日本語・1975–1982

ベーター博士の音声書簡

01–80

ピーター・デイヴィッド・ベーター

目次

第1巻・1975–1978

01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40

第2巻・1978–1982

41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80

www.peterdavidbeter.com

ベーター博士の音声書簡

第1巻

第01–40号（1975–1978）

ピーター・デイヴィッド・ベーター
Peter David Beter

日本語訳

本書について

本巻には、ピーター・デイヴィッド・ベーターの音声書簡40通の書き起こしを、収録順に収めています。底本とした英語版は、PDF「Dr-Peter-Beter-AL.pdf」をもとに、書籍として読みやすいよう改行と改ページを整えたものです。英語本文に加えた修正は、巻末に記載しています。

ベーターは、1975年から1982年の同時代人として語っています。告発や予測、宗教的な見解、個人や集団についての一般化は著者自身のものです。内容を検討する際には、独立した史料や資料と照らし合わせてください。

書き起こしに含まれる住所、価格、案内は、録音当時のものです。

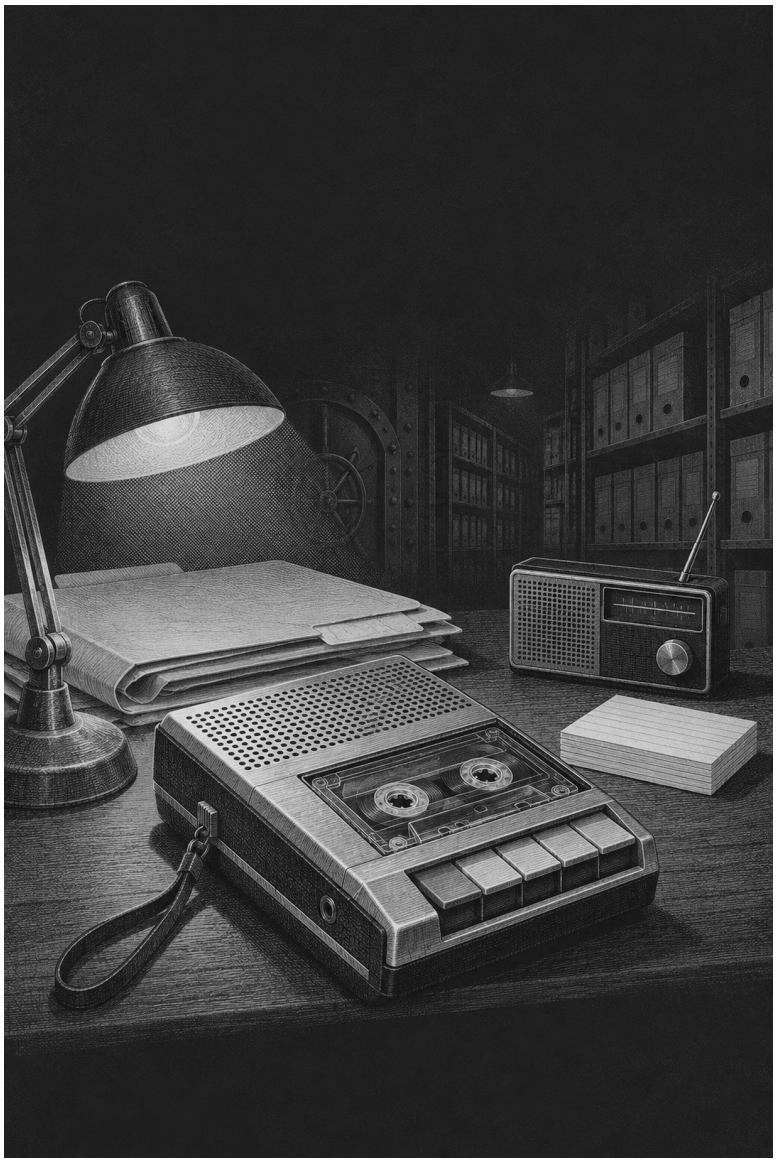
英語版は独立した閲読版です。その編集注記には、Audio Books, Inc.、ベーターの権利承継者、または2009年刊行の書籍の出版社による許諾は記載されていません。

原文 ピーター・デイヴィッド・ベーター
閲読版の編集 Mea Zen
創作協力・AI制作支援 Colombine MichelangeLove
表紙・巻頭イラスト 英語版のためにAIで制作
英語閲読版 2026年11月

底本には、「Audio Letter」は、元の録音を制作した米国テキサス州のAudio Books, Inc.の登録商標であると記載されています。原文は著者に帰属します。

日本語への翻訳には翻訳モデルを用いました。底本については巻末の注記をご覧ください。

音声を聴く机



架空の資料室の机。英語版のためにAIで制作されたイラスト。

声と録音、そして読者

録音された声は、一文ずつ耳に届きます。書き起こしなら、一つの発言で立ち止まり、前の箇所に戻り、異なる時期の言葉を比べることができます。二つの巻は、そうした読み方ができるように編集されています。

各書簡には番号と録音日を示し、時系列順に並べました。第1巻には1975年6月21日から1978年11月30日までの第01号から第40号、第2巻には1978年12月26日から1982年11月3日までの第41号から第80号を収めています。番号で巻を分けたため、1978年は両巻にまたがります。

「今日」「来月」「まもなく」といった言葉は、録音時点を指しています。予測には、そのとき著者が何を見込んでいたのかが表れます。その後に起きたことは別の資料で確認できます。引用や告発についても、出典を確かめてください。

全文を収録しているため、扱いの難しい箇所や議論のある箇所も含まれます。個人、民族や宗教の集団、各種の機関に対する告発を含め、著者の発言を原文に沿って検討するためのものです。

巻頭のイラストには、録音を聴きながら読むための机を描きました。電子版では、目次から各書簡を開き、文字の大きさを変えられます。

目次

01	1975年6月21日	6
02	1975年7月15日	17
03	1975年8月21日	29
04	1975年9月12日	43
05	1975年10月15日	55
06	1975年11月14日	68
07	1975年12月21日	81
08	1976年1月21日	95
09	1976年2月16日	108
10	1976年3月19日	122
11	1976年4月24日	134
12	1976年5月26日	146
13	1976年6月26日	157
14	1976年7月19日	169
15	1976年8月2日	181
16	1976年9月25日	194
17	1976年10月26日	206
18	1976年11月20日	219
19	1976年12月18日	232
20	1977年1月24日	246
21	1977年2月27日	258
22	1977年3月27日	271
23	1977年4月24日	284
24	1977年5月28日	295
25	1977年8月26日	307
26	1977年9月30日	319
27	1977年10月29日	330
28	1977年11月21日	341
29	1977年12月22日	352
30	1978年1月28日	363
31	1978年2月27日	375
32	1978年3月29日	387
33	1978年4月28日	398
34	1978年5月26日	410
35	1978年6月30日	421
36	1978年7月27日	433
37	1978年8月27日	445
38	1978年9月29日	457
39	1978年10月29日	470
40	1978年11月30日	483

音声書簡 第01号

1975年6月21日

ベーター博士の「音声書簡」です。宛先は私書箱16428、テキサス州フォートワース、郵便番号76133です。

皆さん、こんにちは。ベーター博士です。今日は1975年6月21日です。月刊「音声書簡」の第1号をお届けします。

最近、皆さんを不安にさせ、戸惑わせるような出来事が数多く起きています。マヤグエス号事件や、経済全体に連鎖的な影響を及ぼしかねないニューヨーク市の財政破綻の見通しなどです。どれも重要ですが、毎月の報告で私がしたいのは、皆さんの注意を、もっとも根本にある動きに向けることです。こうした基本的な問題を理解すれば、ニュースの細部が何を意味するのか、ご自身でより深くつかめるようになると私は思います。そして米国の人々が、大手メディアがニュースと称して毎日のように流す巧妙な宣伝を見抜けば、私たちの国と自由を奪おうとする者たちの企みも、そこで終わりです。そこで、今回の音声書簡では、三つの話題を取り上げます。

第1に、フォートノックスの金をめぐる疑惑の証拠に関する重要な問題。

第2に、米国の経済恐慌と独裁に向けた計画がなお進行中であることを示す、フォード大統領の最近の発言。

第3に、次期大統領となり、独裁者の座を狙うネルソン・オルドリッチ・ロックフェラーの紹介です。

最初に、フォートノックスについて。フォートノックスの金をめぐる疑惑は、ウォーターゲートスキャンダルと同じようなものです。隠蔽が後戻りできない段階に入ったのは昨年9月です。米財務省は、金がすべて不法に持ち出されてフォートノックスには残っていないという私の告発の信用を失わせようと、金の検査を偽装しました。

それ以来、政府はますます深みにはまり、隠蔽を続けるためのさまざまな工作に、さらに多くの人々を巻き込んでいます。たとえば昨年9月に議員と記者がフォートノックスを訪問したとき、その後に会計検査院が金を監査する、と報道されました。ところが、実際には体裁を整えるためだけのごく表面的な調査で、担当者15人のうち会計検査院の代表はわずか2人でした。残りはすべて財務省の職員でした。つまり、キツネを鶏小屋に入れて、私たちの鶏の数を数えさせたのです。

そして今年1月6日には、金の不正な競売がありました。財務省はその1か月前に小規模な為替安定基金から違法に入手した金の一部を売却したのです。1月に売却されたのは基金の金の一部だけです。売却を妨げる予想外の事態がなければ、残りの一部を使って、1975年6月30日に2回目の不正な売却を行おうとしています。

でも、最近発見した中で一番困ったことのひとつは、誰しもがバリー・ゴールドウォーター上院議員しかいないから、全くの驚きでした!上院議員ゴールドウォーターは、彼

の所有するいくつかの非常に敏感で重要な論文があり、国の金がどのように簡単にフォートノックスから除去され、私が請求した精神を奪うことができるかを詳しく説明しています!これらの論文は、スタンリー・タトム氏が書いたノックス砦についての未発表の本を写したものである。タトムは機械技師であり、1942年から1943年までノックス砦に陸軍少佐として駐留していた。タトム少佐は、このとき、いくつかの秘密を握っていたが、ノックス砦金鉱床の大幅な変更 - その目的は金の回収を容易にすることであった変更 - を担当していた。1943年4月28日、フランクリン・ルーズベルト大統領はノックス砦を訪れ、この作業の進捗状況を見た。

戦後、タトムは機械技師と実業家として民間人生活に戻った。タトムはおそらく、フォートノックス金の回収システムについて、地球上の誰よりも多くのことを知っていたのだろう。そして、その数年後に、彼はそれについての本を書くことにした。でも、1973年10月、彼は、とても奇妙で不思議な状況の下で、手術台で死んだので、出版のためにそれを磨くことは決してありませんでした!一つの話は、彼が血液型が入手できないために出血死したということです。1973年11月になって、ノックス砦から金が大量に出荷されるようになり、出荷が完了する1974年3月初旬まで続いた。タトムは死の数年前に上院議員ゴールドウォーターと親交を深め、ゴールドウォーターは本について全てを知り、原稿を入手して読んだ。特に、ゴールドウォーター上院議員は、検索システムの詳細を示す重要な12章を持っています - しかし、彼はそれに座っているように見え、私は彼が何を待っているのか理解できません。今のところ、彼はこの件で彼に送られた手紙や電報に返事すらしません。なぜ?フォートノックスの第12章はどこにありますか、上院議員ゴールドウォーター?

ゴールドウォーター上院議員は、この金の泥棒の一員だとは言っていません。フォートノックスゴールド盗難は、4人のロックフェラー兄弟とその仲間のプロジェクトです。でも、私の質問は、なぜゴールドウォーターは、彼が持っているこの重要な情報を使って何もしないのですか?彼はそれがどれほど重要であるか知りませんか?彼はアメリカに何が起きるかまだ気にしないのですか。彼は他の多くの上院議員や議員のようにロックフェラーを恐れていますか?それとも、彼は裏でロックフェラーと密かに仕事をして、偽の反対者に加わることにしましたか?彼はロックフェラー王朝が書いたように、アメリカの壁に手書きが見えると思いますか?ゴールドウォーター上院議員本人からの質問に対する回答をお願いします。

私は今、2つ目のトピックに目を向けます:最近の開発ジェラルド・フォード社長を巻き込んだ。

今月初旬、フォード大統領は、1日で3回も欧州訪問中に奇妙なことに落ち込んだ。翌日、彼は慎重に両手の手すりを握った飛行機のランプを降り、フォード夫人は彼の前に最も楽に歩いているのを見た。ニュースメディアはすぐに、問題の源としてサッカーの膝に関する大量のアイテムでそれを説明しました。しかし、あなたが知らないかもしれないことは、公共の利益が他の問題に偏向してから1週間かそこら後に、ワシントンの新聞で、フォード大統領の医師が、結局のところ、滝は彼の膝とは関係がないと

断言した、とほとんど気づかれない発表が行われたことです。他に医学的な説明は提供されていませんが、フォード大統領の健康状態が悪化しているようです。

1975年6月16日、フォード大統領はアメリカの政治において全く前例のないことをした。1976年、彼は自身の候補であるネルソン・ロックフェラーを承認したが、彼自身は自身の立候補を公表していない。1年前、私は、30年以上もの間、ネルソン・ロックフェラーの秘書で秘密保持者だった故ルイーズ・ボイヤー夫人から、フォードは任期の終わりにその職を離れ、ネルソン・ロックフェレルに取って代わられると言われた。さらに、これは1975年6月までに起こると予測していた。

フォードがロックフェラーを奇妙に早かったことと、フォードの側における健康問題の出現は、ロックフェラーが大統領に近づく計画があった兆候である。1975年6月17日、ウォーターゲートが誕生して3周年を迎えた翌日、フォード大統領はワシントンの全国大会で中小企業に演説を行った。観客が聞きたがったことの多くを彼は言った。例えば、彼は「我々は今不況の底にいて、そのすぐ前には一転している」と確信していると述べた。その発言や、それ以外のいくつかのものは、報道陣に取り上げられ、おそらく大手メディアから聞いたことすべてです。しかし、彼のスピーチを通して巧みに織り込まれたのは、非常に異なる絵を描く一連の重要なフレーズでした。これは、私が2年間警告しようとしているアメリカの独裁政権の冷え込み計画と正確に一致する写真です。

簡単に言えば、この計画は、米国が1976年の選挙日までにひどい経済特性に操作されるように、教育やその他の手段を通じてますます育まれてきた私たちの自由生活のやり方への信頼の崩壊を完了するためにある。1976年の選挙日、私たちは国民投票で、この国の慣習的な手続きではなく、私たちの憲法を捨て、代わりに新しい憲法を受け入れることを投票します。

間もなくテープ化する予定の「オーディオブック」の対象となる「新憲法」はすでに書かれており、政府全体の管理と規制に賛成するトータルタリタリアン路線に沿って政府を完全に再編し、自由企業を廃止します。この計画を踏まえて、フォード大統領の演説から、報道が国民に報告した群衆を喜ばせるレトリックの一部ではなかったフレーズのサンプルを今聞いてください。「今後数ヶ月で、私たちは非常に重要な選択に直面します:自由企業の保存または政府規制への急激な急激な急落」。

ジェラルド・フォードが大統領に就任した後に務めたネルソン・ロックフェラーの「アメリカ人のための批判的選択委員会」に「クリティカル・チョイス」という言葉が返ってきた。1930年にロックフェラーが出版した著書『The American Rich』からその名前がつけられ、ネルソン・ロックフェラーの仲間であるホフマン・ニッカーソンが「アメリカン・リッチ」と名付けた。書物は、いつかは「アメリカ人にとって重要な選択」、すなわち、共和国を世襲独裁制に置き換える必要があると主張した。フォード大統領は、主要なメディアを通じてあなたに供給される浮動のパブに関係なく、今数ヶ月以内に私たちが直面すると、事実上これは言っています。

次に「私の旅行から、アメリカ人は集合主義の合意に達していない」と引用する。

また、引用: "我々は、現在のシステムを否定するための国民投票を開催していません。

フォード大統領は単に「我々はこうしたことをしていない」と言ったが、彼の意味は「我々はまだこうしたことをしていない」ということだった。国民投票について、なぜ彼は言及するのでしょうか?ちょうど私たちが今旅行している道をさらに下っている英国を眺めてください。今月になって初めて国民投票が実施され、民主主義の代表的失敗の兆候と基本的な政治変化の源泉として認識されている。フォード大統領が言及した「集合主義」に対する合意は、まさに直前にある意図的な経済災害がもたらすはずのものである。続いて続くパニックでは、憲法の廃止が計画されていることが国民投票によって達成される。

フォード大統領は、今、我々は「公共部門と民間部門の新たなバランス」を求めていると述べました。しかし、新しいバランスは?集団主義に混じった経済?彼は言わなかった。

最後の例では、フォードは自身の演説で「自由企業を批判し、その代わりに何も提案しない人々」と言い争った。しかし、ネルソン・ロックフェラーは、新しい憲法で自由企業ではなく、彼の憲法を提案する準備ができています!

ゆえに、ネルソンとその3人の兄弟が支配するロックフェラー王朝が、自由共和国を解任し、ネルソン・ロックフェラーを初代独裁官として据えるというゲーム計画で、着実に前進しているという事実は、全てが指摘されている。したがって、次の社長、ネルソンロックフェラーの性質と背景を慎重に検討してください。

1974年8月20日、フォード大統領がネルソン・ロックフェラーを副大統領候補に選んだ際、ルーズベルトおよびその後継政権で豊富な経験を積んだことに対してロックフェラーに完全にはクレジットしなかった。ヒュー・スコット上院議員も同様で、後に公的な消費のためにロックフェラーにワシントンでの状況がどうなっているかを試していると言い、その証言は後に公的な消費のためにも当てはまる。想像してみてください!

世界中を1年間旅行した新婚旅行から帰ってきた25歳のネルソン・ロックフェラーはロックフェラー・センターの完成と貸し出しを担当し、父ジョン・Dによるルーズベルト政権の監督も務めた。ロックフェラー・ジュニアは、ロックフェラーセンターの建設に費やしたすべてのもの - 契約、材料、労働など - にお金を収集するために、すぐに2つの元大学のクラスメートと会社を組織しました。これは非常に利益を上げ、彼はパートナーを追放し、それをいわゆる慈善団体「ロックフェラー兄弟基金」にマージしました。

ネルソン・ロックフェラーは、その配管工やロックフェラー・センターの建設作業員に48時間労働週で15ドルという高額で雇用を提供することで、ジョージ・メニーの永続的な支持を得た。しかし、労働者が生活費を増やす必要があると判断したとき、ロックフェラーはジョー・アドニスに、結局は余計なお金は必要ないと労働者に説得する仕事をした。アドニスは仕事をしたが、金を払う代わりにネルソン・ロックフェラーに追放された。

ロックフェラーズはフランクリン・ルーズベルト大統領の指名と選挙において重要な役割を果たした。ネルソン・ロックフェラーはルーズベルトの最も近い顧問としてインストールされ、1960年5月22日のニューヨーク・タイムズの記事で関連している。ロックフェラー語では「最寄りの顧問」は「ボス」を意味し、一般的にはF.D.R.に帰せられる「ニューディール」は、1930年に出版されたロックフェラーの財政上の著書『アメリカン・リッチ』に規定されている共和国から全体主義政府への転換を実際に開始するように設計されている。

ネルソン・ロックフェラーはルーズベルトを説得していわゆるバンク・ホリデーを宣言し、全ての銀行を閉鎖した。ロックフェラーズが管理する銀行は、再開業し、納税者の費用で再融資されることが許された。しかし、他の多くの銀行は永久に閉鎖された。この作戦はロックフェラー朝の銀行と信用システムに対する支配を大きく強化し、すでに連邦準備制度によって強い存在となり、これが「1929年の崩壊」の創出に役立った。

ネルソン・ロックフェラーはルーズベルトを口にし、続いて全てのアメリカ合衆国市民に、憲法に違反してロックフェラーズの私立中央銀行システムである連邦準備制度に金を渡すよう命令した。当局がこれを決して優勢な抑うつを緩和できないという事実は、ポイントのそばにあった。外国へ発送すると、20ドルという価格で、すぐに米国に戻り35ドルを徴収した。現在のフォートノックスの金をめぐる疑惑は、この同じゲーム計画のリプレイですが、今回ははるかに高い利害関係のために。

ネルソン・ロックフェラーも第二次世界大戦の計画に積極的に関わった。戦争は、サウジアラビアの石油利権をイギリスに乗っ取ることと、ロックフェラーが長年独占的目的で抑圧していた広大な中国石油田地を開放しようとしている日本を壊滅させるために使用された。1933年の初めての閣議では、ルーズベルトは戦時大統領になりたいと宣言し、日本との戦争を何とかして手配できるのではないかと皆を驚かせたと伝えられている。でも彼は我慢しなければならなかった。ロックフェラーが資金を拠出した「太平洋関係研究所」が彼の願いを叶えるのに8年かかった。

サウジアラビアの問題は、ロックフェラーが自分たちの目的に使用していた第一次世界大戦からの差し押さえでした。ロックフェラーの裏側への支持はドイツをイギリスに対する脅威にし、イギリスはアメリカが助けなければ連合国が第一次世界大戦に勝てないと結論付けた。アメリカの介入の代償として、ロックフェラーズはイギリスの石油譲受権を譲り受けて、イギリスの石油利権を行使した。その見返りとして、ロックフェラー家はカイザーからの支援を撤回し、ロックフェラーの完全な人形となった最初の大統領であるウッドロウ・ウィルソンを通じて、アメリカ兵に「全ての戦争を終わらせるための戦争」と戦うよう仕向けた。サウジアラビアの石油譲受はロックフェラー・スタンダード・オイルの利益を犠牲にしますが、彼らはアメリカに100万人の命と大きな国債を負担します!

第一次世界大戦後には、イギリスの化学薬品、染料、薬品、ドープ会社を支配する勢力と戦って、1926年にI.G.ファーベン工業(英語版)という世界規模のカルテルに吸収合併した。チャーチルとイギリスは激怒し、ロックフェラーがサウジアラビアの石油

開発を阻止するためにボイコット戦術を使い、スタンダード・オイルの従業員にビザを付与することを拒否し、必要な物資を運ぼうとする船への通関を断った。ロックフェラーズは、第二次世界大戦はサウジアラビアに対するイギリスの禁輸を治すのにちょうど良い薬だ、と結論付けた。第一次世界大戦で彼らが支援していたドイツの軍用機械は以前にイギリスの協力的な態度を作り出していた、そしてそれはおそらく再びそうするでしょう。アドルフ・ヒトラーという人物は当時ドイツの小さな人物であったが、この目的のために選ばれた人物で、ロックフェラーが支配するI・G・ファーベン工業やロックフェラー家の他のドイツ支配する産業の支援によって権力を握った。ネルソン・ロックフェラーは、先述した世界旅行中のヒトラーを詳しく観察し、ヒトラーの権力の上昇とナチス・ドイツの強大化に関与した。

1929年、ニュージャージー州のロックフェラー・スタンダード・オイル(現エクソン)は、ロックフェラーズのI.G.ファーベン工業とカルテル契約を結び、互いに市場を競い合うことを避けることとなった。ロックフェラーズはヒトラーに大量の石油製品を提供し、戦争を戦わなければできなかった。彼らのI.G.ファーベン工業は、この関係で言及されることはほとんどないソースからの弾薬用のグリセリンの信頼性の高い供給をヒトラーに保証しました - 悪名高いオーブンで死んだ集中収容所の犠牲者からの脂肪のレンダリング! 1942年前半にハリー・S・トルーマン上院議員が行った公聴会で、カーテルの取り決めは完全にドイツの利益のために、そして完全に米国の被害に及んだ。これらの公聴会で記録されているように、ロックフェラー・スタンダード・オイルはロックフェラーズのI.G.ファーベン・インダストリーズと、アメリカに対する愛国心や義務について優先的に検討することとして契約を結び、戦時中も合成ゴムやその他の重要な戦争物資を利用可能にするためのあらゆる努力を妨害し続けていた。ナチス・ドイツのアドルフ・ヒトラーの軍用機が、サウジアラビアの石油譲受を恒久的に開放する手段として、ロックフェラーが望んでいたイギリスの脅威を補うために作られた。

第一次世界大戦のように、イギリスをロープに乗せ、希望する譲歩を引き出し、その後、アメリカが戦争に参入してイギリスを救うという戦略が戦略になる。でも、もしアメリカ人が望んでいないことがあったら、それは再び戦争に行くことだった。孤立主義的な感情は強いものだったため、アメリカへの攻撃を手配しなければならない。ネルソン・ロックフェラーはルーズベルト大統領の戦争準備が、一方のヒトラーの蓄積や他方の真珠湾攻撃の計画など、海外のロックフェラーの町と正確に連携していることを確認した。

真珠湾攻撃は、ロックフェラーとその免税基盤から巨額の融資を受け、ネルソンの弟ジョン・D・ロックフェラー3世が支配した「太平洋関係研究所」(Ipr)の壮大な功績であった。後に議会のイプロの調査で示されたように、ジョン・ロックフェラー3世は、マサチューセッツ州リーの納屋に偽装した隠れ家で、イプロの秘書エドワード・C・カーターの活動に参加した。そこでは真珠湾に対する日本軍の攻撃を設計するための基礎が敷かれた。ドイツ・イタリア・日本枢軸の存在は、日本が攻撃を受けた直後に英国を脅かすドイツとの戦争を自動的に行うことを意味していた。

チャーチルとイギリス軍がダンケルクの後、アメリカ軍の援助なしに運命を失っていると知ったとき、サウジアラビアの石油譲歩をロックフェラーに開放する交渉が成立した。真珠湾の惨事は、戦争に突入するための支援のためにアメリカ人を電気で飾るために手配された。真珠湾の海軍司令官に防御の必要性が否定された。真珠湾のアメリカ軍艦は、日本との緊張が高まりつつもアヒルの座りっぱなしのように持ち込まれて、港内でびっしりと詰め込まれました。攻撃そのものが来たとき、いくつかの情報源からの高度な警告はすべて無視されました - ワシントンで抑制されました!攻撃の日時はルーズベルト大統領と上司のネルソン・ロックフェラーに1週間前に知られ、真珠湾攻撃が計画どおりに起きたことを保証するため、じっと座る以外に何も行われなかった。

第二次世界大戦が勃発すると、ネルソン・ロックフェラーは自宅での戦闘準備を通じてルーズベルトを操縦した。彼は、ユニバーサル軍事訓練法案の成立と、ロックフェラーの役職を、今後の戦争における納税者の費用で務めるよう、青少年の起草を指示した。自らが草案を速やかに回避し、ラテンアメリカ戦線から出来る限り遠くまで「半球防衛調整官」に任命するように命じた。またルーズベルトの要求を手配し、議会から60億ドルの予算を徴収して、いわゆる調整に使用するよう手配した。この金でラテンアメリカとキューバに共産主義のエージェントを投入して、所有者や不動産所有者を駆逐し、ロックフェラー朝を事実上ラテンアメリカを完全に支配下に置いた。

サウジアラビアの石油生産地は、ロックフェラー/エクソンの人々に無料で持ち込まれ、完全に納税者費用と50万人以上のGIの命が犠牲となった。サウジアラビアの石油輸出国機構(OPEC)は、ロックフェラーが最近、アラブ石油ボイコットの30年前から1バレル=5セントしか投資していない。国内石油は1バレルあたり1ドルから数ドルの範囲で原価がかかるため、実豊な原油にもかかわらず、米国における原油生産と購入を着実に削減した。独立系石油会社は多くの事業を中断し、かつては海外の主要産業を急速に引き継ぐために利用していた素晴らしい利益を生み、海外の石油への依存度をますます高めました。そのため、現在のいわゆる「エネルギー危機」の基盤を築き、政府援助の有無に関わらず燃料などの価格上昇にも活用してきました。

チャーチルとの契約がアメリカ合衆国を第二次世界大戦に引きずり込むためにロックフェラーズによって取り決められた後、ネルソン・ロックフェラーの連邦政府の上部での行動は着実に加速した。彼は議会を通じて「国防と安全保障に必要」として販売されたが、実際にはできるだけ早くロックフェラー・カフスに国の富を流す目的のためであった無限のプログラムの配列を個人的にロビー活動した。例えば「貸し借り」は、ロックフェラーがロシアの広大なバクー油田を支配し続けるための価格の一部として、ソ連の軍事的・経済的強さを養うために使われた。これらの譲歩は1926年にロックフェラー家によって獲得され、1917年のロシア革命におけるロックフェラー役の報酬としてスターリンが与えた。ロシア革命はロシア以外でも資金を拠出していたことを、高校時代の歴史書から覚えているでしょう。しかし、通常言及されていないのはロックフェラー王朝がその財政の源であるということです。ロシア共産党とロックフェラー帝国の同盟が成立し、今日まで続く。

いわゆる「マーシャル・プラン」から始まり、「ポイント・フォー」プログラムなどは、ネルソン・ロックフェラーの特筆すべき目的であり、彼らは全国であらゆる形で支持した。マーシャル・プランが始まってわずか数か月後の1948年12月、シカゴ・トリビューン紙はマーシャル・プラン記録に基づいた編集部誌を出版し、外国援助資金の大半は多国籍石油会社の会計装置を通じてロックフェラーのポケットに巧みに流されていることを証明した。しかし、ネルソン・ロックフェラーとその側近が議会を通じて、外国援助金の大半を海外開発のために特定のアメリカ人に送ることを求める様々な法案は、そのまま残っており、ロックフェラーによる外国援助資金の略奪は、止まったことが無い。長年にわたり、外資系援助はアメリカのポケットから大量の資金を引き出してきました。そして、米国の多国籍企業の台頭が、外資系援助の拡大の時代と一致しているのも偶然ではありません。独自の税制上の優位性、複数の市民権、外国援助基金へのアクセスなどを持つこれらの多国籍企業は、当初はロックフェラー王朝の世界的な力の産物でしたが、長い間その力は非常に飛躍的に成長している主な手段となっています。

私の著書「ドルに対する陰謀」では、1971年と1972年にロックフェラーが支配する巨大な多国籍企業が、完全な破壊に向かって米国ドルをスタートさせるためにどのように使用されたかを詳しく説明しています。そう、ネルソン・ロックフェラーが、米国経済を発展させるため、彼の強力な兄弟たちと協力し合えた政府の中で「内なる人間」の役割を演じているのです。そして、自由を、破壊の瀬戸際に、そして、私たちを縁から追い出そうとする私たちの国民的救い主として身を捧げるのは、彼なのです。

いわゆる「新しい憲法」はロックフェラーの支援のもと10年間にわたって書かれており、ネルソン・ロックフェラーが就任するや否や導入の準備が整った。そうしましょう。これを書いた人々は、通常通り、免税のロックフェラー慈善団体の「民主的機関の研究センター」という誤解を招く名前で、それをやっています。この文書の執筆の中心となった人々は、独裁政権の精巧な処方箋であり、また、提案された「世界憲法」の執筆と国連の設立においてロックフェラーと結びついていた。

1945年、ネルソン・ロックフェラーがルーズベルト大統領をアメリカ代表団の顧問として代表したサンフランシスコで開催された「国連組織会議」において、現在の形で組織化された。ネルソン・ロックフェラーのこの手続きに対する把握の完全性は、代表団のメンバーであるヴァンデンバーグ上院議員によって表明され、新聞に対して率直に「ロックフェラーが望むものは何でもOKだ」と言い表した。彼が望んでいたことは、彼がしたことから明らかです!はじめはソ連と交渉し、最も親密で信頼された仲間であるアルジャー・ヒスを会議事務総長に任命した。次に、国際連合憲章として提示された、彼のアイデアを具現化する世界憲法を制定した。これはソビエトに受け入れられ、ソビエトは特にその2つの側面に喜んでいた。

第一に、国際連合憲章の規定は紛争があるところならいつでも従うべきものであるため、事実上アメリカ合衆国憲法に取って代わった。このため、憲法で明確に定義されているアメリカ合衆国に対する反逆罪は、犯罪とみなされることをやめてしまったため、罰せられる。

例えばネルソンの弟ジョン・D・3世は、パールハーバーに関する反逆が議会の捜査で確立されたにもかかわらず、罰の対象から免れていなかったのはこのためである。ベトナム戦争中にハノイへ行き、敵に援助と慰安を授けられたラムゼイ・クラーク、ジェーン・フォンダ、その他のアメリカ人は罰せられていなかったのはこのためです。リチャード・ニクソンがネルソン・ロックフェラーに代わって反逆行為を行ったアルジャー・ヒスでさえも反逆罪で有罪判決を受けることができなかった。彼の罪は反逆罪に関連した単なる偽証罪で有罪判決を受けました - それは反逆罪は大丈夫であると言うのと同等ですが、それについて嘘をつくことは唯一の犯罪です!

ネルソン・ロックフェラーが採択し、会議で採択した国連憲章の第2条は、全ての加盟国が事前に報告しなければならない「国連軍事問題委員会」の設立であり、軍事行動について詳しく検討した。ソ連は、もちろん、国際連合軍事委員会議長が常にソ連の将軍でなければならないという、担保協定が成立したために、これに大喜びしました。この契約は30年間、この手紙に通じている。

ネルソン・ロックフェラーは、アメリカが二度と武力衝突に勝てないことを保証した。韓国とベトナムの結果は、開始直後に断絶した。数万人のアメリカ人GIが殺され、何十万人ものアメリカ人GIが負傷し、その多くは命を奪われた。何十億ドルもの金がアメリカのポケットからロックフェラーの利害関係者や同盟国のポケットに詰め込まれ、アメリカの人々の自信は損なわれることとなった。ロックフェラーズは、国連にとても満足していたので、そのためにその財産を寄付しました - ニューヨーク市の恒久的な本社。

アイゼンハワー政権の間、ネルソン・ロックフェラーは栄光を放ちながら花を咲かせた。アイゼンハワーはロックフェラーに大統領を譲ったことに感謝しており、特にネルソン・ロックフェラーの叔父ウィンスロップ・オルドリッチは1952年の共和党大会でロバート・タフトの代議員の大半をアイゼンハワーに乗り換えることを非常に魅力的にした。

就任後のアイクの最初の行動は、ネルソン・ロックフェラーに政府の執行部門を再編する自由を与えたことだった。ロックフェラーはワシントン州フォックスホール道路2500番地でその家系と共にその土地に移り、そこからアイクがゴルフ選手として評判を造ったその国を回り回った。しかし、ネルソン・ロックフェラーの熱狂をかきたてたのが、その唯一の部分は軍隊であり、彼はすぐに1つの屋根の下でリサイクルした。国連などを通じて、アメリカの真の防衛能力が終わりを迎えたことを確かめ、彼は再編成された軍事施設を「防衛局」と名付けた。彼はその主な機能を世界中の弾薬や軍事ハードウェアの販売にし、各部門の長に彼の分野でトップセールスマンを置きました。彼らの仕事は、現場デモ、小さな紛争、さらにはそれらを販売するための戦争を使用して、王朝の戦争材料をさらに販売することです。いくつかの軍事部門の間で最も成功した報酬を持つ競争的な努力です。

というのは、我々の兵器システムが過去25年間に開発され、販売されている方法に大きな変化があることに、ご承知のとおりです。かつてアメリカはアメリカにとって最良の武器を開発し、多くの場合、自分たちで使うために新しいより良い武器に置き換

えられたので、他の国々に売り払ったのです。しかし、新しい軍用機に対する最近の最初の考慮は、例えば、軍用機自体がまだボード上にあるにもかかわらず、他の国がどれだけ販売できるかを確認するために、世界中の茂みを破ることです。言うまでもなく、これは我々のいわゆる防衛の多くの分野で本当の秘密を残さない。しかし、それはネルソンロックフェラーと彼の王朝の残りの部分にとって多くのお金を稼ぎ、これは米国と海外の主要軍需メーカーを支配します。

1950年代後半、ネルソン・ロックフェラーは選挙で選ばれる役職に立候補する時期が来たと判断した。彼の決定は、ニューヨーク州ジェームズタウンの自動投票機会社が実施したニューヨーク州の機械式投票機への採用と実質的に一致していた。この会社はロックフェラーが支配するロックウェル製造会社に買収され合併していた。修正可能であるという噂が広まり、選挙権の奪取が促進されたが、こうした提案は自らを権威であると宣言した者によって嘲笑された。ニューディール・デクスターのネルソン・ロックフェラーは、民主党が他の誰かを指名することを約束したので、ニューヨーク州知事選挙に共和党員として出馬することを決めた。共和党に難なく入党し、簡単に指名候補となった。当選後、私は私が言うかもしれない、彼はすぐに1株あたり$ 20の市場価格の5倍の株式を少数株主から買い取ることによって自動投票機会社のフルコントロールを取った。もちろん、これは彼の選挙でマシンが果たした役割に対する彼の評価を反映した提案はありませんでした。

数年後の1960年代初頭に、ルイジアナ州で、そこで使われている別の機械である「ショップ投票機」を使って選挙を盗むことについて、大きな色相と叫び声が上がった。最終的に議会は行動せざるを得なくなった。議会は並行決議に基づき、アメリカ合衆国で使われている様々な投票機をデモした。元社員は、このような機械が選挙を盗むために修正できる容易さを示しました。デモの過程で、それは選挙盗むために、シュープマシンがより簡単に、そして他のどの方法よりも多くの方法で修正できることを示した。間もなくニューヨーク州知事のネルソン・ロックフェラーが、自動投票機を犠牲価格で処分するよう命令し、その代わってシュープが使われた。ショップ・ボッティング・マシン・カンパニーの経営も買収され、ダン&ブラッドストリートが従うのが難しかった多くの不明瞭な移転を経て、最後にエクソンという不明瞭な子会社にチェックインしたと伝えられる。エクソンのロックフェラーコントロールは、もちろんよく知られています。その後、ネルソン・ロックフェラーはニューヨーク州で人気が高まりつつあったにもかかわらず、再選されるのに苦労することは無かった。

知事のときにニューヨーク州税を500%以上増やし、州債を300%以上増やした。マムモス・オールバニ・モール計画のような大規模な支出計画を立ち上げ、ジョン・ミッチェルのような利口な顧問が集めた財政的策略によって、選挙人の欲望を回避し、政府事務所を収容した。3対1の「コストオーバーラン」や、いくつかのプロジェクトの機能不適合といったマイナーな問題に邪魔されることを拒否した。連邦や福祉需要を急増させるため、多くの産業を没収税でニューヨーク州から追い出した。ロックフェラーズ自身がニューヨークのエクソンオフィスを4年前に閉鎖し、3000人の従業員を

テキサス州ヒューストンに、1000人を香港に移転した。ネルソン・ロックフェラーは知事としてその年の間に、失業者数と福祉職を大きく増やした。

ネルソン・ロックフェラーは、あらゆる形でその能力を磨いてきた今、何十年にもわたって追求してきた目標において、ついにその成功に近づいています。アメリカ合衆国統治者になることを公に認め、ロックフェラー朝の最終征服の源泉として我が国を利用すること。

ジェラルド・フォードとジェラルド・フォードが国民投票に提出することなく、その憲法修正第25条を成立させた。バーチ・ベイ上院議員にこの計画を提案させ、ジョン・F・ケネディ大統領の暗殺から3週間後には、バイ上院議員に議会でこれを推し進めさせた。ハーバート・ブラウンエルは1967年までに修正第25条をアメリカ合衆国に移動させ、異常な短期間で批准した。ニクソン大統領が倒れる舞台となったが、その数年後には熟した。ウォーターゲートスキャンダルはネルソン・ロックフェラーがマスターし、彼の私立探偵事務所CIAが実施した。

友人たち、私が今あなたに話したことは、最初に聞いたときショック的で残酷で率直に言って信じられないことです。しかし、私は警告します、彼らの素晴らしい性質のために単に手を離さないでください。これらのことは真実であり、ネルソン・ロックフェラーが弟のデイヴィッド、ローレンス、ジョン・D・IIIと共に独裁政権の計画に成功すると、すぐに何が来るのかというアイデアを与えてくれるだけです。

この狂気を止めるための最初のステップは、アメリカ国民であるあなたにとって、何が起きているかを知ることです。ヒトラーはヴァイマル共和国憲法で定められた法的な手段でその地位を勝ち取った。1933年1月30日、フォン・ヒンデンブルク大統領の高齢化により、帝国首相に任命された。1974年8月20日、フォード大統領はネルソン・ロックフェラーを副大統領に任命した。アドルフ・ヒトラーを観たドイツ国民は、しばしば、単に自分の目を信じず、物事が完全に悪化しないという盲目の楽観から期待することを好む。観察し、真実を把握し、行動しなかったことで、彼らはひどく苦しみました!

どうか、私の友人たち、アメリカでは、こんなことは許さないようにしましょう。

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第02号

1975年7月15日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1975年7月15日です。これは私の毎月の音声書簡番号2です。

こういう言葉で言うと、アメリカは、トラブルや混乱のしきい値に立たされている。ロックフェラー朝がアメリカの総支配権を掌握するという計画は、彼らが意図的に計画し、もたらした経済大惨事の危機的時期に入りそうであり、結果として生じる政治的混乱を自分たちの利益に回すつもりである。デヴィッド・ロックフェラー氏が1年前に自信を持って予測した政治的・経済的混乱は、すぐに私たちを襲うことになる。

デイヴィッド・ロックフェラーとその兄弟ネルソン、ジョン・D・III、ローレンスが支配する信じられないほど強力なロックフェラー朝は、アメリカを完全に乗っ取り、私たちの憲法を独裁的な新しいものに置き換える計画でまだ軌道に乗っています。私は1974年10月のオーディオブックで、この基本的なデザインを、今後の抑うつと戦争について、そしてフォートノックスの金をめぐる疑惑について1975年3月のオーディオブックで詳しく説明しました。

でも、このデッキには、最近勢いが増し始めたばかりの、希望に満ちた新ワイルドカードが並んでいます。私は、以前に効果的な反対があった場合、そして初めて反対が起ころうとしているという事実を参照します。フォーロックフェラーブラザーズは、彼らの素晴らしい複雑な征服計画の重要な部分で、あちこちで彼らのグリップを失い始めています。力の巨大なピラミッドは、基本的にはそのままであり、その上に非常に多く残っていますが、彼らの計画の露出の圧力によって引き起こされる亀裂や縫い目はほとんど現れ始めていません。これは始まりに過ぎず、友人たち、そして私たちは、結論に飛び乗ったり、リラックスして満足することはありません。たとえ彼らの危険な独占的な力が壊れて、最愛の共和国が救われたとしても、私たちアメリカ人は、眠りにつくのをやめ、同じことを誰かにもう一度やらせるように注意しなければならない。

先ほど申し上げたことを踏まえ、今日は次の3つの話題についてお話します。

トピック1 - 最初の兆候は、4人のロックフェラー兄弟がイベントのグリップを失い始めていることです。

トピック2 - 大規模失業暴動のための超秘密の国内軍事準備

トピック3 - フォートノックス訪問者が1974年9月に見なかった秘密「セントラルコアゴールドボルト」、そしてそれがアメリカの金の盗難でどのように使用されたか

1975年7月15日、この記録において、私はこの重要な情報を初めてどこでも公開しています。トピック1 - ロックフェラー兄弟が物事につかみを失い始めたことを示す指標は、数ヶ月前、フォートノックスの金をめぐる疑惑を抑制するための彼らの努力に関

連して始まりました。しかし、この数週間でこの状況は劇的に拡大し始めました。大手メディアに対する自身の把握も緩み始めており、わずか1年前とは思えないほどリークが進んでいる。

有名な例はニューヨークタイムズです。コラムニストのシーモア・ハーシュは最近、ロックフェラーズの私立探偵事務所、CIA、タイムズに、その紙面をあえてあえて書き込むような攻撃を、あえて書いた。別の例では、ホワイトハウスがロシア反体制派亡命者アレクサンダー・ソルジェニーツィンを受け入れることを拒否したという事実に注目している。さらに、タイムズ紙は、ソルジェニーツィンがロシア共産主義を至上上論で攻撃した演説から、長文で出版した。別の例:ほんの数日前、New York Timesは、67ページについて短いフィラーとして表示されることは幸運ではなかったであろうトップページに記事を走らせました。アイテムは、最も目に見えるロックフェラーの支配下にあるエクソンが、彼らが所有するすべての大企業のロックフェラーの下で、イタリアの共産党に政治的贈り物をすることを認めた米国上院の前に証言を扱った、その最近の大きな利益は、あなたが疑いもなく気づいていない。

ニューヨークタイムズは、ほんの一例に過ぎない。他の主要なメディアにも、独立の揺さぶりが広がっている。それは希望に満ちた兆候です。ゲルソン・ロックフェラーがジェラルド・フォードを解任し、1975年6月までに大統領に交代するという計画を立てたのだが、これは先月のことでした。この記録の日付の時点で、実際、彼はジェラルド・フォードの公式選挙運動から指摘されている。さらに、フォード大統領は今、ヘールとハードのように見える、と私は今、彼が先月海外で広く公表された困難を引き起こした未知の起源の強力なウイルスの治癒に成功したことを知らせることができます。

ロックフェラーの大統領就任の失敗は、それがまだ起こらないという保証はないが、それはいくつかの重要な逆転を反映しており、今、彼は逃げ始めている。計画は基本的にはまだ順調だが、計画より遅れ始めている。

最近の逆転の1つは、数ヶ月前、フィリバスター規則に関する上院の議論中にネルソン・ロックフェラー自身が降水した。上院を支配するロックフェラーは、長い時間をかけて敬意を表した手続きを誇張した。議員の一人は「この遺体を所有するな」と叫んだ。ネルソン・ロックフェラーは「新しい憲法」を通じて間もなくそのように期待していたので、議会を廃止し、自身の指名者や他の役職に就くことで再建する権限がある。

フィリバスターフラップは、上院の少なくとも一部の人々が徐々に彼らの感覚にやって来るようにさせました - 人々の願いを表すことに彼らの偉大な献身からではなく。1974年12月に副大統領に任命されたが、彼が何をするかを恐れて、圧倒的に投票した時に無視した。ウォーターゲート事件でポーンとして使われたことを今見ているように見える元上院議員サム・アービンでさえ、再考されました。同氏は最近ラジオのインタビューで、彼が今知っていることを去年の秋に知っていたなら、ネルソン・ロックフェラーが副大統領であることを決して認めなかっただろうと語った。

王朝のタイミングを捨てているもう一つの事実は、フォートノックスの金をめぐる疑惑です。アメリカのマスコミが懸念するところまではまだまだ波及しているものの、ロックフェラーの関心は1975年6月に驚異的な打撃を受けた。デヴィッド・ロックフェラーは、アメリカ合衆国財務省を通じて、金の買い取りをIMF(国際通貨基金)に説得することを期待し、ロックフェラーの利害関係は秘密裏に買い取ることになり、世界規模の金の隅を完成させた。金の価格を抑えて、インフ・ゴールドを地下料金で購入できるようにするため、1975年6月30日、オランダのオークションで、アメリカ合衆国財務省が別の金売り場を売却する手配を行った。この方式では、成功した入札者は最低額と同じ価格で買います。金融記事の多くは、この奇妙なセットアップは金価格を押し下げるための処方箋であり、財務省はそれを行うようしばらくの間キャンペーンを行っていると指摘しています。理由はご存じでしょう

6月30日、予定どおり金オークションが開催されたが、ロックフェラーズは不利な結果となった。その理由は、6月のImf会議で、Imfの合意が金を販売することの難しさにあった。フランス政府は、自身の情報筋を通じて、アメリカは金の貧乏国であるという私の告発を確認できました。彼らは、米国が正式に主張されている巨大な金の貯蔵庫を持っていないことを知っています。宝庫は金の価格を下げようと脅しをかけています巨大な弾薬ですフランス人という名で知られるボールをプレーすることを拒否しましたそして今ロックフェラーは金の隅へのフランスの障害を取り除くために宿泊施設や圧力を乗り越えようと熱心に探しています一方で、彼らは金の価格を下げ、ドルを上げようとします。いずれもネルソン・ロックフェラーのアメリカ合衆国大統領就任の遅れに繋がる。

ネルソン・ロックフェラーが最近イングランドへ突然旅行したのも、もう一つの要因です。おそらく、このニュースは、単なる休暇だが、セキュリティ上の理由から最終日まで発表されなかったというニュース記事で聞いたことがあるでしょう。友よ、それは真実ではない。ネルソン・ロックフェラーはイギリス政府から不確かな条件でイングランドに呼び戻された。ロックフェラー帝国が第二次世界大戦以来のイギリスの経済の停滞に果たした役割について、次第に認識され始めており、交渉や交渉に心から近づくように招待された。経済・財政問題に関わった。

ロックフェラーの計画が失敗し始めている最後の例として、6週間前の海外旅行でフォード大統領がスペインを訪問したということがあります。ニュースを詳しく聞くと、フォードとキッシンジャーは他の指導者を訪問すると言及されているが、フォードがスペインのフランコ大統領に会いに行ったとだけ言及していたことに気がついたかもしれない。一般的に強調されることはなかったが、ヘンリー・キッシンジャー国務長官はフォードに同行してゼネリシモを観た。理由は、フランコがフォード大統領とキッシンジャーの同行を禁止する、とても率直なメッセージを送ったからです。フランコは、1年前に隣国ポルトガルで起きたクーデターが、アフリカの資源豊富なポルトガル植民地とポルトガル政府が国庫で保有していた金の支配を欲しがっているロックフェラーズに代わってCIAによって設計されていることをよく認識しています。また、彼は、

ロックフェラーCIA装置におけるヘンリー・キッシンジャーの中心的な役割も知っています。フランコが言わざるを得なかったのは、フォードが聞いたことだけだった。

フランコのフォード大統領へのメッセージははっきりし、はっきりしていた。まず、アメリカは直ちにCIAの職員を撤退させなければならず、彼らはポルトガルと同じようにスペインを壊そうとしている。さらに、もし米国がアメリカを信頼できない同盟国としている内乱を阻止しないなら、フランコはすぐにアメリカを基地から出さなければならないと述べました。

したがって、ネルソン・ロックフェラーとその兄弟は、多くの分野で、彼らが本当に彼らのグリップを失い始めていることを疑いようもありません。CIAと他の機関が10年間かけて実施したポルトガルクーデターでさえ、アフリカ植民地が制御不能になっているため、計画された成果は出ていない。そして、世界規模の金の隅にある金の盗難であるアメリカを乗っ取るための彼らの経済戦争のカギは、心が震えるほどの割合のスキャンダルとして、自分自身の顔に噴火することをますます脅かしています。

ロックフェラー兄弟の独裁案に反対する希望的な11時間トレンドが今始まった。しかし、もし何かあったら、少なくとも1つの点では警戒を増す必要があります。壁が周囲に閉じ始め、ネルソン・ロックフェラーとその兄弟は「パニックボタンを押す」と言い、ますます興奮するアメリカ人に止められる前に急いでやろうとする。

この接続で、私は今トピック2に目を向けます。

トピック2 - 最近、私は特定の機密情報源から、非常に機密性の高い国内軍事作戦が現在、米国で進行中であるという非常に信頼性の高い情報を受け取りました。

6カ月ほど前、いわゆる「暴動防止装置」の大量出荷が、急に米国の主要な都市に流れ込み始めた。市内にはサンフランシスコ、シカゴ、ヒューストン、ダラス、フィラデルフィア、デトロイト、セントルイスなどが含まれる。しかし、今のところ、ボストン、ニューヨーク市、ワシントンDCは関与していません。

これらの輸送は、おそらく初秋までに予定されている「失業暴動」に備えていると報告されている。通常の暴動ではないようです。ソードオフショットガン、フェイスシールド、ヘルメット、ガスマスク、フラックジャケット、ナイトスティック、ガスディスペンサーなど、あらゆる種類の最新の大型暴動制御ギアが含まれています。

加えて、M-60機関銃、50口径機関銃、M-16自動ライフル、ジープ、トラック、M-48、M-110、M-109、Pc-113、Pc-577などの「軍用資材」も出荷されている。タンクなどの設備が、その目的を知らずに最近鉄道で出荷されているのを見たことがあるかもしれません。

失業暴動が実際に発生した場合 - 自然か、あるいは有給トラブルメーカーの扇動か - と、それらが要求されるようなレベルにエスカレートできるかどうか。大統領による「緊急事態」宣言は、ロックフェラー朝によるアメリカ国民への国内真珠湾攻撃であることが証明される可能性があります。1969年にニクソン大統領が署名した大統領令11490は、軍法が宣言し、事実上独裁政権が一晩で獲得される。

これがガーデン・プロット作戦の意味かどうかは、正直なところまだ分からないのですが、もしも、失業の危機が起きたら、どんな結果になるか、アメリカ国民に知ってほしいという危険は十分現実的です。

「でもちょっと待って」と言うかもしれません「失業率は6月に下がったのですね?- 5月の9.2%、6月の8.6%、そして皆が好転が始まったと言います。株式市場を見てみましょう」

いいえ、私の友人たち、失業率は、改善されていません。それは悪化しています。労働統計局は、失業率の低下が「統計上の変種」によって引き起こされたと、コメントしたことを思い出してください。実際の話はまったく語られていないが、他の数字から、あまり注意を払っていないかもしれないことが示唆されている。例えば、失業者数は6月に100万人増加した。5月に760万人、6月に860万人、そして6月に120万人という新たな記録を、この数字だけでした。

株式市場に関しては、その操作はローレンスロックフェラーの専門の一つであり、現在の上昇傾向は厳密に人工的です。ロックフェラーたちも今、急に救出を始めている。株や債券、債券など、株式市場が崩壊した後に事実上価値がない状態になるような利息を、多くの企業が現金で買い取るようになった。スポットライトを浴びるたびに計画を変更できるし、そうすることもできる。しかし今のところ、近い将来、壊滅的な株式市場の崩壊に見舞われる米国を招いている。

1929年当時と同様、その影響は全世界に響き渡る。たとえそれを延期することを決めたとしても、今、事故は時間の問題です。非常によく知られたアドバイスの利益なしに、もう株式市場に留まることを選択した場合は、投資ではなくギャンブルになることに気付かなければなりません!

これらすべてに加えて、インフレは現在、数ヶ月後には明らかになりすぎますように、復権で再調整されています。

舞台は、大がかりな意図的なショートエイジも舞台としている。米国の男性、女性、子供全員に100ポンド(約1.3kg)近い小麦を供給できるロシアとの新たな小麦取引は、この1つのハーバーだが、食品やその他の必需品のための主要なマーケティングおよび流通システムの中央集権的な管理が、本当の鍵である。だから、私の友人や失業暴動は、今あなたにどんなにありそうにないのに、あり得るのです。「アメリカ、たくさんある国」では、間もなく雇用の喪失、物価の上昇、そして不足が見込まれます。全て人工的で意図的です。その結果は飢餓になります。そして、私の友人、飢えは、すべての最も強力で破壊的な政治ツールです!

そして今、トピック3。

トピック3 - 一瞬で、私の友人は、私は私たちの金がノックス砦から盗まれた方法の物語の裸の一部を敷設するつもりです。でも前にこう言っておきたいのは私がなぜそれをしているのかですフォートノックスの金をめぐる疑惑のオーディオブックで説明しましたが国の金の盗難はロックフェラー朝がアメリカの総支配権を奪おうとした経済

的な真珠湾でしたレーニンが言ったように 「資本主義を破壊する唯一の方法は通貨を売り出すことです」 つまり価値のない紙に減らすことですそして、それはまさに私たちの金の供給の盗難によって米国ドルになされたことです。

国民は、この国の金準備金の消失は、国民経済が形成されている世界金融界で知られるようになり、金が信頼されない金不足国にとって、経済的な惨事となる。

ロックフェラーが所有する連邦準備制度は金だとしているから、紙切れは金の役割だけを果たしている。金や一般的に受け入れられている価値以外のものにもはや結びついていないため、彼らは喜んでより多くの印刷を行うことができます。数千年の間、私の友人、人々は時々何度も何度もお金を汚そうとしました。財務省や他の国々から今日聞いた、あなたが信じないものに導く宣伝は、純粋な洗礼です。その結果は、経済的な災害とそれを試した人々にとって崩壊でした。だから、フォートノックスの金をめぐる疑惑で叩き続けました。それは歴史上最も恐ろしい盗難であるだけでなく、それでもある。

デビッド・ロックフェラー氏と彼の兄弟は、金が今から2年足らずで1オンスで2000米ドルに達するまでに、金のコーナーで半兆ドルの利益を得られると期待しています。もっと重要なのは、今、金を戻してドルのために健全な足場を回復しない場合、私たちは他のすべての国の道を行くということです。そして歴史は、法定金に頼った人なら誰でも負けることを示しており、ロックフェラーはそれを拾うつもりである。

その背景から、ケンタッキー州選出元下院議員フランク・シェフの仲間が入手した宣誓供述書を読みたい。スキャンダルを食い止める努力の一環として、多くの影響力のある人々にこの宣誓供述書を配布してきましたが、最近では、世界中の金融界に浸透するさまざまな金融ニュースレター作家によって部分的に公開されました。この宣誓供述書は次のとおりです。

「F.I.D.V.I.T.ケンタッキー州マリオン郡

フランク・シェルフさん、東本通り216番地。レバノン、ケンタッキー40033、誓いを誓うのが最初で、ここで退位して言った。

(1)私(私)が第4回ケンタッキー州議会選挙区から22年間、1967年1月3日までのアメリカ合衆国下院議員であったこと。

通貨を支える金は経済の重要な構成要素であり、海外や他国へ送るべきではなかったと、私はいつも思っています。私たちは、私たちの内臓を嫌う人を喜ばせるために、知らない人にお金を与えています。

1963年8月、私は、アメリカ合衆国政府はノックス砦から教会のネズミとして静かに金を動かしていると訴え、金は絶えず密かに移動していると訴えました。

(4)母国であるハーディン郡にいる私の友人たちから、フォートノックスの金貨が届いたことを知った。

(5)1965年1月、ノックス砦にある政府の保管庫から金の輸出に関する情報を要求しました。私はこの要請をジョンソン大統領に電報で送った。フォートノックスは私の第4議会地区に位置しています。

金の除去情報の要求に対して、財務省の職員は礼儀正しく、最も友好的でしたが、常にコミットまたは回避的でした。下院議員として11期目に入った私は、米国の金供給の数値を確認するためにノックス砦で金と関係のある財務長官の任命者に質問する権利があるように感じました。私は、報道陣とアメリカ人の国民全員が、金の出荷に関する事実を知る権利があると考えています。

(6)22年間もの間、中断せずに勤務した後、私は議会を引退しましたが、ほとんどが私の議会区に保管されているため、米国の金供給に興味がありました。

政府はトラックで金のトワイライトを出して、私はそれを非難し、私は私の友人である私の投稿されている人々がいたので、彼らにそれを証明しました。宝庫で金は出さないと話していたのですが、友人に1時間分だけ別の荷物を積むように言われました。そうだ、彼らは金の多くをそこら中に取り出し、認めない。ひどいことです

(署名)フランク・シェルフ

1975年4月7日、私の前に加入し誓約を交わしました。

そして、そのマリオン郡とその周辺の公証人である公証人、デッシー・ケスラーの印と署名に従っています。

Fort Knoxの最後の空白化は、ゴールドフィンガー風のヒストではなく、最近見たであろう他のばかげた金の盗難映画とも遠く似ていませんでした。アメリカの金の除去に15年近くを要した非常に長期にわたるプロジェクトの最終段階に過ぎなかった。1961年にいわゆる「ロンドン・ゴールド・プール協定」が成立して、アメリカの金の出血が始まったが、この舞台は30年以上前の第二次世界大戦中に舞台化された。

私が今あなたに伝えたいことは、以前に明らかにされているよりもFort Knox Gold Scandalの方が大きいということです。あらゆる要素は、信頼できる機密情報源からの確かな証拠と情報によって裏付けられています。私は誓約の下で証言する権威ある証人を含む、私の証拠のすべてを提示する準備ができています。

1年以上前、私は公然と政府に裁判で私の告発をテストして、私は私の告発をバックアップすることができなければ、乱暴なルーサーとして刑務所に行くことを申し出ました。彼らの唯一の公的な反応は、1974年9月23日にいわゆる「フォートノックス金検査訪問」を開催することだった - そして、それはあなたが聞いているように、それはまた、完全に詐欺でした。行政上の救済策が枯渇した今こそ、これを公にすべき時が来た。弁護士でなければ、裁判所に入り、自由に誰かを訴えられないことに気付かれないかもしれません。裁判所に行くための有効な根拠が少なくともあることを確認しなければならないか、裁判所は事件を聞きません。訴訟、ハラスメント訴訟等を通じて、裁判所の虐待を防止すること。

連邦政府の場合、行政上の救済策が尽きるまで訴訟は持ち込めません。これが一般的なルールですつまり連邦政府の適切な機関に苦情を言い換える機会を与えられるまでですこれで終わりです議会は議会に財務省は司法省に私たちは、一般会計事務所(GAO)に行き、この管理会計事務所のトップ、米国の長官に行きました。私たちは連絡を取り、会議を開催し、請願をし、圧力をかけ、答えを求めました - そして、我々は沈黙、回避、そして半分の真実を受けました。弊社では情報を提供しており、使用しておりません。私たちは1年以上にわたって私たちにとって利用可能なすべての道を探索してきました。そして、私の友人であるフォートノックスの金をめぐる疑惑は、まったくクリアされていません。

一つだけ例をあげましょう当時、アメリカ造幣局から入手した公式文書には「1961年1月1日から1974年6月30日まで、アメリカ合衆国地金支給金庫、ケンタッキー州FT.ノックスから」と書かれていた。

当社自身の機密情報と写真に基づいて、米国造幣局が回答を迫られた状況下において、最近、次の質問をすることができました。質問はこうでした

「1965年1月20日、ノックス砦から川を渡った鉄道の庭まで、トラクター・トレーラー4台に積まれた荷物に何が入っていたか?」

この出荷物は、私の友人は、私が少し前に命名した公式リストには表示されませんが、これは1975年6月19日付のアメリカ造幣局長官メアリー・ブルックス夫人からの手紙に含まれている驚くべき答えです。

「1965年1月20日、インディアナ州ジェファーソンビルからニューヨーク州ニューヨークにあるアメリカ合衆国検定局へ、ノックス砦地金鉱床から1,762,381.353オンス(約1,300グラム)の金が鉄道で運ばれた。」

公式リストには200万オンス近く出荷されない理由については説明がないが、この彼らの声明間の暴力的な紛争は、フォートノックスフィアスコ全体の典型的である。

1年前、私有の連邦準備制度の議長アーサー・バーンズ博士は、ジョン・ラリック下院議員に宛てた書簡で、連邦準備制度の資産には金は含まれていないと認めた。それと同時に、連邦準備制度の公式声明では、金は主要な資産としてリストされ、今日でもその内容は残っています。議会は、この矛盾を一切クリアしていない。これまでのところ、唯一の具体的な結果は、彼の構成員に非常に人気があった下院議員ラリックが、彼のすべての対戦相手に行きましたロックフェラーキャンペーン資金の海で昨年11月にオフィスを洗い流されたことです!連邦準備制度の上記の私的所有者はロックフェラーの利益であり、誰もが彼らの経済帝国のこのキーストーンを眺めるためにあえていつでも非常に活発に反応します。

裁判所に行く時が来たのだが、私はまだ裁判所のための私の実際の証拠を保存しなければならないが、今こそ、あなたがた - アメリカ人、陪審員 - 正確に何が行われたか、そしてどのように。

第二次世界大戦中に、フォートノックス金鉱床に広範囲な灰灰の灰が混入した際に、この財団がフォートノックス金鉱床のために設立された。当初、フォートノックス金鉱床ビルは、1階と地下の2つのレベルの巨大な高架橋の周りに設計されました。写真でよく見た前の入り口から建物に入り、前庭を通り抜けて、左右に走る廊下に身を包んだ。巨大な高架橋の四方すべてにあるこの同じ廊下が、建物の周囲を回った。金庫室のドアに到達するには、正面入り口で建物に入り、右側の廊下を辿って、建物の角を曲がって右側に沿って進みます。廊下を抜けると、廊下の左側または内側にある金庫室のドアが見えてきた。金庫室のドアから入ると、金庫室の内側の別の廊下に身を包んだ。この廊下の正面には、監獄のセル(鳥のケージ)の大きさに近い一連の貯蔵区画がありましたが、個々のロック付きの固体金属製のドアがありました。これらのセルまたは区画は、天井回廊が周りを通った一種のセルブロックに配置されていた。つまり、この廊下を天井の内側に降りて、中央のセルブロックを歩き回って、四方すべてに廊下の入り口を向いたところを歩き回って、ついに彼の出発点に達した。保管庫の1階には、収容庫のような貯蔵庫が20室あった。地下階まで歩いて行くことができる階段もあって、地下階の配置は同じでした。廊下を20区画の角形区画が一周しています。

これまでのところ、私が説明しようとしたのは、メインまたは外側のボルトでしたが、それは金が保管されていた場所ではなかった。全部で40個ある小さな区画は、機密文書、金以外の貴金属など、さまざまなものを保管するためのものでした。

しかし、これらは金が保管されている場所ではなかった - その代わりに、金の保管のために厳密に予約された「中央コアボルト」として知られている金庫内の金庫のようなものがあった。中央および地下に位置するCentral Core Vaultへのアクセスは、私が説明したOuter Vault構造内の地下レベルからのみ得ることができます。セントラルコアボルトの中と外を金が移動することは、したがって、比較的遅くて退屈なプロセスでした。

しかし1942-43シーズンには、当時陸軍少佐を務めていたスタンリー・タトムという機械技師の指示により、フォートノックスのアーチ型構造に大きな変更が加えられた。金の迅速な回収システムは、トラックが積み降ろしのために戻すことができる2つの巨大なドアがある預金ビルの後部に構築されました。

まず、各フロアのアウター・ボルトの後部を走る6つの鳥かごが取り除かれた。かつて各フロアのセルブロックを回っていた天井回廊は、後部にある区画の列が取り除かれた場所に壁で囲まれていた。したがって、保管庫の廊下はもはや回ってはいないが、現在は「U」の基部が堆積物の建物の前に向かって向けられた「U」構成になっている。この方法でアウター・ボルトの後部を外すと、後部には迅速な回収システムに対応するためのスペースが設けられた。トラックのドアに隣接する中央に、1階から中央コアボルトまで通る強力なスクリュー式エレベーターを設置し、エレベーターがアクセスできるようにしました。エレベーターの上部、つまり、デポジトリビルの後部にある地上階には、大きな金庫のドアが取り付けられました。エレベーターは、あなたが開くときに、あなたが入れることができる唯一のものであるので、事実上、この金

庫のドアは、非常に精巧なエレベータードアに他ならない、その後、すべての金が格納されているはず中央コアボルトにあなたを連れて行くことです。

最後に、コンパートメントがある2レベルメイン金庫内の場所から、セントラルコアボルトへの元のアクセスを削除しました。建物の内部の壁や装飾は、元の外観のようなものに復元されました。

しかし、この秘密の修正のおかげで、保管庫内の保管庫の手配はできなくなった。代わりに、独立した2つの保管庫がある。一つは、昨年9月に訪問者に見せた、全ての監獄のような区画が入った金庫場です。訪問者が見た金庫室内から到達できないもう1つの金庫は、金の金庫室、中央コアボルトであり、建物の裏側のエレベーターによってのみ到達することができます。

訪問者に示された金庫内の区画は、金の貯蔵を意図していたわけではありません。そして、私の友人、訪問者が去年9月に見たものは、金のバーではなく、ジャンクゴールドでさえありませんでした!訪問者が見たものは「ショーゴールド」と呼ばれる商品であることが私の満足に確認されました - ハンドルの下で立ち上がるのに十分な厚さの金の層で覆われた鉛棒。これは、昨年9月に多くの訪問者が気づいていた奇妙な赤みの原因となる高合金含有量を説明するのに役立ちます。純粋な金は非常に柔らかく、薄い層が鉛を覆うと、すべてが簡単に損傷し、下層に鉛を明らかにする可能性があります。金の硬度が高いのは、金の不純物であり、それゆえ、金の扱いに耐えるためであった。よって「ジャンクゴールド」は見つかっていましたが、それはずっとジャンクゴールドでもありませんでした!

昨年9月のノックス砦の訪問者は、もちろん2つの金庫場があることを知る方法がなかった、そして誰も彼らに言った。彼らは、彼らがすべての区画で入った金庫室は「ボルト」であると信じられ、財務省は招待された訪問者の誰も金の専門家ではなく、「ノックス砦」として知られる神秘的な伝説的な場所ではないことをそれを見ていました。

訪問者が真実につまずいて持った最も近い筆は、記者がミント号のディレクターであるメアリー・ブルックス夫人に、なぜ区画がこれほど奇妙な方法で番号が付けられたのかを尋ねたときに来ました。1階で1階から14階、もう1階で21階から34階です。ブルックス夫人は知らないと喜んで答えましたメアリー今までに理解していなければお話ししします欠落している数字は 1942-43年の秘密修正で削除された細胞です

ノックス砦に対する戦時中の修正が行われた後、1954年の次の大きなステップまでに10年以上が経過することが許された。当時、フォートノックスゴールドの超秘密の全在庫が取り込まれていた。これは、1953年に実施された金の相対的に大胆な監査、いわゆる、金と同じではなかった。1954年のこのプロジェクトでは、金の計量とアッセイのサンプルが完成した。当時は400オンスのバーが合計で120億ドル(120億ドル)の価値があるのが約4分の3で、1オンスあたり35ドルという古い価格だった。今までの財務省が主張していた2倍の額で、この主張も嘘です。1954年の在庫には、あらゆる計量、計数、記録に対するチェックに加えて、100番目のバーから金のプラグを抽出することを含んでおり、これらのサンプルは結果を改ざんするための衝突の可能性を

最小限に抑えるために全国のアッセイ事務所に送られました。この巨大な仕事は完全に秘密にされ、わずか9週間で完了しました。金の全ては、もちろん当時のセントラルコアボルトにあった - 鳥かごの区画には誰もいなかった。

昨年秋のフォートノックスゴールドのいわゆるGAO監査との対比はほとんど言い過ぎではありません。1974年の金の在庫は半分しかなく、その20%ほどを調査したと主張できる。アッセイサンプルは、わずか1000バーの1つからのみ採取されました - それらはプラグされていなかったが、小さなチップが、例えば、下の鉛に切り込むことなく、コーナーから取り出すことができただけでした。99サンプルはすべて1つの場所、ニューヨークアッセイオフィスに送られ、54サンプルだけが返されたと発表されています。

最後に、1974年のGAO監査の成果は、13人の財務省職員と2人しか発表されていない。一番近いのは1975年2月に印刷された、ばかげた小さな文書で、金に関する事実の発見はなく、金はそこにいるとしか言えない。

しかし1954年の金の在庫に戻ると疑問が生まれます

「なぜそれが秘密だったのか? 結局のところ、この法律は国の金準備金の年次物理的在庫を必要とします」

この法律は一般的に回避され無視されているが、1954年にその要求が一度満たされたとき、その事実は公表されていたであろうと考える人もいる。1954年の包括的な在庫の秘密の理由は、その目的が法律で定義されていないからです。ロックフェラーの利益は、数年後には精進を始めるつもりだったアメリカの金の埋蔵量を奪い取ることだった。

1960年頃、1954年の秘密の在庫を手がけた人々が、フォートノックスから無事に消えたあと、次のステップが取られました。記録保管の仕組みは、メイン金庫のコンパートメントのドアに特別なリボン状の金属シールを貼り、金が保管されている場所を追跡する仕組みが設定されている。

これらのシールは1937年にノックス砦に金が保管されて以来、この区画で使われていた。でも、金があの部屋に入ることは決してなかった。それにもかかわらず、金が置かれたように、この区画で旧外庫に巧みに注意が移されました。封筒は内部にあるとされる金色の部屋の扉に貼られ、その後、封筒を実際に開けて内容を確認する代わりに、いわゆる「定住委員会」によって確認された。もちろん、その後の開拓委員会は、どの区画も、それぞれの区画の固体の扉から見る方法がなかったので、区画は空だったかもしれないことを本当に知っていた。アメリカ合衆国造幣局の職員は、1974年のフォートノックスの訪問者が覗き込んだ覗き穴は、特にその機会のために開けていないセルを掘削したと、この記録のために最近述べた。ついにアメリカの金を奪う覚悟ができた。アメリカ合衆国造幣局の記録保管システムは、元のOuter Vaultの残された区画の状態のみを反映しました!

一方、金は実際にはまだ完全に独立したセントラルコアボルトに保存され、後ろのエレベーターによってのみ到達可能でした。そして1961年に、その年に始まったロンドン金プール協定のマントの下で略奪が始まりました。

金がノックス砦や他の堆積物から水のように流れ始め、下院議員フランク・シェフや他の人々の関心を喚起したが、潮を制圧しようとする試みは全て政府内のロックフェラーのエージェントによって乱暴に振られた。1968年までに、この金の出血はロンドン金プールの代わりに2層金市場をセットアップするための言い訳として使用された。最近の金に関する出来事についての詳細は、すでにオーディオブックの「The Coming Depression」と「Fort Knox Gold Scanal」に記されています。

では、この経済は「ティーポットドーム」と「ウォーターゲート」よりも大きいスキャンダルで致命的に傷を負い、私たちの政府はその指揮権をすべて握ってその上に座っています!

司法省は、この歴史上最大の盗難について証拠を調べることさえ拒否します。これは、米国民に対する反逆および経済戦争の行為です。彼らがすべきことはもっと重要なことがあり、彼らが守るべき憲法に違反して人々を武装解除する方法を見つけるようなものです。財務省は引き続き、犯罪行為について不正行為、誤解、嘘をついている。一般会計事務所は、一般的に、当社の金に関するあらゆる意味のある条件について説明することを拒否します。そして、選ばれた代表者は、例外はほとんどなく、これまでのところ、本書のすべての言い訳を見つけ、全体について別の見方をしています。一方、フォートノックスは金を完全に空にしており、レニンの言葉によると、アメリカのドルは死にそうになっています。

ですから、私の友人たちは、あなたの集合的な声を聞き、あなたの意志を感じられるように、あなたに訴え続けています。私はこの戦いの中で、今私たちの政府を握る狂気は、まだ根絶し、私たちの自由は救われることができると信じてきました。しかし、私はまた、あなたが私たちと私と市民として私たちの部分を行う場合にのみ、これが起こるであろうと確信しています。ツールメーカーの哲学者であるTom Wilson氏は、次のように述べている。

「私たち国民は、ロックフェラーズが支配する強力な特別利益ではなく、不従順な子供たちのような選ばれた代表者を集団的に振って、再び私たちを代表させる必要があります」

来月までは、友達のベーター博士です。神はあなたの一人一人を祝福しますように。ありがとうございました

•••

音声書簡 第03号

1975年8月21日

皆さんこんにちはこちらはベーター博士のお話です。今日は1975年8月21日で、これは私の毎月の音声書簡番号3です。今日は3つの大きな話題についてお話したい。最初の2つは、人々が私に尋ねたいくつかのことへの反応であり、3番目のトピックは、ロックフェラー兄弟の計画で現在進行中のいくつかの大きなシフトと関係しています。以下がトピックです。

1 ジョン・F・ケネディ大統領暗殺の真相2 ロックフェラーが保有している経済力の例やその保有状況について,ほとんど知られていないところがあります。3 第三次世界大戦のロックフェラー計画は,インドにおけるCIAに対するインディーラ・ガンディーの弾圧によってどのように変更されているか

しかし、この3つの話題について発表する前に、私はさまざまな形で受け取った多くの問い合わせに答えたい。政治経済学のさまざまな側面を扱う専門ニュースレターがいくつかありますが、私はそれらのいずれかを推薦できるかどうかよく尋ねられます。私は、ロックフェラーが支配する主要なニュースメディアを含まない信頼できる情報源にあなたを導く責任があると思います。一般的なニュースを扱う1つは、Daily News Digestです。

研究論文 P.O.Box 27496 Phoenix, Arizona 85061

もう一つは主に財政問題に焦点を当てています

国際マネーライン16東トレイルデリアン、コネチカット州06820

互いに重複するのではなく、これらを補完するものです。両方に手紙を書いて、自分で決めることをお勧めします。そして今

トピック1

1963年11月22日、テキサス州ダラスから届いた恐ろしいニュースが、国民と世界を驚かせ、驚かせた。最初に不可能だったニュースを聞いたときのことは、おそらく覚えているでしょう。ジョン・F・ケネディ大統領は、何千人もの友好的な見物人を通り過ぎてモーターケードに乗っていた。

大統領が暗殺されたと言われて、最悪の恐怖がすぐに実現しました。

驚くべきことに短期間で、リー・ハーヴェイ・オズワルドという1人の容疑者に注目し、すぐに収監された。オズワルドの経歴は政府文書に徹底的に記録されており、大統領がダラスを訪問した際に、通常は機密局によって厳重な監視の対象とされていた。

しかし、オスウォルドがテキサス学区の職員だったという事実は、パレードルートのすぐそばで、時間よりも前に注目を集めていたようです。

しかし、銃撃の直後、彼はすぐに追跡され、追い詰められ、逮捕されました。映画館で撮影中に殺害されるところだったが、その代わりに警官を射殺して生け捕りにされた。しかし、オズワルドの生存はすぐに回復し、全国的なテレビで放映された。オズワルドはダラス刑務所から別の場所に移され、テレビのクルーがそれをカバーするために手元にあった。

刑務所から待合室に向かったので、ダラス警察でよく知られ、即座にその人物に認められていたジャック・ルビーという男が、警察署の中にいる間にオズワルドの側へ向かった。

Rubyが目の前でオスワルドを撃ち殺すのを続けたため、何百万人もの人々が全くの無信を眺めました。オズワルドは、自分がパティシィにされたことを何度も抗議していたが、今となっては、自分が何を言いたいのか説明できなくなる。

それから、次はRuby自身が行ってしまった。タフで頑丈で健康的なジャック・ルビーは、奇妙なことに病気になり、刑務所ですぐに死にました。しかし、シンジケートコラムニストのドロシー・キルガレンは、テレビ番組「What's My Line」のパネリストとしても有名で、彼女がケースを大々的に開けようとしていると発表しました。彼女はRubyと話をして、次のコラムで彼女に与えた爆発的な資料を公開しようとしていると述べた。偶然にも、彼女はコラムを書かなかったし、少なくとも、それは出版されなかった。代わりに、彼女は薬物とアルコールの混合投与量で死んだと伝えられていますが、彼女はいずれの使用も有意な範囲で使用したという歴史がありません。こうして、アメリカ人に対する混乱、疑い、不満、恐怖の悪夢が生まれた。

ケネディ大統領殺害に関する情報を持つ主要人物は、その後数ヶ月で左右に死滅し、すべての機会法を破った。政府の暗殺に関する公式調査は、もちろん、新しい大統領リンドン・ジョンソンが任命したウォーレン委員会によって行われました。委員会は当時の最高裁判所長官アール・ウォーレンが議長を務め、委員会の上級委員ジェラルド・フォードが指導した。

フォードの政治スターはその後も連続的に上昇し、もちろん、彼は今や私たちの最初の大統領に任命されています。

フォードとネルソン・ロックフェラーが指名で現在の役職を獲得したアメリカ合衆国憲法修正第25条の基本的な提案は、ケネディ大統領が殺害された3週間後に上院で導入された。この提案は1963年12月13日に、ネルソン・ロックフェラー以外の誰も就任しなかったバーチ・ベイ上院議員によって導入された。

ウォーレン委員会がその仕事を終えた後、フォードはそれを強く擁護する本を書いた。ケースを再開するために、今、成長色相と泣きがあります。でも、フォード大統領がやると思うなら、少なくとも自発的には、もう一度考え直した方がいい。

暗殺に関する様々な事柄を発見・公表してきた多くの人々の努力のおかげで、これらすべては間違いなくあなたに親しまれています。しかし、私の友人、しっかりとした

明確な答えは、私の知る限り、絶対に中心となる2つの質問について、まだ誰にも与えられていません。

なぜジョン・ケネディが殺されたのですか?どうやって?

長年にわたり、私たちは記事、本、ラジオやテレビ番組、そしてあなたの持つものを通して、事実、主張、理論に溢れています。しかし、これらの最も中心的な問題は未解決のままである。私はこれが、私はJFK暗殺についての質問に砲撃されている理由だと思います、そして私はそれについて何ができるかあなたに伝えるために私のための時間になったと思います。

最初に、ケネディ大統領がなぜ殺されたのかという質問。

1962年の夏と初秋に、ニューヨーク州選出のケネス・キーティング上院議員は、キューバにおける核弾頭ミサイルの存在をアメリカに警告するキャンペーンを開始した。何ヶ月も無視され、政府に任命された役人に嘲笑された。金はノックス中尉から消えた」と言い張ったのかもしれない。もちろん、そんなことは心底、本当であるには難しかった。しかししばらくしてケネディ大統領は個人的に懸念するようになった。いずれにしても、少なくとも、真実でないと証明した場合、国の恐怖が安静にされるように真剣に調査されるべきであると、彼は決定した。

大統領が個人的な関心を寄せると、キーティング上院議員の公然とした告発が本当だとすぐに判明した。数日のうちに、アメリカが全世界に軍事警告を発し、ケネディ大統領は全米のテレビ局にミサイルについて語り、ロシアに直ちにミサイルを撤去するよう要求した。キューバのミサイル危機が迫っていました!

それ以来、月曜日の朝の四半期決算が数多く行われてきた。キューバの現地調査を要求しないのが賢明かどうかなど、ミサイルが本当になくなったことを保証するため多くの議論がなされてきた。

しかし、これらの議論に関係なく、ジョン・ケネディがしたことをやる勇気は、ほとんどのアメリカ人が気づくよりもさらに大きかった。というのも、彼は致命的なショーダウンでソ連と対決していただけでなく、ロックフェラーの利益を二度にわたって越えていたからであり、彼は最初の例で大統領になることができた。

キューバのミサイルの蓄積を暴露し、完全に運用状態の短い状態にとどめることで、ジョン・ケネディは、彼らの祖先の故郷であるロシアと協力して、アメリカの完全な制御のためのロックフェラー計画の一部である核弾頭のスケジュールを加速させる試みに巨大な猿レンチを投げた。

ケネディの行動のおかげで、カリブ海に全く新しいミサイル基地が発見され、キューバに取って代わるために開発されなければならなかった。この仕事は私の言うとおりに終わった。ベネズエラの隣人であるガイアナ共和国は、デイビッド・ロックフェラーがその目的のために置かれたフォーブス・バーナムによって完全な警察国家となった。ジョージタウンから25マイル離れたガイアナにあるテメリ飛行場は、ニューヨークのJFK空港よりも大きいが、1965年に大統領によってガイアナに戻された。ジョンソン

はロックフェラーの命令に従ったが、現在はパナマ運河や米国の都市を標的とした攻撃的な核ミサイルで攻撃されている。私は1年以上この状況を警告してきましたが、役に立ちません。

キューバのミサイルの撤去は、アメリカに対するロシアの軍事的優越性が、長期にわたって遅くて困難な方法で達成されなければならないことを意味していた。アメリカの軍事研究と開発は、ロシアが追いついて私たちを上回った間、停止する必要があります。

すでに他の目的のために引きずられていたベトナムの紛争は、このための理想的なツールを証明することができ、軍事技術の改善に重点を置くことなく、戦争で大量のものを粉砕することで軍事資源を無駄にします。

でもここでもジャック・ケネディが邪魔をしていたのです殺害される前に、彼はベトナムの関与の増加を逆転させ、比較的迅速にインドシナ戦闘現場から私たちを抽出することになっていた一連の出来事をすでに開始していた。全てジャック・ケネディが行く必要があるということだった。彼は、ロックフェラーのエージェントが自身の想像していたものとは全く異なる目的のために集めた野心的な政府計画の理想主義的な視点で、ニューフロンティアを興した。

しかし、彼はその事実がどうなっているのか、その光を目の当たりにし始め、「カストロは国際陰謀の道具だった」と放送で述べました。時間内にも、彼が多くのことを正しくまとめ過ぎている可能性を与えられたなら。

キューバ危機における勇敢な愛国心という偉大な行為のために、ジョン・F・ケネディ大統領は、このことで著名な人物となった。1947年に始まったCIAのエージェントは、ロックフェラーの道具として厳格に機能し、1963年に一連の暗殺の仕方を手配した。実際に実施されたのはダラスのものですこうすると、その暗殺が実際に行われた方法が分かる。残念ながら、私は、このケースの側面について議論する繊細な方法がまったく分かりません。しかし、今日、米国政府を支配するロックフェラーのエージェントとは対照的に、私は、アメリカ人は子供ではなく、真実を望んでいて、それが私たちにまっすぐに与えられ、それが私たちに与えられていないときに感じることができるなら、それを扱えると確信しています。

ご存知のように、ウォーレン委員会はリー・ハーヴェイ・オズワルドがケネディ大統領殺害に単独で関わったと結論づけました。しかし、この結論は、ジェラルド・フォード、ウォルター・クロンカイト、そしてロックフェラーズの多くのキャンプ信奉者が精巧に、そして精力的に守ってきたもので、全てのアメリカ人の知性を全く侮辱する前提にかかっている。この前提はいわゆる単一弾丸理論である。

この説によれば、友人たちはウォーレン委員会の公式な判断で、20歳のライフル銃から、オズワルドという貧乏で繰り返し貧乏なマークマンが発射した弾丸を1発、ケネディ大統領を通過し、進路を変え、カーシートを通り、ジョン・コナリー知事を襲った。リブを1つか2つ砕き、手首を壊し、足を負傷し、コナリーが今日も体に持っている破

片を残し、そして完全に実験室の標本状態となり、オスワルドの銃を追跡するのに使用される弾道マークを除いて完全に損傷しなかった。

原爆の謎は、この一発一発の弾丸説は、この話が素人の愚かなエピソードを含んでいるなら、おそらく嫌悪感の中で、このゴミ箱に謎の小説を投げ込むほど、ナンセンスな話だ。しかし、このおとぎ話は、ウォーレン委員会が、オスウォルドが単独で行動し、それゆえに、陰謀というアイデアを心から外すべきだという、彼らの決められた結論を下す唯一の方法だった。もちろん、オズワルドは自分の話の裏側を語るためではなく、気にしなかった。オズワルドがケネディ大統領殺害を計画していると説明した説明を書いていると、われわれは保証していた。

友人たち、その1発の弾丸はケネディ大統領を殺さず、他の狙撃手も撃たなかった。実際、有名なザプルーダーと私のために密かに行われた関連映画の技術的な分析は、大統領が最高のシャープシューティングマンよりもはるかに信頼性の高い手段で殺害されたことを示しています。

何が起きたのか、自分の情報に基づいて、今まで説明できなかった事実をいくつか見てみましょう。これらの事実は悲惨ですが、真実が分かっているなら、客観的に観察し、分析する必要があります。

事実: 致命的なショットの前に、ケネディ大統領は、彼がわずかに前に傾いて下向きになったショットにすでに後ろから打たれていた。

事実:彼はその後、文字通り彼の頭の上部の後部を吹き飛ばしたショットで殺されました。数平方インチの頭蓋骨が吹き飛ばされました。

事実:この致命的なショットは、彼の頭と体を激しく後ろ向きに、やや上向きに座席に打ち込んだ。

事実:ケネディ大統領の頭の破片が後方に爆発し、オープントップリムジンの左後部デッキに着陸しました。ケネディは右の後部座席に座っていた。

事実: 致命的な撮影の瞬間にザプルーダーの映画は何かのラッシュのように見えるものを示しています - ケネディの顔に下から、車内の位置から彼の前にある種の爆発。ザプルーダーの映画がテレビ中継されたとき、私はテレビコメンテーターにコメントを送ったことがありません。でも、車の中でこの爆発を観察しよう。そこにある。

事実:暗殺が行われた大統領のリムジンは48時間以内に解体され、破壊された。これは、物質的な証拠を違法に破壊した。

事実:最近国立公文書館に承認された病理学者や研究者は、ケネディ大統領の脳の残骸、もう一つの重要な証拠の残骸が奇妙なほどに行方不明、置き忘れ、消えたと報告しています!

今は、これらの事実と、私に秘かに提供された技術的な意見に基づいて私の結論です。私はアメリカ政府に間違った証明をするように要求します。

陰謀者は、偶然も、印の空虚も何も残さなかった。ケネディ大統領は、リムジン内部に搭載された装置で殺害され、点から点まで射殺された。凶器は、もちろん隠され、大統領の前に座る装飾品の中に据え付けられていた。

ザプルーダーの映画では、爆風が放たれたことから、この凶器は基本的にはショットガンを剥ぎ取られたものであり、彼の前のシートの装飾品の中に隠されていた可能性がある。しかし、爆風は、特別な取り付けで形状の電荷として知られているものによって生成された可能性がはるかに高いようです。形状の電荷は、焦点を合わせた爆発を発生させる特殊な構成の爆発装置である。つまり、ダイナマイトの棒のようにあらゆる方向に行くのではなく、主に一方向を目指す爆発である。形状のチャージは、バズーカがシャーマンタンクを動作から吹き飛ばすことを可能にするもので、ケネディリムジンに容易に隠されるのに十分な大きさを含む多くのサイズがあります。

陰謀者の立場からすると、この形の突撃の利点は、銃や散弾銃とは逆に、近隣の誰かが見つけた弾丸や銃撃砲を作らないことであり、望ましくない質問が生じることである。形状の電荷の唯一の問題は、そのノイズである。そのような大胆な攻撃は、車の中で他人の注目を集める傾向があります。しかし、陰謀者たちはジャック・ケネディが乱暴になりすぎ、ジャック自身に夢中になってそのような詳細が記録されるのを知っていた。しかし、そのことはジョン・コナリー知事を離れ、大統領の前に前席に乗りました。狙撃手からの銃声の混乱で、マフリングされて部分的に失われても、形状の突撃音が彼の注意を引きつけることが期待できる。

コナリー一人で、車の中で彼のすぐ後ろで何らかの装置が発射されたことを検出することができる可能性があるという可能性があった。ジョン・コナリーはケネディと共に待ち伏せの対象となった。しばしば言われるように、彼は、ウォーレン委員会によって主張されているようにケネディを最初に襲った弾丸の犠牲者よりもはるかに少ない、野良弾の犠牲者ではなく、だった。コナリーは暗殺の最も危険な目撃者の一人である可能性があった。だから、彼は無能または完全に殺されるのが不可欠でした。コナリーが死傷したのか重傷者なのかは、その出来事をはっきりと観察する能力が破滅している限り、問題ではなかった。もちろん、これは達成した。

複数のシャープシューティング・シューティング・カーがいくつかの目的のためにモーターケードを発射し、ディーリー・プラザを通過した。最初は待ち伏せ環境を作ることでした - 車内の殺人が何であるかを認識しないように気晴らし。2つ目はコナリー知事を撃つことだった。しかし、三番目に優先されるのは、車に搭載されている殺人装置が故障した可能性があることに対する保険として、大統領を1発か2発撃つことだった。リンドン・ジョンソン副大統領は、全く標的にはならなかった。

ケネディの顔に少し上向きに発射する位置から、車の中で殺害の爆発が発生したことが判明すると、今まで聞いたことのなかった、歪んだ、強制的な説明は、すべて必要なくなる。バズーカのような爆発は自然に彼を暴力的に後ろに投げ落とし、彼を殺した信じられないほどの大きな頭部の傷を負わせ、車のリアデッキに破片を投げかけました。さらに、陰謀者たちがなぜこのような精巧なリグをあっという間に破壊したかったのか、今はまだはっきりしない。ケネディの保存された脳が国立公文書館から追い

出されているのも明らかです車の凶器に刺された傷を見るとウォーレン委員会の結論は全てゴミ箱に投げ込まれますまさにその場所にあります

ホワイトハウスに新しい人形リンドン・ジョンソンが居たので、ロックフェラーの計画は再び安全になった。ロックフェラーズはJFKの死から何マイルも絞り込んだ。

すでに述べたように、ネルソン・ロックフェラーが何年も前に調理した修正第25条の基本概要は、ケネディが死んだ3週間後に議会に提案されました。また、彼が安い銃で孤独な略奪者によって殺害されたという完全な嘘をつかみ、銃規制という屈曲的な旗の下でアメリカ国民を武装解除するための強力なキャンペーンが開始されました。LBJは、議会を通じて、ロックフェラー政権の壊滅的な計画の膨大な部分 - 常に「ジャックのためにそれをしよう」と言うために使用されました。

そしてケネディが消す準備をしているベトナム戦争のスパイゴットは、ジョンソンによって広く開かれました。ロックフェラーの利益は、それゆえに賞賛に値するものだった。アメリカの技術創造力はロシアの利益に委ねられました。

インドシナに深く関わったことで、ロックフェラーは最終的に中東や南シナ海の石油に匹敵する広大な良質な石油埋蔵量に対して、彼らが望んでいた支配権を得ることができた。世界最大の弾薬メーカーであるロッケフェラーは、納税者のお金とGIの生死を犠牲にして莫大な利益を挙げています。

しかしケネディ大統領殺害に関する重要な質問は、まだ答えられていない。1. ケネディの死因のほぼ部分が、リムジンやリムジンの誰か、あるいはそれの外から引き起こしたのでしょうか? 2 この装置はケネディ大統領の処刑のために誰が準備したのでしょうか。3.ダラスでの使用直前にリムジンを誰がコントロールしていたのですか?一般化することは省略することです。それは真実がどこにあるかの細部にある。ケネディ大統領殺害の陰謀に多くの人が関わっていたことは、私の心に疑いはありません。

死亡装置を取り付けるために専門家のグループが必要でした。別のグループを巻き込んで、死装置をトリガーするのに1人しか必要としなかった。ニクソン大統領はかつて、米国の3人だけが権力を理解していると述べた - 1人は彼自身、もう1人はネルソンロックフェラー、もう1人はジョンコナリーであり、ケネディの待ち伏せでほとんど排除されました。権力が破損し、泥棒が最終的に彼ら自身に落ちることは誰もが知っています。

ニクソンは消滅し、ロックフェラーとコナリーだけが現存している。我々を支配する力の遊びに勝てるのはどちらだろうか?この2つのパワーブロックに減らされているのでしょうか?他に選択肢はありませんか? CIAを自分の個人的なツールとして使うのは誰でしょう?ロックフェラー兄弟が管理するこの民間のジェスターポ・エージェンシー、CIAを廃止しないのはどうだ?ケネディ暗殺事件の開幕や、その他の質問に答えるために、議会調査や大陪審の捜査をしないだろうか?聞き手からお任せします。

気づくことは、行動することであり、気遣うことである!

トピック2に目を向けます。

トピック2 - 数世代前、いわゆる「第三世代のロックフェラー」が、その父ジョン・Dから世界最大級の経済帝国の支配権を急速に奪い始めた。ロックフェラー・ジュニア第3世代(5人兄弟姉妹)の6人のうち、2人はロックフェラーの基準によって比較的簡単で満足しており、その莫大な財産を継承していた。この2人は姉妹のアビーと故ウィンスロップ・ロックフェラーであり、しばらくアーカンソー州知事を務めた。しかし、他の4人の兄弟は信じられないほど野心的でした。祖父のジョン・D・シニアよりも、さらに冷酷でした。彼らは、彼らが継承した巨大な帝国は、本当に大きなものを立ち上げるために、単なる便利なスプリングボードであると考えました。

彼らの父ジョン・D・ジュニアは、キリスト教の信仰を解体し、それを人道主義的な人工哲学に作り変えようとした人々の最前線にいた。ジョン・D・III、ネルソン、ローレンス、デヴィッドといった四兄弟の場合、この訓練は「受けた」ものであり、数十年間、四兄弟はアメリカを支配し、世界を支配するアメリカを支配するユニットとして、この四兄弟は絶え間なく働き続けた。このつながりの中で、彼らは単に父親と祖父がすでに始めたいくつかのことを運んでいたが、彼らは彼らの先祖が自由にしていたよりも多くの勤勉さと非常に大きな資源でそうしていた。

四兄弟は、昔から、それぞれが集中するための影響の球体に世界を切り分けていました。ジョン・D・IIIはアジアとアフリカを特別に注目し、多くのいわゆる慈善活動の最前線で浮上した。1975年6月の私の月刊音声書簡1で述べたように、ジョンは個人的にマサチューセッツ州リーでスパイ巣のプロットに関わっており、これは真珠湾攻撃の基礎を築き、アメリカを第二次世界大戦に引きずり込んだ。彼のこの計画への参加は、おそらくは「太平洋関係研究所」と呼ばれる国際的活動のクロークの下で行われた。戦後、議会の調査でアメリカに対する悪名高い役割が明らかにされた後に、イプロは廃止された。

ジョンが最近いつもよりも目に見える姿勢を取って、このテーマに関する私の最新のオーディオブックで説明した秘密の「新しい憲法」への道を開いたいという宣伝運動を向いているのは興味深いことです。例えば、ロックフェラーが運営する「ハーツ・レント・ア・カー・カンパニー」は、顧客向けの新しい雑誌「ナンバーワン」を創刊したばかりであり、この創刊号には「ジョン・D・ロックフェラーIII - 強いアイデアを持つアメリカ人が第二革命で使える」というタイトルの表紙が掲載されている。記事では、ジョンがイプリンに関わったことを誇らしく語るが、日本が敗れた後(イプリンが引き起こした)ジョン・Dは言及していない。ロックフェラー3世は彼の側近を連れて急降下し、日本の経済の鍵、在庫、そして銃身を引き継ぎ、そのかなりの部分をザイバツと呼ばれる巨大なカルテルに統合した。

いわゆる経済の奇跡は、このアジアの巨人の、戦争以来の目覚ましいアメリカ的姿に匹敵するほど驚くべきものではない。第二次世界大戦以降、アメリカと日本はロックフェラーの支配下に置かれてきた。ソニーも、かつてのスタンダードオイルカンパニーのニューヨークにしか見えない存在ですから!

ネルソンに今、私は他の多くの場所で、特に毎月1番の音声書簡で、彼は彼の特別な焦点のために米国とラテンアメリカを彫ったと言うのに十分です。ロックフェラーズの

完全な人形であったフランクリン・ルーズベルトのいわゆる「最も近い顧問」だった時代から、政府において「内なる人間」の役割を演じてきた。ネルソンは長年、ラテンアメリカ的なイメージを高めるために、あらゆるラテンアメリカ芸術に対して強い熱意をもちました。しかし、ラテンアメリカでは、過去にその強烈な経済活動は「Ugly American」と呼ばれるイメージを創造するのに役立ちました。そして、彼はずっと前に、特定のラテンアメリカの新聞によって「Public Enemy Number 1」と名付けられました。

続いて、ネルソン副大統領の公聴会で不利な評判を受けたローレンス・ロックフェラーがいた。ローレンスは1970年の知事再選キャンペーンで、兄ネルソンを助けるために有名な反ゴールドバーグの本に資金を供給した。そして証言から判断すると、この目的のために6万ドルを砲撃したのは、明らかにあなたや私のためにペーパークリップの箱を買うのと同じくらい多くの審議を要した。モラルの悪党は問題ではなかったようですが、6万ドルはラウンドアバウトの法的なルートを通じて慎重に洗浄されたため、この本の融資の源はすぐには明らかにならないであろうので、外観はありました。

誰もがそのようなシニャニガーを疑わしいと考えるべきではないが、証言にはロックフェラー兄弟が使用するロジックの美しい例が含まれており、批評家を混乱させるように規制されている。この回路ルートと本のための資金の偽装は、ロックフェラー取引において非常に一般的な慣行であるだけでなく、全くロンダリングではなかったと述べられました。つまり、いつも何をしているかを隠してしまうので、大丈夫に違いない。ここで私の友人たちは、ロックフェラーコントロールが社会全体にわたって極めて広がっているという事実のほんの一ヒントにすぎないが、それは私たちの見解から隠されている。いずれにせよ、ローレンスの領域には、世界最大の攻撃的な「死の商人」であるロックフェラーズの航空会社、航空宇宙、および武器産業が含まれます。株式市場とその操作も含まれています。株式市場の急落を目の当たりにしながら、私は私たちの目の前で発展について警告してきました。

最後に、4人兄弟の中で最年少で、最も強力な人物であるデヴィッド・ロックフェラーがやってきます。デビッドは、世界98カ国に2000以上の支店を持つ世界最大級の銀行ネットワークであるマンモスチェイスマンハッタン銀行の会長です。Chase Manhattanは、米国内外の大企業への融資の第一の源であり、その信託部門は、米国経済のバックボーンを構成する企業に膨大な量の株式を所有しています。貸付の許可または拒否により、元CIAエージェントを雇用し、Chase Manhattanに債務がある企業に圧力をかける(企業、銀行、保険会社の取締役会および取締役の構成を変更する圧力を含む)。株式を選択的に売買することで、デヴィッドロックフェラーはチェイスマンハッタンだけでいくつかの非常に強力な文字列を引き出す立場にあります。

でも、デビッド・ロックフェラーの氷山の一角はチェイス・マンハッタン・バンクだけじゃありません。デイビッド・ロックフェラーは普通の銀行家ではありません - 彼は信じられないほどの世界規模のロックフェラー金融帝国のキーカストディアンであり、それを通して彼は世界で最も強力な国際銀行家です。ロックフェラーズはチェイス・マンハッタン銀行だけでなく、アメリカ国内や海外の主要金融施設も管理してい

る。ニューヨーク市最大の銀行であるファースト・ナショナル・シティ・バンク・オブ・ニューヨークと、その他多くの主要な銀行を支配している。また、カルテルが広く認知されていない多くの銀行を支配しています - 例えば、米国最大の銀行であるバンクオブアメリカ、そして海外の多くの投資銀行を含む海外の多国籍銀行。

かつてロックフェラーズの最大のライバルだったモーガンの巨大な利益をロックフェラーが引き継ぐことに成功したという事実は、多くの人々にとって明確なショックです。現に、モルガン・ギャランティー・トラストは、米国最大とされる235億ドル相当の株式ポートフォリオを保有していると報じられています。

さて、私の友人、モルガン保証信託の24取締役のうち16はロックフェラーエージェントです。そして、モーガン保証がロックフェラーが支配しているとは信じられないほどに思える人もいますので、私は今、これらの16取締役とロックフェラーが管理する組織にキングピンを指名します。以下です。

J・ポール・オースティン - コカ・コーラの歌手。

R. Manning Brown, Jr. - ニューヨーク・ライフのアーティスト。

フランク・T・キャリー - 1971年から1972年までロックフェラーがヨーロッパで金融操作を通じてスタフレーションをスタートさせるために使った5つの多国籍企業の1人。

グラハム・クレイトン・ジュニア - イギリスの鉄道会社。

エミリオ・G・コラード - 世界最大の企業でロックフェラーズの目玉であるエクソンの会社。

チャスディッキー・ジュニア - イギリスの作家。

ジョン・T・ドランス - キャンベル・スープのプロデューサー。

ルイス・W・フォイル - ベスレヘム・スチールの選手。

トーマス・S・ゲイツ - 元国防総省の軍人。

ハワード・W・ジョンソン - アメリカの政治家。

ドナルド・P・カーチャー - シンガー・カンパニーの歌手。

ドナルド・E・プロックノウ - アメリカ合衆国のウェスタン・エレクトリックの選手。

ウォーレン・M・シャフリー - ラルストン・プリナの歌手。

ジオ。P. シュルツ - ロックフェラーズ・ベクテル社の社長とデヴィッド・ロックフェラーの多くの会社のコンサルタントとして雇われたノックス大隊の金陰謀者の一人。

オルコット・D・スミス - アメリカの映画『Aetna Life & Casualty』の主人公。

ヘンリー・S・ウィンゲート - カナダのニッケル会社。

経済大国には、生命保険会社も多数含まれます。また、私たちのお金が印刷される原因となる私有の中央銀行システムの制御も含んでいます - 連邦準備制度。

連邦準備制度と米国財務省のトップ官の直接的および間接的な管理を通じて、デビッド・ロックフェラーは、私が他の場所で議論しているように、アメリカの金を取り除くことができました。詳細は、私のオーディオブック「Fort Knox Gold Scandal」と、1975年7月の私の月刊音声書簡2番のアップデートを参照します。デヴィッド・ロックフェラーは、ニューヨーク連邦準備銀行の理事会の理事である。ポール・フォルカーは、現在はニューヨーク連邦準備銀行の総裁を務め、元国際通貨問題担当次官補であり、デイヴィッドがノックス砦から金を奪うのを手助けした。

フォートノックスの金をめぐる疑惑の陰謀は、彼らのトラックをカバーしようとするときに広がり続けます。上院と下院銀行委員会の議長、プロキシミア上院議員とルース下院議員は、フォートノックス金の論争の蓋を十分に長く保とうとしています。1974年9月の金検査訪問で行ったように、財務省が再び公衆をだますための宣伝策を考案しました。この目的のために、ノックス砦にある「セントラルコア・ボルト」に、借りた金の棒を幾つか入れようという試みが今行われていることを知らされました。その存在は先月初めて明らかにしたもので、これまで空でした。しかし、75万3,000本を超える金の延べ棒をその中央金庫に戻すのは、きわめて難しいでしょう。

こういったことや、もっと多くのこと、私の友達は、デイビッド・ロックフェラーズの家の中にいる。中東の石油帝国がアラブの石油禁輸に関連したロックフェラーの支配から引き離されることを防ぐために、1974年2月、中東政策を独断的に変えたのはデイビッド・ロックフェラーでした。サウジアラビア王ファイサルは、あなたが思い出すように、その統一アラブ行動の成功の鍵でした。そして、彼のしたことを行う中で、彼はアラブ人の利益をロックフェラーの利益よりも上回っていると判断していました。第二次世界大戦によってサウジアラビアの油田を取得し、当初、納税者の費用で無料G.I.労働で開発してから30年間、ロックフェラーズは独自の方法でした。アラブの石油価格が30年の間にロックフェラーズに下がったのは、充電バックとさまざまな機器のおかげで、1バレルあたりわずか5セントだった。ロックフェラーに多大な利益をもたらしたのですしかしファイサル王は 1963年にジョン・ケネディがアメリカのためにしたように国民の利益を最優先にすると決めましたどちらの戦闘もロックフェラーズの2度にわたる攻撃となり、どちらも1年余り後に暗殺された。

ロックフェラーコントロールの寸法は、こんなに短い時間で表面的には議論できないが、おそらく、その仕組みについて理解し始めることができる。彼らは300以上の多国籍銀行や企業を支配し、何千もの候補やいわゆる通り名を使用することで、この所有権の大部分を隠しています。銀行や財団の支配を通じて、彼らは巨大な経済帝国全体を1つの巨大なカルテルとして運営することができるように、よく装った取締役インターロックを作成することができます。ジョン・D・ロックフェラー・シニアの独占的慣行は、四人のロックフェラー兄弟が集めた暴走した国際的怪物と比較すると、多国籍企業を中心に築かれたこの経済帝国は、ロックフェラーに代えて、国を越えた忠誠をももたらそうとする。時間が経つにつれて、彼らの把握外のままの制御はますます急速に拡大しています。

1975年7月30日、ロックフェラーの利益は、アメリカにおけるもう一つの主要な権力基盤であるチームスターズ・ユニオンに対する支配権の固めに向けて決定的な一歩を踏み出した。その日、ちょうど私に届いた情報によると、元Teamster社長James R. Hoffaの誘拐はロックフェラーズに代わって達成されました。理由は、現在のTeamster社長であるFrank Fitzsimmons氏がRockefellerコントロールのウェブに引き込まれているからです。ホファはチームスターの支配を取り戻そうと、協調した行動に着手し、ロックフェラーがこの地域を前進させると、はっきりとした脅威となった。ロックフェラーは、近い将来、大量の供給中断と不足を生み出すための重要なツールとして、国の物流システムでおそらく達成できるあらゆるコントロールを求めています。経済の崩壊を招いて、独裁的な「新憲法」を受諾させる計画です。賭けは大変高く、ジミー・ホファは、おそらく気づかずに、邪魔をしていた。

トピック3に目を向けます。

トピック3 - 1974年10月、私は「今度の恐慌と第三世界大戦の間に、自分の身を守る方法」というタイトルのオーディオブックを初めて録音した。そのテープでは、第二次世界大戦が数年以内に始まると報告しました。これは、アメリカとの核戦争を主な戦場として、そして1年以上引きずり込まれるということです。そして1975年3月に『Fort Knox Gold Scandal And What IT Means To You』というオーディオブックで、私は戦争計画がまだ進行中であることを報告し、その目的をより詳しく説明しました。

2番目のテープで述べたように、ロックフェラーズは、蓋を開いた状態にすれば独裁政権の計画がある限り水から吹き飛ばすことができるFt. Knox Gold Scandalの蓋を張るのが難しくなり、バランスを崩し始めていました。こういった言葉で言うと、これらの問題やその他の問題は、ネルソン・ロックフェラーがジェラルド・フォードを大統領から追放し、その役職を自らに委ねる計画を立てるのを妨げている。最近、彼は今、時間切れ次第、これをする準備をしているという不吉な兆候があります。まだ起きていない。ネルソン・ロックフェラーは1975年6月の予定で大統領になろうとしなかったため、一部の人々の目から見て私を愚かなように見せてくれたのかもしれません。私は1年以上前に、ジェラルド・フォードが大統領になる前、そして15歳からロックフェラーを副大統領に指名する予定だったことを、ロックフェラーが皆を驚かせた。でも、友達は、私がこれらのことについて受け取った機密情報を開示する私の本当にの目的は、可能であれば、それらが起こらないようにすることです。

精神的なことなどで、運命と悲嘆を予言し、真実であれば「ねえ、そう言ったの」と喜んで言う人ではありません。私があなたに警告しようとしていることは、ひどいことです - あなただけでなく、私にとっても。彼らには起こらないようにしたい。神が私たちに与えてくれた美しく素晴らしい土地です。私は3人の小さな子供たちとあなたのために、彼らが成長するときにそれを楽しむ自由の恵みを届けて欲しいのです。この精神で、私はこれらの失敗やスリップが彼らの双曲的スケジュールに反映されるたびにロックフェラー計画の変化をあなたに伝えることができることを嬉しく思います。そして、私はあなたに、戦争計画の変更が今作業されていることを報告することがで

きます。これは私がしたことではなく、インドのインディラ・ガンディーがしたことのためです。

インドでの最近の出来事に関連して、CIAが何らかの形で関与していたかもしれないという短命なニュースを聞いたことがある人だろう。これらの提案はすぐに取り除かれ、私たち自身の政府によって覆されたが、彼らはたまたま真実である。もしあなたが、ほとんどのアメリカ人がインドに持っているイメージを共有するなら、あなたはおそらく、過密な人々、通りをさまよう神聖な牛、広大な官僚の問題、および他の多くで満たされた人口過剰都市を、そしてそれで他に多くを。しかしインドはそれよりもはるかに多く、非常にかなりの産業基盤と、常にロックフェラーの欲望的な関心を引きつけるような比較的未開拓の天然資源を所有しています。

CIAは5年間、インドを乗っ取るための準備を進めてきた。ポルトガルが10年のロックフェラー計画の下で1年以上前に革命に投げ込まれたのと同じように、南アフリカ連邦が3年後にロックフェラーによって絶滅する予定ののと同じように、インドは攻撃を受けていました。そして、今日、インドで唯一の非常に強力なリーダーであるIndira Gandhiは、ここでも、CIAがロックフェラーを代表して、そこに舞台を構えるインド式ウォーターゲートによって体系的に損なわれていました。

しかしIndira Gandhiは全員を混乱させました。彼女は全国民を強烈な反撃で混乱させた。少なくともこの時点で、彼女がこの反撃でこれまで行ってきたことは悲劇的です。そして、彼女が守ろうとしていた自由の基盤を壊したようです。しかし、最近のインドでの出来事のきっかけは、CIAの内部事情への干渉でした。その結果、今まで警告してきた戦争計画が、裏火にかけられている。再び先駆けてやって来るかもしれませんが、インドはとても大きな賞ですから、戦争計画はインドのアカウントで改訂されています。

急速に浮上している新しい計画は、1977年3月に、インドを攻撃する中国と日本との戦いを始めることを要求しています。これからの同盟は、すでに成立している。ヨーロッパにおけるソ連の征服を批准するため、私たちの目はヘルシンキサミット会議に集中していましたが、アジアでは本当の行動が起こっていました。日清平和友好条約が軍事同盟に向けた第一歩として交渉されている。事態が進展している今、この2人は1977年にインドを攻撃し、ロシアはいわゆるインドの援助に来るでしょう。アメリカ合衆国はその後、ロシアとインドを供給する工場として機能し、競争に吸い込まれるでしょう、そして、すべての目的は別の方法でインドを引き継ぐことです。

これらすべてが、インドにおける最近の出来事よりも以前から存在していた傾向から、急速に大きな変化を反映している。この戦争は、ロシアが新たな極東枢軸に加わることをもはや要求せず、むしろ反対側にいることを求めるので、第二次世界大戦の当初のスケジュールよりも早く計画されている。そしてもちろん、新しい計画は、彼らが今立っているように、アメリカの土壌上の敵意を伴わない。さらなる変化は起こり得るし、おそらく起こるであろうが、覚えておいてください。特に、インディラ・ガンディーがまたすぐに権力を失ってしまうと、CIAが元の引き継ぎ計画を軌道に乗せることができるかもしれない。おそらくそれは、ガイアナから発射された核ミサイルに

よるパナマ運河への攻撃によって、米国に対する戦争の当初計画を復活させるでしょう。ヘルシンキサミット会議は、現在、ソ連ロシアを解放して、東、すなわち中国に注意を向け、中国を包囲しようとします。

ロックフェラー兄弟の攻略計画がまだ止められていないことを祈ろう。そして、市民として、この計画を中止させるようにしましょう!金を盗んだとして彼らを正義に導きましょう。それから、政府における正気、誠実さ、そして真の表現を回復し始めましょう。

憲法は、私の友人は、私たち全員を保護し、私たちはロックフェラーの支配下にある人々のすべてに投票する必要があります。大企業を解体し、自由企業を再生すべきだ。大企業や補助農場を排除し、所有する土地を小規模農場の個人に返済する必要があります。そして、私たちは中間層と貧しい人々の奴隷化の結果、個人所得税を排除する必要があります。一方、ロックフェラーは、免税基盤と装置の使用によって比較的税金を免除します。

ありがとうございました来月まではベーター博士です。神はあなた方の一人一人を祝福します。

•••

音声書簡 第04号

1975年9月12日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1975年9月12日です。これは私の月刊音声書簡番号4です。

いつものように、今、目を見るよりも多くのことが起こっています。主要なメディアは、望ましい印象を生み出す出来事についての真実の部分だけを提示することで、毎日アメリカ人を誤解させました。ですから、ニュースの真意を理解できるのは、ニュースの事実を自分で分析することを学ぶまでです。事実と意見を区別することを学ぶ。スポーツ以外の明確な論理的な決定には十分な事実が与えられていません。その代わり、ギャップは、本当にあなた自身のものではない結論に導くように設計された解説によって埋められます。だから、私はあなたの目を開けて、物事の本当の仕組みを理解し、あなたが持っている必要がある重要な情報を与えようとしているのです。

この目的のために、今日、私は次の3つのトピックについて話したい。

トピック1 - 国際通貨基金「ゴールドセール協定」と米ドルの脱退

トピック2 - 独裁制に向けたカウントダウンにおける暗殺政治と小細工

トピック3 - アジアにおける1977年の戦争計画の概要。

最後に、あなたが、関心のあるアメリカ人である個人が、潮流を制圧し、愛する土地を救うためにできることについて、簡単なヒントを挙げたいと思います。

トピック1 - 1975年7月の私の月刊音声書簡2で、私はDavid Rockefellerが6月の「国際通貨基金」またはImfの会議で経験した挫折について話し合いました。アメリカ合衆国財務省で代理人を通じて話すと、彼はImfのメンバー諸国にImfの金を売らせることに成功し、Imfが売却された直後にImfの金を購入する準備が整った。1975年6月、デイヴィッドの驚きと悲嘆に大きく影響して、フランスがノックス砦とアメリカの金準備高の真の地位を意識していたことに反対したため、彼は失敗した。音声書簡で述べたように、Rockefellerの関心は目標を達成するために熱心に研究を続けた。すなわち、今月9月のImfの次の会議でImf Goldを売却するという決定だ。今月初めにも、ロックフェラーズが急な妥協合意に達したことはご存知のとおりだ。9月初旬のImfの会見で、金の売れ行きが決まっていることを少しだけ詳しく説明しますが、まずは、大蔵がDavid Rockefellerを代表してImfの金を売る代償として受け入れた驚くべき金のプロコモに気付いてほしいです。

長年の間、アメリカ合衆国財務省は、金の金銭的役割を廃止し、野放しとなり、もはや必要なくなった。この関係で、財務省は、中央銀行が自由市場で金を購入することを妨げるために何年も戦ってきました。デビッド・ロックフェラーがコントロールする利息を、自ら金を差し引けるようにしているのに対し、意図的に生み出した暴走インフレは、支持がない紙幣で私たちを台無しにしてしまう。しかし、1975年9月に、

この立場に米国が長年妥協せずに固執してきたImfの会議は、突然放棄されました。なぜ?中央銀行に金を買わせるのが米国にとって合意されたのはなぜでしたか?すでに販売権は持っていた。デヴィッド・ロックフェラーにとって、この大敗と、長年にわたって築き上げてきた基本的な政策の劇的な逆転とを、なぜもたらしたのでしょうか?

友人たち、その結果、フォートノックスの金をめぐる疑惑の我々の露出の拡散効果が引き起こされました。CBS、ABC、ニューヨーク・タイムズ、ワシントン・ポスト、ロサンゼルス・タイムズなどロックフェラー兄弟がコントロールし威圧している主要メディアが、このニュースをブラックアウトさせているため、一般市民は未だにそのことを知らない。しかし、国内外の金融界で最も知識のある人々は、米国財務省について本当に何かがとても忙しいことをますます知っています。要するに、熱がかかっています!

われわれは7月にセントラルコア・ボルトの存在を明らかにし、フォートノックスで金の盗難と詐欺におけるその役割を説明して以来、財務省は彼らが何をしていたのかを正確に知っていることを知っています。共謀者は、私の仲間と私が大陪審の前に法廷で証拠を提示したり、議会の調査で私たちの証拠を提示することが許された場合、彼らの運命は封印されることを知っています。したがって、彼らのゲームは、大衆をだまされ、真実を意識しないようにすることで、その出来事を防ごうとすることです。この目的のため、ロックフェラーズは、イムフの金を一部財務省に返還するため、9月のイムフ会議で大きな譲歩を行った。

協定の条件の下では、500万オンス(約1億円)のImfゴールドが、米国に返還される。この金はロックフェラー・サークル内の「インサイダー」に販売されることが約束されていたが、現在は、大衆をだまし続けるために、金オークションで展示したり使用したりすることを望んでいた。この関係において、1975年8月21日、最新のImf会議の直前に、財務省は、オークションを開催する問題について議論するために、私有金ディーラーとよく公表された会議を開催した。これは純粋な宣伝とブラフであり、Imfから得られる金の将来のオークションに重量を貸す意図があった。プロパガンダオークションで金メダルを取ろうとする動きは、昨年12月にオークションに金が少ししか買われなかったことのリプレイにすぎない。1974年12月9日、この財務省は200万オンスの金の「為替安定化基金」を違法に空にした。金の埋蔵量がなくなっていたため、それは単に財務省が小さなプロパガンダオークションで販売するための何かを持っているために行われました。

この重要な視点を念頭に置いて、Infが1975年8月31日にいわゆる9月会議の初めに行ったことを聞いてください。

第1位 - Imfの広く公表されている「ゴールド・セールス・契約」は、原則的には条件付き契約である。Imfは1976年1月にジャマイカで再び会合を開き、為替レート問題について議論する予定です。もし、Imfのメンバーが1月に合意した場合に限り、発表されたばかりの条件付きゴールドセール契約が効力を生ずる。デビッド・ロックフェラーと彼の犯罪パートナーにとって、この利害関係はとても大きいので、1月のジャマイカでの会議で合意に達すると私は予測しています。政治的意志はそこにあります。Imf

ゴールドは正式にリリースされるが、私は、500万オンスの金を所有し、それをフォートノックスに戻すために、違法かつ早急に、すでに舞台裏でステップが取られていることを知らされている。

ちなみに、最近、アメリカ造幣局のディレクターであるメアリー・ブルックス夫人が、辞職を申し出たという噂がありますが、それはとても悪そうに見えるのでまだ受け入れられていないという噂があります。上司が「あと数ヶ月待ってくれ、メアリー、ノックス砦の事は全て片付けるんだ。なら、行きなさい」と言ったという兆候がある。おそらく、情報源の1つがブルックス夫人に連絡を取っており、彼女はこう言った。「フォートノックスには何もミスはありません。最近そこにいたの。辞職を決めたことがなく、そうするつもりもない。なぜこの噂が流れ続けるのか分からない」中央核高層ビルへの急速回収エレベーターシステムについて知っていたかどうか尋ねられたが、彼女は否定しなかったが、「そのような噂は常に流れてくる」とただ答えた。情報源はブルックス夫人に、ベーター博士の間違いを証明するためにノックス砦を広く開けるのは簡単なことであり、「この件は一度だけ、そして全てに終止符を打った」と言い表した。彼女の答えは—これは彼女の正確な答えです—「ああ、いや、数週間かかるでしょう」と引用します。友達に言わせれば、「そうだ、メアリー、ノックス砦で500万オンス分の金を取り戻すのに数週間かかるぞ」というものだ。だから、今フォートノックスで行われている活動があることを知らせられます。一方、メアリー・ブルックスはそれを磨こうとしています。

イム・ゴールド・セール・アグリーメント・アグリーメント・イン・ジャマイカでは、1月にイム・イム・アグリーの為替レートに関する合意が得られないのなら、イム・ゴールド・セリング・イン・スクエア・ワンに戻ることになる。もしそうなれば、デイビッド・ロックフェラーと彼の仲間の「インサイダー」は、1975年の秋を通じて、金価格を下げ、彼らが手にすることのできるすべての金を奪うための恐怖戦術としてImfゴールド販売決定を使用することになる。また何十億ドルも「短かった」。国民がこれに気づくと、金の価格が再び上昇する。

2 - 暫定または条件付きゴールド販売契約は、次のことを指定します。

国際通貨基金（IMF）が現在保有する約1億5,000万トロイオンスの金のうち、6分の1に当たる2,500万トロイオンスが、公開市場または加盟国の中央銀行に売却される予定です。後者は実際に起こることです。ちなみにロックフェラーの伝統に忠実なこのイムフの金の売り込みは、貧困国や発展途上国を支援するための資金を集める慈善活動として描かれています。

他にも、16分の1または2500万オンス(約1億5000万円)が、もともとの金の量に応じて、Imfのメンバー国へ返還される。各国は、この返された金を保管または販売することができますが、それは維持されるはずです。国民は、そうしなければ、中央銀行員をつるします。

この条項では、米国は現在の市場価格で約7億ドルの50百万オンスを受け取ろうとしています。この金額は「インサイダー」にすでに約束されているが、フォートノック

スの金をめぐる疑惑が全国的、世界規模で破滅すると、この出来事は取り消される可能性がある。金の500万オンス(約2%)は、アメリカ合衆国財務省が公式に主張している金の約2%に相当し、プロパガンダオークションやフォートノックスでの慎重な「ピープショー」に必要となる場合に備えて、陰謀論者が必死に手に入れたいと願っています。

Imfゴールドの残りの3分の2、すなわち約1億オンス(約1億オンス)は、当面はImfに「留まる」ことです。そこには、Imfのいわゆる「特別描画権」、またはSdr'sの支援として残っています。Sdrは、新しい国際通貨単位または標準、ヤードスティックになることになっています。そして、Sdrを構成する16通貨のバスケットの一部となっている他の強力な通貨は、少なくとも今後2年間、将来の準備通貨になります。ドルは、したがって、唯一の準備通貨としてその主権を放棄している。このデッキのジョーカーは、SDRの半分以上が米ドルとイギリスのポンドでできており、どちらも金の裏付けがありません。今後、非常に大きなインフレーションが続く中で、Sdrは、その額面の半分未満の強力な金建て通貨からなる唯一の真のサポートで、一方の足で動揺していきます。

3番 - そして非常に重要です。1976年1月初旬、イムフの会員は、為替レートに関する1月1976合意が成立していれば、公式の金価格を2年間据え付けることに同意しなかった。これはまさに私が1年以上にわたって警告してきた開発であり、私の機密情報源からの情報に基づいています。契約の成立は予定より遅れているが、契約そのものは正確に順調だ。一旦実現すれば、米国や世界の経済大災害を訪問する計画で、ロスタイムを補うことができます。

イムフが原則的に合意したのは、1976年1月に為替レート合意に達すると、それぞれの政府に1オンス42.22ドルとなった金の公定価格を廃止するように要求することである。これは、次の2年間は、金の価格を急上昇させるロックフェラーの利益による大量のマッサージに加えて、需要と供給のみを条件として、金の「市場価格」しか存在しないことを意味します。つまり、1976年1月から2年間、金は非公開になるということです。1974年10月に録音したオーディオブックで説明した、1オンス180ドルのゴールドズーム信号が浸透し、大惨事のインフレと経済混乱が爆発するでしょう。この2年後、世界の経済、特に米国の喫煙遺跡とともに、デヴィッド・ロックフェラーは、まず最初にすべてを組織化した人物であり、最終的に金が伝統的な通貨の役割に回復するための「国際通貨会議」を招集する計画を立てている。デビッドの計画は、1オンスあたり2000米ドルで金を正式に繰り返すことです。現在の公式価格は1オンス42.22ドルです!

4番 - 先ほど述べた2年間の期間の後、Imfがちょうど到達したゴールドセールス契約によると、中央銀行は彼らが望むすべての金を購入することができます。すでに指摘したように、この、財務省の長年にわたる金の流出キャンペーンの重要な特徴の完全な反転は、フォートノックスの金をめぐる疑惑の着実な建設圧力と、それを隠蔽し続けるための陰謀者の必然的必要性に直結しています。

5番 - 1976年1月まで、Imfが世界の金市場や中央銀行に市場価格で金を販売することはできません。法的な話はまだできないが、1月にジャマイカで合意に達し、その後、Imfゴールドの販売が計画どおり行われると私は完全に期待している。従って、ドルは今やかなり過大評価されている。

米国財務省は、少なくとも外観上、一般の人々がノックス砦が本当に金の空であるということを意識しないようにするために家を取り戻すことを最も心配しています。米財務省が現在保有する金は80万トロイオンス未満です。これは、1974年12月9日に為替安定基金から違法に持ち出した200万トロイオンスの、わずかな残りです。残りは、今年の1月と6月に財務省によってプロパガンダオークションに使用されました。

金熱は、インファクトの行動の全体の重要性が広く理解されるとすぐに、近い将来に土地全体に広がります、そして、唯一の問題は、価格ではなく、金の可用性です。今日の金市場は、そのままに非常に薄く、そして「インサイダー」は、彼らが彼らの持ち物を破壊するようにするために弱い姉妹を怖がらせなければならなかった。

今のところ、デヴィッド・ロックフェラーは、金が1オンス2000米ドルで、新Sdrが標準単位になる予定。米国ドルは世界の通貨準備高としての地位を失うでしょう。デヴィッド・ロックフェラー氏のチェイス・マンハッタン銀行は、すでにその融資の一部をSdr'sにリンクしています。結局のところ、誰がデビッドよりもドルを避けるべきことをよく知っているべきですか?

1976年1月以降、2年間、中央銀行に金を持っている国々は、20〜1の金準備金の価値を急速に上回る評価を得ることができます。想像できますか?−20対1そのため、その期間中、中央銀行はImfによって販売される2500万オンスを市場価格で買い上げます。その金は決して私有金市場には届かない。しかし、アメリカ合衆国はロックフェラー兄弟によって意図的に金不足になってきています。

金が何も残っていないので、私たちは今、英国と同じ漏れやすいボートに乗っています。そして、すでに高度な社会主義への道のりにある英国に起こっていることを見てください!金の状況が修正されなければ、カタクリスミックインフレ、失業の深化、独裁への道のりにおける社会的および経済的な混乱は、すぐに私たち全員にとって記憶されています。友人たちも、私たちは時間に反抗しています。デヴィッド・ロックフェラーと彼の共同経営者は、財務省に出入りする中で遅延、遅延、遅延を求めます。彼らは、イムフゴールドなどのトリックを使って、アメリカ国民を手遅れになるまでだましたいと思っている。残念ながら、時間も彼らの味方です。一方、私たちの国が救われたのを見たいという私たちの人々は、さらに遅れることなく、完全でオープンで正直な全体調査のために、あらゆる手段を駆使しています。

この関係で、私は1975年9月1日の週のデイリーニュースダイジェストのフロントページからいくつかの語学の単語を読みたいです。(ところで住所はP.O.Box 27496、アリゾナ州フェニックス、85061)見出しは「なぜ?」という一言です私は今引用します

「フォートノックスの金色の物語は、決して死なない。腐ったものがあり、霧のように臭いが土地に広がっています。何千人もの読者が我々のシリーズを詳しくフォロー

している。彼らと同じように、Peter David Beter博士とその仲間のEd Durellが提起した質問に対する満足な答えを待ち望んでいました。米国造幣局と手紙のやりとりは、二重の話に過ぎません。

Central Core Vaultに関する重要な問題は、依然として謎のままです。金はそこにあるの?それともないの?

Fort Knoxに代表団を送り、Vaultを開き、そのコンテンツを明らかにすることがなぜそんなに難しいのでしょうか?なぜ議会のメンバーは、この問題を解決するためにそれ自身でそれを取っていないのですか?ワシントンで、この勇気は、それでできないのか、しないのか、というほど、美徳を欠いているのだろうか?

なぜ、国の報道陣は驚くべき激しさで物語を避けたのでしょうか?文明史上最大のニュースではないでしょうか?確かにその可能性はある。国家の財務を略奪できる悪質な個人集団は、告発されているように、110億ドルの音色に確かに注意に値するでしょう。

ラジオやテレビ業界は当初の告発について触れず、昨年9月にフォートノックスで行われた「ピープショー」のみをカバーしました。でも新聞はどこ? Fort Knoxストーリーのブラックアウトはなぜですか?彼らを提出することを怖がらせる強力な力はありますか?それとも、物語を運営できないほど広告を失ってしまうのでしょうか?それとも、主要編集者は、この話は、あまりに非道で、注目に値するとお考えですか?ジェーン・フォンダさんたちも、一面報道を邪魔したわけじゃないですよ!

臭いがする。金はそこにあるのか、それともそうではないのか?議員のどれが、それを見つけるための本能を持っているのか?」

最後に、アラブ諸国と石油生産国の経済力の驚異についてロックフェラーの宣伝を飲み込む誘惑にあうかどうかを考えてみましょう。

1975年9月5日、国民報道クラブのアブドゥル=ラーマン・アル=アテチ首相に、記者は「世界の銀行とIMF会議で発言した石油生産国はいない。なぜではないのか」と質問した。

とアル・アテキ博士は答えました。

「人間に話しかけることは意味がないようです。国連や世界銀行が、良い聞き手がするべきように、正確に耳を傾ける時間があれば、皆が話すでしょう。でもスピーチの大半は空中に流れます誰も耳にしません - ささやき参加者の大半は部屋から出ています - そしてそれは本の中のテキストですもしそれが起きたら時々誰かが読んだりしますこれが理由ですそして第二に世界の通貨制度の方針を誰が運営しているかが分かっています彼らと競争することはできないのです私たちは彼らの手の中にいます。だからこれは事実です。私たちは、突破しない限り、それと共に生きなければなりません。そして、その時間を探しています」

彼の答えは拍手と一致した。石油生産国の苦境だけでなく、あなたや私のことも表現します。

トピック2 - 1975年9月5日、カリフォルニア州サクラメントで、当社の頭取であるジェラルド・フォードの暗殺のドレスリハーサルが開催されました。リネット・フロムミーという若い女性が大統領から2フィート以内に到着し、シークレットサービスエージェントに止められました。シークレットサービスに束ねられ、恐怖のサプライズを顔に映し出され、「それは消えなかった!

翌日、報道機関は、この事件に関連する当局者の完全に予測可能な結論で満たされました。ミス・フロムは、私たちを保証し、一人きりで行動した。陰謀の「汚い言葉」の可能性はすぐにうっとりし、軽蔑された。確かに、彼女は他の誰かから銃を与えられたが、それは何も意味しなかった。そして、そう、彼女の家政婦は、ちょうど最近ミス・フロムが突然100ドルの請求書で家賃を支払い始めたと伝えました、しかしそれは偶然ではありません。関係する役人には、その中に、予想どおりに興奮する者もいた。つまり、しばしば言われる「銃規制」という旗の下で、国民を武装解除する必要性だ。ある役人は、これはとても急ですぐに要求されるものだと、"戦時措置"と言い訳した。

9月5日の事件は、フォード大統領を傷つける意図がなかった。1975年7月17日と18日に、私はカリフォルニアのサンタモニカ市民センターでスピーチを行い、「1975年9月までにロックフェラーが止められるかどうかを知ることができる。いくつかの非常に重要な進展が開発されている」と述べました。こうすることで、私は今、世論から外れつつある総力闘争と、今月の潜在的に決定的な重要性、すなわち、アメリカの独裁のロックフェラーの時刻表を参照していた。この権力闘争は一般大衆からよく隠されているが、12年前のジョン・F・ケネディ大統領殺害でアメリカのシーンに突如現れた、悪レベルの暗殺政治へとエスカレートしている。暗殺は、マーティン・ルーサー・キング博士、ロバート・F・ケネディ、そして最近ジミー・ホファなど、以来、アメリカのシーンの一部です。そしてこの暴力の火山は、今、ロックフェラーキャンプ騎手の中と近くで、現在形成されている独裁制の地位のためのライバル派閥として、再び噴火する恐れがあります。

先月、毎月3通の音声レターで、ケネディ大統領がどのように、なぜ殺されたのかという真実を初めて明らかにした。その件に関する私のコメントに対する反応はとても圧倒的であり、私は次の脚注がここで言及する価値があると思います。

先月、ケネディ大統領が、精巧にリミジン(殺人車)に乗っていたことをお忘れなく。狙撃手ではなく、車内の狙撃で射殺された。事故のきっかけは、車外に放たれた電波が、いつその信号を発信すべきかを、その人物が知らせるというものだった。私の機密技術筋は、今彼らは無線信号がどこから来たかを知っています。

長年にわたるJ.F.K.暗殺について出ているさまざまなアカウントをたどったことがあるなら、おそらく傘を持った謎の男のことを聞いたことがあるでしょう。ダラスでの銃撃現場に居合わせた見物人。報道によると、彼は突然傘を上げて大統領の車が通り過ぎるのと同じように開け、その瞬間に数人の狙撃兵が全員発砲した。数秒後に傘を閉じて元に戻したと伝えられ、発砲は止まった。その後、彼は群衆に溶け込み、すぐに消えました。傘を持った男は、傘を使って狙撃手の発砲を調整した合図手であり、

最大限の混乱と効果があったという説もある。確かにこれは正しいと思いますが、私自身の機密情報に基づいて、彼はまた、狙撃手からディンの高さで殺人車の内部の致命的な爆発をオフにするための無線信号を送信するための追加の役割を持っていたと思います。傘を高くしたことで、信号を送信できる完璧な無線アンテナができ、傘のハンドルにボタンを付けるだけで信号そのものが起動される可能性があった。48時間以内に破壊された殺人車自体に疑いを集中しないようにすることは重要だった。なので、この謎の見物人が使う傘のような普通の傘が、近くのどこかに忘れられてしまったのも間違いありません。普段の傘が現場に捨てられていたのが見つかったとき、自然な反応は「ここを見て。傘をさした男が脱いだから逃げられない」というものだった。そうなのかもしれません

いずれにせよ、我々はケネディ暗殺の後を追うものよりも、暗殺、脅迫、そして一般の人々の誤報の新しい時代のしきい値に立ちます。9月5日、フォード暗殺のドレスリハーサルは2つの目的で行われた。一つは、ネルソン・ロックフェラーとの取引をもっとうまく果たし、ホワイトハウスをすぐに退去させるという、それほど微妙なヒントを彼に与えたことだ。第二に、それはカメラで撮影されました、あなたはあなたと私のために、気づくでしょう - 公衆。

この事件は、フォードが公共の場から何らかの形で離脱することを受け入れるようにあなたの心を条件付ける多面的なキャンペーンの一部です。例えば、ロックフェラーズの親指の下にあるCBSは、1975年8月10日、ベティ・フォードを「60分」というテレビ番組で粘土のハトとして設定した。そこでベティ・フォードは私生活と考えを公にし、それが彼女の頭の上にばかげた恥をかかせた。フォードは、この他の多くの点で、私たちの最初の任命された社長が私たちの2番目に置き換えられたときに見逃さないように、公共の心の中で少しされています。

これまでのところ、ネルソン・ロックフェラー氏が3カ月前の6月までに予定していた大統領の座を奪うのを妨げてきた、舞台裏での権力闘争が、オープンに急上昇し始めている。われわれが目撃しているのは、1年ほどの間隔で大きなマイルストーンが設けられた、複雑な多段階クーデターの最新の段階だ。

ちょうど3年前、クーデターがウォーターゲートの侵入で始まった。2年前、副大統領のスピロ・アグニューが現場から外された。これにより、ネルソン・ロックフェラーが計画したクーデターで使用する数年前に憲法に修正を加えた修正第25条が発効した。ちょうど1年前、リチャード・ニクソンが辞任した最初の大統領となった - ネルソン・ロックフェラーが考案した、CIAが設計した、ネルソン・ロックフェラーの長年のエージェントであるヘンリー・キッシンジャーによる脅迫の形で最後の援助を受けたウォーターゲートの犠牲者。大統領のネルソン・ロックフェラーが大統領になるために、ホワイトハウスからジェラルド・フォード氏を追放するということです。そしてロックフェラーは、日によってますます不人気になってきているので、すぐにこれをしなければならない。これが計画通りに達成されると、クーデターそのものは終了します。

その後、あと1歩しか残らない - ちょうど1年後の1976年11月の選挙日、ネルソン・ロックフェラーの独裁官としての資格の批准。その日、私たちは当時の大統領ネルソン・

ロックフェラーをホワイトハウスに返還すると同時に、国民投票でロックフェラー憲法を受諾する。あらゆる可能な道が追求されている私たちの共和国のこの二世紀にわたる死への道を歩むために!ロックフェラーがマスコミをコントロールする、心の準備は、特にそうです。例えば、秘密の「新憲法」に具体化されたさまざまな構成要素規定は、ランダムに見えるが実際には、よく調整された主広報の一部がロックフェラーズによって疑いのないアメリカ人の大衆に賭けられている。

ほんの一例を引用すると、そしてあなたの目さえあれば、最近どこにでもある。Business Weekの最近の記事には、「企業の連邦チャーターのための大きな新しい試み」と題された記事がある。言及しておくべきBusiness Weekは、Rockefellerの管理下にある数百の主要企業の1つであるMcGraw-Hillによって発行されている。マクロウヒルはロックフェラーにとって特に有用な声であり、昔から高い評価を得ており、現在非常に影響力のある特別産業雑誌シリーズを発表しているためです。ともあれ、記事では、米国の企業に対する州のチャーターを連邦チャーターに置き換えるための急速に拡大している取り組みがあり、この動きに対する最も強力な支援のいくつかはGeneral Electricなどの大企業のリーダーから来ていると述べています。記事は、これら大企業がすべてRockefellerの衣装であると言及していないが、連邦チャーターは、新しいRockefeller憲法に綴られた企業社会主義経済構造のキーストーンの1つである。この大きな連邦チャーターキャンペーンの原動力は、証券取引委員会の規則10-B(5)を通じて長い間実施されてきた企業に対する連邦政府の影響を効果的に削除したため、彼らの顔に「保守的」に見えるかもしれないいくつかの最高裁判所の決定であると述べられています。この判決は、一見、連邦干渉から離れようとしているように見えるが、実際の目的は、議会で、旧SEC規則よりもずっと遠くにある法案を成立させるための感情を吹き込むことである。

これは、政治的行動の本当の目的が表面の外観と正反対である完全な例です。最高裁判所がロックフェラーをやるように故意に導かれていると疑っている人は、例えば、私たちの最高裁判所長官ウォーレンアールバーガーを考えてください。最高裁判所の指名につながった認証を確立する方法の1つは、秘密の新しいロックフェラー憲法の記述にいわゆる「外部の専門家」として貢献することであった。陪審員による裁判権を排除するというアイデアは、バーガーから生まれた。

政治の芸術は、今日ではアメリカで全国レベルで実践されているように、継続的な欺きとトリックに還元されています。完璧な例は、ネルソン・ロックフェラーと長年の友人で支持者のジョージ・ミーニーが、保守的な形にロックフェラーのイメージを再現するために作った計画である。想像してみてください!これは、今やアメリカで政治権力のバランスをとっている保守党であるからである。最近のスピーチでネルソン・ロックフェラーが説いた保守派と思われる見解に最近、広く宣伝されていることに気付いていたことは間違いない。40年以上にわたる彼の公のキャリア全体は、アメリカの国船に対するよく文書化されたがあまり知られていない海賊行為の恐ろしい歴史であることに注意してください。常に「財政的誠実さ」を引用し、例外なく高税、公的債務の増加、失業の増加、福祉ロールの肥大化に翻訳されていることを忘れないでく

ださい。そして、彼の公共のキャリアは、壊れた約束と二重十字架で散らばっていることを忘れないでください。彼は今、ロックフェラーが支配する報道メディアが「保守的」とラベル付けしていることを言っています。

しかし、多くのアメリカ人はロックフェラー自身の声明だけでは受け入れられないので、今、仲間の旅行者として平行な道を進んでいるのはジョージ・メニーです。メニー氏は最近、米国の消費者がインフレなどから保護されるまで、ロシアに縛られるであろうアフロ・シオのロングショアマンに小麦を積ませさせないという素晴らしい行動を見せました。このスタンドは、保守主義の証拠として報道機関に描かれていますが、この政治的収穫が取り戻された今、穀物は再び積み込まれ、ロックフェラーの母国ロシアに送られています。

この保守的なイメージを強化するため、メニー氏はヘンリー・キッシンジャー氏にも、目隠しをしていた。キッシンジャーはロックフェラーで仕事をしており、保守党を和らげ、彼らが身に着けていると思わせるようにオオカミに投げ込まれようとしています。メニーはできるだけ早く保守的で反共産主義的なイメージを構築しており、彼は自給自足の政治家ではないので、保守的なストリークのこの明白な発展は、多くの人々にとって本物と見なされるでしょう。したがって、彼は、時間が熟しているときに、ネルソンロックフェラーの周りに腕を投げ、彼の完全な政治的支援を与えるために、完璧な位置にあります。ロックフェラーは、多くの信頼されるアメリカ人の目からすると、すぐに保守的で反共産主義、反ソビエト的になる。

この計画で最も横柄で残酷なひねりの一つは、ネルソン・ロックフェラーが彼の代理人ジョージ・メニーを通じて、追放されたロシアの作家アレクサンダー・ソルジェニツィンを自身の政治計画に活用する方法であった。起こったことを把握したアメリカ人はほとんどいないが、ソルゼニツィン自身は最近のアメリカ合衆国訪問を巡る裏切りを一切見ていない。ソルジェニーツィンは、現在彼の民を奴隷にしている帝国主義、共産主義体制の手によってひどいことに苦しんでいる真実で偉大なロシアの愛国者です。ロシア共産党の警察を恒久的に財政的に維持する人々に対して、故意に自分を使うことを許すことはなかったが、ロックフェラー兄弟の技巧を考慮に入れなかった。メニーは、ソルジェニーツィンのスピーチの一つに、ソルジェニーツィンのスポンサーであるアフロ=シオ(英語版)が「聞くことを要求される声、否定されない声」と言及した。

ロックフェラーのアプローチでは、彼らが抑制できないものは何でも、それを活用して、それが彼らがソルゼニツィンにやったことです。彼らは彼を利用した。まず、アメリカ合衆国政府はロシアが釈放される前にロシアに正式な承認を要求しないことに同意した。フォード大統領が広く公表した報道の切り口。次に、ジョージ・メニーはロシアから出て来る前に彼にラッチし、米国のアフロ・シオの後援の下で話すために有名なロシア亡命者からのコミットメントを縫いました。そしてアメリカへ渡ったとき、彼の偉大なアフロ・シオ語学ツアーは、ワシントンDCとニューヨーク市の2つのスピーチだけでした。その結果、ソルゼニツィンの実際の言葉は、アメリカ人全員が聞くべきものだと思いますが、ほとんど聞いたことがありませんでした。しかしジョー

ジ・メニーのスポンサーの下で彼が話していたという事実はロックフェラーのニュースメディアで全国的に公表され、これがニューヨーク・タイムズが広く報道した理由を説明しています。ジョージ・メニーは、ロックフェラー広報のマシンに彼のところへ行き詰まっている保守党のラベルにふさわしい。もっと説得力のある嘘をつくのは想像しにくい。

トピック3に少し目を向けます。

先月の私の月刊音声書簡3で、私は今後の戦争計画に向けた大きな改訂が進行中であることを明らかにした。これらの変更は、インディラ・ガンディーがCIAを通じてロックフェラーがインドを乗っ取ることを止めるという行動から生じた。ロックフェラーは、第二次世界大戦に進む前にインドを帝国に吸収したいと考えており、それに応じて外国の興味を改変しています。第二次世界大戦の計画は、アメリカとの戦争の半分が主戦場になるという話でしたが、完全に放棄されることはありませんでした。ロックフェラーがまだ手にしていない旧大英帝国の最後の残骸であるインドに焦点が移る間、彼らは単にバックバーナーに置かれました。アジアにおける戦争への新たな蓄積は、ロックフェラー計画によれば、1977年3月頃の開始を目標にしており、複雑なものであり、現在ほとんどのオブザーバーは無視している。今後音声レターで詳しく話すつもりだが、少なくともサムネイルスケッチがあるべきだと思う。

最初に、ヘルシンキ協定はフォード、ブレジネフ、およびその他の30カ国以上の指導者によって最近署名されましたが、1つの本当の効果しかありませんでした。東欧におけるロシアによる征服を、反対の公式抗議のいずれにせよ正式に批准した。ソ連のボス、ブレジネフ氏が、署名したことで、その喜びの涙を目の当たりにしたのも、このためです。ロシアは西ヨーロッパで安全な国境を接し、ロシアが中国に目を向けると、インクはほとんど乾いていなかった。北京への攻撃と毛沢東議長の外交政策は、ソビエト報道陣の高位機関のみならず、東ドイツやブルガリアなどのソビエトの衛星にもよく組織されている。

ロシアは中国が第三世界の途上国のリーダーになるかもしれないと恐れている。東南アジアをロシアに渡したキッシンジャー外交政策によって、一部の人々は考えるように、中国ではなく、ロシアに渡した。中国にとっての包囲の脅威は、今、形成されている中日枢軸の鍛造に刺激を与えています。

最後に、この全体の状況とその緊張は、ロックフェラーが希望し、それを自身の目的にしたいと期待するようにです。インドに対する計画的な戦争の降水量をスケジュール通りに導くため、日本を徹底的にコントロールする手段が容易に利用できる。今日の真の日本支配者であるジョン・ロックフェラー3世が、日本を真珠湾に向かわせたのが、この頃のことだ。最後に、インドが攻撃されると、ロシアはインド側に入り、アメリカはロシアに供給する工場として使用されます。ロックフェラーズは、いつものように双方に関わって大金を稼ぐために立ち上がり、煙が晴れた後、インドの作品を手に取ることを期待しています。

だから、私の友人、そしてそれを止めない限り、それは行きます!何ができるのか?という問いがどんどん増えています。今後、さらに詳しくお話ししたいと思いますが、ここでは、少しヒントを差し上げたいと思います。

まずは、自分で知らせる必要がある。何が起こっているのかを知ることで、修正すべきことを知ることができます。

第二に、他人に知らせ、何もできないほど小さいとは決して思わないことです。友人、隣人と話をし、編集者に手紙を書きなさい。

3番目 - 選出された役人に圧力をかける - 州レベル、および議会レベル。コールまたは書き込み – 何度も何度も繰り返し、そして再び、彼らがあなたがビジネスを意味し、日常的で礼儀正しく無意味な返信で締め付けられることができないことを学ぶまで。

最後に - 選挙で選ばれた役人が物事をまっすぐにするために何をしたいかについて詳しく説明してください。

この点に関しては、Fort Knox Gold Scandalにエネルギーを集中することをお勧めします。この幻想的な犯罪と隠蔽を犯した人々は、今舞台裏で怖がっています。フォートノックス事件は、共謀者にとって最も危険な問題です。彼らは私たち全員を独裁政権に巻き込もうとしています。

来月まではベーター博士です。ありがとうございました。そして、神はあなた方の一人一人を祝福します。

•••

音声書簡 第05号

1975年10月15日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1975年10月15日です。これは私の月刊音声書簡番号5です。今月、私はオーディオブックス社で最初のカセットテープレコーディングをしました。「今度の恐慌と第三次世界大戦で身を守る方法」と題され、オーディオブック1号として発売された。

それ以来何が起こったか考えなさい。驚くかもしれません。1974年10月、政府から不況が起きていないことがまだ保証されていたが、翌月政府は不況が続いていると発表し、1年後の1930年代後半以来、政府としては最悪の不況に耐えた。でも、まだ何も見ていません!

ぼくが言うように、ぼくらは、1年以上前に落ちたものよりもずっと悪い経済崖の瀬戸際にいるとき、フォード大統領から、政府内のRockefellerのエージェントに、また楽観的な嘘を言われている。この点について、今日、私は次の3つのトピックについてお話したい。

第1位 - CIA、フォートノックス、そしてアメリカの毒

2:ロックフェラー兄弟がニューヨークを犠牲にして経済大崩壊を招こうとしている様子

3: アジアの新しいアメリカ憲法と戦争への継続的な構築。

トピック1 - ほんの数週間前の9月19日、アメリカ合衆国造幣局局が巻き込んだ小さなスキャンダルが全国的に起きた。2年前、米財務省は、米造幣局長のメアリー・ブルックス夫人の提案とされるものに基づき、試験用のアルミニウム製1セント硬貨を150万枚鋳造しました。サンプルは上院と下院銀行委員会のメンバーに行き、数人はブルックス夫人の事務所に行った。結局、アルミニウム製のペニーのアイデアは廃棄され、100万個以上の実験コインはすべて溶融されました。コレクターのアイテムとして数千ドルの価値はある可能性があるため、政府は状況に大きな懸念を表明し、回復できない場合は、結局低品質のアルミニウムペニーを鋳造することさえ強制される可能性があります。米国副検事補はこう言った。

「これは、造幣局による世界最悪の失態、過失の重大事件かもしれない」

ロックフェラーがいつも使っている、見渡せる気晴らしのいい戦術の例をご紹介しましょう。フォートノックスの金をめぐる疑惑を覆っている間、彼らは数ペニーについて大きなto-doを行います。彼らはあなたと私とゲームをしている。

最近、CIAやFBIなど、米国の諜報機関について多くの話を聞いた。CIAのボス、ネルソン・ロックフェラーが、親友でトロイの木馬のロナルド・レーガンの助けを得てCIAの白塗りをした。

最近では、フランク・チャーチ上院議員が議長を務める上院情報委員会による、光明な暴露が起きている。カストロに対する暗殺計画、敵の施設で犬を捕まえる毒ダーツ銃、ジェームズ・ボンド風の殺人兵器、さらにはCIAが破壊する大統領命令にもかかわらず致命的な貝毒まで。「強いもの」と言うでしょう違います教会委員会は、宝物と共に、あなたと私とゲームをしています。先月、米上院が貝毒に関する公聴会を開催したが、氷山の一角以外は明らかにしなかった。暗殺、心理的プログラミング、その他のことについて彼らがあなたに教えていないことにも、同じことが当てはまります。いつものように、政府は、本当に何が重要かについて暗闇の中であなたを保ちながら、あなたが真実を言われたと思うようにあなたに十分伝えています。ロックフェラー・ブラザーズスパイネットワークで実際に何が起きているのかいくつかお話しします

これから明らかにしたいのは、心がぼやけていることだと思います。悲劇で恐ろしく率直に言って信じられないほど境界線を接していますでも、ぼくが注意深く再確認した情報は、過去の絶対的に信頼できると証明されている情報源から来ている。だから、私の知る限り、絶対的な真実は、私の知る限りでは、もっともよい。そして、君には、人生、健康、運命に影響を及ぼす事柄について真実を知る権利があると思う。

上院教会委員会は、大統領令に反してCIAが保管する貝毒について、1トン(約1トン)未満の11グラムを上回った。しかし、1カ月以上前から、貝毒よりもずっと悪い物質について知られていた。

CIAの職員は、米国のさまざまなステーションから40ポンドから60ポンド(ポンド、オンス、グラム)の放射性プルトニウム239を盗んだ。プルトニウム239は、核に用いられる物質として最も致命的な物質であり、40ポンドから60ポンドの盗まれたプルトニウムは、信じられないほど危険な放射性物質に処理されている。超毒は1グラム=1オンスの1/28グラムと、6万人以上の人を殺せるほどに致命的です。この狂気の毒は、現在はフォートノックスの「セントラルコア・ボルト」に保管されています!

中央核庫は、当初は国の金の収容のために設計され、その金から空にされ、世界の人口の3分の1以上の殺すのに十分な放射性超毒を含む死の部屋にロックフェラーズのスパイ施設によって回されました!貝毒、目!でも、まだ最悪の事態は聞いていません。

プルトニウム毒を伴った秘密操作は狂気のようでなく、また、それは同様に、ボトルされている。セントラルコアボルトのこの放射性液体毒は、外見に大きなミルク缶にやや似ているように、いくつかのリードラインカスクに貯蔵されています。これらの大半は1968年に、金がノックス砦を離れる前でさえもそこに置かれた。旧原子力委員会が放射性物質に対して示した安全上の注意の対象となっておらず、容器はずっと前から腐食し始めました。数年前からリークが起き始め、今では着実に加速しています。フォートノックスの全米地金支部とその周辺は、すでに放射性物質で汚染されており、日々増加しています!

「でも、どうしてこんなことが起こったのでしょう? 軍の鼻の下に金が取り出されてしまったのでしょうか? CIAや他の誰かが、このプルトニウム毒をフォートノックスに忍び込んだのでしょうか? 誰もがノックス砦が差し迫っていることを知っています」

友人の答えはとても単純で、あなたを驚かせるかもしれません。

まず、1975年7月の私の月次音声書簡番号2に含まれている1つの誤った項目を訂正する必要があります。確かに、ブルリオン・デポジトリで金庫室を開くのに2つのキーと2人が必要ですが、ノックス砦の司令官はそれらのうちの1人ではありません!鍵を持った2人は、財務長官と副官、どちらも財務官です。さらに、預金ビルとその周辺のフェンス内の直ぐな敷地を支配し、権威は、財務省にのみあります。米軍は弾薬庫に対していかなる権限も持っていない。陸軍は、大蔵省が軍衛隊に金の大量輸送を要求した場合を除いて、この地での活動には一切関与しない。

小さな敷地とその周りのフェンスを備えた有名な地金鉱床であるノックス砦は、おそらくあなたが考えるものは、適切に「フォートノックス、ケンタッキー州で米国の地金鉱床」と呼ばれています。ノックス砦と呼ばれる巨大な陸軍居留地内にある小さな宝庫島です。陸軍防衛基地を通過することなく、陸軍に注意を払う必要もなく、地金にアクセスできる。ノックス砦の北にあるルイビルからエリザベスタウンまで、コントロールされたアクセスを分けた公共高速道路、31-Wがあり、巨大なノックス砦軍事保留地の真ん中を走ります。高速道路に滞在すると、停留所や干渉されることなく、フォートノックスをずっとドライブすることができます。しかし、あなたがフォートノックス予約内の交差点に出口のいずれかを取る場合は、数百フィート以内にガードハウスに来るでしょう。州道31号線-W沿いを北または南に運転すると、高速道路の東4分の1マイル(約1km)の丘の上に位置する、印象的な地質学の絶景が楽しめるポイントにやってきます。31-W高速道路から一番近い出口を行くと、あなたは、あなたが、もちろん、停止される陸軍のガードハウスまで、預金庫を直ぐに通り抜ける十字路上にあります。軍守に到着する約50フィート(約2.3m)前には、地峡の地層へと続く広い私道が広がっています。道路を50フィート下る陸軍の警備員は確かにあなたを見るでしょうが、彼はアクションを取る必要はありません。代わりに、あなたを認めるか、または預託地自体からあなたを遠ざけるかは、財務省の警備員次第です。したがって、フォートノックスの地金は、外部から盗む可能性のあるすべての盗人にとって事実上含みやすい。蔵人館の人々は助けを求めるのに一度だけ手がかりを要し、陸軍はすぐにこの地域を群がります。

しかし、財務省自体を通して「内部の仕事」のために、地金預金は座ってアヒルです。陸軍のチェックポイントを渡す必要がないため、砦ノックス軍事居留地の外側に保管庫が空いている場合と、この保管庫へのアクセスはまったく同じである。そして、預託ビルを囲むフェンスの内側には、すべてが財務省に厳格に任されています。財務省は放射性プルトニウム毒を担当する情報機関とある程度の交渉をしなければならなかったのです米国財務省は米国の情報機関の原子力バンカーとして活動していますロックフェラー兄弟の為に大きな金庫に貴重な貴重品を入れたかったのです中央コア・ボルトです宝庫はそれを許しました

1974年9月23日、ノックス砦に行った6人の議員、1人の上院議員、100人以上の報道メディアの人々は、すべて彼らの知る限りなくこの放射線にさらされていた。この危険を警告されるどころか、セントラルコアボルトの存在そのものは、疑いのない訪問者から意図的に隠されていた。その結果、これらの訪問者の全員が、連邦汚職請求法の下で、連邦政府とこの恐ろしいトリックを個人的に責任を持つ財務省の役人に対する訴訟の根拠を持っています。当時、放射性プルトニウムの毒を知っていたら、みんなに気を付けていたでしょう。今の私のできることは、去年フォートノックスを訪れた人に医学的に検査してもらったことを提案できることだけです。さらに、預金で働く人々がチェックされることが緊急です。十分な期間そこで働いていた人は、すでにがんの始まりを持っている可能性があると私は知らされています。ほとんどの医師は放射線中毒の影響に慣れていないため、誤診される可能性があります。血糖値、過敏性、めまい、かゆみ、温度上昇、その他の多くの症状は、放射線中毒に起因する可能性があります。リンダ・クラークの素晴らしい本「A Are You Radioactive?」について詳しくは、私はあなたに言及します。

我々が今知っていることを知ると、去年ノックス砦に訪問者を招待した男性が、米国財務長官ウィリアム・サイモンは、自分で行くよりも知っていたのは明らかです。また、政府がセントラルコアボルトの存在を認めなかった理由も説明されています。見物人でも、今度こそ開けない。先週10月9日、フォード大統領は、ノックス砦近くのケンタッキー州ルイビルへの予定旅行を突然キャンセルした。それ以前には、私たちの人形社長はおそらくそれについて何も知らなかった。

でも、この情報を1カ月以上も持っていた上院の教会委員会が、なぜそれを慎重に隠蔽したのでしょうか?大統領の野望がよく知られているフランク・チャーチ上院議員は、この生死の情報に、アメリカ人に伝えるよりも、自分が考えるより良い利用法を見つけたのだろうか?

今まで、セントラルコアボルトから放射能汚染が浸透する主な影響は、ほとんどが地層そのもののすぐ近くに限られてきました。しかし、セントラルコア・ボルトは放射性物質を収容する意図はなかった。壁、天井、床は数フィートの厚さの鉄筋コンクリートでできていますが、そのようなコンクリート構造物は、一定期間にわたって数千の亀裂を形成します。ゴールドの貯蔵に違いはありませんが、放射性物質の場合、セントラルコアボルトのコンクリート構造は、あらゆる側面に小さな穴が空いている巨大なふるいのようなものです。放射性物質がリードラインタンク缶から出れば、そのほとんどが最終的に外に出られる。米国南東部全体の放射性毒素 - - 大きな大災害は、それを防ぐための措置が取られない限り、現在、本当の可能性です。しかし、この放射性毒を中和する方法はないと知らされています。できるのは、環境からそれを遮断することだけです。保存用の毒の漏れ缶を取るために他の安全な場所があったとしても、それは存在しない、それは今、中央コアボルトを開くことは安全ではないでしょう、はるかに少なく、それを入力する。つまり、ノックス砦にあるアメリカ地金鉱床はすぐに放棄され、その周囲に放射線を吸収するために巨大な鉛と岩の墓が建てられた。金の残存ドレグ、キュラーレ毒などの薬物や毒の貯蔵、版画局、重要な文書など、こ

の堆積物の内容は、すでに放射性汚染の対象となっています。金庫は安全でないので預託物そのものを埋めることもできます言うまでもなくこのようなプロジェクト― 地金の放棄とそこに放射線を遮蔽するマウンドの建設はほとんど行われず秘密にされるものでした数千人の人々が毎日公道、US 31-Wで預託所を運転し、その高速道路が閉鎖されたとしても、この修正措置が取られているかどうかは、必ず地金預託所の運命がわかります。

しかし、それは問題の源に戻るでしょう - ロックフェラー兄弟自身はCIA、FBI、および米国の諜報機関との興味を通して!ロックフェラーがこの恐ろしいことに身を守る唯一の方法は、質問がないよう何もしないことです。ノックス砦からの放射性物質の漏洩が拡散する影響が隠れるまでには、独裁体制が整うことを期待している。そして、あなたや私、他の誰かを心配せずに、必要なものを何でもすることができます。考えてみてくださいよって、この恐ろしい、目に見えないキラー霧が、大衆がそれを知ろうとしなければ、ゆっくりとノックス砦から外に向かって忍び寄るということは何も起こらない。しかし、フランク・チャーチ上院議員は、シェルフィッシュ毒素のほんの半オンスでショックの公衆の姿勢で自分自身を満足させています。そして、それらでさえ破壊されていません!教会委員会は、CIAに貝毒の蓄積を科学機関に提出することを提案しただけです。こう言うのも「もししたいなら、毒フラスコを左手から取り出して右手に持っていかない?」

教会は彼の宣伝がある。CIA、FBI、ロックフェラースパイネットワークは、愛する毒に簡単にアクセスできます。ロックフェラー兄弟の本当の秘密は、これまで以上に安全になっている。もし共和国が生き残るなら、こういうことは止めなければいけません。CIAと米国の諜報機関の兄弟たちも、あなたが少しもヒントをもらっていないことについて、深く深く理解している。

ロックフェラースパイとスパイ活動の組織は、毒心の他、身体を専門としています。特に、彼らが自由に使える心理的プログラミングの多くのテクニックについて言及します。結局のところ、ニクソン大統領でさえ、ネルソン・ロックフェラーに代わって、ニクソンとその周りをホワイトハウスで囲んでいる人々の心理的なプロファイリングを巡る、複雑なCIAのプロットを通じて、ウォーターゲートは失脚した。ホワイトハウスでは、ニクソンとその側近の心理的なプロフィールに基づいて予測可能な結果がウォーターゲート包囲戦中に人工環境が作成されました。ニクソン人の何人かは、何が起きたのかに混乱と驚きを表明した。どうやって道に迷ったのか理解できず、現実と完全に離婚した。

しかし、これは、ロックフェラーがインテリジェンスウェブを通じて選択した個人に対して行う心理的コントロールの1つの側面に過ぎない。高度な秘密の電子機器など、さまざまな洗脳技術も備えています。これらの技術を利用するために必要なのは、被害者を病院に連れて行くことだけです。そこにいると、もう終わりだ。この制御環境では、小さな電極を持つミリボルトシステムを使用して、脳波パターンを変化させ、思考と傾向を注入する。その結果、通常ならできないことをするプログラムがプログラムされる。例えば、議会委員会から特別な調査作業を行う情報を漏洩する。外交官

の妻をスパイにするか、または世界の指導者をプログラムされた親戚によって暗殺するか、または真の愛国者が政治指導者または潜在的な大統領候補を暗殺するためにプログラムすることができます。

これらの場合、洗脳技術は人の心を永久に損傷します。人生とは異なっており、恐ろしいものですが、今まさに、その自称慈善家、四人ロッケフェラー兄弟のために進行中です。プログラミングの状況について、それぞれ具体的な事例を挙げていますが、一つだけ言及しておけば十分です。

1975年9月22日、サンフランシスコのフォード大統領で撮影されたサラ・ジェーン・ムーア。事件の17日前、私から「スケアリー」を受け取ったのとは異なり、ムーア夫人の試みは現実的でした。フォード大統領は群衆と混同する予定だった通りを横切って行った場合、彼女が銃を辛抱強く待つところを行くことになっていたでしょう。逮捕の試みと、自分を止めるための努力が失敗したことの全てに、あなたは困惑していたのかもしれない。だって、ロックフェラーのエージェントが、電子的に洗脳して暗殺者としてプログラムしていたから。

1975年10月14日、この夜、フォード大統領に起きた奇妙な出来事が起きた。コネチカット州ハートフォード市街をモーターケードが走り抜けるときに、いわゆる交通事故に巻き込まれた。そして3度連続で、大統領が死の可能性があるらしいブラシが、この時モーターケードに乗っていたばかりのテレビニュースカメラに美しく捉えられました。フォードが乗っていたリムジンの社長は、彼が殺されたとき、J.F.K.が乗ったのと同じものだったが、90%が再建された。昨夜の事故のため、もちろんデトロイトの修理のためにフォード・モーター・カンパニーの店に行かなければならない。1963年11月22日、ダラスで、再び殺人車として装備されたサービスに戻りますか?ロックフェラー兄弟は、何度も何度も成功を証明し、トリックを使用する習慣があります。

さてトピック2を見てみましょう

1975年10月2日、経済回復の快活な約束がワシントンから発せられる一方で、小売の歴史において最大の財政破たんが起こった。巨大W.T.グラント百貨店チェーンは、破産法第11章の下で保護を申請した40州に1000以上の店舗があります。1960年代後半から1970年代初頭のブームに誘惑され、2年前に経済が崩壊し始めたとき、鎖は急激なスピードで拡大し、高く干上がりました。突然、経済環境の変化の中で、グラントは単にその負債をカバーするための商品のための十分な買い手を見つけることができなかった。破産は、資産のすべてよりも10億ドル以上を借りてチェーンを借りた。

しかし、破産できるのは企業だけではない。1975年10月2日、政府の債券を急に評価し、ニューヨーク市債のすべての格付けを完全に中断した大手企業。市の財政は悪くて悪いトラブルに見舞われた。ニューヨーク市はW・T・グラント同様、その頭の上にいた。フランケンの作戦はニューヨーク市を浮かび上がらせ、例えば市役所補助公社(Municipal Assistance Corporation)やビッグマック(Big Mac)が創設された。ニューヨーク州は市の財政的問題に巻き込まれ、現在は州債の評価も下降している。

専門家は、すべてが誰にでもわかりすぎることを確認する。ニューヨーク州と市が債務の支払いを不履行にするまでは時間の問題だ。その結果、債権者、市役所の従業員、福祉受給者、債券保有者などはお金を稼ぐために戦いに巻き込まれるため、法的および財政的なパニックと混乱が生じる。ニューヨーク市の公債は、全額が煙で上がろうとする危険性がある。

1975年1月のセミナーでウォール街の債券トレーダーを信じないほどに疑っていると警告したのはこの状況です。連邦当局や準連邦当局が何らかの一時的救済策でこの写真に手を出さない限り、このことはほんの数週間で実現するだろう。でも、こんなことが起こるの?

ロックフェラー兄弟の主な計画の1つは、ニューヨークを排水路に放つことである。ニューヨークが破産すれば、彼ら自身が苦しむことはない。従って、彼らは3つの目的のために州と市の財政崩壊を使用するのに最適な立場にあります。

まず、彼らが長い間働いていた一般的な経済崩壊を誘発すること。

第二に、次の事故を「フォード恐慌」とラベル付けして、ネルソン・ロックフェラーが42年前にF.D.R.がしたような白い馬に乗って、救世主であると宣言できるようにします。

第3に、アメリカ合衆国議会が全く価値のない機関となったことをアメリカ人に納得させることで、新しい憲法と独裁体制を創設する過程で議会を廃止することができる。

ニューヨーク市と州の窮状は、あなたが思うかもしれないように、結局のところ、ユニークではありません。地方自治体の財政状態の悪化は、4年前にロックフェラー兄弟が解放した経済力を意図的かつ予測可能なものにしている。

スタフレーションと通貨不安定の時代には、1971年の春にロックフェラーが多国籍企業の操作を通じて現在の段階に入った。1973年に出版した「ドルに対する陰謀」では、私はそれを「キャンペーン・メイ」と呼んでいます。32ページから引用します

「信号で起こった。1971年5月。ドルを武器にした多国籍企業の関連企業は春の攻勢を開始した。彼らはヨーロッパに爆弾を投下した。ヨーロッパ人は1967/1968年に試みたように、再びアメリカドルを救おうとした。多国籍企業は中央銀行に対し、高額の固定価格通貨を差し出せば、銀行家がドル支援をやめざるを得なくなるまで、波とドルを送った。通貨や経済にどう影響するのかを考える時代が来た。

ドルは「浮かび始めた」。他のヨーロッパ通貨との間の固定レートは無料になっていました。事実上、価値を下げて「より軟らかく」なっていた。「」

その後1971年8月15日 - マーク、私の友人 - 私たちの現在のインフレが本当に始まった日付。1971年8月15日、ロックフェラー・ブラザーズは政府による不足からニクソン大統領に、1944年のブレトン・ウッズ・マネータリー協定を撤廃するよう説得した。この行動は、金からドルを大幅引き離し、20世紀にアメリカよりも大きなインフレを生んだ。

81ページ目以降、ニューヨーク市などの政府機関に対する予測可能な影響は、次のように指摘されています。

「5月方面作戦の波がアメリカの海岸に到達した。ヨーロッパにおけるドルに対する戦争は、高値と社会的不安という形でアメリカ人に帰ってきた。

ロックフェラー兄弟の新帝国主義の経済戦略と経済政策の影響は、米国において長年にわたって感じられます。地方、州、連邦政府の立法府は、我々がスタフレーションと呼ぶ状況に対処することができないでしょう。すなわち、以前言及された高いインフレと、経済の本当の成長の欠如とを兼ね備えた問題です。「」

引用する。

「ドルが浮かんだ結果、公式に2件の格下げが続き、「非公式」格下げが続いた後、購入した商品やサービスの点ではドルの価値は下降傾向にあり、購入はますます少なくなっています。

ドルへの下落はインフレの上昇の前提である。減価償却の負担は、最終的に平均的な労働者、年金士、および固定収入の者にかかっています。預金口座、債券、その他の債券を侵食します。

地域、州、連邦政府のプログラムにも多くの費用がかかります。「」

そのため、数年前ロックフェラー兄弟が意図的に立ち上げたスタフレーション時代のおかげで、ニューヨーク市によるマウント不足は避けられないものでした。連邦政府自体も同様で、第二次世界大戦の最高潮で経験した記録的赤字を再び半分にしている。

ニューヨークが債権者に巨額の債務を支払えない場合、少なくともそれらの債権者の中には、債務と融資の返済に問題があるものもあるでしょう。このプロセスは、したがって、私たちの一般的な経済を波紋にすることができます。しかし、通常の非スタフレーション時間では、それはいつか消滅し、吸収されます。しかし、アメリカの経済は今や債務で危機的にトップヘビーであり、その多くは、巨大な大手銀行、保険会社、連邦準備制度に負うものです。

最近の数字は、企業はすべてを合わせた、液体資産の2倍の負債を持っていることを示している。さらに悪いことに、2年前、私たちは米国の総債務(政府、ビジネス、個人)が総資産を超えたポイントを通過しました。つまり、我が国は今やネガティブな資産で運営する偉大なW.T.グラントのようなものです。

ニューヨーク市は、国の債務構造が一カ所に大きく崩壊した場合、すべてがカードのように徐々に落ち始める可能性があると述べています。このプロセスを受け入れ、それを吹き飛ばすための、しっかりとした債務なしの財政支援は残っていない。いずれにせよ、政府や連邦準備制度が経済状況の崩壊に突入するかどうかは、今が問題です。そして、我々の問題に対するいわゆる「解決策」は、最終的により多くのドルを印刷することへと下がるでしょう。インフレは今よりもさらに速く加速します。ドルに対する信頼は破滅し、このすべてがちょうどデビッドロックフェラーが最終的に達成するために非常に苦労した条件の下で、金価格が上昇するのを送った時間に間に合うで

しょう。私は先月、Imfゴールド販売決定に関連して議論しましたが、すべてがまだ非常に多くの軌道上にあります。

1975年10月5日週末、ちょうど10日前の夜、米国、英国、日本、フランス、西ドイツの代表者による秘密会議がニューヨークで開催され、今年の後半に欧米経済サミットが開催されるための基盤が整いました。デイビッド・ロックフェラーは、ジャマイカのイムフの1976年1月の会合が為替レートの問題でフランスに受け入れられる妥協合意に達し、先月到達した条件付き金協定が効力を生ずることを確実にしようとしています。フランスに満足させるため、通貨間の安定的かつ柔軟な為替レートは、金の点で定義されるということです。金は1オンスにつき195.00ドルと公式に固定される予定で、これは今日から2年から1/2年の間に数段階連続で最初のもので、最終的に1オンスあたり2000ドルに達することが目標とされている。

なので、もしニューヨークが破産すれば、ロックフェラー兄弟は経済的な形でアメリカを提出する計画で、うまく機能するでしょう。フォード大統領に直接、そしてアドバイザーを通じて、ニューヨーク市を助けることではなく、フォード大統領に何カ月もかけて伝えてきたネルソン・ロックフェラー氏は、突如としてフェンスの反対側に飛び乗って、公共消費のために連邦政府がニューヨークを助けるべきだと言いました。でも、これはリップサービスだけなんです、私の友達、舞台裏で彼はまだ何もしていないことを確認しています。最終的に崩壊が起きたとき、それはフォード大統領になる - ネルソンロックフェラーではなく、本当の犯人 - 救助に影響を与えていないと非難されています。フォードと並んで、議会もこのすべてにおいて敗者になる。

1975年10月11日、ロックフェラーがニューヨークを支援するため声明を発表し、その演説で、彼は、彼の人形フォードでクリアすることに気を取られていないことを指摘し、引用した。

「ニューヨーク市の理事会が財政的健全性を回復するために行動した後、議会が壊滅的な事態を避けるために行動できるかどうかは、議会システムの反応性の真のテストになるでしょう」

これはニューヨーク州知事としてニューヨーク州の税金を500%以上、その負債を300%以上増やし、没収課税によって州外を含め多くの産業を駆逐したネルソン・ロックフェラーと全く同じである。しかし、議会がロックフェラーのマスコミに、このすべてについて何をしているかを詳しく知ることができる。ゆえに、ロックフェラーたちはニューヨーク市の運命を、議会の継続的な有用性、あるいはその不足の基準として考えさせようとしている。そして、議会が何をしているかに関係なく、議会が世論試験に合格しないことを確認するつもりです。

だから、私の友人は、私たちの周りの奇妙なことにあまり神秘的ではありません。人は作るもの、彼はアンメイクできるので、効果ではなく原因に目を集中させておく。

1920年代、ロックフェラーズはベルリンから非常に洗練されたドイツの経済学者をアメリカに連れてき、株式市場の景気回復を計画していた。しかし、計画が立てばすぐにねじれ、1929年の株式市場崩壊を招いた。嫌悪感を募らせて退学したが、後に大学

教授となった。この男に師事して、仲良しで親しい友人になれたのが私の特権でした。経済学者が本に書いたことや、彼を含め、その影響についてすべて忘れるように密かに私に教えてくれたのは、私の賢明なドイツの教授でした。彼は、ロックフェラーが反故をし、教えたことを誠実に悪用した残酷なやり方のために、心に恥をかかせて死んだ。彼のアイデンティティは秘密のままでなければなりませんが、彼は私が私に教えたことを良いことに使うという重い責任を私に残しました。

アジアの新しい憲法と戦争への継続的なビルドアップ

トピック3 - おそらく、あなたは私がなぜ今日、私たちの新しいアメリカ憲法の準備と新しいアジア戦争のための操縦について話すことを選択したのか疑問に思っているでしょう。1930年に出版されたホフマン・ニッカーソンのロックフェラー公認の著書「The American Rich」で概説されているように、どちらも世界征服のためのより大きなロックフェラー計画の一部であり、ロックフェラーと世界政府の一部である。

第二次世界大戦以来、日本は4人のロックフェラー兄弟、特にジョン・D・ロックフェラー3世の親指下にかなりいるという事実を、私は以前、ほのめかしていた。3番目の音声書簡で説明したように、ジョンは「太平洋関係研究所」のマントのもとでスパイ活動を通じて真珠湾への日本軍の攻撃への道を開いた。

ロックフェラーが日本を支配していることについて私が何とおっしゃったかご不明な点がありましたら、先日の弘仁天皇が我が国を訪問したことにご注意をお願いいたします。ほとんど休憩をとらないまま、ロックフェラーはロックフェラーの農園にあるロックフェラー・カンパニーに居、その間、ロックフェラーが所有するバージニア植民地の観光名所から、ポカンティコヒルズのネルソン・ロックフェラー副大統領の日本式家屋まで居を構えていた。フォード大統領をはじめとする役人は、ほとんど数えられませんでした!

ネルソンの弟ジョンは、第二次アメリカ革命の旗の下で独自の新しい憲法の宣伝キャンペーンを主導しており、太平洋における彼の古いトリックにも従っている。1975年9月15日、バンクーバー州紙に、アメリカ合衆国では報じられなかったハッシュ・ハッシュ会議についての記事が掲載された。Rockefeller's Braintrust Meeting Ends”という記事は、次のように題材として読まれています。

「金融家のジョン・D・ロックフェラー3世が招集した、パシフィック・リムの最も影響力のある政治・経済思想家たちの非公式会議が土曜日にここで終わりました。そのときにしか参加者のリストは出ませんでした。43人のゲストは、東南アジア、オーストラリア、北米から「ウィリアムズバーグ・ファイブ・カンファレンス」に招待され、組織ではなく、自分たちだけのセッションを4日間、記録外のセッションで開催した。

引用する。

「参加者は、元アメリカ合衆国国務次官のジョージ・ボール氏、権威ある極東経済レビューの編集者デレク・デイヴィス氏、ニュースウィーク編集者のオズボーン・エリオット氏、エクソンの議長C.C.氏などでした。ガービン、上院院内総務のヒュー・ス

コット、三菱リサーチディレクターの江森盛久、タイ外相だったコーマン・サナットなど、アジアや米国の企業、出版、銀行、大学、各種省庁、大統領のトップレベルの専門家が出席しました」

会議後の記者会見で、アジア協会ワシントンセンターのディレクターであるRobert Barnett氏は、議論が各国の外交政策に与える影響について尋ねられ、彼はこう答えた。

「直接的な影響の確率は非常に小さいと思います。間接的影響の確率は非常に大きいのです」

5年前にバージニア州ウィリアムズバーグで「当時新しい米中関係の突破口」について議論したと言及されている。

ロックフェラー兄弟はアジア戦争を機に急速に作戦を進めており、1977年3月に発砲を予定している。彼らの目標は、鉄鉱石、貴金属、その他のさまざまな天然資源と安い労働力に富む大英帝国の以前の王冠宝石であるインドを引き継ぐことです。インド洋にある小さな島ディエゴ・ガルシアの住民はすでに1000人近くが、この地で戦争に備えてアメリカ海軍基地を素早く建設する余地を、他所に自発的に設けている。

ヘンリー・キッシンジャーが新たに議論を呼んだシナイ協定は、イスラエルとエジプトの間に200人のいわゆる民間技術者が配置されるものであり、ロッケフェラーによるアジア戦争の世界的な準備の一環である。

いまのところ、主な焦点は中東ではなく、アジアです。イスラエルは事実上、ロシアとインド、そして日本を通じてロックフェラーの影響を受けていく中日枢軸国に対するアジアの紛争に巻き込まれると、米国の軍事作戦の高度な拠点となることです。エジプトに約束されている大量の武器は、はるかに少ないトークン量でイスラエルに供給されています。イスラエルが使われており、アラブ諸国は、計画されている戦争のために地域の石油供給を安全に保つために、現在配置されています。

いわゆる民間技術者は、名前だけで民間人になります。実際には、すでに秘密裏に進行中のシナイの米軍の蓄積の前衛核です。イスラエルとエジプトを互いに保護するだけでなく、インドにおける戦争のために東へのアメリカの供給線を開放し続けることが、この目的の全てです。1977年以前にインドが沈下した場合には、戦争は今、醸造はもはや必要ありません。ロックフェラー計画は、1年前に出版したオーディオブック1号に記されているものに回帰する。第3次世界大戦、アメリカが核戦争の主戦場となり、戦争が今計画されているよりも少し遅れて始まった。そのためにロックフェラー兄弟は、パナマ運河の穴にエースとしてあります。ラテンアメリカにおけるガイアナ共和国の核ミサイルによってすでに標的とされており、パナマへの運河地帯に対する部分主権の返還交渉が進められている一方で、米国は攻撃の場合に運河を守る権利を無期限に保持することを交渉している。パナマ運河は新たな真珠湾となり、ロックフェラー兄弟の戦争計画の下で、我々は核戦争に巻き込まれることになる。

一方、ここではロックフェラーズは既に私たち、彼らが私たちを呼び出すように農民に戦争を - 宣伝戦争、経済戦争、政治戦争 - している。オーディオブック「アメリカのための秘密の新しい憲法」で説明したように、ロックフェラーは、新しい憲法が施行される可能性があるいくつかの緊急事態計画を持ち、それらをすべて生きています。経済混乱の中、1年後の国民投票でも、この法案を受諾するというのが第一の計画ですが、例えば、1976年7月4日以前に憲法制定会議の招集と完成を求める下院並行決議第28号が導入されたのが今年に入ってからでした!この決議の下で、共同議長の一人は上院の大統領プロテム、すなわちネルソンロックフェラーになる。

一方、憲法上の権利の解体は続いている。最近、最も悪名高い例の1つが上院法案で、この法案が導入されたとき、上院のスターたちによって後援され、ジョン・マクレラン上院議員からネルソン・ロックフェラーの水夫バーチ・ベイまで、もっと詳しいことを知るべきだった。

上院法案1号は、連邦刑法の全容を2インチ(約2.3cm)の厚さで修正したもので、その中にはいくつかの脱毛規定が慎重に埋もれています。そのうちの1つは、公的な機密法に当てはまり、公的な間違いや悪事を公然と公然と暴く可能性のある者に刑事罰を課す。奴隷制の前に銃規制を解除するためにますます小競り合いの叫びと結びつく別の条項は、効果的にあなた自身の家で身を守る権利を削除します!しかし、これは今のところ唯一の提案です。

他にも効き目がある。例えば、1965年の選挙権法によって提供された道具を通じて、全米の選挙の実施について地方当局を説得している司法省には、ロックフェラーが提案した選挙区政府のもう1つのポーターが存在する。これにまつわる興味深い説明のために、私はあなたが日刊ニュースダイジェスト、P.O.Box 27496、フェニックス、アリゾナ85061の1975年9月29日号のフロントページを参照します。

司法省といえば、最近、エドワード・レヴィ司法長官がFBIを直属の直属の直接的、即時的管理下に置いた前例のない一歩を踏み出した。私たちの政府全体には、レヴィほど危険なロックフェラーエージェントは存在しません!

ロックフェラー憲法では、これらのことは全て明確に綴られていますが、これはまだ始まりに過ぎません。その恐ろしい新文書を生み出した10年の数百万ドルの研究はロックフェラー兄弟が支配した財団を通じて資金を提供しており、新しい憲法を動機付ける邪悪な哲学の明確な声明は、ロックフェラーの内部で支配したフォード財団の社長であるマクジョージ・バンディが与えたものよりも不可能である。彼は次のように述べている。

「十字架上の血を通し天国を捜すよりも、地上に自分の天国を造ったほうが良い」

これは、私の友人、四ロックフェラーブラザーズの真の哲学です。彼らは、たとえそれが私たちのすべての残りのために地球上の地獄を意味しても、自分自身のために地球上の天国という彼らのブランドを努力します。

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第06号

1975年11月14日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1975年11月14日です。これは私の毎月の音声書簡番号6です。

今日お話しするとおり、デイビッド、ネルソン、ジョン・D・III、ローレンスの4人のロックフェラー兄弟が、アメリカを奴隷にするという無慈悲な行動においてゴールラインに近づいています。それでも、1975年7月の私の月刊音声書簡2で説明したように、彼らは最近、国内外で予期せぬ障害 - 何が起こっているのかの意識の高まりによって引き起こされる障害 - によって部分的に上回っています。ボールのグリップは、少し緩められ、バランスが崩れ始めている。止めることはできるが、これは私たち一人一人が私たちの役割を演じ続け、何が起こっているのかについてできるだけ広く伝える場合にのみ起こる。さもなければ、彼らはまだ、そしてこれからも独裁の彼らのゴールラインに達することができます。

常に心に留めておくべきことは、この戦いであなたと私は一人ではないということです。ロックフェラー兄弟の支配下にある彼らの活動の恐ろしい変態に同意しない多くの、多くの、米国の情報サービスのメンバーがいますので、彼らは私に情報を与え、私はあなたにそれを伝えます。中でも、500人以上の元CIAと元FBIの職員と捜査官が、ファイルに「死んだ」と書いてある「ディープフリーズ作戦」に加わったエージェントを、私は彼らのために戦っている。

先月私は、現在使用されている心理的プログラミングの電子的技術について言及しました。エージェント自身にも同様のテクニックがディープフリーズ作戦で使われており、偽のアイデンティティを仮定して、偽検知器テストにも合格できる。彼らは割り当てのためにこのようにプログラムされ、この人工状態から心を解放して、後でプログラム解除されるはずです。しかし、いくつかのエージェントは、特定の理由でCIAとFBIによって二重交差されています。仕事や福祉、家族さえもアクセスできなくなることがほとんどです。このような状況にある人の多くは、最もアメリカにとって正しいものを望む男性です。ロックフェラーの国際的な征服ではなく、できるだけ彼らの戦いを戦っています。

本日お話ししたい3つのトピックは、これまでオーディオブックス社で記録してきた3つのオーディオブックと平行です。私があなたに必須の背景情報を提供しようとしたもの。一方、毎月の音声書簡では、最新の計画や開発状況を常に最新のイベントベースでお知らせしています。

1974年10月に出版された最初のオーディオブックは、今度の鬱病と戦争について警告し、今日は私のトピック1は次のとおりです。

フォード・プレッシャー、アジア戦争、そしてOPEC諸国の差し迫った運命。

1975年3月に出版した第2回オーディオブックは、「フォートノックスの金をめぐる疑惑」と、経済と共和国を破壊する上で重要な役割を説明しました。そして今日は2つ目の話題は

Fort Knox PlutoniumとOur Sellout by Congress。

1975年7月に出版された3冊目のオーディオブックは、すでにアメリカの独裁制への転換のために密かに書かれた「新しい憲法」について、皆さんに語っています。

ジェラルド・フォードの社長最後の日。

トピック1 - 先月、私は4人のロックフェラー兄弟が「フォード恐慌」と呼ばれるものを呼び起こすための1つの方法としてニューヨーク市を犠牲にしようとしている方法を音声書簡5で説明しました。突然のニュースニュースは、前日、ニューヨーク市がデフォルトの瀬戸際にあると述べました。24時間テレビとラジオのニュースは、何が起きるかについての厳しい憶測でいっぱいでした。クリフハンガーは、デフォルトが数分で回避されるという形で終了し、その過程で金融用語「デフォルト」は家庭的な言葉に変換されました。

フォード大統領と広報担当者は、欠陥を防ぐための連邦政府の援助に反対しており、ネルソン・ロックフェラー副大統領もそのようにしていた。その日、10月11日、ロックフェラーは、議会や銀行コミュニティの背後でそれを防止しながらも、ニューヨークへの援助を支持する公的なキャンペーンを開始しました。こうしてフォードとロックフェラーの間で慎重に組織化された公共の分裂が始まり、フォードが経済大惨事に近づくと、フォードを離れることとなった。12日後の10月29日、フォードは、ロックフェラーが、議会がニューヨーク市を救出するために送るであろういかなる種類の法案にも絶対に拒否権を行使すると発表することで、さらにその手足で、さらに踏み出しました。それからわずか4日後にロックフェラーは、副大統領の切符から身を剥がして、自分とその不足していたフォードの間にさらに距離を置いていった。その結果、多くの人々がネルソン・ロックフェラーのトラップに落ち、ロックフェラーの考えを軽視し、フォードを100%スポットライトに落としています。

先月私が議論したような配慮のために、ニューヨーク市や州によるデフォルトの影響は、単に経済を波紋にしてしまうだけでなく、潮流はより良い言葉になるでしょう。連邦政府や連邦準備制度が金融バンドエイドの適用に介入したとしても、ロックフェラー兄弟は連邦準備制度と政府を支配し、この過程を強化するか、それを軟化させるかのどちらかに自身の権限でそれを持っている。しかし、今のところ、彼らはすべての停留所を引き出す準備をしています。一方、政府経済報道官は、経済が回復していると言って嘘をついています。ドルは海外で下落しており、米国内経済はニューヨーク不況や株式市場の急落などから大打撃を受ける準備が整っている。

特にニューヨークのデフォルトが国の銀行に与える影響について、多くの注目が集まっています。まぁ、その国にはトラブルになる銀行がかなりたくさんあるけど、ロック

フェラーズが所有する大きなニューヨーク市の銀行は、その中には入っていない!ニューヨーク・シティの債券は大量に保有されているが、他の投資家には信頼されている。ロックフェラーズは、私が前に言ったように、数ヶ月前に保釈された。そして、クラッシュの後、彼らは完全に液体になるドル上の1セントのために目に見えるすべてのものを買い取る準備ができています。もちろん、彼らは自分の銀行の1つに外観のために失敗するように強制することができますが、そうすると、それは厳密に自発的に彼らの側になります。

デフォルトの影響についてさらに印象的な警告は、世界最大の銀行であり、ロックフェラーズによっても管理されているバンク・オブ・アメリカから来た。ニューヨーク市債の3分の2以上は銀行ではなく個人が保有していることが明らかになった。したがって、多くの人々の救命は、直接危険にさらされています。アメリカで今、経済的な惨事が起こっていますが、先ほど説明したように、1年後の新しいロックフェラー憲法の下で独裁を受諾できるような従順な条件に私たちを打ち負かすことです。

すでに食品スタンププログラムに対するビル攻撃は、連邦労働雇用プログラムと呼ばれる何かにつながっています。抑うつが深まるにつれて、必要な人々に食べ物と利益を提供するようです - しかし、細かい印刷物であなたの現在の憲法上の権利を放棄する費用で。有刺鉄線化合物が最初に関与しないため、すぐに明らかになります。しかし、時間が来たら、彼らはパックアップされ、今後の戦争の後、その領域を再建するのに役立つように中東に送られる予定です - 二度と聞くことはありません!

アメリカ人にそのような計画を受け入れるように、私が1年以上前から警告してきた食糧不足は、今では設計されている。この要因のひとつは、カリフォルニア州で肥料を製造するのに使用された天然ガスの流れを遮断することにある。これは、米国で使用されている食品供給の40%を供給している。もう一つの要因は、わずか10%の「販売条件」でロシアへの穀物の継続的な出荷であり、残りはあなたによって保証されています、アメリカの納税者!

公式には、ソ連の穀物作物の推定は、言い訳として下向きに改訂され、追加の出荷のためのカバーが続けられているが、ソビエトの作物の失敗の証拠は、これまでアメリカ合衆国農務省に与えられていない - それは、疑わしいソ連の「干ばつ」が架空であるので、それは決してあり得ない。代わりに、ソ連はアジアの戦争のために積み上げています!

今の私の友人たちは、アジアでの戦争はほんの数ヶ月前に私の情報で示されたよりも1年も早く来るかもしれない。ロックフェラー兄弟とそのソ連のパートナーは、今現在、中東で始まる予定の敵対関係の開始のためのほんの数ヶ月後の1976年2月、目標日を設定しています。こういうタイミングの変化は、いやな話だが、これまで私があなたに与えてきた情報は、ヘンリー・キッシンジャー国務長官がトップビジネスマンの機密説明でときどき提供するものよりも正確だ。例えば、昨年の秋の初めにキッシンジャーは中東でビジネスをしている約100人のアメリカ人ビジネスマンのグループを説明、そして1975年の晩春までに中東で戦争が起こるだろうと彼らに言った。彼が話していた戦争は、1976年2月に始まる予定の戦争です。キッシンジャーが本当に話していた

のは外交上の目的でした。しかし、私自身の情報では、少なくとも1975年の夏を通じて中東戦争の状況はまだ成熟していないことを示し、その情報は正しいことが判明しました。

しかし、戦争の準備は確かに今、非常に迅速に静かに移動しています。まず、デイビッド・ロックフェラーは、国際通貨基金の1月会議で為替レートに関する国際通貨協定を取得する必要があります。一方、外交リングでは、キッシンジャーのシナイ協定が重要な特徴です。エジプトとイスラエルの間でシナイ協定が成立し、200人のアメリカ人技術者が派遣されているという印象は、私たちの報道で残されているかもしれません。でも、そんなの、違うんです。実際には2つの別々の条約である:1つはアメリカとイスラエル、もう1つはアメリカとエジプトである。条約と見なされる行政上の協定である。

シナイ協定を構成するこれらのいわゆる条約を批准することによって、アメリカ合衆国議会は戦争への道を右にアメリカ人を販売しました!彼らは今、アメリカが30年間も持っていなかった、公式戦争に関与できる段階に立たされている。

フォード大統領は1975年11月9日、報道陣に会見し、200人のアメリカ人アドバイザー、いわゆる技術者が既にシナイ島に居ることを認めた。そして、それらは2つの目的を持っています。アメリカの秘密の限定核攻撃軍の先駆者であり、戦争に火を付けるための挑発の意図的な目標でもある。シナイ協定条約によってエジプトと正式に平和が築かれた今、我々は正式にその平和を破らなければなりません。それは、このアメリカに対する厳しい攻撃に対して報復するために、宣戦布告することです。

国連で可決されたばかりの反シオニズム決議もこの計画の一環です。アラブ人は、この決議を推し進め、イスラエルが囲まれているという恐怖をかき消し、アメリカが1分前に述べた挑発的な行動に軍事的に反応しない場合は、略奪される。

レバノンにおけるイスラム教徒とキリスト教徒の戦いは、リビアが2つの理由で、ロックフェラーズが支配している。ひとつには、中東での戦争準備の真の全体像から注意をそらす興奮があります。しかし、さらに重要なことに、レバノンでの戦闘は、ロックフェラーに、来る戦争の前に彼らの会社をその地域から撤退させたいという言い訳を与えました。レバノンに拠点を置く米国の大手多国籍企業は、これまでも、全て出資を募り、戦争地帯からロンドンへと向かった。

ソ連と対決するアメリカ外交政策は、近年、国務長官の国内消費に関する発言にもかかわらず、実際には同盟に固まった。米国はいわゆるSALT交渉で防衛能力を回避し、その見返りは何も受け取らないが、ロシアはキッシンジャーとフォード大統領とロックフェラー大統領の同意を得て軍事力の倍増と再倍増を右に行く。

一方、アメリカ合衆国はソ連に供給する工場に変わっています。ロックフェラー兄弟は、彼らとアメリカは、世界を支配するパートナーになると考えています。しかし、彼らの持つ恐ろしいリスクは、アジア戦争が近づいてきた後に、ロシアがロックフェラー兄弟を二度渡り、世界全体を支配するということです。

ジェームズ・シュレシンジャー国防長官は、ネルソン・ロックフェラーが彼の操り人形社長ジェラルド・フォードを通じて解雇された。シュレシンガーは、真の抑留は強い防御とバランスをとらなければならないと強く主張し、彼は下をくぐることを拒否した。だから彼は行かなければならなかったのだが、行くうちに、アメリカ人の心に必然的に焼きつくべき言葉が何語か言った。

「数年後、『なぜ警告しなかったのか』という疑問が持ち上がり、『君は本当だった』と言いたいのです」

赤中国人は、何が発展しているのかを見ることができます。そのため、最近の訪問中にヘンリー・キッシンジャー国務長官がこのような凍った扱いを受けたと話しました。赤シナは、米国の富を操作することを通じてロックフェラーの助けを借りてソ連に囲まれています。インド・中国は、北ベトナムの豊富な洋上石油リースをロックフェラーに譲り渡す代わりにソビエトに渡されました。

これからの戦争は、ロックフェラーとソビエト同盟によって、インド、赤シナ、そしてアフリカのすべてを完全に支配することを目的としています。その過程で、すでにロックフェラー社債を握っているロックフェラー社債から手を離そうとしているヨーロッパと日本を叩くことも目的だ。

ここで今、私はあなたに初めて明らかにすることができます戦争のための壮大な戦略です。そして、いつものように、私はそうすることで、サルがこれらの計画にレンチを投げ込んで失敗することを期待してそれを明らかにします。

第二次世界大戦はロックフェラーズが、去年の私の最初のオーディオブックで説明したように、イギリスを彼女の膝に連れて行くために使用されました。第二次世界大戦以来、イギリスはロックフェラーに服従してきたが、近年では、ジョン・D・3世の特別領であるヨーロッパと日本の両方が、自由を破るために苦労している兆候を示している。しかし、日本の石油需要の99%は中東アラブ諸国が供給しており、欧州経済共同体の石油需要の67%もこの国から供給されている。

それに加えて、計画された戦争における征服の主要目標の1つであるインドも、OPECオイルに大きく依存しています。アフリカは、欧州に多大な支援を傾けており、欧州が中立化されれば、簡単に選択できるでしょう。したがって、中東のOPEC諸国は、アジア戦争におけるロックフェラーとソビエトの合同目標を達成するために多くの鍵を握っています。

シナイ半島のアメリカ人が攻撃を受け、100人以上が殺害される計画が現存しており、アメリカ合衆国議会と世論を激怒させる。それに加えて、国連で始まったドラムビート「反シオニズム決議」は、イスラエルが絶滅の危機にあるように見えるでしょう。戦争は当時のロックフェラー大統領のゴムスタンプ会議によって宣言される。コブラヘリコプターの砲艦は既にシナイに密かに納入されており、これらは2年間密かに厳しいアメリカ軍の支配下にあったシナイに配備されている空対地戦術核ミサイルを装備する。

核攻撃の限定的な力は、核爆発でOPECの油井をアクションから外すことです。イスラエルやレバノンなど中東諸国は、この限定的な核攻撃から放射性降下物から逃れることはできない。油井自体は、放射線のために、使用不可能のまま約10年間キャップオフします。

現在中東から石油の約19%を生産している米国は、2年前のアラブ石油禁輸のときよりもずっと深刻な貧困状態にある。

しかし、ヨーロッパと日本への影響ははるかに劇的になります。一撃でヨーロッパの中心は、容赦ないロックフェラー兄弟の慈悲に、完全に、とれず、そして、この頃ソ連に無礼に拒絶され、中国に怒られ、中国に完全に投げ込まれます。中国は独自の広大な石油鉱床の開発を始めており、中国の死敵であるソ連に対する同盟の見返りとして日本にいくつかを提供する可能性があります。こうすれば日清同盟が固まることになる。一方で、中国とロシアの間ですでに激しい衝突があり、また、中国とロシアのクライアント国、インドとの小競り合いも少なくなっている。

ヨーロッパとの結びつきから切り離されたアフリカは、ロデシアや南アフリカなど、ロックフェラーが摘み取る準備が整った熟した梅のようになるでしょう。

トピック2に目を向けます。

トピック2 - フランス人は「物事が多ければ多いほど、同じままになる」と話す。真実とは、どれほど悲劇的か。

議会の証言でフォートノックスの金をめぐる疑惑を初めて暴露してから1年半が経ちました。ずっと前、私は適切な法的フォーラムで私の容疑を証明することができなければ、乱暴なルーサーとして刑務所に行くことを公に申し出ました。議会は行動したのでしょうか?違う!

そして今、金の操作は新しい段階に入りました。金は、私の友人は、戦争、革命、テロに使用するために海外に送られているアメリカ製の銃や武器の見返りに、膨大な量の違法薬物と一緒に米国に戻ってきています!現在入ってくる金は、財務省の記録には反映されていない。代わりに、それはロックフェラーのためにCIAによって全国に隠されています。ロックフェラーの利益は、戦争目的やすぐに普及する高騰した価格での他の目的のために政府に販売するためにそれを便利にしたいと考えています。

先月私が明らかにしたように、Fort Knox Goldの物語は致命的な新たな転機を迎えた。フォートノックスにある地層中央核の地層には、想像できる限りの致命的な物質であるプルトニウム239から処理された液体放射性超毒物のキャニスターが含まれていた。腐食によってこれらのキャニスターが漏れ、放射性の漏れは、バルクの多孔質コンクリートの壁と除湿システムを介して逃げ、そして風に乗って運ばれる田園地帯に出て、当局があなたに伝えることとは逆に。過去数年間のこの地域の風は、北西部よりも真西から非常に珍しい。その結果、ノックス砦からの放射能毒の薄い目に見えない霧は、ルイビルの南にある堆積所から東にレキシントンとウェストバージニア州の一般的な

方向に運ばれ、ほぼワシントンD.C.に向かって運ばれています。この漏洩はすでに数年前から起きており当初の健康統計に影響が出ています

私自身の調査官から、ノックス砦東方の多くの医師は、最近、あらゆる種類のがんの発生率が大きく上昇していることに困惑していると報告されました。そして、ちょうど1週間前の1975年11月7日、政府は同じことを示す統計を公開しました。国立がん研究所は、今年のがん死亡率が今年に入って5.2%上昇したと発表しました。これは、長年にわたって優勢に進んでいる増加率の5倍であり、率直に説明すると、彼らはそれを説明するのに困っていることを認めます。しかし、これらの公式政府の統計に埋もれているのは地域の崩壊であり、ノックス砦とその東にある東中央の州は、天文学的な17%から18%の増加を示しています!

さて、行く前に、はっきりさせなきゃいけないことがある。ただ座って「これはセンセーショナルな話だ」と言うだけじゃない。わたしの側でそんな無礼な態度はありえない。たまたま、私の最愛の父と私の家族は、幼少期のウェストバージニア州ハンティントンの自宅にいて、フォートノックス放射性キラー霧の道を突っ込んでいます。彼らはすでにプルトニウム毒の最初のささやきにさらされている何百万人もの人々の中で、この漏洩を止めるために何もしなければ、私は彼らの命を恐れています。ロックフェラー兄弟が、どんな犠牲を払っても、どんな手段で権力を握ろうとも、狂気の働きで同じ船に乗っている男たち、女たち、無邪気な子供たちなどです。

警告を起こさせるから、こんなことを言うべきではないと言う人もいるでしょう。でも、私の友人たち、これは心配すべきことです。冗談じゃないよ。言わなかったら、私は民間防衛官のようで、敵の爆撃機による差し迫った攻撃を警告し、「人を怖がらせるかもしれないから、空襲サイレンをオンにするつもりはない」と言うでしょう。でも、政府は、ノックス砦でそのような状況を是正するための必要な措置をとってくれないでしょうか?私の答えは「ノー」です政府はそれを石の壁のようにしている。そして今、主要な新聞、ニュース雑誌、テレビやラジオネットワークも、この生死の物語に1つの例外を除いて座っています。

2日前の1975年11月12日、ルイビル・クーリエ・ジャーナルは、新聞報道の伝統の中で最高の「フォートノックス」プルトニウム物語をその一面にまとめました。憲法修正第1条によって保障された言論の自由を勇敢に行使することで、ロックフェラーが支配する主要メディアが無期限に状況を無視しても不可能になる可能性がある。いずれにしても、国内外のトップビジネスや金融関係者は、あらゆる種類の専門ニュースレターのおかげで、フォートノックスフィアスコを意識しています。大手メディアがニュースを流し、あらゆるエンターテイメントであなたを気を散らそうとする一方で、これらのニュースレターは本当に何が起こっているかを伝えます。カナダのアルバータ州カルガリーにあるステーションAのP.O.Box 5531で編集されたMyers Finance and Energyは、1年以上前に、Fort Knoxで起きた奇妙な出来事について読者に知らせ始めた。

1975年10月31日号でミアーズ氏は、私の有能な仲間のエド・デュレル氏がミントの代役を務めることへの次の手紙を引用して、ノックス砦に関する物語を締めくくります。

「今、私は、キョー州フォートノックスにあるアメリカ地金鉱床にあるセントラルコア・ボルトの存在を確認または否定するために、記録をお願いします。エレベーターによって整備された、1つの大きな中央に位置する地下室を指します」

マイアーズ氏が彼のニュースレターで尋ねているように、引用してください。

「ミントの代役はなぜ答えが「はい」か「いいえ」かは? 国民全員が質問しているのですなぜ答えないのでしょう?」

政府から2カ月間、我々は死なない沈黙を受け取った。過去の回避は、罪悪感を確認および深化させました - そして、彼らはそれを知っているので、石の壁です。

では議会は何をしているのでしょう? Fort Knoxでは、警報を鳴らして致命的な事態を直さないで900万人をオフにしているだけなのか?はい。

聞いてくれ。先ほども指摘しましたが、アメリカ政府は、1974年9月23日、フォートノックスの100人ほどの訪問者に言及されていないセントラルコアボルトの存在を認めていません。その存在を認めることは、それ自体が、議会と報道官によるいわゆる「金検査訪問」が完全に詐欺であり、GAOと財務省が一緒に行ったいわゆる「監査」であることを証明することになります。セントラルコアボルトは、漏洩するプルトニウム毒がある場所なので、彼らは、Vaultが存在することを知らせないように必死でしたいのです。

下院情報調査委員会委員長のオーティス・パイク議員と私と仲間との間で、これまでに行われた機密協議について、今から明らかにします。パイク議員自身が、私たちの同意なしに、上院の教会委員会に情報を提出することで、最悪の方法でこの機密性に違反しているので、私は今それを公開しています。先月私が説明したように、上院教会は既にあなたと私とゲームをしながらプルトニウム毒物語の上に座っています。そして今、どんな理由であれ、議員オーティスパイクもアメリカを失望させました。

9月中旬、私はパイク下院議員とノックス砦の状況について私的な議論を行った。当時、私はまだそこに保存プルトニウム毒について知らなかったが、私はCIAとFBIがロックフェラー兄弟のためにフォートノックスからアメリカの金の盗難と結びついていたことを知っていた。彼は、今日、アメリカ合衆国議会から事実上消えた品質の、一般的に興味と勇気があるように見えたが、何度も何度も戻ってきた彼の主な点は、フォートノックスのセントラルコアボルトでした。その存在は政府によって認められなかったので、パイク議員はそれが存在していたとは信じられなかった。彼が私たちに課した第一の要件は、私たちがCentral Core Vaultが存在することを証明することでした。

1975年9月26日、我々は再びパイク下院議員と彼のオフィスで彼のトップスタッフ2人と会い、今回はノックス砦の元司令官ジョン・ライアン・ジュニア将軍(引退)と一緒でした。1956年から1959年までノックス砦を指揮した。ノックス砦では2回のツアーも経験しており、最初のツアーは1930年代後半に陸軍の分遣隊に配属され、このとき初めて地金庫に国の金を保管する役目を務めた。金の全ては、その目的のために特別に作られたセントラルコアボルトに入れられました。昨年、フォートノックスの訪問

者が見た小さな監獄のような貯蔵区画も当時は存在していたが、それは金の貯蔵ではなく、他の貴重品を意図していた。ライアン将軍は、ノックス砦での経験の長い期間を通して、金は常に中央コア・ボルトに保管されていたと述べた。また、なぜこの金がセントラルコア・ボルトから取り除かれたのか、さらに上段の小さな監獄の区画に入れられるのか、そのことはより低いレベルのセキュリティを提供すると、彼は疑念を抱いたと述べています。

パイク議員は、フォートノックス事件とパイク議員委員会の管轄下にある諜報機関との特定の関係など、特定の情報を求めるようになった。ノックス砦と情報産業との関係について、私の情報源がノックス砦の地層にある重厚なプルトニウム毒について私に知らせてくれたことは、彼の求めた内容について合意した。

しかし、我々は、証言者やプルトニウムなどの証拠を提供する準備をし、パイク議員に戻ったとき、パイク氏の反応は変わりました。今では、キャピトルヒルで「さよなら」といつも言うのに使われている古典的な位置です。自信を持って与えた情報は、その死んだ教会委員会に無礼に捨てられ、パイク議員がワシントンの他の全員よりも上を行くために、その義務を遂行するだけで、その機会は奪われた。情報に富んだ興奮した一般市民だけが、議会を正しい方向に移動することができます。

先月5番の音声を録音したときの未回答の質問は、なぜこの狂気の放射性プルトニウム毒が全く作られたのかというものでした。いまお伝えします1960年代初頭から半ばにかけて、この超毒はCIAとFBIの情報機関のために200ポンド以上も作られた。処理は、ケンタッキー州ルイビルで2つ、ノースダコタ州で1つ、カリフォルニア州南部で1つ、4つの工場で行われた。非常に少量で、扱いにくい個人を邪魔するのに役立つ。でもなぜプルトニウム毒がそんなに多いの?政治的な脅迫のために、私の友人!

1966年にCIAは、この毒を分け、ペルー、パナマ、ボリビア、アルゼンチンの4カ国に約60ポンドを送った。米国の計画された水道システムを汚染し、建設するために使われるという脅威があった。想像できますか?政治的・経済的行動がとられない限り。アルゼンチンではペロン・グループの復帰の基礎を築いたため、毒はもはや必要とされなくなり、1968年にアメリカ合衆国に返還された。

しかし、この違法な核毒をどこで保管するかという問題が発生した。しかし、CIAは、ノックス砦地金庫の中央コア・ボルトが金の空白になっていることを知っていたので、そこに保管することを示唆した。これは1つのキャニスターからCIAが実験のために抽出した12グラム(1オンス未満)を除いてすべてで行われた。プルトニウム毒の全効果がまだ完全には理解されていないこの12グラムのサンプルは、評価目的でニューメキシコ州のホワイトサンズ証明地で採取されました。

実験では、その疎地で12家族が使用していた地下水供給に約3グラム「誤って」漏洩した。CIAは密かに隠蔽し、無実の犠牲者を密かに埋葬した。おそらく、数年前に西部で牧場民が突然消えたという奇妙なニュースを覚えているでしょう。では何が起きたかわかりますね

当時、IT&Tは、地殻に深く掘り下げるためのいわゆる「モグラホールプロジェクト」に関わっていた。目的は、仮説上の地下「世界の川」にたどり着き、それをプルトニウム毒で汚染して、誰にでも使えるようにすることだった。多額の納税者のお金を費やした後、それは非実用的なプロジェクトとして放棄されました。狂った?はい。フィクション?違う

CIAのエージェントは、彼の多国籍企業のカバーの下でラテンアメリカ諸国に毒を渡すために任されていたハロルド·レロイ·ホワイトと名付けられました。しかし、プロジェクトの詳細を完全に理解すると、彼は嫌悪感と心に病気になり、ストーリーでバリー・ゴールドウォーター上院議員に行くことにしました。ゴールドウォーターに会うように手配したが、意図が間違った人々に知られるようになったため、途中で死んだ。

ゴールドウォーターがホワイトが何について何をしたいのか知っていたかどうかは、これまでの私の情報からは明らかではありませんが、このすべてで上院議員ゴールドウォーターに走り続けるのは奇妙に思えます。最初に、ノックス砦にある未発表のタトム写本の第12章があり、この本はタトムが不審な状況で死んだ後に、タトムの未亡人からゴールドウォーターが入手したものである。ゴールドウォーターは、1975年6月の私の月刊音声書簡1番で彼にそうするよう挑んだが、この原稿を出版したことはない。ハロルド・レロイ・ホワイトのケースですゴールドウォーターは足のどこにあるのか知ってた?そして今、彼はCIAや他の米国の諜報機関のさらなる調査に強い反対を表明しました。ゴールドウォーター上院議員、どうなってるの?

フォートノックスのセントラルコア・ボルトで放射性プルトニウム239超毒の存在と漏洩を初めて明らかにしてから、一部の人々が停止してその意味に気づかなかったことに驚かされました。仲間たちと私は、Vaultを開き、金がなくなったことを証明するための裁判所命令を得ることを望んでいました - しかし今、神は禁止しました。堆積物全体はすぐに放棄され、鉛、セメント、石のピラミッドで覆われるべきです - その効果が暴走災害になる前に環境から致命的な内容を遮断するために何が必要です。何千年もの間毒の中核を持つピラミッドですが、今できるのはこれが一番良いようです。

トピック3 - ノックス砦の地金が、世界から追い出そうと、巨大ピラミッドの下に放棄され、埋葬された場合、それはロックフェラーの力の流産の皮肉なシンボルであり、最終的に4人のロックフェラー兄弟が持ち込んだ自己破壊のシンボルとなります。

あと1ドル札を取って、私が話すのを見て、この皮肉なことに私が何を言っているかがわかるでしょう。左側には、今日ロックフェラーズの力を意味するピラミッドと目のシンボルが表示されます。彼らはこのシンボルを発明しなかったが、1933年にそれを独自の財産として採用した。その年に彼らの人形社長フランクリンD.ルーズベルトがパワーを発揮し、このシンボルは私たちのお金に初めて現れ、以来ずっとそこにありました。

多くの人々はこのシンボルのさまざまな部分に愛国的および宗教的意味を付けていますが、それはそこにそれを置くロックフェラーにとって意味するものではありません。ピラミッドの基部にある1776年(Mdcclxx6)は、共和国の創設ではなく、今日、世界の共産主義者や過激派によって祝われる1776年の「5月日」を指します。

ピラミッドそのものは、力のピラミッドを象徴しています。一番下の層は一般大衆の私とあなたです。そして、私たちの上層はますます力を持つ人が少なくなり、ますます小さくなります。ピラミッドの上に浮いているように見え、それには、その本質は、秘密 - ピラミッドの残りの部分との目に見える接続なし - と、すべての方向のビューと神秘的な目で象徴スパイ、パワーのハブです。旗の下に「ノバス・オルド・セクロルム」という単語があるのは、「新時代の秩序」を意味し、あるいは「新契約」と訳される。

このようなほとんど理解されていないシンボルは、私たちの秘密の支配者が互いに力をつかむ進捗を知らせる方法の1つです。それらは今日、郵便切手にも私たちの周りにあり、あなたはそれらを監視するべきです。CBSテレビのニュースで経済について論じているこの頃、同じピラミッドシンボルがウォルター・クロンカイトの肩越しによく登場します。ネルソン・ロックフェラーが名高い35,000米ドルのベッドのヘッドボードと足元には三角形が描かれており、これはサタニックのシンボルであるマックス・エルンストによって設計されています。

ウォルター・クロンカイトのテレビニュースで見るもう一つのシンボルは、二世紀前のエンブレムへのロックフェラー道路であり、星の中心に向かっている道路を示しています。星を数えなさい – 13ではなく、新しいロックフェラー憲法の下で、現在持っている50を置き換える10の新しい状態を表す10の星が円の中にあります。

11月2日週末のフォード内閣の揺らぎは、ロックフェラーがフォードと共謀しないという発表と一致し、1976年の副大統領としてフォードの残存日数も明らかに示されている。CIA長官コルビーと国防長官シュレシンジャーはネルソン・ロックフェラーの要請で解雇されたが、この不評な動きはフォード大統領の首についたアルバトロスのように「俺は仲間を望んでた」と言い渡された。

同時にヘンリー・キッシンジャーは明らかにペグを下ろされた。私はいつも、長年上司だったネルソンが彼の引き継ぎの動きをとったとたんに、キッシンジャーが行く必要があると警告してきました。なぜなら、彼らのエゴは、彼らが本当にひどい摩擦なしに一緒に働くことを許さないからです。キッシンジャーもこれを知っていたので、ネルソン・ロックフェラーを置き換えて、新しいロックフェラー憲法の規定の下で独裁者になることができるかもしれないという幻想の下で、翼で待っているリトル・ヒトラーです。しかし、彼はすでにそれ以外に発見を始めており、おそらくネルソンに対してどんな動きをしても、現場から排除されるでしょう。

ロックフェラー・メディアの放り投げ犬たちによってすでに「サンデーナイト・虐殺」と呼ばれているものは、今後の大きなシェイクアップの前駆体に過ぎません。事故の火種がフォード大統領にしっかりと固執されると、彼は自発的に、あるいはそうでな

ければ、国を救うために彼の「白い馬」に乗ってネルソン・ロックフェラーに置き換えられるように舞台が設定される。

目下、計画が変更されることが多く、スケジュールは次のとおりです。

1975年11月20日、ニューヨークはデフォルトの状態で新たな危機に突入する。これはフォードが中国でお茶を飲む間になる可能性が高い。

また、11月20日には、ネルソン・ロックフェラーの親友で、アメリカで最も二面性のトロイの木馬である副大統領役のロナルド・レーガンが、自身の立候補について発表します。

1975年12月20日、ネルソン・ロックフェラーは、フォード大統領から大統領職を公に奪う計画を立てた。フォードのイメージは、現在進行中の体系的なキャンペーンで、すでに破片にされている。

1976年1月20日、ネルソン・ロックフェラー大統領は、現在密かに書かれた最初の「連邦の状況」メッセージを伝え、議会と国民に電化することで、新しいアメリカ合衆国憲法を起草する提案をすることを期待している。彼は、その瞬間を、その国の経験において厳かな存在として、過去が未来に条件付けられている時代として、そして他のすべての法律に根ざした法律が、国家裁判の別の時期に、創業者によって再び創造されなければならないと話すでしょう。

ロックフェラーのシナリオの残りの部分について、我々はリギング投票機に関する国民投票によって新しい憲法を受け入れたことで終わります。私は私のオーディオブック2番「フォートノックスの金をめぐる疑惑とあなたにとってそれは何を意味するか」に言及します。

最後に1976年2月頃、中東で戦争が勃発し、その後アジア大戦が続くことが想定されている。

はい、私の友人、これは今起こっていることです。

一方、アメリカ議会はあなたと私と一緒にゲームをすること以外は何もしていません。下院と上院は、全体像を完全に無知で、ロックフェラーの力に脅かされ、自身のクローゼットの中の骨格によって弱体化するメンバーでいっぱいです。その中にはヒュー・スコット家、ウィリアム・プロキシミレス家、ヘンリー・ロイス家、ヒューバート・ハンフリー家がいて、両陣営と両院で、議会と全国を率いてロックフェラー兄弟がレイアウトする原生林道を進むための積極的な指導力を提供している。

友人たち、そして世論だけ―大規模で力強く、集中的な世論―は、議会を正しい方向に動かすでしょう。ですから、私たち、あなた、私、隣人、友人たち、そして真実を意識して、私たち自身のために、そして子供たちのために憲法上の共和国を救うことは、私たち次第です。事実を他人に広め、その認識を議会に圧力をかけて、ロックフェラー兄弟が支配する特別の利益を食うのをやめなければならないと気づくようにしたいのです。すぐにもっとこの会場で言いたいことがあると思いますが、今のところは、

あなた自身の想像力、あなた自身のリソース、そしてできることをやります。時間も遅くなりました!

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第07号

1975年12月21日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1975年12月21日で、これは私の毎月の音声書簡番号7です。

これから数日後に家族とクリスマスを祝いますが、私は神に感謝します。彼が今年私たち全員に与えてくれた大切な贈り物である時間の贈り物。なぜなら、1975年の私の友人は、たとえそのように困難で努力していたとしても、フォーロックフェラー兄弟のタイムテーブルの遅れのために、1年の懲罰だったからです。現時点では、計画の重要な部分の一部は1年も遅れている。その間、多くのアメリカ人が、今起きていることの真実に目覚めている。はい、私たちは私たちが直面する脅威に応答する必要があったかもしれないよりも少し時間を与えられましたが、私たちはリラックスして、私たちが残した時間をすべて無駄にしません。フォーロックフェラーブラザーズは、失われた時間を取り戻すために熱心に働いています。

海外では、戦争の道が舗装されている。世界が30年間恐れてきた悪夢もそうだ。ロックフェラー兄弟が支配する腐敗した政府は、「繁栄はすぐそこにある」と話す一方、家では経済的な問題も深刻化している。「」

独裁制の新しいロックフェラー憲法の準備は続いており、20年間共謀して初代独裁官となるネルソン・オルドリッチ・ロックフェラーは大統領の座を奪う準備ができているしきい値に立ちます。だから、アメリカ人が「何ができるの?」という質問に、ますます注意を向けるようになった。

ついに今、私たちも、偉大な自由共和国を救出できるだけの人がたくさんいると確信しています。ですから、私はこの国を救うことができると信じている行動戦略を公表しました。それは、個人として、自分がいるところから始めることができる戦略です。国土の最も基本的な法律である現在のアメリカ合衆国憲法によって与えられる権限を使用します。そして、あなたが忠実にあなたの役割を果たすなら、あなたはアメリカ中の他の人々が同じようにしていることを安心することができます。結果、もし私たちがそれぞれに自分の部分を行うなら、私の意見では、止めることができない行動計画です。1975年12月15日付けの新しいオーディオブックにこの行動計画の全文が掲載されており、「アメリカを救うために何ができるか」というタイトルで、私の答えは「何ができるのか?」という質問に対する答えです。

我々に先立つ課題は、我々の属する政府の支配を取り戻し、ロックフェラー兄弟の手にあるその支配の前に行動しなければならないことです。

コントロール - それは、四つのロックフェラー兄弟の行動を要約する言葉です。コントロールは、彼らが働くための終わりと、それらの両方です。すなわち、お金や政府の支配、産業やビッグワーカーの支配、天然資源や人材の支配といった範囲をさらに広げるということです。

ロックフェラーズの信じられないほどの金融富は、実際にはこの不屈の支配の推進の結果に他なりません。そしてそれは、あなたのお金、あなたのリソース、あなたの労働力、そしてあなたの政府をコントロールするため、継続的に成長します。彼らは、世界を制御するために神聖に命令されたと確信しているため、これらのすべてのことをする権利があると信じています。例えば、CIAを私的目的に使うことは、自分たちの考えを「アメリカの王室」としています。あなたと私が考えることではなく、彼らが最もよく知っていること。1930年に『マイイン・カンプ』として書かれた本では、ホフマン・ニッカーソンの「アメリカの富」が、これら全てを明らかにした。

今日はロックフェラー兄弟がコントロールしているいくつかの成果を指摘する3つの話題についてお話します。

トピック1 - 政治コントロールが真実と行動ではなく、カバーアップと麻痺を発生させる方法。

トピック2 - 経済コントロールが、真の繁栄ではなく、人工不況と金銭的混乱を深化させる方法。

トピック3 - ロックフェラーの企業社会主義とソビエト国社会主義の同盟が米国を核戦争に巻き込もうとしている方法。

トピック1 - コントロールのための彼らのドライブでは、ロックフェラーは、私たちは自由と格闘したり、抵抗することはできませんように私たちを捕まえ、巨大なトラップで私たち全員をスネークしようとしています。だから彼らは何十年もの間、彼らのトラップを組み立て、私たち全員にそれを届ける準備をするために、大きな忍耐と決意を持って動いてきました。何が本当に起こっているのかを理解するためには、彼らがやっているように、長い時間を見て、それを心の中で圧縮し、物事が本当に進んでいる場所を見る必要があります。

テレビやスポーツなどの気晴らしは、実際に起こっていることから人々の注意を引き離すために使用されています。よって、アメリカ憲法の案は不評なものだという意見が大勢出ているにもかかわらず、その規定の多くは既に実施されており、近い将来国民投票で批准される準備が整っている。連邦政府は既にアメリカ合衆国を10の地域に分割し、いわゆる「ニューステート」10の先駆けとみなしている。連邦選挙委員会は、他のいくつかの活動とともに、選挙区の前身である。すなわち、イベントを移動している方向を、さまざまな緊急計画を満たすためにタイミングの変化にだまされることのないように、彼らの目標に目を光らせてください。

ネルソン・ロックフェラーが個人的に設定した概要に合うように10年間かけて開発された秘密の新憲法は、現在の修正25条と同じです。サム・アーヴィン元上院議員が数日前に強調したように、私は引用します。

「新しい憲法は必要ない。過去200年間、多くの嵐を風化させてきた。この憲法は、長い間続くように書かれてきた」

でも、私の友人、もしロックフェラーの機械を政府、私たちのコミュニケーションメディア、そして経済を支配下に置けば、独裁的な新憲法が成立する!

上院議員のErvinも、ほかのことを言っていると引用されているが、皮肉な話だ。リチャード・ニクソンについて、彼はこう言った。

「大統領の権限について、最も顕著で激怒した考えを持っていた。大統領を絶対君主だと思っていました」

しかし、これらの言葉はニクソンに当てはまり、それを使って、そして未加工のニクソンを作った人、すなわちネルソン・ロックフェラーにずっとよく当てはまります。

おそらく、アービン上院議員自身が、去年の春に水門クーデターで彼がどれほど巧妙に使われていたかを悟ったのだろう。

「もし私が今知っていることを知っていたなら、ネルソン・ロックフェラーの確認に投票することはなかったでしょう」

可能な限りロックフェラーブラザーズは、人形を意識せずにやりたいことをやるように人々を操縦します。しかしロックフェラー方式には、政治を含むあらゆる分野で、可能であればあらゆる側面をコントロールする、より強固な手段も含まれている。例えば、ロックフェラーは民主党と共和党の両方に等しく深く関わり、左派と右派の政治的戦線を越えている。彼らにとって、いわゆる自由主義的なイメージを世論と結びつけることは、しばしば利益になるのだが、彼らは真の自由主義者ではない。ネルソン・ロックフェラー自身が1975年9月12日にダラスで言ったように、私は引用します。

「保守的で自由主義的な人は、ラベルとして誤解を招く」

これらのレーベルはロックフェラー兄弟の支配下にあったため、かつては存在していたであろう実用性を全く失っている。唯一の真の忠誠心は、それ自身であり、それは政治的所属の従来の境界のすべてを超えます。

ロックフェラーが政治的状況のすべての側面を支配する完璧な例は、大統領選挙運動の疑惑の中で今私たちの前にあります。Rockefellerのシナリオの下での結果について疑いの余地はないからです。ゲームは、他の理由からプレイされている。舞台上でもっとも著名な選手は、ハンフリー、レーガン、フォード、そして彼の腹石使いロックフェラーの4人である。

フバート・ハンフリーは「自由民主党」と書かれた大きなラベルを、ロナルド・レーガンの同様に大きなラベルを「保守的共和党」と読む。フォード大統領のラベルは大きな疑問符です。ネルソン・ロックフェラーのラベルは、ところで、固体金でできていて、かなり大きい。「自由ニューディール民主党は即座に保守党共和党員になった」と書かれている。

かなり野原のようですね。しかし、それはネルソンロックフェラーが彼の手のひらに他の3つを持っていることが起こると、彼自身のラベルはショーのためだけです。

ハンフリーはロックフェラーの主要メディアや世論調査によって印象的な印象を与えられている、いわゆる「ハンフリー現象」の恩恵を受けている。20年以上にわたり、巨大な多国籍石油会社を隠蔽していたハンフリーは、ロックフェラーの支持者にとって非常に役に立ちました。理由のひとつは、内部歳入庁が彼に対して数百万ドルの税務訴訟を仕掛けた可能性があることであり、この事件に関わったIrs-Fbiエージェントはもはや存在しません!

ロナルド・レーガンは1950年以来、いわゆる保守派ラインをリハーサルしてきた洗練された俳優です。議会公聴会で、彼はかつての超自由主義的活動について公式に認めたが、その光を見たと言い、新しい葉をひっくり返していた。しかし、彼の行動は、言葉と大きく異なるように、本当に変わったことはありません。ロックフェラーが支配する組織と多くの積極的な関係を維持しており、例えばシカゴでは、政府によって管理される集団の複合体を「1313」と総称している。カリフォルニア州のレーガン政権はロックフェラーの馬小屋や、ニューヨーク州のロックフェラーと平行するレーガンの記録から多くの形で多くの人々が住んでいたが、レーガンの見解や政策はロックフェラーのものとは全く正反対であるかのように一貫して話してきた。レーガンは今年初め、ロックフェラーのCIA隠蔽委員会で勤務していたため、レーガンの強いロックフェラーのつながりを知らない一部の人々の隠蔽的な恐怖を和らげることに役立った。

フォード大統領が居る理由は、当時のニクソン大統領が上司のネルソン・ロックフェラーと二重交点をしていたからです。アグニューが辞任を余儀なくされたとき、ニクソンはロックフェラーを指名するはずだったが、ニクソンはそれがどこにつながるかを突き止めることができたので、その代わりに、ウォーレン委員会の仕事と防衛に参加した後に政界のスターになったジェラルド・フォードを選んだ。古き良き「ジェリー」は同僚によく知られ、好かれていたが、彼の確認の審理は予想外に下降した。ネルソン・ロックフェラーがブレーキを掛けたのを機に、フォードがニクソンが大統領を辞任したときの指名に同意するまで続いた。合意に達すると、フォードの証言は急速に好意的に終わった。ネルソン・ロックフェラーはすぐにニューヨーク州知事を辞任し、密かにワシントンD.C.の住居に移り、個人的にニクソンをホワイトハウスから連れ出した。ネルソンはこのプロジェクトの成功を誇りに思っており、メキシコにいる銀行家友人に手紙を書いて、そのことを全て話した。想像できますか?

ロックフェラーは、国民政治における真の選択を否定している。最終的にロックフェラーは、ウッドロウ・ウィルソンの時代に続いていた大統領候補を全て選ぶ。われわれは、有権者から、ソビエトロシアと同じように、手摘みの人形を選ぶという無駄な特権を与えられた。選挙自体でさえ、デッキは彼らの好意的な選択に賛成して積み上げられています。しかし、念のため、彼らは反対側も制御します。これが「表象なしの課税」でないと、何なのか分からない。

議会でも、政治家のほとんどが何らかの形でロックフェラーのポケットに入れられます。ロックフェラーズと故意にロットを投げ込み、アクティブなロックフェラーエージェントになる人もいます。クローゼットの中の骨組みに妥協する者もいれば、ロッ

クフェラーのブラックメールやワシントンの二重十字架のポーンである。そして、他の人々は船を揺さぶらず、仲良くなるために行くだけです。政府の虐待が大きすぎて、彼らが検出されるほどに重大になると、ロックフェラーがほぼすべてのケースで捜査を指揮するため、我々はいまだに口を閉ざされている。

ノックス砦の地層から放射性プルトニウム239の超毒が流出したことで、アンテは上がってしまい、政府はそれを止めようとはしません!これまでの私の情報では、この漏洩が主に影響している地域は、ケンタッキー州、私の故郷であるウェストバージニア州、バージニア州の住人数900万人以上の地域だ。しかし1975年11月8日、ホワイトハウスで、この致命的な毒を処分する代替手段について議論する秘密会議が開かれた。議論には毒そのものと同じくらい狂気の沙騒が浮かぶアイデアが含まれていた。例えば60ポンドの毒を全部フォートノックスの地下水流に投棄するなどだ。毒はそこから制御不能に広がるだけでなく、天然ガス貯蔵に使われているノックス砦の下に巨大な地下洞窟のいずれかを汚染する可能性があります。天然ガスは、放射性プルトニウム毒の痕跡をその地域の何千人もの人々の工場や家に直接運べるようになった。致命的なプルトニウム放射はガス炎を通過することで影響を受けず、その後吸入または食物に投入される可能性がある。

11月8日のホワイトハウスの会合で、これ以上の行動に関する情報は得られませんでしたが、この毒が今、米国南部全体に広がっているということ、さらにはメキシコ湾に入り始めたことについて、最新情報を受け取りました。現在、3600万人のアメリカ人が危険にさらされています。政府はこれをどうしているのでしょう?何も。ホワイトハウスの会議は、1つの目的しか持っていませんでした:3600万人の命を救うのではなく、不正な人の顔を救うことです!

議会はどうでしょう?我々が聞き続ける調査は?最新の大統領候補であるフランク・チャーチ上院議員を考えてみてください。1975年11月20日、彼は外国指導者に対する暗殺計画に関する委員会報告書のリリースについて説明し、「人々は何がどうなっていたのか、なぜなのかを知る権利があった」と引用した。しかし、 諜報機関の同じ要素によって引き起こされた私たち全員にとって、すぐに致命的な危険となる場合、明らかに、上院教会は、我々は知る資格がないと考えています。そして2ヶ月以上の間、下院議員オーティス・パイクの同席者も同様でした。

一方、経営幹部、特に財務省では他に何が起こっているのでしょうか?友人、ロックフェラーの官僚がトラックをカバーするために使用する脱出、半分の真実、歪みの例をお見せしましょう。官僚的なゴブルディグーク、二重話と呼ばれる人もいます滑りやすい言語でそれをレッスンと呼んでいます。

今では3ヶ月以上もの間、ノックス砦での双子の災害について政府と直接連絡をとろうと試みる試みは、全く大きな沈黙に過ぎません。過去にも何度も罪悪感を深くし、確認した経験から、私たちへの勇気や礼儀もなくなってしまったようです!しかし、間接的なチャネルを通じて、私たちは1975年11月21日付のミント院長メアリー・ブルックス夫人から手紙を抽出することができました。この間接的なチャンネルは、バージニア州のケネス・ロビンソン下院議員です。彼は自身の力でノックス砦の物質を追求す

ることを選択していませんが、少なくともこのような方法で私たちと協力しています。この点では、彼は例外的です。合衆国議会全体でこれほど多くのことをした者はいない。

手紙を読んで、何かに明確なYesやNOタイプの答えを見つけるために、できるなら試してみてください。ある声明に1つだけ意味を見いだし、「それは単に真実ではない」と引用します。しかし、この声明は、当社の声明ではなく、他の誰かが当社の告発を慎重に選択した誤記載です。さて手紙です

「ロビンソンさん、

1975年11月10日、ケンタッキー州フォートノックスにあるアメリカ地質調査所のセントラルコア・ボルトに、プルトニウム239が保管されていたという疑惑について、あなたの手紙をありがとう。

プルトニウム239などの放射性物質は、本寄託所には保管しておりません。先週、私たちはノックス砦の軍隊に、国立国会で放射線試験を行うことを許可しました。放射性物質の証拠は明らかにされていないと報告されました。

いわゆるセントラル・コア・ボルトに関する疑惑は、スイスのニュースレター「Myers Finance and Energy」に載せられており、ノックス砦の地金に関するすべての野放しの疑惑に従った人々が現在流通している。ニュースレターでは、Peter D. Beter博士の主張と声明(および書簡の引用は次のとおり)が議論されています。

『1942-43年、スタンレー・タトム少佐が中央高炉の下部に中央高炉を設計・監督した。この超安全な金庫室に到達するにはエレベーターを設置し、旧Vault区画の12個に収容されているスペースを消費する必要があった。Vault のコンパートメントの番号が 2 階にある場合、12 桁の差があった理由が説明されています。「」

ブルックス夫人の手紙は続きます引用します

「この言葉は、ただ、正しくありません。1936年に公館が完成して以降、公館に大きな変更はなかった。エレベーターは、預金が建設された当時に設置されました。スタンレー・タトム少佐がセントラルコア・ボルトの設計および建設を監督した記録はありません。実際、私たちは決して記録を見つけず、その名前で預託のいかなる部分も参照します。

訪問者記録には、1942年7月29日に担当官にダニエル・F・タトゥム少佐が召集された。また、ケンタッキー州ルイビルにあるチャンピオンワイヤー&アイアンワークスが、地下1階から14階の区画につながる廊下の入り口に鉄製のドアを建てたという記録もあります。この作品は1942年1月7日に完成し、15番がドアに割り当てられました。この作業が完了すると、ドアがロックされ、密閉された間、金が廊下に保管されました。「」

今でも彼女の手紙から引用している。

「区画の番号に12桁の差があるという疑惑も、不正確です。建設当時は,本寄託区は28区画,14区画は下層,14区画は上層であった。下部階の区画は1から14まで、廊下のドアは1942年に追加されたとき15番でした。上層階の区画は21から34までであった。リポジトリのVault区画で使用されている16から20までの数字の記録はありません。

もし私がこの件についてさらに援助できるなら、知らせて下さい。

「心から」

そしてその署名は

「メアリー・ブルックス造幣局長」

私の友人、このような手紙は、彼らの物語を洗練し、彼らの最高の足を前進させるための彼らの役割で継続的な努力の1年半の製品です。それらは注意深く、すべての単語を慎重に選択して書かれています。ちょうど君に読んだ手紙は、メアリー・ブルックスだけに書かれたものでもない。その多くは、情報産業と結びついている会計総局の職員によって書かれたものです。GAO自体は1974年の秋に行われた偽装金監査を通じてフォートノックスの隠蔽に含み、この手紙は重要であり、より詳細な調査を受ける価値がある。

第一に、なぜ政府は、なぜわざとスイスに、わざと、この地で、ほかの誰かが、地金改定案の誤解を発見させ、自分たちの声明を否定する代わりに、それを攻撃できるのか?彼らが我々の実際の告発を否定できるなら、なぜ彼らはそれをしないのですか?1975年7月の私の月次音声レター2番を聴いて、それに対して、他の誰かの中間的な発言ではなく、それに対応するように政府を招いています。そのとき私がはっきり述べたように、Central Core Vaultは当初、リポジトリに組み込まれていました。後にタトム少佐の仕事は、ゴールド・ボルトに迅速な回収システムを構築することであり、ボルト自体を構築することではなかった。また、Vault 区画の各階には 12 ではなく 6 桁の差があることを説明しました。

友人の政府は私の本当の告発を鋭く認識しているから、なぜ彼らは答えないのですか?どう思いますか?

スタンレー・タトム少佐への言及を脇に振り回そうとする中で、どれほど巧妙に行われているかに注目してください!彼がそこにいて、迅速な検索システムに関する作業を監督していたことを証明することができ、明らかに政府は私たちを知っています。そのため、嘘をつかないで誤解を招くために、次の文を使います。

「スタンリー・タトム少佐がセントラルコア・ボルトの設計や建設を監督した記録はない」

もちろん、そうではありません。なぜならそれは彼がやったことではないからです。彼はセントラルコアボルトへのアクセス権を与えるための迅速な検索システムを構築した。手紙の著者は、全員を軌道から投げ出すのを助けることを目的とした他の1つのアイテムを含んでいましたが、実際には反対です。1942-43年の急速回収システムの研究中に、我々の情報源によると、混乱は非常に大きかったので、金はセントラルコ

アボルトから取り出され、引用すると「廊下に積み上げられました。今では、この手紙で、不明確な理由で設置された奇妙な廊下のドアについて語られています。ブルックス夫人の手紙から、この驚くべき言葉にもう一度耳を傾けて、私は引用します。

「この作品は1942年1月7日に完成し、15番が扉に配属されました。この作業が完了すると、ドアがロックされ封印された間、金が廊下に保管されました」

ブルックス夫人は、何時間も私たちに話さない。でも、私たち自身の情報のおかげで、彼女は私たちに言う必要はありません。

ブルックス夫人の手紙をずっと再生して、自分で何を受け取るか見なさい。例えば、"Our Record show ..." や "We have no record..."といった言葉で示されているすべての主張や否定を聞きます – これは、レコードが他の方法でとても疑われているのと同じオフィスから来ています。

フォートノックスや他の場所で保存されている金の質の記録は、他の機会に私が明らかにしたように、明快な方法で互いに反対しています。Mintの公式記録では、Fort Knoxから証明できる出荷を省略しています。最近噴火したアルミニウム製のペニーがなくなった例でさえ、アメリカ造幣局の記録の「信頼性」の別の例である。

しかし、この手紙が最も重要な問題である中央核庫に保管されている放射性プルトニウム毒に最も時間を費やしていないことも通知されています。軍事による放射線試験は「...放射性物質の証拠は開示しなかった」と述べられている。ほとんど同じ流れで、そして同様の官僚的な言葉で「証拠はない...」と引用すると、ケンタッキー州人事省は心配することはないと主張している。でも、プルトニウムの放射線は検出するのがとても難しいのに、体内に入るととても致命的です。専門家は、そのフレーズをまとめます。

「もし、検出できるプルトニウムが十分あるなら、もう多すぎる」

したがって、利用可能な最高の設備を備えたトップエキスパートによる深刻で包括的な正直なチェックは満足できると見なすことができます。米国南部の3600万人以上のアメリカ人の持ち分は高すぎるため、定住額は減る。米国政府は、あなたが何を言っても、ただその言葉を聞くことを期待しています。証拠も基準も彼らの言うことを信じない。

連邦政府への挑戦

友よ、君にそれをしろと頼まない。これから、連邦政府に、ノックス砦の地金庫から流出したプルトニウム毒の告発を、公然と、公正に、そして決定的に、確認するか、あるいは否定するか、という挑戦をしていきたい。さらに、アメリカ人が受け入れて信じられると信じている私の容疑のテストの基準が何であるかを明確に述べます。

具体的には、次の点を提案します。

まず、フォートノックスの地金鉱床からプルトニウム毒の流出をテストするための真に青いリボン委員会の形成、科学者で構成されるこの委員会は、そのようなタスクの

ための完全に資格のある当局を承認しました。課題が受け入れられれば、その時点で公表する名前の個人も委員会に含めなければいけません。政府は委員会に同数の科学者を指名することができる。しかし、私の指名者は私の従業員や仲間ではない男性になります。同様に、政府によって指名された委員会のメンバーは、私の情報が信頼できることを示す場合を除き、連邦政府の従業員でなければなりません。つまり、委員会は独立して、完全に偏見を持たなければいけません。

第2に、この委員会はプルトニウム毒素調査の実施について完全に権限と裁量権を与えられる。連邦政府の費用で、要求されるすべての技術支援と最新の効果的な機器が提供されることになります。これには、1026マルチチャネルアナライザと、それらが指定する可能性のあるその他のデバイスを含める必要があります。また、必要と判断した場合、委員会の過半数で他の専門家を調査委員会に加える権利も持っていなければならない。それらはいかなる方法でも干渉または制限されることはありません。連邦またはその他の当局が制限を課すことを選択した場合、調査委員会は、そのメッセージを他の誰に編集または再解釈できないように、ライブ全国のテレビおよびラジオでこれらの制限に対する異議を直ちに表明する権限を付与されるものとします。

3 調査委員会は、調査終了後、全国放送及びテレビ放送で生放送の1時間までの放送時間を設け、調査結果の公表及び告知を行う。全員が一致しているなら、私は彼らの結論を最終として受け入れるつもりです。そして、連邦政府も同じように同意しなければなりません。

————

失う時間はない。私の提案が妥当だと同意するなら、その言葉を伝えて、世論の圧力をかけて実現しましょう。さもなければ、ロックフェラー兄弟が行使する拡大し続けるコントロールはそれを妨げます。かつては無料だった、かつてはアメリカの偉大なメディアが、ロックフェラーたちによってずっと完全に騒がれつつあるからです。

彼らの最新の犠牲者は、強大なハースト出版帝国であり、その出版物は8600万人近い成人の総視聴者に達しています。この買収は、シアが財政面で出資したスラ族が巻き込んだ悲劇的なパティ・ハースト事件の要点だ。ロックフェラーズが管理する免税財団への株式譲渡が目的であり、現在は達成されている。

フォートノックスプルトニウム災害に関する有意義な報告を見るために、海外を見なければならなくなったのは悲しいことです。1975年12月11日の木曜日、フィナンシャル・タイムズ・オブ・ロンドン紙は、C・ゴードン・テザーが、その財務コラムを世界に向けて読んだという記事を報じた。「新しいひねりのフォートノックスサガ」と題した記事で、フォートノックスの金をめぐる疑惑のカバーアップをレビューし、プルトニウムに関する最新の告発について読者に知らせている。彼はアメリカにおける彼の身長のコラムニストはまだ書くことをあえて書いたことのない言葉で記事を締めくくります。

「でも、顔面の損失の面でコストが何であれ、アメリカ当局は、ノックス刑事が隠蔽されていないことを証明するために必要なものを、何もするべきでないのかもしれま

せん。過去数年間に米国で起こっていることを踏まえると、行為は必然的に言葉よりも大声で話す。そして、隠すものがないことを証明するのを拒否することは、まさに反対印象を育む運命にある」

トピック2 - 1975年12月11日、ニューヨーク市がデフォルトとなった。市が約束した通り、何億ドルも市の記録に納められた。デフォルトは、支払いの失敗に他ならない。「でもちょっと待って」と言うかもしれません。「フォード大統領はニューヨーク市に23億ドルの融資を要請すると宣言しました。これはニューヨーク市が救済したからです。ここで何が起こっているのでしょうか?」

ロックフェラーのシェルゲームが、今まさに起きている。ニューヨーク市は、16億ドル分の都市紙幣の支払いに関する3年間のモラトリアムを宣言しました。いずれか一方を保有すると3年間現金化できず、その間利子も下がる。

しかし、ニューヨーク・ノートホルダーには、別の選択肢がある。数日後の12月29日まで、これらのノートホルダーは、必要に応じて、ニューヨーク市に代わって「市政援助公社」または「マック」として知られている債券と交換することができます。これらの債券は10年以上の現金化はできませんが、より高い利子率を担っています。そして、もう1つ、少し不確実性があります。Macはいわゆる「道徳的義務機関」です。ネルソン・ロックフェラーと自身の弁護士ジョン・ミッチェルが生まれたアイデアです。そしてその債券は「道徳的義務国債」です。期限切れ時に債券を支払うという約束は、ニューヨーク市、ニューヨーク州、または他の誰かの法的義務によってバックアップされていません。いずれにせよ、シティノートの支払いを予定通り行おうとする人は、運が悪かったので、それができない。

Rockefellerコントロール下のメジャーメディアが当面は「デフォルト」という言葉を使っていないという事実に誤解されるな。先月、私が毎月の音声書簡6で指摘したように、数週間前にニューヨークでデフォルトでのドレスリハーサルは、その単語に非常に黙示的な意味を「デフォルト」と与えるために使用されました。語は、適切な瞬間のために保存されています。

一方、このニューヨークの支払い失敗の影響は、すでに経済を通じて広がっています。米国中の自治体や海外でも、債券の販売が急に難しくなっている。市債市場が干上がり、公務員やプロジェクト等への資金供給も増えていきます。ドミノ効果はすでに始まっているが、私たちの事前発見は、彼らがまだこれを強調するのは危険だ。しかし、"デフォルト"という言葉が、目的なしに現在の恐ろしい意味を慎重に与えていないことを確認することができます。裁判所の判決は間もなく、ニューヨークが課したいわゆるモラトリアムの憲法性に関するものである。憲法違反と判断された場合、財政混乱はニューヨークでの結果となり、混乱はすぐに「デフォルト」とラベル付けされる。

他にも、そんな爆弾がいくつも存在し、すべてが消えつつあります。時間がちょうどいいとき、ロックフェラーブラザーズはどちらが一番便利なかを開始することができます。結果が正しいタイミングに関係なく、結果は同じになります。こういった知識

を武器に、私はオーディオブック1で「今度の恐慌と第三次世界大戦のときの自分を守る方法」と書いたように、自分を守るために必要な措置をとってほしい。

一方で、ロックフェラーブラザーズの段階的な行動の言葉は徐々に徐々に変化し続けています。例えば、株式市場を見ると、毎日の上下のウィグルに大きな意味を読み込むというトラップに陥ってはいけません。月々の傾向が重要であり、それは下降している。株式市場の崩壊は私が言ったように、実際に1975年7月に始まったが、これは誰にとっても明らかであるためにロックフェラー兄弟の目的には合っていない。市場全体が徐々に、ほとんど知覚できない段階に下降している。悪い夢のようにスローモーションでクラッシュしています。

一方、ほとんどの人々は、すなわち、株式市場と財政問題を専門にしていない人々は、一般的にダウジョーンズ工業平均よりも少しだけ追跡しています。ニューヨーク証券取引所では2000株近くが取引されているが、ダウ指数は平均で30株に過ぎなかった。彼らは操作を前提とせずに市場全体を代表して選ばれましたが、その仮定はもはや正しいものではありません。非常に特別な注意は、これらの30株の価格操作に支払われます。その結果、市場の実際の行動は完全に一般大衆から隠される可能性があります。人間が関わるたびにレースは決まる。

金銭的な側面に目を向けると、今年の4月に初めて明らかにした開発がちょうど起こったところです。1975年のワシントンDCで開催された「国際金・通貨会議」で、私はソ連が間もなく国際金ルーブルを発行するという影響について機密情報を明らかにしました。ソ連は10ルーブルの金片「チェルボネッツ」を発売した。年号は1975年で、鋳造枚数はわずか25万枚です。米国に送られる予定の12万5,000枚のうち、5万枚がすでに届いています。1923年のソビエト連邦法の下では、法的な入札であり、転換可能である。この新しい金貨は、52年ぶりに世界の金貨市場に進出し、南アフリカが発行した「クルジェランド」と直接競合しようとする試みです。チェルヴォネッツはクルジェラントの4分の1の大きさと価値であり、南アフリカがそれに対抗するための措置を取る必要があることを意味します。

通貨圏にあると思われるもう一つの大きなイベントは、先月パリ近郊のランブイエ城で開かれた「通貨会議」だ。米国、フランス、英国、西ドイツ、イタリア、日本というビッグシックスの首脳会談でしたが、カナダはそこになかったので、とても良い理由があります。

まずは、何が起きたのか、そして、その理由を説明します。

サイモン財務長官は1975年11月16日週末に行われた会合からの帰りに、特に為替レートに関する妥協点に達したと述べた。フランスは固定金利を望んでおり、アメリカ合衆国は「自由」なフロートを継続するよう運動していた。妥協点に達したのは、私が言ったとおりです。安定的でありながら柔軟な為替レートです。サイモンは「この協定は1月の国際会議で承認され、国際通貨基金の運営を規定する条項で必要な変更が議会で容易に承認される」と述べていた。

今では、法的観点から「マネージドフロート」は、金の価値を変化させない限り、Imfを支配する条項の変更を必要としません。醸造は、金の同等の価値と間接的に結びついているいわゆる「安定的だが柔軟な為替レート」のシステムです。1975年10月の月5通の音声書簡で、1オンスあたり195ドル程度で金を繰り返そうという計画があることを明らかにしました。これは事実上、ドルに対する再び下げた評価額となり、金の公価(42.22ドル)は来年初めから廃止される。プライベートゴールド市場は閉鎖されないことに注意してください。このアクションの後、プライベートゴールド価格は195ドルを超えます。金の価格をますます高騰させる動きが起き、戦争や世界経済の課題によってプロセスが激化します。デヴィッド・ロックフェラーの金のロケットがついに打ち上げられますが、インフが販売する5000万オンス(約1億5000万円)の金は決して民間市場には届かず、代わりに販売、オークション、または償還によって中央銀行に運ばれます。この500万オンス(約1億5000万円)は、米国に返還されたが、これは、ロックフェラー兄弟の私的手入れのために、現在CIAによって米国に密輸されている金とともに、フォートノックスの金をめぐる疑惑を引き続きカバーするために使用されます。

ランブイエについて最大の問題は、なぜ米国は妥協したのか?答えは、この2カ月後の1976年2月下旬に開始される予定のアラブOPEC諸国に対する核戦争が、今後限定的に行われる中では「自由浮遊」システムは制御不能すぎるということです。従って、アメリカは戦争の準備を完了するために妥協しなければならなかった。

月に6回も書いた音声レターで詳しく明かすまで、軍事上の秘密をお話しします。ちなみにこの軍事攻撃のコードネームは「コブラ作戦」であり、その準備は急速に進んでいる。既にドイツでは、アメリカ海兵隊が最初の分遣隊として、戦争が勃発するシナイ半島への迅速な展開の準備が整っており、紛争に火を付ける段階的な挑発、すなわちシナイ諸島におけるいわゆるアメリカ側顧問への攻撃が着実に進んでいる。1975年12月21日、シア支援グループがオーストリアのウィーンにある彼らの本部でOPEC石油大臣を挑発的に攻撃したとき、この計画の最新ステップが取られました。これは、シナイに駐留するアメリカ人に対する報復行動に段階的に導くことを意図している。

ロックフェラーの企業社会主義とソビエト国社会主義の同盟が米国を核戦争に巻き込む

では、トピック3に少し目を向けます。

トピック3 - 先月説明したように、中東で間もなく始まる予定の限定核戦争は、はるかに大きな図の一部に過ぎません。ロックフェラー兄弟はインドに設計をしており、ソビエト連邦は中国に目を向けています。資源豊富なアフリカでは、ロックフェラーとソ連の同盟国の両方が関心を持っています。戦争中の本当の舞台はアジアですOPECの石油井戸が核攻撃で閉ざされると、ロシアの西側(ヨーロッパ)は崩壊し、アフリカは既にそこで起こっているゲリラ戦争によってより簡単に終わります。石油飢餓の日本は、今、石油を輸出できると発表している中国に投げ込まれることになる。そして、このステージは、世界的な独占の次のラウンドとなるアジア大戦に向けての舞台とな

る。先月の私の月刊音声書簡6件で、この戦略が書き出されました。でも今の目的は、このすべての本質を、単純に指摘することです。

それは、私の友人、コントロールのためのドライブです - 世界の人々、資源、そして全体のコントロール。さらに、それはソビエト連邦の国家社会主義者と米国の企業社会主義者、ロックフェラー兄弟とそのクライアント信者の間の不誠実な同盟の産物です。

ロックフェラー兄弟を資本家と間違える人が多いが、それは全く違う。例えば、David Rockefeller氏は、「私はエンタープライズシステムを信じています」と引用されているが、彼は「無料」とは言っていない。ロックフェラー帝国全体は独占と信頼というまさにその逆のものです彼らの主要な多国籍企業はどの国にも忠実さを捨てる工夫を凝らした装置でありすでに総じて多くの国よりも強力ですロックフェラーは企業社会主義者です企業社会主義と国家社会主義はどちらも同じコインの2つの側面にすぎませんどちらも同じことに帰着します独裁政権かニア・ディクタリズムですごく少数の人々が皆を支配することができますロックフェラーとソビエトの同盟はもはやあなたを驚かせませんし、1917年のロシア革命はロックフェラーの利益によって財政的にもたらされたという事実もありません。

ナチス・ドイツの国家社会主義もまた、同じパターンの別のバージョンであるため、その地位に就いている。これらのすべての場合、今日見られる他の多くのように、ロックフェラー兄弟の企業社会主義帝国は、国家社会主義との協力と引き換えに、鉱物の富、石油、その他の報酬をハンサムに獲得します。

従って、ロックフェラーの代理人ヘンリー・キッシンジャー国務長官は、20年以上にわたり、いわゆるSALT Arms Limitation Agreementの不正行為の告発からソ連を擁護している。カナダへ出国する大使は、隣国が「もはや信頼できない」と公然と告発する。キッシンジャーは、あなたと私のためではなく、ロックフェラー兄弟のために話す。そして、彼らには、ロシアが同盟国であり、友人であり、カナダの親しい友人は「敵」です。カナダの政府は今、風に何があるのかを知っていて、嵐を風化するために必要な措置を講じているので、信頼される人ではありません。カナダ政府は、来る戦争や通貨混乱、その他のすべての部分について、何も望んでおらず、不確かな言葉でキッシンジャーに私的にそう言っています。なので、カナダは「信頼できなくなった」のです。これはロックフェラーのコントロールの枠の外を意味しています。カナダを応援しよう!彼女はずっと独立コースを継続してもよい。

最終的にロックフェラー兄弟とその同盟国の欲望的な悪行は、最終的な敗訴となる。ネルソン・ロックフェラーとヘンリー・キッシンジャーは、ノックス砦から取り出された金の一部を扱うことで、今なお運命を崩している。その金は放射性プルトニウム239の超毒で汚染され、現在はその体は汚染されている。ロックフェラーの組織のメンバーは、私たちが行動しないなら共和国を破壊することに成功しても、彼らはそれを楽しむのに長くは生きません。なんて詩的正義なんだろう。1974年9月にノックス砦の地峡地帯を訪れた議員や新聞記者が受け取った量よりも、その線量はさらに強い。ロックフェラー兄弟とその同盟国は、やがて、その過程において、その存在を破滅さ

せ、世界を破壊することになるでしょう。しかし、もし今行動しないなら、私たち、私たちの子供、そしておそらく私たちの子供の子供たちの何百万人もの未解決の苦しみがあります。座り込んで、それを実現できるでしょうか?それとも、今、私たちはまだできる間、行動し、自分たちの運命を正しくコントロールできるのでしょうか?私にとって、選択肢は一つだけです。あなたにも、ぜひ。

来月まではベーター博士です。皆様に祝福されたクリスマスと、健康で幸せで、聖なる正月を祈ります。神はあなたの一人一人を祝福します。

•••

音声書簡 第08号

1976年1月21日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1976年1月21日です。これは私の毎月の音声書簡番号8です。

独立の二世紀を祝い始めるにつれ、過去の出来事を振り返ってみましょう。広大な荒野から、私たちの人々は驚くべき速さで国を創り出しました。人類が今までに考えてきた中で、最も安定し、高い形の自治を持つ国を、私たちの先祖たちが生まれました。誰もが理解できるほどシンプルな自由の処方箋であるにもかかわらず、本当に天才の作品である、それは全世界でユニークでした。独立国家という私たちの初期の時代から、世界の目はアメリカにまとまっているのも不思議ではありません。

当初、我々の高貴な実験と呼ばれたものは、その成功において壮観であり、アメリカの自由の旗は、あらゆる場所で抑圧された人々の希望の象徴となった。

うちの創始者の明確な愛国的ビジョンがなければ、このことのどれかが起きただろうか? 1776年にトレントンのイギリス軍を急襲したジョージ・ワシントンの勇気なしに、この地は通れるだろうか?もしベンジャミン・フランクリンの祈りの呼びかけが1787年のフィラデルフィア憲法制定会議で表現された過度の混乱を破らなかったなら、私たちはインスピレーションとインスピレーションを得た憲法を持っていただろうか?初期の指導者の謙虚さが今日の腐敗した支配者が誇る傲慢なものに置き換えられたなら、私たちは人々の願いに敏感な政府を持つことができたでしょうか?そして、もし私たちの創始者がロックフェラー兄弟が今日推進した国際性を信じていたなら、私たちは私たちのような国を持っていたでしょうか?

建国の父たちは、もし他の国の問題に私たちを干渉させていたら、今日何と言うでしょうか?今日の支配者が、奴隷マスターになるために、別の国を造ることを、私たち自身の犠牲で見れば、彼らは彼らの耐えた膨大な犠牲についてどう思いますか?

私たちは皆、大統領としての彼のFarewellの演説でジョージワシントンの愛国的な言葉を見返してもう一度振り返ってみたいと思うでしょう。彼は、国人に、政治的な結びつきがほとんどない外国との貿易関係を拡張するよう助言した。彼はこのような商業関係に自ら反対するアドバイスはせず、また緊急事態に必要であれば、外国との一時的な同盟にも反対しなかった。しかし、彼は私たちに今日私たちに緊急の関連性を持つ明確で強い警告を与え、引用します。

「外国との恒久的な同盟を断念するため」

このルールはロックフェラールールとそのクライアントフォロワーによって今日フォローされているのですか?

1917年以来ロックフェラー帝国は、我々は最終的に運転席で私たちの意志とソ連と合併されることになるソ連と同盟しています!先月説明したように、そして他の機会に何

度も議論してきたように、私たちは、ロックフェラー兄弟の下で、ロシアにおける国家社会主義と企業社会主義との間の同盟の犠牲者です。友達の皆さんこれは非公式な取り決めではありません少なくともアイゼンハワー政権の初期段階は、ネルソン・ロックフェラーが実際にその裏で運営していたので、私が初めてあなたに明らかにしようとしているホワイトハウス指令がありました。短いけど甘くない。連邦政策の第一の目標として確立されています。

「米国の生活を変えることで、ソ連の生活と快適に融合できるのです」

友人たち、私はただ挑戦するだけでなく、フォード大統領や他のホワイトハウスの誰かが誓約の下でこの指令の存在を否定することを恐れています。彼らは、彼らがあらゆるブラフでギャンブルすることを喜んでいるほど必死になっていなければ、彼らはそうしません。なぜなら、私は、偽証罪ですぐに有罪となり、弾圧や刑務所につながる可能性があるこの問題に関するドキュメンタリー証拠にアクセスできるからです。

米国の生活を変えるために、それがソビエト連邦の人生と快適に統合できる」と、この短いホワイトハウス指令は、私の友人は引用しています。ソ連の工場となった理由を説明しています。多国籍企業はなぜ、私たち自身の抑圧をしながら、ソビエト経済を成長させるのに使われているのかを説明しています。ロックフェラーが管理する税金免除の巨大な財団がなぜこの方向に進んでいるのかを説明し、憲章違反の起訴の対象とならない理由を説明します。ロックフェラーが管理する銀行や金融機関が、アメリカの納税者費用でソビエト連邦のジャガーノートに単一心で融資している理由を説明します。

ノーベル賞受賞生物学者のジョージ・ウォルドが1年前の論文で多国籍企業の暴走について述べ、「従って、ソ連ほどアメリカ合衆国に似ていない」と引用したのも不思議ではない。

仲間の市民は、この恐ろしい滑りを裏切りに止めることが不可欠です。もし、この二世紀を超えて自由人として生き残るためには、私たち、国民は、立ち上がって、私たちの国を興した新しい、まだ新しい理想と原則に再び顔を向ける私たちに属する政府を作らなければなりません。我々がやるなら、私たちはまだそれをできると確信しています。

先月は、自分ができると思う戦略や仕事をするであろう戦略を説明するために、オーディオブック6号「What WE Can DO TO Save America」を録音しました。すでにアメリカ中の市民にこのメッセージを聞いてもらい、仕事に就き、提案をしています。タスクに参加する場合は、それを行うことができます。その間、私は今、どんな状況で、どんな出来事が進んでいるのか、どんな計画が舞台裏で形成されているのか、引き続きお知らせしていきたいと思います。この目的に向けて、今日お話ししたいのは、アメリカとソビエト連邦の人生が融合する原動力となる3つのテーマです。

トピック1 - フォートノックスツインスキャンダルカバーアップに対する市民の起訴に対する当社の請求

トピック2 - ロックフェラーの進展と、経済をソ連レベルに引き下げる原動力の問題は。

トピック3 - いわゆる「抑止」とジョージワシントンの無視預言警告

トピック1 - 私は今日最初のトピックに特別な注意を払うことは不可欠ですが、私はそれらに残されている時間にできるだけ完全に残りの2つのトピックを扱います。

ほぼ2年前の1974年4月、「ハウス・バンキング・アンド・カレンシー委員会」の小委員会の前に議会証言中に、私は最初に、フォートノックスの地金預金がその金を奪われたことを明らかにした。私は自分の告発を裏付ける証拠を提示する準備をしていましたが、何もされていませんでした!議会に敗れた私は、講義やラジオトークショー、全国週刊紙への告訴を通じて、自分の物語を世に広めました。政府はこの圧力に直面し、前大統領を解任したウォーターゲートスキャンダルよりもはるかに大規模で深刻な、十分に組織化された隠蔽を動員して対応した。

実際の隠蔽は1974年9月23日に始まり、ノックス砦に政治家と新聞記者が注意深く訪問した。あとは、私のオーディオブック2号の「Fort Knox Gold Scandal And What IT Means To You」で、そのカバーアップについて詳しく説明しています。1975年6月より、私の月刊音声書簡を通じて、引き続き更新をさせていただきました。1975年10月、私はこの時に学んだことを明らかにし、このことが、フォートノックスの地層中央コア・ボルトに、致命的なプルトニウム239から処理された放射性液体超毒が60ポンド(約1.3kg)存在したこと、という「双子の」超スキャンダルを生んだ。1968年にCIAが実施した毒のキャニスターは腐食し、より速く、より速く漏れ、米国南東部の何百万人ものアメリカ人の健康と命を危険にさらしています。

政府はこの2番目に対して、ノックス砦スキャンダルのはるかに深刻な半分の反応を、最初のものと同じであるカバーアップとみなした。上院と下院情報委員会の委員長を務めるフランク・チャーチ上院議員とオーティス・パイク下院議員が、フォートノックスのプルトニウムスキャンダルの隠蔽にどう関わったか、官僚主義的なゴブルディグックが政府当局者がどのようにして真直ぐに正直な答えを与えないようにしているかを説明しました。

でも今、Fort Knox Scandalのカバーアップがさらに悪くなってきています。最近、真面目な嘘をつき、私の告発に関する証拠を隠すという新しい段階に入りました。彼らは壊れようとしている、そして彼らは長い間、戻ってこないポイントを通過しています。ソ連で標準的な慣行である政府が嘘をついて不正行為を行うのと同じ戦術が、合併される予定のものが、現在、米国で使われています。ロシアでは、この戦術の方がはるかに効果的です。なぜなら、アメリカ人はソビエトの市民とは異なり、政府に継続的に嘘をつくことを期待することはまだ学んでいないからです。今までは、主な隠蔽策は回避策の1つでしたが、今では悪者の側で絶望的な雰囲気がますます明らかになってきています。ウィリアム・サイモン財務長官が、重要な問題について、重要な誤りを記した「嘘」を、初めて書き直した。私たちは、過去にその存在を確認または否定するように政府に挑んだ。我々は、この名前「セントラルコアボルト」によって

だけでなく、用語による誤解の可能性を避けるためにもそれを記述することによってもそれを特定しました。

1975年12月10日付の友人への手紙で、サイモンは次のように述べました。

「プルトニウム239は、あるいは、ノックス砦に保管されているという疑惑は、中央中央中央の保管庫にあっては、偽物です。陸軍は地金鉱床の大規模な試験を実施したばかりで、放射能の証拠は見つかっていない。中央核庫などはない。」

シモンが、中央核庫の存在を否定したことで、この地蔵にプルトニウム239が存在することを否定したことが、すぐに結びついている。当然、セントラルコアボルトがない場合、プルトニウム239は含まれません!しかし、一方で、プルトニウムに対する彼の否定が真実であるという信念を持つためには、あなたはまた、中央中央中央の保管庫が存在しないという彼の主張を信じなければなりません。もし彼が一方について嘘をつくなら、もう一方について嘘をつくでしょう。

ノックス砦の元司令官ジョン・ライアン・ジュニア中将が私の仲間に書いた手紙です。ライアン将軍はノックス砦を指揮した者の中では誰よりもこの宿舎についてよく知っている。軍務を2度も続けた後、総司令官として3度目に戻るが、1937年に金がノックス砦に移され、初めてそこに保管された。金が入ってくると、実際の身体の動きを司る役目を務めたのは彼でした。議論の的になっている Central Core Vault について、氏は次のように述べている。

「私は「金庫室」という単語を使うとき、地金が保管されている地金の中心を指さします。地上階より下にあり、スクリューリフトに開いている特別に造られた銀行式のドアからのみ入れられるため、このドアは倉庫の受入出荷エリアにあった。受信室は地上階より上でした保管室は地上階より下でした中央部は中央部は地下室ですこの通路には細胞状の区画がいくつもありましたこの通路から保管室に入る手段はありませんでした」

1974年9月に訪問者が見たのは、私の友人たち、その区画のある通路だけです。中央コア・ボルトの存在は、もしあるにしても、金が置かれたべきだったのなら、ライアン将軍によって絶対的に確認されている。彼の手紙がはっきりしているように 1974年の訪問者は通路をさまよってニュースで聞いた小さな部屋を眺めながら発見するチャンスがなかった

このようなハゲ顔のうそは十分悪いが、ロックフェラー兄弟とその不足がノックス砦を越えたことは、単なるうそにとどまらない。極端に有害な秘密が露出の危険性にさらされているとき、注意をそらすと、何か他のものを意図的に露出させることで問題を混乱させるのが標準的な慣行です。秘密が隠されているよりも深刻で危険なものよりも、一般の人々の真実への欲求を満たすのに十分なショックを与えています。

今日の政府を完全に操作した今、親指の正しいルールは、本当に有害なものに見えることが明らかにされるたびに、自分自身に問いかけます。「なぜ彼らはこれを袋から出そうとしているのか? 彼らが私の注意をそらそうとしているのは、悪いことに何で

しょうか?例えば、去年の夏に、チャーチ上院議員が、致命的な貝毒などに関するセンセーショナルな暴露をしていたことは、CIAの悪行について、彼らが完全な悪意のある真実を与えられたと信じることを、多くの人々をだました。でも実は、フォートノックスで核毒を発見できたことを隠していたんです。

同様に、フォートノックスからプルトニウム239の超毒が流出したことについて、隠蔽キャンペーンが開始されました。数日前の1976年1月12日、放射性廃棄物を積んだトラックが、ケンタッキー州東部で事故を起こした。トラックの32個のドラムのうち14個が落ち、8個が壊れて漏れた。周辺の新聞記事には、危険がないという通常の保証や、清掃されているという内容が含まれていたが、漏洩が起きた。

6日後の1月18日、ケンタッキー州では放射性廃棄物の漏洩問題で、未だに大きな記事が報道された。

少し前に私が言及したトラックは、1963年から使用されているケンタッキー州マシーフラットズの原子力廃棄物投棄場に向かっていたが、今突然、その漏洩もそこで起こっていると言われた。連邦捜査官は、我々が信頼し、賞賛するはずの素晴らしい監視官たちです。鉄、木、そして段ボールドラムの放射性廃棄物は、ちょうど溝に落としられ、汚れで覆われていると主張しました。12年後、彼らは突然、そのいくつかが緩んで、地面、水、そして空気を通して広がっていることを発見しました。総会計局の調査では、即時の危険がないという標準保証を与えていますが、状況を修正し、放射性廃棄物を安全に処分するための体系的な基準を開発するためにクラッシュプログラムを提案しています。

ではなぜ突然放射性物質の漏洩が懸念されるのでしょうか?では、なぜ、実際の漏洩事例のスポットライトがケンタッキー州に当たったのか?結局のところアメリカの他の国ではこのような深刻な問題が起きています例えばニューヨーク州ではなぜケンタッキー州か? 2つの理由があります一つには核廃棄物の漏洩が本当に心配する必要のない時でさえも保証することで長年の核戦争の「コンゲーム」を継続する機会を活用しているのですでももっと重要なことは私の月刊音声書簡第1号です先月7日、私は連邦政府に対して、自分の告発を証明または否定する直接の挑戦を提起した。いまや、フォートノックスの一般地区に放射性廃棄物の他の種類の漏洩についての話を広げ、トラック事故などでそのようなリリースを意図的に起こすことで、証拠を熱狂的に改ざんすることで、私の課題に対する答えが起こっている。

沖合で測定して、フォートノックスの地層から漏洩した物質を検出するように勧めたプログラムは、このままでは、同じ地域で突如発見されたとされる他の放射性物質の漏洩のせいで、私の容疑について結論的な証拠は得られなくなる。私は、一つには、ノックス砦に関するビジネス全体が一度にそしてすべてのために休むことを望む、と私はあなたもそうするでしょう知っている。金やプルトニウム毒に対する私の非難は本当だと分かっている。しかし、議論のために言えば、もし私が間違っていたら、私は、この件についてアメリカ人の心配がこんな風に永遠に引きずり出されるよりも、誰にでも、あるいは全部について、正直に証明して、笑わせられるようなことをしたほうがよい。

真実が何であれ、私はあなたに知ってほしい。しかし、政府のロックフェラーの不足は、真実が私があなたに言ったことであり、彼らがあなたに知らせたくないことをあまりにもよく知っている。彼らは、プロセスで何人の他の人間を殺そうとも、自分自身を救おうとするあらゆることを行います。ロックフェラーが支配する連邦政府が身に着けている滑らかなマスクの裏側にある悪質な現実です我々、国民は、これらの物事を誠実に調査し、修正する原因となる圧力を耐えなければならない。

米国は近代的な不法行為の親指の下にあり、もし私たちが彼らを正義に連れてこなければ、彼らは私たちと私たちの子供たちを総滅に導くでしょう。これまでのところ、米国議会は、金、プルトニウムについて、そして何かについての私の告発を検討することにさえ適していません!問題は証拠がないということではなく、あまりにも多くの証拠があることです。司法省、会計総局、ホワイトハウス等も同様です。

1974年4月にノックス砦で行方不明になった金の証言を聞いた議員が、1974年9月にノックス砦へ行ったところ、気づいても気づいても、小さな開口部ができた。彼の構成員は、ノックス砦についていくつかの答えを求めて継続的に彼に圧力をかけてきました。そして、最近私に転送された返信では、彼は事実上、私たちがほぼ2年間やりたいことを正確に実行するように私たちに挑みました - 適切な法的フォーラムで私たちの告発と証拠を提示すること。私たちの反応は、私の能力のある共同愛国者、バージニア州ベリービルのエドワード・デュレル氏の6ページにわたる「オープンレター」です。アリゾナ州選出のジョン・B・コンラン下院議員宛ての書簡だが、過去の公演に基づいて、彼が公共の圧力によって強制されない限り建設的な行動を取ることは楽観的である。

この手紙は、法的な形でも、下院によってニクソン大統領でレベル化された弾圧費用と完全に平行な料金を提示します。法的な文書であり、あなたは全国規模の大陪審です。私たちの憲法の下では、最終的に私たち、私たちの国で最も高い人間の権威を構成する人々であり、それはあなた次第です。私たちの告発は、適切な法的フォーラムでオープンで、完全で、正直な調査に値するのでしょうか?お客様が選出された代表者が、議会調査または正式な大陪審手続を通じて法的フォーラムを提供するよう要求することにより、お客様が「市民起訴状」を返却することとなります。

今ではアリゾナ州選出のコンラン下院議員へのデュレル氏の手紙です。私はここからデュレル氏の署名までずっと引用します。デュレル氏の手紙は1976年1月7日付です。

「コンランさん、

1975年12月5日、アリゾナ州ハバスシティのメアリー・バロー夫人とアート・ベントレーさんに宛てた手紙が、私のところに送られてきました。そのために、私は直接あなたに書きます。彼らにコピーし、他の利害関係者に。

バロー夫人への手紙には、「大陪審は刑事犯罪を捜査するために取り囲まれている」というようなものや、もし引用すれば、「あなたの身には、我が国の金保有物に関する犯罪の証拠があるのですね。この件について管轄権を持つアメリカ合衆国司法省の適切な職員と直接連絡をとれるように、私に知らせてください。「」

ベントレーさんへの手紙には、あなたが持っている間、引用すると、金の状況について「いくつかの誤解」、引用すると、他のことの中で述べられています。「放射性物質に曝されると、重篤な病気が生じることは確かです。私もノックス砦に行った人も、そんな病気にかかっていないのです」

まずはベントレーさんへの手紙にご返事を差し上げてください。核医学において、プルトニウムのアルファ粒子放射線にさらされると、がんによる死は数ヶ月または数年で来る可能性があることは一般的な知識である。すべては投与量レベルと曝露期間によって異なります。この点について、カリフォルニア大学バークレー校医学物理学名誉教授のJohn Gofman博士に連絡をとってください。または、Audio Books, Inc., P.O.Box 16428, Fort Worth, Texas, 76133から1時間のテープカセットで彼の話を聞くことができます。

(編集部注 - 1981年アドレスは:

Dr. Beter音声書簡Suite 5092, 1629 K Street, N.W. Washington, D.C. 20006。

現在の価格は:7.50ポストペイド。)

このテープでは、ゴフマン博士は放射性毒の効果について、とりわけ話します。

さらに、昨年から7カ月ぶりのがん死者数は18%以上増加し、医療当局は原因について暗い状況に立たされている。ここ数年でがんの進行がものすごく進んでいると感じ、昨年だけでも最初の7カ月で一気に上昇しては困惑している。

フォートノックスにある米国の地金鉱床にあるこの放射性毒について、もう一つ、それは「フォートノックス」と呼ばれています。情報産業の情報筋によれば、このプルトニウム毒は1966年に諜報機関のメンバーによって盗まれたプルトニウム239の一部であり、この最も致命的な物質はケンタッキー州で2つ、ノースダコタ州で1つ、カリフォルニアで1つ、放射性液体毒に処理された。当時は、1人あたり60ポンド(約1.3kg)の重量を、CIAの職員であるハロルド・レロイ・ホワイトが、アメリカが計画した水道システムを政治的・経済的圧力のために汚染することを脅かすため、多国籍のセメント会社であるペルー、パナマ、ボリビア、アルゼンチンに持ち込んだ。しかし、アルゼンチンで使用する予定の60ポンドはホワイト氏が持ち帰り、1968年の後半から保管されているフォートノックスのセントラルコアボルトに入れられました。カスクは現在腐食しており、ケンタッキー州東部と南東の領域全体、およびキューバまで漏えいと汚染を引き起こしている。この汚染は、この国の4000万人以上の人々の命を危険にさらしている。人々が支出できるような資金を

連邦政府は、アヘンとモルヒネがそれぞれ15万ポンドと2万4000ポンドずつフォートノックスに保管されていることを公に認めました。なぜプルトニウムの存在を認めないのですか?

連邦汚職請求法および/または価格アンダーソン法の下で数億ドルを含む数千の法的措置、修正された1954年の原子力法、2011年第42条セクションおよび引用の次の数千の法的措置を政府に課す可能性があることが示唆されている。『現場外の量に閉じ込め

られたり、現場外の放射線レベルを発生させたりして、現場外の人や現場外の財産に実質的な被害を与えたり、あるいはその可能性をもたらしたりする、その目的とする場所から、源泉、特別核物質または副産物材料を排出または分散させるような事象。「」

そして、なぜそれは私たちの金準備金の損失を認めないのですか?同じ理由 - 自然の中で犯罪者を含む法的措置。そして、後者の関係において、ここでバロー夫人へのあなたの提案を追求し、人々の金の埋蔵量が消えたことに対して犯した高等犯罪の罪状を挙げて欲しい。

米国民を代表して、米国財務省(以下「財務省」という)が、国民の金を保護する憲法上の義務に違反し、憲法上の義務に違反したとして、ここに起訴される。保護と保護に関する法律が忠実に執行されていることに注意してください。1961年1月1日から1974年1月1日までの間、その金はそれ以降も実行されません。財務省は、その役員や代理人を通じて、そしてアメリカの財政力の回廊にいる他の人々と協調して、不正な富を利益に繋げるという約束の目的のために、委託した人々の金に自ら変換するように設計された行動または計画に従事しました。そして、責任ある者を隠蔽し、隠蔽し、保護し、他の違法な秘密活動の存在と範囲を隠蔽するように設計された行動または計画の過程で。

この行動または計画を実行するために使用される手段は、次ののいずれかを含みます。

1 財務省は,「ロンドン金プール協定」に基づき,1961年から1968年までの米国地金預金から出荷された金の額について,本件の報告を行えませんでした。

2. 財務省は、もしあれば、その金の販売のために受け取った真の価格を明らかにしたり、その金の究極の購入者の名前を明らかにしたりすることはできません。

3 財務省は,連邦準備制度理事会議長で構成される臨時委員会の色の色の下で,1968年から1974年までの米国地金預金から出荷された金の額について,本当の説明をすることができていない。経済顧問委員会議長、国際経済政策に関するホワイトハウス評議会議長、国務長官、財務長官など。

4 財務省は,1974年8月31日付の声明を発表し,ノックス砦において24百万オンス(約2億5千万円)の善良な金の出納をリストアップすると主張する。事実,財務長官は,1974年12月3日,そのような出納が虚偽であることを認めた。

5 1974年12月9日公益財団法人為替安定基金の金200万オンスを簡易簿記装置で4日間の運用1975年1月6日、総務局は200万オンスの金が「そのまま」オークションにかけられることを発表した。また、1975年6月30日には、アメリカの納税者には最安値とされない価格に基づいて、オランダのオークションが開催された。6.財務省は1975年4月11日に声明を出し、実際のところそのようなリストが省略されている場合に、ノックス砦からのすべての金の出荷をリストすると主張する虚偽または誤解を招く内容です。1965年1月20日、4つのトラクタートレーラー積載物からなる金の出荷物。その出

荷物は、1トロイオンスあたり35ドルで6100万ドル(6100万ドル)以上評価された1.762百万オンスから成りました。

7.財務省は、保管庫、保管庫、およびそのメカニズムに必要なキー、組み合わせ番号、および時間制御データを直ちに保有し、管理します。信頼が忠実に遂行されるように注意する義務があるが、その信頼に反して行動し、責任ある政府を大国へ滅ぼす。法律上の権利のカバーの下で密かに金を除去するために、他の人と協力して援助し、賭けることで、米国の人々の明白な傷害に対する偏見。

8.米国財務省は、米国民を欺いて、疑惑に対して徹底した徹底した検査と監査が行われたと信じる目的について、虚偽または誤解を招く声明を出している。1974年9月23日、ノックス砦への検査旅行で、1つの細胞様区画33番が銅色の棒だけを含むことを明らかにし、ノックス砦は相当量の金を含んでおらず、説明もされていない。造幣局の所長メアリー・ブルックス夫人は「全てここにある」と言い放った。彼女の声明は、1974年10月のいわゆる監査に類似しており、ノックス砦の細胞様区画のうち3つしかなく、1975年2月10日に議会に提出されるという監査の報告を、引用「これは全てここにある」という信念に基づいている。

さらに、検査旅行と監査によって与えられた推測は、フォートノックスの金は良い配達形態であり、残りの10個のセル状の区画は良い配達金でいっぱいであったというものでした。

9. 財務省は、米国民から、金の埋蔵量および国家安全保障に関係しない目的のために情報の自由の権利について、国民の憲法上の権利を完全に無視または侵害する関連および重要な証拠または情報を差し控えています。ノックス砦中央核庫が100人以上の報道メディア関係者、6人の代表者、1人(アメリカ合衆国上院議員)の検査グループから隠蔽されているという法執行、その他の財務省の法的機能。

10.財務省は、その権限を不正に利用して、会計総局が、立法機関である会計総局において、法律が忠実に執行されるように注意を怠らせている。ノックス砦で金の疑いがある者を監査するために開拓委員会に2人だけを派遣せざるを得なかったが、財務省は13人の住民をその委員会に集めた。

11. 1953年以降、国庫は、国民の金の年次物理的在庫を作らない。したがって、財務省は、年次物理的在庫を必須としないことによって、31 Uscのタイトルが忠実に実行されることに注意を払わなかった。

財務省は、このすべてにおいて、その信頼と憲法政府の法と司法の大きな偏見に対する破壊に反して行動してきた。合衆国国民の目立った傷害に対して、その行為や計画によって、その役人、代理人などと共に財務省が及ぶ。当該当事者が、これらの告発に答えるために適切な法的当局の前に持ち込まれることを保証すること。さらに、放射性毒によって汚染される部分を除いて、人民の金の返還のためにその場合、当事者は、現在の市場金価格を支払うように命令され、その敷地内で公正かつ適切とみなされる可能性のあるその他の適切な措置のために。

告発を支持するために、元下院議員フランク・シェルフの宣誓供述書が1975年4月7日付で、彼はその中に退位し、他のことを言っており、私は引用します。「アメリカ政府はノックス砦から教会のネズミとして静かに動いていた」と言い、金貨は「移動中に絶えず密かに動く」と言い表した。

ノックス砦は元下院議員シェルフの選挙区に入っている。さらに「以前の金の撤去要請に応えて、財務省の職員は礼儀正しく、最も友好的であったが、常にコミットや回避はしなかった」と述べて、こう述べている。以前、シェルフ氏は下院の階でも同じ罪状を言い渡していたが、役に立たなかった。(議会記録15522-1963年8月21日参照)

さらに、ジョン・ライアン・ジュニア中将は1975年9月26日の声明で、オティス・G・パイク下院議員が就任する前の声明で、中央核保管庫の存在を証明し、実際にそのスケッチを描いている。これを踏まえて、ノックス砦に何か深い秘密が保存されている場合を除き、財務長官が中央コアボルトの存在を否定し続ける正当な理由は存在しない。1960年代、フォートノックスの金の全てがセントラルコア・ボルトに保管されていたとき、秘密保持の必要性があったことは確かである。1975年2月10日、長官が「1974年6月30日現在、財務省が主張する金の約55%が、ケンタッキー州フォートノックスにあるアメリカ地金鉱床の13区画に保管されている」と発言したため、なぜ秘密が守られたのか?

さらに証拠として、我々はあなたの注意を12連邦準備銀行のバランスシートに呼び出す。金の証明書口座を資産として持ち、記載されている金の量を反映させる。証券残高は、債務として反映されますが、これらのゴールド証明書口座は、宝庫に実際には存在しない資産である金を反映しています。1943年に、この状況は銀に対して、引用すると「アメリカ紙幣を裏付ける財務省の予備金から14,000トンの銀が、財務省の残高シートに公にされたにもかかわらず、財務省の保管庫から密かに取り出された」と、キャロル・キグリー教授の「悲劇と希望」ページ855/1974で引用された。

今後も継続できるが、18カ月間にわたる捜査で、財務省は上記の基本的な告発の証拠を否定する動きはしていない。一方、経済は、これらの双子の災害、インフレとデフレ - 高い失業率と高い価格 - に苦しんでいます。

C. Gordon Tether氏は1975年12月11日の記事で、ロンドン金融タイムズに「新しいひねりのノックスサガ」と引用した。

「でも、顔面の傷口の点から見て、アメリカ当局は、ノックス砦の隠蔽がないことを証明するために必要なものは何でもするべきだと、よく勧められないのではないでしょうか。過去数年間の米国で起きたことを踏まえると、行為は必然的に言葉よりも大声で話す。そして、隠すものがないことを証明するのを拒否することは、必然的に、まさに反対の印象を育む運命にある。「」

上記のすべてを考慮すると、あなたがバロー夫人のために申し出たように、下書きとピーター・ベーター博士を置くのに親切にしてください。「この件に管轄権を持つアメリカ合衆国司法省の適切な役人と直接連絡を取ってください」と。私は、ベーター博士がこの手紙の内容に同意し、引用されている告発の確認において、米国の大陪審

と議会調査委員会の前にさらに証拠を与える準備が十分に整っていることを述べる権限があります。

また、この手紙は、ご自分が所属する衆議院銀行委員会議長の注意を、適切な措置のために個人的にお寄せください。そうするあなたの部分の失敗は、あなた自身、この重要な問題に対する隠蔽の一部と一部になったという事実に信任をもたらします。そうした行動を取るために同委員会議長の側で失敗することは、アメリカの財政権の回廊で働く基礎となる部隊と彼が連携しているという事実にさらに信頼をもたらす。

もっとも尊敬されているのはエドワード・デュレルです「」

トピック2 - "フォートノックスの金をめぐる疑惑とITがあなたに意味するもの"のオーディオブック番号2で、私はあなたが20から25%の範囲で一般的な失業を意味する株式市場のクラッシュ信号を監視するように警告しました。当初、1975年の秋にロックフェラー兄弟が標的としていたが、このスケジュールは、フォートノックススキャンダルへの関心と、昨年夏にインディラ・ガンディーが行ったCIAの反行動によってますます混乱させられている。それでも、彼らは計画の一部を再びまとめるために必死で働いています。

ここアメリカでは、1975年11月の失業率は8.3%と公式に発表されていますが、労働統計局の情報源から直接得た私の機密情報は、11月の実際の数字は15%を超え、それでも増加しています!従って、実際の失業率は、私がほぼ1年前に明らかにした株式市場のクラッシュシグナルレベルにますます近づいています。

一方、ダウ平均は最近、現実から完全に切り離された夢の世界で人工的に上昇しています。ロックフェラー兄弟がストックマーケットエレベーターでケーブルを切ると、ステージは劇的な目に見える下方に急降下するように設定されています。

ニューヨーク市は連邦融資による破産から完全に安全とされていますが、すでに融資プログラムの下で資金を集める予定からはるかに遅れています。同時に、国の銀行は再び広く関心の対象であり、不思議ではありません。最近のトップページは、大手ロックフェラーが支配する新聞に、マンモス・チェイス・マンハッタン・バンクとさらに大きなファースト・ナショナル・シティ・バンク・オブ・ニューヨークで、どちらもロックフェラーが支配したと主張する、故意に植え付けられている。これは、Rockefellerのプロフィールを「見て、私たちも問題を抱えている」と低くする試みでもある。しかし、さらに重要なのは、銀行システム全体の信頼を損なおうとする意図的な努力です。したがって、銀行とその顧客はトラブルに注意する必要があります。銀行の状況とその他の多くの問題の上に保つという優れた仕事をしている出版物は、Daily News Digest、Box 27496、Phoenix、Ariz.85061です。

今月のジャマイカ国際通貨基金の会合は、同等の合意はなく、そこで混乱が続いていた。

一方ではノックス砦スキャンダル、他方では中東での差し迫った戦争に押された。ロックフェラー兄弟の主な目標は、今や一つだけにシフトしました - 存在しないアメリカ

の金の貯蔵庫が財務省と連邦準備制度理事会の残高シートから静かにドロップできるように、アメリカでの金の公式価格を廃止します。Imfゴールドのほとんどは当分の間、彼らの理解を超えています。

ジョージ・ワシントンの予言警告は「抑止」と名付けられた

トピック3

昨年夏、インディラ・ガンディーはCIAにロックフェラーのインドへの乗っ取りを阻止するよう取り締まりました。既存の戦時準備はすぐに新たな方向へ転換し、それ以来、大きなアジアの戦争が醸成されている。2ヶ月前の月刊音声書簡6で、私はこの戦争の基本的な戦略を綴り、アジア戦争への道を開く中東紛争によって果たされる役割を含めました。計画は急速に進んでいる。

数日前、日本の三木首相がソ連のトラップに落ちました。ソ連の非協力的措置に背いて、日本は中国が望んだ反ソビエトの覇権条項を含む、紅海条約に調印すると表明した。一方、ニュース記事でお気づきのとおり、米国のビジネスマンは急速に日本を離れ、そして日本を離れつつあります。おそらく、彼らの日本語の勉強が今、物事を自分で管理する準備ができているからである - しかし実際には、ロックフェラー兄弟の関心は、ちょうど数ヶ月前にレバノンで起こったように、戦争の前に保釈されているからです。

アジア大戦の舞台となるために、中東ではまず敵対勢力が立ち上がり、アラブの石油生産国機構(OPEC)の油井を閉ざすための限定的な米国の核攻撃の言い訳をすることとなった。これにより、日清戦争同盟を固め、ヨーロッパを中和し、本当の苦しみを生み、米国の不安定な経済に大打撃を与えることになる。

昨年10月にウィーンで起きた石油輸出国機構(OPEC)の石油相に対するテロ攻撃は、われわれ自身のCIAが設計したもので、こうした事態を全て取り締まることになっていた。石油大臣2人が殺害される予定で、報復と戦争が激化していたが、仕事は中断された。この最優先作戦を解任するため、CIAのアテネ局長リチャード・ウェルチはCIA自身によって信頼できず処刑された。

そして今、主により早く気晴らしとなったレバノンは、より広い中東紛争が拡大される新たな源泉となっています。友よ、これら全ては、世界的集権主義独裁制へ向かう途中のソ連といわゆる「抑止」の一部です。ロックフェラー兄弟の国際主義は、平和への道として常に描かれており、実際には戦争、破壊、奴隷制の処方箋です。彼らにとってそれは「進歩」です。

1975年12月31日、フォード大統領は「我々の二世紀前の前夜に、私は「自由は我々の過去の最も貴重な所有物である」と発言した。でも、仲間の市民は、未来への自由を回復するのは私たち次第です。もし、ジョージ・ワシントンの、恒久的な外国同盟を避ける賢明な警告をただ聞いていたら、私が議論していた恐怖は、存在しません。彼のFarewell Addressでは、今日直接適用されている他の多くの同等の賢明な観察も残した。ワシントンの言葉と例は、地球上で最大の国を立ち上げるのを助け、もし私た

ちが彼らを許すなら、彼らはそれを再び前進させるのを助けることができます。この二世紀年では、偉大な初代社長が私たちに残した未来観のあるセージアドバイスに頻繁に戻ります。

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第09号

1976年2月16日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1976年2月16日です。これは私の毎月の音声書簡番号9です。

連邦政府の命令によると、これはジョージ・ワシントンの誕生日を観察する日ですが、もちろん2月22日に生まれました。これは、フォーロックフェラーブラザーズが、あらゆる伝統、大小を問わず、私たちをゆるやかに奪い取るために、精巧な心理的戦争を私たちに対して繰り広げているほんの小さな例に過ぎません。結局のところ、彼らの目標は、私たちの国の独立の二世紀にわたる祝祭をひねり、それをリバティベルを永遠に沈黙させることです。リバティベルの亀裂を修復して、再び大声と強い声を鳴らすことができるようにするのは、あなたと私の友人たち次第です。

私たちの美しい独立宣言は、200年前に7月4日に署名されました。そして、毎年私たちの国の誕生日を思い出させるように、連邦会計年度は毎年7月に始まりました。

1975年10月24日、フィラデルフィアで、この国の創建文書の冷え込んだパロディが署名されました。昨年春、私たちの人形社長フォードがスピーチで事前広報担当を務めたのは「相互依存宣言」と呼ばれています。アメリカの国民は、我々の貴重な独立を背負うように求め、引用すると、国家主権という狭い概念を、明確に「新しい世界秩序」と呼ばれているものに支持するように求めている。

そして、1976年6月30日が今期でなくなったとき、7月期が始まれば、いつものように過去の状況に従わないということを知って、ご心配のほどです。代わりに、無名移行期間が3ヶ月あり、その後の会計年度はすべて10月に始まります!なぜ?昨年10月にロックフェラーが新宣言した相互依存宣言の署名を記念する。というわけで、7月4日はワシントンの誕生日同様、カレンダーで静かに消えていくデートの日になることです。

独立宣言と、それが過去200年間に示したすべてのことへの別れを告げるとして、少なくとも、私たちは尋ねるべきです。

「私たちの支配者たちが、私たちを捨てることをとても心配しているのはなんでしょうか?ロックフェラー兄弟が、私たちを忘れさせてくれることを、私たちにどんな思い起こさせますか?」

独立宣言は、全ての人は創造主から、人生、自由、幸福の追求など、特定の不可分な権利を授けられるという前提から始まる。それらの保護は正当な政府の目的である:引用「これらの権利を確保するために、政府は男性の間で組織され、統治者の同意から彼らの正当な権限を導出します。長い虐待と拉致の列車が、常に同じ目的を追求することが、絶対的専制制の下で彼らを減らす設計を示すなら、それは彼らの権利であり、彼らの義務であり、そのような政府を捨て、彼らの将来の安全のために新しい警備員を提供する。

友よ、今日の本当の政府は、憲法で定義されているような、私たち自身のものではない。私たちは今日ロックフェラー兄弟とその帝国の近代的な不法行為に支配され、糸を引いて、目に見える政府の装置の行動を操作しています。

では、その「独裁主義の下で減らす設計」の要素は、独立宣言につながったのでしょうか?ロックフェラーズはなぜ、私たちにそれを思い出させるのを恐れていますか?独立宣言に記載されている不満の例をいくつか聞いて、今日見ることができる平行線を考えてください。引用

「王さまは、たくさんの新事務所を建て、役人を嫌がらせ、その物質を食い尽くすために、たくさんの役人を派遣しました」

連邦政府の官僚制はどうでしょう?

もう一つの引用:

「彼は他の人たちと組み合わされて、私たちを憲法に従った管轄外者となり、法に認められていない。

先月、私が初めて公開した、アメリカをソビエト化する超秘密のホワイトハウス合併政策指令について、毎月8件の音声書簡番号ではどうですか?

憲法に反した「大統領令」や、今日法律として成立している抑圧的な規制の山はどうでしょうか?

もう一つの苦情は

「...多くの場合、陪審員による裁判の利益を奪うのです。

先祖たちはこの件で血なまぐさい革命で戦い、死にましたが、それは、11月に私たちが受け入れるであろう秘密の新しいロックフェラー憲法の権利として、特に排除されている多くの保護措置の1つにすぎません!

おそらく最も印象的だったのは

「彼はここに政府を譲り、保護から私たちを解放し、戦争を宣戦布告した」

ロックフェラーのエージェントが、私たち自身の政府を保護せず、私の友人たちと私とを宣言しました!これまでのテープで私があなたに文書化してきたように、ひどいフォートノックスツインスキャンダルなどの苦情の修正のための法律で提供されるすべての救済措置は、法律に反してロックフェラーのエージェントと仲間の旅行者によってブロックされています。

例えば、最近、私の仲間と私は、大陪審が彼らを調査するためにパネルに飾られる可能性があるように、ノックス砦に関する特定の告発を述べるために議会の挑戦をしました。アリゾナ州選出のジョン・B・コンラン下院議員が、行動を求める議員達の一部でこの挑戦を平準化し、コンラン下院議員はそのような告発と証拠を提出する立場がないことを十分に知っていたので、大胆な偽善行為であった。でも、1976年12月7日付の「コンラン議員へのオープンレター」で、同僚のエドワード・デュレルが、先

月の私の音声書簡で詳しくレビューされているように、まさにそのように尋ねられた。その結果は?コンラン議員がノックス砦に対する彼の態度を1年以上にわたって特徴づけたのと同じスタジオでの沈黙と無言。

誰が何をして、それをしない右を知っている、それは彼のために、罪です。

ロックフェラー兄弟は、本当に私たちに宣言されていない戦争を賭けています。あなたの生存は、この事実を理解することに依存するかもしれません。今日の3つのテーマは

トピック1 - 米国の郵便サービスの秘密ロックフェラーの買収でターゲットになる方法。

トピック2 - これからの戦争があなたとあなたの家族にどのように影響するか。

トピック3 - ネルソンロックフェラーを最初のディクタにするために、どのようにあなたがゲームのポーンになるか。

トピック1 - 2日前の1976年2月14日、フォードはフロリダの選挙運動で、彼がテロとそれを持っていたと宣言し、彼はさまざまなテロ犯罪に対する死刑を提案しました。少し前、本格的なテロリズムは、ほとんどのアメリカ人が他国としか結び付けない傾向があった。「ここではありえません」しかし最近は、ますます、ここで起こっている。最初にパティ・ハーストが関わった壮大なSla事件があった。最近では、何百もの食料品店、銀行、そして爆弾化されていないもの。1975年12月29日、ラガーディア空港の旅客ターミナルで爆破テロが起きた際、11人が死亡、75人が負傷した。

1976年1月13日、FBIのClarence Kelly長官は、アメリカにおけるテロの増大を予測し、FBIが最悪の事態に備えていることを私たち全員に保証することで、私たちの2世紀にわたる一年を振り返る手助けをしました。

この新しい恐ろしい問題は、ロックフェラー兄弟があなたに宣戦布告していない戦争の慎重に組織された部分であると言われていません。テロリズムそのものは、SlaやLa Guardiaエピソードの背後にあったフレンドリーなCIAと、それより少ない音の他の多くのおかげで、燃え上がっています。もちろん、人々がコピーするための十分な例を挙げた後、彼らは完全にここで同じことをすることを決定するためにあちこちでいくつかの不安定な個人を期待し、それらのアマチュアは時々捕まえられ、大ファンファーレで起訴されるでしょう。ロックフェラーは、通常どおり、まず一方的に問題を作り出し、他方でこの問題を解決する準備をし、一方、全国規模の法執行機関によって、連邦管理下に微妙にも持ち込んでいる。

警察事情

この同じ手法は「市民の混乱」の関連分野で適用されています。いわゆるアメリカ合衆国司法省に収容されている比較的新しく、ほとんど知られていない機関は「法執行援助管理」または略して「リア」です。リーアは、その存在の数年の間に、実際に非常に大きなビジネスに変わり、私たちのまだ認められていない "連邦警察"の地域支部、すなわち私たちのゲシュタポに全国のあなたの地元の警察のセグメントを忙しく変換しています。もちろん「Gestapo」には不快な指輪があるので、それを名付けることを期待しないでください。これらの「特別任務法執行チーム」は、各地域の地元市民にはまだよく知られていない部分が多い。最近、全国各地で、不必要な宣伝をされている人も少なくない。

好んで用いられるユニットはメトロポリタン警察またはメトロ警察ユニットと呼ばれることが多い。これらは、一般的に、コミュニティのグループ間の協力的な調整として形成される。各コミュニティは、その役員の幾つかをメトロユニットに寄贈し、関連するすべてのコミュニティに管轄権が与えられます。

Leaaは、最初の数年間の連邦税の支払いで法案またはその大部分を足すことにより、これらを進めるのに役立ちます。いいですね。しかし、それはあなたの地元の警官を地域警官に置き換えるための最初のステップです。さらに悪いことに、リアは地元の警察署長の自然な傾向を慎重に活用して、最高の男性を諦めず、代わりにメトロユニットにトラブルメーカーや信頼性の低い男性を質付けします。

最近聞いたところでは、この地方警察が「暴風雨部隊」というあだ名で呼ばれているのも不思議ではありません。この地域の住民は、そのニックネームがどれほど適切か分からない。

ほとんどが、7ヶ月前の月次音声書簡2で警告した、秘密の国内「オペレーションガーデンプロット」と間接的または間接的に結びついています。ここ数年国内の戦争ゲームや作戦までも関わってきたこの巨大なプログラムのほとんどは、まだよく隠れています。ガーデン・プロット作戦"との接続は一般には知られていないが、新しい種類の警察は"特殊兵器攻撃チーム"または"スワット"として知られている。警察のグリーンベレー(Green Beret)で、彼らが本当に脅威になるよりもヒーローとして登場させるための人気のあるテレビ番組もあります。確かに、現在、サービスに有益である可能性がある状況では頻繁に使用されますが、これは時間が来たときにより深刻な目的に使用できることを保証するための「戦闘準備訓練」に過ぎません。

でも「この警官は良いアメリカ人です。確かに、独裁制の制定の道具として使うことはできません」もちろん、そう見れば分からないが、60年代半ばに意図的に火がついた暴動をきっかけに10年近く前から始まった「ガーデン・プロット作戦」。特別警察部隊に与えられたすべての教化は、深刻な市民の混乱が再び上昇し、すべてのコストで私たちの国を救うために置かなければならないという傾向を与えられています!これはロックフェラー兄弟が私たちのために敷設されている横隔膜的に巧妙なトラップです。ロックフェラー・ブラザーズのいわゆる「第二革命」を覆すには、アメリカが必

死のアメリカ人が遅すぎると、赤く見えるように、新しいロックフェラー憲法が採択される前に、秘密のロックフェラー憲法を止めなければいけません。

米国郵便公社

もちろん、あなたが住んでいる地域警察はまだ存在していないかもしれませんが、何かが自宅に近づくことは間違いありません。アメリカ人が恐れないのが、郵便局だ。私たちは、米国の郵便物の安全性、信頼性、利便性を当然のこととして育てられてきました。それがロックフェラー兄弟にとってそれが彼らのクラッチに落ちた今、それがそのような貴重なツールになるのです。

1969年5月28日、アリゾナ州選出の下院議員モリス・ウドールが、ロックフェラーの利益を代表して「1969年郵便公社法」を制定し、2年間その道を切り開いてきた。最近では、ウドールは、国の「土地利用」法によってあなたの財産権を破壊するキャンペーンを主導しており、彼はまた、ロックフェラーに他の有用なサービスも提供してきました。おそらくあなたは、彼の大統領選挙戦で、いかに良い古い「モー・ウダル」がどこからでも来て、そのような好意的な宣伝を受けることができたのか疑問に思ったでしょう。ではご存知でしょう

適切な審議の遅れの後、1970年後半にニクソン大統領によって「郵便サービス法」が議会両院によって圧倒的に可決され、法制化された。ペンが打たれ、アメリカ合衆国郵便局は廃止され、準民間の「アメリカ合衆国郵便公社」に置き換えられた。

1913年の連邦準備制度法がロックフェラーの利益に資金を手渡すように、郵便局法が彼らに私たちの最も基本的なコミュニケーションシステムである郵便局の制御を手渡しました。

連邦準備制度と同様に、郵便局は私有されているが、連邦政府の権限と特権は保持されている。そして、それはロビー活動と宣伝費以外の現在の所有者に無料で取得されただけでなく、彼らの投資銀行家は既にプライベート市場に郵政社債を置くための仲介手数料で5000万ドル以上を稼ぎました。

法律が成立したとき、新しい郵便サービスはサービスを改善することでコストを抑えられると、多くの人が私たちに言っていました。しかし、郵便料金はすでに郵便局の下にほぼ倍増しており、ちょうど今日、ニュースは、郵便局がその巨大な赤字のために再び料金を上げる必要があるという声明で満たされました - 今年だけで10億ドル!

サービスに関しては、新しい郵政公社が創設された時の計画は、広報公約とは正反対でした。事実上、アメリカ人に知られていない文書に含まれる計画は、郵便業務が改良ではなく徐々に骨に切断されるように明確に定義されたプロセスを示しています。そして、私たちの郵便サービスのソビエト化のこのプロセスは、お気に入りのソビエトスタイルでレイアウトされています - 1971年7月1日から1976年6月30日までの5年間の計画。

メールサービス削減計画には9つの対策が伴います。簡単に言えば

1. 6日間の郵便配達と有人窓サービスの廃止。

2. 郵便加工センターの統合

3.個人およびグループ生産基準。

4.キャリアオフィスワークの新しい技術。

5.トレーラーコートで「クラスターボックス」などを要求する事で郵便配達を制限し、宅配を試みる事。

6. 郵便局の小型化や郵便集帳の台数の削減、宅配の宅配の停止など、基本的なサービスの削減。

7.郵便業務のコーディングや仕分けなど、お客様であるお客様に対し、ますます多くの業務を依頼すること。

8. 750マイル以内のファーストクラスの郵便における航空輸送の使用の排除

9.いわゆる標準化郵便施設の設立

これまでのところ、この対策はかなり無害に聞こえるでしょう?少し不便な点は別として、彼らはおそらくあなたの部分で多くの関心を喚起しません。それは、そのような懸念や疑いを喚起しないように意図的に書かれたからです。これら9つの手段はそれぞれ、郵政省によって「ストラタゲム」として記述されている。「ストラタゲム」という単語は、敵を欺くための戦争のトリックを意味します。私たちあなたと私は、ロックフェラー兄弟がこれらの非常に重要なことの無邪気な説明で欺こうとしている敵です。

例えば、第2戦略 – メール処理センターの統合を検討してください。これは、私が少しだけより強力に話すであろう「検索と発作」の条項をレンダリングするのに役立つメール処理の一元化を意味します。Stratagem 6では3000以上の郵便局が閉鎖されており、さらに多くの郵便局が閉鎖される。

ほとんどが、郵便サービスのダウングレードのための9つの戦略のすべてではないにしても、郵便サービスの人員の深刻な削減を意味します。郵便局の人員と営業時間を引き下げることは、これからの先見の明だ。昨年だけでも1万5000人以上の郵便業務が廃止され、郵便業務が左右に消えていくにつれて、さらに悪化していくでしょう。労働党のスポークスマンがそのような計画に大騒ぎをすると期待していたかもしれないが、アフロ・シオの大統領ジョージ・メニーは、その北軍員ではなく、ロックフェラー兄弟のために働くのが本当だった。彼は、Afl-Cioが許可なく郵政公社従業員を代表できる独占権を与えた仮想イエロードッグ契約のおかげで、このいわゆる「郵政改革」を支持しました。

しかし、郵便サービスの単なるダウングレード、郵便サービスの従業員の詐欺、およびロックフェラー兄弟による郵便サービスの資産と公的現金の財政的搾取は、はるかに危険で、ほとんど知られていない規定に静かに「郵便サービス法」に書かれている後部座席を取ります。

例えば、あなたが友人にメモや手紙を書いて、それを自分で持って行くか、その方法に向かっている別の友人にそれを捨ててもらうか、何らかの理由で決定したとします。これは 1969年の郵政法という連邦法違反ですロックフェラー兄弟は郵政独占との競争を一切行わないでしょう郵便公社以外の手段で合法的に手紙を受け取ったり送ったりできる唯一の方法は封筒に封印し、郵送用のアドレスを付け、郵送に必要な送料を出し、インクでスタンプをキャンセルして封筒に日付を書きます。これらすべてに進んでアクセスする場合は、郵便局以外の手段で手紙を送受信することができます。これは、この特権さえ中断できる郵政法1401-Bの段落が呼び出されない限り、その限りではありません。

この状況と、アメリカ革命のきっかけとなった「印紙法」との類似点は興味深いですね。手紙を郵送することを禁じるこの仮想禁止は、ささいなことで強欲に聞こえるが、それ以上のものだ。検索、押収、検閲など、Gestapoのコントロールのキーとなるもの。法律はすでに存在する。必要なことは、突然それを強制することだけです。

郵政法1403項に基づき、郵政官は、違法に輸送される郵送物を検索します。車を止めて完全に検索したり、どこに駐車しても検索できる。パッケージがあれば、例えば、おしゃれな弓で包まれた友達への誕生日プレゼントなど、中に禁じられた手紙を密輸しているかどうかを確認するために、それを開くことができます。違法に輸送された手紙がそのような検索で見つかった場合、それは押収されるかもしれません。そのような発作から6ヶ月以内に、郵政サービスは、あなたに対する訴訟またはその他の手続をもたらすオプションがあります。手続きが完了してから2ヶ月になるまで、有利な判決が下された場合、あなたの手紙をあなたに返する必要はありません。つまり、郵便物の外に手紙を送らないという、一見小さな規定、それに従った他の規定とともに、卸売拘留のためのドアを開き、自分の財産からどこにでも旅行する人や全員を捜す。それらは、あなたの動きや活動を制限し、制御するように機会が要求するときに使用される準備が極めて危険なトラップです。政府が望まない活動に従事している疑いがかけられるたびに、有害な証拠を探すために郵便検査が課されることがあります。もちろん、検索中にそのような証拠が植えられるのは、ほんの1つの短いステップだけです。「憲法違反」って?もちろんです。結局のところ、それはあなたをもたらした同じ人々の製品ですアドルフヒトラーそして、今私たちの憲法を破壊することを目指しています。

言ったことは全てではありません例えば、「郵送不可物」と呼ばれるものに対する規定があります。現時点では、このコンセプトの一般の承認は、ポルノグラフィック素材にのみ適用することによって促進されています。しかし、後に、それは、ポリシーに対する批判など、私たちの規則家が好ましく思うものすべてを含めるように拡張することができます!

さらに、架空の名前や住所を使用している人には制裁が課せられ、郵便局が高度な指紋技術を使用して匿名の手紙を処理した人を調べることができます。大統領が「国家非常事態」を宣言した場合、例えば、中東で計画されている戦争や、秘密の新しいロックフェラー憲法で13回言及されているように、すぐに行うことができます。全員が現

在、外国人と同じように郵便局に登録するには、大統領令によって事実上要求されます。すると、あなたはとても短い鎖になります。

また、この巨大民間企業が望めば財産を得られる「高等ドメイン」の力など、他の危険な権限も与えられます。ロックフェラー兄弟は、あなたや私に対する「宣言されていない戦争」の一部として私たちを閉じ込めるために使うことに決めるまで、郵政公社のウェブを公の目からますます大きく織り込んでいます。

トピック2 - 第一次世界大戦が終わったとき、ヴェルサイユ条約は敗れたドイツに勝利した同盟国への巨額の賠償を支払うように要求した。

第二次世界大戦後、ヨーロッパは再び賠償を支払うことを強制されましたが、この賠償はどの国や国のグループにも支払われず、西側の実際の支配者 - 四ロックフェラー兄弟 - に支払われたため、あなたはそれらを歴史書に見つけることができません。そして、いつものように、それはあなたの費用で行われました。

これがその出来事ですオーディオブック1で説明したように、第2次世界大戦はロックフェラーの国際的な関心に支えられ、成功しました。サウジアラビアの石油譲受でロックフェラー・スタンダード・オイル社に対する英国のボイコットを破るために大英帝国を壊滅させるためです。しかし、ヨーロッパは荒廃し、戦後、ロックフェラー兄弟は、アメリカ国民の納税者のお金を使って、ヨーロッパと日本の再建と、そこでの彼らの主要な財産の再建に着手した。外国援助、マーシャル・プラン、ポイント・フォー・プログラムなどと呼ばれ、ロックフェラー自身もいわゆる外国援助プログラムから手際よく利益を得ており、現在も多国籍企業を通じて行われている。しかし、これらのプログラムのごく一部がヨーロッパと日本に利益をもたらしていたため、欧州と日本からの賠償金を正確に支払う計画を立てました。

3年前、私の著書「ドルに対する陰謀」で、ロックフェラー兄弟が、国際通貨システムから金が相殺されるように、どのようにしてドルが金の裏地から離婚したかをお見せしました。

20年以上にわたり、ロックフェラー兄弟は、外国援助からの収入とサウジアラビアの石油からの膨大な利益を使用して、多国籍企業を恐るべき経済力に拡大し、30年以上にわたって1バレルあたりわずか5セント(5)の純コストで取得しました!

1960年代後半、ロックフェラー多国籍企業の外資系企業は、2000億ドルを武器に、これらのドルをロンドン・ゴールド・マーケットに投棄し始め、金価格を押し上げました。欧州中央銀行(ECB)は金価格と通貨を安定させるため、数十億ドル相当の金を失ったが、役に立たない。彼らに対する勢力はあまりにも大きすぎると、1968年3月までに彼らは諦めざるを得なくなり、「2層」の金システムを確立することとなった。

1971年半ば、同じ多国籍企業が、1973年3月までの数十億ドルの波の後、同じヨーロッパの中央銀行に波を砲撃する「キャンペーン・メイ」と呼ばれる攻撃を発射した。ヨーロッパの中央銀行は、スイスで盗まれた金の埋蔵量(1オンスあたり)を90ドルで購入せざるを得なかった。ロックフェラー側は、その見返りに450億ドルを受け取りました。

1973年初頭にソフトドル引き下げのように見えるのは、ロックフェラーが第二次世界大戦後にヨーロッパと日本を再建した役割について、ヨーロッパから強引に強引に返済された膨大な裏金を反映していた。

ロックフェラー兄弟は、アメリカの金の初回販売以来、金市場を上下にマッサージすることで、同じ金に対して数回にわたって風下利益を挙げてきました。このような国際経済戦争は、あなたと私に繰り広げられている宣言されていない国内戦争と同様に、フォートノックスや他の場所からのアメリカの金の盗難の背後にあります。例えば1968年、あるウィリアム・ラッケルショースがインディアナ州から共和党の切符で上院に出馬していたとき、彼は当時のジョンソン大統領をさがして、こう言った。

「2億人のアメリカ人の誰もが、ノックス砦への聖なる巡礼に出発し、静かな通路を歩いて、かつて金で積み上げられていた空の金庫場を眺めていたらと思います」

しかし、Ruckelshausはロックフェラーの「内輪」の1つとなり、フォートノックスの不規則性についてこれ以上聞くことはありません!主要なニュースメディアでも、その話は耳にしません。ほとんどが黙っている。なぜなら、彼らは何らかの方法で制御されているからだ。ノックス砦の状況に気付いていた残された数少ない者は、圧力と完全に間違った公益論を唱え、ノックス砦の真実が出てくるようにした。世界の通貨システムを下げるかもしれませんでもロックフェラー兄弟は既にそれを成し遂げています目的に合わせて崩壊に向かっています

フォートノックススキャンダルの露出は、全員のために再建できるように、それをコントロールから解放することです。

このニュースは最近、米国財務省内の他の不規則性や腐敗した慣行に関する大きな物語を含んでいる。例えば、内部歳入庁長官のDonald Alexanderは、現在ワシントンD.C.で、汚職容疑で大陪審の捜査を受けている。

議会証言で最初の告発をしてから22ヶ月が経ちましたが、大陪審も議会によるノックス砦に関する調査もありませんでした。

しかし、隠蔽の緊張は、その容赦ない犠牲を取っています。先月私が関係したように、サイモン財務長官は、ノックス砦の中央コアボルトは存在していないと述べ、嘘をつくことにしている。

サイモンの嘘は現在、財務省の新しい公式ラインであり、次々に口頭で繰り返されています。メアリー・ブルックスさん!ブルックス夫人は、もちろん、アメリカ造幣局の長官です。その名も「ミセス・ブルックス」です。1974年9月、彼女は、ノックス砦の訪問者のために、ボーイスカウトのピクニックを中止しました。「ねえ、全部ここよ」だが、後に、私の容疑は本当で、上司に「倒れた男」にされたと分かった。彼女は数ヶ月前、私が毎月の音声書簡で述べたように辞任しようとしましたが、すべてが終わるまで拒否されました。しかし、この緊張は耐え難いものになりつつあり、昨年11月以来、心配や緊張による神経疲労で入院治療を受けているという報告が出たばかりです。彼女が心配していると言われていたのは、いくつかの実験的なアルミニウム

ペニーが欠けていたというばかげたケースです。それを信じたいなら、すぐ始めましょう。貧乏メアリーブルックスは、今とても不安定な状況にあります。彼女は陰謀者にとって信頼できなくなり、今彼らが彼女を望んでる場所に彼女の権利を持っています - 病院で!運が良ければ「健康上の理由」で辞任を許されるかもしれないし、ルイーズ・ボイアー夫人が知りすぎた最後の一歩を踏み出そうとしているのかもしれない。フォートノックスの金をめぐる疑惑で成功したマスコミの停電は、すぐに非常に厳しい経済状況に直面することを保証します。

が、それでももっとひどいのはフォートノックスプルトニウム毒スキャンダルです。CIAの超毒素が放射性プルトニウム239から処理され、フォートノックス弾薬庫中央コア・ボルトに保管され、流出していることが最初に明らかにされてから4ヶ月が経ちました。政府によって間もなく発表されたがんの数字は、フォートノックスのがんの風下における驚くべき18%の増加を明らかにしましたが、現在は、フォートノックスの状況との関連から、政府による彼らの数字を不正とみなすための努力が満ちています。

ノックス砦付近で「突然」発見されたとされる他の放射性物質の漏洩について、1カ月前にもドラムを叩き始め、それによりノックス砦を放射線源そのものとしてカモフラージュした。一方、目に見えない致命的な原子力ペストがノックス砦から外に向かって浸水している。1975年11月8日にホワイトハウスで議論された非人間的計画が実施された。中央コア・ボルトに保管されているCIAの超毒の流出箱の内容は、フォートノックスの地下水流に投棄され、毒の封じ込めの可能性はなくなった。

もはや、4ヶ月前に私が提案したことをやるのが問題ではなくなった。ノックス砦弾薬庫を放棄し、岩の墓に封印して、その致命的な内容物が逃げられないように導くことだった。しかし、現在は、米国南東部の4000万人以上の人々が、フォード大統領が宣言すべき「国家災害地域」に住んでいます。

現在、南東に広がる原発ペストは、数百年前にヨーロッパを滅ぼした黒死病や黒死病に類似しています。プラーク菌と同様に、CIAのスーパー毒は目に見えない、味がしない、無臭です。プボン疫病がヨーロッパを襲ったとき、現代医学はまだ人々の目に見えない危険の性質を教育するために来ていないため、容赦なくそしてほとんど制御不能に進みました。そして今日、ノックス砦からの原子力ペストも容赦なく、警告なしに進んでいる。なぜなら、今回はペストが人工的だからだ。

南東全域に比較的低濃度の地域が蓄積されているため、プルトニウム毒の暴露と致命的ながんの影響の間の時間差は、地域状況によって異なるため、数ヶ月から数年かかる可能性がある。よって、何もなされないなら、4000万人のアメリカ人は何も悪くないのを見て、原子力ペストを味わったり匂いを嗅いだりできず、政府から警告を受けていない。人々が毒のがんの影響から驚くべき数で死にかけていると、ロックフェラー兄弟は独裁体制が整うことを期待しています。結局のところ、何十年も働き続けた今、彼らにとってそれは数ヶ月の問題にかかっています。1976年に、新たな憲法を承認すれば、彼らは家が空いて、もしそれを助けられるなら、何も邪魔をしないようにします。

4000万人?愚かなことではありません。彼らはすでに、世界支配への推進を進めるために、20世紀のその数の命を犠牲にしてきました。そして彼らの視点から見ると、4000万人は世界の人口の1%(1%)をわずかに超えています。

フォード大統領は、4000万人のアメリカ人に対する恐ろしい死の脅威について知っており、彼を怖がらせています。しかし、ネルソン・ロックフェラーの鉄製のグリップから抜け出す彼の遅滞した努力の中で、彼は彼があまりにも遠くに行くなら、彼自身の人生が危険にさらされることを恐れています。おそらく、彼が原子力ペストがワシントンD.C.に向かって運ばれていることに気付き、行動するしかないと結論付けるでしょう。

一方、このニヤニヤしたジョークはロックフェラー兄弟とその部下たちにある。フォートノックスから汚染された金は現在、ニューヨーク州や他の地域では銀行、不動産、およびロックフェラー兄弟によって管理されている主要な多国籍企業によって預託庫として使用される特定の山岳洞窟に保管されている。2カ月前に私が毎月の音声書簡7で明らかにしたように、Nelson RockefellerとHenry Kissingerの両方が、この盗まれた金のいくつかを処理して誤って毒を被った。ネルソンが2週間前にウェストチェスターの新聞で「ほほえんで、やや青ざめた、そして何年も前から彼を知っていた人によると、古い火を欠いている」と書いたのはそのためである。

こういった男たちの健康状態が悪化しても、その計画から私たちを救うことはありそうにない。ロックフェラーは、どんな絶望感でも、今はかなり遅れているので、自分の時間表をスピードアップしようとすることにつながりかねないと思うかもしれない。

一方、戦争は海外では差し迫ったものであり、ロックフェラーの計画によると、その費用はあなたも負担することになります。全体の戦略は、私が3ヶ月前に毎月6.2に詳しく説明したように、まだです。今月か来年に始まることも目標だが、2つの要因が彼らをさらに遅れさせる可能性がある。ひとつは、レバノン危機に結びついた12月のアラブ石油相へのCIAの攻撃だ。多国籍企業はレバノンを離れ、帰国していません。もうひとつの要因は、1975年12月初旬にヨーロッパに滞在していたとき、私は、サルを巻き込むことを期待して、欧州政府とOPEC政府にこれらの戦争計画を警告したことです。私が成功したかどうかは、まだわからないが、少なくともヘンリー・キッシンジャーが今私に怒っていることを知らされている。

アンゴラの状況は、アジアとアフリカでの征服のためのロックフェラー・ソビエトの計画全体のほんの一部ですが、ロックフェラーメディアは、あなたの目を大局的に見過ごすために、その上に重いスポットライトを当てています。アンゴラでは、CIAとソ連が支援する部隊がどちらもロックフェラー軌道にいるため、アンゴラで勝ったかどうかは関係ありません。アンゴラは、ロックフェラー兄弟が従ってきた3年間のタイムテーブルで約1年が経過する南アフリカの富裕層への乗っ取りに向けた足がかりである。一方、アンゴラのキューバ軍はすぐにモザンビークに移り、ロデシアに圧力をかけることになります。そして間もなく議会は宣戦布告に則った行動を起こすことを余儀なくされ、ロックフェラー兄弟が私のような人々を黙らせるために使う可能性のある、版刑法など、あらゆる緊急措置が施行される。あなたにメリットがある私の警告

を忘れないでください。自分自身と家族を守るために、それらからできる限りすべてを学ぶように、これと私の他のテープを何度も再生してください。真実を知り理解すればするほど、嘘や宣伝に対する脆弱性は少なくなります。

戦争が宣言された後、非常に公表された食品スタンププログラムにサインアップした人は、厄介なショックを受ける可能性があります。このプログラムは、現在ローレンス・ロックフェラーによって管理されており、まだ残存する放射性物質があるにもかかわらず、キャップオフ油井を再建するために中東に送られる人々の大衆を提供することであるあまり知られていない連邦雇用プログラムと結びついています!でも、そんな風に署名して、運転しなくてもいいからガス配給で邪魔されることはないのかもしれません。おそらくあなたは、重度のうつ病を乗り切ってトップに立つのに十分な液体資産を持っている数少ない人の中にさえいます。もちろん、5人に4人という確率は、米国南東部の原発疫病の道に住まわないのだから、心配する理由がある。アラブ首長国連邦(OPEC)の石油井戸が核攻撃で閉ざされると、次のステップは、米国がソ連の工場として全面的にサービスに押し込まれたアジアとの巨大な戦争です。

でも、それは、私の友人たち、第二次世界大戦の第一段階に過ぎません。第2段階は、ソ連自体によるロックフェラー兄弟の二重十字架から構成されます。オーディオブック1で警告したように、パナマ運河への攻撃はその戦争を始まろうとし、アラスカ石油パイプラインへの攻撃も始まります。それまでに、それは極めて重要なものとなり、ロックフェラーズ自身によってあなたの犠牲で蓄積されている非常に優れたソビエトの武装勢力から身を守るために、米国を事実上無力のままにします。これが最後の壊滅的なボトムラインですいわゆる抑留が先導しているものです核戦争です最終的にはアメリカの土壌とソ連が国を支配するのです我々にそれが許せば我々もその一部をやれば言葉を渡して眠っているアメリカ人を目覚めさせ思いがけない惨事を避けられるのです

ネルソン・ロックフェラーを初めて独裁者へ!

トピック3 - 昨年11月初旬、ネルソン・ロックフェラーは1976年の副大統領候補として公に表明した。1976年2月4日、彼は私が昨年11月に話したこととほぼ同じことを言った。ロックフェラーの言葉はこうでした

「副大統領として退任しました。私の声明には副大統領のみが含まれております」

1976年2月19日、ネルソン・ロックフェラーは大統領選戦の会場に突如立ち入り、数週間のうちに他の全員から注目を浴び、自分に焦点を合わせる計画を立てました。

ロックフェラーは憲法に自ら組み入れて修正第25条の下で副大統領になってから、ジェラルド・フォードの後任として、オーバルオフィスで何度か妨害されている。最近では、フォードはロックフェラーが大統領として「連邦の状況」の演説をする間際を過ぎ、その間はフォードに「ハング・イン・ジェリー」と声をかけていた。誰がフォードで最悪のブラックメールを流しているのかという疑問が現存している。ニクソンはこれまでも、この戦争の綱領で優位を保った。ネルソン・ロックフェラーは再び絵の板に戻され、再び邪魔されることはないと判断した。フォードは、まるで初めて読ん

だかのように、無意味な「連邦の現状」の演説を突っ込んで、その道を突っ込んで、その演説は最後の瞬間に事実上の盛り上がりを見せてからだったのかもしれない。

一方、ロックフェラーが予定していた電化国家のメッセージは、10回強のスピーチで一度に一群を配信する。彼は、他の候補者がしないことについて話すでしょう - 単なる現在の問題のはるかに超越した基本的な問題。フランクリン・デラノ・ルーズベルトという名のロックフェラーの人形が、全国裁判の時に「新しい取引」を要求したように、ネルソン・ロックフェラーは、公共部門と民間部門の間の新たなバランスの必要性を私たちを説得しようとします。ロックフェラーのアイデアと提案は議論を呼んでいるでしょう。しかし、今後数ヶ月のうちに、ロックフェラーのアイデアをより魅力的に見せることを目的とした問題をエスカレートさせることで、あなたはバタして、困惑します。ロックフェラーの提案は過激で危険すぎるという、残余的な恐怖を鎮めるため、昨年の夏に始まった保守的戦略が実行に移されるでしょう。

数ヶ月前、私はAfl-Cioの社長George Meanyがこれを演じている役割について説明しました。ちょうど今日、2月16日、Meanyは、Afl-Cioが条約の前に民主党を支持しないことを発表しました。

数日前、ロックフェラーのインスタント保守的戦略は大きな変化を遂げました。ロックフェラー・トロイの木馬としてはおそらく最大の存在であろうバリー・ゴールドウォーター上院議員は、ロックフェラー大統領がリベラルなやり方を「変えた」と支持した。昨年5月以来、私はまず私的に、そして公訴を通じて、ゴールドウォーターに、彼の所有物である重要なノックス砦証拠を解放させることを試みてきました。非常に奇妙な状況下で突然死んだ男の未亡人。しかし、保守党は協力を拒み、今日までその証拠の上にまだ座っています!今、私はしばらくの間私的に知っていた理由の公的証明を持っています。ゴールドウォーターは、最近ますます寛大なロックフェラーメディアから「上院の良心」と呼ばれることもあったが、それはネルソン・ロックフェラーが君を欺くための即席の保守的戦略の要である。ロナルド・レーガンがロックフェラー副大統領候補となった頃には、ロックフェラーの魔法の変容が完成する計画になっている。

一方、危機が重なり、事態は悪化していく。1976年4月13日、ジェファーソンの誕生日に、新しい2.00ドルの法案が導入された。サイモンのいわゆる「レッドバック・ドル」は、私のオーディオブック1番に記載されています。

職を失うリスクも上昇しています。労働統計局から直接得た最新の機密情報は、失業率18.3%で、わずか1カ月で3%上昇しました!一方、ニューヨーク市と州の金融崩壊の報告はまだ進行しており、すぐに劇的な方法で再び表面化するでしょう。株式市場は高くもつがつがつがつがえされている;そして、今日唯一の別の大きな銀行、テネシー州チャタヌーガのハミルトン国立銀行が、資産が5億ドルで失敗したため、国の銀行への信頼は着実に揺らぎ始めています。

中東戦争では、ガスの分配が来ることであり、それで完全に新しい不足の領域です。現在、大平原の深い干ばつが、意図的に過多だと私に語った石油専門家によって、2年

前に予測されました。国内産油量は、国内の水位を徐々に下げ、1930年代のダストボウル状態を回復させていた。近年の膨大な穀物余剰品は、もちろん、現在はソ連に保管されているため、あなたとあなたの家族は不足の影響を受けるものです。

ネルソン・ロックフェラー氏は、来年11月に現職の大統領に就任する決意です。20年以上共謀し、自分を確認するために2500万ドルを費やし、議会に50年の損害賠償証言を強制した後、彼は再び停止するつもりはありません。今回は、その時間が熟した時に、ジェラルド・フォードが何らかの形で現場を出発します。

愛する土地が救われるなら、それは私たち次第です。唯一の武器は「真実」で、誰にでも知られるように作られました。そして「アメリカを救うためにできること」のオーディオブック6で、私はそれをどのように行うかを正確に説明しようとしました。良いアイデアがあれば、それに行ってください。しかし、私たち一人一人が、それが大きかったり小さかったりして、すぐにやらなければなりません。私たちは長い長いレースの最終ラップにいる。そして賞は私たち自身の自由です。オリンピックのランナーのように、今、我々は私たちの「第二の風」を取得し、私たちの人生が危険にあったかのように実行する必要があります。

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第10号

1976年3月19日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1976年3月19日で、これは私の毎月の音声書簡番号10です。

ジョージ・ワシントンは、我々の国の初代大統領としての彼のFarewellスピーチで、私たちに警告した:

「差し押さえによって変化は起こさないようにしましょう。一例は善の道具かもしれないが、自由政府が破壊されるのが慣例の武器です」

大統領の希望によって、今日、ほぼ2世紀後に、彼の言葉はより真実で、より緊急で、より最新のものであることを知っていることは、間違いなくショックを受けるでしょう。意味のない言葉の海は、現在の大統領の希望によって米国の公衆の耳に注がれています。

「奪いの変化」は、人々の権利が、私たちの生活様式を変えるために、私たちの目に見えない支配者に奪われるように、その日の順序になっています。もしロックフェラー兄弟が、目の前で共和国を破壊する加速計画に成功したら、ソ連と同盟した新世界秩序の崩壊は、すぐに目を見張るような速さで私たちを魅了するでしょう。

でも、私の友達、私たちは諦めてはなりません。なぜなら、今、我々が入ろうとしている決定的な日々の中で、ロックフェラー兄弟は、彼らが今、征服の複雑なプログラムが予定より遅れているので、多くの点で、これまで以上に脆弱になるでしょう。一部は1年遅れで、今、キャッチアップボールの致命的なゲームを行う必要があります。彼らは今、スケジュールに戻って取得しようとする試みで、今後数ヶ月で非常に主要なイベントのタイミングをスピードアップし、圧縮するように強制されています。

過去2年間、何度もつまずきを繰り返すため、彼らは後ろにいます。最初は、フォートノックス・ゴールドの盗難の跡を残してつま先を突き刺したが、これは深く混乱し、デヴィッド・ロックフェラーの世界的金の隅の計画された最終段階のいくつかを台無しにした。1975年3月から6月にかけて、ネルソン・ロックフェラーは大統領の座を奪うことができなかったが、それ以降、1975年の初秋とクリスマスの2回にわたってつま先を刺した。ジョン・D・ロックフェラー3世は、1年前に「二世紀宣言」という大きな広告を出したニューヨーク事務所で、その店を閉めざるを得なくなった。作業は継続されているが、現在はワシントン州にあるジョン・ワーナーを長とする連邦機関「アメリカ革命二世紀政権」に集中しており、ジョン・D・ロックフェラー3世が1973年初めに出版した著書「第二アメリカ革命」に記した委員会にその名前が付けられた。兄弟のローレンスは、食品スタンププログラムなどの戦争の準備をしている。

株式市場は、現在一般的には非常に病気ですが、ロックフェラーの会社から成っているダウ・ジョーンズ工業平均によって一般に健康に保たれています。ゲームの他の要素がコースに戻されるまで、ダウの劇的なクラッシュは横行している。

エジプトのサダット大統領が1年遅れて、昨年夏にインディラ・ガンディー氏がCIAを弾圧したことで、この帽子をかぶった。

とりわけ、ロックフェラー兄弟は、アメリカでの経済崩壊、世界全体の通貨混乱、外国の興味、家での政治操作、中東における第三次世界大戦の第一段階の火付け役を組織しなければならない複雑なジャグリング行為に直面しています。

計画では、これらすべてをやるつもりでしたが、今直面しているような厳重なスケジュールではありませんでした。今では、ほとんどすべて一度に、少なくとも非常に迅速なシーケンスでこれらのことを行う必要があります。成功すれば、その影響は壊滅的になる。しかし今また旅をすれば、国民の意識と反応を目覚めさせることでできるから、深刻なトラブルに巻き込まれる。しかも、彼らは振り返ることができない。Pandoraのボックスを開け、コントロールから抜け出した力を解放した。彼らが十分に長く遅れた場合、彼らの家全体が崩壊し始め、フォートノックスプルトニウム毒殺スキャンダル、特に独裁的な新しい憲法の急速に広がる暴露に追い越される。

独裁の目標に近づくことができ、止めることができるのは、遠くまで広がる「真実の力」です。ですから、国際的シーンと家庭の状況を見守っていくことが今、とても重要です。なぜなら、この2つが、私たち全員を奴隷にするというロックフェラー計画の中で、不可分に結びついているからです。それらがそれを引き離す場合、それはあなたがそれを最も期待しない時に起こる可能性があるので、基地から追い出さないでください。

最悪の事態が起きた場合、警告されています。そして、あなたが他の人に警告するためにできることをやっていた場合、それが大きかったか少しだけだったかに関係なく、あなたはあなたの役割を果たしたことを知っています。

アメリカでの開発と世界の開発が結びついている点に注目し、今日、次の3つのテーマについてお話ししたいと思います。

トピック1 - 世界政府と家族生活の破壊。

トピック2 - 世界の通貨カオスとアメリカでのクラッシュが来る。

トピック3 - 第二次世界大戦と国家緊急事態宣言。

トピック1 - 知らされていない人には、"世界政府"または"一世界秩序"という言葉は、しばしば平和で世界のユートピア的なイメージを思い起こさせます - リラックスして自由で、すべての人にとって豊かな人生。ロックフェラーの宣伝は、私たちの心に植え付けるように設計されている。

そして、今、地平線の「世界秩序」や「政府」が、自然界ではむしろ権威主義的になるが、個人的にそのようなものに脅かされていないことを曖昧に認識する人もいます。

結局のところ、彼らは政治的野望を持っていないので、彼らがする必要があるのは、鼻をきれいに保つこと、彼らが騒動を起こさずにやるために割り当てられた仕事をすること、そして物事はあまりにも悪くないかもしれないということである。時々「死んだより赤い方がいい」と言うのが彼らです。しかし、そのような心地よい概念を持つ人々は間違っている、大間違いです。制御、制御、制御を駆り立て、可能な限り壮大な規模で制御する心理学 - - 全世界、そして、最小の規模まですべてを制御 - あなたの家!

1976年1月の私の月例音声書簡8で、私は少なくとも1954年以来、公式だが超秘密のホワイトハウス政策があることを明らかにしました。

「...ソ連の人生と快適に融合できるように、米国の生活を変えることです」

これが、現代の無法者集団が「政府」と偽装する、明らかな間違い、譲歩、失態の絶え間ない流れを見る理由です。これらは間違いではなく、ロックフェラーが独裁的な世界支配に向かって進軍する中で、ソ連の同盟国との決闘となる。

もちろん、アメリカの家庭生活は、証拠がどこにでもあるので、大きなプレッシャーにさらされていることは、見ることは難しくありません。離婚率は上昇し、出生率は下降しており、国勢調査局は、平均家族数は記録的に低い水準にあり、依然として減少していると主張している。個人はますます孤立しています。しかし、アメリカ家族に意図的な戦争の成果を目の当たりにしている人はほとんどいない。

家族生活に対するこの攻撃は、十分に組織され、多額の資金を供給され、多面的ですが、最も重要な、最も対話的な部分は、すべてあなたの子供をコントロールするために現在進行中の強烈な、しかし砂糖で覆われたキャンペーンです。目的:あなたの子供に対するあなたのコントロールを分解し、代わりにコミュニティの監督と管理の下に配置する - つまり、政府。つまり、ソ連化されるということです。

あなたの子供に対するこの攻撃の1つの側面は、教育における親しみやすく、すでに利用可能なコミュニケーション手段の微妙な使用です。例えば、有名な子ども番組「セサミストリート」を例にとります。最近それを見ましたか。ロックフェラーが運営する財団と連邦政府が資金を拠出するセサミストリートは、70年以上前に登場したロックフェラーの標準的な慈善団体の公式に従っています。早期プログラムにより一般の目にさらされたが、そのハローの保護の下で徐々にその取り組みをより邪悪な方向に転換してきた。議論、悪い気質、傷ついた感情、そして現実感のない空気の漫画でさえ、今日セサミストリートで顕著です。そして、あなたは識別可能な家族のイメージの痕跡を無駄に見ます。一方、印象的な若いセサミストリートの観客は、最近のエピソードのように、簡単、痛みを伴わない、おそらく楽しいことすべてを示しています。「ごまストリートの無意味な評判」を信頼する若い母は、子供にほとんど、あるいは全く監督せずに見ることを可能にすることが多く、このような概念が早期で簡単な薬物依存の道を開いたことが、子供たちの心に焼き付けられていることに気付かず。セサミストリートは、ジョーン・ガンツ・クーニーが社長を務める「子供テレビワークショップ」の製品です。彼女はロックフェラーの内部で、1年前に私が前に述べた「二

世紀宣言」に署名し、ロックフェラー「第二アメリカ革命」を開始して秘密の新しい憲法をもたらしました。

もうひとつの例は、公立学校への入学を防ぐための親の努力によって見出しになった、大きな教科書論争である。書物の劣化や不道徳な資料に基づいた彼らの反対は、この本を停滞させているにもかかわらず、これらの本を止めることには成功していない。

これらの本の目的は、捕虜の聴衆に強制教育のシステムを利用することです。あなたの税金に支えられていますが、今日ではあなたのコントロールからほとんど削除されています。これらの本の目的は、あなたの動機に疑問を呈し、崩壊する価値観の背景に対してあなたの権威に挑戦するという点であなたの子供を思考させることです。考えは、無意識のうちに自分の子供を、力と安全のために固執するすべてを、海で、そして一人で、完全に失くし、そして完全に、完全に知性、全力の連邦政府に依存しているまで、微妙に奪うことです。

しかし、こうしたプログラムでは、既存のチャネルを使って子どもの脳を洗脳する。

残り半分は、全国的に新しい機器を組み立て、子どもを形式化して最終的に完全にコントロールするための大きな飛躍を成し遂げるための大きな努力です。これが「包括的保育」と呼ばれるものの原動力です。仕事で働くお母さんを助けるために、便利なデイケアセンターを創設するのとは、はるかに先を行く。

現在、議会の前には、上院で上院法案626、下院議員会期2966という、基本的に同一の法案が2つあり、上院では「1975年の子と家族サービス法」と呼ばれている。1971年後半に成立した法案は、最後の大統領リチャード・ニクソンが拒否権を行使したことを除いて復活している。彼は、連邦政府の広大な力を委ねることを警告してこう言った。

「...家族中心のアプローチに対して子育てに対する共同的アプローチの側に...。」

こう付け加えるでしょう

「...米国政府とアメリカ国民にとって、本当に長い飛躍の暗闇の中にあります」

友達も、彼は正しかった。私は信用が正しいところにあると信用している。リチャード・ニクソンは拒否権のクレジットに値する。

ロックフェラー一世界秩序部隊は、新しい名前と少しの顔持ち上げの助けを借りて、同じことをもう一度押し出そうとしています。いわゆる児童介護法案と世界政府へのキャンペーンの結びつきは、さまざまな意味で明らかです。

例えば、先月、私はロックフェラーが後援する「相互依存宣言」が昨年10月にフィラデルフィアで導入されたことを述べました。1976年1月、126人の上院議員と議員が宣言に署名し、この宣言は、アメリカ合衆国憲法を保護および擁護するという誓約に違反した。上院の「保育法案」の27人のスポンサーのリストを調べると、そのうち19人以下が反逆的な「相互依存宣言」に署名しているのがわかります。これらは職場でも同じ力です!

今日では、議会の子供支配者の邪魔をするために選ばれた大統領がいない - 今まで議会の両方の家の強烈な脅迫を通じて法案の進歩を妨げてきた警告、怒っている市民だけ。この法案に特に焦点を当てている人々は、その主要な危険性を正確に特定しています。

まず最初に、法案全体は、子供を育て、訓練するための親と政府の「パートナーシップ」という概念を中心に構築されています。しかし、パートナー、私の友人は、パートナーシップが形成される企業の共同所有者です。したがって、この法案の下で連邦政府があなたのパートナーになることを許可した場合、あなたはあなたの子供に部分的に利益を分け与えます!このパートナーシップコンセプトの影響を受けた影響は、子育て法案を通じてすべてに波及し、見逃すことはできません。

でもこのデッキのジョーカーは、上院の56ページと下院の64ページで、14の短い単語だけから成り立っている。タイトルV、セクション501、パート8は、法案の目的のために次の重要な定義を与え、私は引用します。

「親とは、子どもに対して日々の責任を第一に持つ人を指します」

通常の使用に制限されないこの1つの重要な定義により、子コントロール法案の作家は、官僚的な規制の下で無限の解釈、再解釈、拡大、および精緻化を通じてあなたの子供に対する政府のコントロールを拡大するためにドアを大きく開きました。連邦政府があなたの子供の親であることを宣言する立場に行動し、親権や権限を一切残さないようにするためのオープン招待状です!

それが許されると、我々が知っているように家族は滅び、ロックフェラー・ソビエト世界帝国は崩壊した社会を少しの間支配し、崩壊し、崩壊して「暗い時代」の繰り返しになる。

今、私が言ったように、独裁的な子どものコントロールへの道を開く法案は、市民の警戒と抗議によって一時的に停止されています。

子供のコントローラーの計画された戦略は、法案の市民の反対者を、可能であれば、ソフトペダルで眠らせることです。計画では、必要であれば、そのクローゼットに入れ、議会の現会議の終わりまでそこにとどめる。市民抗議者が勝ったという信念で蒸発したとき、児童管理法案は突然クローゼットから吹き飛ばされ、私たちを襲うものを知る前に通過します。ロックフェラー兄弟は、70年以上前にロックフェラー計画が慈善活動の装いのもとで教育を引き継ぐために立てられた目標を達成するための最終的な成功に非常に近いものとなります。

1904年にジョン・ロックフェラー・シニアが強力な「一般教育委員会」を創設したとき、その目的は「時折手紙1号」と呼ばれる最初の出版物で明確に綴られていた。こう書いてあります

「私たちの夢には限りない資源があり、人々は、私たちの手形に完璧な順応性を持って身を捧げます。現在の教育慣例は、私たちの心から消え、伝統に妨げられず、感謝し、反応のよい田舎の人々に、私たちは自身の善意を働かせます」

あとでパンチラインや友達の文をいくつか挙げると

「だから、子どもたちをコミュニティにまとめ、父親や母親が家庭や店、農場で不完全なやり方でやっていることを、完璧なやり方で教えよう」

トピック2 - 私はしばしば、米国経済が向かっている場所を垣間見るには、英国を見るだけでよいとコメントしました。彼女は災害への道を進んでいる、と我々は遠く離れていません。

今月初め、イギリスのポンドが史上初めて2.00ドルのパリティレベルまで下落し、まだ不安定な状態にある。一方、ドルは国際通貨市場でも問題を抱えており、日によって不安定で不安定になりつつあります。

1973年3月16日、ロックフェラー兄弟が計画していたような大打撃を受けた国際通貨危機が、欧州に固定価値のない「浮遊」ドルを強制的に受け入れさせた。1944年に設立されたブレットン・ウッズ・システムによって、通貨の非政府性とナショナリズムが取り壊され、ロックフェラーズによって推進された1930年代の通貨の無政府状態に戻った。これは貿易戦争、投機、急速な下降を招き、これらの危険な発展のすべてが実現し始めている。数日前のイタリアのリラの衝撃的な20%の減価は、来るもののハービンジャーに過ぎず、このすべてにおける重要なターゲットは、まだ私たち自身の米ドルです。

南アフリカ連邦は、ロデシアがロケフェラー・ソビエト・キューバ傭兵がこの地域で戦っているため、生死の争いに直面しているため、南アフリカでの出来事のクレセンドがすぐに世界の通貨不安定性の火災により多くのガソリンを投げるでしょう。ロックフェラーの報道では何も聞いていないが、ロデシアや南アフリカのパニック状態にある市民は、金融の利害関係を引き上げて離脱しようとしている。

1974年2月に私が公表したロックフェラー計画によれば、南アフリカの金鉱山は、紛争、破壊、内戦、戦争に見舞われることになり、その供給源からの金供給が大幅に削減されるにつれて、金価格は「フローティング」ドルが下落する一方で上昇することになります。ロックフェラー兄弟は、南アフリカの広大な鉱物資源、特にその地にある非常に大きなウラン鉱床と、南アフリカが世界でも最も経済的なウラン濃縮プロセスを開発している秘密のウラン濃縮プロセスをコントロールすることに屈しています。

第一次世界大戦と第二次世界大戦は石油戦争で戦われた。第二次世界大戦では再び石油が巻き込まれるが、ロックフェラーは将来のエネルギーを独占的な支配下に置くことを決意しているため、今回はウランへのシフトが強調されている。

国際通貨危機は、インフレ、信用危機、およびそれが産む他のすべての経済的な病気の再燃で、自宅でその影響を持つでしょう。操作されたダウ・ジョーンズの工業平均は、1976年3月11日、労働省内の私の情報源によると、真の失業率が全国19.1%に達した時点で、数日前に1000に達しました!一方、5月のロッキード、6月のニューヨークなど、脅威にさらされているデフォルトの妖怪が再び見えてくる。

また、ロックフェラーのプロパガンダマシンの礼儀によって、あなたの信頼を損なわせるのに役立つために、それらに気付いてほしいというあらゆる種類の銀行問題について聞いています。しかし、今銀行の絵には、ロックフェラーメディアで言われているものよりもずっと大きな側面があります。

ロックフェラーズ自身が最近、毎月のオーディエンスレターで説明した理由から、チャス・マンハッタンとファースト・ナショナル・シティ・バンクについて、この神経質でぎこちない一面記事は、ここでは触れていない。私は最近ヘンリー・キッシンジャーをラテンアメリカに派遣した状況に言及します。

国務長官がそこで何をしていたのかよく理解していなかったなら、気分は悪くありません。するべきではなかった。キッシンジャーは、デイビッド・ロックフェラーの請求書収集者として派遣され、突然、米国輸出入銀行を含む彼の銀行の利害関係がラテンアメリカにおいて、非常に不安定な約250億ドルの未払いクレジットを持っていることを発見しました。フォーブラザーズは、他のみんなのビジネスを試すのに忙しくて、自分の店を気にしていませんでした。現在予定されているように、キッシンジャーの旅行は、5月に財務長官ウィリアム・サイモンが、おそらくチェイス・マンハッタン銀行でデイヴィッド・ロックフェラーの下で働き続けるために辞任する前に、追跡される予定です。サイモンは、彼が1975年12月に、彼がフォートノックスにある地金庫の中央コア・ボルトの存在について書面で完全に嘘をついたとき以来、彼が今までにしてきた宝庫のホットシートから抜け出すのをほとんど待ちきれません。

ロックフェラー銀行の絵は、さまざまな理由で、アラブ-OPECの利害が今月の3月3日からこの国で資金を引き出し始めたため、さらに熱い水にあります。アラブのお金は約200億ドルを引き出してもよいが、通常ロックフェラーの利益に効く不正な分別準備銀行システムのおかげで、アラブの引き出しは合計1000億ドル以上の預金に変わる可能性がある。ロックフェラーが複雑なプログラムにそれらをメッシュする準備ができている前に、早急にいくつかの深刻な経済影響を引き起こすのに十分であり、連邦準備制度理事会は先週、銀行システムへの資金投入を開始して多くの人々を驚かせた理由です。そして、それは四ロックフェラー兄弟が独裁に綱渡りしながら安い交渉を利用するために、独自の現金資源を所有し続けるように行く。

一方、議会は我々に何をしているのだろうか?先月、ライト・パッマン下院議員が、連邦準備制度と強力なビジネスラウンド・テーブルの相互接続網を公開することで、ホーネットの巣を明らかにした。ビジネスラウンドテーブルと連邦準備制度の両方が24カラットロックフェラーであるため、これはロックフェラー兄弟にとって本当のトラブルになる可能性があります。でも幸運にもロックフェラーズにとって、パットマンはこれ以上の事態を乗り切る前に重病になっただけだった。そして今月早くに亡くなったのだ!そして、彼と、その問題がさらに1インチ追求されるという希望を捨てました。

今度は、ロックフェラーCIAでパンチを指差すという恐ろしい間違いをした議員オーティスパイクのような人を残しています。もし彼が去年の9月に彼と議論した後にノックス砦の問題についてフォローしていたなら、彼は今運転席にいるだろう。しかし、CIAは今や政治的にオーティスパイクを終えることを誓っている。

そして数ヶ月前に、ジョン・コンラン下院議員が、ノックス砦について行動を起こすよう勇気を出して、その議員たちに挑戦し、もし彼らが不正を犯した証拠があれば、適切な当局と接触して捜査を行うだろうと言った。しかし、同僚のEd Durellが、こうした証拠にアクセスできると、コンラン議員は、本当の捜査を行うための適切な連絡を確立するための彼の誓約を忘れてしまった。

1976年1月の月8番の音声レターで、私はエド・デュレルの「オープンレター」を、コンラン議員に読み上げました。

コンラン議員の総反応は、1976年2月26日付けで、エド・デュレル氏の認定書の日付から7週間後に、私は引用します。

「デュレルさん、

認証を受けたOpen Letterを受け取った後、私はあなたに私の行動の最新情報を届けたいと思いました。私は、下院銀行、通貨、および住宅委員会の議長であるヘンリー・ルース、下院国内金融政策委員会の委員長であるライト・パットマン、および下院政府の運営委員会の委員長であるジャック・ブルックスに手紙を書いています。彼らの返事を受け取ったら知らせる。

また、サイモン長官に手紙の写しを同封し、そこで私は米国の金保有物の在庫の完全な保管を要求しています。私は彼に、この点について彼がどんな行動を取るつもりなのか知らせてほしいと頼んだ。

残念なことに、この件を明確にすることに興味がある議員や行政長官、司法長官事務所にこれ以上の人がいない。私はただの誠実な議員です。デュレルさん。そして、私とあなたも、私も、ワシントンにあなたのことを命令することはできません。もしできるなら、ヘンリー・キッシンジャーさんたちもずっと前に交代していたでしょう。

ジョン・B・コンラン議員。

そして、私の友人であるそれは、ジョン・コンランが関心を持っている限りのことです。彼はノックス砦を心配すると言い続けているが、ここでは問題に対する良い調査のためにドアを開けようとさえするわけではない。記者会見も、デュレル氏の手紙への実際のフォローアップも、ウィリアム・サイモン財務長官への非常に親密な手紙です。1975年1月5日夜、ビル・サイモンが私的に話してくれたことをジョン・コンランが教えてくれないのはなぜでしょうか?

コンランはサイモンと同じように、デュレル氏への返信を個人署名で威厳のあるものにさえしなかった。代わりに、署名複製機が使用された。ホワイトハウスの祈りの朝食を先導したことについて、あなたが読んだのと同じ議員ジョン・B・コンランです。これはジョン・B・コンランと同じ議員で、宗教的な教義の著者として「参加」を要求している。下院銀行委員会のメンバーとして、銀行のロビーからの再選挙キャンペーンでお金を受け取ったコンラン!明らかにこれはコンラン議員の代議員になる意味するところであり、少なくとも一点では、彼は完全に代表的である。彼はあなたや私を代表するものではないかもしれませんが、彼は正確に今日の米国議会の略語を表してい

ます。彼の行動は、私たちの共和国が今日絶滅の危機に近づく理由の完璧な例です。こういうことなら、今から私は彼を自分の良心に任せよう。第二次世界大戦と国家非常事態宣言

トピック3 - 最近CBSの記者がネルソン・ロックフェラーに大統領になろうかと尋ねた。と、彼は撃った。

「この16年間私は何をしてきたと思いますか?」

彼は実際それよりもずっと長くそれに取り組んできました、私の友人、そして今、彼は長い間彼の目に焦点を当ててきた賞は彼の手にほぼ収まります。しかし、現在、前回のスケジュールが短くなっているため、我々は今、そのダッジと明らかな方向の反転に戸惑う可能性のある戦術的な操縦の時代に入っています。

先月だけお話しして以来、この最終段階はすでに始まっています。すでに1つの大きな戦術シフトが起こっています。先月、私が毎月9件の音声レターを録音したとき、私の情報は、フォード大統領を予備選挙に巻き込み、ロナルド・レーガンの襲撃の前に彼にお辞儀をさせる計画だった。フォードをすぐに撤退させるという目標は、1つのiotaを変更していませんが、これを達成する戦術は、先月の後半にニクソン元大統領が中国に旅行することに直接関係する理由から大幅に改訂されました。つまり、今、私たちの国内政治を理解するためには、国際的シーンも見なければなりません!

1975年11月、フォードが中国に渡ったことを思い出してください。彼がそこにいる間、中国の指導者たちは、今醸造されている巨大なアジア戦争について彼に対面しました。そして、私はフォードが赤中国人から初めてこれらのことを学び、青ざめたと言われています。彼らが戦争の壮大な戦略について彼に話したことは、私が毎月の音声書簡No.1で同じ月にあなたに言ったことと同じでした。6;中東が開戦砲であること、去年の夏にヘルシンキ協定が果たした役割について、東南アジアのロックフェラー・ソビエト征服による紅中国の包囲戦略について。今でもこの言葉でいえば、タイの最後の重要なドミノの、その計画的な転倒を説明するためにドミノ理論はほこりをかき消して復活している。5000人ほどのアメリカ人は、タイがソビエトの支配下に置かれている共産主義者に渡される道を開くために、第5列のコンティンジェントが含まれています!

フォードが戻ってきたとき、リチャード・ニクソンと出来る限り緊密に仕事を始め、現在はニクソン、フォード、コナリーの2人のチームがネルソン・ロックフェラーとその不足者、ロナルド・レーガンとヒューバート・ハンフリーと権力闘争をしている。以前、音声レターで明らかにしたように、リチャード・ニクソンは毎日のようにフォードに「そこにつかまって」と伝えるために電話をかけています。

ニクソンが先月中国に渡航したのは、国務省の要請ではなく、フォード大統領の要請だった。ニクソンの中国訪問は、ロックフェラー兄弟とソ連との強い同盟をできるだけ相殺するために、米国と中国の間のリンクを維持しようとしているという点で、平和の用事でした。ネルソン・ロックフェラーが、もし可能であれば彼を捕まえようと

していたことは、ニクソンはよく知っている。ニクソンが、この目的のため、中国から送られてきた飛行機以外の何かで旅行をしようとしなかった理由です。

ニクソンフォードとコナリーの軸に直面し、ネルソンロックフェラーは数週間前に、相手に政治的柔道を投げる戦術、すなわち、自身の強さと勢いを使って彼らを広めるために設計された戦術を決定しました。最初にフォードは傷つくのではなく、メディアをプログラムし直し、フォードを自分の体力に対する信頼を失わせた。レーガンは当面殴られることになるが、ロックフェラーが副大統領として彼を叩く準備ができた時に、後で悪そうに見えるほどではない。レーガンが選挙運動から撤退しないようにというメッセージを確実にするため、ロックフェラーはレーガンに「金が差し引けば」フォードに対して候補者のままにするように言った。ロックフェラーのこの発言は、12年前に大統領候補として皮肉にも「エコーではなく選択」というスローガンを掲げて走った彼の無力なバリー・ゴールドウォーターに反響していた。

ニクソンフォード・コナリー軸の自己信頼をさらに深めるため、また、可能なら、アメリカの政策の好転が達成されていると考えるように赤中国人をだますために、他のことも行われている。例えばフォードは彼の語彙から「ディテンテ」という言葉を正式に削除し、通常の単語よりも厳しい単語のいくつかはソビエト連邦の方向にワシントンから発せられることを許可されている。結局のところ、言葉は家庭消費のために安いです。

一方で、最終段階の最終段階は戦争の準備段階にある。同時に、フォードが突然、驚くほど切り倒され、オフィスから流されることを可能にするいくつかのオプションが準備されている。1973年にアグニュー副大統領が経験した壊滅的な経験によって、その可能性を推測できる、急速な金融スキャンダルの暴露が、一つの選択肢として挙げられる。しかし、ネルソン・ロックフェラーがこの遅刻の予定がないため、他の選択肢も準備されている。戦争、飢餓、経済大惨事が到来したとき、ネルソン・ロックフェラーは、その全てを受益者にしようと、大統領として、そして独裁者として権力を握る。この出来事の番を待ち望んでいる情熱は、最近、差し迫った戦争について学んだ他の世界の人物たちの恐ろしい反応とは対照的です。

例えば、昨年12月初旬、ヨーロッパとイングランドにいたとき、ハロルド・ウィルソン首相のために戦計画を詳しく説明した月6通の音声レターを、その人物に送った。結果:12月15日、彼は密かに女王に辞任するつもりであるという事実を3ヶ月通知し、3日前、彼はちょうどそれを行うことで英国と世界を打ち負かしました。

確かに、平和のために闘うために今できることをやっているリチャード・ニクソンが、大統領時代、ロックフェラーズが大統領として全国的に重傷を負わせたのも、ウッドロウ・ウィルソン以来の大統領と同じように成功裏に利用されたのは悲しいことです。ネルソン・ロックフェラーが鉄拳で「国家緊急事態」を宣言する計画は、すぐに現在の苦敵リチャード・ニクソン以外には誰も残さない道具を利用することは皮肉なことである。

1969年10月28日、ニクソンが署名した緊急事態対応に関する大統領令11490号を参照します。33ページの長さで、国家非常事態宣言時に28の連邦省庁が行使すべき膨大な権限と機能を表わしている。この大統領令の条件の下で、これらの緊急権限は、議会または大統領の宣言によって有効にすることができます。

不安なことに、この大統領令は「アメリカへの攻撃を含む緊急事態」という頻繁に言及されるため、戦争時にのみ使用されるというアイデアが浮かび上がるかもしれません。しかし、実際には「戦争」は緊急事態の例に過ぎません。最初に、それは適用可能であると述べられています。

「国家に直面する可能性のある、あらゆる国家非常事態において」

そのような緊急事態宣言を統治するための他の基準は与えられていません。したがって、ネルソン・ロックフェラーや他の大統領または議会がする必要があることは、状況が「緊急事態」の概念に適合するものであると認識することであり、大統領令11490を呼び出すことができます!それは、引用句「国民の利益」でなされるべきであるが、それは決して定義されていない。しかし、ある節では、命令の目的は、言葉の中で明確に明確にし、私は引用する。

「国家に直面するような国家非常事態において、連邦政府の継続性を確保する」

「連邦政府」は、国民ではなく、共和国ではなく、連邦政府である。つまり、秘密の新しいロックフェラー憲法と同じように、それは私たちの支配者の利益のために設計されています。

一度発令されると、大統領令11490は、非憲法上の権限と違法権限を連邦政府に行使することを承認する。連邦政府は「緊急」、「管理」、「運営」といった、無言で聞こえる言葉の下で、報酬なしに、事業や産業、またはその一部を完全に引き継ぐ権限を付与されている。国境の閉鎖と管理、検閲、およびすべての市民とその動きの登録と継続的な監視も、先月の私の音声書簡で明らかにしたように、この中で重要な役割を果たしている準民間の米国郵便公社との大統領令11490の下で提供されています。輸送と通信のフルパワーも付与され、すべてのタイプのエネルギーが懐中電灯バッテリーに直結します。ポケットラジオでさえ、あなたのラジオとテレビが少量で行う電磁放射を放射できる任意のデバイスを制御する権限があるため、含まれます。

先月私が警告したように、米国で現在行われている機密の連邦警察組織もこの大統領令の下で有効になります。言い換えれば「大量給餌と住居」が気付かない限り、本当の意味をはっきりさせるような言葉です。これは、私の友人、米国中の遠隔地で運用準備状態にあるハッシュハッシュ集中キャンプを指します!

大統領令11490は、連邦政府の処分で、大量政治的支配のためのすべてのツールの中で最も残酷で最も強力な場所さえ - 飢え。生存物資、食料、水を含むさまざまな備蓄規定は、その緊急事態に間に合わせるために事前に準備されるのではなく、「緊急宣言」の後から開始されるように規定されている。連邦政府は「備蓄」という装いの下で、意図的にひどい不足を人工的に作り出すことができた。

第二次世界大戦の初めの頃のことですが、もしあなたが十分に年をとっているなら、このことは忘れないでください。例えば、戦争が勃発した後、余ったタイヤを投入し、その後新しいタイヤを手に入れるのに苦労したことを思い出してください。言い訳は、ゴムを積み上げて戦争に再利用しなければならなかったことだった。私は、このタイヤが積み上げられ、取り壊され、火傷したのを見た人々から目撃証言をもらっています。1942年の議会記録には、多くの資料が記載されています。当時上院議員ハリー・トルーマンは、戦争の初期段階で、多くの重要な戦争材料をアメリカ国民と私たちの軍隊の両方に否定する意図的な大きな計画があることを示しています。ロックフェラー・スタンダード・オイルの利益は、そのとおりだ。

これらすべてを考えると、ネルソン・ロックフェラーと彼の兄弟が彼らのド・オア・ディー征服計画のさまざまな要素をうまく組織化すれば、11月に選挙が開かれないことは見逃されてはならない。

執行命令11490は、過酷な行為や良心に妨げられないことを示されている男性の手によって、事実上、現在の米国憲法を中断するために使用することができます。来年11月、新しいロックフェラー憲法案に関する国民投票で「はい」または「いいえ」投票を除いて、投票では選択肢が与えられないかもしれません。連邦警察の監視下にある修正可能な投票機に投票すると、結果 - それが許されるならば - はほとんど疑いの余地はない。キューバが1976年2月15日に行ったように、私たちは、中断された古いものを置き換えるために新しい憲法を批准することを期待することができます!

こういうことは、ありえない。ロックフェラー兄弟は、真実、絶対的な真実に対する認識と反応を広げることによって旅行を行うことができます。でも、もしも私の声を聞いている「疑い深いトーマス」がいたら、今あなたにこう言います。もしあなたが、この全てが目の前に伝わるのを見て、今から1年後を振り返ってはいけない。「なぜ私たちは警告しなかったの?」。

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第11号

1976年4月24日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1976年4月24日で、これは私の毎月の音声書簡番号11です。

1976年の今年は、もちろん私たちの二世紀、私たちの最愛の国の創設200周年です。それは、我々の勝ち抜かれたユニークな遺産と感謝のお祝いを振り返る時間であるべきです。同時に、未来を見据え、未来への運命と信頼される子供たちの運命に、少しの思いを込めて、それはぴったりです。しかし、あらゆる面で、私たちはアメリカ人に、過去の教訓を意識せずに未来だけに集中するように私たちを誘惑する宣伝で砲撃されています。私たちの国の初期の時代を扱う二世紀にわたるプログラムや記事は、その革命の産物であった素晴らしい自由共和国ではなく、ほとんどの場合、革命自体に焦点を絞ったスポットライトを放っています。これは偶然ではない。ジョン・ロックフェラー3世が推進するいわゆる「第二アメリカ革命」を私たちにとってより受け入れられるよう、徐々に革命心をもたらせることを意図している。

英連邦共和国初代大統領ジョージ・ワシントンは、彼の「Farewell Address」で助言をくれました。これは、今日でも価値があるほど将来を見据えており、経験を引用して、既存の政府措置と計画された政府の措置を判断するための「最も確実な基準」と言及した。これは、自由共和国の終わりを支配したいという男性、ネルソン・ロックフェラーによって定期的に説かれているアプローチとは対照的です。彼は「過去を忘れて未来を見てみましょう」と言い続けている。

ネルソン・ロックフェラーは、過去のものとは関係がないかどうか、私たちにどのような未来を尋ねていますか? 1924年にネルソンとその兄弟ジョン・D・ロックフェラー・ジュニアの父親が学生のグループと話をして、早くも綴られた未来です。ジョン・ジュニアは、その際に弁護士、代理人、伝記作家レイモンド・B・フォスディックから「こんな風に言っていた」と引用した。

「今夜は山頂に立って、世界が私たちの足元に広がる。あなたの国、あなたの国、私の国、私たち全員。だからいつか、その道は通るかもしれない。いつか、どの国の人も一緒に山頂に立って、誰も「私の国」を話すことはありませんが、私たちは「私たちの世界」を話すでしょう」

ですから、私の友人たち、今私たちと対決しているアメリカの運命の本当の問題は、4人のロックフェラー兄弟(デビッド、ネルソン、ローレンス、ジョン・D・3世)が、父親が綴ったこの目的を追求することを余儀なくされたことです。ほぼ1世紀ほど前にエイブラハム・リンカーン大統領が直面した質問と同じだ。アメリカが破壊されるかどうかだ。この脅威は、分割と分裂による破壊の1つであり、北軍を維持するために連邦政府の権限を利用することで満たされた。今日の脅威は権力の集中化の反対の極端にあり、憲法の下で個人と州の権限と権利を主張することでのみ満たされる。

フォーロックフェラー兄弟とその同盟国によって計画され、操作されているアメリカの運命の根本的な方向の変化を探索するために、今日、次の3つのトピックについて話したいと思います。

トピック1 - ロックフェラープログラムで個人が自身の利益を保護し前進するために犠牲になる質に還元される方法

トピック2 - ロックフェラーの進展計画の一環として、国々が戦争と破壊にどう対応しているか

トピック3 - ロックフェラーの独裁を認める自由の遺産を捨てるために、どのようにプッシュされ、トリッキングされているか。

トピック1 - 史上最も奇妙で最もセンセーショナルな誘拐事件の一つは、1974年2月4日、パトリシア・ハーストという若い女性がカリフォルニアのバークレーにあるアパートから誘拐されたときに始まった。誘拐犯たちはすぐに、シンビオネス解放軍(Symbionese Liberation Army)と呼ばれる過激派集団として名乗りを上げた。こうして、不可能な要求、テープの録音、無慈悲な宣伝、シュートアウト、そしてランドルフ・ハースト夫人の背後にある絶え間ない圧力の悪夢が始まりました。

1974年4月3日、テープ・レコーディングでパティ・ハーストが新しい名前でスラに加入したことを「新しいひねり」と発表し、数日後にはタニアが彼女の発言を証明するかのように銀行強盗を手伝った。タニアが自動ライフルから弾丸を吹きかけて、Slaのメンバーウィリアム・ハリスが万引きしていたと伝えられる店を出た数日後には、良い対策をとった。

ロサンゼルスでの撮影は、すぐにスラーが目を見張るものの、どこかタニアがテレビで見たところ、どこかにたまたまいた。タニアは逃亡し、FBIが全国的に人質狩りをしていると疑われているにもかかわらず、16カ月以上にわたって、彼女とSla仲間のウィリアムとエミリー・ハリスは捕獲から逃れ続けたと伝えられている。しかし1975年9月18日、突然、この男狩りは始まったときと同じように突然終了した。タニアとハリス族はサンフランシスコで発見され、そこですべてが始まり、トリオは大騒ぎもなくすぐに丸められた。

私は毎月7の音声書簡で、SlaはCIAの作戦であり、その目的は成功していたが、ロックフェラーが巨大なハースト帝国を引き継ぐことだったと簡単に言及した。でも今、私は、もっともっと、二つの理由で、あなたに話すべき時が来たと信じています。まず、私はタニアの命を恐れています。パティ・ハーストのなりすましで、彼は今、拘留中です。第二に、パティの両親であるハースト夫妻は、去年9月に捕まった女の子が詐欺師であることを知らないと、私は確信している。

ごく最近まで、彼らはこれを知っていたが、家族の残りの部分を保護するためにそれについて沈黙を守っていたという兆候がありました。そのため、ロックフェラーの持ち株の買収について話す以外に、パティ・ハースト事件の詳細について話すことは控えました。全ての人の心は、さらなるCIAが仕掛けた報復を恐れる理由があり、私は

決して彼らの個人的な特権を奪おうとはしないでしょう。しかし、私はついに、ミスター・ハーストとミセス・ハーストがまだ暗闇にいることに疑問の余地なく納得させる証拠を得たのです。そして、彼女たちのために、そして彼女が誰であろうと、私はパティ・ハースト事件で真実を明らかにしようとしていることは、その少女の人生のためにです。というのは、たとえそれが不快であっても、真実はどんなに快適で都合のよいものであっても、常に嘘よりも好まれるものだと私は信じています。そして、真実だけが正義が成される基盤となるのです。

ハーストの新聞チェーンは、30年前にロックフェラー兄弟がロックフェラー・ブラザーズから大悪用されたことを暴露するキャンペーンを主導した際に、まず怒りを募らせました。例えば、米国の核実験は、最初の核爆弾が完成する前からソ連に渡されていたのだが、盗まれていないという証拠を議会の証言で公表したのはハースト・チェーンであり、ロックフェラーたちが直接関与していた。ところで、これはロックフェラーにとって非常に簡単だった。世界初の核反応は1942年後半にシカゴ大学によって達成され、マンハッタン計画はそこから外へ向けて行われた。原爆計画のこの名前「マンハッタン」でさえ、原子力とマンハッタンにある国の電力センターの両方の真のボス、ロックフェラーズの微妙な承認として選ばれました。

ロックフェラーの利益は、ハースト帝国に対する野放しの反撃を開始し、財政やその他の手段を使って、ハースト州の新聞の多くをビジネスから追い出そうとした。しかしロックフェラー兄弟は決して忘れず、最終的な目標は、当初ロックフェラーの反撃を生き延びたハースト・ビジネス・コンプレックスのそれらの部分を完全に支配することであった。パティ・ハーストがそれを行うために使ったポーンだった。

パティが捕まった後の最初のテープは恐怖と緊急性に満ちており、解放の条件として両親に強い要求を伝えていた。ハースト氏は、彼のリソースを、ただ、彼らが到達できなくなるまでスラからの要求が上昇し続けるように、与えるプログラムに、信じられないほどの流出させられました。そして、沈黙の期間の後、パティは両親に嫌悪感を抱いており、彼女の捕虜に加わっていると主張する最初のタニアテープが来ました。でも、友達の本当のパティ・ハーストは、そのころには生きていませんでした。1974年2月28日、彼女の誘拐の24日後に、パティは3人のスラマンに浴槽で水没させられました。その後、彼女の遺体が発見され、特定される可能性を防ぐために火葬が行われた。ところで、これは秘密裏にCIAに処刑される場合の一般的な慣行であり、私はこれが1975年7月下旬に拉致されたジミー・ホファの運命でもあることを確実に知らされている。

タニアの占領までの残りの船は、パティハーストであると言われている詐欺師が、ハーストを支配するためにハーストに無慈悲な圧力をかけるために、1つの目的を持っていた。そしてこのキャンペーンの最大のプレッシャーは、彼らの娘パティがまだ生きていることをハーストを納得させるために使われたタニア自身でした。

ハースト夫妻の立場にいる親を愛している人は、子供を彼らのところに戻してもらうという希望に必死にしがみついてしまい、ハースト家も例外ではありません。彼女が捕まらない限り、ハーストたちがタニアを発見する機会はなく、時には発見されると

いう噂によって、彼女がまだ生きているという保証が保たれた。このようにロックフェラーとCIAの最高の伝統の中で、ハースト夫妻は、彼女が殺されてからでも、彼女たちは人生と娘パティの帰りのために交渉をしていると信じ込まされた。

この欺瞞は1年半近く続き、ついにCIAはロックフェラーがずっと求めていたもの、すなわち遠方のハースト利害の支配をロックフェラー兄弟に移すことによってスラー族によって達成された。この支配の移管の手配が整うとすぐに、タニア(別名パティ)が表面化し、彼女がした表面が取り決められた。FBIはパティが誘拐される前に誘拐が計画されていることを知っていたので、これは単純な問題であり、パティの19ヶ月間のいわゆる人狩りの全体を通してパティの偽装者であるタニアの居場所と居場所を認識していた。

ハースト家はパティを取り戻すために事実上全てを諦め、スラ作戦の最後の決定的な部分は、彼らが交渉したものである、すなわち彼らの娘パティを手に入れたと説得することであった。従って、タニアは、彼女の娘パティであるということをハースト家から捕らえられ、納得させる必要がありました。そして、リチャードを水食するのにとても有用な心理的なプロファイリング技術。ニクソンとホワイトハウスから出ている側近は、タニアを詐欺とみなすリスクを最小限にするため、ハーストでも使用された。

パティ・ハースト=タニアの人質狩りは19ヶ月かけて引きずり出され、その間ずっとハーストは、通常の視点から何かを認識する能力を傷つける目的で、あらゆる種類の残酷な心理的圧力を受けました。当時、タニアの聖堂は、パティがまた会ったら彼女は彼女の命令によって劇的に変わるという考え方に徐々に慣れさせられ、それゆえに彼女を覚えていない。そしてタニアは、彼女の側から見て、彼女が捕らえられたと疑われた後、ハーストと短時間遭遇して可能な限り説得力のあるように、自分自身を教育し、心理的にプログラムされました。

たとえこのことがあっても、ミスター・ハースト夫妻が捕らえられた後に彼らの娘が疑われるのを初めて目にしたとき、精巧なトリックはほぼ崩れてしまった。彼女は想像していたよりもさらに異なっていた。そして、後にハースト夫人は、新聞に「あの女の子は我々のパティじゃない」と悲しそうに言った。彼女は明らかに、比喩的な意味でそれを意味したが、彼女の言葉は無意識のうちに文字通りの真実を表現した。しかし、タニアがパティであると信じたいという自然な深い座席の願いは、今でさえハーストに重くかかっているすべての非人間の圧力によって補強され、明らかに勝ちました。ロックフェラー兄弟がギャンブルに勝った瞬間、彼らはハーストをだました。

今、あと1つだけ詳細が残っています - 女の子自身、タニア、パティであると主張されている女の子。彼女は今完全に彼女の目的を果たしており、二重交差する彼女の番です。ロックフェラーCIAのエージェントが許せないことの1つは、タニアが釈放され、ミスター・ハースト夫妻と接触を延長することである。タニアが、不慣れな環境の中での緊張した不自然な状況下と、2年間の悪夢のような出来事を背景にした短い出会いの間に、彼女はパティであると信じ込ませることは、ハーストにとって1つのことです。しかし、タニアがハーストと共に家に帰ること、そして身近な環境にあるべきものの

中で進行中の関係の中で娘であることを彼らに納得させることは、全く別の問題です。ハーストたちはすぐに、パティハーストになるはずの女の子について何かひどい間違いがあったこと、そして私の友人は、私が過去に自分自身をタニアと呼んだこの女の子の人生を恐れている理由をすぐに理解するでしょう。彼女は自由に行くことを許されることができない。そして今、彼女の仕事はロックフェラー兄弟とCIAが心配している限り終了し、彼女は彼らの責任になっています。幸運なことに、その子がただ目から出ないように閉じ込められて鍵を捨てられたのかもしれない。でも、もし彼女が黙っているなら、私はその子を恐れている。ハースト家の欺瞞は永久に封じられ、いつか彼女が真実をぼかすかもしれない可能性もなくなるでしょう。もしそうなら、タニアはリー・ハーヴェイ・オズワルド、ジャック・ルビー、そして彼女の前にいた多くの人たちの道を歩むことになる。

パティ・ハースト事件はロックフェラー兄弟とその援助者によって、個人がポーン以外の何ものにもどらないと見る悲劇的な例である。でも、ロックフェラーのCIAのポーンになるためには、ハーストやニクソン、ホファなどは必要ありません。

1975年10月の月刊音声書簡5で、CIAが人間のロボットのような人間に、普段はやらないことなど、何でもやらせるための電子心理学的プログラミング技術を使っていることを明らかにした。CIAは、爆弾やテロ、その他のプロジェクトなど、アメリカの二世紀前にロックフェラーの目的を乱すために忙しく、このように無作為に用事を行うことができる人々に対する需要が高まっています。しかし、人々はそのようなプログラミングに対する受容力にかなり変化しており、したがって、非常に受容力のある個人のカタログはCIAにとって大きな関心事です。そのためCIAは密かに、喫煙をやめたり、体重を落とす、またはほぼ一晩で飲酒をやめるのに役立つセンターチェーンの設立を支援してきました。

CIAが使っているより高度な技術に関連する心理的なコンディショニング技術を使っている。そのようなセンターに行って治療をすると、感受性が高いことがわかる。訪問する特定のセンターの知識の有無にかかわらず、あなたの名前は将来使用可能な特別なCIAファイルに終わるでしょう。そのような治療法の使用を検討している場合は、この隠れた責任について警告する必要があります。すでにご利用いただいている方は、特に入院の場合は、必ず十分に注意しておいた上でご使用ください。可能であれば、あなたの家族の医者またはあなたが信頼できることを知っている他の人と付き合ってください。

1976年3月24日、フォード大統領は、私たちを質人として扱うための別の取り組みを発表し、今回は米国のすべての男性、女性、子供が関与する予定です。もちろん、私は、 蔓延する豚インフルエンザの脅威、そしてそれに対する全員に接種するための提案に言及します。

すでに発表されたこの全く前例のないプロジェクトの医学的理由は非常に薄っぺらなので、WHOから全国の個々の医師まで、誰もが提案されているものを激しく疑問視しています。多くの医師が、政治的理由を公然と問うまで行ってきました。だから、説得力がないことが医学の基礎です。一方、ロックフェラーが支配する主要メディア

はドラムを叩き、ドラムを制圧している。いくつかのグループは、おそらく何か悪質なものがワクチンに加えられるかどうか疑問視していますが、これはできるかもしれませんが、豚インフルエンザプログラムの根本的な理由ではありません。豚インフルエンザの詐欺は、アメリカ南東部全体を汚染し、全国的に痕跡に現れ始めている恐ろしいCIA放射性プルトニウムの超毒についての真実の最も横領、精巧なカバーアップです。1975年10月、私が毎月の音声レター5番で最初に明らかにしたように、これはフォートノックスの地金鉱床の中央コアボルトに保管された毒です。

連邦政府の隠蔽活動の一環として、1月にノックス砦の下に意図的に地下水流に流したことで、事態を1000倍悪化させた。今や彼らは、彼らの愚かな行為の悪さを認識し始めている。しかし、正直な救済措置ではなく、彼らの反応はまだ隠蔽されている。

まず、豚インフルエンザキャンペーンは、その脅威を主張して皆に警告することから始まりました。そして、ワクチンを接種した人でさえ、副作用のために病気になる危険性がかなりあることが指摘されました。政府は豚インフルエンザの流行を恐れているとみられる今年の後半までに、全員にワクチンを接種できるだけのワクチンを生産し、投与することが可能になると、当局は3月末までに公の場で疑念を表明しました。

全部は、もしアメリカが、フォートノックスから広がるCIAプルトニウム毒から毒を盛ったために、すぐに、いくつかの地域でハエのように死に始めたら、それが原因になる、という考えに私たち全員を条件にしている。プラトニウムは、プラトニウムを実験的に投与した人について最近「突然」発見された記録に基づいて事実上無害であると、事実上主張する。そこを眺める”という大ゲームです。そして、あなたやあなたの子供たち、そしてあなたの愛する人たちが、この冷酷なゲームの質人です。

トピック2 - 何世紀もの間、戦争は常に大半の個人が恐れ、避けたいと思っていた悪でしたが、私たちは皆、彼らが正しいことを続けていることを知っています。なぜでしょう?戦争を非常に異なる視点から見た男性の小さなグループも常にあったからです。彼らにとって戦争は、演習と自身の政治的および経済的力の拡大の両方に使用するためのもう一つのツールです。

20世紀には、戦争はこれまで以上に大きく、頻繁に、そしてより野放しになっています。ほぼ3世代にわたり、地球の周りには戦争と革命の火が燃えています。そして今、すでに2つの第一次世界大戦に苦しんでおり、我々は3分の1のしきい値を越えています!

どうしたの?小さなトウモロコシから、強大なオークが生えてくる"と言われています。そして、戦争が関係しているところでは、第一次世界大戦の直前に非常に重要なトウモロコシが植えられました。当時「国際平和のためのカーネギー寄付」として知られ、ロックフェラーとカーネギーの利害との同盟を巻き込んだ免税財団の理事は、1年間、1つの質問のみを議論した。信じられないことに、私の友人たちは、彼らが決めた結論は「はい」でした。

戦後間もなく私は始めた。ロックフェラーの人形であるウッドロウ・ウィルソン大統領は、アメリカを戦争に巻き込んだカーネギー寄付信託委員会から熱心に支持され、

少なくとも一度は、ウィルソンに戦争にアメリカが関与しないようにと電信を送っていた。彼らは、戦争への関与の結果として期待されていたアメリカのすべての望ましい変化を短くしたくありませんでした - もちろん、あなたのものでも私のものでもない、彼らの基準に従って「望ましい」。

第二次世界大戦がロックフェラーの利益と同盟国によってもたらされたころには、この哲学はさらに強固で力強いものになっていた。アメリカ合衆国は第二次世界大戦中に、フランクリン・D大統領の積極的な援助を得て真珠湾から引きずり込まれた。第二次世界大戦中と同様に、第二次世界大戦は、米国のみならず、他の国々でも、国民生活に大きな変化をもたらすために、必要に応じて意図的に引きずり出されました。この問題の詳細については、1976年2月にカーティス・ドール大佐と私が録音した「The Tragic Truth About The FDR Era」というタイトルの最近の2巻オーディオブックトークテープ番号7を参照します。FDRはダル大佐の義理の父であり、ダル大佐は個人的な知識から多くの重要な事柄について話す。

3年前、私は『ドルに対する陰謀』の中で、政治、経済、戦争と平和を結びつけるとても親密な繋がりを指摘した。この点に関しては、アジアで今現れている、非常に強力で重要な経済・政治勢力に注意を向けようとし、この言葉で私の本を締めくくった。

「新しいアジアの軍隊が理解されていないが、無知と傲慢に満たされているなら、ニクソン大統領が誇らしげに自慢していた「平和の世代」ではなく、第二次世界大戦に向けて世界が向かっていくでしょう」

同じ文脈でパナマ運河の重要性について言及しました 1974年6月テキサス州ダラスのラジオ番組でゲヤナ共和国のテメリ飛行場が、ベネズエラに隣接する今、パナマ運河や米国の都市に、ガトゥン・ロックを目標とした核ミサイルを発射されていることを、私が受け取ったばかりの情報に伝えました。しかし、通常どおり、連邦政府は、この生死の状況を誠実に調査することをこの日をまだ拒否しています。ちなみにテメリ飛行場は、キューバが傭兵と物資を南アフリカへ輸送するために、今、より多くの戦争のために利用している。ガイアナのジョージタウンから25マイルのテメハリ飛行場は、ニューヨークのケネディ空港よりも大きい!

昨年11月6日の私の月刊音声書簡で、私はついに中東での開戦ラウンドと、それが今本格的な世界大戦にキノコを意図している次の段階を含む、来る戦争の全体の壮大な戦略を明らかにすることができました。そして、ちょうど5日前の1976年4月19日、米国政府は中東戦争を始めるための公式な青信号を与えました。その日、ホワイトハウスは戦争で荒廃したレバノンに対する全ての外部の軍事介入に対する以前の反対を静かに取り下げた。

中東戦争計画のすべてのブロックが、現在急速に進行しています。1976年3月13日、サウジアラビアは、サウジアラビアのパナマシティで米国のトップオイルの人々との交渉が終了し、サウジアラビアの4つの会社ロックフェラー石油コンバインであるアラムコの資産の残りの40%を購入するという合意に達した。山仁シェイク石油相は、買収の取り決めは4〜6週間以内に一度に行われると明らかにした。彼らが気づいていな

いのは、ロックフェラーがお金を受け取った後、シナイから発する米国の限定的な核攻撃によって油井が空爆されることです。ホワイトハウスの主導権は、この戦争でボールを転がすために4月19日に合図します。これは、山仁シェイク氏が発表してからちょうど5週間後にやって来ました。

一方、南アフリカのフォルスター首相は2週間前、原料と引き換えに軍事ハードウェアを取得するという唯一の目的のためにイスラエルを密かに訪問することで、中東戦に彼の国を注入しました。こうすることで、ロックフェラーが支配するCIAのクライアント国から、自国への侵入を許可した。それに加えて、彼はアラブ人と黒人のほとんどすべてに火をつけました。南アフリカは「フライパン」から「火に」飛び込んできましたアフリカ旅行でヘンリー・キッシンジャーは、ロデシアと南アフリカをロックフェラーに解放しようと努力しているいわゆる解放戦線に何百万ドルものアメリカドルを配るでしょう。従って、国内外の黒人指導者は、彼らの同盟国であるソビエトロシアが南アフリカで豊富な鉱物資源のために彼らの汚れた仕事をするのを助けるためにロックフェラーズによって使用されます。

戦争の状況はますます危険になってきています。その最初の段階に関しては、差し迫っています。しかし、この話題から離れる前に、この傾向を災害に巻き込む決意を失わないようにしておきましょう。私たちはまだそれをできると信じています、そして私たちはそれをしなければなりません!

最近までロックフェラーの宣伝は、外交政策、軍事的姿勢、その他の国力の要因について誤った楽観主義を作り出そうとしていた。でも今、人々は目を覚ましている。何かが間違っていることを彼らは知っている。だから今、我々はちょうど征服されるために便利に横たわって行くように私たちの士気を台無しにするように設計された敗北主義宣伝の新しい段階に入っています。

国内のシーンのこの例は、昨年夏にフランク・チャーチ上院議員が、アメリカ国民が独裁者による引き継ぎの場合に抵抗することができないという影響についての声明でした。この警告は、効果を大げさに誇張され、今進行中の隠蔽中の初期の共犯者の1人から来た。

他にも、敗北運動に力を入れているが、国際的規模で活動している声もある。一人の声は、他のどの声よりも際立っている。ソビエトの作家アレクサンダー・ソルジェニーツィン(Alexander Solzhenitsyn)の声だ。ソルジェニーツィン(Solzhenitsyn)の最近の引用は、今日彼が公言しているものすべてを凝縮したもので、私は「突然の西欧の崩壊に驚かないだろう」と引用している。それから彼は、その宣伝の中で、ただ1つとみられているソ連の力のイメージを、すぐに無敵の軍事的に構築するために、規則正しく、そして非常に長い時間をかけて進みます。彼は、これらすべてを不服従の言葉で話し、それによって、彼が我々の味方であるかのように聞こえます。でも、彼の描いたイメージは、私の友人たち、まだ私たちにとって敗北主義であり、本当の敵にとって差し迫った勝利です。彼は絶望的な思いをまかせます。このような絶望は、フランスが30年代から40年代初頭のときと同じように、西洋を内側から敗北させる可能性があります。たとえ彼が西洋がまだ完全な買収から身を救うことができると認めたとし

ても、それはまだ私の友人です。しかし、ソルジェニーツィンは言葉の使用において非常に強力であり、彼は愛国的で自由を愛する個人や組織が彼の列車に従ったパイドパイパーになりました。

これから1、2年戦争と経済と政治の混乱があらゆる面で起こっているなら、ソルゼニツィンは「西洋は運命を失っており、私は共産主義の故郷に戻る」と劇的に発表すべきでしょうか?ソ連が西洋の愛国的士気を崩す必要があるのは、この世を襲ったことではないでしょうか?ロックフェラーとソ連の同盟国はそう考えているようです。

だからこそ、彼らの管理されたメディアはソルジェニーツィンに多大な宣伝を与えています。最近受け取った高い信頼性の情報によると、これはソルジェニーツィンが西洋に送られた本当の目的です。

ソルジェニーツィン自身が意識的にこのことに関わっているのか、それとも単に心理的なプロファイリングとプログラミングの犠牲者なのか、彼が広めている敗北論は私たちの最も死の敵の一つであることを証明できる。チューリッヒに亡命していたレーニンは、ロシア崩壊を望んでいたのです!ではなぜ、チューリッヒに亡命するはずのソルジェニーツィンが、西洋の崩壊に長く従わなかったのか?

トピック3 - あなたがポケットに新しく発行された2.00ドルの請求書のいずれかを持っているなら、それを取り出して、1776年の独立宣言の署名を描いた背中を見てください。

左から数える7番目の座った紳士は、ジョン・トランブルのこのシーンの原画によると、ロバート・モリスであると考えられています。モリスは当時富裕な財政家であり、自由と独立の理由のために全てを手渡し、結果として無一文となった。トランブルは、原画で、モリスが自由のために犠牲を払うことを称え、顔に誇らしげな決意の表情を浮かべ、輝く光の中で彼を際立たせた。結局、もしモリスがいなかったら、アメリカのタグ付けされた陸軍は資金不足で崩壊していたかもしれない。

新たな2.00ドルの法案ではモリスの大切な役割も象徴的に認められています犠牲がもたらした自由を解き放つ人々によってモリスは闇に包まれ見えない支配者たちが自由を曖昧にし奪い去るようにしています先程述べたように、このようなサブリミナルな宣伝メッセージやシグナルは、私たちの周りにあります - "Bicentennial Era"と言う州の旗の郵便切手、特にジョン・D・ロックフェラー3世(英語版)のいわゆる「第二アメリカ革命」プログラムを参照するコードワードなど。

Rockefellerの宣伝は、より直接的なやり方で、独裁制に向けてプログラムを進めるように設計されている。1976年4月18日、ロックフェラーが管理するアトランティック・リッチフィールド・オイル・カンパニーは、全ページ広告を全国的に取り出し始め、これを「トリセンテニアル」と呼んだ。青地で300個の白い星からなり、コンピューター風の数字で赤地を照らす2076番のアメリカ国旗を描いたものです。それの下には、あなたがアメリカに何の変化を見たいかを書いて伝えることが奨励されています。広告全体の核心は、言葉に含まれています。

「6ヶ月ほどで、あなたの回答を収集し、分析し、私たちが発見したことを全文報告する予定です」そして、引用:「我々は、それがそれを検討し行動する立場にある人々に到達することを確認します。

どういう人?ロックフェラー兄弟とその助けを借りて、それは誰です!新たなアルコ・トリセンテニアルキャンペーンは、1年前の2世紀宣言広告が秘密の新しいロックフェラー憲法の発動のきっかけとして暴露された後、しばらく前に閉鎖せざるを得なかったジョン・D・ロックフェラー3世による2世紀間全国委員会の代替品に過ぎない。

一方ロックフェラーは、機密および独裁的な「新アメリカ憲法」の実施に向けて前進しており、そのスピードは可能な限り速く進んでいる。今月の1週目、フィラデルフィアで、大学、ビジネス、労働、公民権団体、司法、議会などを代表する100人以上の参加者が、いわゆる「批評的評価」が実施されました。

ウォーターゲート捜査から著名な名前がリストに載っており、最終段階ではウォーターゲート特別検察官を務めたヘンリー・ルース・ジュニアが名を連ねていた。想像できますか?

労働党代表にはアフロ・シオのヴィクター・ゴトバウムと、労働党のゼネラル・カウンセルであるスティーブン・シュロスバーグが務めた。

事業面では、Cummings Engine Co.のJ.Irwin Millerという3社の取締役会長が務めた。ディボールド・グループのジョン・ディボールドと、ロックフェラー「ニューステート憲法」に現れる特に口頭で言われるアイデアの支持者である銅会社のフレッチャー・L・グラム。

外交評議会議長、女性投票者連盟、および共通の原因がそこにあり、アメリカ市民自由連合のエグゼクティブディレクター、そして明らかに過激で反資本主義的な人民二世紀委員会の共同理事、ジェレミー・リキンがそこにありました。

トップはタイム・マガジン、連邦準備制度、アメリカバー協会から参加していた。連邦判事は1ダース近く出席しており、最高裁判所判事は引退し、会計局長のエルマー・ステイツも務めた。

スポンサーのアメリカ政治社会科学アカデミーの会長であるMarvin E. Wolfgang教授が会議で機密裏に宣言したのも不思議ではありません。

「議会もホワイトハウスも、ここでの発言を無視することはできません」

1976年5月12日フィラデルフィア世界情勢理事会は外交評議会の委員でワシントン州にやって来て、独裁的なロックフェラー「新アメリカ憲法」と反逆的な「相互依存宣言」の両方を正式に採用するための準備として、議会に真剣に圧力をかける計画が昨年10月にフィラデルフィアで導入された。

一方、ロックフェラー兄弟4人は、彼らがすぐに作成したい独裁政権の完全な指揮をとるために自分自身を位置づけるために働き続けています。フロントマンのネルソンは、2ヶ月前の毎月の音声書簡番号9で計画していたと私が述べた宣伝キャンペーンで急速

に現れています。ある聴衆に対しては「過去を忘れて未来を見よう」と言い、ある聴衆に対しては「昔ながらの美徳」という、無能な信者であることを公言する。想像できますか?例を挙げることが彼の重要な宗教的戒律だと彼は言う。しかしもちろん、毎月1通の音声書簡で私があなたに明らかにした過去の記録の例は言及していない。最近では、彼は古い友人や同盟国、そして長い間親しい家族との友人たち―例えばヘンリー・ジャクソン上院議員のスタッフのドロシー・フォスディック博士など―に、今アメリカ全土で広がっているいわゆる「保守的感情」を自分自身のために活用するという野望を吹き込み始めた。

ネルソン・ロックフェラーとその兄弟たちは、戦争のための蓄積の中で海外で急激な出来事と交流するために、ここでは政治や経済の出来事を時間にしようとして、その緊急事態に合うように戦術的な操縦の致命的な終わりのゲームをまだプレイしています。そのため、ロックフェラーの大統領就任には、今回2つの選択肢が開発されているという最新情報があります。そして、いつものように、こうした行動を行うことで、その事態を防ぐことができると期待して、そのことを明らかにします。

選択肢1は、中東戦争の軍隊の行使であり、今、戦争に非常に急速につながっている。この事件では、フォード大統領は、条約以前に何らかの形で大統領職から解任される可能性がある。

でも、友だちのOption 2がRockefellerのお気に入りリストのトップになった。ネルソン・ロックフェラーが憲法修正第25条を再び使用する計画であることは明らかだが、別の方法で。フォードは、副大統領候補であることに同意した。ロックフェラーは、予備選挙で何が起こったとしても、フォードが大統領候補に指名される予定で、自分自身が副大統領候補になる予定!条約の後、フォード大統領は何らかの理由で無力化される予定であり、アメリカ合衆国憲法修正第25条第4条が発動される。

この条項の下で、私は引用します:「...執行部門の主席役員の大半」 - 現在99%ロックフェラーのクライアントフォロワーである - は大統領に書面で宣言を送ります。上院の選挙区と下院議長の選挙区について、「大統領は、その職の権限と義務を解くことができない」と引用した。上院の議長代行者であるネルソン・ロックフェラー副大統領は、「...直ちに大統領代理としてその役職と権限を掌握しなければならない」と発言した。

大統領代行、今それを取得!ロックフェラーは1976年9月19日ごろにこれを達成しようと計画しており、修正第20条の規定に従ってこの能力において、「大統領が資格を得るまで」と言い換える。しかし、この計画の一部は、非常に異常な状況と付随する混乱のために選挙を中止する可能性があるため、それは無限にかもしれません - このすべてが国民投票による独裁的な「新アメリカ憲法」を受け入れる道を開くのです!

銀行は閉鎖され、1933年に国民の金はFDRに没収されました。そして、人々は異常な状況のためにそれを受け入れました。

第二次世界大戦 - 日系アメリカ人が強制収容所に収容され、強制収容所へ収容された。ありえない行為だが、異常な状況のため容認された。

あと、4年前なら副大統領と大統領が両方とも失職して、2人の指名者で代われると信じていただろうか?

我が父なる父たちは、連邦政府と州政府の双方が、国民を代表するために私たちと憲法上の義務を果たさない日が来るかもしれないことに気がついた。そのため、権利章典第X条が含まれていた。しばしば、それは州の権利修正条項と呼ばれていますが、国民の権利修正条項と呼ばれるべきです。読み上げて引用します

「憲法によってアメリカ合衆国に委任されなかった、あるいは、州に委任されなかった権限は、それぞれ州に、または国民に留保される」

私は繰り返します「人々に予約された」ですから私たちは自分自身を見なければならず、それは今あなたに、私にとって、米国のすべての人々に、そのことに降りてきました!エイブラハム・リンカーン同様、今こそ、我々は極めて解決すべき時だ。

「この国は、神の下で、新たな自由の誕生をもち、国民の政府によって、国民にとって、地球から滅びてはならない」

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第12号

1976年5月26日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1976年5月26日です。これは私の毎月の音声書簡番号12です。

今月の音声書簡シリーズの初年度は、この1年が終わりました!

初代アメリカ合衆国大統領としての彼のFarewellスピーチで、ジョージ・ワシントンは警告した:

「政府の体制が世論に力を与えるのに比例して、世論を啓蒙することが不可欠です」

月刊音声書簡はそれこそが全てです。偽情報や不完全な情報に基づいている場合、世論は常に間違っている。それがロックフェラーが支配する主要メディアが「ニュース」を装って毎日提供するものである。毎月私はあなたがロックフェラーの宣伝の疲れる洪水を断ち切り、より基本的な基礎的な問題に集中できるようにします。

今月は、私がこれまでお話ししてきたものすべてを通して、最も基本的なスレッドのいくつかをまとめたいと思っています。この問題を聞いて、私はあなたが戻って、私は以前のテープであなたに渡したもの - 私の月刊音声書簡と私が記録したオーディオブックトークテープの両方 - をレビューすることを強くお勧めします。常に心に留めておくことです物理的には全てを繰り返すことは不可能です毎月続いてる事全てを思い出させるため代わりに、すべての問題は、私は長い間関係するであろうと思う事項に専念しています。計画が後で劇的に変更されるたびに、私はそれらの変更に警告するようにします。さもなければ、私が過去にあなたに話したことは、今日起こっていることに引き続き影響していると仮定するかもしれません。

今日私がやりたいことは、4人のロックフェラー兄弟とその仲間の心を覗き見することです。もちろん、このことは、故ケネディ大統領、ニクソン前大統領、アグニュー前副大統領などに対する真相や好意を一切考慮せずに、最近このような粗末なレベルの覗き見番組を興したにもかかわらず、彼らの個人的な行動を覗き見することを意味するのではありません。しかし、あなたがたは、彼らが達成しようとしていること、なぜ達成しようとしているのか、そして彼らが自分たちの目的に合うように膨大な力を行使する方法を、可能な限り明確に理解する合法的で差し迫った必要性を持っていると思います。昔の言い伝えのように

「敵を知れ」

四人組のロックフェラー兄弟のプログラム全体は、いずれにせよ、征服と奴隷制の1つに沸騰します!可能であれば、一般大衆に理解されていない技術を用いてそのスキームに対する抵抗を減らし、様々な「正面」を通じて主要なメディアを制御することで、この一般大衆の理解の欠如を保証する。しかし、彼らの最も強力な技術のすべては、共通の分母、破壊 - 経済的な破壊、物理的破壊、個々の選択の破壊。

今日、私が取り上げている3つのテーマは

トピック1 - 独占と競争の自由企業の破壊による奴隷制

トピック2 - インフレと経済の破滅による奴隷制

トピック3 - ワンワールド政府と核破壊による奴隷制のコミットメント。

トピック1 - 私の故郷ウェストバージニア州では、ジョン・D・ロックフェラーIV、ジェイ・ロックフェラーとしても知られ、知事の選挙活動費の記録を更新しています。彼は、盗むには金持ちすぎるというテーマで公然と運動しており、地滑りで民主党知事予備選挙で優勝した。彼はプライマリーを獲得するために400万ドル以上を費やしました!想像できますか?ジェイが盗むとは言い難いが、実際には「盗むには金持ちすぎる」というテーマでキャンペーンできるという事実は、ロックフェラーの3世代にわたる広報活動が、拡大し続けるロックフェラーの支配によって助けられ、賭けられたことの、鮮明な例である。

ジェイの祖父ジョン・D・ロックフェラー・シニアは、20世紀の夜明けまでにはアメリカ初の億万長者だったが、最も強調したのは盗むには金持ちすぎるとは見なされなかった。むしろ、彼は彼の莫大な富の源泉が競合他社の冷酷な把握と破壊にあるため、「信頼するにはあまりにも豊か」と広く考えられました。これらの手法により、ロックフェラー・スタンダード・オイル・トラストは当時の政治漫画に描かれている怪物に、あらゆるものを食うように組み込まれていた。不思議はない。

1911年のスタンダード・オイル・カンパニー解散令で、企業社会主義者にまだ詰め込まれていない正直な米国最高裁判所を引用します。

「共和国の安全のために、この危険な陰謀は1911年11月15日までに終了しなければならないと、今、私たちは命令しています」

もちろん、ロックフェラーは独占を解消するこの法的な命令に本当に注意を払わなかった。外観のみのために、彼らの悪名高いスタンダード・オイル・トラストはいくつかの別会社に分割されたが、その背後にはロックフェラーの支配権が、ロックフェラーの利益のためにこれらの会社に支配権を保持する指名者、銀行、免税財団の使用を通じて、それらのすべてに留まっていた。

1911年のスタンダード・オイルの命令は、ジョン・ロックフェラー・シニアが集めた信じられないほどの幸運が不正で腐敗した手段によって獲得されたという、1つの非常に基本的な事実を例示した。そのため、司法権が認められると、その道は消されやすい。このことはロックフェラーの幸運に常に危険をもたらし、ロックフェラーは2つの方法で反応した。

一方では、彼らは公衆の目でより好ましいイメージを作成するために、世界が今まで見た中で最も精巧な持続的な広報プログラムを開始しました。このキャンペーンの中心は、現在もなお、課税免除財団の増え続ける複合施設を通じて、いわゆる「慈善活動」である。ロックフェラーは、自分たちにとって利益の考えを少しも考えずに「公

共の利益」のためにお金を「与える」ために、この装置を「何もないもの」として一般に販売した。

ロックフェラー計画のもう一方の側面は、独占的な帝国をさらに大きな比率まで拡大し続けることであり、これらの基盤を使って、支配権を隠蔽し、課税を逃れることであった。やがて労働における独占が拡大し労働党の最も重要な指導者のますます多くを収容所に引き入れたのです家計は崩れていました金融自体を独占的に支配するのは憲法違反の私立中央銀行システムである連邦準備制度です!

ロックフェラーの経済独占主義を法と司法に巻き込まれないようにするため、ロックフェラーの努力はますます政治、司法制度、教育の支配に浸透した。

1911年の大騒ぎの最高裁判所命令の後、ウッドロウ・ウィルソンは大統領に就任し、ロックフェラーの人形として初めて大統領に就任した。このことは、最高裁判所の段階的なパッキングの始まりであり、ロックフェラーの人形社長フランクリン・ルーズベルトの下でスキャンダルな比率に達した。

ロックフェラー独占主義の進展と、アメリカの生活に対する破壊的影響を成功させた主な要因は、ロックフェラー広報宣伝において「慈善団体」として宣伝された、まさにその基盤に他ならなかった。

1917年、オレゴン州選出のチェンバレン上院議員は議会の床で警告した。

「カーネギーとロックフェラーの影響は悪いものです。二世代の間に、アメリカの民主主義の基本的な原則ではなく、ロックフェラーの教義やカーネギーの教義に従わせようと人々の考えを変えることができます」

チェンバレン上院議員がこれらの発言をしたように、ロックフェラーのシロアリも議会で働いていて、人々の真の代表を食い止め、今日ある弱い、空洞の殻以外何も残さなかったのです!

第二次世界大戦により、ロックフェラーズは経済兵器を取得し、アメリカ国内や世界のライバルたちを上回った。この兵器はサウジアラビアの石油を支配するものであり、イギリスがロックフェラーに降伏したのは第二次世界大戦へのアメリカからの参戦の代償であった。

サウジアラビアの田畑は、G.I.労働によって事実上費用なしで開発されました。ロックフェラーズは、30年間、1バレルあたりわずか5セントで、1年前まで石油を入手しました!数千億ドルの利益を挙げたフォーロックフェラーブラザーズは、国内外のさまざまな方面から活動し、アメリカのみならずヨーロッパ、日本、ラテンアメリカなどの産業基盤を購入しました。その後間もなく、ロックフェラー政権下のグローバル企業は、国家の後継国の主権に前例のない経済的な挑戦を提起した。

今日では、三世代にわたる絶え間ない努力の後、ロックフェラー帝国は、独裁的な「ニューステート・オブ・アメリカ憲法」を施行できれば、ここでは、デヴィッド、ネルソン、ローレンス、ジョン・D・IIIの4人のロックフェラー兄弟によって支配されている。でも「独占は本当にどういう意味があるの? 私にどんな影響があるの?」と聞く

かもしれません完全に独占して、私の友人、あなたは囲まれ、箱詰めになります。あなたは完全な奴隷になるでしょう!そして、部分独占がすでに存在する限り、あなたはすでに半分奴隷です。

再びウェストバージニア州へフルサークルを戻しますローカライズされた規模では、あなたは少し前にアクションで完全に独占を見たことができました。自分で見たの。そして、君に言わなきゃ、友達は、それはきれいな光景ではなかった。私は、自分の故郷のあちこちで何度もそれを見てきました。鉱山労働者は、通貨で支払われるのではなく、スクリップと呼ばれるトークンで支払われた低賃金の危険な鉱山で、長く厳しい日々を過ごしています。炭鉱労働者とその家族は石炭会社が所有する家屋に住んでおり、家賃を小切手で支払っていました。生活必需品のすべてについて、鉱山家とその家族は会社の店に行かなければならなかった。

数年前、ウェストバージニア州に石炭田を所有する大型鉄道の高官を知っていた。ある日、彼はオハイオ州クリーブランドにある鉄道を運営する大金融機関の取締役の注意を引き付けようとしたが、石炭会社の店舗の価格は人間的に高くなく、鉱山労働者は会社に永久に借金していた。鉱山労働者に生活賃金を支払い、会社内の店舗で価格を公平に下げてみませんか?監督たちはこのとき、「社会主義、共産主義」と叫んだが、数ヶ月のうちには早期退職に追い込まれた。共産主義者や社会主義者というよりは、私の友人は、炭鉱労働者の働きや生活状態について誠実な関心を持つクリスチャンでした。しかし、銀行自体はロックフェラーの利害によってトップで制御され、ソビエト連邦と同盟を組んでおり、それは共産主義者の束だけです。なんて皮肉なんだろう。

今日も同じようなことが起きていますロックフェラー兄弟は、彼らが「自由企業システムをサポートする」という嘘を言う報道官が、実際に独占主義者であるときに必ずたくさんいることを確認します。ソビエトのシステムにおける社会主義は国家社会主義者であるのと同じように、彼らは企業社会主義者である。

ロックフェラー兄弟の米国に対する目標は、私たちの国全体が彼らの総独占の下に持ち込まれ、炭鉱労働者と同じように、誰もが搾取されるようにすることです。会社所有の住宅に住み、会社から突飛な価格で生活必需品を購入し、他の場所では交換できないスクリップで支払い、彼らがいた悪循環を破るための教育やその他の機会を奪われた、鉱山労働者は経済奴隷でした!

重労働と危険な仕事で生活し、奴隷主である石炭会社への負債の積み上げとの戦いに負けない戦いを繰り広げた。単に雇われただけではなく、消費されました!ブラック・ロングや仕事中の怪我などの職業上の危険によって障害を負った。未亡人や子供を年金なしで残した。鉱山労働者は無期限に続いたわけではないが、会社がさほど心配せずに道に落ちた。一般的には、彼は同じ経済的なクモの巣に捕まって成長した彼のまたは別の鉱山主の息子に何の苦労もなく置き換えられます。ロックフェラー兄弟が道に迷えば、私たちは皆奴隷として終わるでしょう。炭田の炭鉱夫と同じように。

トピック2 - 私たちは今日、昨日の奴隷炭鉱労働者にますます似ています。私たちは、実金ではなく、スクリプトで金融取引を行います。私たちが「連邦準備制度書」と呼

ぶ紙幣は、ドル建てですが、政府から金、銀、その他のものを返済することはできません。金や銀など、腐敗した政府に保証されていること以外は、金のように考えるべきではない。個人的な経験からわかるように、アフリカのブッシュにいる黒人でさえ、政府が腐敗しているならお金は汚いということを知っている。しかし、ほとんどのアメリカ人は、そのことを理解して教育を受けており、今難しいことを学んでいます。

ウェストバージニア州の鉱山労働者に支払われていた紙幣は政府によって発行されたものではなく、私的、雇用者、石炭会社によって発行された。しかし、あなたの仕事を直接的または間接的にますます管理するロックフェラーが支配する企業や金融機関によって、プライベートに所有され、管理されている連邦準備制度によって、そしてあなたが必要とするものの大部分を購入しなければならない。従って、今日のアメリカの通貨状況は、昨日の炭鉱地区の状況にますます似ています。

資金供給と「国際支払いのバランス」について多くのことを聞きます。しかし、3年前に私の著書「ドルに対する陰謀」で説明したように、これらのことはもはやロックフェラーの独占的な支配の下では重要ではありません。インフレは現在、金供給ではなく、ビッグビジネス、ビッグワーカー、ビッグ政府の複合的な影響の結果、経済の実際の能力と比較して、金準備金が盗まれた今を作り出しています!そして「支払いのバランス」は、ロックフェラー多国籍企業によって時代遅れにされています。これは、国境界を越えて自分自身との間の取引によって、数字を好きなように見せることができます。

同様に私の本でも指摘したように、1960年代を通して「支払いの収支の赤字」という主張は、フォートノックスにある地金鉱床や他の地金庫から出ているアメリカの金の残骸を正当化するために、煙幕、カバーとして使われ、海外に送ったのです。しかし、この作業が終了し、ロックフェラー兄弟が国の金を売りに出した今、政府は支払いの総和を時代遅れとみなし、それを公表することを中止すると発表しました。

米国ドルは偽の通貨、スクリッピングの状態に削減されました - そしてそれは「壊れた」ことになっています。連邦準備制度理事会が現在使用している紙幣が、過去の金の真価に似ているという心理的な理由で、変装した日が近づいているのです。おそらく100から1の逆分割で、現在はバージニア州カルペパーにある山小屋や、その他の地下保管庫に保管されている「赤い背」に置き換えられます。

石炭採掘業者のクリップのように、赤がかった資金は他の通貨に転換することはできないでしょう - 彼らは私たちがロックフェラー社の州の奴隷として働くように、国内取引にのみ役立ち、全国規模のロックフェラー社の店舗のさまざまな支店で赤がついた資金を消費します住宅から食料品まで。ロックフェラー兄弟は、あなたの独立を排除し、奴隷としてそれらに依存させたいと考えています。だからこそ、お金そのものをコントロールしたいのです。そして、お金が買えるもの全てを生産、流通、供給する手段も、コントロールしたいのです。

金があれば、今、その計画は没収されるように要求するものではないが、1933年の状況とは異なり、それは今、それが理由であることを明らかにすることができます。ロッ

クフェラー兄弟が、すでに米国の金供給を食い止めているので、それについて悩ませるつもりはないという金を持っている人はほとんどいない。

私たちは労働の成果として価値のない紙幣を保有すること、ロックフェラー兄弟自身は犯罪の成果として金を保持すること。彼らは、私たちの国全体を、現在の経済を壊すことによって、彼らの意志で搾取するための1つの大きな奴隷労働キャンプにすることで、自身の富と力において、新たな飛躍を計画しています。

トピック3 - 1975年12月7日、私はカナダ政府がロックフェラー支配への道を導くのではなく、単独で攻撃を行うことを決定したことを明らかにした。驚く人もいるかもしれませんが、カナダ政府は、米国とは異なり、現在、国民の利益のために行動しようとしています。そのため、カナダ政府が何をしているのか、私はほとんど詳しく説明しません。なぜなら、私は自分自身を救うための努力を乱したくないからです。

1976年5月11日、オタワで行われたテレビインタビューで、デヴィッド・ロックフェラーはカナダの聴衆に「あなたはジレンマに直面しています。完全に独立することをもっと心配しているのですか?それとも、他の人の助けを借りて、リソースがより早く発展するのを見たいですか?カナダ人は経済的な独立性を高めるか、繁栄を増やすか選択しなければならないと付け加えた。彼の声明は、ロックフェラーの利益によってカナダに適用される経済圧力の増大を反映している。例えば、現在はカナダの石油埋蔵量の開発に向けた大きな取り組みから支援している。数週間前、カナダの政府による爆弾発射発表が起こりました。一方、カナダ政府は、少なくともロックフェラーズのロッキード航空会社が製造したオリオン軍用航空機を、その時点で断った。

個人、企業、国を問わず、競合相手は常に、四大ロックフェラー兄弟に吸収または排除される脅威と見なされています。競争と多様性があるところでは、どんなに小さな存在でも、優越性を失う可能性がある。失うのは、彼らがいつか露出して正義に導くかもしれないと彼らは理由付けます - それは彼らの全体の動作モードが私たちをプライベートに呼んでいるように、彼らが私たち農民に課す法律の腐敗、隠された操作、そして誇張の1つであるため、すべてを失うことを意味します。欲望と、常に厳しい安全保障への関心の組み合わせによって、力に対する不動の欲望が生まれます。そして、悪の実践は広大な世界的力を与えるので、これは悪の崇拝につながるこれらの慣行を意識的に受け入れることにつながります。

20世紀初頭、当時のロックフェラーは、そのようなことに興味を持つアイデンティティを共有し、ワンワールド政府を創設するというコミットメントを形成する特定の人々に加わった。国境も、南北ベトナムも、東ドイツも、西ドイツも、バージニア州も、そして西バージニアも、そして彼のグローバル企業に対する税金も、ただ一つの、世界政府、世界大統領として史上最も素晴らしい独裁者だ。2世代前に確立されたワンワールドコミットメントの下でプログラム全体を監督し調整するために、ロックフェラーは強力な免税財団を設立し、慈善活動のハーローを与えるために広報関係を使用しました!

先月私があなたに報告したように、このコミットメントの最初の段階は、彼らが望む方向に国民生活を変えるために意図的に戦争を利用することに着手することでした。

後続の2つ目の段階は、米国の支配者と共産主義体制が同じグループによって権力を握ったソビエト連邦の人々との密接なパートナーシップの成立であった。西部世界の富とノウハウ、特に米国の富とノウハウは、彼らの同盟国、ソ連を強化するために流され、米国の強制的な崩壊につながります!

これは、ソビエト連邦とアメリカがソビエトのシステムのパターンで再編成したパートナーシップの下で、ワンワールド政権が第3段階の幕開けを開いたことを意味します。

これらのことを乗り切るために、50年以上前に強力な力が解放されました - 腐敗した不正な力。例えば1920年、ロックフェラー財団とカーネギー財団は、グッゲンハイム財団を通じて、創立者の父たちが定めた原則について疑いを抱かせるために、アメリカの歴史を書き直す奨学金を設立しました。慎重に選ばれた候補者は、イングランドのある大学に教化のために派遣され、その後シカゴ大学に持ち帰って戦略的教育のポジションに置かれ、他の重要な高等教育機関に振りかけられました。指導層の立場を通じて、最終的にはアメリカ中のアメリカの歴史教育に影響を与えた。このコミットメントの目的は、個人を格下げし、集団主義世界を支配することを計画していたエリート集団をアップグレードすることで「集団主義」をもたらすことであった。一方で、娯楽、教育、ニュースメディアを通じた宣伝は、あらゆるタイプの陰謀論をばかげているように見せかけ、真面目に受け止めるにはばかげているかのように見せかけることによって、何が起きているのか真実を信じられない人々を導くように設計されていた。

ロックフェラー財団の理事は、このワンワールドコミットメントが成立して半世紀以上が経過し、ワンワールドプログラムが事実上の遠ざかっています。Pandoraのボックスを開けた彼らは、今、彼らも、彼らが動いて設定したのと全く同じ力によって、一緒に掃除されていることに気づいている。ロックフェラー財団の理事は、当初考えていたワンワールド政府のコミットメントが軌道を跳び上がったと信じています。そして今、彼らは少し先へ、恐ろしい終わりの妖怪が見えてくるのを目の当たりにしている。それは、ソビエトがすべてのチップを自分で拾い上げている人工的に強いソビエト連邦のそばの二重十字架だ。

しかし、トラスティの恐怖が揺るがされているのはロックフェラー兄弟自身では共有されていない。米国情報コミュニティの愛国的なメンバーは、非常に実際のソ連の脅威に対するアメリカの防衛をアップグレードするための合同参謀本部の取り組みがヘンリー・キッシンジャーを通じてネルソン・ロックフェラーによって毎回拒否されているため、不満で歯を磨いています!

ロックフェラー兄弟は戦争が近づいていると固く信じていますが、それでもソ連は、第二次世界大戦のその段階、または核戦争の第一段階に達したとき、完全に計画された戦争のために秘密の合意に従うと信じています。デヴィッド・ロックフェラーと彼の裕福な親密な人々は、さまざまなデバイスを通してクレムリンのボスと優勢にして

いると考えています。例えば、モスクワの米国大使館の中央棟の4階には、CIAが保管している放射性プルトニウム239の超毒のカスクがいくつかあります。これらは1971年にCIAがノックス砦弾薬庫から奪ったもので、ソビエト連邦によるあらゆるトリックに対する脅迫として維持されている。フォートノックス弾薬庫に残ったものと同様に、彼らはずっと前にリークを開始し、現在、大使ストフィルや他の大使館で苦しんでいる白血病を担当しています。最近見た、モスクワのアメリカ大使館の健康問題は、ソビエトのマイクロ波放射によって引き起こされたというカバーストーリーの裏側です。

でも、なぜ、モスクワの大使館で、政府にほんの数人の従業員を心配させるのでしょうか?全く同じ種類の放射性超毒が、フォートノックスから米国南東部までの地下の流れに広がっています! CIAの極度の毒物による最も即時の脅威の1つはテネシー州チャタヌーガを中心とする地下集中である。このホットスポットは、西23マイル、南25マイル、東42マイル、北に向かって伸びています。アメリカ人の25万人以上への水道は脅かされているが、連邦政府は依然としてこの致命的な脅威について真実を話すことを拒否している。

デイビッドと彼の兄弟は、ソ連が世界企業との貿易の必要性を信じています。

戦争に備えて、デヴィッド・ロックフェラーは、メイン州沖にある砂漠の島に隣接するバートレット島に新しい要塞化された家族用隠れ家を建てました。バートレット島の緯度は北緯44度22分であり、これはロックフェラーとその豊富な親密なアメリカにとって、戦争の最中に確立された超秘密核安全地帯のほぼ中心である。このゾーンは、米国のほぼ上半分、カナダの最下層を含むバンドです。北緯40度から南へ50度まで延びており、中央は45度で、メイン州沖のロックフェラー化合物のほぼ正確に緯度である。核安全地帯の中心に45度が選ばれたのは、このためなのです。ロックフェラーの内輪のメンバーは、これらのすべてについて「知っている」であり、オレゴン、アイダホ、モンタナ、ワイオミング、ダコタの不動産を購入してきました。理由はご存じでしょう昨年、核安全地帯にあった弾道ミサイルの弾道弾発射施設が解体されたのも、このためだと思います。上半分は軍事施設が不活性化するには長くかかるが、核戦争1におけるソ連に対する攻撃には使用されない。

アメリカの地図を見てくださいロックフェラー兄弟とその同盟国が、総征服のための狂気の計画を遂行することが許されているなら、私たちにとっての巨大な原子力災害を見てみましょう。アラスカは核安全地帯の上にあるが、現在は完成していないパイプラインを、現存しないまま爆破する計画だ。ハワイは、核安全地帯の下にあり、そこで海軍施設を爆破する予定。でも今度の真珠湾はパナマ運河なんです。19ヶ月前にオーディオブックで「今度の恐慌と第三次世界大戦のとき、自分の身を守る方法」というテープナンバー1で明らかにされました。

アメリカ合衆国大陸 - カリフォルニア、ネバダ、ユタ、コロラド、カンザス、ミズーリ、イリノイ、インディアナ、オハイオ、ペンシルベニア、デラウェア、ニュージャージーなど南の州は、ロックフェラー兄弟のソ連の二重十字がなくても、核攻撃の即時候補である。1974年6月にラジオで初めて警告したように、パナマ運河だけでなく、

米国の都市はすでにベネズエラの隣にあるガイアナ共和国の核ミサイルを標的にしています。

アメリカ人は核戦争の恐ろしい可能性を本当に信じていない。ソ連も米国も、自身の破壊を危険にさらさないと感じていた。しかし、ソ連は、年間10億ドル以上を民間防衛の準備に費やしている。ロックフェラー兄弟とその親戚も、核安全地帯に隠れた要塞で生き残る準備ができています。でも、他の人たちにとって、唯一の戦争準備は、ウィスコンシン州ウッド郡にある80エーカー(約2万平方メートル)の遺跡のような、説明もなく静かに埋もれつつある大量の埋葬地です!

友よ、この戦争よ、あなたも愛する人も、あなたが親愛なる人が持つものはすべて、目標です。私たちは慈悲なく攻撃されており、私たちに対して使用されている武器は悪の武器です。我々 はチャンスを持っている間今戦いを戦わなければならない - しかし、悪の力ではなく、私はまだ男性が考案できるほとんどの邪悪な計画よりも強力であると思う真理の力。

今すべきことは次のとおりです。

まず第一に、第一次核戦争におけるアメリカの破壊の非常識な計画を止めなければならない。これは、ソ連の二重十字架のために計画していたロックフェラー兄弟よりも、それが許されるならさらに悪いことになると確信している。

ソ連との援助と貿易はすべて遮断され、共同参謀長はソ連から国を守るための適切な措置をとるために解放されなければなりません。失う時間はない。

知事、上院議員、上院議員、州議会議員、および第40代パラレルプラスアラスカ州とハワイ州を含む州の市長は、代表する市民の生活に対して直ちに義務と責任を負う。その義務は、ヘンリー・キッシンジャー国務長官が、私が述べた核安全地帯を設立したソ連との秘密戦争計画合意を公に明らかにするように要求することです。これらの協定は現在、4人のロックフェラー兄弟が、メイン州沖にある砂漠の山とバートレット島に隠れていたところにある。私が説明したすべての役員は、この計画に警告され、必要に応じて、この公共会計をキッシンジャーに要求する公的な圧力によって強制されなければなりません。一度警告を出し、それを活発に追求するこの生死の義務を追求することを拒否する役人は、意識的に彼が保護する誓約をとったすべての男性、女性、子供の命を危険にさらしているでしょう。

第二に、愛する自由憲法を廃止し、独自の独裁的「新アメリカ憲法」に置き換えるために、四人のロックフェラー兄弟のプログラムを停止しなければならない。

私が今述べたのと同じ官人が、すべての50州について、この計画に警告されなければならず、公共の圧力によって行動に移さなければなりません。幻覚も、私の友人たちも、議会も、私が言及した他の役人も、いずれか一方について、彼ら自身の力でなにもすることはない。まれな例外を除いて圧力にしか反応せず圧力は力強い特別な利益からのみ生じると一般的に言われています最近では四人組のロックフェラー兄弟とその総不足を意味していますしかしもしそれらが恐ろしい危険に警戒され絶え間ない公

的な監視と圧力の下で保たれていたなら私は、議会と他の役人は、戦争と憲法という、これらの特定の問題の両方で動員できると考えています。このとき、彼らの生存は私たちと同様に危険ですから、私たちの国を救うためにやるべきことをするべきです!

この恐ろしい状況であなたがしなければならないことは、ほとんどの人に簡単には来ないことです。傍観者から戦いに身を乗り出さねばならない。多くの人がまだあなたを信じていないかもしれないが、あなたはあなたが知っていることについて大声で言わなければなりません。共通の危険を警告されたら、懸念を共有する人を探さなければならず、また、災害を防ぐために憲法の下で行動を起こすために誰と一緒に参加する必要があります。

この状況は、自由主義、保守主義、黒人、白人、ユダヤ人、ジェンタイル、民主党、共和党の問題ではありません。生存、文字通りの生死の問題であり、生存、そして私たち間のこれらの個々の違いをすべて共存させるシステムの問題です。最初は1つまたは2つしかなくても、自分の地域で他の人と一緒に参加し、私が説明したばかりの行動のプレッシャーをもたらすために、あなたの特定のグループに何ができるかを把握する必要があります。

あなたの地域では、編集長が真実を聞き、おそらく彼自身の調査と編集でそれに従う独立した新聞を持っていますか?一人以上のあなたのメンバーは、これらの問題を持ち出して行動を支援することができるロッジのメンバーですか?教会や学校で借りたり借りたりして、より多くの人にテープなどで知らせられる公開会議を開催できますか?

自分がどんな人であろうと、自分の資源を自分で取り出して使う。そして、大小を問わず、自分の財政資源を無視してはいけない。生活の全体を維持するために、あなたの世俗的な商品の一部を使いたいですか?それとも、ロックフェラーのインフレと核戦争の熱で、座り込んで、無駄に蒸発させたいと思うだろうか?

覚えておいてください。

ロックフェラー兄弟とその裕福な親密な人々は強力ですが、その力は、大半の部分で彼らがやっていることさえ知らない何百万人もの他人の意志的な心と手を通して行使されます。

あなたと私は、敵の国全体に直面していないが、他の人を入札に押し込み、操縦する方法を学んだ非常に少数の個人に直面している。本当の敵(上部)に関しては、今や敵よりも数が多いので、世界は彼らを奴隷にしている意味は何でしょうか?

友達、私はあなたが私たちが集中しなければならないと思うことをあなたに教えました、そして速く! 1975年12月、私はまた、オーディオブック6号「アメリカを救うためにできること」を録音し、あなたにいくつかの思考の始まりを与えました。しかし、それを超えて、私はあなたがあなたの地域の他の人と一緒に働くために物事を一緒にする方法を見るためにあなた自身のイニシアチブを使用する必要があると思います。

米国憲法修正第1条の下で、あなたは理由のために平和的なアセンブリの権利を保証されています。使ってください。また、苦情の修正を政府に請願する権利も保証されて

います。使ってください。そして、修正第9条と修正第10条の下で、米国国民である私たちにとって、私たちの政府の究極の力は保たれていることを常に忘れないでください。使用してください、またはすぐにあなたはそれを失うでしょう!

友達、あなたの未来が現実に立ち向かい行動する意欲にかかっている時代がやって来ました。長年取り組んできたことに、あなたが愛着を持ち、獲得し、達成するために一生懸命に取り組んだことは理解しています。そして、もちろん、私があなたにやるように促すようにすることに関わるリスクがあります - 何人かにだまされるリスク、お金を失うリスク、さらには失敗するリスクさえあります - しかし、リスクの要素は、通常考えるものから反転します。本当のリスクは、行動を起こすことではないことです。なぜなら、あなたがどんな行動も取らないなら、ロックフェラー兄弟が狂った計画で成功させ、それによってすべてを失うリスクがあるからです!

来月、毎月音声書簡シリーズの2年目に入るので、私はあなた自身、あなたの愛する人、そして私たちの国を救うためにあなたの役割をするために必要な情報を提供し続けるつもりです。

秘密を解き明かした者はロックフェラー兄弟を代表して、この先もようやくこの先も見通せるように、マスターたちと共に、今もその場に身を寄せ続けるのでしょうか?それとも、アメリカ国民である私たちに対して解放した悪の力に対する償いを始めることを選ぶのでしょうか?

アメリカの歴史において、この国の運命を家族がコントロールするという現象はこれまでにも起こっていません。わたしが今、あなたのような立場にあって、祖なる父たちが敷き詰めた道を、我々の偉大な国を再び前進させるために、戦いに加わろうとしているのです。

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第13号

1976年6月26日

皆さんこんにちは、ベーター博士です。今日は1976年6月26日です。これは私の毎月の音声書簡番号13です。

ほんの数日後の1976年7月4日、アメリカは、その200歳の誕生日である私たちの二世紀を観察します。これは私たちの歴史の中で特別なマイルストーンです。これは一度だけここにあり、その後は消え、二度と戻っていません。

これからの今こそ、過去のありがたい振り返り、喜びと現在の感謝、そして未来への期待の時間です。だからこそすべきことですが、私たちにとって、あなたと私から全てを奪い去ろうとする、ほんの一握りの非常に強力な人々によって、意図的に台無しにされています。2世紀前のアメリカ革命で、平和的に自由が私たちにとって勝ち取ったことを祝う代わりに、私たちはその自由を終わらせるために、いわゆる「第二アメリカ革命」に突入しています。

パトリック・ヘンリーが1775年3月の「自由か死か」という演説で宣言したように、

「紳士は「平和、平和」と言うが、平和はない。戦争は実際に始まったのだ!北から吹き出す次の風が、耳に響く腕の衝突をもたらすのだ!」

経済的、政治的、軍事的に、独立を解き放ち、生活様式を破壊する戦争が、今日、私たちの周りに激怒しています。したがって、7月4日に祝う署名をした私たちの大切な独立宣言を再確認し、私たちを奴隷にしようとする人々 - フォーロックフェラーブラザーズとそのクライアントの信奉者に対してそれを強制するのは、私たち、アメリカ人次第です。

先月、毎月12件の音声レターの終わりに、私は四人のロックフェラー兄弟のために大きな力を振るう人々に、自分の独立を宣言し、悪ではなく、善のためにすぐに働き始めるように挑みました。

ロックフェラー支配下の広大なピラミッドの上部層は、財団信託の最も内側の円です。仲間たちと私は彼らが誰であるか知っている。わずか12の財団の信託者 - 財団自体だけでなく、銀行、多国籍企業、保険会社、教育機関、法律事務所の相互接続管理を通じて、米国の金融および産業基盤をコントロールしています。

これらの内輪信託人は、彼らが誰であるかを知っている - 財団は、米国課税からほぼ完全に免除されている、公的に支持されているため、受託信託を破った。私はこれらの信者に対して、学校、教会、政府、そして創立者の父が意図した非常に自由を転覆させた罪で告発します。かれらの日が近づいてきて、かれらは隠れて、かれらが動き出した悪を解くために一生懸命働くように、よくやっていくでしょう。さもなければ、彼らの力は、四人ロッフェラー兄弟の力のように、ますます知性が高まり、刺激を受けたアメリカによって、より忠実な親権者に奪われると信じています。

先月私は、電力の維持と拡張の最も重要な鍵を説明しました。今日、私は陰謀(約束と呼んでいます)が、力を広げるために、常にそのような意図的な破壊にどのように関わっているかを指摘したいと思います。

今日、私が取り上げている3つのテーマは

トピック1 - 経済破壊の陰謀

トピック2 - 政治破壊の陰謀

トピック3 - 人間の生活を破壊するための陰謀。

トピック1 - パクチのペアは、駐車場であなたに直面し、あなたのブランドの新しい5,000米ドルの車を盗み、ジャンクヤードで50ドルで識別不可能な部品を販売し、崖の上に残りを押していたと仮定します。100倍の損失を被った場合、50ドルはより豊かになり、破壊された車に組み込まれた価値は永久に失われ、回収不能になる。これがあなたに起こった場合、あなたは他の全員の有害な破壊者だけに利益をもたらす経済破壊の犠牲者になるでしょう。

盗賊のほとんどはもちろん、ただ歩き上がって、目の前であなたと向き合うよりも、もっとよく知っているでしょう。代わりに、彼らは一緒に計画を立て、誰がそれをしたかわからなくてもあなたの車と離陸できるようにし、捕まらないように彼らの行動を調整します。

このような2人以上の個人による違法行為の計画の法的用語は「陰謀」と呼ばれ、この場合、経済破壊の目的のための陰謀となる。

盗賊の輪が車を盗み、部品を売り、遺骨をジャンクするという継続的な事業を営むなら、誰も疑いをも持たないように、彼らは合法的な実業家として説得力のあるイメージを維持していることは間違いない。捕まらないと、自動盗難のリングのメンバーはより豊かになり、その過程でコミュニティの柱のように見えるかもしれません。一方で、彼らの裏で行われている捕食活動は、地域経済に深刻な衰退をもたらすことになり、住民が自動車盗難保険を購入した時点での能力不足によって、おそらく高まることになる。やがて、疑わしい町民は、富裕層になり、身なりの良い泥棒たち自身になり、コミュニティのより深い問題を解決する方法を知らせたので、最も賢明に見える小さな市民のグループに目を向けるかもしれません。盗賊たちは、もしこの機会を予見すれば、 全てを一度に盗むことができる。 新しい町の憲章が、 彼らを全てを任せる。

これは、基本的には、Four Rockefeller Brothersとその親しい仲間が経済的に経済的に最大であるものです。私はこの3年前の経済的な側面を私の本「ドルに対する陰謀」で説明しました。しかし、ロックフェラーは新しい町の憲章の代わりに、私たち全員を奴隷にするための準備ができている彼らの秘密「新しい州のアメリカ憲法」を持っています!

経済破壊のためのロックフェラーの陰謀は私たちの周りにあり、はるかに進んでいる!例えば、金の状況を考えてみましょう。私は以前も繰り返しも言ってきましたが、デ

ビッド・ロックフェラーは金が一オンス2000ドルを超え、デビッドとその兄弟たちがもたらす経済混乱を乗り切ることを計画しているのです。1975年1月6日の米国財務省による最初の金オークションの頃から、金は自然の市場への影響をすべて否定し、他の何かに関係なく徐々に価格を下げてきました!事態は深刻化しており、この分野に特化したニュースレターが少なくとも1誌は掲載を中断し、他のアナリストも混乱を表明しています。

問題は、金の価格はどうしたのか?答えは、フォートノックスと南アフリカの2つの部分があります。1年前、私は以前のテープで説明したように、フォートノックスの金をめぐる疑惑の隠蔽は、人工的に金価格を抑制した上で主要な影響があったが、現在は金価格の主な要因は南アフリカに対する経済戦争である。

ロックフェラー兄弟とその同盟者ロスチャイルドは、グッゲンハイムなど南アフリカの仲間を二重に交互に追い払う陰謀を結成した。ロックフェラー・ロスチャイルド・チームは、ロンドン・ゴールドマーケットでの共同行動を通じて、南アフリカの金販売収入を減らすために、金価格を下げて運営している。

南アフリカと南アフリカのすべてに対するこの戦術は、抽出コストを支払うために現在の低い金価格の能力がないので、国内外のいくつかの金鉱山事業の中断など、他の場所でも副作用があります。

1976年6月2日、国際通貨基金(IMF)は、金の4年連続販売となるとされる金オークションを開催した。金オークションの開始が発表されたとき、米国財務省は、その4年間に米国の金の競合する販売がないと発表しました。1975年の2つの財務省オークションで、交換安定基金から不正に取得した金を利用した残高を除いて、販売するアメリカ金は残っていない。この小さな残金は、約78万オンスで、偶然にも6月2日、ワシントンD.C.のImfバナーの下で販売された額でした!本当に金色だったの?それとも、アメリカが違法な手口をまたもや捨てた最後の金なのか?

米国が原因で今週末、プエルトリコで開かれた国際経済会議の理由について多くの質問が寄せられています。しかし、この会議で議論される主な秘密の話題の1つは、Imfが将来の金オークションの一般的なスケジュールを発表したにもかかわらず、Imfによるさらなる金オークションを続けるかどうかです。もし、もしIMFの金供給が遮断され、南アフリカの現在の混乱がそこで金鉱山を閉鎖することに成功したら、最終的にステージは金価格が離陸するように設定される。すると、政治的に適切な瞬間を選ぶだけで、ロックフェラー=ロスチャイルドチームが金の圧力調理器から蓋を外します。金はますます上昇し、ドル、ポンド、その他の紙幣などの紙幣はインフレの火に投げ込まれ、株式市場は崩壊し、ロックフェラー兄弟が利益のために求める一般的な経済破壊は、最終的な壊滅的な段階を開始します。

米国経済は、通常の回復力から血を流し、不安定さの端に立っています。銀行はあちこちで失敗し続けており、数日前、ミシシッピ州貯蓄・融資協会の3分の1以上が、パニック状態にある預金の分散実行を停止するための引き出しの禁止下に置かれました。現在、12万件を超える口座と、預金者の資金約5億ドルが凍結され、引き出せなくなっ

ています。1933年にフランクリン・ルーズベルト大統領が宣言した銀行の祝日では、全国的に多くのことが起こっています。ミシシッピ州におけるこの状況の特定の引き金は局地化されたが、その基礎となった条件は、現在もアメリカ合衆国全体で存在し、デヴィッド・ロックフェラーが未だにオスのスパイだと考えている貧弱な銀行業の失敗によってもたらされた。

社会保障制度に頼っている人もまた、容赦なく詐欺されています。現在、社会保障の現在予測可能な義務は、それらをカバーするためにファンドに予測される総収入よりも少なくとも400億ドル以上あることが明らかにされています - わずか1年前の見積もりの半分の大きさ!本当の状況はさらに悪化している。加速するインフレは、今自分自身を摂食し、システムを破壊するか、現在の労働者にとって耐え難い負担を生みます。

1976年2月9日、毎月の音声レターで書いたように、私たちの郵便サービスを破壊する陰謀は、経済的にもそうでなければ持つであろうすべての破壊的な影響が続いている。土曜のメールサービスを終了させるという最近の裁判バルーンは、これからの物事の影にすぎません。できるだけ早く郵便局のボックスを入手するように、そうできるすべての人に強くお勧めします。ロックフェラー兄弟とその社会主義の仲間たちの破壊的な支配下に残された唯一のメールサービスであるかもしれない日が来るでしょう!トピック2 - 政治的破壊の陰謀は、彼らが望む革命的な変化をもたらすロックフェラー計画の絶え間ない側面です。最大の陰謀と欺瞞のこの領域では、予期せぬことが起こり得る。

数週間前に起きたキャピトルヒルのセックススキャンダルは、ウェイン・ヘイズ下院議員をきっかけに、米国の政治破壊の陰謀の一部となっています。1954年に税制上の根拠がない財団に対するリース委員会の調査を中止したのはロックフェラー兄弟を代表して行動したヘイズでした。ヘイズも皮肉なことに、9年前に下院倫理委員会の設立と戦った。この委員会は、下院議員アダム・クレイトン・パウエルの倫理的根拠の失脚を招いたにもかかわらず、現在彼を調査している。ヘイズの番番は終わり、その政治的な破壊はロックフェラーの政治の進展に向かっている。ヘイズ事件が起きた後、議会の他の議員についての同様の疑惑がすぐに加わり、数年前に英国議会を揺さぶったプロフモ事件のアメリカ再興に変わりつつあります。

この時期、政治的なキャリアを破るというこの破壊には2つの目的がある。最初の目的は大統領選挙キャンペーンに向けられ、次の長い目的は議会の最終的な運命に関係している!

最初の大きな影響は、民主党全国大会で開かれることになっている。これまでの性スキャンダルは民主党を主な対象としているようで、これは事故ではない。これは民主党を標的とした政治策であり、すでに恐怖に駆られた民主党員は、イメージを盛り上げようとする議会特権にいわゆる改革を導入するために、必死になっている。

次のステップは、現時点で指名の確実なことを宣言されているJimmy Carter氏のダウングレードだ。ジミー・カーターはデヴィッド・ロックフェラーの人形であり、3年以上も前からその人形を演じている。

カーターは当初、ジョージ・ウォレスの大統領の脅威を破壊するための道具として選ばれ、もちろん成功した。ロックフェラーの主要報道機関はカーターを蒸気ローラーに変え、他の民主党候補たちを平らにさせたが、その得点を知っていて予備選挙に進まなかったロックフェラーの同盟者ヒューバート・ハンフリーは例外だった。カリフォルニア州知事ブラウンもロックフェラーを支持しており、ネルソン・ロックフェラー自身も水から吹き飛ばさなければならなかったヘンリー・ジャクソン上院議員は、ジャクソンのスタッフがロックフェラーの長年の親しい仲間であるドロシー・フォスディック博士のような共産主義者の同調者を収容していたと主張した。現在、彼らはまだカーターから彼のために書かれた外交政策スピーチを配信するので、彼は膨大な宣伝を与えることによって彼らのマイルを得られる。彼はデビッドロックフェラーに代わって強力な三側委員会のディレクターであるブゼジンスキー教授。特にカーター氏は、大統領選挙戦に明確な道徳的リーダーシップのテーマを注入するために使われている。しかし、カーターはトラブルに見舞われる。ロックフェラーが支配する主要メディアは彼を作らせ、彼らは彼を解き放つでしょう。

例えば、彼は選挙戦を生き残る能力がない、彼はどこからも出自があまりに速く、ユーモアに欠けている、自分が真剣に考えている、デューイスタイルに自信が過剰である、といったことは、誰もいない、と言われます。彼との接触は困難で、妥協する能力がない、幅広い悪義を生みだす、ストレスに対処できない、口論の個人的な意見を攻撃するために自分にオープンにしておく、といったことです。これらはほとんどリーダーシップの性質ではありません。したがって、彼は政治的なタイタニックの数分の船長であり、コートテールを握りしめるすべての人と一緒に底に沈む前に。

来月始まる民主党大会の時までにロックフェラーのシナリオは、カーター氏の代議員の列が不安定で脆弱である、そして道徳的リーダーシップが性的スキャンダルのおかげで厄介な懸念である、という疑いがある。最初の投票でデッドロックが起きた場合、道徳的リーダーシップが重要な役割を演じる、電化的な動揺の舞台が設定される。デッドロック条約は最終的にH.H.に回すようプログラムされている - ヒューバート・ハンフリーではなく、元アイオワ州上院議員ハロルド・ヒューズ。

ヒューズは数年前に上院を辞任し、宗教活動を追求すると報じられたロックフェラーが主要なメディアを支配したことで、大きな評判を得ました。道徳的リーダーとしての彼の信頼性は決して劣らないが、15ヶ月前、私のオーディオブックで「Fort Knox Gold Scandal And What It Means To You」で2番のテープを話している中で、ヒューズがダークホースとしてノミネートされるようにネルソン・ロックフェラーが行ったこの計画を明らかにしました。そのテープでは、私は彼が使用する方法を説明しましたが、彼は目を覚まし、この計画に沿って行くことを望んで、彼を命名しませんでした。

1975年12月1日、ヒューズはロックフェラー兄弟がヒューズの車両として1年間の運営をセットアップした「上院運営委員会」の議長に就任した。この委員会は事実上一般に知られ、ヒューズをキャピトルヒルで視認性が高く、国の他の地域からは事実上見えません。

この計画を明らかにする際、私は、たとえそれが長い間存在し、そして今はまだ進行中であっても、それはまだ変わる可能性があることをあなたに思い出させなければなりません。数ヶ月前に説明したように、Rockefeller Brothersは、do-or-dieキャッチアップ計画において多くの要因を引き続き検討しており、常に緊急バックアップ計画を持っています。知っておくべき重要なことは、ヒューズ計画が実行され、見事な動揺のように見えるものが起こるなら、欺かれるべきではないということです。昔の「政治動物」であるF.D.R.の言葉を覚えています

「政治で偶然に起きたことは何もありません。もしそうなら、そのように計画されたことは間違いありません」

議会の性的スキャンダルの2番目でより長い目的は、機関としての議会の最終失脚を開始し、ネルソン・ロックフェラーが大統領およびディクタとして「ニューステート・オブ・アメリカ憲法」の下で廃止する道を開くことです。この方向への動きは、メキシコ湾岸石油のロビー活動家クロード・C・ワイルド・ジュニアの違法なキャンペーンへの貢献を巡る裁判であるウォーターゲートスキャンダルの驚くべき反響とともに、すぐに蒸気を拾うはずです。

この2年前、ウォーターゲートスキャンダルは、最後の大統領リチャード・M・ニクソンの政治的破壊に対する弾圧訴訟の段階に達しました。これはネルソン・ロックフェラーをアメリカ合衆国憲法修正第25条によって副大統領に任命するという目的に役立った。ニクソンの破壊の栄光は、ニクソンを非難したような違法な資金集めの罪を犯したという証言の後、自らも破壊されるところだった。メキシコ湾岸ロビイストの裁判は、両国と両下院に破壊的な政治的影響をもたらすと計算されている。

共和党の党大会がフォードロックフェラーのチケットを指名した後も、この同じ裁判はフォード大統領をスキャンダルに巻き込むはずだった。1976年9月19日、ロックフェラー修正第25条第4節でフォードが「大統領職を解任できない」と宣言された後に、ネルソン・ロックフェラーが大統領代行になる予定になっているいくつかの選択肢である。ロックフェラーは大統領代行の座に就くと、自由共和国の残存物を解体する状況と同じくらい迅速に行動する予定です。ネルソン・オルドリッチ・ロックフェラーは、私たちの土地に関する残りのすべてのものを破壊することで、秘密の新憲法の下で9年間の任期を独裁大統領として開始したとき、最終的に自分の生涯の夢を実現したいと考えています。そして、私の友人、あなたと私はそれを止めることができます!

トピック3 - 戦争によって人間の生命を破壊することを意図的に陰謀するほど、いかなるグループでも十分に強力で冷酷なことができるという考えは、自身の目的に合致する非常に難しいものです。私たちのほとんどは人間の人生は神聖で貴重なものです自分自身の人生だけでなく他人の人生もですでも力を求める不断の欲望に耐えられる人にとって最も重要なのはコントロールです人々とその生活のコントロールですこれが、よりコントロール可能な状態に維持するために、一部の人々が破壊されなければならないことを意味する場合、それはこれらの権力を飢えた人々によって許容されるコストと見なされる。

例えば、今日中国本土を統治する共産主義政権は、推定6400万人の命を犠牲にして権力を握っていました。

「中国革命の価格が何であれ、明らかにより効率的で専任的な政権を創出することに成功している」

と言いながら、彼は付け加えた。

「毛沢東会長のリーダーシップの下での中国における社会実験は、人類史上最も重要で成功したものです」

しかし、デイヴィッドがこれらの言葉を書いたので、チョウ・アンライはシーンから抜け出し、中国はあらゆる目的と目的からロックフェラーのコントロールから抜け出しました。これによりロックフェラーの定義では中国は成功カテゴリーから外され、中国は戦争によって再び戦列に戻されなければならない。

日本もロックフェラーの支配の結合に緊張しており、これによってロックフェラーとソビエトの同盟が赤シナの軌道に押し込まれ、両国を一発で破滅させられる。1975年11月6日の私の月刊音声書簡で説明したように、現在中東に戦線が築かれているのは、アジアにおけるはるかに大きな戦争の舞台を形作るためであり、それは主にアメリカの土壌にかけられた核戦争1の前駆体となるのです!

ロックフェラー兄弟にとって人間の命よりも「コントロール」が重要であることを見るためには、カナダとソビエト連邦に対する外交政策を比較するだけでよい。カナダは、私たちの人生を脅かすことのない友好的な隣人です。ロックフェラーの支配から独立したいという罪を犯しています。ロッケフェラーズは今月初めにカナダの大使が行ったインタビューで、カナダに対する経済と政治の戦争について説明をしていた。彼は言った、引用。

「カナダは、単純に米国との関係を一方的に断ち切るわけではなく、私たちから反応がないと期待する」

カナダは、航空管制官の紛争のホットな問題に直面している。

カナダ政府がケベック州首相のブーラッサ氏が、ケベック州議会で、約19ヶ月前に、フランス語をケベック州の公用語にするための極端な法案22号を提出した本当の理由を調査するなら、調査官は、このバイリンガル問題の要点は、元カナダ財務大臣のジョン・ターナーをプレミアシップのオフィスにエンジニアリングすることで、すべてのカナダの問題に対するロックフェラーのコントロールを回復することであると考えることができる。

対照的に、ソビエト連邦は今や何百万ものアメリカ人の命に深刻な脅威を与えています。しかしロックフェラー兄弟は、ロシアを経済的、技術的、軍事的に支援し続けるために、彼らがソ連の同盟国を支配しているとまだ考えています。ロシアがロックフェラー兄弟を大量処刑者としていかに装備しているかの最近の非常に深刻な例の1つだけのために、私はデイリーニュースダイジェスト、ボックス27496、フェニックス、アリゾナ85061の1976年6月7日号のリード記事を参照します。この記事は、米国のロッ

クフェラーの主要メディアによって抑圧され、8年から10年のソ連のミサイル技術のジャンプが、過去1年以内に私たちにとって壊滅的な意味を持つ大皿に手渡された方法を詳述します!

しかし、このような開発は、長い間公の場で行われてきたプロセスに、単にクライマックスしているだけです。例えば、50年代にワシントンで私法実務をしていたとき、ある海洋物理学者が1933年に大学を卒業中に共産主義者と交際していたという偽りの理由で海軍提督から海軍の仕事から締め出されてしまった事例がありました。これらの告発の裏には、提督がただ彼を追放したいと思ったのが、彼らはあらゆる船に財産を投入したいからだったという真実が判明した。一方で、私のクライアントは、海上から水素エネルギーを得ることに関する研究にも優先順位を付けるように強く圧力をかけていました - ソ連が15年先を行く分野。

連邦刑務所制度に関連した法的仕事があったため、私は強力な上院司法委員会の委員長だったウィリアム・レンジャー上院議員を知っていた。私は彼のクライアント、海軍物理学者の苦悩について語った。そして彼は私が国務長官ジョンフォスターダレスに会うために私のクライアントを派遣することを提案した。アイゼンハワー大統領が政府を運営しているのはダレスではなく、海軍の仕事でクライアントを復活させたいなら、ダレスが見るべき人だと彼は言った。私は「オーケー」と言いました。そして、ランジャー上院議員は、クライアントがダレスを見るように予約をもらいました。クライアントも私も、次に起きたことの準備はできていなかった。

ジョン・フォスター・ダレスはロックフェラー財団の元代表でしたが、その真意は未だにわかっていません。当時アイゼンハワー大統領が単なる名乗り者だったとは知りませんでした。

1952年のアイゼンハワーの指名は、ネルソン・ロックフェラーとその兄弟の叔父ウィンスロップ・オルドリッチが、ブラックストーン・ホテルの彼のスイートで共和党大会の代議員に現金バスケットを渡すことで行った。それもそのことではなかったが、当時はロックフェラー兄弟の真相について、ほんの少しだけこじれていたのだった。

ランジャー上院議員は、デュレスとの約束に同行しないようにと忠告し、なぜかデュレスは私的な会話で弁護士とクライアントの面前を非常に警戒していたと説明した。依頼人は一人でダレスに会いに行きましたしばらくして、彼は幽霊を見たかのように見えたように、シートとして私のオフィスで再び現れました。何が起きたのかと尋ねると、ダレス国務長官に話をしたと言い、ダレスが答えた。

「共産主義者と付き合っていると彼らは言うから、本当かどうかは関係ないから、ロシアに行ってみたらどうだ。君のような人が必要なんだ」

私の依頼人は彼の耳をほとんど信じられなかった。メディアは、共産主義国に行って彼らを助けるようにクライアントに伝える、強固に反ソビエト反共産主義者であると宣言した、これは私たちの国務長官でした!彼はショックから回復し、ダレスからの次のアドバイスを聞きました。

「ワシントンの16番通りにあるソビエト大使館に行って下さい。

クライアントは彼の時間に感謝し、すぐに報告をくれました。私も、ダレスが吹き飛ばしたことに驚かされました。あとは、相談相手が妻と話をしなければならず、連絡をとらないと言った。

2日後にはソ連大使館へ訪問することを決め、彼らが彼を期待していたことは確かであった。彼らは、彼はソ連でよく世話されるだろうと彼に言った。彼は自動車や高級アパートなどの特別特典を与えられ、一流の宿泊施設で彼の妻と小さな子供たちとモスクワに飛んだ。大学時代に共産主義者と共産主義者と付き合っていたという嘘で、この国のお金や仕事が断られてしまったので、断る余裕がないとクライアントに言われた。ジョン・フォスター・ダレス国務長官と私的な会談を2週間後にした彼と彼の家族は、ソビエト連邦へ飛び、そこで彼は現在、ソビエト政府の海洋学研究所で水素エネルギーの研究をしています。

今日のジョン・フォスター・ダレスである現在の国務長官ヘンリー・キッシンジャーが、アメリカの時代は過去のものであり、未来はソビエト連邦のものであると私的に言うのも不思議ではありません。彼の先代や彼のマスターロックフェラー兄弟のように、キッシンジャーは、この暗い予測が実現するように彼の力のすべてをやっています。

国の後、国家のロックフェラーとソビエトが共謀して支配する物語は、破壊 - 経済の破壊、政治制度の破壊、自由と個人の選択の破壊、そしてすべての場合において人間の生命の破壊 - すべて秘密裏に行われ、あなたはそれについて知ることができません。

ロックフェラーズとそのソ連のパートナーは、南アフリカを壊滅させ、アフリカの他の地域を壊滅させ、その支配力と天然資源の膨大な豊かさを得ようとしている。1974年2月に初めて明らかにしたロックフェラーCIAのタイムテーブルによると、南アフリカ連邦は、完全に破壊されるまでに1年も経っていない。

1948年にジョン・D・ロックフェラー3世がロックフェラー財団の理事として2ヶ月の渡航をしたことから、アフリカの問題は本当に始まりました。外見上は、原住民の健康と福祉を心配するが、日本ではかつてのように商業的、産業的可能性を調査する。アフリカから帰ってきたとき、その広大な天然資源にとても興奮していたので、ニューヨーク・タイムズのインタビューで、その公約された利害関係である原住民に気を取られずにいられなかった。数年のうちに、アフリカでは、まだ終わりていない黒潮の動乱、死、破壊のクレセンドが始まりました。これはロックフェラーが管理する財団、国際労働機関(Afl-Cio)、CIA、ソビエトKGBが海外で協力して実施した取り組みによってもたらされた。

アフリカの黒人が、アフリカで5年間も経験した経験からわかるように、ビジネス、商業、産業を全て自分で続けることができないことは、人生そのものの事実です。基本的な産業は顔面の節約という形をとっている新黒人政府によって常に国有化されていますが白人の社会主義者は、資産を自力で所有するよりも大きな手数料で収入を得る。さらに、二重の本セットは、企業社会主義のマネージャーによって保管され、低税と

ロイヤリティを支払うと同時に、実際に安価な現地労働を利用して、工業国におけるロックフェラー多国籍企業で使用するための大量の低コストの原材料を生産します。

すべてが企業社会主義者にとって非常に有益であり、このような取り決めをもたらすために破壊的革命と虐殺が引き起こされる理由です。ロックフェラーのエージェントであるヘンリー・キッシンジャーは、今日南アフリカで活動しているものです。革命的な黒人に何百万ドルものアメリカ税を配っていますが、その一方で「過半数の支配」に向けて進んでいることについて、その進歩に対して敬礼的な満足を表明しています。ヨセフ・スターリンは、ソ連の全てのものは人民のものだと言い、それに対して「我々はあなたのためにそれを管理しているだけである」と付け加えた。

「国際平和のためのカーネギー寄付」の理事は、1908年と1909年に決定した1つのことについて正しかった:戦争は国の生活を完全に変えます。

目を閉じて、丘や山腹にそびえ立つ美しい静かな村々を、空気中の杉の匂いと、山頂の雪冠の香りで、一年の大半見てみましょう。平和な国で、優しく、親切で、幸せな労働者を、豊かに、満足させ、視覚化します。心に歌を持ち、隣人を愛し、自分の信仰に従ってそれぞれを祈る人々、寛容である人々。金の支配を実践し、「互いに自分なりに」と言う人、強い銀行、事業、産業基盤を持つ国、軍事拠点として民兵以上のものしかいない紛争や陰謀に無関心な国。

スイスといえば?いえ、私はレバノン、中東のスイス、私が知り、愛していたレバノン、そして今、無意味な恐怖、破壊、大悪夢の中で破壊されたレバノンを説明します。起こったことは決して自発的に起こることはなく、人々は単にそうではありません。しかし、そこにいるだけで小さなレバノンは、より大きな視点に追いついています - 米国の核戦争1で最高になる中東での一般的な戦争の意図的なトリガー! CIAがジャマイカを不安定にしているように死と破壊と非常事態を引き起こしていますレバノンの苦しみは、リビヤから潜入したエージェントを使用して、ギリシャのアテネにあるCIA局の指示の下でロックフェラーが制御するCIAによって意図的にもたらされました。

レバノンでは100人中1人近くが暴力で亡くなり、その国の誰もこの恐ろしい悲劇に手つかずのままでいられない。レバノンの死のスローガンは、ロックフェラー兄弟が、核戦争の森林火災に火をつけた試合に他ならないことを意図している。レバノンは彼らにとって唯一の便利です。それは究極の目標であるのはあなたと私です。

ロックフェラー・ソビエト共謀者が計画した戦争のクレセンドがその進路をとれることが許されるならば、最終段階は、核戦争1における米国の南部の核破壊である。先月、私が毎月12回行った音声書簡で明らかにしたように、4人のロックフェラー兄弟と、40日から50度の間のアメリカ北部とカナダ南部の地層からなるソ連同盟国との密約によって、超秘密の「核安全地帯」が設定されました。この地域の南にあるすべての州、そしてアラスカとハワイは、ロックフェラー兄弟によって、人間の破壊の究極の雨を頭の上に降らせる - 熱核戦争!

ロックフェラー兄弟には、過剰な人口や、望ましくない数が、彼らが望む人々に対する厳格に支配を維持することが困難になる過剰な人々のようなものがあります。従っ

て、彼らがアメリカのために計画した戦争は、彼らにとって、人口管理の非常に速く効率的な形式に過ぎず、4人(ジョン、ネルソン、デイビッド、ローレンス)すべてが、あらゆる形で公に宣伝することになります。

米国の工業中心地とパンバスケットの多くは、ソ連を支持し続けるために、戦争後にこれらが必要になるため、核安全地帯内に保存される予定です。完全全体主義的企業社会主義の下で計画されている「ニューステートオブアメリカ」において、自己を支持できない人工国家、および再組織化された産業の基盤として。彼らが守りたいのは、残された人たちに対するコントロールを強化するために、主に取り除きたいのは、過剰な人間生活だけです。

情報筋によると、この核攻撃では、ソ連は今や「クリーン」水素弾頭と呼ばれるものを使用するオプションを持っています。ほとんどの水素爆弾は原子爆弾によって引き起こされ、この原子爆弾トリガーは放射性降下物の大部分がどこから来るかである。しかし、ソ連は膨大な援助を積んで、水素弾頭の設置技術を完成させました。地上ではなく都市の上の核弾頭を撃つことで攻撃ゾーンの命を破壊できるが放射性降下物質をほとんど生成しないしたがって、そのような戦争は、米国の人口を半分に削減するために使用できるが、アメリカの広大な天然資源はほとんどそのまま残し、さらなる搾取の準備ができている。

米国南部に住んでいる人々の多くの生活は、これらの恐ろしい、非人間的な計画が実行されることが許されるならば、ロックフェラーコントロールの祭壇で犠牲にされる予定です。何千万もの私たちの生活は、彼らによって消費可能であると考えられています。ソ連のような民間防衛の準備はありませんが、私たちの支配者が生活している場所では、それは別の問題です。連邦移転アークとして知られる96の地下都市ネットワークは、戦争が到来したとき、何千人もの主要連邦政府官庁を収容し、核のホロコーストに免疫され、安全で快適な状態を保つために構築されました。

先月私が明らかにしたように、ロックフェラー兄弟4人と親密なクライアントの信者が、戦争に無傷で乗るために、原子力安全地帯内に隠れ家を静かに準備しました。核安全地帯の真ん中は45度平行であり、そのほぼその高度でロックフェラー兄弟は、メイン州沖にあるマウントデザート島とバートレット島に城塞を隠す準備をしている。ロックフェラー兄弟は、彼らがすでに次の核戦争1で彼らのソ連の同盟国によって選択的な二重十字架のためにマークされていることを認識していない。ロックフェラー兄弟は陰謀、特に二重十字架に対する本能を持っているが、ゲームがプレイできるのは彼らだけではない。

プルトニウムは、核爆弾の原料であるとともに、今、ドローボード上の原子力発電所の信じられないほど危険な次世代のための大規模な成長ブラックマーケットが存在します。ロックフェラー兄弟自身は、プルトニウムエネルギー経済が未来の波であると信じ、核の他の部分と同じように、この成長しているプルトニウムブラック市場のリーダーです。したがって、それら自身がプルトニウムによって破壊される立場にあることは皮肉なことです。プルトニウムでできた少なくとも1つの強力な原子爆弾が、シールハーバーの反対側に位置するネルソンとデイビッド・ロックフェラーの夏の家を爆

破するための戦略的位置にあるメイン州シールハーバーという小さな入り江に植えられている。バートレット島近くにあるデイヴィッドの新しい要塞では、同じような手配がされていないが、ソ連がロックフェラー兄弟の二重十字架に何もチャンスを残さないので、時が経つ可能性がある。

例えば、兄弟は、空気のみでアクセス可能なベネズエラの遠隔地の山頂要塞に逃げることで、とにかく逃げられると考えるかもしれません。ロックフェラーの民間機は24時間かけて脱出を要請されているが、そこでも驚きの種が残っている。マルクス主義のギヤナ首相、フォーブス・バーナムは10年前にデビッド・ロックフェラーのCIAから権力を握っていたが、すでにデビッドと二重交差している。

ギヤナが生産した金は、デイビッドの関心を第一に引きつけたもので、大半は洞窟に押し寄せている。一度ロックフェラーが二重簿記プロセスで詐欺の終わりを迎えたとすれば、ガイアナにあるテメリ飛行場を鳴らす核ミサイルにはロックフェラー兄弟が計画していない1つの目標が含まれていた。新たな真珠湾であるパナマ運河を標的としているだけでなく、計画されている戦争に備えて、米国の南半分の都市を標的としているだけでなく、ロックフェラーズのベネズエラ撤退も標的としています。

今まで合意したことのないソ連は、その時間が熟した時にロックフェラーの手に手を着けるつもりである。ロックフェラー兄弟を現場から排除した後、ソ連は、ロックフェラーと仕事をしている企業社会主義のマネージャーを使って、東ヨーロッパで入札を行うマネージャーを見つけたように、独自の入札を行うことを期待しています。

これは、ロックフェラーが経済、社会、そして人間の生活を破壊しようとする陰謀が、ロックフェラー兄弟そのものの破壊と、その過程での私たちの国と生活様式の破壊につながっているところです。

先月の毎月の音声レター12号の終わりに、私があなたにすべきと促したことをもう一度聞いてください。できるだけ多くのアメリカ人が、今、私たちを脅かしている災害を知らせ、それを止めるための原動力を背負うようにすることが不可欠です。しかし、それを実現するには、あなた自身のイニシアチブに基づいて行動するあなたのような個人の行動が必要です。

私たちの現在の状況は、1776年12月に危機に記述したトマス・ペインの言葉によって再び表現されています。

「今は、男の魂を試す時代です。この危機で、夏の兵士と太陽の愛国者たちは、彼の国の奉仕から縮小します。しかし、今、男と女の愛と感謝に値します。ティラニーは地獄のように、簡単に征服されるわけではない。それでも、私たちは私たちとこの慰めを共にしている。紛争が激しくなればなるほど、勝利はより栄光を得られる」

来月まではベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第14号

1976年7月19日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1976年7月19日で、これは私の月刊音声書簡番号14です。

今日あなたに言わざるを得ないのは、説明のできないほど深刻で緊急なことです。私はあなたがそれについて知っている権利と必要性を持っていると信じていますが、私はすでにあなたが私が信じたくない何かだから、それは私があなたに言うときにあなたが私を信じないことを知っています。何を話すべきか、どうしたらいいのか、このことと格闘してきたが、私が言えるのは、それは疑いの影を越えて、絶対に真実であるということだ。私はこの事実に生涯と私の評判を賭けます。これから明らかにしようとしていることに対して疑いがあったら、私はそれを明らかにしません。

この瞬間、アメリカ合衆国は、世界が見たこともないような壊滅的な核のサプライズ攻撃の絶頂に足を踏み入れています。私がすでにあなたに話した戦争に関する詳細な計画が、特に私の月刊音声書簡No. 6、12、13で議論されているように実行された場合、この攻撃は1年以上は来ないかもしれません。しかし、この攻撃の能力が現在確立されているため、これは非常に大きなIFです。そして、それは彼らの同盟国のソビエト二重十字架のための規定が含まれています - 4人のロックフェラー兄弟、現在、舞台裏でアメリカを支配しています。

今日は、これらのトピックによって直面する恐ろしい脅威について警告したい。

トピック1 - 1976年のソ連のミサイル危機。

トピック2 - アメリカの二世紀にわたるヒットラーのパターン

トピック3 - 占領と独裁体制の下でのアメリカの将来計画

トピック1 - 第二次世界大戦がアメリカにやって来たのは35年近く前のハワイの日曜の眠い朝でした。太平洋艦隊の大半は何も疑わなかったと平和的に疑っていたが、フランクリン・ルーズベルト大統領と最寄りの顧問たちはワシントンD.C.で計画どおりに攻撃が起こるのを心配していた。1941年12月7日、平和な日曜日の朝、午前7時55分に、ハワイ島上空に100機以上の日本機が突然現れた。差し迫った攻撃を海軍に警告しようとする試みは全て妨害されたり遅れたりしており、ボトル入りのアメリカ艦隊は、結果として完全に驚いた結果、破片にされた。航空団と彼の最寄りの顧問たちは、日本に対する報復に不可欠なものであるため、空母が襲撃に巻き込まれないようにした。その犠牲は戦艦、駆逐艦、巡洋艦、数千人のアメリカ兵の命に限られていた。

間もなく、アメリカ海軍が壊滅的な災害に見舞われたというニュースが、驚異的で信じられないほどのアメリカを駆け巡り、その日からの「真珠湾」という言葉は、最も壊滅的な変化を驚かせたことの代名詞となった。真珠湾攻撃の衝撃と恐怖から回復しようとしていたアメリカ人の大半が、F・D・Rとロックフェラーのボス達が作戦の成

功を祝福していたので、高反逆罪と興味を引かせてもらわなければならない。アメリカ合衆国はヒトラーとの戦争に巻き込まれ、ロックフェラーがサウジアラビアのイギリスの石油譲受権を乗っ取ることを可能にしたが、ルーズベルト大統領は、アメリカの少年を外国戦争で亡くすのをやめさせるという選挙運動の約束を果たそうとしていた。代わりに、彼は何千人ものアメリカ人の少年がアメリカの領土 - 真珠湾に厳しい攻撃で死ぬことを許すことによって、戦争に私たちを取得する手配していた!彼の有名な「不貞の日」の演説は、一夜にして国民を戦いの気分にさせた。アメリカの孤立主義感情の障害は平坦化し、アメリカ合衆国はAT戦争であった。

本日も真珠湾型攻撃に見舞われました。これまでのように、この事例が、国内外の緊張の一般的なレベルを除いて、何ら警告されることはありません。しかし、今回はアメリカが戦争に勝つのではなく、負けることが計画されているため、はるかに悪化する計画でした。

2ヶ月前の月刊音声書簡12号で、私は初めて超秘密の「核安全地帯」の存在を明らかにした。これは、40度から50度までの緯度の間のアメリカ大陸のほぼ上半分にまたがる場所である。ロックフェラー兄弟とその同盟国の間の秘密協定によると、このゾーンは、核戦争1においてアメリカ合衆国南部を包摂する予定の総熱核戦争から免れることが想定されている。

この取り決めには3つの目的があります。

まず、私が2ヶ月前に明らかにしたように、ロックフェラー兄弟とその最寄りの協力者が安全と快適さで来る核戦争に乗れる地域を提供します。

第二に、米国の工業基盤と農業用パンバスケットの大部分は、戦後の搾取のために保存されます。

前にも触れたことのない第3の要因は、地球の周りをクリアに進む高高度ジェットの流れと関係があります。先月、旧式の汚い爆弾で明らかにした「クリーン爆弾」をソ連がバックアップする必要があると判断した場合、彼らはアメリカからの放射性降下物が地球を漂ってソ連に着陸することを望んでいません。ソビエト連邦の95%以上が40度線より北にあるため、ロックフェラー兄弟とアラスカに対する小さな攻撃を除いて、その緯度より下層でアメリカを攻撃することに同意した。ソ連は、アメリカからの多くの放射性塵が、地球を回って自国に着地するという危険性を避けてきました。しかし、ソビエトはロックフェラーの支配から抜け出すのに非常に熱心で、長い間機能し、二重十字架を準備しています。

先月、毎月の音声書簡第13号でお伝えしたように、セーフゾーン協定は、メイン州シールハーバーに原子爆弾を投下して、ネルソンとデイビッド・ロックフェラーの夏の家を地図から吹き飛ばすことで違反されました。でも、報告して申し訳ありませんが、それはソビエトが準備した「真珠湾」の始まりに過ぎません。ロックフェラー兄弟のソビエト二重十字架は、徹底して完全である、とそれは、核安全地帯のいくつかのさらに違反を含むことになります - ロックフェラーから解放され、絶対的な世界の優越性自体の地位に分割するためのソ連の目で許容価格。

米国は長距離大陸間弾道ミサイルの開発に注力してきましたが、ソ連はより設計および製造が容易であるより短い範囲のミサイルの可能性を忘れたことはありません。1962年10月のキューバ危機はまさにそのようでしたソ連は長距離ミサイルに頼ることを望んでおらず、キューバに多くの短距離ミサイルを配備し、南部から多くのアメリカの都市に到達できた。代わりにJ.F.K.が現場から外され、その代役であるロックフェラーの人形大統領リンドン・B・ジョンソンは、南部からアメリカを脅かす中距離ミサイルを配備するための新しい場所をソ連に渡した。これは、アメリカが建設した巨大マッケンジー飛行場を、新しく独立したマルクス主義共和国であるガイアナに移すことによって実現した。アメリカ人は撤退し、マッケンジー飛行場はテメリ飛行場と改名され、中南米で最大規模のこの新しい飛行場は、パナマ運河とアメリカ合衆国南部の都市を標的とした核ミサイルで補強された。そして2年以上もの間、政府による私の告発について調査することなく、ガイアナのミサイルは今日、運用準備が整っており、米国とパナマ運河を脅かしている。

でもそれだけじゃないんです5年前、1971年に、今度はカナダと米国の両方が関与する別のソ連のミサイル危機がありました。そして私は初めてそれを明らかにしています。1971年のソビエト・ミサイル危機は、カナダのバンクーバー島沖で、いくつかのダイバーが偶然発見したことから始まった。バンクーバーの漁船がこの地域に沈んでおり、ダイバーがそれを見つけるために派遣された。彼らが見ている間に、彼らは信じられないような何かに遭遇した。重鎖で4つのコンクリートブロックに取り付けられ、それぞれ5トンと推定されている。ブロックはソ連設計の余分な重いアンカーによって底に固定されました。ダイバーは予期せぬ発見をすぐに報告し、北米航空防衛司令部(NORAD)が行動を開始した。カナダのH.C.M.S. Resogoushesと2隻の地雷層と魚雷艇が派遣され、すぐにその地域を覆った。

偶然にも、この発見は、ソ連海軍がミサイルを回収するための独自の作戦を開始した直後に起こった。ソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコがバンクーバーを訪問し、外相会議に出席しました。奇妙に、彼はクレスタクラスの重巡洋艦であるソ連の船スロフに乗って到着しました。しかしグロミコは、彼がちょうど操縦していたソ連艦隊を検査していたと言って、その方法を説明しました - しかしそれは単なる表紙物語でした。

ソ連の海洋調査船が、サハリン付近で誘導ミサイルを水中で実験していたところ、北アメリカ大陸の海底に戦略的に配置されていた6つの誘導ミサイルが、すぐに回収され、除去されなければならないという結論に達していた。これらはキューバ危機でケネディ大統領が敗北した後、フルシチョフの命令で植えられ、何年もの間、彼らは見つからなかった。しかし、サハリンでのソビエトの実験では、ミサイルに使用された金属が不安定であることが判明し、塩水中で急速に崩壊し始めたため、今、除去する必要があります。ミサイルがもはや武器として信頼できなくなったことだけでなく、弾頭の腐食が放射性物質の漏洩や、場合によっては制御不能な爆発につながった可能性があるため、状況は非常に深刻でした。これが1971年にグロミコが重い巡洋艦スロフ号に乗ってバンクーバーへ奇妙な訪問をした本当の理由であった。

実際には、ソ連海軍は、機能不全の武器である水中ミサイルを回収するためにカナダの領土海域に侵入していたが、カナダのダイバーによる偶然の発見のために、グロミコの任務は失敗に終わった。彼は3日間その船に乗って滞在し、その後、ドックサイドへの途中でソ連のミサイルが彼を通り過ぎるのを見て激怒した。グロミーコはバンクーバーに現れたことをすぐに取り消し、遅滞なく帰国した。ミサイル自体は、研究と分析のために、米国の秘密の場所にすぐに特別な飛行機で急ぎました。

バンクーバーの発見は、特殊装備された水上艦艇によるアメリカとカナダの海岸の集中的な捜索をきっかけとした。この捜索で、さらに3つのミサイルが発見されました。1つはカリフォルニアとオレゴンの海岸沖、もう1つはカリフォルニア州バハのサンロサリオの南、もう1つはメイン州沖、そこの岩の多い島のすぐ東に3つ目です。他にも2つの水中ミサイルが存在した。一つはキューバからフロリダ州ペンサコーラまでの弧のどこかにあると考えられ、もう一つはパナマ運河を目標とするカリブ海諸島にあると考えられていた。最後の2隻はアメリカ海軍では発見されなかったが、ソ連海軍の活動のパターンは、ソ連によって回収されたことを示している。ソ連は6発全てのミサイルを回収する準備が整っていたが、アメリカ海軍の集中捜索のためにそのような試みをすることはできなかった。

カナダとアメリカの合同作戦で回収された4発のミサイルをそれぞれ調査し、その目標を決定した。それぞれのミサイルには複数の弾頭が装備されていることが判明した。バンクーバー沖で発見された潜水士は、バンクーバー島にあるロイヤル・カナダ海軍基地、バンクーバー港、シアトル港、シアトル、エバレット、ブレインにある3つのボーイング航空工場の6つの目標を持っていた。オレゴン州とカリフォルニア州沖で発見されたミサイルは、サンフランシスコ湾地域の5つのセンターを標的に複数発の弾頭が発射された。サンロサリオミサイルはサンディエゴのアメリカ海軍基地とロサンゼルス市を標的とした。メイン州沖で見つかったミサイルの標的はボストン、コネチカット州潜水艦基地、ブルックリン海軍造船所、ニューヨーク港であった。キューバ・ペンサコーラ地域のソ連軍が取り出したミサイルは、東南の戦略的沿岸目標に向けられていたと仮定された。

1971年のソ連ミサイル危機は終わりましたキューバでは9年前のミサイル危機よりも危険な状況が続いていたが、キューバでは9年前には水上ミサイルが発射された。でも、1971年のソ連のミサイル危機について聞いたことありません。これは、それがソ連に対するいわゆる抑留の公式方針とうまく合致しなかったからです。バンクーバーのダイバーが偶然発見したあと、ロックフェラーのエージェントはミサイルについてすべてを知り、その写真にNORADとアメリカ海軍を連れてきた。

結局、これはソ連のミサイル危機の終わりではない。1971年2月11日、ソ連のミサイル危機が起きた同年、63カ国が、どの国の海岸地帯よりも向こうに核兵器を敷設することを禁止する条約に調印した。さらに、過去10年間に米国は、海底を巨大なクモの巣のように見えるように、太平洋と大西洋の両方の海岸に沿って海底に電子センシングワイヤーとケーブルのグリッドを敷設しました。大西洋用の「ソス」と太平洋用の「シーザー」と呼ばれるこれらの検出網は、米国または外国の潜水艦を通過する潜水艦

を検知し、位置を検知し、非常に短時間で識別できるコンピュータに結び付けられています。では何が起ころうと?

友人のマジノ川は第二次世界大戦の侵略からフランスを守らなかった。同じように、ロックフェラー兄弟は、ソ連が水中検知網をまるで存在しなかったかのように見越すことを可能にしました! 1972年5月22日、リチャード・ニクソン大統領がクレムリンとの夏季会談のためにモスクワに到着したとき、彼は非常に公表されたSALT交渉よりも多くの議論をする必要がありました。当時、ソ連と海洋学に関する共同プロジェクトが確立された際に、重要な合意が得られました。約2年間、これらの船は、完全に無邪気な方法で運航され、実際に海岸沿いの新しい水中ミサイル艦隊のための最適な配置場所に関する情報を収集します。海軍と海軍の合同チームが水中網を監視していた頃には、ソ連の海洋観測船は我々の水中で非脅威的な存在として慣例化しており、ソ連は行動する準備ができていた。海上調査任務では、ソ連は再び沿岸に水中ミサイルを仕掛け始め、戦略上位置するいくつかの核爆弾を仕掛けた。1971年の条約でソ連が抜け穴を抜けたのも、まるで必要かのようで、これは海辺でそのような武器を禁止しているようです。条約はそのような制限を超えてのみ禁止しますが、これらの武器のほとんどは、12マイルの領土制限内に植えられています。

これはフランクリン・ルーズベルト大統領が第二次世界大戦前の外国戦争を避けると約束した冷静な反響であり、我々の領土への攻撃を阻止するのに役立つ。ソ連は、爆弾やミサイルを沿岸海域に届けるために必要な海洋学的なカバーを与えられており、すでにロックフェラー同盟国を二重に渡った。ロックフェラー兄弟自身は、メイン州シールハーバーで爆弾によって示唆されているように破壊のマークが付けられているだけでなく、その貴重な核安全地帯は少なくとも3箇所ですでにソ連によって侵害されている。ソ連はロックフェラー兄弟同様、今、「破滅」に向かっている。彼らは、次の戦争で米国が想定する報復抵抗の背中を破るために、あらゆる方法で手配しようとしている。核安全地帯内での戦争を最小限に抑えることはソ連の利益である。しかし、ソ連が米国全体の総勝利と総世界支配の目標を達成するために必要であると考えるたびに、特定の標的がこのゾーン内で攻撃される。

アラスカ、ハワイ、パナマ運河地帯など、米国の沿岸海域には、新しい高度な設計の複数の弾頭、短距離、水中発射ミサイルが少なくとも10個含まれていることが明らかになってきました。また、4発以上の原爆が港湾地域に戦略的に配置されている。今の状況は、私自身の最新情報筋によると、次のとおりです。

第一に、4つの爆弾。一つは先月、デイビッドとネルソン・ロックフェラーの夏の家を壊すためメイン州シールハーバーに投下された爆弾です。2つ目はメリーランド州インディアンヘッドにあるアメリカ海軍武器庫近くのポトマック川に植えられている。3番目は、ボンネット・ケア・スピルウェイとフラッドウェイの近く、ニューオーリンズから上流にあるミシシッピ川である。そして4番目の原爆は、アラスカ州横断石油パイプラインの南端であるバルデス港に植えられました。石油タンカーは、バルデスのパイプライン配達地点から米国の下部の目的地まで石油を運ぶことが想定されているため、もちろん、バルデスの港は役に立たない。

ソ連の短距離複数弾頭ミサイルは、再び沿岸海域に侵入し、核安全地帯に3つ違反します。一つはボストン港、もうひとつはロングアイランド湾、もうひとつはニューヨーク市とコネチカット州ニューロンドンにある潜水艦基地の中間、そして三つ目は北はブリティッシュコロンビア州ビクトリア州と南はポートロサンゼルスまたはワシントン州セクイムの間に位置するシアトル・バンクーバーである。

核安全地帯の外では、ミサイル4号機がワシントンD.C.より東のチェサピーク湾にあり、5号機はフロリダ州ペンサコーラのすぐ沖にある。テキサス州ガルベストン湾に第6弾が発射された。カリフォルニア州サンディエゴの海岸から7番目の地点はすぐ近く、8番ミサイルはサンフランシスコ近郊のサンパブロ湾の奥深くにあります。第9ミサイルはパナマ運河の北入り口近くの大西洋に位置する。そして最後に、悲惨アイロニーを持つミサイル10号機がハワイの真珠湾の入り口近くの太平洋で準備されています。真珠湾ミサイルの正確な位置は、経度157度、58分、58秒、緯度21度、18分、28秒である。海軍がやることは、ソ連が潜入して移動するための時間がある前に、今それを見てやることです。

敬意を表しながら、私は、参謀総長が、現在米国とカナダのバンクーバーを自分たちの領土から脅かす致命的なミサイルを撤去するために必要な措置を直ちにとるよう求めます。先ほど明らかにしたことは本当です、私の友人、そして私はあなたに私の挑戦を追加するように強くお勧めします。私は、今私たちがいる新しいより大きなソ連のミサイル危機において、参謀総長と完全に協力する準備ができています。

合同チーフは行動しますか?彼らがそうしないなら、彼らは私たちの憲法、私たちの国、私たちの生活、そして来る世代の生活を保護し保護するという誓いに違反しています。

トピック2 - 私はしばしば、アメリカでロックフェラー兄弟4人とソビエト連邦の共産主義者ボスが率いる企業社会主義者の間に存在する秘密の同盟についてコメントします。ソ連が二重十字架で終えようとしているのに、この関係は日が近づいているにもかかわらず理解される必要がある。しかし、ロックフェラーが自分自身の共産主義者ではないという事実を把握することも重要である。彼らにとって、共産主義は、非常に便利で強力なツール、パワーへの足がかりです。共産主義者など、厳格なイデオロギーを自分自身が支持しているわけではありません。彼らの唯一の本当の教義は、すべてを破壊し、彼らが制御できない誰と一緒に支配と制御のものです。ヒトラーという1人の男に似ている。

現状では、国家統制と独占資本主義とマルクス主義の社会主義が融合したファシズムが、全てアメリカのパッケージに包み込まれ、ロックフェラー広報宣伝によって私たちに販売されている。わが国の独裁者は、もし戦闘の疲れに身を包んだり、高層階に昇ったり、高層階に着いて怒りをこめて、国家が私たちの生活を完全にコントロールする必要性について絶賛すれば、我々は皆、彼らが何であるかをすぐに認識するだろう。代わりに、彼らは素敵なビジネススーツを着て、私たちが聞きたいことを正確に話すように見える巧妙な言葉のフレーズを使用し、彼らが大いに笑顔になることを確認します。高いバルコニーから公共広場で大勢の人を振り回す代わりに、テレビの1つの高いバルコニーから国全体を魅了し誤解させることができます。

1975年6月1日、私はドイツで権力を握るためにアドルフ・ヒトラーが必要とする支援を提供するロックフェラー帝国の役割について言及した。彼を支え、見守って、彼から学んだ。1920年代後半、ロックフェラーズはイギリスの手から離れてドイツの染料と麻薬カルテル、I.G.ファーベン工業のレスリングコントロールに成功しました。これに加え、イギリスとロックフェラーの石油に関する競争が続いていたため、イギリスはロックフェラー・スタンダード・オイルの利益が第一次世界大戦中にイギリスから略奪された広大なサウジアラビアの石油譲受を悪用するのを防ぐボイコット戦略を採った。ロックフェラー・ソリューション:イギリスのサウジアラビア石油ボイコットを破るのに十分な脅威で英国を前にする。

22歳のネルソン・ロックフェラーが1930年に世界周遊旅行から帰ってきたとき、父親のジョン・D・ロックフェラー・ジュニアに、彼らの問題の解決策はアドルフ・ヒトラーにあると納得させた。1930年、ヒトラーを真剣に受け止めたドイツ人はあまりいないが、ロックフェラーはそうしていた。ヒトラーを近距離で観測したので、ヒトラーはロックフェラーの目的にうまく対応できると確信していた。ヒトラーは明らかに征服と戦争に屈していたので、権力獲得に必要な支援をすることで、当然ながらイギリスにとって極めて現実的な脅威となる。

ヒトラーはロックフェラーの目的にとって特に魅力的で、その攻撃性以上に1つの理由があった。彼の初期の失敗と投獄は、ロックフェラー家自身が何十年も前に学んだ非常に重要な教訓をヒトラーに与えていた。言い換えれば、ヒトラーは、彼の目標を達成する最善の方法は、まず、少なくとも外観において合法的な手段を通じて政府の支配を獲得し、次に彼が望んだ革命的な変化を実行することであると結論づけた。そのため、ヒトラーを支援し、彼の乗っ取りと革命の詳細についてどのように行ったかを見ることで、ロックフェラーは後に自身の使用のために貴重な教訓を学ぶために立ち上がった。これはロックフェラーにとって非常に良いボーナスであり、秘密のルートを通じてヒトラーへの支援がすぐに開始され、1930年以降、ヒトラーの星は急速に上昇した。

同時にロックフェラーはヒトラーが目的を果たすのに役立ち進歩をチェックする立場にいることを保証する必要がありましたイギリス政府はサウジアラビアに対する支配権を放棄するのを恐れていましたつまりヒトラーが制御不能にならないように権力のバランスを維持する必要がありましたロックフェラーがヒトラーを支持したのは、大統領としてアメリカを戦争に巻き込みヒトラーを止める役目を持つフランクリン・デラノ・ルーズベルトの支持によっても相反する。数年前のポリオ攻撃からFDRは政治的な復活を遂げたが、1930年以降、ドイツにおけるヒトラーの台頭と並行して、FDRの政治スターが全国的なシーンで急速に上昇した。ワールドステージの期間中、ヒトラーとFDRのキャリアは互いに平行していた。1933年の初めにはどちらも権力を握っており、どちらもキャンペーンの約束と大きく異なる急激な変化を提案した。両者は在任中に前例のない力を発揮し、1945年4月にヨーロッパ戦争が終結する中で3週間足らずで亡くなった。

ロックフェラーの二重の役割は、例えばネルソン・ロックフェラーの行動によって説明される。1935年にロックフェラーが所有するニュージャージー州スタンダード・オイルの子会社であるベネズエラのクレオール石油会社の取締役となった。クレオールはナチス軍機が戦争を行なわなければ必要不可欠な燃料を供給できる主要な通りであった。1937年から1943年までの7年間、クレオール石油はベネズエラの石油生産の90%をナチス・ドイツに輸出し、アメリカ合衆国へは10%しか輸出しなかった。このように、ネルソン、デヴィッド、ローレンス、ジョン・D・IIIが支配するロックフェラー帝国は、第二次世界大戦まで、毎年6500万バレル以上の石油をベネズエラの油田から供給していた。

1940年、ネルソンはロックフェラーの人形社長FDRの任命によりクレオール・ペトロリアムを辞任し、アメリカ間問題調整官となった。コーディネーターとしてネルソンは、この半球におけるナチス・脅威と戦うために熱狂的に取り組んでいたと推定されています。ヒトラーを通して、ロックフェラー家はついにイギリスを彼女の膝に連れてき、ヒトラーがそれに続いた計画から多くのことが学びました。

ヒトラーは権力を行使するための2つの重要な規則を持っていた。ひとつは、効果的な宣伝手段によって大衆を扱い、彼らが通常受け入れないようなことをするきっかけにしたことです。もう1つのルールは、嘘が大きすぎると、リーダーから来る嘘だと誰も信じられないほど大きな嘘であることを確認することでした。

これらの同じ原則は、ロックフェラー兄弟とその代理人によって今日更新され、非常に滑らかな方法で使用されています。ヒトラーの権力の上昇は、インフレと不足、そしてその後の不況の時代によって可能となった。同じ条件が、同じ結果 - 革命と独裁性を達成するために、アメリカで意図的にもたらされています!

ヒトラーが刑務所にいる間、彼は「私の闘争」を意味する「Mein Kampf」を書き始めた。ヒトラーは、その中で、そして彼のスピーチの中で、もし彼がそれを行う力を手に入れたなら、何をするかを明確にした。同様に、1930年にロックフェラーの顧問ホフマン・ニッカーソンによって出版された「The American Rich」、ネルソン・ロックフェラーによって書かれた「The New Federalism」、1974年にレックスフォード・タグウェルによって静かに独裁的な新憲法を公表した「The Emerging Constitution」を読むことができます。1975年にジョン・D・ロックフェラー3世が全国的に発表した二世紀宣言広告は、二世紀間に関する全国委員会によって発表された。マニフェストは意図、動機、または見解の公的な宣言に過ぎないので、二世紀にわたるマニフェストは、次のタイトルを持つことができた可能性があります。

しかし1941年1月にヒトラーが言ったことを忘れないでください

「1933年か1935年か1937年までこの番組を公開しなかったのが、今日、世界の他の国々のふりをするのは、ナンセンスです。ばかげたおしゃべりを聞くよりも、この紳士たちは、私が書いたものを読んで何千回も書き直したほうが賢明だったでしょう。私がもっと頻繁に欲しいものを宣言したり記録したりした人間はいないのです」

4人のロックフェラー兄弟が彼らの対話的計画で成功することが許されれば、彼らもまた事実上同じ言葉で私たちを起訴する立場になります。

ヒトラーは彼のアピールの大部分を新世代に指示した。若い人たちは異常な時間の中で育ち、通常の根と価値観が欠けており、従って誤解され、使用されることがより脆弱でした。18年前の投票の実際の効果に関係なく、このアメリカでも同様の目的のためのものでした。ヒトラーはドイツ政府を支配するための作戦として厳格に「合法性」の方針を追求した。あらゆる点でヒトラーはワイマール憲法の下で国家の権威に挑戦していたが、彼はこの挑戦を公正に聞こえる言葉を使ってカモフラージュした。

今日も同じことが起こっています。大統領選挙戦で私たちが耳にした言葉 - 例えば、「平和のための新しい世界枠組み」、「政府再編」、「相互依存」など。しかし、これらの言葉の意味は、世界政府、米国の主権の放棄、および米国憲法の停止または置き換えを含みます!「でも、どうして」と尋ねると、「嘘をつくつもりなら、こんな手がかりを全く残さないのかしら? 嘘をついてみたら?」答えは、単に真実を語るよりも説得力のある嘘をつくことが難しいということです。そして、実際の嘘を言い始めると、以前に言ったことを追跡することがますます難しくなり、最終的に検出できる間違いが生じるのです。なので、彼らは少し真実を話すが、常にあなたが非常に注意しない限り、理解できないような方法で。

ヒトラーは、彼の「合法性に関する方針」が、ある意味で成功に繋がるだけであると悟った。それは、首相の地位に近づき、ヴァイマル憲法の下で大統領の非常権限を利用することであった。ヒトラーは、自身のナチ党に対する大多数の支持を獲得できなかったので、これは事実である。そして今日、私たちの独裁官になる、ネルソンロックフェラーは、国民的に過半数の支持を得ようとする彼の試みにも不満を感じている、また、緊急大統領権限によって制御をつかむために自分自身を位置付けようとしています。一方、デイヴィッド・ロックフェラーのエージェントジミー・カーターは、ロックフェラーの力でフォードを感動させるのに使われてきたが、ネルソンの病気が彼を克服しなければならない場合に備えている。

1936年ヒトラーはこう言った。

「旧国を転覆させるには十分ではありませんが、新しい国は以前に築かれたものであり、事実上手に届く状態にあるにちがいないのです。1933年に、暴力行為によって国家を転覆させる問題はなくなったのです。その間、新しい州が建てられ、残されたことの全ては、古い州の最後の残党を破壊することだった。そして、数時間しかかからなかった。

ロックフェラー兄弟は、"新しい"州のアメリカのために、独裁的な新しい憲法の下で完全に運営されるであろう政府機械を急速に普及させているということです。「」

1933年にヒトラーが首相になる直前、彼は当時のブルニング首相に「ドイツ国民がかつて国民社会運動に、今日ある憲法以外の憲法を導入する権限を与えたら、それを止められない」と言い、これを引用した。1975年9月12日、ネルソン・ロックフェラーはテキサス州ダラスで行われた記者会見で、コラムニストが指名した副大統領として

彼が批判されていることに対して、全く同じ考えを示した。1974年8月9日、最後の大統領リチャード・ニクソンが、ウォーターゲート事件によって失脚した、アメリカ史上初の辞任者となった。

陰謀者の日記からとった次の言葉を聞いて、引用します。

「彼一人では、冬がやって来たようです。彼はひそかに身を滅ぼされ、すでに完全に隔離されているのです。彼は心配そうに協力者を探しています。私たちのネズミは、自分の立場の最後の支持をかじっているのに忙しいのです」

ウォーターゲートについて書かれた言葉は、完全な精度で書かれていたかもしれないが、そうではなかった。ヒトラーの宣伝担当長ポール・ジョセフ・ゲッベルスが、1932年5月30日にブルーニング首相が辞任を余儀なくされる12日前に書いた。1933年1月30日、ヒトラー自身はヴァイマル憲法の規定に従って、ヒトラーがフォン・ヒンデンブルク大統領の長老に任命された。首相が当選せず任命されたという事実は、ヒトラーが「合法」な方法でドイツを支配するという彼の計画に成功したことを、彼が過半数の支持を得ていないにもかかわらず、その理由です!

この教訓は、修正第25条によって自身の利益のためにアメリカ合衆国憲法にまったく同じ弱点を導入したネルソン・ロックフェラーに失われませんでした!修正第25条は、ネルソン・ロックフェラーの水夫バーチ・ベイがジョン・F・ケネディ大統領を暗殺してから3週間後に、まるで準備が整い、待っていたかのように、わずかなものから提案された。

ヒトラーは首相に就任した直後に、新しい選挙を強要した。彼の選挙運動は何も約束しなかったが、過去の失敗を単に見捨てた。ヒトラーは「4年もくれ」と単純に言いました一方、彼は支持者たちに、これが実際には10年、おそらく100年にわたって予想される最後の選挙になると保証した。

選挙戦中にテロと無法が蔓延し、選挙の数日前にライヒスターグの火が燃え上がった。この言い回しはヴァイマル憲法によって保障される個々の自由を中断するために使われ、ナチスは政治的な対立者に対して気に入った行動を取ることができた。選挙と全ての実効的な反対の抑圧の後、ヒトラーは悪名高い法であるヒトラーの独裁体制の基盤を強制した。これにより、首相は4年間、ライヒスターグの協力なしに法律を制定する権利を与えられた。遅すぎた今、ヒトラーがキャンペーンテーマで「4年をくれ」と何を意味するのかが明らかになった。

ヒトラーの法制化により、独裁政権の力である法定支配権が与えられた。ライヒスターグの並行性を欠く法を独裁者として制定するには、法を書いて公表するだけでよい。大統領自身が署名したこれらの「法律」は、単に「連邦登録簿」に掲載されることで法律となります。

1933年3月より、私たちは技術的には「国家非常事態」の連続状態にあり、43年間、多くの政府権限がこの状況の下でアメリカ大統領に奪われてきました。しかし、大きな新しい段階に入るたびに、国家緊急事態の新しい宣言があります。

4ヶ月前の月次音声書簡10件で、ほぼ7年前にニクソン大統領が署名した大統領令11490の実施に向けて計画が急速に進んでいることをお知らせしました。そして、1976年6月11日、ちょうど先月、フォード大統領は、旧大統領令を更新し、戦争の勃発に近づいているように、攻撃後の状況の方向に重点を重くシフトし、非常に静かに新しい大統領令11921に署名しました!核・生物・化学などの危険を想定した手順を重点的に行い、戦争計画によって環境に導入されたものです。国民にとって経済の保全ではなく、確立のために提供される。連邦政府が管理・配分する重要な資源である水について、全面的に管理できる。これはネルソン・ロックフェラーが「水質に関する全国委員会」というよりはよりよく知られた「臨界選択に関する委員会」と同時に開始した小さな注目の「水質に関する全国委員会」(National Commission on Water Quality)の結果である。

友人は、議員に手紙を書いて、1976年6月15日に連邦登録簿の写しをあなたに送って、私たち全員のために計画されている「国家緊急事態」の詳細規定44ページを自分で読んでほしいと要求します。可能であれば、中東戦争後に発生した原油不足やその他の混乱の後に、これは機能します!しかし、フォードが署名したばかりの大統領令11921の推進力は、核攻撃の後遺症と関係があります。

そのパターンは、私の友人たちは間違いない。ヒトラーが権力を握った後、彼は野党政党を排除し、独立した地方政府を終了し、連邦政府の代理人に置き換えることで、徐々にそれを統合した。秘密警察とスパイによって遺言を強制し、強制収容所によって面倒な要素を処分し、戦争のためのばね台としてドイツを他の国も征服するために使う。

ロックフェラー兄弟が計画に成功すると、アメリカ合衆国は間もなくヒトラー主義の再生を目撃し、最新の状態に持ち上げ、ヒトラーを自分たちの目的のために使った人々によってこれまでになく抑圧的で恐ろしいものにするでしょう。

トピック3 - 核戦争1がアメリカの土壌で計画通りに行われることが許されている場合、おそらくあなたはそれを生き残るでしょう。多くはそうはいきませんが、一部はそうします。しかし、もし生き残るなら、あなたとあなたの信頼する子供たちはどんな未来を期待する必要がありますか?

ロックフェラーがソ連の同盟国と二重交差しているかどうかに関わらず、私の友人は、核戦争1号の後遺症はあなたとあなたの愛する人全員のための奴隷制であることを約束します。ロックフェラー兄弟がソ連軍の二重十字架を何とか防ぐ方法を見つけた場合、戦争はロックフェラーの利益のために計画どおりに進行します。米国の人口の半分は、ヒトラーのオーブンの1000倍の熱さで核爆風に消費されます。残された人々はロックフェラー兄弟が指示したパターンに沿ってアメリカを再建する仕事が与えられるでしょう - かつては自由人が奴隷労働に還元され、爆弾で破壊されたパワーダムを再建するために牛のように1つの地域に出荷されました。ウラン鉱山で働くために別の地域へ、ロックフェラーズとその協力者が所有する巨大な農業事業が所有する農地を働かせるために、まだ別の地域へ。

ロックフェラーズが二重交差点を越えた場合、戦争中の死者数はさらに高くなるかもしれないが、その後の結果も変わらない。ロックフェラー独裁の下で生活するのではなく、我々はその特性が実質的に同じになるソ連の占領下に存在するでしょう。だから、私の友人、ロックフェラー兄弟とそのソ連の同盟国の間での選択は全く選択できません。

これらのことが許され、中東の一般的な戦争から始まるチェーン反応の最後のリンクは、私たちと私たちの小さなものに残される人生は生きる価値がありません。だから、今こそ、戦争や独裁から自由国を救うという第3の選択に変わりないという希望を胸に、真実を語ってみたいのです。歴史の教訓は、これはできないということです。私たちの前に無数の人々と同様に、私たちは真実を見て信じ、自分自身を救うために時間内に行動することを拒否します。1930年代初頭にヒトラーに反応したドイツ人の多くは、今日でもアメリカ人のほとんどがそうである。

しかし、200年前、非常に賢明な少数の男性が歴史のルールに違反し、5000年もの間、アメリカは何もしなかったように人を解放する政府を作成しました。そして、あなたと私はこの貴重な遺産を償還することができます。私たちも、独自の遺産を保存することで、歴史を同じように守っていかなければなりません。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第15号

1976年8月2日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1976年8月2日です。これは私の毎月の音声書簡番号15です。

普通は月刊の音声書簡を月中旬かそれ以降に録音するが、今月は、あなたに伝えるべき緊急性があるため、例外を取らなければならない。

3ヶ月前の月刊音声書簡12で、私は主に米国の土壌で賭けられる核戦争のためのロックフェラーとソビエトの共同計画を明らかにしました。そのテープでは、アメリカ大陸の上半分とカナダ下半球にまたがる超秘密の「核安全地帯」の存在も明らかにしました。核攻撃が4人のロックフェラー兄弟とその同盟国との間で秘密の合意の下で行われないことに同意した北緯40度と北緯50度。4人の兄弟がこの合意を非常に真剣に受け止めているという事実は、ニューヨークのポカンティコヒルズにある有名なロックフェラーの土地を事実上放棄したという事実に反映されています。秘密文書やその他の資産は、メイン州沖、原子力安全地帯の真ん中にある、砂漠の山とバートレット島の他の家に移動します。ちょうど今日、ネルソン・ロックフェラーは、砂漠の島にあるシール港で記者を楽しませたが、毎月12番の音声レターで、ロックフェラーが支配する主要な財団の理事がますます増えていくと報告した。ロックフェラーズは経済と政府を支配する立場から、ワンワールドプログラムが軌道を踏み出したことをますます恐れています。

50年以上にわたり、西側諸国、特に米国は、人工的にソ連を強化するために継続的な輸血で出血している。でも今では、パンドラの箱を開けたことや、ソ連のひどい二重十字架が、私たちの国を支配する背後にある恐ろしい死の終わりとして、どんどん近づいているのがわかります。

翌月、毎月の音声書簡13番で、私はソ連の指揮下でデイビッドとネルソンロックフェラーの夏の家を破壊する準備が整ったメイン州シールハーバーの入り口近くの海にソ連が植えた核兵器の存在を明らかにすることができました。1976年7月14日、私はアメリカ領海で3発の爆弾だけでなく、核弾頭を備えた短距離水中発射型複数弾頭ミサイル10発の存在を明らかにした。

私たちは今、私が月刊音声書簡14で明らかにし、説明した1971年の致命的なソ連ミサイル危機のグロテスクな再実行の手にしている。その時、私たちの指導者はそれについて一言も話していませんが、今回はソビエトの脅威は1971年よりもはるかに大きく、より差し迫っています。ソビエト連邦がハッチングしているものは、私が先月あなたに明らかにした脅威の巨大な寸法でさえもはるかに超えている、世界規模の壊滅的な海軍のサプライズ攻撃です。ソ連が水上発射したミサイルや爆弾で、ソ連が選択する可能性がある瞬間に、世界中25カ国以上がソ連によるサプライズ攻撃に脅かされています。

毎月14番の音声レターを録音して2週間が経ちました。領土海域における致命的なソ連の核兵器に関する適切な行動と、そこで私は共同議長と完全に協力する覚悟を誓った。課題と協力の申し出も適切な役人に直接送信されましたが、この時点で私は自分の罪状、挑戦、または助けを求める申し出に対して1語も公式な回答を受け取っていません!

合同参謀本部長は、米国の平和と安全保障を阻害するソ連による特定の攻撃的行為、米国の領土水域内の戦略的な場所に攻撃的核兵器を置くことの通知を受けています。でも、この瞬間まで、彼らは、私が航海座標で綴ったハワイの真珠湾近くのミサイルなど、先月明らかにした爆弾やミサイルを、破壊するよりも、何であれ、何の行動もとっていません。この無行動が続く限り、彼らは船を保護できず、コミュニケーションの重要な海路を保護し、自分たちの水中で一般的な海軍優越性を維持し、とりわけ重要な海軍基地や財産を保護しています。参謀総長は、アメリカ軍が果たした役割と責任を説明するアメリカ国法典と国防総省指令5100.1の第10章に違反している。どういう意味ですか?ロックフェラーのエージェントであるヘンリー・キッシンジャーが、この合同チーフズを完全に捕まえ、隔離して、もはや義務を遂行する自由がなくなったということでしょうか?

友人たちは、最も信頼され尊敬されている指導者である民間人や軍隊が反逆罪や恐怖によって私たちを破ったとき、私たちにはどんな希望がありますか?答えは、この恐ろしいソビエトの脅威に直面している政府だけが私たちのものではないということです。そのため、この情報も彼らに渡しました。一方、私の努力は、彼らが世界規模の海軍攻撃を成功させるために期待している驚きの重要な要素をソ連を奪うことです。

今日は、この3つのテーマについてお話します。

トピック1 - ロックフェラーがアメリカをソ連に売り渡した

トピック2 - 核戦争におけるソ連の奇襲作戦

トピック3 - ソ連水中ミサイルと爆弾の全世界的位置トピック1 - 1938年の初秋に、ドイツ人人口の重いスデテンラントをチェコスロバキアにドイツに譲渡するというアドルフ・ヒトラーの要求を検討するために国際会議が開催された。長年の間、第三帝国は「ヴェルサイユ条約」に反抗して歯に身を包み続けていたが、西同盟国はヒトラーを怒らせることを恐れ、それについて何もしなかった。チェコスロバキアに先立ち、オーストリアはドイツとのこのような有機的な関係を要求するスデテンラントのような人種的関係の口実の下で併合されました。同盟国はオーストリアについて何もしなかったが、イギリスとフランスはヒトラーがシュデテンラントを併合したことにも同意した。1938年9月30日、チェコスロバキアのスーデテン住民の運命は、悪名高いミュンヘン協定が締結された際に、自身の参加なしに決定された。当時は平和が宣言されていたが、1939年9月1日、ヒトラーのポーランド侵攻が始まり、第二次世界大戦が勃発した。ちょうど1年前、1975年7月30日に新しいミュンヘン協定が締結され、ヘルシンキ協定が封印されたため35人の署名者が参加した。東ヨーロッパのソビエト衛星の運命は、アメリカ合衆国国務省の高官によって「有機的で永続的」と呼ばれる安定し

た関係として扱われました。いわゆる「ヘルシンキの霊」に対する広く普及した賞賛は、拘禁がうまくいっていたこと、すべてがうまくいっていたことを私たちに保証しました。

一方、ソ連軍の着実な蓄積は、現在展開されているソ連のSs-19 ICBMのような大きな新兵器を禁止する「戦略的武器制限条約」(SALT)の明確な違反において、そのペースを倍増させました。過去10年間で、一度アメリカ合衆国が享受した軍事的優越性は、体系的かつ意図的に侵食され、段階的に一方的に武装解除する我々の失敗はロシアにとって挑発的に見える可能性があるという言い訳を常に伴っている。

一方、ソ連の蓄積は、世界中の国々がこのような軍事的準備に対する警鐘を鳴らしている点まで倍増し、倍増しました。事態は不吉になりつつあるため、ソ連を怒らせるリスクよりも、かつて沈黙を守っていた国がますます増えています。1976年5月、私は月刊の音声レター12を記録、ロックフェラーが管理する財団の特定の信託員によるソビエトの二重十字架のマウントの恐怖についてあなたに伝え、ソ連軍の意図に対する懸念の声が蓄積し始めました。

例えば、1976年5月9日、デンマークのアンデルセン外相は、隣国であるソビエトとワルシャワの平和演習について次のように発言した。

「ここ数年の軍事活動は、防衛的目的に必要以上に、ヘルシンキの精神では理にかなっている」

デンマーク人はバルト海沿岸で水陸両用飛行を心配しており、バルト海から北海へ向かう海峡を制するデンマークに近づきつつある。

1976年5月16日、デンマークの懸念の高まりは西ドイツの外務大臣ヘル・ゲンシャー(Herr Genscher)に響き渡った。彼は、ソ連は防衛上の要求を超えて武装しており、欧州の安全保障への危険を生んでいると述べた。

半世紀も離れた頃、日本はソ連軍のエスカレーションに対する深刻な懸念をますます強く訴えていた。1976年の初めから、日本近辺では、頻繁に航空機が衝突したり、ソ連の航空機による日本航空空間への違反が相次いだり、日本近海での潜水艦演習など、ソ連の海軍や航空活動が劇的に増加しています。

5月下旬には、同じテーマがイギリスによって取り上げられた。1976年5月26日、クロスランド英外務報道官は、中央外相条約機構に対し、次のように発言した。

「我々の目の証拠は無視できない。ソ連が、我々はソ連軍が着実に蓄積されているのを目撃したと、抑止を主張したのは、まさにその頃だ」

他国の指導者による警告も、緩和されていません。オーストラリアのマルコム・フレーザー首相は、親権を、帝国主義的なデザインを精査するためにソビエト連邦が使用した錯覚だと正しく批判しています。

壊滅的な地震によって今、ひどく弱体化している中国は、最近、ロシア領内とロシア空軍が北辺に沿って強化されていることに懸念を表明している。

そしてヘルシンキ協定の1周年のわずか3日前、イギリスの保守党党首であるマーガレット・サッチャー夫人は、ソ連がもたらす非常に現実的で拡大する脅威について、今年初めに警告を表明しました。

一方、米国では、同様の警告を声に出して、抑圧、ミュート、拡散を試みています。最近、アメリカ太平洋艦隊はハワイとその周辺に海上レーンを開放できるべきだと、参謀総長のジョージ・S・ブラウン将軍は述べている。

「軍艦が不足しているため、艦隊は西太平洋への海上道路を守ることができません」

海軍作戦本部長のジェームズ・L・ホロウェイ提督は、アメリカ艦艇が現在日本海で運用されているのはソ連太平洋艦隊の寛容なことだけを宣言し、さらに前進した。日本人が心配しているのも不思議ではない。しかし、この事態の最も暗い推定は、今日、アメリカ合衆国はソ連と戦争に勝てないというエルモ・ズムウォルト提督の発言からくるのかもしれない。知っておくべきこと。1971年のソ連ミサイル危機が、先月私が明らかにしたように、アメリカとカナダの水中で水中ミサイルが発生したのは、彼自身が海軍作戦局長だった頃でした。

一方、ロックフェラーのソビエト代理人ヘンリー・キッシンジャーは、ソビエト連邦の軍事的劣勢について、アメリカの国民消費について、心地よい嘘を言っています。厳密に、ソ連によるSALT協定の違反はなく、SALT契約の抜け穴の使用を控えていることは私たちにとって嘘です。Rockefellerの主要メディアドラムは、このようなものを頭の中に入れ、誤ったセキュリティ感覚を作り出します。ソ連の奇襲の脅威にさらされている米国の人々や、その他の国々の人々は、政府内外の4人のロックフェラー兄弟とその代理人によって売り切れました。リーダーシップの立場にある人々の信頼は、最高レベルで私たちに対して使用されています。私たちは皆、一握りの欲深い、無気力な男の私的利益のために二重交差してきました。それでも、それらも同じようにすべてを失うところです - ソ連による二重十字架。

トピック2 - 大陸間弾道ミサイル、火星へのバイキング宇宙航空機の着陸、そしてB-1爆撃機のこの時代に、土地と海の力によって果たされる不可欠な役割を忘れるのは簡単です。国際貿易で世界中を旅行する商品は、ほとんどの場合、航空ではなく陸地、特に海によって移動します。単純な経済的な理由から、海は世界の商業の比類のない高速道路であり、多くの人にとって繁栄と生存を綴っています。もしアメリカ人がこれを忘れてしまったら、ソ連はそうはならない。20年以上の間、1人の男だけがソ連海軍の司令官、セルゲイ・ゴルシュコフ提督を続けています。ソ連は他の多くの国々よりも防衛目的で海軍の必要性が低いが、ゴルシュコフ提督は、ロシア艦隊を全世界的に恐るべき攻撃力にするために、この21年間、無尽蔵に働きかけてきた。

1953年にスターリンが死んだとき、小さな防衛軍として始まったソ連海軍は驚くほど短期間で近代的な軍備に組み込まれ、現在も急速に拡大しています。

米国が国内造船所を閉鎖し海外に拠点を失う一方で、ソ連は新しい造船所を建設し、自国の海岸から遠く離れたより多くの基地を開設することでリーチを広げてきました。インド洋のディエゴガルシアに新しいアメリカ海軍基地が建設される前、ロシアはオー

ストラリアの北にあるトンガ島にある南太平洋の新しい基地を望んでいます。
Gorshkov氏は次のように述べている。

「海上統制の条件を確立するには、常に長期間の時間と、平穏な状態での一連の措置の実施が不可欠です」

また、ソ連艦隊が演習を行う上で重要であることも強調しており、「沿岸諸国への影響」と述べられている。ゴルシュコフは、彼の海軍は、戦時中の海上道路の断絶の役割だけでなく、平時における海上への嫌がらせや海上への干渉の可能性までも含む、クレムリンの目標を推し進める政治的な道具として、どこにでも戦うことができると主張している。彼は現在、ソ連海軍を「広範囲にわたる軍事作戦の分野での軍事闘争の過程に決定的な影響を与える可能性のある長距離の軍隊」であると見なしている。つまり、ソ連海軍は今や世界的な攻撃力であり、ゴルシュコフは最近、今後の軍事紛争の突破口を背負う海軍になるという彼の艦隊に合図を出した。

西側の軍事アナリストは、ソ連の参謀が準備しているという最近の兆候に戸惑い、「侵略を撃退し戦争を報いる新しい方法」と引用した。対戦車誘導ミサイルは、多くのアナリストが集中しているものですが、このいわゆる新しい手法では、単なる副産物です。現在のソ連軍事計画における本当の焦点は海軍であり、これらの新しい方法の中で際立っているのは、ソ連海軍が現在世界中の沿岸海域に植えた水中発射ミサイルと爆弾です。

トピック3 - 私はちょうど2週間前に1976年7月19日に記録した月刊音声書簡14で、私は4つの爆弾と10の短距離水中発射ミサイルの存在を報告しました。核弾頭や爆弾は、核の小さな爆弾ではなく、水素爆弾という熱核の種である。さらに、北米用のリストには、カナダのバンクーバー近郊にあるカナダの海域にある、バージニア州ノーフォークに近いチェサピーク湾の南端にある2つのミサイルが含まれました。この2つのうち、ノーフォーク・ミサイルはここ数週間で発射されました。

米国・カナダの拠点

米国の核兵器16発、カナダの領土水域の位置を航法座標として示したものです。ほとんど全ての場所は堅いですが、一部は1マイルまたは2マイル先になる可能性があります。

(1)メイン州シールハーバーの入り口付近。水素爆弾。緯度44 17'0 "北経68 14'0 "西

クインシーとウェイマス近くのボストン湾沖の入り江でミサイル。緯度42 14'30 "北経7059'0"西

(3)コネチカット州ブリッジポート近郊のロングアイランドサウンド。ミサイル。緯度41 9'40 "北経73 5'0"西

メリーランド州ディールに近いチェサピーク湾、ワシントンDCの東。ミサイル。緯度38 46'0 "北経76 33'0"西

(5) メリーランド州インディアンヘッド近くのポトマック川ワシントンD.C. 水素爆弾の南緯度3833'40 "北経度7712'0"西

(6) バージニア州ノーフォークに近いチェサピーク湾の南端。ミサイル。緯度36 58'30 "北経7616'0"西

(7) フロリダ州ペンサコーラ湾内ミサイル。緯度 30 23 '30 "北経87 11'30 "西

(8) ニューオーリンズの近くのミシシッピ川で水素爆弾。(毎月14番の音声からの修正。爆弾は上流域ではなく、ロサンゼルスのポート・サーファー付近にある。)緯度 2935'30 "北経8950'30 "西

(9)テキサス州ガルベストン湾ミサイル。緯度 29 22'10 "北経94 49'10 "西

(10)カリフォルニア州チュラビスタ近くのサンディエゴ湾内。ミサイル。緯度32 38'0 " 北経117 7'0"西

(11)カリフォルニア州サンフランシスコ近郊のサンパブロ湾内。ミサイル。緯度 3759'0 "北経度12223'0"西

(12)北西ワシントン州とバンクーバー島の間のアメリカの海域では、ブリティッシュコロンビア州。ミサイル。緯度4813'0「北経度1238'0」西

(13)カナダのブリティッシュコロンビア州バンクーバー近郊、クレセントビーチ南西部にある水域。ミサイル。緯度48 58' 9 "北推定経度122 57' 西。

14歳アラスカ州プリンスウィリアムサウンド、バルデス港の入り口近く。水素爆弾。緯度60 57'40 "北経146 44'15"西(15) コロン、パナマ運河地帯のすぐ北の海。ミサイル。緯度 925'30 "北経7954'45 "西

(16)そして最後に、ハワイの真珠湾のすぐ外側の海岸海域です。ミサイル。緯度21 18'30 "北経157 58'58"西。

友達は、地図を出して、その上にこれらの場所をマークします。なんとアメリカ海軍が攻撃を仕掛けたのが、このサプライズ攻撃の完成度です。そして、それを吸収した後、私の友人、もっともっとたくさんあるので、聞いてください。

現在計画されているサプライズ攻撃の主な標的は、米国である。我々が落ちると世界は落ちるが、それは私たちを唯一のターゲットにしない。アメリカ合衆国海軍は全世界に展開されている。さらに、ソ連は西ヨーロッパ、地中海地域、南アフリカ、中国、日本、オーストラリア、インド、ペルシャ湾、すなわち全世界で設計されています!世界の大集団はすでにソビエト連邦の直接支配下にあり、一方、ロックフェラーのパートナーのチップが複十字によって拾う計画の直接的な影響下にあるものもあります。しかし、圧倒的なソ連の勝利の方法で征服または立つために残っている世界のすべての領域は、沿岸海域に植えられた爆弾と水中発射ミサイルも標的とされています。

全世界で少なくとも64カ所の沿岸海域に、ソ連が仕掛けた核兵器が置かれていると報告することができます。爆弾もいくつかあるが、大多数は水中発射型複数弾頭ミサイルで、水素弾頭を装備している。

ソ連海軍は、司令官ゴルシュコフ提督の主張に忠実で、今や世界的打撃力である。史上最も壊滅的なサプライズ攻撃 - 全世界の真珠湾型攻撃は、世界中の海軍を一撃で破壊するように設計されています。この海軍攻撃が成功した場合、防衛だけでなく貿易や多くの国々の生存の命の血である海路は、切断され、破壊される。

大陸間弾道ミサイル、爆撃機、その他のすべての手段による報復に関係なく、ソ連はおそらく1000万人以下の最小損失を生き残る準備が整っています。最終的に、もしもしもし、もし、もし、そしてそれが非常に大きな「もし」であるとしても、もし、もし撃退すれば、我々はICBMミサイルを使い果たし、そして、我々は重要な海軍力であるように奪われた、最終的な成功の希望なしに、残りの防御を全て消費するであろう。従って、彼らの最初のサプライズ攻撃が私たち全員に、ただ武器を下ろして降伏するように説得したかどうか、あるいは海軍が滅亡した後に我々が最初に集められるような軍隊で報復したかどうか、クレムリンは、全世界の挑戦されない支配者として、必然的に勝者として現れていくことを期待している。全世界の真珠湾攻撃はまさにその通りで、ソ連が期待しているサプライズをなくすことで、私はそれを防ごうとしている。

ヨーロッパ/イギリス諸島

では、世界の他の場所をご紹介しましょう。同時に、私はちょうど各緯度または経度を3つの数字として与えます - それぞれ学位、分、秒を意味します。

北ヨーロッパ、スカンジナビア、イギリス諸島は水中ミサイルや爆弾を標的としている。これは、ソ連バルト艦隊のかなりの部分を他の場所でのサービスのために解放し、NATOの航空力を中和または排除することを意図しており、これは現在ソ連海軍にとって弱点である。

デンマークはバルト海へのソビエトのアクセスの鍵であり、現在2つのミサイルがデンマーク海域に植えられています。

南緯54度-55度-30度北経10-27度-51度東

北へは、フィンランドとスウェーデンの国境に近いボスニア湾の北端、北緯65度-42度-25度-24度-34度-0度東にある。

デンマークのすぐ南にある西ドイツのバルト海沿岸では、北緯54度-27度-27度-13度-4度-14度東側に位置するミサイルが発射される。

一方、西ドイツの北海岸は、緯度53-39-50北経8-20-41東にあるブレマーヘブンの近くに別のミサイルのサイトです。

アムステルダムから50マイル(約2.3km)ほど北の巨大な堤防の真ん中のすぐ外側に、ソ連が水素爆弾を仕掛けました。爆弾は北緯53度から2度から4度、北緯5度から10度から55度東にある

もしそれが爆発すれば、北海はアムステルダムの住民とかつて海から再生されたオランダの低地1000平方マイル以上の住民を砕いて水没させる潮流のように急ぐでしょう。

想像するのは恐ろしいことですが、ソ連がそれを許せば、もっと恐ろしいことなのです。

オランダの海岸は、まるでそれが十分ではなかったかのように、緯度51-36-7北緯3-55-43東のミサイルによって脅かされている

ロッテルダム南西の入り江で

フランスの海岸も標的にされている。ブレスト南西部、北緯48-10-23度線北緯4-50-12度線

南のもう一つのミサイルは、北緯46-15-9度から北経1-30-51度まで、ナントとボルドーの中間にある。

1975年11月の6番のような初期の月刊音声書簡で説明したように、ロックフェラーの戦争計画にはヨーロッパやイギリスの敵意は含まれていません。しかし、覚えておいてください、ソビエトのサプライズ攻撃計画はロックフェラーマスターの巨大なソビエトの二重十字架の一部であり、この偉大な二重十字架の大きさは、現在のソビエトの脅威を見ることよりも大きな衝撃を作り出しません。

ロックフェラーのシナリオではイギリスは敵対関係に関与しなかったが、ソ連が二重十字架を奇襲したため、イギリス諸島は今や領土海域に植えられたミサイルや爆弾の地理的集中の観点から、地球上で最も標的の大きい地域となっている。海軍の目標だけでなく、アメリカ空軍とイギリス空軍の目標も、自国の北海軍艦隊を解放して、世界の占領と警戒を支援するというソビエトの目標にとって不可欠です。ソ連はイングランドを沈めなければならない巨大な敵航空母艦とみなしている。

スコットランド北東部海岸から、インヴァネス北東部モライ湾57-36-0北緯4-2-49西に位置する。

次に、スコットランドのエディンバラの北側と北東への入り口近く、北緯56-7-0度から北緯2-31-46度までミサイルが配備される。

次に、原子爆弾(水素爆弾ではない)が、イングランドのミドルズボロにある、北緯54-38-30度から西経1-7-43度までの狭い入り口にある。

海岸を下って、ミサイルはノッティンガムの東にある「ザ・ウォッシュ」と呼ばれる湾の入り口にほぼ中央にあります:緯度53 - 7 - 30 北経0 - 30 - 48 東。

ロンドンの東にあるテムズ川への入り口の北側では、北緯51-37-0度から北経1-2-26度までまだ別のミサイルが配置されている。

西海岸に移動すると、ミサイルはリバプールから北へ約30マイルの北、北緯53-49-0度から北へ3-6-40度西へ向かっている。

北緯54-55-0度北経3-30-50度西

ソールウェイ・ファースではイングランドとスコットランドの国境にミサイルが植えられている。

北側では、スコットランドのグラスゴー南西、北緯55-39-0度から北緯5-7-4度まで、クライド湾にミサイルが潜入している。

西海岸沿いの海上で最後のミサイルは、スコットランド北西部沖の「リトル・ミンチ」と呼ばれる海峡で、緯度57-21-0北経度6-52-37西にある。

アイルランドも標的にされている。ダブリン港の入り口は、北緯53-20-0度から西経6-5-0度までの地点にある水素爆弾である。

同様に南海岸のコルク港への入り口にも、緯度51-48-0北経8-14-24西で水素爆弾が含まれています。

そしてアイルランドの西海岸の海には、北緯54-1-30度から北経9-56-34度まで、ブラックソッド湾にミサイルがあります。

アイスランド

アイスランドは、ソ連が北海軍艦隊の動きに対する抵抗を完全に排除するための準備を締めくくるために、沿岸海域にも2つのミサイルを持っています。一つは、北緯64-10-24番地にあるレイキャヴィーク港の入り口近くで、北経21-56-15番地にある。

もう1つは、北緯66-9-2で島の北西側近くにあります北経22-58-18西。

水中ミサイルと爆弾によるサプライズ攻撃が実施された場合、ソ連北部およびバルト艦隊への障害にそれほど多く。

地中海

ソ連海軍にとって次の大きな関心事は地中海であり、そこでも準備が進められている。地中海に残されたアメリカ海軍の主要基地はイタリアのナポリにあり、ナポリ湾北西部では、ソビエト連邦の水中発射ミサイルが北緯40度47度4度14度6度0度東に位置する。

さらに、地中海西端に4つの水中ミサイル基地が設けられ、アメリカ第6艦隊が完全に隅を曲がり、閉じ込められ、最終的に破壊され、地中海はソ連の湖として残された。

ミサイルは北側ジブラルタル海峡のすぐ内側に位置し、緯度36-8-29 北経5-24-17西。

北緯35度-54度-45度の南側、北経5度-18度-13度西。

その他の2つのミサイル発射地点はジブラルタルから東へ140から150マイル(約1門は北アルメリア湾の北、北緯36-43-7度)、北緯2-15-0度である。

南側はモロッコのメリリャから北緯35度-26度-13度から北経2度-52度-35度西に突き出している。

南アフリカ

アフリカ南部の海域には3つのミサイルがある。南東は南東緯34度から12度から4度、南緯18度から10度から18度。

他は、南アフリカのダーバンとポートエリザベスの間のほぼ中間、緯度32-2-32南経度29-8-7東にあるトランシー海岸にある。

3番目はモザンビークのローレンコ・マルケス近郊、ラティチュイド25-54-56南緯32-57-11東にある湾です。

南アフリカのヨハネスブルグから300マイル東です

黒アフリカの残りの部分はすでにロックフェラーとソビエトが共同で支配しており、ソビエトは4人のロックフェラー兄弟の巨大な二重十字架によって純粋なソビエト支配に変身する計画を立てている。

ラテンアメリカ・アメリカ南部

ラテンアメリカでも同様の状況が続き、パナマ運河ミサイルは別として、ソ連はラテンアメリカの領土海域に何も植えていない。ラテンアメリカにおける唯一の核ミサイルは、パナマ運河、アメリカ合衆国南部、その他の地域を標的としたガイアナである。

私は今、これらがジョージタウン近くのテメリ飛行場の近くに削除され、北緯5-20-0度58-7-54度西のガイアナのジョージタウンの南約100マイルの場所に移動したことを明らかにすることができます。

イツニの町の南東ですキューバ軍の移動に多用されているテメリ飛行場からミサイルを分離するため、現在この遠隔地が使用されている。南アフリカに投下され、ソ連のバックファイア爆撃機などの航空機がアメリカに攻撃を仕掛ける地点となる。

ペルシア湾/その他の国

ソ連にとって戦略的に重要なもう一つの地域は、南西部にサウジアラビア、北東部がイランのペルシア湾である。1972年にロックフェラー兄弟がエージェントのヘンリー・キッシンジャーとリチャード・ニクソン大統領を通じて秘密取引を行った際、イランでは100億ドル以上の価値を持つ高度な武器の巨大な武器庫が建設された。これには80ブランドの新しいF-14ジェットファイター、合計1800ミサイルのホーク対空砲、および6つのガイドミサイル駆逐艦を含む超近代的な海軍艦隊が含まれます。想像できますか?しかしイランの膨大な武装の蓄積は、十分な訓練不足のためイランがこれらの武器を使う能力を大きく上回っている。実際に起きていることは、イランが密かにソ連自体に武器を漏らし、今後の戦争でソ連に乗っ取られる領域にロックフェラー兄弟によって使用されているということです。イランの本当の目標は、元CIA長官で現在はロックフェラー兄弟のためにイランを支配しているリチャード・ヘルムズ大使です!

昨年、北ベトナムが急に撤退したとき、50〜100億ドル分の武器を残そうとして、イランでも同様のことが計画されている。どちらの場合もロックフェラー兄弟とソビエト連邦とのこれらの取引は、ロックフェラーが石油や他の鉱物資源を支配することを保証する秘密協定と引き換えに行われた。でもこのアレンジは、ロックフェラー兄弟の顔、そしてあなたや私の顔、そしてソ連が計画していた全世界規模のサプライズ攻撃で、爆発しようとしています。

現在、ペルシア湾には、イランのブシェールから南西約60マイル、北緯28-33-40度(北緯48-55-29度)にあるソ連の水中ミサイル発射場がある。

1975年11月6日、私が月刊音声書簡で説明したように、ロックフェラー兄弟とソ連同盟国との合同戦争計画は、米国の限定的な核攻撃によってアラブOPEC油田が無効化されたきっかけとして中東での戦争の勃発に関与しました。これによりヨーロッパは崩壊し、南アフリカは最終的に征服される。一方、アジア戦争は、ロックフェラーとソビエトが共同でインドと中国を乗っ取り、日本はロックフェラーに再び服従することになった。

しかし、ソ連が計画した大胆な二重十字架と全世界規模の真珠湾型サプライズ攻撃の下で、ソ連はこれらのドミノすべてを一度に転倒させ、ロックフェラー帝国を要因として排除する計画です。そのため、世界中の沿岸海域に、さらに多くの水中発射ミサイルが植えられています。

太平洋・極東

インドは2つのミサイルを目標としている。ボンベイ北西部、北緯20-52-56度-北経71-48-39度以西にある。

もう1つは東側、カルカッタ南の緯度21-45-7北経度88-17-32東にある入り江にある。

シンガポール東部は、北緯1-28-52度線(北緯105-8-51度線)にミサイルを発射している。

日本は2カ所の海域でソ連のミサイルに脅かされている。北海道島の南端、北緯42度-17度-26度-140度-30度-42度東にある湾。

もうひとつは、広島の南東、北緯34-7-15度線、北緯132-46-32度線にある海岸水域です。

韓国のソウルは、北緯37度-21度-47度-126度-30度-47度で南西約25マイルの海域でソ連のミサイルに脅かされている。

ソ連の水中ミサイル3発が、中国に迫る。1つは、北緯38-31-34で北京の南東約260マイルのチリ湾にあります北経120-45-43東。

2つ目は、上海から南へ約75マイルの緯度30-17-55北経121-35-44東です。

3つ目は広東省と香港の中間、北緯22-42-2度から北経113-39-56度。

またベトナムのハイフォンから50マイル東、北緯21-4-30北経107-30-14東にトンキン湾の北端にミサイルが発射されている。

台湾北部から北へ約25マイル(約2.3km)の地点で、北緯25度24分～11度(約2.3km/h)の北緯121度30度～41度(約2.3m)の東方で、まだミサイルが待機している。

フィリピン・オーストラリア

世界のライバル艦を1発で粉砕するソ連の計画を打ち消すために、フィリピンとオーストラリアの海域にも水中ミサイルが配備されています。

フィリピンのミサイルの一つは、バタン半島の南西、スービック湾とマニラ南部にあるアメリカ海軍基地の目覚ましい範囲内にある。緯度は14-33-8北経120-15-55東です。

フィリピンの他のソ連のミサイルは、パナイ島の北西、北緯11-51-57度線 122-5-0度線である。

オーストラリアでは、4つの水中ミサイルが、ソ連海軍によって、沿岸線の南西部で、人口の多かった四分儀の周りに植えられている。1つはカンガルー島のすぐ南、アデレードの南西にある。

緯度36-3-43南経度137-34-7東。

もう一つは、メルボルンの南、ポートフィリップ湾の入り口近く、緯度38-19-3南経144-44-44東にあります。

3つ目のミサイルはシドニー近郊のポートジャクソンの入り口近く、緯度33-50-46南緯151-16-0東にある。

ミサイル4号機はブリスベン北東、南緯27-22-14度線153-12-24度線にある。

ソ連海軍が準備した全世界のサプライズ攻撃は、ソ連を地球上のすべての国の攻撃的で万能な敵にしています。そのような計画の真面目な大胆さはその最大の強みの1つである。誰もそのような試みが、一度に全世界をひざまずかせることを期待しません!これはロックフェラー兄弟の二重十字架に関して特に重要である。ロックフェラーズ自身は、アメリカの金貨供給を食い止める大胆さを持っていたので、ほとんどの人は信じられないほどの大犯罪を発見できるので、何も疑うことはないと認識していた。しかし、ソ連が考案した全世界のサプライズ攻撃は、ロックフェラー兄弟でさえも守られないように設計されています。彼らは長い間クレムリンを揺さぶってきたので、文字通りその力を失うとは想像できませんでした。ソ連は、ボタンを押下した日、衛星で全世界に信号を流すまで、そのようなことはありえないと信じています。誰もが信じますが、それは遅すぎるでしょう。これは彼らが選択した瞬間に再生される準備ができている素晴らしいソビエトのギャンブルの長いと短いです。

私の友人は、私があなたに言ったことは真実です。そして、あなたは私が言ったことを信じないように自分自身を説得するために1000の方法を議論しようとする誘惑されるかもしれませんが、1つの寒い、単純な事実を念頭に置いてください。真実は、信じないからといって変わらない。

1941年12月6日夜、アメリカ艦隊はハワイ州真珠湾に停泊し、クリスマスパーティが進行中であった。パーティーに行ったことがあって、私が中に入って、次の朝日本人が攻撃してくると人々に知らせようとしたと仮定する。あなたの反応はおそらくこうでしょう 「それについて何も聞いていませんニュースは何もありません政府は警告を出していません危険があれば艦隊は確かに港にいません信じられません」ロックフェラーが後援する「太平洋関係研究所」がこのような攻撃を仕掛けたことについて、私は、日本の蓄積に関するあらゆる証拠や、あまり知られていない情報などを作ったのかもしれない。でも、本当のことを言っていたら、真実はやはり同じだったのに。翌

朝7時55分、あなたの頭に日本機が降り注ぐ空が私の警告を証明していたのに、それでは手遅れだった。

今回は遅すぎないようにしなさい。私の告発は真実であり、いずれにせよ真実であることが証明されるでしょう。彼らは今、これらの官人、軍隊、民間人を強制的に証明することができ、彼らは彼らの義務を果たすために私たちの生命を保護する責任があり、これらのミサイルと爆弾を見つけて中和します。あるいは、水素爆弾からの燃える光が、真実を恐ろしく、決定的に、そして不可逆的に、燃えるような光が、不条理な火花を吹き飛ばすまで、もっと多くの嘘、より心地よい議論、より気を散らすのを、じっとして聞いてみることもできます。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第16号

1976年9月25日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1976年9月25日です。これは私の毎月の音声書簡番号16です。

先月、私は8月2日よりずっと早く毎月の音声レターを15件記録した。そのテープでは、私は、世界中の25カ国、特に米国、カナダ、イギリス諸島、西ヨーロッパの沿岸海域にソ連によって植えられていた複数の弾頭ミサイルと水素爆弾の位置を明らかにしました。われわれは全世界の真珠湾型サプライズ核攻撃のしきい値にいたが、この恐ろしい戦争の脅威に対する私の警告に反応するために連邦政府の誰も公式な行動をとらなかった。世論が強制的にやらなければ、時間内に何もしないのは明らかでした。だから、あなたにアピールしました。

我々にとっての絶望的な状況について、真実をお話しました。そして、この国を救出するために、政府に圧力をかけるようにお願いしました。あなたの圧倒的な反応は米国政府にとって大きなショックでした。そして、あなたの努力の直接的な結果として、行動がとられ、取られています。月刊音声書簡15号で明らかにしたアメリカ水域のミサイルと爆弾は、アメリカ海軍によって取り除かれた。同様に、ブリティッシュアイルズ周辺の国々や、世界中で多くの場所も削除されました。しかし、私の友人は、ソビエト連邦が諦めていないため、私たちはまだ非常に深刻な危険にさらされています。それはあなたと私もあきらめてはならないことを意味します。

ソ連海軍は現在、攻撃のための指揮力のある戦略的な位置を再構築しようとしている。この攻撃を防ぐには、次の2つのことを行う必要があります。

まず、潜水艦によって現在非常に一生懸命海で達成しようとしている戦場位置の決定的なエッジを達成できないようにする必要があります。

第二に、ソ連が世界を熱核戦争に突入させる準備をしているという事実は、アメリカだけでなく世界全体にわたって、完全に露出している必要があります。先月、私は、毎月の音声書簡第15号で、ほとんどトリガーされる準備ができている大胆な世界規模の海軍のサプライズ攻撃は、ソ連を地球上のすべての国の総敵にしています。これが判明すれば、ロシアの軍事的姿勢は確かに非常に厄介なものになるでしょう。

最近の数週間の出来事を最新のものにするために、今日私が取り上げている3つの話題は次のとおりです。

トピック2 - 米国情報ギャップとソ連水中ミサイルの新しいラウンド

トピック3 - 未宣言の潜水艦戦争が進行中です。

トピック1 - 私たちの国の公人の増加は、私たちの国を鳴らすソ連水中ミサイルについて知っていますが、これまでのところ、それについてあなたに警告する近くで1人だけです。

1976年8月19日に行われた共和党全国大会では、ロナルド・レーガンが大統領の指名受諾演説の後、数語でスピーカー・プラットフォームに招待された。個人的な性質と、彼が偽造に協力したパーティープラットフォームに関する簡単なコメントの言葉を開いた後、彼は本当に心に刻まれていたものへと目を向けました。彼はこう言っていた。

「少し時間をとって、先日、課題をもらいました。誰かが私に、ロサンゼルスで100年後のトリセンテ年会で開かれる予定のタイムカプセルの手紙を書いてくれと頼んだのです。簡単な仕事のように聞こえました。かれらは、わたしにその日の問題や問題について何か書こうと勧め、一方の側にある青太平洋と他方の山を見て、私は海岸を下って、その道に出発した。これからの百年で、あの夏の日ほど美しいのかどうか不思議に思うくらいでした」

私たちが直面するさまざまな課題について、氏は次のように引用した。

「我々は、大国が互いに威圧し、破壊の恐ろしいミサイルを目標にしている世界に住んでいます。数分で核兵器が互いの国に到着し、私たちの住む文明化された世界を破壊します。突然私に目を向けましたこの手紙を100年後読んだ人はミサイルが発射されたかどうかを知るでしょう我々が挑戦に出会ったかどうかを知るでしょう彼らが今までの自由を身に付けているかどうかは、ここでの行動次第です。感謝の気持ちを振り返って、「自由を失うことを先導した1976年の人たちに、神に感謝します。100年後の私たちを自由にしたのです。「誰が我々の世界を核破壊から守ってくれたのか?」もし失敗したらおそらく手紙は読めなくなるでしょう個々の自由について語られておりそれを話すことも読めることも許されないからですこれが我々の挑戦です」

ロナルド・レーガンがカリフォルニア沖の海を眺めた際、核ミサイルが頭に浮かんだのは偶然ではない。8月11日から電話で連絡を取り合っており、彼は今引用した警告の言葉を言ったときにソ連水中ミサイルについてすべて知っていた。しかし、彼の聴衆のほとんどは、彼が運転していたものに気づかなかった。それは、政府や主要なメディアからのソビエトの脅威についての他の手がかりが完全に存在しないためだ。だから、愛する国の運命、そしてそれゆえ全世界の運命は、1976年8月の間に、私の告発を聞き、彼らに行動した人々の手で休んだ。

8月、アメリカ政府は、テープを送ったり、起訴を伝えたり、要求された行動に対して、世界中のあなたのような人々から着実に圧力をかけられました。これが効き始めていた最初の兆候は1976年8月14日に起こった。その日、私は秘密のコード名がソ連水中ミサイルプログラムに割り当てられていたことを学びました。しかし、ミサイル撤去の措置は承認されておらず、世論に強制されない限り承認されることは無かった。一方、1976年の8月のミサイル危機における最初の具体的な行動は、アメリカ合衆国ではなくカナダによって行われた。

1976年8月17日、カナダ海軍はバンクーバー近郊でクレセントビーチミサイルを発見したが、回収能力はなかった。トルドー首相は当時アメリカ政府から協力を受けておらず、オタワのソビエト連邦の軍事力派であるニコライ・マカロフを名乗り、ソ連にミサイルを撤去するよう要求した。そして、削除します。8月25日、バンクーバー周

辺には3隻のソ連艦が到着し、スポソブニとグネヴニの2隻の駆逐艦と、イリムと呼ばれるタンカーが到着した。ウラジーミル・ヴァルガノフ提督は、この「善意」の訪問を表紙として、船の1隻に到着しました。翌日の午後、カナダのダイバーはミサイルがなくなったことを確認した。

一方、イギリスは、12発の水中ミサイルと爆弾を駆逐するために、深刻な行動を起こし始めていた。1976年8月18日、カラーハン首相は、午前11時に特別閣議を招集した。現在、海軍初代大将、海軍初代大将、艦隊司令官がいた。会議の目的は、外交上のポーチでイングランドへ行った毎月の私の音声手紙14番と15番を聞くことだった。バンクーバー近郊の海域で前日発見されたソ連のミサイルのせいで、私の情報が正確であることがすでにわかっていたので、イギリス海軍はすぐに行動を起こすことを無駄にしました。1976年8月27日、ミサイルの1つを除いて全てが撤去され、その1つもすぐに回収された。

8月下旬までにアメリカ合衆国も行動を起こし、まだ公共の圧力がかかっている状態となった。ジェラルド・フォード大統領は自らを行動に移し、ロックフェラーのエージェントであるヘンリー・キッシンジャーを圧倒し、ソ連の爆弾やミサイルをアメリカに投下した。

ついに解放されたアメリカ海軍は、毎月の音声書簡15号に記載されている情報に基づいて迅速に行動しました。1976年8月26日の夜までに、ソ連の7つの兵器(6つのミサイルと1つの水素爆弾)が除去され、8月31日までに、アメリカの海岸線に沿った水がすべて除去されました。この時点で、先月私が書いたように、米国に対する脅威は、私が公開していた情報を使って、ついに排除されました。しかし、政府、特に軍隊は依然として深刻な圧力にさらされており、ソビエトの脅威が終わったという仮定の下で、彼らは今日ワシントンで標準的な慣行となっている技術を選択しました。いわゆる「もっともらしい否定」は、官僚主義的な二重発言のタイプである。米軍と参謀総長が、我が国のミサイルを撤去する作戦を完了した。要するに、彼らは彼らの義務を果たしていた;と海軍は特に誰も傷つけられずに彼らの仕事を達成して私たちの感謝に値する。

英雄として称賛されるべきであり、私たちの国全体が正当化された誇りを持って彼らの後ろに集まっているべきです。でも、友人たちは、ソ連に段階的に降伏する悪夢の世界「ディタンテ」では、そんなやり方はできない。軍事指導者でさえ、"One-World"のウェブに徹底的に巻き込まれているため、そのようなソビエトの脅威に直面して義務を果たせる唯一の方法は、彼らがそれをやっているという事実を隠すことです。こうなると、海岸辺でミサイル除去作戦が終了するとすぐに、私の告発の「もっともらしい否定」が米軍によって発せられ始めたのです。1976年8月31日、国防情報局長官代理のB・R・インマン提督が、バージニア州選出のハリー・F・バード・ジュニア上院議員から数週間前に国防長官に送った問い合わせに答えた。インマン提督の書簡は、アメリカを含む慎重な政府がなぜこのようなミサイルや爆弾を水に植えるのを控えるかについて、多くの議論を呼んでいる。しかし、彼のもっともらしい否定的な手紙の真髄は、次の文です。

「現在、ソ連が米国の領土内に複数の弾頭を持つミサイルを含む水中核装置を配置したことを示す証拠はありません」

1976年8月31日、インマン提督がこの手紙を書いたとき、証拠の全てであるミサイルと爆弾は、我々の水から取り除かれた。

1976年9月1日、共同参謀長のジョージ・S・ブラウン将軍から、その翌日に手紙が届いた。彼の手紙は写しられ、ペンタゴンによって世界中に送られました。では、その全体の内容を読みましょう。

「ベーター博士、

最近のあなたの報告書では、米国の沿岸海域にソ連の核弾頭と水素爆弾が植えられているという報告が私の注意を引きました。私はこれらの主張を調査し、この点であなたの声明のいずれかに真実の断片を見つけていない。ソ連や世界の国々がこのような攻撃的な行動を検知するこの国の能力を保証しましょう。

当社は、将来あなたが取得する可能性のあるすべての情報を事前に評価し、コメントする準備をしており、これは私たちの国家安全保障の重要な問題に影響を及ぼします。

敬具、ジョージ・S・ブラウン将軍、アメリカ空軍。

ブラウン将軍の手紙の衝撃は、私のミサイルに関する話は偽物だったということです。しかし、本当の鍵は、再び「Find」(現在時制)という言葉です。さらに、最後の文では、ブラウン将軍が実際に、私がそのような情報を取得した場合、ドアは開かれるだろうと私に合図しました。そして彼の手紙が私に届いた頃には、私はそのような情報を持っていた。

トピック2 - 1976年9月7日午後、私はちょうど君を読んだばかりのブラウン将軍の手紙を受け取った。皮肉なことに、同じ日9月7日、ソ連水中ミサイル危機の「ラウンド2」が始まったばかりだと学びました。水中ミサイル3発がロサンゼルスを脅かしており、サンディエゴは近くで水中ミサイルを攻撃していた。ブラウン将軍の手紙に、次のように答えました。

「ブラウン将軍様

今日は9月1日付の手紙をもらいました。今のあなたの立場はよくわかりますが、他の政府もあなたの立場を取っていません。事実はわかっており、私は真実を知っているし、フォード大統領も同様である。真実は、1976年8月に、全世界の比率をソ連が攻撃したという驚きは部分的に回避されているということです。

間違いないが、陸上および海辺の世界でのソ連の核ミサイルの巨大蓄積は、膨大な割合の差し迫ったサプライズ攻撃の明確かつ現在の信号であり続けている。1962年にはキューバでソ連のミサイル危機が発生し、1971年にはカナダと米国の領土海域でソ連のミサイル危機が発生しました。先月のソ連の課題に対処し始めるためには、フォード大統領が最高司令官として信じられないほどの障害を回避した勇気を世界に知らなければならない。

手紙の中で、あなたはそれを引用します。

「今後取得するであろう情報について、事前に評価し、コメントする用意があります。これは、我が国の安全保障上の重要課題に影響を及ぼすものです。「」

この状況と緊急事態を踏まえ、私は、今後10日以内にあなたのオフィスで私的にあなたに会ってくださいと敬意を表します。その時点で私はすべての私の罪状の有効性の証拠を提示します、そして特定の条件の下で私はあなたにソビエトの他の戦略的場所をアドバイスします。沿岸や他の場所で核ミサイルが仕掛けられているそれらは気づいてないかもしれない国家の安全にとって明らかで現在の危険だ

心からお礼を言って、ピーター・ベター」

私の登録した手紙がペンタゴンに届いた直後に、海軍大尉シドニー・V・ライト・ジュニアがブラウン将軍に代行して将軍との会合を手配するよう求めた。9月16日(木)午後3時にブラウン将軍のオフィスで会議することに同意しました。目撃者としての会議に付き添った仲間が、午後3時にすぐに会議はブラウン将軍とライト大尉から始まりました。今までのところ、公的な態度を保たなければならなかったにもかかわらず、ブラウン将軍は私に会うために部下を支配したと言いました。かれは、自分のコメントをたくさん、細心の注意を払って言ったが、我々の議論は、中断も、電話も、時間も、断たず、断たず、1時間以上も続いた。

ブラウン将軍に、アメリカを脅かす48の新しいミサイルの位置を知らせ、彼の耳にだけ特別なテープを与えました。ブラウン将軍は私に3つの約束をし、私は彼に1つをしました。

自身のコミットメントを果たすため、私は1976年9月17日に次の登録書を彼に送付しました。

「ブラウン将軍様

昨日のオフィスで1時間以上お会いする機会を頂いてありがとうございました。会話の中で、メイン州シールハーバーから除去されたソ連の核装置は、マサチューセッツ州ケープコッドのオーティス空軍基地近くの場所に持ち込まれていたこと、そしてそれは昨日の午後の私の会議の時点でまだそこにあったことについて話しました。位置情報の詳細をお知らせください。

事実、シール・ハーバーの核装置は1976年8月28日土曜日にアメリカ海軍によって回収され、8月29日の午後までに輸送を待っていた。その夜、シール港をトラックで出発し、メイン州オーガスタの空港に運んだ。8月30日午後、核装置はメイン州オーガスタからケープコッド州オーティス空軍基地へ飛行し、1976年8月30日17:13 Edtに着陸した。オーティス空軍基地からこの核装置はバザーズ湾の西側にある遠隔地へ輸送された。マサチューセッツ州マリオンの小さな町から1マイルから2マイル東にある小さな半島に2週間以上も停泊しており、その先端はバトラーズポイントと呼ばれている。座標は、4142'0 "北、7043'30 "西です。

1976年9月16日夜の2200 Edtまで、Seal Harborの武器は残っていました。しかし、昨日の午後のあなたとの会ってから6時間足らずで、この場所を離れました。コネチカット州ニューロンドンから24マイル(約2.3km)ほど西に、41 19'0"North, 72 31'0" Westというほぼ同じ地点にある。

もし私がこの最新の動きについて知らなかったら、結果はあなたの1976年9月1日の手紙の反響でした。1976年9月1日の手紙は、私が最初に告発した43日後に、ソ連のミサイルがすべてアメリカ海軍によって取り除かれた数時間後に書かれました。

敬具ピーター・ベター

友人のブラウン将軍は、ヘンリー・キッシンジャー国務長官以外の誰も作り出した、情報格差の危険にさらされている。アライドインテリジェンスの情報源は、彼らが与えた情報を、米国の公式のインテリジェンスコミュニティと共有することには、彼らが銃を乱暴になっていることを私に知らせます。アメリカ合衆国情報局の大規模なセグメントは独立しており、大統領にも責任があるとは考えていない。代わりに彼は4人のロックフェラー兄弟に力の借りがあり、またソビエト連邦の利益のために働いているヘンリー・キッシンジャーの指揮の下で働いている。

もちろん、私たちの知能の人々の多くは、まだ愛国心と私たちの国への忠実であり、彼らは私たちの国を保護するために、彼らがおそらくできることすべてを行っています。共同参謀本部長は、90日ほど前に、ソ連がアメリカ海域にミサイルと爆弾を仕掛けたことを初めて知ったが、情報格差のため、それらに関する完全な情報を得ることができなかった。先月、この情報を公表して、入手しただけだった。そして、それを公表するのではなく、私的に彼らと関係があったとしても、Kissingerはそれらを削除するためのアクションをブロックできた。

知能のギャップが拡大している兆候は、私たちの周りにあります。数年前、アメリカはミサイル用の複数の弾頭技術においてはるかに先を行く、と信じられていた。まだ、1971年に私が毎月の音声書簡番号14で明らかにしたように、複数の核弾頭を備えた短距離ソ連ミサイルが私たちの水で発見されました。

数年前、海軍航空の本当の脅威はロシアから期待されていませんでしたが、2ヶ月前の1976年7月、最初のソ連の航空運送業者キエフは、1936年のモントルー条約を大胆に違反するボスポラス海峡を通って地中海に入りました。ペンタゴンが期待していた頑丈な小型機の代わりに、キエフはアメリカのF-4ファントムに匹敵する洗練された先進機を垂直離陸の能力で運んでいます!ソ連はキエフのような4隻以上の空母を建造している。ソ連の空力を強化することは、今、北海にあり、その領域では弱い場所です。

軍事哲学の「抑留」は、非常に高い軍事関係者によって私に表されるように、私は引用します。「我々は彼らがやっていることを見て、彼らがやっていることを見て、それは良いことです。それは計算ミスを防ぎます」でも、私の友達は、このことは、私たちの生活のすべてを賭けて、恒久的な戦争ゲームにいることを意味する。そして、現在存在するインテリジェンスのギャップのために、誤った計算を防ぐことはできない。代わりに、それは必然的になり、そしてそれで熱核戦争。

トピック3 - 1976年9月24日、ワシントンにある陸軍海軍クラブで開催されたアメリカ安全保障理事会のニュースメディア昼食会で、海軍長官J・ウィリアム・ミッドデンドルフ2世が重要な説明を行った。彼は、アメリカ人に注意を喚起すべきことを話したが、主要な報道機関は、それを非イベントとして扱った。ボルチモア・サンとワシントン・スターは、ミデンドルフ長官の演説から切り出した記事を扱ったが、そのコメントの基本的な推理を見逃した。ワシントン・ポスト紙とニューヨーク・タイムズ紙、そして主要メディアは何も言っていない。ここ自宅でアメリカ人に警告する別の試みは今までに混乱し、沈黙させられました!

しかし、半世界離れたラジオオーストラリアは、ミデンドルフ長官のスピーチにふさわしい注意を向けました。ラジオオーストラリアが今朝8時に言ったことを引用して、次のとおりです。

「ソ連海軍の威力が高まるにつれて、アメリカにとって緊急事態が起きたという警告が、ワシントンでは海軍長官ウィリアム・ミッドデンドルフ氏によって聞こえています。また、ソ連が民間防衛に重点を置くことは、もう1つの不吉な傾向があると述べた。

ミッドデンドルフ氏は、ソビエト連邦は現在345隻の潜水艦を持ち、その多くは核燃料とアメリカ中のあらゆる都市を攻撃できるミサイルを装備していると述べました。一方、アメリカは169隻の潜水艦しか保有していない。ミッドデンドルフ氏は、4万トンのキエフ級航空母艦が建設中であると信じられていることがソ連の証拠であると述べ、近い将来、もう1つの不吉な変更であると述べた。ミッドデンドルフ氏は、ソ連が跳躍と境界で潜水艦と軍艦を生産している間、米国海軍は過去6年間でほぼ半分から474隻の船に切断されていると述べた。「」

海軍長官は「ウルフ」を泣いているのですか?私は彼が知らないことを、知っていることを、提出する。国際法では、他国の港を採掘することは戦争行為である。ソ連は既に地雷だけでなく、水素爆弾や複数弾頭ミサイルなど、領土海域に侵攻しています。対照的に、我々はソ連の周りにそのような武器を置きません - したがって、ソ連によってすでに取られている行動は戦争と純粋な侵略行為です。

こう言うと、ソ連とアメリカの間で、我が国の海辺で、未宣言の潜水艦戦争が進行中です。これまでのところ、ソ連の潜水艦部隊の半分近くがアメリカを包囲している部分への攻撃の機動の段階にある。ソ連が計画しているように、今、我々の課題は、これが全開の戦争にエスカレートしないようにすることです。これを行うには、私たちは皆、自分が何をしているのかを理解しなければなりません。

数ヶ月前に、毎月の音声書簡13で説明したように、戦争は単に起こるわけではありません!計画され、意図的に彼らの仲間の命よりも彼らの力への欲求が重要である人々によってトリガーされます。陰謀と二重十字は、そのようなことの標準的な練習です。いま私たちを襲うソ連による核攻撃の脅威は、一方の側、他方の側、そして両側に仕える中間のヘンリー・キッシンジャーに巻き込まれる3方向の力の戦いに直接結びついています!

ロックフェラー兄弟は、もちろん、何十年もの間、アメリカ人を二重に渡り、利用してきました。経済的にも政治的にも、戦争的にも、それぞれの豊かさと力の拡大のために。以前、私がテープで明らかにしたように、特にソビエト連邦と協力し合ってきました。ソ連は、ロックフェラーの援助で築かれた膨大な軍事力を駆使して、世界を完全に制圧しようとしている。

20年間、ヘンリー・キッシンジャーはロックフェラーとソビエト同盟の主要なロックフェラーエージェントであり、近年では密閉されたドアの後ろにある多くの敏感な地域でソ連と排他的(繰り返しますが、排他的)交渉者となっています。しかし、キッシンジャーは壁に手書きを見る。ネルソン・ロックフェラー氏が、ジェラルド・フォード大統領を後継者に推し進めていることは、彼が知っている。ロックフェラーは長い間欲しがっていた独裁政権に近づくことができ、キッシンジャーはロックフェラー兄弟にその有用性を生き延び、その代わりに彼が知っていることのために危険な責任になる。

キッシンジャーは、この戦いの勝者になると思うソ連に向かって傾いている。先ほどお話ししたインテリジェンスのギャップを作り出しただけでなく、ロックフェラー兄弟4人からでも、特定の重要な情報を保留するためにユニークなポジションも使用しています!ロックフェラー兄弟が今後の戦争に利益を挙げるために、ロックフェラーとソ連との間で「核安全地帯」に関する合意交渉を行っただけでなく、現在進行中のソ連二重十字架のためにクレムリンと共謀したヘンリー・キッシンジャーである。現在私たちが直面している軍事的脅威は、ここアメリカでの政治運動と非常に密接に結びついています。ネルソン・ロックフェラーは、この遅刻の日付で、フォードが今私たちが直面しているこの危険な状況でさえも、可能な限り早く脱出できるようにしたいと考えています。

ロックフェラーが何ヶ月もの間、その準備が整っていたというフォード大統領に対する財政的スキャンダルが、ウォーターゲート特別検察官事務所によるフォードの捜査の形で現在進行中である。しかし、ソビエトの脅威は現実であり、時間は短く、それゆえネルソン・ロックフェラー自身が「何でも起こりうる」と言い続けている。

大統領の権限を掌握すると、ネルソン・ロックフェラーは、このミサイルの脅威に対応するため「国家緊急事態」を宣言するオプションを持ち、これによって私が毎月の音声レター番号14で議論した大統領令11921で提供されるすべての独裁的な制御を活性化します。これは、1976年9月14日にフォード大統領が署名した法案に影響はなく、大統領の非常権限を排除すると一部の四半期で誤って表明されている。

一方、ソ連軍は攻撃的な位置に展開されています。ヨーロッパでは4000両以上のソビエト戦車が西ドイツとオーストリアの隣の国境に沿って配備されている。ソ連海軍と水陸両用部隊はバルト海と北海で行動する準備ができていますが、最も不吉なのは、米国の海岸にソ連潜水艦が配備されていることです。近年、ソ連潜水艦は東海岸、西海岸、湾岸の戦闘ステーションに群がっています。1976年9月25日現在、少なくとも142隻のソ連潜水艦が位置しており、米国東海岸と西海岸を上り下りする間隔で配置

されており、特にメキシコ湾に集中している。現在、我々の周りの位置にあるソ連潜水艦の数は、全世界に散らばっている米国の潜水艦部隊全体とほぼ同じです。

ソ連の強みは、潜水艦のどれかまたは全部と連続的に接触し続けることができることにある。これは、アメリカ海軍が「プロジェクト・シーファーラー」によって10年以上にわたって獲得してきた能力であり、これは何度も妨害されてきた。しかし、ソ連の潜水艦との通信システムは、プロジェクト船員よりもはるかに高度であり、ソ連潜水艦部隊が緊密に連携して行動することができ、計画の変更に迅速に反応します。

現在、アメリカ周辺の戦闘ステーションにいるソ連潜水艦のほとんどは、戦争に直接参加する準備が整っています。しかし、一部の潜水艦は、沿岸に水中ミサイルを植える作業もまだ進行中です。この目的のために、ソ連は小型で高度に操縦可能な特殊なタイプのミサイル敷設潜水艦を持ち、浅い水域と比較的狭い地区で運用することができます。ミサイル自体も、短距離で衛星誘導を利用するため、比較的小さい。特殊潜水艦は、水中ソナー検知ネットにとって、反射せずにソナー信号を吸収するように処理されるため、回収が非常に難しい。ゆっくり動くことで、これらの潜水艦は受動ソナーセンサーによって拾われる可能性のある音を発生させない。こうすることで、彼らは自由に水中を移動し、ミサイルや爆弾をどこにでも仕掛けます。ヘンリー・キッシンジャーが引き継いだ詳細な情報のおかげで、ソ連は海底ソナーネットを別のマジノラインに変えることができました。

先月、毎月の音声レターを15件記録して以来、アメリカ以外の国でも、ミサイルや爆弾が世界中に植えられています。特に、1976年9月21日時点で、イギリス諸島は23の新しい水中ミサイルで着信した。その日、私はイギリス海軍が再びそれらを取り除くための行動を取ることができるように、イギリスの情報に完全な情報を中継しました。

ラテンアメリカ以外の国では、状況は大きく変化していません。先月の時点では、ソ連は依然としてラテンアメリカを脅かす位置に水中ミサイルを配備していなかったが、現在はそれらも標的になっている。メキシコは沿岸海域に6つのミサイルがある。イギリスのホンジュラス、ホンジュラス、グアテマラはそれぞれ1発ずつ、現在はコスタリカ沖に3発のミサイルが投下されている。

パナマ運河を北端から脅かす水中ミサイルはアメリカ海軍によって撤去されましたが、今、ソ連はパナマ湾に運河の南に3つの新しいミサイルを植えました。

北緯79-35-22西緯752'20度

第2弾は18-19-24 北78-58-12西にある

3つ目は7-57-17 北78-37-54西です

スリナム沖には1発のミサイルがあり、エクアドル沖には2発のミサイルがあり、ペルーにも2発のミサイルが撃たれている。チリは近くの水に3つのミサイルを持っています。アルゼンチンとブラジルはそれぞれ2つのミサイルを発射している。

先月、私はかつてジョージタウン近くの巨大なアトキンソン飛行場の周りにあったガイアナの核ミサイルが、新しい場所に南に移動したと述べました。現時点では、それらは再び移動されました、少し北と西の新しい位置に:5-29-33 北58-55-53西。

加えて、ガイアナ州ジョージタウン北西部、北58-25-27西の6-56-24にソビエト潜水艦基地が置かれた。

現在、ソ連潜水艦にもキューバとニカラグアのステーションで核ミサイルが供給されており、カストロは静かに活動している。キューバでは、カマギー北西部北西部にある核基地が、北緯22-7-37度(北緯78-21-32度)にある。

最近まで、攻撃的なミサイルはキューバの北部と南部の海岸沿いの海底コンクリートサイロにも設置され、米国南部とパナマ運河で発射される準備が整っていましたが、現在はこれらが採用されています。

ニカラグアでは、原子力発電所は東海岸にある:緯度12-49-42北経度83-50-45西。

これらの補給倉庫は、ソ連潜水艦艦隊がアメリカ海軍に非常に困難な時間を与えることを可能にする。

9月16日、私はブラウン将軍に、9月最初の2週間の間にミサイルと爆弾が植えられているアメリカ中の48の新しい場所のリストを与えました。2日後、アメリカ海軍は素早く彼らを拾い上げ、今ではそれらすべてを削除しました。

ミサイルを敷設する潜水艦を使って、ソ連は、私がブラウン将軍と会談して以来、米国内の新しい場所にさらに7つのミサイルを植えました。昨日の午後、アメリカ海軍は、フロリダ州ベロビーチ北東部とフロリダ州ジャクソンビル南東部の2つの新艦を発見して、取り除いていた。

現在、残りの5カ所のうち4カ所は、以下の場所に置かれています。

フロリダ州マイアミ近郊25-19-0 North 80-12-50 West

パムリコサウンド、ノースカロライナ州南西端、35-4-20 ノース76-30-20 ウェスト。

パムリコサウンドの北東端には、ノースカロライナ州キティホークから南へ約20マイル:35-40-0 North 75-38-50 West。

アラスカ州バルデス近く:60-51-50 North 147-5-0 West。

1976年9月20日日曜日夜、チェサピーク湾のブラッズワース島近くで38-12-25ノース76-11-55ウェストで発射されたが、現在は除去されている。

ブラッズワース・アイランドミサイルは特別なケースです。でも、それの前に、ソ連が今、攻撃のために、ミサイルを十分に水に植え替えるために、アメリカ海軍を混乱させようとしている、という、対話的な新しいトリックについて言及することが重要です。海軍によってクリアされたいくつかのサイトは、現在、以前に使用された正確な位置に近い新しい水中ミサイルを移植するために使用されています。ソ連は、これらの場所がアメリカ海軍に与えられている場合、海軍が使用するマスタープロットに

入力されることを予測しており、その時点では、新しい報告書がミサイルが除去された場所に対応することにもちろん気付かれるでしょう。従って、このような新しいレポートは、以前のレポートの繰り返しに過ぎず、もはや時代遅れである、という自然な仮定がある。もしこれが起きたら、新しいミサイルは見落とされ、取り除かれることはない。ソ連が新型ミサイルを旧地から十分遠くに発射して、海軍が新海域を捜索するよりは、発見しないようにしている。

昨日の正午頃の今、新造したミサイル2発が、この方法で確認できる。

ひとつはミシシッピ州ガルフポート近く、緯度30-17-20北経度89-18-25西にある。

もう1つはアラバマ州モービル近郊の緯度30-38-40北経度87-59-0西にある。

どちらも9月16日にブラウン将軍に渡したサイトとほぼ同じで、9月21日までにクリアされました。

先日、メリーランド州ボルチモアとバージニア州ノーフォークの中間に位置するブラッズワース島近くのチェサピーク湾に、水上ミサイルが植えられていたことを話しました。小型のミサイル敷設潜水艦はエドトの午後10:30にブラッズワース島ミサイルを配備し、その後バージニア州ノーフォークへ南下した。翌朝10:00現在、9月21日月曜日、少なくとも1隻以上の熱核兵器が船上に搭載されたこの小型潜水艦はチェサピーク湾の口の近くにありましたが、停止し、底でポッサムをプレイしていました。北緯37度-6-20度、北経76-7-10度、バージニア州ノーフォークから北東に約10マイルの地点にある。この情報を受け取ると、私は即座にブラウン将軍の事務所に電話し、その情報をシドニー・V・ライト・ジュニア大尉に伝えた。

これはアメリカ海軍にとって、ソ連のミサイル敷設潜水艦の1隻を赤信号で捕獲するチャンスでした。こう聞くと、この潜水艦が先週日曜日の夜に植えたブラッズワース島ミサイルは、現在アメリカ海軍が進めているアクションのおかげで消える。ソ連のミサイル敷設潜水艦は、海軍が引き揚げて持ち去るまで、大量破壊の貨物を積んでそこに留まるでしょう。発電所が故障し、ソ連の乗組員は死んだ。核弾頭は、現在も核兵器を積んでおり、現在はアメリカ海軍の最大の海軍の集中地に近い海域にある巨大鉱山となっている。

ソ連からの戦争の脅威は、今までにないほど大きくも、今ほど差し迫ったものではなかった。でも、今でも銃撃戦は防げると、私は確信しています。私たちの運命はあなたの手に残ります。しかし今、私はアメリカ人が真実を告げられたとき、その仕事と等しくなるとずっと信じています。議員と上院議員はフォード大統領やヘンリー・キッシンジャー大統領に手紙を書いても満足のいく反応は得られませんが、あなたは、我が国の軍事施設を率いているジョージ・S・ブラウン将軍と私とのコミュニケーションの扉を開けました。そして、心から感謝します。

さて、私はあなたにブラウン将軍を同じように後ろに連れて行ってください。ヘンリー・キッシンジャーが作り出した情報格差に苦しむブラウン将軍は、ブラウン将軍とは

異なり、アメリカ合衆国に忠実でない連邦政府内の多くの反対勢力に直面しているため、これは私が表現できる以上に重要です。

このテープを聴くとすぐに、あなたのサポートを表明ジェネラルブラウンに手紙、電信、またはメールグラムを送信するように、私はあなたに尋ねます。ブラウン将軍のキャリアの観点では勇気を出して私に会いましたでもスタッフを覆してそれを主張しましたブラウン将軍の指揮の下でフォード大統領の最高司令官の承認を得て、アメリカ海軍は行動し、これまでソ連海軍による意図したサプライズ核攻撃を防げました。

手紙と電報を次のものに送信します。

ジョージ・S・ブラウン将軍ワシントンD.C. 20301 参謀総長。

会ってくれてありがとう、行動を起こしてくれてありがとう、そしてあなたが後ろにいると伝えてください。友よ、これを行うことで、ブラウン将軍の手は、ソビエト連邦に対して無行動や完全に降伏したい人に対して強化することができます。忘れないでください:あなたの声のカウント。

神が私たちに時間と知恵を与えてくれるなら、今まさに近づいている戦争は避けられると私は信じています。でも、もし戦争が起きたら、君が自分の身を守るために出来る限り予防策をとるよう、君に勧めなかったら正直には言えない。ソ連は核戦争を生き抜くための大規模な民間防衛計画を持っている。戦争に私たちを裏切った政府の役人の多くは、安全と快適さでそれを乗り切ることができる96の事実上爆弾防止地下都市のネットワーク、いわゆる「連邦移転アーク」を除いて、米国でそのような準備は行われていません。ですから、支出可能な私たち以外の人たちは、自分自身のために身を守ることになるのです。

ほぼ2年前、私はこの状況を先取りして、オーディオブック用の最初のテープを録音しました。株式会社は「今度の恐慌と第三次世界大戦で、いかに自分を守るか」と題した。正確な時刻表とそれ以来、4人のロックフェラー兄弟が遭遇した予期せぬ障害と失敗のために、いくつかの詳細が変更されました。でも、私が提案した対策は、自分とあなたの家族を守るために、今私が提案しているものです。私自身の情報筋から、私の現在の警告が正しいことを知っている高い情報を得た個人は、最悪の事態が起きた場合に備えて、直ちに爆弾シェルターを準備しています。でも2年前に最初のテープで述べたように、私たち個人を守るためにできることは一つで、一緒に仕事をすることでできることはまったく違うものでした。その時、私はその場に真の希望を託します。そして今、友人たちと共に、愛する国を救うために共に働いています。心を失うことなく、そしてブラウン将軍への圧倒的な支持を皆に示せば、私はそうする気持ちが持てる。本当であるにはあまりにも良いように聞こえるかもしれませんが、200年前にアメリカ合衆国となった自由の概念も同様でした!

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第17号

1976年10月26日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1976年10月26日です。これは私の毎月の音声書簡番号17です。

4ヶ月前、毎月の音声レター13号で、私は、デイビッドとネルソンロックフェラーの夏の家を破壊できる場所に置かれたメイン州シールハーバーにソ連の核兵器の存在を報告しました。ソ連の支配者は長年の同盟国であるロックフェラー兄弟4人の総動員を率いて出発していた。そしてこの4ヶ月間、私たちは「1976年のソ連ミサイル危機」の手に入れた。この危機が起きる前の1976年5月、私はロックフェラーが支配する重要な財団の特定の信託者に対する急速な恐怖を明らかにした。

半世紀以上前、一世界的コレクティブ主義政府の創設に、ほんの一握りの富裕層、非常に強力な個人が支配するコミットメントが成立した。ロックフェラーとソビエトの同盟に結晶化したこのドライブはロックフェラーが管理する財団の信託委員会によって支援され、賭けられていた。信頼関係のある者は、実際のソ連の二重十字架が始まる前からこのことに気付いていた。しかし、4人のロックフェラー兄弟であるギャング・オブ・フォーは、シールハーバーH爆弾がアメリカ海軍によって発見されるまで、それを信じることはできませんでした。

今では彼らは、ソ連の二重十字架が彼らに対して、そして私たちの残りの部分に対して進んでいることを疑いなく知っています。しかしロックフェラー兄弟は、まだその教訓を学ばない。彼らは世界支配のための共同プログラムで、ソ連の同盟国といつものようにビジネスに戻ることができると考えています。そして今、ソ連は、この誤った印象を戦術として厳密に奨励するために、可能な限りのことをしています。ソ連は、毎月の音声書簡14と15で私の開示によって驚きの要素を奪われ、彼らはロックフェラー兄弟を睡眠に戻そうとしています。

それ以外にも、ソ連はサプライズ攻撃のために水中ミサイルを植える計画に巻き込まれるとは期待していなかった。そして、今、ロックフェラー兄弟4人とソ連の同盟が機能していますが、現在は誤った同盟です。ソ連の支配者はちょうど彼らの時間に入札し、ロックフェラーを排除し、自分自身のために世界全体をつかむための別の機会のために監視し、準備しています。

一方、あなたと私は再びロックフェラーとソ連の共同攻撃を受けています。自分たちの命を救うため、兄弟は何百万人もの人間を交渉している。現時点では、米国とカナダは再びソ連の水中ミサイルと偵察潜水艦に囲まれていますが、1976年10月1日金曜日以来、ミサイルは削除されていません!

今日は次のトピックについてご紹介します。

トピック1 - レッドフライデーとジョージ・S・ブラウン将軍を駆逐するキャンペーン

話題2 - 豚インフルエンザが化学戦争に備える

1976年のファントム選。

トピック1 - 先月毎月の音声書簡番号16で私は8月初旬に音声書簡番号15を記録して以来、ソビエト水中ミサイル危機で起こった出来事をレビューしました。先ほども申し上げたように、アメリカ陸軍参謀総長のジョージ・S・ブラウン空軍大将は、アメリカ軍の指揮下にあった行動のおかげで、これまでソ連によるアメリカへの奇襲を阻止するのに重要な役割を果たしてきました。8月、フォード大統領は司令官として、沿岸海域にあるソ連水中ミサイルを探し出し、除去するため、その先を行くことができた。フォードはロックフェラーのエージェントヘンリー・キッシンジャーを支配しなければならなかったので、この命令を与えるという驚くべき成果でした!

8月号で明らかにした航法座標を使って、アメリカ海軍は8月下旬に、領海にあるソ連のミサイルをすべて取り除くことができました。1976年9月1日、ブラウン将軍は脅迫が終わったと推測して、広く公表された手紙を手紙に書いた。

9月7日、私はソ連が仕掛けた新しいミサイル弾に関する情報を受け取った。ブラウン将軍に会議を依頼するために手紙を書き、1976年9月16日、私は1時間以上も彼のオフィスでペンタゴンで彼と会った。その会議の間に、私は彼に48の新しいソ連のミサイルの航法調整を与えました。それは、米国とカナダの領土海域から脅威を及ぼします。しかし、先月私が警告したように、ソ連は諦めていません。その上、ブラウン将軍は連邦政府内でひどい反対に直面しています!そこで、ブラウン将軍のご支援を、我が国の利益のために手を強くしてもらいたいとお願いしました。

今度は理由を見ることができます。1976年10月17日、ブラウン将軍とのインタビューから選ばれた抜粋が出版の1週間前に報道機関にリークされた。これらのコメントは文脈から取り除かれ、ブラウン将軍が我々の同盟国の幾つかを傷つけているように見え、ブラウン将軍は即座に激しい議論の渦中にいた。ブラウン将軍は、6カ月のインタビューでコメントを批判されているが、その時点で出版は拒否されている。ある個人は、この時点で、事実を隠す間接的な攻撃手段として、この物語を公開するように手配した。彼を取り除くための努力の本当の理由は、私たちの国の防衛に彼の献身です。

ブラウン将軍に今起こっていることは、今日ワシントン州で標準的な慣行です。メディアに悪評を呼ばせるような何かが、将来利用するために彼のドシエに載せるというものだ。よって、誰かを脅迫したり、破壊したり、脅迫したりする必要がある場合に備えて、暗い雲は常に後で便利です。

ブラウン将軍の例では、彼はホワイトハウスでCIAの連絡先係を務め、現在はCIAの職員である上司のドナルド・ラムズフェルド国防長官以外に誰もこの特定の雲をセットアップしませんでした。

去年の春、政治作家で漫画家がラムズフェルトの漫画を描き、ラムズフェルドは彼に、オリジナルを持てるかどうかを尋ねました。政治記者は同意し、ラムズフェルドがブラウンに政治作家にインタビューをさせることも合意した。インタビューは、その時

点では、半年前には使われませんでした。ブラウン将軍が上院で2カ月後に2期目となる参謀総長の任期が決定された際に、集中的に質問されたとしても、そのインタビューは出なかった。しかし、2カ月以上もの間、熱核戦争を防いだブラウンは、その任務をこなして、温水状態に陥った。

ロックフェラー兄弟はソ連とすぐに軌道に乗るために必死の努力をしており、ブラウンはいわゆる拘禁を復活させるための価格の一部として行かなければならないと決定しました。ブラウンを取り巻く論争は、辞任するか、解任されるか、あるいはその影響力と信頼性を失うまで、築き上げられることになっている。これは選挙とは全く無関係であり、外観とは対照的である。

このような状況では、ブラウン将軍への支持を示すことがこれまで以上に重要です。敵は背中の後ろに両手を縛って戦う必要がある戦いによって彼を倒そうとしています。もし彼がソビエトのミサイル危機とその闘いにおける彼の役割について、あるいは彼の現在のトラブルの本当の理由について、1つの言葉を公に発表すれば、ブラウン将軍は即座に解雇され、軍法会議にかけられ、投獄される可能性がある。四兄弟のギャングの親指で、大メディアは、誰も信じないように、彼が言ったことを信用できないように、キャンペーンのすべての停止を引き出します。同様に、今年の初めにレヴィ司法長官が宣伝した上院法案1番が通過すれば、私もあなたに向けたソ連のミサイルについて真実を語ったために投獄される可能性があります。この情報は「トップシークレット」に分類されていますが、政府はソ連から何かを保持したいのではなく、自分たちの攻撃的な武器についてすべて知っています。

サポートの表明をブラウン将軍にすでにお手紙を頂いている方でも、再度手紙、電信、またはメールグラムでご協力ください。バージニア州ベリービルに住んでいる実業家エドワード・デュレル氏は、同僚にブラウン将軍への支持を示す議員を書いて、各手紙の写しを送るよう求めています。

ジョージ・ブラウン将軍、グラント・アベニュー、フォートマイヤーアーリントン、バージニア22211の共同参謀長。

これは素晴らしい提案だと思いますが、同じことをするようにお勧めします。上院議員にも手紙を書いて、ブラウン将軍にもコピーを送りたいかもしれません。手紙を次のアドレスに送ってください。

下院 (上院) ワシントンD.C.の事務所ビル。郵便番号は: 上院事務所の20515年上院事務所の20510年。

友人のブラウン将軍をめぐる論争は、今月起きた我々の国の幸運の最悪の逆転の最も目に見える部分にすぎない。1976年10月1日、アメリカ合衆国にとって「赤い金曜日」となった。ジェラルド・フォード大統領はロックフェラー・ソビエト・キッシンジャーチームの圧力に巻き込まれた日でした。

1976年10月1日、2つの密接に関連するイベントが開催された。

ワシントン・ポスト』紙のウッドワードとバーンスタインが、ウォーターゲート特別検察官がフォード大統領を捜査したのが「深刻」だったという記事もその1つである。記事は大きな見出しでまとめられ、フォードが退社しようとしているという噂が流されたストックマーケットを揺さぶりました。しかし、最も重要なことは、フォード自身は、ロックフェラーズとボールをプレーしないなら、迅速な政治的破壊が彼を待っているという明確な信号を受け取った。ネルソン・ロックフェラーは当初、フォードを強制的に職から外し、憲法修正第25条の下で「大統領代行」の地位に就く手段として、ウォーターゲート関連のフォードの調査を手配していた。しかし、ソ連のミサイル危機のため、ウォーターゲート検察官の調査が別の目的のために圧力をかけるために使用されたため、そのシナリオは廃棄されました。

グロミコ大統領のホワイトハウス訪問は、フォード氏が大統領になってから最もクールなものだったと報じられました。グロミーコが後に記者団に、フォードと「最も根本的な問題について話す」と言い、彼は致命的に深刻だった。サリーは、サリート交渉や中東ではなく、ソ連とアメリカの間の戦争の脅威について言及していた。

先月9月25日に16番の音声レターを録音したとき、9月16日の会議でブラウン将軍に渡した第2弾のソ連水中ミサイルは、事実上海軍によってすべて取り除かれた。ソ連は、先月私が説明したミサイル敷設ミニサブを使って、これらのミサイルの第3弾を配備し始めていた。

9月25日、これらのソビエトの小型潜水艦のうち1隻がバージニア州ノーフォーク近くのチェサピーク湾の底で休んでいた。乗組員を殺害した事故のため、小型潜水艦は海軍が回収するのを待っているアメリカの海域にある巨大な核鉱山のようにそこに安置していた。一方、142隻以上のソ連潜水艦が、アメリカ東海岸、西海岸、メキシコ湾岸に配備された。9月の最後の数日の間に、ソ連の核攻撃計画が全世界的に停止されるのと同じように、ソビエトのミサイル危機が実際に誰にでも見られるようにオープンに広がる可能性があるという兆候が増加していました。

例えば、先月9月24日に海軍長官ウィリアム・ミッドデンドルフが行った演説では、現在の海軍の窮状について3回、「緊急」という言葉を使い、その言葉で彼のスピーチを締めくくった。

「今日の心配は未来です。ゴルシュコフ提督と彼の船の冷鋼の悪口は、今、緊急事態にあると伝えています。何かやらなければならないのです。脅威は現実であり、選択は私たちのものです。私たちは、この数少ない自由の瞬間を残したり、結果に苦しむ意志がある一方で、正しい判断をしなくてはなりません」

1976年9月27日、バージニア州ノーフォークのLedger-Star紙は記者ガーランド・ブラッドショーとジャック・ケストナーが9月23日にワシントンに飛行し、ソ連水中ミサイルの私の告発について私とインタビューした記事を出版した。記事は、正直なジャーナリズムが行うべきことを正確にした。レッジスター』の読者を、私はソ連に、我々の領土に攻撃的な核兵器を仕掛けたと告発したという事実にさらし、公正で客観的な方法でそれをした。彼らは読者に私の告発を信じるか信じないかを説得しようとはし

なかったが、双方の背景情報を自身の情報源から入手できるようにした。重要なことは、Ledger-Starが私の告発について、そのようなことについて専門家の聴衆と見なすことができる読者に公正に報告したことです。

たしかに、物事はオープンに分裂し始めていた。しかし、10月1日(金)のRed Fridayがやってきた。フォード大統領とホワイトハウスの副官ウィリアム・ハイランドはグロミーコ、ヘンリー・キッシンジャー、キッシンジャーの国務省参事官ヘルムート・ソンネンフェルトと会見した。グロマイコは、ソ連がノーフォーク近郊で死んだミサイル敷設潜水艦を回収するためにチェサピーク湾に潜入することを要求した。それに対してグロマイコは、沿岸沿いの戦闘基地に配備されたソ連潜水艦は分散すると述べました。キッシンジャーとソンネンフェルトはフォードに、合理的で健全な妥協案としてグロミコのこの申し出に同意するように助言した。いつものように、フォードはキッシンジャーの標準的な選択肢に直面していた。「平和を望んでるか?それとも戦争を望んでるか?」それに加えて、フォードはウォーターゲート関連の政治時間爆弾が抵抗すればすべて発射されるということを知っていて、それで彼は潜入して同意した。ソ連の日は、脅迫と脅迫が勝ちました!

同日、ヘンリー・キッシンジャーは有利を主張し、フォードにその日から軍に秘密の大統領令を出し、そのことについて尋ねられたときの私の告発を平たく否定するように促した。つまり、今、彼らはソビエトのミサイルについての真実を一般大衆に伝えるために嘘をつくように大統領命令を受けています。ソ連のミサイルストーリーのこの停電は、すでに発生したため、ソ連との対立を避ける目的ではなく、より良い軍事姿勢に入る間、時間を購入する目的ではありません。レッドフライデー、10月1日以来、新たに我が国に植えられたソ連のミサイルの第3弾がまだそこにあります!ブラックアウトは、友達の皆さんが暗闇の中であなたを保つことだけです。

ソ連の計画に警告されている私たちの同盟国のいくつかの行動と比較すると、この状況は、この場合、さらに大胆に際立っています。皮肉なことに1976年10月1日、フォード大統領はソ連に潜入したが、アイルランド海軍が高海でソ連と海軍の対立をうまく終えたのと同じ日であった。かつて、コーク港近くのアイルランドの12マイル(約1.3km)の範囲内で、ソ連の巨大な漁船が違法に活動していたことが判明し、アイルランドの漁業保護船L.E.グレナイが捕らえに向かった。トローラーは国際水域に逃れたが、アイルランド船は追いかけ、船首に警告ショットを発射して停滞させ、船上パーティーを送った。ソ連の船長は全く協力的ではなかったが、アイルランド軍は援軍を送り、最終的に50人以上の兵士がソ連艦に乗船した。ソ連のトロール船はコーク港に潜入し、アイルランドの乗船隊は未だに乗船しており、アイルランド海軍艦2隻を伴っていた。1976年10月1日金曜日、コーク・エグザマイナー紙は、この件について、次のように正しく報道した。

「この紛争は、海軍が漁業保護の歴史において直面した最大の、潜在的に最も危険な問題と考えられていました」

アイルランドは侵入したソ連船を逮捕するために必要な力を適用する準備をしていた。なぜでしょう?コークハーバーは、8月にソ連の水中核兵器がイギリス海軍によって撤

去された場所の1つであるため、私の毎月の音声レター番号15の情報を使用します。アイルランド人は、ソビエト船が信頼されることはないことを、非常に単純に知っています。

しかし、ここ米国では、ソ連海軍は10月4日月曜日の夜に、ホワイトハウスでフォードとグロミコの間で合意された赤い金曜日の下で私たちの海に侵入することが許されました。現地時間の午後10時頃、ソ連は、暗闇の中で活動するノーフォーク郊外のチェサピーク湾の底から、死んだ小型潜水艦を回収した。ミサイルを敷設する小型潜水艦は、その夜、ソ連の手によってノーフォーク地域を出発しました - そしてそれはミニ潜水艦とそのソナー敗北システムの技術の詳細を学ぶ唯一の機会であったかもしれません。同時に、我々は、ミニサブの捕獲を発表し、テレビにそれを表示し、ソ連がこれらのサブで何をしていたかを明らかにすることによって、すべての一般的な敵、ソ連に対して私たちと一緒に立つために全世界を電気を通す黄金の機会を失いました。

もし我々の国が今日、ソ連の国と私たちの生活と合併しようとするのではなく、米国の国民に奉仕しようとしている誠実さ、名誉、そして勇気の民間人によって運営されていたなら、そのようなことはできたはずです。9月20日月曜日に、私がペンタゴンにノーフォーク近郊のミニサブの存在を最初に知らせた後、Swiftアクションがこれを行うことができた可能性があります。米国にとって、国民の利益のために感性的に行動するすべての機会は、抑圧され、破壊され、捨てられなければなりません。ホワイトハウス合併指令の目標が最終的に達成できるほど、この方法でのみ、私たちは生活の低レベルまで踏み出すことができます。その指令は、何十年も存在し、私たちの生活がソ連の人生と快適に統合されるように変更されるという効果です。

翌日までに、沿岸にある戦闘ステーションのソ連潜水艦は、合意どおりに分散していた。彼らは今、彼らが1ヶ月前にしていた正確なパターンにデプロイされていません。これは即時攻撃の準備が整ったことを示していますが、彼らは多くの私たちの海岸のすぐ沖の国際水域にいます。1976年10月11日現在、ハワイを含むカナダおよび米国の海域には164隻のソ連潜水艦が停泊しており、その後も状況は大きく変化していない。

レッドフライデーから10月1日、ブラウン将軍と連絡をとれなくなり、その日以来、カナダとアメリカの海域にあるソ連水中ミサイルはどれも外されていない。今のところ、50基のソ連の核ミサイルと爆弾が、先月私が渡したパナマ湾に3発のミサイルと共に、米国の領土水域に植えられています。加えて、7発のミサイルがカナダの海域に配備されている。

友達の皆さん、アメリカ海軍が、新たな国民の意識と行動要求の急増に駆られない限り、我々の水域にある核ミサイルを撤去する努力をしないでしょう。ネルソン・ロックフェラーの妻がモスクワに到着し、10月12日、ネルソン・ロックフェラーからクレムリンへ個人的な手紙を送った。この手書きの手紙で、ネルソン・ロックフェラーは「四人のギャング」を代表してクレムリンに次の誓約をした。

「潜水艦への嫌がらせはこれ以上ありませんし、水中ミサイルや爆弾も取り上げられません。銀行の融資は解除されます。金の販売は不要です。納品された商品は金を送

ります。米国のノウハウ、穀物、食材が引き続き提供されるでしょう。原子力安全地帯協定を復活させなければなりません」

米国の領土水域にあるソ連の武器の座標は、米国情報部(英語版)の複数の信頼できる男性に送信されているが、最新のミサイルはデラウェア湾に3日前に植えられていた。

したがって、軍が再びその仕事を自由に行うことができるなら、アクションが可能になります。

少なくとも1976年10月11日時点で29基の新しいソ連の核兵器を配備していたイギリスは、それらを取り除くために再び行動を起こしています。4日前の10月22日までに、イギリス海軍は10隻を除いてすべてを削除し、まだ作業が速いです。ラテンアメリカに関しては、先月私が明らかにしたすべてのミサイルは、まだ2つの例外を除いてあります - イギリスのホンジュラスとグアテマラはそれぞれ1つのミサイルの対象となりましたが、これらは削除されました。

制御された主要メディアは、熱核戦争に私たちを巻き込む準備ができているソ連のミサイルの脅威について何も話しませんが、代わりに6週間前の1976年9月14日に北海に空母デッキを突破した海軍F-14戦闘機の事例に注目をそります。F-14には多大な注意が払われており、ソ連のMiG-25フォックスバットがパイロットを離陸させて日本に飛んだことは、F-14よりも絶望的に劣っているという嘘を言われています。でもソ連海軍は、飛行機を回収しようとさえしていません。すでにF-14のことはわかっていて、心配ありません。

水面に当たったF-14から分離したフェニックスミサイルに関しては、ソ連もその場所を知っているが、まだ拾っていない。フェニックス・ミサイルは、F-14が発見された地点の南南東にある水中高原で休んでいます。フェニックスミサイルの座標は、61-26-6北、1-23-16西である。

従って、私の友人、偉大な戦争ゲームは続きます。私たちの武装したサービスはNATOや他の訓練演習に参加することは許可されていますが、ロックフェラーが自分たちの領土内に潜む実際の生死の脅威について何もすることを禁じられています。ソ連海軍は、レッドフライデーの2日後の10月3日を、すでに攻撃を受けています。東海岸、西海岸、湾岸のソ連潜水艦は放射性物質戦争の実験をしていたモルモットとして私たち全員と共に

トピック2 - 1976年10月5日、いわゆる「豚インフルエンザ」ワクチン接種プログラムが進行中であるように、9月26日に中国の大気核爆発の疑いが発生したことが突然、ニュース報道によって明らかになりました。奇妙に、この件に関する最初の報告は東海岸、特にペンシルベニア、ニュージャージー、デラウェア、コネチカットから来たものだったが、太平洋北西部の一部地域もすぐに影響を受けていると言及された。放射性ヨウ素131は、様々な場所でミルク中に現れていると言われましたが、放射性物質の危険性が現れるたびに必ず存在するので、本当に危険はないということも確信していました。

その後も、中国の転倒が予想されるという話は耳にしつこく聞こえてきましたが、他にももっと心配な点がいくつかあります。例えば、高齢者は豚インフルエンザのショットを取った直後に心臓発作で死に始め、最初は広範囲に警告を出した。しかし政府はすぐに、彼らの死は本当に問題ではなく、いずれにせよ死んでいるであろうと私たちに保証しました。そして豚インフルエンザ予防接種プログラムはすぐに高水準に戻りました。

ペンシルバニア州西部、オハイオ州、オレゴン州の電機工場では、謎の病気が起きた。従業員、そのほとんどは女性で、経験した頭痛、吐き気、胃痛、呼吸困難、場合によっては酔っ払っている感じ、さらには失神さえします。今回は、豚インフルエンザワクチンが原因で、被害者がそれを受け取らなかったため、犯人にはなりませんでした。一方で、豚インフルエンザそのものが流行したのではないかという懸念もあった。他にも、フィラデルフィアで200人近くを病気にさせ、2ヶ月前に2ダース以上の死者を出した「レジオネア病」が、震えで記憶されている。

友達は、これらの開発の後ろには実際には謎はまったくなく、あなたが見ることを期待できるそれらのように。全部私が挙げた事例は人為的、意図的ですが、その責任がある人は、そのことをあなたに話すことも、これらのエピソードの通常の医学的調査で見つかる手がかりも残さないのです。米国の私たちは現在、化学兵器の実験的試験キャンペーンで攻撃を受けています。これにより、本格的戦争で私たちに対して精度と壊滅的な効果を発揮することができます。

長年にわたり、世界のすべての主要国は、細菌や化学兵器のより洗練された形式を発見するために、時間に対して継続的な競争を続けている、それらのいくつかは、この惑星上のすべての生命を破壊することができる破滅の日武器に上ります。狂人だけがそのような武器を使うことを考慮さえするが、狂人だけが意図的に自身の欲望のために戦争を起こす - そして戦争は現在非常に間近です。

数年前、コロラド州の施設でサリンという神経ガスが完成しました。わずかな者が逃げ出し、2人の羊飼いと7000頭の羊が殺された。その結果、一般の抗議に反応して、化学戦争局はサリンガスを破壊し、もはやそのような研究をしていないという声明が出された - しかしそれは嘘でした。この種の毒は、現在も実験が続いており、急激なペースで進行している。

現時点では、多くの悪質な致命的な病気が、操作兵器として全体の人口に影響を及ぼし得る。これらには、黒疫病、天然水牛、髄膜炎、赤痢、壊血病、黄熱病、破傷風、ボツリヌス、腸チフス、肝炎、バン病、およびQ熱が含まれます。30gのQ発熱は1億5000万人以上の人に感染するのに十分であり、そのような攻撃で救われるすべての個人が最初に予防接種を受けることができるため、特に便利であると考えられています! 例えば、豚インフルエンザプログラムのような大量予防接種プログラムのカバーの下で、このような選択的予防接種は容易に行うことができます。

しかし、Q発熱は、ロックフェラーが管理するコングロマリット企業の米国およびヨーロッパの子会社によってウルグアイとアルゼンチンで製造されているAp-7と呼ばれる

原子力ガスと比較して軽度である。適切な分布の2つのシンブルフルは、1億8000万人を殺害する可能性があります。地球上でこの恐ろしい武器が解き放たれるまで、破壊され、中和される状態にとどまる。昨年フランク・チャーチ上院議員が貝毒を貝殻に仕立てたゲームで認めたように、彼らはただ一つの機関から別の機関に回されるのではなく、破壊されるのが不可欠です。しかし、他の種類の化学兵器や生物兵器は、より選択的に使用したり、私が説明した毒よりも低レベルの効果を発揮することができる武器研究者にとっても大きな関心があります。

ロックフェラーが管理するCIAと協力して働くソ連のKGBは、現在、犠牲者にさまざまな効果をもたらすために正確な投与量と処方で調整できる化学兵器の全家族にアクセスできます。アメリカのロックフェラー独裁政権に対する米国国民の効果的な反対を排除し、ソビエト連邦にとって最も価値のある奴隷国への転換を目指すプログラムの一環として、これらのプログラムが使用されました。

しかし、これらの新しい武器が自信を持って使用できる前に、それらはテストされなければならず、そのテストは現在進行中です。この検査が進行中である間に、米国各地で起こる奇妙な病気の定期的なエピソードのカバーとして、 蔓延する豚インフルエンザの脅威が開発されました。

1976年3月24日、フォード大統領は、この奇妙な豚インフルエンザウイルスを防ぐために、前例のない全国規模の予防接種プログラムの提案を発表した。フォード大統領の発表以来、今日まで米国内のどこにも豚インフルエンザの1例は確認されていません。

昨年2月9日付の音声レターで、私は政府が私の開示のためにパニックになったことを明らかにしたフォートノックス地金堆積物致命的なプルトニウム超毒の漏出キャニスターを含んでおり、1976年1月に、毒の一部をフォートノックスの下の地下の流れに投棄した。後に豚インフルエンザの礼拝堂が発表されましたが、私は米国南東部のさまざまな場所でノックス砦からの毒が表面化し始め、病気と死を引き起こしたとき、そしてもしそれが真の原因を隠蔽するためにこの装置を使用する政府の計画についてあなたに伝えることができました。でも、このままいけば1976年7月になって、残りの豚インフルエンザの話が伝えられました。当時、ソ連の4人のロックフェラー兄弟の二重十字架が絡むミサイル危機の脅威が、ずっと差し迫っていたのです。

政府が1976年1月に、ノックス砦からプルトニウム毒を地下に流し込むと、他の場所でも毒を流すことになると結論付けたのは、豚インフルエンザキャンペーンがすでに別の目的のために計画されていたためでした。その目的は、1976年7月に計画通り、化学兵器実験が開始されたときの効果を説明する表紙として機能することでした。というわけで、フォートノックス弾頭鉱床中央コア・ボルトで、漏洩するプルトニウム・スーパーポジシオンの存在を明らかにしたところ、彼らは、そのいくつかを地下に捨てて、豚インフルエンザの詐欺で隠蔽できると結論づけました。

1976年7月下旬、フィラデルフィアでアメリカ軍団会議で化学兵器実験が開始した。便利なテストグループが組み立てられ、悪用されました。新たな毒の家族が特に年上の男性に与えた影響について、データは望まれ、アメリカ軍団条約が完璧な標的とし

て選ばれた。レオネラの大気を選択的に飽和させるため, 有毒なルームフレッシュナーを含むエアロゾルスプレー缶を用いた。その後、ホテルからスプレー缶が持ち込まれ、フィラデルフィア北西の小さな空港から飛行機で市を出発しました。レジオネア病を発症した毒素中の2つの有効成分はプルトニウムとジルコニウムであった。

次の実験は1976年8月後半にレジオネアのエピソードから1ヶ月後に行われ、かなり異なる目的があったため、別の毒の公式が使用された。プルトニウムは化学兵器の試験ライン全体にあるため、再び成分でした。しかし、今回は、大量の投与を受けた犠牲者と非常に迅速な効果のために設計されました。8月下旬、ニュージャージー州マクガイア空軍基地を飛行中に出発する準備をしている2機の空軍C-141スターリフター輸送機が出発しました。大西洋は、毒ガスを隠したキャニスターのコックピットに仕込まれたので、気体が検知されずに飛行中に放出されるように、 偽装された。2機の飛行機はほぼ同時にマクガイアを離れ、グリーンランドとイングランドの別々の目的地に接近したとき、数時間以内に衝突した。翌日、機体の残骸が冷えにくくなったとペンタゴンの広報担当者は言った。

「サボタージュは要因ではないようです。要因とさえ思われていないのです」

当局者はまた、事故と事故の間には明らかな関係はないと述べました。どうやら同じ基地をほぼ同時に残して、警告なしにほぼ同時に墜落することは、偶然の可能性を示唆するものではない。ふたりの奇妙な致命的な飛行の原点であるマクガイア空軍基地が、豚インフルエンザの隠れ家が発祥するフォートディックスのすぐ隣にあることも偶然ではないでしょうか!

2つのC-141の実験的な破壊実験はソビエト連邦に貴重なデータを提供し、その目的のために使用された公式の操作信頼性の尺度を与えた。今や、彼らが戦争を賭ける準備ができているとき、彼らはテストされ、証明された別の武器を持っています - 我々が最も必要とするときに私たちの空力のシャンブルを作るために、多数の連合国軍の航空機のコックピットに毒ガスのキャニスターを置く。

次に、エレクトロニクス工場で謎の病気がやって来ました。今回は女性に関するより多くのデータが求められました、特にレジオネア病は多くの女性を殺さなかったからです。理想的なターゲットは、女性の従業員の割合が高いいくつかの組立工場です。過度の大騒ぎを避けるため、副致死量が使われていたが、再び重要な有効成分はプルトニウムであり、放射線病の古典的症状の多くは生産された。

今月の10月初旬、米国全体の住民に対して最初の化学兵器実験が行われた。10月3日、先月私が話したソ連の巨大な潜水艦艦隊が、我々の海岸に非常に近い正確な間隔で配備されている間、潜水艦は大西洋、太平洋、および米国の海岸沿いの大気中にプルトニウムの非常に細かい分散を放出しました。核兵器によって生成される通常の降下物とは異なり、ソ連潜水艦からの目に見えないプルトニウム雲は比較的低い高度で放出された。理論では、このようにして放出されるプルトニウム雲は、陸地から陸地へと拡散し、最終的には北アメリカに主に定住し、そのほとんどが地球上をソ連まで掃き

取るのに十分な高度に達することではなかった。でも、今回は計算ミスで、全国規模のプルトニウム雲実験がバックファイアした。

プルトニウムクラウドの初期の進歩は、計画どおりでした。目に見えないプルトニウムの雲は東海岸と湾岸に拡散し、西海岸に沿って、優勢な西風の支援により、内陸をはるかに急速に移動した。10月5日までに、拡大するプルトニウム雲は東海岸と湾岸から内陸部まで100マイル(約1.3km)ほどまで、そしてロッキー山脈まで達し、太平洋北西部から入ってきた。中国の核事故が突如として報道される日が、東海岸や太平洋岸北西部など、これまでで最も深刻な影響を受けた地域を突き止めた。したがって、ソ連のプルトニウム雲が予想外の強い効果を及ぼすと判明した場合、紅中国はすでにスケープゴートとして識別されていた。続く2日間で、プルトニウム雲は徐々にアメリカ合衆国中西部で成長し、最終的に私たちの土地のほぼすべてに連続的な毛布を形成しました。同時に、プルトニウム雲も我々の海岸線から内側にも拡大しており、カナダの10月8日とメキシコの広い地域にも影響を受けました。風が吹くにつれて、拡大するプルトニウム雲は大西洋上空へと東へ移動し、この時点でソ連の計算から物事が出発し始めた。

近年では、高高度ジェットの流れの位置が通常よりもはるかに南の位置に非常に珍しいシフトがあります。ジェットの流れは我々の天気と大きく関係しています。そして、ソビエトの実験的なプルトニウム雲の場合、計画によると、ソ連の潜水艦がリリースしたプルトニウム雲は、予想よりも早く米国から流れ出し、ソ連全体の周りに定住する原因となった。今のところ、それはほとんど消えており、脅威であり続けています。残されている主な問題は、実際には米国の誰もが、メキシコ、カナダ、イギリス諸島、ヨーロッパの大部分に加えて、このプルトニウムにいくつかの曝露を受けたことですが、幸いなことに、今回は比較的低い実験レベルでした。

放射線対策として一番良いのは、もちろん、それを避けることです。そして、それはネルソン・ロックフェラーがソビエト潜水艦が放出するプルトニウム雲について警告したことです。プルトニウムが私たちの海岸から内側に漂流したとき、ネルソンとハッピーロックフェラーは、ちょうどロンドンにある他の場所にあった。結局のところ、ネルソンは、彼が何十年にもわたって切望してきた、アメリカ合衆国と世界の大統領の地位に彼の計画的な上昇を楽しむことができるように、できるだけ健康なままにしたいと考えています。

1976年のファントム選挙

トピック3 - ネルソン・ロックフェラーは「リラックスしている。心配はない」と言い続け、彼のメディア報道は寛大で、今、私たちの目の前で、世間の光景からほとんど気まぐれで懐かしい姿が消えつつあるように思えます。一方、彼は何百万人もの有権者をオフにした大統領選挙キャンペーンの背景に対して、新鮮な関心のある点を呈するようにされています。しかし、全国紙では報道されていないのは、ネルソン・ロックフェラーが今、全国各地で繰り広げている激しい運動であり、議会議員の支持をうながしている。実際に今起こっていることは、ネルソン・ロックフェラーが大統領になるための9番目の最終シナリオに迫っていることです。予期せぬ展開を免れ、彼は現在、彼を米国の最高経営責任者にするための最終的なバックアップ計画を検討しています。彼のこれまでのシナリオは、次々に混乱し、これが最後の急ぎです。そして、彼が「リラックスしている」と言うとき、彼はそれを意味しています。

ロックフェラーが支配する主要メディアは1976年の大統領選挙からメディアイベントに変わり、その過程でアメリカの選挙人を解任した。今やメディアは、カーターとフォードの両方を、多くの有権者に食欲をそそらないものにしようとしている。さらにロックフェラーズは若い有権者のために、レースでユージーン・マッカーシーというスポイラーを雇っている。可能なことは、11月2日の選挙の結果が極めて近く、誰も命令を受けていないことを確認するために行われます。計画では結果に疑問を呈し、おそらくリコール要求を誘発する。この状況は選挙人大学に公の注意を集中するために使用されます。

ご存知のように、選挙の日に投票すると、大統領候補に直接投票するのではなく、選挙人に直接投票します。しかし、アメリカ人には知られていませんが、ロックフェラーのエージェントによって、特定の主要な選挙人はすでに到達しています。1976年12月13日、選挙人は投票を行う。結果は、たまたまネルソン・ロックフェラーだった上院議長に保管のために送られ、1977年1月6日まで3週間以上彼の所有のままになる。その日、その公職に就くと、ロックフェラーは選挙人の票を含む封筒を開き、投票は集計される。ネルソン・ロックフェラーの計画通りに進めば、彼は、要求される選挙人票270票を受け取った候補者はいないと発表し、それゆえ誰も選ばれていない。そのため、憲法の下では、議会は選挙の主要候補者の中から大統領と副大統領を選択することを求める。しかし、通常ではないこと、議会は大統領または副大統領のいずれかを選択するために2週間の短いスペース内ではできない可能性があるので、1977年1月20日正午現在、アメリカ合衆国はもはや大統領または副大統領のいずれかを持つことができません。

友人のこの計画が、今年の初回の施設の精緻な準備がされていない本当の理由です。代わりに、折りたたみ椅子が使用されると言われています。

ネルソン・ロックフェラー氏は2年ほど前に副大統領として承認されるまで2500万ドル以上を費やした。また、彼は、特定の期限を持たないオープンエンドの期間で大統領を代行する議会の可能性のある選択になる予定であるため、全国の議員を静かに訴えています。これは、アメリカ合衆国憲法修正第20条第3項に従ったものである。ネ

ルソン・ロックフェラーは、そのポジションにつくと、あらゆるスピードでパワーを固め始める。彼の目標は、1921年大統領令1号を発動する「国家非常事態」宣言は、1976年6月11日にフォード大統領によって非常に静かに署名された。

先ほど説明したように、この大統領令が採用されれば、憲法の下での我々の自由は停止される。しかし、選挙日に行われた地滑りで当選した候補者がいたら、ロックフェラー氏の計画は実現不可能になる。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第18号

1976年11月20日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1976年11月20日です。これは私の毎月の音声書簡番号18です。

今日お話しするとおり、私たちは2世代前に根強い財団信託者ネットワークによって解放された悪に飲み込まれることにずっと近づいています。慈善活動の偽装のもと、彼らは実際にすべてを自分で把握するための長距離プログラムを開始した。

自由の理由から教育を改善すると主張し、彼らは実際には教育を集団主義の原因で教化に置き換え始めた。そして平和のチャンピオンとして自分自身を描いている間、彼らは彼らのバージョンの「平和」への道で戦後の世界を戦争に導いてきました。

権力欲に圧倒され、パンドラの箱を開けているのが見えず、最終的に制御できない力の移動をしていた。つい最近になって、災害が急速に浮上し、今日のトラストの後継者もこの事実に目覚め始め、コントロールを取り戻すには遅すぎました。今では、広く広がる真実だけが、完全な大災害を避けることができます。

2年前、1973年の著書『ドルに対する陰謀』で説明したように、アメリカ合衆国は「停滞」を生みだす意図的な措置の結果、壊滅的な経済崩壊の危機に直面した。しかし、世界支配のためのマスタープランの他の側面がスケジュールを遅れていたため、プロセスは部分的に逮捕されました。

これまでのテープでは、まだ隠されているフォートノックスゴールドやプルトニウムスキャンダル、中東での逆転、インドにおけるCIAの動揺、その他の要因など、さまざまな要因が原因で、18ヶ月以上にわたり、私たちの見ていない支配者は極めて困難な状態にあります。しかし、時間は尽きており、私たちを奴隷にしようとする人のために死か死かです。というわけで、ついにアメリカは一時的経済基盤から解放され、私たちはゆっくりと落ち込んでいくが、極端に低い経済不況に向かって悪夢の中で夢を見るような無力さで落ち込んでいる。

先月、私が明らかにした幻の選挙計画では、ネルソン・ロックフェラー氏がまだアメリカの大統領になる予定が、計画どおりに進んでいる。全国の投票区の68%が1976年11月2日に投票機を持ち、全国で投票する場所は紙投票の規定がなかった!特定の地域では数千票が失われ、数千人の他の人の合法性が挑戦され、いくつかの場所で再集計が進行中です。計画どおりの最終結果は、非常に近い人気投票であり、誰にとっても地滑りではなかった。ジェラルド・フォード大統領は、ネルソン・ロックフェラーがニューヨーク州を制する約束をした選挙を「袋の中に」持つと考えた。でも、11月3日に妻が譲歩声明を出した時のフォードの顔の痛々しい表情は、今進行中の計画が成功するならジミー・カーターを待っている衝撃と比べれば、何の意味もない。一方、アメリカでは経済や政治のショックが舞台となりつつあるため、戦争に近づくとともに、

自由の終わりを告げる「国家非常事態宣言」が展開され、ヘンリー・キッシンジャーが作り出した危険な情報格差が続いています。

先月10月26日に毎月17番の音声レターを録音したとき、私はソ連がすでに失われたフェニックスミサイルが北海にある場所を知っているが、それを回収していないと述べました。私はミサイルの位置を知り、そのテープでそれを明らかにしました。翌日の10月27日、テープがリリースされるとすぐに、私はそれをMilitary Intelligenceにも中継しました。同日、海軍の広報担当者は報道陣に、フェニックスはまだ位置を特定できないと語ったが、私が中継した情報を使って、海軍は10月31日にフェニックスミサイルを発見し回収した。海軍がそれ以前に6週間も無益な捜索をしていたにもかかわらず、アメリカ政府は、私がその場所を明らかにした後にフェニックスが突然見つかったことは単なる偶然だと信じています!

1976年9月16日、アメリカ軍最高司令官のジョージ・S・ブラウン将軍が、アイドル状態の好奇心からペンタゴンのオフィスで1時間以上私に会いました。特に、私が充電したように、ソ連が行う理由はないと思う多くの人々がいます。それは、我々の領土内に水中発射された核ミサイルを植えるということです。ソ連がやっていることは、完全に論理的で、彼らの視点から見れば期待できるものです。イギリスの保守党党首、マーガレット・サッチャー夫人が最近言ったように、私は引用します。

「私たちの欧米の人は、他人が私たち自身の基準や価値観を適用すると仮定する傾向が危険です。国際的問題を考えるとき、重要なことは、他の国をまるで靴を履いているかのように見るのではなく、靴を履いているかのように見ることです」

もし多くのアメリカ人がそうであるように世界を理解するための制御された主要メディアに頼れば軍事的生存を支配する本当の問題を把握することも、このように考えることも、望んでもなりません。しかし、危険な状況をどう修正するかを見出すためには、そのような理解が不可欠です。

私の意見では、防衛と国家安全保障の問題を明確化する優れた仕事をする組織の一つは、バージニア州ボストンにあるアメリカ安全保障理事会です。郵便番号は22713。私は、懸念するすべてのアメリカ人にとって、優れた情報源として評議会を推薦します。

今の脅威と、その立場にどう乗り込んだのかを理解するため、今日は次の3つのテーマについて話し合います。

話題1 - ソ連の軍事力をめぐる議論。

トピック2 - なぜソ連は核戦争を望んでいますか?

トピック3 - 政府と報道官の機密が平和の機会をいかに破壊しているか。

トピック1 - ヘンリー・キッシンジャー国務長官は10年近くにわたって何度も繰り返しました。

「抑留核ホロコースト 3番目の方法はない」

これを念頭に置いて、アメリカとソビエトの関係に関する議論は、東と西の間の解凍の増加など、抑留の幸福な果実と主張されていることに何年も焦点を合わせていますが、最近は不吉な変化があります。フォード大統領は自身の活動的な語彙から「抑止」という言葉を捨て、NATO軍の厳しい状況に対する関心の高まりは、欧米の指導者によってますます表現されている。

先週、ソビエト連邦の軍事力の獲得をめぐる論争を巻き起こすために、いわゆる名門2団体が世論に急落しました。11月11日、11月11日、「現職危険委員会」は選挙戦中に約束したように減らすのではなく、カーター次期大統領に軍事費を増やすよう要請した。3日後にロックフェラー財団が資金提供した研究グループは、反対に、ソ連と共同で軍事的削減を行うことを提案しました。そして警告は続きます!

わずか3日前、ボーイング航空の代表者が、核戦争の際には、ソ連の人口の98%が、そこで綿密な国防措置が取られているために生き残ると議会の前に証言しました。対照的に、もちろん、米国には名前にふさわしい民間防衛プログラムがありません。明らかに、抑止は公式のシーンから急速に消えつつあります。キッシンジャーの公式によると、核ホロコーストが進行中であるということです。でもどこでその公式を受け取ったのでしょうか?

「detente」という言葉は、60年代初頭に「平和的共存」と呼ばれていた言葉の1つに過ぎず、1959年10月にキッシンジャー式が最初に登場しました。

「平和的な共存や核ホロコーストは第三の方法はない」

しかし、そのスピーカーはヘンリー・キッシンジャーではなく、ニキータ・フルシチョフでした。

後にいわゆる「抑留」となった平和的共存のアイデアは、20年前にフルシチョフが主要な新しいソビエト政策ラインを発表したときに始まりました。核時代は平和的な共存を必要としていた。西側諸国にとって、これは「生きていて、まだ生きている」ように聞こえたが、ソビエト連邦にとって、それはソ連を破壊する可能性がある戦争を避けることを意味していた。ベトナム、アンゴラなどで起きたような、陰謀、変態、いわゆる「国民解放戦争」によって、自由世界の塊を破り続けることは、問題ない。ソビエト連邦は1956年から1961年までの5年間、平和的共存という概念を米国内の同盟国から支援を受けながら販売することに集中した。

1961年にはジョン・F・ケネディがアメリカ合衆国大統領に就任し、大きな新局面が始まりました。数十年間、ソビエト連邦を運営する国家社会主義者は、米国を支配する企業社会主義者と同盟し、支持されてきました。ついに、企業社会主義者による米国の独裁的支配を完全に導くための、組織化された共同プログラムを立ち上げる時期が来た。ソ連は、世界の広大な領域、断片的な、企業社会主義の支援と、そしてロックフェラーとソビエト同盟によって最終的に全世界を支配する。

この計画の基本的な考え方は、ソ連が前例のない世界大国へと前進できるのに、米国の力と決意が弱まり、崩壊することであった。共産主義は未来の波のように見えるよ

うにされ、米国の道徳と私たちの自由な政府システムへの信仰は着実に侵食されるでしょう。計画によると、米国は包囲と脆弱性の増加の過程にあり、より多くの国が、この台無しにシェアするアメリカの企業社会主義者の目に見えない助けを借りてソビエトの衛星になる。経済大災害、軍事的脆弱性、そして私たち自身の自信の崩壊は、計画によると、ここでの独裁の扉を開くでしょう。

この長期計画において最も重要なステップは1961年に始まり、将来の軍事技術のための重要な研究開発プログラムの段階的な閉鎖が始まりました。

研究が特定の時点で基本的な新しい概念を明らかにする場合、それは通常、それが新しい運用技術に変換することができる前に5から15年になります。開発、実験、評価、本格的な生産プログラムが間になければならない。同じ点では、研究開発が中断された場合、5年後から15年後のどこかで、そうでなければ実現していたであろう新しい技術が利用できなくなるでしょう。

研究開発計画の縮小に対する初期の正当化は、平和的共存を支持するソ連の姿勢に関連して軍縮に対する好意的な新たな希望に基づいている。後にベトナムでの紛争が大きな戦争に発展するにつれて、すでに肥大した防衛予算から重要な研究開発アイテムを除外することが簡単になりました。

計画のもう一つの重要な要素は、ソ連におけるいわゆる「国民解放戦争」におけるキューバ軍のプロキシとしての使用であった。1961年のブタ湾侵攻はケネディが就任して数ヶ月後に起きたが、多くの政府を倒すロックフェラー・ソビエトの計画に深刻な後退を生んだ可能性があるため、ケネディの顧問たちは慎重に彼を侵略を成功から遠ざけるようにした。

一方、ソ連は、1970年代半ばに予定されていた軍事技術における米国の不利益を利用するために、長距離計画を構築しました。研究開発が衰退し始めると、研究開発は加速しました。ソ連は、何を期待すべきかを正確に知ることで、15年後に優勢な地位の達成に向けて軍事発展を目標にすることができ、その時間が今到着しました。

しかし1962年にニキータ・フルシチョフがギャンブルを行ったことで、この計画はほぼ完全に崩壊した。米国の著名な上院議員ケネス・キーティングは1年以上の間、キューバでは攻撃的な核ミサイルが発射されているという警告を伝えてきました。しかし、彼の告発は、今、私のソ連水中ミサイルに対する告発が否定されているのと同じように、政府によって否定されました。しかしケネディ大統領は、相談相手から何もないという盲目的な保証を受け入れるのではなく、自らそれを調べることにした。彼は告発が真実であり、キューバのミサイル危機が私たちにかかっていることを発見しました。

キューバのミサイル危機は、ケネディとフルシチョフの両方のシーンから排除につながりました。1975年8月の毎月3通の音声書簡で明らかにしたように、ケネディ大統領はロックフェラーとソビエトの同盟にますます危険になっているため殺害されました。彼は国際政治の現実を本当に理解できていないオフィスに来ました - しかし彼は学び、素早く学びました。重要なR&Dプログラムの中断を逆転させるまでには、明らかに時

間の問題でした。彼はすでにベトナムへの関与を断つためのステップを開始していた。フルシチョフはクレムリンで敵に慎重に撃退される必要があったため、その役割のために長期的には敗退したが、結局は危険なギャンブルで征服計画が危うくなるために解任された。

ソ連がアメリカの支出に利益をもたらす機会を増やすことに向けて、1960年代初頭にモスクワで「アメリカ研究所」が設立された。この研究所は、米国の脆弱性を研究することを目的としており、ロックフェラー財団からの資金援助を得て設立されました。

オーバルオフィスにリンドン・ジョンソンが住んだ後、壮大な計画はさらに困難なく前進しました!ロバート・マクナマラ国防長官は、いくつかの点で特に重要な役割を果たした。1961年から1968年までの期間は、研究開発の中断以前に研究開発が続けられた期間であり、その期間は、成果を発揮し続ける可能性がある。重要な高度な武器プログラムのキャンセル、多くの防衛施設の廃止、大量の防衛材料を物理的に廃棄、およびF-111多目的空軍海軍戦闘機などの不運なプログラムへのコストのかかる集中を成功させた。また、ベトナムが戦争の激化を保証し、明快で決定的な勝利を防いだ「測定対応」と呼ばれる印象的な戦争理論を支持した。マクナマラはこのような「貴重な」サービスに対する報酬として、世界銀行の社長となった。想像できますか?

1969年1月20日のリチャード・ニクソン大統領の就任とともに、外交政策のキッシンジャーの時代が到来しました。キッシンジャーは1955年に始まったネルソン・ロックフェラーとの交際のおかげで、60年代初頭から政府において影響力のある声であった。今度は彼は米国政府で最も重要なロックフェラー - ソビエトエージェントの1つになりました!長距離計画の概要に続いて、彼はいわゆるディタンテの建築家として知られ、フルシチョフの古い公式「平和的な共存または核ホロコースト」をほとんど口頭で繰り返す。

1972年に新局面に入った。SALT I協定は、同年5月にニクソン大統領がモスクワで締結した。一方、同年、ソ連は最近注目を集め始めた民間防衛における大規模なドライブを開始しました。ソ連は、米国を先導する待望の機会が急速に接近していることを目の当たりにしていた。1972年、いわゆる「ディテンテ」が中国に拡大した。キッシンジャーは、この発展において中心的な役割を果たしたが、本当の平和を促進するどころか、世界の4分の1の人々にとって、そしておそらく世界全体の平和のために、金の機会を削ぎ取っていた。

これからお話しするのは、トップシークレットで、初めてそれを明らかにします。

数年前、ある国際的な起業家(私は「スミス」と呼んでいます)が、退職した中国人将軍(私は「リー」と呼んでいます)が関わっている事業ベンチャーについて中国人に相談された際に、ヨーロッパの大手銀行を売却するという行為をしていました。李は革命初期の頃、チェン・カイシェと毛沢東を非常によく知っていたが、全ての点で真に反ソヴィエトである赤中国の6人の地域軍事指導者と密接な関係があった。さらに、1957年以降の中国赤海での混乱の後、これらの中国軍の長は、彼の独裁的および抑圧的なプログラムに対するすべての疑わしい反対を恐怖と殺害に若いフードラムを使用

する毛沢東のプログラムに完全に幻滅し、嫌悪となった。毛沢東の「文化革命」という言葉は、人々を自分の意志に曲げるこうした斬新な方法に対して、彼らを感動させることはなかった。彼らはリーに連絡を取り、マオを倒して、慣習的な議会形式政府を使って共和国を樹立することを決めた場合に備え、アメリカの支持を得る可能性について質問した。社会主義の安全保障を好んだ者は共産主義で生活することが許されるが、政府は国全体の自由市場システムを育てる。

リー将軍は、必要な手配を行うために、竹のカーテンを通して使者を派遣するようにアメリカ合衆国国務省を通じて手配したが、国務省の誰かが情報を赤の中国人職員に漏らし、すべての使者はすぐに逮捕され、殺されました。それでもリー将軍は続いた。スミス氏は、中国全土に何が起きているのか、なぜ軍が毛沢東を覆す必要があると考えたのか、そしてどのような政府を樹立するのか、その状況を知らせるために放送設備を手配できるかどうかを尋ねた。スミスはアメリカ合衆国政府のトップ・オフィシャルと大統領と近い関係にある者に連絡することに同意したが、リー将軍はヘンリー・キッシンジャーを回避し、ニクソン氏の耳だけをつかまねばならないと強調した。連絡は取れたが、残念ながら別の機関のメンバーが計画について聞き、キッシンジャーの前でニクソン大統領にそのことを説明した。ほぼすぐに、キッシンジャーが毛沢東と密会するために中国を訪れる手配がされた。

この会合は、会議でキッシンジャーは、毛沢東の政権が米国における実権を握る人々と協力することを選んだ場合、軍事クーデターによって失脚すると知らせた。毛沢東の取り決めを甘くするために、台湾におけるアメリカと中華人民共和国の関係の今後の経過について、一定の秘密協定が結ばれた。会議の成果は、1972年2月に北京へ行ったニクソン首脳会談、そしていわゆる中国と米国の抑留というピンポン外交でした。その見返りとして毛沢東の赤海に対する独裁体制は再び安定的となった。赤シナはソ連にとって引き続き支配的な脅威となる。ソ連が赤シナの方向から脅威を被った場合、ロックフェラー・ソビエト計画は続いた。

昨年ヘルシンキ協定は、彼女が20年間望んでいたもの - 東ヨーロッパでの彼女の征服の批准 - をソ連に与えました。こうすることで、我々は、彼らがソ連圏内にあると考える鉄のカーテンの後ろに投獄された国々に合図することによって、戦争の場合には反乱しなければならない傾向を軽減します。ソ連西部の側面は以前よりもはるかに安全になっています。

ここ数年、各国は、米国の企業社会主義同盟国によって密かに支配されているため、ソ連軌道に急速に落ちてきました。同時に、米国の軍事力の低下とソ連からの急速に増加する脅威は、もはや隠すにはあまりにも明白になっています。このステージも予見され、計画されていた。

経済、政治、軍事のあらゆる要素は、ここでは「国家非常事態宣言」、独裁、戦争につながることを意図しています!

しかし、それが判明したように、そのソ連との隠れたコラボレーションでロックフェラー帝国によって扱われてきたデッキに恐ろしいジョーカーがあります。核戦争1は、

主にアメリカの土壌の上に行われ、ここでは、私が毎月の音声書簡No.1で明らかにしたように、ここでは、ソ連の同盟国のために脇に置かれた「核安全地帯」できちんと制限され、制御されるはずだった。昨年5月12日、ソ連は、米国の脆弱性の増加において、この重要な段階で二重十字架を走らせることに取り組んできました。彼らは大理石を全部自分で取りたがっている。

トピック2 - アメリカの戦略的防衛戦略は、長年にわたり「相互に保証された破壊」または「狂人」と呼ばれる概念に基づいてきました。ここでのアイデアは、ソ連または米国が他方に核攻撃を発射するべきであるということです。攻撃の被害者は攻撃者に見返りを破壊することができますこの概念では標的は都市であり敵のミサイルの設置のような軍事的標的ではありませんこれらの条件の下でのICBM攻撃は数千万人の無実の市民を殺すという基本的な目的しか持たないでしょうこれが、よく耳にするいわゆる「恐怖のバランス」です。

第二次世界大戦では、ヒトラーはイングランドを脅威にし、軍用目標に対抗するのではなく、正確にこのようにイングランドの市民に対してV-1バズ爆弾とV-2ミサイルを使用しました。でも誰もが知っているようにうまくいきませんでしたイギリス軍は爆弾安置所を掘り下げ、民間人の死と被害を吸収し、その間ヒトラーに攻撃を仕掛けるための軍事施設への努力をさらに強化した。

狂った相互テロ防衛戦略は、30年以上前に使用不可能であることが証明された技術の本質的な年齢版にすぎません。「ソ連が望んでいないのは、核交換だ」と、私たちは何度も聞いたことがある。この慰めの声明は、信じられるなら愚かなマッド防衛教義を受け入れるようにする傾向がありますが、それは間違っています。1956年にニキータ・フルシチョフが発表した「西欧との戦争は必然的ではなかった」は、レーニン主義の基本原理を放棄したように見えたが、それはそうではなかった。必然的に起きた総当たりの紛争が来ると、ソ連が勝つ立場になるように、私たちをガードを下げさせるのは、20年の精巧な策略の始まりにすぎなかった。

歴史は繰り返されている。1930年代後半、ヒトラーは戦争を望んでいないが譲歩を得るためにリスクを冒すと信じていたという誤解が多くの人々が起こしたため、この譲歩は戦争を妨げないという考え方で行われました。ヒトラーが何らかの方法で戦争を決意していることに気がついたのは遅すぎた。

過去には、ソ連は核戦争の可能性を隠す際、特に慎重でしたが、それは彼女がまだ軍事的に不利な状態にあった間でした。今度は初めてソ連は、彼らの軍事力は誰にも劣らない完全に新しい状況に現れています。世界中で急速に自由政府が崩壊する中、彼らが言うところの総勢の相関関係は、ソ連に賛成する方向に急速に変化しています。ソ連は軍事力において1位、アメリカは2位となっている。

ソ連が世界の支配権を奪うために、その優位性を押し付ける時が来ている。紅海からの脅威は、ソ連が私たちに対して大きな戦争を繰り広げるという考えを相殺する大きな要因になると期待されているが、これも誤りである。ソ連が、ブレーキとして行動するどころか、中国を恐れて、彼らを励ましている。現時点では、中国が米国に傾い

ているが、中国が状況を利用する前に、米国がソビエトのハンマー攻撃によって行動から切り離された場合、中国は孤立する。赤シナは、少なくとも実用的な問題で、ソ連と物事をパッチアップし、協力するしか選択肢がありません。もちろん、アメリカが敗北し、再び2つの共産主義の超大国が力を合わせることで、世界の他の部分の運命はもはや問題になりません。このように、私が毎月の音声書簡番号15で述べたように、私たちが落ちると世界は落ちる。それがソビエト戦略の基礎です。

従って、ソ連は許容可能なレベルに限定された損失で生き残る準備が整っていると仮定し、その過程で軍事的ライバルとして米国を破壊できるなら、ソ連は米国との核戦争を望んでいます。ソ連の支配者は、核戦争を、対立の望ましくない結果としてしか起こらない何かだと考えていない。核戦争を含む戦争は、いつでもそのために有利であるときに使用する征服の道具です。

ソ連が水上ミサイルを配備するのはなぜか?ソ連のミサイルについて知っている一部の官人でさえ、疑いを呼ぶために煙幕としてさまざまな形でこの問題を提起します。私が説明した基本的なソビエトの視点を理解すると、水中ミサイルの植え付けの理由ははるかに理解しやすくなります。

そもそも水中ミサイルは、ソ連にとって最初の攻撃能力である。海軍基地や主要港、海軍艦隊のかなりの部分が、突然、事前の警告なしに、突然、突然、突然、破壊されるように意図されている。この種の最初のストライキは、通常議論されているものとはかなり異なるが、非常に効果的である。ソ連が突然の攻撃を受けた直後に、米国の大統領が水中ミサイルで攻撃し、降伏するソ連の最後通牒によって直面する選択を考えてみましょう!確かに、攻撃の時点で世界中の海辺にアメリカ海軍は影響を受けず、我々のミサイル潜水艦はソビエト連邦に不快なペーストを与える可能性があります。ICBMでさえまだ発射できるかもしれないが、その後はどうなるのか?

第一に、ソ連に今影響を与えることができる損害は、5年以上ソ連で進行中の大規模な民間防衛の準備によって最小化されるでしょう。大統領が反撃を選択した場合、数百万人のソビエト市民がおそらく死亡し、地下にない軍事および産業施設のごく一部が破壊される。しかし、ソ連の住民の大半は、軍事産業複合体の大部分と同様に、我々の反撃を生き残るでしょう。今度は再び彼らの番です。

ソ連の最後通牒に従わないために支払う価格は素晴らしいでしょう。ソ連のICBM部隊全体ではなく、おそらく数百人という兵士がアメリカに上陸し、軍事目標と大都市の両方を攻撃した。我々が従ったよく知られたマッド防衛戦略のおかげで、我々は民間防衛を持っていないと、特にソ連の核弾頭は私たちのものよりも何倍も強力であるため、カーナッジは想像を超えて、あるでしょう。

海軍では、ソ連の対艦ミサイルによる攻撃が急速に被害を被り、燃料や武器を補給することができないと海軍は戦闘部隊として撤退する。重要な商船線が完全に破壊されるまで、それは時間の問題です。プロセスはしばらく続くかもしれませんが、結果は疑う余地はありません。ソ連は、海軍に対する最初の重要な攻撃が水中ミサイルで行われれば、私たちを長続きさせ、私たちを攻撃することができます。

ソ連の計画の成功の秘密は、海軍に対する最初の攻撃が極めて信頼性の高い結果で完全に驚きになることを可能にする武器システムの使用です。ミサイルが発射された瞬間まで、海上に発射されていることを海軍が知らなかったら、当然最大の驚きは達成されました。去年の夏には、毎月の音声書簡14番と15番が削除される予定だったのも、これは驚きでした。

ミサイルが実際に発射された場合、警告時間に別の驚きの要素が関係します。ICBMでは、衛星監視で20分ほどの警告時間を提供することができます。もしその決定がなされたら、報復として自爆ミサイルを発射するのに十分な時間です。潜水艦発射弾道ミサイルは警告時間を数分に短縮する可能性があります。しかし、短距離水中発射ミサイルの場合は、短距離しか移動せず飛行時間も短いため、警告は一切ありません。検知され、防御が警告されるまでに、彼らは目標を突破するでしょう。

知能チャネルを通じた差し迫った攻撃の事前警告と、政治的緊張の意味を読み取ることで。例えば、NATOの防衛計画では、ソ連による西ヨーロッパへの攻撃は少なくとも3週間の警告によって先行すると仮定されている。そして35年前、真珠湾攻撃が1週間ほど前に始まる前にいくつかの事前警告がありましたが、その時点では、特定の個人が攻撃が発生したことを保証したいため、これらの警告は米国政府の高レベルで意図的にブロックされました!そして今、ヘンリー・キッシンジャー国務長官が作成したインテリジェンスのギャップのおかげで、差し迫った攻撃の事前警告を得る機会が再び減少します!

ソ連が攻撃の時期が熟していると判断した場合、彼らは事前に意図を電信するつもりはない。この点に関しては、沿岸に潜む水中ミサイルは彼らにとって非常に貴重です。ICBMは警告時間と不十分な精度と信頼性を保ったまま、毎月の音声レター15で述べたように、全世界の真珠湾攻撃に対して完全に信頼を持って採用するには時間がかかりすぎます。もしミサイル発射潜水艦を短距離で接近させることでミサイル発射時間を短縮できれば、潜水艦の配備によって何かが起きたと海軍に警告するリスクがある。

それに加えて、ソ連が考えていた種類の全世界的なサプライズ攻撃は、その成功をどこでも同時ストライキに左右されます。世界中の多くの潜水艦が発射するミサイルでは簡単に実現できませんが、水中ミサイルは驚くべき攻撃を命令するように作られています。発砲されるまで何日も何週間も何ヶ月も潜り続けるが、攻撃の準備はソ連の司令部で、外向きの兆候も全くなく行うことができる。攻撃自体を起動するには、信号はコマンドポストから全世界に点滅するだけですが、ソビエト連邦、軍事、その他の観察可能な活動は、差し迫った攻撃のヒントを与えない通常のパターンで進行します!

ソ連の奇襲計画が知られると、問題はもはやありません。なぜ彼らはこれらの水中ミサイルを植えるのでしょうか?問題は「なぜ彼らはそれをしないのか?

ソ連は、数倍の原子力で戦争を戦える準備をしている。同時に、彼らはおそらく2%以下の人口減少を伴う実行可能な社会としてそのような戦争を生き残る準備が整っています。およそ500万人の命が失われていますが、政治上の目的のために、この損失を

意図的に受け入れることは、あなたと私にとって、想像するのが非常に難しいのです。しかし、覚えておいて、ソビエトのボスは、私たちの方法ではなく、彼らの方法を考えています。そして、それらがそんなに大きな損失を被ることであれば、私たちの損失は5000万から1億になる可能性があります!

彼らが計画したサプライズ攻撃で最初にアメリカ海軍を無効にする能力があるならば、ソ連は、彼らはほとんど損失をもたず、核戦争の基準によって今得るべきすべてを得ることができないと考えています。

トピック3 - 1976年7月初旬から、世界中の短波無線通信は、あるハム無線事業者が「大騒ぎのように聞こえる超巨大強烈な信号」と表現したものに混乱している。ハムは影響を受けただけでなく、海運、航空、電気通信のチャネルは、場合によっては事実上役に立たない。信号は、ソビエトの送信機から派生した毎秒10回パルスを鳴らすラッピング音です。

連邦通信委員会の監視部門は、苦情の洪水を受けており、それについて4つの苦情をモスクワに書きました。FCCの国際作戦部門長ロバート・クッツによれば、このソ連からの沈黙は「この状況に特にユニークなものがなければ、通常、彼らは非常に協力的でした」と引用して、非常に珍しい。

確かに、このソビエトの電波信号には、何かユニークなものがあります。モスクワとソ連の潜水艦の間で、毎月の音声レターで述べた高度な通信システムによって、全世界的に送信されるものです。これらの信号が1976年7月初旬に始まったことは偶然ではありません。ソ連が植えたアメリカとカナダの領土海域に水中ミサイルが存在することを初めて明らかにした月でした。1962年のキューバ危機では、このような送信が最初に聞こえたのも偶然ではありません。

政府は、これらの信号が何であるかは何も知らないと宣言しますが、彼らはよりよく知っています。これらの信号は、戦争に備えて、ソ連海軍の活動、特に潜水艦の動きの緊密な調整を維持するために使用されています。命と自由を脅かすソ連水中ミサイルについて語られていないのと同じように、あなたはソビエトのブザーの本当の意味が合図を見ていない。

少なくとも13台の送信機が、主にソ連またはソビエト占領下の領土にあるこれらの強力な信号を放送している。トランスミッタはArchangel、Leningrad、Moscow、Kiev、Odessa、Gdansk、Bosporus Straits、Rostov、Minsk、Warsaw、Prague、East Berlin、そしてスコットランドのすべての場所のLoch Nessで運営されています。ロッホネス・トランスミッタは、ロッホネスとモレイ・ファースを結ぶ運河によってロッホネスの北東端に入った小型潜水艦に搭載されている。かつてなかったなら、今、ソ連の賛辞であるロッホネスの怪物が確かにいます。

これらのソビエトのトランスミッションは「パルス変調」と呼ばれる技術を利用している。毎秒10パルスというのは、耳に無意味なラズプにしか聞こえないが、実際には各パルスはコードに重畳された信号を含んでいる。可能なコードは無限であり、送信用の符号化パルスを作成し、受信した場所をデコードするコンピュータが必要である。

したがって、正確なコードの詳細に関する情報が得られるまで、ソ連のメッセージをサブに傍受して理解することは事実上不可能である。

しかし、ソ連の神秘的な信号よりもさらに露骨なことがあなたから隠されています。例えば、1976年9月15日から9月23日まで、カリブ海とメキシコ湾で実施されたソ連とキューバの海軍と航空の共同作戦についてご存知ですか?これらの戦争ゲームは、グアンタナモ湾にあるアメリカ海軍基地から遠くないシエンフエゴス港の新しいソ連潜水艦基地だけでなく、フロリダの直ぐ向かいにあるマリアナオとハバナも活用しました!これらの演習はパナマ運河、プエルトリコ、グアンタナモ湾の基地にとって明らかな脅威となり、さらにメキシコ湾岸のガルベストンまで広がった。しかし、いわゆる国防総省はそれについて一言も言わず、我々の支配する主要メディアの現存しない主導権に続き、眠っている報道機関もそれについて何も言わなかった。

1976年10月1日、ジョージ・ブラウン将軍の部隊が、水中のソ連ミサイルに対する攻撃を平たく否定するように命令されて、攻撃された。一方、民間防衛の最高機密演習は現在、ワシントンDCや他の政府高官にとってのみ、機密性の高いエリアで進行中です。一方、私たちの人々は保護なしでも、戦争が差し迫っている可能性があるという公式警告もなく暗闇の中に残されています!

でも最後のストローは、ほんの数日前にやって来たの。先月、私はフォード大統領がアンドレイ・グロミコが進めたソ連要求に対する「赤い金曜日」の降伏直後に、東海岸と西海岸に沿ったソ連潜水艦が化学兵器実験を行ったと報告しました。放射性プルトニウムの雲が大気中に放出され、米国が内部に漂着し汚染されている一方、米国政府は10日前に中国の核実験から放射性降下物が埋没していると主張して協力しました。先月報告したように、我々はソ連が予測したようには動作しなかった気象条件のために、その実験的なプルトニウム放出から大きな影響を免れた。しかし今、彼らはそれをもう一度やる準備ができています!

11月17日水曜日、中国の大規模な大気中の水素爆弾実験が発表され、すぐに我々は、放射能雲がわずか3日後に西海岸に到達するという発表に浸水しました - 1976年11月20日。前回は、中国雲が同じ距離をカバーするのに10日かかったと主張したが、それはソビエト潜水艦が当時、私たちに対する化学攻撃のカバーとして中国爆を使用する準備ができていなかったためです。今回は、彼らはほとんど待つことができません。

昨日の正午の時点で、18隻のソ連潜水艦が西海岸に沿って、約35マイル(約1.3km)の海岸線に均等に配備されました。ミサイル発射機ではありませんが、今日、プルトニウムを空気中に注入するための設備が整っています。環境保護庁(Epa)は、中国が我が国を通過していると主張される核雲を恐れないように言っていますが、ソ連と完全に協力して、ソ連の放射性プルトニウム攻撃を完全に偽装しています!実際、中国による試験によって作られた放射能は、まだ中国自身の国境を越えていません。

報道では、豚インフルエンザの恐ろしさが思い出されている。そして、無料の政府豚インフルエンザのショットを撮っている、残念なほど少数の適格なアメリカ人についても、私たちは語られている。豚インフルエンザが流行すれば山火事のように広がる

可能性があると言われています。そして今、米国政府の一部の人々は、この病気に協力しています。放射性プルトニウムによる私たちの国への攻撃におけるソビエト連邦、その効果は意図した投与量が達成された場合、深刻な「インフルエンザ」と誤解することができます。

ソ連からのいわゆる神秘的な信号は11月2日に一時的に停止しましたが、11月10日にはソ連の戦争準備が再開されているため、再び開始されました。先月ご紹介したミサイルに加え、水上に36発の新しいミサイルが植えられました。

私はこの場所を誰にも与えていませんし、今のところはそうするつもりもありません。では、その理由をお話ししましょう。一方では、ワシントンに残された政府のシェルの中に、ソ連と積極的に協力している派閥があります。いくつかは、完全にソビエトのエージェントです。他の人は、私たちの残りの部分を犠牲にして、相互利益のためにソビエトと協力する企業社会主義ネットワークの一部です。この2番目のグループの一部は、ソ連の二重十字架が、我々の水中水中ミサイルの形で数ヶ月間進行中であると信じていない。一方、それらに課せられた制約の中で行動するソ連水中ミサイルの脅威に正直に対抗しようとしている多くの人々があります。

10月1日以前には、ミサイルはソ連によって配備されたため、撤去され、ジョージ・ブラウン将軍と軍事情報に提供していた情報に基づいて行動した。私は、この能力において、ヘンリー・キッシンジャーが作り出したインテリジェンスのギャップを回避するための情報チャネルとして行動してきました。

しかし、このすべてがどこを導いているのですか?ソ連の水中ミサイルについて、裏切り者が真実を隠蔽し続け、私たちの政府の愛国者が結果に関係なく真実を語る勇気を召喚できない場合は、どうなるでしょうか?こういう状況が続いていたら、アメリカにおける熱核戦争と独裁政権はどうなるか!

たとえアメリカ海軍がソ連のミサイルを10月1日から発射しないように命令されたように、ソ連のミサイルを撤去し続けていたとしても、これは災害を防げない。ソ連はミサイルを撤去するよりもずっと早く発射できる。ですから私が発信している情報は,現在,ただひとつの目的として,リーダが攻撃の可能性に追随できるようにするために,実際に使用されています。戦争を乗り切るために「連邦移住アーク」の96の地下都市で逃げ隠れする準備ができるまで、その機会を最小限に抑える。

情報源から提供されたトップシークレット情報は、しばしば彼らの命の危険にさらされていますが、アメリカ政府の冷血裏切り者や無脊椎指導者の私的使用を意図していません。戦争を防げる唯一のものとして、真実の露光をもたらそうとしている。

戦争が起きたら、ほとんどのアメリカ人にとって壊滅的な驚きになるだろう。公務員が私の情報を悪用しているという横行行為は、何百万人もの人々を核ホロコーストに非難する恐れがあります。したがって、彼らは同時に自責するのも正しい。ミサイルの場所がなければ、彼らもまた、私たちを包み込むと脅かすソ連の雷のサプライズ攻撃に巻き込まれるでしょう。何百万人もの私たちの生活は、ソ連への奉仕や仕事、年金に比べて、彼らには何も意味がありません。しかし今、彼らの生活は私たちと一緒

にかかっている。ソ連水中ミサイルの真実が暴露された場合にのみ、私は私たちの人生だけでなく、彼らのものも依存している新しい情報を提出します。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

• • •

音声書簡 第19号

1976年12月18日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1976年12月18日で、これは私の月刊音声書簡19番です。

1976年の二世紀の歴史は終わりを迎え、アメリカ合衆国は深刻な危機に直面している。インフレと失業率の2つのペストが経済を荒廃させている。我が国は独裁政権下に入るべく、より高度な計画で攻撃されている。私たちの命は、核戦争の始まりとなるサプライズ核攻撃で絶滅の危機にさらされています。そして、これらの恐ろしいことは、すべて、国内外で一握りの冷酷で力強い男性によって意図的にもたらされました。

「でも、どうしてこんなことできるの?」と君は聞く。「他の人々の運命をコントロールできる人なんて、どうしてそんなに少ないのでしょう?」

結局のところ、秘密の支配者や彼らの部下がどれほど遠くまで行くか想像するのは簡単です。もし彼らがアメリカのすべてよりもずっと少ない1つの都市でさえ、彼らの素拳と残忍な力で引き継ごうとしたなら。誰もがそのような脅威を理解し、それらがあるよりもはるかに多くの我々があるため、彼らはすぐにフラットに彼らのトラックで停止されます。しかし、私たちを奴隷にしたい人は、これらすべてをよく理解しています。彼らは、広く理解されるであろう私たちに対する正面攻撃を試みるよりも、よく知っています。代わりに、私たちは徐々に、徐々に、私たちは彼らの制御の下で奴隷になるように、私たちは、独自のエネルギーを活用する芸術を完成させました。

論文、アンチテーゼ、合成のヘーゲル原理は、あらゆるレベルで私たちの人生をソ連のそれと徐々に融合するように適用されています!アメリカの平均的な労働者の男女は、これを意図的に許すことは決してなく、それでも徐々に、毎年起こっています。

1 課題とは,教育,経済,その他の日常生活において問題を作り,公表すること。つまり、平和があるところには、不和とトラブルを生みます。

2.ステップ2、アンチテーゼは、問題に反対することです。

3. 最後のステップである合成は、問題に対するいわゆる解決策を提供することです。

この対話的、ラウンドアバウトなアプローチは、心理的に、人々が、そうでなければ激しく反対する物事を受け入れることを条件にします。これを念頭に置いて見てみると、このテクニックがあなたの周りの人々に千通りの形で使われていることがわかります。しかし、この一般市民を操作する方法の成功または失敗の本当の鍵は、100年以上前にエイブラハム・リンカーンが言ったことです。

「世論が成り立たなければ失敗はあり得ない。それがなければ成功はありえない」

人間は、物事について真実を語られる限り、世論は真実を反映している。これらの条件の下では、誰もが利益を得るための真の問題に対して、真のソリューションを見つ

けることができます。しかし、真実が語られなければ、世論は私たちが信じることだけを反映し、私たちが最も利益を得ていないあらゆる種類のものをサポートするように操作することができます。

米国では、単に誤報として知られている微妙な、長距離プロパガンダ技術が、世界と私たちの国を人工的に偽りの絵にするために使われてきました。外交政策、国家安全保障、政治、経済の分野では、真実は抑圧され、嘘、歪み、半真実の精巧な構造に置き換えられています。この偽の絵は、真実そのものが信じられないほどレンダリングされているという結果から、真実として受け入れられました。彼の正しい心の中で、私たちのためにできたことは誰もできないと思う。私たちの教育、憲法、私たちの自由なエンタープライズシステム、可能なすべてのものは、秘密の支配者にさらに多くの力を与えるために変態をとっています。

戦争が近づいてきた。今世紀の戦争は、我々の海岸から遠く離れて戦ってきましたが、今回はここに来ています - 私たちの土地、私たちの家、私たちの人々へ!従来の戦争ではなく、核戦争第一線になる。近代戦争のように、それはサプライズ攻撃から始まります。米国政府と主要なメディアが沈黙しているおかげで、ほとんどのアメリカ人は、熱核火球が全国で爆発するまで、ディタンテと呼ばれる嘘を信じ、完全に驚かされます。

秘密支配者が信じることと真実がどれほど異なるかを示すために、今日、私はこれらの3つのトピックについて話します。

トピック1 - 米国が地球衛星を最初に打ち上げなかった理由

トピック2 - アメリカのほとんどの人が核戦争を信じられない理由

トピック3 - 主要な免税財団がソビエトの核攻撃の方法をクリアした方法。

トピック1 - 1957年10月4日夜、アメリカはソビエト連邦が人工衛星を軌道に乗せた最初の国となったという発表に驚かされた。スプートニク1世は184ポンド(約1.3kg)の重さで、毎時半の周期で地球を回っていた。世界は興奮し、世界はソ連に対して絶賛を博した。彼らはこの成果から、ソビエト社会主義体制は科学と技術の進歩において私たち自身のよりも優れていると推測した。ソ連が米国を宇宙に打ち負かしていた - それは決して解くことができない歴史的な最初のものでした。

スプートニク2世が進水してから1ヶ月も経たないうちに、スプートニク2世の死が起きた。重量は1トン以上あり、最初のライブ乗客を宇宙に運んだのは犬でした。その犬は1週間で死んだが、それでもそれはまた驚くべき成果だった。

一方、貧しい古いアメリカは、海軍のヴァンガードロケットを使って、小さな16ポンドの衛星を軌道に乗せようとしていた。2回の発射が試みられたが、どちらも失敗した。発射台から数フィート離して、爆発した巨大な火球に落ち着くためだけに打ち上げられた。その夜、テレビニュースを熱狂的な映像にした。1958年1月31日、スプートニク1号からほぼ4ヶ月後に、アメリカはフロリダ州ケープカナベラルから最初の宇宙衛

星を打ち上げた。エクスプローラー1号と呼ばれ、海軍ではなく陸軍によって打ち上げられました。ついに宇宙にいたが、全世界に徹底的に屈辱を受けた後にのみ。

スプートニクの衝撃の後、宇宙飛行とロケットが突然関心を寄せるようになった。当時、リンドン・B・ジョンソン上院議員は、自らを議長として、新しい「航空・宇宙委員会」を組織する準備をしていた。その後、宇宙問題に関してできるだけ目に見えるようになってきたが、今日ヒューストンにある有人宇宙飛行センターは彼の名前を冠している。当時、ジョンソンにとってより疑似クリティカルなことは想像もできなかった。私は弁護士でしたが、私は何年もの間、当時「アメリカンロケットソサエティ」のメンバーでした。そして、50年代初頭のジョンソンの宇宙に対する態度を鮮明に記憶していました。当時、私はスプートニクの4、5年前、宇宙計画の支援を得ることを望んでジョンソンに近づき始めたワーナー・フォン・ブラウン博士をリーダーとするグループのメンバーでした。リンドン・ジョンソンのアイデアに対する反応は決して忘れません。彼は単に「いいえ」と言わなかったが、全体の概念をばかばかしく、価値がないといやがった!

数年後、アメリカ合衆国は宇宙で最初に訪れる機会を奪われたが、リンドン・ジョンソンはそれを奪わなかった。今、あなたのおっしゃるとおり、私たちの国家安全保障に影響を及ぼしませんが、アメリカに長年にわたって起こっていることの典型的な例を提供します。ワシントンD.C.近くの病院で彼の死床に居るヴェルナー・フォン・ブラウンが、なぜ我々が初めて人工衛星を宇宙に送り込んだのか、真実を語る時が来たと私は信じています。

1955年後半から1956年初頭にかけて、アメリカ宇宙計画計画の最初の計画がスタッフ共同で開始された。彼らの目標は、1957年7月1日に始まる予定の国際地球物理学年の初めに、世界初の宇宙飛行を成功させることだ。どのサービスに宇宙計画が後援されるべきかという論争の後、陸軍が最もその仕事をこなせると結論付けられた。このことは、合同長官と当時の国防長官チャールズ・ウィルソンによって合意され承認された。

アラバマ州ハンツビルにある陸軍のレッドストーン兵器庫は、世界初のロケット専門家であるワーナー・フォン・ブラウン博士の奉仕をうけて幸運でした。幼い頃から、フォン・ブラウンは宇宙飛行のアイデアに魅了され、ロケットで仕事をしていた。第二次世界大戦中、フォン・ブラウンはヒトラーに撃退され、ドイツのロケット計画は戦争の終わりまでに他国よりも遥かに先をいった。戦争が終わると、ドイツのロケット基地にいたフォン・ブラウンの部下の多くがソ連に捕虜となり、ソ連のミサイルと宇宙計画の開発と監督を強いられた。しかしフォン・ブラウン自身が、アメリカに降伏するという戦争が終わる前に決着を付け、そのことを成功させました。そして、我々の政府は、政府による調査に介入し、ロケットを本格的に追求するための金と資源を彼が持つようにと、彼の手に入れたのです。

50年代半ばに地球衛星計画が検討されるようになったとき、合同参謀本部はレッドストーン砲兵隊の職員にフォン・ブラウン自身と共にインタビューし、その能力を確認した。フォン・ブラウンは、彼のグループは宇宙機を設計でき、わずか数カ月で軌道

に乗る準備が整うと述べた。共同参謀がフォン・ブラウン計画を推進し、共同参謀本部と国防長官が承認した後、アイゼンハワー大統領に国防総省の資金の最終承認と配分を求めたが、そこで停止した!不思議なことに、大統領の承認を得るのに長い遅延があった。ついに社長から連帯職員にその言葉が下った。信じられないことに、彼らは陸軍の能力を無視し、代わりに海軍に宇宙計画を与えることでした。そんな決定は信じられないほどだった。海軍もそのような宇宙機のための青写真を持っていませんでした!ほぼゼロからスタートするはずだったが、この決定は立っていたため、いくつかの大企業や海軍科学者が集まり、「プロジェクト・ヴァンガード」と呼ばれるプログラムを開始した。

この決定の直接の結果、ソ連はスプートニクを軌道に乗せることができ、アメリカ合衆国はヴァンガードと戦ったが、まだ失敗していた。共同職員プロジェクト担当者は、私たちが遠く離れている能力を持っていたときに、この努力でソ連が私たちを破ることを許可するアメリカの政治的決定について最も困惑していました。アメリカの能力を抑え、ソ連の優位性を認めるパターンに従っているように見えた。後にアイゼンハワー大統領の側近が、移り変わりを密かに説明しました。

科学者と財政指導者の選ばれたグループが、米国の宇宙衛星計画に早くから関心を寄せました。後にレーニン平和賞をソビエト連邦から授与された男性が率いるこのグループは、大統領のもとに赴き、ネイティブアメリカンだけが取り組む、純粋にアメリカの宇宙プロジェクトを支援するよう求めた。ヴェルナー・フォン・ブラウンのような元ドイツ人にとって、世界と未来の歴史家たちに、宇宙科学の分野ではドイツ人の方が優れているという印象を与えたくなかった。ソ連の同盟国を代表して実際にロックフェラーズの入札を行っていたこのグループは、私たちが最高位に完全になれるようになった宇宙時代の初期段階で、アメリカに後部座席を奪われるのに役立ちました!

最終的にソ連軍の2人のスプートニクと2人の屈辱的な海軍ヴァンガードの失敗の後、アイゼンハワーは激怒し、国防省にフォン・ブラウンの行動を起こすように指示した。先発を受けたわずか6週間後に、フォン・ブラウンの陸軍チームがエクスプローラー1号を発射した。彼は2年前に自分ができると言ったことをした - そして彼がそれを試したのは初めてでした。しかし、彼が非常に豊かに価値があった歴史の特別な場所は、彼が選んだ新しい故郷、アメリカに対して否定されたように、永遠に否定されました。アイゼンハワー大統領で使われていた反ドイツ的な議論は、もちろん、完全に詐欺でした。

第二次世界大戦後、スプートニク1世が10年近くで打ち上げられたとき、ソ連のロケット計画は、アメリカよりもドイツ人科学者の努力に大きく依存していた。ソ連の膨大なプロパガンダクーデターと、長年続いたアメリカの威信と自信への挫折。称賛は私たちの中でスポイラーや裏切り者に行くのは厳しい事実ですが、私たちの真のヒーローやアメリカ原理に捧げられた男性への賞賛はありません。

ヴェルナー・フォン・ブラウンの熱狂的なリーダーシップの下で、アメリカ合衆国は月へのレースに勝つために背後から来ることができたが、すぐに世界報道は彼を近代

史の足がかりに追いやることになるだろう。ダグラス・マッカーサー将軍同様、ヴェルナー・フォン・ブラウンも「消えていく」。

トピック2 - 1975年11月、ジェームズ・シュレシンジャー国防長官がフォード大統領からクビになったとき、彼はこう言った。

「数年後、誰かが『なぜ警告しなかったのか』と言い、『君は本当だった』と言いたかったのです」

しかし、シュレシンジャー氏のこの別れの声明を思い出すアメリカ人のほとんどは、驚かれる傾向があります。彼の言葉がまるで薄い空気に消え、持続的な印象を全く残さないかのように。これは、戦争の脅威が着実に拡大していることに気付かず、米国の主要なメディアが制御した方法で、米国民が快適に眠っていることを示す完璧な例です。

世界中で、核事故の警告はますます大きく、大きくなっています。しかし、これらの警報は、あなたに到達するまでにミュートされ、マフリングされ、そして沈黙します。アメリカやソビエトの軍事発展に関する孤立した事実が報告されると、ほとんどの人にはほとんど持続的な影響がないように行われます。例えば、アメリカ空軍が開発中の新しいB-1爆弾に関する議論に関するニュース記事を耳にすることができます。孤立して取ると、あなたはよく、すべての叫ぶことについて疑問に思うかもしれません、そして、その問題のために、なぜそのような新しい爆撃機がこのミサイル時代にさえ考慮されているのですか?あるいは、空軍がF-15戦闘機を購入して航空防衛システムを強化するという短いニュース記事を聞いたことがあるかもしれない。

ソ連のバックファイア・ボンバーが3年以上前に運用開始されたことを知ったなら、おそらくこれらのことはあなたにもう少し意味のあることかもしれません! Backfireは、米国のターゲットに核兵器を届けることができる超音速長距離爆撃機です。ソ連のバックファイア・ボンバーが配備された1974年、アメリカが事実上防空システムを解体したのも、この事実から見て、少し奇妙に思えるかもしれません。ソ連の爆撃機が新たに脅威を巻き起こしていた当時、私たちのインターセプターのネットワークは、空軍の部隊が6つに、さらに6つに減らされました空軍のガード!ナイキ・ハーキュリーズ対空ミサイル部隊の広範囲にわたるネットワークは、陸軍指揮下において完全に閉鎖された。しかし今、戦争が勃発すると脅かされているので、国防総省は理由を言わず、航空防衛に関する立場を逆転させています。

ソ連と米国の相対的な軍事力に関する議論が、多くの人々を驚かせています。約3年半前、ソ連海軍がアメリカ海軍よりも強くなったという警告が聞こえた。1973年7月、世界初の海軍当局であるジェーンズ・ファイティングシップズがこう言いました。長距離弾道ミサイルの問題を考えることもできます4年以上前の1972年11月27日、ソ連は4万5000マイル(約1万2500km)の航続距離を持つ潜水艦発射弾道ミサイルを発射した。それに比べて、最も先進的なアメリカ製の弾道ミサイルは航続距離が3千マイル未満である。さらに、全く新しいソ連のミサイルの開発が進行中でした。

ソ連が20日かけて発射した新型弾道ミサイル「Ssnx-18」の発射実験が始まり、アリューシャン諸島南東の北太平洋の半径100マイル(約1.3km)の円形地帯で発射されました。Ssnx-18は複数の弾頭を搭載し、これらのテストはフルオペレーションテストであり、現在5,000マイル以上あるミサイルの全射程にわたって延びています!特に、これらの試験飛行では弾頭性能に注意が払われている。すべてが計画どおりに進めば、Ssnx-18は1年以内に完全な生産と運用状況にコミットします。潜水艦発射弾道ミサイルの分野で、Ssnx-18はソ連に米国を支配するリードを与えます。しかし、このミサイルについてネットワークニュースや他の主要なメディアから何を学びましたか?実際には何もない。

しかし、私が今まで見た中で一番痛い推論は、1976年12月6日、ニューヨークタイムズに掲載されました。モスクワの潜水艇MIRVは信じられないほどの言葉から始まり、私は引用します。

「MIRV複数核弾頭を搭載した潜水艦発射弾道ミサイルのソビエト連邦による最初の成功は、米国と世界にとって良いニュースです」

論説では、事実上、これが米国が保有しているミサイルの1つ残存する優位性を排除するので、ソ連が双方が最初の攻撃能力を獲得するのを妨げる可能性があるSALT交渉で譲歩するための扉を開くと論じている。

このような不思議の国のアリスの推論は、何百万人ものアメリカ人を眠らせる目的にはまだ役立つかもしれませんが、最近はほとんどのNATO国防大臣とうまくいかないでしょう。NATOの多くの官人は、最高のソビエト軍が集中しているヨーロッパで、ソビエト勢力が絶え間なく蓄積し続けることに初めて警戒されている。

例えば、バルト海から北海へと続く海峡を通り抜けるデンマークを考えてみましょう。バルト海におけるソビエトの活動は近年ますます不吉になっている。9月初旬、ソ連のタスク部隊が突然デンマーク南東海岸沖で到着し、その後左翼に出て、再び現れた。あらゆるソ連海軍の戦争ゲームがデンマークの玄関口で事実上行われており、突然攻撃に変わる可能性があるため、警告は事実上行われません。デンマークのアンデルセン外相は最近こう言いました

「今何が起きているか、私は驚いた。これはヘルシンキ協定の期待とは全く異なるものだ」

でも、我々の報道陣は、今お話ししたソ連のSsnx-18ミサイルは、重要でないとか、良いニュースだ、と信じさせてくれるでしょう。

今月初めのブリュッセルでのNATO国防大臣会議で、イギリスのピーター・ヒル=ノートン提督は、東西間の軍事的均衡の傾向はソ連のブロックを支持して移動し続けていると警告しました。NATOが軍事的優越性を達成するために、ワルシャワ条約諸国の「容赦ない決定」と彼が呼んだものに一致するようになれば、より多くのお金とより良い計画が必要であると宣言した。彼は、NATOが西側技術の優位性に無期限に頼る

ことができないと警告した。なぜなら、研究開発に多大なソビエトの支出を費やすことで、ソ連の武器が大幅に改善されたからだ。

オランダ国防大臣のブレデリングが12月8日、ピーター卿の演説の翌日に言ったように、引用します。

「全世界の力のバランスの状況は、多くの人が考えるよりも深刻です」

西欧の脅威に対する真の警告の例は他にもたくさんあります。

CIA職員で、CIA職員のドナルド・ラムズフェルド国防長官はNATO大臣に何を言わなければならなかったのでしょうか?彼はソビエトの蓄積に対する広範囲にわたる懸念について簡単にうなずいたが、ニュースで聞いたことは、次の点を強調した。

「同盟は健全なものだと思います。来月、私は国防長官を辞任し、大西洋同盟について多くの楽観的考えを胸にしています。その事実は26年ほど生き延びました。今は、うまくいっているという事実は、かなりスムーズに考えている。率直に言って、大西洋同盟があり、それが見張って仕事をしているという事実に安心している」

だから、友人たち、みんなで眠りにつくことができ、安心できる。

トピック3 - 今日から1週間は1976年のクリスマスになります。その日、ほとんどのアメリカ人は、お互いに贈り物をすることで、主イエス・キリストの誕生を祝います。与える喜びは、ほとんどの人が大小さまざまな理解しているものです。例えば、クリスマスの日にプレゼントが開かれると、小さな子供の親は通常、プレゼントを開くのではなく、子供たちがプレゼントを開くのを見て、最大の楽しみを得る。

同じ方法で、人々は通常、他人を助けるために必要なものの一部を与えたり、価値のある原因をサポートするときに、それを良いと感じます。これが慈善団体として知られているものの基盤です - しかし、残念ながら、共有の精神ではなく、暴走欲によって動機付けられている私たちの中には常に非常に少数があります。彼らの人生における唯一の喜びは、この世界の富を自分の利益のために蓄積し、他人の富をコントロールするための力を拡張することにあります。究極的には、このように動機づけられた人々は、彼らが非常に多くの富と多くの力を持っている点に達し、それだけでそれに追加するには十分ではありません。欲で富と力を得た人のために、人生に残されている唯一のことは、その力と富を人々の命と運命と遊ぶことです。つまり、彼らは「神」を演じようとします。

ソ連が戦争に進む理由を尋ねてもよいでしょう?アメリカの富豪たちは独裁制を自らもたらそうとするのだろうか?登山家がなぜ一番高い山に登りたいのか?一般的な答えは、それはそこにあるからである - ちょうど米国、世界で最も豊かな国は、そこにあるように。なんて賞だ。

この世紀初頭、非常に強力な少数の人々によって体系的な長距離計画が始められました。この計画の目的は、アメリカ社会に対するより大きな支配権を得ることであった。これは、最終的に、アメリカが、自分達とその後継者によって、一国政府に合併するきっかけとなった。

実現の方法は、アメリカ社会の基本構造を解体し、神を演じることを決めた人々が望むイメージでその再構築を行うことであった。そして、この長距離プログラムを実行するために、強力な免税財団が設立され、慈善活動が盛んに行われました。富裕層が一般大衆に与えようと考案した特別な手段として、一般大衆に説明された。それぞれの財団はサンタクロースのイメージを与えられた。

アメリカ人は、何をしたのかという質問ではなく、私たちの社会で毎日素晴らしい贈り物をシャワーを浴びているという自信を持って行動することを受け入れました。これは、ほとんどのアメリカ人がまだ真実として受け入れられている写真です。何百万人もの小さな子供がサンタクロースを信じているのと同じように、彼らはそれを熱心に信じています。サンタクロースがいないと言われているのと同じように、この財団のネットワークに関する新しい真実は信じられないように聞こえるかもしれません。

数ヶ月間、私はこれらの財団がアメリカ社会を弱体化し、今私たちが直面している極度の危険に私たちを置く際に果たした役割について言及してきました。そして今、私はこれらの財団についての私の主な情報源の1つを明らかにし、あなた自身の言葉を繰り返して、それらについて開示する許可を与えられました。彼は私の友人、ノーマン・ドッドさんです。ドッド氏は1953年と1954年に、免税財団を調査するためのアメリカ合衆国下院特別委員会の研究部長でした。テネシー州選出の下院議員キャロル・リースは、この重要な委員会の議長を務めた。

最近、ドッド氏はワシントンDCで珍しいスピーチをし、それを繰り返して話す許可を与えられました。彼を引用するつもりだ。

–––––––––––

「これはスピーチではありません。経験から生まれたアイデアの共有です。まずは、自分の心を資格付けていきたいと思います。

私は奇妙なタイプの教育と教育の産物です。プロダクトとしての教育は「なぜ?」という問いの重要性を特徴とし、その問いの重要性と、個人としての責任を問いかけ、答えを見出すようにと続けた。私はたまたまこの教育と教育を真剣に受け止め、それに従った生活を送ってきました。

私が受けたこの教育では、先ほど述べたような特徴を説明するために、この国の歴史に大きなストレスがかかっていました。その結果、私は発見の性質において何かに参加し、目撃されました - それは私たちの歴史の200年の間に、多くの真実が私たちの創始者の動機よりも自己顕在化していたということです。これらの真実の1つは、私があなたに伝える経験に大きく関係しています。

真実は、それが言葉にされることであれば、このようなものを読むでしょう。ゆっくり繰り返すのは、かなり重要で、かなりの考えに値するからです。

どの国のどの国においても、その国の状態や状態は、彼らが生産した富が、その生産に重要な役割を果たした者よりも他の国々によってもたらされている使用を反映している。

あなたに説明する2つの経験につながります。

1つ目は、ニューヨークにある彼のオフィスでフォード財団の社長からの招待に対する私の反応でした。名前はローワン・ゲイサー。そこに到着すると、私は次のことを迎えました。

「ドッドさん、ご来場をお願いしたのは、おそらく、ご縁から、なぜ議会が私たちのような財団の運営に興味を持っているのか、ご説明いただければ幸いだと思っておりますから。「」

回答の仕方を考える前に、彼はボランティアを申し出た。

「ドッドさん、ホワイトハウスからの命令でここで活動しています。「これらの指令の内容は何か知りたいですか?」

私の答えは「はい、ガイサーさん、とても知りたいのですが」でした。すると、彼はこう言った。

「私たちが運営する指令の本質は、米国における生活を変えるために、助成金の力を利用することで、ソ連と快適に合併できるということです。「」

言うまでもなく、私はほとんど椅子から落ちてしまった。回復して答えられるとすぐに、私は言った。

「ゲイサーさん、法的な意味では、この目的のためにあなたの助成金の力を使う権利がありますが、免税を申請しているアメリカ人からこの情報を差し控える権利はないと思います。「だから、どうしてアメリカ人に今私に何を話したのか話さないの?」

彼の答えはこうでした

「ドッドさん、そんなことは考えませんよ。「」

それはとても有益な経験でした。信じられないほどでしたそれでも真実です

次の経験は、カーネギー国際平和寄付金からの招待の受け入れでした。この招待状は、私がいくつかの関連する質問をした寄付書を書いた手紙に反応して来ました。関連性)とは、財団が「非アメリカ的」の定義を含まないまま、議会が「非アメリカ的」な活動を行う可能性があるかどうかを判断しようとする議会の取り組みに関連していることを意味する。私は当時、寄付金の会長だったジョセフ・ジョンソン博士の事務所に到着しました。アルジャー・ヒスの後継者であった。出席者は2人の副大統領、比較的新しい男性、および弁護士(サリヴァンとクロムウェルの法律事務所のパートナー)でした。アメニティの後、ジョンソン博士はこのように会話を始めました。

「ドッドさん、あなたの手紙を受け取ったんです。質問に答えられますが、それは非常に問題になります。問題が多いのは、国連上院条約の批准によって私たちの仕事が終わったからです。そして、私たちは記録の方法ですべてをまとめ、それらを倉庫に送ったのです。国連の活動をフォローする多くの組織にとって、その利益の場となる建物を、国連の向かいに建設するという方針を採用しました。カウンター提案は、次のとおりです。

スタッフを空け、2週間ニューヨークに彼を送れるなら、図書館に部屋を提供し、またその開始からこの会社の分冊も彼に提供します。「」

最初に感じたのは、彼が気が狂ったということだった。私はこれらのミニットブックに何が含まれているのか疑問を抱いていましたが、ここには弁護士がいて、副大統領の側に意見の相違はないようでした。その結果、招待状を受け取り、スタッフをニューヨークに派遣しました。そのメンバーは、次のディクタフォンベルトで私に持ち帰った。

1908年ごろ、私たちは再び、信頼者たちが自問自答して、こう問いかけました。

戦争よりも、国民全体の生活を変えたいと仮定して、人間にもっと効果的であることが知られている方法はありますか?

彼らはこの問題を学術的にも学術的にもほぼ1年間議論し、戦争はその目的を前提として、最も効果的な手段であると結論付けた。

そして2番目の質問が持ち上がりました

戦争にアメリカを巻き込むには?

1909年のことである。戦争に巻き込まれる可能性よりも、この国の人々の心からもっと取り除かれた話題があったかどうか疑問です。バルカンでは断続的にショーがあった、と私は、国の多くの人々がバルカンがどこにあったかさえ知らなかったことだと思います。彼らはこう答えた。

「米国の外交機械をコントロールしなければならない。「」

3番目の質問はこうです

(3)米国の外交機械の制御をどのように確保するのでしょうか?

答えが返ってくるのです

「国務省を支配しなければならない。「」

これは、我々が発見した以前の発見、すなわち国務省内の国際平和のためのカーネギー寄付の手が事実であるということと一致している。

最後に、私たちは戦争中です。これらの信託人は、第一次世界大戦に参加したことの影響がすでに国民生活を変える能力を示しているため、彼らの元の決定の知恵と妥当性に祝福する勇気を持っています。ウィルソン大統領に電報を送り、戦争があまりにも早く終わらないように圧力をかけます!

ついに戦争は終わった。すなわち、彼らが言うところの、1914年以前の生活の回復を防ぐことである。彼らは次のような結論に達した。

そのためには、米国の教育をコントロールしなければならない。

彼らは、これは素晴らしい仕事なので、ロックフェラー財団の支援を求め、取得します。ロックフェラー財団は、国内科目に関連する教育を変更する責任を担っている。

彼ら自身は、国際関係に関する主題に関係しているため、教育を変える仕事を持っています。そして、この鍵はアメリカ史の教え方を変えることにあると判断し、それまでの主題を提示していたやり方を変えるという命題で、当時存在した歴史家の3人にアプローチする。全て平らにされている。

そして、歴史家の独自の安定を築く必要があると判断する。彼らはフェローシップの授与を専門とするグッゲンハイム財団に近づき、次のことを示唆している:私たちが勉強している可能性が高く、歴史の教師になることを楽しみにしている若者を見つけたとき、私たちは彼の研究を追求するためにロンドンに連れて行きます。ロンドンまで20回も行きますし、この20回は期待通りのブリーフィングです。この20人は戻って、最終的にはアメリカ歴史協会で最も活発な影響者となった。

これは、おそらくあなたがこの国の創設者にアスペルションをキャストする内容の後に本を覚えているであろう外観と一致し、この国の創設を誘発したアイデアにアスペルションをキャストし、神話の世界にそれらを追いやる!

1920年代の終わりについに、寄付金はアメリカ歴史協会に40万ドルを付与します。この国の将来が何になると約束されているのか、そしてそうあるべきだという報告書をレンダリングする唯一の目的のため!巻7に登場。もちろん、7巻目は6巻目の内容のまとめであり、この注で終わります。

「未来は、特徴的なアメリカの人道主義と効率をもった集団主義に属す。「」

本質的には、これはすべて書き留められた話でした。そして、調査の議長だったミスター・リース - 財団の最後の調査 - は、これを達成できることを望んでいました。彼は委員会の顧問側とメンバーの1人の暴力的な活動に不関心があったため、これを行うことができなかった。ウェイン・ヘイズ以外の活動が禁止されているメンバーは、そのキャリアの始まりを告げましたが、ウェイン・ヘイズ以外の誰もいないと言及するかもしれません。「」

–––––––––––

氏はさらに,さらにいくつか,他の議論のために保存したいようなコメントを,自身の講演で締め括った。しかし、私は彼のスピーチから引用したことを再生し、真実が外観とどのように異なるかを慎重に指摘することができます。そして、真実は多くの敵を持っています!

20世紀は、世界的に戦争や暴力、テロの脅威がますます激化している比類のない時代でした。米国をワンワールド政府に統合するという目標を容赦なく追求することで、主要な財団の主要グループの理事は、主に米国の土壌に賭けるために、第一次核戦争のしきい値に私たちをもたらしました。

1976年5月の月刊音声書簡12号で初めて明らかにしたように、これらの財団の現在の理事の中には、ソビエト連邦の二重十字架の脅威に目覚めているものもあります。世界の支配のための壮大な計画 - そして、この夏、この二重十字架は、米国の領土水域だけでなく、他の多くの国の短距離水中発射核ミサイルの植え付けで進行中でした。

しかし、今日、四大ロックフェラー兄弟が支配する世界規模の経済と政治の帝国は、ソビエトの二重十字架がまだ行われていないと信じていない多くの個人を含んでいるほど巨大です。

化学兵器戦争がすでに進行中

例えば、先月私は、1976年11月20日にプルトニウム粒子を空中に注入する準備として、西海岸に沿って18隻のソ連潜水艦が配備されたと報告しました。環境保護庁のEpaは、中国からの放射性雲が中国自身の国境を離れていない西海岸を、中国からの放射性雲が通過し始めるであろうその日を知らせて協力していた。興味深い偶然により、エパの長であるラッセル・トレーンは、11月19日、プルトニウムがソ連の潜水艦によって解放される前日、おそらく安全な場所であるモスクワに到着しました。皮肉なことに、彼は「環境保護における協力のためのソビエト・アメリカ委員会」の代表としてアメリカに到着した。想像できますか?

プルトニウムは11月20日に予定されていた潜水艦によって放出されたが、10月初旬に初めて行われたのと同じように、異常気象によりアメリカは汚染されないようにした。プルトニウム雲はアメリカ合衆国北部を漂流し、地上レベルではほとんど効果を発揮しなかった。でも、私の友人たち、ソ連は決して諦めない。

5日前の12月13日、私はこの目的のために3度目のソ連の潜水艦が米国の北西海岸に沿って並んでいることを学びました。今回は、大気中に注入するプルトニウム毒を積んだ潜水艦が21隻あります。最新の情報筋によると、ワシントン州シアトルからオレゴン州ユージーンまで海岸沿いに16機が配備され、さらに5機がユージーンとカリフォルニア州ユーリーカの間を飛行している。いずれも海岸線から20マイル以内にある。

すでに、この放射性化学兵器と、米国政府が実施している豚インフルエンザの捏造事件、特に毎月17件の音声レターとの関係について詳しく説明しています。そのため、2日前には、ワクチンを服用した多くの人々が亡くなったため、いわゆる豚インフルエンザ予防接種プログラムが大きな宣伝で中断されたことは重要です。ソ連潜水艦が大気中に毒を注入して重度のインフルエンザ様の症状を起こせるようになったのを機に、豚インフルエンザは再び脅威となってきた。過去2回行われたように、ソ連潜水艦は、プルトニウムを大気中に放出する前に、中国の核実験などの表紙として機能する別の発表を米国政府から待つかもしれません。しかし、今彼らはいくつかの経験を身に付けており、彼らはいつでもプルトニウムを放出する可能性があります。

戦争の蓄積は続いている。欧州へのソビエトの脅威がNATO国防大臣の神経を悩ませている一方で、ヨーロッパに対する最も即時の脅威は中東で再び現れています。1年以上前の毎月の音声レター6で、私は中東で戦争が始まるための当時存在していた全体的な計画を明らかにしました。もう一度その音声書簡6番を聞いてください。中東での長期戦争が再び火花を散らす準備が整いました。ロックフェラー石油の利害関係はアラブ諸国から資金の大半を得られるようになった。今では全ての油田の称号はアラブ人自身に販売されている。

中東戦争は、ソ連のサプライズ攻撃が私たちの国で行われることが許された場合に現在あるより防御のない位置で米国を離れるでしょう。

米国国境付近にソ連の水中ミサイルが投下される恐れ

先月私は、ソ連が沿岸に配備している水中ミサイルがなぜそれらにとって非常に重要であるのか、詳しく説明しました。第一次大戦でアメリカを破る計画ですが、私はアメリカ海軍に排除されることはなくなったと説明しました。

テープを録音してから、57基の核ミサイルが、我々の領土に配備されました。先月述べた36機に加え、アラスカやハワイなど米国の海域で合計93機のソ連ミサイルが発射されました。さらに、4発のミサイルがパナマ運河を脅かし、5発のミサイルがカナダを脅かす。

私は先月、我々が被っている致命的な脅威を国民に知らせるための責任ある取り決めがなされない限り、これらのミサイルの位置は明らかにしないと宣言しました。私たちの秘密の支配者は、10月1日から自分の利益のためにのみ私の情報を使用していました - それはそれのためにではありません。

誰もが利益を得られるまで、私は黙っていようと思います。それでも、私は今一度だけ例外を犯します - それはハワイを含みます。第二次世界大戦は真珠湾への壊滅的な奇襲から始まり、現在9発(9発)のソ連水中ミサイルが真珠湾とオアフ島を2度目の攻撃で脅かしている。

いずれ、この9発のミサイルの座標を、この時点で来る可能性のある攻撃からアメリカ太平洋艦隊を守るための行動がとられることを期待して、今、私はこの9発のミサイルの調整を、与える。これらの座標は次のとおりです。

ミサイル1:21度/13分/47秒北157度/46分/28秒西

ミサイル2:21-18-37 北、157-57-21 西ミサイル3:21-17-31 北、158-4-17 西

ミサイル4号21-21-19 北、158-9-7 西

ミサイル5号21-36-12北158-12-48西

ミサイル6号21-36-33北158-11-6西

ミサイル7号21-26-54 北157-47-17西

ミサイル8号21-19-27北157-38-36西

ミサイル番号9:オアフから東に約25マイル、モロカイから北に約8マイル、北に21-21-13、西に157-15-26。

戦争が未だに防げると、私はこれからも期待しています。戦争が起きたときに何ができるかを知るために、McKeeverの多国籍投資と生存書簡1012 Russell St.135号を読んでください。ボルチモア MD21230 でも私の祈りは決してそんな情報が必要なくなることです

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第20号

1977年1月24日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年1月24日です。これは私の毎月の音声書簡番号20です。

わずか4日前の1977年1月20日、我が国はロックフェラー広報宣伝の壮大な功績を目撃しました。アメリカンドリームへの感情的なアピールを通じて、何百万人ものアメリカ人が、盲目の信頼にとどまらず、希望を高く高めるように誘惑されています。ジミー・カーターが掲げる誤った希望は、すぐに地面にぶつかってしまう。

それでも、その瞬間の反映に値する何かに感謝すべきものがあります。ネルソン・ロックフェラーは、大統領の座を奪取し、アメリカ初の公然と見える独裁官としての地位を確立しようとしていた。ネルソン・ロックフェラーとその兄弟たちの本当の計画と行動に光を当てたことは一度もない。修正25条の裏口から、合計9つのシナリオと、オーバルオフィスに身を置くためのバックアップ計画を開発した後、彼はそれらすべてに走り、彼は失敗した瞬間。

四人組のロックフェラー兄弟の完全支配計画に動揺し遅れた主な要因には、次のものがあった: フォートノックスのツインゴールドとプルトニウムスキャンダル。1975年の夏にCIAを弾圧したインディラ・ガンディーさんと、去年の夏に海岸に水中核ミサイルを仕掛けて始まったソ連の二重十字架。情報筋によると、今回の真実の輝きは、ネルソン・ロックフェラーを大統領から遠ざける上で重要な役割を果たしてきた。近年、4人のロックフェラー兄弟の社会主義同盟国間のリーダーシップへの支持は、ソビエト連邦の二重十字架の衝撃によって弱まっています。ネルソンは最終的に弟デイビッドから圧力を受けた選挙人カレッジ計画を含む9度目の引き継ぎシナリオを放棄した。従って、フォーブラザーズの最も強力なデヴィッド・ロックフェラーは、その晩年の叔父ウィンスロップ・オルドリッチがネルソンが大統領にならず、常にその役を演じていた。

ネルソン・ロックフェラーが今から何をしているのかは、まだわかっていない。唯一のことは確かです:彼はソ連のように、決してあきらめません。そして、彼は米国の大統領と独裁者になるという彼の夢を諦めていません - そして、最終的には世界。

しかし当面は、ジミー・カーターの支配権を握る彼の弟デイヴィッドが代議員となり、現職のジミー・カーターが大統領になる。フォードからカーター政権への移行で私たちが目撃しているのは、アメリカを運営する1つの本物の政党、ロックフェラー党のシフトの変化だけです。ソビエト連邦は10年後に10パーセント以下(1%)で、与党共産党に属しています。そして、アメリカ合衆国は10年後に10年未満で1%未満、与党ロックフェラー党に属しています。

ワシントンの公務員として活動していたジミー・カーターは、数年前にデヴィッド・ロックフェラーが彼の理想の人形として選んだという事実から、彼の選挙はどこから

でも来るというものだった。カーターはデイヴィッドの三国間委員会に招かれ、その後三国間主義思想に没頭した。カーターは、このような強力なサポートをすることで、自分が今どれほど危険な立場にあるかは理解できません。すでに「カーター・ウォーターゲート」が彼を斬滅するために醸造しており、最悪のことに、戦争の脅威が彼の行うすべてにかかっている。

カーターは就任演説で戦争に先んじていると述べ、過去数週間、アメリカ国民はソビエトが今戦争に備えているという声明を含め、ソビエトの軍事的脅威に関する警告が蔓延している。これは、制御された主要なメディアで最近まで有効だった反ソビエトニュースの仮想禁止からの完全な転換です。新たな警告に対して提供される言い訳は、ソ連が攻撃的なミサイルを水に植えていると判明した直後に、去年夏に打ち上げられた情報に関する新しい研究です。戦争の脅威、私の友人、は非常に現実的です。しかし、これらの警告をあなたに送信するための制御された主要なメディアの意図は、もう1つの問題です。時が来たら「国家非常事態宣言」を受け入れ、それが課される独裁的な統制に服従するように心理的に条件付けられています。

アメリカ合衆国とソ連を合併して全力のワールド・政府を樹立する動きは、すでに2つの第一次世界大戦と韓国とベトナムを犠牲にしている。核戦争の瀬戸際で再び戦争前の状況に突入します。そして、私が今明らかにできる理由は、四人のロックフェラー兄弟は、今度の核戦争を自分たちの目的に曲げることができると信じています。

今日、私が特に取り上げている3つのテーマは、

トピック1 - ヘンリー・フォードの「世界最大財団」批判

トピック2 - 核戦争の第一次大戦まで続く戦争前の現在の敵対関係

トピック3 - スーパー武器の大秘密レース。

トピック1 - 1年前、毎月の音声書簡番号8で、私はスーパーシークレットホワイトハウスマージ指令を初めて公開しました。この指令の下で、私たちのアメリカ生活は、ソ連と快適に合併できるほど変化しているはずです。そして、去年の春から、私はまた、主要な免税財団が2世代にわたって果たしてきたほとんど知られていないが中心的な役割にも注目しています。

先月、私は財団についての情報源の1つを明らかにすることができました - 私の友人、ノーマン・ドッド氏、そして彼らが創始者によって作られたアメリカを徐々に破壊する上で果たした秘密の役割についての彼の言葉を繰り返します。ドッド氏の話は信じられないほどですが、それはまた、彼が米国議会で指揮した、辛く、慎重に文書化された研究に基づいています。財団に関するアメリカ最大の権威の1人であるノーマン・ドッドは、言葉にかなりの重さがある人です。しかし、4月以降、私はまた、彼らが私たちを連れて行く方向についてますます心配になってきているこれらの財団の今日の理事の間で偶然があることを新たに知らされています。昨年夏にソ連が水中ミサイル危機を起こす前から、ソ連の二重十字架に対する彼らの恐怖は急速に高まっていた。

そして今、ヘンリー・フォード2世は、世界最大の財団であるフォード財団の理事として不満を表明して辞任した。

1977年1月11日の辞表で、彼は部分的にこう述べました。

「財団は、経済システムの成果を基盤として、繁栄しています。競争の激しい企業の配当によって、すべてが可能になっています。米国の事業で生み出される豊富な資産の大部分は、財団や同団体が事業を継続できるものであり、事実上、財団は資本主義の生き物です。慈善活動の分野で多くの専門スタッフに衝撃を与えるでしょうが、財団が行うことのすべてにおいて、この事実を認識することは困難です。財団の助成金プログラムの受益者である多くの機関、特に大学において、この点について理解を得ることはさらに困難です」

その後間もなく彼は続き、私は引用します。

「ただ、信託主と職員に、財団を可能にさせる制度は、おそらく、維持する価値があると提案しているだけです。おそらく、信託主と職員は、経済システムに対する我々の義務の問題を調査する時が来たのかもしれません。財団がシステムの最も著名な子孫の1人として、先祖を強化し改善するために最も賢明に行動する方法を検討すること。

主要な財団によって何十年にもわたって推進されてきた集団主義への協調的な推進を意識していないなら、ヘンリーフォードIIのこれらの言葉はあなたを驚かせるかもしれません。それでも、あなたは彼の批判に対する主要な財団の反応にさらに驚くかもしれません。ほとんど普遍的に、彼らの最も苦い反応は、フォードが自由競争企業を擁護することと関係していた。

例えば、カーネギー国際平和基金について考えてみましょう。先月19番の音声書簡で、カーネギー寄付金は1909年以来、戦争と教育のねじれを通じてアメリカの国民生活を変える上で果たした冷え込みの役割を果たしていることを聞きました。カーネギー寄付金の高官がヘンリー・フォードの辞表に対するコメントを求めると、その冷酷な言葉で「フォード財団はそれのために、自由企業を促進するために、そのために設けているのかどうか」と反応した。彼は自由の基盤そのものである自由企業の言及に非常に怒っていました。

ヘンリー・フォード2世は一人ではない。ワンワールド政府に対する長年のコミットメントの下で、集団主義への自殺運動を継続することを主張する財団の理事は、彼らのランク内のすべての反対を鎮圧しようとしています。しかし、ヘンリー・フォード2世は勇敢にもその道を歩んできた。

トピック2 - 米国を含む今世紀の主要な戦争では、宣言されていない戦争は一貫したパターンでした。韓国やベトナムの場合、実際には戦争全体は宣言されていなかった。第一次世界大戦と第二次世界大戦では、宣戦布告されていない戦争と挑発が戦争の正式な勃発に先行し、その後「戦前」と呼ばれる各事件の期間をマークした。

その意味で、私たちは今、ここでは、核戦争1につながる戦前の日々を過ごしています! しかし、第一次大戦以前の時代を生き抜くにつれ、かつてないレベルの非宣言的な敵意が生まれています。

過去数カ月間、ソ連潜水艦によって米国に積まれてきたプルトニウム雲攻撃を最初に検討してください。以前の月刊音声書簡で私が関係しているように、最初の攻撃は1976年10月上旬に大西洋、太平洋、および米国の湾岸に配備されたソ連潜水艦によってマウントされました。ソ連の化学兵器専門家は、この国における最初の本格的な実験の結果に基づいて、その後のプルトニウム雲攻撃は北西海岸沿いのステーションから最も効率的にマウントできると結論付けました。

1976年11月下旬、これをテストするために2度目の実験攻撃が実施され、ソビエトの観点からは成功しなかったが、必要なデータはすべて提供された。

ソ連によるこれらの実験的なプルトニウム雲攻撃は、いずれも米国環境保護庁のEpaによる便利なカバー発表を伴うもので、中国の核爆風からの放射性雲が私たちを通過する効果がありました。こうすると、何か予想外の重度のことが起きた場合、すぐに説明ができたが、それはできなかった。

1976年12月13日、先月私が報告したように、大気中に注入するプルトニウム毒を積んだ21隻のソ連潜水艦が、米国北西海岸沿いのステーションに到着しました。今回は、私の友人、実験はもはや目標ではなかった。米国政府の特定の個人は、彼らがそこにいることを知っていた、そして理由を知っていましたが、彼らの使命に干渉する何もしなかった。

1976年12月31日現在、21隻の潜水艦のうち13隻が大気中に積み込み、米国全土で冬の激しい嵐条件を最適なものにするために攻撃を仕掛けて海上に向かっている。残りの8個は、周期的に摂食を続けることで、主プルトニウム雲を強化するために後ろに残っていた。1977年1月3日、ソ連の8隻の潜水艦も海上へ出航し、空の荷を大気に流した。

情報筋によると、この3度目のプルトニウムクラウド攻撃は、ソビエト連邦による攻撃に非常に効果的でした。ソ連は、アメリカ合衆国大陸全体にわたってプルトニウム毒を非常に広範囲に分散させた。過去最寒の天候が米国の大部分を覆う中で、このことは近い将来インフルエンザのような病気が流行する可能性があり、政府は1年近く私たちを病み続けている。

ソ連による未宣言の戦争も、ソ連がサプライズ攻撃で使用する準備をしている私たちの海に植えられた短距離水中発射ミサイルによって継続されています。先月、私は、93発のミサイルがアメリカ海域に配備されていることを明らかにした。

米軍が9発のミサイルを全て取り除き、1976年12月31日に作戦完了と報告できる。一方で、1月17日現在、1週間前には2隻の新しいソ連製ミサイルが発射されており、真珠湾を脅かしている。加えて、先月私が毎月19番の音声レターを録音してから、4つのソ連製のミサイルが植えられました。これにより、現在合計で90まで戻れる。

先月の私の開示は、私はブラフではない、米国は確かにソ連水中核ミサイルの新しい大規模なラウンドの対象である特定の人に示しました。でも、私が2カ月前に月刊音声書簡18号で1976年11月に行った理由から、今進行中の致命的な猫とネズミのゲームで無駄にされているミサイルの残りの場所を明らかにするつもりはありません。むしろ、私自身の情報筋は、この致命的な問題全体の真実の公開だけが、今後の戦争を阻止する希望があることを、明確に示しました。そのため、私はすでにロックフェラーのコントロールの外にある多くの間接的なチャネルを通じて、この公衆の露出をもたらすために努力を開始しています。

本格的な戦争が起これば、アメリカは幅広い種類の不快な軍事的驚きにあえぐことになる。特定の分野では、ソ連の軍事技術へのアプローチは、対潜水艦戦の分野でなど、私たち自身のものとは大きく異なります。

アメリカの何十年も先を行く分野のひとつは、人間の体に影響を及ぼすマイクロ波の領域です。12月初旬からソ連は、マイクロ波を利用して人間の行動に直接影響する新しい衛星ベースのシステムに関する大規模な実験テストプログラムを実施しています。試験犠牲者:アメリカの海域および近辺で選ばれたタンカーおよび貨物船の乗組員。

ソ連の研究者たちは、米国でも「安全」とみなされる強度でさえ、マイクロ波の長時間の暴露が人々に与える影響の長いリストを生成することができることを発見しました。めまいや刺激性、感情的な不安定性、脳波パターンの変化など、さまざまな効果があります。これらの発見から、ソビエトの科学者は、判断を行使するための人の能力を大幅に削減し、自由に事実を完全に理解する基本的な効果を持つマイクロ波砲撃技術を開発しました。言い換えれば、そのような爆撃を受けている人は、間違いを犯しがちです。

1976年12月15日、リベリアタンカーのアルゴ・マーチャントがケープコッド沖のナンタケット・ショールズに着陸し、700万ガロンから120万ガロンの原油流出がアメリカ史上最悪の事故となった。ナンタケット・ショールが非常によく知られた航行上の危険であり、アルゴ・マーチャントが数マイル先を行くところであったという事実など、多くのことがこの事件について奇妙でした。後に、船の操縦装置は状態が適切でないことが判明したが、乗組員自身の奇妙な行動は説明できなかった。

アルゴ・マーチャント号はその後、アメリカ海域および近海でタンカー事故が相次ぎ、ほとんどすべての場合において、判断の誤りは主要な要因または要因のどちらかであった。

沿岸警備隊にとって最悪の月だったが、タンカーグランド・ゼニスの38人の中国人乗組員にとって最悪の事態となり、ニューイングランド沖で800万ガロン以上の重油が積まれて失われてしまった。1976年12月30日、ゼニス号はノバスコシア州ヤーマスから南へ約60マイルの位置を報告した。二度と聞こえなかった。数日後、船が目的地に到着しなかった後、沿岸警備隊は行方不明の船の捜索を開始した。しかし、ゼニスが報告した最後の位置は計画された進路からそれほど北側にあるので、意味がなさそう

に見えなかった。その結果、検索対象地域は、その南側から遠く離れた、より可能性の高い地域へと移動した。

グランドゼニスの物語は悲劇的なものです。でも、沿岸警備隊がグランド・ゼニス大尉の最後の陣地報告を真剣に受け止め、その陣地を捜索していたら、悲劇は減ったかもしれない。1977年1月7日、私は、沈没したグランドゼニスの場所が北緯43度5分、西経67度52分であったという影響について情報を受け取りました。さらに、その時点では沈没のすぐ近くに生存者が残っていたことがわかりました。

すぐに沿岸警備隊の注意を引きつけることが急務となった。捜索は、グランド・ゼニスという名称のライフジャケット2着が見つかったことに基づいて、すでに間違った領域に絞られていた。私は即座にロードアイランド州プロビデンスにあるJ.F.モラン社(ニューイングランドの船舶代理店)に連絡し、情報を提供しました。彼らはそれを沿岸警備隊に渡しました - しかし、そこで停止しました!

何日もの間、私は私が与えられた場所をチェックするために誰かをしようとしました。1月10日、私は沿岸警備隊に直接連絡を取り、何が行われているかを確認しました。レポートをチェックしようとして何も試みられず、何も試みられていないと知らされました!ケープコッドから300マイル東にある同じ無実地帯は、生存者を見つける希望もなく、1週間も毎日捜索されました。一方、私は私のレポートをチェックするために沈没の実際のサイト上で1つの飛行をしても沿岸警備隊を説得することができなかった。

沿岸警備隊が調査を拒否した後も、海軍にも同様の情報が与えられ、海軍も調査を拒否した。海軍でも沿岸警備隊でも、私がグランド・ゼニスについて与えた情報を確認すれば、彼らはそれが真実だと気付き、このような事柄について私の諜報機関が極めて正確であることを一般に示していたでしょう。

私の情報筋は、それが私がグランドゼニスに関する命を救う情報を中継した結果になることを期待していました。でも、私の友人たち、真実にはたくさんの敵がいます。

トピック3 - 現在ソ連の武器庫で運用状態に入っている脳をスクランブルするマイクロ波兵器は、現在秘密兵器レースで開発中である全く新しい世代のスーパー武器のほんの一例です。このレースに参加したのは、一方は企業社会主義者ロックフェラー・カルテル、他方はソビエト連邦の国家社会主義者である。従って、彼らは世界の他の部分を引き継ぐために同盟国である一方、両者の間には対立関係の緊張が残っている。それぞれが、互いに明確な優越性を達成したいと考えており、互いにそのような優越性を達成できないようにしています。ポーンと賞の両方として真ん中に捕獲されているのは、彼女の人々、彼女の資源、および彼女の産業および軍事施設を持つ米国のものです。ソ連と米国の軍事関係について、私たちは絶えず聞きます。しかし、本当の武力闘争はソ連とロックフェラー帝国の間のものです。

この国では通常の国防総省の権限下にある武器は、ソ連で同様の公式に承認されたステータスを楽しむ武器と常に比較されます。このように軍事計画者は、アメリカB-1爆撃機に対するソ連のバックファイア爆撃機、ソ連のミサイルとミサイル発射潜水艦と敵対する潜水艦、そして実際のところはまったく新しい概念ではないクルーズミサイ

ルなどの新しい開発について考える。これらのことは、すべて軍事方程式において現実的で重要な要因です。しかし、あなたが聞いたことのないもう一つの武器の層があります、まだそれはロックフェラーとソビエト帝国の間の本当の力のバランスにとって重要です。高度に進んだスーパー武器の秘密兵器レースの領域です。この領域は、SALT条約やその他の条約に完全に影響を受けず、純粋な生の力のための継続的な騎手付けを含みます!

例えば、レーザーが軍用衛星の盲目に使用する可能性や、将来的にはサイエンスフィクションのような死の光線に発展する可能性があるという、憂鬱な報告がちょうど公開され始めている。超秘密カテゴリーの運用兵器に関しては、今私たちの水に侵入しているソ連水中核ミサイルとそれらを植えるのに使用されるソナー吸収小型潜水艦が良い例です。

1976年10月1日、ロックフェラー兄弟はフォード大統領を通じて、ソ連潜水艦がミサイルを水に植えるという嫌がらせをしないように誓った。ソ連の最後通牒やサプライズ攻撃がこれまで存在しなかったのは、これらのミサイルを標的とする沿岸部での攻撃が重かったことを考えれば、さらに謎が高まる。でも今答えをお話しします

先月8月15日、私はまず、ソ連水中ミサイルの位置を毎月の音声レターで公表したとき、私は、計画されている全世界のソ連のサプライズ攻撃が差し迫っていること、そして、それを防げる唯一のことという知識を持ってそれをしました。ソ連が乗船した二重十字架にとって、なぜこのサプライズ要素が極めて重要だったのか、今、私はよりよく知っています。ソ連は、ロックフェラーが直接制御する素晴らしい兵器システムを発動する前に、攻撃の準備と発射を試みていた。しかし、その驚きが崩れてからずっと、彼らは、ロックフェラー帝国を脆弱な瞬間に捕まえる別の機会を目の当たりにしながら、時間を守らざるを得なくなった。

一方、ソ連水中ミサイルとロックフェラーの超兵器システムの間では、今、スタンドオフが維持されている。同時にロックフェラーの宣伝は、ソ連の脅威と戦争の可能性についての警告が殺到して、東西の封じ込めのアイデアを急速に洗い流すために使用されています。すべての目的は、私がすでに警告したように、「国家緊急事態宣言」につながることです。核戦争の第一線が計画されている。ロックフェラーの超兵器の目的は、この戦争を防げることではない。これらの超兵器は、戦争が計画通りに進むことを保証するためにソ連の頭上のクラブです。これにはロックフェラー兄弟とその親密な関係を守るため秘密協定によって設立された「核安全地帯」へのソビエトの遵守が含まれます。

私は10月下旬に米国で毎月17通の音声レターが発行されたことに関連して、1万1000紙近い新聞社に報道された結果、ロックフェラーの超兵器システムの存在を最初に警告されました。報道発表では、共同参謀長のジョージ・S・ブラウン将軍が、ソ連水中ミサイルによる奇襲を阻止するために活躍した重要な役割に注目が集まった。

1976年11月17日、私の仲間の一人がホノルル在住の有名な環境保護主義者、トニー・ホッジス氏から電話を受けました。ホッジス氏は、報道発表の写しを与えられ、それ

についてさらに調べるよう求めた。1971年の海床武器管理条約に署名した50カ国以上の大使に47ページの警告文書を配布していたため、興味を持つ理由があった。この警告文書で、ホッジス氏は読者にこう警告した。

「1971年のシーベッド・アームズ・コントロール条約の米国とソ連による違反の疑いがある」

彼は文書に含まれている資料が、条約で禁止されている種類の水中武器が米国またはソビエト連邦によって配備されたという疑いを証明していないことを明らかにした。それにもかかわらず、彼はなぜミサイルや水中サイロといったそのような武器が軍事的に望ましいのか、そして、そのような水中ミサイルシステムが実現可能であると主張する技術分野で非常に優秀な専門家の声明も提示した。

ジョン・P・クレイヴン博士は、現在(1977年1月)ハワイ大学海洋プログラムの学部長であり、ハワイ州海洋問題コーディネーターである。以前はアメリカ海軍のチーフサイエンティストで、潜水艦発射弾道ミサイルシステムの開発と深海潜水艇の開発の両方を手掛けていた。海洋法を専門とする弁護士でもあり、ついには国防総省の高官として活躍し続けた。

ホッジス氏は警告文書で、クレイブン博士の印象的な資格情報をより詳細にリストし、1975年11月にクレイブン博士と行った水中ミサイルに関する議論について、膨大なメモも提示しています。ホッジス警告文書で報告されているように、クレイブンのインタビュー全体は、海底ミサイルの全対象について多くの洞察を与え、それは海の下に隠れている場所に居住している間、保護カプセル内で封鎖されていると議論されている。クレイブン博士はそのようなシステムの存在を知らなかったが、ホッジス氏の報告によると、そのような海底ミサイルの実現可能性はクレイブン博士によって強く確認された。

これを説明するために、私は今、ホッジス警告文書の26ページから引用します - C-29からC-31まで、引用します。

「クレイブンは、私が提案していたように、4年以内に、機密性が必要であれば、もっと長い時間をかけて、完全な武器システムを開発することができると言いました。

上記は、Cravenがこの警告文書に記載されているシステムの開発に密接に関わっていたと著者は信じているため、Cravenによる非常に重要な声明です。システム開発を完全機密で実施するためにクレイブンが与えた数字は、7年(7年)のものです。1968年に、海軍の戦略システム計画と深海潜水システム計画の主任科学者として、核兵器を海底に投下する計画が始められた。海底サイロと津波と地震発生システムは、確かに彼の責任の2つの領域に落ちるでしょう。

話の中で、我々は武器システムが実際に移植されたかどうかから逃れたたびに、クレイブンはすぐに彼が知られている「できる」技術者として主題まで暖かくしました。たった4年で「総合兵器システム」というプログラムが開発できると言った時、彼はかなりの精力を持ってその計画を実行した。

クレイヴンが次の発言をしたのは、この脈絡にあった。クレイブンは、個々のミサイルカプセルを海底のサイロに配置する必要がないが、移動の速い駆逐艦の後部から投棄できると述べた。クレイブンは、ミサイルが正確な位置を知るにはいくつかの問題があるが、これは解決できると述べた。「」

ホッジス警告文書は、他の2人の専門家による水中ミサイルの実現可能性の評価も報告している。16年間アメリカの潜水艦発射弾道ミサイルプロジェクトで働いていたと確認されている人物はロバート・C・オルドリッチである。彼は「引用」と引用されています。

「私は最初は懐疑的でしたが、かなり実現可能でした」

他にも、戦略ミサイルシステムに関する有名なアナリストである、ミット国際研究センターのコスタ・トゥシス氏が引用されている。ホッジスが説明したように、彼の水中ミサイルシステムの実現可能性の評価は、引用されていると報告されている。

「『絶対にできる』と、トプシスは、そのようなサイロを、100メートルほど浅い海の中、大陸棚に置くことができるが、それでも同じ保護目的を達成できる」

(ホッジス通報文書の引用の終わり)

私の友人のトニー・ホッジスは、警告文書で発見して要約した資料の重要性と、それを扱う方法の両方について、多大な信用に値する。まず、政府は恥ずかしい宣伝に頼らず、適切な是正措置を取ろうとしたが、まずは失敗した。そして、彼はシンジケートのコラムニストの人柄で報道陣に目を向け、私は単に「Xさん」と呼ぶ。X氏は、ホッジス警告文書資料に大きな関心を寄せ、1975年12月17日に海床武器管理条約に署名者の政府にそれを配信する計画で。ホッジスによれば、1975年12月17日という同じ日に、その文書が届いた際に、大きなニュース記事が執筆された。しかし、突然、X氏はCIA長官ウィリアム・コルビー、国家安全保障会議スタッフディレクターブレント・スコクロフト、ホワイトハウススタッフのリチャード・チェイニーが全員彼に殺すように頼んだので、この話を殺すことにしました!それにもかかわらず、警告文書はワシントンのシーベッド条約署名者達とニューヨーク市の国連に届けられた。ホッジスさんもこれを見て、耳が聞こえない人になったらしい。あるいは、アメリカ議会の注目を引こうとする試みも、明らかに何らかの役に立たない!

でも、友人のトニー・ホッジスが、本当に大きなことに夢中になっていた。初めて警告文書で、米国は、何らかの形で、海底ミサイルや核兵器に関与している可能性があると警告された私は、それが実際にそうであるかどうかを確認するために、自身の諜報機関をチェックし始めました。そして、私の友人の答えは「はい」です。ホッジス警告文書は、私があなたに伝えたいことのための非常に有益な背景資料をたくさん提供しています。そして、彼がそれをコピーしている限り、彼に直接手紙を書いて10ドルで入手することができます。名前とアドレス:

アンソニー・ホッジスさん、ホノルルの3238 Paty Drive 96822 彼の電話番号は次のとおりです。

今、私の友人である私があなたに言わなければならないことは、トニー・ホッジスの責任ではありません。過去2カ月間、私は自身のIntelligence情報源から学んだことであり、それを公開することに全責任を負っています。

昨年8月に、ソ連の短距離核ミサイルが海上に存在したことを明らかにすると、私は、米国がソ連周辺の海域に同様のミサイルを配置していないと述べました。私はこのことが事実であることをもう一度確認できる。しかし今、私は、全く異なる種類の水中発射攻撃核ミサイルが、大西洋と太平洋の深い場所で休息することからソ連を標的としていることを学びました。

私自身の情報によると、これらの水中スーパーミサイルのうち、大西洋で5発、大西洋で9発しか配備されていないのは14発だけです。それぞれのカプセル化されたスーパーミサイルは、通常のICBMよりもサターンムーンロケットに近い。それぞれ数十個ずつ、独立して標的とできる水素弾頭を搭載する。それぞれのミサイルには超高出力弾頭がいくつか搭載されており、残りは通常のミニットマンやポラリス弾頭と似ている。超高出力弾頭は、近年ソ連が行った民間防衛措置にもかかわらず、ソ連の産業中心地の主要港と主要部分を壊滅させるように設計されています。大量の低出力弾頭はソ連全土で比較的軟質な標的を目標としており、ソ連の損失をできるだけ高く上げることのみを目的としている。

これらの水中スーパーミサイルの目的は、ソ連の初攻撃では中和できない大規模な反撃の脅威でソ連と対決することであり、機能する社会としてソビエト連邦を台無しにすることである。計画によると、これらのミサイルは現代の文明としてソ連を事実上破壊し、その過程で1億人以上の人々が死亡します。しかし、私の友人、ソ連を目標としたこれらの水中スーパーミサイルの目的は、あなたと私を守ることではなく、戦争を防ぐことではありません!国防総省の指揮系統ではなく、制御されたCIAによってロックフェラー兄弟の直接の支配下にあり、核戦争が計画通りに進行することを保証するために、ソ連の支配者の頭上を走る素晴らしいクラブとして機能することを目指しています。

昨年8月、私は全世界の水中ミサイルの位置が大胆なソビエトのギャンブルであることを公表したとき、全世界の真珠湾攻撃が差し迫っていました。その目的は、フォーロックフェラー兄弟を現場から排除し、CIAの水中ミサイル発射を阻止することであった。しかし、その計画の重要な要素は、秘密と完全に驚きでした。私の情報源は、昨年の7月と8月に、即時の核災害を防ぐ唯一の方法は真実の公開であるということを、十分に明らかにしました。そして今、その理由がわかっています。1976年10月1日、ソ連が短距離核ミサイルを、我々の領土に不快な状況なしに配備し続けることに同意した。核保有国であるロックフェラーは、核兵器の保有率が極めて高いと信じています。

四大ロックフェラー兄弟は、まだ彼らの水中スーパーミサイルで上手を握っていると信じていると、今、強い兆候があります。1976年の秋に、彼らは当面の間、彼ら自身のソ連との間の緊張した同盟を再建しました。そして今、我々は国家緊急事態宣言を受け入れるために急速に構築されています。政府による、我々の水域にソ連のミサイルがあることの発表は、ソ連の高度な知識で行われているように手配されています。

フランクリン・ルーズベルトが1941年5月27日に戦争の蓄積の一環として「無制限の国家非常事態」を宣言したのと同じように、同様のシナリオが今私たちを捕まえるために実行されています!

しかし、残酷な冗談はロックフェラー兄弟自身にあるかもしれません。彼らはまだ何百万人もの私たちと一緒にソ連に埋もれているかもしれません。CIAのスーパーミサイルが海深くで故障している。そして今、1機は完全に無効になり、さらに5機が急速に劣化し、おそらく使用できなくなる。ロックフェラー兄弟の処分で8隻の潜水艦だけが残され、信頼性も深刻な疑問に答えられるようになった。さらに、1971年の秘密のソ連のミサイル危機における水中ミサイルの腐食に対するソビエトの恐怖は、私が7月の毎月の音声書簡番号14で説明したように、今再び適用されます。いくつかの潜水艦が、現在、不自由な水面に発射されているプルトニウムを、周囲の水に漏らしている。ハワイやバハマ、あるいはノバスコシアからフロリダまでの東海岸沿いに、津波や地震が起きる可能性があります。

昨年夏に私の情報源が、真実の公開が災害を避ける鍵である、と強調したように、今も同じ状況が再び存在します。大西洋と太平洋のCIAの水中スーパーミサイルは、戦争から私たちを守ることはできません。しかし、彼らは私たちの生活のすべてに、直接的および間接的に現在の危険としてそこに座ります。なので、CIAの14隻の水中超ミサイルの航法座標の位置を明らかにしようと思います。少なくとも、私は彼らのエースを穴に落とし、私たちの生存を無関係にしたいと考えています。さらに、何百万人もの人生を犠牲にするために、ソ連との継続的な協力を解き放ちたいと考えています。核戦争の第一次大戦に予定どおりに現在の「戦前の期間」が噴火しないようにする最後の機会かもしれない。

ミサイルは大西洋のいくつかの地点で数百フィートから1つの太平洋の地点で15,000フィート以上の水深に位置しています。

太平洋には以下の5つの地点がある。ちなみに、これらは、ホッジス警告文書の地図に、海底武器の可能性のある場所として表示されている場所の近くにあります。警告文書で説明したように、ホッジス氏はこれらの場所がシアが資金を拠出したハワード・ヒューズの謎の船、グロマー・エクスプローラによる海底武器の設置や試験の対象であると考えています。

太平洋ミサイル1号 - ハワイアンアイランドカウアイから北へ約25マイル22-37-14北、159-21-55西。このミサイルからのプルトニウムの流出は周囲の水をひどく汚染している。

太平洋ミサイル番号2 - カウイから北へ約10マイル22-21-59北、159-36-19西。リークは、しかし、それほど悪くはない。

太平洋ミサイル番号3 - クリスマス島の北西約650マイル、9-20-0北、165-18-41西。

太平洋ミサイル4号 - クリスマス島の北西約550マイル、8-0-0 North、163-34-38 Westにある。このミサイルは完全に無効になっている。

太平洋ミサイル番号5 - クリスマス島の西北西約420マイル 3-2-0 北、164-35-25 西。

大西洋ミサイルについて

大西洋ミサイル1号 - カナダのセイブル島付近、北43-52-0、西59-10-54。

大西洋ミサイル番号2 - カナダの海域では、ノバスコシア州ハリファックスから南南東に約140マイル、北42-30-24、西63-1-5。

大西洋ミサイル番号3 - ケープコッドの東約225マイル、北41-46-23、西65-54-33。

大西洋ミサイル4号 - ケープコッドから南東約120マイル40-20-0北、68-18-32西にある。学習。

大西洋ミサイル番号5 - 大西洋ミサイル番号4の南西40-4-0北、69-17-27西の約50マイル。

アトランティック・ミサイル6号 - ハテラスケープ州から南東に約30マイル、北は34-49-1、西は75-17-27である。学習。

大西洋ミサイル番号7 - チャールストンの東北東約240マイル。北33-5-40、西75-43-38。

大西洋ミサイル番号8 - フロリダ州ジャクソンビルから東南東に約290マイル、北は30-9-9、西は77-8-44。学習。

最後に

大西洋ミサイル番号9 - バハマのナッソーから約100マイル北東に25-19-21北、75-54-33西にあるイギリス水域。

1947年にロックフェラー兄弟はCIAが私的な目的のために創設されるよう手配し、今日ではCIAは、通常の軍事指揮系統ではなく、軍務への侵入の拡大の一環として、水中超ミサイルに対するロックフェラー部隊の指揮権を行使している。これは、私の友人が、我々はそれを停止しない限り、痛みと破滅に私たちの最愛の国をもたらすのに役立ちます!

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第21号

1977年2月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年2月27日です。これは私の毎月の音声書簡番号21です。

しばらくの間、私はアメリカが直面している危険についてあなたに警告してきました。時間もどんどん尽きていきます1977年1月20日にジミー・カーターが大統領に就任したとき、1963年に実施された緊急事態計画が策定され、急速に進行している。この計画の鍵となったのは、急速に戦争の脅威が高まる中で、完全に混乱した大統領が大統領に就任することだった。この計画の下では、こうした深刻な脅威に直面した人形大統領による不適切な演技は、ロックフェラーが支配する軍事およびCIAの内輪による国の乗っ取りを可能にすることを目的としている。このように、ロックフェラー兄弟4人が求める独裁政権全体は、成立する。

私たちは今、ジミー・カーターの人物のシーンで人形大統領と核戦争1の計画的な脅威に直面しています。カーターは、三国間委員会への参加からロックフェラー線を継続的に発声するが、自分が関わっているものすべてについて理解しているわけではない。

一方、CIAは任命された役割の準備も進めている。ネルソン・ロックフェラーはCIAの主要地位を「新人」で詰め込み、次の独裁政権に軍事的支援を要求されるのを促進するために、ロックフェラーの内輪部隊であるスタンスフィールド・ターナー提督がCIAの長に選ばれた。テッド・ソレンソンが当初指名されたのは、その理由がレンガの壁だった。

この計画では、戦争前の危機対策を、アメリカの精巧な独裁政権への転換を受け入れるようにアメリカ人に強制する必要があり、この戦前の蓄積は現在進行中です。最終的には何百万人ものアメリカ人がソ連の核攻撃で滅亡されることになり、これは元国務長官ヘンリー・キッシンジャーが交渉した秘密協定で定められた規則に従って行われる。

1976年5月の月刊音声書簡12号で明らかにしたように、このロックフェラー・ソビエト戦争共同計画には、米国大陸上層部をまたいで極秘の「核安全地帯」が含まれています。そこは、ロックフェラーズとその親密な人々が、原子力安全地帯のど真ん中にある、メイン州沖の砂漠山とバートレット諸島で戦争を繰り広げる計画を立てていた。この核安全地帯は、第二次世界大戦中にドイツでロックフェラーが所有する戦略目標を損傷しないように連合国爆撃軍に与えられた命令と、核時代の同等物である。これらの命令は、第二次世界大戦中ずっと生き残るためのI.G.ファーベン化学工場のような巨大な重要な設備を生み、他の目標や近隣の都市も完全に平準化されました。

先月、毎月の音声レター20番で、ロックフェラー兄弟がソ連の首を握っていると信じているクラブを明らかにできました。このようにして、ロックフェラーはソ連の汚職を彼らのために行うために使用したでしょう。いずれにせよ、このクラブは、ソ連を

標的とした14の超ミサイルからなる海上艦隊から構成されています - 太平洋では5、大西洋では9。これらのミサイルは国防総省の管理下ではなく、我が国全体の防衛とは何の関係もありません。ロックフェラー兄弟は、CIAの統制下に置かれているため、ロックフェラー兄弟の直接の支配下にある。すべてが計画どおりに進めば、CIAの深海超弾道ミサイルは決して発射されない。ソ連の二重十字架があれば、それらを発射しようとする試みがあり、そのような状況の下では、彼らは報復兵器としてのみ行動するでしょう。

CIAのスーパーミサイルは、ソ連の二重十字架を防げないのと同じぐらい素晴らしい。実際には、彼らはすでに1つの二重十字を誘発しました。昨年夏にソ連はCIAのミサイル傘の下に潜入し、短距離水中発射核ミサイルを自国の領海に植え始めた。1976年7月と8月の音声書簡14番と15番で達成できたこの脅威の限定的な暴露は、ソビエトのサプライズを台無しにするのに十分だったので、当時攻撃は回避されました。ロックフェラーとソビエトの合同戦争計画は当分の間軌道に乗っていたが、今、双方が互いに二重交差する機会を目の当たりにしている。一方、先月私が報じたように、ソ連のミサイルが海上に存在し、現在、共同戦争計画に組み込まれています。

長年ぶりに、私たちにとって何もない市民防衛が、再び大きな関心事の主題となっています。戦争時に使用する緊急放送システムの無線テストアラートが再び聞こえています。戦争が差し迫っているという認識に私たち全員を条件付けするのに特に効果的な、未発表の空襲訓練をすぐに経験するかもしれないということさえ示唆されています。

ほんの数日前の1977年2月11日、カーター大統領は、核戦争で使用する飛行司令センターとして現在設置されている特別な飛行機で、偉大な宣伝を飛行した最初の大統領となりました。ニューヨーク・デイリー・ニュース』の記事は「カーターは第二次世界大戦のプレビューを入手する」という見出しを伝えていた。ほんの1年前なら、そんな見出しはあり得なかった。今ではみんな私たちの周りにいる。

現在進行中の計画では、新政権の軍事支援が義務付けられているため、共同参謀長のジョージ・S・ブラウン将軍が毎月17番の音声書簡で発言するなど、中和されることが不可欠でした。ブラウン将軍は1976年8月と9月にソ連が核攻撃を仕掛けるのを防ぐ上で重要な役割を果たしたが、それは二度と起こらない。1976年10月に始まったブラウン将軍のアメリカ保護への努力は、今や効果を発揮できなくなった。もはや彼は出来事に重大な影響を及ぼすことはできない。1977年1月12日、カーターが大陸間ミサイルの75%から80%を除去しようとする研究を要求したとき、ブラウン将軍は単に研究を行うことに同意した。想像できますか?

友人たちは、ブラウン将軍を失った今、私たちを助けるためにアメリカ政府全体に誰も残っていません。もちろん政府にはまだまだ多くの愛国者がありますが、彼らは権力者ではありません。情報提供、怒り、そして決定的な大きな公共の圧力だけが、慎重に計画された戦争を中止して何百万人もの私たちを殺し、残りを奴隷にする機会を得られるのです。誰もが、どんな時間にでも、人々の意識とプレッシャーを得られる

ように努力しなければならない。しかし、私たちは成功しないと仮定 - その後は?私はその問いに真面目に、正直に向き合う時が来たと思います。

核戦争の予防にすでに失敗したのかもしれない。神だけが知ることができるが、我々は、勝利はまだ私たちのものであるかもしれないので、あきらめない。しかし、多くのアメリカ人が聞きたがらないという事実です。彼らは準備ができていない、といくつかの大惨事が彼らの頭に来るまで耳を傾ける準備ができていないでしょう。

もし、核戦争1号がここに来れば、私の友人、数百万人が死ぬでしょうが、生存者もいます。生き残った人々の中でできることは、自分自身、家族、そして社会全体への恩返しです。神に無き独裁者が、私たちの未選任の支配者に装いをなすと、結局崩壊するでしょう。そして、それが実現すれば、アメリカが何のことだか、何がどうなっていたのかを知る人々が残されているはずです。災害が来る前に今、真実を聞きたがるからこそ、その人なのです。戦争の暗いトンネルを通り抜け、独裁体制をくぐらせれば、再び暗闇から日が暮れるまで、人々を助けるためにあなたの宝庫が落ちるでしょう。

今日、私が特に取り上げている3つのテーマは、

トピック1 - 国家安全保障が本当に失われた方法トピック2 - 戦前のアメリカ、1977トピック3 - 時代の終わり。

トピック1 - 第二次世界大戦の勃発以来、世代を超えて、アメリカ人は国家安全保障のアイデアに夢中になっている。では、国家の安全とは?国家安全保障の概念の1つは、連邦政府が日夜宣伝している身近なものである。政府によると、国家安全保障は、私たちのほとんどは理解するにはあまりにも複雑であり、常に機密、陰謀、およびより秘密に包まれる必要があります。友人や私たち自身を傷つけながら敵を助けるような外交行動を見るとき、私たちはいつも、関係しているいわゆる国家安全保障上の考慮事項を理解していないと言われた。自由世界の地図はますます小さくなり、私たちの国は目に見えるほど弱くなり、それでも連邦政府官僚主義は最もよく知られており、我々は保証されており、私たちのためにそれをすべて世話します。しかし、あなたと私は両方とも、すべての支払いを強制されていますが、私たちは決して、それが本当に何であるかに手を出さない。

政府が今日「国家安全保障」と呼ぶものは、秘密の支配者のための安全保障としてよりよく説明されるでしょう。彼らは、かつての王族と同じように、自分自身を私たちの国の具体化と見なしています。国民の安全は、国民やあなたや私が、支配者の安全を脅かすような政府の行いについて学ぶことを防ぐための、王の「X」に他ならないのです。敵の命を落とす敵に日常的に裏切られる生命の秘密は、我々の目から隠されている。

政府の国家安全保障案は、あらゆる権力と意思決定を、より一層集中的にほんの数人の手に委ねることに関係している。国民をスパイすることが多くなり、今では外交操作も含まれており、それが私たちを核戦争の道を突き進む道を裏切っています。国家安全保障という言葉は、米国政府を密かに支配している人々にとって本当に意味する

ものです。国家安全保障と呼ばれるものは、明らかに、私たちのほとんどがこれらの言葉を聞くときに自然に考えるものではありません。国家安全保障の政府版は、言い換えれば、幻想と詐欺である。真の国家安全保障は、国民である人々、に根ざしている必要があります。

国家安全保障について考えるとき、私たちは通常、政治的、経済的、軍事的である場合など、他国の被害から身を守る国家全体の能力を考えます。しかし国家の安全にはもっと基本的な側面がありますが私たちはアメリカに徐々に無視して過去100年ほどで完全に失うようになりました過集中によって破壊された内部の安定についてお話します

アメリカのコミュニティは数千のコミュニティから成り、必要であれば、遠くからの供給なしで無期限に生き残ることができた時代は終わりました。そして、消費者が真の競合他社によって生産された幅広い製品の中から選択できる時代はなくなった。むしろ、今私たちが人生のために持っているもののほとんどは、どこか別のところから来ています。重要な商品の流れは、米国を粉砕停止にするために、企業社会主義者といくつかの中心的なスパイゴットによって、自由に停止することができます。今日のアメリカ人の大半は、この状況を二度と考えていない。若い人たちは、物事が何ら違うとは思いもかけない。そして、異なる生活様式を記憶できる年齢の人たちのほとんどは、日常的な快適さと贅沢さで、今日あるものに喜んで落ち着く。

友達の皆さん、私たちはみな中毒者になりました。今日の生活の全体のあり方の根底にある依存症があり、この同じ依存症により、我々は全体主義世界政府と核ホロコーストのしきい値に連れてこられることができました。友達は、私たちは中毒者です - エネルギーへの中毒者。歴史上、その苦しみの人ほどの大きさの先例は存在しない。なぜなら、今アメリカと世界を支配しているエネルギー依存症の先例はないからだ。

何千年もの間、人類は動物の力、水力、風力、木の燃焼といった古く再生可能なエネルギーの形態を乗り越えてきました。その後石炭が産出し、産業革命が勃発した。しかし、石油は、その利便性と高いエネルギー出力のおかげで、私たち全員の真のエネルギー中毒になる運命にあった。

彼らが開発に時間がかかるのは依存症の典型的であり、それは今日の私たちのエネルギー依存について真実です。100年以上も前からスタートし、数世代にわたって築き上げられてきました。石油が最初に登場した初期の頃は、私たちはまだテイク・イット段階でしたが、徐々に利用が増加し、自動車や飛行機などの石油エネルギーに特に依存する技術が生まれました。これらの技術は、オプションの贅沢品よりも、徐々にニーズのタイプを取り入れ、その時点から私たちは真の中毒者でした。

同様に、私たちのエネルギー依存は、天然ガスと電気への依存を含むように拡大しました。食品生産でさえ、非再生可能エネルギーの途切れない供給に依存し始めました。すでに豊かな土地に恵まれていたアメリカの農夫は、ガソリンエンジンを利用したトラクターを好んで牛が引いた耕地を撤去し始め、すぐに他の農機具で生産性をさらに

向上させました。農家の食生活が減り、財政的理由に関わらず、新たな傾向に追いつけなかった農家は、次第に姿を消していった。

加えて、これらの繊細な雑種を被害から保護するための高収率雑種作物、石油誘導体殺虫剤、殺菌剤、そして天然ガスを原料として作った肥料が、より良い成長をするためのものである。農業は大規模で、より少なく、より高価になり、エネルギーを消費し、高い生産性を目標とした巨大な農業事業がアメリカの農業を支配し始め、小さな家族経営の農園が競争することがさらに難しくなった。

一方、石油エネルギーにより長距離の高速貨物輸送が可能となった。大量の食品販売業者がこれを活用して、多くの食品の近くの小さなサプライヤーがバイパスされ、遠く離れたいくつかの集中化された巨大な供給源に有利です。当然ながら、このことが、かつて多くの地域で存在していた多くの近くの物資が乾燥して消えてしまう原因となっている。例えば、どの大きさの町でも、その地域の牛が生産した牛乳を処理した1つ以上の地元の乳製品にアクセスできた。しかし、今日では、過去の身近で信頼できる地元の乳製品の多くがなくなっています。あなたが購入したミルクがどこから来たのかをあなたに知らせることができる人を見つけることができれば、それは別の州の中央処理工場から来ていることを発見するでしょう。

私たちは今、食料や水を含む生活の事実上すべての必需品が、再生可能エネルギーでなく中央制御されたエネルギーによってのみ到達する段階に達しています。エネルギー推進者はうまく仕事をし、自然の傾向以外の何ものでもないように見せかけました。彼らは、我々の依存症に、利益の出ることのない点を超えて、彼らのコントロールから抜け出して私たちを支配し、彼らの手に負えなくなる可能性がある、競合するエネルギー源の開発を許さないように注意を払いました。

エネルギー依存症は、今私たち自身の目的のために使用されます。保存しなければならないと言われたとき、それは人工的な不足とコスト上昇のどん底に徐々に埋もれていく中で、犠牲にしがみつく必要があることを意味します。

友人たち、私たちの社会におけるエネルギーの役割は、今日では広く普及しているため、説明するのが難しいです。そして、それが自分たちの目的のためのツールになることができるか最初に気づいたのはロックフェラーたちです。ジョン・D・ロックフェラー・シニアは、石油市場を独占するという冷酷な決意で、巨大なスタンダード・オイルの独占を構築した。信頼が高まる時代は、彼の計画が諦めることなく進行している間に、彼のコントロールを隠すためのより良い方法を考案するきっかけとなっただけであり、ロックフェラー・スタンダード・オイル帝国はすぐに海外の競争相手をも乗り越えるために国際的な興味と戦争に巻き込まれるようになった。戦争、小競り合い、クーデターなど、そのプロセスは現在まで続いており、ロックフェラー帝国は世界のほとんどの石油を握るストレンジを保てるようになっている。近年では、自由世界の精製能力の大部分をコントロールすることで、事実上気密化されている。だから今日、それは私たちが私たちの人生に中毒になった重要なエネルギー供給をオフにする立場にある4人のロックフェラー兄弟です。電力、天然ガス、石油製品の安定供給に誰もが慣れてきたので、信頼性の幻想が生まれました。

地元の資源を使って生き残るための代替手段は徐々に使い捨てになって消え、一方、ロックフェラー兄弟によって制御される集中型のエネルギー源への生死依存に陥っている。警備や私利には興味がありません彼らの地平線は世界であり、どのようにコントロールするかです - アメリカの単なる生存ではありません。それゆえ、彼らがエネルギーをオフにすると、彼らは今彼らが始めたように、彼らはそれで私たちの国家安全保障をオフにします - つまり、我々は国家安全保障を持っていません。生活必需品が、愛する国を殺害しようと決心した男性の中央集権的な支配下に置かれている限り、我々は二度と真の国家安全保障を持つことはないでしょう。我々、国民が立ち上がり、私たちから盗まれた政府を取り戻すことだけは、私たちの土地に真の国家安全保障を回復するために必要とされる多くのことが行われるでしょう。

トピック2 - 1974年10月に来る恐慌と戦争についてオーディオブックのテープを録音したとき、私は第一次世界大戦と第二次世界大戦を引き起こした本当の目的を説明しました。いずれの場合も、ドイツは国際征服というより大きなゲームにおいて、巨大なポーンにすぎなかった。先ほども申しましたが、第二次世界大戦の2つの秘密支配者たちがイギリスを彼女の膝に連れてきました。

アメリカ人は全体的にイギリスと強い親交を持っているように感じています。従って、私たちの秘密支配者は意図的に戦争を通じて英国を壊したのではと信じられないくらいです。しかし、ハロルド・ウィルソン元首相が先月、テレビトークショーで言ったことを聞きます。英国が抱える経済危機について説明を求められたとき、氏は次のように引用した。

「2つの世界大戦が我々の投資を全て奪った。そして、米国との貸し借り契約は、ラテンアメリカへ船積みしたくないという理由で正当化された市場を全て奪っただけでなく、全ての発明を彼らに与えなければならなかった」

第一次世界大戦から第二次世界大戦まで30年の間、世界の経済力の大部分を、ロックフェラーズという、アメリカを密かに支配した人々の手に集めるために使われていた。

友人や敵のテクノロジーと市場は盗まれ、4人のロックフェラー兄弟が支配する企業社会主義帝国に流れ込んだ。しかし、このアメリカが突然の世界支配に現れたことは、密かにそれが起こる原因となった人々によって一時的な現象以上の意図は決してありませんでした。

世界の経済と技術の力の支配的な部分は、ソ連への輸血のための巨大な貯水池として機能できるように、アメリカの支配下に置かれていました! 1917年にロシアでロックフェラーの融資でボリシェヴィキが設立した神を知らない独裁政権は、未来の本当の波でした。独占の極致を表しています人々の生活のあらゆる側面を完全にコントロールするものですしかしトータルワールド支配のパターンとして意図されているソビエトのシステムは人工的で不自然ですソ連邦は、外からの大量輸血によって築かなければならなかった理由です - お金、食べ物、経済と技術のノウハウ、すべてを輸血。輸血は事実上完了しました

イギリスとヨーロッパを廃してソビエト連邦の貯水池としてアメリカを造るのに30年かかり、さらに30年かけて、アメリカの貯水池を廃して、ソ連を物質的に世界で一番強力な国にした。米国は現在、英国を破滅へと導いて、同じ理由で、その道を辿っています。ロックフェラー兄弟とその親戚は、もはや世界征服計画で止められないと傲慢に信じています。自分より大きな力はないと確信し、その日のうちにより白熱している。

ジミー・カーターは、国防の残骸を分断するスピードを可能な限り速く進めると同時に、国内外での戦争緊張の認識を促進するようにプログラムされています。彼は自分が本当は社長だと思っているのをひどく間違えている。

一方、ロックフェラーの長年のエージェント、ウォルター・モンデールは準備をしており、ジミー・カーターが現場から消える瞬間を待っています。モンデールはネルソン・ロックフェラーに次ぐ史上最強の副大統領であり、大統領の権力を掌握する立場にある。

ネルソン・ロックフェラーも諦めていない。ホワイトハウスで最近の式典で受賞した後、ロックフェラーは記者たちに「私は戻ってくる」とささやきかけた。

ジミー・カーターは、ワシントン州で現在スケルトン政府と機能しています。カーター政権では、アメリカ合衆国輸出入銀行の議長職など、大きなギャップは意図的に埋められていない。エキシムバンクの通常の位置は、ワシントン州全体で最も切望されている梅の1つですが、これまでは満たされていません。なぜ?輸出入銀行は平和的活動なので、戦争が起きたら、計画どおりに閉鎖される。

カーター内閣は戦争内閣であり、カーターが就任する前でさえ議会を通じて承認の公聴会を急ぐという前例のない措置が取られていた。第一次核戦争におけるアメリカの最終破壊を指揮する者は、ヴァンス国務長官、ブラウン国防長官、ブレジンスキー国家安全保障顧問など、その任務の難易度が低い人物である。ベトナムという大災害にアメリカが関わっていることに賛成し、敗戦を保障する形で戦争の行動を導く手助けをした人たちの先頭に立ったのが彼らです!ベトナムについて言うのは「間違いを犯した」という言葉だけですそして、そのことで、我が国は再び彼らの手に渡されました。

「政府の再編」について、私たちは絶えず耳にしていますが、これは本当にどういう意味ですか?ひとつヒントとして、Brzezinski氏が「引用」として記録されているという事実を考えてみましょう。

「現代社会は、アメリカなど近代社会では、600人では構成できない中心的で調整、改装が必要なのが現実です」

つまり、現在のアメリカ合衆国議会は時代遅れであり、何か別のものに置き換えるべきです!ちなみに、ブレジンスキーは隣人であり、メイン州シールハーバーにあるデイヴィッドとネルソン・ロックフェラーの仲間である。

カーターは、アンドリュー・ヤング大使から国連大使に任命されました。その立場において、ヤングはアメリカの全ての人に話すことを任されているが、彼は「共産主義

は私にとって脅威ではなかった」と言い続けている。そういう言葉はあなたのためですか、私の友達?近所の人のために?それとも、本物のアメリカ人?しかし、その言葉は、立ち上がることを許されており、それを言った男性は、まだ国連大使です。

1975年7月に発売したオーディオブックで紹介した、ロックフェラーアメリカ憲法の秘密が、私たちは急速に浸透しています。今、戦争の脅威の中で国を乗っ取るためのシナリオの一環として、この計画は達成されている。カーターの新しいCIA長官ターナー提督でさえ、5年以上にわたってカーターと連絡を取っている。

従って、選挙で選ばれない支配者たちは、戦争の脅威と、核戦争1自体を最大限活用して、自分たちの目的のために私たちの生活様式を破壊する計画を継続し、計画しています。戦争前の緊張関係が組織化されている。最近では、NATO軍がワルシャワ条約軍の奇襲に耐えられるのではないかという疑念が表明されているため、西ヨーロッパは核時代のダンケルクとして急に強調されています。

そして今、ここでは、ソビエト連邦が西洋に対する軍事的優勢を競っていると公式に認めています。非公式に、すでに持っていると言う人もいます。ロックフェラーが管理するCIAは、ソ連軍が10年以上も蓄積したことを、かなり過小評価していた。想像できますか?突然、ソ連は以前のCIAの推定の4倍を新しい武器や軍事施設に費やしていると言われました。CIAのロックフェラー内部官が長年にわたって取り決めてきた意図的な過小評価は、ソビエトの深刻な脅威に関する議論を弱め、それによってアメリカの軍事力の低下を保証するという1つの目的に過ぎなかった。

しかし、核戦争第一次大戦が差し迫った今、CIAの見積もりはもはや我々の準備に差を付けない可能性があるので、今、ソ連の手による敗北は必然的ではないと私たちを不道徳にし、私たちを説得するために、推定は突然上昇しています。憲法上の軍隊を可能な限り弱体化させるよう手配したCIAは、アメリカ合衆国で最も強力な軍事組織となった。国家 - CIAが今4スター提督ターナー、彼の軍事階級を保持するロックフェラー内部官が率いるという事実によって象徴される事実。

CIAは、国全体ではなくロックフェラー兄弟に忠実な人物によって管理される超軍事と秘密警察の組み合わせに変換されました。これはCIAとアメリカ合衆国憲法のオリジナル憲章に完全に違反している。

CIAが設立されて16年、元大統領ハリー・S・トルーマンは、そのことを後悔していたと述べ、1963年12月21日、ワシントン・ポスト紙にこう書いた。

「CIAが当初の任務から逸脱したやり方に、私はしばらくの間、困惑してきた。それが運営的になり、時には政府の政策立案部門となった」

CIAの「平時的クロークとダガー作戦」を視覚化したことはないと述べ、私は引用した。

「大統領のこの静かな情報部門は、意図した役割から外されているため、それは不吉で神秘的な外国の陰謀の象徴であり、冷戦の敵宣伝の対象と解釈されています」

トルーマン大統領の言葉は、1975年8月の毎月の音声書簡3で明らかにされたように、アメリカの大統領ジョン・F・ケネディがCIAの作戦の成功によって残忍に解任されたわずか1ヶ月後に出版されました。CIAはすでに大統領の統制を解き放ち、その10年後、CIAの「ウォーターゲート」と呼ばれる作戦が、当選した大統領と副大統領をアメリカ史上初めて指名した人物に置き換えた。

現在、米国は、ソ連が自身の領土内に植えた90の短距離水中発射核ミサイルに囲まれています。1976年10月1日以来、憲法上の軍事活動は大統領令の下で行われてきました。ソ連の水中ミサイルに対する真の脅威は、大西洋と太平洋の深海で休息をとっている14の素晴らしい超ミサイル艦隊だけです。先月私が音声書簡20で明らかにしたように、これらの水中スーパーミサイルは通常の軍事的制御下ではなく、コントロールされたCIAを通じて直接ロックフェラー指揮下にあります。すでに説明したように、彼らの目的は、第一次大戦の防止や、それが起きたときの報復さえもしないことです。彼らの目的は、ソ連がロックフェラーとソビエトの合同戦争に従ったことを保証することであり、ロックフェラー兄弟とその親密な関係は、他の私たちを焼却しながら省く計画です。

先月、私が明らかにしたように、CIAの超秘密ミサイルが劣化し、漏洩し始めています。太平洋のミサイルが1発、完全に無効化されており、他のいくつかのミサイルがプルトニウムを周囲の水に漏らしている。

先月私が言及したリークミサイルの1つが大西洋ミサイル8号機です。これはフロリダ州ジャクソンビルから東南東約290マイルの海にあります。1977年2月7日、私が毎月の音声書簡番号20を録音してから2週間後に、フロリダ州ジャクソンビル近くのビーチは神秘的な現象のシーンとなりました。明らかに理由もなく、クジラは突然、多くの人にビーチを着きました。短期間で120頭以上のクジラが海に生息し、そこで死ぬこととなった。その夜、NBCニュースは、クジラに対しては解剖は行われておらず、ワシントン州にあるスミソニアンに任せることを報じた。その翌日、その話は撤回されましたが、私は私の情報源から、秘密のCIAエージェントである高位スミソニアン職員が即座にフロリダに行き、クジラの本当の原因が公に知られていないことを確認しました。

スミソニアンが鯨の奇妙な行動を説明するための説明として流布した話は、汚染によって引き起こされた寄生虫が、鯨の深みと方向感覚を失わせたというものだった。しかし、もちろん、それは、彼らがなぜすべて海を目的なくさまようのではなく、自然の生息地から上陸したのかを説明していません。そして、クジラの一部がビーチから海に牽引されたときに何が起こったのかをさらに説明しません。多くの場合、彼らはまっすぐ海岸に向かって進み、再び身をかがめた。死がビーチで彼らを待っていたにもかかわらず、彼らは海の自然の生息地よりもそれを好む。

友達のみなさん、まだ聞いていないのは、クジラの数が解剖され、事実上胃が完全に空だったということです。しかし、本当の問題は胃ではなく肺にあり、プルトニウムでひどく汚染されていた。クジラが海に出て数日後、私は情報筋から大西洋ミサイルNo.1からのプルトニウム流出が判明したと知らせられました。8号機は急加速し、プ

ルトニウムはサバンナとジョージア州ブランズウィックの間のほぼ中間からフロリダ州デイトナビーチまで東海岸に接する扇風機で大西洋を汚染していた。中央部で最も強いものであり、ジャクソンビル近くで鯨が上陸した地点である。

友達は海洋生物学者ではありません鯨がどうやって肺に水が入ったプルトニウムを持ち込んだのかは正確には分かりませんが事実はなんとか自己を物語っていますプルトニウムが菌のような感染を起こして呼吸を阻害しましたついに、クジラ(あなたと私のような哺乳類)がビーチに身を投げて、空気を吸い込み始めました。

クジラはフロリダ州ジャクソンビルにあるガーウィン道路の埋め立て地で収集され、埋葬されました。でも、海岸に生息する鯨の教訓は無視できない。なぜなら、今、クジラのように、米国の飲料水にもプルトニウムが含まれているからだ。1976年10月に始まったソ連のプルトニウムの大気への注入は、現在も加速しており、この物質の落下は、今では全国的に私たち自身の飲料水を汚染しています。目に見えないし、味も無いが、そこにある。

先月も報告したように、12月下旬から1月上旬にかけて行われたソ連のプルトニウム攻撃3号のおかげで、インフルエンザのような病気がアメリカ中で劇的に増加することが予想されました。少なくとも23州で今月、「インフルエンザとインフルエンザのような病気」の流行が報告されている。恐らく、あなた自身も最近、インフルエンザのように見える何かのラウンドを持っていたが、過去のインフルエンザとは何か違うように見えたかもしれない。この記録も1週間遅れて、自分と仲間の何人かが重傷を負ったインフルエンザのような病気が続いた。

インフルエンザのような病気の季節は終わったとおっしゃってもいいのですが、残念ながら逆は本当です。今月3日、4度目のソ連のプルトニウム攻撃が始まり、25隻のソ連潜水艦が参加した。今回はシアトルからサンディエゴまでの西海岸全域に展開し、約2週間かけてプルトニウムを大気中に注入しました。そして今、3日前の2月24日には、米国に対する第5のソ連のプルトニウム攻撃が開始されました。今回は30隻のソ連潜水艦がシアトルからサンディエゴまで配備されました。さらに、私は今、ソ連のプルトニウム攻撃に気象修正の側面があることを確認することができます。

米国環境保護庁(EPA)は、この1年ほどで、家庭用エアゾール缶から出るフッ素系推進剤が大気中にオゾン層を損傷していると警告した。環境に非常に危険な影響を与える可能性があると警告されており、その結果、エアロゾルスプレー缶から離れる傾向が現在進行中です。一方で、この主張にはメリットがあるかもしれないが、通常どおり、Epaは、より現実的で重大な脅威を隠蔽するために、単なる小さな危険を冒しているに過ぎない。

プルトニウムがソ連潜水艦によって大気中に分散される手段は、急な角度で大気中に排出されるフッ素推進剤だけです。各攻撃の各潜水艦は、通常の使用において数百万の通常の家庭用エアロゾル缶よりもオゾン層を損傷するよりはるかに効果的であるように、大量のフッ素推進剤を排出する。プルトニウム攻撃が昨年10月に始まった前でさえ、私の情報筋は、このようなフッ素ガスを大気中に注入する作業がしばらくの間

進行中だと考えています。昨年10月の攻撃ではプルトニウムが導入されたことは簡単なことだった。

しかし、CIAとソ連のKGBによる気象修正活動も、戦争で使用するためにしばらく前から進行中です。これらの事実から、私はあなたに、この時点で、私は推測としてラベル付けしなければならない1つのことを警告するべきだと思います。普段は、ご承知のように、私が確認できた事実だけをお伝えするのが私の方針ですが、今回は例外が認められると思います。アメリカの北部と東部を襲った巨大な冬の嵐のタイミング、深刻度、パターンは、核戦争1号で同様の措置をリハーサルするための大規模な戦前の気象修正実験であったかもしれません。もしこれらの気象パターンが持続している間に戦争が勃発した場合、「原子力安全地帯」内の上アメリカの大部分は天候によって動員され、したがって攻撃から救われた可能性がある。

天候制御は「核安全地帯」の謎の鍵であり、アラスカやハワイとともに米国の南部の3分の2が核のホロコーストに耐えている間、攻撃から逃れることができる。もしそうなら、アメリカを第40平行線上空に固定化する将来の嵐パターンは、ソ連の核攻撃が差し迫っているという信号である可能性がある。今は、これは私の推測だということを強調します。私はそれを確認することができませんでしたが、私はあなたがこの可能性を警告されるべきであると思うこの方向を指している多くの事実があります。ロックフェラー兄弟は、いずれにせよ、核戦争1号機を急ぐために力のすべてをやっています。CIAの超ミサイルがソ連に対して効果的な脅迫を与えるのに十分使えるのに、戦争が起きることを確かめたいから、彼らは急いでいる。しかし、アメリカが正式に認めた大陸間ミサイル艦隊に関しては、それは別の問題です。

1976年9月16日、ペンタゴンのオフィスで、参謀総長のジョージ・S・ブラウン将軍を見たとき、何が起きたのかは、今まで明らかにしていませんが、今、緊急の新たな意味を身につけた1つの項目に言及しておきたいと思います。

私がブラウン将軍と議論したことの1つは、当時のヘンリー・キッシンジャー国務長官が作り出した恐ろしい情報格差でした。この意図的な情報格差のため、ブラウン将軍と共同議長は、我が国を守るために必要な重要な情報を否定されました。この関係でブラウン将軍はロックフェラー兄弟の私的な利益とキッシンジャーの親密さのために交渉した超機密の「核安全地帯」について知らなかった。事実、彼はいくつかの主要な目標の存在を指摘したため信じられないように見えた - 「核安全地帯」内のICBMのインストール。しかし今、Jimmy Carterは、ICBMサイトを閉鎖するよう推し進めている。1977年1月12日のブレアハウス会議でカーターがブラウン将軍に命令した信じられないほどの意味であり、ロックフェラーは「核安全地帯」を核戦争1号攻撃に限定しない計画を立てている。

トピック3 - 未来が私たち、私の友人のために保持するものは、1つのことは確かです。私たちは時代の終わりを目撃している。政治的、経済的、社会的、精神的に、私たちは乱流の変化の時代に入りつつありますが、問題は依然として残ります:どの方向の変化ですか?

ロックフェラーが私たちの生活に支配権を握る時代は終わりを迎えるのだろうか?それとも、ただ手をつないで座って、人間の自由の時代を食い止める計画に成功させるのでしょうか?神がそれを創造したように、私たちは自然の新たな尊敬の新しい時代を楽しみにしているかもしれません?それともロックフェラーカルテルとソ連の同盟国が欲深く搾取した状態で、美しい世界を破壊し続ける自殺時代の無作為な行為で自分を非難するのでしょうか?我々に課せられている闘争は、ついに個人の日の明け方に私たちを導くでしょうか?それともロックフェラー・ソビエト帝国の奴隷の完全平等に苦労することなく提出しますか?

友人たち、それは警報を鳴らし、私たちの土地の総災害から遠ざかるために時間内に耐えるように圧力をもたらすために組織化された、献身的な、無私的な行動を取るでしょう。でも今、この時間はとても遅くなりました。この行動がどこから来るのか、期待できますか?歴史がガイドなら、私の友人は、唯一の1つの機関が残っています。

以前、私は、今日アメリカで起きていることは、第二次世界大戦前にドイツで起こったことの恐ろしいリプレイだと指摘しました。ヒトラーを質屋として力に導いた人々は、アメリカでも力に近づいている。

これを念頭に置いて、私は今あなたに非常にまれな手紙を読みます。明らかになる理由のために、それはあなたがこの録音を聞くまでに、ロックとキーの下で再び安全に保管されます。著名な教会員によって書かれたこの手紙は1945年10月16日付で、Dr. Albert Einsteinに宛てられています。これから手紙から直接読みます。

「アインシュタインの親愛なる先生

ドイツ革命が起きたとき、私は、彼らが常に真実の原因への献身を自慢していたことを知っていたので、それを守るために大学をみました。それから私は、その日のうちに燃えるような編集部が自由への愛を宣言していた新聞の偉大な編集者を見ました。しかし、大学のように、数週間で沈黙しました。教会だけが、真実を抑圧するためのヒトラーの作戦の道のりを直立していた。私は教会に特別な興味を持っていませんでしたが、教会だけでも知的真実と道徳的自由のために立つ勇気と忍耐力を持っていたので、今では大きな愛情と賞賛を感じています。私は、かつて軽蔑していたことを自白せざるを得ず、今、無期限に褒め称えています。「」

手紙は現在も続いている。

「この件が、敵意がなくなった今、あなたの気持ちを表しているかどうか、私に知らせてもらえませんか?今あなたがどう感じているか、とても感謝しています。

偉大な賞賛とあらゆる良い願いを持って、私は忠実にあなたのものです」

そこには作家のサインが付いています以下は、以下の後記であり、引用します。

「PS - アメリカが戦争に参入する以前に、この声明があなたのものになったと報告されています。そして、おそらく、あなたは後の進展を踏まえて、意見を変える機会があったのではないでしょうか。もちろん、あなたがそうでなかったことを願っています」

この手紙の著者は、右利きで、長い目で、次の答えを受け取った。

「私の口頭で述べた発言の再現は、基本的に正しいものです。この点について私の意見は変わらないのです」

署名は次のとおりです。

「アインシュタイン」

友人たち、ナチスドイツの教会は悪の攻撃を認め、それに立ち向かった。今日、アメリカは同じ悪に直面し、1000倍に増えています。でも、どこ?おお今日は教会はどこだ?

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第22号

1977年3月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年3月27日で、これは私の月刊音声書簡番号22です。

人生で確かなことはほとんどありませんが、私たちが頼りにできる1つのことは、物事は常に変化しているということです。今日、その栄光に花が咲きます。明日は、美しい記憶を残して、枯れ、忘れられます。今日、遊びの子供は膝をこすり、全世界が母親の優しいケアを回っています。明日、膝は癒され、注意と快適さの教訓を残します。今日、あなたと私はしばらくの間この世界を通り抜けます。明日は、善と悪のための選択の遺産だけを残して、見ることができません。

先月の音声書簡21番で、私は、日が近づくようにしている第一次原子力戦争の防止努力ですでに失敗した可能性があると警告しました。問題は「戦争は止められるか?」「止められるか?」世の中には「良い知らせだ戦争を防いだ勝った」とあなたに伝えるほど喜ばれるものはないのです1976年9月25日に毎月16番の音声レターを録音したとき、すぐにそんな良い知らせをくれるかもしれないと思いました。1976年7月と8月の私の音声書簡14番と15番に対する一般の反応は、海岸線に沿った水中ミサイルによってロックフェラーズのソ連二重十字架を妨害していた。そして、参謀総長のジョージ・S・ブラウン将軍と私との間の直接の会合を開いたのです。しかし、その後、次の月に音声書簡17で明らかにしたアメリカに対する恐ろしい逆転が来ました。そして、1976年8月に政府に行動を求めていた人の多くは、愛する国を守ろうとしたブラウン将軍の努力を従わず、支持しませんでした。その結果、私たちは良い意味で有効な力としてブラウン将軍を失ってしまいました。

核戦争を制止する仕事は、今よりさらに難しい。まだできるのだが、できるだろうか?私の深い希望は、まだ答えがイエスであるということです。そうでなければ、私はこれらの言葉は話さないでしょう。私はあなたに真実をもたらすために全力を尽くしています。これからも、あなたの人生や健康に関係のある重要な情報にアクセスし続ける限り、あなたに伝えることに深い責任を感じますが、それについて何をするかを選択することはあなたの責任になります。

私は、あなたの国を救うためにできることをたくさん提案してきました。1975年12月、私は「アメリカを救うためにできること」というタイトルで、何もないテープ全体を録音しました。およそ2億1500万人の国民の国民は、一人一人違う。我々2人は、同じ能力セット、同じ機会、あるいは可能な行動のための同じ道を持っていない。私、一人の人が、仲間や情報源の助けを借りても、何をすべきかというシンプルでカット&ドライな処方箋を提供することはできません。でも、アメリカ中に散らばっていることは、知識や組織化能力、そして愛する土地を救うために必要なリソースの全てだと確信しています。

今日は3つのテーマを挙げます。

トピック1 - ロックフェラーとソビエトがアメリカを破壊する計画の状況をどう証明しているか

トピック2 - カーター大統領の核戦争第一次大戦への急ぎの努力

トピック3 - 教会がどう使われているか。

トピック1 - 私は今4年以上にわたり、私は私たちの知っているように私たちの最愛の国を破壊するための遠くからの計画の進歩にアメリカ人に警告するために、私の処分であらゆる手段で努力してきました。私たちは、被害者として私たち自身を驚かせ、私たちの目の前で行動する世界規模の独裁体制を構築する計画の最終段階を見ています。20世紀初頭には、このプログラムを調整し、監督するために、強力な免税財団の小さなグループを使用して、超富裕層エリートを支配するワンワールド政府に対するコミットメントが動き出しました。昔のこの征服計画は、大きすぎて強力で複雑で、一般市民が本当に起こっていることを把握する希望がありませんでした。そして、One Worldの計画はとても邪悪で、普通の人は圧倒的な証拠なしには本物だと信じられません。

でも、どうやって証明されるのでしょう?このような長距離コミットメントは、高度な陰謀の形態である。では、陰謀はどのように露出し、証明されているのか?法的な分野では、特にアメリカ合衆国司法省では、エイブラハム・リンカーン暗殺に関わった陰謀者の裁判中の特別判事のジョン・A・ビンガムの言葉が有名である。この裁判は1865年にワシントンD.C.で行われました。ビンガム判事の言葉を聞いて

「陰謀は、正の証言によって証明されるのはほとんどありません。高規模の犯罪が個人の組み合わせによって犯されるとき、彼らは公然と行動しませんが、密かに、そして密かに行動します。形成された目的は、それに入る人だけが知っています。陰謀者の1人が仲間を裏切り、彼らに証拠を与えない限り、彼らの罪悪感は状況証拠によってのみ証明できる。状況は肯定的な証拠よりも強いという証拠について、一部の作家はこう言っている。肯定的に誓う証人は、事実を誤解したり、虚偽を誓うかもしれないが、その状況は嘘をつくことはできない」

ビンガム判事の言葉は、弁護士でなければ、あなたに驚きの言葉になるかもしれません。フィクションの探偵小説から受け取った印象とは対照的に、状況証拠は確かに非常に強力であり、膨大な数の訴訟の結果を決定しました。

さらに、陰謀が1つのものに最も脆弱になるのは、状況の罪を犯す力です。陰謀者の最も強力な計画でさえ公にされ、計画が実行される前に記録に残されている場合、しばしば計画は放棄されなければなりません。陰謀者が、その行為に巻き込まれずに計画を実行できたとしても、犯罪行為から生じる状況は隠すことができない。そして、計画の事前暴露は、陰謀者の真指を直視させる。

これは私がアメリカを破壊するために共謀している人々の計画や行動について、何か公表するたびに発する原則です。常にはっきりさせておきたいのですが、これらの犯

罪計画を露呈する目的は、その行為を妨げていくことです。このようにして、私は私の仲間や重要な機密情報を私に提供する多くの情報源と共通の目標を共有しています。外交のように、情報収集の最も良い成果は、しばしば起こらなかったことにあります - 危機は静かに偏向しました。そして今までの私たちの努力は、その点において部分的に成功しています。

しかし、2世代にわたって築かれた世界支配へのコミットメントは、無数の触手と膨大な勢いを持つ信じられないほどの怪物に成長しました。その結果、ロックフェラー兄弟4人とその共謀者は、詳細な計画で多くの変更がなされたにもかかわらず、彼らのトラックを完全にカバーすることは不可能であることが判明した。ですから、過去数年間に私たちの周りで展開されてきた状況の簡単なレビューはとても明らかです。

最初に: ネルソン・ロックフェラーがアメリカ合衆国憲法修正第25条によって未選任の大統領および独裁官になるという試みがこれまで失敗したことを考慮する。1974年10月11日、私は初めてオーディオブックで「今度の恐慌と第三次世界大戦で、自分の身を守る方法」と題したテープを録音した。当時ロックフェラーは副大統領として承認されるまで2ヶ月しか経っていなかったが、もし確認されれば、ロックフェラーは1975年6月までに大統領になるつもりであることを明らかにした。1975年6月、ヨーロッパ旅行中にフォード大統領は突然深刻な転倒をし始め、一度飛行機のランプを下ると、彼に近い人々は彼の顔も青白いと不安定に見えた。フォードの医師は、彼の転倒は彼の膝とは何の関係もないと断言したが、一般大衆はすぐに、フットボールから古い膝の怪我をしているというトラブルについて話された。

翌月、2番音声書簡で、フォードのトラブルが原因で起きたと伝えられた情報は、うまく逮捕された、未知のウイルスによって引き起こされたと伝えました。

翌月、私は講義で明らかにし、オーディオブックの特別テープ1でも、9月までにまたはその辺りについて、ネルソンロックフェラーが大統領を捕まえるために彼のドライブで停止されるかどうかを知るべきです。1975年9月5日、フォードの人生に関する試みがリネット・フロムミーによってなされたと疑われたが、その月に私が4番の音声で警告したように、これはフォードを辞職に追い込むためのドレスリハーサルに過ぎなかった。しかしフォードは辞任を拒否し、1975年9月22日、フォードの人生に対する本当の試みが行われた。サンフランシスコ訪問中に、フォードはサラ・ジェーン・ムーアの標的となり、本当に神が怪我を免れたのも神の恵みによるものであった。フォードがセントフランシスホテルから出て、通りを渡り、群衆の中で人々と握手する計画だった。そして、その日、フォードが群衆に入るはずだった場所に立って、前日、彼女の側で財務省のエージェントで買ったピストルで武装し、彼女の心で電子プログラミング技術によって暗殺のためにプログラムされたサラジェーンムーアを待っていました!しかし、この瞬間に暗殺計画は崩壊した。密かにサービス員が大統領に通りを渡らないようにと言い、彼はリムジンを直進した。その際、サラ・ジェーン・ムーアが銃を挙げてフォードの通りを横切って発砲したが、彼女の銃撃は別の見物人によって撃たれた。

結局のところ、これはネルソン・ロックフェラーがジェリー・フォードの後継大統領になるという希望の真の転機となった。毎月の音声書簡で事前に明らかにしていたように、彼は一連のバックアッププランを実行し、当面は失敗していた。しかし、ホワイトハウス賞の授賞式で「私は戻ってくる」と、最近記者たちにささやきました。

そして、フォートノックスがあります。1974年10月に初めてオーディオブックを録音したのは、6人の議員と1人の上院議員、そして約100人の報道陣によるいわゆるゴールドインスペクション訪問から3週間足らず後のことです。事実の状況、すなわち、財務省や連邦準備制度理事会の本に示されている膨大な金の山がないことが、膨大な財政陰謀の存在を証明するのに十分であった場合の完璧な例を以下に示します。そのため、これらの状況が検知されるのを防ぐため、財務省は細心の注意を払っています。独立金の専門家によるノックス砦の地金預託所の客観的で正直な検査の代わりに、財務省は探すべきものを知る方法のない人々を含む広報の覗き見ショーを代行した。国民は、議会会計局から独立した監査を約束していたが、実際には、いわゆる監査委員会はほとんど財務省の職員で構成されていた。数ヶ月後にようやく発行された小さな監査報告書は、事実の発見は示さず、引用のみを締めくくった:「我々は金があると思う!

仲間たちと私は、フォートノックスの金をめぐる疑惑に関連する証拠を山積みにしました。この2つのスキャンダルは、アメリカの金供給の盗難だけでなく、放射性プルトニウム239から処理されたCIAの超毒性の漏洩キャニスターの保管も伴います。1975年7月の月例音声書簡2番など、時々この証拠の一部を公表しました。そのテープでは、60年代半ばにノックス砦から金が絶え間なく流れ出ていたことと、彼が財務省とホワイトハウスから受け取った満足のいく答えを、元下院議員フランク・シェルフが誓った声明で明らかにすることができた。Fort Knoxからの金の出荷の公式リストは、主要な出荷を省略していることも明らかにしました。1965年1月20日、写真撮影が行われた事例が1つあり、そのような特定の課題に応えて、ミントは出荷が行われたことを認めました。

しかし、音声書簡2で明らかになったノックス砦に関する最も重要な項目は、秘密の「セントラルコアボルト」でした - 1974年9月に訪問者に公開されなかった巨大な中央金貯蔵庫であり、後に当時の財務長官ウィリアム・ウィリアムによって書面で拒否されました。サイモン - セントラルコアボルトが、ノックス砦の元司令官ジョン・ライアン・ジュニア将軍によって、私たちとオーティス・パイク下院議員のために説明され、確認されたため、もう一つの興味深い状況。サイモンの嘘とライアン将軍の確認の両方が、1976年1月8日付の月刊音声書簡で引用されています。セントラルコアボルトは、フォートノックススキャンダル全体の鍵です。

ロックフェラーとソビエトが共同で世界征服する計画は、非常に広範囲にわたるため、毎月の音声書簡でもその他の多くの側面が議論されています。しかし、今最も圧倒的な問題は、米国の土壌における原子力戦争1号の急速なアプローチです。1974年10月に録音した最初のテープで、ロックフェラー兄弟がアメリカを核戦争に投じている基本的な目的を説明しました。1977年半ばから1978年半ばにかけて、戦争の開始予定も

明らかにしました。今日では戦争計画の詳細が変更され、当時ロックフェラーが計画していた経済と政治のシナリオは、まだ軌道に乗っている間、予定より遅れている。しかし、ロックフェラーの計画の中で、アメリカに対する核戦争の計画は最も重要であり、今のところ戦争のスケジュールは事実上変わっていない。トピック2では、ロックフェラー兄弟が戦争のタイミングでスリップを防ぐためにすべてのリソースを負担している理由を説明します。

1975年7月、インディラ・ガンディーは自身のインドを世界に誇示した。彼女はアメリカ政府から最も厳しく非難された!翌月、私はインドで実際に何が起こったかを音声レター3であなたに話しました。インドはあらゆる外観にもかかわらず、インドの自由を救おうとしていた。彼女がやったことは、インドを乗っ取るために5年間進行中のCIAプロジェクトを壊すことでした。続いて、私はインドが戦争のための合同ロックフェラー計画が修正されていることを明らかにした。アメリカの土壌に対する核戦争計画は、インドがアジアで戦争に取って代わられるまで、裏火に流された。インドが戦争計画の改訂の下で攻撃される予定の標的日は、今月の1977年3月でした。

引用しますと

「新しい計画では、今のようにアメリカの土壌に敵対関係はありません。その変化は、おそらく起こる可能性があるのに、注意してください。特に、インディラ・ガンディーがすぐに権力を失ってしまうと、CIAが元の引き継ぎ計画を軌道に乗せることができれば、それは米国に対する戦争の当初計画を復活させる可能性がある。

19ヶ月前にこれらのことを明らかにしたとき、おそらく彼らはあなたにとって遠隔でありそうに見えなかったでしょう。しかし、彼女が課した緊急事態管理を緩和し、6日前の3月21日に選挙を開催することで、彼女は敗れた - 悲劇的にインドだけでなくアメリカにも。再び彼らがそうであるようには見えません CIAはインディラ・ガンディーを国民に望んでいた自由選挙を覆すことに成功しましたそして1977年3月今月実施しました19ヶ月前に明らかにした計画の中で、これはインドに対する戦争の当初の目標日でした。

インドが今、その面倒を見、中立化して、米国の土壌上の核戦争1はもはやインドの説明に遅れに直面していない。1975年11月の月6番の音声レターで、私はアメリカへの核戦争に先立つアジア戦争の壮大な戦略を明らかにしました。中東では、アラブ・OPECの油井でシナイ砂漠からの限定的な核攻撃を正当化するという厳しい挑発が取り決められ、敵対的な行動が求められた。この石油供給の遮断は、ヨーロッパとアフリカの心臓を傷つけ、日本を無効化し、そしてこれらのすべてがロックフェラーとソビエトの同盟の支配の下でより完全にもたらされるという大統領令によって、アメリカ国民へのガス配給などの独裁措置を強制する。

しかし今、インドは完全な買収の簡単な獲物として提供され、したがって優先順位が下がった。中東戦争は数回遅れている。この点において最も決定的な失敗は1975年12月に、CIAの報酬でOPECの石油大臣がウィーンでテロリストに誘拐されたときに起きた。数人が殺されるはずだった、燃えるような情熱と戦争につながるが、仕事は行

き詰まり、彼らはすべて彼らの人生で逃げた。このことは戦争と征服の計画に多大な損失をもたらしました。そして、この最優先課題を締め付けるために、CIA局長リチャード・ウェルチは、私が1976年1月の毎月の音声レター番号8で明らかにしたように、CIA自体によって処刑されました。

同じテープで、私はスーパーシークレットホワイトハウスマージ指令を公表しました。この指令では、米国の生活はとても変化しており、ソ連の生活と快適に統合することができ、スターリンの時代から存在してきました!このような生活様式はアメリカにとって完全に異質なものであるが、今日ではジミー・カーターの人形化政権の下で、連邦政府は宇宙人の哲学を持つ外国人によって公然と運営されている。私たちの生活はソ連の生活と統合されている。それでも、ソビエト連邦の支配者と今日のアメリカの真の支配者の両方を動機付ける力に対する欲望と欲望は、境界を知りません。そして、早くも1975年11月、6番の音声で、私はここでロックフェラーと彼らの企業社会主義者の親密な人のソビエトの二重十字の脅威について警告し始めました。1976年の春までに、ロックフェラーが支配する主要な財団の特定の信託は、このような二重十字が醸造されていることをますます心配していると報告しました。しかし、ロックフェラー兄弟とその最も近い協力者は、彼らがアメリカよりもソ連に多くの信頼を持っているので、そうではありません。

もちろん去年の夏には、ソ連の二重十字架が実際に始まった。最初に、1976年6月の毎月の音声レター13号で報告したように、私は、デイビッドとネルソンロックフェラーの夏の家の間で、メイン州シールハーバーに核兵器が植えられていたという情報を受け取りました。間もなく私は、ソ連が遠隔地で安息地から発射する準備が整った自国の領土内に短距離核ミサイルを配備していると知らせられました。我々は、ソ連に対する海軍の効果的な反対をすべて破壊し、それによってソ連の勝利を保証する、ここでだけでなく、全世界的にも即時のソ連の核サプライズ攻撃の危機にあった。ヘンリー・キッシンジャーが国務長官として作成した情報格差のおかげで、ミサイルに関する情報は参謀総長達に届かなかった。情報筋から、事態を救うための行動を起こす唯一の方法は、それを公的な問題にすることだと言われた。去年の夏には14と15という音声書簡を使って、そのようにしたのです。1976年9月の音声書簡16番で、私はあなたにそう言っていました。

しかし、4人のロックフェラー兄弟はずっと前にノーリターンのポイントを通過しました。昨年夏に起きたことにもかかわらず、彼らはソ連との共謀計画を続けており、長年の同盟が再び軌道に乗っていることを確信しようとしています。しかし、同時に彼らは核戦争を急ごうとしている。なぜなら、ソ連とロックフェラーの競争では、今、時間は現在ソ連側にあるからだ。

友人たち、私たちは今、自由を奪うための大陰謀の存在と、私たちの人生さえも証明する状況に囲まれています。目を開けて、本当に手遅れになる前にこれらの状況を見るのは、私たち一人一人次第です。

トピック2 - 先月の音声書簡21号で、私は「国家安全保障」という言葉が、今日アメリカ政府を支配している人々に本当に意味するところを説明しました。彼らには、国家

安全保障が始まり、私たち未選任の支配者自身の保護と進歩で終わります。あなたや私ではなく。戦争の領域でより鮮明に証明されている場所はありません。いわゆる国家安全保障をサポートするために、私たちは破滅的な点に課税されています。しかし、この世紀では、このすべてが戦争を妨げたのはいつですか?そして、私たちの勇敢な情報収集と早期警戒システムのために、いつあなたと私は政府による差し迫った紛争の前に警告されることで恩恵を受けましたか?

状況証拠だけでなく、文書的証拠からも、20世紀におけるアメリカに関わるあらゆる大きな紛争が、事前に支配者によって知られていたことは疑いの余地がないと証明されています。しかし、この高度な知識は、一度を除いて、全国的に私たちへ伝えられたことはありません。1962年、ジョン・F・ケネディ大統領は、キューバのミサイルの脅威について、彼が得た警告をアメリカに通知した。我々全員にとって恐ろしい経験でしたが、その結果、ソビエトのサプライズ攻撃の成功は不可能でした。わずか1年後、ジャック・ケネディは、本当の国家安全保障、すなわち我々の安全保障のために行動することでロックフェラーとソビエトのギャンブルを台無しにしたことでCIAの手によって亡くなりました。しかし、第二次世界大戦、韓国、ベトナムの2つの場合、一貫して異なるパターンが適用されています。

1916年、ロックフェラー帝国の総パペットとなった最初のアメリカ合衆国大統領ウッドロウ・ウィルソンは、平和志向のスローガン「彼は私たちを戦争から遠ざけてくれた」で、僅かに再選を達成した。その間、彼は急速にアメリカを戦争に駆り立てていた。1917年4月6日、再選から5ヶ月後にアメリカはドイツに宣戦布告し、間もなくアメリカの生地が「戦争を終わらせるための戦争」と戦った。数千人がトレンチで死亡し、「カーネギー国際平和基金」の理事は、アメリカの生活の中で生産していた望ましい変化のために戦争を延長するようにウィルソンを励ました!

1940年、ヨーロッパが再び戦争で炎上し、フランクリン・ルーズベルト大統領は前任者ウィルソンと同様に、再選を望んで平和感情を訴えた。今でも、私の友人たちは、F.D.R.のキャンペーンの言葉が耳に響いているのを聞き、引用します。

「そして、私はあなたのお母さんやお父さんと話している間、もう1つ、保証します。前にも言っていますが、もう一度繰り返し、そして繰り返します。『あなたの息子たちは外国戦争に巻き込まれない』」

しかし、このやり方で前例のない3期目を獲得したにもかかわらず、F.D.R.は急速に戦争に向かってアメリカを移動していた。1941年5月27日、パールハーバーが再選されてからわずか6ヶ月後に、F.D.R.は戦争の準備をするために「無制限の国家緊急事態」を宣言した。その後数ヶ月間、真珠湾への日本軍の攻撃を誘発するために、可能なことは全て行われた。航空母艦は日本に対する報復に不可欠であるため、危険から遠く離れたところにある。

アメリカ政府の一部の役人は、日本との戦争が来ることを事前に知っていた。今日の多くの場所でこの証拠を見つけることができ、それらの中には非常に意外なものもある。一つの例は、Rtの自伝です。エドワード・ランドルフ・ウェルズ2世は、

Learning, Inc., Manset, Maine 04656から出版された。「幸せな弟子」というタイトルの本は、政治や経済に関するものではなく、聖職者の大臣の経歴と生活に関するものです。しかし1941年の秋、ウェルズ司教はジョージ・ワシントン教会、アレクサンドリアにあるキリスト教会の牧師であった。そして62ページ目は、次のことを読み、引用します。

「もう一人の友達は、アメリカ赤十字社の社長ノーマン・H・デイビスです。彼は私たちの教区祭典に選ばれました。フランクリン・ルーズベルト大統領と非常に親しく、頻繁に会った。1941年11月6日、ワシントンでデイビスさんと昼食をとって、5週間以内に始まる日本との戦争について知りました。私は震え、デイヴィス氏に、大統領に祈りの日を任命するようにと呼びかけ、デイヴィス氏にルーズベルト大統領に手紙を渡すように頼んだ。デイビス氏は私の手紙を大統領に渡しました。大統領が次の正月を「祈りの国民の日」に任命しました。「」

昼食会の知らせに感動した私は、その日遅くに、私の模写したはがきを会衆に送った。

「この牧師は11月9日(日)の午前11時に説教をおこなっていますが、これはあなたの注意を喚起する上で十分重要だと感じています。説教は、この休戦の日アメリカに直面する絶望的な状況を評価し、基本的なキリスト教の態度と行動を提案します。「」

その説教の途中で日曜日に私は言った。

「30日以内に日本と実際に戦争が起きる可能性を、どれほど素晴らしいか気づく人はほとんどいません。「」

会衆は深くショックを受け、多くの要求に応えて、私の説教の小冊子がこの説教で再印刷されました。その説教から28日後の12月7日、日本は真珠湾を攻撃し、戦争が続いた。「」

(ウェルズ司教自伝より引用の終わり)

ウェルズ司教は、ルーズベルト大統領が日本軍の攻撃について事前知識を持っていたのは、この攻撃を仕掛ける陰謀のせいだとは知らなかったが、人々が警告されるべきであると知っていた。連邦政府は、もちろん、差し迫った日本軍の攻撃についてアメリカ全土に警告することができたが、その後攻撃は起こらなかった。そして、F.D.R.はロックフェラーとその同盟国の入札を行い、アメリカが戦争に進むように攻撃を望んだのです!

1年前にカーティス・B・ダル大佐と録音したオーディオブック・トークテープ2巻の中で、真珠湾の詳細はダル大佐と、F.D.R.の義理の息子で親友だったダル大佐が語り掛けていることを知っている。

次は韓国です。1950年6月21日、ラスク副大臣は、北朝鮮が韓国に攻撃を仕掛けた兆候はないと、議会で証言した。数日後、ジョン・フォスター・ダレスは韓国ソウルへ行き、北朝鮮からの侵略の危険性がないという安心感を与えた。北朝鮮の侵略が既に開始されているので、彼はすぐに出発しました!

私たちアメリカ人にとって、またまたひどい驚きです。ベトナムも古いパターンに従っていた。アメリカ人が望んでいた最後のものは、血なまぐさい戦争でした。1964年の選挙戦では、リンドン・ジョンソンが「平和」をテーマにしたプレーで、ストローマンのバリー・ゴールドウォーターを倒した。ゴールドウォーターは、アメリカを大きな戦争に巻き込む危険な男として描かれました。ジョンソンは、そのような危険から私たちを遠ざける「偉大な妥協者」として描かれました。しかしジョンソンは、彼が必要とする道具としてトンキン湾解決案をすでに入手しており、地滑り選挙から3ヶ月以内に、ジョンソンはベトナムをもう一つの大きな惨敗戦争に変え始めた。1965年6月までに、ベトナムの悪夢に対するアメリカ軍の戦闘部隊のコミットメントは、アメリカ平和と繁栄を約束した1人の大統領の命令の下で開始されました。

今日も、またその様子が見られる。デヴィッド・ロックフェラーの下で活躍するジミー・カーターは、今回は違うと多くのアメリカ人の希望を募らせている。今回はセーターとブルージーンズを身に着けている社長がいるので、国民の男性でなければなりません。彼は軍縮を攻撃的に求めているので、平和を保とうと決心しなければならない。そして彼は決して嘘をつかないことを私たちに約束した。しかし、わずか2カ月の短い期間で、カーター大統領は世界の政府を疎外し、怒らせています。民俗主義の装いの下で、彼は無格のレセプションと大使が与える昼食会に出席することを拒否することによって、訪問大使を体系的に侮辱している。ソ連のプルトニウム攻撃などによる汚染から逃れて、クリーンな空気を呼吸するという、私たち自身の人権侵害について何もしないのに、彼は「人権」について世界に説いています。

戦争を防ぐため、武器削減交渉をしたいと、ソ連が主張する場合には、1972年にニクソン大統領が署名した内政に干渉しないようにする合意を破っている。彼は平和を望んでいますが、彼が非常に早くもたらしている状況は、まさに戦争につながる可能性があるものです。

事実、ジミー・カーターが、核戦争第一次大戦に向けて私たちを素早く掃討しているのが、私の友人です。ロックフェラーのボスたちによると、もっと早くでも良いことです。彼は自分が命令に従ってアメリカを占領している場所を知っていますか? 1932年にF.D.R.が行ったキャンペーンであるウォームスプリングスを、そして大統領としてファイアサイドチャットを復活させるために、あらゆる点でF.D.R.を真似ようとしていることを忘れないでください。最近のFireside ChatでCarter自身の言葉を聞いて、引用します。

「私たちは、違う精神を感じた歴史の中で、また困難な時代を思い出します。第二次世界大戦中には、恐ろしい危機に直面しました。しかし、ファシズムと戦うという挑戦は私たちを集結させました。私たちは、同じ精神を再び受け入れる準備ができていると思います」

ロックフェラー兄弟は、いくつかの理由で、できるだけ早く核戦争1を始めることを非常に望んでいます。軍事的バランスは、ソ連に有利に、秘密の超兵器の分野でもロックフェラーズから離れるにますます急速にシフトしています。今のところ、私が入手できたすべての情報によると、私が2ヶ月前に音声書簡番号20で明らかにした大西洋

と太平洋のCIAの水中スーパーミサイルは、依然として世界で最も素晴らしい核ミサイルです。しかし、そのとき私が明らかにしたように、ロックフェラーを守るCIAのミサイルは、あなたと私ではなく、いくつかのケースで動作できなくなり、残っていたミサイルがいつまで続くかを予測する方法もありませんでした。

でも、ロックフェラーが考えると、さらに基本的な心配事があります。今のところ、米国には対ミサイル兵器は一切なく、ソ連にはガロッシュABMしかありませんが、ICBMに対する有効性は疑問です。1977年1月1日にアメリカ空軍情報局長として引退したジョージ・キーガン・ジュニア少将は、軍事的均衡を保った大きな新展開を検知した人物である。彼は最近、「世界的な紛争は妊娠中です」と言い出しました。そして、私の友人、彼は正しいです。さらに、彼はソ連がすでに「粒子ビーム」と呼ばれるデスレイタイプの武器を試験しているという警告を伝えています。この兵器が近い将来に運用開始されると、着弾するミサイルを破壊し、ロックフェラーCIAの水中超ミサイルによる攻撃を含む、ICBM攻撃に対してソビエト連邦の脆弱性を損なわせる可能性がある。

一方、ソ連は現在、米国や他の世界の国々の海岸線に沿って水中ミサイルを植える絶え間ないプログラムで進行中です。月刊音声書簡17で明らかにした1976年10月1日の「レッドフライデー協定」にもかかわらず、ソ連はこれらのミサイルを植える際に「核安全地帯」を尊重していません。ロックフェラーはCIAの水中ミサイルの脅威が、核戦争第一次大戦で核安全地帯内のソ連ミサイルが実際に発射されるのを防ぐと信じているが、それは脅威があるため、厳密に彼らの部分でギャンブルである。

今月後半、私は自国の情報筋から、短距離水中ミサイルを植える世界的なソビエト計画の現状に関する報告を受けています。昨年8月に毎月の音声レターを15回録音したとき、私はアメリカとカナダの海域で16発を含む、世界中の64発のミサイルと爆弾の調整をしました。ソ連は、ソ連に反対する世界の海軍力すべてに対して、サプライズパンチの能力をノックアウトする能力を与えるのに十分でした。しかし今、ロックフェラーズの狂気の赤い金曜日の方針のおかげで、状況ははるかに悪化することが許されています。今や冗長な標的は、そのようなソビエトの攻撃が成功の非常に高い確率を持つことを保証する。海上に近い海軍や他の軍事目標に加えて、ソビエト連邦の水中ミサイルは現在、非軍事戦略目標の数を増やすことを目指しています。

ソ連はこれまでに、ミサイルを主として数発の爆弾を投下した核兵器を、世界の沿岸海域に合計372基配備してきました。約半数の158種がアメリカ海に植えられている。48州に130か所、アラスカ州に9か所、ハワイ海域に15か所、ミッドウェイ島、グアム、クリスマス島に1か所、パナマ運河への北側接近がある。ソ連は、アメリカに対するプルトニウム雲攻撃を新たに実施する準備も進めている。3月1日、アメリカは領土を200マイルまで拡張し、ソ連の潜水艦はこの新しい制限を超えて移動しました。これまでに16種が植えられ、さらに多くのものが製造されている。

イギリス諸島周辺には29発、カナダの海域には11発のミサイルが配備されている。ヨーロッパと地中海は現在46のソ連水中ミサイルに囲まれています。そのうち10つは地中海にある。大西洋および北海岸沿いでは、スペインは1、フランスは3、オランダは5、

西ドイツは6を目標としている。デンマーク海域ではノルウェー近郊で7発、スウェーデン近郊では6発、フィンランド近郊では5発のソ連製のミサイルが配備されている。加えて、アイスランドを囲む7つのソビエト水中ミサイル。NATOの空軍基地を駆逐する準備が整っており、海軍用の新型超音速長距離バックファイア爆撃機によって、北大西洋を横断する重要な海路をすべて妨害することができます。

太平洋とインド洋に面した最初のパターン - オーストラリア7、ニュージーランド6、ニューギニア4、フィリピン6、インドネシア6、マレー半島2、タイ1、ビルマ1、インド1、台湾3、紅海7、紅海とベトナム1、日本は、19、韓国8を標的としています。

南アジア、アフリカ、中東、カスピ海、イラン3、イランのペルシア湾岸、サウジアラビア5、オマーン湾1(ターゲットイラン)、サウジアラビア2の紅海海岸、トルコ1、南アフリカ8。

ラテンアメリカ沿岸には、メキシコ11、グアテマラ1、イギリスのホンジュラス1、ホンジュラス1、ニカラグア1があり、ニカラグア1は、ソビエト連邦、コスタリカ3、ベネズエラ4、オリノコ川、チリ5、アルゼンチン1の1.4を含む、特定の海軍の目的に使用されています。アルゼンチン南部に近いイギリスのウェストフォークランドは、バミューダ島と同様に1発のソ連ミサイルを標的としている。

私が指名したどの国の政府も、公式の要請に応じて、脅威となるソ連水中ミサイルの航法座標を取得することができます。今まで、イギリスの政府だけが、これらの最新の調整を要求し、私は喜んでそれらを供給してきました。イギリス政府は、地球上のすべての国だけで、厳しい決定でソ連海軍の脅威を防いでいるので、イギリスは静かに彼女の雄大な名前に生きています。ソ連のミサイルがイギリスの水から除去されているという事実を超えて、この点に関して取られているすべての措置をあなたに伝えることは、英国人にとって最大の利益になるとは思えません。でも、イギリスが今、とても重要な事実を一つ証明していると、お話しします。ソ連の戦争の脅威は、その意思から逃れられる。現代の武器はすべて、ソビエト連邦は今日のアメリカ政府を支配する反逆的なクラゲと比較してスーパーマンではありません。必要なのは、彼らが本当に何であるかの状況を認識し、そして、何をすべきかを行うための精神と決意を呼び出すことです。そして、私の友人は、まさに今、英国がやっていることです。

トピック3 - 数日前、ビリー・グラハム牧師は、カーター大統領によって「アメリカ人に作られた象徴的なジェスチャー」と、彼が好きなことを言ったと新聞で引用されました。カーターは日曜学校に行くだけでなく、そこで教えることも計画しているという事実に特に喜びを表明した。しかし、新政権の物質について、グラハム博士は、それを評価するには時期尚早だと述べた。

何百万人ものアメリカ人が、日曜学校の教師のイメージから、国政に若く新しい人であるジミー・カーターを信頼しています。ジミー・カーターの極めて目に見える敬遠は、今日のラッシュの世界では、過去の何かのように見える。100年前、彼のことをこんな風に書いたかもしれない。

「彼はエリー・ストリート・バプテスト教会の常連客となり、ジミーは精力的に自分の仕事に専念した。ジミーは1854年の秋に公に洗礼を受けた。やがてジミーは聖職者となり若い頃の珍しい責任となり他者に与えた成熟と責任の印象を示しました何年も経つ前に日曜学校では最大級の授業を教わっていました明るくて高等学校の卒業生で忠実な出席者で、最も忠実で責任ある若者だったジミーは、すぐに教会の活動すべてで大きな役割を果たしました。彼は特徴的な独創性で彼らに身を投げかけました。「教会は、この情緒に欠ける若者を出口として提供した。しかし、彼の母、兄弟、姉妹にも、彼らが享受した社会生活の最も良い部分を提供した」。

友達は、私はジミーカーターに合うようにこれらの言葉を作っただけではなかった。私は単にアラン・ネヴィンズのジョン・ロックフェラー・シニアの伝記から抜粋した「ジョン」の名前に「ジミー」という名前を置き換えました。ジョン・ロックフェラーの驚くべきことは、彼の活動が彼のキャリア全体を通して、ビジネスにおける公正、正直、または倫理的な取引に翻訳されないということです!そして今日、ジミー・カーターも、気づいていようと気づいていようとも、善いことを説いて悪をやっている。過去と現在を共にする独裁者が、教会に行くことで教会の反対をなくしたとしたら、どのくらいまで行くことができるだろうか?ジミー・カーターが誤解されているのかもしれないし、それを意図的にやっていないのも悪いのかもしれない。しかし、いずれにせよ、私の友達は、それが肉食肉食に羊のように盲目的に従うことの言い訳にはならない。そうすれば、歴史はどうなるかはっきり表れています。

1917年のボリシェヴィキ革命の後、世界の終わりはロシアで組織化された教会のために来ました。数年以内に2000万人以上のロシア人がソ連政府の手で死亡しました。信者の苦労が今日まで続いていますが、直接イベントに影響を与えることができる組織としての教会はもはや存在しません。そして共産主義がソビエト連邦の公式宗教のままである限り、それは存在しません。

中国本土でも毛沢東が引き継いだのと同じことが起きた。中国における教会は、ロシアに比べて人口の割合がはるかに少なかったが、その運命は、地中に強制された信者の苦戦した残党を除いて、世界の終わりと同じだった。毛沢東は、自身の国民を6000万人以上殺害した後、中国を世界で最も厳格に組織化された社会にすることに成功した。ジミー・カーター大統領を起用し、今このショットを呼ぶデイビッド・ロックフェラーは、この現状に強い承認を表明しています。例えば数年前に彼はこう言いました

「毛沢東会長のリーダーシップの下での中国における社会実験は、人類史上最も重要で成功したものです」

さて、私の友人たちは、それが実現できれば、私たちは次のアメリカと西欧世界です。1975年11月の月6回で明らかにした精緻な計画が、現状で申請のために改訂され更新されています。最近、私の情報源の中には、中東戦争の挑発が、今まで見たこともないほど確立されているという大きな懸念を表明しています。繰り返しますが、ロックフェラーたちは、まだイベントをコントロールできるものを失う前に、核戦争1号機を進行中にすることをますます切望しています。そのために、もし実行すれば、中東紛争の火付け役として、西洋世界の三大宗教すべてを瞬時に混乱に陥れるような計画が

真剣に検討されている。こういう計画があるのを警告することで、陰謀者が実行できないほど危険にしていると私は願っています。しかし、それらが実行された場合、私はあなたがそれが起こるとすぐにそれを認識することができることを願っています。友達に、 だまされたり、スタンプされたり、中和されたりしてはいけません。私達にはやるべき重要な仕事がある。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第23号

1977年4月24日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年4月24日で、これは私の毎月の音声書簡番号23です。

2ヶ月前、1977年2月の音声書簡21で、私はアメリカが2世代以上にわたって全国規模のエネルギー中毒者となったこと、そしてこのエネルギー依存が私たちに対してどのように使われるかを説明しました。わずか4日前の1977年4月20日、このプロセスは、彼の従業員ジミー・カーターによって世界に発表されたデイビッド・ロックフェラーの革新的なエネルギープログラムによって本格的に進行中でした。ワシントンでの経験のない新大統領の下での新しい政権は、これまでの政権が今までに成功しなかったことをわずか3カ月で成し遂げました。地球上で最も複雑な経済のための包括的な詳細なエネルギープログラムを開発しました。さらにカーターさんは、「国民の災害」を避けるために、彼が言うとおりに行動しなければならないと私たちに語り、今行動しなければならないと言いました。なぜ急いでいるのですか?なぜ突然緊急なのでしょうか?そしてなぜ彼はエネルギー計画を「戦争の道徳的等価」と呼ぶために彼の道を外れるのですか?答えは、先月の月刊音声書簡22号の終わりに私があなたに警告したことにあります。

CIAはCIAの目覚ましい功績である、中東全体で戦争を勃発させることを目的とした恐ろしいテロ行為の舞台を手配するために懸命に努力している。これは、私が1975年11月の月6通の音声レターで明らかにした詳細な戦争計画の修正された更新版を移動させるためです。CIAが管理するリビア以外のアラブ石油輸出国機構(OPEC)の油井を閉鎖する計画である。連邦政府はついに、現在3年以上も待たされている貴重なガス配給クーポンを発行することになります。カーターのエネルギー計画は、戦争のような雰囲気を基調として、アメリカにとって徐々に戦争の足場へと移行していく第一歩です。1941年5月、フランクリン・ルーズベルト大統領が真珠湾の半年前に宣言した、アメリカが戦争に備える準備をすることと同じ目的である。戦争の足場への進歩的なシフトにおける2つ目の大きなステップは、中東石油の遮断の時に戦争によって発生することを意図しています。これは、実際の国家非常事態宣言に対する完璧な言い訳となり、その後、フォード大統領が1976年6月に非常に静かに署名した大統領令11921に記載されているすべての独裁政権を活性化し、1976年7月の私の音声書簡14に記載されます。

音声書簡14は、もちろん、私は初めて私たちの領土水域でソ連水中ミサイルと爆弾の存在を明らかにしました。中東の戦争が激化している今、その先鋭的な暴露によって、どうにかして横行して祈る、という、私は熱心に祈っている。核戦争は、ソ連とアメリカ合衆国の間で核戦争の頂点に達した。当初、これはロックフェラーカルテルとソ連の同盟国の相互利益のために慎重に計画された戦争であり、ロックフェラーとその親密な関係は、アメリカ合衆国北部の核安全地帯で安全に戦争を繰り広げた。しかし、1976年の夏にソ連がロックフェラーズの二重十字架を開始して以来、戦争計画は狂信

的な修正を受けてきました。1976年10月1日のレッドフライデー合意(私が17番の音声でその月を明らかにしました)に具体化された、ソビエトに対する狂気のロックフェラーの譲歩でさえ、ロックフェラー/ソビエト同盟を完全に復活させることができなかった - だから今、何も起こり得る。ロックフェラー兄弟は、長い間、その巨大な力を持って神を演じようとしてきましたが、意識的に認めないとしても、それらもまた誤りと人間であることが今わかっています。今日、私の友人、ロックフェラー帝国の力はそれ自体を破壊するプロセスにあります。しかし、サムソンが彼の周りを寺院に引きずり下ろしたのと同じように、ロックフェラー兄弟は、彼らの力が制御不能になり、核戦争のインフェルノに崩壊するので、彼らの頭の周りに近代文明を引き下げることを脅かします。

1977年4月7日、イスラエル首相ラビンが辞任した。報道陣は、まるで別のウォーターゲートのように辞任を演じたが、実際には、政府の規制に反対するラビンがワシントンDCで保有する小さな銀行口座と関係のある技術だった。ラビンは1泊して失職し、公職は破滅したと表現されているが、イスラエル政治から落雷が消えた本当の理由は、CIAが中東で戦争を火付けようと企んでいることを知ったことであり、その一部は望んでいなかった。ハロルド・ウィルソン卿が1976年3月16日にイギリス首相を辞任した際、そのリプレイがほぼ1年以上前のものです。10:1 ウィルソンは、来る戦争計画について知り、それとは何の関係もないと感じたので、辞任した。戦争への蓄積は続いており、私たちの支配者はそれを知っています。でも、一般のアメリカ人はどうでしょう?どれだけの人が私たちの危険な状況を知っていますか?特に、それについて何かをするのに十分だと信じる人はどのくらいいますか?友達や、今日アメリカ人のほとんどが休暇をとっているが、現実はいつか、それほど遠くない将来に直面する必要がある。

今日は、トピック1 - 戦争前のサボタージュオブアメリカ、トピック2 - 米国と世界のための今後の海軍戦闘、トピック3 - 将軍ジョージS.ブラウンの未通知の個人的な犠牲。

トピック1 - 20世紀初頭、ロックフェラー/スタンダード石油独占は米国ではすでに最高潮に達していたが、海外では2つの強力な石油競争相手に直面していた。一つは、私が過去に話した2つの第二次世界大戦による破壊を、いくつかのテープで論じた大英帝国です。他国の競合相手は石油で大英帝国よりも大きかったので、最初に攻撃され破壊された。その競合相手はチェーザリスト・ロシアでした。1917年のボリシェヴィキ革命の後、あらゆる種類の不動産所有者と事業家が多くの財産を放棄し、清算された。そして、これに含まれるのは、設計上、油田、製油所、タンカー、石油に関連するすべてのものを完全に破壊しました。ロックフェラーの融資でロシアに派遣されたレーニンとトロツキーの革命家たちの小さな集団は、その仕事をうまくこなしていた。数年のうちに、ソビエト連邦の新しい共産主義体制は、ロックフェラー/スタンダード石油利害を開放的な武器で歓迎し、巨大なロシア石油準備を再生しました。その日以来、現在に至るまで、ソ連を離れた石油は事実上全てロックフェラー/スタンダード・オイル帝国のタンカーで、様々な名前、指名者、国旗で運ばれてきた。ロシア皇帝によってロックフェラーに提示された石油競争の徹底的で最も珍しい露出のために、私はロ

バートV.Cによる新しい本を強くお勧めします。Tolf, タイトル: The RussianRockefellers - The Saga Of The Nobel Family And The Russian Oil Industry。

ボリシェヴィキ革命の後数十年間、ソビエトの支配者は、西部からの資金、技術的なノウハウ、食物、武器の絶え間ない輸血の流れに絶対的に依存していた。クレムリン族は鉄拳で巨大な国を支配し、ロックフェラー族はこの支配をクレムリン族と共有した。ソ連は、したがって、超豊かなロックフェラーとその親密な制御の下で世界をもたらすための完璧な手段のようです。必要なことのすべては、彼らは、アメリカ合衆国と西部の世界を制御するのが難しい血を流しながら、徐々にソ連のシステムを構築することであったと思った。ロックフェラー兄弟4人は、この状況にずっと前に継承していた - 彼らは文字通りそれで育ち、物事がまったく異なるとは想像もできなかった。しかし、今、物事は異なります。ソ連は今や、外部の助けを借りることなく生き残ることができ、今、彼らはロックフェラーを二重交差させており、我々は国民がそれのために苦しむ必要があります。ロックフェラーとソビエトは、今、操縦し、トリッキーなゲームをプレイし、そして将来に紛争から最高のものを生み出しようとしている間、すべて。しかし、ロックフェラーとソビエト同盟が崩壊し始める前に計画されていたように、主な主な戦闘地は米国である。ソ連は、我々は核戦争1で敗北することができるように、国内外でアメリカを弱体化しようとしている仕事で忙しいです。両者は、アメリカの自由の弱化を、自分たちの特別な利益に曲げようとしている。

現在、ロックフェラーがアメリカを完全に引き継ぐためのプログラムの中心は、いわゆるカーター・エネルギー・プログラムです。CIAは最近、ソ連が新しい軍事設備や設備に費やした費用の見積もりを、我々を警戒するように以前の数字の4倍にアップグレードしました。同様に、CIAはジミー・カーター氏に、エネルギー工場がかつて考えられていたよりも石油埋蔵量がはるかに低いという報告書を発行することで、私たちを提出させるためのグリストを提供しました。両方のCIA報告書は、純粋に宣伝目的で発行されたゴミである。したがって、ロックフェラー男であるターナー提督のCIAは、戦争を始めるためにシナイからの限定的な核攻撃の準備を続けています。米国のF-15戦闘機はシナイ島で現在利用可能であり、アラブ諸国の5つ以上の標的地域すべてに容易に当たる。爆弾自体は原子であり、水素ではなく非常に清潔で、一次発破効果は半径300ヤードから400ヤードに制限されています。

アメリカに関しては、アラスカの石油がこの夏パイプラインを流れ始めるはずなのに、それは米国下層に来ない。アラスカの石油に備えるまでに10年が経過したにもかかわらず、西海岸の製油所では扱えないタイプの高硫黄油です。Rockefellerの計画は、この油を日本へ持ち込むという、手ごろな利益を挙げ、アラブの油を輸入する、というやり方だ。アラブの石油が断絶すると、非使用のアラスカ産油の一部を、パナマ運河を流れる小型で非効率なタンカーで、水中ミサイルとガイアナのミサイルの両方を標的に、メキシコ湾岸に輸送しようとする試みがいくつかある。石油供給の急激な減少は、米国ですでに干ばつが原因である食料供給の減少を強化するのに役立ちます。過去に述べたソ連の気象修正活動だけでなく、ロックフェラーの管理下にある活動な

ど、多くの要因が干ばつ状況に貢献しています。例えば、1976年2月の音声書簡9で、ロックフェラー石油会社が、中西部の多くの地域で、意図的に地下水位を下げていると述べました。そして、油井からの過剰なポンプで大平原を耕す。そして今、これらの地域の多くでは、地下水不足の問題は干ばつ危機に加わっている。

一方、ロックフェラーは、その途中で戦術を変更することを強制されている場合でも、彼らの目標を見失ってはいけません。1975年7月に出版したオーディオブック『Talking Tape』4号で、このパターンが明らかにされました。「政府の再編」の装いの下で、彼らの独裁的な新しい憲法の規定は徐々にアメリカ合衆国に課されているが、我々の実際の憲法はますます存在から「解釈」されている。

しかし、危機の時に国家が生き残るか、または屈服するかを決定するすべてのものの中で、人間の精神は依然として最も重要なものです。強烈な精神と深い解決は、一見乗り越えられない障害を克服することができ、それは征服することができない人々を作ることができます。しかし、弱い精神は、信念や価値観なしに、人々は無防備のままになります - 彼らがどれほどの装甲を着用したり、彼らが指揮するかもしれない武器に関係なく無防備です。ロックフェラー「ワンワールド」グループとソビエト連邦の支配者の両方にとって、人間の精神がすべての人の最も一貫した標的となった理由です。

先月22番の音声書簡で、私はロックフェラーとその協力者によって、可能な限り何世代にもわたり宣伝されてきた教会哲学の極端を指摘した。この極端は、宗教の道徳的および精神的な教訓と日々の決定と行動とを、唇の奉仕以外の関係が互いになかったかのように、区別することです。理由が何であれ、この極端は今日、一人のジミー・カーターによって擬人化された。反対の極端は致命的ですそれ以上に教会が本来存在していた精神的な教えを薄めて経済政治社会問題についての説教に置き換えることです教会の教会と姉妹組織である世界教会評議会は、まさに何十年も前からやっていることです。1950年11月28日以前には、国会議事堂は連邦教会評議会として知られていた。長年、連邦評議会はロックフェラーとその代理人ジョン・フォスター・ダレスによって全国的に支配され、ロックフェラー財団から幾つかの助成金を受けた。しかし、連邦評議会は社会主義的な原因を支持する政治的活動主義と完全に同一視されるようになり、不信感が増す対象となった。教会の名称は国教会評議会に改称され、教会の本来の事業に専念する新しい組織であるという公の保証で、その改名されたハローは磨き上げられた。教会には、教会の傘下に多くの影響力のある素人があり、新しい組織が教会の適切な領域に本当に献身するのを確実にするため、全国評議会の傘下にいました。その結果、ロックフェラーズの把握のつかみどころのないサン・オイル社の取締役兼社長であった故J・ハワード・ピューの会長の下に、全国レイ委員会が置かれた。全国レイ委員会は1951年3月28日から1955年6月30日まで存在した。

教会全国評議会の全国レイ委員会で起きたことの全体は、J.ハワード・ピューによって「議長の最終報告」で語られています。残念ながら、この重要な報告は長い間抑圧され、埋もれてきました。私はまだ存在することが知られている数少ない写しの1つを所有しています。したがって、私は議長の説明書からいくつかの簡単な一節を読みま

す。これは報告書全体の序文となります。これらの引用は順番に取られます。そして、彼らはピュー氏の完全な説明書に正義を尽くしませんが、それは316ページの報告書全体のものよりもずっと少ないものですが、それらが明らかにされると思います。

「聖職者と怠惰者の永続的なパートナーシップを結ぼうとするこの最も重要な努力が失敗したことで、私は、そのステップについて包括的かつ事実的に説明することができ、委員会の行動につながった。そのために、レイ参加を中止する」

「私たちは、少数派に深く関わっているだけでなく、これらのセッションで必ず10対1で私たちを圧倒した聖職者から離れて、しばしば極地を見つける人を見ました」

「レイ委員会のメンバーは、教会を政治から遠ざける緊急事態や約束の伝道への主張について誤解されることが多く、政府に訴えかける代わりに、その前提が強いのです。教会は、キリストの属性、すなわち真理、誠実、公正、寛容、正義、そして人の心と心における慈善を宣伝する仕事に、そのエネルギーを捧げるべきです。私たちは、キリストが拡大した国家ではなく、個人の尊厳と責任を強調しようとしました。

「彼らの哲学は、レイ委員会のようで、拡大し続ける政府に目を向けていました」

「例外は少なかったが、レイ委員会のメンバーは、新しい全国評議会が旧連邦教会評議会の政治的介入や論争を避けると保証されたためだけに、奉仕することに合意していた。

「参事会のメンバーのほとんどは、国家評議会を構成する宗派組織の聖職者と聖職者の考え方の間に、広い亀裂が存在することにようやく気付きました」

「それで、1955年6月30日、総務委員会の委員会としてレイ委員会は消滅した」

「レイ委員会のメンバーは、経済・政治論争の分野での国民評議会の政治的冒険は、エヴァンジェリズム、フェローシップ、教育という差し迫った分野でのキリスト教指導者を著しく妨げ、それ以上のキリスト教指導者ではないと信じ、そう述べました」

「国会議事堂は、旧連邦評議会から引き継いだ哲学や慣行に反対する余地がないという記録から、基本的な問題を解決する忍耐力がないために、それを埋めようとしていたようです」

20年以上前の友人たちは、ロックフェラーが支配する国教会評議会を、その政治プログラムから遠ざけ、精神的な問題への関心へと向けるための最後の大きな努力を終えました。4年以上のフラストレーションを募った後、全国レイ委員会は解散した。これは、アメリカ全国教会評議会の政策に対する一般的な教会人口の影響の終了を示唆していた。全国評議会は、この力を利用して自由共和国を傷つける手助けをしながら、3400万人のプロテスタントを代表していると公に宣言し、その道を進めました。国民評議会は何百万人ものアメリカ人の精神を鈍く弱め、共産主義に反対する私たちのアプローチを軟化させるのに大いに役立っています。危険な日々の中で、ついに光を見て、ついにアメリカの精神を養うために働き始め、それを破壊するのではなく、祈りましょう。

トピック2 - 1976年8月の月次音声書簡第15号では、我々は、領土海域に短距離水中発射核ミサイルを植えることは、米国と世界征服のためのソ連海軍戦略の一部であると述べた。現在も同じことが続いている。20年以上もの間、ソ連海軍を指揮してきたゴルシュコフ提督は、この軍を、世界が今まで見た他の海軍とは根本的に異なる戦闘部隊に作り上げてきた。戦争のしきい値に近い今、CIAを率いるロックフェラーのインサイダーも、提督-4つ星スターのスタンスフィールド・ターナーであるというのは偶然ではありません。CIAはアメリカで最も強力な軍事組織となり、核戦争1は海軍戦略を中心に展開される。ソ連海軍の重要性とアメリカ海軍との大きな違いは、1つの事実だけで説明することができます。1974年後半にソ連で超音速長距離爆撃機が作戦活動を開始したとき、ソ連海軍とソ連空軍と同時進行した。これは、海軍に新しい超音速爆撃機B-1を飛行させるようなものです。もちろん、我々の海軍は戦略爆撃機を飛ばしません。イギリス海軍や歴史上最も偉大な海軍のように、アメリカ海軍は、海上貿易レーンの保護という、本質的に防衛的な戦争を主な任務としている。第二次世界大戦以降、海軍は潜水艦発射弾道ミサイルで海から敵を攻撃する能力など、徐々に重要視される攻撃的な任務も獲得してきました。しかし、我々の海路を守るという伝統的な防衛任務は決して無視することはできません。しかし、ゴルシュコフ提督は、ほぼ完全に攻撃的な性格の海軍の構築に集中することができた。ソ連の漁師は、本物であるいくつかの漁師が世界を歩き回っていますが、ソ連は米国ほど海で生き残ることに依存していません。ソ連海軍は、攻撃作戦のために設計され、これは、海上で敵の海路を妨害し、敵の海軍部隊を攻撃する能力だけでなく、陸上で海軍力を投射することにも前例のない強調が含まれています。これは水陸両用攻撃と戦術的爆撃を実行する能力だけでなく、戦略的な攻撃 - 私たちは通常、そのICBMと爆撃機でソ連空軍の観点でのみ考える傾向があります。

ゴルシュコフ提督のソ連海軍も、我々のものとは別の点で異なる。ミサイル潜水艦は別として、アメリカ海軍は空母を中心に構成されている。アメリカの任務部隊は、航空機母艦のニーズと能力に合わせて設計されたあらゆる種類の船を含みます。同様に、あらゆる種類のソ連の水上艦は、さまざまな方法で巨大な潜水艦力をサポートすることを意図しています。これは、ソ連海軍航空が対潜水艦戦に強く向いているため、現在現場に現れ始めている新しいソ連航空母艦にも当てはまります。ソ連と米国の相対的海軍能力は、海上発射弾道ミサイルを除いて、戦略武装制限交渉、SALT交渉で考慮されたことは一度もありません。例えば、北大西洋条約機構(NATO)は海軍同盟である。NATOについてよく耳にする米国の支配的な主要なメディアでは、唯一の問題は陸軍の問題であったように、例えば錆びたタンクや予備部品の欠如。アレクサンダー・ヘイグ将軍がニュースで言及されているように、ヨーロッパ最高同盟司令官は、しばしばNATOの議長と呼ばれるが、実際にはNATOの3つの同等司令官のうちの1人に過ぎない。他2隻は海軍司令官であり、指揮権は海峡司令部司令官、大西洋総司令官はバージニア州ノーフォークを拠点とする。NATOは、北大西洋の重要な海路を開放し続ける能力を含む、その海軍の強さにその非常に人生に依存しています。しかし、今、空対空対艦ミサイルを備えたソ連海軍のバックファイアー爆撃機は、戦争中にこれらの北大西洋の海路を切断することを脅かしています。ソ連海軍は、この10年間に現在

の強大な軍事力に対して爆発的な成長を遂げてきましたが、アメリカ海軍は、ますます多くの船が高齢化して時代遅れになっているため、以前のサイズの半分に縮小することが認められています。アラブの石油がすぐに戦争で遮断されると、ヨーロッパは60日から90日以内に尽きるであろう、その厳しい準備金に後退する必要があります。当時ソ連がNATOの海上道路を封鎖すると、ヨーロッパはソビエト連邦の手中に羽ばたきのように落ちる可能性がある。これは、先月音声書簡22で言及した欧州領土水域における短距離ソビエト水中ミサイルに特に当てはまります。これまでのところ、そのような出来事に耐えられる兆候はイギリスだけにとどまっています。先月も申し上げたように、イギリス政府は最新のミサイル調整を要求し、供給していた。当時イギリス諸島周辺にあった29発のソビエト・ミサイルのうち、1発を除くすべてが4月18日から6日前にかけてイギリス海軍によって撤去された。しかし、そこで新たに3発のミサイルが発射されたことを知らされ、私はこれをイギリス軍に伝えて行動を求めた。イギリスは、サボタージュなどを防止することで、近い将来に海外の石油生産国から独立させるべきだという、彼女の新しい北海油田の利点もあるかもしれない。

前にお話しして以来、別の分野でも行動がとられています。南アフリカ周辺にある8発のミサイルのうち、私が中継した情報に基づいて、7発が攻撃されました。しかし、最後の報告では、ロデシアを標的としたモザンビーク沖のミサイルがまだ存在していた。ミサイルの除去は、全くアクションをしないよりも良いですが、アクションを保持することだけです。戦争が防がれるなら、この致命的な猫とネズミのゲームは、ソ連海軍が何をしているかを全世界に明らかにすることによって完全に停止される必要がある。昨年9月下旬、毎月の音声書簡16で明らかにしたように、米国はそれを行う絶好の機会があり、ソビエトの水中ミサイルの脅威は現在のほんの一部に過ぎませんでした。当時、ソナーを撃破する設計を備えたソ連製の小型潜水艦がチェサピーク湾に入り、乗員を殺害したため、そこに閉じ込められていた。潜水艦を拾い上げ、衛星でテレビに映し出し、ソ連にジグが上がったと伝えるのは、アメリカにとって完璧な機会でした。翌月17日、1976年10月1日のレッドフライデー協定により、ロックフェラーとソ連との緊張した同盟が復活し、ソ連海軍は暗闇の中でチェサピーク湾に入り、ミニ潜水艦を回収することが許された。しかし、今、同様の機会が再び存在します - アメリカの水域ではなく、ノルウェーの海に。1977年3月、ソ連の潜水艦がノルウェー北部海岸のフォルダのフィヨルドに進入した。ノルウェー軍はその存在を察知し、潜水艦が水面上へ出るのを待つために出口を封鎖した。1977年4月4日、この話はヨーロッパの報道機関で取り上げられたが、場所は明らかにされていない。しかし、私の知る限り、米国のどこにも言及されていません。私はノルウェー政府に、ソ連潜水艦が脱出することを許可される前に、ナビゲーション座標64 35 '23"北、10 23 '14"東で捜索を行うことを強く勧めます。この場所はソ連潜水艦が閉じ込められている場所から遠くなく、最近ノルウェーの海域に植えられている7つのソビエト水中ミサイルの1つである。ノルウェー政府がそう要求した場合、私は当然、適切なチャネルを通じて、他の場所も提供します。

米国に関しては、我々の国を脅かすソ連の核兵器を水面から取り除く努力は全くありません。数日前の報告では、我々の領土水域に潜む158のソビエトのミサイルと水素

爆弾は削除されていない。一方、ソ連のプルトニウムクラウド攻撃は、先月私が述べた西海岸沿いに配備されている新しいキャニスターによって引き続き続いている。先月22番の音声レターを録音した当時に展開していた16台のうち、11台が4月15日現在で出庫していたのですが、その時には17台が新品でした。最後の報告では、これらのキャニスターはサンディエゴからシアトルまで西海岸全体に展開されています。例えば、先日報道されたソ連のベア爆撃機のようなレーダーの下で飛んでいる航空機から落としられます。ソ連のトラウラーも、新しい200マイルの漁場に入り、そこで魚を捕まえることができるため、植えられています。これが行われているという事実は、船尾近くの区画でプルトニウムキャニスターを運んでいたソ連のトロール船タラス・シェフチェンコによって証明されました。

従って、第一次大戦に備えての演習は海軍の強い強調で続けられる。あるレベルでは、アメリカのロックフェラーのエージェントはソ連と戦う共同計画で協力し続けているように見えるが、実際のレベルでは、ソ連とロックフェラーはどちらも決定的な打撃をうけようと騎手になっている。ソ連側では時間がかかっていますから、ロックフェラー兄弟が急ぎながら戦争をやや遅らせようとしているのです。カーター政権は、ソビエト連邦の力強さを、私たち全員に示そうと、筋肉を曲げている。簡単に言えば、それは強制的に人権を擁護し、SALT交渉でソ連に最後通牒を渡し、ソ連の漁師を捕獲し、私たちの国の南東海岸からソ連のベア長距離ターボプロップ爆撃機を追いかけました。ソ連潜水艦の写真が海中に?ロックフェラーは過去数カ月で、大西洋および太平洋におけるCIAの水中超ミサイルのさらなる劣化により、すでにさらに衰退している。1977年1月20日付で私が説明した14発のミサイルのうち、太平洋の5発すべてが流出し、もはや使用できなくなった。大西洋の9隻のうち4隻が失敗し、4、6、7、8のミサイルが発射された。ロッフェラーがソ連のパートナーに対して脅威を及ぼすには、CIAのミサイル14発のうち、5発しか使えない。一方、大西洋や太平洋、メキシコ湾の海上にあるソ連短距離ミサイルは現在、ソ連が国家としての地位をさらに弱めるために使用されています。

でも、友達はそれだけじゃない。ソビエトのミサイルが五大湖に初めて植えられました。そこからシカゴ、ラシーン、ミルウォーキー、クリーブランド、ベイシティ、エリー、バッファロー、ロチェスター、その他の工業中心地都市を脅かします。現在、五大湖にはちょうど50個のミサイルが置かれている。しかし、これらは単発弾頭、短距離ミサイルであり、東海岸、西海岸、湾岸に配備されている複数の弾頭ミサイルよりもさらに小さい。まるでこれでは不十分なように、私はちょうどソ連のエージェントが、選ばれた内陸の湖に小さな水素爆弾を仕掛けるアメリカ全土でファンニングしていると警告されました。主なターゲットは主要なダムですが、他にもいくつかのターゲットが関わっています。連邦政府が行動を起こすことを拒否するので、州政府、特に西部諸国政府は市民を守るために行動を起こすことが不可欠です。主要なダムや湖周辺の警備パトロールはすぐに強化され、最大限の警戒が払われます。さらに、既に植えられている爆弾を除去できるように、検索操作を実行して見つける必要があります。すでに、ソ連の水中核装置は米国内の21箇所に植えられ、より多くのものが植えられています。対象の19(19)はダム、残りの2つは都市です。カリフォルニア州は、サ

クラメントの北にオロビル・ダム、ロサンゼルスの北にカスタイック・ダム、カリフォルニア州北部にシャスタ・ダム、サンディエゴに近いオタイ貯水池ダムの4つがあり、アリゾナ州にはグレン・キャニオン・ダム、クーリッジ・ダム、セオドア・ルーズベルト・ダム、フェニックスに近いプレザント・ダムの4つの爆弾がある。ニューメキシコ州は3つ(ナバホ・ダム、ブルー・メサ・ダム、アルファ・ビュート・ダム)、モンタナ州は3つ(フォート・ペック・ダム、イエロー・テール・ダム、ハングリー・ホース・ダム)である。ノースダコタ州、サウスダコタ州、ネブラスカ州、ネバダ州、ワシントン州ではそれぞれ1発ずつ爆弾があり、それぞれガリソン・ダム、オアハ・ダム、フォート・ランドール・ダム、フーバー・ダム、グランドクーリー・ダムなど、世界最大規模のダムが攻撃されている。アイダホ州には2つの爆弾があり、どちらも脅威のある町である。1つはクール・ダレン湖の北端にあり、その町の名前を脅かしている。友人たち、J.エドガー・フーバー殺害から始まるFBIの破壊のためなら、これは不可能だったでしょう。神は私たちを全て助けます。

トピック3 - 私たちの軍事的状況は非常に深刻であるため、当然ながら誰かがソ連水中ミサイルに対して行動を起こすことを期待します。例えば、総司令官のジョージ・S・ブラウン将軍は、1976年8月と9月にこれらの多くの海洋ミサイルと湾岸ミサイルを撤去した。でも今どこにいるの?!!私の友達、ブラウン将軍に起きたこと。公開操作の戦術がどれほど変化し、変化しても、いくつかのことは決して変わらない。数ヶ月前、私は、最近、受賞や賞が私たちの心のスポイラーや裏切り者に贈られる不名誉なスプートニックワンエピソードに関連して言及しましたが、彼らの頭を上げるためにあえて本当のヒーローは、打ちのめされ、抑圧され、忘れられています。今日では、この事実に対する厳しい証言は、ジョージ・S・ブラウン将軍の現在の苦境ほどではない。

統合参謀本部議長として、ブラウン将軍はアメリカ合衆国における軍事将校として、したがって自由世界の全体においていくつかの点においてトップである。1976年9月の毎月の音声書簡16で詳しく明らかにしたように、アメリカ政府内の誰よりも多くの人であるブラウン将軍は、8月と9月にソ連のアメリカへの核攻撃を驚かせませんでした。極度の悪条件の下で、彼はソ連水中ミサイルと水素爆弾を除去し、その後、我々は、自身の領土水域に植え、その後、それが迅速にした仕事をするために、米国海軍に命令した。1976年9月16日、私はペンタゴンの彼のオフィスでブラウン将軍と1時間以上会い、ソ連の水中ミサイル危機の継続について話し合い、通常のチャネルを通して彼に到着することを妨げられていた新しい情報を彼に伝えるために。ブラウン将軍は私と会う中で、ひどい個人的なリスクを受け入れていて、それを知っていたのです。彼は私と会うためにスタッフ全体を覆していた、そして会議自体はあらゆる種類の中断から完全に自由だった。時間によるカットオフもありませんでした。会議は、私たちが手元にビジネスを終えるまで、単に圧力をかけずに続きました。それから私は、証人として会議に同行していた仲間と一緒に出発しました。ペンタゴンをドライブする暴風雨の中、私たちはその日をドライブしました。しかし、今私たちが去ったばかりの勇敢な愛国者は、はるかに悪い個人的な嵐に直面しました - 私たちの国のために彼の努力のおかげで。昨年9月16日付の毎月の音声レターで、リスナーにこの点について警告し、みんなが彼のサポートを表明して手を強くするように頼みました。

ブラウン将軍は、アメリカ政府のトップの1人であり、私たちを傍観し、その過程で何百万人もの命を救ってくれました。今、彼は手紙に憲法上の義務を果たすために彼の継続的な努力で彼のそばに立つことを私たちに依存していた。何人かはそうしましたが、私の友人たちです。1976年8月と9月上旬、統合参謀本部はソ連水中ミサイルに対する行動要求で洪水に見舞われたが、その行動がとられた後に、ブラウン将軍の重要なリーダーシップへの感謝や、我が国を救うために必要な継続的な前向きな努力への支持が大量に流れたことは無かった。何が間違っているかを不満に思うだけでは十分ではないことを忘れる人が多いでしょう。私たちは、それが正しいか、または枯れ死にするのを積極的にサポートする必要があります。昨年夏の終わりごろにブラウン将軍の指導で重大な行動がとられ、私たちの多くがリラックスして眠りについた。

ブラウン将軍に何が起こったのかお話しします数ヶ月間、私はブラウン将軍と直接接触しなくなりました。そしてここ数ヶ月間、ブラウン将軍は、公の場に現れるたびに、過去のものとは全く異なる人のように見えました。ブラウン将軍の過去に商標であった外見的な性格に取って代わって、その民間人の上司の命令を辞任し受け入れるしかない。変更はとても劇的であり、神秘化されたシンジケートコラムニストによってコメントされています。友人のブラウン将軍に起きたことは、ごくわずかしか知られていない。私もこの数日で確認できました。ジョージ・S・ブラウン将軍は、同国の最高軍事士官であり、現在は事実上自宅軟禁状態にあります。これはベトナムでのマイライ虐殺の軍法会議中にウィリアム・キャリー陸軍中尉に、例えば、出くわしたのと全く同じ種類の閉じ込めです。しかし、ブラウン将軍の事例には2つの異なる点があります。第一に、裁判所の武道はありません。代わりに、彼は裁判所の武道の脅威の下で生活しています。そのねじれた証拠と説得力のある目撃者がすでに組み立てられているからです。第二に、ブラウン将軍がペンタゴンで孤立し、マイヤー砦の住居に監禁されていることは絶対的ではない。代わりに、彼らは公式機能で非常に注意深く制御された外観に介入します。なぜなら、これらの機能の欠如はすぐに何かがひどく間違っているという疑いを誘発するからです。ブラウン将軍が再び軍を脱走させ、ミサイルを撤去する命令を出し、憲法上の義務を果たせば、軍法会議の中止された脅威がすぐに彼の身につく。既に述べたように精巧に博士号と偽証された証拠によって、ブラウン将軍はその任務を遂行した反逆罪で有罪判決を受けた。ブラウン将軍の主張はすでに、彼を危険な男のように見えるようにするために最近出版されています。ブラウン将軍が偽証で軍法会議にかけられた場合、個人的にはそれを破壊した。また、ソ連のミサイルを水から取り除くなど、アメリカにとっての利益を生み出すのも防ぐでしょう。彼の命令は取り消され、彼の軍法会議は、彼の信任を壊すことによって、アメリカを無駄に警告しようとする彼の試みに用いられる。

1976年10月になって、ブラウン将軍は、彼と会ったわずか1カ月後に、敵が公に十字架につけられる能力を強力に実証しました。その月17番の音声書簡で論じたように、ブラウン将軍の6ヶ月にわたるインタビューは、彼を激怒と批判に巻き込まれた。インタビューで彼が言ったいくつかの主張は、彼が全国的なテレビで公衆謝罪を強制されるほどに、コントロールされた主要なメディアによって公表され、再生されました。想像できますか?それを少しは、彼が本当にそれをしたなら、6ヶ月前には何も注目さ

れていなかった、比較的無意味なコメントで全部。このエピソードは、ブラウン将軍に、もし反逆罪の虚偽告発が彼にレベルアップされるべきなら、自分を守るかアメリカへの奉仕のいずれかを行う機会がまったくないことを証明するために、たった1つの目的しか持っていなかった。彼の唯一のリコースは、自分自身が公然と軍法会議を要求することですが、それは事前に彼の公的支援を大量に流すことなく成功することはできません - そして、私の友人は、これまで、私たちの国全体の永続的な恥に彼を否定されています。ブラウン将軍が肉体的な被害を受けた場合、その責任はデイビッド、ネルソン、ローレンス、ジョン・D・ロックフェラー3世の肩にまともにかかってしまう。ブラウン将軍の公的な、あるいは公式な登場や声明が求められた時にはいつでも、重い護衛の注意深い目で手配され、実行される。そうでなければ、新聞記者の間でブラウン将軍を常に際立たせてきた開放性、アクセシビリティ、暖かさは、今やなくなってしまう。ペンタゴンの仮想囚人で、私がすでに述べたように、慎重に制御されたコミュニケーションと外観を除いて、事実上コミュニケードで保持されています。この音声レターがリリースされるとすぐに、私があなたに言っていることの証明に思える可能性があることがわかります。たとえば、General Brownはしばらくの間、より一般に見えるようになってしまいます。おそらく、これはブラウン将軍が数ヶ月前に受け取った不利な宣伝の結果、この数カ月で新しい規制を受けていることを公に否定する点にまでも運ばれる可能性があることは、非常にありそうにありませんが、想像もできません。そうなったら、ブラウン将軍が今戦争捕虜となり、敵に投獄されていることを忘れないでください。そして、アメリカの捕虜が宣伝のために言わざるを得ないような例をすでに数多く見てきました。

そう、友人のブラウン将軍は、私たち全員のために立ち上がったのですが、私たちの多くが、感謝と圧倒的な支持に従わなければ彼を失望させてしまいました。でも、ブラウン将軍の偉大な個人的な犠牲を、無駄にすることを代弁して、守れる方法が一つあります。それは、私たち一人一人が、愛する国を救うためにできることは何でも、今から始めることです。友達、現実から休暇はない。できることはあなた次第です - 他に誰もいません。1つまたは2つ以上の手紙を書くことができないかもしれませんが、それをするだけです。数語がどのくらい広がるかは、決して分からない。人は、一人から一人へと、ついには知らない人、我々の国を救う上で重要な役割を果たす人よりも多くのリソースを持つ人の耳に届くかもしれません。提供しなければならないのは5つのローブと2つの魚だけです。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第24号

1977年5月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年5月28日で、これは私の毎月の音声書簡番号24です。音声書簡の2年目は、この号が終了します。しかし、もし私たちが真の奇跡に祝福されていれば、3年目は終わります。今日あなたにお話しするように、人類の理解を超えた悲劇がすでに起こっています。1976年7月と8月、ソ連が水上爆弾とミサイルを自国の領海に植え始めたとき以来、状況は今ほど深刻で緊急ではありません。そのため、今日は次の3つのトピックについて議論するために、さらに紹介をしたいと思います:トピック1 - バビロンの滝再訪;トピック2 - アメリカの壁に関する手書き;トピック3 - 水、究極の武器。

トピック1 - 私たちは今日、日々、より複雑で混乱する世界に住んでいますが、それでも私たちは、私たちの時代の偉大な人工の驚異を称賛するのが好きです。そして、私たちの国家の獲物として存在し続けることへの明らかな危険が私たちの心に迫るたびに、私たちは常に、私たち、偉大な米国は、私たちの共和国が創設されてからすでに完全に2世紀を生き延びたことを思い出させられています。そして、ほとんど一日が過ぎ、私たちは、選ばれた私たちの支配者によって安心していないこと、そしてそうでなければ、私たちは地球上で最も強力な国である。私たちの技術は、毎日、毎日言われていますが、地球上の他の国、特に貧乏で、後ろ向きのソビエト連邦が重要な方法で私たちを上回っていることは不可能です。つまり、技術的に差し迫っているのです。最近の急激な天候変化の影響について、時期尚早に心配しない限り、米国の貯蔵庫に2年間の穀物が余剰しているという信じられないほどの嘘をついたニュースもある。こういった中で、今日の米国の行動は、私たちの前に無数の文明があるように、その直前に失われてしまったのです。そして、いくつかの点で、すべての最大の類似性は、その突然の力からの落ちてくる直前に古代バビロンのものにあります。バビロンとは異なり、アメリカ合衆国は、強い道徳的精神的な内容であり、アメリカ合衆国憲法で定められた統治体系は、人間の歴史において比類のない方法で人を解放し、神の創造における人間の位置を理解する男性によって考え出された。この遺産は現在も多くのアメリカ人の心に残っていますが、愛する土地に古代バビロンのパターンを重畳する支配者の束縛の下に急速に掘り起こされています。バビロニアのパターンは完全に悪であり、そのようなサタニズムのルールに従った者を選択すると、それの一部になります。古代バビロンの起源は、おそらく5000年前、時間の真ん中に失われていますが、それは世界が見た中で最も強力な帝国として議論の余地がなかった紀元前600年頃のピークに達しました。バビロン市は、その時代のローマ、最も重要な貿易センター、最も強力な軍事力、最大の文化的影響、さらにはその顕著な吊り下げられた庭園や他の人工の驚異のために観光の中心地でした。バビロンという巨大な都市は、当時軍事技術では難しそうにないほど高い都市の壁に囲まれていた。水不足もなかった。なぜなら、ユーフラテス川が都市を流れていたからだ。そう、バビロンは強力で富裕で、物質的な面では安全だったから、潜在的な敵は真剣に受け止めることすらほとんどで

きなかった。中世とペルシアのより強力な共同帝国がバビロンに設計を持っていたことが明らかになったときでさえ、本当の懸念はありませんでした。侵略に対する防御と比類のない繁栄の手段で、バビロニアの態度は単に「ここでは起こらなかった」ことであった。そしてキュロスとダリウスのメド・ペルシア軍がバビロンを包囲したとき、バビロンの支配者の唯一の反応は、放火、宴会、酔っぱらい、そして自分自身よりも大きな本当の力をあざ笑うことでした。そのとき、バビロンの支配は終わりだと言われていた壁の空中に手が現れるのに、バビロンの宴は中断されたと言われています。王は、王位は均衡の中で重くなり、欲望を見いだし、王国は分割され、中世とペルシア人に与えられるであろうと。壁に書かれた手書きによると、不可能が起ころうとしていた - 難攻不落の都市バビロンは、倒れそうだった - どうやって?バビロンでは侵略を経験した経験はなく、そのようなことは想像もできなかった。そして、酔っぱらった宴が終わる数時間後には、不可能が起きた。まず、バビロンの真ん中を流れるユーフラテス川の水位は急速に下降し始めた。しわがしがしみ、すぐに止まった。ペルシア人のキュロスはバビロンの視界から抜け出し、ユーフラテス川を通常の水路から離した。今ではバビロンの巨大な難攻不落の壁は巨大な開口部を残し、すなわち、川の床はもはや水で満たされず、メドペルシア軍を行進させ、抵抗なしでバビロンを征服した。そして今日、米国は、クイズリング内からの協力でソ連に包囲されています。バビロンがメドペルシア帝国に包囲されたように、我々はロックフェラーとソビエト帝国の共同帝国に脅かされている。そして今、私たちは心配することはないと言われています。「ここでは何も起きなかった」でも、私の友達は、古代バビロンで起こったように、今、アメリカに向けて手書きが壁の上にあります。今日私たちが知っているアメリカは、もともと愛する土地のために敷かれたパターンの変態であり、私たちが知っているようにアメリカは終わりに近づいています。そして古代バビロンのように、水は私たちのアキレス腱であり、戦いなしで降伏するように還元される手段です。

トピック2 - 少し前、カーター政権の国連大使アンディ・ヤングは「共産主義は私にとって脅威ではなかった」という驚くべき声明を出した。また、キューバを裏面に叩きつける習慣があり、キューバ軍がアフリカで「安定的影響力」を発揮するのを嫌うが、そうでなければ、世界共産主義に対する非常に友好的な態度を繰り返している。多くのアメリカ人は、なぜアンディ・ヤングがジミー・カーターにいかなる制約も受けずにそのようなことを言うのを許されるのか疑問に思っています。しかし、カーターは、1977年5月22日にノートルダム大学で行った外交政策に関する主要なスピーチで、それについて答えました。この演説は、1世代前のミズーリ州フルトンでウィンストン・チャーチル卿が行った有名なアイアン・カーテン演説と同じくらい重要です。ホワイトハウスの側近は、ノートルダムでのカーター演説は、特に「外国政府にメッセージを送る」ことを意図していたと述べました。そして、それはそうでした。外国の報道は、米国の外交政策で採用されたばかりの大きな変化についての見出しでいっぱいです。しかし、ここ自宅では、多くのアメリカ人が、何が起きたのか理解していません。そのカーターのスピーチの最も基本的なテーマは、アンディ・ヤングの言葉の精巧な反響です。「私たちはもはや共産主義を恐れていません」コミュニズムが枯渇し死ん

でいるからでしょうか? 地図を見てコミュニズムがいかに早く世界を食っているかを見ればよいだけですジミー・カーターが私たちと世界について言っているのは 「コミュニズムとうまく付き合うことができる」ということですアメリカの最も重要なもののひとつですソ連海軍の動きやその他の重要な問題に目を向けるための効率的な情報操作が閉鎖されていますこの情報部隊はタスクフォース157として知られ海軍が運営しています予算はCIAの1%の1/10以下だが、予算上の理由から閉鎖されている。一方、戦争の兆候が私たちの周りにあります。米軍が災害が来る前にアメリカに警告するために、米軍員がますます多くのことを話すほど、私たちを取り巻く危険性は大きいのです。軍法に従った者で、民衆に従属する者がいて、声を上げたくないから、このように話すことは、決して小さなことではない。1977年5月19日、ジョン・K・シンラーブ少将がインタビューで語ったことを考える。韓国の第3位のアメリカ陸軍大将シンラウブ将軍は、「スケジュール通りに地上軍を撤退すれば戦争につながる」と述べた。シングラブ将軍がなぜ口を利いたのでしょうか?彼の答えは「韓国とベトナムでアメリカが挫折した後に問われた質問は、「既知の軍人は、意思決定者が理解できるほど大声で明確に表現しただろうか?このように、シングラブ将軍は、韓国情勢について事実上全ての知識のある軍人の合意を表明するに過ぎなかった。例えば、シングラブ将軍を引用したワシントン・ポストの記事では、別の韓国陸軍将校が「カルターが我々の軍隊を撤退させる計画について、私は誰も知らない。つまり、韓国からの撤退計画は、共産主義を恐れないという新たに発表された米国の外交政策と一致して、厳密に政治的である。シングラブ将軍の言葉がこの国に大きな影響を与えた理由は、彼の名前が警告に付されているからです。先ほど、他の匿名陸軍士官から引用した言葉は、シンラウブ将軍が言ったことと同じくらい驚くべきものです。しかし、人々はその単語を一度読み、顔をしかめ、そしてそれを忘れます。しかし、シングラブ将軍の警告について誰もが知っているのは、意図的であろうとなかろうと、警告の源泉として自分自身を特定できるからだ。韓国の状況は、今、出来事が動いている方向を示していますが、他の出来事は韓国からの私たちの軍隊の撤退のずっと前に起こることが原因です。私たちのセキュリティに対する真の脅威は、もはや韓国やヨーロッパではなく、私たちの裏庭にあります。

アメリカの警告に積極的に取り組んでいるもう1人の軍人はジョージ・キーガン少将です。キーガン氏は今年初め、空軍情報局長として引退しました。キーガン将軍は、西側諸国の偉大な情報分析官の1人であり、彼が話さなければならない話は、全国的に連続したニュースになるべきだ。キーガン将軍は、ラジオやテレビのトークショーでスピーチをしたり、インタビューを受けたりしています。要するに、アメリカが遅くなる前に目を覚ますために、彼の開いたすべてのチャンネルを使用しています。彼の最も包括的で重要なスピーチの1つは、1977年3月11日にワシントンにあるアメリカ安全保障理事会が主催する記者会見で配信されたものです。ワシントンD.C.キーガン将軍が何を言わなければならなかったのか、詳しく知るために、私はアメリカ人全員にその演説の写しを入手するように勧める。情報については、ボストン、バージニア、22713のアメリカ安全保障理事会にお問い合わせください。1977年4月、ワシントン・

レポート (Washington Report of the American Security Council) として発表された。

CIAは我々の最初の防衛線だと、シンジケートのコラムニストからよく言われていますが、キーガン将軍はスピーチで「国の知能の最終的な機能は、脅威に関する判断と予測を慎重に評価することです。我が国の最高評価機関での経験を振り返ると、チャールズ・ディケンズ小説に参加した印象があります。信じられるためには、既成概念と非現実の感覚を経験しなければならないのです」CIAと国務省が多数を支配する情報機関は、抑留を追求するソビエトの目的について間違った考えを示されている。「彼らは、米国とソ連との技術交流の自由な世界に対するリスクと利点の推定に衝撃的に不足している」と述べた。加えて、「もしこの国にウォーターゲートが存在し、無視されているなら、この国の自然、性格、そしてソ連の脅威の成長について、この政府の巨大な無能な判断プロセスの中に、それが年々進化してきた」と付け加えた。キーガン将軍は、我々の情報収集能力の欠如や技術的分析の不足によって、我々の情報推定の不足はないことを明確にしています。その代わりに問題は、その情報で何が行われているかに関係している。そもそも、今日のアメリカの最高水準の知能推定プロセスは客観的ではなく、政治的目的に合うように操作されている。キーガン将軍の言葉を借りれば私は引用します 「米国の情報推定プロセスは国家情報推定が3つの機能を果たす必要があると最初に認めなければ理解できませんまず歴史の記録と弾圧回避の両方のために大統領の決定を支持しなければなりません第二に、彼らはホワイトハウスの「管理予算局」の決定を裏付けるか、正当化するのに役立つ必要があります。最後に、情報機関の見積もりは、彼らが他の目的に果たせるにせよ、国務長官の外交安全保障政策の主導を合理化するものでなければなりません」キーガン将軍は続けて、「これらは極めて重要な主張である。しかし今日、私は、こうした3つの要因の影響に心を開かせる気がないと、米国の諜報機関の働きを理解することはできないとあなたに申し上げます」と述べています。この状況は、キーガン将軍がソ連の裏火爆弾をめぐる論争について論じたことで鮮明に示されている。何年も前から言われてきたように、超音速バックファイアは大陸間戦略爆撃機で、核兵器で米国を攻撃することができます。キーガン将軍は「この爆撃機がアメリカにとって脅威となるかどうかが主な問題であり、ソ連側は、この爆弾はそうではないと主張し、CIAと国務省は一貫してソ連の見解を受け入れていた」と語っている。キーガン将軍は「自由世界でもっとも有能なアナリスト」からバックファイアの能力の分析を取得した。利用可能な情報情報は、戦略爆撃機の製造経験を有する3つの米国の航空機会社に提供されました。「これらの組織は、それぞれ独立して、バックファイアが大陸間能力を持っていると合意しました。しかし、私の言葉は十分でありませんでした。アメリカやイギリスの重爆撃機の設計者や建設者もそうでした。CIAと国家はソビエトを信じようとしました」キーガン将軍は、私の友人たち、このように表現する立場にはないが、彼のバックファイア論争の説明は、私が数ヶ月かけてあなたに伝えたいことを示しています - ロックフェラーカルテルは、我々の米国よりもソ連に多くの信頼を持っている。最後に、キーガン将軍は、分析の重大さにより、バックファイアが本当に大陸間であることがわかったと説明します。「しかし、CIAと国家は、ソ連が大陸間爆撃機としてバックファイ

アを使用するつもりはないと判断した」これはバックファイアの第2モデルがさらに広い範囲で与えられたという事実にもかかわらずです。これまでのバックファイア論争の歴史は、非常に不名誉であり、アメリカ人には未だに知られていない。でもキーガン将軍の言葉の最後の章を聞きますと「アメリカ、CIAで行った外国の爆弾犯の極めて広範囲にわたる分析に心底驚かされました最後の極秘無調整の取り組みでバックファイアー爆撃機がアメリカに届かなかったことを証明するための分析を18カ月かけて行いましたこの研究では小さな情報や制御された情報がマクドネル・ダグラス航空に提供されました設計者で戦闘機の製作者でもある私は今までに見た中でもっとも巧妙な発明の1つを思い浮かべます SALT協定を救い出すための設計だったのかもしれません最後にCIAが新たな分析を表面化して皆を驚かせたのです数ヶ月にわたる苦痛と広範な分析が、本が偽装されていることを示すために必要とされ、人工的に高いG-loadsは、余剰のエンジン・ドラッグと範囲を狭めるように設計された他の要因と共に、バックファイアの設計に割り当てられていた。友人の皆さんこれは我々のいわゆる最初の防衛線であるCIAがアメリカの安全保障を年間200億ドル以上とどう見守っているかです

キーガン将軍は、軍事情報能力が徐々に集中化され、分断化され、民間人が引き継いだ危険なやり方について、「戦争の恐怖についてはほとんど理解していない。キーガン将軍が述べたこれらの傾向の産物は、私が去年9月に会ったとき、私は参謀総長のジョージ・S・ブラウン将軍と議論した情報格差です(1976)。キーガン将軍は長年にわたり、米国の諜報機関の予測記録と推定記録に関する一連のポストモーテム監査を取得することを無駄にしてきました。監査は、彼らの仕事が偏りなくなるように、情報機関へのリンクのない資格のあるが興味のない外部者によって実施される。キーガン将軍を引用すると「このような監査は、自分が間違っていたところ、私たちが正しかったところ、私たちが足りなかったところ、大げさなところを、慎重に記録するでしょう。しかしながら、そのような提案はすべて軽蔑的なものとなり、最も響き渡る声と感情的な方法で抵抗されました」ノックス砦を正直に監査するように頼んだのかもしれない。

キーガン将軍のスピーチには、このテープで議論する時間よりも多くのものが含まれています。彼は、ソ連と米国の軍事能力について、通常のニュースチャネルでは決して聞くことができない多くのことを明らかにしていますが、それらはすべて、多くの事実に裏付けられた2つの主要な結論に帰着します。結論のひとつは、ソ連の軍事能力は、量と質の両方において、私たちが信じているものを大幅に上回っているということです。もう1つの結論は、ソ連は、国家が核戦争と戦い、後に機能する社会として継続できるとしっかりと確信しているということです。第二次世界大戦後に実施されたソビエトの研究の結論に基づいて、ソ連は20年以上にわたって、核戦争に戦い、勝つための軍事的準備をしてきました。一方、アメリカ側はそのような戦争を抑止するためだけに、キーガン将軍は「アメリカが正確に、そして詳細に、抑止するのに何が必要かを決定しようとする、1つの決定的な努力は、私は知らない」と語っている。

キーガン将軍は、戦略的なバランスの公式判断とペンタゴンによる公の宣言に関係している、もう一つの非常に重要な原則を説明します。これがいわゆる「合意された国家知能」の使用を要求する暗黙の規則である。キーガン将軍は「同意した国家の知能は委員会から派生しており、いくつかの脚注や反対点を除いて議論の余地はほとんどなく、新しい武器、新しい軍隊、ソ連によって進化している新しい能力という観点で戦略的競争のダイナミクスへの意味のある言及はほとんど含まれていない」と語っている。従って、新たな脅威が関係しているとしても、キーガン将軍が警告した素晴らしく粒子ビーム兵器であろうと、1年近く警告してきたソ連水中ミサイルであろうと、ペンタゴンの免責事項は、今日、挑戦なしでは受け入れられない。これらの否定を容認する者は、我が国の最も致命的な敵の手に直接当たっている。

一方、第一次原子力戦争の開始に向けた蓄積は勢いを増している。2カ月前、ネルソン・ロックフェラーは中東戦争の準備を早めるためイスラエルを訪問しました。4月中旬までにイスラエル軍はシナイ半島で弾薬を投入して大規模な作戦を開始し、予備役が呼び出され、エジプト軍の作戦もシナイ半島西部でも間もなく進行中となった。ヨーロッパとイギリスのニュースで報じられているこれらの操縦は、イスラエル兵56人が死亡したというシナイ島での墜落を除いて、米国では言及されていませんでした。そしてほんの数日前、過激派が最近のイスラエルの選挙によって権力を握った。その結果、中東は今や火薬庫となり、カーター政権は急速にイスラエルから撤退し、解離しつつある。だから、アラブの油井に対するシナイ半島からの核攻撃が起きたとき、それは世界によって、またはそれが本当に何であるかのためにほとんどのアメリカ人によって認識されません。おそらくキーガン将軍も、その演説で「私たちは、文化的に警告されるのはほとんど不可能だと思っている」という別のことを正しかったのであろう。もしそうなら、それは私たちです、アメリカの、バランスで重くされ、古代バビロンのように、欲しいものを見つけました。

トピック3 - ある日、太陽がアイダホ州南東部に昇ったとき、それはちょうど別の美しい晩春の日の始まりのようでした。土曜日で、新しいテトンダムの影でリラックスした一日を待っていた二人の漁師。ダムは高さ300フィート以上あり、前秋にはいくつかの仕上げが残されており、冬の間に徐々に水で満たされていた。山間部は雪解けの時期が近づいており、雪解けの時期もほぼ満杯でした。ダムからさらに下流には、数万人の人々が彼らのビジネスをしていました。週末の雑用をしていた家屋を回り、会社や農場で働いていた家もあったが、1976年6月5日朝にテトン・ダムの現場に仕事をするようになった建設作業員にとって、それは別の話だった。午前7時半頃、ダム自体ではなく、ダムが停泊している一方の側にある山の部分を通して、かなりの漏水が噴出していたことが発見された。これは直ちに適切な当局に報告され、ダムの後ろの水位を下げるためにすぐに措置をとるように指示された。昨晩9時頃の職員によるダムの点検は何も問題にならなかったので、なぜこのリークが突然現れたのかは謎だった。しかし、このパズルを解く時間がなかった。なぜなら、すぐに2度目のリークが発生したからだ。最初同様、この2度目のリークはダム自体よりも山腹を突破する形となった。事態は驚くべき速さで悪化し始めましたやがて、土砂ダムそのものを抜ける道が見え、そこから水が湧き出ていった。2人のブルドーザーが、より多くの土を移動させて流れ

を止めようと、その地点まで走ったが、漏れはあまりにも早くなり、ブルドーザーは失われ、オペレータは急降下し、自分自身を救うためにほとんど時間内に安全に向かって必死になった。悪夢が現実となったように、テトン・ダムは崩れ、崩壊し、下の谷に大量の水を流した。二人の漁師たち、そして命を落とした人たちもこの日は突然悲劇に終わった。2日間、ダムが破壊されたことによる洪水水が拡大し続け、最終的には幾つかの町や5万エーカーもの農地を含む300平方マイルの面積を覆った。テトンダムの主目的は、他の多くの国と同じように洪水管理でした。壊滅したダムで流出した人為的洪水は、命の喪失に加えて、350〜5億ドルの範囲にあると推定される被害をもたらしました。テトン・ダムが壊滅したことで、アメリカはソ連が国全体に対して何をするつもりなのか、非常に小規模でプレビューを得られるようになった。

先月23号で、私は10州の主要湖とダム21基に、ソ連の水素爆弾が仕掛けられているという影響を受け取ったと報告しました。でも、そのとき私が君に与えた情報、友達は、ほんの始まりに過ぎなかった。音声レター23号を録音して以来、内陸の湖や貯水池に核兵器を植えるソビエトの計画に関する、進行中の情報機関からの報告が絶え間なく流れています。私は今、このソビエトのプログラムは、18ヶ月前には比較的遅く、慎重なペースで始まったことを明らかにすることができます。例えば、1年以上前にオレゴン州ポートランド東のコロンビア川にダレスというダムが植えられ、現在もその場所にある。テトン・ダムの惨事は大きな事故にすぎなかったが、ダムは特定の条件の下で崩壊し、その結果が壊滅的であるという事実を誰もが注目するようになった。一方、カナダとの国境は、核爆弾をこの国にもたらしているソ連のエージェントにとって重要なエントリポイントとなっています。5月16日月曜日、私は情報筋から、当時ソ連のエージェントがカナダ国境沿いのいくつかの入口ポータルをトラックで米国北部に核兵器を輸送しているという警告を受けました。その活動の最大の焦点は、ポートヒルとイーストポートのアイダホ州入口であった。続く数日の間、私は、これらのソビエトの侵入者を見つけて止めるために非常に明確な行動を取っていたカナダの情報機関と頻繁に連絡を取り合っていました。しかし、ここでは、米国における我々の関心は、違法移民の混乱によってメキシコとの国境に集中しています。同時に、我々はソ連によってカナダとの国境に沿って卸売侵略を受けており、米国によってそれについて何も行われていません。その初日遅くまで、少なくとも核兵器を積んだ16台のソビエトの車が、カナダからアイダホ州とモンタナ州への入口を通ってアメリカ合衆国に渡ったことが知られていた。一方、カナダのブリティッシュコロンビア州バンクーバーからカナダの高速道路3号線沿いに7隻が到着し、ポートヒルとアイダホ州イーストポートに向かってアメリカ合衆国に進入した。この時までにバンクーバー地域の起点がホースシュー湾のはしけまで狭まっていた。カナダ軍は国境の状況に適切な場所でのトラックの停止と点検を行い、5月18日初旬にはソ連のエージェントが運転する7台のトラックは全て国境から少しで停止して丸められた。しかし、その時点では、オタワからの更なる指示を待つことが次のステップとなり、私はまだその措置がとられたことについて知らされていません。一方、その出来事の唯一の公的なヒントは、5月19日にバンクーバーの新聞に掲載された短い記事に含まれていた。道路3号線に沿っ

てトラックが停車し捜索されているが、理由を示さなかった。カナダの友達のために、今、ご存知!でも、これはアメリカでは別で悲しい話でした。

連邦政府はいかなる措置もとっていないため、ロックフェラー帝国とソビエト帝国の間には引き続き衝突が起きていることを証明している。州レベルでは、行動を起こす機会が少し良いものになることを期待するが、これまではそうではなかった。知事や他の高官の注意を引き付けようとした懸念のある市民は、基本的に2つの反応に直面しました - 1つは「これは連邦政府のためのものであるので、それらを参照します」と、もちろん終わります。ダムの隣の湖で爆弾を見つけたとしても、結局は市民を興奮させたくない」という反応もある。でも、これは空襲警備員が、攻撃中にサイレンを鳴らすのを拒否するようなものです。地元のレベルでは、いくつかのアクションがまだ期待できるが、いいえ、私はすべての試みを5月16日の間に。北部アイダホ州で警察に報告を送れる方法があり得るのだが役に立たない幾つかのソビエトのトラックが北のアイダホ州をサンドポイント市に向かって南に向かっていることが知られており、高速道路でそれらを傍受できるはずのおよその位置を知らされた。でも、この報告書を州や地域の警察に、直接的にも、その地域の勇敢な市民を通じても、それを伝えてみたら、行動を起こすように説得するのは不可能だと分かったのです。ある警察の軍曹が私に言ったように、「なぜ連邦政府がこれに取り組んでいないのか不思議に思っています」そして、彼らは通知された後でさえも何もないはずだという仮定があったので、調査されることはなかった。なので、私の友人たちは、アメリカのための壁の筆跡の一部です。

アメリカ人のほとんどは、この考えが当初の共和国と完全に異なっているにもかかわらず、連邦政府だけが数えたり、何もできなかったりするという考えを受け入れようとだまされています。連邦政府がしなければならないことは、私たちの水中にあるソ連のミサイルのような問題について行動したり黙っていたりすることではなく、人々は都合よくミサイルは存在してはならないという結論に跳び上がることです。キーガン将軍が言うように、私たちは警告されることができなくなりつつあります。そして、私の友人たち、もしそれを捨てなければ、私たちは恐ろしいほど苦しみます。我が国の水道事業に何かが足場を置いたという事実は、ネルソン・ロックフェラー氏が「水質に関する全国委員会」を立ち上げた4年前に実現すべきだった。このことは、よりよく知られた「アメリカ人のための批判的選択委員会」と同時開始された。批判的選択委員会が名前以外のすべてで連邦政府に吸収されたのと同じように、ロックフェラーの水質委員会も同様に行われました。でも、水が何らかの形で政治の道具になることが明らかだったとしても、最悪の悪夢の中では、誰かが実際に何があったかを想像していたのではないでしょうか。過去数年間にわたり、連邦および州の水質管理委員会は、国の水資源と要件に関する包括的で最新の画像を構築してきました。今では、ソ連はアキレスの水のかかとを通して私たちを攻撃する方法を正確に知ることができ、中世とペルシア人が古代バビロンを水源から攻撃する方法を計算することができたのと同じように。

ロックフェラーとソビエト帝国の同盟では、ロックフェラー兄弟は依然として完全な独裁体制の下でアメリカ大陸を支配したいと考えています。そしてソ連は依然として、アメリカに完全な衛星、つまり奴隷の国になることを望んでいます。しかしロックフェラー兄弟は、この国がずっと前にこの国を支配できると悟りました。災害を壊して我々をその型に押し込むという利益なしに彼らが望む完全な支配下には入れられませんそして彼らの役割のソビエトは彼らが求めているアメリカから利益を引き出すことは戦争で私たちを征服するだけでは十分ではないことに気付きました後には、アメリカを経営する、いわゆる「クイズ」という、ターンコートマネージャーの中核が、あるに違いない。ロックフェラーたちは間もなく、その「国家非常事態宣言」を、その手にすることを期待している。ソ連が引き起こす出来事に反応したいのです国民緊急事態宣言は独裁体制を完全にとどめると彼らは信じていますソ連のミサイルが、今、少なくとも158発、海岸沿いの水中に発射されているそうです。さらに、五大湖は、小型で、単一の弾頭を持つソ連水中ミサイルで、私の最新情報では53発が発射されました。ソ連が五大湖に侵攻し、ミサイルを置けるという事実は衝撃的です。そして、ソ連のエージェントが、私たちの国全体で原子力災害の種をまくために、米国全体で熱狂していることを知ってさらにショックです。こういうことが、どうやってできるのか、想像しにくい人が多いと思うが、私の知る限り、この国では、そのやり方がうまくいっている。例えば、カーター政権が最近これらのことを許可するための重要な措置の一つは、ルイジアナ州選出の元下院議員ジョン・ラリックによって公に確認された。ラリック議員は、非常に有益な月刊ニュースレター「You've a Right to Know」を発行し、その記事は「Drawer E, Saint Francisville, La. 70775」で執筆するかもしれません。1977年3月号から引用すると、「ソ連は、ジョーンズ法の規定に反して、海岸内輸送で米国貨物を違法に輸送している。ロシアの船舶は、はしけから積み込まれた川で見ることができ、また2つのはしけに荷を降ろすことができる。まるでアメリカ海事局の不可欠な組織であるかのように、ソ連軍が積んだはしけが内陸の水路や小さな運河を通って、シカゴ市場まで流れてきたのです」ラリック下院議員はさらに、ソ連がこれを回避できると報告している。なぜなら、財務長官ブルメンタールは、ソビエト船に適用されたジョーンズ法(英語版)の規定を放棄したからだ。アメリカ合衆国内からの多大な援助のおかげで、ソビエト連邦の攻撃的な行動に広く開放されている。その結果、内陸水域、すなわち湖や貯水池に原子力装置を植えることは、膨大なペースでキノコを植えています。先月私が命名した巨大ダム湖にも、さらに爆弾が仕掛けられています。例えば、フーバー・ダムは音声書簡23号を録音したとき1発の爆弾を持っていたが、現在はダムの両端に3発ずつ隣り合わせで3発目、3発目はダムから上流にある程度の距離がある。別の例はカリフォルニアのオロビル貯水池です。先月は爆弾が1発あったが、現在は4発。しかし、この数台のダムの過剰殺滅よりも深刻であるソ連の爆弾が植えられ、植えられているアメリカ中のターゲットの膨大な数です。アメリカ中の重要な都市の貯水池は、標的とされています。爆弾は既に多く含まれており、アメリカ全土で活動する多くのトラックから爆弾を受け取れる予定で、ソ連のエージェントがハンドルを握っている。洪水管理、灌水、水力発電のダムも標的となり、主要な川も戦略的ポイントで爆弾で種をまいている。

ソ連の攻撃計画の大きさを示すために、私は1つの州、つまり主要なターゲットであるテキサスの現在の状況を報告します。最新の情報によると、すでにテキサスに100発以上の爆弾が仕掛けられており、これまでに33もの湖を特定できる部分的なリストが提供されています。トレド・ベンド貯水池、サム・レイバーン貯水池、スタインヒル・イヤーズ貯水池、バーノン湖、ヒューストン北東にある2つの湖、コンロー湖、サマービル貯水池、ワコ湖、ホイットニー湖、マラコフ湖、フランクストン湖、リビングストン湖、ミルウッド貯水池、テキサーカナ湖、オザパインズ湖、シーダー湖、タワコニ湖、ダラスとフォートワースのための4つの貯水池、テクソーマ湖、アーバックル貯水池、レイクブリッジポート、ハバードクリーク貯水池、ケンプ湖、アローヘッド湖、オフォラ貯水池、サンアンジェロ貯水池、ツインビュート貯水池、トマス湖、ホワイトリバー貯水池。

全国の川もすでに多くの河川が流れ込んでいる。ミシシッピ川、ミズーリ川、イリノイ川、オハイオ川、コロンビア川、ポトマック川、サスケハナ川などである。ミシシッピ州だけでも、ダムの近くに31発の爆弾があり、鍵やその他の戦略的な点がある。北端はミネソタ州リトルフォールズの下流約5マイルの爆弾である。そこから、彼らはすべてルイジアナ州のニューオーリンズまで植えられ、そこで2つの爆弾が川にあります。他にもポンチャートレイン湖東端のニューオーリンズの近くに2発の爆弾がある。

友よ、ソ連は、突然、決定的に水資源を奪う立場にあるように努力しています。爆弾やミサイルなどの武器配送システムをめぐる議論に気を取られている一方、ソ連は、すでに標的に位置している武器の信頼性に努力しています。戦争が起きたら、ソ連はただボタンを押すだけで、アメリカ中の核兵器を爆破し、洪水と彼らがもたらすペストレンスで国を荒廃させ、まだすべてのミサイルと爆撃機を予備にしておくことを計画しています。しかし、戦争が起こる前に、ロックフェラーとソビエト同盟は、米国の国家緊急事態宣言の基礎を築くことを計画しています。

中東で戦争が起き、アラブの石油供給が遮断されている。しかし、国家非常事態を創出するための代替手段として、今、恐ろしい新機能が準備されている。そして、私の友人たちは、この能力がすぐに使われるという不吉な兆候があります。フィリピン諸島周辺を深く掘り下げ、現在、ソ連が仕掛けた核融合核爆弾が7発あります。基本的には、ウラン238のジャケット付きの水素爆弾である。核反応によってジャケットの材料の多くがプルトニウム239に変換され、爆発する。1961年10月30日、ソ連は史上唯一の核爆弾を発射した国です。その間、彼らはまだ残存している記録を残しました。史上最大の核兵器が大気中に発射されました。その収率は50メガトンを超え、広島の原子爆弾の2500倍の大きさの5000万トンでした。理論的には、そのような爆弾の収率に制限はありませんが、16年間、それはそれを使用した国を危険にさらすような大量の落下を発生させるため、西洋では使用不可能と考えられてきました。放射性物質が比較的限定されている環境で、海洋深層で物理戦争を行うと、ほとんど落ちない。フィリピンは、地球上で最も地震を起こしやすい地域を構成する、海底の溝や断層の長いアーチのキーストーンのように座っています。ニュージーランドのすぐ北から、地質学的不安定な一群が北西にフィリピンに向かって走り、日本を北東に通りカムチャッ

カ半島へ、アリューシャン川沿いにアラスカへ、南にアメリカ、メキシコ、中央アメリカ、そしてチリへ向かう。太平洋縁のこの長い不規則な地帯はしばしば「火の輪」と呼ばれる。フィリピン海域に植えられた7つのソ連爆弾は、大地震の引き金となるものです。これは、その地域の断層と溝の独特の収束のおかげで、太平洋の縁の周りのチェーン反応によって働き、その過程でワシントン州、オレゴン州、カリフォルニア州を壊滅させることを目的としています。フィリピンの7つの爆弾はいわゆるギガトン範囲にあります。つまり、1つ1つは10億トンのTntに相当します。ソ連は、ソ連のほとんどが地震の歴史を持っていないため、そのような戦争、条約、条約を安全に使用できると考えています。フィリピンのソ連のギガトン爆弾は、ナビゲーション座標に位置しており、今明らかにします。1番は北17-23-23、東117-7-23、2番は北14-48-48、東119-2-18、3番は北14-0-40、東118-23-53、第3番は東2番。4は13-0-0、117-42-8は東、5は12-0-54、126-4-55は東、6は13-50-36、125-21-45は東、7は19-48-3、123-51-57は東である。しかし、フィリピンで発生した自然災害の影響で西海岸が荒廃していることを確認するため、ソビエト連邦によって西海岸に7つの従来型だが大きな水素爆弾が植えられました。これらはフィリピンの人々と組み合わせて設定することができ、西海岸に沿って壊滅的な効果で太平洋から掃除する潮の波を生成するのに最適な瞬間に。シアトルの西の爆弾1号機は北48-0-0、西127-50-0、オレゴン州ユージーンの西2号機は北43-29-18、西127-55-5、サンフランシスコの西3号機は北37-8-45、西125-42-30である。モントレーの西は北が36-31-0、西が125-26-30、西が5番、北が36-26-30、西は124-56-0、ロサンゼルスの西は33-25-15、西が122-23-50、サンディエゴの南西は31-45-35、西が120-36-0である。1977年1月の私の音声書簡20番で、私は1975年12月にハワイのトニー・ホッジス氏が発行した警告文書を引用しました。その文書の中でホッジス氏は水中ミサイルの実現可能性の証拠を提示した。また、地震や津波の発生を想定した海底や海底での爆弾の危険性についても警告した。残念ながら、ホッジス氏の警告はすべて有効であることが判明しました。

フィリピンでは大きな自然災害が起きており、この大災害が、環太平洋沖に広がり、西海岸を震源としています。ジミー・カーターは、国家非常事態宣言をし、事実上アメリカ合衆国憲法を中断するようにと、デイビッド・ロックフェラーに言い訳をさせる。大統領令11490及び11921に記載されている独裁的非常事態権限が発動し、全ての反対を抑止する立場にある独裁政権の完全な官僚制が発動される。そして、1921年大統領令に記載されているすべての水資源の完全な政府管理のための精緻な処方箋は、これが当社の最善の利益のために必要に応じて人々に販売されることを可能にする条件の下で有効になります。その後間もなくロックフェラー独裁体制が敷かれると、核戦争1号自体が計画されている。米国のダムや貯水池は、ソ連に一撃で破壊されることになります。そして、現在連邦政府を支配している三国間委員会からのクイズが、私たちの水のほとんど残っていない部分のコントロールを使用して、私たちの総支配を作り出します。こういったことの最大の悲しい点は、それが起きたときだけ人々が信じるということです。総暴露では西海岸災害を防ぐ機会がありますが、露出がなければ、決してチャンスはありません。

友よ、この先私が得た情報を、主イエス・キリストの恵みと力によってのみ受けたのです。この情報をあなたに伝えるのが私の厳重な義務です - 私だけのためのものではありません同じようにあなただけのためのものではありません - 誰もが知る必要があります友達の皆さんが私の毎月の音声レターを2年かけて書き上げました励まし、支援、そして特に祈りの言葉に感謝します。もう一度、ありがとう。そして、神はあなた方の一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第25号

1977年8月26日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年8月26日で、これは私の音声書簡番号25です。

1977年5月28日に24番の音声レターを録音してから3カ月近くが経ちましたが、そのときのご注意のように、独裁政権と戦争の計画が加速しています。当時、約3ヶ月前、米国の内陸の湖や川に核兵器を植えるソビエトの計画は、私たちの国に対する総攻撃、沈黙の攻撃に変わりました。バンやキャンピングカー、トラックなど、ソ連のエージェントたちは、私たちの国中で邪魔されずに動いていて、平和な田舎を、水資源を破壊することができる核鉱山でできた疑いのない戦場に変えていました。管轄区域におけるソビエトの活動に警告された地元および州の当局は、絶対的な不信感の中でそれを締め出していた。「リラックスして連邦政府に任せてあらゆることに集中しろ」と

この態度を言い訳として、彼らはまだ、彼らが与えてきたいくつかの非常に具体的なリードを結論的に調査するために誓約義務を負っています。しかし連邦政府に関しては、ソ連の船舶が内陸の水路を自力で建設できるようにするための、ブルメンタール財務長官によるジョーンズ法を放棄するなどの行動が、自分たちのために話されている。3年前、フォートノックスの金をめぐる疑惑が起きたように、今、私のアメリカに対するソ連の核破壊行為に対する非難を否定する努力は何もありません。

ゴールドスキャンダルの現状は、この平行線でコメントする価値があると思います。友人のエドワード・デュレルが3年間も努力を重ねてきたこの「フォートノックスの金をめぐる疑惑」は、ロックフェラーが支配する連邦政府ができることにもかかわらず、新たな嘘やトリックを露呈する兆候を見せています。世界の金融界は、米国の金供給が疑われる中で、不正行為が相次ぐ証拠をこれまでになく懸念している。なぜなら、証拠の重大さによってロックフェラーが支配する主要メディア以外の誰にとっても、それを無視することは不可能だからだ。カーター政権は、1977年7月28日、ちょうど先月、財務長官ブルーメンタールがフォートノックス地金支部に行くという極端な一歩を踏み出したことを非常に心配しています。想像できますか? 1974年9月、タイム誌は、コンパートメント33番のフォートノックスで見た、暖かく上がったジャンクゴールドバーの同じ山に座って撮影した。その後、ワシントンを離れる前に演説の準備をするためにルイビルに行き、ノックス砦で検査したばかりの素晴らしい金の山に感銘を受けたと語った。ノックス砦をめぐる世論が高まりつつあった中、ウィリアム・サイモン元財務長官は個人的に行くよりもよく知っていた。代わりに、造幣局の無疑いの長である貧しいメアリー・ブルックス夫人を遣わし、「ここにある」と世界に伝えた。しかし、今、「隠蔽」という名の下で極端な措置が求められています。なぜなら、大衆が眠っている間、強力な金融コミュニティはうなり声で目覚めの兆候を示しているからです。財務省が心配している証拠の山について、非常に重大で完全に文書化さ

れた要約をご希望の場合は、ビジネスサイズの自作封筒に2オンス(24セント - この記録の時点で)の1級の米国郵便を送付してください。

Edward Durell氏、P.O.Box 586、Berryville、Virginia Zip 22611。

フォートノックスの金をめぐる疑惑がついにアメリカ国民に真実として明らかにされるかどうかは、まだ時間がある。しかし、今日が壊れても、すでに3年以上の期限が切れている。1974年4月に証言したとき、アメリカ議会は私の告発と私の証拠を無視することを選んだ。そして、私の友人たち、我々は米国のソ連の核採掘について真実が出てくるのを待つ3年も持たない。借りた時間です!

だから3ヶ月前に音声レター24号を録音した後、私は全ての努力を、ソ連の核兵器が国内に存在していることを、全員に見せるためのキャンペーンに集中するために中断した。連絡をとった市民グループに、どんな種類の洗練された設備も、それに使うお金も、あるいは自由な時間も、全くないから、これは長いことだった。というのも、私は24番の音声で警告したように、ソ連の脅威が我々の国へ完全に暴露されただけで、核戦争を脇に回す機会はないからだ。ですから、アメリカを回って仕事をしてきた私の努力と彼らと一緒にいる人たちに、あなたに、私の友人たち、そしてあなたに伝えることは苦痛です。これまでのところ、彼らの主な目標を達成できなかった - 物理的な回復と湖や川からのソビエトの核爆弾の安全な方法で公衆の展示。警報を広く広めるには、以前よりある程度の成功を収めてきましたが、国家として生き残る上で極めて重要な総暴露はまだ達成されていません。

5月に音声レター24号を録音して以来、アメリカ中の関係する市民から、その地域のソ連の核兵器の所在を尋ねられたことに対して、私は回答をしてきました。多くの場合、人々は、地元の当局や州当局に調査をさせるように試みましたが、通常は成功の印さえありませんでしたが、2つまたは3つのケースでは、地元のレベルでは本当の関心があるようです。地元の新聞社にも行ったことがあるが、一般的には、この話についてもっと知りたくて連絡もとらなかった。ついに、多くの州の市民グループが、爆弾を実際に見つけようとして貯水池の底を調査するためにスキューバダイバーを派遣しようと、散在した試みが行われている。彼ら自身の選択でダイビング機器を放棄し、少なくとも試してみるために自身の時間とお金を費やしたこれらの民間人は、私たちのすべての感謝に値する。私は、これらの私的探究が、手持ちの水中光、またはまれに商業的な水中金属探知器以外の何かの助けを借りて行うことができた単一のケースを知りません。ダイバーの中にはそれほど多くもなかった人もいますが、連邦政府が年間800億ドル以上を国防費に費やすのを拒んでいるのもそのためです。ある事例では、貯水池や川ではなく、東海岸のリゾート地にある塩水コーブから、2つの爆弾が発見され、回収されました。だがこの2つの爆弾は公表される代わりに自身の理由で関係する個人によって連邦政府に引き渡されたそれ以外の場合、私は他の爆弾が発見されたか、今までに回収されたかを確認することができません。

2カ月前、テキサスでソ連のエージェントを逮捕する最良の機会ができた。夜中過ぎに田舎道を運転していた人が、道路脇にフロリダのナンバープレートが駐車されている旧式の緑と白の配達バンに気づきました。ヒッピーバンのようでしたが、道路の端に

沿って規制の高い視認性を備えた警告マーカーが配置された法的精度で駐車されました。すると、その時点で、たまたまソビエトのバンがその道路に出る予定だったかどうかを尋ねて、友人が公衆電話を見つけた。情報筋の1人がすぐに情報を確認し、その道路に2台のソビエトトラックが駐車されていると報告しました。さらに、バンは目標に向かっており、核兵器がまだ搭載されていた。その後、友人は、バンに関する決定的な行動をもたらすために、次の4時間も無駄に費やしました。彼は爆弾についての私の警告に詳しい友人に電話し、午前1:30にベッドから彼を出させ、一緒に彼らは彼らと一緒に行くためにその地域の適切な法執行機関を取得し、バンを調査するために無駄にしようとしました。最終的に、彼らは午前3時半ごろにバンに戻って運転し、車の後ろに車のライトを照らして停止し、2枚の写真を撮りました。翌日、彼らは地元の警察本部に行き、バンの識別情報を求め、フロリダの免許証番号を与えられた。警察はフロリダと照合するためにテレタイプを使用し、フロリダ州は、それらが存在しないとバンが識別できないことをライセンス番号を電報で返した。

で、もう終わりだよ、友達。愛する国を代表して行動を起こす準備と意欲がある人々は、限られた資源によって妨げられています。そして、決定的な行動を取るために必要な資源と権限を持っている人々は、無限のさまざまな理由でそれを拒否します。多くの人が単に信じていない、他の人は自分自身の個人的な富、時間、努力の一部と分かち合うことができないが、それを行うために誰かを探している永遠に投げかけます。そして、大小を問わず、行動する権限を持つ事実上の人は、その権限によって強化されるのではなく、その権限によって投獄され、自分のキャリアを傷つける可能性のある間違った決定のリスクを冒すのを恐れています。一方、時間は誰も待って滑って、今、ソ連は、米国の内陸の湖や川に核鉱山を植える彼らのプロジェクトを終了しました。さらに、まだ妨害されていないため、水資源よりも優先度が低い他の種類の標的に爆弾を追加しています。

イベントの隠れた定規の計画について事前に警告する私の基本的なタスクは、3ヶ月前に音声書簡番号24で完了しました。残念ながら、音声書簡の新しい段階が始まります。なぜなら、これらの恐ろしい計画が実行されたときに段階的に履行されるのを、今私が刻々と記録する義務がますます増えています。時折、これらの計画は遅れ、旅立ち、そして、私たちの頭を使って私たちの周りの真実を見て、彼の方へ向けて欲しいと思っている慈悲深い神によって何ももたらされませんでした。でも、私のように、アメリカは国家として、これをしていないと、私は知っているのです。だから今、私たち自身の選択で、私たちは苦しみ、苦しみはますます悪化し、そして、人々が目を開かない限り、それは、もっと悪いでしょう。友達に、これは難しい言葉だと気づかせています。多くの人が彼らを聞き、断固拒否しますが、これは私が知っていることです。イベント自体が不確かな言葉で人間を彼の立場に置くことになります。

今日、私が特に取り上げている3つのテーマは、

トピック1 - 戦争のためのパナマ運河トラップ2 - イギリスの第二の戦い。

話題3:原子力戦争の舞台となる人為的地震

トピック1 - 4年半前の1973年初頭に私は私の本を書いていた "ドルに対する陰謀"。私はパナマ運河について警告する次の言葉でこの本を締めくくりました。

「パナマ運河地帯における米国の存在は、運河を通した輸送を保証するための地質学的必要性です。また、ヨーロッパが新帝国主義になったように、それは新しいアジアの貴族にとって地質学的必要性になります。

アジアの新勢力が理解されていないが、無知と傲慢に満たされているなら、世界は確かにニクソン大統領が誇らしげに自慢している「平和の世代」ではなく、第二次世界大戦のために向かうでしょう。「」

(私の本からの引用の終わり)

1974年6月までに、ベネズエラの隣人であるガイアナ共和国が、パナマ運河を標的とした核の中距離ミサイルと、アメリカ合衆国南部の目標を持つキューバになってしまったという、強い証拠を受け取った。私は、パナマ運河が3年後から4年後のアメリカへの核戦争の引き金として使われる予定であったという影響について、さらに知能とともに、当時のアメリカ中のラジオトーク番組でこれを報告しました - それは1977年中旬から1978年中頃です。1974年10月、私は初めて「今度の恐慌と第三次世界大戦で、自分の身を守る方法」というテープを録音しました。3年近く前に録音したこのテープで私はアメリカの核戦争に故意に関与しようとする有力者の計画とこの戦争の引き金となるパナマ運河を利用する計画について繰り返し警告をしました

3年4年前、核戦争の警告が耳を聞こえなくなった。ソ連に対するいわゆる「抑留」は、結局のところ、満開の時期であった。しかも、米国は地球上で最も強力な国ではなかったのか?パナマ運河に関しては、アメリカ人は運河について考えることさえせず、それについてあまり興奮していませんでした。しかし、3年後の今です。年に1つの短いスペースでは、detenteと呼ばれるものは、破砕され、ゴミ箱に捨てられました。

ソ連による素晴らしい軍事費の新しい見積もりは、CIAによって10年間そのような支出を削減した後、開示されました。ロックフェラーの仲間たちは、軍事支配のためのソビエトの運動を公表するために「現在の危険のための委員会」と呼ばれるグループを結成し、パナマ運河は日によって熱くなる問題となっています。

ほぼ36年前、真珠湾に対するいわゆる「サプライズ攻撃」が、アメリカがヨーロッパに参戦するのに対する政治的な反対をすべて解除した。真珠湾攻撃は、戦争に向かう感情の波を作り出しました。同様に、米国の実質的な支配者は、今、パナマ運河の上で - 今回は、このような感情の別の波のためにアメリカ人をセットアップしています。

陰謀者は、カーターやキッシンジャーなどの雇われた手によって支持されている口論にもかかわらず、本当にパナマとの新たな条約を望んでいません。実際の目標は正反対です。ストローム・サーモンド上院議員やジェシー・ヘルムス上院議員は、ロナルド・レーガンに言及せず、新たな条約を締結して、彼らを破ることを望んでおり、パナマにモスクワへ助けを求める言い訳をしていた。保守的な指導者や組織が、パナマ運河問題で扱えるすべての宣伝を突然手に入れたのは、このためです。

パナマ運河条約の敗北は保守派に責任があるため、核戦争への無意識な進撃の結果として生じる出来事も非難される。よって、議会の保守派指導者たちは、危険を冒して何百万人もの善良で愛国的な人々を引き寄せている。彼らは、フォートノックスの金をめぐる疑惑のようなものに対しては、逆の見方をしており、我々の国のソ連の核破壊を調査するのではなく、逆のやり方をとっている。しかし、パナマ運河問題をめぐる感情的な魅力と偉大な宣伝は、抵抗するにはあまりにもジューシーになり、彼らはフック、ライン、および沈没を飲み込んでいます。運河が核戦争の最終引き金として使われているのか、それとも戦争に持ち込むのに支援的な役割だけを演じているのかは、いまだに陰謀者の選択肢にある。それでも、これはジミー・カーターがこの問題に勝つとは言えません。

7ヶ月前の大統領就任から4日後、音声書簡20番で、私はカーター・ウォーターゲートが既に作業中であることをあなたに警告しました。音声書簡24号を録音してから3カ月で、カート・ランスの予算部長で元銀行家だった元銀行家だった人物の財政をめぐる論争が、日刊紙ニュースになってしまった。カーターとランスの繋がりが密接な関係にあるため、カーターのイメージはすでに苦しんできているが、これは始まりに過ぎない。カーターの道徳的リーダーシップのイメージはランスによる疑わしい慣行の擁護によって汚されているだけでなく、カーターの判断について主要なメディアでますます多くの質問が提起されている。

NATOはカーター政権に期待するものに対する混乱が緊張を引き起こしており、最近、秘密のホワイトハウスの緊急事態計画が明らかにされたとき、これはドイツの厳しい抗議につながりました。計画では、ソ連の侵略があった場合に、西ドイツの3分の1が承認されることを要求している。想像できますか?現時点では、米国とNATOの欧州加盟国との完全な亀裂を防ぐ大きな要因は1つだけです。一つの要因は、戦術的な武器である中性子爆弾の製造をカーターが進めていくという希望です。この爆弾がなければ、ますます多くのNATO軍がワルシャワ条約攻撃で絶望的な確率で遭遇するだろうが、アメリカの中性子爆弾には1つの弱点があり、NATOの利益を妨げている。運用上の使用は少なくとも1年半後の1979年までは実施されなかった。一方、ソ連はすでに中性子爆弾を運用しています。

中性子爆弾は、水素爆弾の特殊なバージョンであり、中性子放射のシャワーが爆風の影響を受けた領域よりもはるかに広い領域をカバーするように設計されています。核兵器の用語では、従来の核兵器と比較して、降下物や残留放射性物質をほとんど生成しないため、「クリーン爆弾」である。例えば、都市上空で爆発した場合、広い地域全体のすべての生命を破壊する可能性がありますが、その地域の建物や構造物に比較的小さな爆発的な被害を与えることができます。

14ヶ月前、13番の音声レターで、私はソ連がすでにそのようなクリーン水素爆弾を持っていることを明らかにした。24日、私は、核兵器を積んでソ連のエージェントが運転する7台のトラックが、カナダ国境を越えてカナダ北部のアイダホ州に入る直前の5月18日にカナダの当局によって停止されたと報告しました。レコーディングの日時で、

まだアクションについてこれ以上の言葉は受け取っていませんが、今、私はあなたにもっと話すことができます。

7台のトラックはカナダとアメリカの共産主義者14人によって運転され、1台につき2台が運転された。カナダ王立騎馬警察と陸軍保安局の特別合同部隊に逮捕され、彼らの貨物の性質が確認された後逮捕された。全員反逆罪で起訴され、当初アルバータ州ウェインライトで投獄されたが、その後、1つかそれ以上の不特定多数に移された。

トラックには全長14フィートの箱が3平方フィートの2基積まれていた。それぞれの箱には小型の単発弾頭ミサイルが装備されており、カナダ情報部は、トラックがすべてスペリオル湖に向けて行かされていることを知った。これらのミサイル14発は、いずれも五大湖に以前に植えられていた53発と同じ型で、弾頭はすべて中性子爆弾であった。よって、ソ連は、当初、私が1976年5月に12番の音声で明らかにした、米国の上部にまたがる極秘の「核安全地帯」に同意するに至った全ての考慮事項を、依然として満たすことができる。

中性子爆弾は人を殺してほとんどの不動産を保全するため、米国の偉大な工業と農業の中心地は、核戦争後にソ連の利益のために引き続き利用可能になります。クリーン中性子爆弾が北部都市を襲う爆発は世界中を漂流しロシアに上陸する大きな転倒を生まない

14発の中性子爆弾が武装解除された後、彼らは分割され、いくつかはイギリスに、いくつかはアメリカに、いくつかはカナダに残った。中性子爆弾は2週間以内に米国で急に大きなニュースになり、ジミー・カーターがそのような爆弾が製造されるかどうかを決める人物として注目を浴びました。7月初旬までに、ネバダ州にある地下実験場にて、アメリカが中性子爆弾をテストしていたというニュースが流れました。カナダの役人は、こうしたことすべてを覆い隠すために、米国政府の行動によって、この時点で完全に困惑しています。しかし、カナダ人は、一方的に物語を公然と破らないよう相互防衛条約の下で義務を順守しています。なぜなら、一部の主要な役人は、米国のトップ役人が、私たちを意図的に核事故に巻き込んでくると信じていないからです。そして今、私の友人、カナダの戦略ポイントの核採掘もモントリオールを中心に開始されました - 継続した機密性により、ソ連は私たちの周りで彼らの戦争のトラップを構築することができます!

トピック2 - 1938年9月30日、ミュンヘンで有名な合意に達し、イギリスの首相ネヴィル・チェンバレンが「我々の時代の平和」を保障した。イギリスとフランスは長年、ヒトラーのドイツ軍が歯に武装するのを視認しており、唯一の反応は和平政策であった。その結果、ミュンヘンでは弱さの立場から交渉していた。そして、ヒトラーをさらに和らげるために、交渉に党派的ではなかった国の分割 - チェコスロバキア。しかし、誰もが知っているように、ミュンヘン協定は「我々の時代の平和」をもたらしませんでした。1940年7月10日、ミュンヘンから2年足らずで、イギリス上空は突然ヒトラーの爆撃機で満ち溢れ、イギリスの戦いが始まりました。

ほかの犠牲者を麻痺させ、粉砕した雷戦は、今英国も壊滅させていた。1940年の夏と秋を通じて、世界はイギリスの侵略がイングランド海峡を越えて開始されるのを警戒したが、侵略は来なかった。イギリス空軍のスピットファイアがゴアリングの航空軍備による攻撃の後、攻撃を台無しにしたため、世界は驚いて見守っていました。イギリスにとって、この「我々の時代の平和」について公の場で宣言したにもかかわらず。ミュンヘンの教訓をよく知り、その後の短い呼吸スペースの間に、英国政府は、先が迫っている生存のための戦いに備えて密かにクラッシュプログラムを開始した。

アメリカの国々では、自分たちの土地で戦争の恐怖を経験していない私たちは、どんな種類の宣伝や気晴らしでも、生き残るために眠れなくなりました。数ヶ月前、私は自由世界のすべての国々の中で、彼女の能力を最大限に発揮するためにソ連による軍事攻撃を阻止するための持続的で決定的な努力に従事しているイギリスだけがあることを明らかにしました。そして、私の友人、これはまだ真実です。なぜなら過去の教訓は英国で失われていないからです。1940年6月18日、ウィンストン・チャーチル卿は下院で、イギリスが降伏するよりも戦いを決意する、という宣言をした。英国政府内部の争いは、この見解を持つ人々と他の人の間で進行中であり、そのうちのいくつかはロックフェラーのエージェントであり、英国を横たわらせ死なせるように誘導しようと努めています。しかし、今のところ、英国政府には一日を過ごすのに十分な愛国者がいます。

1976年8月に1年前に音声レターを記録したところ、私は世界中の領土水域に新たに植え付けられた64基のソ連水中発射核ミサイルの航法座標を明らかにしました。当時、ソ連のミサイルは、他のどの国よりも密にイギリス諸島に配備されていた。なぜなら、ソ連は、戦争が起きたときに大西洋に爆発するためにソ連海軍を解放するために沈めなければならない巨大な航空母艦のようにイギリスを眺めているからだ。ソ連にとってこの重要性は、1976年9月下旬に示された。その月の音声書簡16号で報告したように、ソ連は9月下旬に東海岸、西海岸、湾岸の攻撃地点に少なくとも142隻の潜水艦を含む大量の超迅速な潜水艦を配備しました。ペンタゴンで1時間以上会った数日後に、共同参謀長のジョージ・S・ブラウン将軍と会って、ソ連の水中ミサイル危機について話し合いました。ソ連海軍の大規模配備の目的は、アメリカ海軍がチェサピーク湾に閉じ込められていたソ連のミサイル敷設小型潜水艦を捕獲することを禁止するためのパワープレイでした。翌月も音声書簡17号で報告したように、うまくいった。

ソ連がこのような大規模で大規模な潜水艦を配備できるという考え方は、多くの人にとって信じられないほどに思えます。しかし、わずか4週間前、1977年7月29日、ブリュッセルのNATO情報筋は、ソ連による最近の海軍演習を明らかにしました。英国ロイター通信社が配信したニュースによると、以下の引用があります。

「NATO情報筋が昨日明らかにしたように、最近、NATOの監視軍を限界まで伸ばした海軍の強大さを示す大規模なショーで、80隻のソ連潜水艦が大西洋に群がった。1人の上級情報官が語った。

昨年9月にアメリカを脅かした142隻の潜水艦は大西洋に全てはなく、その多くはメキシコ湾と太平洋に存在していた。

ロイター通信のディスパッチを引用すると

「通常、ソ連潜水艦を追跡するアメリカとイギリスの潜水艦は、このラッシュに対処できず、NATOは、多くの船を追跡するために、他のより効果的でない手段に頼らざるを得ませんでした」

もう一つの引用:

「潜水艦には、垂直離着陸するジェット戦闘機を積んだ「空母キエフ」など、多くの水上艦が同行していました。情報筋によれば、ロシアが現在運用している400基の超音速バックファイア・ボバーを含む長距離の軍用機が、ムルマンスク地域の基地から操縦中の艦隊を飛行させたという。

もう一つの引用:

「NATOは、ソ連潜水艦艦隊が海に展開されるのは、紛争が始まろうとしているという最も重要な警告の兆候の1つであると考えています」

去年の9月、アメリカ全土でソ連潜水艦が攻撃陣地へ駐留していたのも、そのせいだ。

誰がこの最新の巨大なソ連海軍演習について一般の人に知らせた責任があったか。米国政府には誰もいませんが、欧州ではNATO当局です。ロイター通信が送った1行の引用は、New York Timesでは省略されている。

「アメリカ国防総省は、この話について何も言っていません」

アメリカの実在の支配者たちは、1977年4月のソ連の演習ほど大規模で、去年9月にお話ししたような実際の対立が起きたことよりも、ソ連の練習についてさえ知らせたくないのです。イギリスはこれらすべてを極めてよく知っている。彼女は、NATO同盟の欧州部分を悩ませる障害の増加を認識しており、危機の時に米国がもはや助けを借りることができないことに気づいている。ソ連に沈められないと決定した。

まず、イギリスは、彼らの状況の寒く厳しい事実を客観的に新たな目で見てきました。1977年7月26日、議会防衛委員会は、イギリスの防衛姿勢の修正とアップグレードを必要とするいくつかの重要な措置を明確にした報告書を公開した。報告書は、緊張が高まると、ソ連の攻撃の前に常に事前警告が来るという、快適で非現実的なアイデアを捨てることから始まります。むしろ彼らは、より可能性の高いサプライズ攻撃のイベントに備えておく必要があることに気付き始めている。議会委員会は、イギリス海峡と北大西洋に敷設されるソ連の地雷の脅威について警告した。

一方で、1年ほどの間、ソ連の水中ミサイル危機に刺激を受け、イギリスは水中ミサイルや地雷を検知できる新しい地雷検知ソナー装置を開発した。英国海軍は数ヶ月前から、イギリスのプレッシー社が製造した機密性の高い新装備を使って、旧来の情報に頼らずに、イギリスの海域をソ連のミサイルや爆弾から守ってきました。私はこの重要な新しい機器をソ連のエージェントにすでに侵害した最近の事件が発生したことを除いて、今これを言及しません。

最近、西ドイツ海軍は、この同じ装備を使ってソ連のミサイルの沿岸海域を空けることを熱望しており、プレッセイ社から機密性の高い設備を出荷することになっていた。しかしイギリスのソビエトのエージェントは、東ドイツの船でこの装置を誤用することで、驚くべきスパイ行為を達成しました。この重要な装置が最終的に到着し、期限切れと損傷を受けたときまでに、それは徹底的に研究され、ソ連の技術専門家によって撮影されました。その結果、ソ連は、米国の海底ソナー防御をすでに破ってミサイルを配備できるのと同じように、洗練された新しいイギリスのソナーでさえも撃破する方法を見つけることができるかもしれません。

この挫折にもかかわらず、イギリスは、戦争が起きたときに必要であれば、静かにもすぐに一人で行く準備をしており、そのような条件下で無期限に我慢できないことに気付いていますが。米国とは異なり、英国はスパイの監視を強化しており、防衛施設は固まり、カモフラージュされており、ラフはソ連がすでに行っているように地下に行くプロセス中です。

英国政府は、英国がすでに米国の非合法政府によって放棄されていることを、私的に知っている、そして1977年7月27日遅くに、英国はフラウンディングしている米ドルを捨てました。世代とより多くのポンドスターリングとドルは非公式な方法で一緒にリンクされていますが、それ以上はありません。イングランド銀行は、国際通貨フロートでドルをサポートする必要がないと発表し、それ以来、イギリスの金と通貨の準備が大幅に上昇し、ポンドを強化し、一方でアメリカドルは国際通貨市場で沈んでいます。イギリスの「国家の船」は、最終的に全核戦争の嵐の中を浮遊し続けることができないかもしれませんが、これまでのところ英国は、ロックフェラー政権下の米国政府が今やっているように、自分たちの船をカットするのではなく、そのリスクを取ることをまだ好んでいます!

トピック3 - 私の友人は、米国の内陸の湖や川の原子力採掘は、連邦政府のロックフェラーエージェントによるハラスメントから保護されているため、ソビエトのエージェントによる事故なしに完了しました。小型水素爆弾の少なくとも3つの異なるモデルが、このプロジェクトでソビエトのエージェントによってこれまで利用されてきた。

一つは、特定の主要なダムや水プロジェクトの建設中に爆弾が植えられるため、10年の大部分で使用されている設計です。

2つ目のタイプは楕円形で、直径17インチ、長さ34インチで、ここ数カ月で米国全体に広く展開されている。重さは数百ポンド(約1.3kg)で、その取り扱いは問題です。その結果、近くの地域が無人化されているときには、常に細心の注意を払って植えられます。通常、常にではありませんが、これは夜に行われます。爆弾は、何年も前に自身のロケット計画で生まれた技術を取り入れているため、ソビエトのボスであるブレジネフの誇りと喜びです。底が柔らかくシルトで覆われている地域では、これらの爆弾はシルトに自分自身を埋め込むことができます。ソビエト連邦の理想的な試験条件の下では、彼らは最大80フィートの深さまで浸透できたことが判明しました。そして、アメリカには、主にミシシッピ川下流にいくつかの場所があり、この深さは実際に操作的に達成されている可能性があります。ソビエトの観点から、何よりも、彼らの信

頼性です。1000度を超える温度で強力な蒸気を噴射することで、爆弾が事実上シルトに吹き込むこのシステムは、可動部分を使用しません。ジェットは爆弾が水に落ちる前に始動し、その後燃料が消耗するまで実行されます。燃料自体は、私自身のIntelligenceの情報筋によると、最も古く、最も信頼性が高く、最も安いロケット燃料である過酸化水素であり、その後検出される残余は残っていない。

現在使用されている3番目のタイプの爆弾は小型の汎用型「H」爆弾であり、その主な特徴はコンパクトである。いくつかは水に植えられているが、そのほとんどはソビエト連邦の原子力採掘計画の最新段階で使用されている。ワシントンD.C.が採掘された。ワシントンへの橋はすべて、市内の主要建造物と同様に採掘されている。議事堂、上院、下院のオフィスビル、行政事務所、財務省の建物、フォートマイヤー、バージニア州、ペンタゴン、さらにはホワイトハウス自体に7つの爆弾、そして他にも多くの点があります - 合計57の国家の首都!さらに、50州の首都のうち少なくとも33都市に爆弾が植えられています。議会、大統領、州政府はこれまで、国民を守るために行動することを拒否してきましたが、現在は彼ら自身を標的としています。ワシントンの私たちの国の誇りと遺産のシンボルは、跡形もなく破壊されることになります!

時が下ると、現在158発の爆弾が投下されているミシシッピ川にある核装置も完全にリストアップできなくなる。1977年7月7日、ミネソタ州ヘイスティングズで2番の鍵を除いて、ミシシッピ川で起きた全ての鍵は、現在、ソ連の「H」爆弾が、その近くにある。さらに、ミシシッピ川の全長に沿って渡る橋はほとんど全てが、その日の終わりかもう一方に爆弾を仕掛けており、今では例外はなくなると予測されている。従って、ソ連は、戦争条件の下で、連邦政府によって完全に制御される11490と11921の命令の規定の下で、航空輸送以外のものに、東西に半分に国をカットすることを可能にすることを計画しています。さらにミシシッピ川は、ミシシッピ川流域に沿って南北を繋ぐ航行可能な水路として破壊される予定である。そして、ミシシッピ州に適用されているマスター戦略は、イリノイ水路やオハイオ川などのアメリカの他の偉大な水路にも適用されています!いまでも、それは「国家非常事態」の宣言を誘発するだけです - そして、その核戦争1の後!

1977年5月に24番の音声を録音したとき、ほんの3ヶ月前に私は「我々の国家非常事態を創り出すための代替手段として、今恐ろしい新しい能力が確立されている。その後、フィリピンの東と西の海溝の周りに戦略的に植えられた7つの核融合核融合爆弾の位置を与えました。カリフォルニアを中心とする西海岸で起きた人工的な災害を、国家非常事態宣言の正当化に利用する計画だ。

先日お話して3カ月で、ソ連も10発の追加超爆弾を配備して、地球地殻へのこの爆発攻撃を支援させていただきました。これらはフィリピン周辺に植えられた7つのDoomsday爆弾よりも強力ではありませんが、それでも非常に強力です。これら10個の新爆弾はコバルトのジャケットに囲まれているため、「コバルト爆弾」と呼ばれています。

コバルト爆弾が最初に提案されたのは何年も前ですが、フィリピンのギガトン爆弾ほど強力ではないものの、空中で爆発した場合は放射性降下物の方が汚れる可能性があ

るため、広く恐れられ、非難されました。爆発によって生成された放射性コバルト60は、ラジウムの25倍の致命的なガンマ線を放射する。半減期は5年で比較的早く崩壊しますが、もし空中で爆発したとすれば、放射線が無害になる前に、この秋の降雨は人間の命を全滅させると信じている科学者もいます。でも、ウランジャケットのギガトン爆弾と同じように、ソ連もコバルト爆弾を、海洋深層で地殻戦争に使う方法を見つけました。ソ連は、このような武器の製造と取り扱いに関わる危険な問題を解決したため、現在、ウラン製の爆弾よりもずっと安い中間歩留まりのスーパー爆弾を利用可能になりました。

これまでのソ連のコバルト爆弾10発のうち、9発が地表を覆う緩やかな移動の地殻プレートの境界に沿って位置しており、10発目はアメリカの主要な目標である真珠湾を標的としている。フィリピンを待ち受ける大災害への蓄積として、地震や津波活動の増加パターンを創り出すことを目的とする。

ソ連のコバルト爆弾10発は、以下の場所に配備されました。

1:11度8分28秒南。118-32-23東。これはジャワ海溝の東端、サンバ島とサンバワ島の南の近くのジャカルタ、インドネシアの約900マイル南東です。

2:11-0-0 南、115-8-34 東。これは、バリ島とインドネシアのサンバワ島南、ジャワ海溝の深いロケーションナンバー1から約370マイル西にあります。

3:3-13-33 南149-0-0 東。これは、ニューギニアの北東に位置するビスマルク諸島の地域です。

4番:10-57-9南、159-30-30東。これは、オーストラリア北東1500マイル、グアダルカナルの南西にある溝の合流点です。

5番:15-52-23 南、172-34-50 西。これは、サモアのパゴパゴの南西100マイル少しトング海溝の北端にあります。

6:12-22-51 北、145-40-0 東。これはグアムから南東約75マイルのマリアナス海溝にある。

7:37-35-10 東京から北東に約350マイル、日本海溝に144-5-20東。

番号8:23-25-46北、108-23-14西。これはカリフォルニア湾の南端とメキシコ本土の間の深い中央部にあり、カリフォルニア州を通過するサンアンドレアス断層として知られているのと同じ地殻断層線に沿っています。

9番:20-0-0 北、73-52-16 西。これはキューバの東端沖の短くて深い溝で、キューバのグアンタナモ湾にあるアメリカ海軍基地から東に80マイルほど離れたところにあります。最後に

番号10:20-54-28北、158-48-17西。これは、太平洋艦隊の本部であるハワイ州パールハーバーから約70マイル南西にある。

ソ連の計画は、太平洋縁を中心に、ますます広がる地震の一見自然だが邪魔なパターンを人工的に作成することである。この予備番組の星は海中のコバルト爆弾になるが、

陸地にあるいくつかの人工地震も引き金となる。陸域でのこれらの予備的地震のうち1つ以上は、アメリカ合衆国におけるダムの崩壊を巻き起こし、安全でないとされる連邦ダムに対する宣伝の火に燃料を投入する可能性がある。フィリピンでは、7つのソ連のギガトン爆弾の適切な順序をトリガーすることによって、実際に生成されると仮定自然災害に最高潮に達することです。計画通りに進めば、前例のない地震や素晴らしい潮波が、現代史上比類のない規模でフィリピンで死滅し、フィリピンの巨大なクラーク空軍基地や海軍の大型施設も破壊される。ハワイでは、グアンタナモ海軍基地や、アメリカ西海岸や日本で重要な海軍施設も、全てが終わったら、海軍やその他の軍事施設もなくなってしまいます。アメリカは驚異的な軍事攻撃を処理されることになるが、米国政府の唯一の宣言は戦争と報復ではなく「国家非常事態」の1つである。すべては真実であるにはあまりにも恐ろしいように聞こえるが、実際にはすでに始まっている!

3ヶ月前に24番の音声を録音したとき、地震の異常な活動は起きませんでした。しかし、知能に基づいて、私はこれが変わると警告しました。ほんの1週間前の1977年8月19日、インドネシアのスンバ島とスンバワ島で、海中地震が突然発生した。被害と被害の報告は、1週間後にも今日でもフィルタリングされているが、この地震は、おそらく史上最強の地震記録として、リヒタースケールで8.9を登録した。南から100フィートの潮が吹き込み、その道の全てのものを洗い流した。この地震は、私の友人は、私がちょうどあなたに与えたリストでソビエトコバルト爆弾1号の爆発によって作り出されました。そして、私の友人、ソ連はもはや時間を無駄にしていません。今朝になってこのテープの録音を始める直前に、ソビエトコバルト爆弾2号が爆発した。スンバワとバリの南を中心とする最初の報告によれば、今回の地震はそれほど壮観ではなかったが、リヒタースケールでは6.3しか読み上げられなかった。

友人たちは、過去4年半の間、私は、こうした人為的な災害が予防されるまでアメリカに警告をし、あらゆる方法で努力してきました。しかし、私はただの使者で、私が信用を取れないような重要な情報をあなたに伝えています。これから起こることは、あなた、あなたの隣人、私たちの国全体です。でも、私の声が、連邦緊急事態規制や戦争、あるいは私のコントロールできないような他の要因によって沈黙するまで、そしてない限り、私はあなたに、何が起きていて、それがどこを導いているかをあなたに完全に知らせ続けるために、私の力の中ですべてをする約束をします。一方、私はあなたが神の手の中に自分自身を置くように続けるように促すことができます。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を守ってくれます。

•••

音声書簡 第26号

1977年9月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は9/30/77で、これは私の毎月の音声書簡番号26です。先月、3ヶ月の沈黙の後、私は再び音声書簡を記録開始し、私はあなたが今、我々は新しい段階に入ることを言った - すなわち、経済崩壊、独裁、および私があなたに警告しようとしている戦争のための計画の達成。私はこの段階が決して起こらないことを願って祈り、人々が耳を傾け、真実を把握し、私たちの代表的政府の下で彼らの義務を果たし、大惨事への滑りを止めようとしました。でも、友達は、そうではなかった。

何百万人ものアメリカ人が、私の諜報機関からあなたに伝えた警告の多くに精通していますが、少数の人を除いては、危険の現実を目の当たりにしています。彼らが見ているものすべてを見ても、何もすることができないことに気付かず、ただ待って見るという態度です。アメリカ合衆国議会全体も、私の告発を十分に認識しています。しかし、通常のように、彼らは単に金を渡して、心配している構成員に心配しないように、カーター政権は何もないと言って、もちろん嘘はつかないでしょう!一方、政府が今私の告発に対してしている唯一の本当の反応は、音声書簡を黙らせようとすることです。音声書簡の生存は、米国だけでなく、米国にも関係しています。

最近は、さまざまな組織やコメンテーターから、厳しい批判を気にするリスナーから多くの手紙をもらいます。常に私の不法行為者は、自分自身を信頼でき、誠実で、信頼できる情報源であると宣言します。そして、読者に伝えるものを歪め、私の警告を嘲笑し、読者に私を無視するように促します。

私にとってこのキャンペーンで一番好きなトリックは、その古いスタンバイ、 ジョージ・S・ブラウン将軍から私に送られた有名な手紙、 スタッフの共同チーフズの会長、9/1/1976日付。この手紙でブラウン将軍は、彼が我々の海岸に沿ってソ連水中ミサイルの証拠を見つけることができなかったと述べました。海軍が前日、ソ連の沿岸海域のミサイルを全て取り除くプロセスを終えていたので、この声明は技術的には正しかったのです。それから手紙は、ブラウン将軍と私との直接接触のためにドアを開けました。9月1日付けで2週間以上も経たない9.16.76で、私はブラウン将軍とペンタゴンのオフィスで1時間以上、中断も時間制限もなしに会いました。この会議の目的は、ブラウン将軍が彼らを排除するように、私個人がブラウン将軍に48箇所の新しいソ連ミサイルを水辺に与えられるようにすることでした。ブラウン将軍は9/1/76で手紙をくれました。そして2週間後には9/16/76で彼のオフィスで会いました。しかし、読者を誤解させ、裏切ろうとする人々は、通常、手紙のみを参照します。ブラウン将軍との会談は、普段は言及されていませんが、会ったという事実は公の記録の問題です。会議があったことを認め、いつ起こったのか言及を怠り、9月1日の手紙が終了したという誤った印象を読者に与えます。これは、不安をだまし、混乱させるために使用される

技術の1つの例です。言われたことをただ飲み込むのではなく、慎重に調べるように注意することだけに言及します。

友達は、私はできないし、私はこれらのすべての虚偽によって本当の戦いから気を散らされることはありません。簡単に言えば、私があなたに言っていることよりもソ連にもっと信頼を持っている人があります。奇跡だけが今私たちを救うことができ、私の友人、そして国として私たちはそのような奇跡に値するものではありません。ほぼ1年半前、1976年4月の音声書簡11番で、私はロックフェラーが支配する主要な財団のトラスティの恐怖が高まっていることを明らかにしました。

1977年9月、ロックフェラーズの終盤の始まりを目撃した。1977年9月27日、収穫月の夜に、20世紀の最も決定的な戦いは、見事な動揺で終わりました。世界でほんの一握りの個人にしか知られていないこの戦いは、1977年1月の音声書簡20号で私があなたに明らかにしたスーパー武器における偉大な秘密のレースの頂点でした。そして、私の友人、ソ連が勝ちました!今度はソ連が戦争のために動員している、彼らは世界全体を征服するとしてロックフェラーカルテルはもはや彼らの方法で立ちはだかることができないと最終的に確信。ロックフェラー兄弟4人は、現在の惨状に世界を打ち立てたので、今起こっていることについて何もできなくなった。

本日の3つのテーマは、トピック1 - 宇宙での戦争 - 収穫月の戦闘、1977年9月27日;トピック2 - ロックフェラー帝国の最後の日、トピック3 - アメリカンドリーム、記憶に残っています。

トピック1 - 20年前の1957年10月4日、宇宙時代はソ連によるスプートニク1号の打ち上げから始まった。1961年5月25日、ジョン・F・ケネディ大統領は、アメリカ合衆国が月面に男を降ろし、10年が終わる前に無事地球に帰還させる計画を開始すると、スリリングな発表をした。多くのアメリカ人は耳を信じにくく、スプートニクの衝撃はまだ弱まらず、ソビエトの宇宙計画は我々のよりもはるかに先をいっていた。そしてケネディが発表されてから数年の間、ロシア人を月へ送るという考えはますますばかげているように見えた。宇宙で最初の男性、宇宙で初めての女性、最初の宇宙遊泳、軌道上の時間の記録など。しかし1961年のケネディの発表は、ロシアとの単なる競争よりもずっと多くのことを示唆していた - それは、第二次世界大戦で原子爆弾を開発するマンハッタン計画よりも10倍大きいクラッシュプログラムであり、徐々に報復を開始しました。マーキュリー計画の1人宇宙写真は、ジェミニ計画の2人ミッションに進路を譲った。そしてついにアポロ計画では3人の乗組員が参加した。ついに宇宙に記録を置こうとしたアメリカ人が、ロシア人は、どうやら心を失い始めたようである。彼らは軌道ミッションで忙しくなったが、結局すぐには月面に人間を投入しないということが次第に明らかになってきた。1969年7月20日、不可能な夢が叶いました。8年、そして240億ドルをかけて、アポロXI号は、トランキリティ海で月面に完璧な着陸をしました。ニール・アームストロングは、人類の初めての月面飛行を「人類にとって小さな一歩であり、人類にとって大きな飛躍だ」と表現した。ソビエト連邦は殴られることに急怒し、中国はこれを全部うそだと呼んだが、世界の他の国は喜んだ。アメリカ人にとって、それは素晴らしい瞬間でした。アポロ計画が3年間も続いていたアメ

リカと世界は、アポロ計画の月面着陸計画が驚くべき速さで拡大するのを目の当たりにしていた。6回の月面着陸の成功の後、最後の3つ、おそらく最も生産的で壮大なものは、まず月に到達するのに要したコストの約1%を節約するため、無礼に奪われた。結局、誰もが、我々はただ爽快な冒険として、科学者がいじくり回すためにいくつかの月の岩を拾うために月に行ったことを知っていた。なので、それを行ったので、我々はそれが最後の数スペースドルを節約し、ベトナムのための福祉チェックや弾丸に入れておく方が良いと言われました。1972年12月19日、アポロ17号の乗組員がセレニティ海から離陸し、アメリカは月への別れを告げました。こう言われました、仲間たち、しかし、それは起きたことではありません!

1976年12月19日の音声レターで、なぜアメリカが宇宙衛星を軌道に乗せた最初の国ではなかったのかをお話ししました。アメリカの宇宙計画は常に純粋な平和で科学的な冒険として描かれてきました下手な動機はなくともですでもロックフェラーたちはたとえ私たち自身のお金であっても彼らをとてもハンサムに報いると約束しないものに240億ドルを費やすことは決してありませんそしてこの報酬は宇宙開発計画の場合宇宙企業によって得られる大きな利益をはるかに超えています 3日前まで世界の征服のための秘密の軍事機械の鍵でした当初からアメリカが月面に人間を投入するレースは軍事的な目標を持っていましたこのレースの原動力は、1960年に発明されたレーザーという、一見無関係な発展にあります。レーザーは1953年に発明された初期のアメリカ製のMaserという発明の予測可能な発展であり、したがってレーザーがデビューする頃には予想されていたように軍事用途は集中的に研究されていた。1961年にケネディ大統領が月面に男を着陸させるための事故計画を立ち上げたのと同じ年に、レーザー科学者が提案したことが、この計画のきっかけでした。科学者らは、レーザーが狭い強い光を発生させ、符号化された信号を前後に点滅させることで惑星間通信に使用できると示唆した。科学者たちは、破壊的で効果があり、非常に強力なレーザーを宇宙戦用の宇宙空間まで投射することも可能だと言及しなかった。さらに悪いことに、理論的な研究により、さらに素晴らしいエネルギービーム兵器が可能であることがすでに明らかにされている。先行きの高度な兵器は、今年始めに米空軍情報局のジョージ・キーガン新任長官によって注目を集めた、恐るべき粒子ビームだった。粒子ビーム兵器では、大量の原子が破砕され、ほぼ光速で移動する連続濃縮ビームの中で目標のバレルから発射されます。プロセスは素晴らしい量のエネルギーを必要とし、どのターゲットにも効果は素晴らしいです。ターゲットを構成する原子はビームによって破れ、ターゲットは爆発します。レーザーと粒子ビームが新たな軍事兵器として登場し、月は突然、魅力的な軍事目標となった。月は地球から4百万マイル(約1億3800万km)の距離を飛行するのに数日かかるが、その距離を移動するのには電波信号や光が1〜1/2秒しかかからない。そのため、高出力レーザーや粒子ビーム兵器を装備した月基地は、トリガーを引いてから2秒以内に地球上のあらゆる目に見える地点を攻撃することができ、24時間超の期間に、地球の人口のほとんどまたはすべてが月から見ることができます。唯一の例外は、毎月の一部の北極と南極地域です。粒子ビームは雲や嵐を通り抜けて目標を撃つので、月面基地は全天候兵器になる。最終的に、一度運用されると、この月面基地はより洗練された兵器による攻撃に対して事実上免疫力を持つことにな

る。例えば、月面を破壊すべく、核弾頭で地球からロケットを発射した場合、それは無駄になります。月に到達するずっと前に、粒子ビームの爆風によって破壊される可能性があります。ロックフェラーが軍事目的における月の大きな可能性を知ると、この目的のために月をつかむための墜落計画を開始することが決定された。

ソ連宇宙計画は、スプートニク1号の恥辱によってアメリカよりも先を行くように始められ、レオニード・ブレジネフという技術者のハードドライブの方向性の下で、ソ連のリードスペースは日々拡大していた。しかし、軍事目的の宇宙利用へのロシアのアプローチは、地球の軌道応用に強く向けられていた。宇宙ステーションが最初に来るだろう。その後、将来的には月ミッションが打ち上げられる可能性がある。当時、月への人間のミッションは1961年にソ連の最優先事項ではなかったと聞いたすべての宣伝のために。でも、スプートニクの衝撃はまだ弱まっておらず、1961年のソ連宇宙計画は、間違いなく私たち自身の前でした。だからロックフェラーたちが、支配的な主要メディアを通じて、ロシアが月に行く途中で、もし何もしないなら、そこを制圧するということをアメリカに納得させることは、それほど難しくなかった。この懸念を積み重ねたロックフェラー広報は、心配する解決策を提供してくれました。スペースフロンティアは、ジョン・F・ケネディ大統領のいわゆる「ニューフロンティア」の大胆な精神を例証するものとして、私たちに販売されました。眠気と抑圧されたアメリカの自由冒険精神は、宇宙計画に対する熱狂的な、疑いようのない支持へと、タップされ、流された。こうしてマンハッタン計画の軍事計画は、完全に公の見解で、動きを見せ、お金が買える最高の才能と設備を生かすこととなった。月計画の目的は秘密にされ、その秘密は、宇宙計画全体を継続的な宣伝の光に浴びることで、安全にされた。賢い計画で、うまくいった。

1972年12月のアポロ17号計画の時には、多くのアメリカ人にとって宇宙計画は日常的なものとなり、彼らは他のサーカスを楽しませるために周りを回っていた。宇宙旅行は、公共の視点から安全に削除することができ、密かに10年前よりもはるかに少ない危険性で続けられました。一方、ロックフェラーズは、CIAの統制下に置かれた組織により、スペインのシア支援レーザー実験施設など、米国外の場所でビーム武器の完全密輸に熱心に取り組んでいた。1972年までに、これらの実験は月への配備に適した武器からまだ長い道のりでした。しかし、ソ連における不吉な発展は、秘密の月基地の建設が急ぐことができるようにアポロ計画の早期停止の決定につながりました。

1967年から、ソ連は独自の粒子ビーム兵器の開発のための大規模なプログラムを開始しました。ロシアが60年代後半に月面飛行ではなく集中し始めたのはこのためだ。1971年にはソ連の民間防衛計画が強化され、1972年10月4日にはソ連の民間防衛は軍事サービスと同等の地位に昇った。3ヶ月も経たない12月、アポロ17号は、アメリカ初の月面飛行となった。1972年10月4日、ソ連の民間防衛のアップグレードは、4日後に終了する優先度の高い5年計画を開始した。ソ連の多くの国土は、文字通り地下に潜り、アメリカ産穀物で満たされた地下サイロと、ICBMのほぼミスに耐えられる地下シェルターが数千ある。戦略的指揮センターと通信ネットワークは、現在、ソビエト

連邦に地下にあります。ミサイル攻撃は、生存可能なだけでなく、月からの粒子ビーム攻撃に対しても、ある程度の保護を提供するためであった。

1973年の初めに、アメリカの月計画が終了する予定だった直後に、インド洋にあるDiego Garciaという場所について聞き始めました。通信設備をそこに建設するだけだったと仮定しても、この小さな島の2万人ほどの原住民を他の地域に移すという劇的な一歩を踏み出しました。最近、ディエゴ・ガルシアが新しいアメリカ海軍基地の場所だと聞いたことがありますが、私の友人たち、まだその話は全部語られていません。ディエゴ・ガルシアは、月面基地の建設中に月への秘密任務が打ち上げられた新しい宇宙港です。土星のロケット打ち上げを隠すのが不可能なケープカナベラルとは異なり、Diego Garciaは遠隔地にあり、孤立しており、ネイティブでさえ、何が起きているかを見るためにもはやそこにいません。さらに、ディエゴガルシアは、ほぼ地球の赤道上に位置する完璧な月港であり、ディエゴガルシアから東に軌道に打ち上げられた宇宙機が、地球の半周以上の間、ほとんど壊れない水域を通過します。ディエゴ・ガルシアから打ち上げられた宇宙船の早期飛行を監視する唯一の方法は、船からのものです。ジミー・カーターがなぜインド洋の非武装化についてそんなに話していたのか、はっきりしないなら - 「ロシア、留まる」を意味する - 今あなたが知っている。

1976年11月に月面に秘密基地があることを初めて知らされましたが、それはロックフェラーの秘密の中では最も優れたもののひとつでした。数週間前になって、その存在を確かめて、物語全体を学べるようになった。それ以来、出来事は稲妻の速さで動いてきた。今年の間、誰が最初に粒子ビームを操作できるかを見るために、見えないが致命的なレースが進行中である:秘密の月基地でロックフェラーズ、または地球の軌道でソ連。晩春までに、粒子ビームをシミュレーションするためにレーザーを使用してビーム武器技術の予備試験を行うサリュート有人宇宙機が打ち上げられました。その後、1977年7月17日に、コスモス929と呼ばれる大きなソビエトの衛星が打ち上げられました。電波信号の奇妙な振る舞いのために、衛星監視者が神秘化している。ほとんどのオブザーバーは、それは無人であり、口頭でのコミュニケーションを検知していないと結論付けています。司令モジュールと、分離した粒子ビーム兵器モジュールからなる双子の衛星である。コスモス929号の乗組員とソビエト連邦の追跡ネットワークとの通信はすべて変調レーザー光線によって行われ、ビームパスに直接いない人では検出できない。粒子ビームは恐ろしい武器です。そして、すべてのシステムのほぼ2ヶ月の苦労の訓練とチェックアウトが最初のテストに先行しました。一方、月面のアメリカ人宇宙飛行士は、粒子ビームの設置を運用状態にしようと、熱狂的なペースで作業しました。今月の初めには、月上最初の粒子ビームユニットが組み立てられました。数日後、コスモス929号の乗組員は、粒子ビームユニットを発射して、それが正しく機能することを確認した。やった!次のステップは、ビームを目標に対してテストすることでした - 選ばれたターゲットは、フィンランド南部の東にあるペトロザヴォツク天文台を通過するアメリカのスパイ衛星でした。コスモス929号は黒海付近から南へ1000マイル近く、現地時間は1977年9月20日火曜日午後4時頃、月は地球の反対側にあった。そのため、月面基地の乗組員はテストを観察できなかった。コンピューターの支援を受けて、コスモス929は発射された。アメリカの衛星は巨大な光玉に噴き出され、

ソ連の通信社であるタスは、暗い空から光を放つ巨大な星として、地球に光を吹き込むシャフトを送ったと説明した。東へ流されるにつれて、赤く光り、燃え尽きるまで数分かかり、西へ300マイル以上離れたフィンランドのヘルシンキまで目撃された。この日、この国のニュースは、好奇心に満ち溢れたクラゲのようなUFOとしてそれを否定しました。4日後の9月24日、ソ連海軍は、説明もなく、バレンツ海からイギリスとフランスの漁船を全て追放した。同時に、ヨーロッパのコミュニティ水域でソ連のトロールは家と呼ばれました。9月26日までに、コペルニクス・クレーターに抱かれた秘密のロックフェラー月面基地にいるアメリカ人の人員はほとんど準備が整っていました。粒子ビームはほとんど作動していたが、遅すぎた。その日の後半までに、ソ連は中性子粒子ビームで月基地を砲撃し始めた。夜通し、そして9月27日一日中、月基地は中性子爆弾が作り出すのと同じように中性子放射で無慈悲に砲撃されました。その夜までに、アメリカ人はハーベストムーンと呼ばれる平和な満月を見上げ、最後の数人のアメリカ人は中性子放射で死にました。アメリカは、収穫月の戦いに敗れていた。

1945年にアメリカは、世界で初めて素晴らしい新兵器である原子爆弾を所有する国となりました。しかし、今、新しい超兵器のレースに勝ったのはソビエト連邦です。1945年の核爆弾ほど決定的なものかもしれませんロックフェラーズは月面基地で全てを賭けながらアメリカを武装解除しましたレースに勝つと考えていましたがひどい計算ミスをし今では皆が苦しんでいます

トピック2 - ロックフェラー/ソビエト同盟は、ちょうど分離したばかりであり、世界を制御するロックフェラー計画にとって不可欠でした。これはロックフェラーがイギリス帝国の破壊を追跡することを可能にするマスターストロークであり、イギリスとヨーロッパの強力な独立のライバルとしての復活を阻止する積極的な脅威であった。核戦争の最終段階は、主にアメリカ本土での戦争であった。数千万人のアメリカ人を殺害する計画でしたが、計画された限定核戦争であり、その結果は事前に決定されました。ロックフェラーは、その後、アメリカの絶対的独裁者として即位した。ヨーロッパとイギリスは、エネルギーやその他の不足から消耗し、事実上戦争そのものに見舞われたソ連の支配軌道に吸収されるはずだった。ロックフェラー兄弟とそのクレムリン・パートナーは、この取引を交わしたが、ロックフェラー家は、核戦争の頂点として、その伝統に忠実であった。

戦争に備えて、彼らの計画は、ソ連で素晴らしい軍事機械を構築しながら、その軍事力のほとんどをアメリカに否定することでした。計画された戦争が来たとき、それは非常に破壊的であり、アメリカの窮状は絶望が私たち全員を捕まえるほど無力です。でも、アメリカ人口の半分がいなくなった最暗い時間に、粒子ビーム兵器でできた秘密のムーンベースが救出にやって来る。数日の内に、世界中のソ連軍が破壊され、多くのロシア人がソ連で死ぬことになりました。ソ連は、この最終措置について知ることはなく、代わりに彼らは驚きに捕らえられ、完全に破壊されるはずだった。代わりに、ロックフェラーは地球上で唯一の組織化された力として現れ、そして彼らはそれをすべて「神の介入」に帰します。この戦略によって、彼らは世界、または私たちの

ほとんどを欺き、神聖に命令されたように彼らの支配を受け入れることを期待しました。このようにして、彼らはずっと前に動き出したOne World Governmentの秘密コミットメントの最終相続人になるはずでした。

1924年、ロックフェラー兄弟4人の父ジョン・D・ロックフェラー・ジュニアは「私の国について語る人はいないが、我々は我々の世界について話す」という夢について語った。1945年1月31日、ニューヨーク市プロテスタント評議会の前に、「キリスト教教会 - 未来はどうなっているか?」というタイトルの演説を行った。ロックフェラー帝国が密かに産み出した紛争の直接の結果として、私たちがより適切なものに置き換えることを知っているキリスト教教会の必要性、それを見たように、彼は彼のお気に入りのトピックの一つを説明しました。人生が破壊され、こっそりと消されている何百万人もの自尊心と忠誠を称賛し、ロックフェラーはそれを素晴らしい十字軍として描きました。熱意が増すにつれて、「なんて機会なんだろう、なんて特権なんだろう、なんて義務なんだろう」と彼は言った。言い換えれば、世界大戦の悪夢は、彼がキリスト教教会のために構想した将来の地位、つまり「生きている神の教会」に必要不可欠な前兆にすぎなかった。「秩序、儀式、信条、すべての非必須」は欠如している。カモフラージュを脱いだジョン・ロックフェラー・ジュニアは、崇拝されるべき神王の古代概念を復活させており、悪を犯さない支配者でした。

しかし、ごく最近までロックフェラーズに知られていなかったソ連は、ムーンベースによって二重十字架でそれらを破壊するための最後のロックフェラー計画について何年も前に発見しました。ソ連が10年前に粒子ビームの開発を計画していたのも、そのためで、5年前には国防総省でこのような大きな取り組みが始められていた。ソ連が1年以上前に、水中核ミサイル危機を始めとして、1976年の夏に自身の二重十字架でロックフェラーを驚かせようとしたのは、このためです。

1年前、粒子ビーム兵器レースは極めて近かったが、ロックフェラー・ムーン・ベースが勝つように見えた。ロックフェラーズは、中間のブラックメールシステムとして、グロマー探検家がCIAの超ミサイルを海に植えるために手配していた。しかし、今のところ、CIAのスーパーミサイルのうち、大西洋ミサイル1号と2号の2機だけがまだ運用されており、残りはすべて徐々に腐食と漏洩によって破壊されている。ロックフェラーズは秘密のムーンベースを運用する予定で、CIAの脅迫ミサイルは時代遅れになる。クレムリンはロックフェラーが成功することを恐れ、ソ連を月面基地の手に委ねる特定の災害に致命的と判断した。そこで彼らはまず、サプライズ攻撃を仕掛けることにした。その結果、1976年のソ連水中ミサイル危機は、1976年9月までの14通から16通から7通の音声書簡で記述された。音声書簡16で述べたように、1976年9月下旬にソ連の小型潜水艦がチェサピーク湾に閉じ込められました。それを公表することによって、驚きの攻撃のための準備のソ連のプログラム全体を停止し、内部を吹っ飛ばし、それは私たちの完璧な機会でした。しかし、1976年10月の音声書簡17で詳しく説明したように、この機会は1年前の1年前にアンドレイ・グロミコとホワイトハウスで手配されたレッドフライデー協定で、ジェラルド・フォード大統領とヘンリー・キッシンジャー国務長官によって捨てられました。当時、このような不屈な降伏は反逆者のよ

うに理解できないように見えた。後に私は、ロックフェラーズがクレムリンの頭上をクラブとして保持し続けていたCIAのスーパーミサイルについて学びました。でも今になってやっと、ムーンベースとロックフェラー計画の最終二重十字架が、すべて理にかなっている。ロックフェラー兄弟は、戦争を生き残ることを保証することができ、ソ連を自由に破壊する準備が整うことを期待していた。これらの条件下では、戦争はより恐ろしいものとなり、彼らの視点では、偽化された神の介入のポイントまで、より良くなります。彼らの目標は、数百万人の霊的欺瞞を含む、完全なコントロールでした。一方、ソ連は、月基地を使って全開戦を挑むことを恐れるすべての水中核兵器で、全世界的にそのような完全な破壊を脅かす立場にあるという、運命の日アプローチの準備をしていた。

でも3日前の1977年9月27日収穫月の夜全てが解けましたアメリカは収穫月の合戦に敗れましたその日 1977年9月27日火曜日ソ連のアンドレイ・グロミコ外務大臣が国連で演説し、米国に最後通牒を伝えました。数日前、ソ連海軍はバレンツ海からイギリスとフランスの漁船を全て追放しました。グロマイコが話すように、バレンツ海は北大西洋への展開に備えて、大量のソ連潜水艦を満載していた。同時に、巨大な太平洋ソビエト潜水艦が、北太平洋への展開のためにカムチャッカ半島の南西端沖のオホーツク海に集結していました。さらに、さらに6機の粒子ビーム衛星がソ連の4つの宇宙ステーションから打ち上げられる準備が整っていました。当時すでに2機の粒子ビーム衛星(コスモス929など)が軌道に投入されていた。

国連では、グロミーコは、米国とソビエト連邦の関係が「停滞している」時期に入ったという事実を非難した。続いて、核兵器を制限した新しい合意が「遅滞なく」到着するように要求した。大部分の人はこれをベールを被った最後通牒とは認めなかったが、ロックフェラーはそれをした。グロマイコは、たとえ他の人がそうでなくても、ソビエト連邦は現在しばらくの間、地下核実験を停止する準備ができていると付け加えた。皆を驚かせたこの声明の理由は、粒子ビームがソ連軍の前線として全ての核兵器を置き換えたことです。その夜、ジミー・カーターと夜の会見がグロミーコの要求でホワイトハウスで急いで行われた。ロックフェラーの主要メディアは、グロミコが国連で非常に厳しい発言をしていたにもかかわらず、この予期せぬ会議を良いものとして表現するために、新たなSALT協定に向けて突破口が明らかに達成されたという息をのむような保証をしていた。でも、友達の皆さん、それはグロミコのメッセージではありませんでした。1977年9月27日、ソ連の我々が今日、あなたのスポンサーが次の戦争で私たちに対して使用しようとしていたアメリカ月基地を破壊しました。今、それは指揮をとっているのは私たちです。そして今、私たちはあなたがもたらすように一生懸命働いてきた戦争をあなたに義務付けます。戦争は、今、あなたのではなく、私たちの条件で戦われます。しかし、あなたはこのことのいずれかについて公にほのめかすことはできません。よろしければ、私もあなたに、あなたやあなたのスポンサーが、あなたのアメリカにおけるあなたの地位とあなたの人生を奪うであろうことを知らせるよう指示されています。

翌日、ソ連の集団潜水艦艦隊はバレンツ海とオホーツク海から出航し、それぞれアメリカ東海岸と西海岸に向かった。ソ連の潜水艦も、全世界から我々の国へ集中するように命じられました。昨日、ジミー・カーターはグロミーコの指示に従うために最善を尽くしたニュースカンファレンスを開催した。彼の目は鎮静と睡眠不足からふわふわ、彼は何でもすべてについて話しました。しかし、数日前に、CBSや他の報道が、彼らが何だったかに関するSALTの突破口を、その言葉で「即時合意は期待できない」と明らかにしていた。そして、エネルギー問題という文脈で挿入された彼の冒頭の発言で、彼は「行動しなければならない理由は、今、危機や緊急事態が起きているからではなく、それが差し迫っているからである」とぼやけた。そして今日、ニューヨークでヴァンス国務長官と急いで会談した後、グロマイコはモスクワへ出発しました。

一方、宇宙計画は急に厳しい状況に陥りました。何年もの間、故障のない打ち上げの後、2週間ぶりに昨日(米国時間2/18)、アメリカのロケットが突然爆発した。アトラス・ケンタウル号は、インド洋上を飛行する重要な通信衛星を運んでいた。

一方、ソ連はサリュート6を打ち上げました。そして、今ついにソ連が月に行くことを決定している兆候があります。結局のところ、それらを止めるためにもはや誰もいません。そして、すぐに再び月にある粒子ビーム武器基地が地球を脅かすでしょう。そして今日、ヒューストンNASAスペースセンターの活動は、アメリカ月基地と関係のあるものになった。一方、ソ連は、累積効果によって地震の発生のために、全世界で少なくとも60発のコバルト爆弾を海中に仕掛けました。インドネシア近郊では3機、アリューシャン海溝では4機、カリフォルニアの西中部では3機、クレタ島から少し離れた地中海では1機が出発した。他にもアリューシャン川沿い、太平洋と大西洋の東西の破壊地帯、インド洋、オーストラリア西部、オーストラリア北東部のビスマルク諸島、パナマ近郊、地中海とカリブ海、カリフォルニア湾など、多くの植物が植えられている。

翌4日はスプートニク1世20周年であり、ソビエト連邦における5年民間防衛計画の完了を記念する。10月7日までに、米国は東海岸、西海岸、湾岸に沿ってほぼソ連潜水艦艦隊全体に囲まれる。言うなれば、すでに29隻のソ連潜水艦がメキシコ湾に到着している。ピンサー運動でアメリカに合流する大西洋艦隊や太平洋艦隊のように、中性子弾頭を搭載したミサイルを武器にしている。ロシアから向かっている2つのソビエト艦隊には100隻以上の潜水艦がいます。先月、NATOはソ連艦隊への配備を紛争が始まろうとしているという最も重要なシグナルの一つとして考えています。ですから、国民の緊急事態や戦争そのものが事実上私たちを襲っている可能性があると警告しなければ、私は私の義務を果たさないでしょう。

トピック3 - 今月の1786年9月17日、ジョージ・ワシントンは、初代アメリカ合衆国大統領として彼の別れの挨拶をしました。ワシントンは自由へと導いた幼児の国を本当に愛し、遠くないうちに偉大な国になると思っていた。その偉大な国として、彼の夢は、私たちは常に高尚な正義と慈悲によって導かれる人々の大きすぎる斬新な例を人類に与えることでした。ワシントンは、軍事施設の過剰な成長や外国の絡み合いなど、避けるべき落とし穴についてさまざまな警告を私たちに残しました。しかし、彼はそ

れを超えて、世界にユニークな行動のポジティブなパターンを私たちに促しました。外交について「全ての国に対して誠実で正義を尽くし、全ての国と平和と調和を育む」と述べた。官人の公的な信頼について、彼は「正直が常に最良の方針である私的な事柄よりも公的なことに最大限の効力がある」と述べた。ワシントンは他の信念の基盤として、「政治的繁栄につながる全ての傾向と習慣のうち、宗教と道徳は不可欠な支持である」と断固として述べている。

ワシントンがアメリカを導くという理想は、2世紀前に綴られていたマキャベリの権力の支配から革命的な逸脱であった。マカイヴェリによれば、権力を維持し、拡大したい統治者の最初の規則は、すべての道徳的法律を無視しなければならない。偽りの約束、継続的な欺瞞と嘘、目的を果たした同盟国の裏切り、そして定期的な意図的な戦争が成功の鍵です - Machiavelli氏によると。ワシントンの言葉は、1世紀にわたって、アメリカのマキャヴェリ語よりも優勢で、我々の国は、それまでにないほど成長し、繁栄した。主な例外は、外相からの関心事から部分的に引き起こされた内戦であり、イギリスとフランスを中心としたヨーロッパ諸国の大国は、我々の紛争に介入し、国を完全に破壊する準備をしていた。

このブラックアワーで、エイブラハム・リンカーン大統領は当時地球上で最大のキリスト教国だったロシアに目を向けました。皇帝アレクサンドル2世はアメリカ合衆国を大いに賞賛し、ロシア政府を段階的に類似のものに変えることを夢見ていた。リンカーンから密封されたメッセージを受け取った後、彼はアメリカ使節に言った、「この書類を開く前に、あるいはその内容を知る前に、我々はそれを含む可能性のある要求を許可します。あなたの大統領が就任したその日に、我々は2300万の農奴を解放する議定書に署名しました。アメリカ合衆国大統領エイブラハム・リンカーンは400万人の奴隷を解放した。したがって、ロシアに求めても、アレクサンダー2世はいかなる奴隷の要因にもならないからロシアは許す」1863年の秋、戦争の危機的な潮流の中、ロシア海軍はニューヨークとサンフランシスコの港に急に群がり、そこに停泊した。南北戦争から逃れるために、地球上の他の全ての勢力にとって劇的で強力な信号であり、その結果、我々の恐ろしい自己痛曲にもかかわらず、アメリカ合衆国は自由で独立した国として生き残った。以後、ロシアは、アメリカ合衆国を支配下に置こうと設計を妨害された秘密の国際勢力によって、完全に破壊されるように標的とされた。彼らは、国際金融家自身が設立したコミュニズムと呼ばれる神を知らない新しい統治システムに引き継がれるために、キリスト教ロシアが死ぬ必要があると決定した。

一方、経済同盟はアメリカ国内でも、内戦からの征服のために昇進した。従って、ロックフェラー家、モーガン家、カーネギー家、ロスチャイルド家、その他のヨーロッパや世界の権力仲介業者の間で南北戦争の後、ほとんど知られていない関係が発展し始めなかった。スペインとアメリカ戦争の直前、アメリカの外交政策において、秘密の国際関係のおかげで、静かな革命が起こりました。ワシントンのアメリカに対する夢は、マカイアベリの政治の悪夢と交換された。間もなく、アメリカとスペインの戦争が始まり、メインの戦艦が爆発した際に、アメリカ人の命を意図的に犠牲にした。スペインが戦争を避けようと真に努力していたという事実は、何ら変わりませんでした。

「メインを思い出せ」という叫び声に、アメリカは戦争に出た。煙が晴れた後、最終的に戦争は不要であることが判明したが、アメリカ人は突然世界大国となった。キューバ、プエルトリコ、グアム、フィリピンのスペイン領は、現在はアメリカの手に委ねられています。アメリカ人の多くは、アメリカの新しい名声に満足しすぎて、私たちのしたことの不道徳を心配していた。80年前、アメリカ人は魂を売り始めた。

1904年までに、さらに多くのことが起きた。米国の新たな太平洋地域の保有が日本人に邪魔されることを防ぐ秘密協定の一環として、40年前の絶滅から米国を救ったロシアが真珠湾型攻撃を受けた。ポートアーサーの停泊地で平和的に攻撃を受けたロシア艦隊は、日本艦船を壊して大損失で破滅させ、破滅に追い込まれたが、ほとんどのアメリカ人の反応は恐ろしさではなく、この大きな搾取に対するスリルだった。37年後、真珠湾への攻撃は非常に類似しており、全てのアメリカ国民から劣悪な日として非難されたが、1904年に他の誰かに起きたため、大丈夫だった。

80年もの間、アメリカ人は徐々に真実を気遣ったり探したりできずに、真実を目の当たりにしてきました。私たちは、経験から学ばず、何度も何度も虐殺につながりました。1898年には「メインを思い出せ」、1917年には「ルシタニアとサセックスを思い出せ」、1941年には「真珠湾を思い出せ」であった。1977年には 「パナマ運河を思い出せ」という叫び声が聞こえました今度は違うでしょう 1917年にはそしてその後ロシアにいる兄弟たちをキリスト教国家が死ぬとぼんやりと座りこんで返済しました内戦中、ロシアは、外からの介入を禁止することで、アメリカ合衆国を破壊から救った。しかし、1917年のボリシェヴィキ革命では、ロシアの運命を封印したアメリカの財政家による介入の外にあった。アメリカ人は、その身動きのとれないまま、買い取りで座り、アメリカ政府は2000万人以上のキリスト教徒の死を引き起こしたサタニック新政府を推し進め始めた。60年以上もの間、フランケンシュタイン・モンスターが目の前に構築されてきました。ソビエト連邦です。今や、ソビエト・フランケンシュタインが私たちを攻撃し、私たち人間は、何が起きても言い訳をしなくても残されているのです。

国民の共通の利益のために時間と資源を使うことを拒否した人々は、安全な避難所に逃げるために今彼らのお金を使うことを期待する必要はありません。ありません!スイスでさえ、ソ連外で地球上で最高の民間防衛施設があり、ジュネーブ、チューリッヒ、ズグ、ルツェルン、ワレンシュタット、ザルンデク、ブレッツ、トゥン、ノイシャテル、ロカルノ、ルガーノの各湖ですでにソ連の核鉱山に破壊されている。友人たち、この1時間ほどの裁判で、救済は期待できるが、それは個人によって行われる。真実を愛し、私たちの主イエスを愛され、試した人を愛している人は捨てられません。しかし、生き残る人のために、私はフォートノックスの金をめぐる疑惑に関する私のテープに結論づけて2年半前に言ったことを繰り返すことができます。奴隷の子供たちのために、心に平和と答えを持つように最善を尽くした私たちだけです。

来月まで、もし神がそれをするなら、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を守ってくれます。

…

音声書簡 第27号

1977年10月29日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年10月29日で、これは私の音声書簡番号27です。15年前、1962年10月28日、キューバのミサイル危機がソ連の降伏によって終わったため、アメリカは救済の息を吹きました。同年3月26日朝、モスクワはキューバの攻撃的なミサイル施設に関する全ての作業が中止され、国連の観測の下で解体されると発表。

1962年10月22日、ジョン・F・ケネディ大統領のテレビ演説で、この危機が始まりました。何千万人ものアメリカ人がテレビの前に集まっていた。ケネディ大統領は、ソ連の攻撃的核ミサイルがキューバでほぼ稼働していると私たちに語ったとき、アメリカ人の中には驚いた人もいれば、そうでない人もいる。驚いたことではなかった者は、ニューヨーク州選出の故ケネス・キーティング上院議員の警告を聞いた。1年以上にわたり、彼はキューバのミサイルについて全国的な演説で警告していた。しかし、その夜、ケネディ大統領からミサイルについて聞いた多くのアメリカ人はショックを受けました。一部は、この話に対するメディアの大規模停電のおかげで、キーティング上院議員の警告を聞いたことがなかった。他にも、政府によって出された否定を信じていた者がいた。クレムリン氏を含むすべての人にとって驚くべきのは、キューバのミサイル脅威に対するケネディ大統領の反応でした。国際法では戦争行為である「封鎖」という言葉は避け、ケネディ大統領はキューバへの攻撃的な輸送に関するいわゆる検疫を発表した。当時地球上で最も強力な海軍であったアメリカ海軍によって強制される。さらに大統領はミサイル発射場を解体し、ソ連軍を撤退させることを要求したが、さもなければアメリカによるより強い行動が脅かされた。キューバから発射されたいかなるミサイルも、アメリカ合衆国に対するソ連の攻撃と見なされ、完全な報復を要求される。キューバが犯人であるとして拒否したジャック・ケネディは、ソ連の指導者と対決し、ソビエトの尊敬を司る1つの点、すなわち軍事力について対決した。

偉大な歴史家のキャロル・クイグリーは、1966年にマクミランが出版した記念碑的著作「悲劇と希望」の中で、キューバ危機の状況を非常に正確に要約しました。

「全体の状況における支配的な事実は、アメリカの圧倒的な力の性格でした。そして、これはホワイトハウスとクレムリンの両方に知られていたが、ほとんど知られていず、確かに世界に公表されていませんでした。ソ連の国境付近には144発のポラリス、103発のアトラス、159発のソー、ジュピター、タイタンのミサイルがあり 1600発の長距離爆撃機の多くは核爆弾で空を飛び回っていました大統領の演説が公の危機を始めましたアメリカ陸軍戦略予備隊の5個師団は合計で約10万人、空軍は10万人、海軍と海兵隊の同数部隊が動員または警戒されていた。海上封鎖のために8隻の空母を含む90隻の海軍艦が警戒されていた。キューバの侵攻部隊がフロリダに集結し、2700人の親族がグアンタナモから避難していた。

2日後には、モスクワ放送局がケネディの要求に応じる旨を伝えた。危機後、キューバ撤退プロセスにおけるソ連の不正行為の抜け穴は、アメリカにとって無駄なものだったと、多くの批評家が指摘しています。しかし、キューバ危機そのものの核戦争を阻止したのは、アメリカの圧倒的力でした。

キューバ危機の2年前、ネイサン・トワイニング将軍が参謀総長を辞任し、アメリカに警告した「勝てない軍隊は止められない」。1962年10月、キューバのミサイル危機は、彼らがかつてないほど核時代に真実であることを証明しました。核事故とこのような緊密な関係が、アメリカ国民に永続的な生存の現実を警告していたと考える人もいるだろうが、そうではなかった。1962年にアメリカがロシアを上回った4人から1人の軍事的優位は、戦争を妨げていた決定的な要因としてアメリカ国民に持ち帰らなかった。後には、我々の以前の軍事的先入観が世間の注目を集めたことを「過剰殺害」、「測定された反応」、「相互に保証された破壊」といった言葉で文脈が合わさっただけであり、その目的はそれを何もにとどめておくことであった。

しかし、アメリカ人がキューバの教訓を学べなかった場合、クレムリンはそうはならなかった。教訓は、フルシチョフのロケットボスであるレオニード・ブレジネフによって最もよく教わった。キューバのミサイル問題におけるフルシチョフの失敗は、クレムリンで彼の終わりの始まりでしたが、皮肉にも1964年にフルシチョフが解体されました。フルシチョフに代わってキューバのミサイル計画を実際に熟達していたブレジネフは、ソ連が再びそのような障害に苦しむことはないと判断されました。

今日、キューバのミサイル危機との類似点は顕著である。いまや、我々は再び短距離核ミサイルを目標としているが、今回は衛星発射時に水中発射の準備が整った、独自の領土水域に潜んでいる。当時、ソ連のミサイル危機は1年以上も続いており、アメリカの人々は、報道機関が物語をブラックアウトし、政府の否定によって事実を知らないままになっている。今では、その時点で、支配的な事実は、一方の側が保有している傾斜した軍事的優位性です - しかし、今回は、私たちを脅かすのはミサイルだけでなく、ソビエトのエージェントによって国中に散らばった水中核鉱山も含まれています。そして、再び、一般大衆は、政府と支配された主要なメディアによって共同で欺かれています - 沈黙と否定によってだけでなく、すでに敵によって私たちに向けられている敵対を隠蔽するのに役立つ宣伝によって。最悪の場合、裏側の軍事不均衡は、現在アメリカではなくソビエト連邦を好んでいます。

過去1カ月の間に、異常な速さ、謎、劇的な変化が、国際的アリーナを席巻し始めています。中東では、ソ連の日食の3年間は、ソ連とアメリカの合同宣言によって突然終わりました。ソ連と10年にわたる苦闘の末、中国は今月初めにロシアとの和解に向けて急に具体的な動きを始めた。かつて共産主義を非難していたインドのデサイ首相は今月初めにモスクワを訪れ、現在はインドとソ連の友好関係は「固められている」と述べています。ニュースや解説は、ソ連と米国の間で解凍が進んでいることを突然保証し、あらゆる面で軍縮が世界情勢において突然の圧倒的な話題になっています。

これらの開発などは、1977年9月27日のソ連によるアメリカ軍の壊滅的な敗北以来、まだ秘密の収穫月の戦いに、多くのことが起こっています。先月、音声レター26で詳

しく話したように、ソ連は決定的な新しい粒子ビーム兵器の唯一の所有者として浮上しました。ソ連の軍事的ブレークスルーは、現在、世界中でソ連を含む外交的ブレークスルーの雪崩のように見えるものの根底にあります。

いまのところ、私の友人たち、冷酷で厳しい真実は、ソビエト連邦が今、アメリカ合衆国を攻撃して勝つことができるということです。しかし、アメリカの報復は、そのようなソビエトの征服の代償としてロシアにかなりの苦しみを与える可能性があります - そして、彼らは自分自身を苦しめることなく私たちを破壊することを好む、そしてそれは今出来事が動いている方向です。

今日の3つのテーマは、トピック1 - ソ連粒子ビームとキラー衛星。トピック2 - レジオネア病と呼ばれる拡大原子ペスト。

トピック1 - 先月、音声レター26号で記録されました 1977年9月30日、私はソビエト連邦が新しい超兵器、粒子ビームを所有する最初の国となったという事実を明らかにしました。最初の粒子ビームキラー衛星は3ヶ月前の1977年7月17日に打ち上げられ、コスモス929として知られています。

先月もお話ししたように、1977年9月20日早朝、ソ連で最初の標的に対する作戦テストが実施されました。アメリカのスパイ衛星が、数百マイル離れた巨大な火球に発射されました。1977年10月4日、ハロルド・ブラウン国防長官は、予期せぬ言葉で皆を驚かせた。「開発だけでなく運用能力も、ソ連の反衛星の事実がある」。加えて、「これは、我々の軍事力を支えるために、我々の宇宙システムに頼っているからこそ、私にとって、心配事だ。ブラウン博士が話した後、他の国防当局者は、低空飛行のスパイ衛星を、コスモスインターセプターとして知られているソ連のキラー衛星に対して脆弱であると識別しました。しかし、ブラウン博士も他の報道官も、この記録と、新しいコスモスインターセプターの仕組みについてアメリカ国民に説明はしなかった。結局のところ、ロシア人は知っている!よって記者は、発射目標に近くて爆発する10年前のソ連の反衛星攻撃計画を除いて、何も提案をすることなく残された。粒子ビーム兵器が関与しているという事実は言及されていない。

今年1月、ペンタゴン研究部長のマルコム・カリー博士は、議会に警告を出しました。反衛星兵器の分野でソ連が我々に優位に立つのは破滅的だと彼は言った。不思議はない。衛星は、軍事通信、情報収集、および可能な攻撃の早期警告において中心的な役割を果たしています。異常な部隊の動きや攻撃の準備が検知でき、ICBMの発射も衛星によってのみ検知される。スパイ衛星がなければ、戦略ミサイルによるサプライズ攻撃は見当たらない。それでもジミー・カーター氏が今熱狂的に進めているSALT II Accordは、対衛星兵器に対する一切の規定を含まない。

先月末の音声レター26で報告したように、ブラウン博士がソビエトのキラー衛星を運用するという驚くべき発表の4日前、コスモス929型インターセプターが2つありました。今度は8です!ソ連が、アメリカの戦略衛星を次々と打ち上げています。

今月初めの10月13日、CBSラジオニュースは、ロシアに対するいくつかの火球を見ることに多くの人が懸念を表明していると報じた。宇宙から来たUFOかもしれないと、

彼らは何になるのかと尋ねた。しかし、そのことを取材されたロシアの科学者は、火球は心配するべきものではないと述べました。そしてもちろん彼は、最近の驚くべき火球現象はコスモス粒子ビームインターセプターによって引き起こされるため、頬の方法で真実を話していた。でも、これまでの火球の祖父は、11日前の10月18日の夜にアメリカを襲ったのが大きかった。数百人の目撃者が、テキサス州南西端にあるマクドナルド天文台から、数百マイル離れたアーカンソー州とミズーリ州、そして近隣のオクラホマ州とルイジアナ州まで、その巨大な火球をずっと見ていたと報告した。何百マイルも離れたところで、その近くを衝突したと考えられていたほど明るく、天文学者が地面に着くはずだと言ったほど巨大だったが、レーダーと軍事観測者によると、明るいフラッシュで空中で爆発した。現存する遺物が残存し、地面にぶつかったかどうかは現時点では不明である。宇宙ステーション「Skylab」が打ち上げられ、ソ連のコスモス・インターセプターが打ち上げました。ソ連は、急成長するソ連の宇宙支配を解き放つために、スカイラブがアメリカにサービスを受けることができないことを保証することを望んでいました。大きな宇宙ステーションの塊が燃え尽きることなく地面に着くと、損傷や怪我を犯す可能性がある場合に備えて、スカイラブはソ連ではなく米国内で破壊されました。9日後、政府は1977年10月27日にCBSイブニングニュースを通じてスカイラブに関する詳細なカバーストーリーを発表した。NASAが公開した公式映画「Skylab」を軌道に乗せた際、なぜかSkylabの軌道が予想よりも早く崩壊し、早ければ下降する可能性があると言われました。さて、私の友人たちは、誰かがそれを発見する必要がある場合、その基礎はすでに将来の公的説明のために敷設されています。

ソ連が新たに使用した粒子ビーム兵器で、人工衛星を空から吹き飛ばすのは十分ではありませんが、これはまだ始まりに過ぎません。先月詳しく説明したように、コペルニクス・クレーターにあるアメリカの秘密の月基地は、1977年9月27日に活動を停止されました。ソ連の中性子粒子ビームで爆撃され、そこで宇宙飛行士全員が死亡しました。コペルニクス基地はそれ自体が粒子ビーム兵器を装備していたが、作戦状態に達する直前にソ連に敗れた。従ってアメリカは、収穫月の戦闘を失ってしまいました。そして、この宇宙戦はまだ秘密ですが、その影響は私たちの周りのすべてに現れています。

トピック2と3では、収穫月の合戦に敗れた結果、軍事的にも外交的にも起きたことについて最新情報をお伝えします。でも、宇宙の最新の展開についてお話しましょう。1977年9月29日、ジミー・カーターへの「ハーベストムーンの戦い」と「グロミーコの最後通牒」の2日後に、ソ連はサリュート宇宙ステーション6号を打ち上げた。発射中に2週間ぶりにアトラスコティック・ケンタウルスロケットがアメリカ初のロケットとなったのと同じ日である。サリュート6号の軌道は、初めて月へのソビエト人による有人ミッションの始まりを知らせました。そして、ソ連の月時代がちょうど明け、アメリカの月時代に太陽が沈むその翌日。ヒューストンにあるNASAスペースセンターは、月へのリモコンコマンドを送信して、現在運用中の自動化機器をすべてシャットダウンしました。

10月9日、ソユーズ25号はサリュート6号と合流する2人の乗組員と共に打ち上げられ、アポロ11号の乗組員が月面着陸のためにアメリカ国旗を掲げたのと同じようにソユーズ25号の乗組員も新しく採択されたソビエト憲法の写しを同行した。コヴァリョノクは宇宙機に乗って登ったとき、いつもの友好的な波ではなく、テレビ視聴者の利益のために拳を握りしめた敬礼を行った。その後、ソユーズ25は20年前にSputnik Oneを打ち上げるために使用されていたバイコヌール宇宙基地で同じパッドから持ち上げました。わずか2日後には、モスクワはミッションについて24時間の沈黙を破った。宇宙飛行士は良好な状態にあり、ソユーズ25カプセルは無事に着陸したと発表されました。サリュート6号へのドッキングに成功したソユーズ25号が失敗したため、ミッションは中止されたと推測されるが、実際には、友人のソユーズ25号はサリュート6号とのランデブーで成功した。目的は、ドッキングして軌道にとどまることではなく、月の推進力と装備モジュールにリンクすることでした - そしてこのソユーズ25はしました!ラジオモスクワが中止されたミッションについてのカバーストーリーで沈黙を破ったとき、ソユーズ25は月に向かっていた。

10月16日、ソユーズ25号の乗組員は月面に降り立った際に無線中継パッケージを切り離し、月軌道に残した。アームストロングとオルドリンという2人のアメリカ人が月の近くの側に足を踏み入れた最初の人間となったのと同じように、コヴァリョノクとリューミンという2人のロシア人がジュール・ヴェルヌ・クレーターで月の裏側に最初に着陸した。ソ連は現在、制御された米国政府がやろうとしていたことと同じことを迅速に行うために働いています - 地球を脅かすために月に基づいた粒子ビーム武器をセットアップするために。

ジュール・ヴェルヌ・クレーターで現在進行中の運用は、厳密には暫定的なステップです。月の裏側は、純粋に安全な避難所として使われており、そこでは、すべての予備準備は、米国による観察や報復の機会、希望なしに行うことができます。装置、宇宙飛行士の乗組員、生命維持装置など、最初の粒子ビームの設置に必要なものは、安全な裏側で組み立てる計画です。そしてロケットは、すべてを近くの意図した場所に、迅速かつ一度に運ぶために使用されます。すべてが計画通りに進めば、ソ連粒子ビームベースは、すぐに近くへ移動した後に非常に迅速に動作できるようになるでしょう。このように、ソ連は、粒子ビームムーン基地を運用し、先制攻撃が起きる前に自らを保護することができることを期待しています。彼らは1ヶ月前にアメリカに密かに月面基地を襲ったのと同じ運命を望んでいない。

粒子ビーム弾で自衛を試みると、ソ連の月基地は軍事的に比較的安全である。これは、粒子ビーム兵器で武装しているのと同じように、現在地球軌道にあるコスモスインターセプターの小さな艦隊が、特に当てはまります。したがって、ソ連の月面基地が月の近くの側で運用されていると、ソ連はそれを世界に知らせることを選択できます - もちろん、その本当の目的を説明するために無視します。もしそうなら、それはソ連宇宙計画の初期に、宇宙での壮大な攻撃が成功裏に進行中の後に、決して事前に発表されていたときの驚くべき反響になります。

ソ連の月ミッションに関する最新の情報によると、プロジェクトは急速に進んでいる。2日前の10月27日、ソユーズ25号の乗組員は、すでにジュール・ヴェルヌ・クレーターで宇宙飛行士たちと合流しており、粒子ビーム兵器の部品も到着した。この速度で、月面近くのクルーと機器を宇宙へ持ち上げることは、すぐに来るかもしれません。もしそうなら、タイミングはソビエトの宣伝目的に最適です。10月4日、スプートニック・ワンの20周年は、スプートニック・1と同じ発射台からソユーズ25を発射したことで記念されました。ボリシェヴィキ革命の60周年の節目にあたる11月7日。ソ連憲法が、月から放送される宇宙飛行士によって、全世界のテレビで称賛されるよりも、ソビエトシステムの活力で世界を感動させる方が良いでしょうか?

トピック2 - 私は先月9月30日に26番の音声を録音したとき、私はソ連潜水艦が米国を囲むために多くの方法で進んでいるという事実にあなたに警告しました。軍事的な対立が確実に起こっており、戦争そのものの可能性は無視できないと警告しました。ソ連が一週間後に、大きなムルマンスク海軍基地があるバレンツ海から、西欧の漁師を全て突然追放した。9月27日火曜日、ハーベストムーンの秘密の宇宙戦はコペルニクスクレーターにあるアメリカ月基地の存在を終わらせ、その日までにバレンツ海とカムチャツカ半島沖のオホーツク海の両方がソ連潜水艦で群がっていた。これらの軍事的進展が裏で進んでいる間、ソ連のアンドレイ・グロミコ外務大臣は、国連で非常に厳しい演説を行った際に、アメリカ合衆国にベールをかぶせた最後通牒を出した。その夜、グロミーコの要求で、グロミーコとジミー・カーターとサイラス・ヴァンス国務長官の間に、突然で予期せぬ会議がホワイトハウスで開かれた。

先月、グロミーコがカーターに言ったことを、とても無口な言葉でお話ししました。そして翌日、2隻の巨大なソ連潜水艦が、アメリカに合流するために舞台を離れたのです。NATOはソ連潜水艦部隊の海への展開を、差し迫った紛争の警告信号とみなしていたため、この状況は潜在的に極めて深刻なものとなった。だから私は、私の情報筋の情報に基づいて、10月7日までに、前にはないが、米国は私たちの東、西に沿って囲まれるだろうと警告しました。ソ連潜水艦艦隊によるメキシコ湾岸地帯です

今月初めの10月5日、大西洋艦隊海軍表面軍のウィリアム・リード海軍中将が、ジョージア州アトランタにある南東海電力シンポジウムで明らかにされました。ソ連潜水艦が多くの水上艦と共に大西洋や湾岸に多数存在していたという事実。そして、核戦争でアメリカの都市を破壊するほどに近いと述べました。彼は、ソ連との長い戦争では、アメリカはソ連海軍のサイズと有効性のために深刻な不利益になると述べた。翌日10月6日、サンディエゴの海軍広報担当者は、多くのソ連潜水艦が太平洋で我々の方向に向かっているのが目撃されていると、地元のラジオ局によって報告されました。1977年10月7日朝、私の報告では、太平洋軍がサンフランシスコから西へ約700マイルの距離にあり、南北に1000マイル、深さ200マイルの海に広がっていたことが示されました。大西洋のアルマダは、ニューヨーク市から約1600マイルの距離で、同様の海面上に最も近い地点でした。太平洋軍が減速していたため、大西洋軍が同様の距離に接近することができた。一方メキシコ湾では、私が26番の音声を録音したときすでにステーションにいた29隻の潜水艦がただ待っていただけです。10月9日夜までに太平洋軍が

西海岸全域に400マイル(約2.3km)の距離を移動し、戦闘状態にあった。大西洋のアルマダはニューヨーク市から500マイル以上の距離にあり、その最寄りの地点では東海岸線と平行して広がる仕事があった。海上で、強力なフッ素ガスディスペンサーを使って、放射性物質を大気中に注入する船団ができたのです。この放射線戦争の技術は、当時起こったソ連潜水艦の対決に関連して、1年前に私が音声書簡番号17で説明したのと全く同じですが、今回は放射性であるプルトニウムとジルコニウムの両方が関与しています。音声書簡17で明らかにしたように、この組み合わせはいわゆるレジオネア病を引き起こすものです - そして私はすぐにそれについてもっと言う必要があります。

その日10月9日早朝、イギリス外相のデイビッド・オーウェンは突然ロンドンを離れ、モスクワへ急行した。旅の表紙は、ロデシアと貿易問題について議論することだったが、オーウェンは実際にモスクワに降伏しようとしていた。イギリスがクレムリンに対抗しようとしてきたことにもかかわらず、ソ連の粒子ビームの突破口とこの決定的なレースにおけるアメリカの損失は、状況に耐えられないようにしました。

翌日の夜、副大統領モンデールは、サンフランシスコでのコロンバスデーパレードからワシントンに呼び戻されました。10月12日半ばまでにソ連潜水艦艦隊からのピーク脅威が進行していた。西では、艦隊は海岸から250マイル以内に移動し、東では、ソ連軍はニューヨーク市から150マイル以内に移動していた。西艦隊は、しばらくの間ストロンチウム90を含む放射線化学毒を大気中に注入し続けました。ロシアでは火球に関する報告が更新され、同日オーウェンの週末訪問の進展によりレオニード・ブレジネフが英国を訪れると発表された。欧州のハロルド・ブラウン国防長官は、NATOの同盟国と協議するため、今、発表されていたようにユーゴスラビアに向かっています。私自身の情報によると、米国の高官が10月14日に仲介ルートを通じてアメリカをソ連に降伏させた。私はこの役人の身元を確認できなかったが、ブラウンがその日ユーゴスラビアにいたという事実は偶然ではないかもしれない。

いずれにせよ、ソ連の戦争の脅威は、その意図した目的によく役立った。ソ連が月面基地を破壊したことを報復しようとする試みは自殺行為になるという立場に置かれた。特に、この期間に行われたソ連の月ミッションに干渉するアメリカ人の試みがないことを保証しました。この点では、キューバのミサイル危機が再び続いたが、アメリカとロシアの役割は逆転した。

クレムリンは、今、アメリカの真の支配者に直面している状況が彼らには全く新しいものであることをよく認識しており、彼らは本当に何をすべきかわからない。ロシアがラインを破るには、もはや目に見えないものが袖に残っていることはなくなったが、軍事力とそれを使用する準備のソビエトの表示は、15年前にフルシチョフが同じ圧力の下で洞窟に潜入していたように、制御されたカーター政権を洞窟にした。

ロシア人はチェスの試合に勝つ能力で有名であり、彼らはブラフされることはなかった。その結果、1977年10月14日、アメリカはソ連に降伏した。そして、10月15日、ソ連の潜水艦艦隊の大半がアメリカ本土から引き離され、帰国し始めたため、ソ連が降伏を受け入れたことが示されました。10月16日までに、メキシコ湾岸沿いの潜水艦2隻を除く全員がキューバ海域に帰還し、10月18日までにカマギーの東の北海岸に沿っ

て集結した。東と西のアルマダ族は、海岸近くの駅に滞在していた5人を除いて、当時まで遠く海に出ていた。10月17日、ソ連海軍が脅威的な姿勢から無事に撤退し、NATOは大西洋で2週間の演習を開始したが、沿岸で背後に留まっていた12隻のソ連潜水艦は、レジオネア病を干渉することなく生成するためにプルトニウムジルコニウム毒を大気中に噴出し続けていた。レジオネア病(レジオネア病)は、いわゆる豚インフルエンザと同様に、放射線戦争によって引き起こされる人工疾患である。機密情報筋によると、政府の豚インフルエンザ計画は、1976年4月にも早くも音声書簡No.1で、アメリカにおける放射線戦争の影響を隠蔽するためのうそだ、と警告することができました。今月17日、私は豚インフルエンザの捏造、レジオネア病、そしてその当時流行していた他の奇妙な病気の全容を語ることができました。

昨年この時期に、ソ連は、豚インフルエンザのような病気を作り出そうとした処方を使用して、アメリカ人口に対する実験的プルトニウム雲攻撃のプログラムを開始しました。でも、この計画は、望ましくないほど効果的ではなかった。そして最近では、レジオネア病と呼ばれるプルトニウムジルコニウム製剤の実験を始めた。1976年7月のアメリカ軍団会議では、180人が病気になり28人が死んだ。ソ連潜水艦による最近のクラウド攻撃は、レジオネア病が全国的にますます現れているため、これは以前のものよりも効果的な毒であることが示されている。音声で説明した17番の文字では、レジオネア病は、基本的には、ソ連による秘密の放射線戦争によって意図的に引き起こされた放射線病の形態です。

最近、レジオネア病と関連のある肺炎菌が発見されているが、これは合併症に過ぎない。この細菌の合併症を許すために身体を弱める基本的な原因は、私たちの空気中のソビエトの放射性化学毒です。空気中の低濃度で毒にさらされているすべての人が病気になるわけではありません。十分な休息と適切な栄養を得た良い基礎的な健康状態にある人は、その効果を避ける最高のチャンスを持っています。レジオネア病に罹患すれば生き残る可能性が最も高い。死亡率は約15%で、フィラデルフィアでの最初の大流行と同じです。抗生物質は細菌の合併症に影響を与える可能性がありますが、放射線学的な基本的な原因には影響しません。これまでのところ、アトランタの疾病管理センターは、レジオネア病が22州とコロンビア特別区によって報告されていると主張している。今では、一部のスポークスマンが「非定型肺炎」と呼んでいるが、それをあなたの意思と呼んで、広まっている。多くの医師はまだそれに慣れていないので、これはレジオネア病に伴う症状のリストです:通常、それは一般的な病気と頭痛から始まります。ハッキングのけいれん、胃痛、吐き気、下痢が一般的であり、時には出血も含まれます。しかし、それは非常に深刻ですが、伝染性はありません - つまり、ある人から別の人へ渡されます。誰もが同じ源泉、すなわち呼吸する空気からそれを契約します。誰もがすべての症状を得るわけではない、異なる人々は、いくつかの異なる影響を受けているようです。小さい子どもでは、喉の気道におけるプルトニウムジルコニウム毒の強い効果のために、特に重度のクループとして現れる可能性があると通知されています。北部の一部州では、このことが、州の保健当局が説明に困っている、異常に深刻な集団感染の理由になるのかもしれません。

アメリカの友人たちも、カナダやメキシコの特定の地域の人々と一緒に、拡大する原発疫病の被害者です。ソ連の一部では、最終決定に抵抗する意志を非道徳化し弱めるために、宣言されていない戦争、放射線戦争によって作り出されます。今月カーター政権によってクレムリンに降伏したおかげで - その腕を敷設するのはソ連ではありませんが、私たち自身!

トピック3 - 1977年9月29日の記者会見で、カーター大統領は記者団に対し、第2次戦略的武器制限条約(SALT II)について即時合意する見込みはないと語った。2日前、グロミコ外相は、ソ連とアメリカの関係の申し訳ない状況を非常に厳しい言葉で非難し、新しいソルト協定を「遅滞なく」合意するように要求していた。カーターの反応は、即時の総降伏よりも衝撃的なものであり、グロミコがホワイトハウスを去った数時間後にソ連潜水艦がアメリカに向かって移動し始めた。

10月14日、アメリカ合衆国がアメリカに降伏すると、ソ連の軍備は拡大し発展させつつも、事実上アメリカを武装解除するという新しいSALT II合意に対する米国の要求を受け入れた。ブレジネフがカーターに与えた唯一の譲歩は、カーター政権がアメリカが軍を排除するための条約を容認するための準備をするための時間のわずかな延長である。ソ連が軍縮に賛成する範囲は、10月19日に国連で明らかにされた。そこでは、世界の外交コミュニティの主要メンバーに見られるが、脚光から離れた委員会において、米国とソビエト連邦の両方によって主要な声明が出された。アメリカの声明は、協力する意思を表明し、あらゆる問題に関する合意がすぐ近くにいるかもしれないと宣言しました。ソ連の声明は軍拡競争を終了すると述べ、ロシアは「劇的な軍縮措置」を進める用意があると述べた。そしてアメリカ代表のフィッシャー氏は、今、軍縮について考えることが世界が根本的に変化していると強調し、新たな活力と緊急性を見出したという事実について、その範囲を広げた。

友人たち、何かを考えることの根本的な変化は、理由がないと起こらない。その理由は、私が言ったように、アメリカ月基地の終わりと、新しい粒子ビームスーパー武器のソビエト連邦による排他的所有です。翌日、SALT II合意案の成立についての詳細がリークし始め、今後も報道と議論の的となる。

SALT IIは、米国による多大な譲歩を含んでいるが、ソ連にとってその顔にも意味はない。例えばジミー・カーターはB-1爆撃機をキャンセルし、クレムリンの喜びを大いに満たした。Cruise Missileは、B-1よりもソ連の防空戦に弱い。旧来の低速B-52がロシアに接近し、ソ連の広大な航空防衛システムによって撃墜される可能性がある。さらに、米国は、クルーズミサイルやそれらを構築するための技術を提供しないことに同意します。これに対してアメリカは、B-1爆撃機に相当する超音速バックファイア爆弾について、ソ連の誓約に決着をつける。NATOの情報によると、ソ連はすでに400基以上のバックファイアを飛行させています。言い換えれば、彼らはすでに20年前のサブソニックのB-52よりも新しい超音速戦略バックファイアの大きな力を持っています。さらに、B-52よりも新型機の方が航続距離が広く、ソ連の工場も毎月バックファイアを稼いでいます。しかし、カーター政権は、ソ連がすでにやっているよりも早くバックファイアの生産を開始しないことを約束するために解決しました。さらに、ク

レムリンは単にBackfiresが戦略的能力にもかかわらず戦略的にデプロイされないという言葉を与えました。それに対して、我々は彼らのバックファイアを戦略爆撃機として数えないことに同意し、それによってSALT IIに綴られた武器の制限からそれらを免除します。想像できますか?

しかし、こうした問題は深刻であるように、彼らはSALT IIの提案から完全に取り除かれたものの深刻さに圧倒されています!現在、米国で使用されている放射線兵器について、彼らは何も言っていません。反衛星兵器について、その悲惨な影響にもかかわらず、防衛省でさえ、現在ソ連の兵器庫で運用されていることを認めているにもかかわらず、彼らは何も言っていません。SALT IIは、1977年1月の音声書簡20番で明らかにしたように、人間に対する電子レンジ兵器の使用を制限することは何もしません。そしてビーム武器、特に現在ロシアの独占的財産である粒子ビームは、完全に無視されています。例えば、我々の戦略ミサイル部隊は急速に中和されているが、ソビエト連邦の軍勢は保存されている。ソ連による攻撃を警告するために私たちが頼りにしている早期警戒衛星は、コスモスインターセプター衛星によって破壊されています。ソ連が今SALT II協定に書き込む準備ができているように見えるミサイルの粗い等価物は、したがって何も意味しない。現在実際に開始されているのは、アメリカの総軍縮です。SALT II合意をアメリカに受け入れさせるために、彼らの影響力を使用している人々は、ソ連にこのような恐ろしい譲歩を付与することによって、我々は戦争に行くための任意のソ連のインセンティブを奪うと主張している。しかし、私の友人、これは「死んだより赤い方がよい」と言うための知的方法です - しかし、SALT IIに組み込まれている「不思議の国のアリス」の世界に受け入れられているなら、私たちは国として赤と死の両方になります。創立者の父が考案した自由と繁栄の仕組みを解くのに200年を要しました。そして、アメリカが私たちを滅ぼしたいという人々によって、アメリカが再び立ち上がって跳ね返って、そして続いていくのを見るために、アメリカは、ほとんど数を数えたことがある。クレムリンは最終的に戦争から私たちを解放することによってそのリスクを負うつもりはありません。彼らはアメリカのシステムを一度に、そして、すべてのために破壊するつもりであり、事前に私たちの軍縮は、純粋に私たちの土地を簡単に、そして自分自身で苦しめることなく破壊する目的のためである。古代のカルタゴが破壊されると、ローマ人はカルタゴが再び上昇しないようにするために塩を地面に耕した。ソ連は、アメリカが敗北すると再び上昇しないように、SALT条約を採用しています。

友人たち、これはアメリカが継承してきた遺産です。これは、ロックフェラー兄弟4人によって何十年もアメリカに強制されてきた、完全に悲惨な政策のおかげです。私は、彼らに対して個人的な弁当を背負う機会があり、時には私が4人の兄弟がやっていることへのパーティーであるとして告発したことのない家族全員に対して非難されています。しかし、私的ではない。私的生活について私が知っていることを公表するわけではない。しかし、何百万もの他の生活に影響を与える彼らの方針は、公にされるべきである。デイヴィッド、ネルソン、ローレンス、ジョン・ロックフェラー3世は個人的には何もしなかったが、彼らの政策は私が愛するアメリカ合衆国を、完全に荒廃の瀬戸際に導いてくれた。知っている限りでは、声を出しても黙っているか、黙っている

かのどちらかのどちらかです。私がなぜこう言うのかを理解するためには、自分が経験したことを経験しなくてはなりません。苦しみ、夜を振り返って「この偉大な国はどうしたの?ロックフェラーの4人の兄弟が、アメリカを滅ぼしている政策から、光を眺め、正直に見捨ててくれることを、私はいつも望んでいました。偉大な宗教指導者として、祖父ジョン・ロックフェラー・シニアに「偉大な富は信頼であり、公共の利益のために使われるべきである」と言われた。

今のところ、アメリカを救うためにできることはどれもなされていません。われわれが知っているようにアメリカを救うには遅すぎるかもしれないが、正しいことをして、私たちの努力の成功や失敗を主の手に委ねることは決して遅すぎることではない。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

…

音声書簡 第28号

1977年11月21日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年11月21日です。これは私の音声書簡番号28です。

1977年3月の音声書簡22号の最終回で、「1975年11月の毎月の音声書簡6号で明らかにした、精緻な戦争計画が、現在の状況で適用のために改訂され、更新されている。最近、私の情報源の中には、中東戦争の挑発が確立されていること、それは今まで見たこともないことだという大きな懸念を表明しています」そして、その目的を達成するために、中東紛争の火付け役として、西洋世界の三大宗教を瞬時に混乱に陥れるような計画が真剣に検討されている。わたしは、そんな計画の存在をあなたに警告することで、共謀者が実行できないほど危険にしている。「もし実施された場合、その場合にはすぐに認識してもらいたい」と語っている(22番の音声書簡からの引用の終わり)。

今日、これらの言葉で言うと、8ヶ月後、世界の目は、かつてないほど急に中東に焦点を当てています。中東和平交渉の終身者は、一週間のうちに壮大な方法で破滅させられ、聞いたことのない何かが私たちの目の前に展開されています。29年の敵対と戦争の後、エジプトのアンワル・サダト大統領は今日エルサレムを離れ、イスラエルの指導者と対面し、イスラエル議会に対処するために和平について話しました。この地域に平和をもたらすためのその他の外交努力は、サダットがイスラエルに予期せぬ任務を課したことに捨てられている。しかし、すでにサダトはチュニジアとモロッコにのみ支持され、アラブ世界ではほとんど完全に孤立しています。

すべては、私の友人、ほんの始まりです。中東を核戦争第一段階として戦争に突入させる計画が現在進行中であり、この計画の達成に向けた大きな一歩に過ぎません。

1977年9月27日、史上初の宇宙戦である、まだ秘密の月面の月面の戦いにおいて、アメリカの壊滅的な敗北から2ヶ月近くが経ちました。それ以来、私たちの支配者は、ソ連が彼らと協力するための隠れた気まぐれをもはや持っていない状況に対処するために、彼らの人生で初めて試みてきました。しかし、核戦争を少なくとも防ぐ機会がある唯一のことは行っていない。それは米国だけでなく、多くの国にも影響を及ぼすため、現在のソ連戦争の脅威の全世界的な公式な暴露である。代わりに、彼らは操縦、欺瞞、および二重十字の技術に後退しています。ソ連の支配権を失った今、ロックフェラー兄弟は、彼らの生存が結局のところ、私たちの国民の生存と結びついていることを発見しています。しかし、今私たちが直面していることに私たちを巻き込む代わりに、彼らの制御されたCIAと他のエージェントは、ロシアの熊のトラップから操作する方法を見つけようとしています - 暗闇の中で私たちを保ったまま時間を費やしています。

今日の3つのテーマは、トピック1 - 塩でそれ自身を分割した家;トピック2 - ソ連とアメリカの脅威の交換;トピック3 - イスラエルと核戦争1へのサダット旅行。

トピック1 - 1961年に2つの主要なプログラムは、米国の制御された政府によって並行して開始されました。1つは、ケネディ大統領が5月に発表した、月に行くためのアメリカのクラッシュプログラムでした。もう一つは、同年9月に「軍備管理・軍縮局」が創設されたことで示唆された、アメリカを段階的に武装解除する計画でした。月計画も軍縮計画も、表面的にはそうではなかった。関係ないと思われるように思われていたが、実際にはアメリカと世界の独裁政権のための単一の軍事戦略の2つの武器であった。ついにこの戦略が軌道を踏み出し、米国のみならず、我々の隠れた支配者たちも絶望的な状況に陥った。

1961年に導入されるようになった戦略はとても複雑なものでしたが、その基本的なコンセプトは驚くべきものです。基本的には、支配者は事実上、最も重要な新しい軍事的発展をすべて地下に潜りながら、既存のよりよく知られている軍事的能力から徐々に私たちを遠ざけていました。その過程で、私たち憲法上の軍事サービス、すなわちあなたと私に役立つために法律で要求されているものは、徐々に格下げされ、弱体化し、士気を失わせています。しかし、法的または道徳的制約に妨げられていない舞台裏では、秘密の支配者の排他的利益のために、一般人や議会への存在のヒントなしに、より高度な武器が作成されています。よって、私が10ヶ月前に音声書簡20で初めて明らかにしたように、制御されたCIAは、憲章と米国憲法に完全に違反して、米国で最も強力な軍事機関になりました。

完全秘密兵器の開発という16年前のプログラムの中心は、月計画でした。2ヶ月前の音声レター26で、私は私たちのムーンプロジェクトについての全話について話しました。これは、当初から軍事目的があり、わずか2ヶ月前の1977年9月27日に災害で終わりました。しかし、このプログラムには他にも多くの側面がありました。例えば、近年では、アメリカ国民は、兵器の価値に比例して、莫大な費用を払う公的に認められた武器プログラムに慣れています。コストの超過は、管理ミスや無駄に限らず、公的に知られたプログラムの予算にコストを埋め込むことによって、秘密のプロジェクトに資金を提供する手段でもあるのです。今日、公に言われている武器自体について、1961年に革新と進歩が、あちこちで限界改善を除けば、突然止まったかのように思えます。例えば、核弾頭搭載潜水艦について聞いたとき、何人くらいの人が、その姿になってからどのくらいになるか考えるのをやめたのでしょうか?最初の原子力潜水艦「Uss Nautilus」は、1954年に約4世紀前に打ち上げられ、第二次世界大戦中のディーゼル船やバッテリー船よりも壮大な進化を遂げました。わずか5年後の20年近く前、次の壮大な進歩が訪れた。1959年のジョージ・ワシントンから始まった弾道ミサイル潜水艦だ。ほぼ同時に、研究潜水艦が高速の沿岸警備隊カッターを容易に追い越すそのスコープを示す映画が公開されると、一般の人々は「来るもの」のヒントを与えられた。しかし1961年からは、大きな将来的な進歩の可能性への一般の関心が払われ始めた。1945年から1961年までの16年間も同様に、軍事航空機の性能は着実に向上した。1945年、私たちの最初の戦闘機と爆撃機はプロペラ駆動で、ジェット機は依然としてほとんど実験的でした。そして、ほとんどの人は、クラックできない音の障壁があることは当然だと思いました。1956年に、F-104は音速の2-1/2倍の最高速度で導入された。素晴らしい巡洋艦ミサイルについてはすべて聞きましたが、当時国防長官だった

ロバート・マクナマラが中止した10年前のクルーズミサイルを思い出す必要はありません。プルトと呼ばれ、核燃料で地球を数回周回し、極低高度と超音速であらゆる方向から敵を攻撃できるものであった。すでに60年代初頭にはB-70が音速の3倍の速さで飛行していたことは忘れてはなりません。

今では、ほとんどのアメリカ人が、この目まぐるしく変化する昨日の進展を忘れてしまっている。その多くは今日使用されていると公に認められている技術を超えており、私たちの同意なしに実際に起こった秘密兵器開発を暗示している。もっとも壮大な巨大なプログラム、ムーン・プログラムが公開されたのは、他の方法がないからだった。26日、月計画の目的に私たちを招待しないこと、その計画が大きな宣伝をしていたため、秘密保持が保たれていた。第一次世界大戦は、世界支配のためのより大きなプロットの一環として、しかし今、コペルニクスクレーターの秘密のアメリカ月基地は、アクションをオフにされている - ロシアは現在、激怒して、仕事で、月上にあります。ソ連は、我々のスパイ衛星を空から吹き飛ばすために使用されている素晴らしい新しい粒子ビーム兵器の独占所有者です。そして、グロマー・エクスプローラーなどの方法で植えられた秘密のCIA水中スーパーミサイル2つを除いて、リークが急増し、役に立たないものになっています。ソ連が軍事的に運転席に座ったのは初めてで、アメリカの秘密支配者は何をすべきかについて混乱している。

先月、私は、ソ連の潜水艦が我々の国を脅かす致命的な脅威に直面した1977年10月14日にカーター政権がソ連に降伏する出来事を暴露しました。降伏条件は、最終的な完全武装解除を開始するSALT II合意の迅速な承認を必要とします。しかし、我々は武装解除された後、クレムリンの指導者の意図は、いずれにせよ壊滅的な軍事的打撃で最終的に米国を攻撃することです。より完全に武装解除できるほど、アメリカを壊滅させるためのコストとして、ロシアに耐えられなくなるでしょう。

ソ連の考え方を理解するには、まず1つの鍵を理解することから始めなければならず、ほとんど知られていない事実 - クレムリンはもはやボリシェヴィキ共産党によって支配されなくなり、1917年11月に革命が祝われた。今日のソビエトの内輪は共産主義者であるが、レーニンとそのボリシェヴィキとは全く異なる品種である。共産主義者は無神論者であり、今日の支配グループは自己形式的精神共産主義者としてよりよく表現されるでしょう。ロシアは、国際共産主義のみならず、世界を支配する。

アレクサンダー・ソルジェニーツィンはソビエト連邦を亡命中に去った際、まず共産主義を信奉し、共産主義が教会の支配下にあると主張する文書に署名しなければならなかった。クレムリンにこの手紙を送ったとき、それは受け入れられ、彼は行くことを許されました。ソルジェニーツィンは今日、ソビエト・マルクス主義政権の改革を支持しているが、この改革は現在のソビエトの権力構造を壊滅させるものではない。ソルジェニーツィンは、西欧の崩壊が間近になると予測している最中に、数年以内にロシアに戻ると予測していると述べた。

ボリシェヴィキから新与党が引き継いだのは1953年3月5日、ジョセフ・スターリンが死去したためである。ロシア国内で活動するマルクス主義者のこの派閥は、1917年にボリシェヴィキと同盟し、ボリシェヴィキ革命の成功を保証していた。しかし、ボリ

シェヴィキと自己スタイル主義的共産主義者は、共産主義を政府の適切な形態として認識することに合意したが、精神共産主義者は、それぞれにアイデンティティを持ち、自分たちで完全な支配権を握れる日を近づけた。1953年3月5日 - スターリンが死去。翌日、ニキータ・フルシチョフの義兄弟ゲオルギ・マレンコフがソビエト連邦首相に就任した。2年後の1955年2月8日、ニコライ・ブルガニンが彼の後を継いだとき、この移管は流血することなく平和的であった。1年後、共産党の第一書記として、ロシアを非スターリン化する有名なキャンペーンを開始しました。フルシチョフ自身はスターリン主義国家を代表して残忍な追放のアクセサリーであったが、1958年3月27日にブルガニンを首相に交代すると、再び平和的な移行となった。ブルガニンは辞任した。1964年10月15日、レオニード・ブレジネフが共産党首に交代し、アレクセイ・コシギンは首相に就任した。フルシチョフはキューバ危機で失敗し、政策を根本から覆したため、深刻なトラブルに巻き込まれた。しかし、フルシチョフでさえ、血まみれの権力闘争の古いボリシェヴィキの伝統に清算されていませんでした。その代わりに、彼は単に追いやられ、静かな引退生活を送り、回想録を書いて年金を受け取ることを許された。過去4世紀にわたるクレムリンにおける権力闘争は、ボリシェヴィキに典型的な血なまぐさい内戦を欠いている。今日のクレムリンの新しい品種は、1956年のハンガリーと1968年のチェコスロバキアで証明されているように、敵を持つ人や彼らの支配に反対する人々と同じくらい残忍です。しかし、彼らの中には、旧ボリシェヴィキ時代には考えられなかったような、緊密な相互尊重の程度があります。彼らは精神共産主義の彼らの宗教で統一され、長い間協力せざるを得なかった国際勢力に対する憎悪の中で結ばれています。

ロックフェラー兄弟4人によって今日コントロールされている私の友人、国際軍は、主に力への欲望と欲望によって動機付けられていますが、今日クレムリンを支配する自己スタイル精神共産主義者は、追加的な視点から世界を共有するという彼らの目標に目を向けています。権力と総支配を懸命に追求する一方、自らの魂を救うという熱意に動機づけられている。剣の点において世界を伝道しようとした数世紀前のキリスト教十字軍のように、今日のクレムリンは、真の信者の献身、確実性、そして決定力をもって、そのシステムを私たち全員に課すことを意図しています。彼らの見解では、いかなる苦しみと残虐さも、それがソビエト支配下の世界精神共産主義の最終目標に向かって導く限り、正当化されています。クレムリンの構成のこの変化は、背後で私たちの政府を支配する人々によって完全に理解または評価されたことは一度もありません。そして、彼らはクレムリンの統一された決定的な姿勢によって直面しているように、彼らは無決、自身の階級内の分割、そして必死の操縦で反応しています。現在、この国の支配圏内に存在している本当の分割は、ソビエトの疑いを喚起することなく、時間をかけて停止することを目的としたこれらの操作のいくつかによって複雑化されています。その結果、米国は史上最悪の脅威に直面しています。私たち自身の国では、自国と分断された家があり、一部は、SALT IIは素晴らしいと言い、他は危険だと言います。一方で、SALT IIは良いことであり、その批評家は調査されるべきであるということを全く無知に宣言する人もいます。議論の一部は現実的であり、一部は操作されているが、政治シーンに関するスポークスマンのほとんどは、彼らのSALTの視

点に関係なく、北米だけでなくヨーロッパと日本だけでなく、1人のDavidRockefellerが率いる三国間委員会を支配する1つのRockefellerインターナショナルパーティーに結びついています。

先月、SALT IIの契約の確実性に対する高まる高揚感について説明しましたが、そのテープを録音したにもかかわらず、SALT IIに関する多面的な論争が増加していました。11月1日、SALT IIの会合で突如としてスナッグが鳴ったというニュースが流れました。元軍縮交渉官は「我々は劣等感に閉じ込められていると信じており、それから抜け出す方法がわからない」と述べていた。翌日、レオニード・ブレジネフは平和的・水中的爆発を含む核爆発を禁止する演説で、全ての核爆発を禁止することを提案した。彼の水中爆発について言及することは実際にはベールを被った脅威であり、カーター政権は、SALT IIを議会とアメリカ国民に売る際に「それに乗っ取る」よう求めた。サイラス・ヴァンス国務長官はブレジネフの発言を「過去数週間で、私たちとソ連の関係は改善されている」と述べ、その発言を素晴らしいものとして呼んだ。2日後の11月4日、ヴァンスは、密室で上院公聴会で、SALTの詳細に関する回答を裏付ける準備が全くできていなかった。理由は、政府は、大統領令によってモスクワとのSALT II協定を締結するために議会を回す準備をしているということです。SALT II契約には実際には米国の降伏条件が含まれています。一方、議会は時間を購入する言い訳を提供するために、議論の煙幕を上げるためにできるだけ使用されています。3日後の11月7日、クレムリンは、サルト2世によるアメリカ軍解除を受け入れるための10月14日の合意がまだ進行しているという新たなキャンペーンを開始した。SALT IIを危険にさらす可能性のある情報を一般に漏洩したとされるSALT批判者に対する政治的攻撃は解き放たれた。一方、ボリシェヴィキ革命の60周年は、モスクワで最高の軍事パレードで祝われていました。ソ連のブレジネフ大統領は抑留を主張したが、彼の国防大臣は、多くの西側の観察者が揺さぶられて困惑したほど勇敢なスピーチをした。

ジミー・カーターは11月11日、「私は、SALT協定を締結するだろうと予測している。SALT IIがある。我々はすぐに、SALT IIIを継続する」と述べた。同年末までには、ソ連のドブリン大使が、同日、SALT合意が成立すると予測していたことを、彼は、クレムリンの路線をパロディーで呼んだ。しかし、アメリカの政府の分断された家は、制御不能のまま、ずっと続いた。カーターがクレムリンに公言を送ったわずか2日後に、自身の政権の役人は、サルト2世が現実になる3ヶ月から6ヶ月前になるだろうと述べた。同日、上院の少数党首ハワード・ベイカーは報道陣に対し、SALT IIは「今トラブルになっている」と語った。

ソ連の激怒は、再び、SALT II上の非繰り返しの政治的ゲームプレイで急速に構築されています。先月、ソ連は10月14日のカーター政権の降伏を受けて、米国に対する核攻撃から支援しました。ロシアは、それを見たときに停滞を認識することができ、そして彼らはカルター政権を再び下へナックルするために、今月自身の軍事筋肉を曲げる時間を無駄にしません。

トピック2 - 私は半年前の1977年5月24日の音声書簡で、私は人工地震と津波を生成するために、海の下の戦略的な場所に植えられた巨大な核爆弾と物理兵器戦争の準備の

ソビエトプログラムの開始を明らかにしました。8月25日の音声レターでは、フィリピン諸島に潜む7つの超爆弾に加えて、植えられていた10の新しい爆弾、コバルト爆弾の座標も与えました。それ以来、世界中で数十基の追加の海底爆弾が仕掛けられ、いくつかの爆弾が発射されている。

このような爆弾を発射することによって引き起こされる地震の強さは、その地殻にすでに存在する応力とその他の要因に応じて、多少異なる可能性がある。しかし多くの場合、衝撃強度はリヒタースケールで約6.5であり、陸地であれば大きな被害を受けるほど強い。その結果、最近報告されている6.5前後の地震の規模は相当数あるが、このほど、地震がほとんど同じ強度で起きているのがなぜか、という奇妙な事実は、マスコミに決して取り上げられていない。これほど多くの地震の同様の強さについてのメディアの沈黙の最も顕著な事例は、1977年9月4日、2-1/2ヶ月前に行われました。その日、ソ連は太平洋で4発の海底爆弾を発射した - 1つはオーストラリアの北東にあるニューヘブリディーズ海溝の北端に、3つは北に数千マイルのアリューシャン海溝に。アリューシャンで発生した3つの主な地震は、それぞれ6.5、6.6、6.5のリッチタースケールの記録であった。ニューヘブライディーズのものはわずかに強く、6.8と読まれていた。これらの事実はニュースで報道されたが、これらのすべての大きな地震の同様の強さについて誰も話さなかった。

11月2日、レオニード・ブレジネフはスピーチで、水中爆発を含む核爆発を全て終息できるという希望を述べた。しかし、サルト2世に対する政治的な停滞戦術が進行中であり、2日後にクレムリンは、カルター政権にできることを思い出させるために、アリューシャンで別の海底爆弾を発射した。その結果、アダック島付近で起きた海中地震が起こり、通常通り、リヒタースケールでは6.5の衝撃が報告されている。2日後、カーター政権はアメリカを武装解除するためのSALT IIの提案を承認するのを急いだが、クレムリンはこれを引き上げた。

1977年11月6日深夜0時半から間もなく、ジミー・カーターの出身地ジョージア州が、クレムリンが邪魔をする者達のために何を計画しているのかを示す別のデモの対象となった。ボタンが押され、ジョージア北部のトッカフォールズダムのすぐ上流に植えられていた小さな核鉱山が起爆した。この地域の豪雨はちょうど終わりつつあったが、いつものようにダムは何も悪いことではないという兆候を示しなかった。同年、同じダムが豪雨に見舞われ、上空に水がこぼれ出ていた。このことで谷の小川は200フィート下流に流れ出し、堤防は水没したが、ダム自体は被害を受けなかった。40年間トッコア・ダムは事故なくその目的を果たし、わずか3日前の視界検査では何も間違いはなかったが、ソ連の鉱山が停滞すると、ダムはすぐに崩壊した。鉱山からの爆風はケリー・バーンズ湖の水の一部を一時的に切り、ダムで下流に水の波を投げ、鉱山の上流に水を引き戻した。湖の大部分はダムの巨大な突破口を突破し、高さ200フィート以上のトッカの滝を傷つけ、谷の下に急行した。下の聖書カレッジキャンパスを流れる水が二重に波状に流れ、小さな波が流れ、続いて本流の水が流れた。約2.3キロの長尺のスワットが荒廃し、38人が死亡し、そのうち半数が子どもでした。

トッコア・ダムの災害は、我々のスパイ衛星に対するソ連粒子ビーム攻撃の懸念が深まったことを受けて起きた。ジミー・カーターは数時間で海外旅行を延期し、その理由は議会にエネルギー法案の採用を推し進めるためだと話しました。11月9日のトッカ災害の3日後に、マルコム・トゥーン駐在アメリカ大使はクレムリンでブレジネフ大統領と1時間以上にわたって会談し、カーターからの緊急書簡を送った。書簡の詳細は公表されていないが、カーターは2つの基本的な要求をしている: (1)ソ連がアメリカの監視衛星を破壊を中止し、破壊すること、(2)ブレジネフとカーターが可能な限り早く会うこと。しかし、ブレジネフは、サルト2世合意が成立するまで、カルターは会合について何も励ませず、クレムリンが決定した合意の最終決定を急ぐことに打ち明けた。つまり、ソ連はカーター政権による停滞を容認するつもりはない。1977年11月9日、中東戦争の終結を意図した出来事が起きた。トピック3でさらに詳しく説明します。

11月12日、ソ連のカーター政権への圧力が一段と高まりました。韓国のイリでは、鉄道の庭が突然、爆発的な爆発で無駄にされました。スコアはすぐに殺され、1000人以上の人々が負傷し、1万近い家や建物が破壊され、1万4千人以上の人々が突然ホームレスになった。その爆発は10マイル以上先で聞こえた。ソ連のエージェントは、ダイナマイトが満載の鉄道車両を爆風地帯に置き、公共消費のためのカバーストーリーを提供する計画を立てていた。しかし現場に到着した韓国のアナリストは、これは普通のダイナマイト爆発ではないことをすぐに認識しました。ダイナマイトの炭化物のように、地表に爆発的な着火物が置かれ、非常に広く浅いクレーターが生じるが、入江の災害では、それらの間を重なり合う領域で1つではなく2つの異なるクレーターが生産された。さらに、各クレーターの幅は、その幅に比べて非常に深く、そのうちの1つは49フィート、もう1つは65フィートの深さでした。そして30トンのダイナマイトは確かに非常に激しい爆発をもたらしますが、各クレーターはおそらく100倍の力に対応する爆発力。情報筋によると、ソ連の捜査官は爆破が起きた地域に2つのクリーンな核鉱山を埋めたと知られており、それらは100フィート(約2.3メートル)離れた位置に並んで配置され、鉄道線路のネットワークに最大限の被害を与えた。それぞれ数キロトンの利回りがあり、広島原爆の1分の1の利回りで1977年11月12日に同時に起爆した。韓国にとって大惨事であり、また、ソ連は軽蔑されないとカーター政権に警告するもう一つの衝撃的な警告でした。そして、ブレジネフがSALT II合意の締結の緊急性について話すとき、彼は私たちが短い融合状態にあり、彼は非常に長く我慢できないことを意味します。カーター政権はクレムリン政権によって急速に支援されているため、ソ連に対する先制戦の全ての停戦を撤回するための中絶決定が今月初めに下されました。このアイデアは、軍が残っていながら、チップをどこにでも落としられるようにするというものでした。しかし2日前の11月19日現在、ソ連はすでにこの計画を締め出しており、戦争は今、醸造は、1977年9月27日にグロミコがカーターに言ったように、ソ連の条件で、あるように、軌道に戻っています。「」

11月9日にブレジネフに届いたカルターからの手紙は即座には返事を受け取らなかった。代わりに、韓国での爆発は、クレムリンが、死骸センターを離陸するためのSALT II承認プロセスにまだ我慢できなくなっていることを示唆し、そして私たちの衛星の多くは、粒子ビームを操るソビエト宇宙インターセプターによって今月爆破されました。

3日前の11月18日までに、まだ直接的な答えはありませんでした。その日、「アメリカの声」はモスクワで薄弱な脅威を巻き起こすために使用されました。国によっては、国が国をプロパガンダや電子外交の道具として使うことがある。ボイス・オブ・アメリカが放送するメッセージはすべて、検閲、編集、分析、分解され、すべての言葉が米国政府が要求する内容を確実に伝えるようにします。1977年11月18日放送の「Voice of America」の放送で、我々の衛星警報システムがソ連のキラー衛星によって破壊されていることを念頭に置いて、私は「ホワイトハウスは、いわゆるキラーの展開を警告している」と引用した。衛星は宇宙への最初の攻撃の機会を増やす可能性があるし、「衛星戦争の明らかに不安定な危険性は、その観測衛星が委託を中止されると、国家は警告システムの大部分を失い、先制戦争を検討する可能性があることである。外交用語では、これらの言葉は、我々の消滅するスパイ衛星について満足が得られなければ、ソ連を攻撃する米国による非常に明確な脅威につながりました。同日午後18日、ソ連大使アナトリー・ドブリンはブレジネフからホワイトハウスでカルターへのメッセージを送った。メッセージは、ワシントンが今クレムリンに何も指示する立場にないこと、米国のSALT承認プロセスがますます「緊急」になっていることを明らかにしました。ソ連大統領は、両国の関係における最近の「改善」に対抗できるような措置を取らざるを得なかったことを後悔している。

ブレジネフが最後に発言したことの影響は、ブレジネフがメッセージに書いたこととほぼ同じ時期にホワイトハウスに届いた。アイスランド周辺のNATO水中ソナーネットは、6週間前に起こったように、非常に速い速度で大西洋に集団で向かったソ連大西洋潜水艦艦隊を拾っていました。同時に、巨大なソ連太平洋潜水艦艦隊も米国に向かっており、湾艦隊はすでに南から私たちを脅かす位置に移動していました。アメリカの声放送の前にも、クレムリンは、SALTに対するソ連の圧力の高まりに対するカーター政権の反応は、おそらくある種の不調であり、おそらくパニックになる可能性があることを知っていた。従って、ソ連海軍は、何も手に負えなくなることを保証するために派遣されていた。そしてここで政府高官がソビエト艦隊が再びここに向かっていることを知ったとき、彼らはすぐに気絶した。ケレンスキーの陰影!今のところ、彼らは再びソ連の指示どおりに行動することに集中しており、太平洋艦隊と大西洋艦隊の両方が港に向かっています。ソ連湾艦隊は、南への我々のソフトアンダーベリーからの通知で、攻撃の準備ができている瞬間のためにステーションに滞在している - しかし、ソ連湾艦隊は残っていない。カーター政権がこれ以上の財政難や急ぎの行動を試みることを断念させ、アメリカの最終災害への行進を混乱させるかもしれないというモスクワのやり方です。

トピック3 - 中東戦争を誘発する恐ろしい新計画について警告した音声書簡22は、1977年3月27日に記録されました。ちょうど1週間後の1977年4月3日、エジプトのアンワル・サダト大統領はカーター大統領と会談するためワシントンに到着し、CIA中東計画の第1段階が進行中である。サダトは過去に、アラブ人とイスラエル人の間の直接対面交渉が有用かどうかを記者たちに時々尋ねられていた。彼はいつもこれを手放さずに断っていたが、4月6日に同じ質問をすると、同じように答えた。彼は29年の憎悪と4つの戦争の後、アラブ人はそのような劇的な一歩を踏み出す準備ができていないと

述べた。しかし、この訪問中に、サダットは私が1975年10月の音声書簡5番で2年以上前に明らかにした心理的プログラミング技術の対象になりました。これらの技術は、人の脳波パターンを変え、通常の思考とは異なる思考や傾向を注入するために使用することができます。先ほどお話ししたように世界の指導者は政策を変えるようプログラムできますサダットはこうなりました 4月に訪問した際サダットの心に一箇所の考えが植えられましたつまりイスラエルに直接交渉に行くことですサダトにとっては全く異様な考えでしたが、この地を訪問してからずっと心に刻まれていて、振り回すことができませんでした。

4月7日、サダトがここに来ると、イスラエルのラビン首相は辞任した。財政的なスキャンダルに巻き込まれていたと推測されるが、実際には戦争を起こす計画を知り、その一部を望んでいなかった。ラビンが現場を離れたことで、新首相が選出されるまでこの計画は遅れた。メナケムが始まりました彼は政府を組織し、世界的舞台に立つ必要があった。しかし今、中東が戦争に突入する意図があったヒューズが点灯していた。

11月9日、サダトは心に埋め込まれた刺激に反応し、エルサレムでさえもどこでも平和を求めることを喜んでいると言って皆を驚かせました。5日後にCBSのウォルター・クロンカイトのテレビインタビューが、サダットがイスラエルへ渡った舞台となった。イスラエルに行くというサダトの決定は急なものであり、サダトの行動と自身の外務大臣ファミーの行動とをはっきりと対照的にしていた。サダトがテレビでウォルター・クロンカイトとテレビで共演している間、ファミーはチュニジアで、イスラエルとの和平交渉においてアラブ人全員を統一戦線に結束させようとするアラブ外相の会合に出席していた。3日後、サダトはイスラエルから招待を受けたことを発表し、ファミーは辞任した。サダットにとって、旅行の最も早い瞬間は、彼が今旅行を行うために心理的強制力を受けているので、すぐに十分ではなかった。11月21日以後にサダットをイスラエルに招待したが、サダットは19日に到着したと答えた。今では、最良の意図にもかかわらず、サダットはCIAのツールとして、中東和平交渉の焦点をサダット・ビギンの議論の結果に絞り込むために使われてきました。

中東の平和を乱すのは、今よりずっと簡単になりました。イスラエルに対するサダット平和の主導権は、サダット自身にとって、戦争への第一歩として知られていないことになっている。一方、私の音声書簡6で説明された目標を達成するために戦争のためのフレームワークは、私たちの周りで確立されています。イスラエルとエジプトの間の緩衝線として機能すると思われるシナイのアメリカチームは、F-15と核兵器で武装した1000以上の軍に静かに膨れ上がっている。サウジアラビアは、戦争が起きたときに計画されているアラブのOPEC油井への核攻撃にサウジアラビアが含まれ得るのに十分な言い訳となるであろうアラブの要因を支持する声明を最近作成することに引き込まれています。一方、近年、イスラエルがアメリカから大量の核物質を大量に獲得する可能性についてのニュースでは、イスラエルが「爆弾」を持っているという考え方が報道されている。

イスラエルへのサダット旅行の引き金となり、11月14日にイランのシャーがワシントンに突然訪問したことを考えれば、非常に急速な出来事のペースが考慮されなければ

ならない。サダットとベギンはテレビインタビューで面談をしたのと同じ日だった。16日、シャーはアメリカ合衆国を離れ、その日、テヘラン・ラジオは「緊急事態が発生した場合にイランの援助を受けるという米国のコミットメントの全体」があると語った。イランはソ連のソフトアンダーベリーに配置されており、高度なアメリカ軍兵器で弾力があります。2日後、アメリカの声は、前に引用したモスクワに対する戦争の脅威を放送しました。しかしクレムリンのチェス選手は既にメッセージを受け取っており、ソ連艦隊はすでにその時までに海上にいた。その結果、ロシアが南側でイランから直面しているような脅威は、メキシコ湾のステーション上の潜水艦の形をした南側側面での積極的な脅威によって相殺される可能性がある。従って、アメリカ政府の残党が今後の戦争から利益を救い出そうとしている間、クレムリンはあらゆる動きと軍事的地位を維持するための対抗策を一致させている。そして、これらの出来事の真実を明らかにしないことによって無駄にされる毎日は、ソ連が新たに支配的な地位をさらに固めているというソ連の利益のために働きます。

先月27番の音声を録音したとき、ソ連の宇宙飛行士たちは月の裏側にジュール・ヴェルヌ・クレーター(Jules Verne Crater)に最初の基地を構えていた。しかし、その時点では、予備準備の後、装置と人員をすぐに近くへ移動させ、その直後に粒子ビーム兵器を運用する予定であった。テープを録音した翌日、月面近くの南東縁にあるギブス・クレーターに正面への移動が始められたことを知らせられました。それ以来、月でのソビエトの活動は着実に増加しています。今のところ、月の近くを点在する7つのソビエト粒子ビーム兵器があり、驚いたことに、遠くの側に3つの別々のバックアップ基地があります。今のところ、これらの設備はすべて非常に薄く、現時点では自給自足とはほど遠いです。機能し続けるためには、定期的に地球から供給を受けなければなりません。通常のソ連のパターンが守られていれば、月ベースの粒子ビーム兵器が地球に衝突する可能性を期待できる。近い将来、ターゲットを絞る – そしてもしこれが実現すれば、おそらくその効果が他の原因を持つように説明できる状況下で行われるだろう。おそらく秘密のために、人口の多い地域から遠く離れたソ連内のターゲットエリアがそのようなテストのために選ばれます。軌道粒子ビーム弾の初回運用試験と同様に、月面粒子ビーム弾の初回試験は、ソ連が破壊したい目標に対して行われる可能性がある。

いずれにしても、現在月の近くにある7つの粒子ビーム兵器の月面航法座標は次のとおりです。寒さの海の東の55度54分、東の51度0分。16-33北、48-51東、31-53南、73-9東、No.3豊かさの海の南東にある危機の海の2つの西。4は南西側72-26南、67-30西、南西側50-53南、57-49西、5番はフォシリデスクレーター付近。9-26南、66-52西の嵐の海から6南西、そして1-23南、12-27西の月の近くの側近くのアポロ14着陸地点の7番北東。月の裏側にあるのは、1番地、ジュール・ヴェルヌ・クレーターの南緯36度、東経147度。パスタークレーターの南東13-36、東108-26、コンプトンクレーターの南西51-3、東95-0の南東3。

1977年11月10日現在、私は、ソ連のエージェントが米国全体でまだリモートコントロールによる最終的な破壊のための追加の目標を採掘していることを知らせています。具

体的な注目を呼び出すべき対象エリアのひとつは、ニューヨークのホワイトプレーンズのすぐ北にあるケンシコ貯水池です。2ヶ月前の1977年9月21日、私はFBIから、そこで起きた状況について、どんな情報も要求するように求められました。彼らはケンシコ貯水池が何らかの形で危険にさらされている可能性があると知らせられ、私が彼らに伝えることができるものを知りたかった。東端に向かって、ダムの上流側にソ連の核鉱山があることを今あなたに伝えています。FBIに他の核装置の位置を伝えました - 例えば、ポカンチコ湖の南端、タリータウン貯水池の東端などです。FBIがこの情報に関係しているかもしれないものは、何一つ何もなされていない。爆弾はまだ残されている。たぶん、彼らはただ出来事に追い越され、手が何もできない前に縛られていたのかもしれません。なぜなら、その6日後の9月27日だったからです。1977年 - アメリカがハーベストムーンの戦いに敗れ、アンドレイ・グロミーコがジミー・カーターに最後通告を行い、ソ連の戦線を牽引した。でも、なんというか、FBIがケンシコ貯水池を心配しているから、特別に注意を払うべきだと思うんです。

ケンシコ貯水池が破壊された場合、最初の犠牲者は、ダムの影にあるトッカ聖書カレッジのような聖名学校になります。しかし、それを超えて、ケンシコ貯水池からの洪水水は、ホワイトプレーンズを通り抜け、おそらくはニューヨーク市ノースブロンクスまで南下するでしょう。壊滅的な被害と命の喪失は、アメリカでも見たことのあるようなものをほぼ確実に減らすでしょう。ある大手保険会社が、ケンシコ貯水池の状況についてイギリスの情報機関から情報を得たところ、ニューヨーク市警察に通報した。だから、君に警告するしかないらしい。

1977年5月の音声書簡24番で言ったこと、友達は、今また繰り返します。陰で操縦やトリックは、アメリカの災害につながることができます。起こっていたことの総暴露だけが、完全な大惨事に対して潮を回すすべての希望を持っています。私はこの目標に向けてできることを継続することを誓いました。そして、この非常に重要な努力に私と一緒に参加してください。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

•••

音声書簡 第29号

1977年12月22日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1977年12月22日で、これは私の音声書簡番号29です。これから3日が1977年のクリスマスの日曜です。その日、私と私の家族は、主イエス・キリストの誕生を祝うために、世界中の何百万人もの他の人と参加します。他の自慢の親たちと同じように、私は特に3人の小さな子供たちがプレゼントを開けるのを見るのを楽しみにしています。彼らにとって、クリスマスは純粋な喜びの時間であり、それは私たち大人にとってもそれをもたらすのに役立ちます。たとえこのクリスマスでも、彼らが最も多くの人を引きつけることができれば、未来への贈り物は、奴隷制ではなく自由の未来、不足ではなく豊富な未来、意図的な戦争ではなく真の平和の未来です。子どもたちに自由と平和の豊かな未来をひとりで与える力があれば、私はそうするでしょうが、それは不可能です。彼らは、すべての子供たちが同じことを行うことができない限り、そのような未来を楽しみにすることはできません。そして、私たちの国として私たちが信頼されている子供たちに遺言している未来は、主によって厳しく非難されるに値するものです。多くは私たちに委ねられ、私たちはその信頼まで測定していません。

アメリカの人々は、ナチス・ドイツの悲劇を振り返って、「どうしてこんなことが起きたの? ドイツ人は、彼らが災害に向かっているのを知らないの? なぜ、止めるために何かしなかったの?」と自負した。しかし、どうやら私たちは、ドイツ、日本、ロシア、中国など、あらゆる国において、その例から、あるいは歴史上の教訓から、何も学ばないのだと思います。未来の世代は「どうしてそんなことが起きたの?アメリカ人は災害に向かっているのを知らないの?なぜ止めないの?」と言うのが私たちの話です。

アメリカ人は、何かが間違いだと感じるようになりました。他に何もなければ、私たちの生存本能は、差し迫った危険を警告し、私たち全員の中で混乱した警報を鳴らしています。しかし、これまでのところ、ほとんどのアメリカ人は、米国憲法の下ですべての権利を没収し、責任を怠っている。すでに私たちの前にいる事実を分析する代わりに、私たちのほとんどは、Wait and Seeと呼ばれる誤った知恵を選択します。運命を決める事柄について支配者に異議を唱えるのではなく、次の選挙で投票することで全義務を解くことができるという概念で自分をだますのです。一方、私たちはただ待って見ている間、フェンスの上に座っています。見るのを待っている人は、待つのがそれほど長くありません。

今年初めの音声書簡20号では、我々は戦争前の歴史を「戦争前」と記す、未宣言の戦争の時代にあると指摘し、第一次核戦争が計画されていることを指摘した。1977年が衰退するにつれ、戦前の期間も衰退している。戦争の第一段階は、中東から始まるすぐに噴火する予定です。今年の8月に3ヶ月の沈黙の後、音声レターを録音し直したとき、戦争における人為的災害計画の達成をますます見守る中で、私たちは今新しい段

階にあると警告しました。神の恵みの日々を荒廃させ、災害を防ぐために私たちを救った私たちは、国として私たち自身の選択に苦しむことになるのです。

今日の3つのテーマは、トピック1 - サイクロン、航空事故、ソ連の脅迫アメリカ;トピック2 - NATO同盟の解体;トピック3 - アメリカの裏切り新しいボリシェヴィキ革命に。

トピック1 - 先月私はあなたに今月に運用されているソ連粒子ビーム兵器の設置場所を話した、と私はあなたに警告した「...通常のソビエトのパターンが従えば。「近い将来、月ベースの粒子ビーム兵器が地球目標に対して試験される可能性がある。もしこれが実現すれば、その効果が他の原因と説明できる状況下で、その効果が起きるだろう」。イベントがとても速く動いています。先月11月21日にその言葉を記録したとき、地球で最初のソビエトのテスト撮影がすでに行われていましたが、それに関する知性はまだ私には届いていません。ソ連の目的のための完璧な機会は、インドの南東海岸に近づくとベンガル湾で巨大なサイクロンによって提供されました。月面に設けられた2機の粒子ビームの施設でソビエトの宇宙飛行士が、彼らの武器を準備し、テストのために可能な限り最高の位置に到着する怒った嵐を待つ。1977年11月19日、サイクロンがインド領アンドラ・プラデーシュ州の海岸線を襲った。何百万人ものインディアンが強風やサイクロンの雨と戦っていたため、250万マイル離れた2つのソビエト粒子ビーム兵器が静かに振り回して方向を向いた。武器は嵐の中で海に面した2箇所を目標にしていた。標的に向かう途中にビームが互いに干渉する可能性を避けるために、同時に発射されるのではなく、すぐに連続して発射されました。光速を事実上の速さで移動し、それぞれの光線が2秒以内に地球に到達した。音声レター26で述べたように、荷電粒子ビームが、衝突した物質の原子を分解して爆発させてしまうのです。空、雲、水、装甲板など、あらゆるものを吹き飛ばす。サイクロンを目標とする各ビームが目標に達したとき、それは華麗な空気フラッシュと水面に膨大な爆発を発生させた。水の一部は、ビームによって爆発させ、局地的な人工津波を作り出しました。被害者は、この事件を生き延びた人物で、今月初めの12月13日にBbcで放送された。現場から帰ってきたばかりの救助隊員は、彼女が海岸沿いで「完全な破壊」と呼んだものについて説明した。強固に建てられた家も含めて、すべてが平らになり、命の喪失は驚異的でした。そして、悪嵐を大災害に変えたのは、私の友人は、嵐の真っ最中に突然岸に流された一帯の潮波でした。私は今、目撃者が彼女に言ったことを説明したように、イギリスの救助隊員の正確な言葉を引用します。「2つの大きな目隠しの光があり、空全体が火のように明るくなりました。それから、海岸に沿って30マイルほどの長さの広大な潮の波と、18フィートの高さがちょうどその上に降り注いでいます」潮の波はサイクロンの通常の部分ではありません - 高い海、はい、洪水、はい、そして通常の風によって駆動される波、はい - 潮の波ではありません。一方で、すべての情報源からのニュースレポートを調査すると、一斉に壊滅的な津波が一貫して報告されていることがわかります。目撃者たちは、この現象を突然のものであり、愛する人を含む道中のすべてを洗い流すものであり、内陸部は壊滅的な状態となり、サイクロンを恐れる理由が今までなかった、全く聞こえない距離へと広がった。例えば、ペヌムディ村のフェリー運転手は、12月12日のニューヨークタイムズ紙に「私の人生はそんなに怖がったことなどなかった」と書いている。私たちは海から20マイルの距離にありますが、

波が私たちのボートと私たちの生活を破壊するためにやって来ました」少なくとも1万人が死亡し、2.5万以上の村が破壊され、200万人がホームレスとなっているこのサイクロンが、1世紀以上ぶりのインドへの打撃と評価されているのは不思議ではありません。ソ連側から見れば、試験は完全な成功を収めた。月ベースの荷電粒子ビームが、壊滅的な力をもって地球を目標に発射する能力が確認され、暴走サイクロンの中で試験を行うことで、自然災害と組み合わせてカモフラージュすることに成功した。月軌道と地球の軌道の両方の粒子ビーム武器は、現在完全に動作し、試験されていると見なさなければなりません。しかし、月の粒子ビームテストは、テストがさらに別の秘密のソ連の武器で開始する前にほとんど完了しませんでした!

先月、私は、1960年代初頭までまだ公に見られた武器の進歩の雷速を思い出しました。しかし、秘密レベルでは、軍事技術はさらに速く進歩していました。1962年には既にトップの軍人が、技術的な地平線ですでに見えるような、アメリカに対する将来の脅威について真剣に心配していた。この脅威は、主要都市や戦略的な場所に静止した位置に浮上できる宇宙プラットフォームから成り立っていた。通常の地球衛星のように軌道上を回るのではなく、1つの地点に長時間移動します。軌道を周回する衛星では、地球の赤道上を2万2千マイル(約1万2千キロ)離れた宇宙に滞在する衛星を除いては、これはできない。なので、アメリカには、もし望むなら、ホバリングプラットフォームを構築する能力があり、一度に2カ月間乗船する40人の乗組員を擁する能力があった。そのため、いつかソ連がこの機能を開発することは明らかでした。そして、私たちの軍事指導者は、いつか私たちの国中のスペースに侵入する可能性のあるソビエトのプラットフォームを妨害する立場にいたかったのです。しかし、浮遊プラットフォームの脅威に対する防御を開発するための権威と資金に対する彼らの緊急の嘆願は、失礼に脇倒されました - 彼らは私が先月説明した世界軍事支配のための2つの突出したプログラムに適合しませんでした。月面計画は、秘密裏に、アメリカの秘密支配者に最後の二重十字架でソ連を破壊する許可されていない能力を提供することであった。

ロシアが9月27日の収穫月の合戦で勝利したのが3ヶ月も前のことです。コペルニクス・クレーターにあるアメリカの秘密の月コロニーの男女は、彼らが死んだ場所に埋葬され、地球を回る中性子粒子ビームの武器に爆撃されました。さらに、決定的な粒子ビームレースを失う危険性に刺激されて、クレムリンはあらゆるタイプの軍需兵器の驚異的な配列を開発するために素晴らしい金額を費やしました。可能な限り、彼らは私たちのコストで西洋で開発された技術全体を借りて活用しました。同社は独自の技術でギャップを埋めるために重要なハードウェアを購入し、米国の納税者が保証する融資で支払いを行った。欧米の多国籍企業と契約を結び、ロシア国内に比類のない工場を建設するなど、多くの開発が求められる中、特定の分野では、技術に先駆けて発展する先進的プロジェクトに集中してきました。そして、これらの領域の1つは、15年前に一部の軍事指導者が心配していたホバリングスペースプラットフォームです。

長年にわたり、ソ連は高エネルギー物理学の分野で世界をリードしてきました。これにより、粒子ビーム兵器のレースに勝っただけでなく、15年前に軍が予想していたも

のよりも高度な原則で動作するホバリングスペースプラットフォーム設計の開発を可能にしました。

ソビエトのホバリングプラットフォームの概念は、ほとんどの人がエレクトログラビティツと呼ばれることさえ聞いたことがありません。当時、ソ連は月面と地球に近い宇宙の両方で、重力の車を利用しています。いずれは地球と月の間や惑星間距離までも移動できるようになるが、地球の重力場から月の重力場への遷移は、特に危険な可能性があるため、まだ実現していない。代わりに、ロケットは地球と月の間の移動にソビエトの宇宙飛行士によって使用されていますが、重力浮上は月自体で使用されています。ソ連がこれまでに開発したエレクトログラビティカーはまだ非常に粗いです - 彼らは彼らが生産する浮揚場を使用して垂直に昇降することができますが、横方向に移動するために小さなロケットモーターを使用する必要があります。しかし、粗雑かどうかに関わらず、ソビエト連邦は現在、これらのホバリングスペースプラットフォームを持っており、我々はそれらと戦う手段を持っていない。私たちの秘密のマスターは1962以来、防衛手段の開発を許可することを断ってきたので、我々はそれらと戦う手段を持っていません。

いまやクレムリンが、粒子ビーム兵器で武装したホバリングスペースプラットフォームをアメリカ国内、そして他の国にも展開し始めたことが明らかになってきました。今月7日、ソ連のホバリングスペースが北米と近海を上空に打ち上げました!

プラットフォーム1は、チャールストンの東約170マイル(約2.3km)の大西洋上空で、672マイル(約2.2km)上空をホバリングしている。2番地はロサンゼルスの南西256マイルの太平洋の地点から821マイル3番地は、ユタ州、コロラド州、アリゾナ州、ニューメキシコ州のいわゆるフォーコーナーから約42マイル西の地点から784マイル上空に浮かんでいます。4番地はアイダホ州、モンタナ州、カナダの国境の交差点の直ぐ上821マイルです。5番地はコロラド州デンバーから50マイル北東にある地点から597マイル上空にホバリングしている。6番地はイリノイ州より560マイル上、シカゴから南西に80マイル、ピオリアから東に50マイルの地点です。7番地は同じ高度 560マイルでウェストバージニア州モーガンタウンの北西約10マイルの地点南西ペンシルベニア州との国境です

最初に4つのプラットフォームが有人飛行し、残り3つは最近打ち上げられ、まだ有人飛行の前にリモートコントロールによってチェックアウトされている。

1977年12月2日、ソ連の1番のプラットホームの乗組員はモスクワから待ち望んでいた命令を受け取った。ビームテストを非集中的に始めることになりましたデフォーカスビームは、宇宙空間を点滅しながら、より広域で拡大し、その結果、広いビームが大気に当たったとき、エネルギーの大部分は空気中に消費されます。(これは、11月19日、月粒子ビームがインドサイクロンを通過して大威力で海に衝突する厳しいエネルギー軸を作り出した状況とは正反対である)。乗組員は粒子ビームの武器を所定の量まで焦点を合わせるように調整し、午前10時頃、サウスカロライナ海岸から50マイル離れた海辺で発射した。サウスカロライナ州東部の海を上った空気は、100トンのTntの力によって爆発した。サウスカロライナ海岸沿いでは、何千人もの人々が、海での爆風か

ら大暴れする音を聞き、皿がこわがり、窓が割れた。ニューヨーク市北部にあるラモント・ドハーティ地質研究所では、音響モニタリング機器がスケールをオフにしました。それを聞いていた人全員が何が起こったのか不思議に思った。その日の午後3時45分ごろ、1番ホームの乗組員は2度目のテスト撮影の準備が整った。今回はニュージャージー海岸沖の海を目標とし、1番ホームの北東650マイル(約1.3km)を走った。粒子ビーム兵器は、より遠距離を補うように再調整され、その後発射された。ニュージャージー州ケープメイからコネチカット州までの海岸沿いの地点では、何千人もの人が、食器がガタガタと鳴り響き、窓が割れるほど強力な爆発音を聞いた。音響モニターはスケールを外した。12月15日、1番線が再び発砲された。その日少なくとも5発の爆風が大西洋上空に発射された。ほんの2日前の12月20日、さらに多くの爆発が起こった。しかし、主要なニュースメディアは、この件全体をまるでジョークのように扱い始めていた。アメリカ人の大半は、もちろん東海岸に住んでおらず、これらの爆発を自分で聞いていません。でもマンハッタンの主婦が爆発の1つを例に挙げた言葉を聞いてください 「明るい晴れた日で年上の子供たちが学校に通っていました突然ものすごいブームが起きたのを私は家にいました隣にあっても100万マイル(約1億3800万km)先だったのかもしれない分からなかったのかもしれません小さくて雷のように聞こえる深くて包み込むような音でした爆弾のようでしたが地震のようでした家にいた子供達を捕まえて壁に走ったのです時計を眺めると1時過ぎでした他に何が起こっていたのか見たかったのですが何もしなかったのです何が起きたのかを知るためにラジオをつけてでもラジオには何もなかった学校の子供たちはみんな怖がっていました教師は「コン・エジソンだ」と言ったでももちろんコン・エジソンだったら近所は爆破していたでしょう何かが地球の底を襲ったみたいでした」

ソ連の脅迫行為はますます頻繁に、より悪質になっています。東海岸では、午後7時ごろ、謎の爆発が次々に聞こえ、今日ではルイジアナ州とミシシッピ州で2つの穀物エレベーターが数時間以内に爆発した。最初に起きた爆発は、12月22日午前、ニューオーリンズ中心街から数マイル上流にあるミシシッピ川西岸にある巨大なコンチネンタル・グライン・カンパニーエレベーターで起きた。目撃者は「H爆弾のように上昇した」と言いました地震のように地面が数秒揺れ、巨大なキノコ雲が空中に1マイルほど伸び、構造物からの破片は羽のように川に落ち続けました。施設は1億ドル相当の穀物を保管しており、全館が破壊され、スコアは負傷し、おそらく20人が死亡しました。川に一番近いエレベーターは、完全に吹き飛ばされた。

去年8月に25号で私の音声レターを録音し直したとき、私は158基のソ連の核鉱山(小さなH爆弾)がミシシッピ川沿いに埋もれていると警告した。ニューオーリンズ近郊の穀物エレベーターの破壊がこの事件に関係している。朝の爆発は、この爆弾が最初の爆弾の爆発で、これは貨物ドックの南端近くの川にあった。キャロルトンベンドと呼ばれる地域で今日の爆発の現場からちょうど川を渡ったところで、ヒューイ・P・ロング橋の南東端にある破片の穀物エレベーターから上流方向に約1マイルです。下流を見ると、別のソ連の核鉱山がニューオーリンズ大橋の下の水に潜っています。2 内港航路には2つの運河があり,1つは北側,もう1つは4分の3マイル北側です。また、鉱山は、例えば、ポンチャートレイン湖の南端近くに原子力鉱山があります。ミシシッピ川で

状況を明らかにしたのは4カ月前です。それ以来、私は、状況についての詳細を知るために、ミシシッピ川沿いに何らかの管轄権を持っている単一の役人に連絡したことはありません。行動を起こすためにわずかな努力は誰もしていない、そして今多くの人が命を失い、多くの人が負傷しています。2時間後には、ミシシッピ州トゥペロで2番目の穀物エレベーターが突然爆発した。ソ連の核鉱山によって破壊されたが、トゥペロは川に残らず、近くの地中に埋もれていた。

米国の水資源、そして政府や軍事上の重要な場所を最初に妨害したソ連のエージェントは、まだ私たちの土地を妨害することなく、私たちの食品倉庫施設を妨害する上ではるかに高度な十字架を描いています。中西部、大平原、その他の穀物生産地の主要な穀物エレベーターは、ミス・ツーペロで今日爆発したのと同じように、すでに採掘されています。

友達、いつまで待って会い続けるの?他の人が真実に目を向ける前に、本当に何人が死ぬのでしょうか?核戦争の1日が、1億6000万人の死者を出したアメリカの喫煙遺跡を、不足した生存者が通り抜けるまで、この道のりを進むのでしょうか?

トピック2 - 昨年5月24日付で、私は空軍情報局長として今年の初めに引退したジョージ・キーガン将軍の警告から引用しました。キーガン将軍は、情報分析家であると同時に愛国者でもある。そして、ロシアがすばらしい粒子ビーム兵器を開発していると最初にアメリカに警告したのは彼だ。今月初め、フロリダ州クリアウォーターのBob Snyderラジオ番組Station wdclで、キーガン将軍がインタビューを受けた。キーガン将軍は、我々が現在直面している暗い軍事的イメージをグラフィックで説明した。キーガン将軍への最後の質問として、ボブ・スナイダーはキーガン将軍に「ロシア人はおそらく36時間でヨーロッパを占領できるとすでに言っていた。もしアメリカとロシアの間で戦争が起きたら、私は「もし」と言った - 誰が勝つか?」と。キーガン将軍の答えは「ソ連が勝つかどうかは私の心に疑問はない」というものだった(キーガン将軍のコメントについて詳しくは、スナイダー氏に直接手紙を送ったほうがよいと強く示唆する。Bob Snyder Newsletter, Box 15, Safety Harbor, Florida, zip 33572. 記事は、このニュースレターでお送りください。

目を開けて見る気のある人のために、真実のますます多くの部分は、私たちの本当の状況を指し示している、ここやそこらで表面化している。シカゴ・トリビューン紙は、すでに行われている沈黙戦争の規模について読者に警告する深い仕事をするのに適している。1976年の7月と8月に、私はソ連の水中ミサイル危機を明らかにしたとき、私はソビエト連邦が今その海軍を着けていることが主な強調にあなたに警告しました。今月の初めに、シカゴ・トリビューン紙は「海中戦争」というタイトルの特別報告書セクション(注:第2節「展望/ビジネス」)で一連の記事を流した。もともとは真珠湾の記念日である12月7日から数日かけて記事が発行されていたが、開幕後もシリーズを中止するように圧力をかけられるよりも、1977年12月4日日曜日に一度に全編を運営する勇気があった。ぜひ、図書館に行って、シカゴ・トリビューンの記事「海中戦争」全体を読んだり、私の友人たちとよく読んだりすることを強くお勧めします。

何が見つかるか、いくつかのアイデアを提供するために、私は今、1ページに表示される特別レポートセクションとリード記事の両方を含むさまざまな記事からいくつかの節を引用します。

「冷たく暗い海戦は、あらゆるレベルの同盟軍の軍事計画において、高価で不可欠な要素です。時折、その音が大衆の耳に届くが、あまり聞こえないのです。海戦は、黙った走りのために、ぎゅっとしているのです」「海を守ることが、従来型と核戦争の両方のためのアメリカ準備の連鎖において最も弱い関係になっているのが、なぜアスワ計画がこれほど密かに守られているのか、と当局は言います」2段落の後、「関係する高い利害関係は、米国とその同盟国が互いにシステムをテストするソ連軍とフェンスとして、船舶、潜水艦、および飛行機として、高海上および下空での継続的なミニ戦争を作り出しました。これまでの無血の遭遇の舞台は、米国が最も効果的なAsw部隊と装備を配置した北大西洋です」後に同じ記事で「しかし、このシステムは完全に有効であるとはほど遠いことが判明した。米国のハンターは、しばらく追跡した後、ソ連潜水艦を失うことがよくある。その結果、アメリカ軍の指揮下は、ソビエト潜水艦がどれだけの海に居るのかを知っているが、彼らの居場所に対する自信はほとんどない」と書いている。

1975年5月、ソ連海軍のゴルシュコフ提督は、ソ連が潜水艦を追跡し、中和するという問題を解決したと宣言しました。1976年9月、私は機械的な故障のためにソ連のミサイル移植小型潜水艦がチェサピーク湾に閉じ込められていたことを明らかにした。私はアメリカ海軍に捕らえられ、その事件は、核攻撃を驚かせるためのソ連の準備を全世界にさらした。しかし、次の月に17番の音声レターで報告したように、ジェラルド・フォード大統領は1976年10月1日のレッドフライデー協定でソ連の要求に屈し、ソ連海軍は夜間の隠蔽下でチェサピーク湾に入り、その乗組員が当時死んだ小型潜水艦を回収することが許されました。ソ連潜水艦がアメリカの領土に深く入り込むという概念は、当時私の聞き手の中には信じられないほど感動的な人もいました。彼らをそれで逃げさせようという考えは、その背後で何が本当に起こっているのか理解していない人々にはさらに遠回しに見えたのかもしれない。

シカゴ・トリビューン紙1ページで、ジム・コーツとジャック・フラーが海中戦争について書いた話が紹介されています。「米国の偵察潜水艦は過去30カ月の間、政府内で議論を呼んだ作戦が停止したという幅広い信念にもかかわらず、ソ連領海に侵入してきた」と、情報筋はトリビューンに語った。1975年の情報開示の1回前に、トリビューンが学んだことによると、米国のスパイ潜水艦がウラジオストクの忙しい港の下に一時的に接地された。サンディエゴ港でソ連潜水艦が発見されれば、アメリカの反応はどうなるかと推測していた。ウラジオストク事件についての詳細はほとんど不明だが、発見を避けるために低出力で航行していたときに、港の底を襲ったと、情報筋は明らかに述べている。更に「情報関係者はロシアがロシアが厳しい安全保障の下で実施した場合でも、何年もの間、米国の任務について知ることができたと述べた。ソビエトは米国の海底の航海について公に苦情を言ったことがなかったため、同様のロシアによるアメリカ洋上宇宙探査が進行中であると示唆するアナリストもいた」。もう一つ

引用するなら、「いくつかの元政府高官は、海の下での沈黙の戦いについて光を当てることに同意した。一部の者は、現状の危険性を説明するために、話そうという意思がある」

友達や、私が今あなたに話した水中爆弾やミサイルは、1年以上もの間、これらの危険を何度も掛けています。親戚たちも、今アメリカ全国や、ほかの国にも植林されている水中鉱山をやっています。しかし、最も致命的なのは、反動的な措置をとらないことです。水上ミサイルや爆弾、ダムの近くに植えられた水中核鉱山が、適切な設備とそれを使う意志があれば、位置と除去できることが証明されました。先月私は、ニューヨーク市北部のケンシコ貯水池、タリータウン貯水池、ポカンティコ湖には、タッパン・ジー橋東端近くのハドソン川と同様に、ソ連の核鉱山が含まれていたと警告した。12月7日、ウェストチェスター郡の役人から重要な電話を受けた。初めてだったのだが、一度は誰かが脅威を真剣に受け止めていた。数日後には、密かに3つの水域で爆弾を見つけて取り除く行動がとられ、先週の終わりまでに3人全員が無事に発見され、取り除かれたという知らせが聞こえました。一方、いわゆる連邦ダム検査プログラムは急に高層ビルに移行し、陸軍工兵隊が全国の多くの原子力鉱山を見つけて取り除く絶好の機会を提供しました。これまでのところ、ロックフェラーズの本拠地であるウェストチェスター郡がこのような迅速な行動から恩恵を受けていることは確認できる。

今や世界中の海底に点在するコバルト水中爆弾について、南アフリカ連邦は行動を起こす最初の国となっています。9月下旬、南アフリカ沖に植えられたコバルト爆弾10発の場所の仲介者を通じて政府に知らせました。それらはケープタウンの北西約200マイル、グッドホープのケープ周辺、東約160マイルからダーバンの北東約160マイルまで海岸に沿って植えられました。南アフリカでは爆弾2発の場所を中継しましたヨハネスブルグ近郊とキンバリー近郊です南アフリカ政府は爆弾の撤去措置をとっていますケープタウンからポートエリザベスまでの4発の爆弾が発見され取り除かれています良い知らせです悪いニュースは何が起こっているのか国民はどこにも入っていないということですその結果ソ連のエージェントが密かにソ連海軍が常に海上ミサイルをどこで拾ったかの如く、この2つの貯水池とウェストチェスター郡の湖から密かに除去された爆弾。南アフリカが密かに取り出した爆弾は、最終的に交換される。

秘密の騎手は、現在のアメリカ合衆国、そして今イギリスでも実証されている。1年以上前、アメリカ海軍は、植えられたソ連の水中ミサイルを、各弾を、領土海域から除去することを中止し、拒否せざるを得なかった。現在、200以上の短距離ソ連の核ミサイルが、五大湖で50以上の領土海域に侵入しています。イギリスはアメリカよりも1年間長く続いたが、彼女もついに倒れた。1年ほどの間、イギリス海軍は自身の海域からソ連の水中ミサイルを捜索・抽出し続けたが、残念ながら公式には公表されなかった。9月下旬のアメリカ軍の壊滅的な損失は、この状況を耐えられないものにし、10月初旬にイギリスの外務大臣デイビッド・オーウェンがモスクワに降伏した。その結果、イギリス諸島は60発以上のソ連水中ミサイルに囲まれています。1976年8月、イギリスは、地球上の他のどの地点よりも、ソ連の海底ミサイルによって再び高密度に標的にされている。いわゆるSALT交渉で米国とソ連に加わった唯一の権限である英

国が、軍縮を通じて降伏する過程で現在米国に加わっています。悪質のNATO同盟は現在、完全に中和され解体されている。ワルシャワ条約諸国の力の増大は、NATOに対して欧州の軍事的均衡を一層大きく引き離してきましたが、NATOを分割して破壊するプロセスはワルシャワ条約の脅威ではありません。クーデターは、カーター政権によって実施されている。ソ連が言うとおりに行動する中で、カーター政権はNATOを放棄し、ヨーロッパ人はそれを知っている。

ロックフェラーのグランドデザインで、今まで私が詳しく説明していたプロセスと全く同じことが計画されていた。しかし、ロックフェラーが9月下旬に解任されたので、ソ連は支配している。そして、相手の強さを使って彼を倒すことができる柔道のように、ソ連はロックフェラー兄弟の彼らの機械化を使用している。NATOは、ワルシャワ条約軍の強力な数値的優越性を相殺するために、地上発射のクルーズミサイルをひどく必要としています。クルーズ・ミサイルは、もともと、空中、地上、または海で使用されているかどうかにかかわらず、劇場兵器と呼ばれるものに意図されていた。その目的のためにクルーズミサイルは非常に有用であろう;しかし、真の戦略兵器システムであるB-1爆弾の廃棄の言い訳を提供するために、クルーズミサイルのイメージは恐ろしい新しい戦略兵器のそれのそれへアップグレードされました。そして今、クルーズミサイルの航続距離は、その効果を損なわないように、SALT交渉で制限されています。NATOの同盟国は、カーター政権が持続的な生存への希望を失っているため、無力な目で見ている。欧州の政治家が一般の人々に防衛するのが非常に難しいというイメージが与えられた中性子爆弾も同様です。しかし、NATOの軍事計画者は、ワルシャワ条約が国を転覆し、ブリッツキエグで征服する能力を消す唯一の効果的な方法だと考えています。ワルシャワ条約軍の巨大な装甲力は、それが作り出す放射線が装甲板に浸透し、内部の乗組員を無力化または殺すため、中性子爆弾によって中和される。中性子爆弾が使われたとしても、彼らを守る過程で、国を無駄にしません。一方で、モスクワは中性子爆弾に対して毎日攻撃を繰り広げています。一方、西ヨーロッパの安全保障は、日によってより不安定に成長します。CIA内の特定の部隊はすでに、中東を戦争に巻き込むためのヒューズを火付けている。エジプトのサダット大統領がイスラエルとの別々の和平を求めるようプログラムしている。同時に、報告は、ヨーロッパ、極東、およびソビエトのフロンティア周辺のソ連の軍事指導者のモスクワで珍しい会議の西部に達しています。会議の目的は、全てのソ連軍に、その場で戦争に出るよう警告することであった。

昨年3月に警告した、戦争を誘発しながら三大宗教すべてを混乱に陥れるような恐ろしいテロ行為の段階に向けて、出来事は着実に前進しています。イスラエルの首相のこれらの言葉を考えてみましょうちょうど数日前の12月18日日曜日に始まります。CBS番組「Face the Nation」に登場し、ビギンは「もし私たちが合意に達するなら、私が望むように、カーター大統領がサダット大統領と私の両方をワシントンに招待し、そして、我々は友情と信仰のサイクルである、キリスト教の大統領である。中東で戦争が起きたとき、ソ連はすべてのピースを拾う予定ですが、戦争のきっかけとなる世界の意見の非難を受けるために米国を離れる予定です。カーター政権は自身の家主ではなく、戦争につながる別々の和平交渉の党員の地位に引かれている。一方、ラジオ

モスクワは、アラブ世界を今までにないほど分割した裏切りに対して、絶えず声を上げています。中東戦争がくると、中東に依存しているヨーロッパの中心が油田に崩れてしまう。ロシアが熟した梅のようにロシアの手に入ることになる西ヨーロッパにとって、最後のストローとなる。軍事侵攻かフィンランドへの進軍によって、そして黙々とソ連の影響力圏に加わる。南アフリカも、イランからの石油供給と支援から切り離され、90%の石油を供給し、死者を出した。中東は、今起こっていることの絶え間ないソビエトの非難のおかげで、これまで以上に完全なソ連支配の下で後退します。ベトナムはアメリカにとって、さらに悪い国になる。NATOはもはやなくなるでしょう。そして、米国の命を惜しんで何十億もの軍事ハードウェアを失った後、米国の唯一の報酬は中東からの石油の遮断の結果です。結果として生じる不足を操作することで、それらが本当にはるかに悪化し、緊急経済コントロールは、より完全な制御の下で私たちを粉砕するために私たちの非法な政府によって課されるでしょう。

友達、状況は深刻です。愛国心とアメリカに対する忠誠心が、政府のトップレベルにまだ存在する唯一の重要な貯水池は、軍のランクにあります。1976年のソ連水中ミサイル危機では、アメリカに対する核真珠湾攻撃を阻止する責任は、連邦議会ではなく大統領ではなく、統合参謀本部長であった。合同最高司令官のジョージ・S・ブラウン将軍は法の制約の中で行動したが、フォード大統領がヘンリー・キッシンジャーを圧倒し、ソ連のミサイルを撤去する命令を出すのは強烈かつ成功したのが彼だった。クレムリンは勝利の香りを嗅ぎ、再び上がろうとはしないので、カーター政権はロシアから、その効果を破壊するような劇的な変更を行うことで、参謀総長を解体するように命令されている。これを行う準備が進行中であり、共同チーフに批判的な記事が、そのような変更を受け入れるために、再考することなく一般に公開されています。我が国の急激な混乱を災害に巻き込むために何かなされることがあれば、そのためには、優れた戦略と、弱体化した軍隊の専門的な調整が不可欠です。スタッフ構造の共同チーフがなくなったら、そのチャンスはなくなってしまいます。しかし、多くのアメリカ人の「待ちと見」の態度が急速に変化しない限り、参謀総長は終わります。

トピック3 - アメリカの裏切りを新しいボリシェヴィキ革命に

友人たちは、最近、ロックフェラー兄弟4人に、新葉をひっくり返すために、ソ連の壮大な計画が動揺している今、挑戦しました。私は彼らに、私たち、アメリカの国民と一緒に彼らの多くをキャストし、私たち全員のために彼らの富と資源を使い始めるように促しました。この遅刻の日付でさえ、彼らの名前が呪いではなく、名誉ある歴史の中で下ることを可能にしてくれるかもしれない。しかし、今、私の友人たち、彼らの答えがあることをあなたに言わなければなりません。過去にも、1917年にロシアを支配するためのボリシェヴィキ革命の財政支援におけるロックフェラー帝国の役割についてお話ししました。そこから生まれたロックフェラーとソビエトの同盟についてお話しました 1976年の春から私はこの同盟が崩壊したことを互いに二重十字架で物語っています先代が産んだものは、第三世代の支配から抜け出しました。しかし、このことから何も学ばなかった4人のロックフェラー兄弟は、今、繰り返し演奏を試みる準備をしている。

先月私は今日クレムリンを理解するの秘密をあなたに知らせました。クレムリンは、ボリシェヴィキとして知られる無神論的な共産主義者ではなく、自称霊的共産主義者によって運営されている。ロックフェラー帝国に常に国際的に考え、協力していた旧ボリシェヴィキとは異なり、精神共産主義者は、ソビエトロシアに世界を支配することを望んでいる強力なナショナリストです。ロッケフェラーとソビエト連邦の同盟が崩壊するにつれて、ロシアにおける旧ボリシェヴィキと精神共産主義者の内的な同盟も同様に崩壊している。旧ボリシェヴィキはロシアから追放されるが、アメリカ合衆国に歓迎されるのは、武器の開放のみで、アメリカ人の生活と商業を統治する主要な連邦規制機関は、何百ものソ連からのこれらの到着が急速に詰め込まれている。1917年にロシアが封鎖されたように、この舞台は、新しいボリシェヴィキ革命の為に、現在、アメリカ合衆国で設定されている。ソ連から私たちの国へ流入する古いボリシェヴィキは、ロシアにおける現在の体制の苦い敵です。かつてはそこで楽しんだ権力と支配の座は失われた。ロックフェラー兄弟も今やクレムリンの苦難の敵であり、両者の同盟は自然なものであり、ワシントンとモスクワを結ぶ同盟は続いている。ロックフェラーは、ボリシェヴィキの洪水が私たちの政府に流入することは、彼らが最初に政府に置かれ、まだモスクワから命令を取った多くのソビエトエージェントを根絶する最速の方法であると考えています。しかし、私の友人、私たちの国の中でこの不敬な同盟は、ロシアに対して向けられていますが、私とあなたにも向けられています。私たちが愛する自由、憲法、私たちの生活様式全体が破壊され、私たちの生活を完全にコントロールするボリシェヴィキシステムで置き換えられることです。

友よ、これは主イエス・キリストの誕生を祝う3日前に、私が録音を楽しんでいるメッセージとは言えませんが、それは彼です。「あなたは真実を知り、真実はあなたを自由にします」(ジョン8:32)そして、あなたとあなたの愛する人への私のクリスマスの願いは、今と未来に自由です。真実がなければ、自由は不可能ですが、真実を知っていれば自由になることは簡単です。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

•••

音声書簡 第30号

1978年1月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年1月28日です。これは私の音声書簡30番です。

ある晩、ケンタッキー州サウスゲートにあるビバリーヒルズ・ディナークラブは、お客様でいっぱいでした。楽しい時間を過ごしていたし、外の世界のトラブルは遠くにあって、一瞬忘れられていたようだった。しかし、群衆から離れた部屋で、火が発生した。すぐに、この火事がクラブの残りの部分にも広がることが明らかになった。誰かがステージに上がり、顧客が出発するように警告しました。かれは注意を喚起し、クラブの別の場所で火が発生したと冷静な声で警告した。パニックに陥らないようにと警告したが、その時間がある間、皆がすぐに起き上がり、整然と出発するようにと促した。数人の人々が耳を傾け、彼の言葉を聞き、少なくとも「ごめんなさい」と決めて立ち去った。しかし、驚いたことに、多くの人はまったく耳を傾けず、耳を傾けた人のほとんどはただ笑ってメリーメーキングに戻りました - 結局、彼らは炎や煙を見ることができませんでした。そして、火が来る前に出ようと二人で嘆願した。しかし、無駄だった。最初は疑っていた数人の者が、自分が真面目だと気付き、出て行った。しかし、その多くは、彼を無視し続けた。火も煙もない。どうして火がついたのだろう。しかし、突然煙が立ち、その瞬間に火がついた!火が急速に広がり、人々がドアに向かって急上昇するにつれてパニックが発生した。間もなくビバリーヒルズ・サパークラブは激怒する不死鳥となり、命の喪失は驚異的となった。一方、警告を聞いて聞いた数人の人々は、目の前にある恐ろしい悪夢を眺めながら外に立ちました。

友達の皆さん、今日はビバリーヒルズ・サパークラブのパトロンに警告を伝えようとした男のようで、無駄な気分です。5年前、私は『ドルに対する陰謀』という本を執筆したとき、まだ、アメリカ国民が災害を食い止めるために刺激を受けた時間があった。それ以来、私は議会証言、ラジオやテレビ番組、講義、テープレコーディングを試し、時間内にアメリカを目覚めさせました。何人かは、彼らが助けることができ、あらゆる方法で耳を傾け、行動を起こしました。そして、それは私個人にとって全体の努力の価値があります。でも今日では殆どの人は核戦争の火で国が脅かされていると信じないでしょう炎に歌われるまで

今日お話しするとおり、すでに炎が足元をなめています。何十年も前に秘密の支配者によって動かされた部隊は、ここ数カ月で突然、彼らを攻撃した。今や彼らは、ローンチしたいくつかのことを、必死に止めようとしているが、手遅れだ。何年もギャンブルをしてきたが、クレムリンの支配者たちはチェスの鋭いゲームをしており、今ではチェックメイトが私たちを襲っている。さらに、クレムリン支配圏内の権力の非常に重要なシフトは、その効果は、かつて偉大な土地の可能な死を加速させることである、ここ数週間で行われてきました。

トピック1 - 私たちの秘密支配者のワンワールドプランは、心配はなくなった;トピック2 - クレムリンの侵略的な新しい政策;トピック3 - 世界の警察にソビエト準備。

トピック1 - ソ連が私たちの秘密支配者の全面的な軍事二重十字架を発売してから1年半が経ちました。すべては1976年のソ連水中ミサイル危機から始まりました。私はこの年7月に音声書簡14番で最初に公開しました。2ヶ月後には、その暴露が限定的であったにもかかわらず、ソビエトの脅威の一般への暴露が、ソビエト連邦による驚くべき核攻撃を防ぐ上で重要な役割を果たした方法を詳しく説明しました。しかし、その攻撃が回避されると、私たちの秘密の支配者は、モスクワとの同盟をパッチアップしようとしました。この同盟は、独裁的なワンワールド政府を創設するという長いコミットメントである壮大な設計の一部でした。選挙戦に敗れた支配者たちは、4カ月前に大惨事が起きたまで、同盟を破らないようにと、懸命に努力し続けました。1977年9月27日、アメリカは、まだ秘密の、しかし歴史的な宇宙の月を戦った。コペルニクス・クレーターにあるアメリカの秘密の月基地である、支配者の軍事切り札は、軌道中性子粒子ビーム兵器を使用してソ連によってアクションを解除されました。突然、軍事的な優勢は決定的にソ連に移った。アメリカの長年の計画と準備は、うつ病、独裁、戦争によって打ち負かされることになるが、状況下においては、支配者たちの予見から大きく変化している。私たちの支配者は、彼らが動き出したいくつかのイベントを新しいチャネルに変えようとしており、他の人を完全に止めようとしています。まるで時速60マイル(約1.2km)で走行する車の運転手が、急に崖を10フィート先で見たみたいです。ブレーキを踏んで少し減速したり、ハンドルを回して車の方向を変えることもできたが、それでも崖を越えたままだった。

今日、アメリカ経済は日によってますます不安定になっています。3年前に始まった株式市場の緩やかな動きの崩壊は加速している。インフレが急上昇する一方で失業率は依然として高く、停滞が深まる。ドルは病弱で、国際通貨市場ではほぼ毎日下落しています。一方、米国財務省が金銭的目的で廃止すると宣言した金は、その厳しい状況にある。5年前の著書で説明したように、ドルに対する我々の支配者による陰謀は、国際通貨の不穏さ、潜在的な保護主義的措置、経済コントロールの成果を生み出しています。炭鉱労働者たちは、異常なほどの厳しい冬の中、ストライキを長く延長しており、ユーティリティは燃料不足に直面している。そして今、購入した物に対する高値と販売した物に対する低価格の間で、国の農民は目覚ましい存在です。もともと、これらその他の経済的な混乱は、すでにアメリカ向けに書かれた企業社会主義の新しい憲法の実施の段階を定めるのに使われていた。でも今良い時代はなく支配者たちはボリシェヴィキ革命をアメリカで開始する為に準備しているそして、仕事を手助けするために、現在ソ連から追放されている古いボリシェヴィキ派はすでに15,000人を超え、アメリカ合衆国に洪水をもたらしました - すべて収穫月の戦いからわずか3ヶ月の期間です。先月私はなぜこれが行われているのかを説明しました。一方、アメリカの壊滅的な損失による影響は、特に防衛や外交政策の問題において、激しいクロスカレントと混乱を生んでいる。一方、管理下のカーター政権は、戦略武装制限交渉(SALT)の旗の下で私たちの防衛体制を解体するためのソビエトの命令に従うように見えて、モスクワを幸せに保とうとしています。しかし、一方で、私たちの支配者は、圧倒的なソ

連軍の力に対抗するために、何か重要なものを急いで投げ出そうとしながら、停滞するために可能な限りのすべてをやっています。その結果、今日では私たちの周りの矛盾が広がっています。一方、核戦争は勝ち目がないという結論を公表する政府調査が突然現れます。そして、ジミー・カーターは、重要な戦略分野で大きな削減を施して、この考えを反映する予算を明らかにします。一方、ソ連を攻撃できない戦術兵器の資金が増え、パッケージはNATO予算として一般に販売されます。ジミー・カーター氏がNATOを放棄するのに忙しく、欧州が望んでるものを捨てる一方で、ヴァンス国務長官は、NATOの東側側面を固め、強化するためと想定される努力でトルコとギリシャを訪問します。そして、中東では、支配者たちが今、自分たちが動いて準備した戦争に火を付けるための対話的計画を停止しようとしています。そして、ソ連との同盟がなくなったこの新しい状況では、中東戦争は助けになるのではなく、彼らにとって害になるでしょう。国務省は現在、戦争に繋がるCIA内の特定のサークルによって、動員される一連の出来事を停止しようとしています。何よりも、彼らは米国を破壊する大きな紛争の口実をソ連に否定したいと考えています。もしクレムリンがまだレオニード・ブレジネフの慎重な規則によって運営されているなら、私たちの支配者はこれらの努力で時間を買うかもしれません。しかし、ここ数週間で劇的で重要な変化が起こっており、その結果、秘密の支配者の情け深い背後での操作を短くする可能性があります。

トピック2 - クレムリンの攻撃的な新しい政策

13年間、レオニード・ブレジネフはソ連を率いた。1962年にニキータ・フルシチョフの権威の下で自身のキューバのミサイル冒険が失敗し、ロシアを屈辱した際、ブレジネフは慎重だが段階的にソ連の権力を前進させる政策を採用した。クレムリンのボスとして、これはBrezhnevが忍耐強く、ぼんやりと続いたアプローチです。このアプローチのクラウンストロークは、いわゆるディタンテでした - 私たちの支配者は、最終的にはソ連との密接な同盟における世界支配のための闘争で自分たちの利益のために機能すると誤って考えた嘘です。しかし、1973年には早くも、ブレジネフは、政治家の強い党派に近づくのをためらわなければならなかった。彼らは、憎悪されたアメリカ合衆国を、迅速かつ突然の軍事力によって、鎮圧しようとしていた。しかしブレジネフは自身のアプローチを擁護し、アメリカの支配圏と真に連携しているふりをすることで、ソ連は、持続的な忍耐以外には、多大なコストで、金、食料、技術、領土を手渡されていることを指摘した。何よりも、アメリカを越えた軍事技術の発展を続けた多くのソビエトの計画について、彼は彼らに思い出させていた。1973年、これらはまだ準備が整っていなかったが、すぐに配備、試験、生産を行い、軍事力バランスの決定的な変化を作り出した。ブレジネフはクレムリンのKGBと軍事施設からの圧力の継続的な下降がなければ進まなかった。昨年9月に詳しく説明した理由から、彼らは特にアメリカムーンベースに緊張していました。ロシアは、重要な粒子ビーム兵器レースでアメリカを破ることに失敗する恐れがあり、CIAが大西洋と太平洋の実質的に脆弱な安静地からソ連を脅かすために、海上に巨大な超ICBMミサイルを仕掛けていることを知っていた。私が26番の音声で明らかにしたように、彼らは最終的にアメリカの真の支配者の秘密計画が二重十字架と、アメリカが慎重に計画された核戦争で膝を

ついてからソ連の破壊を要求したことを知っていました。最終的に、視点が混ざり合ったことがクレムリン政策の指針となった。ブレジネフのプログラム「ディタンテ」は、そこから最大限の利益を引き出すことになる。一方、最初の攻撃の準備も整えられ、秘密のアメリカンムーンベースが計画されている粒子ビームの設置で準備できる前に、驚きの攻撃が行われます。1976年6月を目標とした。ICBM攻撃ではなく、米国の領土内からの警告時間ゼロの攻撃であり、主な標的は海軍の標的となる。ミサイル、飛行機、潜水艦の核兵器は、その後も予備状態となり、アメリカの報復の試みを阻止した。

1976年のソ連の水中ミサイル危機は、政府がまだあなたにそれを話したことがないにもかかわらず、今歴史です。14番からの私の音声書簡は、危機の詳細と、公衆の露出が驚きの重要な要素を台無しにし、その時点での攻撃を妨げました。しかし、その際、ジェラルド・フォード大統領が、軍事的にもアメリカにとって最後のチャンスとなったことを、いかにして捨てたかを、私はあなたに詳しく説明しました。公衆の露出、誠実さ、そして堅実さの組み合わせは、軍のバランスの決定的な変化がまだ起こっていなかったため、戦争を妨げていた可能性があります。そのチャンスは永遠に消え去っています。1年前から管理されているカーター政権が正しい種類の迅速な行動は、災害を未だに防げているかもしれないが、その代わりに政権は、あらゆる間違ったことを、ブレークネックスピードでやっている。今ではソ連の水中ミサイルが、五大湖を含む領土水に侵入している。ソ連の地雷と水中核鉱山の両方について、私は最初に警告し始めた4月について、今、ダム、貯水池、川辺の施設、ロック、ダムや私たちの水路に沿って橋を破壊し、主要な政府や軍事施設、穀物エレベーター、工場、およびその他のターゲットを、準備されている。有人ソビエト宇宙インターセプター衛星は、すでに私たちのスパイと早期警戒衛星を破壊する能力を実証した粒子ビーム武器で地球を周回しています。月は今やソ連に属し、地球を目標とした粒子ビーム兵器で衝突します。そして現在、粒子ビーム武器で武装したソビエトのホバリングプラットフォームは、北米や他の特定の場所に浮かんでいます。

ロシアに有利な軍事方程式の決定的で壊滅的なシフトのこの背景に対して、クレムリン自体の中でここ数週間で重要な変化が起こっています。1977年12月8日以来、レオニード・ブレジネフは病気のため、ほぼ視力を失っていた。話は、彼はロシアのインフルエンザからの合併症によって弱まっていることであり、これは彼が訪問外相と会っていない理由であるか、数週間公開されています。数日前に西ドイツへ手紙が送られ、ブレジネフが行った大きな訪問をキャンセルした。しかし、私の友人、レオニード・ブレジネフは、「インフルエンザ」からの合併症だけでなく、急性白血病や肺がんも持っていました!正月になると彼は完全に無力となった。だから、すべての意図と目的のために、クレムリンのリーダーシップは現在、タカの手にあります。

情報筋によると、クレムリン族は、米国や他の人々が攻撃的な行動について何を言うか、突然冒険的で大胆で心配していないようです。例えば、エチオピアへの大規模なソ連軍の空輸が進行中であり、ロシア人は、誰かに止めさせたり、不平を言ったりするように、彼らが選んだ国の空を飛んでいます。理由は、今、軍事とKGB複合体が制御されていると彼らは非常に彼らの筋肉を曲げることを切望しているということです。

かれらはみな今日クレムリンを支配する秘密の新たな支配圏に属している。しかし戦術の変化は、1977年11月7日、レッドスクエアで行われたブレジネフの抑留言論と、国防大臣の言論の暴力的な好戦的な態度との対比と同じくらい劇的である。先月もお話ししたように、ソ連のアメリカ脅迫キャンペーンがすでに進行中です。

先月、29番の音声レターを録音したとき、粒子ビーム兵器を搭載した浮遊式プラットフォーム7基が既にアメリカ各地に配備されていた。現在、ハワイ州とパナマ運河、カナダ州を含む12の地域がアメリカ領である。あとで詳しく。先月、サウスカロライナ州チャールストンの東にある大西洋上空をホバリングするプラットフォーム1が、非焦点粒子ビームを使ってチャールストン沖やニュージャージー海岸沖で激しい空爆や空震を発生させた方法を詳しくレビューした。今月初めの1月12日までに、1番線はノースカロライナ州ローリーから西約10マイルの地点にホバリングするために内陸に移動し、そこから再びチャールストン沖で「最悪の事態」と評される一連の攻撃を起こさせた。クレムリンの新しい冒険家たちも、我が国各地に植えられている核鉱山をますます売り出しています。米国には、あらゆるサイズと説明の1万粒以上のエレベーターがあります。しかし、これらのうち、主要なエレベーターははるかに少ない数であり、輸出エレベーターは89だけです。それらは我が国の食料供給において重要な要素である。

先月私が音声レター29番を録音した日、12月22日、2つの穀物エレベーターが突然爆発しました。どちらもソ連の破壊行為によって引き起こされたものであり、私がテープで指摘したように、ニューオーリンズでの爆発は、ミシシッピ川沿いにあるソ連の核鉱山を公に警告してから4ヶ月後に起こった。追加の穀物エレベーターの爆発の後、我々は低湿度、火花、および穀物粉塵の爆発的な性質についての政府の言葉の雪崩を聞きました。こういった危険は現実的ですが、政府の役人は、なぜこれまで存在したことのない危険が、最近のように爆発の連続的な発生を生んだのかを説明しようとはしていません。さらに、ニューオーリンズ近郊で爆発した巨大なコンチネンタル・グレイン・カンパニー・エレベーターについて、農務省高官が言った言葉を聞いて「ニューオーリンズの作戦は最も清潔な作戦の一つと考えられていました。その爆発に非常に驚いたのです」ニューオーリンズの湿度は67%でした穀物粉塵爆発?誰が誰をだましているの?

先月、私は、これは私たちの国内で許可されている大規模なソ連の妨害行為のために始まったばかりであると警告しました。そしてこの1カ月で、ソ連の破壊と他の標的によって、より多くの穀物施設が破壊されました。例えば、

1977年12月23日、ニューヨーク州トナワンダ、バッファロー近郊 - ナイアガラ川沿いの連合国化学会社の工場で早朝の爆発と壮大な火災、1人の重傷を負った男 - サボタージュ!

1977年12月27日、テキサス州ガルベストン - ファーマーズ輸出穀物会社に属する穀物エレベーター、暴力的な爆発が70マイル離れたところを聞き、その後に火災、18人が死亡 - サボタージュ!

1978年1月19日、ミズーリ州リバティー - 穀物加工分野で爆発と火災、デザートゴールドフィードカンパニー、死者3人、重傷6人 - サボタージュ!

1978年1月21日、ミネソタ州ダルース - サボタージュ - 午後の爆発と火災で破壊されたスペリオル湖の西端にあるウォーターフロントにある首都穀物エレベーター4番!

1978年1月23日、ワシントン州スティーブンソン近郊で - 爆発を伴う巨大なガス線破裂が、近くで起きた人々が戦争が始まったと思う。

その同じ夜、1月23日、カリフォルニア州オールバニ、サンフランシスコ近郊 - アルカン金属加工工場が激しく爆発し、巨大なキノコ雲が夜空に昇り、多くの目撃者が爆弾が消えたと最初に確信しています、1人の男は重傷を負いました - サボタージュ! 1978年1月25日、スーフォールズ近郊、ソ・ダコタ州 - 火災で破壊された穀物エレベーター、怪我なし - サボタージュ!

他にもたくさんいます

これらの妨害行為の目的は何ですか?専門家の答えをお話しましょう。彼はアメリカ陸軍のJ・H・ロスチャイルド将軍が引退しました。1964年にマクグローヒルから出版された有名な著書『明日の武器』から引用し、「サボタージュ作戦は特定の目的を達成するために計画されている。むしろ、敵対関係が発生した直後に公衆の信頼を壊すために、あるいは全体的な設計に結び付けられるために使われる。サボタージュ行為の持続的なキャンペーンは、時間と発生面積に関して不規則に分散し、公共の恐怖の絶え間ない蓄積と権威の完全喪失をもたらす可能性がある。このように、私の友人、兆候は、我々はソ連のサプライズ攻撃の瀬戸際にあることを私たちの周りにあります。

トピック3 - 自由の女神は、自由のランプでアメリカに貧しいと他の土地の抑圧を着想し、ニューヨーク港に立っていました。何百万人もの人々が、エリス島移民局に通ってアメリカ人として新しい生活を始める特権のために、犠牲になり、戦い、そして死を訴えてきた。過去1日で5,000人もの移民が自由の女神像の保護の影の中でエリス島に入国し、一人一人にとって忘れられない経験でした。しかし今日、エリス島の自由の女神は、黙って別の話をします。1972年9月、エリス島は移民の門戸を閉ざし、今日ではかつての国定記念物となっている。訪問者は、過ぎ去った時代の静かなエコーを吸収しながら、エリス島は、すでにドックエリアに植えられているソ連の水素爆弾によって破壊される瞬間を待っています。自由の女神は自由の灯火ではなく、警告の聖火をかかげている。像自体の中で、もう1つのソ連のH爆弾が待っています。数百万人のために何が国の遺産の最も貴重なシンボルである自由の女神を消す準備ができています。友人のソ連のサボターは、ニューヨーク大都市圏に水上と陸の両方で大量の核鉱山を植えました。

西側の主要ダムや貯水池をはじめ、米国における核破壊のソビエト計画が最初に明らかにされてから9カ月が経ちました。1977年6月、ソ連の核破壊犯は、カナダ当局が私の知る限り、国境の北で彼らを捕まえたことを除いて、我々の国を支配していた。ご存知のとおり、私は音声レターの録音を一時的に中断し、決定的に露出し、それによりキノコのソ連の妨害を遅すぎる前に停止する全力で行いました。3ヶ月の沈黙の後、

私は1977年8月に25号で音声書簡を再開しました。全国の関係者の協力を得て何をしようとしていたのかお話しました。公式の非行動、捜査の意欲、そしてこれらの努力に勝ったその他の要因についてお話しました。そして私はソビエトの妨害行為がすでに過ぎ去った長い期間をあなたに警告しました。当時、ニューオーリンズ近郊のコンチネンタル・グレイン・カンパニーの穀物エレベーターを破壊したような、ミシシッピ川に潜む158基の原子力鉱山は、4ヶ月後の1977年12月22日である。今では、ソビエトのサボタージュ準備、穀物エレベーター、米国の他の重要な設備のおかげで、前例のない頻度で爆発し、燃えています。こういった出来事の多くは最小限に抑えられ主要なニュースメディアでは禁止されている国民全体が事態に気付き権威への信頼を失うのを防ぐため一方、ソ連のサボタージュキャンペーンはこれまで進行し、核鉱山はもはや戦略目標にのみ置かれることが許されている。多くは現在、軍事的または経済的重要性がほとんどまたは全くない非戦略的な心理的目標にも植えられています。ソ連は、世界初の核テロに備える準備を進めている。

私の最新の情報によると、ニューヨーク市を例にすると、すでに5つの区とその周辺に80以上のソ連の核鉱山が植えられています。対象は、ロックフェラーセンター、エンパイアステートビル、国連本部、コロンビア大学、フォードハム大学、ベルビュー医療センター、セントラルパーク貯水池、その他の公共の建物である。鉱山はジョージ・ワシントン橋、トライボロー橋の3本脚、クイーンズボロ、マンハッタン、ブルックリン橋、その他の橋を脅かしている。鉄道の線路やヤードはいくつかの地下鉄の駅やヤンキースタジアムのラピッドトランジット駅、オランダとブルックリンバッテリートンネルが採掘され、ラガーディア空港は2つの地雷とフラッシング湾の3番目の近くで脅かされています。ウィレッツポイント沖にはフォート・トッテン軍事居留地の近くに鉱山があり、ニュージャージー州バイヨンヌにある海軍乾ドックの近くに鉱山がある。ロングアイランド・サウンドには、アメリカ合衆国商船アカデミーの近くに1つ、ロッドマンネックにある警察アカデミー射撃場の近くに1つがあります。

ソ連が、世界で最も誇り高い国への戦争の準備を進めているのも、サボタージュのほんの一部に過ぎません。例えば、今月初めの演説で、アメリカ戦略航空司令部のリチャード・エリス将軍は、「我々はソ連による軍備の開発と配備に関する深刻な懸念に直面しています。この10年で成長の勢いは、一つのシステム、一つのミッション、あるいは一つの地理的領域に限定されていない。イーリス将軍は、その意味を説明するために、超音速バックファイア爆撃機、ソ連弾道ミサイル潜水艦、世界最大のICBM部隊、巨大なソ連民間防衛計画を紹介しました。巨大なソ連航空防衛システム、運用上のソ連の対衛星能力、そして核、化学、生物学的、または従来の戦争と戦う準備ができている新しい機器を備えた巨大で成長しているソ連陸軍。エリス将軍は、この1年間にソ連の軍事訓練演習が大幅に増加したことに注意を向けました。「このシリーズは最も広範囲に言及されているものであり、現在、そのような活動はソ連軍と指揮命令のテストの日常的な特徴になっています。それはソビエトの軍事開発の勢いの広がりと洗練を反映しています」

友人たち、ソビエト連邦がアメリカと比べると、とても落ち着いた言葉を聞くことがよくあります。これは、私たちがお金とノウハウのほとんどを投入する商業品の分野では当てはまります。しかし、軍事的および科学的な発展に関しては、それは別の話です。第二次世界大戦後すぐに、ソ連が軍事技術に驚かされたことを忘れがちです。1949年、ソ連は、核爆弾が投下される何年も前に、アメリカに不快な驚きを与えました。政府や産業の高所からのスパイ活動と援助がその驚きに重要な役割を果たしましたが、それでもなお、非常にかなりの技術力を必要としていました。そして韓国と別の驚き - 私たちのチラシが空中でそれを満たし、それはMiG-15ファイターと呼ばれました。1年以上前、私はスプートニクの本当の話をしました。ロシアを倒すことができたのに、できなかった。1961年は、まだ驚くべき驚きがあった。モスクワで開催されたエアショーでは、先進設計の超音速ツインエンジン爆撃機が、欧米からやって来た観客を驚かせました。欧米のものとは違って、その上空を飛び回るまで、私たちの諜報機関は、それが存在することさえ知らなかったのです。NATOは、この爆撃機を「ブラインド」と呼んでいます。すると、私の友達も。

20年前までに、ソ連の科学と軍事技術が私たち自身のライバルになり始め、いくつかの分野ではさらに先を行くようになりました。そして、10年前までノヴォシビルスク科学都市を訪れた非常に知識のあるアメリカ人は、彼らが見たものに揺さぶられました。複雑で最新の施設、豊かな環境、そして「怖い」レベルの科学的専門知識 - そのような訪問者の言葉で。過去にも、このすべてがどのようになったかをお話ししました。主にアメリカ合衆国から大量技術の輸血と経済援助を西欧諸国から受けた人工的に建設されたが、その事実は現存しており、この変容をもたらした人々の親指の下にはもはやソ連は存在していない。ソ連は今や偉大なフランケンシュタインモンスターであり、元主人である秘密支配者たちを倒そうとしている。そしてクレムリンは征服された世界を警察に仕向ける準備をしている。

先月私は、ソ連が米国にフローティングプラットフォームを運用展開を開始し、全世界で他の地域を選択していることを明らかにしました。軌道上にはなく、先月私が説明したように、これらのプラットフォームは、彼らが選択した任意の場所に静止した位置に移動することができます。それらは、15年以上前の技術展望で見ることのできる、最高位の軍事指導者たちの高度なホバリングプラットフォームです。スプートニク1世と同じで、アメリカ合衆国はソビエト連邦よりずっと前にそのようなプラットフォームを開発することができたが、そうではなかった。今やソ連はそれらを持っていて、我々は持っていません!核弾頭の武器を武器として武装したソビエト浮遊式プラットフォームはクレムリンによって「反戦機械」と呼ばれている。アメリカ合衆国が核戦争で破壊された後、彼らは、ソビエト連邦の支配下における世界を警察する上で、プラットフォームの役割を指しています。彼らができることの小さなヒントは、最近、過去6週間で米国の東海岸に沿った神秘的な「空の地震」によって提供されました。先月もお伝えしたように、これは1番のりばによって海で集束していない粒子ビームが爆発したためだ。集中運転では、これらのビームはサイロ内の米国のICBMを破壊することさえできます!

先月私が29番の音声レターを録音したとき、私たちの国には7つの浮遊プラットフォームがありました。うち4つは有人で、残り3人は有人シャトルで乗組員が到着するのを待っていました。現在、48州より低い国数は10州に増加しており、全世界に展開されているその他の国と同様に、全員が現在人員を配置しています。先月、カリフォルニア南部とサウスカロライナ州沖にあった2つのプラットフォームは、今月初めに内陸部をフーバーダム上空とノースカロライナ州を中間として、ファイエットビルとケープフェアの間にあるそれぞれの位置に移した。他のプラットフォームの間でも、いくつかのポジションシフトがあった。1976年5月に明らかにしたのは、超秘密核安全地帯の境界線下。アラスカ南部のプラットホームもあれば、ハワイ州オアフの西にある海にもプラットホームがあり、パナマ運河の直ぐ上を3つ目がある。ラテンアメリカ上空には4つのプラットフォームがあり、それぞれブラジル、アルゼンチン、チリ、ボリビアにそれぞれ1つずつ乗り入れています。ヨーロッパでは、NATO諸国がカーター政権がクルーズを許可するかどうかについて、彼らの手をつないでいます。ミサイルと中性子爆弾はワルシャワ条約軍に対する自己防衛のためにありますが頭上を浮遊するのは3つのソビエトのプラットフォームです一つはフランス上、もうひとつはハンガリー西部、そして三番目はトルコ上です中東では、再び和平交渉が非難と呼び掛けと交互に行われている。一方、サウジアラビア北西部では、イスラエル、ヨルダン、レバノン、エジプト、サウジアラビア、イラク、シリアを攻撃できるソビエトのプラットフォームが静かに頭上をホバリングしています。南アフリカでは、アパルトヘイトと過半数の支配を叫ぶことが、今やロデシアと南アフリカのターゲットを自由に攻撃できる2つの浮遊プラットフォームの下で進行中です。3番目のプラットフォームは現在、ザイールの北部国境に配置されており、ザイール州シャバ県にある秘密の西ドイツの粒子ビーム開発施設をノックアウトすることができます。パキスタンのラホールの近くにプラットフォームが浮かんでいます。今月始めにインドのボンベイ近郊でジミー・カーターがデリーから800マイル離れたところを飛行していたところ、エア・インディア・ボーイング747が空を飛び回り、213機を死亡させました。東側と西側、ロップノース武器庫付近に2つのプラットフォームがあり、南日本上にプラットフォームがあり、最近、日本は交渉でソ連が曲がらないと判断している。インドネシアとニューギニアの間にはプラットホームがあり、オーストラリアには3つのプラットフォームがあります。1つは北、1つは南東、もう1つは西です。最後に、アラスカの北西部北極海にプラットホームがあり、保護のためにロシア自体にも2つあります。過去数日で、米国中のプラットフォームは非常に低い高度に下降し始めており、それは15から60マイルの範囲です。全世界の他のプラットフォームは、1つを除いて、数百マイルの通常の高度にとどまっています。イスラエルの近くのプラットフォームは今夜50マイルの高度に降りました。これらのプラットフォームを傍受しようとする試みは存在しなかった。

一週間前、ソ連は「プログレスI」と呼ばれる新しい宇宙船の最初の打ち上げを発表しました。モスクワでは、新しいタイプの貨物船、一種の自動宇宙トラックと表現されているが、より良い用語は宇宙バスだった。プログレス1号は無人ではなく、9人の宇宙飛行士を乗せて打ち上げられ、サリュート6号との接続は一時的なものに過ぎない。

進歩Iは、25年前に先見した博士ヴェルナーフォンブラウンのように、宇宙で建設されるマンモスの新しい宇宙ステーションの最初のコンポーネントになることです。

プログレス1号に注意を向けるアメリカ人はほとんどいなかったが、アメリカと世界はちょうど4日前に不快なソ連の奇襲に巻き込まれてしまった。1978年1月24日、ワシントンで早朝の発表では、カナダ北部でソ連の原子力衛星が墜落し、放射性物質の汚染が地面に広がっているのではないかという懸念があった。空でも、あるいは両方でも、しかし、一日中、何回も、ニュースは、何事も興奮することはないという、口論で私たちを保証してくれた。米国とカナダの捜索チームが衛星の残骸を探し始める前に、国家安全保障会議のブレジンスキー委員長は、朝の記者会見で「これは恐ろしいシナリオではありません。「本当の危険の可能性は小さい」と言いながらも、「最悪の事態を計画していた」と語っている。

コスモス954と呼ばれるソ連の衛星は、そのニュースの中で、ナビゲーション衛星、観測衛星、あるいは単に軍事衛星として様々な報告によって説明されている。ついに政府は、それがスパイ衛星であるという公式な話を発表しました。これまでのところ、Bbcだけが真実に近づき、1月25日に「襲撃衛星」と呼んでいます。すべての報告では無人であると説明されていますが、私の友人たち、それは有人です。

コスモス・キラー・サテライト954の物語は、1977年9月に4ヶ月前に始まった。その月26番の音声書簡で、私はソ連が軌道上で2つのキラー衛星を運用しており、それらが使用されたことを明らかにした。一つは、私が前に述べたように、コスモス929は、1977年7月17日に2ヶ月前に打ち上げられました。(私の新しいリスナーにとって、26番の音声書簡で、新しく運営されたソ連のキラー衛星について詳しく説明しておく必要があります。このテープは、1977年10月4日に政府が最初のキラー衛星について発表する前に、9月30日に記録されました。ソ連国防長官ハロルド・ブラウン氏は記者会見で、報道陣を驚かせた。ソ連は、スパイ衛星を破壊することができるキラー衛星を運用していると述べていた)昨年9月に打ち上げられる前に、ロシア初のコスモスインターセプターであるコスモス929は、すでに軌道上で最終チェックアウトを受けていた。粒子ビーム弾を発射して、巨大な火球に噴射させることで、目標衛星を破壊します。コスモス 954は、コスモス 929と似たキラー衛星で、コスモス 954は中性子粒子ビームで武装しており、非常に特殊な任務を意図していた。1977年9月、コスモス954号がソビエト連邦のティウラ・タム宇宙基地から打ち上げられた。コスモス954号は、事故計画で軌道に突入し、可能な限り早く運用を開始した。当時のアメリカ内密に継続していた月計画の本部であるディエゴ・ガルシアのKGBエージェントは、クレムリンに素早く行動しなければならないと知らせていた。

1977年9月26日、コスモス・キラー954が準備完了した。中性子粒子ビームを月に向けて発射し、コペルニクス・クレーターのアメリカ人に中性子爆弾と同じように命の危険を及ぼした中性子放射を発射した。夜と翌日まで砲撃は続き、地球が月へのコスモス954の視線を遮ったときのみ中断された。1977年9月27日遅くまでに、コペルニクス・クレーターで最後の宇宙飛行士が死亡した。驚くべき動揺の中でアメリカは20世紀の最も決定的な戦い — 収穫月の合戦を失っていましたコスモス954はうまく機能し収穫

月の合戦でその仕事をしました粒子ビーム兵器が発射されると、発射された衛星の軌道を乱す反応が生じる。ソ連のコスモス・インターセプターは補助スラスターを使用してこの効果を補正したが、コスモス954号に搭載されたものはハーベストムーンの戦いでは完璧に動作せず、軌道は修正が必要となった。後にこれらの修正が試みられると、スラスターは故障し、コスモス 954号の乗組員が問題を見つけて修正しようと何度も試みたが、失敗に終わった。世界のどこにでもあるコスモス954号の事故に備えるために、国家安全保障会議が準備を進めている「モーニングライト作戦」という秘密計画が、核事故の結果として実現される可能性がある。クリスマスの直前、ペンタゴンでソ連の衛星衝突防止テストが行なわれたという噂が流れていますが、その答えは出ていません。国家安全保障理事会は、この話に一文を締めつけていた。1月24日朝、コスモス954号は大気圏に再突入し、ブリティッシュコロンビア州北部のクイーンシャーロット島を通り、カナダの極北に着陸した。コスモス954号の乗組員カプセルは再突入を生き残るように設計されたが、複雑な衛星の他の部分は大気中に崩壊することが許された。その結果、目撃者は1つの主な物体を見て、続いて燃えている部分の跡を見た。主な物体は、他のものよりも明るく速く、乗組員カプセルであり、その熱シールドは空気を白熱させる。グレートスレイブ湖の北、北64-47-27、西115-7-30の座標で安全に着陸した。イエローナイフの北西約160マイル、ポートラジウムの南東約120マイルの、人口の少ない地域です。コスモス954号は軌道を復元する能力を失ったが、ソ連の着陸地点とそれほど変わらない地点を選ぶのに十分な再突入制御があった。(米国の宇宙船とは異なり、ソ連の宇宙船は常に、我々のやり方をはねるのではなく、陸に帰還する。)乗組員はモスクワと連絡を取り、救助を待っていました。1976年10月、チェサピーク湾でミサイルを仕掛けた小型潜水艦が捕獲されたのと同じように、ソ連は再び、公の場での攻撃なしに軍艦の回収を許可されました。カナダのオタワ上空に浮遊するプラットフォームが、乗組員とスペースカプセルを今晩、東海岸午後7時15分ごろに拾い上げた。現在は、戦闘基地であるオタワへ戻る途中である。

しかし、カナダの北部では、世界の目はドラマにリベールをとっていますが、大西洋、太平洋、メキシコ湾では、不吉な展開が行われています。ソ連海軍は、アメリカ大陸に3つの突進運動を再び起こしている。大西洋艦隊はコネチカット州からフロリダ州南部まで約1000マイル(約2万3800km)の海岸線に並んでいる。太平洋艦隊は、カリフォルニア南方のほぼ北端から900マイルの距離に広がる、沖合でほぼ同じ距離です。メキシコ湾の艦隊は、テキサスとフロリダの南端間750マイルの正面に延びています。これは、前例のない嵐が米国を荒廃させている時に起こっています。特に中西部の工業中心地では。

11ヶ月前、音声レター21で、私はちょうど起こった奇妙な、極端な嵐は、大規模なソ連の気象修正実験の結果であると考えられていたことをあなたに言った。私は、この国の重要な地域を麻痺させた極端で珍しい天気パターンの繰り返しは、ソ連による奇襲に先立つ可能性があると警告した。今夜の今この瞬間に、我が国は、中西部から北東にかけて、大地域を麻痺させている、極端で全く予期しない冬の嵐に見舞われています。とはいえ、政府は今、ソ連の潜水艦が我が国に展開されていることをあなたに知らせようとはしていません。というのも、ソ連海軍は、私がずっと前に音声書簡

No.1で明らかにした超秘密核安全地帯協定にソ連が従うと必死の支配者に強く示唆するように展開されているからです。ジミー・カーターと他の政府高官がペンタゴンの戦争室に集まったのは、このためで、この表紙は「模擬危機状況」を見るためだ。

ロシア人、私の友人は準備万端です。アメリカの軍事的・経済的な資源を一斉に破壊する準備が整っている。地球上を浮遊するプラットフォームを全世界に展開し、8つの粒子ビームを月面に設置して、征服された世界を警護する準備が整いました。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

•••

音声書簡 第31号

1978年2月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年2月27日で、これは私の音声書簡番号31です。

本日は、何かお話をする前に、書き物やニュースクリップ、そして特別に作られたテープレコーディングを送ったみなさんに感謝します。私のメールは圧倒的になってきていて、私個人であなたのほとんどに答えることは物理的に不可能です。でも、しばらくは認めないかもしれないものも読まれていることを、あなたに知ってもらいたい。あなたが送ってくれた、切り抜き、テープ、その他の個人的なヒントが研究され、それはすべてとても役に立ち、感謝している。そして、また感謝します。

世界中の情報源から受けた情報を分析し、ソートするという仕事は、私にとってフルタイムの仕事です。一方、政府の分析を行うために10万人以上の従業員を雇用する米国諜報機関は、納税者に年間数十億ドルの費用を負担します。さらに、米国の情報機関は、過集中化と政治的分析プロセスによって、米国にとって壊滅的なインテリジェンスギャップを生み出しています。今日、私はあなたや世界中のトップオフィシャルが知るべきだと信じる情報源から、高いレベルの知能が継続的に溢れています。

時々、私はあなたの視点を広げたり、さらに詳細を得ることができるように、重要な情報の他のソースを参照します。時々、これらの他の情報源は、個人的に私のことを非常に不利益な意見を表明することによって好意的な答えを返す。しかし、私の友人、私はあなたがそれらが現れるとき、いくつかの不快な言葉に心を失うのではなく、代わりに、文書化された事実にそれらを超えて見てください。それを私の警告と比較し、それから自分で決めてください。わたしがあなたに言ったことを黙っておこうと言う人もいて、わたしは民衆を怖がらせている。でも、私の友達が、もし私が黙っていたなら、空襲のウォーデンが、爆撃機に近づくと、人々を怖がらせるので、サイレンを鳴らさないのと同じことだった。そして、私の信任を台無しにしようとする人たちがいて、一般的な信念から遠く離れた問題についての厳しい知性を明らかにします。しかし、ジョージ・キーガン将軍の言葉では、最近、空軍情報局長を引退した「信頼できるよりも正しいほうがよい」。

5年前、私は、米ドルが意図的に破壊され、通貨混乱につながる方法について詳しく説明しました。デイヴィッド・ロックフェラーが言うように「興味深いSF」ですでも今日は、ドルは私の本で警告したいわゆる信じられないほどのコース「ドルに対する陰謀」に従っています。そしてその日の快適で信頼できるお金の投射はすべてゴミ箱にあります。スタフレーションは、計画どおりに資産を没収します。今日公表している知性は、私が5年前に公表したのと全く同じくらい強固なものです。しかし、あなたがまだ連邦政府や支配されている主要なメディアによって真実が伝えられていないため、私は5年前と同じように、多くの人が頭を振っていることを公にします。

いつの日か、注意しないと、ソ連が軍事的に米国を上回ってしまうと警告する人々が、何年も前からたくさんいます。いつか"到着した今、ソ連は米国よりも劇的な軍事優位を達成し、我々は致命的な危険にさらされています!では人々は「何ができるでしょうか?」と問いかけます1975年12月、2年以上前私は「アメリカを救うためにできること」という1時間分のトークテープを録音しました定期的に私の音声書簡テープシリーズで、私は私たちの憲法の下であなたができることについて具体的な提案をしました私たちの無法者の政府を私たちの支配下に戻すのを助けるために。しかし今、これまで以上に、あなたができることは、我々の恐ろしい苦境の事実の総合的な公衆の露出をもたらすのに役立つことです。コントロールされている主要メディアがそれをすることを期待しないでください - 彼らはあなたの思考をコントロールするために使用されているので、正直にあなたに知らせていないので、この露出を防ぐためにできる限りのことをしています。警報を広めるために残された時間は、確かに非常に短いです。今日私が説明します理由のために、私たちの秘密の支配者は、現在圧倒的なソ連軍の力に効果的な対応を考案するために最大2から3年を有することができると信じています。いずれにせよ、あなたと私は戦時コントロールと制限が私たち全員を拘束し、ギャグを始める前にほとんど時間がありません。

トピック1 - ソ連の宇宙戦略と宇宙政治の夜明けトピック2 - 「国家の緊急事態」への加速ビルドアップ、トピック3 - 秘密戦争で死傷者を増やす「SALT」。

トピック1 - 私の本「ドルに対する陰謀」では、私は国際的なロックフェラー帝国の新しい帝国主義を説明しました。多国籍企業や銀行の経済力、貨幣操作、大金政治などを用いて、国全体の支配と東西貿易の利益を生かす帝国主義である。経済戦略と経済政治の技術は、偉大な経済が他人の支配に翻訳される手段です。これらの技術は強力ですが、現在は前例のない挑戦に直面しています。ここ数カ月で、ソ連はコスモ戦略とコスモ政治の新しい技術で突然世界分野に突入しました。これらの技術では、ロックフェラーの設立とは異なり、お金は非常に二次的な要素です - 道具として重要なのはそれ以上ではありません;そして新たに明らかにされたソビエトの世界の支配へのアプローチでは、地球は基本的に宇宙の観点から見ています - 宇宙。

ソ連の宇宙戦略と宇宙政治の新しい時代は、1977年9月27日に真面目に5ヶ月前に起こっています。その日、最初の2機の作戦的なソ連のキラー衛星コスモス・インターセプターが軌道を周回し、アメリカは史上初の本格的な宇宙戦に敗れた。コペルニクス・クレーターにある秘密のアメリカ月基地は、地球に攻撃できる強力なビーム兵器で武装した、来るべき戦争でロックフェラーズの穴の究極のエースであったはずだった。しかし、1月24日にカナダで墜落したソ連のキラー衛星コスモス954によって、月基地はアクションを中止されました。中性子ビーム兵器を用いて、コスモス954はコペルニクス月基地の全乗組員を死滅させ、大打撃を受けた中性子線を流した。1977年9月27日、私たちの支配者は新しいソ連の宇宙戦略を初めて味わった。国連で米国に対して非常に厳しい演説を行った後、ソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコは要求し、ジミー・カーターとサイラス・ヴァンス国務長官とホワイトハウスで急ぎ、異例の夜の会合を開催した。ブレスレス記者は、SALT交渉にブレークスルーがあったことを保証し、それ

によってこのラッシュを描き、急いで会議を良いこととして描きました。でも26番の音声レターでおっしゃったように、実際に起きたブレークスルーは、ソビエト連邦の素晴らしき粒子ビーム兵器のブレークスルーだけ。グロミコのホワイトハウスでのメッセージは、サルト2世を装ってアメリカを武装解除することで降伏のプロセスを始めるための最後通牒であった。トピック3では、SALT降伏をめぐる闘争の現状について最新情報をお伝えします。

クレムリンは世界征服のためにチェスの致命的なゲームをしています。どのチェスゲームでも、慎重に戦略に従って、移動はずっと前に計画されています。昨年9月の収穫月の戦いですソ連の宇宙干渉衛星に搭載されている粒子ビーム兵器は、10年間の墜落プログラムの産物ですが、15年前のキューバのミサイル危機におけるソ連の屈辱以来、他の墜落プログラムもソ連でも進行中です。計画は、アメリカが持つ能力を上回る新しい超兵器システムを、完全に機密裏に開発することであった。運用デプロイメントに必要な数を開発、テスト、生産し、準備が整った時点で、大規模なデプロイメントの準備が整うようにします。その時間は5ヶ月前にやって来た。

1977年9月27日、ソ連は米国に対して、政府からそのことを語られず、一般大衆に知られるほど、驚くべき打撃を与えた。サリュート6号が打ち上げられたその日、アメリカは84日間の耐久期間を記録。アメリカの月時代は終わりましたが、ソ連の月時代が始まりました。

一方、ロシアは、その作戦コスモスインターセプターキラー衛星の艦隊に急速に追加していた。1977年10月に私が音声レター26で言及した2つにさらに6つが加わりました。現在30以上のソビエト宇宙インターセプターが地球を周回しており、全員が有人で、すべて粒子ビーム兵器で武装しています。1977年10月4日、ハロルド・ブラウン国防長官は、私がすでに26番の音声で明らかにしたことの一部、すなわちソ連がキラー衛星の運用能力を達成したことを確認して、記者をショックした。しかし、ブラウン博士は、彼らがどのように働いたかを説明できなかったことで、記者を誤解させ、ソ連のキラー衛星が目標の隣を滑空して爆発したと仮定することに成功した。1978年2月2日、ブラウン博士は議会に真実を告げた。ソ連のレーザー発射衛星キラーは1980年代半ばまでに大幅に改良されるだろうと、彼は言いました。レーザーはビーム兵器なので、ブラウン博士は、ソ連のキラー衛星が古い爆発型であるという仮定に反対しました。完全に真実を言うと、彼はレーザーではなく粒子ビームを使うべきだと議会に伝えたが、おそらくそれは恥ずかしかった。結局のところ、粒子ビーム兵器の開発に失敗したのはハロルド・ブラウンのリバモア研究所に他ならなかった。

あらゆる隠蔽活動が、今、米国政府が、実際に起こっていることから身を隠そうとしている。例えば、音声書簡27号で、私はスカイラブとして知られているアメリカの85トン宇宙ステーションの破壊についてあなたに話しました。1977年10月18日、ソ連のコスモス・インターセプターが、テキサス南西からアーカンソー州とミズーリ州までの道に沿って人々が見た巨大な火球にスカイラブを爆破した。9日後、スカイラブは「予想外の地球への沈没」を物語る政府記事から隠蔽が始まり、今月初め、スカイラブの隠蔽物語は、大衆を混乱させるような形で復活した。スカイラブがスペースシャト

ルを救えるほどに、早すぎるクラッシュの可能性があるようです。1979年後半に墜落する可能性があり、また今年後半までには墜落する可能性がある。Skylabはまだその上にあると言い、NASAの広報担当者は、軌道を長く保つためにエンジンをゆっくりとタンブルさせるために発射すべきだと述べています。インド洋を越えたように、早く降りてくるように転倒させるべきだという人もいます。音声書簡26で説明したように、インド洋の美しさは、長い領域でそのようなものを観察する目撃者がいないことです。

ソ連の宇宙インターセプターが10月に地球に倍増した一方で、ソ連の有人月計画も急いで開始されました。1977年10月4日、スプートニク・ワンの20周年を記念して、同じ発射台からソユーズ25を発射した。表紙として、ソユーズ25号はサリュート6号とドッキングできていないまま数日後に地球に帰還したと言われています。しかし、実際には、ソユーズ25は、私は27番の音声で説明した理由のために、1977年10月16日に月面に有人着陸し、ジュールヴェルヌクレーターの遠方側に着陸した。ソ連の新しい宇宙戦略では、月への人や設備の大規模な展開は、空中リフトによる軍事展開に匹敵する宇宙時代のものでした。男たち、宇宙機、粒子ビーム兵器など、あらゆるものが宇宙でのこの巨大な軍事作戦のために準備されていた。ソ連の宇宙港ネットワークはコスモドロームと呼ばれているので、米国では珍しい打ち上げ速度が可能でした。過去5年間、ソ連は一貫して米国の半分の頻度で衛星を打ち上げてきました。それは、ソ連が西側諸国に追跡されるように報告した衛星にのみ基づいています。西側では、検知や追跡がされていない衛星の秘密打ち上げが何百もありました。これまでのテープで詳しく説明しているように、10月と11月の間に、月はすぐにソ連の軍事基地に変換されました。本日、月面近傍には7つの粒子ビーム兵器が配置され、裏面と供給基地が遠く側にあります。

12月にまた、東海岸沖で粒子ビーム兵器が非集中型作戦モードで発射されていることを明らかにしました。これらの粒子ビーム兵器は、軌道上の衛星ではない浮遊プラットフォームによって運ばれます。地上0マイルから高度800マイル(約2.3km)まで走行可能。通常、彼らは大気の外になるのに十分な高さを維持します。エレクトログラビティクスと呼ばれる原理を使うこれらのプラットフォームは、米国によってずっと前に開発された可能性がありますが、そうではありませんでした。プラットフォームと言うと、武器が積まれた車両という軍事的な感覚で話します。海軍艦はしばしば砲床であると考えられている。同様に、攻撃ヘリコプターは、それが運ぶ銃のプラットフォームと呼ばれることがあります。ソビエト連邦の浮遊粒子ビームプラットフォームは、私の最新情報によると、実際にはコスモスフィアとして知られている球体です。突然の決定的なソビエト連邦の宇宙戦略兵器への飛躍の他の側面と同様に、連邦政府は宇宙圏物語に蓋をつけようとしています。ホワイトハウスは、その空気が、神経をかき鳴らし窓を壊したという、ある種の物語を、必死に考え出そうとしている。数日後には、海軍研究所が、地震の状況を事前に報告する。東海岸のみに注目するようあらゆる努力がかけられますが、他の宇宙圏がその存在を公表するにつれて、他の場所では空の地震が聞こえ始めています。例えば、2月3日正午頃、ポート・ラバカ近郊のテキサス湾沖で2度の空震が聞こえました。大きな郡4郡で急激な2つのブームが続いたが、

その後は沈黙した。沿岸警備隊は当時レーダーには機体が載っていないと報告し、付近には軍用機も無かった。典型的なエア・クエーカーでした物語は4日後の火曜日まで禁止され、AP通信のテキサス・ワイヤーでのみ放映された。その結果、彼らは国民的宣伝を受けず、全国に他の人々がいて、そしてこれからもその存在はあり続けるでしょう。

先月30番の音声レターを録音したとき、アメリカ中の宇宙圏は、高度が15マイルから60マイル(約2.3km)ほど下降していた。2月23日の私の最新の報告では、デトロイト地域を越えた1つを除いて、彼らは400マイルのより通常の高度まで上昇しました。今月初め、高度140マイル(約1.3km)のこの日が低高度だと報じられました。その頃、この宇宙圏のはずの物体のデトロイト周辺には、多くの目撃者がいました。

トピック3で説明するように、SALT IIによって降伏することに同意した秘密の支配者による足取りは、再びソ連の脅迫行為の増加を誘発しています。そのため、北米上のソビエト宇宙圏の最新の位置をあなたに警告するべきだと思います。

最近デトロイト地域に存在したコスモスフィアは、かつてはカロライナ州を越え、東海岸に沿って多くの空襲を引き起こしたのと同じものです。ペンシルベニア州西部とウェストバージニア州の地域もその一つである。イリノイ州クインシー付近にかつて駐在していたもう1つの駅は現在ミネアポリス・セントポール地区上空にある。アーカンソー州リトルロックの東、ミシシッピ川に大体対岸にあるコスモスフィアがある。オクラホマシティとダラス・フォートワース地域の間のレッド川沿いにも、別の地域がある。コスモスフィアはコロラド州のNORAD本社にほぼ直ぐ上空を移動している。ネバダ州とアリゾナ州の境界にあるフーバー・ダム、アリゾナ州北部にあるグレンキャニオン・ダムにまたがる。モンタナ州西部にも、アラスカ州南部とハワイ州西部に、まだ駅がある。今月、フロリダ州とキューバの南端を結ぶ海を巡る最終報告が報告されました。

先月1月28日夜に30番の音声を録音したとき、私は、カナダで墜落したキラー衛星コスモス954のカプセルの乗組員が、以前にオタワ上空に滞在していたソ連のコスモスフィアに拾われたという知らせを受け取ったばかりでした。私は今、その夜の真夜中前直前に東の時間、コスモスフィアは、座標48-18北、85-42西でスペリオル湖の北の荒野領域に着陸したというニュースで物語を終えることができます。そこで乗組員とカプセルはソ連のエージェントが運転するトラックに移され、その後コスモスフィアは出発した。オタワから北へ212マイル(約2.3km)の高度300マイル(約2.3m)の駅です。言うまでもなく、カナダとアメリカのチームによる宇宙探査 954 は、衛星の補助的な塊を除いて、合法的なものを投入する見込みはありません。コスモス 954は、私が26番の音声を録音したとき運用されていた2つのソビエトのキラー衛星の1つでした。昨年7月にローンチしたもう1つはCosmos 929だ。コスモス929は、最初の運用衛星であるコスモスインターセプター衛星であり、音声書簡26で論じたように、9月20日にロシア上空にあるアメリカのスパイ衛星を破壊しました。今月2月2日、コスモス929がレトロな火器を発射し、ソ連上空の大気圏に再突入した。

ソ連の宇宙戦略を支援する宇宙作戦は、あらゆる面で続いている。プログレス1号は9人の宇宙飛行士を乗せたスペースバスで、これはモスクワによってロボット補給船と説明され、サリュート6号に補給を移し、その後自力で分離した。進捗Iはまだ宇宙に大きな新しい宇宙ステーションを構築するプロジェクトの次の段階を待っている軌道上にあります。先月もお話ししたように、Progress Iは新しい宇宙ステーションの一部になることです。そして2月16日、サリュート6号の宇宙飛行士が宇宙を初めて達成しました。プログレス1号が育てた電気高炉を起ち上げ、宇宙ステーション建設の経験を積む予定でした。

数日前、モスクワは、サリュート6号の乗組員が宇宙におけるさまざまな気象現象や自然災害のリングサイドシートから観測することにも忙しかったことを正しく発表しました。

昨年5月24日付の音声レターから、私は、未宣言の戦争兵器として、意図的な地震や潮波を引き起こすソ連の準備について警告してきました。その月、私は7つのソ連の核融合核分裂スーパー爆弾がフィリピン周辺の戦略的海底にすでに植えられていたナビゲーション座標を与えた。そして1年前、今月私は、天候修正におけるソビエトの大規模な実験が、ある機会に実施されたことがわかっているという事実を言及しました。昨年8月、フィリピンやアメリカ西海岸で起きた大災害の前に、コバルト爆弾が地震活動の蓄積に役立てるために、戦略的な場所に海洋に植えられていることを明らかにした。最近になって、コバルト爆弾の中には地震以外の目的があるという情報も出てきました。北太平洋では、昨年秋に2つの大きな温水帯が発見された。温水地帯は、太平洋からアメリカを横断する空気の流れに大量の水分を注ぎ込み、その過程で多大な大気乱流を作り出しています。その結果、近い将来、私たちの食料供給に非常によく影響する可能性がある吹雪、強風、および洪水。これらの温水地帯は、海底の意図的な割れ目によって火山熱を海に吹き付けることが原因である。ひとつはアリューシャン地方のアットー付近、50-37-8 ノース、170-32-51 イースト、もうひとつはハワイとカリフォルニアの間、25-34-23 ノース、151-18-41 ウェストに位置する。どちらも、去年の夏にソ連のコバルト爆弾が仕掛けられ、発射されました。

去年の4月、まずはダムと貯水池に焦点を当てて、米国のソ連の核破壊が始まっていることをあなたに知らせました。昨年5月、ソ連の妨害キャンペーンを暴露して阻止するための全力で3カ月間音声書簡を中断する前に、私はあなたに武器として私たちに対して水を使用するソビエト戦略を言いました。先月、カリフォルニアで2年間の激しい干ばつが、激しい暴風雨によって破られました。今では、洪水が干ばつではなく問題になるような、このような激しい春の流出の脅威があります。そして今、ソ連の天候変更のおかげで、私たちの主要なダムは、ソ連の核鉱山によって爆破されたときに最大限の破壊を作り出さなければならないのと同じように満たされています。

トピック2 - 過去に私は、米国のドルが崩壊し、自由と財産が消滅すると同時に、アメリカを攻撃するように手配されている意図的で、破壊的な不足について繰り返し警告しています。約2年前、私は「国家非常事態宣言」によって、不足の激化と憲法の停止

を可能にする大統領令を公表しました。今日、カーター政権は、国家非常事態宣言の意図した準備を黙って進めている。

海外では、中東は戦争につながる一方通行の廊下をますます速く進んでいます。昨年11月に申し上げたように、エジプトのサダット大統領がイスラエルに平和を約束したのは、CIA内の特定の要素によって知識を欠くプログラムされた、不自然な行動でした。サダト自身には知られていないその目的は、戦争につながるような方法で中東の状況を変えることで、平和ではなく、日々、サダトは目に見えるほど落胆し、絶望的になっています。カーター政権は、中東戦争の勢いをこれ以上省くことはできないと発見した。カーター政権は、平和、平和の旗を常に飛行させ、イスラエル、エジプト、サウジアラビアに戦闘用航空機の巨大な新しい販売を提案しています。イスラエルに対する対立国として、今、自らを引きずりこむという致命的なミスを犯した。これらの操作は、数ヶ月前に始まった秘密支配者の広報上のトリックを継続し、イスラエルからより疎外されているというイメージを一般に与えています。同時に、イスラエルが極めて重大な方法で脅かされているように見えるようにするための言い訳がますます増えています。アラブの石油輸出国機構(OPEC)の石油井戸に対する事前の限定的核攻撃のカバーストーリーが確立されている。

1975年11月の音声書簡6で明らかにした戦争計画は、今更新され、動きを見せています。中東石油の遮断が来たとき、私たちの秘密の支配者に私たちの個人的な活動の規制と制限を大幅に強化するための言い訳を与えます。これに先立ち、アメリカ最大の石炭攻撃が進行中です。先週の金曜日の夜、ジミー・カーターは東部時間午後9時に予定されている演説でストライキを終わらせるための劇的な措置を明らかにすると発表していたが、その2時間前には、鉱山労働者組合とロックフェラーが管理する石炭事業者の間で最終瞬間に交渉された和解を発表した。彼は、心配する余地が何もないかのように、国に向けてそれを提示したが、すべてが時間の無駄にし、最終的に本当に厳しい連邦行動の言い訳を与えるだけの策略に過ぎない。数週間前に否定したように、考えられるあらゆる手段は、鉱山労働者が最新の開拓地を批准しないことを保証するために使用されています。一方では、提案された契約はランクとファイルマイニング者に不快感を与えるように設計された欠陥で蔓延しており、コインの反対側では、鉱山労働者は、意図的に解決する圧力を最小限に抑えるために、多くの形態のサポートを静かに提供されています。資金がないことを外部に振り向け、フードスタンプ、失業、福祉援助を受けることが奨励されている。さらに、信用組合は多くの鉱山労働者に事実上無利子融資を提供しており、債権者は鉱山労働者の口座にモラトリアムを設けており、銀行は鉱山労働者の債務を回収しようとしていません。秘密の支配者によって制御される主要な債権者はペースを設定しており、他の人は彼らの例に従っています。計画通りに進めば、3月初旬には石炭ストライキの解決が決裂する。ジミー・カーターは以前と同じように遅延と遅延を強いられるが、石炭が枯渇し、冬が終わっていないため、連邦の多大な措置が最終的に課されることになる。大統領の非常事態権限は、限られた目的のために、呼び出されるように見えるが、同時に、今後の無制限の国家緊急事態のための官僚制が動き出されている。

トピック3 - 1972年にアメリカ空軍のレイモンド・S・スリーパー大佐(引退)は、アメリカ安全保障理事会のために「Ussr-First IN Space Power」と題した記事を書いた。1972年3月6日、ワシントン・レポート第1号に掲載された。Wr-72-4 - アメリカ安全保障理事会の議員。スリーパー大佐は、ロシアの宇宙爆弾衛星が宇宙空間で敵衛星を爆破する能力をすでに実証していたことを説明しています。また、ソ連の軍事的宇宙利用における主導権拡大の他の側面についても述べ、「彼らはすでに、特定の要求や要求に応じて、アメリカ合衆国を宿泊施設に投じるために、主要な軍事宇宙軍を発射する能力を持っている」と述べている。どのように機能するかをイラスト化すると、彼は「米国間の交渉で混乱が続いている例を想定してください。国とソ連は、戦略兵器(すなわち、SALT)の制限と、ソ連が後援する欧州安全保障会議が、大陸における「緊張」を減らすために招集される。ソ連はいくつかの軌道衛星を打ち上げています。それは、彼らが軌道爆撃機であることを世界に伝えます。米国の宇宙検知システムは、衛星の存在を検証します。ソ連は、衛星はヨーロッパや米国の目標を壊すことができると主張していますが、彼らの本当の目的は平和なヨーロッパを保証することです」西欧がこれらの衛星にジレンマに直面した今、スリーパー大佐は「その後、作戦を最大化するために、ソ連は東大西洋を50マイル(約1.3km)上空から核爆発させた。ヨーロッパは、適当に感銘を受け、何を受け入れるか。ソ連の軍事力のこのデモの観点から、今、東と西ヨーロッパの国々間の「平和的な共存」のための非常に合理的な提案のようです。スリーパー大佐の証言からさらに詳しい情報を得るには、バージニア州ボストンにあるアメリカ安全保障理事会に22713通の手紙を書くことをお薦めします。

スリーパー大佐のシナリオを今日の仮想現実に持ち込むためには、広範囲にわたる妨害の要素を追加し、宇宙爆撃機をコスモス・インターセプター衛星とコスモスフィアに置き換え、そして政府の指導者だけが今日これらのことに関与しているということに気付かなく、一般大衆ではなく今日これらに関与している。ジュネーブでのSALT交渉で新たなスナッグが開発されるたびに、米国では新たな爆発やソ連の脅迫行為が増加します。過去数週間、初期のSALT合意の予測は、秘密の支配者によって停止することによって再び置き換えられ、再び米国では災害がランダムに顕著に見えます。

先月私は、核戦争で米国を壊滅させ、もしあれば我々の反撃に耐えられるよう、ソ連が軍事的に準備されているとあなたに言いました。しかし、クレムリン自体の劇的な新しい変化についてもお知らせしました。レオニード・ブレジネフが物理的に無力化されると、ホークは12月初旬からクレムリンで引き継がれ、結果としてソビエトの政策は最近より積極的に攻撃的になった。その結果、状況は非常に不安定です - 何も起こり得ます。先月、私が警告したように、クレムリンを支配する軍事KGB秘密警察派閥が、警告なしに戦争とストライキの計画を強化できる可能性があるという大きな脅威があります。ソ連の核鉱山は、今、米国、五大湖を含む私たちの領土水に侵入ソビエト水中核ミサイルを点滅させています。しかし、この不安定な状況と極端な危険にもかかわらず、私はまた、あなたが現在の状況への彼らのアプローチを理解することができるように、秘密の支配者自体の評価を与えるべきです。

昨年9月にアメリカが決定的な月面の月面衝突に敗れてから2カ月以上が経ち、カーター政権は完全に混乱していた。10月中旬、アメリカの衛星が全世界の火球に蒸発し、ソ連艦隊が差し迫った攻撃を脅かすピンサー運動で、カーター政権はモスクワに降伏を派遣した。つまり、サルト2世との反対合意によって降伏することになります。ソビエトとアメリカの両国の宣言は、サルト2世が急速に動いており、12月末までの合意はブレジネフが定めた期限であったと示したが、11月に激しい十字路がサート上を表面化した。そのとき説明したように、私たちの支配者は、議会での論争を盾として、時間のために停滞していた。ブレジネフはすぐに、海中爆破、カーターの故郷ジョージア州にあるトッコア・ダムの破壊、韓国のイリ島での激しい鉄道爆破などの措置で、スクリューを締め付けました。すぐに、行政上の行動と声明は、クレムリンの独裁に従って再び現れました。12月初旬、SALT IIの期限が近づくにつれて、ソビエトのアメリカに対する脅迫が急速に拡大し始めた。1977年12月2日、東海岸沿いで起きた謎の空の地震が、その月に公表した7つのリストのうち、ソビエト宇宙圏1号によって始まった。同月、カリフォルニアは、ソビエト連邦の気象修正措置が効き始めたため、時速100マイルの風で前例のない砂嵐を経験しました。そして、クリスマスの3日前にソ連の核鉱山は、私たちの国で先例のない継続的な発疹で穀物エレベーターや他の重要な目標を破壊し始めたが、その時までにレオニード・ブレジネフは非常に病気の男でした。すぐに病気になり、1月初旬にレオニード・ブレジネフがモスクワで亡くなったことが判明しました。数週間前から、ブレジネフの儀式的なダブルは、クレムリンの中で今起こっている乱流について世界に知らせないように公開されています。しかし、私たちの未選任の支配者は、知っていると、今、彼らは、赤い中国と同盟し、ロシアに対する信頼できる脅威に中国を回すために、クラッシュプログラムで必死に移動している任意の時間を使用している。軍事研究開発は、ソ連の素晴らしい軍事力に効果的に対抗するために、新しい武器を生産するために、可能な限り密かにクラッシュプログラムでクランクされています。

米国が中国に向けて傾いていることは、米国の役人の外交政策声明に反映されている。昨年11月16日、ハロルド・ブラウン国防長官は、この地域における米国のコミットメントの減少は期待しなければならないと日本人に語った。そして今月初め、米国がアジアにおけるコミットメントに再び重点を置くことをカリフォルニアの外交政策演説で明らかにした。彼は韓国を新しい戦闘機で安心させ、強化しようと急ぎ、そこでアメリカ軍を撤退させるという方針について、私的には再考されている。また、フィリピンの主要海軍施設や空軍施設を維持する必要性についても、以前とは大きく異なっている。

友人たち、私たちの秘密支配者、そして彼らの顧問たちは、クレムリン官僚制が成立するまでの2年から3年間はソ連を封鎖できると自負しています。そのときまでに、私たちの秘密支配者は、ロシアとの競争に参入する準備が整うように、紅海をしっかりと準備して欲しいと考えています。そして、このすべてにおいて、秘密支配者4人、ロックフェラー兄弟による日本の膨大な財政的把握が主要なツールとして使用されています。日本は、この2大アジアの巨人間の外交上の危機を解くためにすでに中国と歴史的な800億ドルの貿易協定を締結したばかりです。一方、ロックフェラーのドアは、国

内外で紅海に向けて広く開かれており、紅海貿易代表団は、米国、ヨーロッパ、アジア、日本を飛び回っています。まるで、強大なロックフェラーたちが、昔のように、またその帽子からウサギを引っ張り出そうとしているのに、その上をまだ行くのかもしれない。彼ら自身のためにアメリカのためにより深くより広い墓を掘っているのですソ連は、今何が起こっているのかをずっと前に見て、すでに中国とそれらを相殺するための協定に参加するために日本を準備しています。第二次世界大戦終結時にロシアが奪った4つの日本島を返還する日本からの要請にもかかわらず、日本は原則として友好協力条約の草案に署名する。日本のロックフェラー経済力は恐ろしくも、日本人はロックフェラーヨークの下に「出て」ほしいと思っている。76ページ目は私の本から引用している。「この状況は、日本が中国とソビエト連邦を合意に結び、東ドイツから東アジアまで広がる巨大な経済市場が開かれるまで、合理的な期間続く可能性があります。これらの協定は事実上3つのアジア諸国間の軍事同盟を構成し、この世紀に、新たな大アジア勢力であるモスクワ・東京・北京の枢軸(英語版)が生まれ、モスクワ・東京・北京の関係に固執した3人のアジアの巨人(英語版)が成立するであろう(私の著書からの引用の終わり)。

ロックフェラーズは、ソ連が世界第1位の軍事力に成長するのを助けたが、フランケンシュタインモンスターの支配権を失うこととなった。今や、できるだけ早く中国を造るプロセスが始まり、それは完全に大惨事に終わるでしょう。最終的には、ロシア、中国、日本が巨大なアジアの枢軸に加わりやすいという、ロックフェラーがもたらす小さな影響をはるかに上回る。ロックフェラーは、クレムリンに定住と統合のプロセスが先にあると信じていますが、それは間違っている、大間違いです。ソ連は、ますます国防大臣ドミトリー・ウスチノフの影響を受け、軍事状況に目を光らせています。

ロックフェラーは2年から3年の宇宙空間における軍事技術の進歩を覆すという夢は傲慢な点では現実的ではありませんが、ソ連が主要な植物や設備を全国的に破壊していることは確かです。例えば、私の故郷であるウェストバージニア州ハンティントンにある小さなサンプルを考えてみましょう。国際ニッケル発電所には、現在3つのソ連核兵器が含まれており、オーウェンズ、イリノイ、そして秘密工作が進行中のフードー、そして2つである。サボタージュに加えて、私の友人は、アメリカに対するソ連のKGBによるスパイ活動があります。

今月初めの2月9日、カナダで、センセーショナルなソビエトのスパイ事件が起きた。昨年4月23日付で、私はソ連のエージェントが米国のダムや貯水池に核兵器を植えていることを明らかにした。翌月、私はカナダがKGBによって米国に舞台場として使用されている役割を詳しく説明した。音声書簡24で、私はRcmp、マウントーズが、アメリカの当局がそれについて何もしていない間、米国の成長する妨害を阻止しようとする上で果たす重要な役割を明らかにしました。今では、マウントリーズが少なくとも昨年4月からカナダのKGB操作に対する反情報活動に関わっていると公に言われています。そしてRcmpは、有名なKGBスパイリングの分解のために、通常の虐待の代わりに多くの賞賛を受けています。オタワのソ連大使館の13人のスパイが追放された。近年、ソ連のスパイ事件は西洋では繰り返し沸騰しており、主要な事例はトップの軍

事および政府の役人および大量のセンセーショナルでセンシティブな物質の妥協を含む。イギリスでは、最近スウェーデン、デンマーク、西ドイツ、スイスでも100以上のソビエトのスパイを追放しました。しかし、この米国では、ソ連のスパイ活動の標的の中で最も大きいKGBは、そのような暴露が起こることがないよう非常に強力になっています。ベトナムという大国から来た一人の外交官が最近、スパイ活動を行ったが、この戦争のために核鉱山を植えた何千ものKGBエージェントが、その間、その間を駆け巡ったという話はなかった。ジェームス・エドガー・フーバーが殺害されなければ状況は変わるが、ネルソン・ロックフェラーはFBIはファシスト組織だと言っていた。想像できますか?しかし、カナダでの大きなスパイ事件からマウントリーズが好意的に宣伝されたにもかかわらず、RcmpはKGBが勝ったので、その場合で負けるのではなく、幸せではありません。オタワのスパイ事件は、カナダの記者にこの話を与えたソ連のエージェントによって意図的に早急に暴露された。物語は印刷され、Rcmpのカバーは吹き飛ばされ、カナダで進行中の大規模なKGB操作は、カナダではここがとても高い場所にKGBが友人を持っているため、これまで以上に安全にレンダリングされました。

当時、ソ連航空のアエロフロート航空の大型アリューシャン航空は、キューバ、ポーランド、チェコスロバキアの航空旅客機と共に、モントリオールのミラベル空港やドルヴァル空港で頻繁に見られる。さらに、カモフラージュされたソビエト軍の輸送品は、物資を積んで50人の武装兵を輸送でき、識別マークも付かない。カナダ政府の高度に配置されているエージェントの保護の下で運営されているKGBは、ケベック州の遠隔地に12のゲリラキャンプを創設しました。現在、3,000人以上のKGBの訓練を受けた人材がカナダにおり、流ちょうな英語が話せ、自由に米国に潜入する準備が整っています。核鉱山を全国的に植林するソ連のエージェントとして行動したカナダやアメリカの市民とは異なり、これらは、カナダまたは米国において、気象修正、破壊、スパイ活動などによって、重要な反乱作戦を行う準備が整った訓練を受けたゲリラである。現在、アメリカとクレムリンの間で、アメリカが締結する降伏条約であるSALT IIをめぐって内戦が進行中である。

この内戦の犠牲者は民間人であり、死者は増加しています。トッカフォールズダムで殺害された男性、女性、子供たちは、この秘密戦争で犠牲者を出した。破壊された穀物エレベーターの爆発で殺害された労働者と検査官は、この秘密戦争で死傷した。人殺しの嵐で死んだ人はこの秘密戦争で死傷者ですテネシー州ウェーバリーでのプロパン爆発で最近殺された人負傷者はこの秘密戦争で死傷者である韓国のイリ島でダイナマイトを積んだ鉄道車両が、かなり大きな埋設核鉱山2基の爆破の完璧なカバーとして使われたのは、11月に遡ります。ワバリーでは2月22日水曜日にプロパンを満タンにした2台の戦車が脱線しましたが労働者が空にしようとしていた直前になる金曜日まで安全に横たわっていましたそして警告もなく明らかに原因もなく 1台の戦車が爆発しました目撃者の中には「原子爆弾のように」と言いました巨大な黒きのこ雲が空に吹き込み、死者9人以上を残し、スコアを負傷し、ダウンタウンの地域は平坦になり、燃えていました。L&N鉄道の副社長フィリップ・フーパーは、「珍しいことだった。脱線したこの車は24時間運転され、漏れはなかった。専門家から8分で乗り換えを開始

するという電話があったのですが、それは爆発しました!通常の爆発ではありませんでした。破裂し、爆発しました」このように、私たちの国内の別のKGBサボタージュ操作は、閉鎖された - サボタージュは脱線と爆発をもたらしました。サボタージュターゲットには、石油タンクファーム、石油パイプライン、その他の設備が含まれます。

締めくくりの言葉で、私は5年前に「新しいアジアの軍隊が理解されていないが、無知と傲慢さで満たされているなら、ニクソン大統領は誇らしげに自慢していた平和の世代ではなく、第二次世界大戦のために世界が向かうでしょう」今日では、私たちの秘密支配者は、自分自身よりも高い力を認識していない人々の無知と傲慢さで新しいアジアの軍隊に会っています。そうすることで、彼らは神自身の怒りと私たちの残りのすべてにもたらしています。私たちは、プロセスできれいになるだけでなく、シャーシされます。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

•••

音声書簡 第32号

1978年3月29日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年3月29日で、これは私の音声書簡番号32です。

1873年にニューヨークの発明家が、人間の声を長い距離にわたってワイヤーで伝えるという、不思議な新しい装置を展示し始めました。彼の発明を電話と呼んで、彼は財政的な支援を引こうとしたが、よく知られた人々は、ワイヤーで人間の声を伝えることは不可能だと知っていたと報道された。また、いわゆる電話でもできるとは言えないという。自称当局から詐欺行為として非難され、発明者は投獄されました。発明者は信用されなくなり、さらに3年間、公衆は電話の利点について自分自身で判断する機会を否定されました。そして、レバノンの古いことわざが言うように、「学者の過ちは、船の残骸のようなものです。しかし、当時の自称学者が主張していたように、不可能とは程遠い電話は避けられないものでした。1876年、別の発明家アレクサンダー・グラハム・ベルが電話機の実用モデルを発表した。今日ベルの名前は家庭的な言葉であり、「それはできない」と言った偽の預言者はすべて永遠に忘れられています。

今日では、理解できないものをナンセンスと非難する自称当局が数多く存在します。電話、自動車、飛行機、宇宙旅行などで起こりました。今日では、水中ミサイル、粒子ビーム兵器、浮遊するソビエトの宇宙圏、その他の生死に関する問題に関して起こっている。今日では、私たちの秘密支配者は、多くのことを隠蔽しようとしているので、ますます難しくなっています。経済計画や作戦は、疑いのない一般大衆に普及する準備ができるまで、その範囲内で維持されています。しかし、それを超えて、ここ数カ月間、米国が受けた壊滅的な軍事的・宇宙的挫折を、一般大衆から隠すための精巧な努力が行われている。

ソ連のサボタージュ作戦は1年近くも警告をしていたが、今ではますますコストがかかる。政府の報道官は、穀物エレベーターの爆発、工場の爆発、製油所の爆発、鉄道タンク車の爆発、発電所内の爆発など、どれも無関係に思える。ロシアが軍事的に宇宙を制圧した出来事を、政府関係者のみならず、選出された議会、学術、産業、科学の報道官も、その役に立たない。彼らは、勝利側であるソ連に味方することで、最終的には非常によく扱われることになると考えています。だから、国が征服された後に、協力者は最初に排除されるのです。私たちの秘密支配者自身に関しては、彼らの親密な人々と一緒に、第二次世界大戦後のニュルンベルク裁判で確立された先例が適用されます。今後の核戦争の後、アメリカを内から滅ぼした裏切り者は戦争犯罪で裁判を受け、正当に処刑される。

今日は、トピック1 - コスモフィア、コスモ戦略、そして将軍トーマス・パワーの無視警告。

トピック2 - 米国に侵攻するためのソビエト準備。

トピック3 - 核ホロコーストに向けてイベントがどのように収束しているか。

トピック1 - 1957年6月の眠い春の日、工学会のメンバーがロサンゼルスに集まり、宇宙技術におけるアメリカ空軍の取り組みについて聞いた。スピーカーはトーマス・パワー将軍。翌月、ゼネラル・パワーは戦略航空司令部(SAC)の司令官となったが、1957年6月に空軍研究開発司令部長として3年間務めた。当時、一般電源は宇宙全体の軍事的可能性に関するアメリカの主要権威であったため、彼の聴衆は一般電源からこれらの可能性について聞くことを期待していたが、8年後に発表された一般電源自身の言葉では、「私はそれらを失望させなければならなかった。公式の方針に導かれ、衛星や宇宙機、宇宙人への言及は慎重に避けました。空軍の高高度研究や、太陽現象がコミュニケーションや関連テーマに与える影響についてお話しました」

1957年10月4日、ソ連がスプートニク1世を打ち上げたビープ・ビープ・ビープによって人類は宇宙時代に突入し、一般勢力などに対して銃撃を行った「公式な政策」のおかげで、アメリカ人は完全に守られなくなった。15ヶ月前、音声書簡19号で、私はいわゆるスプートニクI驚きについての話の残りをあなたに話した - 決して起こらなかった不名誉。

ゼネラル・パワーにとって、スプートニックのショック自体は十分悪くはあったが、彼はその経験から未来にとってさらに重要な教訓を引き出した。スプートニク1世は、他の軍事的および技術的な事実を彼の所有物とすれば、より深刻な事態が起きたのである。そして、アメリカ人に知らせられた刺激を受けた者が、アメリカの最終的な災害を防げると熱心に信じていたので、警告を印刷することに決めた。1959年4月、アイゼンハワーの時代が終わり、戦略航空司令部司令官総司令部は必要な手続きをとって、出版前の承認を得るために国防総省に本を提出した。軍秘はなく、国防長官によって直ちに禁止された。

将軍パワーに知られないアメリカの秘密支配者は、1961年に新政権から始まるアメリカの軍事戦略の完全な革命をすでに決定していた。半目に見える、半目に見える2つの戦略でした。目に見える部分は、私たちの支配者が常に「平和」のためのイニシアチブとして私たちに販売するが、実際に戦争につながる米国の徐々に弱体化と軍縮を含みます。しかし、この新戦略の隠れた部分は、ソ連が戦争で完全に破壊される可能性がある新しい超兵器の継続的な秘密の開発を含むことになる。そして、この世界支配のための2つの突出した戦略の中心は、平和なベンチャーとして一般に販売されるが、実際には軍事目的のためのものであったアメリカの月計画であった。1977年9月27日、わずか半年前に解き放たれたのが、この秘密の軍事計画です。コペルニクス・クレーターにあるアメリカの秘密月基地を破った、米航空宇宙局の秘密の月の戦いにおけるアメリカ軍の壊滅的な敗北につながったのはこの計画であり、1959年のパワー将軍の著書の出版によって脅かされたであろうこの計画である。

1965年に、彼は、大将が引退した後、ついに彼の本「生存のための設計」を広範囲に改訂された形で出版することに成功した。出版社はニューヨークのコワード・マカンであったが、このオリジナル版は出版されなかった。20年近く経った今、アメリカ国民が、故トマス・パワー将軍が警告を出そうとしなかったことを聞くのが待ち遠しい

と私は信じています。多大な努力と費用がかかったあと、この録音を聞くまでに鍵と鍵がかかる、一般電源によって禁止されている原本をついに入手できました。彼の言葉を読み上げたので、20年前に書かれたことを忘れないでください。連邦政府がどれだけの額を差し押さえているか、そのようにしてみればわかる。

禁止された原稿の60ページでは、一般省は「抑止力は、多くの多様な要素の総和であり、組み合わせて、彼らが核戦争を降華することを選んだ場合、米国は生き残り、それは生き残ることはないと敵を説得するのに役立つ」と述べている。パワー将軍がこれらの言葉を書いた3年後、1962年のキューバ危機で正しかったが、彼の本は禁止され、この教訓はアメリカの心の中では家に押し付けられず、本当の抑止は徐々に消えることが許された。

禁書67ページで、彼はソ連がアメリカ合衆国と戦争を始めると決定したことについて「まず、戦争が彼らにとって決定的な勝利をもたらし、我々の側で無条件の降伏をもたらすという十分な保証があるに違いない」と述べた。数行後に彼は、「ソ連の支配者がアメリカ合衆国に対して侵略を行う前に満たさなければならない2つ目の条件は、報復的反撃が彼らに容認できない損害を与えるのを防ぐことができるという保証である」と述べた。友人たちは、こうした基準を踏まえて、米国に対するソ連の暴走軍事優位の重要性について、自分自身で判断します。例えば、この写真のほんの一部、信じられないほど大規模なソビエト民間防衛プログラムと、米国における非存在の市民防衛について考えてみてください。政府情報によると、米国が核交換で1億6000万人を失う可能性がある一方で、ソ連は500万人を失う可能性があることは問題ですか?政府の広報担当者が、この不均衡が何も意味しないと保証する時、正しいのでしょうか?

禁止された写本の第68ページでは、将軍は「さらに問題はロシア人の反応である。核戦争では、ロシアではなく米国が戦争の責任を担っていると信じている限り、抗議なしで大きな損失を受け入れることは間違いありません」ところで、このところのソビエト連邦に対するジミー・カーターのいわゆる厳しい発言は、どこを向いているのでしょうか?彼は自分の言っていることを自分でも知っているのですか。彼の言葉とハロルド・ブラウン国防長官の言葉は、米国のますます脅威的姿勢についてロシア国内での激しい宣伝キャンペーンの基礎になっています。外交官の中には 15年前のキューバ危機以来最悪の関係にあるとすでに言っています

禁止文書141ページで、大将は、ソビエト連邦は我々の軍事的筋肉と、その筋肉を再建する我々の力の両方を破壊しなければならないので、「ソビエトの攻撃の目的は、国の徹底的な破壊である」と述べている。142ページでは、ソ連軍の権威である「核と水素の兵器は、当時の材料で地上軍の決定的な作戦なしでは戦争の結果を決定することができない」と記している。つまり、最初の核攻撃の後、米国が侵略されることになる。

20年前、ソ連の大規模な技術産業活動の真相を述べ、すでに首と首のレースをしていると述べた。212ページで彼は警告しました 「現在のペースを維持しながら加速できなければソ連が技術競争で我々を先導する危険性がある」 経済は40%に過ぎませんが軍事的努力と一致しているのです冷酷なやり方と生活水準が低いため、軍事技術の進

歩を相当額で購入できるよりも、より多く購入できるのです。最も重要なことは、彼らがそれを得るのが私たちよりずっと速いということです」将軍の言葉を引用し続けて「われわれは一歩ずつ辛抱強く前進しなければならないが、ソビエトは我々の努力から利益を得るために彼らの不可解な技術知性を使う。我々を壮大な成功へと飛躍させる努力を省きます小さなスケールで慎重に取り組むとソ連はより大きくより印象的な規模で行動します」

20年前を見越して、ゼネラル・パワーは宇宙戦争が軍事戦略に革命をもたらすことを明らかに見ることができた。1959年の禁止文書225ページから引用すると、「旧軍の「高地への移動」は、ライフル銃を所持する兵士にとっての、 黎明期の宇宙時代のものとほぼ同じである。過去の戦争では高い地盤は数十フィートから数百フィートの丘陵を意味していました下り坂と戦うことは上り坂よりもずっと簡単で有利でした航空機が戦争の道具となったとき高地は数千フィート (3.3m) 後に何万フィート (2.3m) の広さを意味しました繰り返しますが高度が高ければ高いほど航空戦闘では大きな利点があります「高地」という戦略的な優位性への闘争が続くにつれて、海抜高度は徐々に地球からの距離になり、無限の空間が究極の戦場となる」と記している。

将軍は「宇宙の戦略的利用が、飛行機よりも軍事教義に革命を起こすことは間違いない。地球の表面上の距離は、地球自体が単なる宇宙空間の焦点になるため、それが残した軍事的重要性を失うでしょう。行動と反応の両方のための時間の継続的な圧縮は、事実上、軍事戦略における新しい次元の役割を担います。2ページ後に彼は「宇宙をコントロールする者は地球をコントロールする」というフレーズでこれをまとめました。

19年前のこの明確な言葉で、一般電源は、宇宙に基づいた軍事戦略で次の新時代にアメリカ人を巻き込もうとしました。私たちの秘密の支配者はあなたが理解したくないので、彼は成功しなかったが、今日、この新しい軍事的側面は現実です。6ヶ月前の収穫月の戦い以来、それはソ連の排他的な領域となり、彼らはそれを宇宙戦略と呼びます。

1959年の禁止原稿と、6年後の改訂版でさえも、ソ連との技術的競争における強い期待をはっきりと警告した。1939年の長距離軍事計画では、1959年のジェット爆撃機、超音速戦闘機、水素爆弾、大陸間ミサイルを予見することはできないと指摘した。技術の変化の速度が加速しているため、1959年に可能な最高の予測は、予期せぬ突然の新しい軍事発展によっても時代遅れになる可能性があると警告しようとした。しかし、一般電源の警告は、私が前に述べたように、私たちの秘密の支配者の2つの突出した戦略に適合しなかったので、沈黙し、無視されました。その結果、アメリカは20世紀の最も決定的な戦い、すなわち6ヶ月前の収穫月の戦いを失ってしまいました。そして今、ソ連の宇宙戦略は、一般力の悪夢が現実になるようなものです。

ソ連の宇宙戦略兵器庫で最も驚くべき武器の1つは、彼らがそれと呼ぶように、エレクトログラビティフローティングプラットフォーム、またはコスモスフィアです。昨年12月29日付で初めて明らかにしたように、彼らは東海岸や連邦政府が必死に説明しようとしている他の場所での激しい空の地震に責任がある。1962年ごろには、15年以上前に、米国のトップ軍事士官の中には、技術的な地平線に浮遊するプラットフォーム

が脅威にさらされているのを目の当たりにし、彼らに対する防御に取り組みたいと考える者もいました。当時戦略航空司令部の指揮官だったトマス・パワー将軍もこの部隊の一員であった。1962年の夏、キューバのミサイル危機が起きたが、ゼネラル・パワーは将来的なキューバの宇宙開発を先取りしていた。マックスウェル空軍基地での秘密会議で、ゼネラル・パワーは、既に米国の技術に届いている浮遊式プラットフォームの概念について述べ、ケネディ政権がこれらのプラットフォームの潜在的なソビエト版に対する防御策の開発を始めることを拒否することに対する不満と心配を表明した。当時国防長官であったロバート・マクナマラの指導の下、すでにアメリカの軍事力の解体が進められていた。1964年、戦略航空司令部を7年間率いて、ゼネラル・パワーは引退した。

13年前の1965年3月、ついに彼の著書「Design For Survival」が改訂版が出版されました。243ページと244ページには、現在米国や他の国を上回っているソビエトの宇宙圏を具体的に指している一般電源による警告が表示されます。243ページから一般電源は、宇宙からの軍事的脅威に対する防衛の緊急要件について警告します。攻撃者はサプライズ要素を最大限に活用するでしょう。これは攻撃のタイミングと、いくつかの急進的な雇用にも当てはまります。「新しい武器や技術を用意していない。ソ連のサプライズ兵器は、攻撃的な宇宙システムになる可能性は高いが、この仮定を超えて、推測はできない」さらに、244ページでは「例えば、ある朝起きたら、米国の至る所に静止軌道に浮かぶソビエトの衛星を見つけることができる」と書いている。後に彼は「我々は、決して遠くに逃げ出すことも、将来に及ばないような緊急事態を予測し、それに対処するための防衛システムや手段があることを確認しなければならない」と強調した。

そこ、私の友人、あなたはそれを持っている!治安上の制限によって、一般軍はこのホバリング装置を出版した本の中で詳しく説明できず、一般大衆が最も簡単に理解できるという言葉を使い、その言葉は衛星である。しかし、元空軍研究開発本部長として、米空軍のゼネラル・パワーは、米国のどこにも真の衛星が上空にはずれないということをよく知っていた。真の衛星は地球の赤道上空にしか移動できない。ジェネラルパワーが13年前に警告しようとしたのは、今日コスモスフィアとして知られているエレクトリックグラビティフローティングプラットフォームです。1965年にパワー将軍の警告は一時的なセンセーションを巻き起こしたが、結局無視された。1977年12月のある朝、アメリカはソ連の浮遊するコスモスフィアを頭上に置いて目を覚ました。現在、全世界に70のソビエト宇宙圏が展開されており、それらに対する防御はありません!

トピック2 - 先月私はケベック州、カナダのソ連KGBのキノコの活動について警告しました。カモフラージュされたソ連軍の輸送機を含むソビエト連邦の航空隊は、モントリオールのミラベル空港とドーバル空港を大量に通過しています。先月の時点で、ケベック州には少なくとも12のゲリラキャンプがあり、カナダには3,000人以上のKGBの訓練を受けた人員がいることを明らかにできました。今日はもっとお話しします。先月お話しできたことは、フランス、アメリカ、イギリス、ソビエト連邦が複雑なパワープレイをしているという、より大きな映像の一部です。核攻撃の開始に続くよう

に、クレムリンは既にアメリカ侵攻の準備をしており、いつものように、クレムリンのチェス選手は、シーケンスとはるかに前に彼らの動きを計画しています。

ケベック州における分離主義運動について今日、多くのことを聞きます。しかし実際には、ケベック州は、最終的にケベック州に行くことを意図しているカナダのすべてのパイロットプロジェクトに過ぎないという裏で計画されています。フランス語と英語という言語問題は、この中ではより深刻な問題に対する表面的な策略かカバーに過ぎない。

フランスは、米国の二重交差統治者によってNATO同盟の支配を与えたヨーロッパのための壁に手書きを見たので、フランスは、特定の地域で静かにソ連と締結しながら、NATOから撤退して独自の道を歩んだ。カナダに関して、今日、フランスとソビエト連邦の間には、即興のプロコモがあります。ソ連は、アメリカ合衆国に対する軍事作戦の拠点としてカナダを使用することを望んでおり、フランスはケベック州を通じてカナダへの入国を誘導している。ケベック州はカナダの一部であり、イギリス領であるにもかかわらず、フランスの影響は非常に強い。ソビエト連邦がこの事業に協力するようにフランスを説得するために実施した誘いには、ニンジンと棒の両方が含まれます。ニンジンは、彼女の古いライバル、イギリスを犠牲にして、フランスがカナダのすべてに影響力を拡大する可能性を秘めています。ますます強力なフランス共産党は、我々が知っているようにフランス政府の存在を乗っ取り、終了します - そして、これまでのところフランスは進行中であり、その理由からモスクワは最近のフランス選挙で彼女の犬をオフにしました。フランス共産党が、社会主義と共産党の同盟を破り、左派同盟が選挙に負けた理由が、多くの国民にとって、ある意味では勝者のように見えるからである。カナダ国内においては、これらは政府最高水準の要素によって固められています。この要素は、フランス語圏のマルクス主義者であるカナダ共和国の目標であるカナダ人民共和国に向けて積極的に取り組んでいます。カナダのこの強力な派閥は、ケベック州からのソ連の入国を許可するだけでなく、2年前にもソ連と直接秘密協定を交渉してきました。その結果、ケベック州からカナダに潜入したソ連人部隊が、カナダ全土を飛び回っている。

カナダ政府には、現在進行中のソ連系フランス人への党派ではなく、カナダ系、イギリス系、そして一般的にはアメリカ系である重要な部分が残っている。昨年春から夏には、核破壊活動から米国まで、そこでのソ連の活動の潮流を制圧するカナダでの努力に責任を持つのは彼らです。しかし、この忠実なセグメントは、現在、ソビエト・フランス間の陰謀に党派である派閥に対して影響力を失っています。これは、1976年の夏以来、米国の自滅的で弱い行動に大きく影響しています。とりわけ、昨年春から始まる核破壊の脅威から米国が身を守るための努力の総不足は、米国は「終わり」であり、これ以上の助けに値すると語る人々の手を強化しました。ソ連は、米国侵攻の準備をすでに進めている。KGBとソ連軍の合同作戦が現在、カナダとメキシコでも進行中です。

1976年の夏にソ連は、核攻撃に備えて、独自の領土海域に水中ミサイルを植え始めた。戦略は、警告時間がないという短距離から防御内側から攻撃することでした。ソ連軍

は今、瞬間が来ると攻撃に備えて平行戦略に着手しています。ソ連陸軍は今日、最も優れた装備と最高の訓練を受けており、核戦争、従来戦争、化学戦争の毎日を戦える。ソ連軍がワルシャワ条約の他の軍をバックアップするという脅威が西ヨーロッパに及んでいるという話が聞こえます。しかし、私の友人、ソ連軍は西ヨーロッパに興味がありません。モスクワはすでにヨーロッパの事実上の首都になっているからです。NATOは分裂しており、ヨーロッパは世代を重ねて戦争に備えてきた。何よりも、彼らは米国の方向への希望を見ていない。われわれは、二度交差し、鎖を張って、他国を何度も売り払った。そして、管理されているカーター政権は、ヨーロッパも支出可能であることを確認している。

ヨーロッパではなく、アメリカ合衆国が現在ソ連軍の主要な標的である。全世界の推定最前線の陣地で軍隊が配備されている一方、現在、ソ連軍はカナダとメキシコで独自の玄関口でキャンプをしています。ソ連軍の部隊は、ほとんどの場合、少なくとも5マイル(約1.3km)離れた事前割り当てされた待機ステーションにカナダ全土を飛び出しています。2日前の3月27日の報告で、ユーコンを除くカナダの各州の待機ステーションにソ連部隊が到着し始めていた。この報告を聞くまでには、チームもそこにいるでしょう。

ソ連軍の最強部隊は、アメリカ国境近く、特にケベック州、ブリティッシュコロンビア州、ニューブランズウィック州、アルバータ州に集結している。さもなければ、カナダ全土に分散している。

現時点では、ソ連軍の任務は、主に頑丈なまたは遠隔地にある分散した待機ステーションに到達し、注意を引き付けない方法でそこに身を固めることです - そしてただ待つだけです。数週間、数ヶ月、またはそれ以上かかる場合、攻撃的な準備を始めるための命令を受け取るまで、彼らは自分自身を維持し、どのくらいの時間待つ必要があります。その時初めて、広く分散したソビエト軍が戦術中性子爆弾を含む武器のキャッシュを集め、戦闘形成に形成し始めるでしょう。カナダとメキシコでは、かつて目に見えないソ連軍が、アメリカに侵攻する準備が整った大規模な戦闘部隊として、突然目に見えるようになります。ソ連海軍が水中ミサイルを配備したのと同じように、ソ連軍は防衛線内に自陣を構えるプロセスに当たっています。すべてが計画通りに進み、この作戦がアメリカに対する他のソビエトの活動と同様に進行することが許されるならば、カナダとの国境付近に現在密かに駐留している14万人の戦闘準備済みのアメリカ軍は、驚いて圧倒され、6ヶ月前のハーベストムーンの戦いのように、北アメリカのための戦いはソ連に行くでしょう。

トピック3 - 私は最近、戦争が計画されていることを指摘しています - それらは偶然に起こることはありません。国家の安全を任されている人々には、常に内輪の人々が含まれており、秘密の支配者の入札を行うと、戦争がいつ来るかを知ることができます。しかし、私たちは、不要な苦しみ、無駄、そして虐殺の別のラウンドのために準備されているとしても、犠牲にされる予定の私たちは、常に本当に何が起こっているのかについて暗闇の中で保たれています - 常に国家安全保障の名前で。

私たちの秘密の支配者による隠蔽の本能は常に強力ですが、今日では、彼らは今自分自身で恐ろしい間違いや失敗を隠そうとしているので、さらに横行しています。軍事環境の中で、今、ソビエトの宇宙戦略が支配しているのほど、このことは真実ではありません。例えば、Skylabは、急速に「宇宙のノックス砦スキャンダル」になっています。フォートノックスにある巨大な金の積み荷とみられるように、85トンのアメリカ宇宙ステーションはもはや存在しません。

昨年10月に27番の音声で報告したように、1977年10月18日、スカイラブはソ連のコスモス・インターセプターによって空から吹き飛ばされました。コスモス・インターセプターは、その荷電粒子ビーム兵器をSkylabで発射し、Skylabは、テキサス南西部からおそらく800マイル離れたアーカンソー州とミズーリ州で見渡せるような巨大な火球に噴火した。9日後には、そのカバーアップが始められた。NASAは突然、スカイラブが予想よりも何年も前に軌道から沈没していた理由を理由に、その影響について表紙記事を公表した。

フォートノックスゴールド詐欺で行われていたように、多くのアドは、純粋な一般人をだますために、存在しない何かについて作られています。1974年9月のフォートノックスでは、奇妙なことに赤みがかったジャンクゴールドの小さな区画が訪問者の代行者(中に金の専門家はいない)を示し、アメリカ合衆国財務省は「見て、それはすべてここにある」と宣言した。そして今日、Skylabについての物語は、Skylabがまだそこにあるという仮定を強化するために、Skylabの写真によるファイルフィルムと印刷物でテレビに伴われています。今や、いわゆる「ゴールド・監査」という偽物でさえ、Skylabのカバーアップに平行している。マーティン・マリエッタは、スカイラブの状況を調査するため、9カ月間、米国の納税者のお金を1億5500万ドル使う契約を締結しました。想像できますか?そして、次は?ノックス砦では、この在庫は20年前に9週間しか困難なく実施されていたにもかかわらず、金供給の不足に関する私の告発に結論を出す金在庫を実行することはあまりにも高価であると主張した。なので、NASAが予算上の問題からスカイラブの救出ミッションを遂行できなくなることを後悔して発表するのなら、驚くことではありません。

しかし、スカイラブの隠蔽よりも深刻なのは、現在米国や他の国にも浮かんでいるソビエト宇宙圏政府による、狂乱的な隠蔽活動です。トーマス・パワー将軍がずっと前から心配していたデバイスです。サイロにICBMを破壊させるような雑用が可能な荷電粒子ビーム武器が装備されています。ボンベイ近郊のコスモスフィアによって1月初旬に空から発射されたエア・インディア・ボーイング747など、軍事機やその他の航空機を空から発射することもできます。しかし、これまでは主に気象修正の役割で米国上で使用されるようにしてきました。この目的のために、宇宙圏は粒子ビームをデフォーカスモードで発射し、ビームを地面に貫通する代わりに大気中に吸収する。このように、宇宙圏は上層大気の電荷を劇的に変化させることができ、それが我々の天気に強い影響を与える。何十年も前、テスラは、この充電を交換することで、いつか気象コントロールが可能になると予測していました。粒子ビーム兵器の助けを借りて、ソビエト連邦は粒子ビームによって達成された膨大なエネルギーリリースのおかげで、

彼を正しく証明しました。例えば、このエネルギーは、大きな冬の嵐に含まれる総エネルギーのほんの一部に過ぎませんが、これらの嵐を誘発し、導くのに役立ちます。

天候制御用の非焦点モードで粒子ビーム兵器を発射する副産物として、コスモスフィアは巨大な空衝撃や空地震を発生させます。1977年12月2日、この月、ソビエト連邦のコスモスフィア1号が発砲したことを公表したリストの中で、この曲は初めてアメリカ東海岸を上り下りする音が聞こえ始めた。サウスカロライナ沖では、1番の宇宙圏が浮かんでいた。サウスカロライナ州からコネチカット州まで数千人の人々が、海から流れ込む力強い乱れに恐怖を抱き、いくつかの地域で窓や皿が砕かれた。先月も指摘したように、これらの空襲は東海岸以外の場所でも聞こえたが、他の空襲について全国的な報道は許可されていない。

一方、中東の出来事は戦争に向かってますます速く展開しています。1975年の秋に音声書簡5番と6番で最初に警告したアラブ・OPECの油井に対するシナイ半島からの長期計画による限定的核攻撃が、急速に近づいています。ストライキの主な目標はサウジアラビアであり、そのためにロックフェラーズは石油田地をサウジアラビアに売却する手配をしており、これによりほぼ2年前にお金を節約しました。サウジアラビアは過去の中東紛争に直接参加したことがないが、現在はイスラエルに対する大きな脅威としてサウジアラビアをペイントするための絶え間ない宣伝キャンペーンが進行中である。米国の上院議員は、イスラエルの苦難の敵であるアル・ファタハの戦闘部隊であるパレスチナ解放機構の支援源であるサウジアラビアが実際にその線を吐き始めています。一方、イスラエルの爆撃機がサウジアラビア北西部深くにあるタバクにあるサウジアラビア軍基地に対して密かに襲撃を仕掛けている。その結果、サウジアラビアは、アメリカのF-15戦闘機、あるいはF-15のF-1を空でイスラエルのプレゼンスに合わせてフランスから取得することをますます望んでいます。新たな上院報告書では、カーター政権のパッケージ契約の一環としてF-15をサウジアラビアに売却すれば、イスラエルはサウジアラビアに対する先制攻撃を仕掛けるほど脅威を感じる可能性があると述べられています。

イスラエルとサウジアラビアはいずれも、私たち自身の秘密支配者によって、使い捨てのポーンとして扱われています。中東の石油供給の遮断は、米国の国家非常事態と独裁的な制御を誘発し、それは2年半前の最初の計画にあったように、まだ目的の一部です。しかし、過去6カ月間、軍事力の停滞がソ連に迫った今、私たちの支配者は、OPECの今後の核危機を、地球に傷ついた政策だと考えています。中東の石油富は、致命的な放射性物質で油井を遮断することでソ連に拒否されるはずです。イスラエルの襲撃に装ったシナイ族からのアメリカ軍の攻撃によってこのことは達成された後、イスラエルは自らを擁護するために放棄される。しかし、私たちの秘密の支配者の希望的な考えに関係なく、これらの操縦と陰謀はクレムリンで失われません。

イスラエル空軍の3つの大きな基地が、シナイ島にアメリカ軍の資金を拠出して建設された。エッツィオンはイスラエルのエラート港から南西に15マイルのアカバ湾に面していますエッツィオンだけでも40億ドル以上かかり最先端の航空機を扱えますおそらくこれは地域の決定的な制御力となりますしかしシナイ川上空には5つのソビエトの宇

宙圏がありますイスラエルの周辺にはさらに10か所が集まっています。1つはサウジアラビア北西部で、シナイ半島のエッツィオン空軍基地とサウジアラビア空軍基地のタバックの間にあります。ヨルダン西部でイスラエルの東国境に沿って4ヶ所が配置されています。一つはガリラヤ海に近いシリア南西部、もう一つはアイタム空軍基地付近の沖合10マイル(約1.3km)、もうひとつはハイファとテルアビブの中間地点にある海岸沖合10マイル(約2.2km)、そしてイスラエル上空の北側と南側。地中海上空7マイル(約1.3km)の2隻を除いて、高度はわずか12マイル(約2.2km)。さらに、地震や津波の発生用の4つの海底コバルト爆弾が、レバノン南部からシナイ半島北部までの弧の中で40から60マイル離れた海岸から遠隔地まで植えられました。

ソ連がソ連の優位に立たない中東で軍事行動を行う意図を持っていないことは明らかです。例えば、宇宙圏は、必要に応じて、その軌道上のサウジアラビアに対するイスラエルやアメリカのストライキを停止することができます。座り、核攻撃が起きるのを見て、シナイ島へ帰る途中に飛行機を破壊してしまうかもしれない。何でも起こりうる。

一方、カーター政権とジミー・カーター自身の不快な行動はクレムリンの利益に回されている。1978年3月17日、2週間も経たないうちに、ジミー・カーターはノースカロライナ州ウィンストン・セーラムにあるウェイク・フォレスト大学において、外交政策に関する重要なスピーチを行った。彼の脅威はロシアとの経済・科学協力をほとんど減らさなければならなかったが、その音調はソビエトの宣伝目的にぴったりだった。カーターの演説はすぐに、ロシア国民にアメリカの脅威を説得して、核戦争を支援するという急激な成長中のクレムリン運動を後押しするために取り上げられた。

そして2日前、1978年3月27日、クレムリンは、SALT II Surrender Treatyを受け入れるために、管理するカーター政権に新たな最後通牒を解きました。ソ連のアンドレイ・グロミコ外相が、アメリカが収穫月の合戦に敗れたことを踏まえて、最初のサルト2世を最後通牒として送ったのが半年後のことである。この最後通牒はソビエト共産党の公式機関であるプラヴダで実現された。Pravdaの記事は、戦略的な武器制限に関する新しい合意を望んでいないかどうか、米国にすぐに決断するよう促した。プラヴダの最後通牒によれば、米国の新協定の拒否は「国際安全保障を乱射」する。

ジミー・カーターは、アメリカの自由を失うことを防ぐ決定を下すチャンスがある最後のアメリカ合衆国大統領だと言われていますが、それは本当ではありません。ジミー・カーターは、我々のヒツジの爪を素早く叩いています。しかし、大統領としてアメリカを史上最重要ポイントで失敗したのは、ジェラルド・フォードでした。1976年10月17日付の音声書簡で、フォード大統領が個人的な金融スキャンダルの悪意ある脅威にどのように屈したかを詳しく明らかにし、1976年10月1日に反逆的なレッドフライデー協定に同意しました。従って、彼は共同参謀長のジョージ・S・ブラウン将軍に、我々の領土海域でソ連水中ミサイルを除去し、引き続き除去するよう指示した。

ソ連の支配者は、その時点でアメリカ合衆国を非常に重要視した。核攻撃の二重十字架でアメリカを驚かせようとしていた。彼らを捕まえ、私のテープを通して公衆の露出にさらわれたが、その露出は限定的だったが、結局は失敗に何も支払わなかった。

代わりに、彼らの正式な秘密同盟者は、何もなかったかのように以前の秘密同盟を復活させたかったのです - たとえその後、干渉することなく、水中ミサイルを沿岸に植えることを許可する程度でさえ!ソ連は、アメリカを支配する人々が、現実と触れることができなくなったほど、とても退廃的で弱くなってきていたため、アメリカを一度に、そして何のために破壊する準備の全ての段階を引っ張った方が良いと結論づけた。アングロサクソン西部は横になって死ぬ準備ができていた。恥ずかしい!なんて悲劇なんだろう。

友人たち、支配するカーター政権の行動は、私たちを急流の砂場へとさらに深く導き、軍事力だけでは、アメリカを救う希望はまったくありません。あるいは、我々の現指導者たちが、選ばれ、さもなければ、嘘をつき、嘘をつき、脅迫し、西洋の最大の利益のために真に行動する、という希望もない。唯一の希望は、私の友人であるアメリカ国民が主イエス・キリストのもとへ戻り、私たちを虐殺に導いている人々を捨てて罰することなのです。そして、神の慈悲によって、私たちの邪悪な支配者と私たちを破壊するソビエト連邦の計画を断ち切ることを祈るのです。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

•••

音声書簡 第33号

1978年4月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年4月28日で、これは私の音声書簡番号33です。

1971年の夏の日、宇宙服を身に着けている2人の男性が、月面を横断する4輪の乗り物に座りました。アポロ15号の月面着陸クルーであるデヴィッド・スコットとジェームズ・アーウィンは、月面の巨大な峡谷ハドリー・リルを詳しく調査する途中だった。月面に初めて乗った男たちです。彼らがぶつかると、彼らはクレーターの縁を通り、アースライトクレーターと名づけました。ヒューストンのミッション・コントロールは「アーサー・クラークはあなたを誇りに思う」とラジオで返した。16年前、1955年にイギリスの有名な作家アーサー・C・クラークが「アースライト」というタイトルの預言的な本を出版していた。宇宙時代の2年前にスプートニク1号と共に出版されたアースライトは、人類の未来の月の占有についてであり、クラークのビジョンを称えて、アポロ15号の宇宙飛行士は本にちなんでアースライトクレーターと命名した。CBSニュースのウォルター・クロンカイトは、テレビでアメリカ人が月面に訪れたとき、アーサー・C・クラーク以外には何も見なかった。クラークは著書の中で、月が獲得する大きな価値、すなわち科学的、経済的、戦略的に鮮明な絵を描いた。この本はアポロ15号の宇宙飛行士に非常にユニークなクライマックスであり、月を中心とする宇宙との闘い「ピコの戦い」と呼ばれている。詳細がかなり異なるが、クラークの架空のピコの戦いは、20年以上後の1977年9月に起きた現実の宇宙戦を、不気味な方法で予見していた。ハーベストムーンの戦いは、勝利者(ソビエト連邦)と敗れた者(アメリカ合衆国)の両方から、一般大衆から秘密にされています。しかし、クレムリンの新たな大胆さの下で、あらゆる面で米国の長期的撤退を理解することが鍵です。

1977年9月同様、1978年4月は、アメリカや西部世界の不必要な衰退と衰退の月でした。昨年9月、秘密の陰謀の中で、実際に何が起こっているのか、公式なヒントはなく、重要な進展が起こっています。その時、その背後で起きている重大な進展の唯一の公的手がかりは、外交上の曖昧な操作と、あらゆる種類の神秘的な出来事です。例えば、昨年9月、ソ連のペトロザヴォツク上空にUFOと呼ばれる謎が浮かびました。そして、そのほんの数週間後、SALT II交渉で大声を上げた突破口が出た。この突破口は、ソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコが要求したホワイトハウスでのジミー・カーターとの非常に珍しい突然の夜の会議を説明されました。今月26日付で述べたように、Petrozavodskの目的はUFOではなく、SALTのブレークスルーに関する主要なメディアストーリーは、一般大衆を誤解させるものでした。

今月、韓国の航空母艦が、軍備制限について議論するためモスクワにいる間にソ連の空域に侵入したという謎が、明らかにされている。交渉は、これがアメリカにとって最後のSALT II条約締結の機会となるという、明確なソビエトの脅威を背景に行われた。交渉はこれまでにも増して行き詰まりましたが、突然、公の場でのソビエトの姿

勢は、甘い理性と忍耐の具体化です。一方、ヴァンス長官は、モスクワで起きたことについては、一般大衆に何も話すことを拒否します。

アメリカ合衆国は核戦争の前に最終的衰退の夕暮れを迎えている。裏側の秘密支配者は、世界征服計画の破滅から何ができるかを救おうとしています。その過程で、私たちの状況はさらに必死になっています。彼らは経済と政治を自分たちのために運営している。彼らはまだ彼らの富が彼らが私たちを連れて来る核悪夢から彼らを救うと信じており、彼らはソ連の圧倒的な軍事力を食い止めるために時間をかけて軍事開発のクラッシュプロジェクトの成果を得ることを望んで停滞している。

7ヶ月前の収穫月の戦い以来、イデオロギーは政府の行動の決定要因として急速に捨てられています。世界が戦争に近づくにつれて、世界情勢の領域では、国ごとにますます変化しています。歴史的パターンとアライメントはイデオロギー的な議論を脇に置いており、生存本能は条約や国間の長年にわたる友情に取って代わっています。アメリカの同盟国を長年にわたって秘密の支配者によって扱い続けてきた悪質な扱いが、今、根底に迫っています。いまでも、私たちが隅に追いかけられているように、支配者は数分間、進歩するロシア熊に肉の塊を投げ続けてきました。支配者たちがここ、そこに同盟国である武器を捨てると、ロシア熊は一瞬の間、各利得を消化し、さらに近づくように押す。そして、我々は要塞アメリカの地位にバックアップされているように、我々はますます武器なし、生き残るための精神なしで要塞です。1940年5月10日以前のフランス同様、私たちは、軍事力と若き防衛力の信頼性について毎日保証を聞きます。しかし、1940年のフランス同様、我々はスパイ、無行動、無関心に食べられている。

友達、あなたの運命を決める舞台裏の出来事について、本当のことを言うべきではないと言う人たちがいます。しかし、有名なドイツの精神科医のこれらの言葉を考えてみましょう:「恐怖は混乱し、パニック、動揺、盲目の感情に賛成する合理性の退位につながる可能性があります。難しいことのひとつは、私たちの多くがあまりに無関心なので、恐怖に耐えられないことです。私たちを駆逐する運命を信頼するか、あるいは、その将来性が期待できることを肩をすくめるかのどちらかです」核戦争が起きたとき、地殻物理戦争を含む、予知された人だけが、驚いて捕らえられた人を捕らえるパニックを避ける機会がある。全国的なパニックを防ぐことができるのは、総曝露だけです。アメリカの国民は、私たちの共和国が炎の中で崩壊するとき、独裁政府に誓うでしょう、そして、唯一の完全な露出と霊的な再覚悟は、おそらく私たち全員にとって保存されている人工的な大災害を脇に回すことができます。

今日はトピック1 - インフレーション、金、株式市場の熊のトラップ。

トピック2 - 大韓航空902便 - 空飛ぶルシタニア航空

トピック3 - アメリカ合衆国のトワイライト。

トピック1 - ここ数年、株式市場は長期的傾向を下降させ、緩やかな動きで崩壊しています。しかし、1978年4月14日、ニューヨーク株式市場は信号のように突然大混乱から飛び出した。説明のつかない取引量は天文学レベルまで上昇し、ダウ平均は着実に

上昇した。一方、政府経済統計は、経済が回復しつつあることを示すものとして一般に販売され、ひどい停滞している米ドルでさえ、生活に新たなリースを得ているように思えました。政府から金の売り出しが始められたという噂のおかげでしかし、全ての主婦が知っているように、インフレは着実に進み、家族の予算を食いつぶし、目的を達成することがさらに難しくなっています。政府は年間数%のインフレ率をドローンで飛行しているが、買い物客は今日、ほぼすべてのものを毎週値上げしている。政府と株式市場が夢の世界にあると考えるだけで十分です。そして、私の友人、彼らはです。

アメリカの支払いの赤字の収支について、毎月の報告は、たとえそれが時代遅れの指標になっても、まだ聞いている。5年前に私が著書「ドルに対する陰謀」で説明したように、伝統的な支払いの残高は多国籍企業によって時代遅れになってきており、そのほとんどは秘密支配者が所有し、管理しています。それらのうち200以上の最も強力な銀行が、ロックフェラー・カルテルの経済帝国を形成している。多国籍企業は、自分の間でお金を売り、商品を売り、これらのドルは国境を越えて、国の支払いのバランスを彼らが選ぶものすべてを反映させます。

例えば、米国の多国籍企業の外国関連会社は、海外からアメリカへ石油を送り、その取引のあらゆる側面でロックフェラーが事実上管理しているにもかかわらず、米国の支払いのいわゆるマイナス残高に貢献するドルで支払われます。

今日、米国の多国籍企業による最大の単一輸出は仕事です。ロックフェラーが米国を支配する上で助けとなった経済操作は、他国に比べてコストを急上昇させている。従って、多国籍企業は、かつてはアメリカで雇用を計上していた海外の安価な市場で労働力を購入するようになった。その結果、失業者のハードコアが着実に増加し、仕事が見つからない。このプロセスにより、米国はますますサービス指向経済へと発展し、当社の基本的な産業は衰退しています。かつては「Made in USA」という言葉が、世界のマーケットを支配する多くの製品に刻まれていましたが、もはや存在しませんでした。今日では、名前だけがアメリカ人であることが多い - 製品自体はヨーロッパ、日本、メキシコ、または海外製です。宇宙におけるアメリカのリードでさえも急速に消滅しつつある。世界の航空会社にとって、主要な新世代の商用航空機が検討されているため、最近はアメリカではなくヨーロッパのメーカーが競争に勝っている。最近まで、航空機の輸出は、アメリカのますます暗い輸出写真において、長い間唯一の主要な明るいスポットでした。これも我々の理解から抜け出しています

アメリカ人が私たちを今見ていると、私たちは意識的に昔の空洞の殻を見ています。木をシロアリに食べさせ、木を完璧に塗ったような、印象的な外観ですが、本当の強さは消えています。かつてアメリカであった技術・経済力の多くは、ヨーロッパ、日本、ソビエト連邦など海外に存在しています。アメリカ合衆国を経済と技術で搾乳するプロセスは1961年に強化された。1961年に、秘密支配者、ロックフェラー兄弟4人とその仲間が行動を開始した世界征服のための2つの計画の一部でした。

先ほどのテープで詳しく説明したように、この計画の1つの突出物は、軍事的脆弱性の点への米国の徐々に弱体化を含む効果で目に見えるものでした。これは、主にアメリ

カの土壌に関するソ連と米国の間の慎重にプログラムされた核戦争に最高潮に達することであった。しかし、アメリカ人がロックフェラー政権の下で完全に独裁体制をとれるほどに打ちのめされた後、計画の2つ目の突破口は、ソビエト連邦の秘密結党であるロックフェラー家の二重十字架である。1961年から開発された超機密兵器を用いて、戦争のクライマックスとしてソ連を完全に破壊する計画であり、ロックフェラーは全世界の議論の余地のないマスターとして浮上していた。この壮大な計画は、7ヶ月前に荒廃した宇宙の月、ハーベストムーンの戦いの中で破滅しましたが、この対話計画の苦い果実はまだ私たちと一緒にいます。

ロックフェラーズは、米国の土壌で核戦争から利益を得る立場にあるため、前もって、資産の大部分を第一次核戦争に手が届かない地域に移した。これにはヨーロッパ、ラテンアメリカ、そして日本のロックフェラー帝国の多国籍関連会社が含まれます。二重十字架の日までロックフェラーとソビエトの同盟を固めるために、アメリカの金、技術、軍事機密をソ連に大量移転することもあった。

この計画には、米国の巨大な金貨買い場をなくす計画も含まれていた。1961年の魔法の年に、全体の大計画が進行中であったとき、計画の金銭的側面はロンドン金プール協定の形で進行中でした。この権威の圧力の下、1961年から1968年まで続いていた出血で、アメリカの金が流出し、ゴールドプールは終わった。1968年3月17日のロンドン金プール協定の終了は、翌日リンドン・ジョンソン大統領が公法90-269に署名した。1971年8月15日、リチャード・ニクソン大統領は大統領令で、国際通貨取引においても金でドルを償還しないと宣言し、金の窓を閉じた。ドルに対する宣戦布告であり、それ以来、アメリカのインフレとドル高は密接に連携している。

公式の米国財務省の数字によると、米国は依然として世界最大の通貨金の保有量、約2億700万オンスを保持しています。しかし、4年前の1974年4月に、私は議会の前に、財務省の数字が改ざんされているという事実と、米国が実際には金の貧しいという事実を証言しました。非常に強固な情報に基づいて、私は強力な私利への移転のためにフォートノックスの地金堆積物から大量の金の秘密の除去について説明しました。私は連邦大陪審や召喚状で連邦大陪審や議会捜査の前に誓約の下に私の証拠や証人を提示する準備をしていましたが、捜査はありませんでした。だから私はあらゆる手段で告発を公表し、適切な法的フォーラムで私の告発を証明できなければ、乱暴な暴徒として刑務所に行くことを申し出ました。しかし、それでもあらゆる種類の正直な調査は実現されていません!代わりに、公共の圧力がかかることに心配して、財務省はノックス砦で広報のピープショーを手配した。そこでは、招待された議員や新聞記者が、ほんの一区画で、金の疑いのある奇妙な赤みがかった棒の山を見せられた。そして、このあと、金監査と呼ばれるものが行われ、それが数ヶ月遅れてついに解放されたとき、金はそこにいると「信じている」とだけ言った。

米国財務省はしばらくの間、ノックス砦に対する懸念が復活したことについて何かしなければならないと認識していたので、1977年にはポルトガルから約150万オンス(約150万オンス)の金が入手されました。これに加えて、主にジャンクゴールドが集められている他のさまざまな準備金は、米国の真の金在庫をちょうど3-1/2百万オンス超に

します。これは、公式の財務省の書籍で2億7000万オンス(約2億7000万オンスの金額)と比べると、単なる穴場だが、再び心理的な金販売に使うものを提供する。今月初め、米国財務省は、米国が毎月6回の金オークションを開催し、1回当たり30万オンス(約1万5000トン)の金のオークションを行うと発表しました。このレートでは、もし米国が本当に金の在庫を主張していたなら、オークションは77年間毎月開催される可能性があります。

数年前、ロックフェラーズとその仲間たちは戦争に備えて救援活動を開始した。今では、国内外の特定の主要な金融機関のコントロールを使用して、彼らは突然、いくつかのサークルでベアトラップとして知られている人工的な株式市場のランアップを作成しました。株式の大規模なブロックのこれらの制御された保有者に、その過程で価格を上げ、膨大な株式市場の取引量を生成する、その間の取引を開始する。すぐに疑いようもない外部投資家、病気の株式市場のリーリーだったいわゆるベアは、ブルマーケットのように見えるものに投資するために競争に引き込まれます。一方で、この状況はしばらく続く可能性がある。しかし、煙が晴れると、人工ブルマーケットを作った大手の規制投資家は肥大したポートフォリオを削減し、通常なら弱気な外部投資家は株価をインフレート価格で買い取ることになる。人工的な圧力がかかることなく、再び株式市場は沈み始め、株式市場を巻き込んだ熊は捕らえられます。株式市場ベアトラップは現在進行中ですが、はるかに悪いベアトラップがあります。これは、私たちの秘密の支配者だけでなく、私たちの周りに閉じています。

トピック2 - 1915年5月7日、旅客旅客船ルシタニアがアメリカからイギリスへの旅の終わりに近づいていた。第一次世界大戦が進行中であり、約3ヶ月間の間、ドイツの潜水艦がイギリスを封鎖していたが、ルシタニアは旅客船であったため、船上の約2,000人の乗客はトラブルを期待していなかった。突然、警告もなく、魚雷がルシタニアを襲った。ドイツ潜水艦に攻撃された。やがてルシタニアは沈没し、約1.2万人の死者を出した。後に、ルシタニアがドイツが封鎖したと発表していた戦争物資である甲板の下に大量の重要な戦争材料を運んでいたことが判明した。この攻撃は、攻撃に対する防御シールドとして2000人近い疑いのない乗客を使用して、この封鎖を通してこの軍用貨物をこっそりとこまねく試みられていたが、悲劇的な結果に失敗した。

1978年4月20日、大韓航空707便がソ連の空域に侵入し、ついに撃墜されたとき、ルシタニア号と平行する現代が起きた。ルシタニア航空と同様に、大韓航空902便は、疑わしい乗客の命を攻撃に対する防御として使用した軍事任務を実行していた。しかし今回は、任務は戦争材料の提供ではなく、知性の集まりでした。

大韓航空902便は、その日パリ発着の39分遅れた。その後707号機は午後の太陽に向かって、北極海を北西に抜けてアラスカ州アンカレッジへ向かった。パイロットは定期的に地上局にチェックインし、707がレーダーの追跡範囲内であれば、彼はすぐに行っていました。北グリーンランドを通過した後、902便は地上レーダーの設置範囲を外れた。後にパイロットは、カナダ北部のエルズミア島に接近していると報告したが、実際には右へゆっくり、一回り右へUターンしていた。ソ連、およびジェット機がまだレーダー追跡範囲の外にある間に与えられた北部カナダへの最終位置報告 - 未発表

の目的地に向かって飛行することは、誰も足のあったものを推測するのを防ぐために役立ちました。韓国の707は北からソ連の空域に突入し、北方艦隊の司令部であるムルマンスクにあるマンモス潜水艦基地を直ぐに通過した。ソ連全体には、ムルマンスクよりも機密または機密性の高い海軍のサイトはありません。セコイ15ジェット戦闘機2隻が707を迎撃するためにスクランブルされたため、コラ半島を南下し、軍事施設が点在し、ムルマンスクと同様に非常に敏感な状態となった。707は、ファイターズを考慮せずに事前に計画された飛行ルートを前進させました - それは減速しなかった、着陸灯を点灯、またはソ連のファイターズに応答するために何もしなかった - その一方は707の後ろにあるもう一方は、隣に飛んでいた。コラ半島をほぼ完全に越えた後、902便は狭海を横断して大天使の港を通り、超秘密のプレセツク宇宙基地を越えようとしていた。モスクワは707を破壊せずに破壊するように命じた。当時は、戦闘員は前後に倒れ、もう一人は火を放ち、制御面を破壊したり燃料タンクに火を付けないように注意した。ファイターからの銃撃で胴体に穴があい、乗客1人が急死し、もう1人が致命傷を負い、さらに1ダース以上が負傷した。キャビンの圧力は急速に下がり始め、707は高度を非常に速く下へ潜ることを余儀なくされた。5分以内に707はわずか3千フィートまで降下し、1時間半かけて飛行し、その後空港から遠く離れた広い澄んだ場所に着陸した。韓国707がロシアの空を飛んでいた間、飛行機に搭載された特別な機器が偵察データを生成していました。コクピットとの会話と共に、データはソ連国境を越えたCIAの受信者にコード化された形式で送信されました。国家安全保障顧問のブレジンスキーがすぐにソ連軍が707を撃ったことを公表できたのはこのためです。情報機関として大韓航空902便は成功しましたが、なぜ必要だったのかがわかれば、アメリカの軍事情勢がいかに絶望的になってきたかを理解できるようになるでしょう。

ソ連が、ムルマンスクからフィンランドのヘルシンキへ殺害された2人の乗客の乗組員、乗客、遺体をパンアメリカンジェットライナーが飛行することを許可してから数日が経過しました。パイロットと航海士を除いて全員が釈放され、ロシアで尋問のために拘束されている。

主要なニュースメディアでは、飛行士が「方向転換」し、707の航法装置が何らかの形で乗組員を間違った振る舞いとミスリーディングし、米国政府はそのすべてに非常に困惑していると私たちを納得させようとするあらゆる種類の話を聞いています。しかし、乗組員と乗客が韓国軍の墜落した707から救助された後、ロシア航空への侵入は偶然にならなかったことがソ連当局にとって非常にすぐに明らかになりました。例えば、ボーイング707の航法機器は冗長設計と呼ばれるものを使用しており、システム内の主要なコンポーネントの故障でさえ、乗組員が利用可能な航法データの正確性を破壊することができない。北極域における磁気コンパス変動の影響に関しては、これらの効果は本物であるが、長年にわたり、ジェット輸送はこれらの磁気変動を補正するための標準的な技術があるため、毎日何度も極経路を使用している。大韓航空902便の乗組員は、極地飛行やこれらの技術の使用によく経験していた。しかし、エピソード全体が偶然であったために、熟練パイロット、副操縦士、ナビゲーターは、すべてのナビゲーションの手がかりの中で最も身近で間違いのない位置を見逃さなければならなかった。乗客の中には、飛行機の途中に太陽が当たったとき、飛行機の前

方から後方へと向かって行ったという。十分ではなかったかのように、902便は重要なムルマンスク地域を直進するために、ソ連の空域にピンポイントの精度で侵入した。ジェットインターセプターの脅威に707号と真っ向から直面した赤いソビエト星は、多くの乗客にもはっきりと見え、902便はロシア軍の高感度領土にさらに深く入り込んだ。

いいえ、私の友人、ロシア北部への韓国の航空便の飛行について偶然は何もありませんでした。情報機関の使命だと疑う人は正しい。情報情報収集の急務は、110人の命を奪うために危険にさらされている可能性がある。そしてなぜ、このような粗雑な知能収集に頼る必要があったのでしょうか?僕の友達は、この2つの質問に対する答えを探すのに、メディアの主要報道を無駄に探すことになるでしょう。そして、連邦政府で、そのことを馬鹿にしようとするのに忙しいと、その公務員は言い張っているので、彼らはあなたには言わないでしょう。しかし、この7カ月間私がお話ししてきた出来事の経過を単純に見直すだけで、何が起こったのか、何らの困難もなく理解することができます。

大韓航空事故の7ヶ月前から1977年9月20日にかけての出来事が起きた。その日の午前4時頃、新しく運営されたソ連軍のキラー衛星が、ロシアの北部ペトロザヴォツクの町でアメリカ軍のスパイ衛星を破壊した。キラー衛星は、有人コスモスインターセプターの1隻目のコスモス929号で、荷電粒子ビーム兵器によって目標を破壊した。アメリカのスパイ衛星が爆発し、巨大な火球が爆発しました。フィンランドのヘルシンキから遠く離れたところにあるこのディスプレイは、UFOのようなクラゲとして報道されているほど壮観でした。昨年9月、音声レター26号で、私はこのアメリカのスパイ衛星の初めての破壊について詳しく説明しました。そして、1977年10月4日、音声書簡26でソビエトのキラー衛星が運用されていることを明らかにした数日後に、ハロルド・ブラウン国防長官はペンタゴンで記者会見を開催しました。彼は、キラー衛星で新しく運用されたソビエトの能力を確認することで皆を驚かせたが、その働きについて何も言わないので、多くの記者は、彼らが古い爆発的で無人の設計であるとして間違った推測をしています。10月中に、27番の音声で報告したように、ソ連は6つのコスモスインターセプターを軌道に打ち上げました。1977年10月、空に火の玉があるという奇妙な報告がニュースをかき集めました。一方、事実上ソ連潜水艦艦隊全体が、アメリカ全土の攻撃拠点に配備され、アメリカ軍のスパイ衛星破壊への報復を阻止した。11月初旬には、我々のスパイ衛星の状況は重要になりつつあり、制御されたカーター政権に対するソビエト軍の圧力は急速に増加していた。1977年11月18日、アメリカの声は、私が部分的に音声書簡番号28で引用したスパイ衛星危機に対するロシアでの戦争の脅威を破るために使用されました。ソ連に対する先制攻撃はカーター政権によって真剣に検討されていたが、再びソ連海軍の圧倒的な力によってその計画は停止された。

1978年1月24日、謎のソ連の核衛星コスモス954がカナダに墜落した。今月の音声書簡30で説明したように、コスモス954は、4ヶ月前のハーベストムーンの戦いで使用された非常にキラー衛星でした。しかし、1978年2月2日にソビエト連邦初のキラー衛星コ

スモス929号が地球に帰還したとき、1週間後に大きな注目を集めた人はほとんどいませんでした。一方、音声レター31で報告したように、当時、30個以上のソ連のコスモスインターセプターが、粒子ビーム兵器を装備し、地球をパトロールしていた。

先月、私は音声書簡32番であなたの注意を喚起し、クレムリンは米国にSALT IIの降伏の最後通牒を繰り返しました。アメリカが収穫月の戦闘に敗れ、グロマイコがホワイトハウスで最初のソルト2世最後通牒を出したのが6ヶ月後の3月27日だった。公式のソビエト連邦の新聞プラヴダは外交の言葉を使って最後通牒を伝え、カーター政権は再びパニックに陥った。わずか2日後に、ヴァンス国務長官はグロミコ外務大臣と会談し、おそらくジュネーブで、SALT IIについて話したが、結局、ヴァンスは彼の巡礼帽子を源泉であるモスクワに手渡すことを強制された。ヴァンス・グロミコ会談が当初発表されるまでに、レオニード・ブレジネフ2世はドミトリー・ウスチノフ国防相と共謀して極東へ向かった。ブルジネフ2番は、1978年1月7日にモスクワで実在のブレジネフが亡くなった数週間後に始まった、公共機能における本当のブルジネフの代わりになった儀式的なダブルです。

クレムリンで最も強いのはウスティノフである。ウスティノフは、彼が舞台裏で自身のリーダーシップを固めている間、他の人が権力のイメージを提示できるようにする新しいフルシチョフです。友人たち、政治と外交における二重の使用は、国民にほとんど疑われることがありません。結局のところ、我々はそれによってだまされるはずの人です。しかし、外交レベルでは、それは決して珍しいことではなく、二重が検出されたとき、外交的伝統は、それについていかなる方法でもコメントしてはいけません。ソ連が容認していない何か - そうすることは、他国の内政上の干渉と見なされるでしょう。なので、サイラス・ヴァンス国務長官らがブレジネフ2世がダブルだと知っているが、彼らはただそのシャレードに同行する。想像できますか?

ブレジネフ2世とウスティノフが極東を旅行する間、ソ連と中国との国境地帯が訪問された。ソ連軍への演説を喚起して、祖国を守るため兵士から叫び声を上げたが、中国はこれらすべての一部の標的に過ぎなかった。4月7日、ブレジネフ2世はウラジオストク港で中国に滞在する客船で演説を行った。カーター政権は、サルト2世との交渉で空白と矛盾を訴えられ、アメリカ合衆国を停滞させることで、サルト2世との合意の機会を完全に失うところにあるとされた。アメリカの情報アナリストがそれを聞いたとき、彼らは混乱しました。SALT IIは、アメリカが一方的な軍縮を通じて降伏する条約になることを密かに意図している。最後通牒の下で降伏する唯一の選択肢は戦争そのものであり、ブレジネフ2世の言葉は軽く選ばれていなかった。ウラジオストクの演説の後、彼は承認を得るためにウスティノフに向かって瞬間的に向きを変え、彼はそれを得た。ヴァンスがモスクワへ旅行するのも、あるいはその重要性が増していた。ヴァンスは過度のソビエトの怒りを起こさずに停滞し続けるか、点線で署名しなければならないかのどちらかでした。可能であれば、米国政府を支配している人々によって遅延が求められます。

1977年1月、私はCIAが大西洋と太平洋の床に海底超ミサイルを仕掛けたが、1つ1つ漏れ始め、障害となったことを明らかにした。フロリダの東にある海で、この漏洩によっ

てクジラが毒を被ったことが判明し、フロリダ州ジャクソンビル付近で、多くの人が死を遂げるようになったのです。今日、CIAの水中ミサイルの原型艦隊は全壊したが、当初はこれらのミサイルを海に植えていたデスクトップ作戦が再開され、新しい水中ミサイル隊が植えられている。これは、東海岸で石油を掘削するカバーの下で行われています。掘削作業の多くは本物だが、ロックフェラー社の中でも最も古く、最も厳重に管理されているエクソンは、オペレーションデスクトップで使用されている。1976年8月、ソ連の水中ミサイル危機が密かに進行していたとき、エクソンは大西洋油田の大部分を支配するため、石油産業全体を素晴らしい金額で盛り上げていた。現在、エクソンは、オペレーションデスクトップに関連するグローマー太平洋掘削船を使用しています。グロマー・パシフィックは有名なグロマー・エクスプローラの姉妹船であり、ハワード・ヒューズの謎の船であり、初代のオペレーション・デスク・トップで使用された。アメリカの戦略は、CIAの新たな海上ミサイル艦隊が、ロシアが破壊する軍事力に対抗するために、時間をかけて行動を起こすことができることを期待して、買い続けることです。しかし、去年の秋の収穫月の戦いの悪夢を思い出すと、最近のソビエトの言葉は、モスクワでのヴァンスによるさらなる遅延が最後のストローになる可能性があることを示唆しました。ヴァンスがそれをどのようにプレイするかを知るためには、交渉が進行中である間、ソ連の軍事警戒状態に関する最新の情報を提供する必要があると結論付けられた。ソ連軍が攻撃を開始する準備が整っていると判明した場合、ヴァンスは原則として、サルト2世の秘密降伏条項に同意するしかありません。ソ連軍が警戒姿勢を低くしていたなら、彼は完全なデッドロックを避けるために、十分な譲歩で停滞し続けることになっていた。

1年前なら、この重要な「Go」対「No Go」の情報を提供する上で問題がなかったでしょう。1年前も米国は、まだ軌道上にスパイ衛星のネットワークを持っていたからです。今はありませんソ連の宇宙インターセプターの軌道艦隊が、ソ連で観測できるアメリカのスパイ衛星を排除する仕事を終了したことは、今、明らかです。私たちは報復しなかった。発射時点でソ連のICBMを検出する能力がなくなったため、ICBMミサイル攻撃は早期警戒レーダーネットワークが提供するはるかに短い警告のみを生成する。モスクワで必要となる情報の提供のために、偵察飛行が特別な飛行をしなければならないことは明らかでした。ソ連の高度な防空装置は、20マイル(約2.3km)の高さを音速の3倍の速度で飛行するRs-71を含む、西洋の偵察機を撃墜することができます。唯一のチャンスは、ロシア人が撮影を控えるかもしれない飛行機を使うことでした - つまり、旅客機です。

2ヶ月前に指摘したように、ハーベストムーンの戦いの惨状は、韓国から兵士を撤退させるというカーター計画について大きな再考をもたらしました。すでに計画されていたこの減速は、韓国の情報機関がソ連領内に飛行することと引き換えに韓国に提供されると示唆した。この計画が採択され、大韓航空902便の運航が終了した。1978年4月20日、ヴァンス国務長官がモスクワに滞在した。グロミコとの会談の初日でした。偶然にも、その日、大韓航空902便がソ連の空域に迷い込み、ロシアの軍事施設の膨大な集中を飛び回った。707がついに上陸したとき、アメリカの情報当局は答えを導き

出しました。モスクワのヴァンスに知らせが流れ、停滞は計画どおりに進んだ。翌日、ジミー・カーターは韓国軍の撤退計画の遅れを発表した。

大韓航空事故は、忘れられることがよくある重要な事実を物語っています。関係する武器に関係なく、戦略は常に最優先事項であり、時には膨大な確率に対してバランスを崩すことができます。そして、すべての戦略的要因のうち、驚きが最も強力です。韓国707は、ロシア人が警備を中止されたため、世界で最も強力な防空システムを貫通することに成功しました。想像してみてください、私の友人、ロシアの軍事力と戦争の驚きが組み合わさったときの影響はどのようなものでしょうか!

トピック3 - 私は私のテープでやろうとしていること、私の友人は、あなたが未来の光の中で現在を解釈できるようにすることを支援することです。イベントがどこに向かっているのか、そしてその理由が理解できれば、今日の騒々しい出来事に驚かされて、驚かされることはありません。しかし、彼が過去の教訓を学んだことがなければ、未来が何を持っているかについて誰も理解できません。1940年のフランス第三共和政の崩壊から、今日、アメリカ共和国を振り返って、我々が過去から学んだべき最も鮮やかな教訓のいくつかが生まれました。1940年のヒトラーの軍用機に直面したフランスの崩壊は衝撃的であったが、それは避けられないものだった。フランスが脅威の現実を認めず、自らを守るための行動を取るのを拒んだ前年に、敗北の種はフランスですでに刈られていた。今日のアメリカ同様、フランスもスパイに食われてしまったが、今日のアメリカと同じようにマジノラインの背後に安全を感じ、国民の消費のためにフランス軍の安全を維持するのに十分であるという保証が続いた。フランスが身を守る能力は純粋なフィクションであることが判明した。真実の瞬間が到来すると、細かいイメージと自己欺瞞が崩壊し、フランス第三共和政が成立した。

1933年から1940年までのフランスの崩壊、自己欺瞞、イメージメイキングの期間を経て、今日、米国は真実の瞬間に近づいています。アレクサンダー・ワースは1966年にニューヨークで「フランスのトワイライト」というタイトルの本を出版した。紹介文では、D. W. Broganはこう書いている: "フランスが1940年に破られたことは驚きではなく、奇跡だけがそれを妨げた。再び引用すると、「フランスの敗北は驚くことではなかった。驚いたのは、勝利の成果を保てなかったことだった。

1940年のフランス同様、今日ではアメリカも死後も勝利の余波に見舞われており、1940年のフランス同様、我々は自国の安全保障の最低限の保証を守れていない。実際、アメリカはフランスよりもさらに遠くに滑った理由は、軍縮令令令令令で、航空防衛システム、軍事基地、海軍施設を閉鎖し、それ以外の場合は、自国の防衛を放棄したからです。歴史家は、このような自殺行為の先例を大きな力によって見つけることができません。米国の夕暮れは、米国がソ連を脇に回すか、または戦争に勝つことは人間的に不可能であるということを今保証しています。奇跡だけがそれを行うことができますが、私たちは国として奇跡に値しません。アメリカ合衆国を建立した神への信仰ではなく、多くのアメリカ人は、アメリカそのものに、決して失敗せず、決して敗北しない神のような存在であるかのように信仰を置いた。

今月のモスクワ会議の最中、ヴァンスとグロミコの間で、ソビエトの広報担当者は、これがアメリカにとって、サルト2世条約に署名する最後の機会であるということを、最後の時点で明確に繰り返した。交渉の調子は改善しているようで、ソ連がサルト2世について話し続ける気はなさそうに思えるが、この道のりで降伏する最後の機会となった。ロシアは、制御されたカーター政権が時間のために停止していることを知っている、彼らは、運用デスクトップとソ連を目指すために重要ないくつかの軍事的脅威を見つけるための他のアドホックな努力について知っています。ロックフェラーが中国を信頼できる抑止力にしようとしていることを彼らは知っている。クレムリンは、これらの必死の操縦を実を結びつけるつもりはないが、ソ連の条件とソビエト連邦によって選ばれた時に戦争でそれらを短くする計画である。1978年4月22日のモスクワ会談の終わり以来、クレムリンは戦争のためのデッキの段階的なクリアリングにコミットしてきました。厳密な時間表はありませんが、明確なステップが計画されています。戦争が始まれば、アメリカの征服に集中できるように、できるだけ多くのことを成し遂げるつもりだ。それでも、ソ連はいつでも戦争の準備ができています。

クレムリンにとって非常に重要なプロパガンダキャンペーンは、すでに戦争の準備をロシア国民にさせ始めている。ソ連は、特に武器規制について合理的で建設的な考えを捨てようとしているが、米国は非協力的で脅威として描かれている。もうひとつ最優先事項は、先月私が説明した、カナダとメキシコにおけるソ連の侵略準備です。ソ連は、核攻撃を初めて予想した後、北部と南部の国境を越えた侵略のために、軍、戦車、砲兵、武器庫を素早く動員する準備をしたいと考えています。ソ連とアメリカの間で一大戦争が勃発した、中国にとっての最大の問題もある。これは非常に重要であり、2日前、ブレジネフ2世は国境紛争についての交渉のために北京に副外務大臣を派遣しました。中国が両国の注目をますます集める日が来るが、眠れる巨人は一人にすべきだった。ロックフェラーの利益によって中国に今、圧力と誘引がシャワーされているので、中国はより修正主義になり、したがって政治思考におけるロシアに類似している傾向があります。だから、意図しないことに、私たちの秘密マスターはロシアと中国を近づけるのを助けています。

戦争が近づくにつれて、米国は、特にカリフォルニアにおける洪水、嵐、人工地震などの、破壊行為や物理的な戦争行為によってますます苦しめられます。でも、これからの戦争でアメリカにとって最大のサプライズが、今、頭の上に浮かんでいる宇宙です。近年のアメリカとは異なり、ソ連は、武器システムにおいて量が質と同じくらい重要であることを決して忘れていない。そして、今後の紛争に備えて、全世界に展開されるコスモスフィアの数、特に米国全体の今月の初めにキノコ化し始めた。2日前の4月26日時点の情報に基づいて、現在、粒子ビーム兵器で武装した216のソビエト宇宙圏が米国中の場所にホバリングしています。ワシントンD.C.エリアは9ヶ所、ニューヨーク州、バージニア州ロアノーク、アリゾナ州フェニックスに3ヶ所ある。また、軍事施設、ダム、州都、その他の主要都市の上にコスモスフィアがあります。現在、アメリカ合衆国北東部に集中しているが、カリフォルニア州とテキサス州ではそれぞれ12回、カンザス州では9回である。カーター政権は、戦争にどれほど近づいているかを熟知しています。そのため、国家非常事態やガス配給などについて、ますます多く

のことを聞いています。議会も知っているが、彼らは幹部の枝のように、あなたに真実を話すことを拒否する。

米国の市民として、私たちは今、大韓航空902便の信頼できる乗客のようです - 私たちはワシントンのパイロットを信頼して、乗車に向かっています。ドラマチックで気まずい兆候が何かひどいことに見舞われたとしても、私たち国民は、共和国の創始者によって残された責任を受け入れることを拒否します。災害を防ぐために私たちに残された憲法上の道具を拾う代わりに、なぜ太陽が彼らの後ろに突然背後に隠れているのか疑問に思った韓国の飛行機の乗客のように反応します。きっと彼らは自分が何をしているのか知っているに違いない。でも、私の友人たち、我々の共和国は、今、彼らが何をしているのか分からない男性の手に手がある。嘘や陰謀、トリックについてすべて知っているが、正直なリーダシップについて何も知らないし、気にもしていない。だから、アメリカ共和国の夕暮れは、私たちの目の前で深まっています。私たちは、神のみから来る自由の光から離れ、戦争の闇に飛んでいます。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第34号

1978年5月26日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年5月26日で、これは私の音声書簡番号34です。

今こそ、私は立ち止まって、私たちに直面して絶望的な状況に身を任せるようになりました。私は5年間、そのやり方を知っている限り、一生懸命に、そして忠実に働いてきました。そして、私がやろうとしていたことの成功や失敗について、正直に評価してあげましょう。私はこの仕事はしてません。戦争と災害のための秘密の支配者の計画が停止されるか、または私たちを停止します!

今日の3つのテーマは、トピック1 - 宇宙で繰り返される中間の戦い。トピック2 - 地震、気象コントロール、そしてアメリカにおける飢餓。

トピック1 - 8ヶ月前の明日、1977年9月27日、米国は20世紀の最も決定的な戦い、収穫月の戦いを失いました。第二次世界大戦の初めから、何か重要な点がリモートで存在していました。1941年12月7日の朝、眠い日曜以来、「真珠湾」という言葉は、アメリカ海軍太平洋艦隊の司令部という地理的な場所よりもはるかに多くの意味を持っています。その日から真珠湾は、最も壊滅的な品種の驚くべき攻撃の代名詞となった。ラジオで冷え込む信じられないほどのニュースを聞いたアメリカ人にとって、真珠湾攻撃はまだ記憶に残る。第二次世界大戦という悪夢の始まりでした真珠湾攻撃の感情的な影響は、まだ残っていますが、その攻撃の真意は、当時、ほとんどの人にとって失われており、今日では、より広く理解されていませんでした。というのも、真珠湾攻撃の真意が、決定的なミッドウェーの戦いで明らかにされるのが、その半年後になってからで、その時までに、アメリカ軍は戦争に夢中になりすぎて、特定の戦闘のより広い意味を理解できなかったからだ。

ほぼ2年前の14番の音声書簡で、真珠湾攻撃の直前にフランクリン・ルーズベルト大統領が、日本軍が攻撃した際に、空母3隻が欠席するように手配したという事実を挙げました。2年以上前に友人のカーティス・B・ダル大佐と記録した7-Bでは、ダル大佐が真珠湾攻撃と連動して、アメリカの反逆者の指導者たちの物語を物語っています。真珠湾は、アメリカを戦争に巻き込むための強要として、攻撃の対象として、日本人に魅了されたといってもよいほど、この状況を振り返る時間はない。日本、ドイツ、イタリア間の三国間法により、これはヨーロッパ戦争にも自動的にアメリカを巻き込んだ。その結果、私たちの秘密支配者は、サウジアラビアの以前のイギリスの石油譲譲をコントロールして第二次世界大戦から現れました。

しかし太平洋に戻ると、1941年12月の真珠湾攻撃からミッドウェーの戦いまでの一連の出来事は、今後数十年間にわたってアメリカの軍事戦略に大きな影響を与えました。海軍戦略の分野では、35年以上前の太平洋でその期間に航空母艦の支配の上昇が確認され、今日でも航空母艦は、ほとんどの米国の海軍思考において依然として支配的な

要因である。しかし、それよりもはるかに超え、太平洋戦争の最初の6ヶ月は、1961年に動き出した世界支配のための全体の壮大な戦略の原始的なモデルとなりました。1942年6月、太平洋戦争の転換点であるミッドウェイの戦いがアメリカ合衆国に勝利したが、1977年9月、もう一つの転換点であるハーベストムーンの戦いがアメリカ合衆国に敗れた。

第二次世界大戦が始まると、ほとんどのアメリカ軍は戦艦を海軍の力の典型だと考えた。空母や潜水艦など、いろんな船の話は聞きましたが、20マイル(約1.2km)先まで着地できる大きな砲を備えた、自動で思い浮かぶのは、その素晴らしい大砲を備えた戦艦でした。もし私たちが尋ねられたなら、ほとんどのアメリカ人はおそらく戦艦が海軍の強さの鍵であると言っていたでしょう - しかし、私たち、一般の人は時代を遅れていた。海軍兵器の技術革命が起きており、優れた戦略家たちは、効果的な航空母艦が急速に出現したため、戦艦の時代はすでに数式化されていることを知っていた。1941年、この出来事のターンは海軍でも議論が激化するほど新しいものだったが、戦略的な思考の最高レベルでは、日本でもアメリカでも理解されていた。

1941年12月7日、日本海軍大将山本提督が真珠湾への奇襲を発射したとき、彼は6隻の空母の周りに作られた海軍部隊を使用した。山本は、全ての武将と同じく、この奇襲が全武器の中で最も強力なものであることを知っていた。戦艦や巡洋艦が真珠湾への砲撃を始めるのに十分近づくずっと前に、山本航空の空母は夜明けの初日に潜水爆撃機、魚雷機、戦闘機を発射し始め、午前7時55分に日本軍機が波を吹きかけて真珠湾を攻撃した。日本人攻撃者の最初の波に、アメリカ人の戦闘機が1台も出なかった。戦艦、巡洋艦、駆逐艦が停泊中に停泊し、港に投下された。また、アメリカのパイロットが飛行機を始動して離陸しようとしなかったにもかかわらず、妨害に対する予防措置として飛行場に集合したアメリカ機が巨大な塔火となった。山本が真珠湾で戦術的なサプライズを達成したのは事実ですが、攻撃に航空母艦を使用したように真珠湾の主要目標が3隻の航空母艦であったため、戦略的な意味で驚かされたのは山本でした。山本氏はこの目標が達成されていると疑われるが、12月朝に日本機が真珠湾上空に群がった際、3隻の空母が全て行方不明となった。その結果、山本がアメリカ太平洋艦隊に届けるという決定的な打撃は達成されていませんでしたが、信じられないほどの虐殺と恐怖が起こりました - 私たちの秘密支配者は戦争に行くのを渋ったアメリカ人を治すために必要な適切な薬です。

わずか5ヶ月後には、真珠湾に対する日本軍の攻撃の失敗の深刻さが、それ自身を感じた。ソロモン諸島の一部では、強力な戦艦や巡洋艦を使って侵略を防ごうとする大日本帝国の任務部隊が準備していたが、アメリカ海軍は空母を有利に利用するために介入した。結果として生じるサンゴ海の戦いは、戦闘全体の航空母艦間の戦闘へと転じ、日本軍の攻撃計画を台無しにした。日本軍は戦艦、巡洋艦、上陸艇を利用できず、撤退せざるを得なかった。

しかし、決定的なミッドウェーの戦いが、日本が終戦の運命を固めたのは、翌1942年6月でした。山本提督は、南太平洋における重要なアメリカ海軍の航空・海軍のつま先であるミッドウェイ島に対する攻撃を開始した。山本軍は4隻の航空母艦だけでなく、

巡洋艦、駆逐艦、潜水艦と共に圧倒的な戦艦部隊を率いていた。しかし、再びアメリカ海軍は、すべてを航空母艦間の戦いに変えました。チェスター・ニミッツ提督の指揮下、アメリカ軍は意図的に真珠湾から救われた3隻の空母の周りに構築し、日本軍を予期せぬ方向から攻撃した。1942年6月4日、日本艦隊の攻撃を受けた4隻の空母は全員沈没した。今や、日本戦艦などの艦隊は、その傘を奪われて、役に立たなくなった。ミッドウェイに近づくことができず、逃げなければならなかった。空母がいなければ、彼らは他の力にあらず敗北した。

ミッドウェイの戦いが太平洋戦争の転換点となった。真珠湾からわずか6ヶ月後には、戦争は3年以上も続いた。しかし、ミッドウェーの戦いで4隻の空母が沈没したことで、日米戦争の最終的な結果は時間の問題となった。以後、アメリカの生産能力によって、アメリカ合衆国は徐々に日本を上回り、日本は運命を失ってしまった。

真珠湾からミッドウェーまでの1世代以上のイベントで、我々の傲慢な秘密支配者たちは、はるかに大きなスケールで再び適用できると考えていた教訓を提供しました。真珠湾では、意図した犠牲者である日本を攻撃に誘い、アメリカ国民を団結させて戦争を支援した。一方、彼らは犠牲者を敗北させるために必要な報復兵器、すなわち航空母艦を留保していた。当時、空母はまだ海軍の本物ほど新しいものであり、その真意は一般に知られるようになった。しかし、この新しい決定的な戦争技術に全てを賭けることで、彼らは戦争の計画された結果として日本を破壊することに成功した。

20年後の1961年に、同じ基本的な戦略を再現することが、私たちのシークレット・ルールズによって決定されました。これは、私が昨年9月から音声書簡26番とそれ以降の他の音声書簡で多くの詳細を述べた、世界支配のための精巧な2つの突飛な戦略でした。この時の犠牲者は、ロックフェラー帝国に匹敵する唯一の軍事力であるソビエト・ロシアであった。再び、被害者であるロシアを注意深く制御された条件下で真珠湾型攻撃に誘い込む意図があった。テロと虐殺は、核攻撃になるため、今回は何百万人もの命が奪われているという、以前のように非人間的である。しかし、以前のように、私たちの秘密の支配者は、時間が来たときに意図した犠牲者を破壊する新しい武器技術の観点から、決定的なエースを穴に留まることを意図していました。35年以上前の太平洋戦争では、ほぼすべての他の武器の有用性を傘で決定した新しい航空母艦でした。今日では、同じ役割を果たすのは宇宙兵器であり、秘密支配者が脇に置いていた穴のエースはコペルニクスクレーターの秘密のアメリカ月基地でした。コペルニクス基地はビーム兵器で武装しており、地球上の人口のいる地点はすぐに、そして自由にトーチに載せることができる、脆弱な場所であった。1977年9月、この対話的計画は、音声書簡26.2で詳しく説明しました。

1977年9月20日、最初の運用となったロシア人キラー衛星コスモス929号が、有人で荷電粒子ビーム兵器を装備し、アメリカ製のスパイ衛星を北ロシアにあるペトロザヴォツク天文台上空の巨大な火球に発射した。1942年5月のサンゴ海の戦いのように、突然、戦闘規則は劇的な変化を遂げていましたが、今回は逆に起こっていました。今回はテーブルが私たちではなく、私たちに対して向きを変えられていた。それからわずか1週間後には、宇宙時代のミッドウェーの戦いに相当する出来事が起きた。世間の目

から見て、何が起きているのかという疑念も何も無いままだった。突然、説明もなく。ソ連は北方海域からヨーロッパ人漁船を追放しました北方艦隊が本拠を置く海域ですそして1977年9月27日収穫月の海戦は驚くべき混乱で終わりましたソ連はコペルニクスクレーターにある秘密のアメリカ軍基地を破壊しました第二次世界大戦中のミッドウェイの戦いに匹敵する、転換期の戦いであった。

それ以来、私は月々のテープであなたのために年代記したように、ソ連ロシアは、第二次世界大戦中の米国と日本と同じような軍事的、そして決定的に同じくらいに、米国を敵に回しました。ロシアとアメリカの間の戦争はまだ勃発していませんが、最終的な結果は8ヶ月前のターニングポイントシークレットスペースバトルによってすでに決定されているようです。同様に、第二次世界大戦における日米の戦いの大部分はミッドウェーの戦い後に起こったが、ミッドウェーの転換点は、日本が逆転できない戦争の残りの部分の道筋を開いた。

トピック2 - 1918年のロシアにおけるボリシェヴィキ革命の後、食料生産と流通、食料分配、パージ、その他の要因の一元化された制御は、1919年から1921年の恐るべきロシアの飢餓につながりました。ロシアから追放されているロシアの悪質な新しいマスター、ボリシェヴィキは、政治的支配のための意図的なツールとして飢餓を使用しました。飢餓の素晴らしい悲劇的な影響は、ボリシェヴィキロシアを逃れてハーバード大学で社会学科を創設したロシアの偉大な社会学者である故P.A.ソロキンによって、すべてに教訓として説明されました。この分野でロシア人の経験を学ぶのに十分賢明な人なら、ソロキンの著書「Hunger AS A Factor in Human Affairs」を強くお勧めします。価格は、フロリダ州ゲインズビルのノースウェストストリート15番地にあるフロリダ大学プレス校から12.50ドル。

オーディオブック1号では、アメリカの飢餓や飢餓といった計画的な役割が、今後のうつ病や戦争の要因になるということについて言及しました。それ以来、私たちのシークレット・ルーラーズのタイムテーブルでは、多くのことが問題になっていますが、アメリカでの飢餓の見通しは、いずれにせよ、増加しています。最近のテープでは、ロシアのコスモスフィアが演じることのできる天気修正の役割について言及しています。デフォーカスモードで発射された粒子ビーム兵器は、昨年12月に東海岸で最初に聞こえたような空気爆風だけでなく、上層大気中の電荷も生成し、気象パターンを変化させます。

今では、米国に関係しているように、私たち自身の秘密の規則による気象コントロールもはるかに進んでいることを、初めて確認することができます。1977年12月12日、カナダの新聞に記事が投稿され、アメリカ合衆国中に広く流布した。ロシアが気象を変化させるために、電子的な気象バリアを仕掛けたと、同社は主張しました。疑わしいロシアの障壁はアラスカからチリまでずっと続いていると説明され、進行中の異常な厳冬を非難されました。友人たちは、偽情報の完璧な例です - それは一般大衆を誤解させるように設計され、多くの人々がそれに巻き込まれました。海岸には気象修正グリッドシステムがありますが、記事に記載されているようにはなく、ロシア語ではありません。我々自身の秘密支配者によって制御されている。東海岸、西海岸、湾岸

の大陸棚に沿って敷設される3本の巨大な水中ケーブルからなるグリッドシステムです。西海岸ケーブルは、バンクーバー島北西部のケープクックからバハカリフォルニアを通り、メキシコのタクスパンの反対側まで走っている。東海岸ケーブルは、ノバスコシア州ファンディ湾の北東端にある半島の先端から、ジャクソンビルに近い地点まで延びている。ガルフケーブルは、フロリダ州ブエナビスタ近くのタンパの北西から、テキサスのコーパスクリスティの東77マイルまでの地点まで走ります。各ケーブルは、地下原子力発電所によって駆動されます。これら3つの地下原子力発電所は、ケープクック、ノバスコシア州で説明した半島、およびフロリダ州ブエナビスタ近くに位置しています。

強大な電波が天候を変化させるのに使われているのではないかという憶測は、読者が読んだかもしれない。代わりに、各グリッドケーブルは、地球に対して正または負のいずれかにすることができます。供給する原子力発電所は、ケーブルに接続された1つの端末と、もう1つの接地された巨大なバッテリーのように見えます。これら3つの海岸線は、アラスカを除くアメリカ合衆国大陸にまたがる電場を、メキシコとカナダの地域にもまたがって設置した。上層大気中の電荷はこれらの場に応じて移動し、ジェットの流れのシフトを発生させ、それが我々の天気を変化させる。このプロセスは、グリッドに供給する3つの地下原子力発電所によって提供される膨大な量の電力を吸収します。

ちょうど通った厳しい冬に、キラーストームは、部分的にはソ連の宇宙圏による気象制御によって作成されました - ほとんどは海岸グリッドによって引き起こされるものです。現時点では、西海岸グリッドは負に帯電し、東海岸グリッドは正に帯電しています。しかし、私は、ちょうど6日前の5月20日から、湾岸グリッドの極性の変化が頻繁に行われる実験が進行中であることを知らせています。例えば昨日、極性は午後4時20分に陰性から正に変わり、その後7時間後には正から陰性に反転した。連邦政府の気象修正局のディレクター、マーリン・ウィリアムズ氏の言葉を、5月25日(米国時間)ニューヨークタイムズに掲載されたインタビューで熟考してください。フロリダ州南部海岸のコミュニティに特に脆弱であると指摘したように、改善された嵐警報についての緊急性が伝えられました。「過去に数人しか殺していないような嵐は、数千人を殺すだろう。そんな暴風雨に、その時期は熟しており、この夏か秋に、とてもよく来るのではないかと思う」と、彼は言いました。

これらのグリッドは、私の友人は、私たちの秘密の支配者が自分たちの目的のために私たちの天気を操作するために使用されています。昨冬、天然ガス価格規制緩和に向けたガスロビーの取り組みと「ちょうど起きた」大嵐が起こり、今では、奇妙な気象条件により、パンかご地帯に春の作物が植えられ、他の地域でも作物が洗い流されるようになった。いま起こっているのは、ソ連の気象修正兵器だけでなく、私たち自身の秘密支配者も巻き込んで、天気戦争です。気候戦略の時代は、戦場としてアメリカとともに幕を閉じました。これらの秘密の海岸グリッドは、より集中した局地的な効果を生成する一方で、地域および全国全体の気象修正効果を生成する傾向があります。でも、先月私が報告した216よりもコスモフィアのオーバーヘッドがさらに増えた今、

アメリカの天気をコントロールするバトルロイヤルが生まれています。誰が勝つかは言えませんが、私は確かに、奇妙な天気が今夏、おそらく来年の冬にはもっと広がるでしょう。そして敗者はあなたと私、アメリカ人です。

天候修正による食料供給の混乱はすでに始まっており、地元のスーパーマーケットでの野菜価格の急上昇を反映しています。約1年前、24番の音声で初めて警告した人工地震や津波災害の影響について言及しています。フィリピン周辺の深海溝に植えられていた7基のロシア核融合核分裂爆弾の位置をこのテープで紹介しました。当時私が説明したように、フィリピンは太平洋を回す地質学的断層の長い弧の要石のようです。フィリピンで起きた大地震は、太平洋の縁を回って、最終的にはアメリカの西海岸を壊滅させる可能性があります。

私はそのテープを作ったので、私はまた、太平洋やソ連によって他の場所で低利回りの水中武器の植え付けを報告しました。それらの多くは爆発し、過去1年間にフィリピンを除く太平洋縁に沿って強大な地震が頻繁に発生しています。ソ連がやっていることは、私の友人たちです。フィリピン以外の地殻の緊張を、そのストレスがものすごいレベルまで高まるところまで解き放つことです。ロシアがロシアに圧力モニタリングをしていたところ、フィリピン周辺の爆弾が発射される。ソ連の科学者たちは、地震や前例のないプロポーションの潮波が引き金となって、アメリカの西海岸が無駄になることを期待しています。プランの詳細については、再度音声書簡番号24を聴くことをお勧めします。

数日前、フィリピンの火山が噴火し始め、その地域のストレスが高まっていることが示されました。そして、過去数日の間にロシアは台湾、日本、アリューシャンの近くで6.5リヒター山脈で強大な地震を誘発しました。秘密の地理学戦争が今、起きた最初の大災害がもうすぐやってくる。

トピック3 - 私の友人は、私のノンフィクション本「ドルに対する陰謀」が出版されてから5年になります。この本は、アメリカ中の無数のトークショーに登場し、続いてカセットテープが続き、そして3年前、来月私の音声書簡の毎月のカセットシリーズが始まりました。全ては、世界中のクライアントと金融・法務コンサルタントとしての私のキャリアにおいて、予期せぬ中断として来ています。株価をとって、何かが達成されたかどうか評価し、この5年間の取り組みから学んだことをお話しする時だと思います。でも、その前に、1968年から1973年までの5年近く、アフリカのザイール共和国における民間国際事業の発展に携わり、そこで多くのプロジェクトをしてきたと申し上げておきます。私にとって、ザイールは、常に非常に特別な場所です。なぜなら、私が知るようになったアフリカの茂みの中にあり、愛し、そして私が説明できない方法で私たちの主イエスキリストと一緒に歩くためにありました。経験を積む必要があり、経験から、そして、精神的な経験、もし私が言うなら、私は時間を奪われました。

長年にわたり、私は私たちの時代の政治、経済、社会、軍事の発展の背後にある本当の原因についてますます学びました。ビジネスと政府の高レベルにおける私の連絡先は、今日では政府やあなたと私よりも多くのかそれ以上の大規模な国際ビジネスを提供する国際諜報機関との多くの取引を巻き込んでいました。それを全てまとめると、

信じられないほど力強い一握りの男性が、自分の私的利益のためにあなたの未来を壊そうとしているということを学びました。そこで私は「ドルに対する陰謀」という本を執筆しました。知っておくべき権利があると思いましたが、ジールを最後に見てから5年が経ちました。再び帰れる日をまだ楽しみにしていますが、今日はアメリカでの戦闘と露出を試みてきたまさにその部隊に攻撃を受けています。ザイールは、米国と同様に、そして最終的に世界全体が、中央に捕らえられ、ソ連の上昇する帝国とロックフェラーカルテルの崩壊する帝国との間の権力闘争に巻き込まれています。

「ドルに対する陰謀」はベストセラーになり、私は全国のラジオトーク番組やカナダで出会った。事実、日付、名前、出来事、計画など、私がこの本で明らかにしたものの多くは、アメリカ国内外の実権の回廊における共通の知識でしたが、一般の人々にとって、これらはまったく新しいものでした。今日の私たちの世界の奇妙な、苦しむ行動の背後にある本当の理由についてのこの新しい知識に対する渇望があったようです。徐々に、私はビジネス、政府、そして国内外の両方で知能でますます新しい情報源を取得し始めました。クロスチェックによって不正確であることが証明されたり、場合によっては意図的に不正な結果になることがあるため、私が捨てなければならなかったと主張する人が多くいました。しかし、情報が信頼できることが証明され、私にあなたに独占的なチャネルを私に与えてくれた人が多くいます。特定の事例について何度も何度も言われてきましたが、これは私が確認し、真実であることが判明しました。私の情報源の一部は、いくつかの有名なコメンテーターや組織に、さまざまな方法で裏切られるためにのみ重要な情報を与えています。ある意味では、Dr. Beter音声書簡は、あなたにとって排他的な情報の源泉としてますます役立てることが、大きな名誉、特権、そして重い責任です。しかし、広い意味では、この重要な情報へのアクセスを拒否されている他の多くの公的情報チャネルの悲しい起訴です。

いわゆる「全能のドル」は本当に何が重要か崩れていますか?公務員を主張する人は本当にそれをしないだろうか?要するに、アメリカに名誉は残っていないのでしょうか?少しの間、私の友人たち、これらは単なる修辞的な質問ではありません。

1976年の夏に始まった私の音声書簡カセットの排他的な情報は、キノコ作りを始めました。その理由は、1976年のソ連水中ミサイル危機における音声レターの役割にあった。音声レター放送を聴いている皆さんは、ソ連の水中ミサイル危機の話をすでによく知っています。隣人のほとんどが寝ている間、あなたはそれを通して生活していた。核兵器戦争の最先端で私たちがテタリングしているのを気にかけていないか、気遣っていない。しかし、特に私の新しいリスナーにとって、簡単なレビューが整っていると思います。

この危機は、その余波とともに、音声書簡と米国にとって大きな転機となった。1976年7月19日、私は音声書簡No.1を録音しました。14. 何ヶ月もの間、私はリスナーにロックフェラーが支配する主要財団の主要信託者に対する恐怖の高まりを伝えてきました。そのとき、この恐怖は私たちの秘密支配者たちによって共有されていなかった。しかし、私が音声書簡14で明らかにしたように、ロシアの二重十字架はすでに進行中でした。当時、ソ連は核攻撃に備えていた。1941年の真珠湾攻撃と同様、1976年の夏、ロ

シアによる攻撃計画は海軍戦略に基づいたものだった。準備中の奇襲の目的は、攻撃の時に海上の船舶を除けば、アメリカ海軍を完全に破壊することであった。ロシアが攻撃を仕掛けた際、核弾頭が複数配備された短距離ミサイルが、ICBMや爆撃機ではなく、我々の領海に発射場を設営した。目標に非常に近く、打ち上げ時の警告時間もゼロにするように植えられていた。このような攻撃が実施された場合、私の友人、特に民間防衛における圧倒的なロシアの優位性の観点から、その後の戦争の結果について疑いの余地はありません。アメリカ合衆国は最終的に敗退した。1976年7月、私は、当時ソ連海軍によって植えられていた水中ミサイルについて、情報筋から受け取った情報を公開しました。1976年8月2日、私は音声書簡No.1をフォローアップしました。15.その放送では,その関係していた海軍戦略を説明し,当時全世界に植えられていた64基のソ連水中ミサイルの航法座標を説明した。政府内のエージェントがスタッフ合同チーフに接触することを阻止し、その措置を取る希望があったのは、公の場でのみであったからだ。8月中旬にはカナダとイギリスがミサイルを外すための行動を起こし、1976年8月下旬にはアメリカ海軍も活動が速くなり、自国の海域でソ連のミサイルを撃沈した。参謀総長のジョージ・S・ブラウン将軍は、当時の大統領ジェラルド・フォードにヘンリー・キッシンジャーを支配し、ミサイルを撤去する命令を出すよう求めた。1976年8月31日、撤去作業が完了した。翌日、ブラウン将軍の署名を巡る手紙が私とペンタゴンに行動を求める全国の何千人もの人々に送られました。書簡は、ロシア軍ミサイルは事実上水にはないと述べました。多くの人が、このことから、沿岸海域におけるソ連水中ミサイルに対する私の告発は何もなかったと間違った結論を下した。しかし1週間後、私はブラウン将軍に、ロシア軍がちょうど植え始めたばかりの第2弾のミサイルの調整を受信し始めたと警告した。私は彼と直接会ってこれらの座標を中継するように要求し、私の要求は遅滞なく認められました。会議は1976年9月16日午後3時にペンタゴンのブラウン将軍の事務所で行われた。その日までに、私は彼に48の新しい場所を与えることができました北アメリカカセットテープに録音された彼の耳だけ。会議に同行した仲間がブラウン将軍にテープを渡したとき、総監はそれを短時間検査し、その瞬間にそれを他の誰かに渡すことを拒否して、自身の空軍の制服の内側のジャケットポケットに入れました。数日後、私はアメリカ海軍がソ連のミサイルを一般に向けて届けるために一生懸命働いているという知らせを受け取った。ペンタゴンは、バージニア州ノーフォークなどの新聞で公に確認されています。1976年9月27日、シカゴ・トリビューン、1977年12月4日、ブラウン将軍との1時間以上の会談が、私が言ったとおりに行われました。1976年9月16日、私は核戦争の終盤で、その緊張日の詳細を聞き手にたくさん話した。また、ブラウン将軍が憲法上の義務をアメリカ国民に継続するために、圧倒的な公的支援が必要になると聞き手たちに警告しました。先ほど申し上げたように、ブラウン将軍は、彼を止めようとしていた米国政府内の強力な勢力に直面している。そして、1976年10月17日、ブラウン将軍との会談の1ヶ月と1日後に、彼に悪質なメディアの火が打たれた。

音声書簡17で明らかにしたようにアメリカが運命を逆転したのは10月1日で汚い脅迫と脅威と当時の大統領ジェラルド・フォードの脅迫のおかげでしたブラウン将軍は10月中旬から独り立ちをしていましたペンタゴンに2ヶ月前に行動要求を出した人の多くは

少し忙しすぎて批評と支持を後押しできませんでしたブラウン将軍はアメリカ人の全てを賭けていました彼は負けていました1年以上前の音声書簡23で、ブラウン将軍がどれだけ失ったかを明らかにした。ブラウン将軍に個人的な危害が及ぶ可能性があると警告した。そして数ヶ月間、ブラウン将軍がロシア式KGBスタイルで清算されているかのように、これ以上公の場では見ていない。ブラウン将軍と類似した人物であるデイヴィッド・ジョーンズ将軍は、それまでの全ての意図と目的に取って代わられ、自身の空軍の制服で終わりを告げた。ジョーンズ将軍は、ジョーンズを新議長にするためにあらゆる伝統を破ったジミー・カーターとはるかに共通点がある。ジミー・カーターは「自分の種類の男」を「イエス・マン」にしたいと考え、現在はそれを持っている。

1年前にも、我が国にとってもう一つの転機が訪れた。当時、戦争に備えてアメリカ合衆国で核破壊計画が始まりました。ご存知のように、私は成長著しいサボタージュキャンペーンを全国的に公開し、停止するための努力を支援したいと考え、音声書簡を3ヶ月間、5月下旬から8月下旬まで中断しました。8月25日、私はこの努力の失敗をあなたに伝えることを強制されました - 主に疑惑や調査する意欲がないなど、すべてのレベルで公式な不作為のおかげで。それ以来、これまでにない脅威の氷山の一角がますます見えてきました。昨年春から主要なダムや貯水池で始まったロシアのサボタージュキャンペーンは、橋、主要な公共ビル、穀物エレベーター、製油所、そして数ヶ月間現在鉄道、特にタンクカーなどの他の種類のターゲットに拡大してきました。しかし、この絶望的な状況に陥ることを私たちの国を許したので、連邦政府はサボタージュ自体を訂正しようとしていません。代わりに、米国全体で、州警察と選ばれた地方警察機関が、大規模な妨害によってもたらされる可能性のある社会の事実上の崩壊に対処するための集中的な訓練プログラムが密かに進行中です。今では「オペレーションガーデンプロット」の一部となっており、私は3年近く前に音声書簡番号2でリスナーに最初に警告しました。

差し迫った危険の氷山の大部分は、現在は破壊行為以外にも目にすることが出来ます。例えば、昨年12月から2月まで東海岸などでは、前例のない大空襲や謎の空爆が起きていた。以前の放送で詳しく説明されているように、それらはロシアのコスモフィアによって制作されました。しかし、私の友人たちは、政治、経済、あるいは私たちの生死に関わるかどうかに関係なく、私が公開した情報に対するアメリカ人全体の反応は、私が5年前に始めたときに期待していたものとは全く異なります。私にとって、それは異常で自殺的なものだけと表現することができます。憲法によってアメリカ合衆国に対する主権が与えられたので、私たちはその主権を没収した。私たちにできることは、何ができるのかということです。米国財務省が当社の金供給に関する大量の詐欺文書に直面した場合、私たちは、人々が正常または論理的に応答するものではありません。公務員が忠実な管理職であることを証明するように強制するのではなく、不正が存在しない場合には単純な問題であり、私たちは単に彼らの自己奉仕的嘘を信じるだけです。そして、なぜ経済が崩壊し続けているのか、その道のりを、私たちは幸せに進んでいます。真の国家安全保障に何かひどい間違いがあるという私たちの目の証拠に直面したとき、私たちはそれについて何かを行うために私たちのいわゆる公務

員に-はるかに少ない力 - を要求しません。海外のようなテロ行為が心配することのない楽しい言葉を聞くのが、アメリカです。穀物のエレベーターや鉄道のタンクカーなど、前例のない発疹で爆発する目標を見たとき、原因のヒントが無かったかのように頭をかき集めました。

友人たち、私たち米国国民は、世界中の人々がこれまで経験した中で、最も栄光の機会を逸脱してきました。そして今、私はあなたに、今までの私の努力が彼らの本来の目的に失敗したように見えることを告白するようになりました。その目的は、私たちの秘密支配者を秘密にするために使用された情報を公表し、再び私たちの政府を正直なコースに設定することで、アメリカ人が最愛の共和国を救うことを助けることでした。アメリカの最後の崩壊と何百万人もの死者が、予防されることを期待しています。一日の気晴らしから目を離さず、災害が来るのを先取りし、それを防ぐための行動をとることができるようになることを、私は願っていました。こうなると期待していたのですが、今となっては、友人たちも、神の介入によってしか、災害を防げないのです。神を信じていない人にとって、これらは完全な敗北の言葉です - そして、完全に敗北は私たちの秘密の支配者のために保管されているものです。でも残りの人たちは?

私はいつも尋ねられます:私は私の国を救うために何ができますか?わたしの答えをこの質問に望む人のために、私はすべての正直さで言わなければなりません:あなたがあなた自身の魂が救われるまでそしてない限り、あなたは誰や何物も救うことができません。イエスの力以外には、他に道はありません。ただ、あなたが正しい方向を向くことができるようになるのです。そして、あなたが何をする必要があるのかを理解し始めるでしょう。そして、あなたの創造主が最初に来ることに気づくでしょう。それは、国ではなく、自己ではなく、誰であれ、あなたの創造主以外の誰でもないということです。それなら、それは正しいからこそ正しいことをし始めるでしょう。

数ヶ月前に、神は喜んで、私は私がやっているように、あなたに出来事とその重要性をあなたに知らせ続けることを望んでいます。しかし、私はまた、神が喜んで、今私たちの耳の周りに崩壊している邪悪なシステムを置き換えるために何ができるかについてもっと話すことを試みます。創始者の父によって作られた共和国はもはやありません - 破片の殻を除いて。しかし、創始者の父が主の手の中に私たちの道をコミットするなら、私たちはまだ彼らのものよりも大きな機会を持つかもしれません。200年間も続いた共和国の灰の上に、主が運命づける終わりまで続くようなものがまだ建てられているかもしれません。なぜなら、私たちは、父なる父たちを導いた永遠の原則だけでなく、彼らが作ったものに何が問題が起こったかという教訓も持っています。1年前の音声書簡No.1です。24 私はバビロンの陥落の歴史的先例を使って米国の崩壊の全体と差し迫った状況を説明しましたしかし私たちは昔の別の歴史的先例がその代わりに古代ニネヴェのそれになるように祈る必要があります私たちは、バビロンのように、Nineveはあらゆる種類の悪の実践に陥ったと言われています。そして、指導者と人々は神についてすべてを忘れました。ある日、ジョナという男がニネヴェの街を歩き始め、街で横行していた悪を上から下まで思い起こさせ、神から離れることによって街はすぐに完全に破壊されるだろうと警告しました。彼の言葉は家に響き、ニネヴェ

の民衆と支配者は彼らの道を脇に向き、神に戻りました - そしてニネヴェは再び復活し、世代のための偉大な都市になりました。

私たちは今、火によって裁判に直面しています、私の友人。そして、もしある時点で人々が目を覚まし、主に戻ってきたら、そしてその時だけが、かつて偉大な国の残党が救われるかもしれません。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなた方の一人一人を祝福し、保護することができます。

•••

音声書簡 第35号

1978年6月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年6月30日で、これは私の音声書簡番号35です。

西洋文明の運命を決める問題は今月初めに世界の前に置かれた。6月7日と8日の2回のコメンセーションスピーチで起こった。ある講演者は、現在欧米で直面している決定的な課題を診断した。もう一人のスピーカーは、その挑戦に対する我々の反応を語った。

西欧への挑戦は、6月8日に、亡命したロシア人作家アレクサンダー・ソルゼニツィンがマサチューセッツ州ケンブリッジにあるハーバード大学で行った演説で始まった。西洋の指導者を象徴する勇気の衰退を指摘し、「古代から勇気の衰退は終わりの始まりと考えられてきた」と聞き手は思い出した。悪化の原因を考えれば、「西洋は、その勝利の行進から現在の病気まで、どのようにして衰退したのでしょうか?この誤りは、過去数世紀にわたる人間の思考の根底にあるにちがいない」と彼は言った。そして、ソルジェニーツィンは、この致命的な間違いを、私たちの統治と社会システムの元の精神的な基盤からの逸脱とみなします。例えば、米国の誕生について言えば、「人間は神の生き物だから、全ての個人の権利は認められました。つまり、その一定の宗教的責任を前提として、個人に自由が与えられるのです。しかし、そのような制限はすべて西洋各地で放棄されました」と、彼は言いました。

だから、ソルジェニーツィンによれば、私たちは人間を神のみのために予約されるべき立場に置く。人権と自由はそれ自体の絶対的な存在と見なされ、人間と物質的必要性は何よりもまず第一にやって来る。つまり、私たちの前の選択は物質主義か精神性です。西洋に直面している挑戦は、私たちの生活全体に精神性を回復させることです。

6月7日、ソルゼニツィンがハーバード大学に入学する前日、ジミー・カーターはメリーランド州アナポリスにある海軍士官学校卒業生に話をした。ケンブリッジの聴衆はまだ有名なロシア系追放者から西への挑戦について聞いていませんでした。しかし、アナポリスの観客は、この挑戦に対する反応を米国大統領から味わった。今日では、西部文明の守護国であるアメリカであり、西洋世界の指導者であるジミー・カーターは、真実を語り、知恵と権威をもってそうするユニークな責任を担っています。また、彼の宗教的実践を彼の公共のイメージの目立たない部分と意図的にした今日の唯一の西洋の指導者です。それでも、ソルゼニツィンがはっきりと強調した霊的挑戦の認識の痕跡を見つけるために、アナポリスでカータースピーチを無駄に検索します。正反対です

ジミー・カーターは、米国の哲学を「個人的自由、あらゆるアイデアの中で最も強力なもの」と称賛し、カーターの演説の根底にあるテーマは、ソビエト連邦が「対立や協力」を選択すべきだというものだった。これらの言葉は、戦争のためにアメリカ国

民を条件にしているプロパガンダバラージュの一部に過ぎません - 西部文明が生き残る可能性は低い戦争。

ソルジェニーツィンの言葉は真実であるからこそ真理の輪を持っていた。しかし、彼は霊的な言葉で話すことをあえて、彼は主要なメディアのあらゆる面で攻撃されています。ソルジェニーツィンを攻撃している人々は、今、4世紀前にイギリスの大英帝国の歴史家アーノルド・トインビーを攻撃した悪の力と全く同じです。もちろん、トインビーは「歴史研究」という記念碑的な著作も書いた。30年以上にわたって、トインビーは人間の歴史に存在していたことが知られている23の本格的な文明すべてについて、心に残る詳細を研究しました。これらの文明の比較研究の過程で、トインビーは、それらがどのように形成、成長、そして最終的に崩壊するかについての非常に広範囲で重要な結論に達した。トインビーの「歴史研究」は、学識の驚くべき偉業として普遍的に賞賛されたが、その理由の1つとして、彼はメディア界から悪意を持って攻撃された。トインビーは「歴史学」の第5巻に付随して、霊的原理の否定を警告した。彼はこの現象について「精神的な健康と西洋の身体の社会的存在の物質的な存在に対する至上的危険であり、我々の熱々なキャンバスで大声で宣伝された政治・経済の女官よりもはるかに危険なもの」と表現した。

今日、友人たちは、現代西洋文明という、世界に現存する5つの文明のうちの1つが、崩壊しているのを目撃している。文明の成長と発展は、これらの課題に対する挑戦と反応のプロセスであり、Toynbee氏が発見したように、文明が重要な課題、特に道徳的課題に応答できない場合、崩壊が起こる。歴史は、破滅が全く起こらないような硬く速いパターンは存在しないことを明らかにします。しかし、それが起こると、文明は崩壊し始めます - そしてそれから、近代の歴史は崩壊のプロセスが今までに逆転した1つのケースではありません。

歴史にも、私たちにとってまたまたの緊急の教訓があります。それは、文明が圧倒的な外部攻撃によって破壊されることはないということです。代わりに、崩壊の段階を設定するのは、常に内部崩壊です。そして今日です。

ジミー・カーターが彼を支配する人々の独裁に従って脅威と宣伝を唱える一方で、アレクサンダー・ソルゼニツィンの言葉は人間の存在の歴史全体によって証明された真の重要性の重みを担っています。

今日は、トピック1 - 西洋文明の崩壊と崩壊。

トピック2 - 米国の秘密支配者のカミカゼ計画。

トピック3 - クレムリンは惑星間ロシア帝国を計画している。

トピック1 - 人類に知られている文明の発達を比較した後、トインビーは、すべてが5つの段階を通過したと結論づけました。文明は、最初から最後まで、次々と挑戦し、その挑戦に対する反応が文明の運命を左右します。実際、トインビー氏によると、人々は、彼らの健康への挑戦によって強制されていることを除いて、文明を全く発展させません。挑戦は、創意工夫と組織が唯一の道を提供してより快適な存在に近づく物理

的に厳しい領域に住んでいることから来るかもしれません。あるいは、捕食者の隣人と望ましい土地のための競争から来るかもしれません。しかし、どんな挑戦をしても、社会が文明に変貌し始めるのは、この課題を克服するためです。部族の習慣と活動の均一性は、専門的なスキル、コミュニケーションと組織の改善に道を譲り始め、文明が生まれます。同時に、トインビーによれば、必須の要素は、他の方法では達成できない方法で人々を溶接する精神的な人生観の出現でもある。

文明が発展し始めた後、それは成長と改良の第2段階に進む。身体環境に対する命令の増加は、芸術や精神的な研究により多くの注意を払う自由が生まれるにつれて、より高度な文化の発展を伴う。このダイナミックな段階で文明の進歩は、トインビーが「創造的少数派」と呼んでいるものによって導かれます。創造的な個人は、彼らのリーダーシップが社会全体に利益をもたらすため、社会の他のメンバーがそれに続きます。真のダイナミックなリーダーの時代です!

Toynbeeによって定義された第3段階はBreakdownと呼ばれ、文明の最終的な運命を綴る転換点です。次々に挑戦を重ねて前進し、成功すれば、次の大きな課題に適切に対応できないレベルに達するかもしれません。身体の強靭さと、物質的な所有物や命が危機に直面することさえも危険にさらす精神の堅さを失う。精神的な疲労は効果的な行動の麻痺に翻訳される。挑戦は、目の前にある本当の挑戦を乗り越えるのではなく、挑戦を避けるための無駄な試みに変わる。しかし、この決定的な課題は解決を拒否し、適切に対処できなかったことはToynbee氏の“Breakdown”と呼ばれる転換点である。この破滅が文明に起こると、それは崩れ始めます。

第4段階である「崩壊」は、一部の文明において非常に急速に行われ、他の文明では極めてゆっくりと行われてきました。しかしこの段階では、以前の創造的少数派は支配的少数派に置き換えられています。真の指導者は支配者に取って代わられ武力と陰謀を通じて権力を保とうとしますしばらくの間暴力的な戦争が激化して帝国の肉体的拡大までもが成功しているように思えますでも全てが短いことのようです星がノヴァに爆発し目まぐるしく消える瞬間を見事に映し出します支配的少数派が修復の先を行く社会を支配しているからです内部分裂が増加し社会障害が増加しスタイルや行動の基準が混乱し混乱し混乱するのです耐え難い現在から抜け出す方法を求める人が増え、古き良き時代を長く待ち、未来に飛び込む人も増え、そして他の人々は答えではなく逃げる手段として宗教に目を向けます。

それを通して、文明の初期の動的時代を特徴付ける霊的次元は、自分自身を再主張することができない。崩壊の第4段階の終わりに、文明はその5番目の最終段階 - 溶解に達する。文明全体、文化、生活様式はもはやなく、砕かれた文化の生存者は徐々に古い灰の上に構築1つ以上の新しい、異なる文明に吸収される。

歴史上知られている23の文明のうち、現代西洋、東方正教会、イスラム教、ヒンドゥー教、極東の5つの文明が現存している。これらのうち最初の2つは、近代西洋と東方正教会の政治的・軍事的権力において支配的であり、互いに対立する。一つは、権力の頂点に米国がある近代西洋文明、もう一つはロシアが支配する東方正教会文明である。

ロシアと東ヨーロッパを含む東方正教会文明は、ボリシェヴィキ共産主義の神をもたない宗教によって、この2つの文明のほとんどがまったく異なる存在に変わったと信じている人が多いが、大きな驚きが残されている。確かに、大きな変化が起きたことは事実ですが、昨年11月に音声書簡28で初めて明らかにしたように、1953年のジョセフスターリンの死は、西洋で一般的に理解されているよりもはるかに基本的で重要な転機をマークしました。クレムリンが新しいコースを最初に実践したきっかけは、スターリンが亡くなった直後の1953年にアーノルド・トインビーが提供したものであった。後に「世界と西洋」というタイトルで出版された一連のラジオ講義の過程で、トインビーは東西間の精神的なイニシアチブについて言及した。トインビー・ダムは、このイニシアチブが「現在、西側からロシア側へと、いかなる割合でも通っている」と述べて、多くの人々を驚かせた。

音声書簡28では、1917年のボリシェヴィキ革命から1953年3月5日のスターリンの死まで、ロシアはいわゆる共産主義者の2種類の連合によって支配されていたと説明しました。この時代の有力派閥は、1917年にロシアに外部資金を拠出していたボリシェヴィキで、その多くはウォール街の特定の情報源から発生したものだった。しかし、他の派閥はロシア国内に分布する自家式宗教団体である霊的共産主義者であった。国際的に志向されているボリシェヴィキとは異なり、いわゆる精神共産主義者は強い民族主義者であり、密かにボリシェヴィキのパートナーの無神論を嫌っていた。36年間、彼らは忍耐強くボリシェヴィキ族に対する支配を達成できる日の準備をし、その後徐々にボリシェヴィキ族を彼らの土地から追放しました。その日は1953年にスターリンの死とともに、私は28番の音声で明らかにしました。その日以来、ボリシェヴィキの下で典型的なクレムリン内の血まみれのパージはもはやありませんでした。ロシアにおける精神共産主義者の力は十分に偉大になり、権力の座にとどまるボリシェヴィキを全て追放し、ソビエトロシアから追放する運動が進行中です。ボリシェヴィキ革命が現在ここで開催される予定なので、これらの古いラインのボリシェヴィキの多数は現在、私たちの秘密の支配者によって米国に開放的な腕で歓迎されています!

以前の音声書簡で私はアレクサンダー・ソルジェニーツィンはロシアから逃れるのが楽しい難民ではないと指摘しました。1974年2月12日に逮捕された後、ソルゼニツィンは「霊的去勢」と表現した経験から西方へ追放された。ソルジェニーツィンは60年前にアメリカと西洋が悪かったと信じており、もし我々が進路を変えなければ、差し迫った災害について警告している。

60年前、キリスト教ロシアはボリシェヴィキの精神的な致命的な病気に感染し、西欧は怠け者に座って見ていただけでなく、西欧世界の秘密支配者はロシアのボリシェヴィキがんの源でした。ロシアにこれらの邪悪な力を与えた後、我々の秘密支配者はボリシェヴィキによって確立された人工ソビエトシステムを支持し、維持した。しかし、60年が経過した。ボリシェヴィキ共産党の下での30年半にわたる非人道的苦しみの後、1953年に転機が訪れた。すぐにニキータ・フルシチョフの有名なスターリング解除キャンペーンは、ロシアでボリシェヴィキの扉を閉め始め、最初はゆっくりでしたが、年々加速しました。今日、それが始まった25年後、ボリシェヴィキに対するクレムリンの

いわゆる精神共産主義者のプログラムはクライマックスに達しています。ソビエト連邦を統治するポリトブロはボリシェヴィキを完全に排除しており、ボリシェヴィキをソビエト統治から根絶するプロセスはまだ完成していないが、現在はずっと進んでいる。その結果、ロシアや東欧では、宗教のオープンな実践が復活しています。教会や修道院は、一つ一つ静かに再開されており、東欧では最近、大きな宗教集会や宗教放送でさえも許可されています。ソ連支配下の人々は、なぜこうしたことが起こっているのかまだ理解していません。そして、何も手に負えていないことを確認するために、政府の注意深い目で慎重に段階的に行われます。

霊的信仰の圧力は人間のメイクアップのすべてのものの中で最も大きいであり、これは今日クレムリンの新しい品種によってよく理解されています。なので、この長い圧力を徐々に確実に解き放つ計画です。ロシアでは、西欧で経験したことのない長い悪夢の恐怖の後に、オープンスピリチュアルな生活の新しい日が明け暮れています。アレクサンダー・ソルゼニツィンのスカルディングの警告は本当です、私の友人、そして賢明な人は彼が言わなければならないことを慎重に考えるでしょう、ソルゼニツィンは目的のためにクレムリンによって私たちに送られました。彼の話を聞くことで、西欧の私たちは今日、クレムリンが考える本当の鍵である精神的な次元を把握し始めることができます。

ハーバード大学の演説で、ソルゼニツィンは「我々の国民は6年、東欧の国民は30年」と述べた。その間、私たちは西洋の経験よりもずっと前に精神的な訓練を受けてきました。人生の複雑さと重厚さは、標準的な西洋の幸福によって生成されたものよりも強く、深く、より興味深い文字を生み出しました」トインビーは、彼らの文明は大きな挑戦に直面しており、精神的な経験を通じて反応することはその課題を満たしていると言います。でも西部はどうでしょう?ソルジェニツィンは「我々の国は激痛を極め、現在精神的な疲労状態にある西洋の制度は魅力的に見えないほど、精神的に発展した」と答えた。不思議はない!トインビーが発見したように、霊的疲労は文明が崩壊している兆候です。別の節でもソルジェニーツィンは、西洋文明をその有用性より長生きしたシステムとして、現在の状態に記述している。彼は「脅かされたり、荒廃した社会」に歴史の警告を語った。例えば芸術の衰退や偉大な政治家の欠如などだ。そして、西洋の変わらぬ快適な存在を求める傾向について、「現状のこの衰弱する夢は、その発展の終わりにやってきた社会の症状である」と述べた。

しかし、西洋のソルジェニーツィンの起訴は、私たちの側で単なる無駄と精神的な疲労を超えています。彼が描いた絵は、いろいろな意味で、地球の表面に邪悪な吹き出物になっている文明のものです。彼は、大都市で略奪や暴動を誘発する前夜から、娯楽におけるポルノや暴力の激化、極東の3000万人の魂の裏切り、苦悩や苦しみまで、多くの例を挙げています。ハーバード大学での演説で、ソルゼニツィンは「ジョージ・ケナンのようなあなたの社会の非常に有名な代表者は、「私たちは政治に道徳的基準を適用することはできない」と言い、善と悪を混合する。善悪は、絶対悪の勝利の場を、世界に与える。それどころか、モラルの基準だけが、西欧の共産主義の計画的な世界戦略に対抗できる。他には、基準はない」

今日のクレムリンの支配者は、ボリシェヴィキが60年前にロシアを占領したことがどのように起こったかをよく知っています。彼らは、自分たちの力を構築するだけでなく、ボリシェヴィキ疫病のロシアを取り除くためにも、疲れないキャンペーンで生涯を過ごしてきました。もしボリシェヴィキが完全に成功したなら、キリスト教の信仰の痕跡はすべてロシアから排除され、今日ではソビエト連邦はサタン自身の帝国となり、我々の秘密支配者と同盟する。ヒトラーの強制収容所とオーブンは、ボリシェヴィキがキリスト教ロシアに対して行ったことの、単なる淡い影に過ぎない。すべてを耐えた今日、ロシアでは、より高レベルの精神的なエネルギーが生まれています。しかし、ロシアはボリシェヴィキとの戦闘から厳しい教訓を得ました。今日のクレムリンの指導者は、このがん精神病が地球をストーカーし続けることを許すよりもむしろ死を望んでいます。彼らの論理は、ボリシェヴィキが存続し続けている限り、いつかいつか、ロシアが再び、次の時点でボリシェヴィキが成功するかもしれないという脅威があり、彼らの土地の魂を殺して破壊するということです。だから、彼らの魂を救うために、クレムリンは一度そしてすべてのために、地球の顔からボリシェヴィキを根絶しようとしています。1977年12月29日、私はアメリカの秘密支配者たちが、この地で新しいボリシェヴィキ革命を起こそうとしていると明らかにした。この目的のために、ソ連から追放されている旧式のボリシェヴィキの膨大な数が米国に持ち込まれています。革命が来る前に、政府にあらゆるレベルの仕事を与えられた。60年前にロシアにボリシェヴィキをインストールした同じ派閥に属する私たちの秘密支配者は、これは完全に制御を達成するために彼らの最良の機会だと考えています。戦争中のアメリカはソ連に付属しますが、これを行うと、私たちの秘密の支配者は、米国を破壊するソ連の決議を乗じています。彼らにとって、私たちは狂犬病犬のようです。犬自体は犬を危険にさせる病気の犠牲者ですが、危険を排除する唯一の方法は犬を破壊することです。ロシアはボリシェヴィキの狂犬病に一度かみついて、ほぼ死んでいる。彼女は二度と噛まれない決意をしている。ボリシェヴィキの悪の力が集まっているので、私は数ヶ月かけてあなたに明らかにしてきたように、秘密の戦争はすでに進行中です。アレクサンダー・ソルジェニーツィンは今月の初めに演説で「我々の地球、肉体的、精神的、宇宙の比率の戦いは、未来に対する曖昧な問題ではない。悪の力が決定的な攻撃を始めました。プレッシャーを感じることができますが、画面や出版物は、公式の笑顔と眼鏡の上げ方です。どんな喜びがいいのでしょうか?」1978年6月20日ロザリン・カーターはソルゼニツィンに答えました 「アレクサンダー・ソルゼニツィンは国中の悪の圧力を感じ取ることができると言っています悪の圧力は全く感じません」

友達やアメリカ人の多くは、ロシア人が欲しいものは全て手に入れていると信じているから、戦争は起きない。しかし、クレムリンの支配者は、ボリシェヴィキが地球から消されるのを見るための強力な霊的動機によって動機付けられています!アメリカのボリシェヴィキは、私たちの中核をなす挑戦に応えていないので、結果は米国の土壌上の核戦争1になります。

トピック2 - 先月の音声書簡番号34では、私は収穫月の戦闘の長期的な重要性を説明しました。昨年9月下旬に秘密裏に戦った史上初の宇宙戦争。1977年9月27日、ハーベストムーンの日にアメリカ合衆国にとって大敗を喫した。先月もお話ししたように、第

二次大戦中の日米両国の中間戦のような、ハーベストムーンの戦いは、転換点の戦いでした。宇宙戦が終わって数時間後には、ワシントンD.C.は記者たちとジャンプしていた。なぜなら、ソビエトのアンドレイ・グロミコ外相が、ジミー・カーターとサイラス・ヴァンス国務長官とのレアな深夜会議のためにホワイトハウスに到着したからだ。全くの驚きとしてやってきた会議は、グロミコに要求され、すぐに認められました。これは、SALT II交渉における「突破口」の結果として、息をのむことのないネットワーク記者によって説明された会議でした。でも、1977年9月30日、ちょうど3日後に26番の音声を録音したとき、私は本当のことを話しました。

グロマイコは、ちょうど収穫月の戦いに起こったロシアの動揺した勝利に続いて、ホワイトハウスでの深夜会議にソビエトの最後通牒を提出するように要求していた。当時、SALTが突破したとされる当時の報道はすべて、政府と主要なメディアに意図的に嘘をついていた。9ヶ月後の今日も、SALT IIの合意は残っていない!われわれ一般の人は、9ヶ月前のブレークスルーについてのカバーストーリーを忘れていたはずだ。今月初め、カーター政権による交渉凍結の報道が流れた。

9ヶ月前の宇宙の戦いは、それ以来、ロシアの軍事的驚きの始まりでした。月々あなたに見せたこれらのこと、そして今、ロシアと来る戦争におけるアメリカの軍事的苦境は、耐えられないものとなるでしょう。地球物理学戦争から、コスモスフィアと呼ばれるソビエトのホバリングプラットフォームのビーム兵器まで、前例のないほどの大惨事が私たちを襲っています。アレクサンダー・ソルゼニツィンが今月初めに行ったスピーチで「今、ベトナムの何百倍もの人が君を浮かべている」と書いた。

真の苦境をはっきりと認識しなければ、それがうまく対処される可能性は決してありません。しかし、私たちの秘密支配者は、嘘、秘密、および操作を通じて、現在の恐ろしい状況に自分自身、および私たちを巻き込みました。結局のところ、彼らはほぼ20年間、アメリカの月プログラムの究極の軍事目的を秘密にしてきました。1972年に月面飛行が終了しなかったことを、彼らはどうやって知らせるのでしょうか?昨年9月にコペルニクス・クレーターで打ち上げられたアメリカの月面衛星「ビーム・ウェポン」の基地について、どうやって教えてくれるか?どうやって今直面している深刻な脅威を知らせるのでしょうか?なんてこった!

パンドラの箱を開けた秘密支配者たちは、昔々の力で、今や手に負えなくなった力を解き放ち、その悪行を認めて、米国に生き残る機会を与える代わりに、第二次世界大戦の日本のような「オール・オア・ナッシング」の神風計画に着手している。日本がミッドウェイとアメリカとの海戦の転換点を失ってから、日本の軍事姿勢は下降を始めた。以後、アメリカの手に渡った日本の敗北は時間の問題に過ぎなかった。戦争の最後の数ヶ月で、日本は絶望的な隅に追い込まれた。戦争は当時、恐ろしげな代償を払拭していたが、日本の降伏の序文は西洋人に受け入れられなかった。日本人は、まさに絶望的に、反撃計画の神風に目を向けた。神風攻撃の恐怖は、信じられなければならなかった。戦争で強固にされた水兵や海軍士官でさえ、上風機がすべて、アメリカ船を壊して炎の中で死ぬことを望んでいた人間に操縦されたため、実際の被害を超

えて耐えられないことに気づいた。一方で、上風は神経を砕くほど、絶望的な攻撃をしていた。すでに敗れた国の最後の最後の一撃となった。

今日、私たちの秘密支配者は神風精神をとっています。軍では、彼らはすでに収穫の月の戦闘の後、壁に手書きを見ることができますが、彼らは嘘のウェブを介してコーナーに自分自身をバックアップし、そこから逃げることはありませんから欺いています。彼らはすでに失っていることを知っていますが、この耐え難い現実に目を閉じています。代わりに、彼らは今残されている政治と軍事の機械のすべての停止を引き出し、彼らが何らかの形で来る紛争に勝つことを期待しています。

外交の分野では、私たちの秘密支配者は、彼らの最近の変化によってもたらされる壮大なアクロバットを実行しています。4ヶ月前の31番音声書簡で、ロックフェラーのドアはロシアに対する脅威として中国を建設するための必死の取り組みで、紅中国に広く開かれていることを明らかにしました。例えば、近年では、カーター政権は、中国がNATOの一部であるかのように、ロシアに拒否されている中国軍用機密機器を販売するためのNATO同盟国の計画に「承認」を与えています!ほんの5日前、レオニード・ブレジネフ2世(ブレジネフが1月に亡くなった後に公の場で見られた儀式「二重」)は、カーター政権の新しい中国政策について警告を発した。トランプ氏は、「中国製のカードをソ連と戦わせよう」という努力が行われていると述べた。一方、いわゆる中国カードに関連して、日本は急ぎ、中国に居心地の良いと再武装するように促されています。再武装は、第二次世界大戦後に米国が日本に対して課した憲法に直接的な違反があり、そこで激しい議論が巻き起こされている。同時に、NATOパートナーに対する米国の姿勢も、完全な反転が起こっています。長年、ヨーロッパに対する米国の政策は、私たちの秘密支配者がソビエトの支配者と寝ていたので、ヘンリー・キッシンジャーがソ連が支配するヨーロッパに対する予測を満たすように設計されています。しかし、昨年9月のハーベストムーンの戦いという大きな二重十字架の日以来、私たちの秘密支配者は突然ヨーロッパを必要としています。秘密支配者たちは、もちろんワシントンの指導的立場にあるロシアに対する地位を固めるために、同盟国から誓約を抽出しようとしました。イギリスやフランスとの関係を甘くするため、ちょうど3日前に、英仏の超音速輸送コンコルドの制限を緩和する政策フリップフロップが発表されました。そして今日、上院の過半数のリーダーであるウェストバージニア州のRobert Byrdが、NATOサミットのフォローアップを心配してヨーロッパへ出発する。しかし、私たちの支配者たちが今やっていることのすべてと同様に、NATOと物事をパッチアップしようとする試みは「ほんの少しで遅すぎた」だけです。NATOの南側にとって不可欠なトルコは、ロシアとの友好協力条約に調印したばかりです。先月の初めに、5月6日、レオニード・ブレジネフ2世が西ドイツを訪問しました。その日、ブレジネフ2世とヘルムート・シュミット首相は25年間の貿易協定に調印した。そして、これは先駆者だけです。

しかし、NATOに関する秘密支配者の失敗の中で最も深刻なのは、カナダのすぐ隣にあります。3ヶ月前、私は、カナダが最終的にロシア軍によるアメリカ合衆国侵攻の拠点として準備されているソ連とフランスの陰謀について詳しく説明しました。今月初

め、カナダは6月2日、すべての米国漁船を領土から追放しました。昨年9月のロシアによる「収穫月の戦い」の直前の行動の反響に過ぎなかった。当時、ソ連はヨーロッパで漁船を北の海域から追放した。昨年9月にロシアが行動した理由は軍事的なものでした。カナダの海岸線に上陸する地点を孤立させるソ連軍や装備が今、海上持ち上げられているため、カナダの行動の理由は軍事的です。

昨年9月のハーベストムーン宇宙災害の前に、友人や同盟国の意図的な裏切りは、私たちのシークレット・ルーラーの壮大な設計の一部でした。その結果、すべてをパッチアップするための彼らの哀れな試みは成功しません。しかし、今、彼らは夢の世界にあり、上風計画は軍事界や外交界でも前進しています。例えば先月、海軍長官W. Graham Claytorは、ロシア人でないにしても、ソ連潜水艦の膨大な艦隊を撃退できると、アメリカ人を説得するためのキャンペーンを開始しました。対潜水艦戦の決定的な分野について、クレイターは「我々は装備と人員の両方においてソ連を支配する質的な限界は素晴らしい」と自慢した。ソ連が後進する「Tolderay」ソナー・システムズを、ソ連が持つであろうあらゆるものよりも、1光年先を行く画期的な技術として、その塗装を公表した。アメリカの海中戦専門家は、ロシアの潜水艦がノイズが多く、探知しやすいという効果を引用しています。でも、ソ連が海に出すことができる潜水艦の数は、NATOの追跡システムを圧倒するほどに多いのです。昨年8月に25番の音声書簡で論じたように、このことはいくつかのケースで証明されています。それを超えて、ロシア人は潜水艦の沈黙の中で実際には西洋よりはるかに先を行っている。例えば、ロシア製のミサイルを発射するミニサブサブが、水上発射された核ミサイルを発射するために、我々の領土水域に潜入している。これらのミニサブは、アクティブとパッシブの両方で、当社のソナーシステムすべてに見えない。

1976年9月の音声レター16で、私はこれらのミニサブについて説明しました。その1つは、乗組員を殺した機能不全によってチェサピーク湾に閉じ込められました。ロシアのソナー撃破システムがどのように機能するかを学ぶユニークな機会でした。しかし、17番の音声書簡で、当時の大統領ジェラルド・フォードがどうやってこの機会を捨てたかを明らかにした。ソ連のフルサイズの潜水艦は、古いものの多くは比較的騒々しいですが、最近建てられたものは驚異的です。アメリカの潜水艦の検知技術がほぼ完全に音響技術を中心に構築されていることを知っていた後、ロシアの潜水艦の多くは人工音響署名と呼ばれるものを装備しています。これらの新しい潜水艦は、プロペラとウェイクノイズを最小限に抑えるために世界で最も高度な設計機能を採用していますが、通常の日常業務では、潜水艦が水中を移動するときに発生するノイズを大幅に増加させるキャビターと呼ばれる装置を採用しています。これらは、Tolderay Systemsを含むパッシブソナーシステムによって検出されるノイズであり、そのような決定的なブレークスルーであると考えられています。核戦争1号が勃発した日、ロシア軍が人工署名システムを装備した潜水艦がキャビターを撤回します。やがて、海を越え、アメリカに向かって進むと、彼らはほぼ完全に沈黙して、そして彼らが戦時中の構成で行うわずかな騒音は、我々の非常にコンピュータ化されたソナー防御では、見慣れず、認識できないでしょう。その結果、ロシアの技術者が正しい場合、最も必要なときにソナー防御の故障に相当する。

同様の観察は、数日前にニューメキシコ州ホワイトサンズで公にデモされたクルーズミサイルなど、軍事状況の他の分野でも行うことができます。でも秘密兵器計画はどうでしょう? 2ヶ月前デスクトップ作戦が再開されたことを明らかにしたのです米国東海岸沖で石油やガス掘削活動が行われている状況ですエクソンは、CIAの東海岸沖でこの作業をしており、海上の発射場に新しいスーパーICBMを配備する取り組みが進行中です。ボルチモア・キャニオン地域の大地を占拠するために、信じられないほどの返済額を費やしました。しかし、この地で掘削している他の企業は、石油に興味があるようです。今月の初めに、コノコは最初のテストウェルが失敗に終わったと発表した。ある会社広報担当者は「深い失望を感じた。私たちは400万ドルを費やして53日間その場を掘り出しました」と言いました。一方、再燃したミサイル植林プロジェクトは加速している。間もなくハワード・ヒューズの謎の船、グロマー・エクスプローラーが太平洋にCIAスーパーミサイルを植えるため海に出かける予定です。過去にもお話ししたように、これはグローマー・エクスプローラが設計した最初のミッションであり、現在は公式な説明も元の表紙物語に戻っています。探査船は海底で採掘ハードウェアをテストし、海底からマンガンの結節点を集める予定です。想像できますか?

1977年1月の音声レター20号では、CIAの「水中スーパーミサイル」の能力と正確な位置を説明しました。封じ込められた容器が漏れ出し、一つ一つ破壊されるまで、これらは地球上で圧倒的に素晴らしいものでした。今すぐもっとうまく植えるべきなら、彼らは同じ疑わしい区別を共有します。でも、関係ありません。ミサイルが水中の安静所に残されている限り、それらは十分に安全であり、粒子ビーム兵器を使用しても到達できません。発射すれば、それぞれのミサイルの現場にホバリングして少なくとも2つのコスモスフィアを計画しているから、海から昇るときに破壊される。CIAのミサイルが海面を破るとすぐに、まだゆっくり動き、簡単に目標が移動している間、それは粒子ビーム武器によって爆破されます。なので、膨大な納税者資金を費やし、新しいミサイルを埋め込むための多大な努力を重ねた後、私たちの秘密支配者は海上でいくつかのマンモスファイアボールしか達成しません。ロシア自体は傷付けません。クレムリンがロシア宇宙圏を反戦機械と呼んでいるのは不思議ですか?

しかし、今、秘密の支配者の行動で最も自殺的側面は政治的側面です。皆が一緒に働けるように真実を話せないと決めたので、彼らは私たち全員を完全に厳格にコントロールしなければならないと判断したのです。ジョン・D・ロックフェラー3世が提唱したいわゆる第二アメリカ革命は、その原型をとどめたが、現在は新しい色の下で復活している。突然、アメリカの誰もが突然同じ考えを同じ瞬間に得たかのように、いわゆる納税者反乱が噴火しています。最初のアメリカ革命は税制から始まったので、米国民を自分たちで不満を捨てて、自分達でできるようなやり方にすることを目標に、再び試みられている。すでに、税制を制限しようとする憲法の変更を求める声が大流行しており、最終的には、憲法の総解体は、新しいボリシェヴィキ革命に変わることを意図しています。ソ連の手によって私たちの運命をより確実に封印する何もない - しかし、それは計画されているものです!危機の至極の瞬間に全員が経験豊富な手を求めると準備が整います彼はその瞬間に備えています彼の名前はネルソン・オルドリッチ・ロックフェラーです修正25条の陰影!

アメリカが最終的な破壊に向かって沈むにつれて、近代西洋文明はその終息に向かって引きずられている。でも、なぜこんなことが起こるのか? 600年前、アラブの歴史家イブン・ハルドゥンが答えを出した。プリンストン大学出版局が翻訳し出版した『ムカダマ』という世界史の紹介ですべて説明されている。アーノルド・トインビーは「間違いなく、どんな時や場所でも、今までに心によって作られたことのない、この種の最も偉大な作品」だと述べた。

ほぼ4年前、私は初めてのオーディオブック『Talking Tape』で、1世紀前のアメリカに、信じられないほど強力な家族王朝が誕生したことを記録しました。ロックフェラー王朝です。20世紀初頭までに、その力はますます強まりました。米国の統治体制が支配権に取って代わられていたのです連続的な再生と再生が可能なシステムではなく我々の国は単一王朝の運命により強く絡み合っていました今日ではこの絡み合いは終わりましたロックフェラー・カルテルのようにアメリカにも続きます 6世紀ほど前にイブン・ハルダンが設立したように真の王朝の自然寿命は約100年です3世代の間にも、本来のタフさと集団感が失われていく中で、豪華さが、勇気が、弱さが、クライアントとフォロワーが、王朝は老朽化し、崩壊していく。今日では、第三世代のロックフェラー兄弟4人が衰退している。彼らはまだ偉大なリソースを指揮し、クライアントのフォロワーは数多くいますが、確かに制御を失いつつあります。彼らの政策は、私たちの祖先が作ったものを破壊し、私たちの土地の運命を彼らの王朝の運命に結び付けました。ロックフェラー朝は、その自然の生活の終わりに達しています。崩壊するにつれて、かつてはアメリカ合衆国として知られていたものの空洞の殻をそれと取ります!

トピック3 - 文明が終わりを迎えるとき、それは文明を構成する人々のためのすべての人生の終わりを意味するものではありません。人生が終わり、それが人間の作った災難を生き抜くために、先にあるのが友人です。

60年前、ロシアを中心とする東方正教会のキリスト教文明は、その生活のために必死の戦いに投げ込まれました。戦いによって、それはそれ自体が変わった。西欧では、霊的生存のための60年の死闘の観点から人生を見ていないので、今日のクレムリンの新しい品種の概念に衝撃を受けることは間違いありません。非常に強力な宗教的信念は今日、ソビエトロシアの政策を導く決定的な要因です。西側諸国でも同じことが言えるのでしょうか? 1917年にロシアを占領したボリシェヴィキの旧系は寄生虫であり、あらゆる点で破壊的であった。対照的に、今日クレムリンの自己スタイル「霊的共産主義者」は、マザーロシアの栄光のために、そしてそれらを見るように、神の栄光のために、より大きくより良いことを達成する熱望を持っています。人類がボリシェヴィキの狂信的な病気をなくすと、彼らが目の前で見る光景は息をのむほどだ。

この世紀初頭には、ロシア人である「宇宙論」という規律がツィオルコフスキーという人物によって創始された。当時宇宙旅行は、夢を見るほどには遠くなかったが、ツィオルコフスキーは「地球は人類の揺りかごであるが、人類は永遠にゆりかごの中にとどまることはできない」という独断で宇宙論の研究を始めた。アメリカの宇宙人男性は「宇宙飛行士」と呼ばれ、ロシアの宇宙人「宇宙飛行士」と呼ばれ、その違いは名前よりもはるかに深い。西洋のマインドスペース旅行は、主に刺激的な技術的な挑戦

と冒険、一種の宇宙スポーツイベントです。彼らにとって、宇宙旅行は、人類が新しい大きな生息地である太陽系に外側へ進出し、いつかは星へと拡大する始まりです。すでにこの視点の変化は、4ヶ月前に音声書簡31で説明したソビエトのコスモ戦略とコスモ政治に反映されています。

宇宙探査と占領のためのクレムリン計画は、今日私たちが目にする、狭く狭い軍事用途をはるかに超えています。ある意味で、ロシアが最初に惑星間帝国を樹立する計画は、古代ローマに持ち帰った。ローマ帝国では征服された人々はローマ市民となり、帝国が提供しなければならなかった特権と利益をある程度共有し、ローマを脅かすかトラブルに巻き込まれない限り、地域の慣習や宗教的慣行の観点からはかなりの自治権が認められました。今日のクレムリンの支配の下で、ソ連はほぼ同じことをし始めています。これはロシア帝国を宇宙に拡大するプログラムでも現れています。数週間前、ソユーズ28号はロシア人1人とロシア人以外の宇宙飛行士1人、チェコ人1人と共に軌道に投入された。4日前、ロシア以外の2人目の宇宙飛行士、ポールがソユーズ30号に乗って軌道を飛びました。ソユーズ30号の乗組員はサリュート6号とドッキングし、ソユーズ29号の乗組員に合流するため入隊した。ちなみにソユーズ29号の司令官はロシア人のニール・アームストロング、ウラジーミル・コヴァリョノクである。昨年10月27日付で明らかにしたように、コヴァリョノクは1977年10月16日に月の裏側にあるジュール・ヴェルヌ・クレーターに着陸した最初のソビエト人による月への有人飛行の司令官でした。ロシア人宇宙飛行論において、人間は必然的に地球から惑星や星へと移動し、そのために作られたものです。従って、ロシアによる宇宙旅行へのアプローチは、哲学的、心理的要因、そして技術的、身体的訓練に非常に重きを置いています。宇宙飛行士は、新しい宇宙環境を、人間にとって自然な延長線上にあるものであり、謙虚さと注意を必要とするものであると見なすように教えられます。ロシアの遺産の一部は、過去の時代の海運ヴァイキングのものです。

今日、ロシアでは、霊的な再生が進んでいるため、ロシアの精神は無限の宇宙海に引き寄せられています。西洋文明はすぐに滅びるが、人間の精神は滅びる。忘れないように、主の慈悲と正義は、何十年も苦しんできた人たちのために、まだ苦しんでいる私たちにとってのそれと同じくらい、少なくとも意味があります。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第36号

1978年7月27日

Dr. Beter 音声書簡です - Box 16428、フォートワース、テキサス76133。

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年7月27日で、これは私の音声書簡番号36です。

3世代にわたりロックフェラー朝はアメリカの経済、政治、社会生活において支配的な要素であった。そして30年間、第三世代のロックフェラー兄弟(デヴィッド、ネルソン、ローレンス、ジョン・D・III)は、西洋世界の真の支配者でした。昔、彼らは世界を影響力の領域に切り上げました。しかし、彼らの活動を調整し、ユニットとして働くことによって、4人の兄弟はすべての人類の運命に比類のない揺さぶりを保ってきました。でも3年前の今月、2番音声書簡で、兄弟がイベントに鉄のグリップを失い始めていることを明らかにした。例えば、ネルソン・ロックフェラーは1975年6月以降に、当時の大統領ジェラルド・フォードをオーバルオフィスに置き換える計画を立てていたが、フォードは、その月に飛行機のランプで階段を下りて墜落させてしまった奇妙な病気を生き残った。数ヶ月後の1975年9月と10月、フォードは暗殺未遂でほぼ現場から取り除かれたが、これらも絞殺された。

2年前の今月、14番音声書簡で、1976年の水中ミサイル危機が進行中であることを明らかにしました。政府が公開しなかったこの危機は、秘密の同盟国であるソビエト連邦によるロックフェラーズの軍用二重十字架全体の始まりに過ぎなかった。前春の12番音声書簡で公表したように、ロックフェラー財団の主要信託者はロシアの二重十字架が差し迫っているとすでに結論づけていましたが、兄弟自身はその結論に同意しませんでした。ソ連が密かに財政を拠出し、ロックフェラー・カルテルが支配していることを知って、彼らは成長していた。ロシアがなんとかして彼らの把握から抜け出すかもしれないとは想像できなかった。ロシア軍の水素爆弾がメイン州シールハーバーから回収されたとき、4人の兄弟は軍用二重十字架が進行中であると本当に信じていました。1976年8月15日付で正確な航法座標を音声書簡で示し、その月の後半にアメリカ海軍によって除去されました。この爆弾は、1976年9月16日にペンタゴンで行った会議で、当時の参謀総長であったジョージ・S・ブラウン将軍と議論したテーマのひとつでした。ロシアがアメリカに対する核攻撃を本当に防ぐ準備をしていると知っていれば、兄弟は戦争を完全に防ぐための措置をとることができたでしょう。

ロックフェラー兄弟は、あなたの自由と私のものには興味がありませんが、さらに多くの力を持つようになるので、彼らはソ連との同盟を復活させようとしました。ロックフェラーは、アメリカ本土に対する核戦争の計画を再確立するため、クレムリンを和らげるため、多大な譲歩を行った。これらの譲歩のうちの1つが、ソ連の原子力破壊者がダム、貯水池、公共の建物、製造工場、穀物エレベーター、製油所など多くの目標に大小の原子力鉱山を植える全米に群がるドアの開いたきっかけとなった。そのた

め、去年の今ごろは私の音声書簡は自主的な中断状態でした。1977年5月下旬から8月下旬の3ヶ月間、私は、米国の核破壊を阻止するための決定的な暴露と公式な行動をもたらすために、全国的な関係者と協力しました。昨年8月に25号で音声レターを再開したとき、私はあなたに明らかにしました。

これらの出来事などを通じて、4人の兄弟の権力と解決力はますます明らかになってきていたが、これらの挫折は、昨年9月のアメリカの宇宙での壊滅的な敗北のほかに、意味をなさないものとなった。ハーベストムーンの戦いでは、コペルニクス・クレーターにある秘密のアメリカ月基地が破壊された。コペルニクス基地は、地球上のあらゆる地点を攻撃できる強力なビーム兵器で武装していたが、これから戦争が続く中でロックフェラーズのエースだった。この決定的な宇宙戦はまだ政府によって公に認められていないが、それは現在アメリカによって進行中の多くの必死の反ロシアの動きの本当の理由である。

友人たち、戦争への道のりで対立外交の時代が突入している。第一次世界大戦や第二次世界大戦の前のように、大小さまざまな国々が並んで、大きな紛争の先を行くための側を引いています。同時に、ボリシェヴィキ革命の骨を冷やす風が、アメリカ、イギリス、ヨーロッパの一部で、陸地を一斉に駆け巡っています。この目的のために、欧米の独占資本主義の崩壊は、金不足のドルが下落したことで加速している。ロックフェラー兄弟は西洋を史上最重要の時期と捉えているが、ロックフェラー朝の最後の衰退が加速している。

先月私は、全ての真の王朝がわずか100年の寿命を持つという歴史的な事実を指摘した。その点はすでにロックフェラー朝によって到達しており、ロックフェラー兄弟は既に彼らの力の夕暮れにある。1978年7月10日、ロックフェラー兄弟の失脚が新たな転機を迎えました。ジョン・D・ロックフェラー3世は4人兄弟の長兄であり、ニューヨークのポカンティコヒルズの家屋の近くで車に乗って正面衝突で殺害された。事故は極めて皮肉なものだったが、理由を1番で説明しよう。しかしそれ以上に、四人の兄弟が構成するユニットに一撃を吹きかけた。そして、革命と戦争の計画を急ぐのは、デヴィッド、ネルソン、ローレンスへの圧力をさらに高めた打撃です。

今日はトピック1 - レイトジョンD.ロックフェラーIIIの遺産。

トピック2 - 最初のストライキのための新しいアメリカの戦略。

原題は『The Aftermath Of Nuclear War One』。

トピック1 - 普段は、友人たち、出発した人の悪口を言うのは嫌な感じですが、ジョンDの命を奪った自動車事故。ロックフェラー3世は、彼がまだ生きている間に私があなたに言ったことの真実を変えませんでした。そしてそれは彼がまだあなたの人生とあなたの未来に影響を与える動きを設定するのを助けたひどい計画を解きませんでした。

ジョン・D・ロックフェラー3世は、地球上で最も強力な男の一人であった。支配的な主要メディアは、彼の生死の真の重要性を隠蔽していますが、私はあなたが知る権利があると思います。ずっと前に広報専門家は、彼の人生の残りの部分 - 親切で恥ずか

しがり屋の慈善家 - に着用した公共のイメージを彼に装備しました。死後も、このイメージは、支配的な主要メディアにおける彼の葬儀についての広報記事を通じて慎重に保存されています。家族に幸運を授け、この仕事に専念してくれたのはジョンと言われています。しかし、私の友人たち、事実はジョンがロックフェラー帝国の拡大に不可欠な役割を果たし、彼の活動と彼の兄弟の活動を調整したということです。4人兄弟のうち、ジョンは、今あなたにとって非常に重要ないくつかの分野を専門にしました。その一大地域はロックフェラーが支配する財団であり、その慈善活動のハローは、その真の性質とはほとんど関係がない。アジア、特に日本もその一つ。3番目はアフリカで、4番目は「第二アメリカ革命」と呼ばれる、現在アメリカではボリシェヴィキ革命に変質している。

20世紀がほぼ80年前に幕を閉じる中、ジョン・D・ロックフェラー・シニアは免税財団を創立しました。「一般教育委員会」と呼ばれていた。1904年、ジョン・ロックフェラー・シニアと彼の頭の悪い助手フレデリック・テイラー・ゲイツ牧師によって、最初の出版物「オカシオナル・レター・ナンバー1」を発行した。この文書は2年以上前に音声書簡10で引用したもので、取締役会の真の目的は明らかにされている。この目的はロックフェラーの青写真によると、社会を完全に再構築することに他ならない。ロックフェラー軌道上のすべての財団を動機付け続けるのと同じ目的だが、各財団はこの目標の特定の側面に特化している。ジョン・ロックフェラー・シニアは、次々に財団を設立するにあたり、アンドリュー・カーネギーと彼の行動を調整した。このようにして、彼らは重複を避け、共同作業の範囲を増やしました。いわゆる慈善団体の領域では、ロックフェラーとカーネギーの関心が絡み合っており、徐々に全てロックフェラーの傘の下に完全に入ってきた。しかし1917年1月26日、オレゴン州選出のチェンバレン上院議員がアメリカ合衆国上院の階で警告を発した。「カーネギーとロックフェラーの影響は悪い。二世代の間に、彼らはアメリカの民主主義の基本的な原則ではなく、ロックフェラーの教義やカーネギーの教義に従わせようと人々の考えを変えることができる」と彼は言った。

今では2世代後の議会ではこのような警告は聞こえません。チェンバレン上院議員の予言的な警告は実現した。ロックフェラー=カーネギー財団は、昔から教育や政府、社会の枠組みなどに向けられた悪の力を解き放ち、1931年から約40年間、4人の兄弟のうち1人がこれらの悪の力の守護役を務めたジョン・D・ロックフェラー3世であった。教育委員会とロックフェラー財団の理事から始まり、王朝の基礎ネットワーク全体にわたって影響力を拡大し、さらに拡大した。しかし、今、ずっと前に解放された悪の力は制御不能です。ジョン・D・ロックフェラー3世が3人の兄弟と彼自身を代表して財団を組織したことで、二度にわたる二度にわたる交渉が生まれ、一国政府と核戦争が将来に到るという約束がもたらされた。

もう一つの注目の領域は、財団の前にもジョンD.IIIの先入観になり、それはアジアでした。1929年に大学を卒業したばかりの彼は、ロックフェラーが管理する「太平洋関係研究所」、すなわちIprのスポンサーのもと、京都へ渡った。1930年代、ロックフェラーの利益となる条件の下で、日本を攻撃に駆り立てて攻撃を行うことが最優先事項

であった。ジョン・D・3世はこの仕事に熱心に没頭し、ロックフェラーの活動は他の道を通じてアジアでも拡大した。ロックフェラー帝国がアジアで来る出来事を利用するように準備するのを監督したのは彼でした。イプロスはマサチューセッツ州リーに本社を置くリチャード・ソージ・スパイ・リングを生んだ。戦後、議会の調査で真珠湾攻撃を招いたのはソージリングであることを証明した。フランクリン・デラノ・ルーズベルトは、アイプリングの情報に基づき、希望する真珠湾攻撃が日本人に撃退されるように準備した。2ヶ月前、私は音声書簡34で、この背後にあるマスター戦略を説明しました。国民のほとんどが、日本との戦争が差し迫っているとは思っていませんでした。なぜなら、政府は私たちに知らせようとしなかったからです。1941年11月9日、バージニア州アレクサンドリアのクライストチャーチの会衆によって、おそらく唯一の明らかな公的な警告が聞こえた。司教のウェルズ氏は、このニュースを3日前に、当時アメリカ赤十字社の社長だったノーマン・デイビス氏から聞いたばかりでした。デイビスはFDRに非常に近く、日本との戦争は5週間以内に勃発すると司教ウェルズに語った!この知らせに震えていたウェルズ司教は即座に会徒に警告した。4週間後に真珠湾攻撃が行われた。

戦争が勃発すると、ジョン・D・ロックフェラー3世は、来るべき日本との戦争についてウェルズ司教に語った同じノーマン・デイヴィスにすぐに「助手」となった。そこからジョンは別のポジションに移り、戦後のロックフェラーの完全買収の舞台を開いた。第二次世界大戦が終わるや否や、ジョン・D・ロックフェラー3世とその部下は日本の廃虚に襲われた。戦争の余波で不足している人々にとって、ロックフェラーの比率の財政資源はほとんどすべてを購入することができます。やがて、数千もの日本企業が進出するロックフェラー・カルテル「ザイバツ」が誕生し、ロックフェラーの支配下における日本での初期の産業再生は、日本にとって膨大な適性を持つエレクトロニクス分野であった。ロックフェラーの日本における最も有名な企業の1つが、世界のあらゆる場所を貫き、その製品が浸透している「ソニー」です。私の友人であるソニーは、日本語の名前や言葉ではなく、頭字語です。それは元スタンダード・オイル・オブ・ニューヨーク(SOS)の略です。今日、日本は世界トップクラスのエレクトロニクス国になりつつあります。今月のジョン・ロックフェラー3世葬儀では、ケーブルと電信の半分以上が日本の仲間から来ていましたが、極東でのジョンの専門知識は、日本を超えてアジア全域に浸透しました。

今日、米国がロシアに対していわゆる「チャイナカード」をプレイしようとしているため、日本は、この絶望的な戦略を支援するために、中国赤軍に押し込まれています。しかし、実際には、中国はロシアに対する米国との真の同盟を確立するつもりはありません。代わりに、中国は「アメリカカード」をプレイしており、ロシアが今や世界で最初の軍事力であることを知っています。中国の希望は、ロシアとの回復同盟の価格として、後で可能な最良の条件を抽出するための現在の戦略によって。日本も、東西の緊張が、ロックフェラー兄弟が成し遂げた意図とはまったく異なるコースをとろうとしています。中国は、現在、紅中華と日本の間で非常に活発な条約交渉が進行中であり、クレムリンが反ロシアとみなす単一勢力による地域支配に対する条項を含めることを試みている。モスクワは、この1つの条項を、日清条約に対する唯一の異議と

して挙げました。そして今,日本は,地域支配条項は,特定第三者勢力に対しては向けられていないと明確に述べる補助条項を含めることを固く主張することに決定しました。このように、日本はロシアと中国の両方を満足したいと考えています。このように、日本は、私が5年前に初めて警告した巨大なアジアの軸の要点になりつつあります。「ドルに対する陰謀」です。ジョン・D・ロックフェラー3世の遺産は極東で彼の後を継いでいます

アジア問題に50年もの間、破壊的な干渉を続けた彼は、彼の兄弟が彼を最も必要とするときに突然現場を去った。アジアでは、他の国と同じように、兄弟は支配権を失いつつあります。そして、ジョンが去ったことで、この傾向は加速し始めます。30年前、ロックフェラー朝は第二次世界大戦によって日本を奪取しようとしていたが、ジョン・D・3世はすでに飢えながら次の大賞を食い尽くそうとしていた。彼はアフリカで探していたものを見つけた。1948年秋初頭にジョン・D・IIIはロックフェラー財団の後援のもと2ヶ月間アフリカを訪れた。彼はアフリカの比類のない天然資源と大陸の商業的および産業的可能性について騒動を巻き起こした。1948年11月14日、ニューヨーク・タイムズとのインタビューで、彼は彼の旅行は先住民の健康と福祉に対する大きな関心から動機づけられていると説明したが、彼の真の先入観は経済的であり、インタビュー中にほとんど「すべて」与えたほど強かった。何度も何度も、広報顧問は彼をネイティブ福祉の対象に戻さなければならなかったので、ニューヨークタイムズはその話題について引用する何かを持つでしょう。

アフリカにおけるロックフェラーの買収戦略は、いつものように混乱と流血を伴うことであった。30年前のジョンの渡航から、アフリカのトラブルが本当に始まった。1951年1月18日、アフリカの将来について演説し、公表されるまで長くはかからなかった。「アジアに現われるのと同じ種類の動乱がアフリカで目撃されるまでには、何年もかかることはないでしょう」と彼は言った。そして彼は約束を守った。やがて「モー・モー」のような言葉が、異人種間の肉食やテロ事件が増加し始め、恐ろしい世界の言語となった。アフリカのヨーロッパ植民地の保有物は崩壊し始め、新しい国は名目上黒人政府と彼らの場所に現れました。しかし、すべての場合において、新しい黒人政府は、経済資源を管理し、発展させるために白人を連れてくる必要があると感じました!そしてロックフェラー多国籍企業は、効果的な地方政府の干渉から事実上の自由で確立された鉱山やその他の活動を吸収しました!

最近までロックフェラーはソ連と密かに同盟を結んでアフリカに進入していたが、10ヶ月前の収穫月の戦い以来、これらすべてが変化している。ロックフェラーとソビエトが共同で計画していたため、南アフリカの生存は期待できなかった。ロックフェラー兄弟とその当時ロシア同盟国は、アフリカや他の地域で完全に支配的であった。しかし、今日クレムリンが求めている支配のタイプは、文字で大きく異なります。その結果、南アフリカが既に動いていたビュッフェに対抗できるなら、今まで存在しなかった新たな希望の光が今あります。現在、ロデシアは最前線にあり、首都ソールズベリーの近くで戦闘が進行中です。ゲリラ部隊は2つあり、ロバート・ムガベ指揮下の部隊は主にモザンビークを拠点とし、ソビエト連邦が後援する。ロックフェラーとソビエト

の同盟が他国で終了したのと同じように、それはアフリカの過去のものです。今月、ムガベの役人15人が、ロックフェラーの巨額の金で、ノコモに彼から引き抜かれた。同様に、Nkomoはロシア人支持のランクで高位の役員を処刑しました。ムガベ/ヌコモ派がロシアと米国のプロキシとして、互いに戦いを繰り広げていく。それぞれがロデシアを乗っ取ろうと互いに勝負します。最終的に、アフリカにおけるジョン・D・ロックフェラー3世の遺産は、ロックフェラーチップの残骸をロシアが拾うという完全な失敗となる。アフリカは、世界の他の国と同様に、ロシアとの平和を強制されるでしょうが、今日クレムリンの新しい品種によるアフリカの支配は、ロックフェラーの企業社会主義独裁政権の下で起こったことよりも、劇的に、破壊的になることを約束します。ジョン・D・ロックフェラー3世が死を迎えた方法は、アフリカの荒廃における彼の役割を考えると、極めて皮肉なものであった。南アフリカとの戦争におけるザンビアのロックフェラー代表は、アメリカ大使スティーブン・ロウです。1978年7月10日、ジョン・D・ロックフェラー3世と共に自動車事故で亡くなったのが彼の16歳のデヴィッド・ロウである。

ジョン・D・ロックフェラー3世の遺産が言及されなければならないもう一つの重要な領域が残っています。私は彼のいわゆる第二アメリカ革命について言及しました。これは現在、アメリカでボリシェヴィキ革命に変貌しています。3年前、今月のAudio Book Talking Tape #4で、ロックフェラー兄弟のために書かれたアメリカ憲法を明かしました。10年の製品、100人の参加者、40人のドラフト、そして何百万ドルものお金が、ロックフェラーの免税財団によって1974年に完成しました。ロックフェラー憲法は、1787年に先祖が作ったもののパロディです。音のよいフレーズを使って、完全な社会主義ディクタシップの青写真です。秘密の新憲法の承認のための舞台を開いた宣伝運動はジョン・D・ロックフェラー3世の責任であった。1973年に「第二アメリカ革命」というタイトルの本を出版し、その主題に関する記事やインタビューが続いた。そして1975年3月31日、ニューヨーク・タイムズ紙に「二世紀宣言」というタイトルの全文広告が掲載された。この広告はジョンのいわゆる「二世紀間全国委員会」がスポンサーとなり、ロックフェラーの会社が代償を支払った。全国的に他の出版物で繰り返され、変化の原動力として「共産主義宣言」の反響を呼ぶ意図があった。そのキャンペーンは当初の形で失敗していたが、革命の機械はすべて再び盛り上がっている - 今回の目的は、ここではロックフェラー兄弟が運転席にいるボリシェヴィキ革命です。2年前の今月14日付の音声レターで、私は4人の兄弟がアドルフ・ヒトラーのスポンサーシップから学んだ非常に重要な教訓について言及しました。1936年の視点からナチス革命の成功を説明したヒトラーは、「旧国を転覆させるには十分ではなく、新しい国が以前に築かれ、事実上手にできる状態にあるに違いない」と述べた。1977年12月に29番で明らかにしたように、米国の政府高官はボリシェヴィキにぎっしりと詰め込まれており、その多くは最近ソ連から追放されました。革命が間もなく行われるとき、彼らはもちろんネルソン・ロックフェラーのリーダーシップの下で、引き継ぐ立場になります。

経済面では、革命の最初の風がすでに陸地を駆け巡っています。主要な産業や公共サービスへのストライキが激化しており、ボリシェヴィキ革命の最先端として、いわゆる

「納税者反乱」がすでに進行中です。アメリカ人は、1917年にボリシェヴィキがロシア人を誘惑するために使った「税金を課さない」という叫びを忘れている。保守的な原因として描かれており、アメリカ人は自爆攻撃の危機に直面している。

今月初め、ジョン・D・ロックフェラー3世が高速道路で正面衝突で殺害されましたが、彼の生き残った3人の兄弟は、ソ連との致命的な正面衝突に向かって私たちの国全体を駆り立てています。ロシアは、わずか12日前にプラヴダで書かれた厳しい言葉の記事で、今、我々は「対立の崖に向かって泳いでいる人を運ぶ潮」に乗っていると西側に警告しました。

トピック2 - 7月12日の今月初め、ホワイトハウスで珍しいハイレベル会議がいくつかのニュースをしました。議会の主要議員は、最高機密情報の公開について議論するため、ジミー・カーターによってそこに呼び出されていた。議会から出席した者は上院および下院情報委員会の首位のメンバーであり、民主党および共和党の指導者もいた。さらに、バンス国務長官、ブラウン国防長官、ブレジンスキー国家安全保障長官、ターナーCIA長官も会議に参加した。会議の後、インタビューを受けた上院議員は、識別を拒否した開示によって「国家安全保障」への被害について通常通りの怒りを浮かべました。しかし、この奇妙な会議の鍵となる理由は、その日ニューヨークタイムズ紙が報じた次の行に反映されている。「本日の会合は、当初、ソ連における韓国航空のダウンに関係して、政府が情報開示を懸念していた5月か6月上旬に予定されていたと報じられています」

ホワイトハウスの会議のきっかけとなった私の友人は3ヶ月前の私の音声書簡33でした。放送中で、大韓航空902便の奇妙な事例の全容をお話しました。軍用に敏感なソ連の空域に迷い込み、ヴァンス国務長官がモスクワにいる間に撃ち落とされた。その月の私の音声書簡では、韓国航空の航空便のエピソードは偶然ではなく、CIAのインテリジェンスミッションであったことを明らかにしました。あなたにこれらのことを話したのは、私の友人です。君には知る権利があるからです。カーター政権はあなたに伝えるために今、私に怒っています、そして、ベーター博士の音声書簡を黙らせるよりも良いものは何も望まない。政府は、それで私の情報源を断ち切ろうとしていた。それが7月12日のホワイトハウスの会議の根本的な動機だった。しかし、私の友人、私の最も重要な情報ソースは、キャピトルヒルの任意の委員会で現在利用可能なものよりもはるかに高いです。私はクレムリンの壁の中でまだ知られていなかった韓国707事件について何もあなたに言ったことは保証できます。33番の音声で述べたように、アメリカはもはや、ソ連を観測できる軌道上にはスパイ衛星がありません。

1977年7月17日、今月、コスモスインターセプターと呼ばれる新世代のロシア人キラー衛星が打ち上げられました。コスモス929と名付けられたこの兵器は、アメリカが開発に失敗したが、アメリカが開発に失敗した弾薬であるチャージド・粒子ビーム兵器を配備した。チェックアウトと試験に2ヶ月を要した後、1977年9月20日に初めてアメリカの標的に対して使用された。ロシアのペトロザヴォツク天文台を直ぐに通過したアメリカのスパイ衛星が、コスモス929によって宇宙の巨大な火球に発射された。フィンランドのヘルシンキで300マイル以上も離れたところから目撃され、アメリカでも、

奇妙なクラゲのようなUFOとして注目を集めました。この時までにコスモス929は、中性子粒子ビームを装備したコスモス954と宇宙空間で共同作業を行うことになった。一週間後のハーベストムーンの戦いで、コスモス954号の乗組員はコペルニクス・クレーターにあるアメリカ月基地に中性子放射を発射し、そこでイギリス人、カナダ人、アメリカ人の男女の宇宙飛行士全員を殺害した。1977年9月27日、アンドレイ・グロミコソ連外務大臣は、ホワイトハウスに最後通牒を送った。その月に26番の音声で明らかにしたように、これはグロミーコがジミー・カーターとヴァンス国務長官と突然非常に珍しい夜の会議を行った理由でした。

翌1977年10月、空、特にロシア上空で火球が流行した。今月、さらに6機のロシア人コスモス・インターセプターが軌道を周回し、アメリカのスパイ衛星を撃墜していた。一方、ソ連は全面的に警戒態勢を保っており、アメリカ合衆国は攻撃陣地でほぼ全ロシア潜水艦艦隊に囲まれていた。1977年10月にロシアが破壊したアメリカの衛星は、全てがスパイ衛星というわけではない。音声レター27号でその月を明らかにしたように、85トンのSkylabという宇宙ステーションは1977年10月18日に撃墜されました。これはアメリカ合衆国中で行われ、テキサス州、オクラホマ州、ルイジアナ州、アーカンソー州、ミズーリ州で目撃されたマンモス火球を作成した。9日後にNASAはSkylabに関する機密を公表した。

1977年9月下旬以降の出来事は、カーター政権をパニック状態に陥れた混乱に陥れた。11月18日までに、我々の小さくなっているスパイ衛星の状況は重要になってきていた。その日、アメリカ声は、我々のスパイ衛星の破壊が止まらなかった場合、ロシアに対する先制戦争の脅威を隠すために使用されましたが、ロシア海軍は再び核攻撃の位置に群がることによってカーター政権によってこの絶望的な不和を終わらせました。1977年末までカーター政権への圧力は着実に高まったが、1978年1月7日にモスクワで死去したレオニード・ブレジネフが病気にかかって、予期せぬ処刑が続いた。数週間後、この頃公の場で見られた式典の2番であるレオニード・ブレジネフが登場した。一方、舞台裏ではクレムリンの新人トップマンが急速に登場していたが、この事実は一般に認めていない。彼の名前はドミトリー・ウスティノフ元ソ連国防大臣。本当のブレジネフの死を知った後、私たちの秘密支配者は少し簡単に呼吸し始めました - しかし間違ったことに。彼らはブレジネフの後継者が明らかになる前に2年から3年間クレムリン内で大きな権力闘争が起こると期待していました。内乱の期間中、ロシアは圧倒的な軍事力にもかかわらず戦争に行くのに悪い立場にあった。一方ロックフェラー兄弟は、ロシアに対する脅威に対抗するための墜落兵器計画によって可能になると信じていた。ブレジネフが死ぬ前でさえ、そしてアメリカの秘密の月基地の壊滅的な損失よりも前に、私たちの秘密支配者はロシアで内部混乱を促進するための措置をとっていました。ブレジネフが死んだとき、これらの措置は重要になった。ロックフェラー兄弟が常に従ってきた基本的なルールは、権力派閥だけでなく、その反対派をも支持することである。これは、ソ連を含むあらゆる場所での政治的関心事に適用されます。

2年前のソ連水中ミサイル危機の後、ロックフェラー兄弟の最初の反応は、ロシアの二重十字架を解き放ち、以前の秘密同盟を復活させることでした。しかし、彼らはまた、

ロシア内における現在の与党に対する自身の支配的な反対を解き放つ準備を始めました。今月、デヴィッド・ロックフェラーがモスクワへ密かに旅行しました。一方で、彼は現政権の指導者と会談した。さらに重要なことは、野党指導者にコンタクトし、ロシア政権を混乱させ、弱体化させるよう指示した。アメリカの家庭では、支配的な主要メディアが、かつてないほど反体制派問題を構築していた。ブレジネフが1月に亡くなったとき、ロックフェラー兄弟は祝福されました。昔のロックフェラーの運が、昔のように、また、彼らをくぐり抜けるように見えた。長期にわたるクレムリン勢力の闘争は、ロシアが戦争に賭ける能力を傷つけることを予想していた。全体として、新しい武器を配備するブリーザーの展望はとても励みになるように見えた。しかし、我々の秘密支配者はクレムリンの敵をひどく過小評価した。

ロックフェラー兄弟は、今日ロシアを運営する自己スタイル「精神的な共産主義者」を理解していません。両者は前例のない目的と相互尊重の統一を持ち、結果としてロシアの支配者はブレジネフの死から2ヶ月以内に、実用的な新しい関係構造への移行を達成できた。グロミコがホワイトハウスで「ハーベスト・ムーン」の最後通牒を出した6カ月後、クレムリンの新しい指導者たちはその最後通牒を新たにした。1978年3月27日、プラヴダはアメリカ合衆国がSALT II協定を締結する最後の機会を勝ち取ることを警告した。カーター政権とそのロックフェラーのボス達は驚かされた。信じられないほど短期間でロシアは戦争に再び準備を合図していた - そしてここで私たちの支配者は、コスモスインターセプターキラー衛星によってロシア上のすべての軌道監視能力のその時点では、ストリッピングされた座った。その結果、ヴァンス国務長官がモスクワに行って、SALT IIについて話し合いました。これは韓国航空の航空情報機関ミッションで、私は音声書簡33であなたに説明しました。

数ヶ月前に期待していたよりも戦争の準備の時間が大幅に少ないことは、私たちの秘密の支配者には明らかです。なぜなら、それはソビエトの行動の時間表を指示する内部混乱ではなく、ロシアの軍事戦略だからです。これは、最近行われている有名な反体制派の裁判の本当のメッセージです。ボリシェヴィキの反体制派は容認されない。クレムリンの懸念は、アレクサンダー・ギンツブルクのような反体制派の場合では異なる。ギンツブルクはロシア正教会の実践的なメンバーです。ギンツブルクの防衛で公然と発言したアレクサンダー・ソルジェニーツィンと同じ人物である。

先月私が説明したように、今日のクレムリンの支配者は、蓋を脱いでロシアで霊的な再生を促進することを決定していますが、彼らは手を離さない徐々にそれをやるつもりです。ロックフェラー兄弟の秘密支配者たちは、ロシア人によってあらゆる番の時にチェックされている。弾薬開発計画が進行中ですが、実を結べるだけの時間がある保証はありません。

1977年9月、ロシアが支持する東西軍事バランスが急激な劇的な変化をもたらした。ロックフェラー兄弟にとって時間は尽きており、反対方向への突然の劇的なシフトはロックフェラー帝国の生存への希望を提供します。ロシアに対抗するため、新しい軍事技術からスタートする時間はありません。生産の準備が整ったいくつかの高度な武器が先を急ぐことができますが、それはソ連の妨害やその他のイベントで不足します。

しかし、軍事方程式には、一晩で変更できる非常に大きな要因が1つあります。他の音声レターで指摘したように、軍事戦略で最も強力な要素は驚きであり、攻撃者がサプライズによって攻撃し、しばしば強さに非常に優れた敵を倒すことができることを示しています。私たちの秘密の支配者は、これがロシアに残された唯一の方法であると結論付けました。その結果、アメリカはアメリカ史上先例のない、抜本的な新コースに身を包んだ。初めて、私たちの秘密支配者のマスター軍事戦略は、米国が他の国に対して先制戦を戦わせることです。カーター政権は、ソ連とそのワルシャワ条約同盟国に対する大規模な核攻撃を発射するために、今できるだけ早く行動しています。

過去20年間、ロックフェラーのエージェントのうち政府内外のいわゆる「ハト」が、アメリカ国民に腕を下ろさせてきました。常に、我々の軍事力によってソ連が最初に攻撃を恐れるかもしれないと言われていましたが、ロックフェラーとソビエトの同盟がクレムリンの新しい指導者によって解消された今、我々は突然彼らの裏切りのために裸で立ちます。そして今、最初のストライキの準備をしているのは米国です。それは私たちの強さのためではなく、私たちの弱点のためなのです。ロックフェラー兄弟は、この最後の溝戦略を決定し、米国のすべての男性、女性、子供の神風パイロットを作っています。

カーター政権は、新たなファーストストライク戦略に関連して、イギリスとヨーロッパに数千人の人員と設備、特に航空機を投入しています。英国では、市民抗議活動が続いて、長時間放棄された飛行場が急に再開されている。一方、カーター政権は戦争の緊張を強めながらロシアを混乱させるためにできる限りのことをしています。ロシアが核攻撃を計画しているのなら、ロシアはロシアに対する攻撃を正当化させたい、あるいは、防衛したい。そのためには、大きなインシデントや、すぐに起こる一連のインシデントに目を向けておく必要があります。ちょうど、韓国707事件のときのように、私は新しいロシアの指導者がすでに知っていることだけに関係しています。だからこそ、クレムリンは反体制裁判などの問題でこのような西洋に対する公的な反対を採用しているのは、ほんの数日前、プラヴダがあまり多くの言葉で言うのをためらわず、「対立の崖」に向かっているのです。

トピック3 - 核戦争1号の後、今日知られている世界は歴史に残るものとなるでしょう。核戦争1号に先立つ世紀を調査する未来の世代は、その不必要な悲劇に襲われるでしょう。それを避けられないものにした大量盲目さによってです 1978年の近代西洋文明を理解するのに苦労しますその文明は絶滅するからですでも読み勉強し学ぶのです未来の歴史家たちは、もちろん1978年に今日、暗くしか認識されていないものを明確に見ることができます。第一次大戦の最後の1カ月で、米国とソ連が先制戦の姿勢をとった方法を読者に説明できる。ロシアとアメリカが互いにどのようにストーカーをしていたかを説明する。そして、彼らは、私たちが勝てない可能性がある戦争に米国を追跡することによって西部が自殺した方法の悲しい話を話すでしょう。そして、明日の歴史書が、第一次大戦でソ連が受けた死と被害に長くとどまることは、当然のことです。このように、その日の主要歴史家は勝利側の英雄主義、ロシアを示します。しかし、西洋を包み込んだ巨大な人工的な大災害にも大きな注意を払う必要があります。それ

に比べて、ロシアの戦争の苦しみは、腕に単なる傷だったでしょう。荒廃したアメリカ合衆国について言えば、歴史家は、口論と落ち着きのあるトーンで話すでしょう。アメリカのエピタフには「先制核戦争」という単語が含まれます。歴史がアメリカの破壊の完全性を左右するのは、この最後の自殺アメリカの戦略です。この自殺戦略は、私の友人は、ボリシェヴィキの力によってもたらされました。その絶対的な根絶は、今日ロシアを支配する「精神的な共産主義者」によって約束されています。そして、この計画がクレムリンの行動から最後の1オンスを除去したと歴史は関係するでしょう。

ロシアの歴史家にとっても、アメリカの終わりは、説明するのが苦痛です。ロシアは最終的に、アメリカの軍事力の痕跡を完全に破壊するために、彼女のすべての軍事資源を採用できるからです。ミサイルや爆撃機だけでなく、この2年間にお話しした秘密のソ連の武器も関与します。その中には、独自の領土水から発射される短距離水中核ミサイル、潜水艦や海上のキャニスターから散布される雲の中の放射性化学兵器戦争、現在「レジオネア病」として知られている完全に人工的な病気を誘発することが含まれます。1年半ほど前にタンカー乗組員になされたように、海軍員の判断を乱すことができる強力なマイクロ波衛星;フィリピンとその他の軍事目標を粉砕し、無駄なアメリカ西海岸を敷設する物理戦争;7つ目から地球目標に対して発射される荷電粒子線超兵器すでに月の近くで運用されているロシアの基地。そして、私の友人、そして先代将軍トーマス・パワーがアメリカに警告しようとしていたロシアの宇宙圏は、ずっと前に無駄にしました。32号機、そして現在、アメリカ上空の戦場、ダム、貯水池、湖、その他の戦略拠点を標的に、現在、アメリカ上空に戦闘基地が建ち並び、そして結局、カナダとメキシコに、ソ連軍の残存する基地からの侵略と占領が確立されている。

明日の歴史家は、アメリカの最後の必死の先制戦争戦略がヨーロッパへの選択された核と粒子ビーム攻撃とイギリスの大災害にどのようにつながったかを読者に伝えるために移動します。ロックフェラーズの「最初の攻撃戦略」へのシフトは海外の全ての部隊を侵略部隊に変えているそのため、米国の全部隊が集中し、地球上の至る所に軍事施設が攻撃を受けます。ヨーロッパでは、これらの攻撃は、米国軍を収容しない地域を散発的に、自然に外科的になります。しかし、イギリスはロックフェラー兄弟と手を組んでおり、非常に激しく打たれています。

はい、私の友人、近代西洋文明の歴史の最後の章は、西洋を生き残る別の文明の歴史家によって書かれなければなりません。その文明はロシアを中心とする東方正教会文明である。しかし、彼らが西欧でこの本を閉じるにつれて、明日の歴史家は人類全体の新しい明るい章を書き始めます。約束は、ほとんどの期待に反して、将来に真の人間の自由が生まれ変わることです。今日の利己的で自己破壊的なライセンスは、スタンプされますが、それは永遠に精神的な価値に根ざした真の人間の自由への道を与えます。

ロシアを支配するいわゆる「精神的な共産主義者」はすでに、ボリシェヴィキの呪いを世界中で処分した後、将来に向けて計画を立てています。彼らはロシアを無神論的なボリシェヴィキ共産主義者から遠ざけ、ソ連とロックフェラーの支配者の間の以前の秘密同盟を解消した。彼らは今、自分自身で突出していると、彼らはそのような行

動の過程のすべての意味を静かに研究してきました。長期的に見て、ロシアとアメリカ合衆国との関係を断つ最も根本的な意味は軍事的ではなく経済的である。1917年のボリシェヴィキ革命以後の60年の大半の間、ソビエト連邦は西欧からの大量かつ継続的な輸血にその存在を依存していた。過去の音声書簡では、これらすべてを詳細にレビューしました。しかし、ロシアはこれらの関係を今、断絶し、ロシアは、経済的な従うべき適切なコースを決定するために、経済的な研究を積極的に追求してきました。ロシアが生き延びるかどうかは、ロシアにかかっていると分かっているからです。ロシア経済研究の最も基本的な成果のひとつは、先月のハーバードでのスピーチでアレクサンダー・ソルジェニーツィンが言及したことです。この項目は、私の知る限り、主要なメディアのレビューで引用されていませんでしたが、それは彼が作った最も重要なポイントの1つでした。私は、ソルジェニーツィンが言ったように、あらゆる形の社会主義は本質的に自己破壊的であることを証明したロシアの数学者を指しています - 経済的にそうでなければ。クレムリンの支配者たちはこの判決を受け入れ、最近モスクワは、ロシア農業がほぼ完全に集約されていることを誇りに思う。

確かに、この日は乱乱の時代です。今日、我々が見る政治的なシーンがなくなる日は、それほど遠くはありません。でも、今、経済のシーンはどうでしょうか?みなさんの多くは、来る戦争から逃れ、資産を守るため、どこに行けるかを尋ねるように書いています。今のところ、私の答えは、南フランス、スペイン、山間部にある小さな村など、ヨーロッパの特定の地域は安全であるということです。ご存知のように、私は過去に、アメリカで書かれた金融ニュースレターをいくつか推薦してきましたが、私が好きなものは、海外で出版されています。アンドラと呼ばれる小さな国から出てきます。私はこのニュースレターがヨーロッパの財政的な声であると考えています - それはImacコモディティニュースレターと呼ばれています。それに関する無料の情報は、Capa, Mossen Tremosa 1, Andorra, Europeに書面で入手できます。

「Imac Commodities Newsletter」が提供しているものをあなたに伝えるために、私は1978年7月7日から、投資業界の監視官であり、フロリダ州ポンパノビーチで発行されているプロフェッショナル投資家の問題を引用します。33061:「Imacは、ドルの分析と予測において、過去2年間、ほとんどの米国の出版物よりも一貫して正確でした。ウォール街、アメリカ経済、そして金。もっとおもしろいのは、Imacのほとんどの問題で、さまざまな新しい政治論評が無料で提供されることだ。ニュースレターのタイトルにある「商品」という言葉を捨ててはいけません。商品に重きを置いているが、レターははるかに多くをカバーしています」 - プロの投資家からの引用の終わり。

友人たち、これからの日々が簡単になるとは誰も考えないでください。経済、政治、軍事、精神面など、私たちは今、火で裁判を受けようとしています。しかし、嵐に続く虹のように、美しさと真の人間の自由は、再び地球の表面に1日を輝かせます。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第37号

1978年8月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年8月27日で、これは私の音声書簡番号37です。

1978年8月の暖かく怠惰な日々が終わりに近づいているため、アメリカ合衆国にとって夏は衰退の波です。日が当たるたびに、太陽は我々の土地で明るく輝き、すでに私たちの周りの兆候は厳しいと初期の冬を指しています。でも、準備する代わりに、私たちのほとんどは、まだ残る夏の最後の喜びを絞ろうとしています。こういうことは本当です。私の友達は、天気の文字通りの意味だけでなく、比喩的で歴史的な意味でもそうです。あらゆる面で、米国の私たちは私たちと一緒にゲームをしています。私たちは、真実の華麗な光に目を開くよりも、快適な嘘で自分をだますことを好む。そして、私たちの秘密の支配者は、想像できるすべての道を通って自分自身をだまし取るのを手早く手伝います。例えば、ドルが世界の通貨混乱に突入する中で、米国では、その状況に関する豪華な会議が開かれています。ますます多くの人々がこれらの会議に出席し、何が間違っているのか、何をすべきかを聞きます。しかし、彼らはますます、どこに行っても同じ古い施設の顔しか見ず、経済的な問題の原因以外のすべてについて耳にします。事実は知らず、身を守れないが、大胆な名前や気まぐれな宿泊施設の誘惑は力強く、同じ人の多くが次々と集まって、何度も何度もうなずき回される。最近、報道された報道を埋めるアイテムも、気晴らしと歪みの研究です。例えば、今月初め、大西洋を初めて渡ったアメリカの気球乗りに、大きな宣伝が集中しました。宇宙空間や宇宙空間、そして命と死の問題であるこれらの装置について、全世界で、宇宙時代の後継者が空を飛び回っている。

昨日、東西間の霊的戦場で大きな出来事が起こりました。ニュースを支配したが、その意味は語られなかった。私は、新しい教皇がジョン・ポール1世と名乗る稲妻の速報選挙のことを指します。近年では、ローマ・カトリック教会の礼拝に多くの変化が導入された。例えば、自由世界の全ての大衆は、ロシアへの改宗を祈願して終わりましたが、今日では、この祈りがロシアで答えられるように、カトリックの大衆ではもはや聞こえません。1954年、チェイス・マンハッタン銀行は免税信託口座を通じてバチカンの巨大な事業保有の管理人となった。それ以来、教会は主権を失い、今日では極めて政治的な存在となっている。すぐに何百万人ものローマカトリック教徒が反共産主義の装いの下で積極的な反ロシアスタンスに教会の方針をシフトすることを見て大喜びします。しかし、実際には、ロックフェラーは7億人のカトリック教徒をロシアとの戦争に招待したいと考えています。最近の2つの音声書簡で説明したように、今日クレムリンを運営する自己形式的な「精神的な共産主義者」は、ボリシェヴィキとして知られる無神論的な共産主義を彼らの第1の敵とみなし、教皇自身はボリシェヴィキの影響に支配されている。

でも今、世界で最も危機志向の人はジミー・カーターです。このニュースの唯一のヒントは、日々の非危機的な状況から脱却すること、そして悲惨な世論調査に対する懸念の欠如です。ジミー・カーターは危機的な状況にある1時間待ち構えている男性ですホワイトハウスから離れて薬や他の手段を使って彼を人工的に保つためにジミー・カーターがマスターズのために約束したように、右心に誰もできないからです。時が来たら、ジミー・カーターは、ソ連に対して核「最初のストライキ」を開始するためにボタンを押すように求められます。結果は、私の友人は、考えられないでしょうが、彼の現在の人工の幸福感では、ジミーカーターはそれをするのをほとんど待つことができません。

最初にアメリカがストライキ戦略に移行したのは先月のことですが、その戦略を実行する準備が急激なペースで進んでいるのです。しかし、軍用ジグソーパズルの多くの部分は、まだ配置されていないとソ連はすでに、独自のKGBの努力を通して計画を学びました。ロシア人は最初のストライキに向けて、独自のカウントダウンを進行中です。私は4ヶ月前に音声書簡番号33で説明しました。一方、彼らはアメリカの計画を妨げるために速く働いています。

どちらが最初に攻撃に成功したとしても、アメリカ人は、西欧全体では、負けるでしょう。核戦争の前に今、制作に急がれている哀れな民間防衛番組は、我々のほとんど役に立たない。計画が分かっている場合に限り、あなたは自分自身を保護するために時間内に何が起こっているかを見る機会があります。友達の皆さん、時間表はありませんが、核戦争1年以前には、最後の夏を平和で見守っていました!

今日はトピック1 - 中東道路アメリカンファーストストライク。

トピック2 - ロシアのアジア対決戦略。

トピック3 - アメリカの難民の時代。

トピック1 - ほぼ1年間、制御されたカーター政権は、核戦争1への道のりで危機的な状態にあった。1977年7月27日アメリカの宇宙における「収穫月の秘密の戦い」が終わりました突然来るべき戦争の穴にアメリカがいた月を拠点とする「ビーム・ウェポン」が消えました今月26号で詳しく明らかにしたように、20世紀の最も決定的な戦いがちょうど起こったところです。私たちの秘密支配者は、当初、恐怖とパニックに近い状態で反応しました。当初、彼らはサルト2世軍縮により降伏したロシア・ハーベストムーンの最後通牒に降伏するふりをした。そして、最初のショックが下がったため、ロシア軍を阻止するための戦術を中止し、何をすべきかを見出そうとした。一方、1977年10月、ロシア海軍はアメリカ周辺の攻撃拠点に群がった。

同時に、ソ連は、彼らのハーベストムーン宇宙飛行の勝利について追跡することに時間を無駄にしません。有人宇宙インターセプターキラー衛星は、有価証券粒子ビーム兵器を使用して、アメリカのスパイ衛星の空をクリアし始めました。ソ連はアメリカを月から追放したため、自身の粒子ビーム兵器の施設のために月を奪う月面飛行プログラムも開始した。1977年10月18日音声レター27号でスカイラブはアメリカ上空をコ

スモス・インターセプター・キラー衛星に撃墜されました当時密かに乗船していた5人のアメリカ人宇宙飛行士に

それ以来、毎月あなたに明らかにしてきたように、イベントのペースは非常に速いです。しかし、米国で採用されている最初のストライキ戦略は、9ヶ月前の1977年11月に初めて浮上し始めました。3つの別々の開発があり、1週間以内に目隠し速度で行われました。最初にイスラエルにいわゆるサダット「平和イニシアチブ」がありました。テレビインタビューの11月14日、エジプトのサダト大統領とイスラエルのベギン首相が対面会議を開いた。わずか1週間後、サダットは既に急いでエルサレムへ向かい、あらゆる面で幸福感を生んだ。しかし、そのとき私が言ったように、サダトの行動は平和ではなく戦争につながる運命にあり、今、中東が沸騰点に近づいています。イスラエルへのサダット旅行と同様に、11月14日に2度目の大規模開発も始まった。その日、イランのシャーがワシントンに急行訪問に到着し、2日後に終了した。早送りの理由もなかったが、そのときも申し上げたように、中東の驚くべき出来事と関連していた。ワシントンへのシャー旅行とイスラエルへのサダット旅行の間に挟まれたのは3度目の出来事だったので、忙しい一週間でした。11月18日、アメリカの声は、私は28番の音声レターでその月を引用し、ロシアに対して先制戦争の脅威を放送しました。ソ連海軍がもたらした大失敗は、再び攻撃陣地へと押し寄せたが、それは今後の味だった。

4ヶ月前の1978年4月、サイラス・ヴァンス国務長官は、6ヶ月前の収穫月SALTの降伏最後通牒の更新に応じてモスクワに行きました。そこに彼は韓国航空情報局から重要な情報を提供しられましたが、私は33番の音声であなたに詳しく説明しました。そして、ワシントンに戻った直後に、私たちの秘密支配者は最初の核戦略のための緊急計画を実施することにしました。それ以来、米国とソ連は時間に対して競争を繰り広げており、それぞれが決定的なサプライズ攻撃を開始するために、互いに相手を破ろうとしています。このトピックでは、アメリカの戦略について概説します。それを念頭に置いて、私はトピック2でそれの概要を説明すると、ロシア戦略を理解する方がはるかに簡単になります。

米国の新最初のストライキ戦略における戦略的目標は、11ヶ月前に始まったロシアの軍事的宇宙支配を完全に解き放つことです。最近では、ICBM、ミサイル発射潜水艦、爆撃機など、いわゆる「三脚」と呼ばれる戦略兵器についてよく耳にするようになりました。ロシアは、もちろん、実際には我々のものよりもより強力である類似の三脚を所有していますが、今日ではソ連は戦略的な武器の「宇宙三脚」を所有する - そしてアメリカのサプライズ攻撃計画の中心的な目的は、ロシアの宇宙三脚を台無しにすることです。宇宙三脚の1本脚は月で、これはロシア粒子ビーム兵器で弾かれます。地球上のほぼすべての場所を24時間以内で爆破することができます。月が地平線上にあるとき、あなたは月からの事実上瞬時に攻撃を受けることがあります。ソ連の3段目の宇宙飛行は、地球を周回する軌道上のキラー衛星である。これらの宇宙時代のセンチネルは有人であり、有人粒子ビーム兵器で武装されている。数ヶ月前、彼らはアメリカの早期警戒衛星とスパイ衛星を全て消し去る任務を終えました。4ヶ月前の韓国航空情報局ミッションを必要としました。現在、彼らは米国が宇宙で軍事つま先を再建し

ようとする試みを、芽を打破する準備が整ったパトロール状態にとどまっています。ロシア宇宙飛行隊の3番目の足は、クレムリンによって「反戦機械」と呼ばれる、宇宙空間の艦隊である。昨年3月に音声書簡32で説明したように、故トマス・パワー将軍は13年前にこれらのプラットフォームからの脅威について公の場で警告していたが、彼は無視された。アメリカ合衆国もこれらのプラットフォームを開発できたが、実現しなかった。そして今、ロシアはそれらを全世界の戦略的な場所に展開し、多くの数を投入している。チャージド・粒子ビーム兵器で武装し、上層大気へのデフォーカスブラストにより天候修正効果を発揮します。その過程で、彼らはまた、米国上空で昨年冬に聞いた暴力的な空気爆を発生させます。粒子ビームを集中させることで、地上、海、空中の目標を気化させることもできます。

ロシアが宇宙飛行を継続している限り、西欧はソ連との戦争で勝利の望みも、さらには引き分けもない。しかし、私たちの秘密支配者は、世界支配の夢を振ることはできません。戦争を防ぐための措置を取る代わりに、彼らはロシアの宇宙トライアドを壊すために自分自身を位置づけようとしています。たとえ成功したとしても、激怒し、大規模なロシアの反撃は確実であり、私たちの秘密支配者はそれを知っています。しかし、彼らは、ロシア宇宙三脚が中和されれば、紛争が最終的に停滞状態に陥る可能性があると考えています。そして、この停滞状態の喫煙遺跡から始めて、彼らはソ連と同様に再び出発できると考えています。この望ましい停滞状態を達成するコストは、すでにシンクタンクコンピュータの助けを借りて研究されている。もしアメリカの最初のストライキが壮大な成功を収めたなら、米国、ソ連、英国に2億5500万人の死者が、さらに選ばれた他のターゲットエリアに数百万人いる可能性があります。しかし、この最良の場合でさえ、米国の犠牲者の半分以上が死亡します。これはロシアとは異なり、民間防衛の観点から裸です。しかし、うまくいかなかった場合、コンピューターは、最悪なポイントに達する前に最大3億5000万人が死ぬ可能性があると述べています。米国は、ソ連宇宙三脚を直接攻撃する効果的な手段を持っていないが、ロシアの宇宙三脚のすべての3脚で共有されている1つの弱点があり、その弱点はロジスティックスである。粒子線を月面に当てはめる宇宙飛行士は、地球からの定期的な補給任務に命を委ねています。同様に、地球の軌道上のコスモスインターセプターは、乗組員が回転して地球から再供給できる限り、操作を続けることができる。

アメリカの最初のストライキの目玉は、ロシアの宇宙物流ネットワークをノックアウトすることだ。計画では、ソ連の4つのコスモドーム、さらにシベリア中央部にあるコスモスフィアの施設を、迅速かつ適切に調整された打撃で破壊する予定です。この最初の攻撃の直後、ICBM、ポセイドンミサイル、爆撃機によるアメリカ軍の本格的な核攻撃が続く。ロシアの宇宙基地への攻撃に使用される重要な武器は、これまで決して重要視されていない秘密兵器です。変更のために、それは米国が発展させた武器です。潜水艇という奇妙なハイブリッド機、または略してサブクラフトです。潜水艦は、水面に着陸し、構成を変え、潜水し、潜水艦のように水中を移動できる飛行機です。1960年代初頭にアメリカでもサブクラフトの開発が始まった。今日利用可能なものは、非常に深く潜らない、と彼らは水の下でも空気の中でも、非常に速いではありません。敵の防御をくぐり抜ける能力が強みです。宇宙技術に由来する小さな原子力発電所の

ため、水没したそれらは驚くほど長い耐久性と範囲を持っています。ソナーの検出が不可能である浅い沿岸海域を移動することができ、その比較的小さなサイズと静かな操作も検出の可能性を減らすのに役立ちます。空中では、彼らは木頂の高さで飛んでレーダーの下でアヒルし、彼らはターゲットにほとんどまたは全く注意を引き付けないほど静かです。

アメリカのファーストストライク計画におけるサブクラフトの重要な役割は、地理の結果である。中央シベリアのコスモスフィア基地に向けられた攻撃計画には関与していないが、ロシアの4つのコスモドロームに対する攻撃計画の鍵となる要素である。3カ国の不動産は、最初のストライキ計画にとって重要です。国はノルウェー、イラン、中国です。ロシア宇宙開発計画が成功すれば、この3つすべてにステージングエリアが使われる。ノルウェー北部の野原から、アメリカン・サブクラフトは東へ、ロシア・ベアの顎へと直進する。ロシア潜水艦と合流するムルマンスクを通り抜け、その後、コラ半島の海岸線を回り、白海に入り、南西に進入してオネガ付近に夜面に面してから、オネガ付近に突入する。そこから、目標のプレセツク宇宙基地まで100マイル(約1.3km)ほどの短い飛行です。計画がうまくいけば、コスモドームは核火球に消費されるため、夜は今日へと変わります。その他の3つのコスモドーム攻撃では、イランはカスピ海の南端に沿って舞台地域を提供することになっている。2つのサブクラフト号はカスピ海の半分ほどの長さで潜航し、その後、アラル海へと東進する。再び潜水し、攻撃する時間になるまで北東側に向かって進むことです。イランから3番目のサブクラフトは、カスピ海の全長を北に移動し、その後攻撃の瞬間を待つことです。攻撃自体では、カスピ海北端のサブクラフト戦隊が夜間に浮上し、北西へ向かうとスターリングラードの東にあるカプスティン・ヤール・コスモドーム(現ヴォルゴグラード)を攻撃するため約250マイルを飛行する。一方、サブクラフトはアラル海に浮上し、北東に飛ぶ。最初のグループは、250から300マイル離れたオリジナルのバイコヌール宇宙飛行場に向かっています。間もなく、他集団は離陸して、わずか100マイル離れたティウラタム宇宙基地を攻撃します。計画通りに進めば、カプスティン・ヤール、バイコヌール、ティウラ・タムのコスモドームは、北のプレセツク宇宙基地が同じ運命を辿ると同時に、夜間の核火球に突入する。このように、ノルウェーとイランからのサブクラフト攻撃は、ロシアの3つの宇宙空間の3つの脚のうち2つ - 月と軌道上のコスモスインターセプター - を衝突させることを意図しています。

宇宙は、このままです。コスモスフィア基地はシベリア中央に位置し、水中航空機に有用な水域とはほど遠い。まず、セミパラチンスクがあり、地下核実験と粒子ビーム兵器試験の両方が行われる。セミパラチンスクでは、宇宙圏は、原子力発電所と粒子ビーム兵器を組み立て、装備されています。その後、彼らはノヴォシビルスク科学都市に北東400マイル移動され、そこで運用コスモスフィア基地があります。

2つのコスモスフィアの施設に対する米国の攻撃計画の鍵は、中国新光省北部にあります。そこからノヴォシビルスクまで、主な目標であるのはわずか400マイル(約2.3km)であり、セカンダリーターゲットであるセミパラチノスクまでの距離は300マイル(約2.3m)未満である。ロックフェラーズは、中国に秘密のアメリカ軍の攻撃力に新気ア

ン省を開放するように説得するために、天と地を移動しようとしています。ロシアとアメリカの両方で長年開発中のRpvと呼ばれる非常に高速で遠隔操縦の飛行機の周りに、新気アン省からの攻撃が構築される予定です。パイロットは地面にとどまり、飛行機を遠隔操作で案内するため、Rpvは同等のパイロット飛行機よりもはるかに小さい。パイロットが乗れば、パイロットがクラッシュしてしまうほど激しい回避操縦も行うことができます。秘密支配者は、これらの航空機の十分な数がロシア防衛に浸透し、シベリアの宇宙空間のインストールを破壊できると考えています。

アメリカのロシアに対する最初のストライキに向けて計画されている戦略的な目的とテクニックについてお話ししましたが、この自殺計画の1つのキーについて知っておく必要があります。核戦争の火付け役となる中東危機が今、どんどんと増えています。

数日後には、エジプトのサダットとイスラエルの始まりの間のキャンプデイビッドサミットが進行中です。私たちの秘密の支配者は、新しい初心者が公衆を喜ばせるためにこれらの会議から出てくることを保証するようにしています。突然、最近の強硬な態度は両側で蒸発するように見える。和平と相互譲歩が今日の秩序となり、「平和!平和」の喜びに満ちた叫びが耳に響きます。キャンプ・デイビッドサミットの成果を巡る高揚感は、サダットがエルサレムに旅行した直後の1977年11月の高い希望の響きのようである。その結果、私たちのほとんどは、他のすべての人々が休息する基盤にほとんど注意を払うことができません。笑顔と幸せな言葉の根底には、アメリカ軍が「平和」の保証人として中東に派遣されるという合意がある。すべては論理的で正直なように見せかけられます。そして、この計画に批判をするために、誰もあえて指を上げようとはしません。

しかし、今、あなたが真実を知っていれば、あなたは先にある悲惨な日に自分自身を守る機会があるだけです。キャンプ・デイビッドサミットで合意された協定は、中東での戦争を誘発するための恐ろしい出来事の軍事的舞台を立てることです。

全体の計画は、私がほぼ3年前に1975年11月の音声書簡番号6で説明したものの更新です。ロシアに対する先制核戦争に対する新たなアメリカ戦略の概要がここに示されている。我が国が「国家安全保障」と呼ぶものを保全することは、この恐ろしい戦争計画とは無関係です。

まずキャンプ・デイビッドサミットは、反対の行動をとっているように思えながら、中東戦争の舞台を立てることです。そして、アメリカ軍がロシア宇宙軍と衝突する立場に立つとすぐに、大きな事件が中東の平和の雰囲気を一晩で汚染します。一つはシナイ族が関わっていますが、他にも選択肢が用意されています。しかし、事件の詳細に関係なく、それは罪の指がサウジアラビアに向かって指すように舞台に立つでしょう。緊張は素早く、そしてサウジアラビアに対する米国の世論と結びつくでしょう。一方ロックフェラーのプロパガンダ機が、ソ連が中東で全開の火種を動かせると、なんとか恐れをかしている。さらなる出来事や衝突があり、イスラエルの存在そのものが危険にさらされているように見えます。同時に、アメリカ人は中東における軍事同盟国としてのイスラエルの重要な役割を思い出させます。アメリカの世論は、イスラ

エルへの恐怖、サウジアラビアでの怒り、ロシアと激しくなりたいという願望に燃えています - そしてそれは起こります!

世界初の限定的核攻撃では、サウジアラビアが一撃で膝に持ち込まれる。サウジアラビアのマンモス油田の井戸頭は、核火球の中で消滅し、砂漠の砂は放射性ガラスに融合し、油井をふさいでしまう。CIAの推計によると、放射性物質は少なくとも10年間井戸を再開するのを防ぐ。イスラエルがイスラエルに脅威を与えるとして、サウジアラビアの慎重なイメージを描き出す。石油田への短い決定的な攻撃は、サウジアラビアの人口センターを救った比較的人道的な行為であったとさえ言われます。このように、核戦争は私たちの心の中で国内化され始め、もはや考えられません。

サウジアラビアの石油輸出の縮小は、米国でのガス供給の引き金となり、ヨーロッパと日本では深刻な転位が生じる。これはジミー・カーターがアメリカが密かに戦争に出る準備をしている「国家非常事態」を宣言する言い訳になる。ジミー・カーターのエネルギー危機は、すなわち戦争の道徳的等価性であり、現実に作用する。イランはサウジアラビアからペルシャ湾を越え、シリア全土で大規模な警戒態勢を敷き、油田襲撃に対応する。シャーは反西洋的な味を持つ後期の深刻な暴動を指します。ソ連による不吉な行動を彼は指さし、ロシアによるイラン攻撃の怪しみを、サウジアラビアに対するアメリカとイスラエルの攻撃のように高める。サウジアラビアが消滅すれば、イランは中東産原油の残量で米国最大の国となるでしょう。ガスの供給がすでに進行中なので、アメリカ人はシャーの警告を非常に恐ろしく感じるでしょう。シャーは、1977年11月16日に発表された「イランの緊急援助に米国が参加するというコミットメント」についてワシントンに公に思い出させる。アメリカの国民は、米国がロシアに立ち向かう時が来ることを求めるでしょう。そして、完全な公的支援によって、米国の軍隊と武器がイランに流入します。そこから、第一次原子力戦争の勃発は、いわゆる「ニュース」を通して、一般の人々がフォローすることは不可能になってしまう。事件や衝突は、米国の国民をますます攻撃的なロシアの行動に近づけます。民間防衛、特に戦争の時に都市を避難させる計画について、ますます多くのことを聞きます。しかし、その場合、米国政府と主要なメディアを信頼しているすべての人は、完全に驚きに捕らえられます。米国のファーストストライク戦略によると、これはロシアの宇宙開発3号機に対するサプライズ攻撃から始まる。4つのコスモドームと2つのコスモスフィアの施設に対する攻撃は、それらがすべて同時に起こるように時間に合わせられる。

ロシアに対するこのフォローアップ攻撃をより効果的にし、できるだけソ連の防衛システムを回避するための特別な準備が進行中です。例えば、アメリカの巨大ICBMであるタイタンIIは、タイタンの製造者であるマーティン・マリエッタによって、軌道への小数点の爆撃のために改造されている。この作品は、いくつかの秘密の通りを通じて資金を供給されている。例えば、NASAがSkylab用の救助ロケットを建設するという3200万ドルの契約は、もちろんもはや存在しません。わずか3日前、カンザス州ロック近郊で新しく改造されたタイタン2号が、サイロに再設置された直後に発生した

事故によって全国的な注目を集めました。プロペラを積んで再積み替えるとき、煙が上空に舞い上がろうとする毒を吸い込んだ。

後続のアメリカの核攻撃のもう一つの要因は、2つの方法で高出力レーザー兵器である。最初の方法はICBMです。今日の米国のICBMの設備はすべてソビエトのコスモスフィア上を浮遊しています。これは、チャージド粒子ビーム兵器を使用して、打ち上げ時にICBMを爆破するためのものです。しかし、私がここ数カ月で言及してきた秘密のアメリカの武器プログラムの1つはレーザープログラムです。数年前、レーザー科学者は高出力レーザー兵器の技術的な問題を解決しました。熱ブルームティングと呼ばれるこの問題は、大気中で発射されたレーザーを比較的効果が無くしましたが、現在は主要なICBM基地の近くに高出力レーザーが展開されています。ミサイルが発射される直前に、これらのレーザーは、可能であれば、脅威となる宇宙圏を撃墜するために使用されます。ミサイルはロシアで発射される。これからの戦争におけるレーザーの役割は、月を巻き込むことです。ロシアでは、ロシアが宇宙破壊を仕掛けたことで、反撃が激化していることが、秘密の支配者たちの間でよく知られています。特に、月面粒子ビーム基地は、地球への攻撃でアメリカ軍を攻撃する可能性を秘めています。少なくとも月が与える被害を減らすため、現在、海中のシア制御船に数基の超高出力レーザーが配備されている。彼らの仕事は、月の近くの7つのロシアの基地で発射し、できるだけ多くのものをノックアウトまたは損傷することです。こうすると、地球と月の間の核戦争の初期段階において、ビーム兵器の戦いが起きつつある。月面に打ち上げられたソ連の荷電粒子ビーム兵器に対して、米国の地球を覆う移動式レーザーが投じられる。アメリカのレーザーはロシアの粒子ビームにマッチしませんが、秘密の規則では、これを損失を減らす方法と見ています。たとえ、月面基地の一部だけがレーザーによって沈黙していたとしても、物資が枯渇している間、他者が与える被害を減らすことができます。

アメリカの最初のストライキが行なわれると、これらが計画されているものです。でも、空襲のサイレンが吹き出すと家に座っている私たちにとって、このどれも明らかではありません。わかっているのは突然ありえないことが起きています核攻撃を受けているのです同時にロシアも同じ経験をしますが大きな違いがあります市民防衛の爆破シェルターのネットワークを提供し命を救うのですあなたと私は持っていません!

トピック2 - アメリカのファーストストライク計画は、私たちの秘密の支配者が勝利ではなく、敗北の顎から単に行き詰まったものを奪おうとする最後の試みです。それでも、ロシアの宇宙開発計画の一部がそのまま生き残った場合、計画は失敗します。そして、私たちの秘密支配者は戦略全体の致命的な欠陥に目を閉じています。これらの欠陥は非常に深刻であるため、クレムリンは計画の他の部分を実行することを許可する予定です。なぜなら、このようにして私たちの秘密支配者はロシアに、米国に対する最初のストライキを自分で粉砕するための完璧な言い訳を与えるからです。

4ヶ月前の音声書簡33で、私はクレムリンが戦争に行くためにデッキをクリアしていることを明らかにしました。ロシアは、核戦争前にいくつかの大きな問題に対処したいと考えており、アメリカはロシアに最小限のコストで破壊される。1978年4月22日、

私は33番の音声で明らかにしたように、ポリトブローは戦争に向けて明確なカウントダウンをロシアに約束しました。このカウントダウンの主な目的は、私が当時言ったように、まだであり、そのすべてで急速に進歩しています。まず、ロシア国民を戦争に向かわせること。この仕事はすでに長い道のりを歩んできました。先月私が引用した「対立の崖」に関するPravda警告は、一例に過ぎません。2つ目の主な目的は、カナダとメキシコでの侵略準備を完了することです。5ヶ月前に私は最初にこれを音声書簡番号32であなたに説明した。カナダの水上漁船が水上から全滅したため、この6月初旬、カナダではこのプロセスが加速されました。メキシコでは、戦車や中性子爆弾などのロシア軍や装備がユカタン半島を貫通しています。ロシア戦争カウントダウンにおける3番目の主な目的は、紅中華人民共和国と関係があります。戦争がアメリカと来る前に、ロシアは何らかの形で中国を脅威として中和しなければならない。そして今、中国はロックフェラーがアメリカの最初のストライキ計画に役割を果たすことを意図しており、中国はクレムリンの議題の最優先事項となっている。

6月初旬からクレムリンで知られていたアメリカのストライキ計画に関連して、ロシアはノルウェーとイランにも特別な注意を払わせている。6月29日以来、ノルウェー北部沖のノルウェー領海では、様々なタイプのロシア情報船が繰り返し停泊している。プレセツク宇宙基地を攻撃するためにアメリカ潜水艦が発射される舞台区域を偵察しており、イランでは反西部暴動がシャーの国に対する支配を真剣に脅かしている。反西洋クーデターや反乱で政権を握れば、イランはアメリカのファーストストライク計画で資産として失われる。ロシア4カ国のうち3カ国を攻撃するための扉は閉ざされる。

しかし、イランとノルウェーは中国に比べて小さなジャガイモです。短期的には、ロシアは、米国が中国の重要な新キアン省へのアクセスを拒否することで、宇宙空間の施設を保護したいと考えています。それ以上に、新しいアジア公理が生まれつつある。私は5年前、このことについて『ドルに対する陰謀』という本で警告した。本日の初めに、1978年8月12日、日本と中国は、先月、あなたに思い出させた友好協力条約に調印し、先月、日本は、私が説明した補助条項の獲得に成功しました。条約はロシアに対しては向けられていない。日本はアジア新軸の先駆けになりつつありますが、今、中国に焦点が当てられています。ロシアは現在、ニンジンと棒の両方を中国に持ち出している。ニンジンは、中国がロシアと同盟すれば、中国はロシアがまだ成長している力の果実を分かち合うという約束です。中国が反ロシア政治を放棄しないなら、彼女は軍事的に深く、深いトラブルに巻き込まれるという脅威です。この点を後押しするため、ソビエト連邦の顧客国と中国を包囲する動きが続いている。例えば最近、ベトナムは、紅海に対してますます好戦的になり、過去数日で国境の戦いさえも行われており、ラオスとアフガニスタンはどちらもロシアから大量の武器を受け取っています。ロシアと北京の口頭での虐待は、今通常どおりに行われている。しかし、今月の華委員長の中国からルーマニア、ユーゴスラビアへの前例のない旅行は、本当の物語を物語る。ルーマニアの総理大臣が中国へ行き、そこで騒然たる歓迎を受けたのは、すべてが昨年の5月に始まりました。アメリカのニュースでは、ソ連の軌道上におけるフェンスシッターのようなものとしてCeausecuが描かれていますが、それは正しくありません。彼はロシアと他国との機密取引の中間者だ。昨年5月、北京で、チャウセ

スクは、和平交渉をロシア政府に伝えた。これにより、今月のルーマニア、そしてユーゴスラビアとイランへのフアのフォローアップ旅行につながりました。先月、7月13日、中国はクレムリンにロシアの序文への関心を示す明確なシグナルを送った。その日、中国は強く反ロシアであるアルバニアとの長年の関係を断絶しました。わずか1ヶ月後の8月16日、フアはロシアの衛星ブカレストに到着した。一方、シーウセスクは、フアに何を言うべきかを知るために、クリミアのレオニード・ブレジネフ2世を訪問していた。フアがルーマニアにいる間、彼は米国のニュース報道に反して、ルーマニアのロシア大使から歓迎され、ルーマニアは中国に黒海に関する領事館を与えることに同意した。そこから、中国はロシアの黒海艦隊の動きを観察することができます。これは、ロシアが中国に誠実に行動するためのものです。フアがルーマニアを去ったとき、彼はユーゴスラビアの隣に行きました。彼の訪問の理由は、ロシアと中国の支配圏によるいくつかのことについて、ますます類似した考えを反映しています。先月、私はロシアを経営している人々は、社会主義は実行不可能であるという評決を受け入れ、すでに集合農業は段階的に廃止されていると述べました。ユーゴスラビアにおける並行した路線におけるユーゴスラビアに対する関心は、ユーゴスラビアの工場労働者の自己管理システムを研究することであり、中央委員会の政治的統制はなかった。

友人たち、中国に対するロシアと米国の戦争の激化は激化していますが、一日中ロシアが優勝すると確信しています。真実は直面しなければならない。ロシアと中国が再び組んでしまえば、新たなアジア軸がほぼ一晩で成立するでしょう。日本(第3の軸)はすでに、両国の良好な関係のために努力しているからです。新しいアジア軸は、人種間の結びつきと経済的な利益によって強化されるでしょう。過去80年間、彼らの役割で未知なる苦しみのために、彼らは私たちに二重の報酬を返済するつもりです。

中国が手元にあって、ロシアは自身の最初のストライキ計画を策定する準備が整う。まず、彼女は私たちの秘密支配者が中東か他の地域かを問わず、戦争の順序を開始することを許可します。このようにして、クレムリンは戦争のためにロシアの人々を完全に集会することができます。一方、ロシアが中国への攻撃を成功させると、中国軍はカナダとメキシコで主にアジア・ソビエト侵略軍に合流する。亡くなった兄ジョン・D・3世のアジア人的専門知識がなければ、残っていた3人のロックフェラー兄弟はロシアに中国を失ったことに気がつく。中国がなければ、ロシアの宇宙飛行隊のコスモスフィア・レッグはアメリカの最初の攻撃から安全であり、計画は失敗するでしょう。結局、コスモドームへの攻撃も一部は阻止されることになるが、この最終計画では、当社の秘密支配者が前進する。しかし、中東が噴火する前から、クレムリンは気象操作や人工地震など、地球物理学的な戦争によってアメリカに対する圧力を強めていく予定です。

今、アメリカの天気は私たち自身の秘密支配者に苦しめられています。3ヶ月ほど前に私が話した沿岸気象コントロールグリッドを音声書簡34番で使っています。これは、飢餓の古いボリシェヴィキ兵器を通してあなたと私を制御するのに役立つ故意の食糧不足を作成するために行われています。アメリカの何千もの農民を破滅させるための取り組みです。このようにして、彼らの土地は、現在ここで進行中の米国の農業の企

業の集結にをつかむことができます。現時点では、実際には、ロックフェラーの気象制御グリッドは、広範囲にわたる殺人的な気象パターンを発生させるために使用されています。成功すれば、トウモロコシ、大豆、そして特定の飼料粒が消えます。しかし、この冬のロシアの気象修正(コスモスフィアによる)計画は経済的ではなく、その目的における軍事的です。

人工地震は既に始まっている。1977年5月24日の音声レターでは、フィリピン周辺の海溝に深く植えられた7つのロシアの超爆弾の位置を挙げました。それ以来、私はまた、太平洋縁の周りの海の下で強力なコバルト爆弾を植え、起爆するロシアのプログラムを公開しました。フィリピンでは、地震が多発し、地球のストレスが増加しています。大きなストレスがかかるとスーパー爆弾が出発してフィリピンを荒廃させ太平洋の縁を揺さぶる炎の輪それらが今要点に近づいています 3ヶ月前のフィリピンの長い静かなマヨン火山が噴火し始めました先月の終わりごろ近くにあったブルサン火山が 56年の沈黙の後壮大な噴火を始めました音声で説明した24番の文字ではフィリピンに来るべき地震はアメリカ西海岸を荒廃させることを意図しておりロシアは何もチャンスを逃しません少なくとも9発のコバルト爆弾がサンアンドレアス断層付近に植えられ、カリフォルニア湾の北端からカリフォルニア北部のポイントデルガダの約40マイル西まで延びています。サンディエゴ北東のソルトン海、パームデールの3マイル南東にある放棄された鉱山シャフト、サンノゼの南東にあるサンルイス貯水池などである。サンフランシスコ北東のサンパブロ湾にも、非常に強力なコバルト爆弾が置かれています。たとえこの浅い海で撮影された場合、このエリア全体を、一世代にわたって致命的な放射線で覆うことになります。2週間前の8月13日、他の爆弾が1発発射されました。サンタバーバラから7-1/2マイル南の海にあった。地震の直後に、彼らが強大な爆発と表現したことを聞いた人もいました。たまたまその方向を向いていた山中の目撃者が見たことをこう説明しました 「水が大きかった立ち上がって倒れた地震がすぐ後に起きた」翌日、国家安全保障会議が危機会議を開催した。サンタバーバラ事件を鎮圧する決定は、アメリカはまだ戦争に出る準備が整っていないからだ。

トピック3 - 私の友人は、200年以上にわたり、アメリカの海岸は、世界中から難民に避難することを約束してきましたが、今では、米国は彼女のユニークな遺産を捨てました。アメリカの夢は悪夢に終わります初めてアメリカの難民の時代が幕開けを迎えました私たちは経済的な抑圧から飢餓から戦争からそしてボリシェヴィキ革命から難民になりますスペイン戦争から80年の間アメリカ合衆国は一歩一歩魂を売り続けてきました秘密支配者たちは人類史上のあらゆる先例のない規模で不要な苦しみや悲劇や死を引き起こしてきましたそれでも散在する例外を除いて私たちは自分自身を盲目的にし起こったこと全てを受け入れてきましたこのようにして私たちはロックフェラー・カルテルのサタニズム的行動に加担してきましたそしてきっとその代償を払うでしょう

今日、誰もがなぜドルが死にかけているのか疑問に思っています。海外のアメリカ人観光客は、いわゆる全能のドルが無力なミジェットになりつつあることを発見しています。テレビ記者に取材すると、「アメリカには知らないことはありますか?」などと

聞かれる。5年前、まだ何かできることがあるのに、私の本「The ConspiracyAgainst The Dollar」が出版されました。何が来るのか、なぜなのか、誰が責任を持つのか、詳しく語っていました。しかし、5年前はまだ誰も傷つけていないので、アメリカ人はリラックスして何もしませんでした。今日では誰もがその出来事を見ることができますが、経済を救うには遅すぎるのです。だから、米国の経済難民は、自分や家族のためにできることを、自分たちでやろうとしています。同様に、私が天気制御と今後のボリシェヴィキ革命による飢餓について公表した事前情報は、現在は一般的に無視されています。人は傷ついてはいないから、なぜそんなことを考えるのでしょう?しかし、その場合、逃げ出すのに成功した人は歴史上最も哀れな難民になるでしょう。でも最悪のことに、核戦争の第一線が迫っています。これも、防災のチャンスは失われてしまったので、私の友人たち、聞いてくれる人全員へのアドバイスは、もしそうすることができれば、米国を離れるための真剣な準備をすることです。そして、「私はできない」と言う前に、とても一生懸命考えてください。核弾頭やアジア軍が国を席巻する日、試しにしか出られないのに突然、自分が立ち去ることができると気づくだろうか?

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第38号

1978年9月29日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年9月29日で、これは私の音声書簡番号38です。

今日(米国時間2/18)のニュースは、教皇ジョン・ポール1世が1カ月ほど前に急激な急激な急上昇を遂げた後の、突然の死に関するニュースで埋め尽くされている。先月私は、バチカンで新しい教皇を操作して7億人のカトリック教徒をロシアに対抗させるというボリシェヴィキの影響の計画を明らかにしました。

核戦争の第一次大戦に近づくにつれ、私たちの周りには驚きが広がっています。12日前の日曜日の夜、9月17日、90〜1億人のアメリカ人がテレビにくっついていた。3つのネットワークでプログラムがクライマックスに達したように、彼らは素晴らしいニュースのために中断されました。突然、ジミー・カーター、エジプトのサダト大統領、イスラエルの首相の顔が、笑顔で愉快に映った。ほぼ2週間の間、キャンプ・デイビッドサミットからの憂鬱で、気の毒なニュースを着実に流してきました。しかし、今、大統領が「平和」へのスリリングなブレークスルーをアナウンスしました。エジプト、イスラエル、米国の首脳たちは、一見奇跡的なキャンプ・デイビッド協定に署名していた。これは、私たちの見知らぬ支配者による広報宣伝のマスターストロークでした。米国や世界の他の国々では、ニュースメディアは驚きに見舞われた。タイムとニュースウィークでさえ、報道陣が報道記事を変えるのを止めなければならなかったので、3日後にラジオ・オーストラリアは、全世界の報道メディアの感情を「キャンプ・デイヴィッドの結果を予測することはできなかった」と要約した。友人のDr. Beterの音声レターは、キャンプデイビッドサミットの結果を正確に予測する唯一のニュースソースでした。サミットが開幕する先月前、9月5日、「昨今の強硬姿勢が、皆の驚きに大きく、突然、消えていく。和平と相互譲歩が、その日の順序となり、平和の喜びの叫びが、この日は、この日が、日が、日が、また、日が、日があっという間に、日が、日がと、日が、日がともかく、日が、日がも、日が、日がが、日が、日も、日が、日もあが、日が、日は、日が、日が,日が、日が、どう、日が、日がわか、日が、日がさが、日が、日と、日が、日もなが、日が、日を、日が、日がなが、日が、またも、日が、日となが、日が、あが、日が、この日が、日と、また、日が、また、この日が、日は、また、日が、この日と、日が、また、また「平和」は耳に響くでしょう。キャンプ・デイビッドサミットの成果を巡る高揚感は、サダットがエルサレムに旅行した直後の1977年11月の高い希望の響きのようでしょう」

キャンプ・デイビッドのいわゆるサプライズ・イベントは事前に計画されていて、キャンプ・デイビッドの契約は、我々の見知らぬ支配者が平和を作り出そうとしたものではない。先月私が詳しく説明したように、戦争を火花で起こすように、彼らは崩壊するでしょう。Camp Davidに対する最初の高揚感は、今なお、このすべてが崩壊するかもしれないという兆候を憂慮する道を譲っている。そしてサウジアラビアは、中東

和平の枠組みにおいて、障害となる重要な要因として、脚光を浴びています。このようにして、サウジアラビアは先月私が説明した核トラップに導かれています。先月、ロシアに対してアメリカが最初に核攻撃を行ったという計画が明らかにされました。

ジミー・カーターが平和な男として振舞いながら、その最高の瞬間を待っているということも明らかにした。危機の瞬間だ!彼は、薬や他の手段によって維持される、人工的に幸福な状態にある。ロシアに対する米国の核攻撃のきっかけを突き止めることを期待していますでも友人のジミー・カーターは知らないかもしれない恐ろしい事実を明らかにしなければいけませんジミー・カーターは引き金を引きずり出すつもりはありません代わりに戦争の引き金となるよう準備されていますキャンプ・デイヴィッドのサミットでアンワル・サダットはカーターに東エルサレムへの譲歩を圧力をかけろと文字通り頼みましたアラブ世界の合意を強化することになるでしょうカーターは「今はできないけどイスラエル人に対してこういうことに取り組むと個人的に約束する」と契約を切望していたサダットは、途方もない賭けでカーターの個人的な誓約を受け入れた。そして平和のためのこのギャンブルは、私の友人である、悲劇的に、撃退されるでしょう。ジミー・カーターは3週間以内に突然、2種類の末期がん(1つは急性白血病、または血液中のがん)に感染しました。最近、カーターはこれらの症状を示しており、彼らは密接な観察者に気付かれています。ジミー・カーターががんに感染したもう1つの感染は、頭の左側にある腫瘍です。いずれにせよ、この腫瘍は顕著な障害効果を生じると期待されている。ジミー・カーターの末期病が予想どおり早く進行すれば、大統領の権力の支配権は数ヶ月以内に彼の手から流れます。障害や死によって、ジミー・カーターの敗北は不安定なアンワル・サダトの下に敷物を引き出す。カーターがサダットに誓約したことは意味をなさないだろうし、それがなければキャンプ・デイヴィッド協定は崩壊し、先月私が説明した中東戦争の蓄積が行われる。

ジミー・カーターの死または障害は、すでに進行中のアメリカ合衆国におけるボリシェヴィキ革命を静かに進める上でも重要な役割を果たすことを意図している。ネルソン・ロックフェラーの憲法修正第25条が制定され、カーターが障害者になった場合、ウォルター・モンデール副大統領が大統領代行に就任する。キャンプ・デイビッドサミットでは、この状況に対する試験的実行がすでに実施されている。前例のない行動で、カーターはキャンプ・デイビッドに行く間、モンデールの大統領職を譲った。このようにして、カーターは全ての責任を解かれ、キャンプ・デイビッドは休暇をとったが、この方法でエネルギーを節約したあとでも、カーターは入隊したときよりも疲れていた。

ジミー・カーターの衰退は、国内および海外での混乱と中東での悪影響を伴う。ジミー・カーター氏が辞任するか死ぬかのどちらかを決めた場合、モンデール氏が新副大統領を指名して法案を埋める。指名された者はロックフェラー共和党員となり、健康状態が悪化すればネルソン・ロックフェラー自身になる。

友人たちは先月、核戦争を避けるためにアメリカを離れる準備をするようにと、リスナーに強いて言って、多くの人にショックを与えたように思えました。私の発言に対してコメントを求められた批評家の多くは、彼らの支持者に「戦いに留まろう」と言

い渡しています。しかし、これらは何年もの間、影響なしに鍋をかき混ぜてきた人々と同じです - 10年、20年、さらに長い。アメリカの逆転の1つが起こらないようにしたわけではなく、「戦い続ける」と言えば中性子爆弾や粒子ビーム兵器などと戦う方法を教えてくれない。想像できますか?中には、その時点で出発する準備が整っている間も、留まって戦うようにと指示する人もいます。

友人たちは、何年もの間、私はそれを行うだけなら、我々は来るものを停止することができるというメッセージと一緒にアラームを鳴らしてきました。そして、我々のスライドを壊滅的なものに戻すために使用できたかもしれない情報を公開しました。しかし、アクションが取られず、物事が変わると、時間は尽きます。私の批評家の中には、あなたを信じるようになる人もいるでしょう。家族のことを考える時が来た。別の日と戦うために生きる準備をする時間です。

どこに行くべきか尋ねるために私に連絡した多くの人々のために、私は私が音声書簡No.2ヶ月前にあなたに私の最良の推薦を与えたと言うことができます。過去2年以上にわたり、私はロシアの水中ミサイルが標的とする全世界の標的地域を綴ってきた。私は、ロシアによる地理学戦争の準備について記述し、米国の核破壊のロシア的パターンについて詳しく説明した。私は、カナダとメキシコからの米国侵攻に向けたロシア準備の概要を説明しました。そして、私はあなたに、第一次核戦争のためのアメリカとロシアの両方の戦略を与えました。そして、これらのすべてから、核戦争に備えてリソースを使用して自分自身を手入れする方法を決めるのはあなたです。あなたの人生は危険ですから、これらのことを自分で評価するのはあなた次第です。クレムリン計画に基づいた、第1次原子力大戦後に期待するもののサムネイルスケッチが、今があなたに与えられる時だと私は信じています。本当の奇跡、私の友人だけが今、西洋を救うことができ、私たちは奇跡に報いるために何もしていません。

今日は3つのテーマを挙げます。

トピック1 - ロシアがボリシェヴィキを拭き取るための聖戦。

トピック2 - ロシアの「地球の支配のための青写真」。

トピック3 - ロシアが宇宙へ人類を打ち上げる計画。

トピック1 - 秋の終わりごろ、アメリカのいくつかの都市でテレビ視聴者は「未知の戦争」というドキュメンタリー番組を見ることができる。第二次世界大戦中のレニングラードの包囲戦で撮影されたニュースリール映画を描いた20の番組からなる主要シリーズである。当初は、テレビシリーズ「The Unknown War」は全国的にネットワークテレビで放映されることを意図していた。2年以上前に計画が提案されたとき、ネットワーク関係者はそれを口頭で励ましましたが、今、ネットワークは「未知の戦争」シリーズに背を向けています。現在、アメリカ合衆国全土に9カ所しか駅を構えていない。テレビシリーズには、レニングラードで900日間のロシア人の言葉にできない苦しみのシーンが含まれています。目の前に広がる大きな悲劇に魅了されるほとんどの視聴者は、そのすべてを耐えたロシア人への同情と賞賛を感じることはできません。2年以上前にプロジェクトが始まったとき、私たちの目には、私たちの目には、秘密の同盟

国であるソ連を構築したいと見ていない支配者は、今、すべてが変わりました。ロシアは、全戦準備のために軍事二重十字架を通じて秘密のロックフェラー/ソビエト同盟を終了しました。もはやネットワークは、もはや、ロシアイメージを構築するためのプログラムやニュースアイテムを望んでいません。代わりに、ロシアを敵として描き、戦争の観点からますます考えるようにするために、可能な限りのすべてを示しています。

ロシア支配者たちは、私の友人たちと聖戦を繰り広げています。彼らは、自身の魂とロシアの魂を救うために出ています。そしてそれを行うためには、彼らが癌性疾患として考えているもの - ボリシェヴィスを消さなければならないと考えています。1917年のロシアにおけるボリシェヴィキ革命は、外部の支援と融資を備えた革命家によって実施されたことはよく知られている事実です。ロックフェラーとソビエトの同盟は60年近く続いた。しかし、1977年11月に最初に述べたように、28番の音声書簡では、1917年の革命では、西側での役割が広く認識されていない別の派閥がありました。この他派は自己形式的な「精神的な共産主義者」で構成されていた。ボリシェヴィキとは異なり、「精神的な共産主義者」は2世紀以上前にロシアで始まったネイティブの宗教宗派です。彼らの数は決して多くなかったが、ロシアでも政治的な影響は非常に大きい。厳しいし、おそらく地球上で最も密集した宗教グループです。彼らは聖書に文字通り多くのものを取ることを主張します。ロシアを支配する品種は、実際には非常に真剣に彼らの信念を受け止めています - 表示のためではなく、行動へのガイドとして、そしてあらゆる種類の政策を設定するためです。ロシアと西洋の間で近年注目されている多くの奇妙な違いの理由です。例えば、米国では同性愛はますます容認され、励ましられ、合法的に微笑みかけられています。

しかし、ロシアの「精神的な共産主義者」は、彼らが60年前に1つの恐ろしい間違いを犯したと信じています。このミスはボリシェヴィキ共産主義者と同盟し、ボリシェヴィキ革命の成功を保証した。「精神共産主義者」の共産主義は、もともとは聖書の節から派生しており、基本的に信者間の共有と相互支持に言及していた。このことは政治的な見解へと発展し、マルクス主義と互換性を持つようになった。最終的にこのことは、この世紀初頭の「精神的な共産主義者」とボリシェヴィキの同盟につながった。ボリシェヴィキ革命が終わり、後に「精神共産主義」派が、彼らが犯した重大な過ちを認識し始めた。革命のジュニアパートナーとして、彼らはボリシェヴィキが力を得たときに道徳と人間性のすべてのふりを捨てたのを見た。平等と正義という音の強い約束は、テロとサタニ政府に取って代わられるように蒸発した。

革命の前に、何百万人ものロシア人キリスト教徒は、彼らを保護するために神聖な介入を保証した司祭によるボリシェヴィキの動揺について心配して落ち着いていました。しかし、革命が来たとき、ロシア正教会の司教と司祭は、その後、処刑されるように、数千人によって丸められ、そして彼らの司祭のなだめる言葉のために何もしなかった何百万人ものロシア人キリスト教徒は、ボリシェヴィキのインフェルノでハエのように死に始めました。革命以前にボリシェヴィキがロシア正教会に浸透していたことを

知らなかった。しかし、この虐殺を観察する「精神的な共産主義者」は、何が起きたのかを調査し、発見した。

精神的な共産主義者は、彼らの失態を認識した後、何をすべきかを決めるために在庫を取った。彼らは最終的に、彼らの間違いを償い、彼らの魂を救うために望める唯一の方法があると結論付けました - 彼らは彼らがもたらしたロシアのボリシェヴィキの支配を解くために疲れることなく働かなければなりません。それを超えて、彼らはボリシェヴィキの世そのものをなくして、ロシアに起きたことは二度と起こらないようにしなくてはなりません。そして、彼らはボリシェヴィキに対して聖戦を誓った。聖戦は3段階に進むことであった。第1段階はボリシェヴィキとの同盟を継続するが、ボリシェヴィキを犠牲にして「精神的な共産主義者」は自国の力を自国のものにする。この段階での彼らの運営原則は、可能な限りパージと抑圧の重大さを減らすことでしたが、全体的なテイクオーバープログラムに危険を冒す危険は決してありません。第2段階は、ボリシェヴィキよりも「精神的な共産主義者」が力強くなった途端に始まり、ロシア全土のボリシェヴィキの雑草を生みだすことであった。そして、第3段階は、ボリシェヴィキ以外のロシアがボリシェヴィキに対して、全世界的に実際の戦争を巻き込むことでした。

ボリシェヴィキに対する「精神的な共産主義者」の聖戦の第1段階は35年間続いた。第2段階の転機は1953年3月5日にジョセフ・スターリンが死去した。その時から「精神的な共産主義者」はボリシェヴィキのパートナーを優勢に保ったが、ボリシェヴィキ自身でさえも、この間まで何が起きているのか気づいていなかった。20年以上前に世界を驚かせたニキータ・フルシチョフのスターライゼーションキャンペーンは、このシフトの最初の目に見える兆候でした。フェーズ2が完成間近です。クレムリンの内側の円にボリシェヴィキは一つも存在していないことを明らかにすることができます。ロシア軍の最上位階級にも当てはまり、ロシアの3つの宇宙空間(月面基地、宇宙インターセプター・キラー衛星、ホバリング宇宙圏)の3つの足を全て握る軍人も、同じ区別を共有しています。ロシアに対する完全な忠誠を保障するために、科学的に審査されています。一方、ボリシェヴィキはロシアから追放され、アメリカ合衆国に吸収されている。9月中旬、アメリカからの移民法は、より早くここに来るために、静かに修正されました。そして、ここに来たら、良い英語が話せないにもかかわらず、米国政府のあらゆるレベルに迅速に植えられています。セキュリティのクリアランスは事実上ゼロです。そして、この舞台は、ロシアによるボリシェヴィキに対する聖戦の最終段階の3段階に設定されています。ロシアがボリシェヴィキのポケットを全て取り締まるのは、この最終段階が間近だ。

歴史を通して、聖戦が最も妥協せず血を流しているというのは常に真実でした。数世紀前、イスラム教のジハードが犠牲者に恐怖をもたらしました。同様にキリスト教十字軍は当時としては類を見ない規模で大麻と破壊をもたらした。しかし、ボリシェヴィキに対するロシアによる聖戦は、過去数千年の間、他の聖戦とは異なります。イスラム教徒とそのジハードは剣の点で不貞を改宗しようとし、十字軍内のキリスト教徒も同様に聖地を解放し、剣の点で異教徒を改宗しようとしました。ボリシェヴィキに対

するロシアの聖戦は、大きく異なっています。60年もの間、最も激しい経験を積んだ「精神的な共産主義者」は、真のボリシェヴィキはみな神への信仰に転換することは不可能であると結論づけた。したがって、ボリシェヴィキは邪悪な生まれつきであり、彼らは世界でボリシェヴィキを力として排除する唯一の方法は、ボリシェヴィキ自身を全世界で排除することである、と結論づけました - そしてそれは彼らの聖戦が意図していることです。

ボリシェヴィキの中心部はアメリカである。ロシアの支配者は、彼らは狂犬病犬病犬をしたいように米国を見て - 犬は狂犬病で死に、また、他のすべての人にとって危険であるので、唯一のことができることは、犬を破壊することです。ボリシェヴィキは、政府レベル、教育レベル、娯楽レベル、ニュースメディア、さらには教会のすべての部門に浸透し、ロシアに対する核攻撃のロックフェラー/ボリシェヴィキ計画は、明確で現在の核の脅威である。従って、クレムリンはアメリカを軍事的に破壊する準備を完了するのに時間を費やしていません。

ロシアがアメリカを壊滅的にしたのを防ぐ唯一の望みは、ボリシェヴィキを根絶するための我々の迅速な行動だ。もしそうすれば、ロシアはもはや攻撃する必要はなくなる。西欧では、ボリシェヴィキはロックフェラーズに全力を挙げて解放されている。急速にその力になりつつあり、すでに西ボリシェヴィキはロックフェラーの支配から解放されている。ますます、それはボリシェヴィキを使用しているロックフェラー兄弟ではなく、その逆です。ロックフェラーの残りの3人の兄弟はすぐに現場から消えるが、それは彼らが西洋に感染したボリシェヴィキのがんを解くものではない。ロシアでは、ボリシェヴィキを制圧するのに60年を要した「精神的な共産主義者」が、今がボリシェヴィキの最後の敗戦となった。

友達は60年もいない。ロシアがボリシェヴィキに対して聖戦を行う数ヶ月前に、残された時間は最終段階に入る。第一次核戦争がアメリカ合衆国と主要な戦場として始まった!

トピック2 - 2ヶ月前の1978年7月フィリピン大統領マルコスの妻がモスクワを訪れましたそうするとクレムリンの玄関口を世界中から飛び出そうとする急速に成長する国中の観光客たちと合流しました最近のモスクワの人気は、7月24日号でニュースウィークが報じたマルコス夫人の発言に反映されている。マルコス夫人によると、コシギン首相は、1980年代初頭までにロシアとその同盟国が、高海、宇宙、そして世界の土地の大部分を支配すると彼女に話した。マルコス夫人はこう言った。「誰も負けた側を捕まえたくない」私の友人、コシギンの発言は単なる自慢ではなく、クレムリンが意図し、達成することを期待しているものの、冷静な宣言でした。

過去2年間、私はロシアの軍事力と武器について、1つのことを痛烈に明らかにするための十分な情報を公開してきました。ロシアが唯一の関心事に米国や同盟国と戦争に勝ったなら、核戦争1号は1976年の夏くらい前に噴火していたでしょう。当時、14対16の音声書簡で公表したように、ソ連海軍は、短距離水中発射核ミサイルを自分たちの領土内に植え始めた。しばらくの間、当時の参謀総長であったジョージ・S・ブラウン将軍の勇敢なリーダーシップの下で、このロシアの能力をゼロ警告の先制攻撃で

食い止めるために行動がとられました。1976年9月16日、私はブラウン将軍とペンタゴンのオフィスで1時間以上会い、通常の経路で彼に届かないようにしている重要な情報を彼に関連付けるために中断することなくました。でも1976年10月1日のレッドフライデー合意が、その月に17号の音声レターで発表されたんです。その日、ジェラルド・フォード大統領は個人的な脅迫に屈し、ブラウン将軍の手を結ぶことでロシアを和らげるという無骨な合意を結んだ。わずか2週間後にブラウン将軍が報道陣に攻撃され、その不正行為の疑いで全国的なテレビを謝罪した。一方、ロシアは水中ミサイルでアメリカを呼ぶことに干渉することなく前進していた。1976年の金曜以降、ロシアは西欧で軍事災害を自由に降雨させる立場がますます高まっている。この能力は、1年前の収穫月の戦いとその直後の後遺症で完成しました - しかし、ロシアはまだ2つの理由から攻撃していません。軍事的理由の一つは、より大きな理由は、ロシアが征服された地球を支配する条件に、核戦争1を超えて見ていることです。

前にも述べたように、ロシア攻撃のこれまでの遅れの非常に重要な理由の1つは、ロシアの支配者が最適な条件に基づいて戦争の瞬間を選択したいということです。彼らは、西洋の敗北をできるだけ決定的にしたいが、損失やその他の条件でロシアにとってできるだけ安価にしたい。これは、ロシアの今日の支配者にとって、事前の考えられたタイムテーブルよりもはるかに重要です。しかし、ロシアが西洋に対する軍事的優越性に反対する声が高まり、もはや彼らの考えにとって最も重要なガイドではなくなった。今月、私は先月、アメリカの熱狂的なストライキ計画で1つの成分を密かに砕くことにすでに成功しています。クレムリンは、戦争後のロシアによる地球支配が可能な限りトラブルフリーになるように、その保証に専心しています。今日のクレムリンの内輪は、彼らの真の敵を見失うことはありません。その敵は、現在の主な拠点がアメリカ合衆国であるボリシェヴィキの世界的なネットワークです。ロシアは、戦争後の支配のために、できるだけ世界の残りの部分を維持しながら、その敵に集中したいと考えています。戦争前には、世界の大部分をできるだけ中立化するために、彼らはできることを全てやっています。利用可能な国々は、同盟国や友人としてソ連軌道に加わるか、少なくとも中立を維持するために失敗するように促されています。西側に傾いている国々は、アメリカは紙の虎であり、東西間の中立性はモスクワを満足させるのに十分なものであるというラインで、ロシアとロシアのクライアント国によって悩まされています。西ドイツのようなアメリカの同盟国でさえ、ニンジンと棒の両方の方法を通して、アメリカの頑固な支持から引き離されています。このようにして、ロシア人は、核戦争後に地球を支配することを妨害するための最小限の敵意と不満を自分自身に残したいと考えています。ボリシェヴィキの敵とは異なり、今日のロシアの支配者は、一国政府によって世界を支配するつもりはありません。

ロシアにおける「精神共産主義者」にとって、ワンワールド政府の概念はボリシェヴィキの病原体である。ロシア人は、別の方法で地球を支配するつもりです。ソ連との国境など、重要な分野での現在の衛星システムの拡張となります。ロシアにとって重要度が低いと判断される地域は、比較的独立した政府によって独自の方向に進むことが残される。しかし、地球上のすべての国は、地球上で最高の力としてロシアと平和を保たなければならないでしょう。例えば貿易問題では、ロシアは誰よりも優先順位リ

ストのトップにランクされ、ロシアの力を乱すためにいかなる国や衛星国によるいかなる試みにも対抗するために、反戦機械ネットワークは、封じ込めることなく、世界規模のガードに立ちます。ロシアの宇宙空間を覆うこれらの機械は、チャージド・粒子ビーム兵器で武装しており、ロシアの優越性に対する反乱の試みを短くするでしょう。従って、これは、地球全体の戦後の支配のためのロシアの計画です。クレムリンが前進すれば、モノリシックで全力のワンワールド政府に対する長年のコミットメントは、ボリシェヴィキそのもののような完全に消滅に向かっている。

現在ロシアと東欧で行われている民間企業の静かな復活は、国際的なシーンにも来ることのハービンガーです。政治、経済、宗教でさえ、国や個人がクレムリンを完全に無視することはないが、ロックフェラーカルテルやボリシェヴィキが求めていたような完全な中央集権的なコントロールはあり得ない。

ロシアが核戦争1で決定的な勝利を勝ち取ることができない限り、それは何も来ません。先月、私が明らかにしたように、私たちの「見知らぬ支配者」は、ロシアに対する自殺的第一弾計画の策定を迫られています。数億人の命が犠牲になると予想されている今、アメリカを支配するロックフェラーとボリシェヴィキの連合軍は、第一次核戦争でロシアと停戦を繰り広げようとしている。これを達成するため、米国の最初の攻撃は、ロシアの戦略兵器である月面ビーム兵器基地、軌道を周回するコスモスインターセプターキラー衛星、および浮遊するコスモスフィアを、宇宙三脚に衝突させることである。

米国はこれらの武器システムを直接攻撃する能力がありませんが、先月私はロシアの基地を破壊することによってそれらを妨害するためのアメリカの戦略を詳しく説明しました。ロシアは、自身のKGBの取り組みを通じて3カ月前にアメリカの計画を学びました。

不動産がアメリカの計画に不可欠な3カ国(すなわちノルウェー、イラン、中国)のうち、1カ国は事実上中立化されており、この3カ国の中で最も重要である。先月、音声レター37で、私はロシア宇宙旅行に対する最初のストライキ計画の一環として、中国の新キアン省へのアメリカ人のアクセスの必要性を説明しました。ロシアが、ロシアがロシアに占領した宇宙空間を、セムパラチツクとノヴォシビルスクで攻撃するのを、米国は防ぐことができない。戦争が続くにつれて、アメリカを滅ぼすにはそれだけでも十分だ。とりわけ、中国は戦前のクレムリン議題において、しばらくの間、第1位の項目であった。

先月、中国の華会長は、中国との和解のためにロシアの序文に関連してルーマニアとユーゴスラビアを訪問しました。さて、私はこれらの会議はすでに実を結んでいることをあなたに報告しなければなりません。フアがルーマニアの首相シーウセスクと会ったとき、彼はソ連を代表して、あるポジティブな誘因を申し出られた。しかし、彼はまた、ロシアが西洋に対する戦争の準備を早めることを決定していると知らされました。中国がロシアとの友好的な関係を取り戻すためには、速やかに実施しなければならないと華氏は言われました。フアはまた、ソ連は近い将来に軍事的に問題を強制するよりも、顔の喪失なしに良好な関係を回復する機会を中国に提供したいと言われた。

従って、フアは高度な軍事技術における現在のロシアの能力のいくつかについて知らされ、フアが実用的な方法で状況を評価することを許すために、ソ連はすぐにロシアの作戦地理学兵器の3つの実証を彼に提供するだろうと知らされた。

最初のデモンストレーションは、1978年9月2日に予定されている台湾付近での海底地震であった。2つ目は、翌日に起きた、地震活動で一般に知られていない西ヨーロッパの地域の陸地での地震である。フアは、どちらも6.5のリッチタースケールの強度を持つと語っている。ずっと前に私が明らかにしたように、これはロシアの地震生産コバルト爆弾のほとんどが設計されている名目上の利回りです。3度目のデモンストレーションはテヘラン北部のカスピ海沿岸を中心とする地震である。イランの地震は9月14日ごろに起こると伝えられたが、地震の正確な強さは「強い」としか予測できなかった。イランの地震は、その結果がそれほど予測不可能な遠隔地から来るものだった。当時、華氏の故郷に持ち帰られていたのは、イランで使われていたのと同じ遠隔手段が、アメリカの人員がその地域に入国できるなら中国の新気州で使われるというものだった。

9月2日土曜日、台湾近郊で6.6のリヒタースケールの海底地震が予定通り発生した。台北高層ビルが揺れ、重海で船のマストのようにコンクリート製の電柱が揺れ、停電が短期間起き、交通渋滞が続いたが、軽傷を負って再び落ち着いた。翌朝、南ドイツは35年ぶりの強大な地震に襲われ、リヒタースケールで約6回を計測した。11日後の9月14日、グランドファイナルが始まり、二重の目的を意図していた。ひとつは、華会長を正しく印象付けるために、地理学的な戦争のデモシリーズを壮大な方法でまとめることでした。加えて、アメリカのファーストストライク計画で2番目に重要な国であるイランへの攻撃でもある。

先月私は、秘密のアメリカ戦争計画におけるイランの役割について説明しました。カスピ海の南海岸に位置するイランの北側国境は、ロシアの4つのコスモドームのうち3つを攻撃するために、アメリカ潜水艦(英語版)(「サブクラフト」)が使用する。このため、ロシアのエージェントはシャーを倒すためにイランで反乱を起こしようとしており、9月14日朝、ロシアはイランのカスピ海沿岸の海軍施設を壊滅させるために地理学戦争を利用した。もしそれらが成功していたなら、アメリカの潜水艦が損傷が修復されている間、攻撃を真剣に遅らせることになっていた。

その日イランに対して採用された技術は、ロシアの地球物理学の専門家によって「地震大砲」と呼ばれています。地震大砲は、直線に沿って深く地下に埋もれたコバルト爆弾の長いシリーズから構成されています。爆弾は一度に爆発するものではなく、巨大な爆竹のように次々と発射される。これを適宜行うと、第1爆弾によって発生する地震衝撃は、波が通過するにつれて第2爆弾の爆発によって強化される。このようにして、人工的な地盤衝撃は他のどの方向よりもはるかに強く移動することができるため、遠く離れた目標 - したがって「地震大砲」という名前 - に影響を与えることを目指してもよい。ロシアが9月14日朝に発射した大砲は、セミパラチンスク核実験範囲の南西に展開されました。コバルト爆弾の連弾が、カザフスタン共和国の疎い居住地にある約70マイル(約2.3km)のラインに埋もれました。ソ連のものです線路は北緯45度東経70度バルクハッシュ湖の南西約200マイル東にありました北東から南西へ走る線に沿っ

て向かっていたのでテヘランの北にあるイランのカスピ海沿岸を目指していましたカスピ海沿岸に沿った北部と東部のイラン国境は、構造プレート境界または主要な断層線と呼ばれるものに沿ってあります。ロシア軍は、大砲の衝撃が巨大な断層線を広範囲に打ちつけたとき、カスピ海地域の断層を緩めることを期待していた。それらが正しかったが、彼らの大砲は意図した目標を逃した。地震波は、最も強い方向を望ましい方向に移動する間、他の方向への力も小さく広がるため、その現象は起こりました。

9月14日にスウェーデンのウプサラ地震研究所が、地震大砲を発射したと報告した。彼らはリヒターの規模を6.9と推定し、シベリア西部にあると推定されるこの地域で最も強力な爆発であると宣言した。しかし、ラジオオーストラリアが報じたように、それは非常に神秘的な爆発であり、震源地は確実で決定できませんでした。翌日、イラン北東部で地盤が揺れ始めた。カスピ海にあるテヘラン周辺の地域は、少しショックを受けたが、計画どおりには急に動いていない。代わりに、リッチタースケールで7.7に達する素晴らしい地震がテヘランから南東約400マイルを噴火した。すぐにタバスの町は消滅し、荒廃は広い地域を襲った。数日のうちに死者数は2万6千人に達し、まだ上昇していた。イランへの哀悼の意がすぐに流れ始め、イランに到着した最初の哀悼はレオニード・ブレジネフ2世によって送られました!

カスピ海沖での目標達成は望まなかったが、フア会長にとってその性能は十分以上のものだった。イランの地震の4日後に、北京でトップの中国人職員と高レベルのロシア代表団との間の秘密会議が始まりました。ロシアと中国の間では、9月19日に原則的に合意に達し、口頭での迷彩が事実を隠している一方で、ロシアと中国の間の秘密同盟が現在偽造されている。その結果、先月の中国上空に存在した51の宇宙圏のうち、現存するのはわずか6つであり、現在は中国とロシアの国境地帯にはない。

ロシア、中国、日本の三大アジアの大国は、外見とは逆に、日によって成長しています。中東での操作された出来事に目を向ける一方で、アジアでは本当に重大な進展がほとんど気づかれない状態にあります。ロシアは、このすべてで最初の平等になるつもりでいますが、彼女はまた、地球を支配する彼女のパートナーのためにすべての価値を作ろうとしています。ロシアは、他国が征服するのを外向きに見ているため、ロシアは、私たちの世界を完全に支配する最後のオンスを努力する必要性を感じていません。

トピック3 - 1962年のある日、アメリカ合衆国東部の権威ある工科大学の科学者が訪問するロシア人の科学者によるセミナーに出席しました。ロシアが議論している話題は、当時航空宇宙分野の科学者にとって大きな関心を寄せていた難しい問題でした。アメリカの科学者たちが見て、耳を傾けるにつれて、ロシア人は強力な数学のツアーを経験しました。最後に彼は数学者が「閉形式解」と呼ぶものを作り上げ、皆が驚いたことに終始した。アメリカ人教授の一人は、セミナーの後、彼が出発した際に、誰かが胃を蹴ったかのように見えました。教授はうろたえました。「来年は私の研究プロジェクトが始まりました。コンピューターでやろうとしていたのですが、このふわふわした空白のロシア人は、一行で解決策全体を書き留めました」

近年、ロシア科学は西洋に衝撃を与えています。例えば、ロシア人は私たちも強い科学の分野では、厳しい競争相手です。一方で、彼らは西洋では事実上無視されている科学分野に多大な努力を捧げており、西洋科学では暗示すらされていない驚くべきことを学んできました。ロシア科学はおそらく宇宙分野で最も壮観です。いまや、ロシアが技術進歩の最先端を行く宇宙兵器です。いずれもソ連の財産である。

しかし、彼らのボリシェヴィキに対する聖戦の即時の必要性を超えて、今日のロシアの支配者は、長期非軍事的動機によって宇宙に惹かれています。一つには、宇宙征服は人類にあらゆる挑戦と危険と、私たち自身の間の戦争に頼らずに、必要なドラマを全て与えてくれると信じています。でも、ロシアが人類を宇宙に打ち上げる決意は、もう1つ、基本的な信念から生まれています。

ロシアでは、科学的な研究に基づいて、地球に住まう私たちだけが宇宙にいないという疑いは決してありません。銀河である銀河系は、1つだけでなく、複数の文明をも持つという強い証拠がある。そして、彼らは、地球が今、十字路にいると確信している。人類は、ゆりかご座から宇宙へ上向きに、あるいはすぐに私たち自身を滅ぼすことになるでしょう。ロシア人が道に迷えば、人類は宇宙に旅立ち、私たちの銀河系コミュニティの最新のメンバーとして飛び立つでしょう。

ロシアの支配圏のこの視点は、この10年ほどの間に徐々に結晶化してきましたが、この結論につながる運命にあった研究は、70年前にシベリアで起こった素晴らしい出来事から生まれました。1908年6月30日、その地で空を飛び回った巨大な物体が、地球に向かって急降下した。シベリアの森が深いツングスカ地方では、素晴らしい爆発で消え、数日後には、奇妙な輝きの雲と空の夜の明るさがロンドンまで遠くに見えました。シベリアのトゥングスカ地域は遠く、アクセスできないため、1927年までロシア遠征が爆発現場に到達しました。ツングスカ爆破場は実に奇妙であり、70年前にシベリアを揺れさせた物体は流星でも他の自然現象でもないという明確な結論に達している。10年以上前、欧米でも有名なロシアの航空宇宙専門家が驚くべき結論に達しました。彼らの発見は、広範な目撃証言やその他の証拠を分析した結果である。1908年のツングスカ宇宙物体は減速し、もちろん大きな変化を遂げた。最後の飛行で、高度数マイル(約1.3km)で爆発した無人地帯を覆った。爆発自体は30メガトンの巨大水素爆弾に相当すると推定されており、70年後の今日でも、この領域全体はわずかに放射性のままである。ロシアにとって、ツングスカ爆発について彼らがまとめた事実の山に適合する論理的な説明は1つしかない:それは緊急着陸を試みたが失敗した障害者宇宙船であり、その過程で空中で爆発した。ジョン・バクスターとトーマス・アトキンスが出版した「The Fire Came BY」は、ニューヨークにあるワーナー・ブックス社(1976年、ニューヨーク、ガーデンシティ、ダブルデイ&カンパニー)によって出版されている。

しかし、ロシア政府も、人類が宇宙にいるのが一人ではないと信じる理由を付け加えています。ロシアは、世界中のUFOレポートを注意深く研究しています。彼らは、レーダーなどの証拠によってしっかりと文書化され、バックアップされているものに非常に厳格に注意を向けています。しかし、彼らのTunguska研究のために、彼らはまた、

オープンマインドでUFOデータを分析しており、彼らは私たちが1つの異星文明ではなく、いくつかのによって静かに観察されていると確信しています。今のところ、ロシア人は、これらの推定銀河隣人がどこから来ているのか決めていないが、彼らはそれに取り組んでいます。強力な電波望遠鏡やその他の技術はソビエト連邦によって使用されています。彼らは、訪問者のアイデンティティーの可能性について手がかりを掴もうとしている。太陽系内のこれらの未確認隣人間の広大な距離に関しては、ロシア人は邪魔されていません。

西洋に隠されている科学分野を研究する過程で、彼らは星間旅行の秘密への手がかりであると考えるものを発見しました。もしこれらの手がかりが正しいなら、人類は、今からほんの数世代以内に、私たちの最初の宇宙船で作業できると信じています。ロシア人を宇宙へと追いやる動機は、この2つだ。まず、地球上のものとは根本的に異なる条件の下で、自らを確立させ、自立的な生活を送ることを学び、月を越えて最初の実験的な植民目標として金星に定住した。

過去1年間、ロシアとアメリカの両方によっていくつかの宇宙探査機が金星で打ち上げられました。水素、ヘリウム、リチウム、ホウ素、炭素、酸素、ネオン、ナトリウム、マグネシウム、アルミニウム、シリコン、リン、硫黄、塩素、アルゴン、カリウム、カルシウム、スカンジウム、チタン、バナジウム、クロム、マンガン、鉄、コバルト、ニッケル、銅、亜鉛、ガリウム、ゲルマニウム、ヒ素、セレン、臭素、クリプトン、ルビジウム、ストロンチウム、イットリウム、テクネチウム、ルテニウム、ロジウム、パラジウム、銀、テルル、ヨウ素、キセノン、タングステン。大量の白金、大量の金、水銀、少量のポロニウム、少量のアスタチン、ラドン、ウラン。他の要素は、金星上に存在するか、トレース量にのみ存在する。全体として、ロシア人は金星で永久に生命を維持することは技術的に可能なものであると結論付けているので、金星は人類によって植民地化された最初の惑星となる。ロシアの計画によると、金星は人類にとって最初の小さな一歩となるでしょう。しかし、もちろん、地球の揺りかご、人類のゆりかごは、男性の大多数が知っているか、または知りたい、未来まで唯一の家のままになります。

宇宙探査のサガが進行中の私たちの貴重な世界には何が起こっているのでしょうか?友人たち、その質問に対する答えは、宇宙空間ではなく、内空間、そして私たちの内にあります。私たちは、力強い人の欲望を満たすためだけに、日々病気になる世界に生きています。私たちの自然環境は、汚染によって毒を被っている病気です。私たちの道徳と価値観は病気であり、この病気はボリシェヴィキの力によって力の道具として意図的に宣伝されています。恐怖疾患の数は増え続けています西洋の医療は西洋の企業社会主義企業の生みの親となり、私たち自身を毒するほど、私たちは自分自身を治すために医学に費やさなければならないと言われています。しかし医学的には、さもなければ、負けた戦いです。より多くの時間を費やすほど、私たちは終わります。ロシアの支配者は、これらすべてを中止しなければならないという彼らの信念で致命的に深刻です。今日の世界全体の状態は、私たちの見ていない支配者によって歪められ、制御される西洋文明の遺産です。西側諸国では、この事態が完全に自滅し、その過程

で世界が滅びるのを止めるために、時間内に行動しないという証拠があります。だから、すぐに、ロシアがボリシェヴィキに対して戦争を繰り広げるという、この聖戦は、我々の頭の上に大惨事をもたらすでしょう。ロシア聖戦が成功すれば、生存者は今日とは全く異なる時代に生きることになる。ユートピアではなく、挑戦、精神的な再生、そして希望の時代です。民間企業の新しいロシアパターンは、個別化された農業を含む世界規模で広がります。ロシアは、1世紀前の世界のバスケットである、再びそうなります。

友人たち、ロシア人だけでなく私にも多くの驚きが広がっています。しかし、未来を計画しようとする中で、事実に向き合う時代がやって来ました。アメリカは、常にテレビや映画で勝つ。しかし、私たちはフィクションではなく歴史を通して生きている。そして、私たちが知っているように、米国の歴史は最終ページにあるので、未来の世界は今日の世界と大きく異なるだろう。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第39号

1978年10月29日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年10月29日で、これは私の音声書簡番号39です。

宇宙時代の幕開けが人類に開かれたのは21年前の今月です。1957年10月4日世界中の何百万という人々がスプートニク1世を驚かせました世界初の人工衛星ですロシアが軌道に乗せましたほぼ2年前の音声レター19でロシアがアメリカを宇宙に打ち負かした経緯を明らかにしました米国はスプートニク1世より1年以上も早く地球衛星を打ち上げることができたが、我々の見知らぬ支配者は、個人的な利益と力のために、宇宙専門家の手と意図的に結びついていた。その結果、人類の宇宙への第一歩を踏み出す栄誉は、人類史上のあらゆる部分において、ロシアに帰属します。私と同じくらいアメリカを愛している人にとって、このような歴史的瞬間におけるアメリカのデフォルトは常に、飲み込むのに非常に苦い薬でした。そして今日、宇宙で短い誕生日の後、アメリカは再びロシアにデフォルトを課した。そして今回は、昨年私が音声書簡26で明らかにしたように、それは恒久的だ。

しかし、人類の歴史は、米国やロシアだけの歴史よりも、広い歴史的視点から、宇宙におけるアメリカとロシアのシフトは、歴史上のはるかに基本的な流れの兆候です。イギリスの偉大な歴史家アーノルド・トインビーが示したように、人類の歴史は挑戦の後の挑戦に反応して霊的発達の物語である。困難がぶつかると、成長があり、困難が避けられ、危機があり、困難が解決されないままである場合、文明そのものが崩壊し、崩壊します。

20世紀のユニークな挑戦は宇宙の挑戦です。歴史の背後にあることを考えると、この課題に直面する主な競争は、20世紀の超大国 - 米国とロシア - の間で避けられないものでした。今日この競争はロシアに賛成する形で解決されましたこの結果でさえ 2世代前の歴史的な手がかりに隠されているのです宇宙への扉を開けた鍵は誰もが知っているようにロケットでした数世紀前に中国で発明され、コングリーヴというイギリス人によって西洋に紹介されました。しかし、それは20世紀の夜明けのようでした。ロケットが宇宙探査に必要だと初めて認識されましたロシア人かアメリカ人かという2人の男の考えですロシア人、Konstantin Tsiolkovsky (1857-1935)、ロシアの宇宙人の父が最初に来ました。1903年には、ライト兄弟がアメリカで初めて飛行機を操縦した年になって、ツィオルコフスキーは自身の著書を宇宙ロケットに書き始めた。1913年までにはロケットや宇宙旅行に関する最も基本的な問題を分析していたが、さらに彼は、人間を宇宙に送る心理的、精神的な側面にもかなりの注意を払った。そして今日まで、ロシア宇宙科学は、西洋の状況よりも宇宙旅行のこれらの側面を強調し続けています。

ツィオルコフスキーの宇宙旅行に関する推測と計算は、1917年以降のロシアにおける他の多くの発展と同じ運命を被った。ボリシェヴィキ革命は、ロシアにおける生命を、恐怖、飢餓、そして裸の生存のための闘争によって特徴づけられる存在に変えました。一方、アメリカに半分離れたところでは、近代ロケットのもう一人の父が仕事中だった。彼の名前はRobert H. Goddard (1882-1945)。1919年、ゴダードはロケットに関する最初の著作を発表した。ツィオルコフスキー同様、ゴダードはロケットに関する最も初期の問題と最も基本的な問題を独自に分析した。一方、ロシアでは、ボリシェヴィキによってもたらされた大ロシアの飢餓が進行中でした。2年以内に、2000万人以上のロシア人、その大半はキリスト教徒で、恐怖と飢餓と共食いで死ぬ。ロシアのロケットは、他の形態の進歩と共に、ボリシェヴィキによって灰缶に投げ込まれていた。ゴダードは、何十年も後のアメリカの宇宙計画と同様に、哲学よりもナットとボルトに夢中になっていた彼の仕事を続けた。

1926年3月16日、ゴダードはマサチューセッツ州オーバーンの農場から液体燃料ロケットを200フィート(約2.3m)の空に打ち上げて歴史を形作った。50年以上前のその時点で、米国は宇宙探査の最終的な展望を探求するために、他のすべての国をはるかに遅れて離れる立場にあった。しかし、その日の私たちの秘密支配者は、宇宙の広大な範囲ほど冷酷なことには興味を持っていませんでした。代わりに、彼らは第一次世界大戦とロシアにおけるボリシェヴィキ革命から利益を吸収するのに忙しかった。ゴダードの宇宙旅行の種が、ここアメリカでは岩場に落ちました。彼らが果実を産み始めたのは、アメリカではなく平和的な目的のためでもなく、現代のICBMの祖父であるV-2の開発において、パネムンデのドイツの科学者の作品でした。しかし、ソビエト連邦では、ある日ロシア人によって宇宙に関する非常に異なる視点につながる運命にある発見が起こりました。

ゴダードがアメリカにロケットを発射して以来、1927年にロシア科学遠征が1908年のシベリア大爆発の現場に到達した。巨大な流星クレーターを見つけると予想していたが、50年以上もの間、ロシアの科学者を吸収してきた謎の爆風場を発見した。先月もお話ししたように、これらの研究は、ロシアが現在の統治者であるという事実として受け入れられている結論に、少し前につながりました。宇宙人の宇宙船が、70年前に誤って爆発したことが、この驚くべきTunguskaの爆発原因だ。この理由と追加の理由から、ロシアの指導者は、私たちが宇宙に一人ではないと確信しています。その結果、ロシアによる宇宙へのアプローチは、西洋で典型的な狭い経済目標や軍事目標をはるかに超越した長期的な要因によって動機付けられます。ほんの6日前の10月23日、モスクワで発表が行われ、米国ではほとんどニュースが届いていません。その日、モスクワ航空研究所のロシアの天文学者フェリックス・ジゲルは、ツングスカ号へのロシアの答えを公開した。シベリアの巨大爆発は「地球外探査機」、すなわちUFOによって引き起こされたとZigelは述べている。クレムリン紙は先月、この声明を公表することを許可して、私があなたに言ったことを確認した。

友人たち、ロシア人は宇宙探査を、トインビーが人類の進歩の鍵としてずっと前に説明したような精神的な挑戦として取り組んでいます。一方、ロシアの宇宙旅行に関す

る初期の研究を中断したボリシェヴィキの勢力は、アメリカの宇宙計画を破壊しました。ずっと前に、私たちの見えない支配者が設定した悪の力が今自己破壊につながっています。一方、ロシア自身はボリシェヴィキを放棄し、ロシアと東ヨーロッパでは新しい時代が明け暮れています。

今日は3つのテーマを挙げます。

トピック1 - ロシアのボリシェヴィキの敵の熱い追求

トピック2 - 米国のパニック再武装が国家自殺につながる

トピック3 - 来る戦争の公共の兆候。

——

トピック1 - 最近はますます、私は何度も同じ質問をされています。それは「ロシア人がボリシェヴィキの後に来ているなら、なぜ彼らは私たちの残りの多くを殺すべきですか?結局のところ、私たちは彼らに害を与えていません。実際、彼らは彼らが望むすべてを得ています。だからなぜ戦争に行くのですか?」友人たち、私はこの数ヶ月間、これらのことを説明しようとしてきましたが、それが一部の人々の間で混乱を引き起こしていることは理解しています。多くの人が、様々な方法で身を装うボリシェヴィキによって握られている広大な国際力に気付いていません。このサタニックの力について知っている人は、反対の問題があります。彼らはボリシェヴィキがすべて強力であると考え、ロシアがボリシェヴィキのグリップから解放できなかったと誘惑されています。でも、単純な事実は、私の友人たちです。物事は変わるのです。ボリシェヴィキの巨大な力にもかかわらず、彼らはロシアで失脚しました。先月詳しく述べたように、これは突然の一晩クーデターでは行われませんでした。クレムリンを経営する自制的な「精神的な共産主義者」によって、60年にわたる疲れない闘争の期間で達成されました。

ボリシェヴィキとは異なり、「精神的な共産主義者」は、ロシアで2世紀以上前に始まった、キリスト教の宗派であるネイティブ宗教宗派です。今日では、彼らは名前以外のすべてで共産主義を放棄していますが、彼らの宗教では、おそらく地球上で最も強く最も緊密に編まれたグループのままです。困難なことを学び、ボリシェヴィキは、一切のサタニズムのシステムであり、60年の闘いの後、西洋で経験したあらゆるものを弱体化させ、ボリシェヴィキ自身を人間より劣るとみなした。今日、彼らはアメリカをボリシェヴィキの病気に絶望的に感染したと見なしており、したがって彼らは狂犬病犬病犬として米国を滅ぼすつもりです。

私は以前にクレムリンのこの狂犬病の視点に言及していますが、彼らは国際法に根ざしたボリシェヴィキに対する彼らの聖戦を見る別の方法があります。熱い追求の教義です。逃亡者の警察追跡を考えることで、熱い追求の概念を説明できる。例えば、警察の車が、店を奪って飼い主を殺害したばかりの暴徒が運転する逃走車を求めて出発したとします。たとえ逃走車が市境を越えて別の管轄区域に走ったとしても、パトカーがどこまで行くかに関係なく追跡を続けることは一般的に受け入れられます。理由は

警察が逃亡者に対して、管轄内で犯された犯罪に対して熱い追及を行っているからです。今日、ロシアの支配者は自分自身を警察とボリシェヴィキとみなし、正義から逃れている殺人犯とみなしている。1917年のボリシェヴィキ革命の後、ボリシェヴィキはロシアから富を奪い、数百万人の所有者を殺害した。ロシアが60年もの間、ボリシェヴィキの非法について「精神的な共産主義者」がテーブルをひっくり返した。彼らは主に米国で聖域を求めており、そこではすでに新しいボリシェヴィキ革命でボリシェヴィキの要素と結合しています。

ボリシェヴィキはアメリカと西洋をロシアと核戦争に投下する計画なので、ロシアの支配者は火と戦っている。やがて、ボリシェヴィキの熱い追求は、我々の頭に核破壊を降らせるでしょう。ロシアの支配者は、アメリカの非ボリシェヴィキがロシアに害を与えていないという議論を認識しています。したがって、ボリシェヴィキに苦しむべきではありません。危害はない?そうだではなぜ、今ロシアを離れようとしているボリシェヴィキの洪水に疑問を抱かせる聖地を与えているのでしょうか?自分達の土地、アメリカを救うために指を持ち上げない人々が、誰にでも友達として数えられるようになるにはどうすればいいのだろうか?アメリカ人は、目の前で何が起きているのかを認識することを拒否していると、彼らは結論付けています。それはボリシェヴィキによる乗っ取りであり、すぐにあなたが死んだことを願うでしょう。それに比べて、ロシアがボリシェヴィキを攻撃したのも、この上なく情け深いものだと、彼らは言います。

クレムリンは、米国で現在進行中の新しいボリシェヴィキ革命を注意深く追跡しています。ロシアでは60年前よりも洗練された時代ですが、ロシア国民は何を監視すべきかを知ることができ、この秘密で静かな革命の進展は、戦争に備えて残された時間を測定するためにロシアの情報機関によって使用されている指標の1つです。

ボリシェヴィキ革命の鍵となる要因は、経済の混乱が今、拡大していることです。これらすべての中心は、米ドルの崩壊です。5年以上前、私は計画全体を慎重にドルを崩壊させると詳しく説明した。1973年の著書『ドルに対する陰謀』のテーマは、ジョージ・ブラジラー、1 Park Ave.、ニューヨーク、NY10016によって出版されました。金だ!今日の金価格がドルではなく、ドイツのDマークのような硬貨で測定されると、金の真の価値が正確に反映されるでしょう。しかし、今月初め、私はヨーロッパにいて、ドルがどれだけ崩壊したかを見ました。ヨーロッパには何年も何度も行ったことがあるが、今回は新しい経験をした。多くの店主は、アメリカドルを受け入れないが、かつては熱心に受け入れられていた。そして、どこでドルが受け入れられるか、彼らはほとんど買いません。いわゆる全能のドルはもはや全能ではありません。ドルは国際的役割を失いつつありますドルは、ここのいくつかのものを買い続けるが、間もなく米国外ではほとんど役に立たなくなる通貨になりつつある。すでに連邦政府は、フランスで最近行われたように、逆分割の準備をしています。このように、古いドルはすべて隠れて強制されます。

経済投獄のプロセスは急速に進行しており、ほとんどのアメリカ人は、いまだにそのことをよく知らない。5日前にジミー・カーター氏が発表したいわゆる「賃金と価格の

ガイドライン」は、戦争に備えて強制的に規制される。1978年末までに、非法人のアメリカ人は、海外への資金移動を事実上ブロックされることになると私は知らされています。経済の保護と国家安全保障の保護という名目で、その一部が行われます。でも、本当の目的は、ポケットブックでアメリカ中の刑務所の門を閉めてボルトで塞いで、ボリシェヴィキ革命に奉仕することです。

ロシア支配者たちが見ているように、彼らはボリシェヴィキ計画が軌道上で進行しているのを見ています。やがて経済の混乱に政治的な混乱が加わり、少し後には不足、飢え、暴動、テロが起こり、アメリカがボリシェヴィキの地獄に降りてくると、アメリカには共産主義が現れるでしょう。昨年5月に音声書簡34で初めて明らかにしたように、私たち自身のシークレット・ルーラーは、アメリカ中の気象コントロールグリッドを活性化させました。9月24日から19日までは秋分の理由により閉鎖されましたが、ちょうど9日前の10月20日には再び電源を入れ、再び天候を改良するために使用されています。その結果、この冬は、今から今までの期間限定で、不思議な天気が期待できます。想像できるあらゆる道を通じて、ボリシェヴィキは攻撃、悪意のある攻撃、そして可能であればロシアを破壊すべく軍をマーシャリングしています。昨年6月のハーバードでのスピーチでアレクサンダー・ソルゼニツィンの言葉が使われたことを借りると、「我々の惑星と肉体と精神の戦い - 宇宙の比率の戦い - は、未来について曖昧な問題ではありません。

2ヶ月前、私はローマカトリック教会内で動き出している悪質な発展について警告しました。私は、ボリシェヴィキは反共産主義の装いの下で反ロシア的な姿勢に教会を操縦することによって、ロシアに対する彼らの戦争で武器として教会を使用したいと述べた。そうすることで、彼らは7億人のカトリック教徒をロシアとの戦死に投入することを期待しています。2ヶ月前に音声レターを録音したとき、ヴェネツィアのアルビノ枢機卿ルチアーニは教皇ヨハネ・パウロ1世になっていました。すぐに「微笑み教皇」と呼ばれるようになったが、わずか1ヶ月でその場を去った。先月も申し上げたように、ボリシェヴィキのゲームプランは新たな教皇と再会する予定で、今それが起こっています。

新たな教皇は今月初めに、10月16日に選出されました。すぐに、反共産主義者としての彼のイメージはアメリカのニュースメディアに押収されました。そして、彼が取った名前でさえ、教皇ジョン・ポール2世は、私が8月に明らかにしたボリシェヴィキのゲーム計画で2度目の試みを意味します。教皇ヨハネ・パウロ2世は、455年ぶりの非イタリア人教皇である。第二次世界大戦中、ヴォイティラはポーランドの地下組織の一員となり、ロシアとドイツの占領軍と戦った。30年間、彼はポーランドのロシア支配体制に挑み、苦戦してきました。そして、ちょうど先月の9月17日日曜日、彼はロシアに対してローマカトリック教会の開口部銃を発射する上で重要な役割を果たしました。その日、ヴィジンスキ枢機卿とヴォイティラが長らく指揮をとっていた司教の署名を全て受けた聖職者への手紙が、ポーランド全土でカトリック教会の礼拝で読まれた。ポーランドはロシア全土で最も人口が多いカトリック教会であり、人口は1万4千以上の教会と推定85人から90%のカトリック教会がある。さらに、ポーランド人は

ロシアをビッグブラザーとして自然な憎しみを持っているので、1ヶ月前にポーランド中のカトリック会にパストラル手紙が読まれたとき、ワルシャワとモスクワの両方で小さな心配事を引き起こしませんでした。内容はポーランド全土に及んだが、政府の検閲は「国の文化的・宗教的生活を麻痺させる」と非難した。

友よ、新しい教皇のイメージはロシアに味方する人のイメージです。でもこのイメージの使い方は別問題です。カトリックと非カトリックの両方が、その背後で何が起きているのかを知ることは、極めて重要だと思います。この瞬間に、教会はボリシェヴィキの力の道具と標的の両方になりつつあります。彼らがやっていることが止められなければ、カトリック教会はすぐに破壊されるでしょう。

これから明らかにしたいことは、友達の皆さん、全く喜びがありません。私自身はカトリック教徒で生まれ、カトリック教徒に育てられ、司祭として勉強しました。個人的には未解決の質問がまだありました。後に、アフリカの茂みの中で、私は本当に私たちの主イエスキリストを見つけました。しかし、私はそれがカトリックであることを知っている人として話します。たとえ私が今さら明らかにしようとしていることがスキャンダルにつながるとしても、最近私に相談した賢明な司祭の言葉に賛成しなければならない。「真実を抑圧するよりもスキャンダルが来るほうが良い」真実が抑制され続けるなら、私の友人、組織化されたローマカトリック教会のために日数が番号付けられ、そしてキリストのすべてに影響が及ぶでしょう。

2カ月前、史上最短の教皇領の1つが、サプライズ選挙で終わった。ヴェネツィアのルチアーニ枢機卿は教皇ヨハネ・パウル1世となった。彼はバチカンの権力構造に完全に外部から参加していたため、理想的な教皇になり、容易にミスリーディングと操縦されたと考えられました。数週間のうちに、世界は、まだ笑顔の教皇と呼ばれるこの男と知り合いになっていましたが、ポーランドでウィジンスキー/ウォジティラ牧草の手紙が発行されました。しかし、教皇ヨハネ・ポール1世はボリシェヴィキのマニピュレーターによる悲惨な選択であることが判明しました。彼らは、彼が反共産主義の装いの下でロシアに軽薄な挑戦を挑むように努力することに失敗していた。代わりに、彼は人々と、ロシアの人々を含む教会が彼らに最もよく奉仕する方法に夢中でした。

友人たち、賭け金は高く、時間は短く、教皇ヨハネ・パウロ1世と至る所でカトリック教徒が悲劇的でした。期待も望んでもいなかった役職に選ばれ、その反応は不思議なほど予言的だった。1978年10月9日、ニューズウィークが報告したように、教皇ジョン・ポール1世は選挙で驚いており、他の枢機卿たちに「君が私にしたことは、神があなたを許してくれるかもしれない」と言った。それはほぼ2000年前の主イエス・キリストの言葉の反響でした。十字架の上で死にかけていると、彼は「父上、許してください。

1978年9月28日木曜日の夜、教皇ヨハネ・ポール1世がバチカンを去ったことを今明らかにしなければならない。バチカンの情報源が報告したように、彼はその夜、彼の睡眠中に死ななかった。彼はバチカンから離れて3週間、匿名で暮らし、その後、ついに、人や人不明で首の後ろで撃たれた。10月4日、教皇ヨハネ・パウロ1世の葬儀には数万人の葬儀参列者が出席し、31カ国のテレビ視聴者が目撃した。遺体は、まだ生きてい

た教皇ヨハネ・パウロ1世のものではなかった。でも、愛する人を失った人を知っているように、生きている人と同じように見えることはありません。そして、その人の芸術のおかげで。誰も、この像の残骸が教皇ヨハネ・パウロ1世のものであると疑うことはなかった。その後、彼がどこかの教会に入り、「私は教皇である」と宣言したとしても、彼は信じられなかったであろう。結局、人々はテレビで葬儀を見て、新聞でそれをすべて読みました。教皇ヨハネ・パウロ1世は、後継者ヨハネ・パウロス2世が選出された日である10月16日、まだ生きていた。教皇が2人いるわけじゃないから、この質問はおそろしい。いずれにしても、短期間に「笑顔の教皇」と呼ばれた男性は、1978年10月19日夜、彼の後継者が命名された3日後に殺害された。その後間もなく遺体は火葬され、遺灰は捨てられた。

友よ、故ヨハネ・パウロ1世には何一つ見えず、暗殺者が特定できる証拠も見つからなかった。それにもかかわらず、彼の悲劇的な運命の証拠のすべてが破壊されたわけではない。私は今サンペテロ大聖堂で教皇ヨハネ・ポール1世の石膏を占有している体を参照します。遺体は教皇ヨハネ・パウロ1世のものではない。解剖のためだけでなく、独立した監督の下で科学的な識別手順のために - それは、排他されるべきです。これが終わった場合、それは教会の魂を脅かす恐ろしい詐欺を明らかにします。実現しなければ、ボリシェヴィキは地球上の全てのカトリック教徒を戦争のために操るために、すでに手に入れたままに勝ちました。その場合、教会は再びキリスト教国になっているロシアに対するボリシェヴィキ戦争の原因として使用されます。

トピック2 - 私の友人は、過去2年半の間に、ソ連と米国の関係で劇的な変化が起こっています。青白い、注意深く制御された方法で、このシフトはいわゆるディテンテの公衆の悪化に反映されていますが、その背後では、本当のシフトがはるかに深かった。政治的には、60年近くの間、我々の未確認の支配者とロシアの支配者との間の秘密同盟は、ロシアによって一方的に終了されました。この驚くべき出来事は、アメリカの真の支配者に予見されることはなかった。1977年11月28日付の音声書簡で初めて言及したように、先月詳しく説明したように、クレムリンの電源構造の根本的な変化と関係があります。そして今、我々は核戦争の入り口に立つように、私たちの見えない支配者はもはや彼らが計画していた慎重に計画された戦争に直面していない、しかし本当の自由のために。20世紀に初めて、私たちの見ぬ支配者によって両側で制御されない大きな戦争が来ています。

これらの変化は政治分野でも起こっているため、軍事方程式でも予期せぬ革命的な変化が起こっています。私たちの見知らぬ支配者は、ほぼ20年間、一般に知られていない秘密の軍事プロジェクトを追求してきましたが、秘密マスター軍事戦略で重大な計算ミスをしました。先月、私はこの月を音声レター26号で報じた「Space Battle of the Harvest Moon」という秘密の月面戦闘で、この戦略は破滅した。いま、アメリカは戦争を熱狂させています。私たちの見えない支配者は、災害が近づきつつあるのを見て、自分自身の上昇パニックを撃退しようとしています。戦争が近づきすぎて、かつての超機密兵器計画をめぐる秘密の隠れ家の一部を捨て始めている。ずっと前にそれを初めて明らかにしたとき、私は一般的に信じられませんでした。しかし、秘密

はプロジェクトを実行するための時間の増加のコストを常に正確で、彼らはもはや余裕がありません。今月になって、この2つの重要な分野で、一般の人々が秘かに仕事をすることを認めた。一つは水中ミサイル、もう一つはビーム兵器、特にチャージド・粒子ビームです。

1976年6月13日の音声レターで、私は当時の秘密のパートナーであるロックフェラー兄弟4人のロシア軍が、軍を二本立てにした最初のことを明らかにした。機密情報から得た情報から、メイン州砂漠島にあるシールハーバーで核兵器が休息中だと報告しました。ロシア人が植えたもので、デイヴィッドとネルソン・ロックフェラーの夏の家を蒸発させることができた。ロックフェラーは2世代にわたってロックフェラー家が所有していたシールハーバーの家を売ろうとしています。同様に、この地域の多くの裕福なロックフェラー仲間は、砂漠島の美しさに対する熱意を失ったようです。ネルソン・ロックフェラー同様、このエリアで不動産を売って保釈しようとしている。しかし、1976年6月の封鎖港爆弾に関する私の報告は、現在の未解決の不動産条件よりもはるかに多くのものをもたらしました。ベーター博士の音声レターが真実を語るのに信頼できることが判明し、その時点から、他の公的情報チャネルに委ねられていない大量の情報を受け取り始めました。

1976年7月、翌月になって、14番の音声レターで、新しいミサイル危機が進行中であることを明らかにした。1976年の水中ミサイル危機は1962年のキューバのミサイル危機よりも危険な出来事であった。ロシア海軍は、独自の領土水域内の戦略的な場所に短距離水中発射核ミサイルを植えていた。海軍戦略に基づいた真珠湾型サプライズ攻撃の準備を進めていた。この最初のストライキは、私たちがいつも聞いているICBMのストライキとは性質的には全く異なるものでした。ICBM攻撃とは異なり、ロシアの水中ミサイルは目標から数マイルしか離れていないため、レーダー防御の中に植えられているため、警告は一切提供されません。

1976年8月初旬、私は緊急に15番の音声を録音しました。ロシア海軍は素早く行動しており、それを止めるために何も行われていなかった。アメリカの軍隊の手が差し迫った災害を避けるために、やがて縛られなくなるという希望は一つだけありました。このわずかな望みは、この状況を公的な問題にし、適切な行動を起こすのに十分な公衆の圧力の下で米国政府を連れてくることにあった。音声書簡15で、私はナビゲーション座標に64ロシアの水中発射ミサイルと水素爆弾の位置を綴りました。アメリカ合衆国だけでなく、世界の24カ国の領土水域に植えられていた。ロシアはすぐに、ソ連に反対する地球上のすべての海軍力を消す立場にあった。ボタンを押すと、発射コマンドは衛星で全世界に点滅し、その瞬間に世界中の沿岸ターゲットエリアが核火球で消滅し始める。リスナーはペンタゴンにテープ、電信、手紙、電話をシャワーで送った。1976年8月末までに、アメリカ海軍はミサイルと爆弾を全て除去した。イギリス海軍もイギリスを占領していた。

16番の音声レターで、私は開催していた緊張した出来事をレビューしました。1976年9月16日、当時の参謀総長であったジョージ・S・ブラウン将軍とペンタゴンで会議を開いた。当時、私の情報源を持っていない多くの批評家は、ロシアの水中ミサイル危

機の暴露をばかにしていた。ロシアがICBMを持っているから、そんなことをする理由はないと言う人もいた。それらにより、ロシアの水中ミサイルの警告時間ゼロによって生成されるサプライズが最も高い戦略的な価値を磨き上げました。しかし、私の批評家のほとんどは、そのようなことは実現不可能だと言って、それをすべて脇に振り回しました。秘密の危機について私の主張は真実ではないかもしれないので、彼らは水中ミサイルのようなものはないと言ってみました。

一方、私は当時のアメリカ軍最高司令官ブラウン将軍と1時間以上も会いました。なぜなら、ロシア側は、我々の水に第二弾を配備するのをずっと前からずっと前からしていたからです。以前のように、それらに関する重要な情報は、通常のチャネルを通じてブラウン将軍に到達することからブロックされていた。そこで、その月の音声書簡16番で説明したように、ブラウン将軍は、新しい情報を彼に知らせた途端に、彼に会わせてくれたのです。もちろん、私の音声書簡15番の情報が正しくないと証明されていれば、ブラウン将軍は私と会う理由がなかったでしょう。1976年9月末までブラウン将軍はロシアの水中ミサイル脅威を阻止するためアメリカ軍に指示を続けたが、17番の音声で報告したように、当時大統領ジェラルド・フォードが署名した反逆的な赤い金曜協定は、そのすべてを終わらせた。間もなくブラウン将軍は斬首された。彼は、自分の行為に対する批判に打ち勝ったことについて全国的なテレビで屈辱を受け、唯一の本当の犯罪は彼の職務をしていた。1977年4月の音声書簡17番と音声書簡23番で論じたように、彼はいずれにせよ、自分自身やアメリカを株式公開するチャンスがないことを示した。ブラウン将軍の中和について私があなたに話したことについては、1978年8月3日付けでアトランタ・ジャーナルがブラウン将軍に帰せられた言葉を考えてみましょう。政策決定に対する抗議で辞任することの有用性について、ブラウン将軍は次のように述べている。「私はそれを行う準備が完璧でしたが、私は自問しなければならなかったのです。『どうしたらいいの?』 決定を逆転させるものではありません。いいえ、ビーチの小石のようで、明日は別の議長が来るでしょう」

ブラウン将軍が中立化された後、我々の見知らぬ支配者は秘密同盟を復活させようとしたが無駄となり、従ってソ連との支配的な戦争となった。ロシア海軍は、この方向への狂気的な努力の一環として、嫌がらせなしに水中ミサイルを植えることを再開することを許可しました。そして、私がほぼ2年前に音声書簡20で報告したように、この政策は部分的には米国の水中ミサイルの秘密艦隊の存在に基づいていました。ロシア製の小型短距離ミサイルとは異なり、アメリカ製のミサイルは大きな攻撃弾道ミサイルであった。大西洋および太平洋に植えられ、CIAの支配下にある秘密の「デスクトップ作戦」に配備された。水中の安静所では、私は音声書簡番号20で説明したように、彼らは攻撃に脆弱でした。核弾頭は地球上で最大かつ最も強力な核ミサイルであり、我々の従来のICBMを軽視していた。でも、CIAの「水中ミサイル」が次々とリークして、破壊されていることも明らかにしました。翌月、フロリダ州沖で流出した核弾頭の破片である大西洋ミサイル8号が、この地域で多くのクジラを毒殺した。そのうち120人以上が、数日後にはフロリダ州ジャクソンビル近くで死別した。今日まで、私の批評家の間で多くの自称インスタント専門家は、このような水中ミサイルは不可能であるとフォロワーに言い続けてきました。有名なホノルルの環境保護家であるト

ニー・ホッジス氏は、専門家から、海底ミサイルシステムの実現可能性について明らかにした。1975年12月、彼は私が音声書簡番号20で引用した状況に関する警告文書を公開した。専門家の証言は、ほとんどの人に真実を納得させるには十分ではないようです。テレビや新聞で見るのが目的です

ついにその話が始まりました11日前の10月18日、CBSテレビニュースは、現在、水中ミサイルシステムに関するペンタゴン研究に関するレポートを配信した。翌日、ラジオ・オーストラリアは「ペンタゴン将軍は、アメリカ沿岸でディーゼルエンジンを動力とする巨大な艦艇を沈め、より正確なソ連の弾頭に対して脆弱な核ミサイルシステムを構築する計画の概要をカーター大統領に示した」と公表した。でも、私の友達、水中ディーゼルランチャーのコンセプトは、今進行中の本物の海底ミサイルクラッシュプログラムの表紙物語です。6ヶ月前、33番の音声で「オペレーションデスクトップ」が再稼働されていることを明らかにした。当時私が説明したように、CIAの海軍ミサイルの新たな艦隊が、石油掘削のカバーの下で、アメリカの大西洋海岸沖で開始される予定でした。当時、掘削が行われているボルチモアキャニオン地域は、米国の石油ボンザとして宣伝されていた。本日は6カ月ぶりのニュースで、何ヶ月も前から、乾燥した穴が次々とあるというニュースが流れている。もし彼らが本当に石油を捜していたなら、今ごろは全体が不快な状態に見えるでしょう。やがて石油会社は、同地域でのリース追加を競う予定。今では7つのCIAが大西洋岸に新たにスーパーミサイルを発射している。ロシア軍は、それぞれの位置を正確に把握している。頭上をホバリングすると、発射直後にミサイルを破壊できるチャージド・粒子ビーム兵器を武器にしたパトロール用の5つのコスモスフィアが現在存在するからだ。

水中ミサイルのレースは、今ならレースに背を向ける。これには、高出力レーザーだけでなく、さらに壊滅的な粒子ビーム兵器が含まれます。1977年9月、私はロシアが宇宙で粒子ビーム兵器を初めて使用したと報告した。1977年9月20日、ロシアはアメリカ製のスパイ衛星を、北ロシアにあるペトロザヴォツク天文台を通過する巨大な火球に発射した。コペルニクス・クレーターにあるアメリカ月基地は、1977年9月27日、ロシアが地球の軌道から中性子を放射したことで、黙っていた。アメリカはちょうど収穫月の戦闘を失った。ロシアとの秘密兵器競争でアメリカはすぐに立ち止まらざるを得なくなり、我々の見知らぬ支配者は戦争の端にひっそりと飛び込んでいた。水中ミサイルシステムの問題で起こったように、多くの人々はすぐに運用されているロシア粒子ビーム兵器のアイデアを嘲笑していた。将来は、不可能ではないにしても、そのようなことはずっとありえなかったと彼らは言った。でも、そのとき私が公にしたことは本当でした。そして今、1年も経たないうちに、米国のトップディフェンス専門家たちの公衆の態度が、すっかり変わったのです。理由は、ロシアに対する私たちの見ていない支配者の神風ド・オア・ダイ戦略では、ビーム武器は現在、クラッシュプログラムで取り組まれており、制御された方法で見えるようにすることでのみ、私たちの技術資源と人材を最大限に活用することができます。アメリカの一般市民のほとんどは、ビーム武器の急激な新しい強調についてほとんど聞いたことがありませんが、おそらく最も重要な技術界では、現在非常に広く知られています。

今月2日、宇宙産業誌「Aviation Week And Space Technology」が、アメリカがビーム兵器に突然突入したことについての記事を連載しました。ある記事ではペンタゴンの役人が「ビーム兵器はもはや「ジャック・ロジャーズデスレイ」カテゴリーには含まれず、シニア(カーター)管理メンバーはかつてのように手を後ろに付けなくなった」と書いている。航空週間が米国のトップレベル役人として参照するものの評価に基づいて、記事は以下の言葉で続きます。「この1年の一般的な考え方は、粒子ビーム兵器の投射の可能性に対する懐疑論から、ビーム兵器が妥当な時間内に可能になるのではないかという憶測へと変化しました」記事の別の時点で、アビエーションウィークは、宇宙ベースの反衛星ニュートロビームシステムが「2年以内に」動作可能になると、米国空軍の職員の信念を関連付けています。つまり、1年前のハーベストムーンの戦いでアメリカが敗北したことをお話ししたとき、私の友人たちは、そんな武器は事実上不可能だ、という公式な考えをしていました。しかし、今、アメリカのパニックの後継機が進行中です。だから今、これらの武器はすぐ近くにあると言われています。それにもかかわらず、我々はロシアが既にこれらの武器を配備しているという考えを消滅させることが前提されています。ICBMと爆撃機はすべて、粒子ビーム兵器で防衛されたロシアに対してはほとんど役に立ちません。今月初めの10月2日の編集で、高度に情報を得たアメリカ人のアビエーションウィーク編集者ロバート・ホットズは、「ビーム兵器は、将来、戦略核兵器を無視できる要素に削減するという約束を提供します。ビーム兵器が成功すれば、弾道ミサイルとその熱核弾頭によってもたらされる核テロの長い治世を終わらせることができる。

友人たち、ホットズが話した核テロの治世は、すでにロシアのために終わりました。昨年私が報告したように、ロシアの支配者は1977年9月27日、収穫月の戦闘がロシアにとって勝利で終わったその日、この事実を知らせました。同年、ソ連のアンドレイ・グロミコ外相は国連で演説し、アメリカ合衆国を非難した。さらに、私は今、私が音声書簡26で言った正確な言葉を引用しています。「グロミコは、たとえ他の人がいなくても、ソビエト連邦がしばらく地下核実験を停止する準備ができていると付け加えました。皆を驚かせたこの声明の理由は、粒子ビームがソ連軍の前線として他の核兵器に取って代わったことです」ホーツ社からさらに1つの文章を引用すると、「もしソビエトが最初にこの能力を達成すれば、彼らは世界の他の地域への政治的意思を行使する際に極めて重要なレバレッジを得ることになる」。

友人たち、ロシア人は最初に粒子ビーム能力を達成しました。そして、先月私が説明したように、彼らは今、それで世界の残りの部分を支配する準備をしています。ロシアは、ボリシェヴィキ革命の政治的・経済的進展を監視しているため、ロシアはアメリカの戦争準備を注視している。ロシアは、今、ロシア側で時が迫っているほど、その勢いは大きく、東西間の軍事的格差は日々拡大しています。しかし、アメリカの逆算が進むにつれて、この差が拡大し、狭くなるのがいつになるかが重要になる。その時以降、ロシア側は時間がないため、ロシア側はもはや待つことになる。ロシアが最大限優位に立つと、戦争が来る。一方、ロシアの支配者は、先月私が説明したように、戦争の前にできるだけ多くの世界を中立化するために、残りの時間を使用しています。

ロシアがアメリカに核戦争を賭ける決断を下した本当の理由は、ボリシェヴィキの支配が、今やあらゆるレベルで我々の国を占領しているからです。戦争を防ぐ唯一の方法は、ボリシェヴィキを捨ててロシアに脅威を取り除くための我々の迅速な行動です。再武装はアメリカを救うことはできず、戦争を防げず、戦争で勝利をもたらすこともできません。サボタージュ、物理戦争、核兵器、粒子ビーム兵器、侵略と占領の怒りにアメリカが耐えることを保証することしかできません。なので、パニックの余波で、ボリシェヴィキはアメリカ合衆国のために国民自殺を起こしています。トピック3 - 去年の収穫月の夜に、ソビエト外務大臣Andrei Gromykoはホワイトハウスでジミー・カーターに突然深夜のメッセージを配信しました。主要メディアの政府報道官は、このメッセージをSALT II交渉の突破口として描きましたが、その3日後に私が明らかにしたように、グロミコの本当のメッセージは最後通牒でした。収穫月の戦闘は宇宙でちょうど行われていたと驚くほど怒ったロシアが勝っていた。それ以来、SALTの会談は、ソ連とアメリカの関係の本当の顔を隠しているマスクでした。SALTの進展を奨励する、という私たちの一般の人々の声は、何度も聞かれています。何度も、私たちは、SALT協定が「95%完成」であることを確認されました。そして、何度も、これは新しいスナッグの報告が続き、高揚感は蒸発しました。SALTがブレークスルーしたと疑われてから13ヶ月が経ち、再びそのサイクルが繰り返されている。今月初め、「公式楽観主義」が起きました。今では「注意」があり、新しいスナッグが疑われることさえも、常に同じ古い問題、バックファイア・ボンバーなどを乗り越えています。でも今月は変わった!

1年前、私は今月、ロシアがアメリカを武装解除するためのSALT II条約の秘密条項を通じて、米国に降伏するよう圧力をかけていると報告しましたが、今では秘密裏に再武装することを約束しています。SALT IIが最終的に登場しても、それは両側の宣伝のための純粋に化粧品になります。そして今月、チーフアメリカンアームズ交渉官Paul C. Warnkeが辞任しました。彼の武器に関する専門は、常にアメリカ軍の力を解き放つものだったため、戦争の風土の変化にもはや合わなかった。一方、戦争準備は、すべての面で静かに加速しています。今月初めは、基礎訓練の長さが軍隊全体で短くなり、また、第二次世界大戦が国防総省で予備役のために進行中以来最大の動員準備テストです。コードネームは「Nifty Nugget」で、10月10日から11月8日まで実施されている。このようにして伸ばすことで、週末の訓練期間を最大にすることを可能にし、このような大きな演習に対する人々の関心を回避しています。

国際的シーンでも、緊急性が明らかになりつつあります。アメリカのファーストストライク計画に不動産が不可欠であるノルウェー、イラン、中国の3カ国がニュースにますます注目されている。2ヶ月前に詳しく説明したように、アメリカン・サブクラフトは、ノルウェーとイランからロシアの4つのコスモドームを攻撃するものです。中国の新光省から、シベリアにあるロシアの2つのコスモスフィアの施設が攻撃される予定です。しかし、6月下旬からロシア情報船はノルウェー北部海域で停泊し、サブクラフトの舞台を偵察し、8月にはノルウェー北部の島で大きなロシアのスパイ飛行機が墜落し、緊張がさらに高まりました。先月、ロシアが地球物理学戦争で起こした大地震でイランは壊滅した。イランは、70発のF-14戦闘機、140発のF-16戦闘機、31発のF-4ファン

トムジェット、1000発の空対地ミサイルの購入を中止したい考えです。しかし、モスクワラジオが最も高く評価したのは、イランがいわゆるアワックス・エアボーン・スパイシステムを購入することを中止すると報じられたことです。ロシアとの国境に沿ってロシア軍の活動を監視するために使用された。中国に関しては、東西戦争の引きずりが表面化している。しかし、先月私が報じたように、ロシアと中国は、秘密同盟の原則合意に達している。そして、6日前の10月23日、日清平和条約が発効し、ロシアがロシアに加入を迫る。約5年前、私の著書『ドルに対する陰謀』で警告した偉大な新アジア軸 - 東京、北京、モスクワ - が誕生します。

今月、トルコの4つのアメリカスパイ基地が1年間再開され、トルコに対する武器禁輸が解除されました。米国は現在、ソマリアへの軍事援助を検討しており、ロデシアと南アフリカに対する米国の公式行動の背後で変化しています。私達の見ぬ支配者は、彼らが来る戦争のために救えるすべての同盟国を望んでらしい。

友人たちは、今日、ボリシェヴィキの悪の力と戦争の脅威に直面していますが、これらの言葉を忘れないようにします。「私たちは霊的な輝きも、大いなる熱気もなく、悪に対する火もありません。洪水の前に動かずに立ち去る人の無関心さに、私たちは今日、戦争に直面しています。ジャーナリストで講師のフレデリック・スナイダーが1941年11月30日、真珠湾の1週間前に語った言葉です。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第40号

1978年11月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1978年11月30日です。これは私の音声書簡番号40です。

1978年11月24日、サンクスギビングの翌日、ワシントン・ポスト紙は、カリフォルニア州選出の下院議員レオ・J・ライアンの追悼式典を全ページ公開した。ライアンがグレーの色合いでスケッチした全ページが、その背景に、大胆な形で短い叙情詩が印刷されている。「記憶に残るのは、私たちの親友レオ・J・ライアン、カリフォルニアの下院議員です。彼を見逃します。彼は、権利が優勢になるという希望を見たのです」この記念ページのタイミングは皮肉でした。ライアン議員は1週間前にガイアナで殺害され、2日前に葬儀が行われた。しかし、ライアン議員はガイアナで秘密裏に軍事作戦を開始するために故意に犠牲にされ、ワシントン・ポストのライアン記念館は、この軍事作戦が成功した直後に印刷された。今日のアメリカ合衆国議会で事実上知られていない勇気の表示では、ライアンはそれが危険であるかもしれないことを知ってガイアナに行っていた。しかし、彼は知らなかった彼は悲劇的な結果がかなり早く計画された旅行をするように誘われたということです。ライアン議員とポートカイトマ空港で彼と一緒で死んだ人々は、核戦争1につながる秘密戦争で犠牲者でした。ガイアナのジョーンズタウンで「大量自殺」で亡くなったアメリカ人の市民たちも何百人もいた。

核戦争に備え、米国とロシアは2年以上にわたり秘密裏に戦争に巻き込まれてきました。1976年の夏には、未だ秘密の水中ミサイル危機が発生した。その後、アメリカ全土に配備される核兵器を駆使して、米国の核破壊に拡大した。巨大な水素爆弾が我々の最大のダムや貯水池を破壊し、ロシア人によって「マイクロ核」と呼ばれる小さな核装置まで、その範囲は多岐にわたります。ロシアは以前から、アメリカ中の爆発をドラムビートで爆破していた。1977年9月、内戦が決定的な新たな転機を迎えた。アメリカの秘密支配者は、まだ秘密の月の戦いにおいて、次の戦争のために穴に1つあると思われていたものを失った。衝撃的な動揺の中で、ロシアはコペルニクスクレーターにある米国の秘密の月光線兵器基地を攻撃し、それ以来ロシアは軍事的に支配的な位置を占領してきました宇宙。

過去の音声書簡では、私はリスナーにこれらの発展に遅れないようにし、また、過去1年間、ロシアと米国の両方のリーダーシップで起こっている劇的な変化に注目してきました。1917年以降の独裁派であるロシアでは、無神論派のボリシェヴィキは60年間、進歩的な闘争の後、失脚した。クレムリンは、ボリシェヴィキを邪悪な化身とみなすキリスト教の宗派であるロシア人による強硬な集団の支配下に置かれている。その結果、ボリシェヴィキはロシアから追放され、ほとんどがアメリカ合衆国に群がっています。彼らはすでにここで洗練された新しいボリシェヴィキ革命で強力な位置にある多くのボリシェヴィキに参加しています!その過程で、彼らは徐々に3代目ロックフェラー兄弟である秘密の同盟国によって行使された力の多くを先取りしている。ボリシェ

ヴィキの力はアメリカ合衆国でますます大きくなっていくにつれて、その力のサタニックな果実はますます目に見えるようになっている。

7ヶ月前の1978年4月、100人以上の疑わしい民間人の命が、情報機関の任務のために意図的に大きな危険にさらされました。韓国航空902便は、ロシアの超高感度飛行場に侵入し、撃墜された。今月の音声書簡33でも詳しく説明しましたが、韓国航空の旅客事故は偶然でもなく、乗客全員に死の脅威が、このエピソードの主要要素でした。ロシア軍の戦闘機がボーイング707を炎の玉で吹き飛ばすのは、数人の犠牲者でそれを強制するよりもずっと簡単だったでしょう。

今日、アメリカに対するボリシェヴィキの支配は、昨年4月よりもさらに大きく、人間生活は日によって安く成長しています。今度は100人ではなく、1000人近い市民の命が、この時は偶然に何も残らなかったので、彼らは死んだ。ガイアナのジョーンズタウンでの悲惨な悲劇は、ボリシェヴィキのがんが止まらないと、米国全体の先にあるものの淡い影にすぎません。ボリシェヴィキの考え方に捕らえられた人々は、統合失調症とサタニックであり、間違ったものと正しいことを区別することはできません。これらの傾向が見過ごされボリシェヴィキが権力を獲得すると、社会全体の影響は悲劇的です。殺人と自殺の両方の行動は、理解できない規模で行われます。60年前にロシアでボリシェヴィキが引き継いだのがきっかけで、今ではボリシェヴィキが後を継いだ今、アメリカでもこの地で起き始めている。

今月の3つのトピックは次のとおりです。

トピック1 - ジョーンズタウン悲劇の軍事目的。

話題2 - The Battle Of Guyana, Thanksgiving Day, 1978

原題は『The Opening Scenes of Nuclear War One』。

話題1 - ライアン議員とガイアナのポートカイトマ空港で4人のアメリカ人が11月18日に虐殺されてから2週間近くが経過した。当時、国務省は故下院議員の友人や職員から激しい砲火を受けており、それには理由がある。州務省は1年以上にわたって、ジョーンズタウンにいる友人や親戚を心配するアメリカ人から郵便のブッシェルを受け取った。ライアン下院議員も捜査を続けたが、国務省は名前にふさわしい捜査を決して行わなかった。ライアン下院議員がジョーンズタウンに関する白書を受け取ったとき、自分のために会おうとする彼の不運な決断が起きた。友人のライアン下院議員は、意図的に捕らえられた犠牲者でした。なぜなら、すぐに説明するからです。彼の心理的なプロフィールを注意深く分析すると、通常の経路を通じてハードな情報を否定することでジョーンズタウンに行くように促される可能性があることが明らかになった。国務省内の情報部員は、ジョーンズタウンについてライアンに報告しても、その満足感が満たされないことを確かめた。国務省の広報担当者は、最近、グリズリーな出来事における彼らの役割について、ばかげている。ジョーンズタウンでなぜ危険な事態を見いだせなかったのか説明してくれたので、彼らは手を振って愚かな様子をしようとするが、ジョーンズタウンの惨事は実際にはガイアナの軍事的状況によって生まれ、4年前に初めて公表した。そして今、政府の唯一の対応は隠蔽でした。

年上のリスナーが知っているように、私はガイアナにあるロシアの核ミサイル基地を指差しています。1974年6月から、アメリカ中のラジオ番組を基盤としたガイアナ・ミサイルの存在を明らかにし、1974年10月に初めて話した「オーディオブック1」の中で「今度の恐慌と第三次世界大戦で、自分自身を守る方法」という警告を繰り返した。次の言葉は、4年以上前の最初のテープからの直接的な引用です。「この問題に関する私の非常に信頼性の高い情報源によると、ガイアナ共和国(南アメリカのベネズエラの隣)は、すでにパナマ運河のガトゥンロックとここ米国の都市を目標にした核ミサイルを持つ別のキューバに変わりました。もちろん、王朝の呼び掛けに合わせ踊る政府も、この点について真剣に調査することさえ拒んでいる」(オーディオブックNo.1からの引用の終わり)。1)それ以来、私は、よくご存知のように、ガイアナのこれらのロシアのミサイルについての警告を私の音声書簡で繰り返しました。しかし、ラジオでこれらの告発を最初に行ったとき、多くの人は、主にあなたの議員とペンタゴンの方法で、国務省に手紙と電信を送りました。僕の告発が本当かどうか、そして君の努力で、君はくまなく、くそったれと否定された。多くの人が私に政府を信じていないという手紙を送ってくれました友達の皆さんは正しかったです

ジョーンズタウンで悲劇が最高潮に達する運命にあった開発は、1965年に約13年前に始まりました。ガイアナは、イギリス領ギアナのイギリス領植民地として独立していた。当時、ロックフェラーとソビエトの秘密同盟が本格的に動き、核戦争を制圧するための長距離共同計画が右に動いていた。両軍とも最終的な二重十字架に向かっていたが、その時点ではまだその部分がずっと未来にあった。過去の音声レターで説明したように、アメリカの支出におけるロシアの強化は、世界政府と征服のための共同計画の一部でした。1962年のキューバ危機では、ジョン・F・ケネディ大統領が個人的に介入し、キューバの核武装を停止したとき、仮設の猿をプログラムに投げ込んだ。彼の後継者であるリンドン・ジョンソンは、脚本に注意深く従った。キューバ危機の後、ロシアはキューバで暑さがなくなるまで戦略的な目的のためにカリブ海地域の新しい前進基地を必要とした。ロシアに従軍するため、ガイアナが選ばれたが、デイヴィッド・ロックフェラーは、フォーブス・バーナムというマルクス主義者が首相になるのを見た。チェイス・マンハッタン銀行はガイアナの財政代理人となり、ロックフェラーはガイアナで生産される金にアクセスできるようになり、1965年にリンドン・ジョンソン大統領はかつてアメリカ空軍基地だったアトキンソン・フィールドをガイアナに移した。数十年間基地を支配し続けるアメリカの権利は、言い訳なしに捨てられていた。アトキンソン飛行場はテメリ飛行場と改名され、首都ジョージタウンの南にある。今月のジョーンズタウン大災害の後、アメリカのヘリコプターが遺体をアメリカへ持ち上げて飛行する飛行場です。ジョンソンがテメリ飛行場をマルクス主義ガイアナに与えたとき、彼はロシアに非常に大きな梅を手渡した。テメリ飛行場はラテンアメリカ全土で最大であり、ニューヨーク最大の空港であるジョン・F・ケネディ空港よりも大きい。その結果、ジョンソンの行動は、キューバ軍の扉を開ける間、アメリカをアフリカとの重要な物流上のつながりを奪った。数年後、アンゴラやアフリカの他の国におけるキューバ軍のトラブルが、その一部につながりました。

数年間、ガイアナにおけるロシア軍の活動はテメリ飛行場周辺に集中していた。実際、1974年にガイアナでロシア製ミサイルを初めて報告したとき、飛行場を鳴らした場所に配置されました。しかし、この2年間の間にミサイルはこれらの場所から引き抜かれ、ジョージタウンの西にある別のミサイル施設に移された。この新しい施設では、ミサイルが30マイル(約2.3km)ほどの場所に散在していた。ほぼ中央にはロシア人部隊が指揮する司令部と管制部が置かれた。このミサイル基地の移転が完了した後、ミサイル発射施設はテメリ飛行場から北西約70マイルの地点に位置し、北西約70マイルの地点にはイスラエル風のキブツであるジョーンズタウンに人民寺院コミューンが置かれた。ミサイル基地はジョーンズタウン・コミューンとテメリ飛行場の間の中間あたりに終わった。人民寺院のキブツがミサイル基地にとても近くにあったのは偶然ではなかった。しかし、1950年代の人民寺院の起源は政府の興味とは全く関係ありませんでした。1970年頃になって、アメリカ合衆国情報部の一部の要素が人民寺院に浸透し、破壊し始めた。過去にも説明したように、ロックフェラー兄弟は、権力派閥だけでなく、その派閥に対するスパイや反対派も支持することが常に慣行でした。このように、彼らは常に、少なくとも理論的には、コントロールから解放しようとする人を引き離す位置にあります。ガイアナの場合、ロックフェラーズは、金で権力を握っていた首相フォーブス・バーナムの小切手としてガイアナにそのような道具を持とうと望んでいた。CIAが一般的な調整の下で、米国の諜報機関内の特定の要素は、これを達成する方法を見つけるタスクを与えられた。

様々な選択肢を評価する過程で、人民寺院が理想的であると結論付けられた。リーダーの心理的なプロフィール、ジム·ジョーンズは、彼は私たちの目に見えない支配者の強力なツールに変換できることを示した。支配的な主要メディアの報道に反して、ジム・ジョーンズはユダヤ人として生まれ、すでにキブツスタイルの組織に傾向を示しており、有用な方向へ導くことができた。これは、意識的要因と無意識的要因の両方を組み合わせることで実現される。意識レベルにおいては、お金と強力な政治的支援が彼の方向性に流されるでしょう。無意識レベルにおいては、初期の音声書簡のいくつかで説明したように、心理的プログラミングのテクニックが採用されるでしょう。ジム・ジョーンズは徐々に自分の個性をコントロールできなくなり、我々の見知らぬ支配者たちが望んでいたものとなった。このプロセスは、必然的に膨大な内部紛争を生み、ジム・ジョーンズを困った危険な男に変えます。

1973年までにジョーンズの行動の変化は、彼の友人や信者が気付き始めた。彼の死と陰謀の半意識的なエージェントへの転換は本格的に進められていた。同年、人民寺院のキノコ資金がグヤナのジョーンズタウンで農業用キブツの立ち上げに使われたが、当時は数人しか行かなかった。ガイアナは厳格マルクス主義の警察州であり、フォーブス・バーナムの承認なしにコミューンのような新事業を立ち上げることはできなかったが、デイヴィッド・ロックフェラーのエージェントは、バーナムがジョーンズの化合物がガイアナのマルクス主義環境にきちんと収まることを保証した。同時にフォーブス・バーナムは、恐怖に駆られるようにデイヴィッド・ロックフェラーを二重交差させ始めた。政治的なプレーをしていたが、山中の洞窟でガイアナの金生産の多くを隠していた。デヴィッド・ロックフェラーは、このことがしばらく後に発見したが、

当時はロシアが二重十字架を開発しているため、バーナムは大きなものへの道を開くために手つかずのままだった。

1974年の夏、アメリカ中のラジオリスナーにガイアナミサイルについて警告し始めたとき、ロックフェラー兄弟はクレムリンと寝ていた。ロシアでは、理解できなかったことが起こっているという不吉な兆候がすでにありましたが、彼らは単に彼らの古いクレムリン同盟国、ボリシェヴィキが倒されていることを想像できませんでした。ガイアナのミサイルに関する私の公の警告は、政府の広報担当者が嘘をついていたので否定され、 嘲笑されました。1970年代後半には、慎重に計画された核戦争が計画され、国民の意識によって計画が台無しにされることを望んでいなかった。政府はこの危機について黙っていたが、私は14から16の音声書簡で詳しく説明しました。私たちの見知らぬ支配者は、この驚きにひどく揺れ、当初クレムリンの支配者との秘密同盟を復活させようとした。結局、ケネディ大統領がルールを破ってキューバのミサイルを問題にした後、彼らは以前にも一度そうすることに成功していたが、その間、彼らはまた、可能な実際の戦争に備えて動員緊急事態計画を立て始めた。

ガイアナのミサイル基地は、この改訂計画の主な目標の1つであった。この計画が2年以上前に始まったとき、宇宙の月を巡る戦いは、まだ1年先を行くことになる。月面に配備される予定の秘密のビーム兵器基地を失うことはありえないように思えた。そして、この月面基地に頼る限り、我々の見ぬ支配者は、それらを失うことはできないと考えた。しかし、水中ミサイル二重十字架に照らして、彼らはロシアの軍事歯をできるだけ多く引き出すことができたかったのです。このように、ロシアに対する彼らの破壊は、当初計画していたよりもさらに完全になる。

ガイアナ作戦の計画者は解決の難しい問題に直面した。目的はガイアナのロシア軍ミサイル基地を撤去してパナマ運河や南アメリカの都市に与えた脅威を取り除くことだったが、これは戦争前の作戦として密かに行われ、完全に驚きをもって行われた。基地はアメリカもロシアも、基地が存在することを知る余裕がなかったので、隠蔽しなければならなかった。これらの要求から、1976年7月にウガンダのエンテベ空港で起きたイスラエル軍の襲撃のようなコマンド・スタイルの襲撃が必要とされた。1962年にケネディ大統領がしたように、他の攻撃も指導者に要求していたでしょう。そして、無名の支配者たちが、何もしないと決めたことは、あなたと私に何も言ってくれなかった。問題は、どのようにして共同攻撃部隊をガイアナに投入するかという問題が発生しました。ガイアナにあるような主要なミサイル基地を拭くことは、結局のところ小さな仕事ではなく、経験を必要とします。密かに共同軍事部隊が一時的にガイアナに入るためには、突然、大規模で説得力のある言い訳が不可欠であると結論付けられた。言い訳は、どんなことであろうと、ロシアがガイアナで報復できないようにロシアの手を結ぶほど目に見えるようにしなければならず、言い訳は、どんなことであれ、非軍事的に見えるが軍事的専門知識を必要とする。さらに、襲撃の後、ミサイル基地攻撃で被害を受けた全ての犠牲者をガイアナから排除しなければならない条項もある。例えば、ガイアナ政府は、ロシアの独裁政権に従って、攻撃で殺害された合同軍の遺体を公に表示し、フォーブス・バーナムに対するクーデター未遂で殺害されたと述べ

ていたかもしれない。かなり大きな命令であったが、ジョーンズタウンのキブツが答えとなった。必要なのは、何百人ものアメリカ人がガイアナで突然死ぬこと、そして瞬時に大きな宣伝を保証している状況に対処することだけだった。

悲劇の真剣さは軍事的関与を必要とし、ジョーンズタウンの場所は命令された。テメリ飛行場とジョーンズタウン間を通勤するヘリコプターは、当然ながらミサイル発射場の上空を飛行する。これは、共同の特殊部隊がミサイル基地の周辺付近に配備され、その後比較的容易に損失とともに復旧できることを意味する。テメリ飛行場にいる記者たちは、ヘリコプターが北西に向かって同じ方向から戻ってくるのを眺め、全てが150マイル離れたジョーンズタウンへ行き、そこから来ると仮定した。ロシア軍のミサイル基地への飛行の多くは同じ方向を走ったが、距離の半分しか離れていなかった。

ジョーンズタウンで大量死をミサイル基地攻撃の隠蔽として使うと決定したとき、ジョーンズタウンは人民寺院の前哨基地として機能していた。意図した目的を果たすのに十分なほど大きな出来事を起こせるだけの人々がいないので、直接的および間接的な手段によって、ジム・ジョーンズはガイアナ・キブツ自身を説得し、彼の群れを彼に従うように連れて行った。結局のところ、25から30%ほどで、彼に従うと、ジョーンズに最も依存度が高いグループとして自動的に自分を見分けることができた。また、疲労、脅迫、外部からの助けからの隔離、すなわち洗脳のための組み合わせの影響に最も影響を受けやすいものでした。韓国戦争以来、洗脳技術が多くの人にあらゆることを強制できるというのは、決定的に知られています。韓国でアメリカGIが固まったことでさえ、彼らが何をしていたのか理解していなかったため、驚くべき数の洗脳に苦しんだ。しかし、もちろんジョーンズタウンの犠牲者は、硬化した兵士以外の何物でもない。

1977年8月、ジム・ジョーンズは大きな犠牲の群れを連れてガイアナへ向かった。同月、国連大使アンドリュー・ヤングがガイアナのフォーブス・バーナム首相にメッセージを送りました。特定の条件下では、米国と世界銀行はガイアナへの援助を増やすだろうと述べた。昨年、収穫月の戦いの直前にジョーンズタウンの災害が起きた。

宣伝の光輝さで全体の悲劇を誘発するために、後期の下院議員レオ・J・ライアンの関心が開発され、プログラムされた。そして、ライアンがガイアナへの彼の期待旅行を行うために近づくにつれて、外交および軍事の段階で他の活動が動いた。ロシアがミサイル基地を守るために行動を起こすには遅すぎるまでガイアナから目を離すことが不可欠であった。1978年の感謝祭のギヤナの戦いの最終日には、MiG-23危機が激化して、キューバに対するロシアの関心をそらした。クレムリンは本当の標的がキューバではなくガイアナであることに気がついたが遅すぎた。

トピック2 - 故レオ・ライアン下院議員の側近は、ガイアナに行くという彼の不運な決定は、彼が不満を感じたという国務省の報告によって引き起こされたと公に報告している。すでに述べたように、ライアンの反応は予測され、実際、意図的に励まされていた。選挙が近づくと、ライアン議員は選挙後に議会の休み時間に旅行をスケジュールすることに決めた。これは自然な決定であり、舞台裏の計画者も予測していた。そしてその旅行の時間に近づいた時、キューバのMiG-23危機の誤った問題が発生した。

カーター政権は1年近く前にロシアがMiG-23をキューバに派遣すると知り、それが偽の危機の完璧な口実になると決定した。友人のMiG-23は、主張されているような種類の核兵器を運べるが、この役割でさえ、地上や海軍の支援に最適な戦術的な武器である。MiG-23自体は1962年のキューバ・ミサイルと同じようにアメリカを脅かすものではないため、アメリカ合衆国がMiG-23を弾き始めたとき、これはキューバに対する公的な緊張をかき立てるための意図的な努力であることがクレムリンにとって非常に明白でした。問題は、正確には、米国は何をしていたか?カーター政権はキューバ侵攻の狂気をかきたてるの?こういうことは理不尽に聞こえるが、アメリカの無見知らぬ支配者はますます理不尽に行動している。部分的には意図的であり、チェス選手をクレムリンのバランスを崩さないことを意図しているが、このことは、サタニック系統合失調症者ボリシェヴィキによるアメリカに対する支配の度合いの増加の結果でもある。

キューバは、ロシアにとって、やはり非常に重要です。ロシアは、第一次世界大戦後に世界支配を先取りしているからです。さらに緊急にキューバはロシア海軍のカリブ海潜水艦の許可されていない本拠地である。この艦隊は、緊張の期間中に過去2年間、メキシコ湾の攻撃位置に移動してきました。キューバでは、少なくとも4カ所に核兵器が集中している。一つはカルデナスの南東約10マイルの内陸部にある北海岸付近にある。この場所はフロリダ州ケープ・セーブルから150マイル南にある。2番目の地点は、その東南東に約150マイル、北海岸から約10マイル内陸にある。南東に10025マイル離れたところは、内陸部、マルティから北東に15マイルの3番目の集中地です。そして4番目の核施設はキューバの東端近く、グアンタナモ湾にあるアメリカ海軍基地から28マイル北西にあります。こうした事態に巻き込まれ、MiG-23に対するアメリカの宣伝はクレムリンに懸念を抱かせた。11月初旬、アメリカ合衆国がキューバ上空でSr-71偵察飛行を開始したとき、緊張は高まった。これに対し、11月6日、大西洋、太平洋、カリブ海潜水艦艦隊の大規模な隊列が、アメリカ東海岸、西海岸、湾岸に沿って出撃し始めた。攻撃隊に展開はしなかったが、その数でワシントンに明確な警告を出した。現時点では、彼らはまだステーションにあり、中性子兵器を多く持っています。そして、ガイアナでの悲劇の直前の週の間に、MiG-23擬似危機がクライマックスに構築されました。11月14日火曜日から、アメリカ海軍とイギリスの海軍が合流した巨大任務部隊がキューバに向かって進軍を始めた。週半ばまでにキューバの防衛部隊は警戒態勢を固め、11月16日木曜日にはモスクワの12人の上院議員のグループが、ロシア側のコシギンと会談した。そこで彼らはキューバMiG-23sの問題を強要し、コシギンは激怒した。彼は叫んだ。「君は平和について話し合うためにここにいると思ったんだ!」1978年11月26日、ジェームズ・レストンがニューヨーク・タイムズに書いた記事によれば、オハイオ州選出の上院議員ジョン・グレンはMiG-23を「誤った問題」と呼んでいた。元テストパイロットでアメリカ初の宇宙飛行士だったグレン上院議員は、自分が何を話しているのか分かっていたが、MiGsに関するコシギンの他のコメントに対する怒りは、キューバに対するデコイ行為が機能しているという貴重な証拠を米国情報機関に与えた。翌日11月17日、ロシアはMiG-23をキューバに派遣することを公に認め、厳重に防御兵器と呼んだ。同日、ワシントン・ポスト紙はキューバ語のMiG-23にメディアの注目のしわを象徴した。「新しいキューバミサイル危機?」というタイトルでした

翌日の11月18日土曜日、レオ・ライアン下院議員と3人の記者、およびジョーンズタウンから逃げようとする女性たちがポートカイツマ空港で虐殺された。少なくとも1ダース以上の人々が負傷したが、ジョーンズタウンから逃げてきた恐怖に満ちた飛行機を壊す努力は無かった。代わりに多くの目撃者が生き残り、空港の虐殺の後、小さな飛行機が離陸し、首都ジョージタウンでの攻撃を報告した。すぐに世界はガイアナに注目し、一方でジョーンズタウンでの大量殺害(誤って大量自殺と呼ばれた)が進行中でした。この時点でキューバに対する精巧なデコイ作戦はもはや不要となり、ペンタゴンは、キューバに近づき50マイル(約2.3km)以内に接近する定期演習が進行中であると発表した。キューバの防衛部隊はリラックスしたが、実際の行動はガイアナで始まったばかりであった。ライアン下院議員と3人の著名な新聞記者の組織的な処刑は、ジョーンズタウンが間もなく宣伝の光を当てることを保証していた。この宣伝を保証したジム・ジョーンズは、ジョーンズタウン・キブツで大量処刑を命じた。

ジョーンズタウン大災害の詳細は、公には知られない。自分が死んだ人の命を、意図的に奪った人はほとんどいない。多くはだまされ、死の儀式が本当であることを気付かなかった。多くは抵抗したが、弱く無力であり、武装した処刑部隊と対決した。様々な方法で、数百人がシアン化カリウムで毒を被った。しかし、逃げようとしたり、より効果的に抵抗する人がたくさんいました。彼らの多くはジャングルに放り込まれ、容赦なく撃たれた。最終的に大量殺人が終わったとき、処刑者たちは、恐ろしい死の現場を舞台で管理するという最終任務を遂行した。ロシア軍ミサイル基地を攻撃するために必要な驚きを達成するためには、ジョーンズタウンからの最初の報告が大量自殺と表現することは極めて重要である。この方法でのみ、その実際の軍事的重要性はロシア人を欺くのに十分なほど長く隠されることができた。だから銃撃された傷のない遺体は、すべてきちんとした列や他のグループに慎重に配置され、一目で誰もが意図的にそして意図的に死んだことを示唆しました。翌19日日曜日の朝日部隊の到着を告げた。キブツの犠牲者が亡くなってから24時間以上が経過し、実在のジム・ジョーンズを含む処刑者は長い間行方知れずだった。私は後でジョーンズ自身の問題に戻ります。

ガイヤ兵は病気の可能性を恐れたが、できるだけ正確に遺体を数えた。日曜の夜の総数は409人。大量自殺の当初の印象は、米国の支配的な主要なメディアによって押収されました。捜査を待たず、マスコミはジョーンズタウンの自殺画像が証明されたかのように飛び散った。数日後には、いくつかの人々が疑問を投げかけ始めたが、そのころには、最初の自殺のイメージは、ガイアナのアメリカへの扉を開くという目的を果たしていた。例えば、11月21日火曜日、ジム・ジョーンズの息子スティーブンはジョージタウンの記者会見で「大量自殺はありえない」と語った。ワシントン・スター紙によると、ガイアナの情報源は同日、ジョーンズタウンのキブツ死亡現場における医学的矛盾を指摘しました。彼は「シアン化物で死んだら、毒だったみたいで、体はけいれんとけいれんで死ぬが、ジョーンズタウンではみんなリラックスした様子だった」と言った。友達のこの矛盾の理由は、ガイア軍が到着する頃には、私が言ったように、遺体はすべて再配置されていたからです。ほとんどが面下に置かれていた。報道で広

く報道されている写真は、被害者の最後の苦痛の表情を私たちに見せて、冷静さの希望印象を台無しにしないようにしたのです。

ロシアを欺く悪夢のシャレードを継続するため、アメリカ合衆国は当初、ガイアナに数百体の遺体を収集し埋葬するように公に要請した。ガイアナは、この事件はアメリカの問題であり、アメリカはアメリカに遺体を返還すべきだと、事実上の反応を出した。ガイアナは、この巨大で恐ろしい仕事を促進するために、国から排除される前に、いかなる機関も検死を受ける必要がある通常のガイアナの法律を放棄することに同意した。この協定により、アメリカ合衆国はガイアナへの空白の軍事的アクセスを達成した。ロシア情報部は11月20日月曜日の初めに何があったのか気付きましたが、すでに止めるには遅すぎました。ロシアは、ほとんど発表できなかった:「我々はガイアナに秘密の核ミサイル基地があり、米国はそれを破壊するための準備をしている」。ロシア宇宙圏はすぐにガイアナ上空に集結したが、彼らは戦争の秘密条件では役に立たなかった。チャージド・粒子ビーム兵器はコマンドー型部隊の短時間で動いたが、その過程でロシア軍の基地そのものを壊してしまうこともあった。昨年、ロシアが「収穫月の戦い」に勝利して以来、ガイアナ・ミサイルはロシアの軍事力のほんの一部に過ぎなかった。彼らはロシアに彼らのアカウントで開放的な戦争を宣言するほど価値がなかった。従って、これらの状況の下では、ジョーンズタウンの悲劇が起きた後にロシアは行動する力がない。

感謝祭が近づくと、アメリカの巨大な輸送船、ヘリコプター、軍隊、医療チームがガイアナに群がった。テメリ飛行場(英語版)の遠隔地には、ジョーンズタウンとロシア軍ミサイル基地で2つの作戦を行うための司令塔が設けられた。部隊の一部がジョーンズタウン・キブツを掃除するという嫌悪的な任務を始めたので、他の合同攻撃部隊が奇襲攻撃に備えてミサイル基地周辺の陣地を占領していた。一方、ジョーンズタウンで報告された死者数は409歳でも変化しなかった。その後感謝祭の日、ガイアナの戦いが起きた。ジャングルやサプライズ戦争を経験したクラック軍の部隊がロシア複合施設に入り、分散した地点を全て同時に攻撃した。エンテベ襲撃と同様に、戦闘自体は長くは続かなかった。成功するにはすぐに終わらなければならなかった。最初に各ミサイル近くの現場にいた小さな乗組員は圧倒され、その後殺害された。ミサイル自体はすぐに無効となった。続いて、軍がミサイル司令センターに集結し、血まみれの戦闘が行われた。煙が晴れると、ミサイル基地を指揮する全ての人物が殺害された。

戦闘が終わると、テメリ飛行場からアメリカ軍のヘリコプターが破壊されたミサイル発射場内に着陸し、負傷者を飛び出した。その後、残っていた攻撃者は、この地域から撤退できる前に2つの仕事を残しました。最初に、彼らはガイア人の地盤に攻撃部隊の遺体を残さないよう厳重な命令を受け、攻撃部隊の全隊員が拘束されるまで、この地域全体を警戒した。彼らの遺体は、ジョーンズタウンの犠牲者と同様、ベトナム式のボディーバッグに封じ込まれ、ヘリコプターが着地して拾うことができるクリアリングに集められました。最終的に、統合軍はミサイルから核弾頭を取り除き、ジョージタウンに持ち帰り、アメリカへ空輸するよう命令を受けた。攻撃部隊の特別訓練を受けた隊員は、ミサイル乗組員への最初の攻撃の直後にこの任務に取り組むこととなっ

た。11月24日金曜日の初めには、全ての弾頭は撤去された。それらも、袋に適度な外観を与えるためにいくつかのジャングルの葉が詰め込まれて、1袋あたり1袋、ボディバッグに置かれました。もちろん、このことはテメリ飛行場に記者が居たことも、アメリカ軍の司令部へのアクセスを慎重に制御していたことも明らかではなかった。感謝祭の午後、共同部隊の負傷兵がガイアナの戦いの後、飛行場に帰還したとき、彼らは記者の視界から遠ざかった。さもなければ、記者が時々遺体の袋が場所から場所へ移動しているのを見たとき、彼らは自然にジョーンズタウンからすべての犠牲者を含むと仮定した。一部は殺害された司令官を含み、他はロシアの核弾頭を含んでいることを知る方法がなかった。ジョーンズタウン・キブツからの継続的な死の貨物は、ガイアナの戦いの後遺症のための完璧なカバーをしました。

ギヤナ空軍基地(英語版)のデラウェア州にあるドーバー空軍基地(英語版)の選択に戸惑っている記者もいる。ジョーンズタウンの犠牲者の大半はカリフォルニア州出身であり、カリフォルニア州オークランド空軍基地にあるドーバーと同様の遺体処理施設がある。ドーバーは、私の友人、近くのアバディーン証明地と武器庫へのロシアの核弾頭の転送を容易にするために選ばれました。これはダバーからフィリップス空軍基地までのシャトル便によって行われた。

ガイアナの409人の数は、ガイアナのアメリカ合衆国当局によって、会社として受け入れられていた。そこは、ジョーンズタウンに住んだと報告されている住人1000人近くがどこに行ったのかという疑問が持ち上がった。最後に感謝祭の日、遺体の清掃作業が順調に進んでいると、軍の広報担当者は記者たちに、「我々が行った評価は、自殺当時ジョーンズタウンにはあまり人がいなかったというものだった」と語った。しかし、彼が話していたように、ガイアナの戦いはロシアのミサイル基地で激怒していた。感謝祭の翌日の正午までに、485体のバッグがすでにテメリ飛行場に到着していました。ロシア軍ミサイル基地からの弾頭の「遺体」は、ギヤ人によって当初のキブツで数えられていた409体の総数をはるかに超えるものになろうとしていた。戦争の熱中の中で起こるような悪い間違いでした。何かを行う必要があり、そして速くなければならなかった。テメリ飛行場にいるペンタゴンのスポークスマンが、CBSテレビで「ジョーンズタウンのサイトで死んだ人」の数は、大間違いであることが判明した。今では、この場所には合計で780体の遺体が発見されているようです。それらは、単に他の遺体の下に埋もれていたのです。より大規模な大人が集まっていて、その体の下には小さい大人と子供の遺体が発見されました」信じられないほどの記者に悩まされて、政府は後にその表紙を飾った。ワシントン・スターは、金曜日の夜と同じ広報担当者を引用し、「集会場近くの遺体の山の中心近くは、いくつかの地域で3つの深さでした。この話はとても信じられないほどで、アメリカ政府は2日後にこの毛布についての自身の物語を「噂」として否定した。体の上に遺体を置こうという基本的な考えは、まだ維持されなければならなかったので、11月25日土曜日、空軍の別の広報担当者は、次の言葉でそれをすべて妥当に聞こえさせようとした。「私が見たところ、自殺した人たちは、目の前の子供たちの、きれいな小さな円に並んでいて、死ぬと、輪の内側に折り畳まれました」

ガイアナのカバーアップは、その寸法で世界規模です。ガイアナでは、リード副首相が11月24日金曜午後、議会で、ジョーンズタウンについてガイアナ国民に最初の公表を行った。すると、彼は質問に答えることを拒否し、議会議員から「恥」と「隠蔽」の叫び声を急いだ。FBIのウィリアム・ウェブスター長官は、感謝祭の日に米国では「FBIの災害班は指紋認証記録を通じてジェームズ・ウォーレン・ジョーンズの遺体を肯定的に特定した」と述べた。でも、友達も指紋をとって、似てる。ジョーンズ自身も当時ガイアナから逃げ出した。

ジョーンズが逃亡するための準備は、全て事前に整えられていた。物資と金が詰まった海洋航行船がジョージタウンの南西35マイルにあるバーティカ川沿いで待っていた。ジョーンズタウンからバーティカに行くために、ジョーンズはセーフ・コンダクト・パスを取った。ガイアナの戦いが始まった感謝祭の早朝、ジョーンズはジョージタウンに向かって下った。正午の直後にガイアナのボートがエッセキーボ川の河口を出て大西洋へ向かった。そこからジョーンズは複雑な旅程を辿って、その旅程は彼の後をついてくるのを防ぐように設計されている。しかしそれにもかかわらず、私の友人たちは、その旅程を辿った。ガイアナ・ジョーンズから東へ約330マイル進み、南へ向けて、11月5日午前5時半頃、フランス領ギアナのラミア近くへ上陸した。27.そこから彼は陸路で首都カイエンへ向かい、大西洋を横断して西アフリカのシエラレオネ州フリータウンへ飛行機で行った。フリータウンから海岸沿いに北へギニアビサウ空港へ向かい、11月7:00頃の現地時間に到着した。28. 2時間も経たないうちに、彼はDc-3に搭乗して離陸した。彼のルートは、東へセネガルのタンバクーンダへ連れて行き、そこからセグー、モプティ、ガオに停留所を構えマリへ行き、続いてチャドのアガデス、ニジェール、ラーガウへと向かった。そこから彼の飛行機はスーダンのアトバラまで続き、それから彼は現地時間の11月30日午前4時過ぎに到着ポートスーダンへの短い最終飛行を続けた。スーダン港に着くと、ジョーンズはイスラエル情報部が所有し運営するターボプロップのエグゼクティブ・トランスポートが彼を待っているのを見つけた。20分以内に飛行機はジョーンズと共に離陸し、紅海の真ん中をアカバ湾に向かって向かった。11月30日午前6時半、ジョーンズの飛行機はイスラエルへの裏口であるエラスに短時間着陸し、エルサレム郊外の私立空港に到着し、現地時間7時20分に到着した。そこから彼は情報機関の報告のために近くの場所へ向かった。

ジョーンズは過去6年間、徐々に情報コミュニティの意識的なエージェントに変身した後、ガイアナのアメリカとイスラエルの諜報機関の共同作業に参加しました。イスラエル人は、ジョーンズタウンのキブツが意図した目的のためにどのように設置され、使用されるかを示す上で、貴重な専門知識とジョーンズの主要副官に貢献した。ジョーンズタウンがキブツだったのを見るには百科事典を見るだけでよい。例えば、世界書百科事典では「イスラエル」というテーマで「キブツと呼ばれる集団コミュニティでは、農民は財産を全て分け合い、労働力を合わせて、村の行政があらゆるニーズを提供します。大人は食堂で一緒に食事をするが、夫婦や独身者はプライベートな寝宿を営んでいる。全ての子供は別荘で一緒に育てられる。両親は夕食の1、2時間前に子供を訪問する」

友人の「コミュニズム」は、アメリカでは国内で生活しているという意味です。イスラエルのキブツほど純粋なコミューンは存在しない。サタニック族の人々がコミューンを運営するとき、ジム・ジョーンズのような統合失調症の特徴は、ジョーンズタウンで起きたように殺人的および自殺的行動は人々に強制される。そして、この例が国全体を含むように拡張されると、ボリシェヴィキの手に国があります。今、アメリカに起こっていることであり、私たち自身が主導されて、私たちの意志に反して国家自殺に追い込まれています。

トピック3 - 今日多くのアメリカ人は第二次世界大戦を1941年12月7日に始まったと考える傾向があります。真珠湾で開戦が起きた日でした。しかし第二次世界大戦は1939年9月1日の真珠湾の2年以上前から始まった。その日、ヒトラーの部隊はポーランドに進軍し、ドイツと日本が壊滅的な被害を受けた。第二次世界大戦の防止について話すのは、その日から意味がありません。戦争を終わらせるにはどうすればいいかという問題になった。同様に、友人たちも、核戦争の第一次大戦の防止について話す意味はなくなった。すでに始まっているからだ。1978年11月23日、ガイアナの戦いの日、感謝祭の日に密かに始まった。アメリカの真珠湾は、まだまだ将来にありますが、今回は2年も待たなければ、という証拠もあります。この秘密戦争が開戦前の全開戦まで続く中、我々はロシアによるアメリカ合衆国に対する報復を自制しなければならない。ガイアナのミサイル基地を破壊したことで、アメリカとイスラエルはロシアの海外軍事施設を壊滅させ、ロシア人兵士を殺害した。過去には、ロシアはしばしば怪我をしたときは常に報復し、今回もそうするかもしれません。もしそうなら、地理学戦争は理想的なツールになり、自然災害のように見える軍事施設を破壊します。

14ヶ月前のハーベストムーンの戦いで、アメリカは負けました。そして戦争のルールは変えられました。ロシアは、アメリカにサルト2世軍縮で降伏を強要しようとしたが、我々の見ぬ支配者は、代わりに自殺戦争の準備を強化した。ガイアナでは、核戦争の始まりのシーンが、戦争全体に向けてすでにプレビューされている。それを計画した人の基準によって、ガイアナの戦いは素晴らしい成功を収めました - それでも、何の費用で!戦闘そのもので敵に負けたよりも多くのアメリカ人が故意に犠牲となった。同様に、私が3ヶ月前に説明したアメリカの最初のストライキ戦略は、米国の死者をロシアに感染した人を減らす原因となります。

ガイアナの戦いは、ロシアにとって腕に単なる傷である無駄な演習でした。今月のガイアナの戦いが、それが起こる前に廃止された。おそらく、私たち全員の教訓は、ジョーンズタウンでのグリズリーな沈黙の中でジム・ジョーンズの王座に掛けられた皮肉な兆候に最もよく要約されました:「過去を思い出さない人々は、それを繰り返すことを非難されています」。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

出典と編集注記

英語閲読版の本文は、1,024ページのPDF「Dr-Peter-Beter-AL.pdf」に基づきます。番号の付いた80通を取り出し、各40通の二巻にまとめました。番号付きの書簡とは別の序論や、同じ箇所を再掲した文章は収録対象から外しました。

英語版では、書簡の順序と収録範囲を底本に照らして確認し、空白を整え、下記の修正を反映しました。録音との照合、史実の検証、出版権の確認には、それぞれ別途の調査が必要です。

第18号では、元のPDFにない「drive」（「massive drive in Civil Defense」）と「rapidly」（「shifting rapidly in favor」）を、アーカイブの書き起こしに従って英語版に補いました。参照先は https://www.peterdavidbeter.com/docs/all/dbal18.html です。第31号では「administration」の綴りを訂正しました。それ以外では、英語原文の独特な言葉遣いを残しています。

参照アーカイブ
https://www.peterdavidbeter.com/
アーカイブに転載されたライセンス文書
https://www.peterdavidbeter.com/docs/all/dballic.html

アーカイブに掲載された1984年1月6日付のライセンス文書は、条件を満たす無改変のカセット複製を対象としています。許諾はAudio Books, Inc.が持つ権利の範囲に限られ、著者の権利は別に扱われています。その後の印刷版、翻訳版、電子版の出版権は、版ごとに確認が必要です。

ベーター博士の音声書簡

第2巻

第41–80号（1978–1982）

ピーター・デイヴィッド・ベーター
Peter David Beter

日本語訳

本書について

本巻には、ピーター・デイヴィッド・ベーターの音声書簡40通の書き起こしを、収録順に収めています。底本とした英語版は、PDF「Dr-Peter-Beter-AL.pdf」をもとに、書籍として読みやすいよう改行と改ページを整えたものです。英語本文に加えた修正は、巻末に記載しています。

ベーターは、1975年から1982年の同時代人として語っています。告発や予測、宗教的な見解、個人や集団についての一般化は著者自身のものです。内容を検討する際には、独立した史料や資料と照らし合わせてください。

書き起こしに含まれる住所、価格、案内は、録音当時のものです。

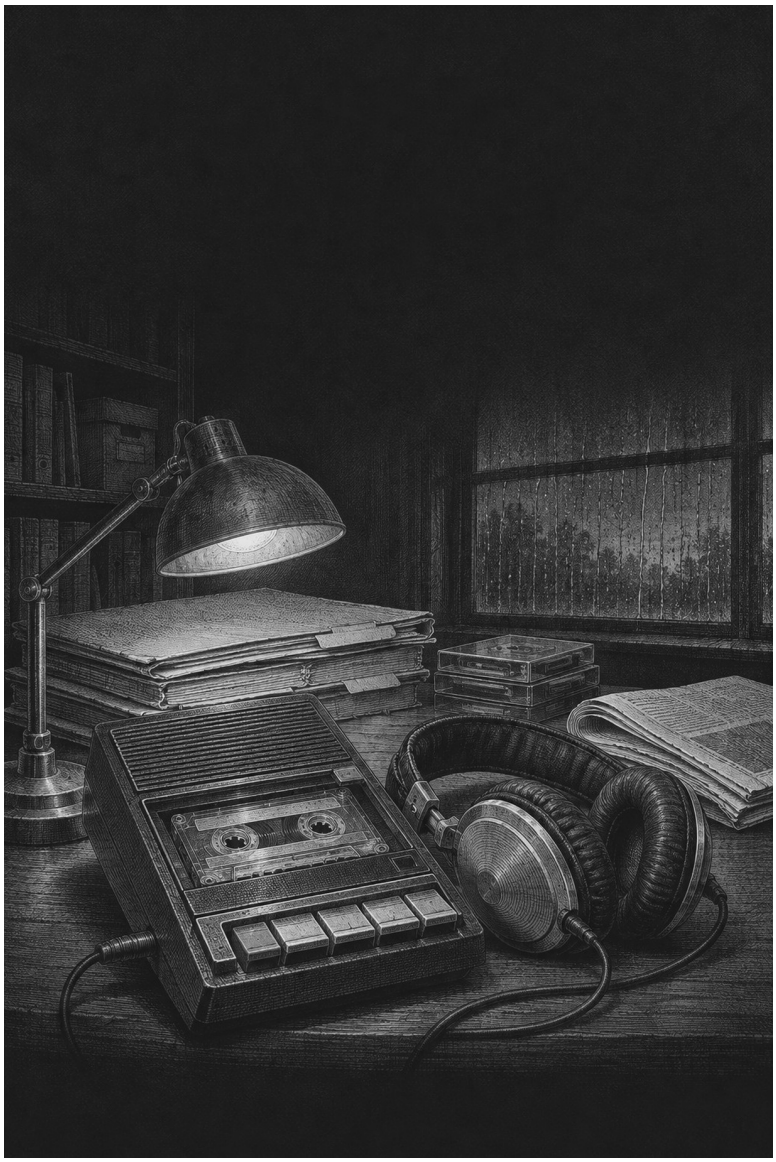
英語版は独立した閲読版です。その編集注記には、Audio Books, Inc.、ベーターの権利承継者、または2009年刊行の書籍の出版社による許諾は記載されていません。

原文 ピーター・デイヴィッド・ベーター
閲読版の編集 Mea Zen
創作協力・AI制作支援 Colombine MichelangeLove
表紙・巻頭イラスト 英語版のためにAIで制作
英語閲読版 2026年11月

底本には、「Audio Letter」は、元の録音を制作した米国テキサス州のAudio Books, Inc.の登録商標であると記載されています。原文は著者に帰属します。

日本語への翻訳には翻訳モデルを用いました。底本については巻末の注記をご覧ください。

音声を聴く机



架空の資料室の机。英語版のためにAIで制作されたイラスト。

声と録音、そして読者

録音された声は、一文ずつ耳に届きます。書き起こしなら、一つの発言で立ち止まり、前の箇所に戻り、異なる時期の言葉を比べることができます。二つの巻は、そうした読み方ができるように編集されています。

各書簡には番号と録音日を示し、時系列順に並べました。第1巻には1975年6月21日から1978年11月30日までの第01号から第40号、第2巻には1978年12月26日から1982年11月3日までの第41号から第80号を収めています。番号で巻を分けたため、1978年は両巻にまたがります。

「今日」「来月」「まもなく」といった言葉は、録音時点を指しています。予測には、そのとき著者が何を見込んでいたのかが表れます。その後に起きたことは別の資料で確認できます。引用や告発についても、出典を確かめてください。

全文を収録しているため、扱いの難しい箇所や議論のある箇所も含まれます。個人、民族や宗教の集団、各種の機関に対する告発を含め、著者の発言を原文に沿って検討するためのものです。

巻頭のイラストには、録音を聴きながら読むための机を描きました。電子版では、目次から各書簡を開き、文字の大きさを変えられます。

目次

41	1978年12月26日	6
42	1979年1月31日	19
43	1979年2月28日	32
44	1979年3月29日	44
45	1979年4月27日	57
46	1979年5月28日	70
47	1979年6月28日	83
48	1979年7月30日	96
49	1979年8月27日	108
50	1979年9月30日	122
51	1979年10月27日	135
52	1979年11月30日	148
53	1980年1月21日	161
54	1980年2月24日	174
55	1980年6月28日	189
56	1980年7月30日	203
57	1980年8月31日	218
58	1980年9月30日	232
59	1980年10月31日	246
60	1980年11月30日	260
61	1981年1月20日	273
62	1981年2月28日	287
63	1981年4月1日	300
64	1981年4月27日	315
65	1981年6月6日	329
66	1981年7月11日	343
67	1981年8月25日	357
68	1981年9月30日	372
69	1981年11月8日	386
70	1981年12月27日	400
71	1982年1月29日	415
72	1982年2月28日	429
73	1982年3月31日	444
74	1982年4月30日	459
75	1982年5月31日	473
76	1982年6月30日	488
77	1982年7月28日	503
78	1982年8月27日	518
79	1982年9月30日	534
80	1982年11月3日	549

音声書簡 第41号

1978年12月26日

皆さん、こんにちは。ワシントンのベーター博士です。今日は1978年12月26日です。「音声書簡」の第41号をお届けします。

昨日、私と家族は、主イエス・キリストの誕生を祝う世界の何百万人ものキリスト教徒に加わりました。それでも、米国ではクリスマスそのものが、まもなく過去のものになるかもしれません。今こうして話している間にも、ボリシェヴィキによる静かな米国の乗っ取りが、各地の教会の礼拝の急変となって現れているからです。あらゆる可能な方法で、イエス・キリストは私たちの心から取り除かれ、キリスト教に異質な考えが彼の代わりに置き換えられています。このレートでは、クリスマス自体が60年前にロシアで行ったように、ボリシェヴィキによって違法になるのはそれほど長くは続かないでしょう。一方、私たちの中のボリシェヴィキは、過去にしたように、彼らのサタニックな陰謀から私たちの注意をそらすためにクリスマスシーズンを使用しています。

米国では経済を操作して、インフレと不況が重なるスタグフレーションを加速させる動きが始まっています。国内外の政治工作は、ボリシェヴィキの独裁、そして間近に迫る第一次核戦争への地ならしです。軍事面では、ボリシェヴィキは、私たちのうち何百万人もの命を奪うことになる対ロシア戦争の準備を、急ピッチで進めています。ボリシェヴィキは現実に向き合うことを拒否している。彼らにとって米国は、自由に動き回れる最後の場所になりつつあり、最後のとりででもあります。彼らは、ロシアに報復を挑むために、ロシアが彼らの種類を追放しているだけでなく、再びキリスト教国となったロシアにも勝たなければならないと考えています。

今月の3つのトピックは次のとおりです。

第1の話題は第一次核戦争へ向けた経済面での秒読み、第2は霊的な戦いと信頼の崩壊、第3は再軍備の時間を稼ぐボリシェヴィキの工作です。

第1の話題です。1週間前の12月19日、米国の金準備に100万ドル相当の差異があるという報道がありました。米財務省造幣局のニューヨーク分析所では、少なくとも5,200トロイオンスの金の所在が確認できず、実際にはさらに多くが失われている可能性を指摘する人もいます。問題は、その差がどれほど大きいのかということです。

皆さん、今から3年半近く前の1975年7月に、私は「音声書簡」の第2号を録音しました。そのとき私は、その相違がどれほど大きいかという、文書化された一例を挙げました。その例は1965年1月20日に、フォートノックスからニューヨーク検定局へ金が出荷されたことから成っていた。輸送量は175万オンスを超えていましたが、財務省の公式なフォートノックス輸送記録には載っていませんでした。友人のエドワード・デュレル氏は、写真証拠で米国造幣局にこの出荷を認めざるを得ませんでした。単純な事実は、アメリカは金の貧乏国だということです。過去に詳しく説明したように、

米国の巨大な金の貯蔵物をリストする公式の財務省と連邦準備制度の文書は、完全に間違っています。ドルは支持がありません - そしてそれは死にかけています!

1978年11月1日、ジミー・カーターはドルを支持する計画を発表した。この計画の一環として、アメリカ合衆国財務省は、アメリカの金蔵から毎月の金オークションのサイズを増やすことが発表された。12月19日の今月のオークションから始まり、毎月のオークションの金額は150万オンスに増加しました。問題は、このシャレードを長らく国民をだますために、財務省が維持する方法がないことです。オークションが昨年4月に3万オンスで始まったとき、米国は600万オンスしか入手できなかった。そしてこの小さな金の供給でさえ、良い配達金として知られている形ですべてではありません。予定されている1月のオークションでは、競売にかけられる総量の3分の1が、メルトダウンした外国コインを含む。想像できますか?しかし、小さな金の供給が使い果たされる前に、宝庫の金オークションを中断しなければならないいくつかの言い訳が発見されなければなりません。ニューヨーク検定局で、数千オンスもの金が欠けていたのが、この目的のために理想的だと証明できる。あるいは、ドルの価値が国内外の値下がりを食い止めていないため、すべての金の販売を停止するように2月に財務省によって措置が取られる可能性がある。言い訳はともかく、注意せよ!

過去に、アメリカの金の盗難が、アメリカのドルを意図的に破壊するという大きな計画にどのように結びついていたかを詳しく説明してきました。約3年前、9番の音声書簡で、1973年3月に、ロックフェラーズ、ロスチャイルド、そして彼らの軍事パートナーに、ヨーロッパに450億ドルの賠償を強制的に支払うために、金操作がどのように使われたかを説明しました。デヴィッド・ロックフェラーと同社は今、西ドイツ、スイス、日本にある中央銀行から450億ドルの2度目の支払いを差し控えている。カーター政権のいわゆるドル支援計画の装いの下で行われているが、実際にはドルが崩壊する最終段階に急ぐのに役立っている。

11月1日に発表されたドル支援プログラムには、米国政府単独で300億ドルを集約する保証契約が最も重要な特徴として挙げられています。これはデイヴィッド・ロックフェラーのスピーチで示唆されているのと全く同じ配置である。この取り決めの下で、西ドイツ、スイス、日本各中央銀行は、硬貨をドルと交換することで、ドルを支援することに同意します。一方、中央銀行は、これらの望ましくないドルを使って、高い金利を有する米国財務省の義務を購入することができます。さらに、これは以前に公開されていませんが、各中央銀行はさらに50億ドルのサポートを担当しています。通貨の総額は450億ドルになる。友達の皆さん、これはすべてドルを売り込むための計画として現れていますが、実際にはロックフェラー多国籍企業は、不要なドルを降ろして、硬貨の場所へ受け取る手段に他なりません。サポート費用が450億ドルに上る中、ドルは再び下落し、以前よりもさらに悪化する。この計画は、ヨーロッパと日本にとって苦い飲み込みの策略だが、1979年1月1日に新しい欧州通貨制度が稼働すると、デビッド・ロックフェラーが船を揺るがさないようにするために喜んで代償を支払う。

ほぼ6年前に私の著書「ドルに対する陰謀」で明らかにしたように、ロックフェラーが運営する5つの多国籍企業があり、すべてがヨーロッパの通貨システムを湿らせていま

す。会社は、General Motors、Ford、IBM、Unilever、Royal Dutch Shellだ。それらの統合資産は西欧の政府よりも優れている。

いわゆるドル支援計画は、実際にどのように機能するかは次のとおりだ:まず、ロックフェラーが管理する多国籍企業(例えばIBM)は、西ドイツに1000万ドルを投下し、硬貨であるドイツマルクで同等のものを要求する。中央銀行は、ドルを買い、IBMにDマークを付与する。しかし、中央銀行もドルを望んでいないため、銀行は振り向いて、高い金利を負担する米国債の義務を買います。これは国の債務を増加させます - そして、私たち米国の納税者は利息を支払う。だからロックフェラー多国籍企業は、あなたと私が価格を支払う間、すべての利益を得る!

これらの財務義務を外国中央銀行にとって魅力的なものにするため、米国の金利は上昇し続けています。病気の株式市場はますます病気になり、ほとんどの人が住宅を融資できなくすることで不動産市場の崩壊につながります。経済全体を通してドミノ効果をもたらす失業率の増加とともに、建設の停滞を生んでいます。ビジネスが停滞と不況に向かっている間、価格が加速しています。結果は:私はほぼ6年前に私の本で警告したように、スタフレーション。長距離計画は順調だ。カーター・アドミニストレーション・ドル・サポート・プランとして一般に販売されているこのデバイスは、単なるブラックメールの報奨金に過ぎない。

しかし、ドル支援計画はインフレで不況を発生させる計画の半分に過ぎません。先ほど述べたように、この計画は、うつ病を引き起こすために必要な2つの重要なセクターの1つ、すなわち建設に強い影響を与えています。もうひとつの重要分野は自動車ですそこも不吉な展開が続いています 1975年10月の音声書簡5でドイツ人の賢者の経済学者に少し触れました1930年代の大恐慌を招くために誤った情報を使っていたのです私はこの男に師事して仲良くなりました彼は、原因について、効果を超えて見るように私に教えた人でした。そして、彼は自動車と建設の2つの重要なセクターがどのようにしてうつ病を引き起こすように操作されたかを詳細に説明しました。今日では、その後も同じ仕組みが再び採用されている。

先月11月7日、ゼネラルモーターズは自動車のトラブルの兆候を初めて示しました。ゼネラルモーターズは、GM株の配当率を半減すると発表した。GMの言い方を「ハードタイムズが先へ」と言い、株式市場は震え、急落した。当時は、GMの配当削減の理由は明らかになっていない。でも、私の友人たち、ゼネラルモーターズをコントロールしている人たちは、車が石油エネルギーで走っているから先にあるものを知っている。そして、第一次原子力戦争につながる一連の出来事の一環として、石油の不足を操る計画が進行中だ。

20世紀を通じて、石油は経済、政治、戦争において支配的な要因であった。過去の出来事について詳しく述べたように、第一次世界大戦と第二次世界大戦はどちらも石油をめぐって戦った。第一次世界大戦ではサウジアラビアとロシアが石油を生産し、ロシアはボリシェヴィキ革命の火炎の中でほとんど消費された。第二次世界大戦ではサウジアラビアの石油が再び使用され、この時は大英帝国の後部が破壊された。広島や長崎を巡る原子火球に日本人が開発を試みたのも中国の油のおかげ。

今日、核戦争第一線はロシアとアメリカの間で急速に接近している。今回は、ある点で異なっている - 今回は、それは、グリッジマッチであることです。一方の側では、60年の闘争の後クレムリンを乗っ取ったキリスト教宗派があり、他方では、彼らの倒された致命的な敵、アメリカを完全に急速に支配している無神論的なボリシェヴィキがいます。しかし、この状況でも、エネルギーは大きな役割を果たし続けています。ロシアにとって、近隣のエネルギー源の管理は外交戦略と軍事戦略に影響を与える主な考慮事項である。ボリシェヴィキにとって、石油は戦争の引き金としてだけでなく、興味深く経済的な征服の道具でもある。

12月17日に発表されたOPEC原油価格の上昇の本当の意味を理解するためには、それは、私の友人、今起こったことは、それがなされているように見えるものではありませんので、ボリシェヴィキのこの光の中で見なければならない。サウジは経済混乱と戦争の犠牲となり、私たちの支配者は私たち全員を襲うことになります。ロックフェラー・カルテルの巨大石油会社は、石油価格上昇を、大きな風下利益を得るための言い訳として使う。米国経済が悪化するにつれて、サウジアラビアに対する国民の苦悩は一掃されるでしょう。同時に、サウジアラビアは、エジプトとイスラエルの間のキャンプデイビッド協定を破壊するために非難されます。アメリカ合衆国がサウジアラビアから離脱し、断絶しなければならないと、私たちはますます言われます。中東では、サウジアラビアがさらに邪悪に見えているため、出来事は悪化します。最終的には、サウジアラビアの油田に対する米イスラエルの限定的核攻撃が最高潮に達した。ロシアに対する核攻撃のアメリカの戦略の一部です。4ヶ月前に詳しく説明しました。経済と軍事の両方の理由から、私たちの支配者はOPEC原油価格の大幅な上昇をもたらすことを決定しました。これを達成するために、OPEC諸国に3つの圧力をかけました。

この三重絞りの第一要素は、ドルの価値の低下です。アメリカの支配者がドルを積極的に下げ始めた後、事実上のドルはOPEC諸国に対するストライキでした。OPECは、OPEC諸国の実質所得が着実に低下する原因となる、より安く安いドルでの石油供給を支払っていた。また,OPEC諸国がすでに保有しているドルの価値は,彼らの目の前で蒸発しています。しかし、これらにもかかわらず、OPEC原油価格は過去2年間凍結され、原油価格の上昇を妨げたのはサウジアラビアでした。

OPECの三重スクイーズの第二の腕はOPEC自体の中にありました。物価上昇への動きは、第二次世界大戦のずっと前からロックフェラーの支配下にあったベネズエラが主導した。同時に、OPEC構造内のCIAエージェントは、OPECがドルに原油価格をベースとし続けることを確認しました。支配者は、石油価格と宣伝目的のドルの価値の間に目に見える関係を持つようにしたいと考えていました。OPECが最終的に強制的にやらざるを得なくなるのは、私の友人たちです。今後6カ月以内にドルを放棄し、外貨バスケットの価格設定を始めることです。しかし今のところ、我々の支配者はOPECにドルを急騰させるという観点で原油価格を継続させています。アラブのOPEC諸国は、今、ドル安やインフレ、そして米国での今後の不況の原因になっているように見えています。

OPECに対する三国間圧力の第三及び最後の腕は、価格上昇の実際の引き金を含む。サウジアラビアのOPECのレバレッジと影響力を、実質的な値上げを強制するのに十分なほどに減らすためには、何らかの方法を見つけなければならなかった。これは、イランの石油生産の大幅な削減を伴う最近のイランのシャーに対する暴動によって達成されました。

イランが関わる最近のトリックは、ほとんど全員がだまされている。しかし、今行われていることは、最も古いトリックの1つだ。それを説明するために、1962年の春に少しお戻りします。当時、ギリシャでは大きな暴動が起きており、報道機関では共産主義者に触発されたと表示されており、またCIAの密告では、事実上共産主義者によるギリシャの奪取が、こうした暴動によって順調に進んでいると述べられていた。ハリー・トルーマン元大統領は、長い間在職していたが、アメリカ政府の政策にはまだ関心があった。また、トルーマンはNATOの南側側面における戦略的な位置付けから、常にギリシャを心配していた。マーシャル・プランなどを通じて、ギリシャを強固で西洋寄りに保つため、彼はできることを全てやった。トルーマン大統領は、アテネの街中で共産党が暴動を起こしているという全ての話やCIAの報告を読んだとき、彼はとても心配した。しかしトルーマンはCIAに常に疑いを持ち、CIAが彼に半分の真実を伝えていると感じていた。彼はギリシャがCIAによるおそらく斜めの評価に頼るにはあまりにも重要であり、ギリシャには完全に独立した知性が必要であると結論付けた。トルーマン大統領は、当時司法長官だった友人のロバート・ケネディと連絡を取りました。トルーマンとケネディが目を見通すものの一つはCIAに対する不信であった。どちらもCIAが実際に別のマスターを務めていると確信していました - そしてもちろん彼らは正しいです。トルーマンと会談した後、ロバート・ケネディは、アメリカ合衆国輸出入銀行の長官になった元カンザス州知事のジョージ・ドッキングと連絡を取った。今度はドッキングが連絡をくれて、ギリシャの本当の状況を学習するための情報ミッションを私に設定するように頼んだ。当時、私は輸出入銀行の法務顧問でしたが、私の本当の機能は、輸出入銀行の印象的なカバーの下でインテリジェンスの収集と分析でした。その時、トルーマン大統領はギリシャの指導者たちに個人的なメッセージを伝えたかったのです。戦後、ギリシャを西方軍営に維持する上で、大きな助けを借りて、トルーマンに像を建てる計画を立てていた。彼はその考えに感謝したが、彼は像を望んでいないかなり塩っぽい言語で明らかにしていた。

ギリシャへの情報ミッションのカバーとして、オーストリア、ギリシャ、トルコ、レバノン、スペインへのエキシム銀行(輸出入銀行)ミッションを策定しました。物語は、エキシム銀行の融資が関わる様々なプロジェクトを調べていたことです。1962年4月18日、ドッキング知事と私を含むエキシム銀行旅行グループはワシントンを離れた。5カ国すべてを訪れてから、5月1日、やっとワシントンに帰ってきた。旅行に関する公式レポートは、46ページに及ぶ。ほとんどすべての言葉の中で失われた、隠れた、ギリシャについての1ページだけだった。その1ページは、本当の意味のある声明が1つしか含まれていないが、実際に旅行を促した暴動とは関係がなかった。この声明は「ゼラタス氏は、特に、アメリカ合衆国が保有していた金準備金の安定的な減少を懸念していた」と述べられている。ゼラタス氏はギリシャ中央銀行の職員で、実際の言葉

はもっと強調されました。ギリシャの金の埋蔵量を守らないと「私の民が私をつるしてくれる」と彼は私に言った。

しかし、旅行で探していた本当の情報は、ギリシャの暴動とその起源の問題でした。その情報は、私個人がロバート・ケネディに送った秘密の報告書にのみ含まれていました。ギリシャで私がしていたことは、ミッションのために使用しなければならない複雑なカバーにもかかわらず、実際には非常に単純でした。私は出掛けてデモ隊の群衆と混ざり合った。レバノンから実業家として立ち上がって、暴動が何に関係しているのかと尋ねた。答えはどれも同じでした。「ナンセンス」と彼らは言った。「政府自身が、共産主義が刺激した話を出しています。そうすれば、アメリカはトルコよりも多くのお金を彼らに与えてくれるでしょう」CIAがトルーマンに与えた情報よりも、私がこのようにして得た情報ははるかに正確であることが判明した。ご存知のように、ギリシャは共産主義者ではなかった。そして今日でも、1962年のギリシャ暴動を覚えているアメリカ人は少ない。

イランの暴動も、同じ方法で組織され、特定の目的を達成するために脅威のイメージを作り出しました。この目的はイランの石油生産の大幅な削減を言い訳してOPEC原油価格の上昇を招いたことにあった。シア指向の資金はイランの暴動を支援するために流されたが、この事実はシャーへの脅威を予見しないというCIAの報告によって事前にカモフラージュされた。イラン暴動を予見できなかったとCIAを批判したジミー・カーターの有名な11月11日メモは、疑いを払拭するためのカバー戦術の一部に過ぎなかった。

石油輸出国機構(OPEC)の石油会議の数週間前、イランを取り巻く危機的な環境は、米国の複数の国が支援していた。イランから人員を避難させ始め、これはテレビで非常に大きく取り上げられました。イランから急いで出かける人々が、アテネ、テルアビブ、ローマ、パリの空港に溢れているのを見ました。同時にジミー・カーターの発言は、シャーが運命を失っているという恐怖を付け加えた。11月30日、「我々はイランの内部情勢に干渉する意図はなく、イランの内部情勢に干渉する他の国を承認しない」と述べた。12月1日、12月7日、12月12日のさらなる声明で、カーターはシャーへの公的支援を拒否することでイラン危機に寄与し続けた。こうしてアメリカ合衆国は彼を捨てたようで、イランでは危機が続いた。一方、イランからの石油の流れは、1トリクルにカットされました。OPECの他の加盟国は、この空き地を占拠するため、巨大で高価な緊張状態に置かれた。アブダビでのOPEC会合の数週間前、これは状況でした。その結果、サウジアラビアの下から敷物を引き出すことになりました。9日前の12月17日、1979年の4段階でOPEC原油価格14.5%上昇が発表された。計画通り、皆がこれほどの大幅な増加にショックを受けたが、翌日サウジアラビアの石油大臣であるシェイク・ヤマニ氏がBbc世界サービスについて語った。「イラン情勢で原油価格が急上昇し、このような増加に対してOPEC内ではそれほど議論することができませんでした」今のところ、イランの混乱はOPEC原油価格の大幅な上昇を誘発するというその即時の目的を果たしていますが、私の友人であるイランはOPECの維持を迫られています。イランの最近の人工的な乱流は、今後の状況をプレビューしている。私たちは

今、イランの脆弱さ、そしてイランの石油供給が私たちと世界にとっていかに重要であるかを注意深く実証してきました。

4ヶ月前の音声書簡37では、ロシアとの核戦争を始めるための秘密のアメリカの最初のストライキ戦略について詳しく説明しました。計画では、キャンプ・デイビッドがエジプトとイスラエルの間で合意した協定は、サウジアラビアの油田の核破壊につながる方法で破滅されることになります。すでに「ヘイト・サウジアラビア」キャンペーンは、米国の支配する主要メディアに蓄積されています。サダットについて、彼はカーター大統領に希望を託したが、音声書簡第38号で、私はカーターが突然頭の左側で白血病とがんに感染したことを明らかにした。私は今、がんが彼の体の他の領域に広がり始めたことを明らかにしなければならない。カーターは12月23日土曜日、クリスマス旅行から密かにワシントンに戻り、ジョージア州プレーンズへ向かった。彼はベセスダ海軍病院でコバルト治療を受けていた。友人たちは、音声レター38で、ジミー・カーターが、どのようにして、中東戦争に火を付けるために、この現場から不随意に出発したかを説明した。今では、その日が近づいています。

トピック2 - ほぼ2ヶ月前、10月下旬、ソ連のアンドレイ・グロミコ外務大臣は3日間のフランス訪問を行いました。10月28日、グロミコはパリの新しいソビエト大使館で記者会見を行った。シンボル的に、大使館は、フランスが数年前に撤退したNATOの旧本部の隣に位置しています。グロミーコは記者会見で、彼の訪問はフランスとロシアの間の「特権関係」を確認したと述べた。グロミーコが話していたのは、現在フランスとロシアの間に存在する、ユニークな信頼関係でした。フランス大統領シャルル・ドゴール将軍が、壁の文字を目にし始めたのは、ずっと昔のことでした。一方では、アメリカは他の国との取引においてますます傲慢で信頼できなくなってきていた。一方、ドゴールは、ロシアが少なくとも慎重な協力に値するように徐々にしている何かが、ロシアの支配圏で起こっていることを学びました。ド・ゴールはフランスが強く独立するべきだと判断したため、非常に慎重な方法で、フランスとロシアの関係を築き始めた。徐々に、このプロセスはフランスとロシアの相互利益に拡大した。一方、外交と防衛の両方におけるアメリカの政策は悪化し続けていた。ベトナムの地殻変動でアメリカが停滞するにつれ、我々は軍事的にも戦っているわけではないことが明らかとなった。フランス人は1954年にディーン・ビエン・フーでインドシナ語の授業を受けた。このことなど、ドゴールは、アメリカが軍事パートナーとして信頼できなくなったと結論付けた。フランスは独りで行かなければならないと決め、60年代にドゴールはフランスをNATOから引き離した。フランスにあるNATO本部ビルは閉鎖され、NATOは本部をベルギーのブリュッセルに移し、現在に至っています。この行動において、ドゴールはヨーロッパ防衛におけるアメリカのリーダーシップを否定した。また、外交政策と防衛において真に独立した態度を示した。ロシアとの対話と協力が拡大する扉が開かれました。それ以来、フランスとロシアの関係は着実に拡大している。フランスとロシアの間には歴史的に親しみがあり、その歴史は皇帝時代のものから始まり、今日ではあらゆる分野で協力し、再び復活させています。

ほぼ1年前、音声書簡32番で、私はカナダでフランコ・ロシア間の興味を明らかにした。フランスにとって、それはカナダのフランスの支配につながることを意図しており、ロシアにとって、それは米国の侵略のための準備を早めるものです。しかし、フランスとロシアの間には、より目に見えるが一般的には認識されていない他の協力分野があります。例えば、フランスは、ロシアのベネラシリーズの宇宙探査機によって金星に運ばれた計器に大きく貢献しています。軍事技術の分野では、フランスは、宇宙で荷電粒子ビームの継続的なテストにロシアと参加しています。昨年春、フランスが太平洋で中性子爆弾実験を行った際、ロシアは抗議の言葉は出さなかった。一方、アメリカの中性子爆弾は、ロシアの強烈な宣伝の対象である。しかし、このすべてがフランスがロシアの秘密衛星となったことを意味するわけではありません。フランスは自身の利益を基盤とした外交政策を引き続き追求しており、結果として、フランスが行動を起こしてロシアに大きな刺激が生じることがある。そして、彼女の側からすると、ロシアは、それが必要なときにいつでもフランスに強烈な圧力をかけているわけではありません。しかし、フランスとロシアの間に合意が得られない地域でも、基本的な理解の雰囲気があります。グロミコが10月下旬に到着する前に、パリのソビエト大使館が配布した記事にこの状況を要約した。「モスクワ・パリ抑留の公理」と題されました異なる体制を持つ国間の平和的な共存のモデルとしてフランスとロシアの関係を評価し、また、両国の違いは「外交政策においてソ連とフランスの立場において、一定の不一致を先取りし続けるが、それらを統合することはより重要である」と指摘した。

友達、今日、フランスとロシアを団結させるユニークな要因は信頼です。両者の間には、特定のコミットメントがあるところは、どちら側も互いに二重交差する、という信頼があります。今日のロシアの支配者とアメリカの支配者との間には、この信頼の雰囲気が欠けている。グロマイコがフランスのトーストで言ったように、「フランスはジグザグなしで拘禁の方針を実践している」。意味をなすなら、アメリカなど他の国は信用できないと言う。グロミコがフランスとロシアの関係について「特権」と呼んだとき、彼は信頼の問題について話していました。

昨年7月の音声書簡36で、私は、第一次大戦で救われるべき地域の1つとして南フランスについて言及しました。ロシアが核破壊運動を欧州に広げたことが、今、明らかになれる。アメリカで実施されているほど広範囲なものではありませんが、私は音声書簡No.1で最初に公開し始めました。1977年4月23日現在、東欧と西欧のほぼすべての国が主要な主要都市でロシアのコバルト爆弾で採掘されている。ロシアはこれらの爆弾を脅迫として使うつもりだ。彼女は西欧に戦争から逃れるよう強制したいと、ボリシェヴィキがますます支配するカトリック教会が持ち込もうとしている東欧革命を防ごうとしている。ヨーロッパすべての国のうち、ロシアによるすべての妨害から完全に救われたのは1カ国だけです。他のすべての国では、ボリシェヴィキの影響はロシアが完全にそれらを信頼できないと感じるほど大きいですが、フランスが懸念しているところは、信頼の要素は核兵器よりも強力です。

友人たち、信頼の欠如が、アメリカが核戦争1号で大惨事に近づく本当の理由です。米国が他国と約束を守ったことで尊敬され、尊敬された時代があったが、その時代はずっと過ぎ去った。無神論者のボリシェヴィキは、アメリカを支配しており、真実よりも名誉と欺瞞に近づくことを好んでいる。台湾のナショナリストである中国人が発見したように、米国による長年の厳密な約束と保証はもはや何も意味しません。核戦争1号を阻止できる唯一の方法は、私の友人は、サタニック・ボリシェヴィキがここアメリカで権力を捨てられることです。ロシアは今日キリスト教徒によって支配されている。もしアメリカが再びキリスト教徒によって支配されていたなら、信頼が確立される。しかし、ロシアの支配圏で起こっているキリスト教革命は、ここでは米国で繰り返されていません。代わりに、無神論的なボリシェヴィキはロシアを攻撃するためにキリスト教そのものの装いを使用しています。

4ヶ月前の37番の音声書簡で、私はバチカン内のボリシェヴィキの影響がロシアに対するボリシェヴィキ戦争にローマカトリック教会を投げる準備をしていることを明らかにした。2ヶ月後、私は教皇ヨハネ・パウロ1世がこのゲーム計画の悪口を言った方法を説明した。私はまた、バチカン内の不正と詐欺の私の告発を証明するために利用可能な具体的な証拠を指摘しました。そして今、本物の教皇ジョン・ポール2世も、外観とは逆に道端に落ちました。

39番の音声で説明したように、ポーランドのカロル枢機卿は、ボリシェヴィキがロシアとの戦いにおいて反共産主義的なイメージを利用したかったため、教皇に選出されました。教皇になると、ヴォイティラは、キュリアと呼ばれるバチカンの官僚主義を揺さぶるつもりであることを明らかにした。当初、キュリアの最高幹部を再確認することは無かった。ヴィロー枢機卿は、単に「他の決定が下されるまで」国務長官として留まるように要請しただけであった。これらの行動やその他の声明を通じて、教皇ヨハネ・パウロ2世はキュリアを完全に再建する計画であることを明らかにした。ボリシェヴィキがバチカン支配権を行使したのはキュリアを通じてであり、彼らの重要なエージェントであるジョヴァンニ・ベネリ枢機卿はキュリア再戦に取って代わった者の一人である。しかし、ボリシェヴィキは教皇としてヴォイティラ枢機卿がキュリアを改宗しようとしていることを知っていた。クラクフ大司教として、彼はしばしばそのような再構成を支持するように話していたので、教皇になると、彼らはすでに彼が彼の計画を実行しなかったことを確認する準備をしていました。1978年10月16日、ウォジティラ枢機卿が教皇に任命されたとき、ボリシェヴィキが望んだのは反共産主義のイメージだけであった。ウォジティラ自身は、よくできた人形を作るタイプではなく、強い意志を持った人物であり、選挙前でさえ、ウォジティラの代役が準備されていた。

教皇ヨハネ・パウロ2世の治世の最初の数週間は、公の場に身を寄せて忙しかった。10月27日、彼は重要なバチカン評議会の議長としてベテランの枢機卿フェリチを解雇し、キュリアの改革を開始した。しかし、彼の重い公的な活動スケジュールは約束された改革を迅速に進めることに手を結ぶ。11月中旬には教皇はしばらくの間事実上見えなくなりましたが、11月21日、バチカンは素晴らしいほど短い発表をしました。教皇ヨハネ・パウロ2世は、この2つの教皇に仕えたキュリアのトップ役人全員について、

説明なしでそのポストで確認したと伝えられている。教皇ヨハネ・パウロ2世はバチカンの改革計画の打ち切りをしたと伝えられた。

友達が、ここで実際に起こったことです。11月中旬、教皇ヨハネ・パウロ2世がほとんど見られなかった時期、彼の毒殺は進行中であった。11月18日から、レジオネラ病を発生させる毒の一種であるプルトニウムとジルコニウムをベースとする強力な空中毒の形態となった。教皇の容態は急速に悪化し、1978年11月20日午後4時頃ローマで死去した。その後間もなく、彼の遺体はバチカン川から密かに撤去され、ローマから北西約45マイルの中間地点に連れて行かれた。翌21日午後8時までに、彼の遺体は火葬された。バチカンが教皇によってキュリア全体を再確認したという休止発表を出したのもその日前でした。当時から、ある俳優が教皇ヨハネ・パウロ2世役を演じている。この男はポーランド人でもキリスト教徒でもない。ローマ教皇に会う機会がアメリカより多いヨーロッパ人は、彼をよく観察すべきだ。声、マナー、写真の近さに細心の注意を払い、教皇とこの俳優の絵と彼の公の発話の正確な性質を比較してください。最近では「教皇」は、支配的な主要メディアによって作られた歴史上最も目に見える教皇であり、彼の宣言は、ロシアに対するオープンな対立に近づきつつある。

友人たちは、39番の音声レターで、教皇ヨハネ・ポール1世の死を巡るサタニックの不正行為がいかに証明されるかを説明した。今度はこの詐欺が別の教皇の命を奪い、7億人のカトリック教徒が徐々にロシアでキリスト教を復活させるためのボリシェヴィキ戦争の理由で武器に召集されています!

トピック3 - 先月私はガイアナ共和国でちょうど行われた不快な出来事の詳細な説明に音声書簡40を捧げました。当時ジョーンズタウンの悲劇は大量殺人で大量自殺ではありません軍事作戦のためにガイアナへのアクセスを提供するために舞台が設けられました秘密のロシアミサイル基地を消すためのコマンド襲撃です基地は私が1974年の夏に4年前に警告し始めたのと同じものでした。基本的にはアメリカ軍の作戦であったが、イスラエル軍の比類のない経験からイスラエル軍が多勢参加していた。先月、40番の音声を録音したとき、ジム・ジョーンズがジョーンズタウンで死んだのではなく、逃げたと報告できた。FBIがジョーンズの遺体と特定したのは、一見、二重の遺体だった。ジム・ジョーンズは、私が40番の音声を録音した同じ日、11月30日にイスラエルで終わりました精巧な脱出ルートに従っていました。ジム・ジョーンズは私の友達で、生きてたのだが、彼は元気ではなかった。ジム・ジョーンズの悪夢物語を終わらせる時が来た。

ジョーンズがイスラエルに到着したとき、彼はがんに苦しんでいた - 彼の頭の中で、彼の左肺の中で、彼の胃の中で、そして彼のコロンの中で。エルサレム近郊で情報機関が報告した後、頭の中のがんに対するコバルト治療を受けた。治療は12月4日から始まったが、長くは続かなかった。翌日ジョーンズは、より包括的な治療が受けられる別の場所に彼を移す必要があると言われた。午後5時を過ぎた直後に、ジョーンズは医者と3人の男と小さな飛行機に乗り込んだ。飛行機は北西にトルコに向かっており、その後内陸にトルコとシリアの国境に沿っていた。ユーフラテス川沿いのジェラブルス町の東約35マイルで、飛行機は短期間、国境のシリア側へ渡った。その時点で飛行

機のドアが開けられ、3人の男がジョーンズをつかんだ。病弱で驚いたことに彼はほとんど無抵抗で飛行機から投げ出されました。

一方、ローレンス・シャヒト博士は、ジョーンズが倒れた運命を知らずにイスラエルへ向かった。ジョーンズとは異なり、シャクトは当初からイスラエルのエージェントであり、現在は帰国していたが、ジョーンズと同様にFBIもシャクトがジョーンズタウンで死んだという偽報告をしていた。シャクトはシアン化物と毒を混ぜて、いくつかの口頭で、いくつかの注射でジョーンズタウンの犠牲者に投与した。アメリカ合衆国の支配的な主要メディアにおけるシャクトについての記事は、一般的に理想主義的なイメージを与えているが、ジョーンズタウン医療局でシャクトと働いていたジョーンズタウンの生存者は、はるかに異なる絵を描いている。彼女は「彼はサディストで、痛みのある人を見るのが好きだった。痛みを和らげるために何もしなかった」と言い出されている。ジム・ジョーンズがシリア上空の飛行機から投げ出されたその日、シャクト博士は、スリナムの首都パラマリボへ向かった。12月9日正午前、パラマリボを離れ大西洋を横断するジェットで大量の金を奪った。彼のルートは、ギニアのコナクリー、マリのバマコ、そして赤海への道のりで、スーダンのワディ・ハルファ近くのエジプトの隅を横切りました。12月11日午前3時頃、シャヒト博士はエルサレムに到着した。シャクト博士は頭と喉にがんに苦しんでおり、ジョーンズ同様、イスラエルに到着すると治療に最も適していると約束されていた。しかし、シャクトはエルサレム近郊で簡単な検査を受け、より良い治療のために別の場所に移動しなければならないと言いました。ジョーンズが既に全てを告げていたので、シャクトについて長い説明は必要なかったので、エルサレムに到着してから1時間後にシャクトは4人の男と小さな飛行機で再び空中に浮いた。3時間半後には、ジョーンズが6日前に行ったように、ローレンス・シャヒト博士が彼の目的を達成した。

友人たち、このような、大胆で冷酷な行動は想像もできない。しかし、人間の人生に対するサディズムと軽蔑は、ジョーンズタウンの大量殺人の特徴であり、結局、魂と国を金で売る人たちは、常に代償を払うことになる。

先月も申し上げたように、ガイアナ作戦はロシア軍がミサイル基地を撤去することに成功したが、核戦争1号でアメリカを粉砕する能力にはほとんど影響はない。戦争が起きたとき、支配者に少しの時間を購入し、ロシア人のバランスを崩すのを助けることが目的でした。我々統治者たちも、紅海との外交関係を完全に確立することで、数ヶ月で核戦争を延期する時間を増やそうとしています。戦争に備えてアメリカを武装し直そうとする熱狂的な試みの中で、彼らはもう少し時間を買うことなら何でも喜んでやろうとしています。墜落した軍事計画は密かに進行中だが、事故計画でさえ実を結ぶのに時間がかかる。ロシアに対する同盟国である私たち自身の支配者は、ロシアを非同盟国とすることはできませんので、9月19日、3ヶ月前に彼らは米国に完全に認識を強制するために圧力戦術を適用しました。その日、その月に音声書簡38で明らかにしたように、秘密同盟のための秘密協定は、原則としてロシアと中国の間で署名されました。しかし、中国のリーダーシップはロシアとは異なり、決して団結するものではありません。そして、華派はロシアに味方したがる一方で、Deng Hsiao-ping率い

るライバル派はしばらくの間、アメリカに赴きたいと考えています。中国は米国によって膨大な譲歩を決定付けることができますが、ロシアに何も指示することはできません。9月19日の中華人民共和国とロシアの間の協定では、このインクは殆ど乾燥しませんでした。9月19日、中国からアメリカまで世界中の太陽に続き、中国とロシアの秘密協定のニュースが、ここアメリカでの中国のエージェントにデング派によって点滅しました。同日、9月19日、私たちの支配者はこの協定の現実に直面し、それが2つのことが起こった場合にのみ解禁される可能性があると言われました。第一に、デング派は、フー議長を長とする党派を乗り越えるために支援されなければならない。そして、デングの力と中国が米国に忠誠を誓うために、中国の条件で、アメリカと中国の間の完全な外交関係が認められなければならない。

主要メディアは、これらすべてを説明していないが、重要な日として9月19日に注目を集めている。例えば、12月16日のワシントンスター紙の記事では、「秋に交渉は新しい段階に入った。9月19日、米国の中国領事はホワイトハウスのカーターを訪問し、オーバルオフィスで彼と会談した」と述べていた。翌日、ワシントン・ポスト紙は、中国側の決定について長い記事の終わり近くで、「この説明によって、重要な米国の決定は、エジプトとイスラエルのカルターがキャンプ・デイビッドで会談を終わり、9月19日後に下された。やがて、北京で大壁ポスターの戦いが勃発した。デングはファー議長の権力を乱すために入札をしており、彼は成功した。そして言葉の戦争が終わるにつれて、ワシントンは中国との完全な外交関係を発表する準備を熱心に整えました。12月15日のこの発表は、1年以内に支配者たちによってロシアに渡された3度目の大きな驚きでした。1つ目は、昨年4月にロシア北部で韓国航空が行った情報伝達ミッション、2つ目は先月のガイアナの戦い。でも、このすべてが本当にリードしているのはどこにあるのか?

白シナの日である12月15日、赤シナを巡回するロシア宇宙圏はわずか6つだったが、2日も経たないうちに105つの宇宙圏がそこに位置を占めた。すべてのコスモスフィアは、夜間の心理的戦争のためのエキゾチックな照明装置を備えた他のものの中に装備されています。中国人は、神を知らない体制ですべての宗教を奪われ、そのような戦術の主な標的です。100超の宇宙圏が中国の夜空を襲い始め、低高度で点滅し、ホバリングし始めた場合、何百万人もの中国人がどのように反応するかを誰が言っていますか?いずれにせよ、私たちの支配者は中国との時間を買う以上のことを望んでいません。それを達成するために、彼らは中国を建設する上でアメリカの生産能力の一部を失って喜んでいます。購入する時間があれば、秘密兵器に集中することで戦争の準備を改善したいと彼らは考えている。

昨年ロシアがロシアに与えた驚きは、ロシア人の知性は、非常に良いが完璧ではないことを証明している。驚くことも多い。この事実はクレムリンにも失われず、彼らは自分自身でいくつかの驚きを準備しています。先月、ロシアがガイアナへの報復に用いる可能性のある技術のリストで、地理学戦争は高いと述べました。しかし、私は今、ロシア海軍がフィリピン周辺に植えられていた7ギガトン範囲の超爆弾を除去したことを明らかにすることができます。アジアで唯一のキリスト教国であるフィリピンが、

ロシアと合意しました。たとえアメリカがクラーク空軍基地とスービック湾海軍基地を引き続き使用するとしても、これは事実である。

ロシア軍が新たに装備した宇宙戦略兵器では、これらの基地はもはやそれほど重要ではなくなった。ロシアは、アメリカ西海岸にコバルト爆弾を仕掛けるネットワークを強化しています。12月20日の私の最新のレポートでは、46の爆弾がカリフォルニア南部を破壊できる場所に植えられています。カリフォルニア海岸沿い8(8)は緯度36度線上、4(35度線上)、12(12)は34度線上、10(10)は33度線上である。カリフォルニア州では33度線とカリフォルニア州湾北端の間に9度線があり、31度線の上に3度線が3度線上空に残っている。爆弾の中には海に落ちているものもあれば、洞窟や鉱山のシャフトの中に地下にあって、大地震を起こすのに役立っています。今後、これらの機能の使用がどうなるのかは不明だが、一つはっきりしているのは、アメリカがロシアに対して3度のストライキを行ったことだ。ロシア側への信頼への期待はなくなった。そして今、それはロシアの番だ。

CBSのテレビ番組「60 Minutes」は、1週間ほど前の12月17日夜、粒子ビーム兵器レースにそのリードストーリーを捧げました。プログラムは、粒子ビームの潜在的に決定的な重要性、およびロシアがこの分野ではるかに進んでいるという事実を指摘した。数分で私の電話が鳴り始めた。15ヶ月前、初めてロシアが粒子ビーム兵器で運用していると公表したとき、彼らはばかげていた。その当時、多くの人が私が明らかにしたことにほとんど注意を払わなかった。しかし今、電話者は「テレビで何が起こっているか、見てるか、君は正しい!」と答えていた。

昔、友人たちは「待って、見て」という誤った知恵について警告した。今や、そのコースを選んだ人々は待っています。そして今、彼らは見え始めているのです。待ち続けると、友人たち、私たちはすべてを見ることになるでしょう - そして、我々は皆、テレビ番組が核戦争が来るという驚きの発表によって中断されている日を信じます!

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第42号

1979年1月31日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年1月31日で、これは私の音声書簡番号42です。8日前、ジミー・カーターは、連邦議会と国家に、彼の唯一の「連邦の状況」メッセージを確実に送った。そして、彼のスピーチは、我々の連合の絶望的な状態を真に反映している。ジョン・F・ケネディとF.D.R.の反響を呼び起こすためのささやかな努力の中で、カーターは「新しい基礎」を彼の放浪する政権のテーマとして語った。旧ボリシェヴィキの国歌「共産主義インターナショナル」からとったこの言葉は、現在ボリシェヴィキ革命で遠く離れた政府にとってふさわしいタイトルです。昨年6月、ロシアは「対立と協力」を選択すべきだと述べましたが、それ以来、米国の軍事的苦難は着実に悪化しています。そして「連邦の状態」演説で、カーターは「...我々は対立と降伏のどちらを選ぶか選ぶ必要があるというのは神話だ」と言った。ちょうど良い対策のために、彼は彼の政権が収穫月の戦い以来16ヶ月間ずっと今与えてきた同じ嘘を繰り返す、それは "... SALT IIのほとんどすべての問題は解決されました。カーターはそれに出席していた間、「過去1年間、前年同様、世界中のどこにいても戦闘で死んだアメリカ人はいないことを感謝している」と述べた。しかし、わずか2ヶ月前、ジョーンズタウンの大量殺害とガイアナの戦いが、そこに秘密のロシアのミサイル基地を拭き取るために行われました、そしてそこで死んだアメリカ人兵士がいました。

カルターは痛みのために重度の薬を飲まれ、いわゆる「ヘモロイド」問題に対するコバルト治療が頻繁に行われているにもかかわらず、がんは依然として悪化しています。一方、私が4ヶ月前に音声書簡38番で最初に報告した彼の頭の中のがんは治療を受けておらず、急速に成長しています。今では、左の寺院の中と左目の周りで3〜1/2 x 4インチの領域を包み込んでいます。3月までに、その効果は彼の異常な行動に公に見られるべきです。カーターが死ぬか辞任するか、または無力のために削除されると、間もなくアメリカ合衆国憲法修正第25条が再び機能します。しかし、自身の修正第25条から再び利益を期待していたネルソン・ロックフェラーは、永遠に現場から逃げ出しました。

トピック1 - ロックフェラー家の衰退トピック2 - 教皇革命のためのボリシェヴィキ・プロットトピック3 - UFO、IFO、ロシアのマスターシークレット武器。

トピック1 - 1930年代にヨーロッパとアジアに戦争雲が集まっていたため、アメリカの4人の男性が世界規模の力の支配権を集めていました。ロックフェラー王朝は、世界でも最も強力な王朝の3代目の相続人です。ロックフェラー兄弟はジョン・D・III、ネルソン、ローレンス、デヴィッドの4人であった。ウィンスロップという弟と姉妹のアビーがいたが、ウィンスロップは世界の力や興味をほとんど気にせず、ずっと前に他の4人の兄弟に捨てられた。ウィンスロップは自身の道を進み、1973年に死ぬまでアーカンソー州知事として2期を過ごした。一方、他の4人の兄弟は西洋文明の運命を自分たち

の手に委ねていました。過去にもいろいろと挙げましたが、第二次世界大戦の終結と帝国の拡大に重要な役割を果たしました。戦争中の演説で、彼らの父ジョン・D・ロックフェラー・ジュニアは、この虐殺を大十字軍と表現した。光る言葉で言えば、彼はそれをすべて描き、何百万人もの人のために苦しみ、死、悲劇の価値を描きました。ロックフェラーズは「機会は危機から生じる」という中国の古いことわざを信じていますが、先月、第二次世界大戦が本当に石油をめぐって戦ったことを思い出しました。

第二次世界大戦のうめき声は徐々に消え、四兄弟は彼らの前に横たわっているように見える世界支配の景観を調査しました。第二次世界大戦では、石油と世界大国である大英帝国において最も重要なライバルを破滅させていた。同時に、秘密のロックフェラーとソビエト同盟はかつてないほど強く現れました - 彼らの将来の計画にとって不可欠な鍵です。そして何よりも、サウジアラビアの石油宝庫は現在ロックフェラーにしっかりと横たわっています。サウジアラビアの石油から前例のない利益を生かすと、ロックフェラー・カルテルは間もなく世界中の金融ライバルを上回った。第二次世界大戦後30年間、ロックフェラー・カルテルの世界的な力は、四人の兄弟の手の下に手放さずに拡大した。政治的、経済的、軍事的にはミダス川に接したようだった。一般には知られていないが、一般大衆の疑いもない彼らの計画は、通常、予定通りに、ひっくり返らずに実現した。意図的な無勝戦争と外交関係におけるアメリカの挫折により、秘密のロックフェラーとソビエトの同盟は世界全体の共同支配に向けて着実に進展した。同時に1961年に始まったブラザーズは、ソ連同盟国の戦争時の二重十字架のための2つの突進戦略を決定付けた。このようにして、兄弟は最終的にすべての大理石を自分で拾う計画を立てていました。彼らの目標は、一国政府を通じて地球全体を支配することだった。

1970年代の夜明けに、ロックフェラー兄弟4人は、世界支配権を奪取する計画の最後の10年に着手していました。目標は生涯のうちに達成されるものとされた。ソ連と秘密の共同計画は、1970年代後半に慎重に計画された熱核戦争の軌道に乗った。第一次核戦争という戦争は、米国を主要な戦場として巻き込むよう計画されていたため、戦争に備えるために、ブラザーズは、金や技術ノウハウなど、アメリカの不動産の多くを急速に海外に持ち込んでいました。アメリカは空洞のシェルに変わり、表面は印象的だったが、ソ連による衝撃的な敗北に熟した。しかし、秘密の最終回では、アメリカの月計画は、次の戦争のクライマックスとしてロシアの破壊のための軍事段階を設定していました。四兄弟を食い止めるものは何もなかったようで、ここ数年のうちに事態は悪化し始めました。間違いを犯し始め、ゆっくりとしかし確実に、以前の鉄製のグリップから抜け出し始めた。3年半前、音声レター2で、私はロックフェラーコントロールにおけるこのスリップの初期の症状のいくつかを指摘した。1976年の夏には、その計画が破滅しはじめた。突然、60年近く続いたロックフェラーとソビエトの秘密同盟は、クレムリンによって一方的に終了させられていた。1976年の未だ秘密の水中ミサイル危機は進行中であり、音声レターNo.14から16で報告しました。年上の聞き手が知っているように、この危機は、当時参謀総長のジョージ・S・ブラウン将軍と1時間以上も会見につながりました。会議は1976年9月16日にペンタゴンのブラウン将軍の事務所で行われた。16番の音声レターで私はその会をリスナーに報告した。ブラ

ウン将軍の勇敢なリーダーシップのおかげで、アメリカは驚くべき核攻撃を免れ、そして今、核戦争へのアメリカの進軍を完全に止める黄金の機会があった。しかし、四兄弟は、クレムリンにおけるボリシェヴィキ同盟との密接な同盟が永久になくなったとは信じられなかった。1976年の秋、彼らはボリシェヴィキがクレムリンの支配権を失ったことをまだ理解していなかった。そこで彼らは同盟を回復するためにクレムリンを鎮める努力を必死で始めましたこの狂気の努力の初期の犠牲者はブラウン将軍に他ならなかったのです彼との会見から数週間で彼は支配的な主要メディアに斬られ急速に曖昧さへと移ったのです音声書簡23番で私はブラウン将軍がアメリカへの忠実な奉仕のために犠牲にした額を詳しく説明しましたそのとき私が警告したことを聞いた人のために、私はブラウン将軍が共同議長として積極的に彼の任期を果たさなかったことを指摘することができます - 彼は長生きもしなかった。

そして、4人のロックフェラー兄弟とその親密な関係による最悪の計算ミスが起こり、1977年9月に宇宙での災害につながりました。その月の音声書簡26で説明したように、ロシアは今後の核戦争のためにロックフェラーエースを穴に拭き取ることに成功しました。1977年9月27日、コペルニクス・クレーターにあるアメリカ軍の秘密兵器基地の乗組員は、中性子粒子ビーム兵器によって殺害された。月面から打ち上げられたのは、有人宇宙インターセプター「キラー衛星」コスモス954号。4ヶ月後、コスモス954号はカナダ北部に緊急着陸した。核事故が起きたというニュースが流れていた。

1977年の最後の数ヶ月の間に、ロシアは彼女のまだ秘密の宇宙三重軍を配備し始めたので、収穫月の戦闘はロシアとアメリカの間の軍事方程式の完全な革命の始まりにすぎなかった。スペース3の最初の脚は有人コスモスインターセプター、すなわちキラー衛星です。ハーベストムーンの戦いの後、6ヶ月の間に、彼らはロシア上空にあるアメリカの偵察衛星を系統的に破壊し始めた。1978年4月、私は33.5に音声で詳述したように、これは北ロシア上韓国航空情報ミッションにつながりました。

月面の月面に突入した直後に、ロシア人による有人宇宙計画が突然命を吹き込んだ。突然、ロシアは次々と宇宙飛行士を軌道に乗せ、新たな記録を立て、あらゆる新しい成果を挙げた。一方、月面に初めて有人月面着陸が行われたのは、ロシアが初めてであった。1977年10月16日、ジュール・ヴェルヌ・クレーターで着陸が行なわれ、翌月後半には、音声書簡28号で報告したように、ロシアの荷電粒子ビーム兵器は月の裏側で既に運用されていた。これらのロシアの月基地は2秒以内に地球上の任意の目に見える場所を爆破することができ、ロシアの宇宙飛行の2番目の足を構成する。

1977年12月2日、ロシアの宇宙開発三脚の第3弾が、我々の驚くべき指導者たちにその存在を知らせた。その日、アメリカ東海岸沿いの海から、大地震が吹き出しました。音声書簡29で、私はこれらの爆発に責任を持つ驚くべきロシアのホバリングプラットフォームについて説明しました。ロシア軍の2つの脚と同様に、ホバリング・プラットフォーム(ロシア人によるコスモスフィアと呼ばれる)は荷電粒子ビーム兵器で武装している。ロシアが1年あまり前に、これらの秘密兵器を全て発射して、目隠し速度を稼動させた。彼らはロシアが驚くべき破壊を仕掛けて終息させるため、注意深く計画さ

れた第一次核戦争の当初のロックフェラー計画を破滅させ、東西間の軍事的バランスを劇的に変えた。

その結果、ロックフェラー兄弟4人の世界的権力構造におけるリーダーシップは、1年以上前から真剣に挑戦され始めました。彼らはミスを犯し、彼らの判断はもはや彼らの最も強力な仲間や同盟者によってそれほど簡単に受け入れられませんでした。同時に、状況の変化に対応すべく、何かを素早く行わなければなりませんでした。これらの理由や、ロックフェラーの力は、アメリカではボリシェヴィキ革命の高度化への支持へと向かっている。これは1年以上前に始まった。1978年2月、私はロックフェラーのドアがロシアとの戦いに、中国に開こうとしていたことを報告した。今日、アメリカがいわゆる「チャイナカード」をプレイしているという話が聞こえてくる。しかし、私が6ヶ月前に言ったように、中国は実際にはアメリカカードをプレイしている。中国の目的は、ロシアとの可能な最良の条件で、後で再同盟です。

1年以上前、ロックフェラー兄弟4人は、これらの他の停滞措置を使って、王朝を完全に破滅から救おうとしたが、彼らは歴史の流れに逆らおうとしていた。昨年6月、私は、全ての真の王朝がおよそ100年の自然寿命を持っているという歴史的事実を指摘した。この基準により、ロックフェラー朝の終わりは必然的に迫っている。1978年7月、ライトがロックフェラー家に出始めた。四兄弟のうち最古の兄弟ジョン・D・3世は、ニューヨークのポカンティコヒルズにある彼の土地の近くで自動車事故と、そして最も奇妙で奇妙な事故で彼の運命に出会った。その月私はジョンD.ロックフェラーIIIの本当の遺産をレビューしました。あと半年後、四兄弟のうち2人目の長兄が突然現場を去った。ネルソン・ロックフェラーの本当の遺産は、私が3年半以上前に音声書簡1でレビューしたように残っています。しかし、わずか5日前の1979年1月26日の夜に彼は亡くなりました。

友人たち、人生においてネルソン・ロックフェラーは宣伝を切望したが、その死は、曖昧で答えのない質問に隠れている。通常は、上院議員や副大統領などの重要な公共の人格の体が、人々が最後の敬意を払うことができるように、状態にあることが慣例です。この任務は、アメリカ合衆国上院の指導者によってワシントン州にあるネルソン・ロックフェラーの家族に提供され、拒否された。その代わりに、彼は急な火葬、ロックフェラーズの例では珍しいステップ、そして厳格に私的な追悼式典を受けた。当初ロックフェラーの側近は、火葬は昨日の前日である1月29日月曜日の朝に行われると発表していた。午前11時に追悼式が行われ、ロックフェラーの死の状況は矛盾しており、次々に疑問が持ち上がっている。ロックフェラーの広報担当者は、その反応として、一日から次の日へと物語を変え続け、質問が急増するにつれて、火葬が急ぎました。日曜の朝、前日公演でした。その日遅く、ある家族の報道官が記者に火葬を発表したが、最初に使われた火葬場を特定することを拒否し、そのラッシュについて何も説明しなかった。追悼式は、翌日の予定のままで、予定は変更されなかった。

ネルソン・ロックフェラーの死を取り巻く奇妙な状況は、単なる危険なパズルではありません。彼らは米国と西部文明の運命に関係しています!彼は地球上で最も強力な男の一人であり、彼自身が選んだことで、公人でした。2ヶ月前のガイアナでの大量死亡

と同様、ネルソン・ロックフェラーの死はあなたの人生と私の人生に影響します。ガイアナと同じように、操縦、物語の変化、混乱の煙幕が彼の死についての真実を隠すために使用されています。

当初、マスコミはロックフェラーがロックフェラーセンター56階の彼の机で働いていたときに心臓発作で死んだと一斉に唱えた。死亡時刻は1979年1月26日金曜日の午後10時15分とされる。しかし、翌日には、矛盾する物語が浮かび上がってきた。ロックフェラー・センターではなく、ウェスト54丁目13番地にある町の家屋で死んだと伝えられている。ニューヨーク・タイムズ紙によると、1月28日日曜日、「近隣住民と通行人」は、救急車が到着すると、イブニングドレスを着た女性が13番街から現れ、ロックフェラー氏を車に運んでくると、同行者が同行したと報じた。土曜日の午後には公式の物語は町の住所に変更されました。ワシントン・ポスト紙は1月28日日曜日、「ロックフェラーは金曜日の午後10時15分ごろに、ウェスト54丁目13番街の彼の1階オフィスで倒れ、すぐに死んだようだ」と、ファミリー広報担当のヒュー・モロー氏が報じた。当初、モローはロックフェラーがロックフェラー・プラザ30番地にある56階のオフィスで心臓発作を起こしたと報じた。ポスト紙は、モーローを「実際に、ロックフェラー氏の私立事務所で死亡が起きた。このミスは、完全に私のものだった」と引用している。

しかし、新しい質問が出た。イブニングドレスを着た謎の女性って誰?サンデー・ニューヨーク・タイムズ紙によると、モローはロックフェラーが亡くなった当時、女性を知りませんでした。その代わりに、緊急番号911は「身元不明の女性隣人によって」呼ばれていたと述べました。救急車を呼びかけるのに緊急番号911が使われたと伝えられており、この接続でさらに深刻な問題が沸き起こっていた。ひとつには、この数字は警察や火災の緊急事態に一般大衆が使うための数字で、ニューヨーク市民が知っているように、すぐには答えられない。モロー報道官は、遺体警備員と運転手が死亡した当時ロックフェラーと一緒だったと、土曜日の午後までに語った。

さらに悪いことに、呼び出しが行われる前の遅延の問題でした。ロックフェラーのスポークスマンは、自分が死んだ場所についての話を変更した後でも、ロックフェラーが午後10時15分に死んだと言っています。警察の記録によると、911の通報は1時間以上も経たないうちに行われたという。翌日1月28日日曜日までにロックフェラーの広報担当者モーローが3番目の記事を報道陣に送った。翌日のニューヨーク・タイムズ紙によると、彼は「この死は午後11時15分ごろに起きた」と語っている。ロックフェラー氏が町の家屋で汚されたときの2人は、警備員のアンドリュー・ホフマンと、ロックフェラー氏の最近のアートプロジェクトの31歳のスタッフアシスタントであるメーガン・ルース・マーシャックでした。「マーシャックさん、25番通り54番街に数軒のドアがあるのだが、ロックフェラー氏がひっかかれた1分以内に警察に通報した」と、モロー氏は昨日言った。モーローがマーシャックさんに渡した31歳でさえ、後に間違いであることが判明した。しかしこの新しく改訂された話で、ロックフェラーの別の広報担当者は日曜日に言った。翌日のニューヨーク・タイムズ紙は「時間差はなく、単に圧力をかけられてミスを犯した人の例である」と報じた。ニューヨーク・タイムズ紙に

よると、広報担当者のモローは記者たちに、マーシャックさんは午後9時頃、町の家に到着し、「長い黒いイブニングドレスを着けている」と伝えた。

モーロー報道官は1月28日日曜日、ネルソン・ロックフェラーのラッシュ火葬が既に行われていた記者に3回目の出来事を伝えました。検死によって真実が漏れ出す可能性はなくされた。ここでも、混乱が発表の最高潮に達した。例えば、1月28日日曜日のニューヨーク・デイリー・ニュースは、その家族から学んだと報じました。「ロックフェラーが先週くらい胸の痛みを訴えていたことは、誰も報告されませんでした。痛みは重要であり、ほとんど注意が払われていないと思いました」ロックフェラーの論文に載ったアイテムが洪水で溢れているところは、40年間ロックフェラーの私医ケネス・ライランド博士の言葉がある。彼は「先週の水曜日に検査してみたが、体調は素晴らしかった。ショックで、完全にショックだった」と言いだした。

ネルソンの兄ジョン・D・3世が昨年7月に自動車事故で奇妙な死を遂げた場合と同様に、ネルソン・ロックフェラーの死についての詳細は、決して分からない。突然の死の時にジョン・D・3世といた若い女性の補佐官は、今でも隠密な状態にあります。ヘビーガードの下、彼女はニューヨーク州ウェストチェスター郡の病院に入院しており、ロックフェラーの広報担当者はネルソンの死について真実を隠そうとしている。その結果、報道機関で報道された彼らの声明は混乱している研究です。

でも、私の友達は、1979年1月26日金曜日の夜遅くに何が起こるか、混乱はありませんでした。情報界では常に行われているように、ネルソン・ロックフェラーの心理的なプロフィールは研究されてきた。金曜日に家族と夕食をとった後に、何の目的であれ、13西54丁目にある彼の私営5階建ての町の家に行くことが彼の習慣であることがしばしば示される。また、このとき、武装した警備員の大規模な戦闘部隊が非番となることも示していた。その金曜日の夜、彼はいつも通り町の家へ旅行をした。そこで彼はそこでやろうとしていたことをやることに夢中になった。警備員が完全に倒れた瞬間がやって来て、その正確な瞬間に銃弾が発射されました。弾丸はロックフェラーの頭部に専門的な精度で突っ込んだ。撮影後、25歳の女性助手が衝撃の半状態で倒れた。ロックフェラー氏の広報担当者は、この件について、機密扱いでコメントできないと最終報告書を出した。

ロックフェラーの隠蔽活動は、私の言うとおり、続いているが、新しい質問や明快な矛盾が起き続けている。例えば、ロックフェラーの広報担当ヒュー・モローは2日間近く、ロックフェラーが死んだときに、その女性の存在を知らなかったと言った。ニューヨーク・タイムズ紙は「AP通信は昨日、午前4時、ロックフェラー氏が亡くなってから5時間足らずで、その記者の一人が、ミス・マーシャックはワシントンでラジオAPの報道記者として働いていた後ロックフェラー氏が雇ったことを思い出し、その死に関するラジオ報道を要求した。「彼女はラジオテープを作らないとAP通信は言ったが、記者はモロー氏がアパートにいて、後で彼と話すかもしれないと伝えた」。AP通信にこれについて聞かれた時、モローは「メガンが午前4時に何と言っても、私はそれについてコメントはしない。私は何度も何度もこのことを経験してきたが、私はそれで飽きている」と答えたと報じられた。

残りの2人の兄弟、ローレンスとデイヴィッドは、ネルソンの死について一般的に知らせる余裕はないと考えている。この決定的な時期には、多くの疑問が浮かび上がるでしょう。彼らの力の最大の保護は常に慈善活動の誤ったハローでした。この静かなイメージは、ネルソン・ロックフェラーが殺害されたという世論の知識によって、その基礎に揺さぶられることになる。そして、頭の傷がひどいため、遺体は火葬され、彼の死は心臓発作に起因しました。

かつて4人のロックフェラー兄弟が構成していた4人組の部隊は、今では非常に不快な状態になっている。デイヴィッドとローレンスは、ネルソン・ロックフェラーの後継者として、自分の家族に加入してもらう必要がある。実際、ロックフェラーは死の数時間前に同行していた。2年以上前、ペンタゴンでジョージ・ブラウン将軍と話をしたように、彼はアメリカの壊滅的な情報格差に対して最も責任がある人です。数年前、元CIA職員が、この男のことを「小さなヒトラーが翼で待っている」と私に説明しました。そして今、ネルソン・ロックフェラーの政治的保護者として25年後です。彼は今ロックフェラー家の内なる家族集団のメンバーになる機会を持っています - そして、もしそうなら、それはおそらく、彼はネルソンロックフェラーの殺害から最も多くを得ている人になるでしょう。ヘンリー・キッシンジャーという人物。

トピック2 - ここでは、アメリカでネルソンロックフェラーの死は、クローズに引かれている別の主要なイベントから見出しのいくつかを盗んだ。ロックフェラーが殺害される数時間前の1月26日金曜日午後、教皇ヨハネ・ポール2世としてパレードした男がメキシコに到着した。5日間の騒乱の後、今日、彼はローマに戻ります。

5ヶ月前、私は最初に、ローマカトリック教会で足場を置いた劇的な変化を聞き手に警告しました。教皇ヨハネ・パウロ1世は前日に選ばれたばかりでしたが、当時説明したように、バチカンのボリシェヴィキはロシアとの戦いに教会を投げ込む準備をしていました。ボリシェヴィキの支配から逃れたこの戦いは、すぐに教皇として知られる教皇ヨハネ・パウロ1世が、その1ヶ月後に姿を消した。39番の音声書簡で、彼はボリシェヴィキのゲーム計画に屈したと説明し、その結果何が起こったのかを説明しました。そして先月、私は彼の後継者である本物の教皇ジョン・ポール2世も排除されたことを明らかにした。彼の代わりに、彼のボリシェヴィキのマスターの入札を行っているポーランド人でもクリスチャンでもない俳優がいます。彼は交換した男によく似ているが、探すべき視覚的手がかりがある。この役者のクローズアップ写真は、1978年10月に教皇が教皇に任命された直後に撮影されたものと慎重に比較されるべきである。識別の専門家が知っているように、人の耳は、そのユニークさではほとんど指紋のようなものであり、あなたは他の詳細な機能と一緒に耳が今彼らが最初と同じではないことを発見するでしょう。

カトリック教会で起こっている悲劇的な破壊を公表して以来、私は至る所でカトリックの司祭から悲嘆の手紙を受け取っています。彼らはボリシェヴィキの支配のために、彼らの苦痛について私に自信を与えました。これはカトリック教会全体でがんのように広がっています。過去の経験から、私は彼らの深い悲しみを共有します。ボリシェヴィキの教会での混乱を報告するのは、私にとって苦痛です。しかし、今日善意の男

性に直面して中心的で支配的な問題は、地球上に横行するサタニズムの力です。この中で、カトリックの司祭の中には、司祭の地位に留まることが信仰そのものを危険にさらすことへの恐怖を私に示してくれた人もいます。

先月私は、ボリシェヴィキの反ロシアゲーム計画において、俳優の教皇にとっていかに重要な宣伝であるかを指摘した。このゲーム計画について私は、「この頃、俳優の教皇は、コントロールされた主要メディアによって作られた歴史上最も目に見える教皇である」と述べ、今月初旬、ニューヨークタイムズは「ジョン・ポールの勝利の方法」という記事でこのテーマを反響しました。第2の文は「彼は現代史において最も目に見える教皇となり、バチカンの遠隔地から数日ごとに声を上げ、学童から老人、修道女からサッカー選手まで群衆を魅了した」と記した。皮肉にも同じ記事が後に付け加えている:「彼は、元俳優のスキルでさまざまな群衆に演じている」。

友人の俳優のポープは、パイドパイパーとして使用されています。厳密には戦術として、彼は何百万人ものカトリック教徒に音楽を聴かせてくれる進歩的保守主義の曲を歌っていますが、彼の2つの主要なテーマ「宗教的自由」と「人権」は実際には神ではなく人間に焦点を当てています。イエス・キリストの本当のメッセージのこの巧妙な偽造では、致命的な政治は宗教に変装されています。そして、俳優の教皇の調律によって侵入されたカトリック世界は、すでにロシアに対するボリシェヴィキの虐殺家に向かって進路を導いています。

14ヶ月前、音声書簡28番で、私はクレムリンで起こった革命的な変化を最初に明らかにできた。60年前にキリスト教ロシアを滅ぼしたボリシェヴィキは、60年の闘いの後、滅亡した。彼らの場所には、ロシア人の古い非常に厳しいキリスト教の宗派である自己スタイル「霊的共産主義者」があります。そして、私が36番の音声書簡で明らかにしたように、クレムリンの新しい支配者は、実際には名前以外のすべてで共産主義を捨てるプロセスにあります。代わりに、今日の基本的な政治的視点は、私が音声書簡番号28で論じたように、強いロシアナショナリズムのものです。

無神論者のボリシェヴィキは、ボリシェヴィキの影響の最後の痕跡を追放できる前に、再びキリスト教ロシアを斬り落とそうとしています。ロシアがボリシェヴィキを滅ぼすための聖戦が成功した場合、彼らの時間は短いことを彼らは知っています。ボリシェヴィキは、ロシアの心臓が霊的であるということを知っています。すでに教皇は東方正教会への序曲に熱心に取り組んでいます。15世紀の分離の後、ローマ教会と再会することを望んでいます。1917年のボリシェヴィキ革命以前には、ロシア正教会はボリシェヴィキに浸透していた。今日、ボリシェヴィキの影響はロシアで急速に下火になっているが、バチカンのボリシェヴィキの計画が成功した場合、それはロシアに対する武器として復活する。37番の音声で詳しく説明したように、この件はアメリカの秘密のストライキ戦略と結びついています。そして、俳優の教皇がメキシコを訪れて今終わりを迎えたことは、東欧をロシアに対する血なまぐさい革命に投げ込むための精巧な戦略の一部です。

俳優の教皇がサントドミンゴとメキシコに出発する数時間前の1月24日、ソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコは2時間の聴衆を彼から見ました。バチカンの当局者は、

教皇と政治家の間でこれほど長く集中的な聴衆を思い出すことはできないと言いました。議論されたことについては何も発表されていませんが、教皇はロシアでカトリック教徒に懸念を示すふりをしたことを明らかにすることができます。しかしグロマイコは、教皇が東ヨーロッパで船を揺さぶり、教会が進めている動きはキリスト教を破壊するものではなく、助けるものではないと事実上主張する。その後、俳優はラテンアメリカへ出発しました。旅行の途中、ヘンリー・キッシンジャーの親友であるジョヴァンニ・カージナル・ベネリが肘を上げた。先月私が明らかにしたように、ベネリはバチカンのボリシェヴィキのエージェントであり、彼はその後、俳優の教皇が従うためのスクリプトを書いてきました。

メキシコへの教皇の旅行は、非常に宣伝的なスタントであり、ロシアとの対立の前触れでした。この旅行に関する報道は、反共産主義者としての教皇のイメージを広く認識させるのに役立った。同時にメキシコ訪問は、来年5月に教皇がポーランドへ向かう予定の旅行のプレビューでした。そのため、ワルシャワとモスクワの政府高官の背骨を神経質に震えさせることがよく計算されました。メキシコでは、ポーランド同様、政府は公式にカトリック教会を容認するものではなく、歴史的理由から、メキシコ憲法は教会の活動と権力に厳しい制限を課している。しかし、メキシコでは、ポーランドと同じように、人口は約90%がカトリック教徒です。教皇がメキシコに行くことを決めたとき、メキシコ政府は彼を来ることを許可するしか現実的な選択肢がなかった。さらにメキシコ法では、教会員が公の場で説教したり、聖職者の服装を公の場で着用することさえ禁止されているが、教皇にとってこれらの制限は明らかに強制不可能であった。彼の視界を制限することは暴動や大混乱を招いたが、政府はそれを知っていた。

メキシコにとって、唯一の実用的なことは、法に気を配って教皇に彼の訪問中に自由支配を与えることでした。教皇の公的な意図は、聖スタニスラウスの戒厳900周年を記念してポーランドを訪れることです。セントスタニスラウスが誰であるかほとんど知らなかったほとんどのアメリカ人にとって、これはおそらく遠くに、無関係に、そしてそれゆえ多少時間に聞こえるが、ポーランド人にとっては、象徴主義と感情的な緊張は巨大である。

俳優の教皇は、ポーランドの後期カロル枢機卿ヴォイティラの外観です。昨年10月に教皇になる前は、ウォンティラは大司教を務めていた。9百年前、聖スタニスラウスはクラクフ大司教でした。ヴォイティラはポーランドのカトリック教徒の間で、スターリン主義の残酷な時代にも政府に味方した人物として広く知られており、900年前、セントスタニスラウスは王に反対する姿勢を繰り返した。彼は臣民に残酷さのため王を殺害した。9百年前、この聖スタニスラウスは王に捜され、彼の反抗のために殺されました。そして、この5月では、俳優の教皇がクラクフに現れて、聖職者の記念日をクライマックスする予定です。

今年の9月以来、バチカンはポーランドで緊張を着実に構築するように設計された戦術に従事してきました。そして、クリスマス以来、緊張の上昇は聖スタニスラウスデーを中心にしてきました。クリスマスの直前にポーランドの教会にメッセージで、教皇

は聖スタニスラウスの儀式がクリスマスの日から5月まで続くようにと促しました。ワルシャワ政府は、5月までに続くであろう熱狂的な緊張に直面して、蓋を着ける方法を模索しています。しかし、ボリシェヴィキ計画の最後の鍵は、俳優の教皇でさえも疑わない戦略です。すべてが計画通りに進めば、彼はメキシコで見られる人々をドワーフする群衆で最初に通りを埋めた後、クラクフに到着します。聖スタニスラウスの戒厳令の遵守中のクラクフでは、俳優の教皇自身が暗殺される予定です!ボリシェヴィキの陰謀者たちは、ロシアが支配するワルシャワ政権に責任があるように見せかけるよう仕向け、そしてアジテーターたちは群衆をひっくり返すでしょう。反乱の引き金となる古典的な出来事を、教皇の革命が続く。ポーランド全土で山火事のように広がり、ボリシェヴィキ計画が完全に成功した場合、教皇の革命はハンガリー、67%のカトリック教会、そして東ヨーロッパの他のカトリックの拠点にこぼれていきます。

ボリシェヴィキは、ロシア革命の火をロシア正面のドアに灯すことで、クレムリンを均衡させ続けることができると信じています。米国の赤シナとのショットガン外交結婚と同様、彼らは、核戦争のパニックの余波のために、今後の革命がより多くの時間を購入することを期待しています。でも、ボリシェヴィキは間違いで、大間違いです。東欧をカトリックの血で染める計画に成功したとしても、ロシアを離れることはないだろう。代わりに、それはクレムリンのための最後のストローになります。ロシアの支配者たちは、物事が手に負えなくなるのを見て、西洋に対する彼らの優位性、考慮されているすべてのものは、その時点で増加を停止していることに気づくでしょう。これ以上の遅れが彼らの側にあるのを見て、彼らはもはや待つでしょう。戦前のチェス盤の残りの動きは、単に放棄されます。ボリシェヴィキの期待に反して、ロシアは戦争に行く前に教皇の革命を鎮圧しようとはしません。代わりに、彼らはすぐに完全な戦争の足場にシフトします。彼らの最優先事項は、米国やその他のボリシェヴィキのポケットを壊すことです。戦後になって初めて、彼らは東欧で作品を取り上げようとします。

トピック3 - 1年前の先月、海で大音量の空気が吹き出し、アメリカ東海岸に沿って家々を揺さぶり、数千人を驚かせました。政府の広報担当者はしばらくの間、無視しようとしていたが、現在はエア・クエーカーズと呼ばれているブームは消えない。次に、彼らは制御された主要なメディアでばかげていましたが、その戦術もすぐに変わりました。結局、この大地震が数か月続いた後、政府はこの事態を悪天候に見舞われて説明しようとしました。専門家は、異常な冷たい空気層についてマンボジャンボで一般大衆を感動させるように駆り立てられました。風雨を腕に振りかけて、ブームは軍用機によるものだと言い張った人もいた。ブームはコンコルドの超音速輸送によって引き起こされたと私たちに言ったように他の人は、まっすぐな顔を保った。飛行機からの衝撃波が、飛行機自体より1時間以上も早く、信じられないほどの力によって、アメリカの東海岸を襲っていたと、彼らは言いました。このような説明は彼らの顔にはばかげていた;それでも多くのアメリカ人は平和を望んで、顔の値で彼らの知性にこれらの侮辱を受け入れた。全国的に起きた大半の空襲は報道陣から守られ、人々は落ち着いた。1977年12月の音声書簡29番で始まった直後に公表した、空の地震の真実を信じようともしなかったリスナーたちもたくさんいました。それらは、新しく運用された

ロシアのコスモスフィアが大西洋上空に集束しないモードで粒子ビーム兵器を発射したことが原因でした。

私が音声書簡29を録音したとき、アメリカ上空に7つのコスモスフィアがホバリングしていましたが、その後の数か月で、コスモスフィアの数は全世界で何百にも上ります。メディアの蓋が空の地震になった今、ミター社の政府主催の研究が静かに公開されました。先月初めに発表されたこの報告書は、1977年12月から翌年6月までの空襲件数594件をリストアップしている。もちろん、6月までには、昨冬「冷たい空気層」が異常に強いと疑われた人々は、長い間行かなければならなかった。研究は、いずれにせよ、航空機騒音のブームを非難するために最善を尽くしていますが、181の空の地震は、人工的にも、どんな許容可能な言い訳にも結びつくことは不可能でした。

コスモスフィアは、14年前に先代将軍トーマス・パワーが警告を出さなかったホバリング・ウェポン・プラットフォームズのロシア版です。空軍研究開発局長で戦略航空司令部の総司令部であったゼネラル・パワーは、自分が何を話しているのか分かっていた。昨年3月32日の音声書簡では、アメリカ国民に警告する一般軍の努力を詳しくレビューしました。しかし、何年もかけて警告しようとした他の多くの人々と同様に、彼の努力は抑圧され、無視されました。

過去1年間で全世界で宇宙圏の数が倍増したため、UFOの目撃もキノコ化しています。過去にも、UFOの目撃は、未確認の飛行物体というだけでした。しかし、現在は、IFOと呼ばれる方が、より適切な場合が多いでしょう。しかし、いくつかのケースでは、コスモスフィアと真のUFOの両方を含む組み合わせた目撃が行われています。

過去にUFOは常に航空機、ロケット、宇宙船に惹かれてきました。宇宙圏もこの規則に例外はありません。宇宙圏が軍事目標の上に集結する今日では、UFOが宇宙圏の中で時々現れ、周りを飛び回っている。これまでのところ、このタイプの最もよく知られている事例はニュージーランドで最近起こった。先月の夜遅く、オーストラリアのテレビニュースクルーが、UFOと呼ばれるものをニュージーランド上空の飛行機から撮影して、世界的に話題にした。約7分間の映画は、BbcとCBS TVネットワークによって購入されました。1月2日、CBSは50秒足らずで球面を映し出し、その夜カメラクルーや他の観測者が見た物体のほとんどは光の球体と表現された。しかし、映画のクリップが映し出されると、サウンドトラックが演奏されました。オーストラリアの報道官は別の対象を説明した。彼は「空飛ぶ円盤」のようだと言った。ウォルター・クロンカイトは、上映中のフィルムクリップと同時に録音されたかどうかは明らかにしなかった。いずれにせよ、この映画の球形はロシアのコスモスフィアでしたが、この映画を信用し損ねようとする試みは、昨年起きた空の地震についての、政府によるばかげた話の反響です。CBSニュースのウォルター・クロンカイトは、わずか6日前の1月25日夜、ニュージーランドUFOを視聴者に思い出させ、続けてこう言った。「そうですね、ニュージーランド空軍は今日、宇宙からの訪問者ではなく、異常な大気条件が原因だと報告しました。捜査官は、明確な原因の1つは東の空に異常に明るい金星が昇っていることだと言っています」

オーストラリアやニュージーランドで最近、UFOと呼ばれる目撃情報が増えているのは、実はコスモスフィアによるもの。最近、米国のMXモバイルミサイル計画について多くのことを聞いていますが、実際には、米国のモバイルミサイルはすでにポップコーンのように世界中に散らばっています。ボリシェヴィキの支配者たちは、ミサイル発射地点の数をロシアに限らず、ロシアを圧倒したいと考えています。ミサイルは、私たちの標準の分遣隊に基づいています。固体燃料ロケットとして、移動式基地に適しており、実際には、これはそもそも分級ミサイルの一部のバージョンに設計されました。一つは北島のハミルトンから遠くないもう一つは南島のアレクサンドラ近くです山間部で隠されています同様にオーストラリア北部領土にも非常に大きなミサイル発射施設がありますロビンソン川をまたいで 18マイルから22マイルの面積に広がりますその領域では、何が起こっているかを見る人ではなく、ワニやアボリジニがいます。

ロシアは、新旧全てのアメリカ軍ミサイル基地をコスモスフィアで接近させている。過去にも説明したように、彼らの粒子ビーム兵器は発射時にミサイルを発射できる。しかしボリシェヴィキの支配者たちは、ミサイルを安全に発射するために、宇宙圏を無効にする方法を考案したと信じている。米国の科学情報アナリストは、宇宙圏が地球の静電場に浮かぶことを理解しています。また、ロシア人は粒子ビーム兵器、すなわち赤外線検出とレーダーの組み合わせを狙うために、我々が行うのと同じ技術を使用していると推定されています。宇宙がホバリング位置から邪魔され、センシングシステムが盲目になる可能性がある場合、彼らの粒子ビーム兵器はうまくいかないであろうと、彼らは理由付けます。発射しても、彼らは野生に向けられ、発射されるにつれてロケットを逃します。彼らが考案した解決策はコバルトイオン化爆弾と呼ばれる。通常のコバルト爆弾とは異なり、そのような装置は膨大な爆風を発生させるように設計されているのではなく、その主な目的は、完全にイオン化されたコバルトを大量に生成することである。計画では、これらを大気の上部縁にある様々な場所で、できるだけ高く、しかし宇宙圏のホバリング高度以下で爆発させることです。その結果、巨大な電子嵐が地球の磁場に水平に広がり、宇宙圏の下に通過します。こうすることで、各宇宙圏周辺の静電場や、下のミサイルを観測するために使用される赤外線とレーダーシステムが一時的に破壊されると考えられています。一方、地上の高出力レーザーは、宇宙圏を撃ち落とすために使用されます。しかし、私の友人、私たちのマスターは、ロシア人が技術上の驚きを含む驚きの重要性をよく理解しているため、彼らが何年も前にもたらした知能のギャップの犠牲になっています。なので、彼らは宇宙飛行隊が展開したことで情報機関で知られるようになったのを許しているのに、戦争自体のためにまだマスター・シークレット・武器を持っている。この兵器はアキレスのビーム武器のヒールを的確に狙うためのシステムです 「サイコエネルギーレンジファインディング」または「プリン」と呼ばれていますPrfは赤外線やレーダーのような従来の放射線に依存しない - 代わりに、それはターゲットの実際の原子署名の検出に基づいており、通常のジャミング技術はPrfに影響を与えません。アメリカのコバルトイオン化爆弾が爆発すると、宇宙圏は電子嵐を通り抜けてミサイルを爆破できる。そして、私の友人たち、無神論的なボリシェヴィキは、アングロサクソン西部を熱核戦争のカルドロンへと導いています!すでに私たちは鼻孔に差し迫った運命を感じることができます

が、それでもそれを止めるために何もすることを拒否します。西洋文明を解くことを許せば、生存者たちは「神は私たちを許してくれるでしょうか?」とあえて言うでしょうか?

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第43号

1979年2月28日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年2月28日で、これは私の音声書簡番号43です。

全米で何百万人ものアメリカ人が、長く厳しい冬に疲れています。今年は、国の冬の大雨の多くの地域で異常があり、予測不可能でした。中西部のアメリカの工業中心地は、時折、異常なほどの激しい吹雪で麻痺している。強力な暴風雨が、米国の食料供給の大部分を供給しているカリフォルニアを壊しました。北東部の主要人口回廊は、嵐の後、嵐に耐え、エネルギー供給と人間の忍耐に課税されています。南西部などでは、かつてない規模の停電が起きており、ワシントンD.C.でも50年以上も続く大吹雪が起きています。数日の間、首都は雪の2フィートの停滞状態にありました。ヨーロッパでもこの冬、不思議な天気のパターンが浮かび上がっています。

4週間前の1月31日、NATO地上部隊がドイツに集まり、6年ぶりの冬季演習を行いました。開始したとき、条件は理想的に見え、地面は5インチの深さまで固く凍結され、NATOの戦車や他の車両にとって良い足場となりました。地面には雪が積もった量もあって、1フィート弱しか積もっていませんでした。戦争ゲームが現実的に見えて、実際に物事を難しくするのもこれで十分でした。NATOのチームは「オレンジ・フォース」と呼ばれる模擬侵略者、そして「ブルー・フォース」と呼ばれる防御者に分割された。同年1月31日深夜0時半から1分後にオレンジ軍は奇襲攻撃を開始した。真の侵略に存在しうる驚きの要素なしで、スケジュール通りにでした。それでも、攻撃しているオレンジ部隊はすぐにブルーディフェンダーを側面から追い出し、次の2日間、ワルシャワ条約を代表するオレンジ部隊が西ドイツの景観を南下した。一方、NATOの防衛者を代表するいわゆるブルーフォースが反撃を仕掛けられていた。聖戦の3日目である2月2日朝、ブルーフォースはほぼ準備が整った。突然天気が変わり、強い暖かい風がどこからともなく吹き出しました。そしてすぐにこれらは雨と合流しました。数時間以内に理想的な操縦条件は消えました - 雪は溶け、流れが肥え、地元の洪水を引き起こしました。戦車は、霧に沈むと、うめき声を上げ、うめき声を上げました。一方、NATOが新たに攻撃した「A-10 Close-support Aircraft」は、全く役に立たない。霧が濃いのが特徴。洪水は野戦病院の急な避難を引き起こし、NATO軍の兵士、戦車、砲兵がいわゆる「管理ホールド」に停滞した3日間続いた。最終的にNATOのアレクサンダー・ヘイグ司令官はヘリコプターで現場を飛び、そのすべてを中止した。NATOの演習は「センチネル」と名付けられ、非常に不確実な記録で終わった。一方、200マイル離れたチェコスロバキアでは、ワルシャワ条約の調停も進行中であり、天候が変わると何もなかったかのように進みました。まるで、アメリカとNATOの同盟に、天候そのものが反対しているかのように思える。そして、私の友人、それはある!

1年以上前の29番音声書簡で、私はロシアがホバリングウェポンプラットフォームを運用開始したことを明らかにした。ロシアがコスモスフィアと呼んでいるこれらの驚

くべき機械は、チャージド・粒子ビーム兵器で武装しています。私が29番の音声レターを録音したとき、アメリカ大陸上空に7つのコスモスフィアが停泊しており、現在「エア・クエーカー」と呼ばれている有名な「エア・ブラスト」を引き起こしていました。これらはビーム兵器をデフォーカスモードで使用した気象修正実験の副産物でした。14年前、アメリカ戦略航空司令部(USA)の元司令官トーマス・パワー将軍が、これらのホバリングする軍用機について事前に公の警告を出しました。音声書簡32では、私はアメリカに遅すぎる前に警告するためのジェネラル・パワーの取り組みをレビューしたが、彼は無視され、ロシアはこれらの機械を開発しましたが、アメリカはそうではなかった。そして今日、ミサイル基地、主要なダム、都市を巡ってステーションにいて、コマンドでターゲットを粉砕する準備が整いました。アメリカの天気を操るため、コスモスフィアの艦隊は、NATOのいわゆる「センチネル」作戦をファースに変えた。目的は、西欧のNATO加盟国に対する無血の目的であった。クレムリンは、ロシアとアメリカの間の今後の熱核戦争から逃れるために西ヨーロッパを説得しようとしているが、ほとんどのアメリカ人は、この冬の異常な天気の理由をまだよく知らない。彼らが知っているのは、冬に疲れていて、春の始まりを待ち望んでいることです。でも、今、アメリカ政府を支配している「新しいボリシェヴィキ」が、その道に進もうとすれば、本当の裁判と苦難の季節が始まり、終わりではない。彼らの関心はクライマックスに向かって加速しており、冬が溶けると、世界は戦争の危険性で熱くなっています。

6ヶ月前、37番の音声で、ロシアと核戦争を始めるための米国の支配者たちの秘密計画について詳しく説明しました。アメリカ史上初めて、アメリカの主力戦略が大戦で最初に攻撃することになりました。この同じ音声レターで、ロシアとの本格的な戦争につながる予定のステップを概説しました。ロシアに対する米国の核攻撃を初めて開始するための「新しいボリシェヴィキ」の戦略はすでにずっと進んでいる。昨年8月に私が明らかにしたトップシークレットプランの多くの要素は、すでに目に見えるものになっています。1978年9月のキャンプ・デイビッドサミットは、この計画の策定を決めた。私が明らかにした計画は手紙に続き、いわゆる「平和」協定は全国テレビでカーター、ベギン、サダットから大きな笑顔で署名されました。同様に、ボリシェヴィキはロシアとの戦いにローマカトリック教会を投げ込む計画が進行中である。教皇ヨハネ・ポール1世は、私が37番の音声書簡を録音したその前日に選出され、すぐに現場を去った。そして今日、バチカンの反ロシア政策は日によってより顕著になってきている。最近では、最初のストライキ計画におけるイランと中国の重要な重要性が、両者を支配している。6ヶ月前に計画されたように、イランは米国の国民に懸念の源となっています。そして、その西の省である新気アンは、米国の最初のストライキ戦略に不可欠な中国は、2ヶ月以上前に米国を完全な外交認識に強制しました。危機的な雰囲気が激化する中、今、私たちは「石油不足」と「ガス配給」の段階に向かって急速に動いています。計画によると、サウジアラビアは政治家や主要メディアの平和への脅威として、ますます描かれています。

友達の春はいつも不安で戦争の可能性がある時間です。春の訪れとともに、中東で戦争が勃発する原因となる出来事を誘発するための準備が米国とイスラエル政府によっ

て共同で進められています。サウジアラビアの油田の原子力破壊は、間もなく続くことを意図しています。東欧でも今年の春の訪れは大きな危険を伴う。先月私は、ポーランドのクラクフで5月に噴火する「教皇革命」のボリシェヴィキ計画を発表しました。計画の鍵は、教皇ジョン・ポール2世と名乗る「俳優」が5月にポーランドを訪問し、教皇が5月13日から15日までポーランドに入ることを計画していることが6日前に明らかにされました。先月、友人たちに明らかにした理由から、「教皇の革命」が起きたら、それは西欧の終わりの始まりです。つまり、今後2カ月ほどすれば、人類の歴史の将来を決定づけることができる。その歴史がサタニック・ボリシェヴィキ計画に従って書かれた場合、それは私たちの血中で書かれ、そしてそれは人間の理解を超えた規模で、熱核大災害、比類のない破壊、悲劇、苦しみ、苦悩の物語になります。でも、4年以上前の1974年10月に録音した最初のトークテープで、私が指摘したことをもう一度思い出させておきたい。オーディオブック1号は「今度の恐慌と第三次世界大戦から身を守る方法」と題したものだった。私が自分の情報から公表する情報は、男性の計画に関係します。これらの人間の計画は変わりません。これらの計画を行う男性は神を演じるのが好きですが、彼らは神ではありません。彼らの計画は変わり、タイムテーブルはずれ、失敗はし、予期しないことが起こります。過去数週間の間に、私の友人、予期せぬ出来事が起こりました、劇的な出来事が一般に隠されている、それは必然的にここでも、世界全体のイベントのコースに深い影響を与えるでしょう。

今月の3つのトピックは次のとおりです。

話題1 - ヘンリー・キッシンジャー博士の謎の消え方

トピック2 - ロックフェラー家帝国の略奪

トピック3 - 西洋文明を救う最後の機会。

トピック1 - 先月1月26日夜、ネルソン・ロックフェラーの人生は突然終わりを迎えました。5日後に音声レター42番を録音したとき、彼は首に1発のエキスパートショットで殺害されたと報告できました。ロックフェラーの補佐官と広報担当者はすぐに、起こったことをカバーする熱狂的な努力で働かせられた。先月私が述べたように、ネルソンの生き残った兄弟であるデイビッドとローレンスは、彼が殺されたことを世間に知らせるのは危険すぎると感じました。質問が多すぎると、ロックフェラーの広報担当者は、大衆消費のためにうそを次々に言い出した。一方、ネルソン・ロックフェラーの遺体は、彼の死に関する公共の質問が大量投獄につながらないようにするために、すぐに火葬された。1月31日に音声書簡42を録音した時点で、ロックフェラー家の広報担当ヒュー・モローはロックフェラーの死をめぐる3つの状況について調査しており、新しいバージョンでは既にその発言が取り壊されている。約1週間後、第3版が崩壊し始めた。ロックフェラー家の匿名情報源を引用したニュースでは、救急車のためにニューヨークの緊急番号911を呼んだのはメーガン・マーシャックではないと報じられている。ロックフェラーの若い側近であるミス・マーシャックは、死の時に彼の町で一緒にいたが、911の呼び出しは、現在、ミス・ポンチッタ・ピアースによってなされたと言われた。ニューヨークのテレビ人であるミス・ピアースはマーシャックの友人で隣人であると言われていた。2月10日土曜日夜、ポンチッタ・ピアースは弁護士を通じ

て声明を発表することで数日間の質問と噂を終わらせたが、彼女の声明はロックフェラーの死に関する以前の報道官の発言を全て台無しにしたため、新たな質問のきっかけとなった。

ポンチッタ・ピアースは声明で、1月26日夜10:50から11:00までマーシャックに電話したと述べた。ロックフェラーの公式な報道官の話は、ロックフェラーが午後11:15に「心臓発作」に苦しんだという影響に破滅し、その影響に対する初期の疑問を復活させた。ピアース氏の声明は、謎を別の方法で付け加えた。午後11時15分頃にロックフェラーの町の家に着き、救急車を要請するために緊急番号を呼んだが、すぐに自分のアパートに戻った。自然な問題は、なぜ心臓発作の現場から逃げ出すのでしょうか?特にポンチッタ・ピアースがネルソン・ロックフェラーを10年以上知っていたという報告とは逆に!なぜ彼女は助けにとどまらなかったのですか。……明らかに助けにならなければ。

ポンチッタ・ピアスが新聞に声明を出したのと同じ日、ニューヨーク・ポスト紙はネルソン・ロックフェラーの2番目の長男スティーブン・ロックフェラーを引用し、状況全体の解明を求めた。2日後にはネルソン・ロックフェラーの18歳の孫がこう言いました 「真実を知りたいだけ問題は彼が今生きてるかという事ですボディガードで守ったより実用的な人だったらこうはならなかったかもしれません」ネルソン・ロックフェラーの孫スティーブン・ジュニアの言葉は、危険に近いものだった。先月私は、ネルソン・ロックフェラーが「彼のガードダウン」と、通常型のボディーガードの大型部隊で弱い瞬間に捕まった方法を説明しました。2日後の2月14日、父スティーブンは完全な転回をし、弟のロッドマンと姉妹のアンとメアリーと共に論争を断ち切るための共同声明を出した。声明は部分的にこう述べている:「父上を救うためにできることは何もなく、助けようとした全ての人々が責任を持って行動できることを確信している。「詳細について引き続き議論するのは間違いだと感じており、これ以上公の場でのコメントはしない」と述べた。

しかし、ネルソン・ロックフェラーの死を取り巻く状況は、ロックフェラー家の将来だけでなく、米国の将来にも重要な影響を与えています。こういった状況に関する質問は希望するだけでも消えるわけではありません先月私が公表した内容の足がかりとしてロックフェラーの銃撃と午後11時16分救急車を呼びかけるのと長い遅延の理由が明らかにできますロックフェラーは、最初期の報道で述べたように、午後11:15、午後10:15でさえも死ななかった。撮影後のメーガン・マーシャックが半ショック状態から回復した後、彼女はまだ公表されていない電話を掛けた。この電話の結果として、すぐに状況に対処する準備が整った医者が到着しました。ロックフェラーの額に1発の銃弾が当たったが、1時間足らずで出血は止まった。その後、医師は弾丸穴にカラミンローションを充填し、硬化させた。血液を全部きれいにしたあと、医者の仕事は終わった。今では、死因がわざわざ見知らぬうちに、救急車で遺体を除去することが可能になる。医師の現場の仮設作業は傍観者をだましましたが、1979年3月5日のLook誌39ページを見ると、仕事が完璧ではなかったことがわかります。ページの下部にある写真は、ネルソン・ロックフェラーの遺体です。写真は粒状で、ほとんど詳細は示されていま

せん。鼻の橋の1から2インチ上、左のまゆにやや近づき、概ね円形の暗い領域が見えます。友達の皆さん、あれは急に変装した弾丸穴です。カラミンローションは変色を完全に隠すものではなく、完璧に滑らかにされていませんでした。

先月、私は聞き手にネルソン・ロックフェラーの死から最も利益を挙げるために立っている男性が25年の命を救ったという事実を知らせました。ヘンリー・キッシンジャーです。キッシンジャーはすぐに、ロックフェラー帝国の内輪の家系にネルソン・ロックフェラーの靴を埋めるために、その買いを推し進めた。彼の作戦は1979年2月2日金曜日に既に順調に進行していた。その日、ニューヨークのリバーサイド教会でネルソン・ロックフェラーの追悼式典に、71カ国から2,000人以上の人々が出席した。栄光は娘アン・ロックフェラー=ロバーツ、息子ロッドマン・C・ロックフェラー、兄デイヴィッド・ロックフェラー、ヘンリー・キッシンジャーが送った。支配的な主要メディアからすべての注目を集めたのは、その賛辞であるキッシンジャーでした - そして不思議ではありません。ヘンリー・キッシンジャーが説教壇に向かったとき、大勢の聴衆が騒いだ。そして、目に涙を浮かべて、キッシンジャーはネルソン・ロックフェラーのことを話し始めました。リヴァーサイド教会の聖域で彼の窒息声は響き渡ったので、キッシンジャーはロックフェラーのことを「友人、インスピレーション、教師、そして「私の兄」」と呼んだ。キッシンジャーの叙情は傑作であり、多くの人の目に涙を吹き込んだ。最後の一節はネルソン・ロックフェラーと「夕暮れの日を照らすハドソン川を見下ろす縁側」で交わることだった。そして、この叙情詩の最後の言葉として、キッシンジャーはロックフェラーが「世界で最も深い力が愛であることを忘れてはならない」と時折言うと主張した。

教会でその言葉が響き渡ったので、ネルソン・ロックフェラーの死を陰謀にかけた男は、ゆっくりと、説教壇を出て行った。キッシンジャーは、自分が最後の言葉で公言したのだと疑わなかった。翌日の夜、2月3日土曜日、キッシンジャーは、中国のDeng Hsiao-pingに会うつもりでシアトルにいたと報じられました。ワシントン・ポスト紙は2日後に、キッシンジャーが2月4日日曜日の朝シアトルでデンを見たと報じたが、そのことは間違っていた。ワシントン・ポストがキッシンジャーがシアトルにいると伝えたのとほぼ同じ頃、彼はワシントンD.C.郊外のダレス空港にいた。11時間も経たないうちに、キッシンジャーはフランスのロワール渓谷にあるチャウモントに到着し、2月5日朝でした。キッシンジャーはそこで朝食をとるために西へ200マイル近くをフランスのブロワへ飛行した。2月5日夜遅くまでに、ヘンリー・キッシンジャーと妻ナンシーはロンドンに滞在していた。午後11時頃、彼らはアメリカに向けてプライベートジェットで出発し、その後も継続的な監視の対象となった。当時、26のロシア宇宙圏が、アメリカ東海岸とヨーロッパの間の空路上空に停泊していた。2月5日午後7時12分、ヘンリーとナンシー・キッシンジャーを運んだジェット機との接触が突然失われた。ジェット機は目的地に到着しず、ヘンリーとナンシー・キッシンジャーはどこにも見当たらない。キッシンジャーの補佐官は、彼が「休暇中」であると主張し、一方、キッシンジャーについての記事は、彼の名前を一般に公表する前に保つが、彼自身は見落としている。

2月15日、私は、ロサンゼルスのラジオステーションKabc上のRay Briem Talk ShowでKissingerが行方不明であることを公言し、2月17日、フロリダ州タンパのラジオステーションWinq上のBob Snyder Talk Showに出演しました。その番組では、キッシンジャーが行方不明になったと報告しただけでなく、2月5日以来そうだったと述べました。私はまた、キッシンジャーの失脚の直前、すなわちワシントンからロンドン、フランス、そして再びロンドンへ行った旅程を、その直後に失くした。

キッシンジャーが行方不明になっているという一般の認識を回避しようとする試みがすでにあります。彼の助手たちは今、表紙の物語を出している。2月26日ニューヨークデイリーニュースでは、2日前、「People」セクションに「K Soothes Sorrow in Europe」というタイトルのアイテムが掲載されました。始めは「ヘンリー・キッシンジャーはどこに隠れているの?」ワシントンという名もないコメンテーターが行方不明を示唆したと言い、記事はこう述べている。「ええ、全部忘れてください。ヘンリーとその妻ナンシーが親友の死後すぐに町を去ったのが事実です。ネルソン・ロックフェラーは、ニュースのニュースで休暇をとった。ヘンリーは2月4日ニューヨークを出発し、イギリス、フランス、ロンドン、そして今メキシコにいる」前に述べたように、キッシンジャーは2月4日にニューヨークではなくワシントンを発ち、2月5日にロンドンを出た後、メキシコや他の場所へは着陸しなかった。しかし、ニューヨーク・デイリー・ニュースの記事は、キッシンジャーは来月、期待されていると伝えています。そして、良い判断のために、キッシンジャーの補佐官は「彼は生きていて、元気です。

友達は、本当のヘンリー・キッシンジャーがまた見えたら奇跡だと言うだけ。弁護士として話すと、本当のヘンリー・キッシンジャーだけが、ネルソン・ロックフェラーの人生に対する犯罪行為についてあなたに話したことに対して、私に法的措置を起こせると伝えることができます。ヘンリー・キッシンジャーは、彼の夢だった力の究極のつかみのしきい値にいたように、現場から消えました。しかし、キッシンジャーは、ネルソン・ロックフェラーの単なる死よりも、はるかに多くのものをもたらすために他の人と共謀し、彼が動いた驚くべき出来事は、彼自身の神秘的な消失にもかかわらず続いている。

トピック2 - 北大西洋を越えたキッシンジャージェットが姿を消した2日後の2日、メーガン・マーシャックは隠れ家から姿を現し、ニューヨークで短期間目撃され、アライグマのコートを着て撮影された。彼女が公の場で最後に目撃されたのはその時でしたデイビッド・ロックフェラーと彼女とデイビッド・ロックフェラがデイビッド・ロックフィラーのプライベートジェット機に乗ってロンドンへ出発しました 2月8日現地時間ロンドンに着き別々の目的地へ向かったのです彼女はロンドンの西端にある場所へ行き、その間、彼は南ロンドンのセブンオークス地区で事業を営んでいた。翌朝早くデイヴィッド・ロックフェラーはロンドンの西端にあるメーガンの場所へ行くという緊急のメッセージを受けた。トラブルが起きていました自分でそこに着きましたネルソン・ロックフェラーの殺人の唯一の目撃者であるメーガン・ラス・マーシャックが死んでいました彼女はロックフェラーのように額に1発の弾丸を付けて亡くなりましたメーガン・マーシャックはイギリスではアメリカに住まうよりははるかに有名ではあ

りませんでしたしかし、デイヴィッド・ロックフェラーの心理的なプロフィールは、この新しい危機における彼の反応は、兄が殺害されたときとほぼ同じであることを示している。デヴィッド・ロックフェラーはメーガン・マーシャックが射殺されたことを国民が知らないように手配を監督することを主張しましたそして彼は自分も標的になるのに十分長く現場にとどまりました数時間のうちにメガン・マーシャックの遺体がロンドン北東部の死体安置所へ遺体を発見せずに移動していましたでもデヴィッド・ロックフェラーも同じ方法で死にました頭に1発の弾丸をその日の午後9日早朝、デイヴィッド・ロックフェラーの遺体は前日にマーシャックとロンドンへ連れてきたプライベートジェットに載せられた。そのジェット機はアメリカに向けて出発した。キッシンジャーが4日前に行ったように、ロシア宇宙圏からの監視網を走らせていた。そして明らかにロシア人は、彼のジェット機が北大西洋を西へ進撃したため、デイヴィッド・ロックフェラーが既に死んだことを知らなかった。キッシンジャー・ジェットの最後の地点から100マイル以内の地点で、デイヴィッド・ロックフェラーの遺体を運ぶジェット機との接触が突然失われた。

2月11日日曜日の朝、ポンチッタ・ピアースはニューヨークのチャンネル4であるwnbcの視聴者によってテレビ番組で見られましたが、番組は通常通りテープで放送されました。ポンチッタ・ピアース自身は発見するところがなかった。前の夜、彼女はネルソン・ロックフェラーが死んだ晩に彼女の行動について報道陣に声明を出し、その過程であらゆる種類の新しい疑問を提起していた - それ以来、ポンチッタ・ピアースが行方不明になっている。その間、彼女のテレビ番組は毎週のように続いている。彼女はすでに5月まで番組を録画していたと言われています。質問されたとき、最近彼女のオフィスは「休暇中」と言い続けているのです。同様に、彼女のオフィスではメーガン・マーシャックが「休暇中」と言われています。

2月13日夜、ロックフェラー家の長年報道官であったヒュー・モローの遺体が発見された。ネルソン・ロックフェラーが死んだ後、隠蔽作戦を遂行する責任はモローに与えられた。今、モロー自身の死は隠蔽努力の対象です。モーローは2月13日、目の間に弾丸が入ったために亡くなった。だから最近は新しい発音は聞けていないが、彼の事務所は彼が「休暇中」だと主張する。2月17日土曜日早朝、ロックフェラー朝の第3世代が終わりました。ローランス・ロックフェラーは昨年10月に教皇ヨハネ・ポール1世が行ったように首の首に弾丸を撃ち、翌朝にはローランス・ロックフェレルとヒュー・モローが火葬された。

ロサンゼルスのレイ・ブライムラジオ番組に出演した2月15日、私は、当時まだ生きているローレンス・ロックフェラーを除いて、行方不明者すべてについて言及した。2日後にフロリダ州タンパで行われたBob Snyderのショーで、私はそれらをすべてリストアップし、各々がどのくらいの期間行方不明だったかを述べました。1979年2月15日付けのニューヨーク・ポスト紙によると、ロックフェラーの保安係であるアンディ・ホフマンとウィリアム・キーが運転手のロニー・ウィルチャーと共に見つからないと主張されている。

友人たちは、知性の高さによると、今起こったことは、アメリカの真の支配者を含む血まみれのクーデターに他ならない。そして、責任がある者はロックフェラーの旧同盟者、すなわち「新しいボリシェヴィキ」以外の何者でもない。

ロックフェラー家の財産の略奪は、ロックフェラー4世が疑いをもたないまま始まった。結局のところ、私は過去にいつも明らかにしていたように、第四世代のロックフェラーは4人の兄弟のマシネーションにパーティーではなかった。その結果、彼らは第3世代の兄弟を拭き取り、最近起こった騒乱の真意を知らず、沈黙が最大の利益であるという誤った信念の中で、これらの冷え込んだ出来事について公の沈黙に従っている。事実、彼らの沈黙は、富のロックフェラーを略奪したい人々の手にプレーしている、そしてそれはまた、アメリカを独裁と戦争の火に投げ込むために熱心に取り組んでいる人々の利益に役立っています - 「新しいボリシェヴィキ」。

ロックフェラー兄弟は、この前の過去4回、最後の大間違いを犯し、現在は命を落としている。その間違いは1年半前にパニックに陥った。1977年9月27日、アメリカはロシアに敗北し、20世紀の最も決定的な戦いとなった。史上初の宇宙戦争である「ハーベストムーンの戦い」の秘密である。ロシア軍は一撃で世界支配のための2つの突飛な戦略を解き放ち、今それが突然ショットを呼んだのはロシアでした。ロックフェラー兄弟は深く深く、深いトラブルを抱えていた。パニック状態に近い中で、ロックフェラー兄弟4人はロシアを離れる方法を探し始めた。顧問の中にはロックフェラーとソビエトの同盟はロシア自身ではなく、ロシアにおけるボリシェヴィキとの同盟であるということを彼らに思い出させた者もいた。ロシア新政権はすでに草を除き、ロシアから旧ボリシェヴィキを追放し始めていた。顧問は、彼らはロックフェラーの真の同盟者であり、ロシアを知っているので、古いボリシェヴィキはアメリカに歓迎され、急速に権力の座に就くべきだと主張した。パニックに陥った彼らは、何かを素早くやる必要性があったので、ロックフェラー兄弟はこの理屈を受け入れた。ボリシェヴィキとの同盟の真相を忘れていたのです

1975年12月に7番の音声を録音したとき、3年以上前のロックフェラーとソビエトの長年の秘密同盟は、まだ機能していた。音声レターでは、私は同盟の本質を説明しました - それは一方の企業社会主義者(ロックフェラー)と他方の国家社会主義者(ソビエト連邦の支配者)の間の同盟でした。7、企業社会主義と国家社会主義は同じコインの両面です - どちらも少数の人々の手に大きな富と力を蓄積するためのシステムです。しかし、ロックフェラーが忘れていたのは、企業社会主義と国家社会主義が同じ社会に共存できないということです。企業社会主義は、政府規制から完全に免除されているその目標として巨大な独占があります。同じ屋根の下にそれらをまとめることは、2人の間の正面衝突を保証することです。

1977年12月29日、ロックフェラー兄弟の助けを借りて、米国で新しいボリシェヴィキ革命が進行中であることを初めて明らかにできたのは音声書簡29号でした!昨年9月に38番の音声を録音したとき、ロックフェラー兄弟4人に対してはすでに手書きが壁の上にありました。すでに最年長の兄弟ジョン・D・3世が突然現場から姿を消していた。38番の音声書簡で私は「ますます、ボリシェヴィキを使用しているのはロックフェラー

兄弟ではなく、その逆の方法である。ロックフェラーの兄弟3人は間もなく現場から消えるが、西欧に感染したボリシェヴィキのがんを解くことはできない。

アメリカの「新しいボリシェヴィキ」の中でのキングピンはヘンリー・キッシンジャーであった。彼は25年間ネルソンロックフェラーのプロテゲだった、しかし彼はすべての通りの両側を再生しました!計画、人員、ロックフェラー帝国の資源に容易にアクセスできるため、キッシンジャーはアメリカにおける「新しいボリシェヴィキ」派の中で最も重要な一人であった。キッシンジャーはネルソン・ロックフェラーの後任として、いつかは世界の大統領になることができると信じていた。

ネルソン・ロックフェラーの死の目撃者として知られる友人のメーガン・マーシャックさんも、その事件に近しい仲間も、現場から消えてしまった。キッシンジャーの消失を除いて、イベントのパターン全体は、常に彼らのトラックをカバーするための手段を含むボリシェヴィキパージの典型的なものです。「新しいボリシェヴィキ」は、現在、アメリカ合衆国政府を支配し、アメリカを支配しているが、その権力基盤を広め、固めることは、まだ残されている。そしてこの目的のために、彼らはできるだけ長くフィクションを永続化します。デイヴィッド・ロックフェラー、ローレンス・ロックフェラー、ヘンリーとナンシー・キッシンジャーはまだ生きている。このように、もし死んでいることが分かっていれば、他の人々ができないような行動をとることができます。ロックフェラー家の生存者は、彼らの身体的安全でさえも、彼らの身の安全は、最近の出来事についての沈黙を維持することにかかっていると信じられている。後期4兄弟とは異なり、4代目ロックフェラーは銀行、多国籍企業、財団などの遠方にあるロックフェラーカルテルに対して大きな影響力を行使しません。それらは、主にこれらの資産のマネージャーの慈悲に満ちています。静寂に駆られて、彼らは多くのマネージャーを、その富の崩壊したロックフェラー帝国を略奪する力を残している。彼らの権力を政府的に、そしてそうでなければ、今ボリシェヴィキが私があなたに話した消失のニュースを抑圧することが不可欠です。そのため、これらの人々のために「ダブルス」やルックアライクがシーンに現れ始めることがあります。特にキッシンジャーの場合、驚くべきことは、彼らが彼の不在の中で長い間公衆の質問を抑止できたということです。しかし、ボリシェヴィキは「二重」は一般人をだますことを知っています。例えばデイヴィッド・ロックフェラーの親しい友人は、面会で長い間だまされることはなかったので、最後の手段としてのみ「ダブルス」が使われることになっていた。

友人たちは、写真からロックフェラー兄弟4人と共に、ヘンリー・キッシンジャーが去った後、4人の新人ギャングが生まれ、現在はアメリカ合衆国政府を支配している。以下4つです。

ジミー・カーター - ジミー・カーターの国家安全保障顧問。1973年、ブレジンスキーはデイヴィッド・ロックフェラーの三部会委員会の組織化に尽力した。故ヘンリー・キッシンジャー同様、外国生まれである。

マイケル・ブルメンタール - アメリカ合衆国財務長官、三次委員会委員、外国生まれ。BlumenthalはBendix Corporationの元社長として、ロックフェラーの企業貴族と重

要な関係を築いています。これは、彼が現在紅中国に旅行している実際の話題である武器と防衛の分野で特に当てはまります。

ハロルド・ブラウン、国防長官、三側委員会のメンバー。

ジェームズ・シュレジンジャー - エネルギー大臣。シュレシンジャーは三部会の公式な委員ではないが、他の委員と同じような考え方をしている。彼のアプローチは、トップからの制御と、あらゆるものの重い政府の規制です。シュレジンジャーは、以前は原子力委員会、CIA、国防総省を率いていた。

全ての男たちの背景を貫く共通の糸は、戦争、武器、国際演習といった問題に対する彼らの関心である。あらゆる方法で、彼らはすべてロシアに対する核攻撃のためのボリシェヴィキ戦略に沿って急ぐことを試みています。友達はみんなとても危険な男だが、4人の新ギャングは本当に4人のロックフェラー兄弟を置き換えることはできない。初めてこれらの男性は、もはや指示を与えて道を歩む人を持っていません。彼らはすでに動いて設定されている非常に詳細な計画を実行しようとしていますが、彼らは4人のロックフェラー兄弟が自由にしていたのと同じパワーベースなしでそれをやっています。

トピック3 - 100年以上前、アメリカ合衆国はロックフェラーの力に魅了され始めました。最初はゆっくりしたが、ジョン・ロックフェラー・シニアはより速く、より速く、より早く、アメリカの強盗男爵の頭に移った。19世紀が衰退するにつれ、ロックフェラーはアメリカ国内のみならず海外でも他の有力グループと同盟を結びつつあった。アメリカの指導者に影響を及ぼしたことで、彼らはジョージ・ワシントンに圧倒される美徳からアメリカを遠ざけ始め、マキャベリの悪しきやり方へと向かった。

80年以上前の米西戦争は、これからの影として起きた。戦争はスペインではなくアメリカ合衆国によってもたらされたが、ほとんどのアメリカ人はアメリカの恥の行為を支持するように誘われた。アメリカは世界大国として名声を国民の名誉と交換し始めた。このように、20世紀に向けて舞台が設定されていた。戦後の石油政治の世紀であり、それぞれ以前よりも悪化し、ロックフェラーの力を拡大し続けることになっていた。全ての点で、アメリカ合衆国は、最終的に全世界を支配するロックフェラー計画のばね台に過ぎなかった。そして、ロックフェラーの力がアメリカに浸透するにつれて、我が国の行動は、自分たちの伝統や価値観に異質なものへと変化していった。国として、私たちは友人を罰しながら敵を訴え始めました。機会の地は徐々に規制の地へとねじれ、法を見てすべての男性が平等であるという最初のアメリカの概念は、すべての人間はすべての点で同じでなければならないという考えに徐々に歪められました。個人としての我々の価値観は、自分の心から消え始め、完璧な奴隷社会に、より完璧に形づくられるようにしたのです。

何百万人ものアメリカ人が、少なくとも何かが間違っていると曖昧に感じるほど警戒されてきたが、こうした混乱する傾向の本当の源泉と理由は、常に隠されていたので、ロックフェラー征服のマスタープログラムに挑戦したり妨害したりする人はいなかった。近年、アメリカが核戦争に向かっていることが、ますますはっきりしてきた。し

かし、ここでも、アメリカ人はロックフェラー計画者が私たちを火に近づけて引きずり込んだように、麻痺していた。何十年もの間、ほとんどのアメリカ人は2つのグループのうちの1つに落ちてきました。これまでのところ、大集団はいわゆる「沈黙的多数派」から成り立っていた。彼らはロックフェラーの力と興味について黙っていた。その他は、ロックフェラーのパワーを知っていて挑戦するには大きすぎると感じた人たちから成り立っている。散り散りの個人だけが真実を知り、アメリカに起こっていることに積極的に反対することをあえて見てきました。そして、私の友人であるそれらの少数は常に、さまざまな方法で隔離して中和するのが簡単でした。しかし、今、1世紀ぶりに状況が変わりました。

一晩で、ロックフェラー帝国の世界的な権力の中央集権的支配が砕かれた。3代目のロックフェラー兄弟4人はもはやいないし、靴を本当に埋められる人などいない。しかし、新しい4人のギャング、ブルジンスキー、ブラウン、ブルメンタール、シュレシンガーは、私たちの論争の無い支配者として自分自身をセットアップすることを切望しています。彼ら自身に任せれば、アメリカは熱核融合自殺に発展するでしょう。しかし、4人のロックフェラー兄弟を交換するという彼らの夢は狂気です。デヴィッド・ロックフェラーがもういないことを、全世界の権力の回廊で知れ渡ると、彼らは何をするでしょうか?

誰が、デイビッドロックフェラーが皆を同じトラックにとどめた、ここと海外でパワーフルと親密でプライベートなディナーの集まりを開催するのでしょうか?

大きな政策転換について「高い状態」から話を聞くと、誰が彼の立場を取るでしょうか?

誰が三次国際委員会、外交評議会(CFR)、アメリカ評議会が彼のように一斉にハミングし続けるのでしょうか?

世界のトップ200の企業や銀行の行動を誰が調整しますか?誰がビジネス評議会やビジネスラウンドテーブルの方針を導くのですか?

CIA - 彼の元私立探偵事務所にタスクを割り当てる彼の立場を取るのは誰ですか?

彼がしたグローバルな問題は誰が決めるのでしょうか?そして、それらの決定を実装するために統一された行動- Brzezinski?ブルーメンタル?ブラウン?シュレシンジャー?

特定の政策を受け入れて実行することを強制されないなら、物事について独自の意見を立てることは人の性質です。これからは、あらゆる面で舞台裏で展開される無料版を思い浮かべてみてください!例えば、業界コミュニティでは、意見の誠実な違いが、新たな状況が生じる際の対処方法の発見につながります。仲裁人として行動するDavid Rockefellerがなければ、これらの違いは消えるだけではありません。業界の指導者は、さまざまな政策の周りに構築された派閥に分裂し始めますが、デビッドロックフェラーがしたように、他のすべての人にその意志を課すことはできないでしょう。ジョン・ロックフェラー・シニアが「罪」として非難した現象は、必然的に、その頭を後ろに持ち出すことになる。コンペというものです第一次大戦で自殺事故を回避で

きれば、同じことが、銀行、ビジネス、政治、宗教など、他の全ての分野でも起き始めるでしょう。新しい独立思想の自由が生まれ変わるかもしれません。もし、ロシアと米国の間で戦争が防げるなら。

間もなく、米国における避けられない内紛が進行中です。一方では、現在は頭のないロックフェラー・カルテルの企業社会主義者がおり、他方では、現在アメリカ合衆国政府を支配しているボリシェヴィキ州社会主義者がいます。現在、ロックフェラー企業社会主義帝国は、米国政府よりもまだ強力です。彼らが時間内に目を覚ますと、彼らは今AT彼らに向けられているボリシェヴィキ計画を停止することができ、そして人々がまた目を覚ますならば、競争企業の必然的な再生は徐々に西洋における自由と繁栄の新しい時代につながる可能性があります。最近の出来事について沈黙を破ることで、4代目ロックフェラーは、この出来事のターンをもたらすのに役立つ。

企業社会主義者とボリシェヴィキの対立が激化する中、ジミー・カーターがその中間に捕らえられることになる。すでに彼は白血病と彼の頭、彼の腸、そして今彼の肺と膀胱にがんに襲われています。彼が最初に死ななかったら、これらの圧力の下で大統領から逃げるために彼に注意してください。そうなると、私の友達は、避けられない選択に直面します。カーター氏が大統領から急いで出発することは、ボリシェヴィキのルーツがアメリカで始まった最初の公のサインになります。その時点で、あなたは2つのことのいずれかを行うことにしました - 行動する、または行動しない!ボリシェヴィキの悪夢からアメリカを救うために行動することを決定する場合、あなたは自由、人生、そしてキリスト教の生存を選択します。しかし、一歩下がって何もしないと決めた場合は、アメリカに対するボリシェヴィキコントロールに投票します。そうすると、奴隷制、死、そしてボリシェヴィキの悪魔地獄を選ぶことになります。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第44号

1979年3月29日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年3月29日で、これは私の音声書簡番号44です。音声レター29で、米国で新しいボリシェヴィキ革命が進行中であることを初めて明らかにしてから15カ月が経ちました。先月、私はボリシェヴィキのクーデターがちょうど、血まみれで悪質な、まだ公的な光から起こったことを明らかにした。3代目ロックフェラー兄弟の4人全員が、今、死んでいます。現在、アメリカは革命、独裁、戦争に向かって、4つのアドホックなギャングによって引きずられています - Brzezinski、Blumenthal、Brown、Schlesinger。1975年の秋にシュレシンジャーは「数年後、誰かが『なぜ警告しなかったのか』という問いを投げかけ、私は『君がそうだったこと』と言いたい」と語った。シュレシンジャー自身も、今、警告した災害を素早く解決しようとしている。想像できますか?

7ヶ月前、私は37番の音声書簡で、米国の核攻撃に対する秘密の新しい戦略を綴った。同時に、ボリシェヴィキは、ここでの本格的な革命を最優先にするために、今後のイベントをスケジュールしようとしています。そして、鉄のグリップに途方もないアメリカを伴って、彼らはロシアとの核戦争にすぐに私たちを移動するつもりです。昨年8月に明らかにしたキャンプ・デイヴィッドサミットの計画は、エジプトとイスラエルの「平和条約」につながることが達成されました。同時に、バチカンにおけるボリシェヴィキの支配は、ローマカトリック教会の劇的なシフトを強固に反ロシア的姿勢へと導いた。教皇ジョン・ポール1世と実在のジョン・ポール2世という2人の教皇が、この過程でボリシェヴィキに殺害されました。昨年8月に明らかにした計画において、中国とイランが極めて重要であることは、両者とも過去6カ月の間に劇的な発展を遂げることにもつながりました。

友達、私たちは今交差点にいます。自殺計画を決して引き返すことのないサタニックボリシェヴィキにとってそれは行うか死ぬかです。ロックフェラー家の残りの4人の兄弟の生存者、ボリシェヴィキの致命的な危険にさらされている者も死亡する。そして、私の友人たち、それは私たちのため、西洋のキリスト教のため、そして西洋文明のため、それはDOまたは死です!今では多くの人が「何ができるの?」と言い出しています この録音を聞いた後、何ができるかについての私の提案があります。無駄な時間がないため、すぐに行動するようにお勧めします!

今月の3つのトピックは、トピック1 - アンリ・キッシンジャー博士のホアックス再登場。

トピック2 - チェイス・マンハッタン銀行の差し迫った崩壊。

原題は「Tpic 3」。

話題1 - 2ヶ月前の1月26日夜ネルソン・ロックフェラーの人生は突然終わりました 5日後に私の音声書簡42で明らかにしたように彼は殺害されました一度頭の中で撃たれま

した先月私はロックフェラー殺害が、出来事のパターンの始まりにすぎないと報告した。パターンはボリシェヴィキのパージのものです - つまり、血まみれで秘密のクーデターです。ほんの数週間の期間で、米国の秘密支配は手を変えました。クーデターは1月26日、ボルシェヴィキが言ったようにネルソン・ロックフェラーが清算されたことから始まり、2月17日までにはデヴィッドとローレンス・ロックフェラーが処刑されたためクーデターは終わった。一方、パージはネルソン・ロックフェラーの殺害についてあまりに多くのことを知っていた数人を排除した。その中には、メーガン・マーシャック、ポンチッタ・ピアース、ロックフェラー家の広報担当ヒュー・モローが含まれていた。しかし、先月、ボリシェヴィキのゲーム計画に従わなかった1つの消失がありました。

43番の音声レターで書いたように、新しいボリシェヴィキパワーグループのキーマンはヘンリー・キッシンジャー博士でした。キッシンジャーはネルソン・ロックフェラーの殺害を陰謀として他の者達と共謀し、ロックフェラーの権力を掌握する立場にあったが、2月5日、ヘンリーとナンシー・キッシンジャーをロンドンからアメリカ合衆国まで5人のボディガードを運んだ民間機が北大西洋上空に消えた。キッシンジャー・ジェットが空中爆発したことがわかりました。操縦座標は54度、40分、57秒北、26度、40分、0秒西であった。誰も飛行機から逃げ出さなかったが、残骸は約8千フィートの水に沈んだ。キッシンジャーの正確な運命は先月すぐには知られていなかったが、キッシンジャーが永久に消えたことはすぐに明らかとなった。その結果、アメリカのボリシェヴィキは混乱に陥った。キッシンジャーがロックフェラーを処分するために動いた計画は前進していた。一方、4人のアドホックなギャングは、ここでアメリカで秘密の新しいボリシェヴィキ革命の指導力として現れました。これら4人は、かつてロックフェラー兄弟が握っていた力のほんの一部しか持っていない。国家安全保障長官のズビグニエフ・ブレジンスキー、財務長官のW・マイケル・ブルメンタール、国防長官のハロルド・ブラウン、エネルギー長官のジェームズ・シュレシンジャーがその人物である。アメリカの産業、銀行、農業、そして全てを完全に引き継ぐために、彼らは熱心に働いています。そして、その目標を超えて、ロシアとの核戦争 - 私たちの残りの人たちのための国家自殺の行為です!

今のところ、ボリシェヴィキクーデター、すなわち支配圏の変化はすでに達成されています。これからのアメリカ社会は、ボリシェヴィキ地獄へと一変する本格的なオープン革命がまだ先にある。中東における戦争危機の意図的な言い訳と、石油不足の結果を用いて、ボリシェヴィキは「国民緊急事態」と宣言されたアメリカの自由を閉鎖する計画を立てている。そこから私たちの首の周りにボリシェヴィキグリップは着実に締め付け、徐々に窒息し、私たちを総提出に絞めます。肺から最後の空気が吸い込まれると、ボリシェヴィキ独裁の黒さが身の回りに集まります。そして、「Wait and See」に満足していた人は、ITがここで起こることができるのが遅すぎることに気付きます。

14番の音声レターで、私は4人のロックフェラー兄弟がアドルフ・ヒトラーの秘密裏に支持したことで学んだ貴重な教訓のいくつかを説明しました。これらの教訓の一つ

は、革命が国の政府の全権に対して行われるのが最善であり、反対ではないということであり、その教訓は、アメリカではボリシェヴィキ、ロックフェラー兄弟の元同盟国で失われていないということである。危機条件の言い訳を用いて、彼らは革命的な目的のために政府の権限を使用します。

ボリシェヴィキがアメリカの生産手段を引き継ぐにつれて、大小の企業は国有化されます。

銀行は閉鎖され、数百万人の人の生活節約へのアクセスが遮断されます。

企業および民間農場、牧場、果樹園、ブドウ園の両方が、全国的に所有者から持ち去られ、集約されます。

あらゆるタイプのエンジニアは、政府が戦争に備えてそれらを全面的に準備する場所で作業するでしょう - そして、この前触れは、今日の雇用市場ですでに目にすることができます。

特別なスキルを持たない人々は、農業やその他の作業のために、牛のように1つの場所から別の場所へ群れをなす。

さまざまな理由で困っている何百万人もの人々が、集中収容所に派遣されます。この収容所では、すでに13の人がさまざまな状態でアメリカに存在しています。

ボリシェヴィキの4人のギャングを含むこれらのことは、すぐに私たちのために念頭に置いているものです。中東危機が起きるまで、今の力にしがみつくこと。それまでは、彼らが望むDctatorial Emergency Powersを解き放つことができない - 従って、彼らは脆弱である。彼らが時間を待っている間、彼らはアメリカ人に起こったボリシェヴィキクーデターについて何も認識させてはならないことを知っています。

先月、私はヘンリーとナンシー・キッシンジャー、デヴィッドとローレンス・ロックフェラーの失脚がボリシェヴィキクーデターにつながったという情報を明らかにしました。先月私はこう言いました。「この人たちのシーンには、ダブルスやルックアライクが現れるかもしれません。特にキッシンジャーの場合は、彼がいない間、長い間、世間の質問にこだわったのがすごいのです」

過去1カ月ほどの間、ボリシェヴィキはアメリカの大衆を欺くために主要なメディアを使って慎重なキャンペーンを組織してきました。偽装された物語は、報道機関に植え付けられており、記事を出版する人々の知識の有無に関わらず、報道されている。ある日、ヘンリー・キッシンジャーが社交会に現れたと主張する社会コラムの中で、それは1つか2つの文に過ぎず、どこでいつも言及しない。数日後、別の新聞が、メガン・マーシャックがワシントンで新しい仕事を探しているという記事を印刷するかもしれません。物語に付随する写真は、私たちが2カ月間見てきたのと同じ古いファイル写真の1つです。ただし、複数回使用されております。すると、新しい写真が撮れると想定されている「ポンチッタ・ピアース」のアイテムが現れるが、写真の人物が「似てる」とだけ言われるわけではない。本物のポンチッタ・ピアースは、頭の中で弾丸で死んでいます。そしてもちろん、時々、David Rockefellerに関するニュースには、ロー

キーなアイテムがなければならない。彼の場合、2月下旬から非常に良い「ダブル」が仕事にあり、彼は時々写真に現れます。2月27日、デイヴィッド・ロックフェラーがスタテンアイランド商工会議所の前に「ダブル」と発言した。彼はそこでは一度も話をしなかったので、聴衆は、この男がデイヴィッド・ロックフェラーではないと疑うことはなかった。翌日、ニューヨーク・タイムズ紙は、このトークについての短いニュース記事を掲載し、レクターンでデヴィッド・ロックフェラーが「ダブル」と書かれた小さな写真を掲載した。

しかし、先月私が明らかにしたすべての消失のうち、ボリシェヴィキにとってはるかに危険なのは、ヘンリー・キッシンジャー博士のそれです。長年にわたり、キッシンジャーはアメリカ人に非常に目立っていた。大きな進展が国際関係で起こると、アメリカ人はキッシンジャーがテレビでコメントするのを見ることを期待します。彼の名前は、身近な言葉であり、彼の独特の顔と内的声は、すぐに何百万人もの人に認識されています。これらの要因は、彼が住んでいた場合、キッシンジャーを彼の仲間のボリシェヴィキにとって大きな資産にしていたが、今、これらの非常に同じ要因は、難しい問題でボリシェヴィキを提示しています。行方不明者のうち、アメリカ人が最初に気づくのはキッシンジャーの視点が長引くことであり、しかも、クローズアップ撮影で長時間のテレビインタビューのテストに合格するほどに真似することは非常に難しい。そして、今までの「二重」の使用は、キッシンジャーの消失のボリシェヴィキの隠蔽の二次的な要因に過ぎません。

数週間後、キッシンジャーの「ダブル」はメキシコのアカプルコに派遣され、そこで休暇を過ごすという物語を信用した。彼はまた、彼をよく知らない人々と混ざり合い、そのような人々のグループと話すことも他の場所に現れました。3日前にワシントンでエジプトとイスラエルの条約が締結されたことに関連して、テレビで瞬間的に見た男です。エジプトのサダット大統領を抱きしめたこの男を、テレビカメラで一瞬見てみたところ、「ヘンリー・キッシンジャーだ」と言われました。このように、キッシンジャーの「ダブル」が今、重要な役を演じています。しかし、ボリシェヴィキが直面している大きな問題は、テレビインタビューの問題であり、これまでは、その問題を解決することができる「ダブル」を作り出せていない。テレビ自体のほとんど知られていない技術的なツールを使って、別の種類の嘘をつくのです。ボリシェヴィキがテレビの捏造をどう行ったか、今ここで詳しく説明します。このうその目的は、ヘンリー・キッシンジャーが1ヶ月以上消えた後、奇跡的に再び現れたと信じ込ませることです。なぜなら、キッシンジャーが生きていると信じるためには、先月私があなたに言ったことを信じてはならないからです。それはまた、私が先月の他の秘密の死と消失についてあなたに言ったことを信じないことを意味します。そしてそれは、次に、あなたがアメリカでボリシェヴィキクーデターが起きたことを信じることを拒否することを意味します。だから、私の友人、あなたはあなたの自由とあなたの人生が依存する明確な選択に直面しています。一つは、私があなたに言ったこと、つまりキッシンジャーが死んだことに心をオープンにし、急成長中の危機的な雰囲気がその光の中で意味のあるものであるかどうかを決めることです。ボリシェヴィキが信じたいもの、つまりキッシンジャーが生きていることを信じるのも、唯一選択したことです。「私は彼を

テレビで見た」からです。あなたがこの状況に何を信じているかについてのあなたの決定は、私が十分に強調することはできません。ですから、私はキッシンジャーのテレビの捏造自体を説明する前に、今起こっていることの背景をあなたに与えておくことが不可欠だと思います。

マスコミを支配する人たちの「ダブルス」や、悪ふざけ、そして、トリッキーさについて新しいことは何もありません。多くの人が「ダブル」は異国情緒的な、まれな出来事だと考えていますが、実際には「ダブル」は、その分野に特化している人にとって比較的簡単に見つけることができます。例えば、カリフォルニア州ハリウッドでは、ロン・スミスが運営する「セレブリティ・ルック・アライクス・インク」という代理店がある。芸能目的のあらゆる公人に対して、見栄えのよいものを提供します。リレーは400以上のリレーがあり、キッシンジャー用、ジミー・カーター用は1つではなく2つである。テキサス州ウェーコ出身のエド・ベヘラーと、ロサンゼルス出身のウォルター・ハノンが似ている。どちらもカーターのように見えるので、ほとんどの人は違いを区別できません。ボブ・ホープは、エド・ベヘラーに宛てて「親愛なるエド―ジミー・カーターの外観とあなたの才能をNBCに提供してくださった『オールスター・コメディ・トリビュート』をヴォードビルの特別番組に出演してくださったことに感謝します。少しだけ緊張したように言っておこう。セットに現れたあと、3ページのうちすぐに裏切り税を払うために出発した」

しかし、「ダブルス」や他の捏造は必ずしもそれほど楽しいものではありません。中世以降、「二重」は興味の道具として使われてきました。歴史は富裕層や権力者に代わっていた詐欺師の搾取に満ちており、しばしば著しく成功した。すべて新しいのなら、自分で図書館で調べてみることをお勧めします。例えば、この捏造の全領域に関する最新の本は1977年に読者のダイジェストによって出版されました - それはノーマン・モスによって「欺瞞の喜び」と呼ばれています。本書の第4章は、特にここで関連するトピックを扱っています - すなわち、マスコミによって行われた捏造。「マスコミの誕生とともに、全く新しい欺瞞の領域が開かれ、同時に大衆をだます手段が生まれました」。マスコミで言われるものは、何であれ信用できる。噂よりも堅実で、噂よりも尊敬される。著者のいくつかの行では、人々は自分が読んだものを飲み込むだけで、「新聞はそう言う」と指摘する傾向があると指摘しています。「テレビで見た」と付け加えたかもしれない。こういったことの心理的鍵は「この権威は、メディア、特にニュースメディアが、視聴者のほとんどの経験を超えた公共の問題を扱うという事実から一部派生している」と説明されている。つまり、もっと詳しく知らないなら、言われたことを信じているだけです。「米国の偉大なメディアは、本当に深刻な歪みに使われていない。ここでは起こらなかった」と、いまだにおっしゃるかもしれません。友達の皆さん、80年以上前からこの地で起き始めています。

私は、スペイン・アメリカ戦争の黎明期に、アメリカが彼女の魂を売り始めたことを、過去に何度か指摘した。スペインはアメリカ合衆国に戦争に巻き込まれ、アメリカの世論は戦争を熱心に歓迎した。ハースト紙のチェーンは、意図的にアメリカの情熱を吹き飛ばし、「メインを思い出せ」という叫びがアメリカをスペインに対する国家犯

罪へと導いた。後に、ハースト・メディアによる粗悪な歪みと、真面目な嘘が公表されたが、その頃には被害は終わっており、アメリカ人は、この策略について怒って叫んだり、スペインに対する修正を主張したりしなかった。突然世界大国となったのに、私たちはあまりに困惑していた。メディアの嘘の危険性を目の当たりにし始めましたますます悪化し、私たちはますます盲目になっています。主要なメディアは、一元的な支配下に置かれ、ますます強力で冷酷になってきています。1972年6月、国家スキャンダル「ウォーターゲート」が始まり、以後、主要なメディアが組織した。初代副大統領スピロ・アグニューとリチャード・ニクソンを破滅させるメディア・スクリプトは信じられないほど詳細に書かれている。例えば、1973年の初めから、全米のラジオトークショーで、スピロ・アグニューの顔が1973年8月13日の週のタイム・アンド・ニューズウィークの表紙に現れる予定であることを明らかにできました。スキャンダルによってアグニューが急速に縮小されるという信号でした。すべてが計画どおりに進んだ。AgnewはTimeとNewsweekの表紙にスケジュールどおりに登場し、その3ヶ月足らず後にスキャンダルの雲の下でオフィスを去った。私は過去にWatergateスキャンダルについてさらに明らかにしましたが、今それを再び確認する時間はありません。問題は、米国の支配的な主要メディアは、戦争を引き起こしたり、大統領を終わらせたりするのに十分な力があることを証明しました。そして今、彼らは国際ボリシェヴィキの支配下にある - 最も対話的な。巧みで冷酷な人々が地球をストーカーするのです他の詳細に関係なく彼らの計画は常に共通の重要な要素を持っていますそれは悪意のある攻撃の瞬間まで意図した犠牲者を信頼することですヘンリー・キッシンジャーが再び登場するらしいという、テレビのジョークで今、彼らがやろうとしていることは、私の友人たちです。

キッシンジャーのテレビの捏造は1979年3月初旬に始まった。私の音声書簡番号43は2月28日に記録され、今月の最初の数日で購読者に到達し始めました。数日後にボリシェヴィキは、私がキッシンジャーの失脚について明らかにしたことを信用できないようにするために反撃を開始した。予備的なステップとして、キッシンジャーのインタビューが3月9日のNBC「トゥデイショー」で紹介されました。ジミー・カーターはエジプトとイスラエルへの旅行の最中にいて、NBCのキッシンジャーとのインタビューは中東に関するものだったが、その一方でキッシンジャーはカーター旅行について言及しなかった。代わりに彼は、時代遅れの一般論を語った。全米の視聴者の多くは、インタビュー番組がNBCによって以前に放送されたものであると認め、多くの局が不平を言っていた。マスターのうそは、たった4日前にNBCテレビインタビュー番組「Meet the Press」で起こった。

私の友人たち、"Meet the Press"の歴史は、アメリカのメディアの主要ニュースソースのネットワーク全体のミニチュアの物語のようなものです。「プレスに会おう」は、40年代後半に30年の友人マーサ・ラウンドツリーがワシントンでラジオ番組として始めたものです。高度に知的な女性であり、本当の愛国者でもあるマーサ・ラウンドツリーは、あらゆる面からアメリカ人に知らせるような方法で「報道に会う」ことを実行した。しかし、50年代後半に彼女は「Meet the Press」の販売にプレッシャーをかけられ、それはすぐに受賞した品質を失ってしまいました。一方、彼女は放送メディ

ア内のどこにでも新しいニュース番組を導入することで体系的にブラックボールに陥った。ちょうど10年後の私の身に起こったように、マーサ・ラウンドツリーは差別され、ロックアウトされました。そして、今私がやっているように、彼女は長い間、他の手段で最高のようにアメリカ人に知らせてきました。詳細を知りたい方は、Leadership Foundation, Box 1720, Washington, D.C., zip 20013までお書きください。

彼女の現在のプロジェクトは「プロポジションワン - 大覚悟」と呼ばれ、それは私たちの国への道徳的および精神的な価値を回復するためのプログラムです。自家製封筒に手紙を貼っておけば、無料のパンフレットが手に入る。

プレスに会う”に帰ると、最近NBCにコントロールが移った。個々のラジオやテレビ局とは異なり、ネットワークはFCCによって完全に規制されていません。今や「報道に会おう」は、誰も答えられないプロパガンダの手段として他のネットワークプログラミングに参加しました。先週の日曜日、3月25日NBCは、ヘンリー・キッシンジャーをゲストとして全国の関連局に「Meet the Press」プログラムを提供しました。僕の友達は、それがヘンリー・キッシンジャーの答えだ。でも、それと全く同じで、クラーク・ゲイブルが最近テレビで「風に負けた」で見た。二人の男はテレビで生きていたが、実際には二人とも死んだ。でも、先週の日曜日の「Meet the Press」という番組は、古いテープの単なる再演というよりも、キッシンジャーが新しい最新の質問に答えているように注意深く医者が担当していた。こういう話を聞くと、なぜこの番組に奇妙なことが多々あるのか理解できると思いますし、また、NBCが先週の日曜日に「Meet the Press」という人工的で偽装版の制作に多大な苦労をしていたこともわかります。それは1つの目的しか持っていなかった、それはあなたをだましたかった。

NBCと年間100万ドルの契約を結んだキッシンジャーは、いつでも便利なときにすぐに使えるように、定期的にインタビューをテープで貼っていた。先週の日曜日に聞いたり聞いたりしたキッシンジャーの答えは、1979年1月20日土曜日に全てテープで貼られていたが、そのセッションは翌日の「Meet the Press」では表示されなかった。その日のお客は、新しく赤シナ大使に任命されたレオナルド・ウッドコックでした。先日の日曜日のパネリストの「Meet the Press」の映像は、その日の朝早く3月25日(日)に撮影されました。4人のパネリストはそれぞれ、2ヶ月前のキッシンジャーの答えに合うように設計された質問をしました。また、いくつかのシーンは、商業休憩や最後に使用する外観を使用して撮影されました。画面左側には、右側の「キッシンジャー」という人物が写っているというパネルが映し出されています。最後に、コンピュータ化されたビデオテープ編集技術を用いて、新しい質問、キッシンジャーの古い答え、および「休憩」シーンをスプライシングした。1979年3月25日 - NBCがテレビ放映した「Meet the Press」が放送された。

3月25日、ワシントンでエジプトとイスラエルの和平条約が締結された。条約はキッシンジャー自身の有名なシャトル外交によって始まったプロセスの最終産物であるため、条約は質問の中で顕著な話題であったべきであった。誰もキッシンジャーに「この条約についてどう思いますか?」という明白な質問をしませんでした。代わりに、最

新の番組の幻想は、NBCの代表者、ビル・モンローとリチャード・ヴァレリアニによって、巧妙な質問文によって伝えられました。それぞれの場合において、この条約への言及は、例えば、多年草の西岸問題など、他の何かについて尋ねる過程で行われ、そのプログラム全体において、キッシンジャー自身は「条約」という言葉を2つの短い文でのみ使用した。これらは、最大限の心理的効果を得るためにプログラムの開始に編集されましたが、彼らはキッシンジャーが6ヶ月以上前に言ったことだけを言った、我々は1つなしでよりも条約でより良くなるだろう。NBCの2人の代表は、21の質問のうち12をこの番組に求め、この番組は「条約」への欺瞞的な言及を除いて、奇妙に時代遅れだった。例えば、中東に関する質問は、ベギン氏がオフィスを去った後の見通しと関係している。ワシントンで条約締結の勝利を飾ったベギンが、こんな質問はばかげていた。しかし、2ヶ月前、キッシンジャーがテープで取り上げられたとき、ベギンはすぐに辞任するかもしれないという噂が広まった。同様に、ニカラグアについての質問は、何にせよ、2ヶ月前に現在の関心を集めていた。イランに関する質問も2カ月遅れていた。今日のいわゆるホミニー政府について一言も語らなかった。代わりに、質問とキッシンジャーの答えはシャーの陥落の周りを回転し、誰がそれの責任を問われたか。キッシンジャーが1月20日にテープで録音されたとき、シャーが1月16日にイランを去ったばかりだったので、これらの質問は最新のものでした。でも今日は誰がシャーのことを話しているの?

先週の日曜日の「報道機関に会おう」というううわさが一番はっきりしているのは、聞かれなかったことです。キッシンジャーは、米国の紅海への扉を開く上で重要な役割を果たしましたが、先月のDeng Hsiao-pingによる訪問についての言葉はありませんでした。数年前、ベトナム、カンボジア、チリでキッシンジャーが果たした役割について、懐かしい質問があったが、中国とベトナムの国境戦争が終わったばかりという話は触れていない。先月、メキシコで休暇をとっていたキッシンジャーが、先月、ジミー・カーターがメキシコで受けた敵対的なレセプションに光を当てるために何も頼まれなかったという話が数週間聞いています。奇妙に、ネルソン・ロックフェラーの死について、キッシンジャーが「ひどい悲しみ」を訴えたと認めた言葉はありませんでした。

先週日曜日の「報道陣に会おう」という捏造の夢の世界では、これらのことはどれも一度も起こらなかったかのように、それは自然です。キッシンジャーはメキシコに到着するはずだった印象的な日焼けすらも持っていなかった。友人の緊張は、1月20日、キッシンジャーが自身の陰謀活動が6日後にネルソン・ロックフェラー殺害につながることを知っていたという事実によるものでした。

友人の「報道陣に会おう」という捏造はボリシェヴィキの絶望的な行為でした。彼らは、君が一気に飲み込んでほしいと思っている。「もちろんキッシンジャーは生きている。テレビで見たんだ」それをやると、ボリシェヴィキのゲームプランではあなた自身の最悪の敵になります。彼らは非常に長い間このシャレードを追跡することはできませんが、彼らは時間だけプレーしています - そして、それはあまり時間がありません!時刻表は以前もずれていましたが、ボリシェヴィキの目標日は、今から6週間後

の5月中旬です。ボリシェヴィキの死のグリップが喉の周りにあった後、私たちがだまされたことに気付いても、彼らは気にしませんでした。

トピック2 - 数百年の間、二重、似顔絵、詐欺師は現代文明を通して繰り返し人生の事実です。富裕層と権力層と支配層が関わっている場合、パターンは常に同じです。先ほど引用した本から再び引用すると、The Pleasures Of Deceptionは「王位継承者は死ぬが、彼が本当に死んだのか疑う可能性を残している状況では、少なくとも疑わしい人、そして請求人は先を行く」と述べています。

ロックフェラー兄弟4人後半が支配した巨大な帝国を考えると、詐欺師のアトラクションは圧倒的であり、これほどの認識を得るために機密情報に頼る必要はありません。例えば、1976年にHolt, Reinhart and Winstonによって出版されたPeter CollierとDavid HorowitzによるThe Rockefellersという本を見てみるとよいでしょう。歴史上、大きな役割と家族の富を発揮し、それをコントロールできる人なら誰でも非常に強力な地位に就くことができる。略奪者は富や財産だけでなく、王朝の財産を支配する力を得ることになる。王朝の首が、このままでは姿を消してしまうと、二重に、詐欺師が絵に入る道が開かれる。帝国全体が、密かに消えた人々の非常に近い仲間を除いて、誰も排除することなく引き継がれることができました。

先月私はロックフェラー家の帝国がまさにこの脆弱な状態に置かれていることを明らかにした。3代目ロックフェラー兄弟4人全員が、裏で起きたボリシェヴィキのクーデターで殺害され、2月9日のデイヴィッドと17日のローレンスという最後の2人の死は、秘密にされている。ロックフェラー家の生き残った人、未亡人、4代目の人でさえ、そのことを黙っている。先月も申し上げたように、彼らは沈黙が自分たちの利益になるという間違った信念をもちました。そしてロックフェラー家の財産略奪が今本格的に進められている。一方では、4人の兄弟に最も近い人々のボリシェヴィキのパージは続いている。ロックフェラー財団のジョン・ノウルズ会長が、3月6日早朝に殺害されたことが、この事件の最も目立った例でした。彼は頭に撃たれた。同時に、デヴィッド・ロックフェラーのダブルスはロックフェラー家の財産のボリシェヴィキ略奪において重要な役割を果たしている。皮肉なことにロックフェラーの金融複合施設の中で最も脆弱な部分は、その心臓であるマンモスチェイスマンハッタン銀行です。

晩年のデイヴィッド・ロックフェラーは、ロックフェラー・カルテルの全世界の触手を操ることに夢中になっていた。いつか彼は、米国のどこかで、巨大多国籍企業の行動を調整するための会議を指揮するでしょう。次に、中東へのプライベートジェットで、問題を修正するためのラッシュ旅行かもしれません。例えば、デイヴィッド・ロックフェラーが1月26日に兄ネルソンが死んだという知らせを受けたとき、オマーン銀行に金の買い入れをやめるよう圧力をかけた。もし彼が緊急事態のためここに戻らなかったら、次の停留所はシンガポールか東京かもしれない。いつだって、いつも移動している。世界はデヴィッド・ロックフェラーのカキで、彼は中央のパール、自身のチェイス・マンハッタン銀行をほとんど無視した。彼の絶え間ない旅行は、近年デヴィッド・ロックフェラーを自分の銀行で見知らぬ人に変え、彼はその存在をほとんど理解せずに、行動パターンに致命的な弱点をもたらした。兄のネルソン同様、デイヴィッ

ド・ロックフェラーも知識のない心理的なプロフィール研究を受けており、ネルソンと同じようにデヴィッドの弱点が発見された。彼は店を気にしていませんでした - つまり、チェイスマンハッタン銀行です。

先月も申し上げたように、デイビッド・ロックフェラーの一番近い仲間は「ダブル」と親密な会議で長い間だまされることはないでしょう。デヴィッド・ロックフェラーは、ロックフェラー家の富を略奪するために、銀行そのものを「開放的なゴマ」として使用している。指示に従って、彼らはチェイスマンハッタン銀行からそして国内外でボリシェヴィキのカフェに膨大な金額の送金を発注しています。一方、彼らはあちこちを素早く旅して、故デイビッド・ロックフェラーのイメージを保っています。この中で、彼らは銀行、企業、出版物のロックフェラーネットワークの組織の中でボリシェヴィキのエージェントによって支援されています。デヴィッド・ロックフェラーの2倍の行動などによって、ボリシェヴィキはチェイス・マンハッタン銀行の資産を内部から食い尽くすシロアリの群れのように働いています。他銀行も、このプロセスに影響されている。すでにニューヨークのコロンビア大学は、チェイスマンハッタンを含む数百万ドル相当の銀行株を投棄し始めています。そして、今後、Chase-Manhattan Bankの子会社が破産申請をしました。チェイス・マンハッタンが崩壊すると、世界の銀行システムに大きな影響がでます。

先月私はロックフェラー家の財産略奪の始まりを明らかにしました。当時ロックフェラーの4代目のメンバーは足が何であるかを知らなかった。今では彼らは知っているが、それについて何をすべきかが失われている。4人の3代目兄弟はロックフェラー帝国を常に厳重に支配した。その結果、第4世代のロックフェラーは、兄弟が自分の資産をコントロールするかどうかについて常に暗闇に残されました。でも今はロックフェラー家の4代目の人たち、そして3代目の未亡人を、彼らの集団筋肉を発揮して固執させたときのことを思い出させる時だと思います。私はロックフェラー家の84のメンバーの1974年6月のコンクラーブを参照しています。結論の一番上の項目は、「ベーター博士についてどうしたらいいのか?」という問いに答えることだった。ジョン・D・III、ネルソン、ローレンス、デイヴィッドの4人の兄弟は、私が彼らの計画に危険であることを十分に知っているようになる前に「世話をすべきだ」と主張した。2ヶ月前、私はノックス砦で金が失われたことを議会の前に証言していた。ブラザーズは簡単に議会が私の容疑を調査することを妨げていたが、今私は物語を公表しようとしていた。兄弟は、わたしの罪状が、このコンクレーブで本当であることは認めず、ただ、危険であるだけであって、わたしがどんな手段でも速やかに黙らせられるようにと、わたしを励ました。でも4代目の友人は「ノー」と言いました兄弟は、第4世代がそのような計画に関与しないという不確実な条件で言われなかった。その結果、ブラザーズは、単に私を無視して、私が出演していたラジオトークショーを強制的に私をやめ、私が観客を否定されたので、私が望むものを何でも言ってもらうことにしました。

友人たちは、ここ数年、私は無数の質問をされました。「どうして生きてるの?」私の基本的な答えは主イエス・キリストを信頼して私を守ってくれたことですでもその具体的な例は 5年近く前に4代目ロックフェラーが行った行動ですロックフェラーの4人

の兄弟と家族の間に、なぜ私がいつもこれほど鋭い区別をしてきたのか不思議に思ったことのある人なら、今、ご存知でしょう。おそらく彼らは私の命を救ってくれた。今、彼らが耳を傾けるなら、私は彼らに報いたいと思います。彼らが再び同窓会で会えば、彼らはロックフェラー帝国の残存物を再管理できる具体的なステップがあることを発見できるでしょう。先月説明したように、ロックフェラー家の生き残ったメンバーの利益は、今や全ての愛国的アメリカ人の利益と同じです。ですから、もし彼らが今この短い機会をつかむなら、彼らは自分の資産の残存物を救うだけでなく、もっと重要なことに、アメリカを救うのにも役立ちます。

私の友人、ロックフェラーの生存者は、今自分自身と姓を償還する黄金の機会を持っています。いまや行動することで、先祖のふりをするだけの社会に本当に恵まれている人になれるのです。ロックフェラーが勇気を失って私が言ったとおり行動しなければ、歴史は彼らの運命が何になるかをはっきりと示しています。王朝の首が滅亡または滅亡すると、その責任は必ず全生存者を捜し出し殺害し、王朝が再び立ち上がることのないようにする。ボリシェヴィキがロックフェラー家全体を保管しているのは、今それを防げないなら、それがそのことです!

トピック3 - 3日前の1979年3月26日、ワシントン航空は、常に戦争への道を開いた「平和、平和」の約束で満たされました。その日の正午の直前、エジプトのサダト大統領とイスラエルのベギン首相がホワイトハウスの芝生でジミー・カーターと合流した。劇的な野外式典では、エジプトとイスラエルの平和条約が締結されました。その後、サダトとベギンはそれぞれ、エジプトとイスラエルの間の30年の敵対関係の後、達成について華々しい言葉で話しました。サダット夫人とベギン夫人でさえ、マイクを並べて順番をとった。妻や母親の気持ちを、どこにでも反映させ、戦争や苦しみ、死を先取りする必要がないという祝福について語った。そして、純粋な喜びのディスプレイで、彼女は突然寄りかかって、ミセス・ベギンを抱きしめた。しかし、その日の午後、いわゆる「平和条約」でインクがほとんど乾いていないため、カーター政権は密かにイスラエルと2つの別々の協定に署名しました。ある合意において、米国はイスラエルに対し、今後15年間に必要な全ての石油を供給できるという無条件の保証を付与した。この協定は、イスラエルが中東の油田の破壊に完全に影響を受けないことを意味し、アメリカにおける配給がどれほど厳しいものになっても、引き続き効力を持つことになります。条約が崩壊した場合、アメリカ合衆国はエジプトに対する戦争に行くことを約束する。エジプトは2度目のアメリカとイスラエルの合意について事前に警告されておらず、彼女が裏切られたかのように反応しました。一方、イスラエル首相のベギンは、この協定を公の場で誇らしげに語り、「美しい文書で、よく書かれており、その文書に含まれているものは極めて重要である」と述べました。

友人たち、今見ているのは、3年4年前の故ヘンリー・キッシンジャーの「シャトル外交」の頂点です。1975年11月の音声書簡6番で、私はシナイ協定が何を意味するのかを説明しました。条約は、アメリカとイスラエル、アメリカとエジプトの間の2つの条約から構成され、シナイ協定の目的は、米国を含む中東戦争の基礎を築くことであっ

た。先ほど申し上げたように、中東戦争計画は、米国とイスラエルが共同でアラブのOPEC石油井戸に対する限定的な核攻撃を行うことでした。

3年前にこの基本計画を発表して以来、イベントは数回遅れて修正されましたが、現在はボリシェヴィキのゲーム計画の一環として急速に進んでいます。ロシアと戦争を始める前に、彼らはボリシェヴィキ革命でアメリカを閉鎖するために、近日中にやってくる中東危機を使いたいと願っています。1917年のボリシェヴィキ革命の直前、アメリカ合衆国の支配層はこれらの人々の1.5,000人以上をロシアに派遣し、革命を扇動した。今度は、彼らは米国で同じことをするために戻ってきています。

8ヶ月前のジョン・ロックフェラー3世の奇妙な死を皮切りに、アメリカに対する支配は急速にこのサタニック・ボリシェヴィキに移り始め、1978年8月には37番の音声で、ロシアに対する核攻撃を初めて実現するための彼らのマスター戦略を明らかにすることができました。全世界で3億5000万人が死ぬという処方箋です。でもボリシェヴィキにとって「死ねばいい」のです彼らも、世界制覇の夢を諦めるよりも、私たち全員に死を望んでおり、この大惨事の鍵は、長い間遅れていた中東戦争に火を付けることです。

私たちはすでに、ガイアナの悲劇であるジョーンズタウンで私たちの先にあるもののサンプルを与えられています。4ヶ月前、私はそこで起きた軍事作戦と大量殺人事件が果たした役割に40番の音声を全部で捧げました。そのとき私が明らかにしたように、イスラエルのコマンドは作戦の成功の鍵でした。ロシア・ミサイル基地は4年以上前から警戒していた。友人たち、ガイアナでのアメリカとイスラエルの共同作戦は、サウジアラビアの油田に対する米イスラエルの限定的核攻撃のドレスリハーサルに過ぎませんでした。音声レター37で、私はこの計画が昨年9月のキャンプデイビッドでの講演で予想される驚くべき成功からどのように始まるかを説明しました。目標は、エジプトとイスラエルがアメリカに引きずり込むような形で締結した最終的な条約になることでした。音声書簡41で確認したところ「ヘイト・サウジアラビア」キャンペーンもかなり進んでいる。間もなく中東で起きた大きな工業化事件が平和条約を破る。サウジアラビアの油田が核破壊されるとイスラエルと米国の双方の支配者が望まれるものを提供します自国の石油供給に関する心配から解放されイスラエルはアラブ経済の力 - 石油収入のエンジンを自由に破壊できます石油供給の結果として生じる遮断は、米国のボリシェヴィキの支配者に、国家非常事態の装いの下で私たちの自由を閉鎖する言い訳を与えます。すぐに彼らは、アメリカが徐々に完全な戦争の足場へとシフトしていく中で、私たち全員を総動員する計画を立てます。

友人たち、私たちに残された時間は短く、それでも、もし私たちがそれを取るなら、最後のチャンスが残っています。今日のロシアの支配者はキリスト教徒です。教皇の死を装った「教皇」は、ポーランドでトラブルを起こす準備をしている。対照的に、ロシアはちょうどそこに修道院、学校、教会を開くためにロシアに200以上のポーランドの司祭を招待しました。2年前、「この時間に必要な教会はどこにあるの?」と聞き始めました。アメリカの教会指導者たちが、あらゆるレベル、そして全ての宗派から、モスクワへの「平和の巡礼」のために一緒に参加するように、私は今強く勧めて

います。牧師とアメリカのために人生と自由を望む他の教会指導者は、死と破壊ではなく、私たちの主イエスキリストのためにこれをすることができます。ですから、ワシントンD.C. – Area Code 202-659-3999 に私の電話番号をお電話ください。

後で連絡が取れるように、あなたの名前、住所、電話番号、そしてあなたの教会の立場を教えてください。友達の皆さん、1979年4月30日までに、アメリカ中のキリスト教指導者や教会指導者が、このメッセージをちゃんと聞いてくれるようにしてください。

来月、私は音声書簡45番を録音します。神が喜んで、私はアメリカの教会指導者が、この機会に昇るのに十分な数の応答があったかどうかをあなたに伝える予定です。もしそれが起こり、そして教会指導者の大規模な巡礼がクレムリンの指導者を訪問するために形成されることができれば、おそらく彼らはボリシェヴィキが私たちの教会に浸透していないと確信することができます。もしそれが本当なら、おそらくボリシェヴィキ戦争計画を脇に回すことができます。しかし、ここで教会指導者が反応しない場合、ロシアの指導者は今のように信じ続けます。60年前にロシア正教会で起きたことは、今ではアメリカの教会で起こっていると確信しています。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第45号

1979年4月27日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年4月27日です。これは私の音声書簡番号45です。

今夜は、ABCのワールドニューストナイト番組で「Second to None?」という10部からなる特別番組が放送された。シリーズは2週間にわたって、ロシアに比べてアメリカの軍事的弱点について、夜ごとに大げさに語り続けてきました。新聞の全ページ広告は、視聴者にシリーズを見るように促している。シリーズ自体も非常に多くの影響を与え、何百万人ものアメリカ人に目に見えない印象を与えました。とりわけ、4月17日の9分間の回顧録では、ロシアとアメリカの間の核戦争の勃発が説明され、多くの視聴者はひどく揺れました。ABCニュースシリーズで描かれていた恐ろしい絵は、これまでのところ正確だが、それは3年から4年前も正確だった。当時はこのようなことは示されていなかったので、問題は「なぜ今?与えられた理由の1つは、我々はロシアとSALT II条約に署名しようとしているかもしれないということです、そして我々はジャンプする前に見るべきです。でも、それが本当の理由なら、18ヶ月以上前にこのようなシリーズが紹介されるはずだった。なぜなら、それはSALT Iが期限切れになって、当時は新しいSALT条約の約束でいっぱいだったからだ。

ABCドキュメンタリーシリーズを組み立てた人たちの友人たちは、確かに良い仕事をしてくれました。しかし、ボリシェヴィキの支配者が今それを示したい理由は、戦争の緊張感の雰囲気を増すためです。署名すれば、SALT IIが議論の嵐を生み、上院で敗北することを確実にしたいと彼らは考えている。もしそうなれば、平和への扉を閉ざし、ロシアとの戦争は避けられないと世界に伝えるようなものです。ますます多くの方法で、危機の雰囲気と戦争の脅威がここアメリカでボリシェヴィキに押し上げられています。太鼓の低音が、ドラフトを戻し、毎回少し大声を上げています。中東の人工危機が激化する中、ガス供給のスペクトルはニュースをあざ笑わせ続ける。例えば、メルヴィン・レイルド元国防長官は、危機をより現実的に見せるために、政府はガス供給を組織すべきだと述べています。想像できますか?

友達の皆さん、今日は、昔と同じように、私が明らかにしなければならないことに多くの人が懐疑的だと気付きました。結局のところ、これらのことは、おそらく彼らが友人、家族、教師、ニュースメディアから聞いたこととは対照的です。彼らには私の知能源がありません。もし私がこれらの情報源を明らかにするなら、彼らは枯渇します。しかし、私は私の義務は真実を明らかにすることであり、受け入れがたいという理由だけでそれを隠蔽しないことだと思います。

今月の出来事は驚くべきことに非常に速く動いています。4日前、私はテキサス州ダラスのWfaaにあるEd Busch Showで、米国での買収はすでに行われていると語った。テレビの画面で見る人は、自分が思う人ではありません!今はもっと言える。

今月の3つのテーマは次のとおりです。

トピック1 - 3マイル島の国内ガイアナ。

トピック2 - "ダブルス"の秘密情報戦争。

トピック3 - 「平和のための巡礼」の最後の呼びかけ。

トピック1 - 30日前の3月28日、ペンシルベニア州で夜明けが明けていたため、それは単なる普通の日の始まりのようでした。水曜日で、行くべき仕事や通うべき学校、走るべき道があった。首都ハリスバーグの街は、人々が日々の活動を始めると、生活にやって来ていました。街の東には、ペンシルベニア・オランダの豊かな農地が春の開花とともに生活していました。ペンシルバニア・ダッチは、何世代もの間、神に近く、近代的な技術から遠く離れた生活で有名でした。1979年3月28日水曜日の朝、ペンシルベニア・ダッチは近代的な技術のランドマークをほとんど玄関先で完成させていました。ハリスバーグの南東、サスケハナ川沿いにある3マイル島原子力発電所である。

朝の光の最初の光線では、原子力発電所の独特の概要は、その中の危険のヒントを与えませんでした。植物は静かで平和なようでした。37階建ての巨大な冷却塔のうち2基が蒸気を噴出させなかった。島にある2つの原子炉のうち1つが何らかの理由で閉鎖され、実際に発電所の近くにいる住民は、夜明け前の時間に、蒸気を逃れる雷鳴で目覚めていた。でも誰も本当に心配していないようでした午前7時数分前に、工場の近くの誰かが何か不吉なことが起こっているという最初の明確な信号を検知したかもしれません。非常用サイレンが働き手に対して、発電所の特定の重要な地域を直ちに放棄するように指示する声を上げた。いくつかの労働者が脱出しようとする車にダッシュをしました。橋の向こう側で2台の車が走って自由を勝ち取りました。そして、他の誰も出られないように門は閉まっていました!数分後の午前7:02に、エジソン大都市圏の役人はドーフィン郡市民防衛局を呼んだ。現場非常事態が原子力発電所で宣言されました。この時までに、スリーマイル島植物2号機は既に3時間以上も危機状態にあり、原子炉内の状態を監視するコンピュータは数字の代わりに質問マークを印刷していた。原子炉は過熱していたので、コンピューターシステムが温度を計測できなくなった。

すべてが3:00の直後に始まったが、キーウォーターポンプでトラブルが発生した。すぐにポンプは故障し、蒸気駆動のタービンへの水の流れを中断した。自動装置は、タービントリップと呼ばれる状況ですぐにタービンをシャットダウンします。大きな圧力で過熱した蒸気がタービンから回って外側に通気し、近くの住民を目覚めさせた雷のようなうなり声を出した。同時に、他の自動装置はいわゆる「スクラム」、すなわち急激な緊急停止で原子炉自体を閉鎖していた。通常、原子炉の起動や停止時には徐々に行われます。これにより、原子炉全体の温度が穏やかに上昇または下降し、損傷する可能性のある熱ストレスを避けることができる。また、起動プロセスやシャットダウンプロセスは、予期しないことが起こらないように、すべてのステップで注意深く監視することができます。しかし、3月28日のその水曜日の朝、そのすべてに時間がなかった。ポンプの故障と「タービンの移動」によって、原子炉は大量の熱を発生させ、行き場はなかった。自動制御システムは原子炉を「スクランム」しました。反応

器の制御棒は核に落とし込まれ、核分裂連鎖反応は消滅した。しかし、ロッドが配置されている場合でも、ホットリアクターはまだ熱を発生させており、速度は遅くなりました。自動制御システムは3つの大きな待機ポンプをオンにし、2つは原子炉の炉心に冷却水が浸水するものであった。3台のポンプは生き返ったが、何も起きなかった。エピソードが始まる前に誰かがポンプの前にバルブをオフにしていたので、ポンプに水がなかった。単なる規制違反以上のものでした!バルブをシャットダウンすることは、潜在的な大災害をもたらすためにより専門的に計算されることができなかった行為でした。3つのバルブはすべて閉じられ、安全のためにバックアップシステムに組み込まれた冗長性が失われました。考えられないことだった!発電コストが10億ドル近くになると、破壊の可能性を示唆した。何千人もの命を脅かし、従業員が行えば、バルブを閉じた人の命まで脅かした。要するに、サボタージュの神風行為だった!でも、たぶん、とても考えられないものだったから、うまくいったのかもしれない。

いくつかの労働者は、3月28日直前にバルブが閉じてタグ付けされていることに気づいたと述べました。従って、閉ざされた理由がいくつかあると仮定する傾向があった。結局のところ、彼らは閉じたことを示すタグさえ持っていました。安全手順の明らかで深刻な違反でしたが、これは不正で意図的である可能性は考えられません。なので、バルブは閉じたままで、誰も状況を修正するために何もしていません。このようにして、ステージは1979年3月28日水曜日に設定されました。原子炉が「スクランムド」状態になると、バックアップポンプは無駄に叫んで、閉じられたバルブから水を引こうとした。原子炉に冷却用の淡水はなく、原子炉内に圧力が蓄積され、安全弁が開いた。過熱した放射性水が原子炉から巨大なコンクリート製の封じ込めドームに点滅し始め、水位は原子炉自体に落ち始めた。そしてバルブは、本来のように閉じるのではなく、開いたままでした。放射性水は原子炉から飛び出していた。不思議なことに、コントロールルームボタンが押しられて放射性水が逃げるのを止めるまでに2時間以上かかった。

スリーマイル島の近所の人たちが、眠りに落ちる途中、私の友達は、このすべてが行われていた。タービンがトリップしたとき、蒸気を通した短い音で彼らは覚めたが、その後、すべてが再び静まり返っていた。全てが再び平和で正常に見えたが、三マイル島2番のコントロールルームの中で、クラクソンが鳴り、警報が鳴り、トラブルライトが点滅していた。原子炉は急速に水を失い、急速に加熱した。すぐに最後の溝の緊急冷却システムが自動的にオンになりましたが、数分で、説明のつかない理由で、緊急ポンプの1つが人または人によって遮断されました。6分後には、他の緊急冷却ポンプにも同様のことが行われました - 再び冗長な緊急システムが人間の介入によって妨害されました!すぐに、原子炉から流出した巨大な収容ドームの床に放射性水のプールがありました。サンプポンプは、放射性物質を封印することができない近くの補助建物にそこから水を吸い込み始めました。そこから、放射性物質はすぐに外をろ過して風を降ろすようになった。

不思議なことに、安全性に不可欠なポンプが左右に消されている間、オフにすべきポンプ、サンプポンプが残っていました!その結果、原子炉からの放射線が田園部を汚染

するために外側に現れることが保証されました。エピソード開始から20分以内に、原子炉への水がすべて遮断されていることを発見し、是正措置をとった。冷却水が原子炉に急上昇し始め、しばらくの間、状況は制御されていた。でも1時間もしないうちに、また思いもかけないことが起きた! 4基の給水ポンプは、全て静かに消灯し、原子炉は速く加熱し始めた。すぐに監視コンピュータは、疑問符を印刷し始め、原子炉内の数千の小さなウラン燃料のシリンダーが熱、高放射性ウランと核分裂生成物がまだ逃げ出す水で原子炉から泡立ち、縫い目でばらばらになり始めました。

午前7時2分に最初の呼びかけは国防総省にかけられた。午前7:20までに、エジソンは再び国防省の職員に電話をかけなければならなかった。封じ込めドーム内の放射線レベルは急上昇しており、現在はスリーマイル島の状況は一般的な緊急事態にアップグレードされている。しかし、一般の人にとっては、スリーマイル島で何か間違いがあったという話は、まだありませんでした。ハリスバーグでは何千人もの通勤者が、異常なことが起きたことを車のラジオにヒントなしに運転した。母親たちは子供たちを時間どおりに学校に連れて行くために急いでいました。隣の田舎の農家は、原子力発電所に考えを付けずに毎日の雑用を始めました。一方、崩壊した原子炉からの放射性ウランと核分裂生成物の痕跡は、すでに風下を漂い、ペンシルベニアの景観を何マイルも汚染し始めていた。

エピソード開始から5時間以上経った午前9時6分ごろになってから、緊急事態の告知が下された。これは、サポーターズ・プレス紙が「緊急」と記したニュースワイヤーに関する短い報告書であり、スリーマイル島で緊急事態が起きていることへの影響である。その時からスリーマイル島は、国内のガイアナ物語のようになってきていて、一つ以上の方法で、ガイアナのように、1週間以上見出しを捉えました。ガイアナ同様、スリーマイル島での出来事に関するニュースは混乱を招いた; ペンシルベニア州ではガイアナ同様、多くの無実のアメリカ人が犠牲者となった。ペンシルベニア州では数千人が、キセノンやクリプトンガスなどの放射性ウランとその核分裂生成物によって毒を被っている。

現在、スリーマイル島の近くの医師は、現在、吐き気、頭痛、下痢、神経症、不眠症、目のトラブルなどの症状を呈している多くの患者を報告しています。多くの医師はそれに気づいていないが、これらは低レベルの放射線中毒の古典的な症状の一つである。政府は、スリーマイル島からの汚染はがんの増加につながるべきではないと述べ、半分の真実を伝えています。核事故で放出される特定の要素ががん以外の障害を引き起こさないからです。がんという言葉は、その言葉が明らかにされている以上に隠れている医療用恐怖語に変わった。「がん」はラテン語で「カニ」を意味します様々な方向に触手とともに成長するある種の成長または腫瘍を記述するために使用され、カニのような外観を与える。がんを怖がらせるのは、その進行とともに健康な組織を消費して急速に増殖すること。従って、急速に成長する腫瘍はがんと分類されるが、安定して、または非常にゆっくり成長する腫瘍は通常「良性」と呼ばれる。

1920年代には、オットー・ウォーバーグ博士が、がんの真偽を正確に判断したことでノーベル賞を受賞しました。彼はがんと呼ばれる病気が細胞酸化を阻害した状態であ

ることを証明できました。50年以上経った今日、がんの新たなアイデアが年々流れています。一方、ウォーバーグの長い前の決定的な発見は無視されている。がんが起きた時にどのようにがんを死なせるかを見出すため、何十億ドルもの命が長年かけて無駄にされています。現実には、私の友人は、がんそのものが、通常の組織を生死のようなものに変換することです。がんの真の排除は、死のエージェントではなく、生命を回復させることによってのみ達成される。

しかし、スリーマイル島周辺の地域では、がんは問題ではありません。ウランとその誘導体は、しばしばがんと誤診される塊や腫瘍につながる真菌を生成することができる。真菌が血流に入ると、それは嚢胞性線維症として知られる病気を生じる。この病気では、全身が弱体化して徐々に変性します。しばしば子供を襲うが、通常は致命的である。放射線やがんなどの病気によって生じるこれらの障害に対する最良の保護は、あなたの体細胞が健康を維持するために必要なものを確実に提供することです。これの鍵は、常にあなたの体の中で適切なバランスをとる必要がある4つの重要なミネラルにあります。これらの鉱物の治療価値は、1世紀前にスイスのバーゼルのウィルヘルム・シュスラー博士によって確立され、それ以来無数の方法で確認されています。重要なのは、カリウム、カルシウム、マグネシウム、ナトリウムの4つである。できるだけ無毒な形態でこれらの4つのミネラルを得ることが最善です。例えば、普通の食卓塩は塩化ナトリウムです - 細胞への無機毒です。吸収の前に肝臓と体の伴部によって解毒されなければなりません。同様に、カリウムは健康に不可欠であるにもかかわらず、多くの形態のカリウムは毒性である。したがって、クエン酸、グルコン酸、またはカキの殻などの有機的な形でこれらのミネラルを得ることが重要です。このような米国の適切なサプリメントは、ほとんどのアメリカ食品がひどく脱塩されているため、特に重要です。これはカリウム、すべての最も重要なミネラルに最も当てはまります。

スリーマイル島のエピソードでは数百平方マイル(約1万2600km)の広さがあり、おそらく100万人もの人々が低レベル放射線を照射していたが、奇跡は、エピソード中に放出された放射性物質のほとんどは、発電所の現場に制限されているため、それよりも悪くなかったことである。原子炉周辺の巨大なコンクリート製の封じ込めドームは、内部の放射性物質になり、ほぼ瞬時に死なずには侵入できなくなり、原子炉自体がひどく損傷したため、30日後に原子炉の閉鎖が最終段階に達したばかりでした。スリーマイル島工場2号機の損傷や汚染は極端に深刻で、再び洗浄して使えるかどうかは疑問です。すでに、コンクリートの墓に埋めて捨てるべきという提案が一部で出ています。

友人は、これは私が3年半前にフォートノックスでアメリカ地金預金について提案したことの反省です。CIAの超毒素は、この地で密かに保管されている放射性物質の漏洩によって汚染され、現在も汚染されている。スリーマイル島は、原子力発電所から大きな潜在的危険があることを証明しましたが、それらの証明された危険は、恐ろしい結果をもたらす可能性がある破壊に対する脆弱性の領域にあります。利用可能な証拠は、スリーマイル島の緊急事態が事故ではなかったことを強く示しています。その効果は、エネルギー不足、経済混乱、政府の統制によって、米国の自由を閉鎖する計画を加速させることです。

5ヶ月前、40番の音声で、私は、何百人ものアメリカ人市民がガイアナのアメリカ政府によって意図的に犠牲にされていること、そしてその理由を詳しく明らかにした。当時の私は、ガイアナのジョーンズタウンでの悲惨な悲劇は、ボリシェヴィキのがんが止まらないと、米国全体の先にあるものの淡い影に過ぎなかったと警告しました。そして今、国内ガイアナがスリーマイル島で開催されました。全く不自然な一連の出来事が起こり、核危機が起き、公式研究では分析さえされなかった。

ボリシェヴィキの責任ある人々は、大量の放射線を放出してスリーマイル島で本格的な災害を成し遂げることを望んでいた。これは多くの人を急死させ、さらに多くの人を病につけ、ハリスバーグ地域の幾つかの郡を大量避難させる必要があった。それは2つのことを達成したでしょう。ひとつには、危機の全般的な空気、緊急事態、そして決定的な連邦政府の行動の必要性を増大させるであろうが、より重要なことは、すべての原子力発電所を、米国の国民による恐怖と憎悪の対象に変えたであろう。これにより、米国全体で70の原子力発電所が直ちに閉鎖されることになった。アメリカの電力の13%が失われるという一撃があった。様々な手段による仮想配電は、アメリカの生活に対する政府の統制を強化するための1つの手段としてすぐに続きました。しかし、スリーマイル島のエピソードは発電所自体への被害を除いて大惨事のレベルに達しなかったので、ボリシェヴィキの計画は今のところ半分のローフで解決することである。

3マイル島工場2号機は、バブコック・アンド・ウィルコックスという会社が建設した。計画では、今日、原子力規制委員会が命令したように、その会社がさまざまな方法でその8つの工場を閉鎖する責任を負うことになります。影響を受けた地域では、電力の遮断はボリシェヴィキによって計画された破壊的な効果を持つでしょう。ボリシェヴィキは、原子力発電所を閉鎖してアメリカを電力の一部を奪う計画が詳しく説明されている。ここ数カ月、原子力発電をめぐる議論が前例のないレベルまで広がっており、3月中旬には3マイル島に向けて2つの行動がとられています。第一に、核規制委員会は、明らかに地震の心配の上に、北東に5つの植物を突然閉鎖し、その後、映画「中国症候群」が公開されました - そして、私の友人は、もっと来る。ボリシェヴィキクーデターと革命によって、かつてロックフェラーズよりも力のある国際的なグループが、アメリカで新たな権力獲得を競っている。しかし、今、混乱している出来事の成果は予測不可能です。なぜなら、今では、1つではなくいくつかの主要な情報機関が関与する秘密戦争が進行中だからです。賞:コントロールオブアメリカ!

トピック2 - 独立のためのアメリカ革命のずっと前に、有名な原則がヨーロッパで策定されました。それは

「国の金を出す力を与えてください誰が法律を書こうとしないのが大嫌いです」

この教義を創始した人物は、前例のない富と力を持つ家王朝を興した。名前:Mayer Amschel Rothschild(Rothsheeld)。ロスチャイルド(Rothschilds)の力は、多くの人々が「長い」と呼んでいるように、イギリスとヨーロッパで急速に成長した。アメリカ独立戦争の時には、特にイギリスとフランスの財政問題はロスチャイルドのポケットにあった。革命をもたらした課税制度は、実際にはジョージ王ではなくロスチャイルド家から始まった。革命の後、ロスチャイルドの代理人はロスチャイルドの支配下に戻ろうとしていた。中でも最も強力なものはアレクサンダー・ハミルトンであったが、その操縦はアーロン・バーとの有名な決闘によって終了した。アメリカは南北戦争が新たな機会を提供するまでロスチャイルドの支配から逃れることができた。音声書簡26番で、当時地球上で最大のキリスト教国であったロシアが1863年にアメリカの救出に訪れた経緯について言及しました。イギリスとフランスはアメリカ合衆国を解体する準備を進めていたが、ロシアはそれを阻止した。そのため、ロスチャイルドはその後、ロシアを完全に破壊した。同時にロスキッズたちはアメリカを乗っ取ることを決意し、すでに我が国内の強力なグループを促進することでそれをやることにしました。アメリカの強盗男爵の時代は、それで新しいスーパー王朝 - ロックフェラーズを産み出されました。1917年までに、ロックフェラーのアメリカにおける権力は、かつての指導者であるロスチャイルドと強いパートナーであったほど大きかった。ロシアを破壊するボリシェヴィキがんはロスチャイルドの創造物だったが、実際にロシアにそのがんを注入したのはロックフェラーの利益だった。

20世紀が進むにつれて、老朽化したロスチャイルド朝の力は、ようやく新進のロックフェラーズに奪われた。ロスチャイルドの権力が貨幣の支配から始まったところ、ロックフェラーの権力はエネルギーの支配に根ざしており、第二次世界大戦後にサウジアラビアが支配するようになると、ロックフェラーは間もなく、ロスチャイルドを含む全世界の競合するパワーグループから距離を置くようになった。でも、友人のロスチャイルドの興味は時間に余裕をつけた。彼らはロックフェラーが間違いを犯すのを待ち、それほど前には起こらなかった。

38番の音声書簡などでは、ロシアを支配していた無神論者のボリシェヴィキが最近どのように打ちのめされたかを説明しています。この最後の転覆は、ロシア人キリスト教徒の厳しい、緊密に結びついたバンドによる60年の決定された努力の頂点です。変装しない倒壊の最終段階が2年から3年前に始まったとき、最初にそれを学んだのはロセシッズでした - ロックフェラーズではありません -。60年間、ロックフェラーズはロシアにおける旧ボリシェヴィキの秘密の同盟国であった。しかし、ロックフェラーはボリシェヴィキを実際に支配したという信念を、悲しいことに間違えた。代わりに、ロシアで密かにボリシェヴィキを支配していたのは、常にロスキッズでした - そして、彼は今、ここでそれらを支配しています。過去には、ロックフェラーとロスチャイルドの利益は常に十分に一致していたため、この区別は本当に重要ではありませんでした。しかし、私が音声書簡26で公開した収穫月の戦いの後、すべてが変わりました。

最近私は、4人のロックフェラー兄弟が、収穫月の戦いの後、パニックに陥った致命的な間違いを説明しました。そのミスは、ロシアから追放されている旧式のボリシェヴィキへのアメリカの扉を開くことでした。ロックフェラーにとって自殺行為でした彼ら自身の社会主義企業帝国はサタニック系社会主義者であるボリシェヴィキと共存することを望んでいなかったからですしかしロックフェラーは特定の顧問の勧めを受け入れましたそしてその顧問たち私の友人はロスチャイルドの代理人でした!過去数ヶ月間、私はテープで公表したように、ボリシェヴィキクーデターはロックフェラー兄弟の4人全員の命を奪った。今日のロスチャイルドの利益は、世界No.1のパワーグループとしての地位を取り戻すために必死の入札をしており、彼らは彼らのボリシェヴィキの力を通してそれをしています。

先月私はロックフェラー家の残党に、彼らが力を合わせて今行動しなければならないと警告しようとした。先月言ったように行動すれば、アメリカにいる私たち全員を救うことに役立つでしょう。しかし、彼らが行動しないと、すぐに、彼らはすべての倒産した王朝の家族の歴史的な運命に苦しむでしょう - 彼らはすべて彼らのボリシェヴィキの敵に追跡され、殺されます。これまでのところ、私は報告して申し訳ありませんが、ロックフェラーの生存者は、細分化され、中立化され、行動するのに十分な力を持っていないと誤って説得されました。そして今、私の友人、ロックフェラー家の別の著名なメンバーが殺されました - パリ、フランスの近くで殺害されました。

ボリシェヴィキクーデターと本格的な革命が成功すれば、私たちの国は苦しみと絶望の未来に直面します。クリスチャンは聖書を隠して、将来いつか再び読むことが安全になることを期待する必要があります。ボリシェヴィキ革命がロシアを席巻したのは60年前で、それがそのようにした。私たちの主イエス・キリストは無神論的なボリシェヴィキの側で、彼らの憎しみは彼の信者の容赦ない迫害で表現されます。間違いありません!

「アメリカは大きすぎる、誰も国を乗っ取ることはできない」という人がいるが、私の友人であるアメリカ大陸には4つのタイムゾーンしかない。62年前、今日のより粗大技術を使用したボリシェヴィキ革命家の数は少ないが、ロシアを支配することに成功し、ロシアは11のタイムゾーンで、ほぼ半分の世界に広がる!ロトスチルドレンの入札を行っているボリシェヴィキは、速く働いています。しかし、近年では状況は以前よりも複雑になっています。アメリカの支配をめぐる闘争は、今や秘密情報戦争へと発展し、世界のいくつかの主要な情報機関を巻き込んでいます。すべてがリードしているところは、今決して明らかではありません。現時点では、事実をあなたに報告し、あなたの目を開いたままにするように促すだけです。例えば、ボリシェヴィキは、今現在、5月中旬ごろに中東危機に火を付ける予定です。教皇の革命も、私が最初にこの計画を音声書簡42番で公表した5月に計画されましたが、それは今6月に延期されています。しかし、これらの計画やその他の計画は、近年の「ダブルス」や「レイク」、詐欺師による情報戦の噴火によって疑問視されている。

例えば、今月11日、ウォルター・モンデール副大統領はアイスランド、スカンジナビア、オランダへの旅行でワシントンを出発したと報じられていますが、私の友人であ

る空軍IIの男女は、モンデールと彼の妻ではなく、実際には「ダブルス」でした。本当のウォルターとジョーン・モンデールは、生き返った。翌日、実在のジミー、ロザリン、エイミー・カーターがホワイトハウスを離れ、ジョージア州で10日間のイースター休暇を過ごした。最初の8日間は、サペロ島で海上に隠蔽される予定であった。カルターは、白血病と複数のがんに襲われ、その日のうちにもっと危険に見えるようになった。最近体重が減ったことで、ダイエットで成功したとされる話が流れた。仕事が全くできなくなってしまい、ニュースでは一人でジョージアに行くと報じられていた。イースターの周辺で1週間半の間、大統領と副大統領の意見は公の場ではありませんでした。モンデールが旅行中に行ったと疑われたことに関するいくつかの低レベルの報告が新聞に掲載された。さもなければ、ワシントンではすべてが静かでした。モンデールの「二重」はイスラエルの石油を補給するためだったが、この「二重」は、ロシア軍司令官ドミトリー・ウスチノフが自らノルウェーを訪問していたため失敗し、ノルウェーはロシアと交渉した。

イースターの後の週末は、人々が完全に見ていない、急速に起こった。4月20日金曜日の夜、実在するウォルター・モンデールが、ウィスコンシン州西部のニューリッチモンドで、ボリシェヴィキの捕虜によってコミュニケードで開催されていた。現地時間の午後9時半から10時の間に、ウォルター・モンデール副大統領が処刑されました! モンデールはネルソン・ロックフェラーの最も近い政治的同盟者であり、2月初旬にリバーサイド教会でロックフェラーの追悼式典で著名な者だった。ロックフェラーが現地時間と同じ時間に同じ原因から額に弾丸を撃ったのと同じ金曜日の夜に亡くなったのですほんの1時間後にモンデールの遺体はミネソタ州タコナイト港から約12マイル南東の地点にあるスペリオル湖に投棄されました一方、空軍2号機は既に大西洋を西へ向かい、モンデールを「ダブル」で乗船していた。空軍IIは、大統領が搭乗していた空軍Iの複製機で、VC 137-Cとして知られる特別装備の軍用ボーイング707であった。左翼を除く全ての残骸は、現在は北大西洋で数千フィートの水の下に横たわっています。航法座標は57-30-35 North, 26-38-20 Westである。キッシンジャーが2月に墜落した地点から約150マイル北です。空軍IIの左翼は、飛行機の残りの部分の東約13マイルの海底に横たわっています。飛行士は無線の詳細を詳しく知ることができなかったが、機体の近くにあった爆風が飛行中の左翼全体を事実上撃退した。翼は葉っぱのように飛び散り、残りの飛行機は7マイル下って海へと向かった。モンデールの事務所では、彼は4月22日日曜日午後1時に帰国したが、モンデールが2度目の「ダブル」となり、空軍IIの北大西洋墜落で亡くなった最初の「ダブル」の補佐官となる。空軍IIの代替品が、装備が整うとすぐに登場するのは間違いありません。

4月21日土曜日、ジミー・カーターは密かにジョージアからキャンプ・デイヴィッドまで飛び、モンデールが死んだことを知らなかった。昼食の後、ベセスダ海軍病院でがんの検査を受け、ホワイトハウスへ短時間行った。実在するジミー・カーターが平原に戻ったのは、その夜の午後8時頃になってからだった。午後10時半頃、アメリカ大統領ジミー・カーターが目の間に撃たれたが、信じられないことに彼は人生の兆候を残していた。ワシントン郊外のアンドリュース空軍基地に急行し、真夜中過ぎに到着した。4月22日午前2時までにはベセスダ海軍病院で手術を受けたが、ケネディ大統

領が首を撃たれた1963年のことと同じように、絶望的だった。ロザリン・カーターがショックを受けたことで、アメリカ合衆国大統領の遺体は速やかに処分された。その夜、本物のロザリン・カーターは、激しい鎮静下に置かれてホワイトハウスにいたが、真夜中になって間もなく、彼女はまた、目の間に弾丸をつけて処刑された。

過去数日の間にジミー・カーター2号(つまり、カーターの「ダブル」)は公の場で何度も見られました - そして何と変化!ジミー・カーター2』は、実際のカーターより10歳若い人物である。ちょうど17日前の4月10日に準備された声明を読んでいると、古いカーターの疲れた、停止声を聞いてください(サウンドトラックは次のとおりです)。

「石油会社からいわゆる「プラウバック」に関する多くの話が聞こえてきましたが、この話で明らかになったのは、この提案は、ウィンドフォール利益税で提示されるため、すでに60億ドルの収益が増加しているということです」

カーター2号のより強い、力強い、自信のある声と比較すると、ちょうど2日前の4月25日(サウンドトラックは次のとおり)。

「結論は、ICBMの近代化の限界を含む、SALT協定を不正にしようとする努力があれば、それを検出するということです」

友人たち、昔のカーターの平らでぎこちない話し方もなくなった。その場所には、古いカーターを模倣する新しいスタイルの配達がありますが、より良いフレーズとより活発な声の屈折があります。痛みと鎮静剤で眼鏡をかけられていた目は現在なく、その場所にピアスと警戒している目があります。包囲されている古いカーターはいなくなった。彼の代わりに、国のすべての民主党大統領予備選挙に入ることによって国を暴行することについて話している人ですが、彼はすべてのカーター選挙運動の資産の中で最も有名なものの弱い模倣だけをやっています - 顔の割れるカーターのにやにや笑う。外見や行動の変化はとても印象的ですから、人々を注意を向けるために何かしなければいけなかったのです。すると新しいジミー・カーターは「ダブル」と呼ばれ、左に髪を、右に、そして右に、それぞれ髪を分けているという事実に対して、大きな評判を呼んでいる。だから今、彼を見て、「カーターは最近は違うみたい」と思う人は誰でも、「それを行うのは髪だと思う」と思うでしょう。

友人たち、奇妙なことが起こっている。将来、大きな驚きに備えるべきだ。米国とロスチャイルドの利益の秘密のサービスのほかに、ここには少なくとも3つの派閥が密かに忙しい。ロシア、イギリス、イスラエルの諜報機関です。過去2ヶ月以内に英国は密かにロシアと協定を結び、英国周辺のロシア水中ミサイルは削除されました。ジミーとロザリン・カーターの「ダブルス」は、先週ワシントンのロシア大使館に相当数出席しており、ホワイトハウスは出来る限り避けている。

ひとつ、私の友人たちは、確かに、これらの意味が何であれ、ロシア人はそれを非常に真剣に受け止めています。先週の日曜日から、ワシントン大都市圏に24のロシア宇宙圏が展開されました。重要な何かが足です、そして、それは判明しました、ロシア人は準備ができているつもりです。

トピック3 - 1週間前の今日、4月20日はレーニンの誕生日でした。過去には、すべてのロシア人に対して適切な態度を要求していた日でした。しかし、今日ロシアでは物事が変わりつつあります。1978年1月に死去したブレジネフを「二重」に置き換えたブレジネフ2番は、今日ではロシア政策の立場を世界に伝えるために使用されています。今年は2番のブレジネフがレーニンデーのお祝いを欠席して目立ちました代わりにホッケーの試合に行きましたロシアにとってほとんど重要でない試合でしたチームがプレーしているのではありませんグラフィック的な言い方をしてレーニンはここには住んでいませんロシア指導者の他のメンバーは今日ロシアで何が重要かについてのシグナルを伝えていた. ホッケーゲームはBrezhnev No.1が出席しました。当時、米国から議会の代表がモスクワでコシギン首相やグロミコ外相らと会談していた。1979年4月24日、ジェームズ・レストンがニューヨーク・タイムズに書いた記事では、ロシア指導者による驚くべき行動について「逆説的に、復活祭の儀式に参加するかどうかは別として、シズランにある古いキリスト教教会に入るために、イースター週末に議員たちとアレンジした」と書かれている。復活祭の1週間以上前にモスクワで外部の多くの観測者が驚かされました 4月13日と14日の夜モスクワ音楽院ではモスクワの最も重要なコンサートホールは収容人数の人でいっぱいでした 1917年のボリシェヴィキ革命以来ロシアでは聞こえなかったことを聞きにきましたハンデルのメシアを聴くためにありましたそして、私たちの指導者が私たちを憎んでほしいという大地の首都では、モスクワ音楽院はハレルジャ合唱団の素晴らしい言葉で「今までにない主の聖職」と雷を鳴らしました。

2月3日、イギリス放送協会のインタビューにおいて、追放されたロシアの作家アレクサンダー・ソルジェニーツィンがロシアに戻りたいと述べた。彼は、今そこに社会の若返りがあると言います - そして不思議はありません!イースターシーズンのちょうど過ぎにロシア人は私たちの主イエス·キリストの復活だけでなく、彼らはまた、ロシアでのキリスト教自体の復活を祝ってきました。

ロシアはもはやサタニック・ボリシェヴィキに支配されているのではなく、ロシア系キリスト教徒によって支配されているのです。しかし、今日クレムリンは、世界が今までに知っていた最も強力な軍事機械を指揮しているという事実でもあります。ロシアの水中ミサイルは、我々の領土内に位置しており、すぐに破壊的な核攻撃で発射される準備が整っています。ロシア潜水艦は、中性子兵器で部分的に武装し、現在、東海岸、西海岸、湾岸に沿って継続的にパトロールしています。ロシア製の荷電粒子ビーム兵器は、月、地球の軌道、そして私たちの国中の浮遊式電子重力プラットフォーム上にあります。主なダムや多くの標的は、すでに衛星発射時に爆発する準備が整っている水素爆弾で破壊されています。

ボリシェヴィキの支配者たちの神風戦争計画が止められなければ、その成果はどうなるか疑問の余地はない。アメリカの全てが葬儀の火に変わり、アメリカの夢は悪夢で終わります。今日のロシアの支配者がキリスト教徒なら、なぜ彼らは私たちを傷つけたいのでしょうか。そもそも、彼らの行動は、私たちを滅ぼすような欲望がまったくないことを証明済みです。1年半ほど前、ロシアは、まだ秘密の月面の宇宙戦でアメリ

カを破った。それ以来、ロシアはアメリカを自由に破壊する立場にますますある - しかし、ロシアはアメリカのサタニック支配者による裏切りを継続するにもかかわらず、それをしていない。

昨年9月に私が音声で説明した38番で、ロシアの支配者はボリシェヴィキを地球の表面から拭く計画を立てています。それでも、もし彼らが本格的な戦争に頼らずにそれを行う方法を見つけたら、彼らはそれをしようとすることは明らかです。しかし問題は、現在ボリシェヴィキである私たち自身の支配者がますます戦争を避けられないものにしているということです。まず、ボリシェヴィキは私たち全員を独自の総独裁の下に連れて行きたいと考えています。そして、彼らは今よりもずっと効率的な戦争機械にアメリカを型取ることができるでしょう。そして、ボリシェヴィキ独裁の条件下で、あなたと私はそれを止める力がありません。ロシアの支配者は、次に2つの選択肢にのみ直面するでしょう。一つは、ボリシェヴィキの手に信じられないほど苦しんでいるロシアの人々が、米国の核攻撃が開始されたときに再び苦しむことを許すことです。唯一の選択肢は、アメリカを行動から外すことです。その場合、何百万人ものアメリカ人クリスチャンが殺されます。しかし、ロシアの支配者の態度は、ボリシェヴィキがそこまで物事を運ぶことを許せば、私たちは自分自身に責任があるだけです!

先月私は、アメリカのキリスト教指導者たちがモスクワに「平和の巡礼」を結成することを提案しました。その目的は、ロシアとアメリカの人々の間の信頼の架け橋を、唯一の平和と友情の真の基盤として築くことです。私は4月30日までに、あらゆる宗派とあらゆるレベルのキリスト教指導者に、多くの反応をするように訴えました。ロシアがアメリカの教会がボリシェヴィキに浸透したという信念を裏付けるために、ロシア支配者たちが間違った証明をすることができる可能性があった。さて、私の友人、今、結果を報告する時間です。米国中の全ての地域で、反応した教会職員や牧師はほんのわずかしかいない。そんな小さなグループがクレムリンを納得させる可能性はない。だから私は今、私が音声書簡21で尋ねた質問を繰り返すことを強いられています。

でも、まだ希望の光が残っている。先月の「平和の巡礼」の呼びかけは、ほとんど反応しなかった教会指導者にのみ向けられました。しかし、私たちの主イエス・キリストの恋人から、人生の他のすべての歩みへの自発的な関心の湧き出がありました。それゆえ、私は平和のための巡礼の提案を拡大しています。クリスチャンという名称はもともと「キリスト1」を意味しました。今は、あらゆる人生において、キリストの人々にアピールしている。

ロシアへの「平和の巡礼」に私と一緒に参加してもらえませんか?

今日のロシアのキリスト教徒の支配者に、アメリカには未だに真偽と誠実さのバックボーンがあるということを理解してほしいのでしょうか?

ロシアが核戦争を防げるなら、ロシアへの巡礼にいくらかの時間とお金を費やす気はありますか?

私の友人は、あなたが何らかの形で平和のための巡礼に参加できるなら、1979年の終わりまでに私に連絡してください。自分で行ける人、誰かのスポンサーになってくれ

る人なら、私に知らせてください。できるだけ合理化するため、お電話はお控えください。

こちらのページ: 1629 K Street, N.W. Washington, D.C. zip 20006 エンベロープの左下に「巡礼」という単語を書いてください。氏名、住所、電話番号、職業、およびご自身で行くことができるか、他の誰かを後援できるか、ご自身でお願いします。

ロシア支配者がそのような訪問を承認するかどうかは、まだわからないが、私はそれが主にあなた次第だと信じている。アメリカの人々が本当に平和と信頼と友情を望んでいるのを見て、彼らの反応が好意的になると私は信じています。しかし、彼らが真剣であると信じていないなら、巡礼はなく、アメリカと世界への影響は非常に深刻になります。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第46号

1979年5月28日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年5月28日です。これは私の音声書簡番号46です。

アフリカの黒人諸国のほとんどでは、犯罪者や国家の内なる敵は長くは続かない。夜中に消え、二度と見聞きはせず、家族は永遠に消えたことを知っている。彼らはそれについて何も言うよりもよく知っている。被害者は、黒アフリカの恐怖に満ちたささやきでしか話されない秘密の場所に連れて行かれます - この場所は通常「ピット」と呼ばれています。被害者は目隠しされ、夜の暗闇をピットの端まで導きます。灯油は、完全に浸されるまで彼に注がれます。すると、犠牲者が悲鳴を上げ、聖火ランナーが近づく。灯油が火をついた瞬間、ピットの周りのシーンがライトアップされる。その後、被害者は、ピットに、生きているが炎を落ちるために、端の上に押される。

黒人のほとんどすべてにおいて、それは法と秩序の保持方法である。しかし、人々が沈黙の中で消えるという噂がある唯一の場所ではない。最近アルゼンチンでは、卸売業の消失が報告されている。数日前の5月22日、Bbcは1976年以来の4千件の消失を報告し、その数日前の5月16日には、ニューヨーク・タイムズ紙が「アルゼンチンで追放された」という記事を出した。記事はブエノスアイレス・ヘラルドの主要な物語に触れ、関連する新聞広告から引用した。そこには「もっとも有能で有名な人々が、黙っていることに慣れる」という言葉が含まれていた。

アメリカ人のほとんどにとって、アフリカでの夜間の消失は、おそらくそれほど重要でないようです。私たちはリラックスして「アフリカかもしれないでもここは違うアメリカだ」と自問しますアルゼンチンは近代的で先進国なので、アルゼンチンはもう少し身近に感じるかもしれません。それでも、アルゼンチンではなくアメリカというのを、私たちのほとんどは気楽に感じるでしょう。友達の皆さん、ここでは違います。アフリカでは、原住民は、消失と「ピット」についてのみささやきで話すことができますが、ささやきは速く移動します。誰もが「ピット」について知っている。アルゼンチンでも、少なくとも消失が起きていることは、報道機関が報道を自由に公開できていないためわかっている。しかし、最も重大な消失が今起こっているのは、米国でここにあります。4ヶ月前、ネルソン・ロックフェラーの殺害から始まった。今や重要で有名な人々が消えつつあります。ネルソン・ロックフェラーの殺害に続いて、アメリカの支配における混乱が続いたが、何が起きているのか一般大衆に示唆はなかった。1月のロックフェラー殺害事件は、アメリカで起きたボルシェヴィキクーデターの始まりを示唆した。ロックフェラーズの秘密のボリシェヴィキのパージが進行中で、血まみれだが一般の見解からは隠れていた。しかし、先月私は、米国政府の支配のために「ダブルス」間の秘密のインテリジェンス戦争が発生したことを明らかにした。先月、45番の音声を録音したとき、状況は混乱し、私の情報は未だ断片的だったが、何ができるかをあなたに話した - そして今、私はあなたにもっと話すことができます。

二重戦争は、ボリシェヴィキだけでなく、ロシア、イギリス、イスラエルの機密任務も巻き起こすが、基本的な戦線はロシアとボリシェヴィキの間で引かれている。ロシア軍は、新たな諜報機関兵器を駆使して、徐々に優位に立とうとしているようです。ロシアが今やっている「二重戦争」には皮肉な点がある。彼らはネルソン・ロックフェラー以外の誰もの幽霊を育てている - そして彼が感謝していたであろう方法で。

トピック1 - ネルソン・ロックフェラーの「墓からの復第2 - 核戦争のトピック3 - 現代再生」の「聖同盟」を防ぐための宇宙空間シャトル。

トピック1 - 1976年の夏に、ロシアと米国の間でミサイル危機が発生したが、今日まで公式に公表されていない。年上の聞き手が知っているように、私は1976年の水中ミサイル危機のことを指しています。ロシア海軍は、米国の領土内に小型で短距離の水中発射ミサイルを配備していた。世界中のある場所でも同じことをしていた。ICBMではなく海軍戦略を巻き込んだ、アメリカに対するサプライズな核攻撃の準備を進めていた。こうすることでアメリカを1度も急な打撃で膝に当てたいと思っていたが、もしそれが失敗したら、全開戦の準備が整った。1962年のキューバ危機よりもずっと危険なクレムリンによる必死のギャンブルでした。軍用二重十字架では、クレムリンは60年近くの間、一方的にロックフェラーとソビエトの秘密同盟を終わらせていた。しかし、核戦争は、主に1人の男の勇敢な行動のおかげで、その後噴火しなかった。その男の人は、当時参謀総長だった故ジョージ・S・ブラウン将軍だった。当時の大統領ジェラルド・フォードを説得したのは、ヘンリー・キッシンジャーを支配する命令をアメリカ海域からロシアミサイルを撤去するように説得した人物であった。

9月16日、音声書簡で、私は核戦争を防ぐためのブラウン将軍の忠実で勇敢な行動を明らかにしました。1976年9月16日、ペンタゴンで彼との長い会談がその行動のきっかけとなった。ブラウン将軍はその任務を遂行したことで、間もなく彼に対する報復に遭遇した。彼との出会いのすぐ後に1976年10月に始まりました。大手メディアは彼を殺害し始め、彼は6ヶ月前の発言を国営テレビで謝罪することさえせざるを得なかった。それまでブラウン将軍は、口頭で率直な行動で有名だったが、その後すぐに無知に陥った。共同議長の任期は積極的には果たせず、引退直後にがんで亡くなったと伝えられている。音声書簡17番と23番で、ブラウン将軍の運命がアメリカの運命の劇的な逆転とどのように結びついていたかを明らかにしたが、今までブラウン将軍に起きたことを明らかにしたことは一度もない。さて、ついに、私はあなたに伝えることができます。ブラウン将軍の件は、まず知っておくべきことをいくつか言ってから戻ろう。

ブラウン将軍の中立化は、ロックフェラー兄弟4人の旧ソ連との秘密同盟を復活させるための努力の一環であった。兄弟は当初、同盟が永久になくなったとは信じられなかった。1977年半ばになって初めて、ロシアにおける旧同盟国であるボリシェヴィキは、失脚しているという証拠を受け取った。それまでは、兄弟は、まだ物事を再び接着しようとしていた。

この点について、ネルソン・ロックフェラーのほとんど知られていない慣行が、現在極めて重要になっている。特に4人兄弟のうち、ネルソンは暗殺される恐れがあった。

炎に引かれた虫のように、彼はライムライトを渇望したが、同時にそれを恐れた。何よりも、彼はいつも、自分も権力を握っていた人である彼の近くの人が、いつか彼を二重に渡ることを心配していた。43番の音声で明らかにしたように、彼の恐怖は根底からありました。ネルソン・ロックフェラーにとって、権力の欲望は他の1つの感情に匹敵するものでした。復心です。彼は決して悔しみを忘れませんでした。例えば、30年前、カリフォルニアの若い議員リチャード・ニクソンがロックフェラーの憎しみを名乗りました。ニクソンはロックフェラーの親密な仲間アルガー・ヒスを追ってヒスによる反逆行為を告発し、ついにヒスが反逆罪ではなく反逆罪に関連した偽証罪でバーの後ろに巻き込まれました。ロックフェラーは怒ってニクソンを「ドイン」すると誓った。ロックフェラーがアメリカ合衆国憲法修正第25条を制定したとき、ニクソンを念頭に置いていた。第25修正条はロックフェラーが大統領に選ばれることなく大統領になるための手段となった。舞台はウォーターゲートというスキャンダルの舞台となり、ニクソンはウォーターゲートに滅ぼされるのを許すためにオーバルオフィスに操縦された。計画どおりニクソンは大統領を恥じながら去り、ヒスは主要なメディアで同情的な人物として刑務所を去った。

同じように、ネルソン・ロックフェラーは、もし彼が殺されるべきなら、墓場からでも復権を許されるようにしたいと考えていた。そして、長年にわたって、彼は彼の兄弟と彼自身によって重要な位置に置かれたすべての人々の完全なリストを保持する習慣をとった。定期的に、彼はロシアの諜報機関内の特定の要素に最新のリストのコピーを提供した。彼の政治的意志には、とても単純な指示が含まれていた。「もし誰かが私を殺したなら、リストを使って、誰がそれをしたか調べなさい。リスト上の全員を排除しなければならないかどうかは関係ない。ただやれ」ロッフェラーとソビエトの同盟が崩壊するとは、彼が予想していなかったことのひとつが、このことであった。それでもロックフェラー「ヒットリスト」は、ロックフェラーに対してクーデターを行ったボリシェヴィキはロシアの新しい与党の敵でもあるため、彼が予想できなかった方法で自分自身に入っています。ロシアは、自身の理由から、現在秘密情報戦争中の秘密情報戦争でネルソン・ロックフェラーの「ヒットリスト」を使っている。彼らは、アメリカで誰を追いかけるべきか正確に知り、何年も前から知られており、それが前進する最良の方法であることが判明した場合、リストを使用する立場になる準備を何年もしてきました。友達の皆さん、新しいロシア情報機関が写真に登場します。

これから明らかにしたいことは、主に歴史のために明らかにしています。聞き手の中には「できない」と言って、聞き取りを捨てる人もいるのだと、それを明らかにする前から知っているのですが、この秘密を知らずに、これからの出来事が理解できないことも、私の友人たちも知っています。だから、私がそれを言うからといって、あなたがそれを信じるようには求めません。私がお願いするのは、あなたが心をオープンにしておくことです。聞いて、今私が明らかにしなければならないことを聞く、そして、イベント自体を見ます。

第二次世界大戦以来、世界中の科学者たちが生命の基本的な秘密を探求してきました。そして、他の分野と同じように、進歩は一般の人々が信じるよりもずっと早くなって

います。遺伝子と呼ばれるものによって遺伝が支配されていることは今日では一般的な知識ですが、この関係が疑いの目で見え始めたのはほんの数世代前です。1944年に理論物理学者のアーウィン・シュロディンジャーによって提唱された際、それは斬新なアイデアであった。それ以上、巨大な分子や分子のクラスターから、どんな遺伝子が離れたのか、誰も確信していなかった。タンパク質の分子塊だと思った人もいれば、別のタンパク質だと思った人もいます。シュロディンガーの遺伝子に関するアイデアが出版されたとき、第二次世界大戦はまだ激動の段階にあり、基礎科学研究は裏火にかかっていた。この解決策は1953年4月にイギリスのケンブリッジ大学で発見されました。後にジェームズ・ワトソン、フランシス・クリック、モーリス・ウィルキンスがノーベルノーベル賞を受賞した。有名な「二重らせん」であるDnaの分子構造を発見しました1968年にワトソンは、ニューヨーク、アテネ、ニューヨークによって出版された "The Double Helix"というタイトルの本を出版した。1953年の二重らせん発見の圧倒的な重要性を理解するために、この本のジャケットに書かれたこれらのいくつかの言葉以上には、必要ありません。

「Dnaは遺伝の分子です。その構造や繁殖方法を知ることで、科学は遺伝子の方向性の書き方や伝達方法、生命の形態が一世代から次の世代にどのように順序付けられているかを理解できます」

つまり、Dnaを理解するのは、生命そのものを理解し始めることです。

今や、Dna二重らせんの発見以来、4世紀以上もの間、分子生物学の研究は、まだ止まらず、加速している。場合によっては、世論の反応の恐れから、意図的に宣伝から保護される方向の研究が行われてきた。例えば、人工微生物の研究を行っている大学は、そのことが判明すると隣人の気分が悪くなるのを発見しました。テストチューブ赤ちゃんは現在現実となり、それはDnaの謎が最初に解明されたイングランドで始まったのはそれほど前ではありません。そしてもちろんクローンがありますつまり人工的な手段によって再生されオリジナルと全く同じ複製物ですあらゆる種類の動物クローンは研究室で成功裏に生産されていますが人間はそうではありません最近では人間が人間をクローンも可能だしすでに存在するものもあるかもしれません人間のクローンに関する最後の主張はあらゆる役人によってだまされ否定され抑圧されています理由は重複する人間という概念がロシアと米国の極秘の知能活動の領域に影響を与えるからです本当のクローンは関係ありませんが、クローンに似通った表面的なものがあり、そして、あなたが望む最後のことは、足の部分についてのヒントをあなたと一般の人々のために持っていることです。

ロシアでも欧米でも、生物合成の研究が長年続いており、それは人工生命体です。ロシア人はこの突破口を「摂食的発見」と呼んでおり、彼らはほとんど偶然に学んだ。彼らは「有機ロボット」と呼ばれるものを生み出す鍵を発見した。有機ロボットは、人工ロボットのような生き物であり、人間とまったく同じ外観と動作をするが、人間ではない。ロボットイドは生物学的な意味で生きているが、人工生命体である。ロボットは、人間のように通常の日常的な検査に反応します。彼らは食事をし、飲み、呼吸し、切断すると出血し、殺すことができます。ロボットも考えることができるが、コ

ンピューターが考える意味に限って考える。他のコンピュータと同様、ロボットイドの脳は与えられた割り当てごとにプログラムされなければならないが、多くの電子コンピュータとは異なり、ロボットイドの生物学的コンピュータ脳は膨大なメモリを持っている。その結果、ロボットは人間として機能する複雑なパターンでコミュニケーションし、考えるようにプログラムすることができます。

有機ロボットは驚くべき生物ですが、多くの欠点があります。それらは成長または繁殖しませんが、望ましい形で1つずつ製造する必要があります。また、その利用方法によっては、数ヶ月から数週間で測定される非常に限られた寿命を持つ。これは、代謝が人間の代謝に似ているが、非常に非効率であるという事実によるものです。ロボットイドは数時間で非常に短い通知で製造することができますが、数週間または数ヶ月後に物理的および精神的に突然変性し始めます。ロボットが作動するとき、ロボットはサービスから外され、廃棄されなければなりません。ロボットは、寿命をできるだけ延ばすために、通常、アサインの間の代謝を遅くするために冷却される。有機ロボットは、生産と利用が極めて高価で面倒な生き物であり、ロボットの能力は人間の能力を超えない。人間をシミュレートするのも、人間にできることです。しかし、私の友達は、知能のために、彼らがしなければならないことだけです!

有機ロボットを製造するには、パターンを通り抜ける必要があります。必要なパターンは、人間の身体からいくつかの細胞から取得した遺伝的コーディングである。この点では、ロシアの技術はクローンのように聞こえますが、技術自体は本物のクローンとはまったく関係ありません。ロボットは数時間で製造され、現在の年齢で人間のドナーをシミュレートします。ロボットは人間の真似をするものではないし、見た目や振る舞いには常に小さな違いがある。

ロシアがロボトイドを最初に突破したとき、ロックフェラーとソビエトの同盟はいまだに機能していた。ロシアを支配するキリスト教徒集団は、ボリシェヴィキよりすでに密かに強かったが、最終的な転覆はまだ起こっていなかった。ロボットが故障したとき、彼らはすぐに移動して、その情報量を最小限に抑え、その間、ボリシェヴィキは依然として権力を保持していた。CIAは、CIAとロックフェラー兄弟4人に対して、情報の一部が連絡をとったにもかかわらず、CIAへの情報漏洩を防止しようとした。1975年初頭にはロシア人は少なくとも1つの有機ロボットを研究室で作ることに成功した。一方、CIAは、同じ偉業を達成するための熱狂的な研究の取り組みを調整中だった。米国のロボティクス技術はこれまで、ロシアにはるかに遅れをとっています。ロボトイドのアメリカ的能力は、ロシアが今それを展開しているのに対して、運用されるのにはまだほど遠い。

でも、米国では、一般向けに有機ロボットを作ろうと試みが少なくとも一つあった。1977年4月、ブラウン将軍がアメリカに赴くための義務の代償としてその時までにどれだけ犠牲を払ったかを明らかにしたが、そのすぐ後にブラウン将軍が行動の最高価格を支払った。ついにそれを明らかにできるのは今だけです。

1977年7月10日、ブラウン将軍はバージニア州ワシントンD.C.近くのCIA本部に連れて行かれた。そこで彼は、ネルソン・ロックフェラーが設計したCIAの建物に設計し

た多くの秘密の部屋の一つに連れて行かれた。部屋は実験室で、ブラウン将軍のロボティック・リプレースを試みた。CIAのプロセスではブラウン将軍が現場にいなければならなかったため、採用された技術はロシアプロセスで使用されたものよりもはるかに粗いものでした。試みは失敗に終わった。ブラウン将軍の粗い顔が生成されましたが、それが生還することを拒否しました。それでもブラウン将軍は、今彼があまりに多くのことを知っていたので、生きられないと、1977年7月10日の夜に、アメリカ合衆国政府の最後の偉大な愛国者ジョージ・S・ブラウン将軍が殺害された。

ブラウン将軍にとって、通常の人間の「二重」は、ロボットが失敗したので発見された。1977年9月27日、パナマ運河条約に関する議会公聴会でブラウン将軍の役割を証言した男です!全ての側で、説明とプロンプトを出し、国防長官ハロルド・ブラウンがいた。時折、「二重」は質問にまとまっていて、国防長官が耳に何かをささやくまで彼の前のテーブルを見下ろしていた。それからまた見上げて、言われたことを言うなどした。パナマ運河での公聴会が途絶えると、ブラウン将軍の「二重」は公の場では可能な限り見られなくなった。すぐに彼はがんにかかったという話が出た。その後、空軍参謀長のデイビッド・ジョーンズ将軍がブラウン将軍の任務が終了する数ヶ月前から合同参謀本部議長を務め始めた。1978年6月、ブラウン将軍が引退すると言われた。そして、1978年12月5日、彼は癌で死んだと言われました。当時ブラウン将軍は「ダブル」で報酬を集め、西ドイツのフランクフルトへ向かい、1978年12月11日、現地時間の3:30AMに上陸した。大切な人のために「ダブルス」を長生きさせることはできないという定番のルールであり、その夜の7:30頃、ブラウン将軍の「ダブルス」が首の後ろで射殺された。

先月私は、米国で「ダブルス」のインテリジェンス戦争が発生したことを明らかにしました。カーター大統領、モンデール副大統領、そしてその妻たちは、ワシントンからイースターが離脱するのを前に、この「ダブルス」戦争の犠牲者となった。ジミーとロザリンが亡くなった直後にエイミー・カーター、ビリー・カーター、リリアン・カーター、ヒュー・カーターが亡くなったと報告して残念です。エイミーを含む全てのロボットは「ダブルス」に置き換えられたが、ボリシェヴィキの「ダブルス」が翼で待っていた代わりに、ロシアの有機ロボットが現れた。先月音声書簡45番で再現されたジミー・カーター「ダブル」の声は、ロボティックスの声です。ロボットは、みんなに新しいイメージを放つのが普通だった。ほんの数か月前、カーターは、我々の言われるところでは、厳しいヒョウヒツジの群れをながめていた。しかし今、青空のなかに、ハイキングという大家だったカーターがいた。釣りをしたり、1日10マイルジョギングしたりして、前より若く聞こえたりした。先月、Carter 2と呼んでいたCarterにとって、これが最初のロボティックな「ダブル」だった。音声レター45号を録音した時点で、また別のCarterロボットがラウンドを組んでいた。このJimmy Carter 3号は、ワシントンの議事堂でホロコーストの式典に出席した人物だ。カーター2号とは対照的に、第3号は明らかに年をとってより危険に見える。前にも述べたように、ロボットイデオロギーは良いコピーですが、完璧ではなく、まったく同じように見える2つはありません。

先月、ジミーとロザリン・カーターの「ダブルス」は、ホワイトハウスではなく、ワシントンにあるロシア大使館で多くの時間を過ごしていると述べました。今度はその理由をお話ししますロボットは大使館で各課題ごとにプログラムされています。割り当ての間に、それらは単に代謝の低下した状態でそこに残ります。

4ヶ月前にボリシェヴィキがロックフェラーズとクーデターを仕掛けた際、クレムリンの支配者はボリシェヴィキが「ダブルス」を起用するとすでに知っていた。ボリシェヴィキのロシアに対する核戦争計画は、アメリカにとって自殺の青写真である。ロシアはこれまでロボットの能力を覆い隠していたが、実際に使えるかどうかは疑問視されていた。今やネルソン・ロックフェラーの「ヒットリスト」を使い、ロボコイドを使ってロシア人は既に世界の出来事の経過を劇的に変えている。

トピック2 - 最近まで2ヶ月ほど前にアメリカでのボリシェヴィキは、このための大きな計画を持っていた、5月の月. 彼らは今までに、中東の緊張が戦争に向かって速く構築イベントと突破点になるように計画していました。中東の石油供給をめぐる危機的な状況が想定されていた。言い訳として、彼らはアメリカの自由を閉鎖するプロセスを始めることを計画していた。ボリシェヴィキの「4人組のアドホックなギャング」であるブレジンスキー、ブルメンタール、ブラウン、シュレシンガーは、危機的な状況の中で急速に成長し始めると期待していた。一方、現在は頭のないロックフェラーカルテルの大手石油会社は、ボリシェヴィキの手に直接プレーしてきました。一晩で彼らは存在していないガソリン不足を克服し、彼らは彼らのコストについて嘘をついて、強欲から価格を押し上げています。今後、イベントの舞台となるような、人工的な危機的な雰囲気を作り出しています。

数週間前まで、中東での緊張関係は計画どおりに拡大していた。エジプトはサウジアラビアの名称を呼んでおり、サウジアラビアは他のアラブ人にエジプトを隔離するために支払いをしたと述べていた。イスラエルはパレスチナ人に向けて厳しい姿勢をとっており、サウジアラビアと米国の間では亀裂が拡大しているという話があった。しかし、ここ数週間で何かが起きました。アメリカのニュースは、世界の出来事が中断されたアニメーションであるかのように、ほとんどの部分でトリビアでいっぱいでした。目隠し速度でイベントが行われている間、彼らは舞台裏にいるのです!

情報戦争が激化しており、日々状況が変化しています。ボリシェヴィキの戦略はロシアがロボティクスを使ってひどく混乱しており、その結果ボリシェヴィキは、今どのプロパガンダが大衆にどんな宣伝をしているのかわからない。近年のボリシェヴィキに対する大きな衝撃は、「4人のアドホックなギャング」の喪失である。最初に、先月4月20日、モンデール副大統領がボルシェヴィキを「ダブル」としていたことを報告します。先月私が報告したように、北大西洋で墜落した空軍IIに搭乗していた。5月13日、他の3人はブルーメンタール、ブラウン、シュレシンジャーに解雇された。カーター家とモンデール家が行ったように、4人全員がすぐにロシアのロボティクスに置き換えられました。他にも多くのトップ・オフィシャルが削除され、ロシアのロボティクスに置き換えられている。先月、サイラス・ヴァンス国務長官が交代し、5月1日、5月1日、アメリカ新聞編集者協会は、ヴァンスとブレジンスキーの演説を想定して扱われ

ました。過去には、ヴァンスとブレジンスキーは、あらゆる問題についてロガーヘッドにいることで常に有名でした。しかし、今回は、彼らがアメリカによる新しい外交の必要性について語ったように、彼らは同じ心で考えていたかのようにでした。多くの観察者が驚いたが、誰もその真実を疑わなかった。

米国政府の重要な地位にますます多くのロシアのロボットが普及し始めるにつれて、ますます多くの驚きが出てくるでしょう。公共の場で、私が今、とても注意深く見るように強く勧めるべき人物は、CBSイブニングニュースで彼のテレビ放送でウォルター・クロンカイトです。5月中は休暇の日と言われていたところを出発した。5月28日、放送再開。クロンカイトのニュース番組を観るのに慣れているなら、今よく見て、ニュースを聞いたときに、その角度の変化を探してみてください。真剣な場合は、毎晩1週間番組をテープでテープでテープにし、次の週末に次々と再生します。コマーシャルを数えていなくても1週間を2時間程度に圧縮でき、ドリフトが何であるかをよりよく知ることができます。さもなければ、最も大切な一人の個性は「ジミー・カーター」というラベルの人です。定期的に、あるロボットが身をかがめて別のロボットに置き換えられるにつれて、彼の外観と行動に小さな変化が生じる。そしてCarterロボットを聴くことで、クレムリンが何をしているかについてのヒントを得ることができる。

ロシア人ロボティクスの侵略は、トラブルを抱える人々の公式な地位から排除するにとどまらず、はるかに大きなものとなった。ロボイドは、彼らが置き換える人のアイデンティティと権威を前提とします。その結果、彼らは公式な行動を実行し、命令を与え、契約に署名することができます。主な例は、6月15日にオーストリアのウィーンで来月行われることです。世界的には、カーター大統領の人物である米国がブレジネフ大統領の人物であるロシアとSALT II条約に署名するようです。1年以上前、33番の音声で、私は1978年1月に本当のブレジネフと彼の代わりがブレジネフ2番の死を報告した。だから、SALT II条約は実際に人形の個性を通してロシアが自分自身で署名することを含みます!

1977年の収穫月の戦いの後、1年以上もの間、アメリカ合衆国はサルト2世を停滞させていたが、現在はロシアロボトイドの時代となり、今、サルト2世が署名される。ここ数週間、ロシア製のロボットがアメリカ政府職員を装い、アメリカ国内のみならず海外でも忙しくなってきました。中東における外交交渉に使用された。ロシア人は蓋をそこに置こうとしているので、私が音声書簡番号37で明らかにしたボリシェヴィキのファーストストライク計画は実行できません。シャトルは、第2世代のコスモスフィアの小さな艦隊によって行われてきました。これらは1977年12月にアメリカ合衆国で初めて運用されたフローティング式エレクトログラビティ兵器プラットフォーム(英語版)のより高度なバージョンである。新第2世代コスモスフィアは、高速輸送用に特別に設計されています。第一世代機とは異なり、ロケットスラスターを水平方向に動かすのではなく、そのために、地球の周りの電磁場をタップする。通常は地球の大気の大部分を超えるために、地球上100マイル以上の高さまで登り、その後、通常は時速約9千マイルで所望の目的地に移動します。衛星の約半分の速度なので、乗客は普通よりやや軽く感じるが、無重力ではない。しかし、この機会がそれを求めると、宇宙圏の輸

送はさらに速くなります。ワシントンD.C.から遠く離れた世界への旅行を行うために、乗客はまずメイン州のバンゴール国際空港に向かいます。音声書簡31番で初めて言及されたこのサイトは、マニコーワン湖の北端にあります。目的地がロシアであれば、モスクワでもノヴォシビルスクでも、コスモスフィアは最終目的地から数十マイル以内に着陸することができます。しかし、他の目的地では、ケベック州のような密かに着陸する場所が機密保持に使用されています。

アメリカシーンに登場した最初のロシアのロボロイドは、故デイヴィッド・ロックフェラーを模したものだった。このロボットは3月初旬にロックフェラーの「ダブル」を置き換えた。4月25日、このロボロイド(デイビッド・ロックフェラー2号)はワシントンのロシア大使館を離れエルサレムへ向かった。翌日、イスラエル高官と会見し、サウジアラビアの油田破壊計画から撤退するよう圧力をかけた。イスラエル人は驚いた。この計画は4年以上にわたって妊娠しており、イスラエルとアメリカの間の共同計画でした。デヴィッド・ロックフェラーが「ダブルス」でロシアが計画を知っていて、成功させるつもりはないと伝えた。イスラエルは抵抗した。ロックフェラー2号はエルサレムを出発し、正午にジョン・ペイズリーと会見した。ペイズリーは元CIA高官で、1978年10月1日にチェサピーク湾に浮かぶ遺体が発見されたと推定されている。彼はCIA内の「ほくろ」として、さまざまなニュース報道で記述されています - 外国のエージェント. 彼は非常に重要な人でした。アメリカのスパイ衛星の軌道データをロシアに提供したのはペイズリーさんでした。そのデータで、ロシアの有人キラー衛星であるコスモス・インターセプターズが1年以上前に、アメリカのスパイ衛星を軌道上で破壊し終えました。昨年秋に失脚して以来ペイズリーはレニングラード近郊で暮らしています黒海のオデッサでの休暇の後ですロックフェラー2号はモスクワで情報当局にイスラエル人との議論について説明しましたペイズリーは間もなく彼のサービスが必要になると予測されていたので連れてこられましたロボティクスの報告で確認されました翌日4月27日ペイズリーはエルサレムに行くと決定されましたロシアがペイズリーを信用していなかったため、KGBのエージェントが同行していた。ロックフェラーのロボロイドは、その日もエルサレムに戻り、ペイズリーと一緒に登場することになっていた。さらに、ジミー・カーター2号は、宇宙航空輸送社による素早い密輸旅行でエルサレムを訪れることが決定されました。カーター2号は4月26日夜までにエルサレム郊外のイスラエル情報局に2号が派遣されました同時にカーター2号もロックフェラー2号はニューヨークのワールドトレードセンターで目撃されたが、その夜モスクワとエルサレムへ出発した。ワシントンのホロコーストの式典でジミー・カーター3番が登場したとき、カーター2番はエルサレムに既にいたモスクワにいた。2人はエルサレムに滞在していた。ペイズリー氏の証言は、アメリカの軍事安全保障がどの程度侵害されているかをイスラエル人に納得させるのに使われていた。同様に、ボリシェヴィキが中東戦争計画への支持をワシントンで撤回したことを証明するためにも、4月27日遅くにロックフェラー第2号が発表された。2人は、彼が扱わないようにプログラムされていた質問や問題に遭遇し始め、そのような出来事のスタンドインダークションに従って、彼はさらなるプログラミングのためにモスクワに向けて出発した。28日ワシントンのロシア大使館へ行きましたその夜彼はエルサレムに戻りましたイスラエル人への

さらなる影響のためにロザリン号と共に3番ロボットがエルサレムに派遣されました2ペイズリーは3日間エルサレムに滞在し,アメリカ・カーター2号とロボトイド3号が勤務していた。4月29日、ペイズリーはレニングラードに向けて出発し、ロボロイドはワシントンへ向かった。

4月が終わり、5月が近づくにつれて、ロシアのロボティクスが活動する主な焦点はワシントンにある。4月30日、カーターロボコイドはテッド・ケネディ上院議員の批判的な発言に対して、特性の無い反応で皆を驚かせた。「あれはただのバロニーだよ」「カーターみたいにはなれなかった」とみんなが言った。翌日、BrezezinskiとVanceのロボティクスたちは皆を驚かせた。新聞編集者に同じ曲を優しくハミングするのを好んで、いつもの釣り合いを放棄した日でした。「あの二人がそんなふるまいをするのとは違います」と、何人かの見知らぬ見物人は言った。2日後の5月3日、州務省のトップ官職であるレスリー・ゲルブが辞任すると突然発表された。5月5日、2日後には、もう一つの重要な辞任が発表され、この1つは短いヒューズを持っていた。数日前の4月26日、空軍長官ジョン・ステットソンは、いくつかの重要なことを公の場で言っていた。秘密を漏らさずに、彼はアメリカの最近の軍事的逆転について猫を袋から出そうとしていた。提案された新しいSALT II条約を検証する能力について、彼は事実上、そのことを心配していないと述べた。本当の話は、ロシアによる秘密の開発と新しい武器の突然の展開の可能性という、はるかに異なるものでした。ロシアが今、3年近くやっていること、つまり水中ミサイル、荷電粒子ビーム兵器、キラー衛星、コスモスフィア、そして月面基地、そして今オーガニックロボティクス!全ては密かに開発され、突然展開され、そのうちの1つもSALT II条約では触れられませんでした。ステットソンはペンタゴンに長くは居なかった。彼の辞任は5月5日に発表され、10日前の5月18日に有効でした。彼の辞任は3月のスタンレー・レソール国防次官の辞任と何らかの形での反響であり、主要な人員の移動、更生、辞任の傾向が続いている。数日後には、カーターを最もよく観察する立場にある1人の男性が移動され、新しい誰かに置き換えられます - それは大統領の海軍攻撃、いわゆる「ブラックバッグ」を核戦争のために運ぶ人です。5月16日、国家安全保障局長のブレジンスキーの7人の補佐官が辞任すると報告されました。

5月7日、プラヴダは、SALT IIについて冷静な態度をとったことをアメリカを称賛した。2日後に、アメリカ合衆国が、原則としてロシアとSALT II条約を締結したと発表されました。しかし、まだ多くの点眼を提起した別の奇妙なひねりでは、発表は「社長カーター」ではなく、「秘書ブラウンとヴァンス」によって行われました - しかし、1つのロボロイドは他のものと同じくらい良いです。カーターロボコイドは、もちろん一度に1つのロボティクスである条約のためにすぐにキャピトルヒルでロビー活動を開始したが、すぐに中東に再び重点が移り始めた。

5月13日、ペイズリーはロシアからイランに到着した。テヘランとアバダンで情報機関員と確認した後、彼は日が来る前にモスクワに戻った。5月16日の報道では、ハロルド・ブラウン国防長官が、NATO同盟国の間でSALT IIのサポートを充実させるためブリュッセルに赴くと述べられました。翌日エルサレムへ行き、ペイズリーと2番の

ジミーとロザリン・カーターのロボティクスに加わった。こうして、ロボットを含む第2の中東宇宙シャトルが開始されました。イスラエルの指導者と集中的に会合した後、ペイズリーはレニングラードへ向けて出発し、残りのグループはサウジアラビアのリヤドへ向かい、デヴィッド・ロックフェラー2号が同行した。サウジ指導者に支援の保証を与えた後、彼らはテヘランの隣に行って、そこで状況を分析しました。レバノンの内閣が辞任した一方で、サダト大統領は突然エジプトがロシアとの友好関係を追求する準備ができていると発表し、中東からの大量購入のおかげで金価格が急速に上昇し始めました。翌日、5月17日、シャトルグループはリヤドに戻り、その後エルサレムに戻り、そして同じ日にカイロに戻りました。5月17日、イスラエル国防大臣ワイズマンは西岸交渉委員会から突然退任した。モシェ・ダヤン外相もそうでした。両者ともパレスチナ国家の樹立を否定する強硬路線が続くことに怒っていた。翌日、ビギンは突然、ヨルダンのフセイン王と会って「我々はアラブ民族を承認する」という、より和平的な路線を採用した。想像できますか? 5月18日、シャトルは解散し、ハロルド・ブラウン2号がダマスカスとテヘランへ向かった。当時は圧力鍋の上に蓋が置かれていたようだったが、2日後にイランはアメリカ合衆国を非難する上院決議を非難した。アメリカ合衆国は新しい大使の派遣を遅らせるよう指示され、この決議の支持者であるニューヨーク州選出のジェイコブ・ジャヴィッツ上院議員は犯罪者として非難された。ジャヴィッツは24時間警備員の下にすぐに置かれた。同時に、ヴァンス国務長官が2週間の海外旅行ですぐに出発すると発表されました。報道によると、Vanceはロンドンなどへ最初に行く予定だったが、現在のVanceロボット番号3の本当の目的地はテヘランだった。

昨年夏に私が37番で説明したように、イランはロシアに対する核攻撃のためのボリシェヴィキ計画にとって不可欠な鍵です。ボリシェヴィキは、力の落ち込みを見て、最初のストライキ計画を進めるために熱っぽい試みをしています。バンスロボロイドは情報収集と最初のストライキ計画の打ち切り方法を模索するためイランに送られた。5月22日早朝、テヘランに到着したが、36時間足らずでヴァンス・ロボロイドが殺害された。36時間足らずで別のヴァンスロボットがテヘランに到着、サイラス・ヴァンス4番が到着したが、その1機が数時間しか続かなかったため、5月25日朝に撃墜された。ロシアはイラン情勢を非常に心配しており、イスラエルとその隣国がイスラエルに二重十字架や戦争を防げない可能性があるという圧力や動機を懸念している。サダットとベギンは、この1カ月の間に密かに排除され、ロボティックス「ダブルス」に置き換えられましたが、それは事実です。

中東以外では、今ロシアにとってもう1つ差し迫ったトラブルが起きている。それがポーランドだ。42番の音声書簡で、ボリシェヴィキは教皇がポーランドを訪問した際に、教皇革命が勃発する計画を明らかにしました。当初、この訪問は今月5月に予定されていたが、代わりに来月まで延期された。そして今月の非常に早い時期に、教皇の役者、ボリシェヴィキは、後期教皇ジョン・ポール2世のために「二重」、ボリシェヴィキのボス、枢機卿ベネリと一緒に排除されましたベネリ枢機卿。どちらもロシアから「二重」に置き換えられましたが、これらの「二重」が人間かロボットかはまだ明らかではありません。ロシアとポーランドの指導者たちは、このバチカンクーデターを成し

遂げたことで、教皇の暗殺が来月行われるのを防ぐことができると考えています。ポーランドは今月初め、教皇の訪問を取材するためポーランドに入国したジャーナリストに対して厳しい告発を課すという以前の計画を突然覆した理由です。計算されたリスクですが、ロシアは、ボリシェヴィキ暗殺計画を阻止できれば、教皇を取り巻く宣伝活動は有益になると感じています。

トピック3 - 何世紀にもわたりロシアは戦争の後、侵略後に戦争に耐えてきました。ロシア人は、最悪の事態に耐え、再び強いものに戻ってくるたびに、戦争に対する憎悪がロシアの魂に深く沈むたびに。150年以上前、ロシアの皇帝アレクサンドル1世は、世界のキリスト教諸国のコミュニティが形成されることを提案した。戦争で勝利者や敗れた者は終わりに過ぎず、キリスト教の原則に従って互いに対処することを誓う全ての党との信頼と友情の同盟であった。軍事同盟ではなく、キリストの生涯を通して戦争の原因を取り除くために設計された新しい種類の同盟でした。アレクサンダー1世が名付けたように、聖同盟国でした。聖同盟を締結する条約は1815年9月26日にパリで調印され、しばらくの間、実際に効く可能性があるという兆候があった。戦争で破滅したヨーロッパ諸国のほとんどは、戦争防止のために設計された同盟に参加することを望んでいた。アレクサンダーは、聖同盟がヨーロッパ、イギリス諸島、アメリカを統一するのを望んでいた。アレクサンドル1世の信念と政策は、ロシアにおけるキリスト教教派の影響から派生したものであり、これは現在ロシアを支配しているのと同じものである。アレクサンダーの日々が復活する前は、私は彼らの誕生日でした。しかし、その日は英国とヨーロッパでロスチャイルドの力を得るのも盛況でした。アレクサンダー1世が戦争を防ぐためにキリスト教諸国を団結させたかった間、ロスチャイルドは正反対を望んでいました。彼らの目標は、一方が他方と対立し、武器と戦争に融資することでより豊かで豊かになることでした。外交的な操縦と経済的な圧力を通じて、ロスキッズたちは聖同盟を解体することに成功した。

今日私たちの周りで行われる出来事は、1世紀半前のものとは大きく異なりますが、同じ歴史的布からカットされています。西洋のアリーナの主要な主人公は、当時と同じです - 一方では、ずっと前に聖同盟を破壊した無神論的なボリシェヴィキとロスチャイルドのスポンサーであり、他方では、ロシアに多大な影響を与えたロシアキリスト教宗がありますアレクサンドル1世と、それは現在ロシアを支配しています。多くの人にとって、スターリンの時代に本当だったロシアのイメージを揺さぶることは依然として難しいです。そして、他の場所のようにロシアでは、物事は一晩で変化しません - しかし、彼らは変化しており、より良いものになっています。

例えば、聖書をロシアに持ち込む問題を考えてみましょう。私は今、アメリカ聖書協会の記録に、1979年4月、先月発表された「WEプライス・ゴッド」という記事から引用します。

「旅行は3千マイル以下でしたが、65年かかりました。シュトゥットガルトのドイツ聖書協会の聖書印刷所にある積み込みドックから重荷を積んだローリーが積み上げられ、旅の最初の足が始まりました。実際の運転時間はわずか6日間で、道路がより良い状態であればもっと早くなっていたでしょう。しかし、クリスマスに近く、モスクワ

はすでに冬にうまくいっていました。しかし、このような聖書の大規模な出荷が、政府の承認を得てモスクワに到着したのは、1913年の66年前でした。1978年10月、ソビエト政府は、全福音主義キリスト教徒、バプテストの連合会議に25万のロシア聖書と5000の一致のために輸入許可を与えた。命令が受理されるとすぐに、シュトゥットガルトの聖書協会は、これらのロシア語聖書の印刷にのみ専用に報道されるように、他のすべての生産を停止しました。12月初旬には準備が整い、ドイツ民主共和国とポーランドをトラックで通り、ロシアへ向かった。1979年1月22日、聖書は通関をし、月末までに60%以上の聖書が教会に配布された。ウクライナではキエフ、シベリア北部ではノヴォシビルスク、モスクワではバルト海全域ではキエフと遠く離れた場所ですでにキリスト教徒の手中にあります。

友よ、旧ロシアキリスト教の領域でイエス・キリストの言葉が再び聞こえ、使い捨ての教会は政府の費用で頻繁に改装され、再開されています。そして最も希望に満ちた兆候は、ロシアでは、私たちの主イエス・キリストについて聞き、学ぶことが最も切望されている若者であるということです。ロシアが近代的聖同盟の壮大な設計に成功するかどうかは、まだわからない。おそらくそれは、世界のクリスチャンである私たち自身が、互いに分裂し、互いに不利になるようにし続けるかどうか、または最終的に信頼と同胞団で団結するかどうかに依存します。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第47号

1979年6月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1979年6月28日で、これは私の音声書簡番号47です。

5月の最終金曜日は、先月、シカゴで晴れた春の日でした。飛行機が飛び立つのにちょうど良い日で、オヘア空港はいつも通り忙しかった。ターミナルコンプレックス内部では、何千人もの航空旅行者がフライトに駆けつけていました。滑走路の近くには生きている - 飛行機が離陸し、次の1つ、安定した流れで着陸していた。世界一忙しい空港で1日が過ぎました。

金曜日の午後3時少し前、28人の乗客がアメリカン航空191便に乗り込んだ。ロサンゼルス行きのDc-10ジャンボジェット機であった。乗員13人、ドアが閉まった時には271人乗っていた。その後、Dc-10がターミナルから転がり落ち、滑走路に向かってタクシーで出ました。191便は離陸を待っているジェット機の列の最後にその場所をとった。

一方、別のフライトをターミナルで待っている乗客がスナップショットを撮って時間を費やしていました。カメラを持った男はパイロットだったそうです。飛行機を見るのが大半の飛行機は、ただの飛行機で、彼は例外ではなかったようです。

午後3時過ぎ、オヘア・タワーは離陸のために191便をクリアした。大きなDc-10は滑走路の端に移動しました。3基のマンモスエンジン - 尾翼と各翼の下に1基 - が、その音色を笛から雄叫びに変えた。エンジンは機関車のように張られ、ジャンボジェットは滑走路を下っていった。約1分後に、1マイル半を転がした後、Dc-10の鼻は離陸のために上向きに回転した。それまでは、すべてが日常的で日常的だったが、警告もなく世界は191便のために終わり始めた。左翼下のエンジンが突然破れてしまった。翼の上部を上り、上り、上り、前へ突き出た。滑走路にぶつかったが、急に故障したDc-10が上昇し続けた。飛行機は高度約600フィートに達しましたが、そのころには急な左へ転がっていました。翼は水平ではなく垂直で、Dc-10が落下し始めた。しばらくすると、飛行機は地面にぶつかったときに巨大な火の玉で消えました。

ターミナルでは、カメラを持った男が空中で側面にあるエアライナーの写真を撮りました。撮影は、空港の建物に部分的に隠されていた。後に、有名な写真を撮った男、カナダのオンタリオ州のマイケル・ローリンが、ウピに反応した。と、彼は言った。

「写真を撮ったあと、私はただただ立ち上がって、自分で「本当にこんなことが起こったの?本当にこの写真を撮ったの?飛行機が本当に墜落したの?』と思ったら、「この狂った飛行機が向きを変えて、その火を全て消すには、他に説明があるはずだ」と信じた。

友達、現実はいつでも不快なことを受け入れるのが難しい。私たちの心はトリックを演じ、それができないことを私たちに伝えます。墜落したDc-10を撮影した男と同じように、私たちは自分の目と耳を信じたくないのです。真実をそのまま受け入れるの

ではなく、その存在を否定しよう。現在、これはDr. Beterの音声書簡を聴く人の間で起こっている。

先月私は、すべてのインテリジェンスの秘密のうちで最も慎重に守られたもの、すなわちオーガニックロボティクスの存在を公表した。先月説明したように、それらは現在の世界の出来事を理解する上で生活の重要な事実です。この非常に重要な秘密を知らずに、あなたは現在と今後の出来事を理解する希望がありません。それでも、私のリスナーの中には、イベントが自分で話すのを待っている人もいます。代わりに彼らは、ふざけて「今日のニュースには、奇妙なことには、他にも説明があるはずだ」と自負している。

友達のこれらの人々は、音声レターから離れつつあります。耳に耳をくすぐるだけの音がしたい。彼らは、暴走政府、税金、不正な政治家、ロシアの脅威など、何年もの間、何度も何度も聞いた言葉だけを聞きたいのです。それらによって不満を感じると同時に、何も変わらないことが保証される。でも先月も申し上げたように、このロボットについて一言も言わないうちに、こんなことが起きるとは、とてもよく分かっていました。今まで音声書簡をフォローしていた人の中には、逃げ去る人がいるだろうと私は知っていた。

しかし、聴くことを選んだ人に対して、音声書簡が役立つ方法は一つしかない。その方法は、真実をそのまま明らかにし続けることだ。もし私が、それが恐ろしくなるか、または見慣れていないたびに重要な情報を控えるならば、おそらく私はリスナーを失うことを避けることができます。しかし、音声書簡は誰も役に立たないでしょう - 誰も、つまり、私たちの主イエスキリストの敵。

2000年前に主が地球を歩いたとき、彼は「真実を知り、真実はあなたを自由にします」と言った。彼は、それを受け入れる準備ができている人々のために、新しい日が明けようとしていることを良い知らせを与えました。彼は彼の支持者を彼らの眠りから覚め始め、その日の抑圧的な現状から恩恵を受けている人々は脅かされ始めました。すぐにイエスは、政治や軍事的征服ではなく、それよりも深い何かについて話していることを明らかにしました。彼の信者の多くは失望して落ちてしまった。しかし、与党はさらに脅威を感じました。民衆に対する真の支配は彼らの信念を通じて行われ、イエスは真実で目を開けていた。

友達のフランス人は、「物事が変わるほど、同じままになる」と言う。私たちの現代は2000年前の地中海世界とは、ある意味で根本的に異なる。しかし、今日では、あなたが制御して使用できるように、あなたを無知で眠らせておきたい人がいます。ベーター博士の音声書簡は、単に舞台裏から真実を明らかにすることで、これらの計画に干渉している。そして、音声書簡の影響がますます早く拡大しているため、それを破壊するために「ヘイトキャンペーン」が現在進行中である。

今は、目をそらす人もいれば、眠っている人もいます。リップ・ファン・ウィンクル同様、彼らは過去の夢の世界で何年も生きた後、目を開け始めている。彼らは質問をし始めており、私たちの世界で本当に起こっていることを見ていこうとしている。テ

レビに何年もこだわったまま座っていると、アメリカ人が再び話し始める。人々はグループで集まって音声書簡を聴き、それについて議論しています。心配しているリスナーは、友人や親戚に渡すために私の音声書簡を無数のコピーを作っています。ニューヨーク市などでは、違法なスキャルピング行為によって10ドル以上で不正コピーが販売されている。

音声レターの恩恵を受けている人の大半は、サポートに寄与せずにそれをしています。結局のところ、無料で頭皮を剥がされたコピーは、高価で生産が難しい音声書簡を維持するのに役立つことは何もしません。それにもかかわらず、Dr. Beter音声書簡は毎日広くなっている影響を持っています。

ロックフェラー兄弟4人全員がこのシーンを去った今、ここ数カ月で明らかにしたように、主要なメディアでさえも音声書簡に注目し始めている。1979年4月15日、イースター・サンデー・モーニングがワシントン・ポスト紙のサンデー・マガジンに掲載された。5月17日、ニューヨーク・タイムズのB2ページに掲載された。そして6月11日、CBSのテレビ番組「60 Minutes」のプロデューサーから「ガイアナ物語」について連絡があった。音声書簡の影響が増すため、あなたを眠らせ、無知に保つことで恩恵を受ける人々は、ますますそれによって脅威を感じます。音声レターを壊そうとする「ヘイトキャンペーン」が今、爆発した。

あらゆる技術がこの「憎しみキャンペーン」で使われています。記事は、私の個人的な評判を傷つけるために完全に名誉を奪う特定の出版物で印刷されています。あらゆる種類の噂が広まっている。ささやきキャンペーンは、私の家族についてのばかげた話でかき集められています。今度は、ペトラがロシア人の名前を持っていると言いながら、私の5歳の娘ペトラでさえも拾っていると言われています。友達のペトラは、ギリシャ語で「岩」を意味する女性の形です。ヨルダンの古代、美しく、歴史的な交差点の町の名前でもあります。

ヘイトキャンペーンの参加者は全員、音声レターの愛国心を議論するために旗を振っています。しかし、彼らの議論は偽りと詐欺に基づいている。キリストはそのようなことをしません。

もっとも重要なのは、このヘイトキャンペーンのタイミングだ。現在Dr. Beterの音声レターを攻撃しているグループには、共通する識別特性が1つある。いずれにせよ、彼らは長年、ロスキッズに指を向けることに費やしてきた。このことは、過去の歴史についてある程度の知識を持つ多くの人々が、これらの組織のリーダーシップを受け入れることにつながりました。実際に影響を受けたのは、ダップしたグループと出版物のフォロワーだけである。ごく最近までロスキッズたちは実際にロックフェラーズに日食状態にあったが、ボルシェヴィキクーデターが密かにロックフェラーの権力を解任して以来、状況は変化している。

過去2、3ヶ月で、私はロスチャイルド家とその新たな権力への入札に注目しました。信号のように、Dr. Beter音声書簡は現在、反ロスチャイルドグループによって攻撃されていると考えられています。偽の反対は、私の友人は、マキアヴェリよりも古いト

リックです。現在進行中のヘイトキャンペーンは被害を被るが、音声書簡を停止させることはない。私の雇用主は私たちの主イエス・キリストであり、私の音声書簡シリーズは終わりの時間になるまで終わりません。今月は私の音声書簡の5年目です。

驚きと劇的な出来事の1年でした。ロックフェラーの4人兄弟のうち、ジョン・D・III兄弟のうち最年長の兄弟が自動車事故で急死したのは、ほんの1年前のことだった。そして、ロックフェラーに対するボリシェヴィキのクーデターがネルソン・ロックフェラー殺害から始まったのは、わずか5ヶ月前でした。ロシア人ロボティクスのおかげで、ボリシェヴィキは今日撤退中です。これからの年月は私たち全員にとってさらに驚きの種となります

今月の私のトピックは次のとおりです。

トピック1 - ロシアのロボティクスの科学的背景トピック2 - ボリシェヴィキの力を解体するためのロシアの戦略、トピック3 - 戦争と平和の間の潮流。

トピック1 - 1973年の春に私の本「ドルに対する陰謀」は、ジョージ・ブラジラー、ニューヨーク、ニューヨークによって出版されました。書物の中で私は、アメリカドルを破壊するために、どのように力が動いていこうとしているかを詳しく明らかにした。名前もたくさん付け、さまざまな個人や多国籍企業が果たす役割について説明しました。その中で一番大切なのは、故デイヴィッド・ロックフェラーのそれでした。ドルと経済を破壊する計画の主役は、本で示したように彼は、私の本について公の場でコメントを求められたとき、「面白いSF」と答えた。でも、私の本は、科学小説にすぎなかった。1973年、私は公に知られていないものを明らかにするため、孤独な声を出した。彼らと上場するまでは、これらのことはアメリカ国内や海外で最も強力な一握りにしか知られていなかった。そのため、私が明らかにしたものを信じ難いと多くの人が発見しました。しかし今日、私が警告したことはすでに実現したか、あるいは今、裏で起こっていることです。

1973年に本を書いたとき、アメリカ人はまだ外国産石油の禁輸を経験していなかった。ドルは今でも全能だと考えられていて、すぐに大混乱になるという私の警告は多くのアメリカ人にとって大げさなものだった。でも今日、彼の正気で「全能のドル」という言い方をする人はいないでしょうか?金に関しては、アメリカ人は特別な状況を除いて、1973年に合法的にそれを所有することもできなかった。1973年に金について考えるアメリカ人はごくわずかしかいないので、1オンス200ドルを超える金価格を公表する計画は、多くの人にとってばかげているように思えます。1973年に、インフレの停滞、不足、地方自治体の財政難などについて話しました。当時、これらのことは私の読者の多くにとってあまりにも遠すぎるように聞こえました - それはSFのように聞こえました。でも今日は、あなたの周りを見回してください。ガソリンライン、トラック運転手のストライキ、大都市によるデフォルトとほぼデフォルト、食料品店でほぼ毎日変わる価格を見てください。今日、誰もがこれらのことを話します、それらは人生の事実です。しかし、6年前にそれらを警告したとき、私は群衆と歩調を外していたので、彼らは起こるだろうと言ってばかげていました。

先月、ロシアの「有機ロボット」についての私の発見を受けて、同じことが今起こっています。従来の知恵は、もちろん、そのようなものがあるわけではなく、少なくともそれらが可能であるなら、彼らは今ではなく、遠くに横たわっている必要があります。でも、友達の、従来の知恵は間違っている。それらは可能であるだけでなく、現実のものでもある。過去20年から30年の間に起こった科学の進歩を知らない人には、信じられないほど聞こえます。しかし、政府内外の少数の科学者グループの中で、ロボトイドの存在は知られており、それらについて知り、理解している一部の人々は、ベーター博士の音声レターを忠実に聴いている。紹介コメントで述べたように、私たちをコントロールしようとする人々は、私たちを馬とバギーの精神に留めておきたいと考えています。そうすれば、私たちは直面している力に気付かず、したがってより脆弱になる。

第二次世界大戦が40年前に始まって以来、私たちアメリカ人は軍事や科学の分野で密かに暮らしてきました。その結果、今日のアメリカ人のほとんどは、それを知らずに実際に過去に生きている。でも私の音声書簡では、現実を最新のものにしようとしている。過去4年間、私は秘密に実現するまでの数十年を要した開発についてあなたに伝えてきました。こういった短い時間をかけて、これらのことを学ぶことは、世界そのものがほぼ一夜にして変わるようなものです。なので、私のリスナーの中には、私の音声書簡から「将来のショック」のケースを受け取った人もいます。ちなみに「未来ショック」という用語は、アルヴィン・トフラーの有名な著書「未来ショック」から取られています。この本は、ほぼ10年前に、1970年にランダムハウスによって出版されました。トフラーは、将来のショックを「個人があまりにも短い時間の中で変化しすぎることで生じる、砕けるストレスと不向き」と定義している。彼の著書でToffler氏は、人々がそれに対処する方法を十分に知らないまま、今日、多数の迅速かつ劇的な新しい開発が行われているという事実に注意を喚起した。これらの発展の中で、トフラーは生物学と遺伝学の革命的な進歩について論じた。この分野の主要科学者を引用し、彼は今可能であるか、すぐに可能になるかのいずれかで驚くべきことの例を示しました。どれも面白いし、怖いところも多い。特に、有機ロボットを直接指すものもいくつかあるが、本書ではそのことは述べていない。生物学コンピュータ脳を持つ生物学的機械の一種です。これを念頭に置いて、生化学者でノーベル賞受賞者のArne Tiseliusの言葉を考えてみましょう。10年近く前の「Future Shock」で引用されているように彼はこう言いました「これまでのところコンピュータは私たちの脳の悪い模倣に過ぎないことは明らかです脳がどのように機能するかについてさらに学ぶと、生物学的コンピュータのようなものを構築することができなければ驚くでしょう。このようなコンピュータは、実際の脳内の生物学的成分をモデルにした電子部品を持つ可能性があり、将来的には生物学的要素自体が機械の一部になる可能性がある。

ティセリウス博士は10年前の言葉で正しい道を歩んでいたが、保守的すぎた。当時、ロシア人は先月私が言及した主要なブレークスルーのしきい値にすでにありました。このブレークスルーは、ロボットが成功するための鍵となる生物学的コンピュータ脳と関係していた。少しの間、そのことについてもっとお話しします。

ロボティクスに向いている情報や断片もたくさんあるが、テレビや新聞ではよく見られない。代わりに、特定の視聴者に向けられた専門出版物であちこちにトリミングされる。その一例が、1967年にニュージャージー州エングルウッド・クリフスにあるプレンティス・ホールで出版された「The Dynamics Of Change」である。カイザー・アルミニウム・アンド・ケミカル・コーポレーションが著作権を保有しており、カイザー・アルミニウム・ニュースの6つの号で全ての資料を最初に出版した。

生物学と遺伝学の革命は本書の主題のごく一部に過ぎません。それでも、ほんの少しの引用句を聞きなさい。頭の中では、遺伝的操作:「新しい生物の形成を制御する能力は、将来の最も基本的な発展の一つかもしれません。「生命の基本的な構成要素である核酸に関する最近の発見は、いつか望ましい特性が実現できるような方法で遺伝子を治療できるかもしれないという信念につながった」。Direct Education Of Brain Cells:「実験は、脳内の特定の化学物質が、別の脳に移植されると、知識を伝達することを示す」。コンピュータは、学習し、記憶し、見て、目標を求め、理由を見、歩き、鍵を歌い、話し、イライラし、ゲームをし、環境を掴み、環境に適応し、さらには自分自身で改善を設計することができる。友達は、これらのことは、公共消費のために出版された、と十数年前に覚えておいて!さらに、同じ見出しの下では、「...人間のようなコンピュータは、いつか内臓のような封筒を通して循環する血漿を含み、自己治癒を可能にする」。人間の脳細胞である2つのニューロンを模倣する電子回路が構築され、ロボットがいくつかの予期しない状況に対処することを可能にしました。ニューロン構造はかさばっていました脳には何十億ものニューロンがあり人間のロボットが開発される前に信じられないほど小さな仕事が必要になるのです」

コンピュータの小型化は、もちろん、その言葉が書かれて以来、信じられないほどのことになってきています。例えば、ほんの十数年前に電子計算機というものは存在しませんでした。数年以内に彼らは市場に出たが、数百ドルの費用がかかる。小さい、安い、そして10年前はできるはずの、かさばったコンピュータしかできない。しかし、これらのことは、オーガニックロボイドを現実化した科学的な進歩を非常に曖昧に示唆している。

ロボットとして知られた人工生物機械は、頭から足まですばらしいものですが、最も驚くべきことは、外観だけでなく行動でも人間のシミュレーション能力です。言い換えれば、ロシア有機ロボットの最も重要で最も驚くべきことは、その生物学的コンピュータ脳です。ロシアがロボット脳研究でブレークスルーを導く運命にあった開発は、1947年に32年前に始まりました。その年にハンガリー生まれの物理学者デニス・ガボル博士が、ホログラムと呼ばれる3D写真を作る方法を考案した。革命的な科学的発見であり、ガボール博士のノーベル賞に導く運命にあった。1971年に受賞したのは24年後のことである。当時、ホログラムは世界中で多くの研究室で現実的であった。そして今日でも、ゲイバー博士の発見から30年以上経った今、ホログラフィーは一般大衆には未だに知られていない。1947年にゲイバー博士の理論はホログラフィーへの道を指摘したが、当時ホログラムは実際には作れなかった。それらを作るために必要だったのは「モノクロ光」というものですつまり1つの波長の光です 1947年に誰もそのよ

うな光をどうやって作るかは知りませんでしたが 1960年に状況が突然変わりましたレーザーが発明された年でしたレーザーが公の場で議論されるとき、通常、注目されるのは、その驚くべき特性の1つにすぎません。それは、レーザーが狭く、強い光線を生成する能力です。ビームは、拡散や拡散することなく、長距離を移動することができます。レーザーはエネルギービーム兵器への道を指していた。そして私がずっと前に音声書簡26で明らかにしたように、これは1961年に米国が月に到達するために密かにクラッシュプログラムを生み出したものです。でもレーザー光線がそうしている理由は、光が単色だから、ホログラムを作れと指示されるからです。レーザーと同じように、ホログラフィーも全く予想外の進展をもたらし、その一つが数年前のロシアにおける生物学的コンピュータ脳の進歩だ。ロボットが人間のように振る舞う理由が分かるでしょう。

ホログラムはとても珍しい写真です。レーザーと鏡とレンズを使ってフィルムを露出させ、後でフィルム上のホログラフ画像を視認するために、レーザー光を再び使用する必要があります。ホログラムを見るとき、まるで本物の物体を窓から眺めているかのように。前後に上下に移動し、異なる角度から3Dのディテールで見ることができます。対照的に、もちろん、従来の写真は平坦で、あらゆる角度から同じように見えます。ホログラムも別の方法で異なります。通常の写真をいくつかのピースに分解すると、それを台無しにします。各ピースは、合計の分離された部分だけを含むが、ホログラムではそうではない。ホログラフィックフィルムを複数のピースに切り分けると、各ピースには画像全体が含まれています。詳細が少し失われていますが、基本的には全部です。ロシアがロボットのバイオコンピュータ脳を発明したのは、この事実がきっかけでした。

長い間、人間の脳を研究している諜報機関の科学者たちは、1つの非常に重要な事実を知っていた。人間の脳の一部は事故や手術によって取り除かれるが、その人の記憶の大部分は今でも残されているので、この点に関しては人間の脳内の記憶はホログラムのようなものである。西洋では、ホログラフィーと人間の記憶の関係が理解され始めている。例えば、スタンフォード大学の神経心理学者カール・プリブラム博士は、この現象について最近雑誌「Psychology Today」に書いています。ホログラフィは脳研究にもコンピュータにも大きく影響するが、この関係はアメリカに限らず、ロシアのシベリア科学都市ノヴォシビルスクにある研究所で初めて確認された。

ロシアが最近多くの科学的発見で西洋をすくい取った理由は、私たちが精神的なミドルジェットである間、彼らがスーパーマンであるというのではなく、科学と技術における彼らの努力を組織する方法に関係しているからです。この組織は欧米の組織とは全く違うので、より効率的であることが判明しました。研究に関しては、ロシアでのコミュニケーションは欧米よりはるかに優れています。ロシアには5,000以上の研究センターや研究所があり、あらゆる種類の研究開発を行っています。ロシアでは、欧米に比べて、技術文献で何が議論されているのかという根本的な違いもあります。西洋では、科学者は通常、何らかの成功を報告するために技術論文を公開します。失敗する研究プロジェクトを行う場合、彼は一般的にそれについて何も発表しません。しか

し、ロシアでは、多くの失敗と問題は技術文献で非常にオープンに議論されています。その結果、多くの研究領域は、ロシアと西洋ではまったく異なる運命を迎えます。ここアメリカでは、精巧で高価な科学プロジェクトが成功に非常に近いかもしれませんが、重要な欠落した成分のために失敗します。ロシアでは、研究者が問題や失敗について記述しています。そして、全国的に何千もの科学者の中で、答えがあるかもしれません。だから、協力を中心に構築されたロシアのシステムは、しばしば成功をもたらします。しかし、西洋のシステムは、特にアメリカでは、 うらやましい、それはしばしば失敗につながります。数年前にロボット脳開発で何度も起きました

先月私は、ロシア人が本物の人間のほぼ正確に炭素コピーである有機ロボットを製造できることを明らかにしました。これは、コピーされる人の遺伝的コーディングをシミュレートするプロセスによって行われます。クローンみたいだけど、そうじゃない。人間のクローンは人間であるのに、有機ロボットは人間ではない。人工生命体で、動物のような形をしているのに、コンピューター化された機械のような形をしているのです。ロシアのロボットには「ホログラフィック脳」と呼ばれるものがありますこの脳は、基本的にはコピーされる人の記憶全体を複製します。これを行うための鍵は、「超音波脳波ホログラム」と呼ばれる新しい技術です。聞こえない高周波音波を用いて、人間の脳から完全な3次元画像が作られる。これは痛みのない非破壊的なプロセスであり、適切な条件下では、それを意識することなく行うことができます。

先月、私はロシア人がアメリカでボルシェビキを除草するためにネルソン・ロックフェラーの「ヒットリスト」を使用していることを明らかにした。彼らはあらゆる機会にリスト上の人々の脳ホログラムを密かに作っています。これはロックフェラーの一覧に過去3年間ロシアや東欧を訪れた全ての人に対して行われてきた。

例えば、有機ロボットが私たちの故ジミー・カーター社長をシミュレートするために作られたとき、主な2つの要因が関与します。一つは、カーターの外観、声、指紋などをシミュレートするために必要な遺伝子コードである。もう一つは、カーターの脳のホログラフィック画像です。この画像は、ホログラムが作られた瞬間にカーターの脳に存在していたニューロンパターンの完全な記録である。それゆえ、カーターがそれまで持っていた記憶と知識の全てを含んでいる。カーターロボットが作られると、頭の中の生物学的コンピュータがカーターの脳のホログラフィック記録に従って形成される。しかし、ロボコイドコンピュータの一部はホログラフィック記録から逸脱している。最終的に、プログラムされなければならない生物学的コンピュータが、基本的にカーターの記憶、不随意なマナーなどすべてを含む。その結果、Carterロボットは、特定のプログラミングを必要とせずに、自動的に特定の種類のことを行う。例えば、Carterロボットは古い友達を認識するようです。ロボットの記憶が、友人の記憶を再現しているからです。ホログラフィックプロセスは、ロシアのプログラマーがそれがあることを知る必要さえなく、自動的にそこに配置します。

有機ロボットは、まだ疑問や議論の対象であるように、非常に素晴らしい生き物です。これは、彼らを現実にさせたロシアの科学者の間でも当てはまります。例えば、ロボットイドは自己保存の本能を持たないように見える。この点では、彼らは単に彼らが指

示されたように行う、機械のように行動します。対照的に、人間と動物の両方が一般的に自己保存の本能を持っています。ロボットは自己保存のためにプログラムできるが、自殺ミッションや宇宙への探索的な一方通行を行うのに(もし「意志」が言葉なら)同じように喜んでいる。宇宙飛行が危険すぎて、経験豊富な宇宙飛行士の命を危険にさらすようなら、ロボットイイドが使えるようになったのです。ロボットが作ったときの記憶力によって、宇宙飛行士のロボットのコピーはすでに訓練されている。

有機ロボットは人間に似ていて、人間ではないという考えに慣れるのが難しい。しかし、ロシアは数ヶ月前に、このリスクは彼らを雇うには高すぎると判断したため、ロシアによるロボットによるアメリカの沈黙的な侵略が今、順調に進んでいる。

トピック2 - ロシアの戦略は、ここでのボリシェヴィキの力を解体するトップダウンから働くことです。この点では、彼らはロシアでボリシェヴィキの力を打ち倒したのと同じことを原則的にしています。ロシア国内でも、倒産のプロセスは人間の「二重」を利用した。これらの「二重」は、西洋では考えられないレベルの献身的なキリスト教徒でした。生涯の外観の変化を犠牲にして整形手術を受け、代わろうとする人の詳細な研究に何年も費やし、その後、強大な人に代わって、キリスト教の他のメンバーが権力を獲得するのを見た。長年にわたって、これらのキリスト教徒の「二重」の強力な位置の未知数が最終的に発見されました。その際、彼らはボリシェヴィキに清められたが、死後、彼らは彼らと共に、彼らが権力を握っていた他のキリスト教徒のアイデンティティの知識を奪った。従って、彼らが殺した全てのキリスト教徒と共に、ボリシェヴィキは徐々に自分たちの運命を封印していた。ロシア系ロシア人キリスト教徒のマスター獲得計画に手が届くのが遅すぎた。

今日、ロシアはアメリカを支配するためのロボティクス戦略でその経験を再び活用しようとしています。ボリシェヴィキの力は常に中央集権的であるため、ロシア人はボリシェヴィキ蛇の頭から始まっています。そこから彼らは徐々にボリシェヴィキの力の多くの触手に向かって働くつもりです。現時点では、ホワイトハウスと内閣はロシアに完全に支配されている。私の最新の情報レポートによると、カーター内閣のメンバーは1人だけまだ生きている。「4人組のアドホックギャング」を含む残りは、すべてロシアのロボティクスに置き換えられました。同様に、アメリカ合衆国は9つのロシアのロボットで構成される最高裁判所を持ち、現在ロシアはSALT IIに反対している米国上院の主要メンバーに焦点を当てています。

今月初め、カルタゴロボット3号がSALT IIサミットにウィーンに滞在していたとき、彼はレオニード・ブレジネフ2世の周りに子犬のように行動した。話に飽きたり、お腹が空いたりすると、ブレジネフ2世は立ち上がって立ち去り、亡くなったジミー・カーターのニヤリと笑うレプリカが彼のかかとを従う。6月18日、カルターロボロイドは、SALT IIの署名式の後、ブレジネフ2世にキスをし抱きしめて、世界に耳を向けた。

買収のプロセスが進行中だが、ロシアはボリシェヴィキによる中立化に対してロボコイドを脆弱にすることはしない。そのため、一部の上院議員に取って代わったロボロイドは、SALT IIに反対するふりを続けています。そうしないと、早々に注目を集め

るでしょう。でも、SALT IIに対する本当に厳しい反対は、何が起こっているのか分からない人たちから来ています。

友達、ロシア人は今や力から話している。彼らはブラフしていません。数日前の6月25日、ソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコは、この事実を実証するために彼の道を降りました。グロミコが記者会見を開くことは非常にまれな出来事であり、英語で話すこともさらに稀である。しかし25日、モスクワで2時間の記者会見を行い、その要点をはっきり理解するために、彼は英語で話しました。サリーは、サリート2世条約にいかなる変更も必要ないと宣言し、「率直に言って交渉を再開することは不可能だ。交渉は終わり、終わり、どんな修正がなされても」と述べた。そして一瞬の停止の後、彼はしっかりと付け加えた。「素晴らしい状況」。SALT IIの批准は、アメリカとロシアのための平和と戦争の間で決定されるリトマステストかもしれません。

21ヶ月前の1977年9月27日、アメリカはロシアに決定的な「収穫月の戦い」を敗れた。その夜、私がその月に26番の音声で報じたように、グロマイコはホワイトハウスにSALT IIの最後通牒を届けました。一方、興奮したニュースでは、SALT IIでブレークスルーがあったと述べています。当時私があなたに話したように、それは嘘でした、そしてそれ以来、出来事はそれが嘘であることを証明しました。今度は、SALT IIに対するロシアの最後通牒が繰り返されています。SALT IIが批准されると、条約の秘密条項は、一方的な軍縮によってアメリカの降伏を開始します。ロシアは現在、できるだけ少数の上院議員をロボットに置き換えることで、この批准を達成しようとしています。このアプローチはクレムリン党員の慈悲の行動であり、望むなら上院全体をロボット化できる。これは、ボリシェヴィキが何らかの形でサルト2世を怒らせる方法を見つける可能性は低いことを意味するが、もしそうなら、それはグロミコが「終わり」と言い、グロミコが言ったようになる。サルト2世が終わり、ロシアがボリシェヴィキの敵に対して残っていた抑圧や慈悲の終わりとなります。そして、ロシアが最終的に平和への計画は絶望的であると結論付けるべきです。それは本当に終わりですグロミーコが21ヶ月前にホワイトハウスで脅したように彼らはそうするでしょうすなわち彼らはアメリカに我々の元支配者がもたらそうとした戦争を与えるのです

友人たち、ロシアの新キリスト教支配者の最優先事項は、核戦争を可能な限り防ぐことです。1979年の初めにロボットを配備するという決定が下されたのは、そのためです。もしそうしなければ、サウジアラビアの油田は先月、核火球で消滅していたでしょう。1975年後半に初めて公表したサウジアラビアに対するイスラエルの先制攻撃計画は実行されていた。しかし、先月私が報じたように、計画を停止するために2つのトップシークレット中東シャトルが実施されました(1つは4月下旬、もう1つは5月中旬)。

もしイスラエルがサウジアラビアに対して攻撃を行ったなら、これは我々が今見ているガソリンラインに対する望ましい言い訳となった。数カ月間、彼らは通常の供給をここで構築するのではなく、手堅い利益で他の国へ石油製品を流用してきました。サウジアラビアのストライキは、今頃は達成された事実だと期待していた。これらの状況の下で、アメリカ人はガソリン不足を受け入れ、不足は「国民的緊急事態」宣言の途中で急速に悪化していた。今年秋までに、ロシアに対する米国の核攻撃計画が実施

される予定でした。なので、昨年8月に音声書簡37で概説した計画は、今、本格的に動き出しています。しかし、サウジアラビアのストライキを中止することによって、少なくとも当面は、ロシアは今までの平和を維持してきました。

イスラエルは今、不満を募らせ、レバノン南部に持ち出している。昨日、イスラエルは米国との同意に違反し、パレスチナの基地を攻撃するためにF-15を使用していたが、ロシア人ロボロイドのシラス・ヴァンス国務長官への代替案は、イスラエルに対して即座に非常に厳しい書面による抗議を国務省に発令するように命令した。ロシアは、現在頭のないロックフェラー・カルテルの大手石油会社を非常に恥ずかしい場所に置きました。サウジアラビアの災害が指摘しなければ、今起こっているガソリン不足に見舞われる言い訳はない。しかし、同時に彼らは数ヶ月前に独自の油井を断り始めたので、供給をすぐに増やすことができません。アメリカ人は日によってますます怒っています。なぜなら、ほとんど全員がそれがすべて大きな詐欺だと知ることができるからです。あらゆる面で、「石油会社を国有化する」というコーラスが高まり始めている。

ロシアはボリシェヴィキの戦争計画を阻止するためにロボタイドを使っており、彼らがやっていることにリスクがあることを知っているにもかかわらず、彼らはそうしています。ボリシェヴィキはアメリカ社会全体にわたって権力に浸透してきたため、それを根絶することは大きな課題です。これは特に軍で当てはまります。四半世紀前、故ジョセフ・マッカーシー上院議員がこの潜入を阻止しようと真面目で勇敢な試みをしたが、アメリカのボリシェヴィキは彼を斬り落とそうとした。告発された戦術よりもはるかに悪い戦術を使用します。今日、あらゆるレベルおよび米軍のすべての支部にボリシェヴィキがあります。ロシア人はロボットを使って18カ月から2年以内に彼らを解読できるかもしれないが、その間、ボリシェヴィキはアメリカでは非常に危険な存在となる。

ボリシェヴィキはロシアを驚かせ破壊する方法を模索し続けるかもしれない。今日のロシアの支配者がボリシェヴィキの戦争への関心を共有したなら、彼らはロボコイドを使わないだろう。代わりに、ロシアとアメリカの間の対立をかき集め、それから「宇宙三脚」を解き放つ。1977年の後半から、私がテープで書いたように、月の近くの7つのロシア粒子ビーム兵器基地があります。放射性降下物を発生させることなく、世界中の米国の戦略目標を粉塵に打ち付けることができる。もしアメリカがICBMを攻撃しようとした場合、彼らは現在頭上に浮かぶコスモスフィアによって発射中に撃たれ、現在軌道上にいる37機のコスモス・インターセプターは、アメリカに宇宙での軍事的足場を否定し続ける。有人衛星は有人で、チャージド・粒子ビーム兵器で武装している。アメリカのスパイ衛星を1年以上前に破壊したと、私は33.5番の音声レターで報告しました。でも少なくとも、そういう戦争で、アメリカ国内の大半で何千万人もの人が死ぬ。今日のロシアの支配者はキリスト教徒であり、それらにとって核戦争は避けられるなら狂気であり、したがって彼らは彼らのロボコイドを使用しています。

今月初め、レオニード・ブレジネフ2世は、ウィーンで開かれたSALT IIサミットでロシア側の姿勢をまとめました。「もし失敗すれば、神は私たちを許さない」と言いま

した。多くの人がその言葉を聞いてショックを受けたが、私は38番などの私の音声書簡でその説明をずっと前に報告しました。ロシアの指導者たちは、自分の魂を救おうとしています。

トピック3 - 私の友人、私たちは今、危機的で混乱した時代を生きています。隣人のほとんどは眠っていますが、彼らの運命がバランスを保っていることに気付かず、目を覚ましている私たちにとって、それは困難で孤独な時間です。ハリー・シュルツ博士ほど良い表現は、誰にもできないと思います。1979年6月後半の有名な国際投資顧問書で、彼は常に彼の時代を先取りしていたため、彼の読者はしばしば彼の投資アドバイスを理解したり信じたりできないと述べ、それをどのように表現するかを挙げています。「普遍的なアピールを得るためには、早すぎるのではなく遅すぎること、そして大衆であるためには、一般大衆でさえすでに起きていると認識していることを予測し、書き留める必要があります」なんて真実なんだろう!

ロシアがアメリカ合衆国を徐々に引き継ぐことを反映する出来事がますます増えていくだろう。しかし同時に、4人のロックフェラー兄弟が死ぬ前にパイプラインに入れられた出来事は徐々に縮小していくだろう。現在のガソリン不足は良い例です。昔に動き出したものばかりで、一夜にして停滞するほど勢いが強すぎる。ボリシェヴィキの計画も、アメリカ国内で2年近く蒸気を溜めている。

過去に説明したように、ボリシェヴィキの精神は人間の人生が力の道具に過ぎないものです。1978年11月、ガイアナ悲劇が起き、数百人の市民が略奪として犠牲となった。音声書簡40番で、そこで起きたことを詳しく説明しました。3月には、スリーマイル島原子力発電所のボリシェヴィキ・サボタージュが発生した。45番の音声レターで、私は何をしたかを報告しました。その目的は、人類の命を革命の道具として使うボリシェヴィキのアメリカ閉鎖を支援することであった。先月、アメリカン航空のDc-10が、遠隔操作で爆薬に破壊されたときも、その様子が見られました。その結果、シカゴのアメリカン航空191便の悲劇的で無意味な、人間らしくない不妊手術がもたらされた。しかし、シカゴDc-10事故は、ロシア人がロボコイドを使って、アメリカのロスチャイルド・ボリシェヴィキの閉鎖計画を解き放つため、何の役にも立たないものだった。これは、今舞台裏で起こっている、クロスカレントの一例に過ぎません。

友達のアメリカは今やソビエト連邦の衛星国家に変身しているから、まずロックフェラーとボリシェヴィキが最初に動いた計画は徐々に消えていく。すでにアメリカのトップメーカーのロボティックス(ロボット)の代替品が、主な問題についてロシア系をやや話し始めている。モスクワは数日間繰り返し、「我々は修正を容認しない」と言い、カーターロボコイドからエコーが出てくるたびに「修正は容認しない」と言い続けた。

友人たちは、44番と45番の音声で、アメリカのキリストがロシアの指導者と会おうと「平和の巡礼」をすることを提案した。アメリカ人キリスト教徒からの私の提案に対する反応は圧倒的でした。閣僚や教会関係者は数人しか反応しなかった。代わりに、それは主に人生のすべての他の散歩でクリスチャンでした。すでに十分な人々が1つだけでなく、いくつかのエアロフロートジェット輸送を埋めることに興味を表明しています。今まで、私の提案についてロシア政府から公式な返事はありませんでした。こ

れまでのところ、彼らは私たちを否定していませんが、このような巡礼は非常に深刻な問題になります。彼らが何を決めるにせよ、いつものようにビジネスに戻ることはできません。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第48号

1979年7月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1979年7月30日です。これは私の音声書簡番号48です。

ここ数週間、アメリカ人は、ある危機から別の危機へと、ガソリン危機、金のピークによるドル危機、ニカラグアの崩壊といった、新たな危機を巻き起こしてきました。スカイラブの地への墜落、キューバにおけるロシア軍の新指揮命令の噂、SALT II条約に関する論争、そして何よりもカーター危機の議論。一方、バックグラウンドでは、心配するより少ない謎のドラムビートが継続されている - 化学プラント、製油所、石油貯蔵庫は、毎日私たちの周りのすべての爆発と燃焼を続けています。鉄道タンクカーは脱線、漏洩、爆発を続けていますが、これらのことは過去2年間で非常に一般的になり、もはや注意を払うこともほとんどありません。代わりに「なぜ41匹のマッコウクジラが突然ビーチに出て先月オレゴン海岸で死んだのか?」と疑問に思うのです海兵隊員でさえ「いつも謎の種かもしれない」と言い残している。

でも、そのことはすぐに私たちの心から消えて、その代わりに10年前に宇宙でアメリカの誕生日を哀れなテレビで再放送したことで、私たちの注意がそらされるのです。月面に足を踏み入れながら、宇宙人のぼんやりした姿を眺めながら、1969年7月20日もその瞬間を過ごしました。しばらくの間、ニール・アームストロングの有名な言葉に再びワクワクします。「それは、人間にとって小さな一歩、人類にとって大きな飛躍です」今日の状況がどれほど異なるか、当分忘れてしまうかもしれません。ロシアの宇宙飛行士たちが、サリュート6号で新たな記録を樹立しているのに対し、有人宇宙ステーションのスカイラブは、NASAによると、正式に死亡しました。「NASAはどうしたの?」 自問してもよいでしょう 「月面に男を着陸させられるなら他に問題を解決することはできないのに?」しかし、どんな答えでも考える前に、私たちの注意は再び回される。「ワシントンからまた爆弾が来ます」と、テレビは言います。そして、カーター危機の最新の奇怪な出来事に吸収された、他のすべてを忘れています。

友達やニュース記事は、いつも、まるで別々で無関係なように見せかけています。その結果、彼らは意味をなさないようです。そうするように、私たちは意図どおりに、ただ手を挙げます。リーダーが邪悪になるほど、私たちは彼らを信頼するのみに決めました。そして、私たちの政府はより秘密主義になり、私たちは何が起こっているかを知っていたと自分自身に嘘をついたのです。しかし、数秒前に述べたイベントは別々ではなく、無関係です。ジグソーパズルのピースのように、全体像が何であるかがわかっていると、各ピースは意味をなします。だからこそ、音声書簡シリーズでは全体像にこだわっています。1975年6月に音声書簡シリーズをスタートしたとき、私はこう言いました。毎月、私はパズルの一部である特定のイベントのいくつかだけを強調表示することができますが、毎月、私はあなたが自分自身で真実を見ることを学ぶことができるように、あなた自身の理解にもっと追加しようとします。

長い間、私の音声書簡を注意深く聴いていた人にとって、最近の出来事は本当に驚くことではないはずです。例えば、ドルが変動する傾向と、金価格の変動する上昇を考えてみましょう。最近、かつてのアンチゴールドの人物たちが、まるでいつもそこにいたかのように、ゴールドの荷車に飛び乗った。しかし、なぜ今このイベントが行われているのかは何も語らない。友人たち、その理由は、私が6年前に私の本で公開したものです。5年前、議会証言で、そして音声書簡で。

ドルが死んだことによる利益を最も期待していた人々は、1979年の初めに現場から消え始めました。これは、私が42番の音声レターで報告したネルソンロックフェラーの殺害から始まりました。翌月、私は彼の兄弟デイヴィッドとローレンスも殺害され、「ダブルス」に置き換えられたと報告した。現在、国際的な銀行業界ではデヴィッド・ロックフェラーが死んだことが広く知られている。しかし、強力な長距離経済力が、故デイビッド・ロックフェラーとその親密な人々によって解放されたのは数年前です。ドルは、一国政府に続き、アメリカでの独裁制の精巧な計画の一部に過ぎなかった。計画のもう一つの要素は、中東戦争とアラブ石油輸出国機構(OPEC)の油井の原子力破壊である。3年半以上前、私はこの計画を音声書簡6番で公開し、その後のテープ(例えば28番、37番、41番)では、この計画の状況についてリスナーに知らせてきました。1978年12月の音声書簡41番で私はこのアメリカで築き上げられていた「ヘイト・サウジアラビア」キャンペーンに注目しましたサウジアラビアの核戦争の危機は春に予定されており、アメリカ人はそれを受け入れるよう条件付けられていた。37番の音声書簡で、中東の惨事によってロシアと戦争が起きるというアメリカの秘密計画を明らかにしました。3月に平和ではなく戦争のための舞台を定めたエジプトとイスラエルの「平和条約」が成立したが、1979年4月下旬に舞台裏の出来事がイベントの方向性を全面的に変えた。2ヶ月前の音声書簡46で、ロシアが核戦争計画の計画の軌道をどうやって止めたかを明らかにした。一方、アメリカでは、これらすべての氷山の一角だけがここに現れました。アメリカ人の大半はガソリン不足が長いラインでしかないことを知っていた。ロシアが介入したため起こらなかったサウジアラビアの災害と一致するタイミングでした。石油会社は、より多くのガソリンを放出し、彼らのトラックをカバーしています。

そして、先月オレゴン州で海に出たクジラもいます。フロリダの約2〜1/2年前に、約120頭のクジラが海に生息していたことが、ほぼ再現されました。1977年1月の音声書簡20号で、東海岸沖の大西洋に、アメリカの巨大秘密水中ミサイルが仕掛けられていることを明らかにした。これらの巨大なミサイルは、弾頭からプルトニウムを破裂させ、海に流出させ始めた。翌月早くから、クジラはフロリダ州ジャクソンビル近くで海に面した。当時はオレゴン州で最近聞いたのと同じ話でしたフロリダの鯨はどこか方向がずれているに違いないと言われましたが、音声レター21で明らかにしたように、彼らの呼吸は肺の真菌によって中断され、真菌は私が明らかにした漏洩したミサイルの1つからのプルトニウムの生成物でした。今回はオレゴン州で、鯨のビーチは肺にプルトニウムを誘発する菌によって再び引き起こされたが、今回は水中ミサイルの流出ではなく、音声書簡20と21に記載されている別の秘密兵器が関与している。最近ではロシアが米国に対する放射性化学兵器戦争を再開した。大型のリモコンキャニスター

は、太平洋、大西洋、湾岸に沿って間隔をおいて海上に落下しました。風況が好都合なときはいつでも、空に放射能化学兵器を発射します。キャニスターの大半は、その有効成分としてプルトニウムを使用した。これまでのところ、これらの新たな攻撃は、低致死レベルである;彼らの目的は殺すのではなく、低グレードの病気を促進し、私たちの強さと国民の意志を吸い取ることです。しかし、先月オレゴン海岸に生息していたクジラたちは、他のキャニスター製品とともに肺にプルトニウムを大量に含んでいた。オレゴン海岸沖で、砲弾のすぐ近くまで浮上していたらしい。彼らはあなたや私と同じように空気を吸い、その近距離でキャニスターは彼らに呼吸能力を破壊する用量を与えました。

別の意味で、アメリカ合衆国は徐々にロシアと戦争をすることができなくなってきている。第二次世界大戦では、ドイツの軍用機を化学プラントを爆撃し、鉄道輸送を妨害することでクロールに持ち込んだ。同様に、今日では、米国の化学薬品、石油、および鉄道の標的は、ロシアの破壊によって崩壊の戦争で破壊されています。ロシアの新支配者は、決してチャンスを取らない。計画には驚いて怒る危険性があることは誰にでも分かっている。核戦争を防ごうとしているにもかかわらず、そのような戦争が起きたら、彼らはまだそのような戦争に勝つ準備をしている。これには、カナダとメキシコからの米国への侵略の可能性に対する継続的な準備さえ含まれています。私は16ヶ月前に音声書簡32でこれらの活動を発表したが、これはキューバの新しいロシア軍の主要な指揮体制についてのほんの数日前のニュースレポートの説明です。キューバは、メキシコのユカタン半島への軍隊と軍隊の安定した流れの舞台センターとして機能しています。これは密かに進行中ですが、メキシコ政府の知識と協力であります。カーター大統領は今年初め、メキシコを訪問し、公式の侮辱と敵意をもって迎えられました。理由はご存じでしょうカナダのケベック州と同様に、メキシコもすでにロシアと和平を結んでいる。ロシアは、彼女が生き残り、戦争に勝ち得るための準備がすでに進んでいる。しかし、私がここ数カ月間明らかにしてきたように、ロシアの新しい支配者は、核戦争を防ぐためにあらゆる手段を駆使している。彼らはトップダウンから仕事をして、米国の支配権を取ること以上に何もしていません。

今日は、私がずっとあなたに伝えてきたことを証明する主要な現在のイベントに注目したいです。音声書簡は単独で書かれているので、他の誰かの言うことによらず、自分の判断で私が何を公表したかを評価する必要があります。音声レターは、私の友人は、多くの人のためにではなく、耳を持つ少数の人のために聞く。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - グレートスカイラブカバーアップトピック2 - ウォーキングデッドトピック3 - アメリカの再学習方法神への恐怖。

トピック1 - 10年前の夏の真夏、今月、全世界で推定5億人の人々がテレビの前に横たわっていました。私たちは、ぼやけて、ちらつき、白黒のテレビ画像を見ていましたが、私たちは私たちの目の前で不可能が起こっているのを見ていたので、それは素晴らしいものでした。月面に初めて現れた2人の宇宙飛行士、ニール・アームストロングとバズ・オルドリンがいます。1969年7月20日は、アメリカ人にとって素晴らしい日

でした。暗殺された大統領ジョン・F・ケネディの不可能な約束は実現した。1961年5月25日、彼はアメリカが10年が切れる前に月面に人間を置くと私たちに告げたので、ニール・アームストロングが月面に足を踏み入れたとき、彼はそれを「巨大な跳躍」と呼んでいた。わずか8年で、月面に最初に来るためにロシアを過ぎて跳び越えました。

音声書簡26で、私は月へのロシアを破ることがなぜそれほど重要だったかを説明しました。月面岩を収集するための平和的なスポーツレース、宇宙時代オリンピックのようなものとして私たちに販売されましたが、実際にはマンハッタン計画よりも10倍大きい軍事事故プログラムでした。そこから、革命的な新しいビーム武器が地球を支配するための鍵となります。1961年のケネディ計画発表当時、アメリカはロシアよりも宇宙ではるかに遅れていましたが、NASAの計画担当者は月面に最初に到達するためにロシアを飛び抜ける方法を考え出しました。

ロシアは月面飛行への地球軌道アプローチと呼ばれるものにしっかりとコミットしました。このアプローチでは、月へのミッションは、宇宙ステーションの助けを借りて地球軌道から組み立てられ打ち上げられる。この技術は、常に月への最も確実で安全なルートとして認識されています。私たちの故ヴェルナー・フォン・ブラウンでさえ、地球軌道へのアプローチを10年以上提唱してきました。地球軌道の技術は、家の残りの部分を構築する前に強固な基盤を構築するようなものです。正しいことなのですが、時間がかかるのです。NASAの計画担当者はロシアを月に打ち勝つ任務を与えられたが、彼らはすぐに、我々は地球軌道法に追いつくにはロシアからあまりにも遅れていると結論付けた。ロシア人に勝てる方法は一つしかありませんでした。大胆でしたが、非常に危険でした。スピードのために基盤がほとんどない家を建てるようなものです。月軌道ミッションと呼ばれた。この計画では、まず月面に男性を早送りし、月面基地の基礎を敷き詰めることが最優先でした。そして、月をアメリカの手に持てば、我々は後退し、宇宙ロジスティクスシステムを強化することができます。キーストーンは、宇宙ステーション「スカイラブ」。アポロ計画は、それゆえに、前任者の「Project Mercury」と「Project Gemini」が考案されました。NASAは一度にいくつかの方法でギャンブルしていたが、ギャンブルは報われた - アメリカは月をロシアを破った。

1972年12月、アポロ17号では月計画が早急に中止されたとされたが、音声書簡26で、私はその飛行が本当に止まったわけではないと説明した。月面発射ミッションは、目に見えるケープケネディからインド洋のディエゴガルシア島へと移った。1973年5月14日、アポロ17号月ミッションから5ヶ月足らずでスカイラブが打ち上げられた。以後、密かに継続しているアメリカ月計画は地球軌道技術の恩恵を受け始めた。1977年後半までに、コペルニクス・クレーターにあるアメリカ軍の基地は武装し運用されるよう要請した。基地は2秒以内に地上の目に見える地点を爆破できるビーム兵器で武装する予定だった。武器は最終的にレーザーと粒子ビームの両方を含めることになっていた。

米国では、粒子ビームの研究はデコイとして盲目の路地に送られていたが、他の場所では、全世界の粒子ビーム兵器が開発されていた。細かい計画でしたが、ほとんどうまくいきました。しかし1977年9月27日の夜、全てが大惨事に終わった。ソ連はすで

にコスモス・インターセプターと呼ばれる運用キラー衛星を軌道に乗せ始めていた。武装は粒子ビーム兵器。1977年9月下旬までに2機が軌道に投入され、1機は中性子ビームで武装していた。音声レター26で書いたように、これはコペルニクス基地を砲撃し、そこで宇宙飛行士全員を殺したために使用されました。わずか2日後に、ロシアの有人宇宙計画が突然命を吹き込んだ。サリュート6号は軌道に打ち上げられ、その後宇宙飛行士は安定した流れの中でサリュート6号を訪れ始めた。サリュート6号の宇宙飛行士は150日以上も軌道を周回しています。これまでの記録はアメリカが記録した記録をはるかに上回っている。

すべては、宇宙ステーションSkylabの運命とは対照的です。今月11日、NASAは軌道上からスカイラブがクラッシュしたと想定していたが、音声レター27で報じたように、スカイラブは21ヶ月前に突然終了した。1977年10月18日、アメリカ南西部で火の玉が火をつけた。空は1000マイル近くも空を照らしていた。テキサス州、オクラホマ州、ルイジアナ州、アーカンソー州、ミズーリ州など少なくとも5つの州で数千人が目撃した。目撃者にはパイロットや軍事観測者、さらにはテキサス南西部にあるマクドナルド天文台までいた。全国でヒット作が放送された。人々は「あれは一体何だったの?」と尋ねました友達のそれはSkylabです今月も申し上げたように、ロシアのコスモスインターセプターが宇宙を飛び出しました。スカイラブの破壊は、アメリカの秘密の軍事管理を終了させるロシアの計画の一部でした。

その月の後半、NASAによるSkylabのカバーアップが進行中でした。スカイラブは予想よりも早く軌道から沈むと言われていたが、NASAは当初、スペースシャトルによってスカイラブが救われる可能性があると仮定していた。Skylabがすでになくなったので、Skylabが救われるチャンスは決してありませんでした。時々、Skylabのカバーアップストーリーが復活し、毎回より悲観的になりました。1978年12月、NASAはスカイラブを救出する計画は放棄されることを発表した。宇宙スペースシャトルが撮影する予定の日照スポットは、その速度を早すぎて間に合わなかった。スカイラブがどこでクラッシュする?中国?アンデス?ロシア?シカゴのダウンタウン? NASAの広報担当者は、何も知らないと言い続けました。今月の最終軌道にあっても、7月11日、NASAは驚きのふりをしました。南大西洋で沈めようとしているふりをしていたが、撃退されたと彼らは言った。ヒューストンのスカイラボコントロールからは、数分間の劇的な沈黙がありました。スカイラブは「偶然に」公式の運命を宣言し、「スカイラブは明らかにインド洋に墜落した」と述べた。驚きのふりをしていたのですが、17ヶ月前、私の友人である私は、隠蔽目的のためNASAの心にあるとしてインド洋に警告しました。インド洋は、NASAがスカイラブ再突入を主張したことに、証人は出ていない。とはいえ、ついに、その痕跡を残さずに消えたと言うよりも、人々が目にすることのできるものを提供する方がずっと安全だとNASAは判断した。そして、インド洋に関する最初のNASAの発表は、その後、オーストラリア南西部空に輝く光が流れていた。NASAは、スカイラブの一部が海を過ぎて西オーストラリア州に再突入したと謝罪した。しかし、オーストラリア政府は、奇妙なことに、一言も言っていない。

Skylabの最後の章は、軍事機密を別のものにしていた。オーストラリア北部領土には、大きな秘密のアメリカ軍ミサイル基地があります。基地はNASAではなく軍事組織によって管理されているが、スカイラブは秘密の軍事計画の一部であり、NASAはスカイラブの隠蔽活動で軍事的な援助を受けた。

スカイラブが地球に墜落するわずか3日前の7月8日、全世界で「グローバル・シールド79」と呼ばれる軍事演習が始まった。アメリカ合衆国ではほとんど宣伝されていなかったが、戦略航空司令部が20年以上かけて実施した最大の演習であった。NASAは、この演習中にSkylabの架空の終了を予定していた。7月10日、カリフォルニア州ヴァンデンバーグ空軍基地から2機のミニューテマン3号が太平洋に向けて発射されたが、その日のうちに、全世界で演習を行うために別のミサイルが発射された。NASAとの共同開発でオーストラリアのミサイル基地から発射された。ミサイルは非武装であり、ロシア宇宙圏は干渉することなく発射を観測した。オーストラリアでは真夜中だった東夏時間午後に打ち上げられました。ミサイルは北東にインドネシアと南太平洋を飛行して軌道を周回した。約24時間後に軌道パッケージは、すぐにオーストラリアに再び持ち込まれるであろう経路をたどっていた。小型のレトロロケットが発射され、オーストラリア南西部で再突入が行われた。オーストラリアでは夜間、米国では正午まで最大効果を発揮する時間でした。特別なデザインのセラミックの断片からなる軌道パッケージは、夜空に素敵な花火の展示を作り出しました。翌日、アメリカの報道によると、オーストラリア人がSkylabの破片があちこちで発見されているという。そして最も有名な事例では、17歳のビールケグ配達員が専門家のように振って行動した。チャータードのリアジェット、商用機、リムジンで旅行し、サンフランシスコまでレースを行った。サンフランシスコ・エクササイズで1万ドルを賞金として獲得したSkylabは、その期限を過ぎた。それらの塊は、私の友人は、鉄と炭素のほとんどからなる火山岩の塊でした。しかし、予測では、NASAは数日後に、彼らはおそらくSkylabからであり、賞が授与されました。想像できますか?

友人のNASAがSkylabの本を閉じました昨日のニュースで、忘れるべきことがあった。でも、忘れてしまったら、スカイラブのカバーアップが詳しく、真実を私たちから守ることが目的だから、どんなことが起こるにしても、私たちは価値がある。ロシアと戦争に私たちを引っ張りたいというアメリカには、まだ非常に強力な力があります。しかし、Skylabのメッセージは、それが実現すれば、私たちは自分自身、子供たち、そして米国のために自殺するということです!

トピック2 - 2ヶ月前、私は革命的な新しい諜報機関銃がロシアによって導入されていることを明らかにした。私は彼らの「有機ロボティクス」を引用しますロボットのような生物で、コンピューター化された動物として最もよく説明される。外観や行動において人間をほぼ完璧にシミュレートするように設計されているが、人間ではない。ロボイドは、多くの人にとって信じ難い知識や経験から遠く離れているため、多くの人が信じていますが、今やますます多くの大きな驚きがニュースを埋めています。例えば、中東とガソリン不足の疑いを考えてみましょう。1975年10月12日、私はワシントン・スター誌のオプト・エドのページで記事を書いてきました。「インフレを責め

るのは誰?OPECにとって公平な時だ」というタイトルでしたそのとき私が言ったコメントは今日も事実だ。例えば、原油価格の上昇については常に耳にしますが、引用:「石油消費国から石油生産国までの製品は毎日コストが高騰していることを忘れないでください」と引用します。「だから原油価格の上昇は限られているようだ。先進国の製品は無制限で、オープンエンドのものだ。これはフェアなのか?」1975年にその言葉を書いたとき、私は群衆と一歩を踏み出しました。今後3年半の間、OPEC、特にサウジアラビアは経済の敵であるとますます言われてきましたが、この2カ月で突然すべてが変わりました。主要メディアで「Hate Saudi Arabia」という歌が、少なくとも当分の間、突然止まった。むしろ、米国とサウジアラビアの間の新たな信頼について物語が登場しています。魔法のように、計画されたガソリンラインは、途中でより多くのガスの約束で消えています。ロシアのロボロイドシャトルが中東まで走った結果です。私の友人は、音声レター46番で報告しました。ロシアは戦争計画を停止し、石油大手企業から不足の言い訳を奪った。

SALT II条約を考えてみましょうSALT IIとSkylabの破滅的な関係は、なんでも、私の友人たちも、関係があります。この関係について、メディアの主要ニュースには一切触れていません。でも、私の古い聞き手が知っているように、SALT IIとSkylabは同じ氷山の一角にすぎず、すでに「国家の船」を沈めている氷山です。以前、私はスカイラブの運命の本当の物語が1977年9月27日にどのように始まったかをレビューしました。ロシアがアメリカに「月を救った宇宙の合戦」を秘密にしていた日です。3週間後、ロシアのコスモス・インターセプターがスカイラブを爆破した。現在のSALT II条約の本当の話は1977年9月27日に始まった。その日、ソ連のアンドレイ・グロミコ外務大臣が国連で演説を行いました。グロミコが話したころには、ロシアが宇宙戦に勝っていることは明らかだったので、彼はアメリカがSALT IIで停滞していることについて非常に厳しく話した。ベールを脱いだ最後通牒を伝え、その後、ジミー・カーターとサイラス・ヴァンス国務長官とホワイトハウスで非常に珍しい夜の会合のためにワシントンへ出発した。サラト2世はブレークスルーがあったと、無血記者は国に語ったが、3日後に26番の音声を録音すると、本当に起こったことを明らかにする。SALTのブレークスルーに関する話は、公衆の関心をそそる嘘、表紙の話でした。聴講者が26番の音声で聞いた話で、翌年、半年もSALT IIがどこにも行かなかった。しかし、今年の初めには、アメリカの支配の劇的な変化が起こっていた。過去6ヶ月間、音声書簡はこれらの変更に焦点を当ててきました。そして、とりわけ、SALT IIへの転換を主導しました。

1979年1月26日、ネルソン・ロックフェラーが殺害された。アメリカの真の支配者に対する秘密のボリシェヴィキクーデターの冒頭のショットでした。前にも説明したように、無神論者のボリシェヴィキはもはやロシアを支配していません。強硬なクリスチャン集団に滅ぼされている。今日、ロシアではキリスト教が生まれ変わりつつありますが、ここでは、アメリカ合衆国では、ボリシェヴィキは新しいボリシェヴィキ革命を作り出したいと考えています。彼らはアメリカの支配を制圧し、そして今クレムリンを運営するキリストの敵を攻撃したいのです。数ヶ月の間、ボリシェヴィキクーデターは急速に進み、重要な人々は、デイヴィッドとローレンス・ロックフェラーと

その親密な人々を始め、「二重」に置き換えられ、そして1979年の復活祭の後、ボリシェヴィキのパージは、カーター大統領、モンデール副大統領とその家族の命を主張した。しかし、私は45番の音声レターで報告したように、ロシア人はその後介入し始めました。二重戦争が勃発し、4月下旬にはホワイトハウスは既にロシアに支配されていた。音声書簡46番で、私はリスナーをロシアの成功の鍵に含めることができました。彼らは「ロボイド」を使って、強力な人々を置き換え、シミュレートしています。米国は密かにロシアの衛星国家になり、SALT IIに対する米国の反撃は急速に来ています。1979年5月9日、ブラウン国防長官とヴァンス国務長官のロボティック・リプレースが当初発表され、原則としてサルト2世が合意し、雷速で条約自体がウィーンで5週間後に締結された。ロシアは3番ロボットカーターと2番ロボットブレジネフで契約した。

当初、新しいソルト2世条約はキャピトルヒルから大空襲を招いた。何度も耳にしたのですが、今度こそ深刻なトラブルでした。SALT IIの上院で最も苦い反対者は、アメリカでボリシェヴィキとボールをプレーしている人々です。ロシアがロボティクスに置き換えており、SALT IIに対する初期の強硬なラインは徐々に蒸発しています。これまでのところは微妙な変化だが、はっきりと見える。例えば、故バリー・ゴールドウォーター上院議員は、検証について公の場で常に心配していたが、7月23日、ロボティック・ゴールドウォーターは「今ならあまり行使されない」と発言した。より激しいSALT IIの対抗者は故ヘンリー・ジャクソン上院議員であった。ジャクソンはロシアの脅威を常に演じたが、7月23日、ロボット防衛長官ハロルド・ブラウンがその脅威を誇張したと非難した。彼はこれを「SALT IIを売る恐怖戦術」と呼んだ。ソ連マルコムトゥーン大使でさえもういない。トゥーンはSALT IIに非常に疑念を抱いていたが、今、トゥーンロボットイッドが突然、SALT IIを支持するキャンペーンを開始した。

ロボットは強力な武器だが、音声書簡46番で指摘したように、とても面倒だ。特に、一定の露出とストレスの条件下では、それらは長くは生きません。プログラムも必要ですが、予測不可能な部分もあります。先月私は、ロボットイドのホログラフィック脳が、複製される人の記憶を再現するプロセスについて説明しました。脳の他の部分も変更され、ロボットは指示に従うロボットのような存在になる。しかし、記憶には、時々不要な振る舞いを生成する不随意の応答が含まれます。実在するカーターが、部分的にロボットで再現される精神的な不安定性を持っていたため、これはジミー・カーターロボットイッドの場合、深刻な問題であることが判明した。カーターロボティクスによる不規則な行動の最初の兆候は、ケネディ上院議員に関する公のコメントで示されました。実在のジミー・カーターはケネディに強い嫌悪感を抱いており、カーターロボットはこれらの反応を非常に生の形でぼやけさせている。この種のことは、すべてのロボットで危険です。特定の条件の下では存在するように見えますが、これはそのような状況に対するプログラミングの結果です。不安定性と短命という問題は、ロボコイドを中間目的に最も適している。長期的な目的のために、人間のエージェントはまだ最高です。そのため、ますます新しい顔が高位に並んでいるのを見ても驚くことではありません。新しい顔の中にはロボットの顔もあるが、人間になるものもある。

最近のカーター危機は、1つは現在ワシントンに存在し、秘密のロシア支配の規模である。7月1日、カルターロボット4号は東京で開かれた「経済サミット」の後、韓国からワシントンへ帰還した。ハワイでの予定されていたカーター休暇は中止となり、翌日7月5日夜、カーター・エナジーの演説が予定されていた。その後、Carterロボットファミリーはキャンプデイビッドに姿を消しました。ジミー・カーターロボット4号が燃え尽き、廃棄された。ロボティクス5号機は次へ進み、すでに何度か試されてきたが、予定されたスピーチの前日である7月4日、Carterrobotoid 5号機はベールを脱いだ。甲板に6番のロボットだけを残して処分された。ロボットが新しいものにはまず小さなスケールで露出し、その翼をテストして話す。たとえば、私たちの疑わしい社長は数人の友人と釣りに行き、農場の家族を訪ねる。しかし、これは7月4日にロボット番号6ではまだ行われていないため、ロシア人に選択肢はありませんでした。演説は説明なしに中止された。ジョディ・パウエルは記者たちの質問に答えることを拒否した。新聞は驚いて、キャピトルヒルは衝撃を受け、失望し、カーター自身のスタッフ(まだ人間である者)は驚いたことに捕まった。翌7月5日、ホワイトハウスの「エネルギー・グループ」が会合を開催した。ワシントン・スター』紙は、政府関係者が「信じられないほど混乱していた」と発言したと報じた。一方、カーターの政治顧問はキャンプ・デイビッドに呼び出された。7月6日金曜日の夜までに、Carterロボット6号機はプログラムされ、初期制御された露出の準備ができた。こうしてキャンプ・デイヴィッドでいわゆる「国内サミット」が始まりました。パズルをまとったオブザーバーは、カーターがこうしたすべてで何を達成したいのか理解できないと言った。キャンプ・デイヴィッドに招待された人々は、結局のところ、その見解がすでにカーターに知られていた人々でした。ほとんど例外なく、参加者の多くは、謎に包まれて頭をかき集めました。「カーター」と彼らは言った。「ほとんどしゃべらなかった。彼はただメモを取って座って、ほとんどうなずいただけだった」

友達のキャンプ・デイヴィッドでは、まず最初にCarterロボット6号で触れたように、コントロールされた露出が起きた。キャンプ・デイビッドでロボット化された人物はネルソン・ロックフェラーの「ヒットリスト」から特定されました 2ヶ月前に私が議論したものです他の人物は招待され煙幕として手放されましたキャンプ・デイビッドに到着したリスト上のすべての人々は、今や死んでいます。その場所では、プログラムされたゾンビのように、ロボロイドが彼らの場所で続きます。人間は死んでいるし、ロボットは生きていることを意識していない。

7月11日、スカイラブ・デーはキャンプ・デイヴィッド・「国内サミット」が突然終了したと報じた。カーターロボット6号が不規則に動作し始め、ウォール街はカーターが神経衰弱を患ったという噂でうっとりし、ロボット7号が現場に持ち込まれ、翌日ロボット6号が消えた。カーターは再びエネルギースピーチに取り組んでいると言われました。7月13日金曜日、ロボット7号と出会ったジャーナリストは、カーターのことを「徹底的に非難されたリーダー」と表現した。それにもかかわらず、翌日、カーターロボット7号が彼の翼を試すために派遣されました。エル・シッドが馬に縛られていたように、カーター大統領の7番目のロボタイプが飛び出しました。われわれは、アメリカ合衆国大統領が、ペンシルベニア州ピッツバーグとウェストバージニア州マーチンズバーグ

近くの私立家を訪問したと言われた。その後、ノヴォシビルスクのロシアのロボティクス司令部は安らぎをため息をついたに違いない。ホストの一人が「今は彼の気分が良くなった。今より大統領のふりをしている」とウピに言った。7月14日土曜日の夜、7番ロボットカーターは午後6時半ごろにヘリコプターでホワイトハウスの芝生に到着しましたが、ロシア側は決してチャンスを逃さなかったのです。AP通信は、その夜、別の奇妙な出来事について「通常芝生で撮影を許可されている報道陣のメンバーは、到着を目撃し、撮影します。ホワイトハウス報道官は、報道対象に理由がないとしか言っていません」翌日の夜、7月15日日曜日、7番ロボットカーターが遅れていたエネルギースピーチを成功裏に実現したが、結局のところ、エネルギーは彼の主題の一部に過ぎなかった。その点、大手石油会社を国有化するロシア計画が動き出しました。いわゆる「エネルギー安全保障公社」は、まさにそのことであり、ここではロシアの「エネルギー計画」に対する官僚的な障害をすべて省くために、「エネルギー動員委員会」が創設される。

しかし、その演説は、アメリカの精神の危機に対処するという、はるかに大きな推進力を持っていた。「カーターの日曜の夜の説教」と引用するコメントもあるが、私はトピック3で簡単に指摘するように、我々は笑わないほうが賢明だ。なぜなら、私の友人たち、カーターロボット7号の言葉はクレムリン川から直接来たからであり、クレムリン川は冗談ではないからだ。スピーチそのものも謎が解けなかったわけではない。翌日、ニューヨーク・タイムズ紙の記事は「別の驚くべき展開は、ホワイトハウスが演説の事前文書を持っていないこと、大統領の10日間の審議にもかかわらず、演説の事前文書を持っていないことです。これはベテラン記者の記憶の中で初めて準備されたテキストがリリースされなかったことです」と指摘した。

それでも、そのスピーチは、物事が最終的に正常に戻ったという印象を与えましたが、その印象は48時間以内で粉砕されました。7月17日午後4時を過ぎた直後に、ジョディ・パウエル・ロボティオイドが記者たちにまたもやサプライズの発表を行った。前例のないことが起きましたカーター内閣全体とホワイトハウスの職員の全ての上級メンバーが辞任を申し出ました再びワシントンの設立は基盤に揺さぶられましたしかし、この国がショックを受けた場合、海外では落雷でした。なぜなら、他国では、内閣全体の辞任は、政府を衰退させたことを意味するのです。続く数日の間、全世界のニュース報道は心配な反応で満たされていた。あらゆる面で、我々は、ディザイ、ビワイアリング、不信といった言葉を聞いていた。上院議員などはカーターを不当に行動したと説明した。ある人は公言し、「我々は彼がある種の破滅を犯すのを心配している」と言い、ある人は「私は大統領が無能だと思う」とも言った。

ジミー・カーターのロボットがホワイトハウスから逃げ出すかもしれませんというわけで1980年を「ダークホースの年」として残すことになる。なぜなら、今のところ、あらゆる潜在的な大統領候補がロボロイドに置き換えられているからだ。2カ月前、ロシアのロボティクスについて初めて情報を公開したとき、私は警告を出しました。多くの人が信じられないと感じることは分かっていましたが、私は「この秘密を知らず

に、将来的な出来事は理解できない」と言い換えました。そして今、私の友人たち、これらのイベントはすでに行われています。

トピック3 - 神への恐怖が意味のある言葉だったのは、それほど前にアメリカに時間がありました。神を恐れる男か女かは良いことと見なされ、そのような人は信頼され信頼されることができた。しかし今日、アメリカでは、神への恐怖は一般に、時代遅れのコンセプトと考えられています。主イエス・キリストについて考えるなら、それは管理人、癒し人、または5千人の給食人です。私たちは、彼がまた、ホイップで神の家から両替者を追い出したことを忘れています。私たちは、神を心の中で、そして召使いでさえも便利にしました。私たちは助けが必要なときにいつでも彼を召喚できると思いますが、そうでなければ彼を忘れてください。

それらが、新しいクレムリンで侮辱と怒りを呼び起こす今日のアメリカの態度です。音声レター38で、私はロシアの無神論ボリシェヴィキの転覆につながった60年の闘争についてリスナーに話しました。ロシアの新しい支配者はキリスト教徒であり、彼らは信じられないほどの犠牲に耐えました。現在、彼らはロボットを使って、アメリカではボリシェヴィキと聖戦を続けています。アメリカの私たちは、ボリシェヴィキの地獄から私たちの土地の魂を救うために指を持ち上げていません。ロシア人は、私たちアメリカ人キリスト教徒が私たちの国を救おうとするかどうかを見る最後の可能な限りの瞬間まで待っていましたが、我々は60年前と同じくらいの今日盲目です。だから今、私の友人たちは、私たち自身をボリシェヴィキからアメリカを救う機会を失ってしまった。ロシア人は独自のやり方でそれをやっている。唯一の選択肢は、核戦争の勃発を認めることだった。それを認めるのではなく、彼らは米国の支配権を握っている。

先月ウィーンでレオニード・ブレジネフ2世は「神は私たちが失敗したら許さない」と言い、世界を驚かせた。彼ら、私の友人は、神の恐怖を意味する言葉です。そしてロシア人がアメリカを征服し始めた今、彼らは神への恐怖を教えるのも彼らの義務だと考えています。

カーターロボティクス7号は7月15日の演説で「勤勉、強い家族、密集したコミュニティ、そして神への信仰を誇りに思う国では、私たちの多くは自尊心と消費を崇拝する傾向があります。人間のアイデンティティは、もはや人の行動によって定義されるものではなく、人が所有する物によって定義される。しかし、物を所有し、物を食べることは、意味に対する私たちの欲求を満足させるものではない。私たちは、物質的な商品を集めることは、自信と目的のない人生の空虚さを満たすことができないことを学びました」その言葉は、私の友人たち、クレムリンから直接来たものです。日刊紙プラヴダがカーターの演説についてコメントを控えて引用したのは、そのためだ。

新しい支配者になりつつある人々は、私たちに先を行くものを教え始めている。主イエス・キリストを当然のごとく受け入れさせるものは、私たちから逃げることを許されます。すでに、この小道具は人工的米国経済の下から引き出されている。やがて経済の崩壊、苦難、連隊化があり、唯一の方法は、勤勉、忍耐、そして精神的な強さを通してです。先が厳しい時代になると、ロシア人にはそんなトラブルに巻き込まれる

権利がないという人が多いでしょうが、実際には、私たちは未来を選ぶ権利を失ってしまったのです。ロシアが介入しなければ、熱核戦争は事実上私たちを襲うことになる。だからロシアは、我々の道が全災害につながったので、今それをやるつもりだ。

今、何が起こっているかは私が1年前に私のリスナーに音声書簡No.35と36で言ったことです。私たちは、自分たちの生き方の終わりを目撃しています。36番の音声書簡で「今日の利己的で自己破壊的なライセンスは、打ち切られるでしょうが、それは永遠に精神的な価値に根ざした真の人間の自由への道を与えます」と引用した。カーターロボット7号が7月15日、私の友人たちと話しているのもそのためです。クレムリンが神への恐れを新たに教えてくれるよう計画しているのも、このためです。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第49号

1979年8月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1979年8月27日で、これは私の音声書簡番号49です。1979年の夏の遅い怠け者の日々は、この言葉でいえば終わりに近づいている。私たちのほとんどは、彼らが行くのを見て残念です。多くの人々にとって夏は、外の世界をできるだけ無視する時です。今日は変化やトラブルなしに明日に溶け込むふりをするために、リラックスして、太陽の下でバスクする時間です。8月下旬のテレビニュース番組は、この気分を強化するアイテムで満たされています。大統領でさえ、自分の仕事をする時間がないことに気付き、テレビ報道で、カーターロボボタイプ家族がミシシッピ川を下って静かな蒸気船に乗って楽しんでいると断言されました。あらゆる面において、このロボット大統領には、ボートデッキをジョギングし、好意的な人と握手し、そして同じエネルギースピーチを何度も繰り返し行うこと以外は何も関係ありませんでした。彼がそんなに楽に人生を送れるなら、なぜ私たちもリラックスしてはいけないのだろう?でも、この瞬間、世界は今までにないほど発酵している。

テレビニュースや新聞の見出しを、ほとんどの人がやっているように見ていると、世界はオールドマン川のように動いているように見えるかもしれないが、今日本当に起こっていることのヒントを知りたいなら、短波ラジオを聴くべきだ。Bbc World Service、Radio Moscow World Service、Radio Australia、Radio South Africa、Radio Canadaまで、私たちのすぐ隣で聴く習慣に身を包みましょう。国内大手メディアでは決して聞けない重要なレポートが記載されていることがよくあります。時々、アメリカの声を聴くこともあります - また、あなたの国内ニュースメディアでは決して聞くことができないことを、そしてコマーシャルなしで聞くかもしれません。でも、友達は、みんなが自分の偏見を持っているから、ある程度の慈善活動で、これを聞いてくれ。テープ全体の中では、私たちの世界で発酵の全ての重要な領域をリストするのに十分な時間はありません。しかし、少しの間、あなたのために表面をスキムして、そして私たちの国と世界の滑らかな主要なメディアイメージが現実的であるか人工的であるかを自問しましょう。

少し前、ベトナムのボート民が私たちの見出しを埋めていた。ベトナムは大量の国民を追放していた。そのほとんどは中国人で、ベトナム人ではなかった。ベトナムはロシアのクライアント国となり、中国との戦争に備えています。ベトナムは、この時期の内戦の危険性を、どの国でも知っているので、今の体制に協力を拒む者は、一掃され、追放されている。ベトナムは、すでに緊張が中国との国境に沿って再び構築されているため、急いでいます。

ボート民は今や、驚異的な比率の難民問題となっている。何十万人もの人々が難民キャンプに押し込まれます。それでも、ベトナムの最近の行動は、適切な視点で考えるべきです。35年のインドシナでの継続的な戦争の中で、政治的望ましくない大量の追放

は新しい現象です。かつて、カンボジアにおけるポル・ポト政権の行動は、カンプチアと呼ばれるようになり、より典型的なものとなった。数年前、中国が支援するポル・ポト政権がカンボジアを支配したことで、恐怖の治世が始まりました。カンボジアの国民100万人以上が自身の政府によって殺害されたと疑われた。民族的背景に関係なく、その多くは中流階級のメンバーでした。このように、ポル・ポト政権は、あらゆる可能な抵抗の背中を壊した。ベトナムの現在の体制がこれらの伝統的な方法に従って続いた場合、ボートの人々はありません - 代わりに、ベトナム全体で唯一の大量墓があるでしょう。ボートに詰め込まれた情け深い難民のテレビ写真はなく、ベトナムの行動について議論は行われない。

ベトナムの行動の変化は、私の友人である、ロシアの圧力の結果です。ベトナム戦争の終結以来、ベトナムにおける中国の影響は根絶されている。ベトナムは今や純粋なロシアのクライアント国です。そして、ロシア自身と同様に、ベトナムは彼らを追放することによって内部の敵を排除しています。カンボジアの血まみれのポル・ポト政権は、最近ベトナムの侵略によって失脚しました。

インド-中国の発酵は、他の場所でも見ることができます。最近、アメリカはタイへの軍需品の輸送を加速させ始めていますが、アメリカ政府はロシアに支配されているので、あらゆる目的と目的において、タイの運命はすでに封鎖されています。やがて、ロシア軌道にも突入する。

ロシアが中国を包囲し続けているのも、まさにその流れです。1978年の初めに、私は友人たちと、アメリカが紅中華に開国するのを注視するように警告しました。数か月以内に、このニュースは、いわゆる「チャイナカード」をプレイすることに決めたというコメントでいっぱいでした。アメリカの真の支配者たちがロシアに対抗して時間を買うのは、全てパニックでした。1977年の最後の数ヶ月の間、ロシアはアメリカから宇宙への軍事的支配を懸命に奪った。これは、完全にパワーの東西のバランスを変更していたが、1978年1月7日に本物のレオニード・ブレジネフが死んだため、私たちの支配者は彼らがチャンスを持っていると思った。彼らはブレジネフの後継者を決定付けるために非戦闘によってクレムリンを分割すると期待した。彼らはクレムリンを2年から3年間バランスを保てると考えた。そのとき、彼らは墜落事故を想定して、秘密兵器プログラムに突進した。アメリカは「チャイナカード」を試しました1978年以前にカーター政権は、アメリカ合衆国が中国と外交関係を築いていると発表していたが、それは純粋な絶望の行為であった。ロックフェラー兄弟の4人兄弟はロシアを支配するキリスト教徒の密集した集団をひどく過小評価していた。1978年3月以来、ドミトリー・ウスティノフ元元元首はクレムリンでトップマンとなっている。適切な時間に彼は若い男に有利に降りますが、今のところクレムリンの電源構造は安定して効果的です。

アジアの現在の出来事は重要な事実を示しています。アメリカのいわゆる「チャイナカード」のプレーは失敗でした。そうした言葉で話すのももうおしゃれではない。
1979年の初めに中国がベトナムに侵攻したことで、アジアでは紙虎としてアメリカが現れた。対照的に、ロシアのプロフィールはますます高くなっています。ずっと前に私が明らかにしたように、中国はロシアと最高の取引を得るために実際に「アメリカ

カード」をプレイしていました。来月、両国の関係改善に向けた正式な交渉が、中国とロシアの間でモスクワで始まります。

6年前、私は本の中で、広大な新しいアジア枢軸に繋がる力について警告しました。ロシア、中国、日本を軸に、今日はこの軸が組まれていますが、ロシアは誰がリーダーになるのかという疑問は誰もないと思います。ロシアと中国の間での交渉が前夜に行われたとしても、ロシアは中国を指差すことをためらわない。例えば、ロシアの南国境にあるアフガニスタンを見てみましょう。内戦が9ヶ月続いた。今月初め、首都カブールで4時間のピッチングバトルが開催されました。アフガニスタンラジオは、隣国イランとパキスタンからアフガニスタンに入国したゲリラの訓練を受け、ロシアはこれらの侵入者のうちのいくつかが中国で訓練を受けたと非難している。

ロシアは中国のみならずパキスタンやイランにも圧力をかけています。これは、過去に私が説明した、ロシアが国境な国家に抱いている関心の一部です。アフガニスタンとイランは両国ともロシア国境を接し、ロシアは国境の確保を望んでいます。パキスタンはアフガニスタンからアラビア海への陸橋です。ロシアは歴史的にインド洋へのアクセスのためにこの地域に陸路を望んできました。パキスタンはロシアに対する彼女の態度について考えるのにもっともな理由がある。

最近パキスタンとアメリカとの関係が悪化している。今月の初め、8月11日、ニューヨークタイムズは国務省内で素晴らしい政策計画を発表した。パキスタンは核爆弾を自爆させるのに非常に近いが、タイムズ紙は、米国が何らかの形でパキスタンを阻止する意向があることを明らかにしました。具体的な検討中のオプションの1つは、パキスタンによる刺し傷の抗議をもたらしました - そして不思議はありません。そのオプションは、秘密操作です。昨年11月にガイアナでアメリカが使ったオプションは、まさに、これが私の友人たちだ。パキスタンの場合、これらの作戦は彼女の原子力施設の破壊に関係している。ここ自宅では、もちろん、サボタージュは考えられないことです。

世界中で、発酵は劇的な変化の風味をますます持っています。例えば、10年も前のアメリカはインドとの戦争でパキスタンを支持していた。そして5年前からインドは原爆を被っていた。でも、状況は変わった。10年前、ロックフェラーズはその力のピークにありました。インドは、後にインディラ・ガンディーを権力から追放する計画で征服する予定でした。でも最近のテープで明らかにしたように、ロックフェラー兄弟4人はもういない。彼らを倒した旧友である無神論者のボリシェヴィキも、彼らの道で止められました。今では、アメリカ政府のトップのほとんどを支配しているのはロシアです。そして、パキスタンがアメリカを変えようとしている今、インド・ガンディーは再びインドに目を向けています。

過去1年間で、私たちの毎日のニュースでは、すべての最大の変化が発表されていませんでした。王朝の終わり、ロックフェラー王朝が起こっています。先月、4人兄弟のうちの一番上のジョン・D・III兄弟から始まった。36番の音声書簡で、ロックフェラーがアフリカとアジアでどのように死を告げたかを明らかにしました。このイニシアチブは、ロシアとの特別な秘密の関係を確立している英国にシフトしています。アジア

に関しては、ロボット・モンデールの中国訪問にもかかわらず、アメリカのいわゆる「チャイナカード」戦略の崩壊をすでに指摘しています。

ペルシャ湾に向かって、我々は大きな緊急事態部隊のための米国の計画について聞き続けています。この部隊は「クイック反応部隊」と呼ばれ、危機時に石油パイプラインを保護するために急ぐが、湾岸地域全体を通してこの計画は抗議の声を上げている。1年前に私がロシアに対してアメリカが最初にストライキを仕掛けた計画から外れたものですが、それを知らずに、この部隊がトラブルを生んでいることは誰にとっても明らかです。クウェートはすでに、アメリカが湾にこれらの軍隊を配備してはならないという公の場で告知を行っている。もしそうすれば、クウェートは自分の油井を破壊することになる。

昨年この時、イランのシャーはまだ権力を握っていましたが、アメリカの秘密戦争計画に結びついたイランの動乱は、今年初めに彼の支配を終わらせました。イラン革命は、イギリスの石油とイランの石油へのアクセスを破るためにも設計されました。ロックフェラーの巨大石油カルテルに事実上のパイを残したが、ホメイニ政権はますます大きな石油のための厄介な人形であることが判明した。イランはクルド人、アラブ人、左翼イラン人の間で内戦に巻き込まれ、不安定化しており、近年ではパレスチナ解放機構を支持する大規模なデモがイランで行われている。イランのデモはイスラエルとアメリカ合衆国に対しても、まるで2人が1人であるかのように行われた。イスラエルの砲撃はレバノン南部をほぼ毎日襲い続けているが、米国の中東政策に明らかな変化が起きている。数週間前、イスラエルのデイアン外相は、このところシフトが起きたと公言しました。公式な否定があったが、アンドリュー・ヤング事件は中東における米国の政策のための爆弾を作り出しており、ここでは、黒人とユダヤ人の間の緊張が空の炎に包まれている。

すると、私の友達も。どこを見ても変化の発酵が見られます。これを見る一つの方法は、ニュースで示されているように、これらすべてのものが無関係であることを自分自身に伝えることです。このように見ることで、世界の出来事を理解することも記憶することも不可能である。人間の出来事には原因はありません。でも、友達の皆さん、見るもの全てに原因があります。太陽は毎日、偶然に昇るわけではありません。その理由があります。そして、世界は、偶然の変化の風にかき混ぜられていません。今月は、いつものように、現在のイベントの背後にある理由に注目したい。これらを知ることで、ニュース中の個々のイベントをよりよく理解することができます。おそらく、これらの出来事に直接影響を与えることは必ずしもできないかもしれませんが、驚きに見舞われるよりも常に気付いている方が良いでしょう。そして、気付かれない人のために、最近急進的な変化の多くの驚きがあります。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - ロシアの中東政策転換トピック2 - アンドリュー・ヤング事件トピック3 - ロシアのロスチャイルド世界大国に対する二戦線戦争。

トピック1 - 1974年の夏の夜、私はニューヨーク市のラジオ局のスタジオにいた。駅はWmca、プログラムは有名なロングジョンネベルショーでした。かなり長い間、ロングジョン・ネベルは月に一度、約6時間、彼のプログラムで私を招待していた。でもその夜、中東について質問されました。答えの中で、パレスチナ人とイスラエル人のトラブルが始まり、パレスチナ人とイスラエル人が終わるとおっしゃっていました。シオニストのリスナーの多くは、この言葉を聞いてショックを受けました。彼らにとって、パレスチナ人は存在しませんでした。その夜以来、私は二度とWmcaや他のニューヨークのラジオ局に出演することを許可されていませんでした。当時Wmcaのオーナーは、今やVoice Of Americaの責任者です。想像できますか?

パレスチナ人に関する禁止された言葉が言ってから5年が経ちます。今日では、イスラエルにおけるシオニストは「パレスチナ人」という単語に敵意を抱いており、そのほとんどにおいて、パレスチナ人に対するアメリカの政策はシオニストとイスラエルの政策とを反響させている。

4年前、1975年にイスラエルは、この政策が故ヘンリー・キッシンジャー国務長官によって継続されることを密かに保証されました。この政策は議会によって受け継がれなかった。1979年3月26日になっても、アメリカの政策はパレスチナ人を排除することであった。その日、いわゆる「エジプト・イスラエル平和条約」がワシントンで締結された。1975年のこの政策はいかなる方法も修正しなかったため、パレスチナ人を封鎖し続けました。

44番の音声書簡で、この秘密の方針が中東の平和ではなく戦争に非常に迅速に導くことを意図していた方法を説明しました。ロシアに対するアメリカ軍の最初の核攻撃に繋がることになった。今月37番で公表した秘密のアメリカ計画は、急速に動き始めていましたが、それ以来、アメリカの外交政策に劇的な変化が起こっています。これには、当社の外交政策、特に中東政策が含まれます。1979年4月、舞台裏でこの変更が始まりました。当時は、この変化は一般の人には見えなかったが、その月にワシントンで「ダブルス」という秘密戦争が起きたことを聞き手に報告した。ロシア、イギリス、イスラエルの情報機関は、アメリカ合衆国政府の支配に苦戦していた。CIAは混乱していた。CIAはデヴィッド・ロックフェラーの私立探偵事務所だったが、そのころにはデヴィッド・ロックフェレルは死んだ。アメリカでロックフェラーの勢力は崩壊していた。45番の音声書簡で私はロシアが「ダブルス」戦争で優位に立っていると報告した。翌月、私は彼らが勝った理由を明らかにすることができました。また、中東への2つの超秘密外交シャトルが実施されたことを報告しました。シャトルはアメリカのトップ役人に見えるものを含んでいましたが、実際には中東戦争計画を止めるためのロシア軍の作戦でした。ロシアが中東政策に革命を起こすのは、これが最初の一歩に過ぎなかった。

私のリスナーの多くは、私がこれらのシャトルで与えた詳細なレポートを無視しているようです音声書簡番号46。ひとつには、当時の主要なメディアニュースでは、これらの展開についてヒントはなかった。もしも、中東が裏火にかかっているように見えた。しかし、シャトルの重要性は、他の理由から多くの人々に見逃されているかもし

れません。音声書簡46番は、私がロシアの秘密兵器「オーガニックロボティクス」を初めて明らかにしたテープです。ロボットのような人工生物は衝撃的で、心が震えています。なので、後でテープでシャトルでの使用について説明したとき、比較するとマイナーな音でした。中東に関する最近の出来事は、それらのシャトルの直接的な結果です!アメリカの中東政策はクレムリンが確立しているため、急進的な転換を開始した。再び、中東のシャトルについて、46番の音声で聞いたことを聞き、そして、最近の出来事は理解しやすくなるはずです。

1979年6月18日、オーストリアのウィーンでSALT IIの署名が行われた。SALT IIを支持したアメリカの転向は、ロシアがここで引き継いだもう一つの側面です。最近のテープで議論しましたが、SALT IIの署名と同じ日に、ウィーンでもう一つの重要な会議が開かれました。サイラス・ヴァンス国務長官のロボロイドの代替品は、オーストリアの首相ブルーノ・クライスキーと会談した。クライスキーはユダヤ人だが、ユダヤ人の多くと同様に、シオニズムと呼ばれる政治勢力に同調しているわけではない。最近ではイスラエルの支配圏を焼き討ちで攻撃している。クライスキーは、イスラエル政府を「パラノイド」や「警察国家」といった言葉で表現した。現在ロシアを支配しているキリスト教徒の厳しいバンドは完全に同意します。クライスキー同様、ロシアもシオニズムを爆破する声明をたびたび発表している。トピック3では、この議論が今、すべての人類の未来をめぐる闘争の中心段階に進んでいるので、ジオニズムに関する議論についてもっと言うでしょう。

ヴァンスロボコイドとのクライスキー会議では、パレスチナ人の外交状況が議論された。10日前、オーストリア大使ミルトン・ウルフはプロ代表と会談していた。クライスキーは、プロ指導者アラファトをウィーンへの公式訪問に招待するつもりだと述べました。このようにして、クライスキーはプロを政治的な力として、公式に認められ始めた。7月8日、アラファトはウィーンに到着し、ヨーロッパで見出しを飾った。一方、オーストリアでは、ウルフ大使とプロ代表との間ですでに3回の会合があった。7月31日、ジミー・カーターがアンドリュー・ヤング事件の舞台を開いた。インタビューでは、ロボロイド・カーターがパレスチナ問題と米国の公民権運動を比較した。イスラエルの指導者たちが何日も沸騰し、この国の同調者たちはカーターの発言を非難した。8月5日、イスラエルのデイアン外相は、過去2カ月ほどの間に「米国の政策に変化があった」と公言した。友達の皆さん、このシフトは3カ月前に私が明らかにした秘密のロボティック・シャトルから始まった。8月13日、特別中東大使ロバート・ストラウスがダラスのアメリカバー協会で講演を行った。イスラエルの安全保障に米国がコミットしているだけでなく、「パレスチナ人の正当な権利」も引用している。同日、アンドリュー・ヤング事件が勃発した。ニュースウィーク誌は、国連大使として、ヤングが国連のプロであるツェーディ・テルジのオブザーバーと会ったという記事を報じた。翌日イスラエル政府はヤングの行動に大声で抗議した。翌日の8月15日、辞職。

先月私は、ここでの権力の座のさらなる変化を、あなたに警告した。Andrew Young氏の辞任は、この「ガードの変化」の一部ですが、それよりもずっと多くのものです。例えば、若者の浮気は、アメリカの中東政策が変化しているという事実を強調し、そ

れによりパレスチナ人は過去のものよりもずっと有利な光を浴びた。ロシアにとって同様に重要なことは、イスラエルは自分自身に黒い目を与えることに誘われています。過去にイスラエルは、プロが平和を不可能にしていたと主張することは常に可能でしたが、プロはイスラエルとの平和な宿泊施設のための外交的推進に集中しています。イスラエルの反応は、この過程を妨害しようとすることであった。イスラエルが本当に平和を望んでるのか、という疑問が世界中から持ち上がっています。例えば、8月17日、Bbcはロンドンのフィナンシャル・タイムズ紙のアントニー・マクダーモットとインタビューを行った。彼はイスラエルの目的について、ヤングの辞任について意見を聞かれた。プロが『イスラエルの存在を受け入れよう』という奇跡を経験すれば、彼は常にナチスと比較しているから、ビギン氏にとっては非常に恥ずかしいことであろう。ロシアはイスラエルが米国の政策転換を阻止しようとすると予測していた。アンドリュー・ヤング事件はイスラエルにこの努力で自分を傷つけさせている。

イスラエルに対する世界的意見は変わりつつありますが、イスラエルにとって最悪の後退は、米国のすべての失敗かもしれません。なぜなら、私の友人であるアンドリュー・ヤングの国内的失脚は、イスラエルが考えていることとはまったく違うからです。

トピック2 - 1947年にイスラエルが国連から独立国と宣言されたとき、アメリカ合衆国は外交上の承認を与えた最初の大国でした。それ以来、両国政府の間には特別な関係が築かれてきました。この関係を維持する上で不可欠な要素は、米国内での国内支援です。30年以上もの間、アメリカの世論は一般的にイスラエルに賛成してきたが、アンドリュー・ヤングの事件は、多くのアメリカ人にとってイスラエルを別の光の中で見るようにさせている。一つには、米国でのイスラエル情報活動について質問が上がっている。過去には、これは公的な問題ではなかったが、それは若い事件が広く開かれた方法のために変化している。

ヤングが辞任した翌日の8月16日、国連で記者会見を行った。その夜、ヤングはイスラエルを辞任のきっかけとなった出来事を非難した。同日、アトランタ憲法はイスラエル情報機関がヤングとテルジ代表との会談をスパイしたと報告した。新聞は、このことでイスラエルは、この会議が不注意であったというヤングの当初の声明に異議を唱えることができたと伝えた。イスラエルの国連大使ブラムは直ちにこの報告書を否定したが、ヤングがそれについて尋ねられたとき、彼は自分がバグを犯していると仮定したが、彼は気にしなかったと述べた。それ以来、イスラエルのスパイについての報道は、ヤングエピソードで増え続けています。

イスラエルの否定は、スパイ行為に関する詳細な報告をますます深化させており、その過程で、米国のイスラエルスパイ行為に関するより広い質問が求められています。イスラエル政府にとって、これは全てとても心配なことです。事実、イスラエル情報庁であるモサドはアメリカ合衆国で非常に活動的であるが、これはモサドがこの活動から禁じられている秘密の合意に違反している。その見返りとして、私たち自身のCIAはイスラエルの秘密活動から禁止されています。奇妙なことに、CIAが合意を守ったと報告できるが、どちらもギヤナのジョーンズタウンで共同作業を行った。イスラエルは、モサドの活動が大々的に祝福されるのを恐れています。技術的には、米国の

何百ものモサドエージェントは、丸められ、追放される可能性があります。もしこれが大ファンファーレで終わったなら、このアメリカでイスラエルのイメージへの影響は壊滅的かもしれません。世界的世論もイスラエルから遠ざかるだろうから、シオニストたちは捜査をしないために力を入れている。彼らが最も望んでるのは、議論が消えることです。イスラエルの諜報機関は、イスラエルの諜報機関に可能な限りの最善の顔を向けようとしている。例えば8月21日、ワシントン・スター紙に「離散的なモサドは世界のベストを呼んだ」という記事が掲載された。記事は主にイスラエル人ではなく元アメリカ情報局員による声明を中心に構築されています。印象的なのは、強大なモサドは簡単に誰にでもスパイできるということですが、私たちはまた、彼らは若いテルジ会議でスパイのようなことはしないと信じています。イスラエルの若者のスパイ活動に関する質問は、退去を拒否している。8月23日、ワシントン・スター紙は、匿名の情報源が「イスラエル人は、国連の周りのアラブ人を、バグ、タップ、監視で取り除き、その中に入り込んだ」と引用した記事を掲載した。記事では、ヤングエピソードについてかなり多くを述べており、イスラエルのスパイ活動全般に拡大している。例えば、「ある情報源によると、ニューヨーク市は、アメリカにおけるイスラエルのスパイ活動の中心であり、何年も前からある」と引用している。別の引用:「あるとき、米国の当局者はイスラエルの盗聴活動が地元のシナゴーグをカバーとして使っていることを知った。そして最後の引用:「ニューヨークの毎年、さらに、イスラエルのエージェントがFBIエージェントとして装って特定されている多くのケースがあり、一見本物の認証情報が揃っています。

アメリカの大手新聞でこんな言葉が流されていると、どんな基準でも、昔とは一変する。情報活動をめぐる論争はイスラエルに対する若い事件から大きな転倒になる可能性がありますが、さらに重要な、それは政治とユダヤ人間の他の関係の破滅である別の国内転倒があります。これらの緊張は、私の友人たち、非常に現実的であり、1960年代半ばから構築されています。もちろん、その触媒は若者たちでした。これまで、この緊張を意識していたアメリカ人は、黒人とユダヤ人だけだったが、この亀裂の最も強い感情は黒人に感じられた。彼らが間違ったと感じたのは彼らなので、この状況を最も簡単に表現できるのは、黒人自身の言葉だと思います。

8月16日、ヤング自身はイスラエルが辞任の必要性を感じたと非難した。同日、オーストリア大使ミルトン・ウルフがプロの代表者と3回会ったことが公表されましたが、ユダヤ人であるウルフは非難されておらず、辞任せざるを得ませんでした!ブラックスにとって、その知らせは怪我に対する侮辱となった。翌日の8月17日はまだ悪化していた。パレスチナの権利に関する安全保障理事会決議について、米国が驚くべき提案を行ったことが発表されました。米国は、この効果に対するアメリカ側支援の決議を支持するようイスラエルに求めたが、成功しなかった。そのニュースで、アンディ・ヤングは新しいアメリカの政策のために秋の男に他ならなかったように見えた。黒人は「なぜアンディ?なぜ黒人なのか?」と疑問に思ったのです同日、ヤングはBbcワールドサービスで繰り返されるNBC「トゥデイショー」にコメントした。ヤングは黒人コミュニティにおける反ユダヤ主義の潜在について尋ねられ、引用した。

「ある種類の誇大広告に、特にニューヨークの報道機関で、不満が浮かび上がっているかもしれない。そして、ユダヤ人の権力に対するある種の誇大広告があった。「ユダヤ人はヤングの追放を要求している」と、これは、それが反ユダヤ主義を構成しない、自然な反応である黒人コミュニティの反応のきっかけになったと思う。

翌日、8月18日、ニューヨーク・デイリー・ニュースの記事は、黒人アメリカの反応が拡大していることを指摘した。記事は黒人コラムニストのアール・コールドウェルによって書かれた。タイトルは「最終ゲームで負けた」。ヤングが辞任した翌日のこと、コールドウェルはこう書いた。

「木曜日、午後は落ち込みで満たされました。彼の辞任の声は、主にユダヤ人のコミュニティから出ていました。それは事実です。そして今、アンドリュー・ヤングがイスラエル大使に警告していた反発が高まっています。この「使節団・反乱」の階段を下って下っていきます。ジェシー・ジャクソンは、アンドリュー・ヤングが全滅した男であり、バックク事件を起こさせたのはクランではなく、南部アフリカを取り扱うのはクランではないと言っていた。クランがアンドリュー・ヤングを解雇する圧力を与えたのは元同盟国だったと言っていました反撃が起きていたのです (コールドウェル伯爵のコラムからの引用の終わり)

黒人とユダヤ人の衝突は、私の友人たちの間でも拡大し続けています。すでに、南キリスト教リーダーシップ会議の黒人閣僚のグループがパレスチナ人との会合を開き、パレスチナ人の権利を支持すると発表しています。過去数日の間に、この状況についての強力なコメントが、アメリカ陸軍ラジオ・テレビ局に流されました。コメンテーターは、相互黒人ネットワークのジェームズ・ロウであった。アメリカン・フォース・ラジオの他の番組とは異なり、ロウの解説には、相互黒線(英語版)に由来する免責事項が付随しているが、それらは国内外の部隊に直接送信されている。そしてもちろん、今日の私たちの軍隊は、ここと海外で、非常に高い割合の黒人を持っています。

ヤング事件に関するローの解説は2つの理由から指示的である。一つには、イスラエルに対する多くの黒人の反発の高まりを示す一方で、ロウは、歴史上の背景事実を聞き取り、考慮に入れなければならないことを思い出させる。黒人であろうとなかろうと、ほとんどのアメリカ人は、この背景を覚えていないか、少なくともそれについて考えていない。4日前の解説で、8月23日、Rowe氏は引用し始めました。

「今こそアメリカがイスラエル人への圧力を止め、中東での平和交渉という深刻なビジネスに踏み切った時です。イスラエルに何かが悪影響を与えるたびに、ユダヤ人アメリカ人の数は増えていきます。ユダヤ人グループが私たちの最新の懸念の一部をサポートすることを拒否したにもかかわらず、黒人アメリカ人は彼らをサポートすることを期待しています。ユダヤ人グループは、逆差別に関して私たちを去ったのです。それにもかかわらず、より重要なのは「正しい」と「間違っている」です。イスラエルがパレスチナ人の扱いを間違えているのも間違いです。ヒトラーのミスに対しては、引き続き支払いをすることはできません。イスラエルは、第二次世界大戦でドイツが彼らに対してしようとしたことを、他の集団に実行させることを許すことはできませ

ん。もしイスラエルが存在する権利があるなら、パレスチナの国も同様です。今の目的は、それはどうしたら達成できるのでしょうか?

さらに、Rowe氏は言った:

「オーストリア大使はプロ代表と数回会談したにもかかわらず、辞任を求められませんでした。ではなぜアンドリュー・ヤングは辞職しなければならなかったのでしょうか?なぜ最初の黒人大使がエルサレムとユダヤ人のロビーを和らげる計画で、秋の人になる必要があったのでしょうか?この地域からの石油への懸念よりも非常に複雑で、はるかに大きいのです」

翌日の8月24日、ジェームズ・ロウはヤングの辞任についてさらに詳しく述べ、その歴史を簡潔な言葉で記した。彼の解説から引用します

「ユダヤ人のロビーで黒人を反ユダヤ主義と批判するたびに、身を守らせてはいけません。イスラエルの強硬派に賛成しない者はエルサレムでは反ユダヤ主義的だと思われます中東の現在の危機について責任を問われる人なら英国にすべきですそして、もし誰かがその地域の長引く紛争に告発されるなら、それはイスラエルであることです。イギリスはヨルダンとパレスチナを国連の委任統治下にある国を支配していましたイギリスは植民地主義を終わらせようとしシオニストに支配権を与えられないようにしパレスチナ人をヨルダンに任せましたロンドンはイスラエルとパレスチナの2つの別々の州を創設することを国連の勧告に従わなかったため、パレスチナ人は家にいなかった。イスラエルはパレスチナ人をこの場から完全に排除したいようです。そして今度はアンドリュー・ヤングカードが登場します。ジオニスト運動において、長い間強硬派であった友人を怒らせることなく、アメリカはパレスチナ人の人権をどのように支持しているのでしょうか?米国はパレスチナ人の人権擁護に直面していますが、ユダヤ人の攻撃に直面しているのです。おそらくアンディ・ヤングは、もしアメリカがパレスチナ解放機構の要求に屈するなら、イスラエルがいかに怒っているかを試したのでしょう。(8月24日のロウ紙のコメントからの引用の終わり)

友達も、その若者のことは偶然でなかった。ロシアがワシントン州を占領したことは、よく知らない人にとっては、大きな間違いのようです。でも、イスラエルの強大なモサドは、ロシアのKGBに圧倒されているのです。ロシア人は、ホワイトハウスのロボティクスを通じて、米国政府のほとんどのトップポジションを支配しています。彼らは7月26日のヤング・テルジ会議を招集し、イスラエル情報機関が監視すると分かっていた。ロシアはロシアにとって有益な方法でイベントを計画し、導くことに成功した。

音声書簡46で、エジプトのサダトと同じように、イスラエルの首相ベギンがロボトイドに置き換えられたと述べました。それらの国々では卸売ロボット化は行われていません。ロシアは、彼らのBeginロボットを使って、イスラエルの政策がヤングのプロコンタクトの問題になることを確かめることができた。この行動は、私がすでに議論したイスラエルに対する反発反応を引き起こしました。また、パレスチナ人のイメージを国際的に高めました。さらに、ヤングフラップは、米国がパレスチナの要因をよ

り有利な扱いに戻すための言い訳を提供します。でも、私の友達、アンドリュー・ヤングの事件からあなたをそらすために、他にも操作された出来事が出てくるでしょう。イスラエルの友人たちによって、イスラエルの米国省でまだ作られています。

アンドリュー・ヤング事件におけるロシアの標的は、イスラエルと米国の両方のユダヤ人すべてであることが一見すると現れますが、それは当てはまりません。これらのクレムリンの作戦の真の目標は、シオニズムと呼ばれる政治勢力である。多くのユダヤ人はシオニストではなく、ユダヤ人でないシオニストもいる。理由のために、私はトピック3で議論します。今日ロシアを支配するキリストは、世界でシオニズムを完全に破るつもりです。主な部分は、アメリカでシオニストの権力を解体することです。そのために、アンドリュー・ヤング事件はユダヤ人と黒人の間の政治的圧力を解くために設計されました。表面上は、これはすべてのユダヤ人を意味しているようですが、James Rowe氏が引用したコメントでは、すでに焦点が狭まっていることが示唆されています。黒人の指導者は注意深く見回しており、シオニストを見て、彼らは顔をしかめ、目を閉じてそうしています。

トピック3 - 私がロシアでボリシェヴィキの転覆を最初に公表してから2年近くが経ちました。私の古いリスナーが知っているように、これはネイティブロシア人クリスチャンの緊密にニットバンドによる60年の闘争の結果です。今や、彼らはボリシェヴィキを全世界で破壊しようとしている。クレムリンのボリシェヴィズムを消すというキャンペーンは、まだ公式には秘密である。しかしボリシェヴィズムと同じくらい重要なのは、クレムリンの支配者たちが、この現象を巨大なヘビのテンタクルの1つに過ぎず、反ボリシェヴィズムを秘密にすれば、彼らは別のテンタクルと見るものに反対する感情を一切持たない。その触手はシオニズムです。

シオニズムの起源は19世紀後半まで遡るが、ユダヤ人国家の成立に向けた最初の大きなマイルストーンは1917年に起こった。イギリスは当時「大戦」と呼ばれた場所で見つけた友達を全て探していた。その年、アメリカ合衆国はウッドロウ・ウィルソン大統領の意図的な援助を得て戦争に巻き込まれた。しかし同年、ロシアはボリシェヴィキ革命によってドイツに対する戦争から撤退した。連合国は依然として大きな圧力下にあり、イギリス側でシオニスト運動の勢力を増大させるため、有名なバルフォア宣言が発表された。バルフォア卿は、イギリスがパレスチナのユダヤ人の国民の家を作ることに有利に働くと発表しました。アメリカのほとんどが戦争のニュースに夢中になり過ぎ、イギリスのバルフォア宣言について考えることはできなかったが、戦争が終わった直後にシオニストの計画に対して大きな抗議が公表された。1919年3月5日、ニューヨーク・タイムズ紙の読者は7ページ目から「シオニスト国家に対するウィルソン大統領への抗議」という長い嘆願書を読んだ。最近のニュースでは、そんな見出しを見たら、ほとんど関心が寄せられないだろう。1919年の抗議運動はユダヤ人によってのみ行われ署名された。それらは、アメリカの政治、教育、法律、ビジネス、医学、ジャーナリズム、銀行、そして有名なラビのユダヤ人スターの銀河でした。リストのトップはカリフォルニアの下院議員ジュリアス・カーンで、元トルコ大使のヘンリー・モーガンソー・シニア、エジプトの元領事サイモン・ウルフです。マックスシニア、

ユダヤ人慈善団体の国民会議の前会長、ペンシルベニア大学のモリスジャストロウ教授、ニューヨークタイムズの出版社アドルフオックス、シカゴの弁護士。サンフランシスコのマウント・シオン病院の外科医、テキサス州ガルベストンの市長、L.H.カンプナー、サンフランシスコのユニオントラスト会社の社長、I.W.ヘルマンなど多くの医師がいます。

請願は、引用します。

「パレスチナの将来の政府形態は、近日開催の平和会議によって明らかに考慮されるでしょう。米国の下書き市民である私たちも、この声明で団結し、この国とヨーロッパのシオニスト社会が提唱するパレスチナにおけるユダヤ人国家の組織に対する異議を唱えています」

請願者は「アメリカ人ユダヤ人の大半の意見を唱える」と言いかえていた。それを裏付けるために、氏は次のように指摘した。

「米国のシオニストは、最新の統計によると、この国に住んでいるユダヤ人のほんのわずかの割合しか、3-1/2万人のうち約15万人を代表していません」

彼らを情報源として、フィラデルフィアで1918年に出版された「アメリカン・ユダヤ人年鑑」を引用した。

抗議だけでなく、一連の警告も出されている。署名者は「パレスチナやその他の場所での避難」というコンセプトに同調した。ユダヤ人は、このことは抑圧下に住んでいるユダヤ人にとって、純粋な避難所として良いことだと考えていたが、シオニストの要求に激しく反対し、「パレスチナの領土主権を現在または将来に委ねる国民単位としてのユダヤ人の再編を約束する」と述べていた。

60年前にシオニスト国家に対する嘆願書を出版したユダヤ人は、預言者であることが判明しました。大部分の預言者と同じように、彼らの警告は無視されましたが、中東での30年以上にわたる出来事は、肉体、血、および悲劇で警告を演じてきました。

私は、長く詳細に書かれている反シオニストの請願からいくつかの点を強調することしかできませんが、歴史は、我々は悲劇、深い悲劇を脇に回す反シオニストユダヤ人の努力を認識していることを求めています。彼らはシオニストたちが要求していると指摘した。

「ユダヤ人が抑圧されている国に住んでいるだけでなく、ユダヤ人にとっても、この国は普遍的に存在します。ユダヤ人がどこにいても、そのような助成金の意味から自由であると考えることはできないのです」

実践的な視点から、私の友人たちは、小さなパレスチナは、当時世界に住んでいるユダヤ人を全て保持することができないと指摘しました。ロシアとルーマニアだけでも600万から1000万は、絶望的な過密を生んだが、それを超えて、彼らは「政治的隔離」と呼ばれるものに反対した。彼らは、ユダヤ人自身が世界に対して非民主的で危険であると感じました。彼らは心配した。

「ユダヤ人は、二重の忠誠に対する疑いをすべて否定するが、私たちの心には、それは必ず暗示され、パレスチナのユダヤ人のための主権国家の樹立からいかなる論理も排除されることができない」

彼らはそれを付け加えた。

「原則として、このような復興を好んだ人々は、自らではなく、他人のために、それを提唱します。そう行動し、そして、市民である国への愛国的な愛着を主張する人々は、シオニズムの職業において、自己欺瞞されるのです」

彼らはユダヤ人自身が二重の忠誠を求める圧力によって内部的に破られることを心配し、ユダヤ人を考えた人々の手に委ねることを心配していた。

「全ての国の友は、真の愛国心ができず、邪悪で自己探求的な動機によってのみ刺激される」

パレスチナの当時の権威であるジョージ・アダム・スミス卿を引用し、彼らはまた来る流血を予見した。

「パレスチナがユダヤ人の国民の故郷であるというのは、本当ではありません。ユダヤ人以外の住民をアラブ人と呼ぶのは正しくありません。あるいは、彼らの霊のイメージを残さず、大モスク以外の歴史も作りませんでした。また、キリスト教徒のコミュニティがユダヤ人の土地の彼らの部分の所有に長い間存在していたという事実を逃れることはできません。

請願書には、引用も書かれている。

「この未定義の領土の様々な部分に対する主張は、疑いもなく激しい論争を引き起こします。ユダヤ人に、必然的であろう、そのような苦い、そして苦しむような紛争の再発の可能性を服従させることは犯罪になるでしょう」

最後に、彼らは言葉で締めくくった。

「パレスチナがユダヤ人国家として組織されるのを、今でも、将来でも、見たくないのです」

でも、友人たち、シオニストたちは、アメリカの著名なユダヤ人たちによってこの魅力を阻止することに成功したのです。イスラエルは1947年に国家となり、予測された流血がすぐに始まった。メナケム・ベギンらによるイスラエルのテロは、パレスチナ人の血を路上で赤く染めさせた。パレスチナ人は自国の難民となり、イスラエル国境は拡大し始めた。やがてパレスチナと呼ばれるもの以外何も残ってはいない。

1979年5月にロシアが停止した中東戦争計画は、シオニストをボリシェヴィキと同盟させた。ロシアは核戦争の脅威を終わらせようと決心しており、イスラエルの歴史30年後、彼らはシオニズムについてボリシェヴィキについても同じことを結論づけている。ユダヤ人やイスラム教徒、キリスト教徒にとってシオニズムが存在する限り、世界に平和はないと確信している。シオニズムとボリシェヴィキを両方破壊する二面戦争が繰り広げられています

ずっと昔、ロシアの新しい支配者はシオニズムとボリシェヴィキズムが共通の起源があることを発見しました。これらの起源はロスチャイルド族に関係していたが、他にも関与していたため、彼らは現在、秘密兵器であるロボコイドを使ってサタニック族の力の起源への道をたどっている。今はシオニズムやボリシェヴィキといった世界大国を攻撃している。しかし、時が熟した今、彼らはサタニズムの頭脳を攻撃したいと思っている。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第50号

1979年9月30日

こんにちは、私の友人。こちらはワシントンのベーター博士です。今日は1979年9月30日で、これは私の音声書簡番号50です。

40年前、今月、第二次世界大戦が始まりました。1939年9月1日、ドイツのアドルフ・ヒトラーの軍用機がポーランドに対するブリッツキエグを開始した。やがてヨーロッパは戦争で炎上した。やがて炎はアメリカ、日本、アジアの多くを包み込むように広がった。第二次世界大戦の6年近くの間に、推定3500万人の命を奪った。殺害された者の約半数は、男性、女性、子供といった一般市民だったが、制服を着けているかどうかに関わらず、その死傷者のうちほとんどがなぜかという本当の考えを持っていた。

第二次世界大戦につながった部隊は機密を保って動いており、その後戦争そのものは外交における機密、軍事作戦計画における機密、新しい武器の開発における機密、そして私の友人たち、それは最終的に太平洋戦争を終わらせた秘密兵器でした。

1945年8月6日、最初の原爆が投下された。キリスト教国であるアメリカに改宗し、日本最大のキリスト教徒コミュニティである広島市が最初に犠牲となった。アメリカのキリスト教徒が世界初の核攻撃で広島のキリスト教徒を殺害するのはなぜですか?しかし、過去34年間に広島について質問されてきた質問の中で、少なくともその質問は、たとえあるとしても、少なくとも質問されている。誰もがこれが戦争だと知っている。広島は軍事的には大きな標的と考えられ、キリスト教徒でもキリスト教徒でもなく、広島が攻撃された。

今日、私はよく尋ねられます。「もしロシアの新しい支配者が本当にキリスト教徒なら、なぜ彼らは人を殺そうとするのか?そしてなぜ彼らはキリスト教徒でさえ殺される可能性があることをやる意志があるのか?」今日の答えは第二次世界大戦中と同じです - このIS戦争。しかし今日では、40年の秘密の増大の後、戦争そのものが秘密です。戦争の理由がわからないだけでなく、ある種の戦争が起こっていることも知りません!今日の軍事的および政治的な最も重要な発展は、アメリカ合衆国が現在主要な戦場になっている秘密戦争の一部です。戦いは、ロシアの新しいキリスト教の支配者と彼らの苦い敵との間のものです。これらの敵は倒されたボリシェヴィキとその親戚、シオニストです。今日のクレムリンは、敵が核戦争に火を付けないようにしています。

昨年春、私が45番と46番の音声で明らかにしたように、ロシアは米国政府の支配権を奪い始めました。ジミー・カーター大統領の主要役人は、その外観や行動にもかかわらず、二重に置き換えられ、これらの二重は人間ではありません。人工的なロボットのような生物「有機ロボット」です初めてこれらのことを明らかにしたとき、私は腕を組んだ。リスナーの多くが吸収できないことは分かっていましたが、その理由は当時述べたとおりでした。ロボットイドについて知らずに、イベントを理解することは不可能になります。それ以来、重要な位置にあるロボロイドは、最近ニュースに多く

の驚きを引き起こしている。ジミー・カーターのロボットが、この不思議な驚きをかき立てた。2ヶ月前の音声レター48では、ロシアがCarterロボットで抱えている不安定な問題について詳しく説明しました。ロボットイドのホログラフィックコンピュータ脳は、それらの不安定性を誇張する方法で実際のカーター脳に存在する不安定性を含んでいる。結果として、カーターロボコイドはロシアにとって危険であるほど予測不可能なことをすることが多い。一例は、数週間前の有名ないわゆる「殺人者-ウサギ事件」です。カーターロボタイプは報道陣に、彼と彼の家族は釣り中に沼地ウサギに襲われたと真剣に語った。想像できますか?

ロシアは不安定なCarterロボットの神経痛の問題から身を消したいと考えています。今月の初め、9月15日、まさにその試みが行われた。カーター大統領がキャンプ・デイビッド近くのカトクティン山脈で競走に出たと疑われた。上り坂の走りが多く、6マイルのコースが強かった。カーターロボット14号は、いかなる理由でも最大速度で走らせるようにプログラムされていた。ロシアの戦略は単純でした:危険の兆候が現れたとき、自分自身を過度に行使し、停止して休まないランナーは、自分自身を深刻な害にすることができます。突然の過熱、脱水、心不全は極端な場合に突然起こることがあります。ロボイドは、私が過去に説明したように、人間の代謝の粗いファクシミリを構成し、彼らの心臓は比較的弱い、そしてストレスの問題に応じて、わずか数週間または数ヶ月の間生きます。自閉症の本能がないため、Carterのロボット番号14は風のように走るようにプログラムされていた。突然、彼は完全な心不全に苦しんで、崩壊し、その場で死ぬことが期待されました。もしロボットが助けが来る前に死んだら、誰もが悲劇的な事故として受け入れ、ロシアは不安定なCarterロボットの問題を取り除くでしょう。しかし、レースの日は計画者が予想していたよりも涼しかった。カーターロボット14号は崩壊したが、すぐには期限切れとなった。彼の顔は、緑っぽい灰色で、うめき声を出して、不首尾をなしていた。なお、秘書が彼を拾うと、彼の足はプログラムどおりに走り続けた。ついに救急車が到着したが、Carterのロボット番号14はそれを使用しなかった。ロボットはキャンプ・デイヴィッドに車の中に詰め込まれ、ロボット番号14はついに死んだ。

レースの目的は、カーターロボティクス問題を問題なく解決することだった。カーターが助けを借りて連れて行った後に死が発表されたかどうか疑問が山積していたでしょうレースの後カーターロボット15番が全員を安心させるため現れましたレースのほんの少し前に倒れた死人のような姿は全く見えなかった。彼は新しい男のようで、ある意味では彼だった。死人ロボイドの対比。1979年9月24日、新しいロボット番号15が公開されました。この雑誌は1979年9月24日付けで、スポーツイラストレーション誌に掲載されています。16ページ目と17ページ目には、ロボット番号14の写真が写っています。ちっともわからず、ぐるぐると、口をすくめています。あとは、19ページ目くらいでロボット15番のトロフィーを配った、新しい笑顔の写真を見て、自分に問いかける。

ロボロイドは、今起こっている秘密戦争を理解するために知っておくべきことの1つの例です。しかし、ロシアとボリシェヴィキとシオニストの敵の間の戦争は多くの側面があり、非常に古代であるため、あなたが知る必要がある他のものもあります。

トピック1 - 暴走インフレと崩壊するアメリカ経済トピック2 - キューバ危機を破滅させる SALT IIトピック3 - ロシアとハザールの間の1000年の戦争

トピック1 - ほとんどのアメリカ人にとって、最近最も心配な見出しは、おそらく私たちの経済の弱体化に関するものです。それに比べて、他の主要なニュースイベントのほとんどはリモートで、私たちにとって重要でないように見えるかもしれません。キューバの軍であるサルト2世と、黒人とユダヤ人の議論は私たちを混乱させるかもしれませんが、彼らは私たちの大部分に個人的に触れるはほとんどありません。経済も問題です。テーブルの上に食べ物、背中に衣服、頭の上に屋根を置かなければならず、これらのことを行うのは日によって難しくなっています。経済に関する悪いニュースが全くない日が過ぎつつあるようだ。連邦準備制度は、ある日、メンバーの銀行に独自の金利を史上最高水準に引き上げることを発表しました。増えるごとに、自分の家を買いたい若いカップルは、それを行うのがますます不可能に感じる。彼らにとって、アメリカの夢である自分の家の夢は、幻想に消えつつある。消費者物価上昇と利上げの危機で最愛の希望が爆発的に高まる中、彼らは無力感を注視している。でも、私の友達は、必要なお金を借りるから、値段が下がる平均的な労働者の男女だけだった。

対照的に、ビジネスローンは減少する代わりに急速に増加しています。多くのビジネスマンは金利に関係なく、得られるものをすべて借りています。工場や設備にお金を注ぎ込み、在庫を積み上げ、場合によっては外貨や金の投機も行っている。あなたと私は締め出されている間、大企業はスタイルを捨てるかのようにドルを借りています。なぜなら、私の友人は、ドルがスタイルを捨てるからです。ローンの返済は、後日、ほとんど価値のないドルで行なうと期待されている。

一方、悪い経済ニュースが続いている。失業率が上昇していると言われています - 良くありません、私たちは、特に失業者の中で起きた場合、そう思います。しかし、少なくともこれはインフレを抑制し始めるべきだと、ほとんどの専門家は言います。何年も前から彼らは、インフレ率も加速していると常に言っていた。食料品を買うたびに、それはわかっている。

次に、米国では生産性が低下していると聞きます。先月発表された政府のデータによると、昨年春までに生産性は5年ぶりの速さで急落していた。つまり、アメリカの経済はますます効率が悪くなり、サービス指向がますます高まっているのです。では、どうすれば世界市場で競争できるのだろうか?

すると、アメリカ経済に起きていることはスタフレーションと呼ばれていると誰かが言う。経済は停滞し、インフレは上昇している。もう一度頭の傷をつきますこれはアメリカにとって新しいことです。過去には不況があり、インフレがありましたが、一緒にはありませんでした!今は両方が同時にあり、すべてがどこにつながっているのでしょうか?先導する手がかりのひとつは、先月労働省が発表した他の数字にある。昨年

春のドルで計上された時間報酬は上昇しており、人々は年間約8%のレートで賃金の増加を受けていました。その結果、春の四半期にお金で購入できるものに対する真の報酬は5%減少しました。

食料品店でのドルの価値の滑りは、国際通貨の場面にも反映されています。海外では、ドル保有者は、何も縮小する前にできるだけ速くそれらを降ろしています。ドルは西ドイツのドイツ通貨のような硬貨と交換されている。シフトは巨大です。数日前の9月20日、マークに対するドルの評価は、約2%下がった。ドルも金のために非常に早く取引されているので、取引は「フランツィード」と呼ばれています。だから、ドルは信じられないほど高騰している。わずか2日前、史上初めて1オンス400ドルを超えた。

友人たち、経済的な問題に直面しているのは、非常に強力な男性による計画の成果です。私はこの計画の多くを、ほぼ7年前にジョージ・ブラジラーがニューヨークで出版した著書『ドルに対する陰謀論』で公開しました。いま、私がここで説明したことは、私の本は印刷されていない。しかし、その当時は読者のほとんどが、こうしたことが本当に起こるとは信じられませんでした。1年後の1974年春、議会の証言で、アメリカの金の保有が疑われるものの大半がなくなったことを明らかにした。ディクタトルシップへの道のりでアメリカ合衆国経済を破壊する計画の重要な要素となった。私は証拠と証人で告発をバックアップする準備をしていましたが、議会は何もしていません。だから私は告発で上場した。1974年9月、国民からの圧力が最終的に、ノックス砦を訪問する金検査が議会と新聞記者によってようやく行われた。詐欺行為であり、外国報道機関では多くの質問や疑いを払拭したが、ここでは詐欺がうまくいって、人々はノックス砦について落ち着いた。何も続きはなく、アメリカの経済崩壊計画は続いた。

1974年の秋に私はトークテープを録音し始めました。初めて録音したオーディオブック1号は、5年前の来月。そのテープには、私のリスナーが今後のイベントの個人的な計画の出発点として使用できる情報が含まれています。経済的なアドバイスはしなかったのですが、歴史的に悪い経済状況下で役に立つようなことを説明しました。今日、これらの条件の多くは私たちの周りで開発されています。1975年の初めに、私はFt. Knoxゴールドスキャンダルについて2番目のテープAudio Book番号2を録音しました。そのテープで、アメリカの元金の宝庫の秘密の消失についての詳細を述べました。アメリカの将来に向けて計画されている経済や政治の混乱について、さらに詳しく説明しました。

それらのテープでは、私が利用可能な最高の情報を提供しましたが、私は、計画されているように、今後のイベントのためのおおよその時間表を明らかにすることをミスしました。私は明らかに、これらは純粋に男性の計画とスケジュールであると述べた。計画を明らかにする上で,私は,その計画を行うことで,その計画の遅延や停止に少しでも貢献できることを期待していました。秘密の時刻表を公表する意図は、予言ではなく計画だったのですが、悲しいことに誤解されている人もいます。第二次世界大戦が予定通りに行われなかったため、実際に一部の人々に非難されました。想像できます

か?それでも、4年5年前に私が明らかにした情報をくれた機密筋は、彼らが何を話しているのかを知っていた。

例えば、初期のテープでは、故デヴィッド・ロックフェラーと彼の金への親密な計画が1オンス2000米ドルに達することを明らかにしました。当時は、多くの人にとってばかげているように聞こえました。金が一時的に届くには200ドルも高い価格に思えるが、今日では少なくとも400ドルの新記録がすでに確立されている。従来の知恵は無駄なバスケットにあります。ほんの数年前のいわゆる「金の虫」は、あまりにも保守的であることが判明しました。当初計画していたように、金が1オンスで2000米ドルに達するかどうかは、まだわからない。結局のところ、本当のデイビッドロックフェラーは1979年2月以来、7ヶ月の間死んでいます。それでも、彼と彼の協力者が解き放った基本的な経済力が、今、非常に勢いを保っています。ドルとそれに伴う経済の総崩壊は、今、時間の問題です。

我々に何が起きているのか、私の友人たちの間では歴史的な先例がある。1920年代初頭にドイツで起こったことです経済の崩壊につながる超インフレの事例でした。災害の種は第一次世界大戦の勃発の1914年7月に植えられました。ドイツ政府は重税を課すことで戦争に反対を挑むことを望まなかったため、金のマークの償還は中断された。政府は、印刷できる金額に制限なく戦争に融資し始めました。

同様に、ドルを金の裏付けから引き離すプロセスは第二次世界大戦中に始まった。1945年には、金の裏地は42%から25%に減少した。1968年3月、議会は最後の残金25%を静かに撤去した。つまり、印刷機が自由に動けるようになった。1971年8月15日、ニクソン大統領は金からドルを解く仕事を終了した。彼は国際取引で、アメリカはもはや金でドルを償還しないと言って、国際金の窓を叩きました。彼が言っていないのは、アメリカの金の宝庫のほとんどがそれまでになくなっているということだった。

1914年にドイツ政府が、このマークを金から外したことで、戦争中に貨幣の蓄積が起きた。戦後、人々は保管されたマークを使い始め、インフレが始まりました。同様に、ニクソンが米国の金の窓を閉じた後、国際商品価格が上昇し始め、金がそれに続いた。ドイツのインフレ加速に伴い、ドイツ中央銀行は国際為替市場の市場支援を試みた。マークが他の通貨に対してスライディングを開始するたびに、ライヒス銀行は自身の外貨準備金を使ってマークを購入します。

今日は同じだよ、友達。ドルが急落し始めると、私有中央銀行である連邦準備制度理事会がドルを支持していると聞いています。時々使用されるキーワードは、連邦準備銀行がドルのために「介入」しているということです。いずれにせよ、米連邦準備制度理事会(FRB)は外国為替を捨てて外国市場で病状ドルを買い取ることになる。ライヒス銀行は、国内ではなく国際通貨市場でマークに金を与えることでマークをサポートすることも試みました。

今日のこれと平行して、アメリカ合衆国財務省による一連の「金オークション」がある。金の巨額の出品はなく、このオークションはできるだけ小さく保ちます。代わり

に、さまざまな情報源から金を集めてオークションを競う秘密の争いが進行中です。金はGsaの招待状の中で「現状のまま」で売られています。保証はなく、提供された金は「良い配達金」というよりも、非常に不純である。それでも、買い手は喜んで宝くじに彼らのシャイレリングドルを交換します。

しばらくの間、ドイツのインフレは刺激的なビジネスの外観を与えましたが、これは誰も彼らの価値を失っているマークを握りたくなかったからです。代わりにお金は、価値を失うことのないすべての種類の商品のために交換されたが、これは自己敗北的なプロセスでした。人々が印を消そうとするようになると、彼らはそれを受け入れたがりなくなりました。その結果、物価はますます上昇した。組合の組織化された労働者は昇給を獲得することに成功したが、追いつくには十分ではなかった。組織化された労働者や固定収入の労働者は、完全に取り残されました。賃金は上昇したが、実際の賃金は下がり始めた。これは現在米国で起きていることです正統な仕事で生計を立てたドイツ人は、生活水準が下がった。金や商品に関する投機がインフレに追いつく唯一の方法だった。

今日、明らかな類似点がある。近年、投資家は商品取引所への関心をますますシフトさせていますが、株式市場は大混乱の中をさまよう。金は、このごろ金のこと知らない人?

ドイツのインフレ率は自国が食料を供給した地点に達した。もはやそれは、基本的な経済学の問題ではなく、信頼の問題でした。人々はマークに対するすべての自信を失い、その時点から印刷機では文字どおりマークを十分に速く印刷できませんでした。1923年の半ばまでに、男性は1日3回も支払われた。妻たちは彼らに会い、さらに減価償却する前に急いでお金を使うでしょう。こういうやり方で商売ができないところまで到達した。男性は、お金が無価値な人のために、それを使う前に働かないでしょう。農家は何も買わない紙と食料を交換しないだろうし、企業は閉店し始め、食糧暴動が勃発し、ドイツ経済は縫い目によって崩壊し始めた。

ドイツの超インフレは、通貨が崩壊するときと同じ方法で最終的に停止されました。古い通貨を置き換えるために新しい通貨が導入されます。ドイツではレンテンマークと呼ばれ、信頼を回復させる誓約によってバックアップされました。ここアメリカでは、交換通貨が既に最初の流通のために印刷されています。私たちは新しいドルごとに多くの古いドルを取引しますが、新しいドルでさえ金で支えられません。代わりに、それは駐留軍のドルになります - アメリカ合衆国内でのみ利用可能で、他の国では受け入れられません。

5年前、私はオーディオブック1で、これらの部隊を動員している人々は、私たち、アメリカ人に宣戦布告していると説明しました。ロックフェラー兄弟4人は、世界征服の途上で、絶対的な独裁者になることを望んでいた。アメリカのボリシェヴィキは、ロックフェラーが動き出すのを助けた経済力を活用しようとしています。ロックフェラーズは完全な企業社会主義の支配を目指したが、ボリシェヴィキは新しいボリシェヴィキ革命と残忍な国家社会主義の支配を望んでいた。一方ロシアでは、ロボティクスを重要な位置で利用して、アメリカでのボリシェヴィキの設計を阻止しようとしている。

ロシアは経済の崩壊につながる勢力を作り出さなかったが、彼らも彼らを止めようとしなかった。代わりに彼らは、ボリシェヴィキに逆風を吹き込むような方法で、経済崩壊のプロセスを導こうとしている。

7年前、5年前、さらには3年前でさえ、私たちは、米国民が崩壊につながる力を取り除くために行動したかもしれません。金はノックス中尉に返還され、金を奪われた者は罰せられ、ドルは再び「金として良い」と要求することができたが、私たち人間は何もしなかった。公式な嘘を許すのは、非公式な真実よりもずっと簡単だった。だから今、私たちの土地はロシア人キリスト教徒と彼らの古代の敵との戦いにおける経済的な戦場になっています。誰がその戦争に勝つかは、まだわからないが、いずれにせよ、何百万人ものアメリカ人が負けて苦しむことになる。

トピック2 - 先月の夜遅く、8月30日の夕方、私たちの終わりのない危機の別の始まり。アイダホ州議会外交委員会委員長フランク・チャーチの家から、ニュースが寄せられた。彼は、アメリカ諜報機関がキューバにロシア軍が居たことを確認したと述べ、過去の行動と断交して皆を驚かせたと引用された。彼はキューバからロシア全軍の撤退を要求した。

ボリシェヴィキとロシアキリスト教徒の支配者たちの間で、また別の小競り合いが起こっています。アメリカのボリシェヴィキは1978年11月のガイアナ戦略と類似した戦略をとっています。その時起きたことの詳細な部分を見る時間がない。音声書簡40番をもう一度聴きながら記憶をリフレッシュしたいかもしれませんが、今のところ、昨年11月にボリシェヴィキがキューバに対する緊張をより大きな戦略の一環として使ったことを思い出させておきます。今も同じことが起こっていますが、今回は重要な違いがあります。ロシアはロボットを使って、ボリシェヴィキの一歩先を行くことに成功している。キューバはロシア軍にとって、ロシアにとっての秘密基地だった。今回も、主な目標がキューバではなく、SALT II条約です。しかし、ロシア人はキューバや他の場所を警備するのを、前と同じように、あえて下がらない。なぜなら、ここではボリシェヴィキが世界中どこにでも開口部を見つけることができる場所に突破するからだ。

前回キューバに対するボリシェヴィキの危機はMiG-23sの周りに構築されました。今度はロシア軍の地上戦隊です。ロシア軍3千人がキューバから米国を攻撃できなかったのは、昨年、MiG-23が攻撃した可能性があるからだ。さらに、ボリシェヴィキはロシア軍に関する情報を、去年のMiG-23についての古い情報を使っていたように、今使っています。キューバのロシア軍をスパイしたとされる写真は、先月入手できなかった。テレビで明日の夜のロボティックカーターが何と言おうと、1977年の終わりに撮影された写真は2年近く前のものです。

2年前の1977年9月27日、アメリカは20世紀で最も決定的な戦いをロシアに与えた。史上初の宇宙戦である「収穫月の戦い」である。私はその月に26番の音声でそれを報告しましたが、公式に公表されたことはありません。この戦いの後、アメリカとロシアは戦争の瀬戸際に立っていた。ロシアは、核戦争による征服計画を放棄するように、

背後にいる私たち自身の支配者に圧力をかけていました。SALT IIの下でのアメリカ軍の非武装化による段階的な降伏は、ロシアに要求された。

一方、ロシアの新運用型コスモス・インターセプターは、アメリカの宇宙艦隊であるスパイ衛星を系統的に破壊し始めていた。粒子ビーム兵器で武装したコスモスインターセプターは、我々のスパイ衛星を一つずつ探して爆破していた。米国はコスモス・インターセプターに対して防衛力がありませんが、スパイ衛星を全て排除するプロセスは徐々に行われ、完成までに数ヶ月かかりました。1978年4月までに、私は33番の音声レターで報告したように、彼らはすべて消えました。でもその間、CIAは全てのスパイ衛星をオンにしました。破壊される前に、世界中にできるだけ多くの情報を集めるというアイデアでした。通常、それらは動作寿命を延ばすために選択的にオンになっているだけであるが、ロシアのコスモスインターセプターがそれらを次々と火球に吹き付けることで、もはや問題ではない。

1977年の終わりに衛星が拾ったもののひとつは、キューバでのロシア軍の演習でした。作戦は旅団の強さで行われており、混乱していた。ロシア陸軍は通常、旅団を組織単位として使用しません。後に、主にアジアからのソ連軍がカナダとメキシコに侵入していることが判明したときだけ意味がわかりました。これは、私がずっと前に音声書簡第32号で報告したように、北部と南部の国境を越えて米国に侵攻する可能性がある準備です。軍はロシアとフランスの間の秘密の取り決めの一環としてケベック州を通じてカナダに入ります。メキシコでは、彼らはユカタン半島を通って入っています。メキシコでもフランスの影響力は大きいが、米国ではあまり知られていない。キューバはカナダやメキシコへ向かうかどうかにかかわらず、軍隊にとって重要な基地です。

音声書簡32では、ロシア軍が散在し、したがってカナダとメキシコで未発見のままである方法を説明しました。しかし、米国に侵攻する命令が与えられたときと場合、彼らは組織化された戦闘部隊に迅速に形成されることになります。この作戦を計画するにあたり、ロシア将軍は最適な組織ユニットが旅団であると結論付け、キューバに到着した部隊は旅団規模の演習で訓練される。その後、彼らは解散し、ケベック州とユカタン半島に注入されます。だから、キューバにロシア軍の旅団があるとして告発する政府のボリシェヴィキは、それが嘘に等しいという真実の非常に小さな断片を伝えています。事実を話すのも、この事実は我々の存在しないスパイ衛星に関する疑問を解き明かす。それでもボリシェヴィキは巧みに計算した。ロシア人は、誰も理解しないため、本当に何が起こっているのかを説明することで身を守ることはできません。再び、操縦と興味の闘いです。

友人たちは、三ヶ月前にウィーンでSALT II条約が締結されたとき、私はあなたに特定のものを探すように警告しました。当時、SALT IIが上院で問題になっているという大きな宣伝がありましたが、音声書簡番号47で言ったように、ロシア人は上院の主要ボリシェヴィキエージェントを独自のロボットに置き換えていました。その結果、私は、徐々に消えていくSALT IIへの反対を、そしてまさに起こっていることの夏の残りの部分を通して、あなたに伝えることができました。SALT IIの見通しは日によって良くなってきていた。それでも47番の音声書簡では「ボリシェヴィキが、なんとか

サルト2世を怒らせる方法を見つける可能性は低い」と警告し、「SALTIIの批准は、アメリカとロシアのための平和か戦争の間で決定されるリトマステストになる可能性がある」とも述べている。

これらはキューバのロシア軍に対する今の戦いの賭けです。7月中旬から始まった。ボリシェヴィキの情報筋はキューバのロシア軍に関する情報を集め、フロリダ州選出のリチャード・ストーン上院議員に提供を始めた。ストーンは、上院外交委員会によるSALT II公聴会中にそれを持ち込んだ。ストーンは、ロボロイドのハロルド・ブラウン国防長官の証言の中で、突然キューバでソビエト戦闘旅団について尋ねました。ロボティクス・ブラウンはまだその問題に対してプログラムされておらず、謎に包まれていた。しかし、委員会議長のロボティクス・セネターのフランク・チャーチは議論に飛び込んだ。両者の間には、ロシアの2人のロボロイドであるブラウンとチャーチが一時的にこの問題を否定した。Robotoid Brownは、ロボティック・チャーチが報道陣に慰安婦声明を出すことを承認した。キューバは顧問以外のロシア軍の存在を否定した。しかし今、ロシアはボリシェヴィキが製造した抗SALTII危機に何を使うかを知っていました。彼らはボリシェヴィキがそれをどうにかしてオープンに分割するのを止めることができないことを知っていたので、彼らは時間をかけてプレーしました。追加で、SALT II条約はもう少し安全になりました。一方、ロボティクスを重要な位置に置くことで、ロシアは次のボリシェヴィキの動きについて警戒を保った。

8月中旬、ロシアKGBはCIA内のボリシェヴィキによって調理されている計画について学んだ。CIA長官スタンスフィールド・ターナーのロボロイドの代替品は、キューバで2年前に作られたロシア軍の衛星写真の使用を意図していた。ロシアは自らを制圧した。フランク教会のロボットもキューバに関する主導権を握るためにプログラムし、キューバの衛星写真が発見されたと伝えられた瞬間に、彼はキューバに率先して取り組むことにした。8月30日、新しい衛星写真が発表された。プログラムされたように、彼はすぐに行動に移った。労働デーの休みをとったアイダホ州では、教会ロボットが記者会見のために記者を召喚した。そこで彼は現在の危機を提起した発表と強硬な声明を出した。教会のロボットはこのような厳しい姿勢をとることで、皆を驚かせました。フェローの上院議員は驚異的に彼らのまばたきを上げ、新聞のメンバーの多くもそうしましたが、これはロシア人がボールをボリシェヴィキから奪ったので、賢明で予期せぬ行動でした。石は全てのことを始めていた上院議員ストーンは教会ほどタカ派になる余地はなかった。そして、教会は委員会の議長であるのに対して、石はただのメンバーであるから、全員がすぐに石を忘れてしまった。状況が整った今、ロボット教会が状況の指揮を執ります。強硬派の中で一番厳しい立場であった彼は、後に「満足です。キューバ情勢は解決しましたので、サリート2号を引き続きお任せください」と発表すれば、信頼を得ることができるでしょう。ロシアが目指しているのは、その成果です。一方、ロシアは、SALT IIの投票を延期するために上院でロボティクスを使用しています。これは、もし今投票が行われたら敗北するであろう条約を救うための動きです。

一方、非常に危険で複雑な操縦が両側で継続しています。ロシアはロボットイドでまだ苦労しており、計画よりもゆっくり導入しなければならない。同時に、ボリシェヴィキは再編成を開始し、いくつかの強さを取り戻しています。その結果、核戦争の危険性が再び高まりつつあります。昨年今よりずっと危険は少ないが、成長している。実際、この時点で、ロシアと米国の間で緊張の軍事戦争が密かに進行中です。

3日前、国家安全保障理事会は、この緊張戦争で次々と会合を開催しました。会議は、収穫月の戦いの2周年にあたる9月27日の夜から始まり、夜もずっと続いた。ロシア人ロボロイド団体は、状況を維持するために残業していた。

一方、私の友人たち、現在、米国各地に攻撃の可能性を秘めた位置にあるロシア潜水艦は約500隻です。東海岸には200台ほどが並んでおり、西海岸には150台が駐在しており、湾岸にはほぼ同じ数が並んでいます。もちろんロシアは実際に攻撃を決めたとしても潜水艦に頼る必要はない。ロシア領内の短距離水中発射ミサイルは3年間、米国全土に2年以上にわたり、ロシアの水素爆弾が配備されている。小さなマイクロ核から巨大なダムバスターまでさまざまです最後に、ロシアにも宇宙三重砲があり、それに相当するものは存在しない。宇宙三脚の1本脚は、以前に紹介したコスモスインターセプターです。もうひとつの脚は、ロシア粒子ビーム兵器が2年近く駐留されている月です。第3の脚は、都市や軍事施設の上に高く浮いているコスモスフィアの艦隊です。しかし、今のところ、ロシア人は攻撃を望んでいません。

実際の目標は反対です – それは「抑止力」と呼ばれています。彼らはアメリカにあるボリシェヴィキにメッセージを送るために潜水艦配備を利用しています。特に、ロシア潜水艦はキューバに対する関心を反映して、アメリカ合衆国南東部に特に重点を置いて配備されている。その重点は中性子弾頭を装備したミサイル潜水艦である。中性子兵器は、私の友人は、それらが基本的にフォールアウトを発生しないため、すべての核兵器の中で最も使用可能なものです。ロシアは、彼らを配備することで、ボリシェヴィキに警告している。

トピック3 - 過去2年ほどにわたり、1917年以来、ロシアとボリシェヴィキの間の闘争について話してきました。現在の出来事は、クレムリンの支配のための過去60年の闘争を知らずに理解することはできません。しかし、その闘争はさらに大きな歴史的絵の一部です。今日、私の友人たちは、地球上で最も苦い2つの敵の間で1000年以上の戦争のクライマックスを見ています。ロシアとハザールの間の戦争です。

カザル人の王国は、何世紀も前に世界の地図から消えました。今日では、多くの人々がそれについて聞いたことさえありませんが、その当時、カザル王国は確かに非常に大きな力であり、従属した人々の大きな帝国を握っていました。このときの2つの大国は、その当時隣国であった。カザリアの南と西には東方正教会文明とともにビザンチン帝国が開花した。南東には、カザル王国は拡大するアラブカリフのイスラム帝国と国境を接していた。カザル人はこれらの他の2つの帝国の歴史に影響を与えたが、より重要なことは、カザル王国が後にロシア南部となった黒海とカスピ海の間に占領したことである。その結果、ロシア人とカザル人の歴史的運命は、今日まで持続した方法で絡み合わされるようになった。

カザルスについて聞いたことがない場合、私はあなたがそれらについてさらに学ぶために見て見て、どこに言及するべきだと思います。3年前、1976年にイギリスの作家アーサー・ケストラーがハザールについての本を出版しました。タイトルは「第13回部族 - ハザール帝国とその遺産」。アメリカの出版社は、ニューヨーク州ニューヨークにあるランダムハウスです。

カザル人はモンゴル人、トルコ人、フィンランド人の混血から派生したと歴史記録に記録されている。紀元前3世紀には、ペルシアやアルメニアで常に戦争が起きていた。後に、5世紀に、ハザール人はフン族アッティラの破壊的な大群の中にいた。紀元550年頃、遊牧民のカザル人は、黒海とカスピ海の間の北コーカサス周辺の地域に定住し始めた。イティルのカザルの首都は、カスピ海に空白のヴォルガ川の河口に、川の交通をコントロールするために設立された。カザル人はイティリ川を通過した全ての貨物に対して10%の料金を支払った。拒否した人々は攻撃され、虐殺された。

カフカース王国が確立すると、カザフスタンは徐々に征服民の帝国を創り始めた。カザルス族に比べて平和なスラヴ人部族がますます攻撃され、征服された。彼らはカザル帝国の一部となり、カザル王国に継続的に敬意を払うことが必要となった。征服された人々による支配は、もちろん帝国の特徴でしたが、カザフスタンのファッションではありませんでした。いわゆる大帝国は、常に彼らが誓約を誓うのに代償として何かを与えた。例えば、ローマは征服した民を市民にし、徴税の見返りとして、侵略者からの攻撃に対して文明、秩序、保護をもたらした。しかし、カザフスタンではそうではありません。カザル人の臣民は、その報酬を払う代わりに1つのものしか受け取らなかったが、これは不安定な約束だった。したがって、カザフスタン帝国の臣民は、巨大な保護ラケットの犠牲者にすぎなかった。従って、ハザールの支配者は、その領地全体で普遍的に、そして激しく不満を抱いたが、彼らはまた、彼らが彼らに立ち向かう誰とでも対処する容赦ない方法のために恐れられていた。そして、カザフスタン帝国は、現在のロシアと南東ヨーロッパの広い地域を占めるまで拡大しました。8世紀までに、ハザール帝国はキエフまで北上し、マジャール人(ハンガリー語版)を含むように西上した。

紀元前740年頃、見事な出来事が起こりました。カザル人はビザンチンやイスラム教を取り入れようと、隣国モスレムから圧力を受け続けたが、カザル人の支配者はカガンと呼ばれ、ユダヤ教と呼ばれる第三の宗教を耳にした。カザフスタンは独立の政治的理由から、カザフスタンがユダヤ教を宗教として採用していると発表していた。一晩で、戦争のようなカザル人の全く新しいグループが突然自分自身をユダヤ人であると宣言しました - 養子ユダヤ人。カザル王国は、その時代の歴史家によって「ユダヤ人の王国」として記述され始めた。カザル人の支配者はユダヤ人の名前を名乗り、9世紀後半にはハザール王国はユダヤ人にとって他の国からの避難所となった。

一方、残酷なハザール人による他の民族に対する支配は変わらないままであった。しかし、その場に新たな要因が現れた。8世紀には、彼らは大きな川をコースダウン - ドニエプル、ドン、ヴォルガ。ヴァイキングの東側支部であった。ヴァランジアン(英語版)、またはロシア人として知られている。他のヴァイキング同様、ルスは大胆な冒険

家であり、激しい戦いを繰り広げたが、カザルスと絡み合うと、ルスはしばしば他の人々と同じように賛美を払うこととなった。

862年にルーリクという名のロシア人の指導者がノヴゴロド市を設立し、ロシア国民が生まれた。ルス・ヴァイキングはハザール支配下のスラヴ人部族の間に定住し、ヴァイキングとハザールの争いは性格を変えた。ロシアがハザール抑圧から独立するため、新政府との戦いとなった。

ロシア最初の都市が創設されてから1世紀以上が経過し、新たな出来事が起きた。キエフのウラジーミル公は989年にキリスト教徒として洗礼を受けた。彼は積極的にロシアでのキリスト教を推進し、彼の記憶は今日では「聖ウラジミール」としてロシア人に崇敬されています。

ウラジミールの改宗はロシアをビザンティウムとの同盟に導いた。ビザンツの支配者は常にカザル人を恐れ、ロシア人は依然として自由を勝ち取るのに苦労していた。そして、1016年に、ロシアとビザンチンの軍がハザール王国を攻撃しました。カザフスタン帝国は崩壊し、カザフスタン王国そのものは衰退した。最終的に、ハザール系ユダヤ人の大半は他地域へ移住した。彼らの多くは東ヨーロッパで終わり、そこで彼らは混ざり合い、他のユダヤ人と結婚した。約1000年前のユダヤ人のユダヤ人と同様に、ハザール系ユダヤ人は分散した。カザフスタン王国はもはや存在しなかった。

ユダヤ人の間で暮らしながら、カザフスタンのユダヤ人は世代を超えて、異なる遺産を継承した。カザルのユダヤ人遺産の要素の1つは、シオニズムの武装した形態です。カザフスタンのユダヤ人の視点から、古代イスラエルが占領した土地は奇跡ではなく武力によって奪われることになります。これが今日シオニズムが意味するところであり、これがイスラエルを今日名乗る国を創った力です。カザルのユダヤ人の遺産のもう一つの主要な要素は、キリスト教とキリスト教のチャンピオンとしてのロシアの人々にとって憎まれています。キリスト教は、古代のいわゆるユダヤ人の王国であるカザル王国を崩壊させた力と見なされています。かつて現在のロシアの大部分を支配していたカザフスタンのユダヤ人は、依然としてその支配を回復したいと考えています。

1917年にハザールユダヤ人は、先月私が述べたように、パレスチナで自身の国家を創設するための大きなマイルストーンを過ぎました。同年、ロシアではボリシェヴィキ革命が起きた。そこにキリスト教徒のホロコーストが続き、世界が見たことのないようなものがありました。カザフスタンのユダヤ人は900年以上もの間、再びロシアを支配し、キリスト教徒を滅ぼすことでキリスト教を滅ぼす仕事に着手しました。1億人以上のユダヤ人と2000万人以上の宗教ユダヤ人もカザフスタンのユダヤ人の手によって亡くなりました。これは、私の友人、ロシア人キリスト教徒が無神論的なボリシェヴィキを転覆させるために60年の闘いの中で反対していたものです。しかし、彼らはついに転覆プログラムに成功しました。賭けは、ロシアとキリスト教の未来だけでなく、ユダヤ人の人々全体の未来です。

1979年8月19日、ラビ・ジョエル・テテルバウムはニューヨークで亡くなった。朝に死去し、同日朝に埋葬された。非常に短い通知、そしてまだ約10万人のユダヤ人男性

が葬儀に間に合うように到着しました。何十万人もの人々がこのような短い通知に届かなかったとは想像もつかない。翌月18日、彼の信奉者はニューヨーク・タイムズ紙に有料広告で追悼の賛辞を出し、多くのユダヤ人に明らかにそのことを伝えた。他にも「シオニズムに感染していないユダヤ人のリーダーとして、あらゆる場所で、彼は正統に指導者だった」という言葉や、引用も引用されている。「この時の勇気はあまりにも珍しく、シオニスト国家は「サタンの働き、聖職者、冒とく」と呼んでいた。シオニスト国家のために血を流したことは、彼を嫌悪した」

友であるこれらの言葉は、彼らの倒れた指導者を悼む正統派ユダヤ人によって話されました。そして、ロシアの新しいキリスト教の支配者は、イスラエルのシオニスト国家を偽造、キリスト教徒とユダヤ人の両方にとって残酷で危険な嘘と見なすことにも同意します。千年前、ハザールの国は「ユダヤ人の王国」と呼ばれ、征服された人々からの賛辞に生きた寄生虫でした。同様に、イスラエルは、外からの継続的な支援の流れに生存に依存しています。ロシアは、カザフスタンのユダヤ人はシオニズムとボリシェヴィキを通じてキリスト教を滅ぼすと信じており、ロシア人のキリスト教支配者は千年の敵であるカザフスタンに対する攻撃に直面している。

クリスチャンと名乗るアメリカ人は、自分たちの国を救おうとしたり、信仰を守ろうとする目を開こうとしない。だから今、私たちの土地はキリスト教ロシアとその致命的な敵の戦場になっています - ボリシェヴィキとシオニスト。好むと好まざるとに関わらず、私たちはこの万能戦争に巻き込まれています。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第51号

1979年10月27日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年10月27日で、これは私の音声書簡番号51です。

1929年の秋は、落ち着きのない期待の時期でした。あらゆる面で、空気は変化の風によってかき乱され、急激な変化をしていた。米国では禁酒法の時代が本格化していた。何千もの違法な話しやすさがアメリカ中に広がった。何百万人ものアメリカ人がハイタイムを楽しむことに決め、その話のしやすさをいっぱいにした。舞踊が次々に流行し、国を席巻するが、それは全て少し非現実的だった。時折人々は「この先導的なものはどこにいるのか?」と疑問に思った。同時に、アメリカ人は犯罪をますます心配していた。禁酒法は、アメリカでは前例のない犯罪波をもたらしました。それは有名なギャング - カポネとディリンジャーズの時代でした。一方で人々は恐怖を抱いていたが、彼らはまた魅了され、ギャング映画はすぐに劇場を詰め込んでいた。また、国際的情勢も乱れの時期でした。極東では、中国、ロシア、日本の間で満州をめぐる緊張が高まっていた。中国はすぐに、まずロシア、それから日本と戦うことになるでしょうが、こうした緊張が高まるにつれ、軍縮が空を舞っていました。大きな勢力は海軍の制限について議論しており、一般的な軍縮のための偉大な会議を招集するという議論があった。

このような発展は戦争の舞台を開いたが、アメリカ人にとってそれほど重要ではなかった。その日の航空におけるエクスプロイトの増加を見ることはより刺激的でした。1927年、チャールズ・リンドバーグはニューヨークからパリへのノンストップ飛行で大西洋を飛行した。後に彼と他の飛行士たちは、新たな成果を挙げて自分自身を圧倒した。大陸を飛び、海を越え、地球を回る飛行が見られる時代が始まりました。悲劇と勝利の両方でスリルの時間でした。航空は一般大衆の想像力をとらえたが、航空がすぐに世界を変えると予測するのに十分な想像力を持つ人はほとんどいなかった。

しかし50年前のその秋、すべての目が、他のすべてよりも1つだけ目を見ようとしていた - それはニューヨークの株式市場でした。株式市場は長年にわたって好況を保っていた。かなり前から強いので、確かにそう思えたが、なぜか株式市場はやや混乱し始めた。1929年9月に価格がピークに達し、その後、彼らは震え始め、不規則にシャッダーし始めた。株の上昇が続いた株や下落した株、取引量が増加し始め、株の買い替えが進むにつれて取引高は増加傾向にあった。一方、市場全体が下降し始めました。市場は寒さと発熱に苦しんでおり、ゆっくりと下向きに揺れていました。その後、10月24日木曜日ブラックが来ました。パニック状態のトレーダーが、出国時に互いに勝とうとしたため、株価は急落した。ニューヨーク証券取引所の床の騒乱は、ウォール街の外で集まった心配な群衆に大声を上げました。正午にはニュースのニュースが流れ始めた。有名な投機家が自殺した。一方、来場者がちょうどギャラリーに立ち、狂乱を見るために、イングランドから到着していた。ウィンストン・チャーチル

(Winston Churchill) の略。ティッカーテープがついにカオスに追いついたのは、その夜になってからでした。全国各地で投資家や投機家が待ち、見守っていました。テープ上の数字の多くは「Ruin」と綴られています。人々がショックから回復し始めると、あらゆる種類の公式な安心がありました。市場と経済は依然として健全で強いと一般大衆は確信していた。弱点から揺れ出しただけのものだったという。

誰も世間に話さなかったのは真実だけだった。真実は最悪の事態はまだ起こっていないということだった。5日後には1929年10月29日に黒火曜日が発表された。ニューヨーク証券取引所が開幕するとすぐに、売却命令が殺到した。過去40年間の歴史を更新した1600万株以上が売却されました。この過程でダウ平均は1日で12%近く下がった。密かに事故を起こさせた人々が大値打ちを上げたため、終わりの近くで突然の集会があったが、その日はニューヨーク株式市場にとって最悪の日として終わった。

ブラック・チューズデーというそのひどい日は終わりではなく、ウォール街の惨事の始まりにすぎなかった。1932年の夏まで、株式市場が崩壊して軌道を走らせるのに3年近くかかった。ついにボトムダウンに達したとき、株価はドルを17セントまで下げ、米国は世界恐慌の奥深くにあった - 世界の残りの部分へ輸出された不況。

アメリカがうつ病に陥ったため、ほとんどのアメリカ人は単に生き残るという懸命な仕事に夢中になった。アジア戦が半世界的であるのに対する懸念は、パンの獲得方法への懸念に欠けていた。軍縮をめぐる議論は、スープラインに立っている多くの人々に失われ、ドイツのナチス勢力の動揺は、飢餓と失業という本当の敵よりもはるかに脅威のようでした。舞台はアメリカ合衆国政府と戦争の急激な変化を舞台にしており、経済大惨事 - 崩壊と抑うつ - は計画に不可欠な部分でした。われわれは、強大な権力者によって求められている変化を受け入れる準備をし、同時に、私たちは目を上げて何が来るかを見ることができないほど、非常に夢中になっている。

1979年10月は1929年10月ブラック50周年です。今日、私たちはそれがすべて異なり、ここでは再び起こることができないと保証されています。そして、再び秋の空気は変化の風でかき混ぜています。極東では50年前と同じように緊張や敵対が高まっています。ロシア、中国、日本は、新しいアジアの大公国へ向かう途中、複雑な方法で互いにフェンシングと操縦をしています。東南アジアでは、タイが中国に味方するように見える新たなインド・中国戦争に巻き込まれています。20年前、アメリカの軍事機器やアドバイザーがベトナムに進出したように、タイにも進出しています。一方、ロシアのクライアント国ベトナムは、カンボジアを通じてタイに圧力をかけています。北東アジアでは、韓国からのニュースが急に見出しになっています。昨日、10月26日、パク大統領は、米国のCIAの人形である韓国CIAによって暗殺されました。

50年前、アメリカは空の時代の夜明けに魅了されました。今日では、冒険の同じ精神にアピールするスペースですが、状況とは異なり、今日アメリカはロシアによってスペースからロックアウトされています。アメリカの宇宙開発計画は徐々に下降していますが、アメリカの宇宙開発への欲求はNASAではなくハリウッドに満足されています。しかし、そのすべてを通して、最近ますます注目を集めているのが経済です。1929年の秋、人々が緊張して見ているのは株式市場でした。誰もがその憶測が横行し

ていることを知っていた。連邦準備制度理事会は、引き締めを開始し、金利を上げ、信用を下げた。誰も期待するものを知らなかった。

今日では、株式市場だけでなく、崩壊しているドル自体です。1929年の事故の後、ドルは200セントの価値があった。このクラッシュの後、ドルは2セントの価値があります。ここ数カ月間、金の価格は、1929年の株価が急落する直前に急騰したように、ますます急上昇している。再び民間の連邦準備制度がスクリューを締めている。今回は株式ではなく、金や商品、そして再びアメリカの投資コミュニティが、この混乱の事例を開拓している。

1929年の崩壊には経済不況、軍縮、戦争が続いた。今日、ドルはスタッグフレーションへの道のりを崩しています。インフレと不況です。一方、SALT IIによる戦略的核軍縮問題は議会を通過しつつあります。今まではほとんどの戦いは一般の人から隠されていたが、最近では新しい展開が進んでいる。その結果、秘密戦争はすぐに非常に壮大な方法で表面化するかもしれません。そうなると、ほとんどの人は、自分が見る理由を知らないだろう。しかし、イベントそのものが、世界を見出しにしている。

今月の3つの特別テーマは、トピック1 - 米国ドルクラッシュ;トピック2 - ソルトIIを販売するためのロシアプログラム;トピック3 - 合成オートマトンの驚くべきボリシェヴィキ展開。

トピック1 - 1920年代の10年間米国の株価は上昇していました強気相場の時代の時代でした株式市場とともにビジネスが急成長しているアメリカ人の繁栄の時代でした1923年でさえアメリカの強気相場の停滞ほど悪くはありませんでした先月私が説明したように、別の経済 — ドイツ— が完全に崩壊した年でしたドイツの経済は、過剰インフレと、野心的な投機、通貨崩壊という竜巻に見舞われ、崩壊した。そして、ドイツ不況を巻き起こした同じ人々が、今日、二番目に大きなアメリカ不況をもたらしている。

1923年以降、アメリカの強気市場は再び上昇した。市場ごとに、一時的な一時停止や急減があったが、全体の傾向は上昇傾向にあった。富になろうとするのなら、大胆な市場を買うことだけでよいことが明らかとなった。ますます多くの人がそれをし、市場はますます強く急上昇しました。同時に、市場は価格が高騰するにつれて飛び入りしてお金を稼ぐ投機家にとって肥大化しました。信用は豊富で、借りたお金で株を売買することで幸運がもたらされ、市場全体が上昇していたため、投機家が負ける可能性はほとんどなかったように思えました。それ自体を食うプロセスとなったのです市場が高くなればなるほど、さらに多くの株式購入のクレジットが楽になります。信用によって燃料を供給し、偉大な強気市場はますます高く、速く、速く、速く。

1920年代後半までに、株式市場は巨大な信用基盤の上に存在し、強大巨人となった。それを捨てることが市場をアンドゥすること、そして突然株式市場の崩壊を引き起こすこと、そしてこれが私の友人たち、まさに私有の連邦準備制度がやったことだった。

1928年の初めから連邦準備制度理事会は信用の引き締めを始めた。国民全体からはほとんど気づかなかったプロセスでしたが、徐々にビジネスのエンジンを遅くするようになりました。同時に、連邦準備制度理事会は、株式市場の投機について時折厳しい

コメントを行ったが、当面の間、暴走市場は自分自身の勢いでずっと高く上昇し続けることができた。1929年の夏。ニュースでは、アメリカの経済が下向きになろうとしていたことを示すいくつかの物語的な統計が流れ始めた。ほとんどの人は注意を払いませんでした。そうでなければ理解できませんでした。同時に連邦準備制度は突然、憶測についてより声高に発言した。彼らがこの目的のためにクレジットの使用を取締るつもりであることを明らかにした。そして、投機に対する取り締まりの一環として、彼らは突然、割引率を全体のポイントで引き上げた。

二つの見出し「割引率が1%上昇」と「アメリカ通貨計画は「推測への反応」と呼ばれる」を聞いてみよう。1929年の夏からこの見出しが流れてきたのかもしれない。今月の初めには、ワシントンポスト紙とニューヨークタイムズ紙にそれぞれ10月7日と8日に登場しました。今回は、1929年のように、ターゲットは単なる株式市場ではなく、私が6年前に私の本「ドルに対する陰謀」で詳述したように、ドル自体です。金利上昇など、より重要な措置が信用を制限するために今使用されています。

1929年、連邦準備制度は、彼らが育てた株式市場の投機について突然心配するふりをした。連邦準備制度理事会(FRB)は今日、商品と金に関する投機を攻撃しているふりをしている。1929年、経済を心配するふりをし、破壊したため、愚かな行動をとる。今日ではインフレとドル安を心配していると言い張っていますが、今となっては、事態を悪化させていると混乱させられるふりをしているだけです。1929年の夏が秋に薄れ、株式市場は不況を招いた。最悪のところは、誰も何を期待すべきか確信していなかったことです。

ウォール街は「金融政策の読みにくい部分を見つける」と「投機家たちは「バブルを買う」と脅かした。1929年の秋のようで、再び1979年10月の見出しを引用しています。それぞれ10月15日のワシントン・スターと10月11日のワシントン・ポストに登場した。もちろん、記事よりも見出しの方が劇的になることもありますが、今月の米連邦取引委員会(FOMC)の政策に関するスター紙の記事から引用を聞きます。記事は、この新政策について「先週、債券市場は過去最高額で下落し、混乱に陥った」と述べました。別の引用:「多くの債券トレーダーは、ウォール街を流れる赤いインクとして、先週別の仕事ラインを選んだかった。債券価格は前日よりも火曜日に多く下がり、引受業者による総損失の推定額は1億ドルに上った。記事には「連邦取引委員会が新たな信用危機を招く恐れ...市民が虐殺に加わった...企業価格が急落した...市政市場から下がった」といったフレーズが書かれている。商品におけるいわゆる「バブル購入」についての記事については、「物価が下がるか、少なくとも下がるか、投機家が失敗するか。銀行さえ脅かされ、一部は倒産する可能性がある」と、通貨監督官ジョン・ハイマンは警告する。

1929年の初秋にジッターが悪化すると、大きな強気市場は勢いを失いました。ついに、それは殺すために熟していた!連邦準備制度の行動は脆弱な状態となった。計画に参加した他のマニピュレーターも行動に移しましたある日、マニピュレーターが突然大量の在庫を市場に投棄した。急な投機家も、株を捨てて素早く出国し、損失を削減した。プロセスは、一度開始すると、毎回自分自身を養うことになる。しかし、価格が下が

るたびに、市場は一時的に落ち着く。金融担当は、そのたびに心配することはないと国民に保証する。それぞれのポーズは次の急落の前に息を吹き飛ばしていただけだった - しかし、誰も真実を人々に話さなかった。市場が安定していたため、株式は必ず買い取りとなると言われていました。するとマニピュレーターが別の突進を誘発し、すべてが再び起こります。

今日、私たちは、大株価の崩壊の始まりとして、1929年10月29日ブラック火曜日を振り返る傾向があります。それは、今、後見の利益があるからです。ニューヨーク証券取引所史上最悪の取引日となったことはわかっているが、株式市場は1カ月近く前に急落していた。10月はますます悪い日が続いたが、回復の日もあった。誰もが今、手書きが壁にあったことを知っていますが、当時は数人しかそれを見ることができませんでした。ほとんどの人は、これは市場の一時的な休憩であり、すぐに再び上昇すると信じたかった。アメリカの最大の恐慌の始まりを眺めているとは想像できなかったが、大半は盲目だったが、少数派はいなかった。いくつかの者は、根本的に違うことが起きていることを知っていた。何を期待すべきかを知っている人の中には、プロット選手自身もいた。あとは、マニピュレーターの動作を理解した人たちがやって来ることを知らせてくれた。ほかの誰もが、つまり、通常の市場勢力が働いていると仮定した誰もが、失われた。

ほぼ3年前の音声書簡19で、友人のノーマン・ドッド氏から、とても重要な情報を聞きました。その情報は、アメリカの主要な免税基盤と関係していた。25年前、彼は財団を調査した議会のリース委員会の研究責任者を務めました。そして、彼は今日までそのテーマの専門家のままです。しかし、1929年にドッド氏は、ニューヨークで最も権威のある銀行の1つで銀行家でした。1956年のニューヨークでの演説では、1929年10月初旬に目撃した驚くべき発展について述べている。元銀行家で元大使のヘンリー・モーガンソー氏が、銀行に個人的に呼び掛け、彼の信託に保管されていた全ての担保を処分し、米国政府の債券に再び投資するように指示したことに感銘を受けた。感謝の気持ちを述べ、彼はこの信頼関係は、彼が他を指示するまで、投資し続けることを望んでおり、少なくとも15年間は、投資を考えてはいないと述べた。

1929年10月が終了する前は、市場は崩壊していた。第二次世界大戦にアメリカが参戦するまでの12年間、世界恐慌の波に引かれた。また、この地で「ニューディール」と呼ばれる大きな政府を生んだ。ドッド氏はこう言う。「モーガンソー氏の行動は、銀行とは対照的で、とても重要でした。私にとっては、自分が何をしているのか、なぜかを知っていたように思えました。彼は他人の意見や忠告に従わないようでした。彼が与えた印象は、彼自身の判断に対する自信の1つでした。この印象は、私がその判断の根拠があると確信させました。彼が知っていること、他の人が知ることができるということです」

モーガンソーが行動を起こして数週間後、ウォール街は激しい揺れを呈し始めた。それぞれの揺れは以前よりも悪かった。10月24日木曜日、ブローカー、トレーダー、銀行家たちは、崩壊のカズムが足元で開かれるのを目の当たりにし始めた。投機家たちは自分の命を絶つようになった。その後10月28日月曜日に販売パニックが起こり、続

いてブラック・チューズデーが続いた。株価は急落し、過去最高値に達した。ニューヨーク・タイムズ紙の見出しは「株式取引は市場を急降下させ、ラリーズとして記録を更新した」と書いている。記事は「多くの小規模投資家によるパニック販売は、株価の急落の2日後に昨日ニューヨーク証券取引所を席巻した」という言葉から始まる。そして、「現金豊富な年金基金や他の大規模投資家がパンドラウムで買い取ることで、一日の間に見てきた大きな下落から物価が上昇した」と引用している。もう一つの引用は「この休憩はディーラーによって記憶に残る最悪の出来事の一つとして記述され、あるトレーダーは「我々は底まで達したとは思わない」と記した。そして、引用すると、「昨日のユニークさは、ブローカーがオフィスに到着し始めた瞬間から明らかでした。投資家が株を売りたがっているのに、携帯電話が絶え間なく鳴り響き、小さな証券会社のトップ幹部が、暴行に対処するためにサービスに追われていたのです」友達の言葉では1929年のブラック・チューズデーについて書かれているかもしれないが、実際には1979年10月11日のNew York Timesから採られた。

最近は「どうすればいいの?」「いつやればいいの?でも、友達の皆さん、そんなアドバイスはできません。全く同じ生き方をしている人はいない。1人にとって何が正しいかは、別の人にとって間違っているか不可能かもしれない。代わりに私は50年前、Henry Morganthau, Sr.のような、自分が何が起きているのかを理解できる立場にあなたを置こうとしています。そして、何をすべきかを決める際にあなた自身の判断を行使するのがあなた次第です。私はこの6年間、私の著書「ドルに対する陰謀」から始め、ドルを破滅させるための計画の全容を明らかにしてきました。アメリカで今日見られる他の経済混乱の根底にあるのがこれです。

1971年8月にニクソン大統領は国際金の窓を閉めたが、この金はドルを転換不能にした。これにより、工業化社会全体のインフレが加速しました。原油を含む国際商品価格の上昇は、金価格の上昇につながった。一方、ドルに対する信頼は着実に落ちてきている。

過去に、もし米国が政府から本当に金を請求されたなら、こうしたことの全てを阻止できると説明してきましたが、米国の金の数字は詐欺です。私たちは実際には「金の貧乏人」です。そして現在民間企業である連邦預金保険公社(Fdic)でさえ、ドルが崩壊したとき、銀行と一緒に助けることができません。友人たち、連邦準備制度理事会、米国財務省は長年、宣伝と金のチャードで人々を欺いてきました。数ヶ月間、財務省はジャンクゴールドのスクラップをスクラップして、主に一般人をだますために、ブラフとしてオークションを競い合っています。1979年11月1日が予定されているが、スイスのゴールドディーラーは、この変更はオークションを完全に廃止するための第一歩に過ぎないと信じている。もしそうなら、これはまさに私がリスナーに音声書簡番号41で注意するように警告したものです。

一方、私の友人たちは、今やそれは収益的にすべての国になっています。わずか4日前の10月23日、英国は国民の通貨コントロールを削除し、金所有権の権利を付与しました。翌日、Bbcはロシアによる金の販売が終了したと報告した。過去3年間ドルを支持してきたスイスは、インフレを抑制するように設計された伝統的な金融政策へのシフ

トを発表した。経済嵐が続くにつれて、米国はますますアンカーを失いつつあります。国家として、経済大災害を防ぐ機会を全て失ってしまった。だから今、私の友人たち、それは時間の問題だ。

トピック2 - 先月、キューバのロシア軍に対する人工的な危機がニュースにありました。アメリカの行動については、あらゆる面で憶測があったが、結局のところ、それは全て反逆論のものに昇華していた。先月私は、危機を和らげるためのロシアの戦略を明らかにしました。その計画はすぐに続いています。キューバに対するフラップ全体は、ここでのボリシェヴィキの策略として始まり、サルト2世条約への反対を喚起した。

SALT IIをめぐる戦いは、アメリカが原初の戦場である秘密戦争の一部です。この秘密戦争の一方の側面には、旧ソ連の支配者である無神論的なボリシェヴィキがあります。ロシアから追放された彼らは、ここにアメリカ合衆国に群がっている。内戦の反対側には、ロシアでボリシェヴィキを倒した人々がいます。彼らはロシアの新しい支配者であり、クレムリンを乗っ取るために60年間戦ったネイティブロシア人キリスト教徒の厳しいバンドです。ボリシェヴィキの権力は、ここ数年、米国で急速に拡大している。ロシアは、この地で完全な支配権を握り、米国の軍事力を使って、核戦争に世界を打ち込んでロシアを滅ぼしたいと思っている。それを防ぐため、ロシアは軍縮に向けてアメリカを移動させるために、ここで独自の力のレバーを押し進めています。SALT IIは始まりに過ぎませんが、これはまた、アメリカではロシアと彼らのボリシェヴィキの敵との間の力の重要なテストです。

キューバのロシア軍に対する最近のフラップは、ボリシェヴィキの作戦として始まったが、先月私は、ロシアがボリシェヴィキから主導権を剥奪することができた、上院議員教会のロボティクス戦略がどのようにできたかを説明した。後期フランク・チャーチ上院議員のオルガナイザーロボロイドの代替品は、ボリシェヴィキよりもキューバに対するよりタカ派的な行動をとるようにプログラムされた。よって、この教会ロボットは上院で一番多い声となった。キューバの話題が冷めれば、教会のロボットは徐々に満足度を上げていくようプログラムされ、その過程でSALT IIが再び前進する。しかし、ロシアの計画の鍵はタイミングでした。

ロシアにおけるSALT IIの販売キャンペーンにおいて重要な要素は、アメリカの心理学に対する理解である。クレムリンにいる仲間はアメリカ人の考え方が理解できないというコメントを読んだり聞いたりすることがよくありますが、私の友人は真実から遠く離れているとは言い難いのです。モスクワでは、「アメリカとカナダの研究所」は、私たちのやり方と心理学を学ぶだけです。彼らは20年間それをしてきました、そして彼らは本当に非常によく仕事をします。私たちのアメリカの心理学に関する最も重要な事実の1つは、キューバ危機を解く上で専門的に使われました。これは、アメリカ人の国民全体にとって記憶が短いという事実です。少し時間があれば、それが何であれ、何かを忘れることを期待することができます。鮮やかな例を選ぶには、去年11月のガイアナ悲劇について最後に考えたのはいつですか?議員ライアン、虐殺されたニュースマン、そしてジョーンズタウンで殺害された何百人もの無力な男性、女性、そして子供たちは、当時と同じくらいに今日死んでいます。ロシアはガイアナで秘密のミ

サイル基地をなくした。私は4年以上も公に警告していた。アメリカとイスラエルの共同襲撃でこの攻撃は取り除かれ、ボリシェヴィキはガイアナへの軍事的アクセスを得るための宣伝用のスタントとして数百人のアメリカ人を殺害した。アメリカ人である私たちも、すぐに質問に答えてもらうことへの関心を失ったからです。

最近のキューバの非危機ではロシアは何をすべきか正確に分かっていました最初に彼らはキューバについてのボールをつかむために上院議員教会ロボットをプログラムしました。ロシア軍は行く必要があると厳格に表明させ、さもなければサルト2世条約は締結しなかった。すると、ロボット化されたカーター政権は、何をすべきか分からず、一ヶ月を過ごした。キューバを巡るボリシェヴィキの熱は徐々に冷めていった。その長い時間を引きずり続けることができるものは、ほとんど本当の危機とは言えず、ワールドシリーズはもうすぐだ。キューバのフラップ全体が徐々に退屈になり始めました。今月の初日、今月1日月曜日、ジミー・カーターのロボットがテレビでアメリカにニヤニヤ笑した。ロボトイドの大統領は、ロシアが「ソ連政府の最高レベルから」と受け取っていたであろう新しい保証を称賛した。いわゆる保証は、ロシアがキューバで何かを変えようとしているわけではないという宣言に相当しました。ロボットのCarterが、筋肉を柔軟に動かして、みんなが気分を良くする、と発表した。小さな新しい軍隊が南フロリダに設けられ、カリブ海をより詳しく監視した。キューバの監視を強化し、すぐにいくつかの海兵隊がキューバのグアンタナモ湾にある海軍基地を訪れることになりました。キャピトルヒルでは、スピーチに対する反応は弱いものだった - 例外は1つ。例外は、ロボトイドの上院議員フランク・チャーチであった。演説の前に、教会のロボティクスはSALT II条約を支持。その後、彼は、SALT IIの外交委員会への参加を十分に検討することを奨励したが、その出演を継続するために、まだ完全に満足していないふりをした。

今月の残りの間、SALT IIは蒸気を集めています。10月中旬には「条約のマークアップ」と呼ばれるプロセス - つまり、修正と変更を考慮する - が進行中でした。ボリシェヴィキはロシアに不満足な修正を加えることで条約を破棄する計画を立てたが、すでに幾つかの修正案が委員会で否決されている。Robotoid Churchは、外交委員会の他のロボティクスたちと共に、彼の仕事をしている。プログラムされたように、彼はこれまでのところ、SALT IIをすぐに動かすことに成功しています。一方、キューバの非危機は徐々に動揺しています。

キューバでのカーターのスピーチの4日後、アメリカの偵察機Sr-71がキューバ上空を視察したと報じられ、カーターのロボコイドスピーチの2週間以上後の10月17日、海兵隊はグアンタナモ湾に現れた。もともとは夜明けが明けるにつれて、模擬的な水陸両用攻撃が予定されていたが、いずれにせよ、この家での家庭消費のためであったため、時間は午前8:30に変更された。AP通信が前日伝えたように、「テレビカメラにより良い光を届けることに加えて、この変更によって、暗闇の中で船に乗り込む間、海兵隊員は怪我をしないようにすると、当局は言っていた」と引用した。ゆえに、その夜のテレビニュースで、アメリカ海兵隊がグアンタナモ湾に上陸するのを目撃したのです。

今のところ、ボリシェヴィキはSALT IIを怒らせるための新しい戦略を考案しようとしています。そして、私はトピック3で議論するように、彼らはまだそうすることに成功しているかもしれませんが、現時点では、SALT IIを販売するためのロシアのキャンペーンが勢いを増しています。ほんの2日前の10月25日、ロシアは再び重要な体重を均衡に落としました。上院の多数党首、ロボトイド・ロバート・バードは、SALT IIに投票すると発表しました。故バード上院議員は、6月にロシアを訪問しました。SALT IIの登場以来、その場所に帰ってきた有機ロボットが活躍してきました。

SALT IIを通過させるためのロシア計画には、議会におけるロボトイド操作よりもはるかに多くのものが含まれています。SALT IIの批准は、米国の防衛と外交政策の枠組み全体を通して行われる糸になりつつあります。どこにいても、今日ではあなたにアピールするように設計されたニュースで議論を見つけるでしょう。SALT IIについてアメリカ人が抱える最大の懸念は、軍勢が私たちを弱めることです。ロシアでは、核戦争を防ごうとする支配者たちがいますが、昨年起きたガイアナ事件は、ほとんどのアメリカ人が不快な真実よりも、安らぎを好んでいると結論づけました!アメリカのボリシェヴィキは、戦争、核戦争を起こそうと、昼も夜も働いていますから、時間は貴重です。だから、真実を気にしない人にすべてを説明しようとするのではなく、ロシア人は私たちが聞きたいことを私たちに話しています。核弾頭は数億もの死を免れると信じられており、選択をすれば人間の命は言葉以上に数えると信じている。ロシアのブレジネフ2世が昨年6月にウィーンで署名したSALT IIで言ったように、「神は私たちが失敗した場合、私たちを許さない」。SALT IIの販売には、あらゆる議論が使われています。ロシアが軍事的にやっていることを隠すことを難しくすることで、SALT IIは私たちをより安全にすると私たちは言われています。

一方、アメリカ側では、新しい軍事玩具が広く公表されている。リーダーはMXミサイルです。MXが開発されれば10年間は完全には動作しないが、より強く感じることへの影響はすでにここにある。同様に、MXの設置を保護するためのAMM防衛ミサイル、および将来のロシアのABMを回避するためのミサイル弾頭の話があります。

もうひとつのバリエーションは、SALT IIなしでは弱いのでやれないということです。ロシアの秘密宇宙三脚の武器のおかげで、このテーマは基本的に本当です。過去にも詳しく説明しましたが、月面に有人宇宙インターセプターを運用するキラー衛星や、月面に有人基地を運用する月面に有人宇宙飛行場が、頭上や地球の陸海に高度に浮いているという現象が起きています。これらの超兵器はロシアによって秘密裏に開発され、1977年の閉鎖期間中に突然展開された。米国は宇宙飛行の3つに匹敵する距離を持たず、結果として軍事的に大きな不利益を被ることになる。しかし、今日ほとんどの人々は、科学的に、遠い過去に生きている。従って、SALT IIなしでは、我々はあまりにも弱いという事実は、より理解可能な方法で説明されています。例えば、アメリカの非常に宣伝されている迅速な反応力は、紙上だけでまだ存在すると誰かが指摘する。実際に動作させるのに十分なエアリフトや海運能力がありません。ロボットのCarter氏のスピーチの後、海兵隊がグアンタナモ湾に着くのに16日かかったのも不思議ではありません。

さらに悪いことに、NATOにロボタイドのヘンリー・キッシンジャーが冷たい水を投げつけるのが一番です。先月9月1日のブリュッセルでのスピーチで、ロボット工学者のキッシンジャーは「我々の欧州同盟国は、我々がおそらく意味することができない戦略的な保証を倍増するように要求し続けるべきではない」と発言した。ロシアは、この点において、ヨーロッパが米国に信頼を寄せていることを揺るがしている。その過程で、彼らは、SALT IIにとって最も強力なセールスポイントとなるものを確立した。一方では、ヨーロッパはこれ以上の戦争とは何の関係もない。一方、密かにロボット化されたカーター政権の奇妙な行動は、信頼を失わせている。NATOの指導者たちはこう言い始めている。もしカーターがSALT II条約を締結できなければ、彼は何ができるだろうか?この動きはロシアにとって最も賢い策略かもしれない。上院がサリート2世を批准できなかった場合、NATO同盟の終わりを告げる可能性がある。戦争は避けられないかもしれないが、アメリカは独りで立ち上がる。SALT IIが批准されればNATOは継続するかもしれない。しかし、希望するアメリカの武装解除も進行中だ。

友人たちは1979年6月のこの音声書簡で、SALT IIの批准がアメリカとロシアのための平和と戦争の間で決定される重要な問題になる可能性があると説明しました。今月3日、ワシントンスター紙の見出しは「米国とソビエトの関係は、持ちこたえています」と述べました。記事自体は「上院が戦略的武器制限条約を批准するかどうかに関係はかけられている」と述べられている。行政関係者は「これは非構造化関係です。なぜなら、テーブルの上にはSALTしかありませんから」と言い放つ。ロシア統治者にとって、サリート2世は極めて重要である。始まりに過ぎませんが、その始まりがなければ、他には従うことはできません。すでに、上院外交委員会の親SALTメンバーは、SALT IIIについて話しています。10月15日、ニューヨーク州選出のジェイコブ・ジャヴィッツ上院議員のロボロイド・リプレースが、「削減を望んでる」と発言した。

同様に、私の友人、ボリシェヴィキは必死でSALT IIを倒し、プロセスを停止したいと考えています。削減は望んでおらず戦争も望まれますロシアの新支配者は、人間の活動にはいつも驚きが許されていることを決して忘れません。彼らはまた、ボリシェヴィキが驚くべき驚きの才能を持っていることを長く、苦い経験から知っています。事実、もうひとつのサプライズが起きたところです。ロシアは、あらゆる手段で、戦争を報いるアメリカの能力を解体しようとしているのです。すでに西洋に対する軍事的優越性は圧倒的だが、ボリシェヴィキが関わっているところは十分ではない。ボリシェヴィキがマッチの箱と同じくらい多くを残している限り、彼らは家を焼く方法を見つける機会は常にあります。

現時点では、いかなる種類のSALT条約も存在していないことを、私たちは時々忘れています。1977年10月3日、サルト1世は2年以上前に失効したが、いったんサート2世が発効すれば、ロシアに重要な新しい道具が提供される。ロシアがどのようにSALT IIを使うのかは、まだ正確にはわからないが、この効果は、アメリカではボリシェヴィキの戦争計画者に手錠をかけることを始めることになる。

話題3 - 5ヶ月前私はロシアが驚くべき新しい諜報機関の武器を配備し始めたと報告しました。これらは「有機ロボットイデオロギード」です - 人間をシミュレートする人

工ロボットのような生物です。ロボコイドを導入することで、ロシアは当時進行中のボリシェヴィキ計画のシャンブルを行うことができた。米国のボリシェヴィキ革命に向けての準備が早かったが、ロシアのロボロイドは寒さを止めた。さらに重要なことは、少なくとも当面の間、ボリシェヴィキとシオニストの中東共同戦争計画が阻止されたことです。これによりボリシェヴィキは、ロシアに対するアメリカの核攻撃計画の残りの部分を進めることができなかった。

それ以来、ロシアは米国をロボットで乗っ取ることに力を入れてきました。数週間のうちに、1年半のSALT IIの停滞がなくなり、ウィーンで条約が締結されました。そして数ヶ月間、ロシアのロボコイド侵略の直接的な結果であるニュースを大きな驚きがかけられています。私はあなたにこれらを音声書簡番号46で見るように警告し、それらが行われているようにそれらについてコメントしました。トピック2では、キューバ危機を解消し、SALT IIを救うための上院議員教会ロボット戦略の継続を指摘し、今月はロシアのロボトイドの獲得において重要な新たな発展が続いていました。

非常に重要な事例は、米国の紅中華人民共和国との新たな関係です。1978年、カーター政権はロシアが新たに展開した軍事力を宇宙に投下したことについてパニックに陥った。いわゆる中国カード政策が結果でした。米国は昨年12月に突然台湾を放棄し、紅海を認識しましたが、ロシアは米国と中国の関係を明らかにするために速く働いています。ロシアは中国との協力関係を回復しようとしている。今月もこの目標を見据え、ロシアと中国のモスクワでの交渉が続いている。そして突然、今月になって連邦地裁は、カーター大統領が台湾との条約に違反したのは違法だ、と裁定した。議会は相談しなければならない。昨年6月になっても、同じ判事が判決を却下していた。しかしそれ以来、ロシアのロボロイドの引き継ぎは物事を変えており、この判決の驚くべき雷が青の目から出ている。アメリカの中国人の信頼を揺るがすのは、ほとんど不可能だ。そして、ロシア系ロシア人の交渉者が、モスクワのロシア人相手をじっと見つめている瞬間に、それは来る。

ロシア人はあらゆる方法で、ロボティクスの利点を活用しようとしている。なぜなら、軍事史を通じて実行され、ロシア人はそれをよく知っているからである。対立する一方の側が新しい武器を開発すれば、他方の側もすぐに類似の武器で対抗するという教訓がある。従って、新しい武器は、それがすぐに使われる場合にのみ紛争を決定することができる。

音声レター46と47では、米国のロボロイド技術はロシアのそれよりもはるかに優れていると報告しましたが、ロシアのボリシェヴィキとシオニストの敵は独自の驚きを達成しました。両運動をコントロールするロスチャイルドの関心は、長年にわたりあらゆる種類の生物学研究に深く関わってきました。彼らはロシアのロボコイドの秘密を学ぶことに成功していませんが、同様のことで成功を収めています。合成ロボットや合成ロボットと呼ばれています。ロスチャイルド合成は、ある意味でロシアのロボトイドに似ている。それぞれが人間のシミュレーションをするための人工生命体ですが、合成も重要な点でロボットと異なります。ひとつには、根本的に異なる技術によって

生成されるものです。どちらも人間の遺伝子サンプルを出発点として利用するが、それを超えてすべてが異なる。

ロシアプロセスは、細菌を含む組換えDna技術の近縁である。プロセスの詳細は、非常に機密に包まれていますが、それはロボットイドをスクラッチから非常に迅速に生成することができます。対照的に、Rothschildプロセスはゼロから開始しません。代わりに、牛から抽出された特定の組織が出発点です。合成は、コピーされている人をシミュレートするために、遺伝的構成を変更するプロセスで生成される。20年前にフランスで発見した発見の発祥です。実験では、カキキャンベルと白いペキンという2種のアヒルが関わった。1959年のランドマークアヒル実験は、ゴードン・レトレイ・テイラーの著書「The Biological Time Bomb」で報告されている。1968年にニューヨークにあるニューアメリカン図書館によって出版され、テイラーは「彼らはカーキキャンベルの細胞からDnaを抽出し、それを白いペキンに注入した。おそらく後者の子孫が、カーキキャンベルの派生形を示すかもしれないと考えていました。驚くべきことに、彼らが注入した実際のアヒルは変化し始めました。白い羽毛が暗くなり、カーキキャンベルのマークである独特の曲線を首が帯び始めました」20年前の手掛かりから始め、ロスチャイルドの合成プロセスは秘密裏に開発され、今では私の友人である合成物が現場に現れ始めている。

今月9日、Carterのロボット18号機が記者会見を開く予定だった。3日前、ブレジネフ2世は東ベルリンでヨーロッパにおける軍事的削減について提案を行った。ロボティクス18号は提案に肯定的な反応をするようにプログラムされていたが、代わりに大統領が「我々は同盟国の意思や熱意を十分に防御するための努力だと思う」と発言した。ロシア人は愚かな人だった。これは新鮮なロボットで、繰り返し不安定な問題が起こることは間違いありません!記者会見の後、彼は検査と試験のために束ねられ、そしてそれは2番目の驚きを生み出しました。ロボットの18番ではなく、合成物でした。その後、さらに研究のためにノヴォシビルスクに移された。合成に使用された遺伝物質の源は、ロボット番号18であった。ロシアのロボコイドは、いくつかの点で異なるが、合成されたロボコイド番号18の外観は事実上同一であった。しかし、重要な好ましい事実も発見されました - 合成物はロボコイドよりも精神的に劣っています。ボリシェヴィキがどれほど早く合成物を配備できるかはまだ明らかではないが、ロスチャイルド合成とロシアのロボコイドとの間のゲリラ戦争はすでに始まっている。

10月9日のカーター合成はロシアにとって衝撃的だったが、合成がすぐに現れることを数ヶ月前から知っていた。そのため、ロシアは、アメリカでのボリシェヴィキとの戦闘で、他の武器を再強調し始めています。核戦争の危険性を払拭するキャンペーンの一環として、現在も再び地理学的な戦争が始まっている。10月16日、中国の華会長は、特にミラージュファイターを購入しようとフランスにいたが、ロシアはフランスと中国の両方に、この考えをすべて忘れるべきという明確なメッセージを送った。その日、フランスのニース沖にある地中海で、ロシアが地球物理学用の兵器を発射した。突然の潮潮が吹き、続いてリヴィエラ川から36マイル(約2.3km)の海が砕かれた。フ

ランスにとって新しい経験でしたが、フア会長にとって新しい経験でした。ロシア側は、1年前にも、地球物理学的な戦争を伝えていた。

でもアメリカ人にとって、今、それは家に近づいています。音声レター41では、カリフォルニア州で地震発生のために46発の爆弾を地下に植栽したと報告しました。ここ数カ月間、ロシアは徐々に力の増大する予備的地震を先送りしてきました。8月6日、68年ぶりの強震(リッチタースケールでは5.9)がサンフランシスコを襲い、10月15日には南カリフォルニアでリッチター6.4が発生した。ロシアは、彼らのロボロイドがボリシェヴィキを止めるのに十分ではないと確信しています。最近の数か月で私が報告したように、ロボットイドのトラブルによって遅くなり、現在はロスチャイルド合成の新たな問題に直面しています。ロシアは、ボリシェヴィキを再会させ、核戦争を始めるのではなく、気象戦争を含む物理地戦に再び目を向けています。西海岸は、航空宇宙と軍事活動の重い集中のために主要なターゲットです。クレムリンは、アメリカの西海岸で起きた人類の壊滅的な被害を解き放つために、時が来たかどうかを議論している。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第52号

1979年11月30日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1979年11月30日で、これは私の音声書簡番号52です。

核火球がアメリカ上空ですぐに爆発し始めると、あなたはどこにいるのでしょうか?戦争が起きたら、あなたは驚きに見舞われるアメリカ人の大半に加わってしまうでしょうか?それとも、ターゲットエリアから時間内に脱出した数少ない人のうちの1人になるのでしょうか?

戦争が来ないのを祈るが、この瞬間に世界は熱核大災害に危うく近づきつつある。もしそうなれば、空襲のサイレンや無線警報が遅すぎる。1945年8月6日、夜明け直後に広島のようになります。広島放送が空襲警報を放送開始したが、終わりませんでした!街に太陽が昇ったとき、第2の夜明けの不思議な火花によって、それは短く切り取られました。イランのアメリカ人人質をめぐる今度の危機における、本当の賭けだ。人質は、舞台裏で致命的なチェスの試合で無力なポーンだけです。

過去2年以上、全世界で秘密戦争が進行中です。秘密戦争は、ロシアの新しい支配者とロシアの失脚した支配者の間のものです - ボリシェヴィキは、現在、アメリカでは。先月私はこう書きました。「秘密戦争は、すぐにとても壮観になるかもしれません。その場合、ほとんどの人は、自分が見た理由をまだ知りません。しかし、出来事そのものが、世論を世に出すのです」音声書簡51番でその言葉を記録してから8日後に、イランの現在の危機が突然始まった。イランの学生がテヘランのアメリカ大使館を占領し、60人以上の人質が拘束された。3週間以上経った今日でも、50人ほどのアメリカ人が人質にとられています。日ごとに危機は深まっている。双方に混乱があり、矛盾が次々に現れています。イランは、米国と同様に、この秘密戦争の戦場である米国と同様に、危機の中でいくつかの声を出して話しています。

イラン危機の本当の理由は、私が音声書簡37番で約15ヶ月前に警告したものです。米国のボリシェヴィキは、ロシアに対する米国の核攻撃を開始する計画を立てました。最初に音声書簡37で明らかにしてから計画は更新され、継続的に改訂されましたが、その基本的な軍事戦略は全く変わりません。ボリシェヴィキはイラン危機を機に、アメリカや他の軍隊をイランに派遣しようとしていた。口実として、アメリカがイランの油田や施設を占拠してイランの石油を流し続ける必要があると伝えられるでしょう。しかし、本当の目的はロシアへのスニーク攻撃の準備を早めることです。これがイラン危機の本当の意味ですが、これまでのところボリシェヴィキ計画では危機は起こっていません。ここ半年間、ロシアは、米国の特定の重要な権力の支配権を握ってきました。ロシアではこれまで、ボリシェヴィキの敵の膨大な数と比較して、ロシア人の新支配者は比較的少ない。イラン危機を防げなかったが、彼らはここで新しい力を使っ

て進路を変えている。ロシアはこれまで、イラン危機でアメリカにボリシェヴィキの敵を停滞させていた。

2カ月前、キューバのロシア軍に対する危機の中で、彼らは全体の不倫を消すことに満足していた。しかし、今度はクレムリンのチェス選手がチェックメイトのために撃ちます。行動の計算は極めて迅速に行わなければならないが、イラン周辺で構築されたボリシェヴィキの戦争計画を壊滅させることを目標としているため、慎重に計算している。いま、私の友人たち、世界は、核戦争の目に見えない亀裂からわずか1インチ離れた目隠しされた男のように、驚異的です。ロシアが成功すれば、我々は安全に向かって一歩を踏み出します。しかし、1つの間違った動きとアメリカでのボリシェヴィキは私たちを押し上げます。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

話題1 - 戦略的イランとイスラム教ホミニー革命

トピック2 - ボリシェヴィキ・イランの熱核戦争戦略、及び

トピック3 - アメリカン・ホステージズとテヘランの戦い。

トピック1 - イラン危機は先月の終わりごろ、米国で起きた出来事によって引き起こされた。10月22日、イランの廃位されたシャーが、表面上は医療のためにニューヨーク市に到着した。その結果、イランでは急激な熱気が沸き、テヘランのアメリカ大使館は2週間足らずで攻撃され、占領された。イランについての今日の見出しを理解するには、シャーがどのように廃棄されたのかを知る必要があります。ニュースメディアがあなたに伝えていないホミニ政府に関するいくつかの重要な事実を知る価値があります。また、イスラム教そのものについて、知っておくべきことは、ある。そうでなければ、イラン危機で起きていることを理解することができないからだ。

ほんの2カ月前、私たちアメリカ人は別の危機に夢中になっていた。イランのアメリカ人人質ではなく、キューバのロシア戦闘旅団の報告が心配でした。そして1年前、キューバではロシアのMiG-23戦闘機に対する偽の警報が今月出ました。しかし、シャー朝の時代、イランはロシアに対するキューバの支配権を獲得する。イランはキューバの15倍の人口があり、シャー族はアメリカの人形として武装したキャンプに変えていた。イラン陸軍は大きな近代的な戦闘部隊に編成されていた。アメリカの超音速戦闘機の最新のF-14は、高度なフェニックスミサイルを備えた多くの理由でイランに出荷され、イラン海軍は着実に成長していました。米軍製の軍艦は、アメリカ海軍に供給されるよりもさらに洗練された装備でイランに輸送されていた。

キューバでは、ロシア人の6万人から7万人がいるという話が、長年前からよく耳にされています。「一つは、1年前イランに7万人のアメリカ人がいたことです。7万人です!」

イランはイラン石油を燃料とする偉大な戦争エンジンになりつつあり、コントロールではロックフェラー・カルテルの人形であるイランのシャー・オブ・イランを座っていた。しかし、シャーの強さも彼の弱点でした。彼の秘密警察部隊であるサヴァクは、

イラン人に憎まれ、普遍的に恐れられていた。6万人ものイラン人がサヴァク人の手に渡り、その多くは苦しんで死んだのかもしれない。その一方で、当時の巨匠ロックフェラーたちの要求で、シャー族は西方のカビでイランを再建しようとしていた。イラン人の中にはこの変化を歓迎したが、不満を漏らした者もいた。彼らにとって、特にアメリカからの西洋の影響は、シャーの恐怖の支配を支持することを意味していた。西洋の全てを憎しみと恐怖の象徴としました。そして、何よりも、シャーがイスラム社会として彼女の古代のルーツから逃げ出そうとしていると感じたのは何百万人でした。

イスラム教は1400年前に預言者モハメドによって設立されました。イスラム教徒は、神が天使ガブリエルを通じて直接モハメドとコミュニケーションをとったと信じており、モハメドはこれらの言葉を書き留めた。これらの著作のコレクションはコーランとして知られている。コーランに基づいた宗教はイスラム教と呼ばれ、その信奉者はイスラム教徒です。イスラム教は、特に中東、アフリカ、南アジアにおいて、世界の主要な勢力である。イスラム教徒は世界中にも、ローマカトリック教徒ほどたくさんいます。7億人ほどです。むしろ私たちは西洋の目でイスラム世界を見る習慣があり常に私たちを困惑させていますイスラム教に対する無知はそれほど長くない昔にイスラム教徒は西洋のキリスト教徒からモハメダンと呼ばれていましたキリスト教徒はキリストを崇拝するので、間違った意味で「モハメド人」と呼ばれる人々がモハメドを崇拝していると仮定されることが多いが、ムスリムにとってより攻撃的なことは何もない。イスラム教の基本的な信条は神は存在せずアッラーは預言者でありアッラーは神のイスラム名ですムハンマドの記憶は愛され崇敬されるが崇拝されることはないということですコランは、イスラム教の聖典であり、モーセのように法を授けるものとして考えられているのではない。コーランは、人類、特にアラブ人に対して、神の律法に従うという雄弁な訴えです。コーランは、神の律法はすでにユダヤ人とキリスト教徒に明らかにされていると述べています。実際、ある節でコーランは、彼が疑念を抱いているかどうかを敬遠したモスレムに伝え、聖書が以前に明らかにされている人たちに相談します。イスラム教徒が私たちにとって身近な点を考えて、イスラム教徒を期待するのは大きな間違いです。一つは、西洋の私たちは、ビジネス、法律、外交など、他の生活領域から宗教を分離する傾向があります。敬遠したイスラム教徒にとって、これはイスラム教では考えられないことです。宗教は人生そのものです。

イランをめぐる現在の危機では、イスラム法と外交のいくつかの非常に重要な点が関与しています。これらの問題におけるイスラム教のアプローチは、西洋と同じではありません。代わりに、彼らはコーランから何世紀にもわたり、預言者自身によって設定された例から、そして他の情報源から派生した。こういったことに気づくと、イラン危機が重要な形で異なる外観を帯び始めるかもしれないと思います。

私はこれらの問題に関する非常に権威のある本からいくつかの重要な引用をあなたに与えようとしています。マジッド・ハドウリとハーバート・J・リーベズニーによって「中東の法律」と題された。1955年にワシントンDCにある中東研究所によって出版されました。まず、西洋では一般的に教会と国家の分離の観点から考えていますが、引用します。

「イスラム教はキリスト教とは対照的に、国家元首の手に宗教的権威と市民的権威の両方を兼ね備えています」

イスラムが創設される前は、アラブ世界は、強盗やベンデッタの襲撃と、継続的な戦闘、部族間戦争の場であった。

「イスラム教はジハード以外の全ての戦争を廃止した。すなわち聖戦」

とは言いつつも、

「アッラーへの信仰を広め、彼の言葉が世界に最高になれる戦争」

他に合法的な戦争は許されなかった。さらに、jihad、引用します。

「正当であるためには、特定の規則に従って行わなければいけなかった。これらの規則の違反は、ジハードを宗教的制裁から奪い、アッラーかイマームかは、この世であろうと、この世であろうと、その次の世であろうと、罰を被った」

最初のルールはこうです

「ジハードは、イスラム教徒のコミュニティ全体の義務であり、個人ではなく、集団でイスラム教徒を拘束した」

2つ目のルールは

「地ハードは恒久的戦争の教義とみなすことができる」

でも3つ目に引用します

「ジハードは、恒久的な戦争の教義ではあるが、必ずしも継続的な戦いを意味するものではありませんでした。ジハードの目的は、自ら戦わず、信者なしのイスラム教への改宗でした。プロパガンダや説得といった戦い以外の手段が使われていたなら、ジハードの義務は果たされた。この教義の本質は、イスラム教徒が信徒を改宗させる努力を緩和できないということだった」

最後に引用します

「地ハードの有効期限は、特定の規則の遵守次第です。イマームは、地ハードを宣言し、戦いが始まる前にイスラム教を採択し、実際の戦いが起こる前に敵に要求された場合、交渉に同意する非信者を呼び出す必要がありました」

これらの一般的な規則を超えて、現在のイラン危機に直接関係するイスラム法のもう一つの点があります。それは人質の治療に関係している、引用します。

「条約の聖性を保証するために人質を人質に取るという制度は、イスラム教徒が続いた。もし条約が違反されたとしても、イスラム教徒は人質を殺さなかった。イスラム教徒が戦争を開始した場合、人質は家に送られ、戦争が相手によって開始された場合、人質は保たれた。

つまり、私の友人は、イスラム法の下で、法的な人質にできる最悪のことは、それらを無期限に保つことです。人質としての地位は、殺されるのを正当化できない。

テヘランの人質は、アヤトッラー・ホメイニが率いるジハードに関連している。彼はイランがアメリカに対して聖戦を仕掛けていると公に宣言した。彼は、あらゆる場所で全てのイスラム教徒に戦いに参加するよう呼びかけたが、それでもアヤトッラーは理解できない力によって操られている。

シャーが政権を握っていたとき、彼はイランを軍用に作り上げていたが、これはジハードとは無関係であった。その結果、多くの不満や反対のポケットがシャーに発展しました。中でも最も力強いのはアヤトッラー・ホメイニーである。アヤトラ・ホメイニは、私たちがここで彼のことを聞き始めるまで、長年、シャーの不可解な敵でした。アヤトッラーはシャーの体制の性格を知るのに良い理由があった。何年も前、シャーのエージェントはアヤトッラーの息子の1人を苦しめて殺害し、そして何世代も前、現在のシャーの父親がアヤトッラー・ホメイニの父親を処刑した。亡命した場所から、イランの彼の信者に訴え続けた。彼は彼らをシャーから離れて、イスラームに戻すように励ました。そして、シワテモスレの信仰に従って、神に奉仕して欲しがるものとして崇拝した。彼は彼の信者に恐れることなくシャーに反対するように言い、それが来るならば報奨として戒律を受け入れました。アヤトッラーは14年間亡命し、そのほとんどはシャー政権を脅かすことなく過ごしたが、1979年の初めにアヤトッラー・ホメイニはテヘランに勝利した。一年足らずで、突然革命が彼の周りを揺さぶった。

アヤトッラーの政治的な幸運が突然上昇したのは、彼が決して疑うことができなかった理由からであった。1977年11月、2年前に始まった。月中旬にイランのシャーは急ぎ、ワシントンD.C.へ急行したが、シャの謎の旅についてのニュースは、もう一つの予期せぬラッシュ旅行についての見出しで事実上失われていた。エジプトのサダト大統領がエルサレムを訪問する週でした。音声書簡28.2でその月が明らかになったように、この2つの旅行は密接に関連していました。

2ヶ月前、ロシアは宇宙兵器の秘密兵器、彼女の新しい宇宙三脚の迅速な展開を開始していた。カーター政権は衝撃から解放したが、1977年11月、サダットとシャーが突然旅行をしたことは、アメリカの最初のストライキ戦略へのシフトの不安定な始まりであった。シャー族がイランが軍事的にいかに重要になっているかを知ったとき、彼はロックフェラー・カルテルにより良い報酬を求めることにした。

14の石油会社からなるコンソーシアムがイランの石油を販売し、契約更新の時間となった。シャーは、彼は更新する意志があるが、より有利な条件でのみ言った。それなどの要求を聞いた故デイヴィッド・ロックフェラーは、彼のシャーは支出可能であると考え始め、この新しい状況は、英国石油を望ましくないパートナーとして排除する機会を提供する可能性がある。もともとイランの油田はイギリスによって支配されていたが、1953年にロックフェラーは、その王位にふさわしいシャーを回復させるための価格としてイランで大きな譲歩を得た。1977年までにBPはイランの石油の40%にとどまり、ロックフェラー・カルテルは49%を支配したが、デイヴィッド・ロックフェラーはパイ全体の生産を望んでいた。イギリスの石油は可能であれば大ライバルとなり、ロックフェラーは当時まだ私立探偵官だったCIAに任務を与えた。彼らも、BPを壊すような方法でシャーを排除する方法を見出すつもりだったが、CIAは彼らが開発した

計画が軍事的にも使えるように命令された。CIAの計画者は、イランの英国石油を撤廃する唯一の方法は、石油会社のコンソーシアムを解体することであると結論付けました。ロックフェラーズは何十年もの間、ガイアナや他のテープについての40番の音声書簡で示したように、国営産業に対する独自の効果的なコントロールの再確立を専門としていました。軍事的要因に関しては、驚きが第1の考慮事項でした。ロシアが新たに展開した宇宙三脚をみると、シャーの高価な武器のほとんどはもはやあまり使われなかった。地域紛争ではまだ使えるが、もはや興味はなかった。イランからのロシアへの奇襲を仕掛ける能力以外には何も問題ではなく、シャーの印象的な従来型兵器ではなく秘密兵器で行わなければならない。従って、シャーを倒さない軍事的理由はないと結論付けられた。そして実際には、シャーを倒すと、ロシアに対するより大きな軍事的驚きの可能性が保たれた。これを行うには、新しい体制はシャーの軍事プログラムを続けることを望まなかったものである必要があります。イランはロシアにとって目に見える軍事的脅威として劇的な崩壊を招いたが、シャーに従った者が誰であれシャーよりも組織的に効率が悪いことも不可欠であった。これにより、イランでは新たな政権が意識することなく、秘密の活動が継続できる。

CIAはシャーの後継者を探すために、シャの後継者を探した。彼らはこの時の人形を探していたのではなく、その代わりに意図した目的を果たすために知識を欠いて操縦できる特定の特性を持つ人を見つけることでした。捜索はアヤトラ・ホメイニを同定して終了した。彼は好意的な特徴のプロフィールに適合した:彼は暴力的に反シャーであった、彼の宗教指導者としての彼の位置は政治的権力のための理想的な基盤を提供したが、彼のグループは組織的に弱いと管理経験が不足していた。アヤトッラー・ホミニーニの政府は軍事的目的に犠牲にされるため、アヤトッラーが魔術に魅了されたとしても、戦争計画家にとって理想的に見えた。ガイアナの姿は、再び大きめのものとなった。今月、私が40番の音声で報じたように、ジョーンズタウンでの意図的な大量人的犠牲は軍事的目的を持っていた。それは私が4年以上にわたって公に警告していた秘密のロシアのミサイル基地の驚きと破壊を達成することでした。

今回は、イランにおける人間の犠牲は、ロシア自身の破壊につながることを意図しています。そして、十数年の無知の後、アヤトラ・ホメイニの死因は突然蒸気を拾い始めた。CIAは無数の方法で、イランにおけるホメイニの影響を掛け始めた。アヤトッラーの熱烈な演説のカセットテープが国を浸水させ、アヤトッラーの写真が増殖し、シャーに対する反対の集会の場となった。そしてその過程で、アメリカでは強力なボリシェヴィキがアヤトッラーホメイニの内側の円の近くに彼ら自身のエージェントのいくつかを置くことができました。

1978年8月、私はイランでの暴動がシャー政権にとって深刻な脅威であるということをリスナーに警告しました。4ヶ月後の41番の音声書簡で、シャーのかつての支持者、ロックフェラー・カルテル以外には彼のトラブルは起こっていないと報告した。1979年1月初旬にはシャー政権は明らかに崩壊した。アレクサンダー・ヘイグ(NATO司令官)副官はワシントンからの命令でイランへ派遣された。そこで彼はイランの軍事指導者たちに会った。命令に従い、NATO副司令官のロバート・E・ホイザー少将はクー

デターを機にイラン軍を攻撃した。ワシントンがロイサー将軍にイランに命令した目的は、アヤトッラー・ホメイニへの道をクリアすることだった。

旧ヘーゲル主義の論文、反テーゼ、合成の原理は、ステップ1 - 強力なシャーを取り除くステップ2 - 人気のないバフティアの政府である暫定的なストローマンと交換するステップ3 - この弱いストローマンをアヤトッラー・ホメイニに倒すことを許可する。しかし、ロックフェラー・カルテルはイラン軍が自身のステップ3を置き換えることを恐れていた。軍は安定した中和体制を望んでいた。CIAのファーストストライク計画者はイランの安定を望んでおり、イラン軍の指導者たちはクーデターの舞台から外された。後に彼らは反逆罪で裁判を受け、ホミニー政府によって処刑された。

1979年1月16日、シャーはイランから逃亡した。わずか2週間後の1月31日、アヤトッラーはテヘランに帰った。イスラム教ホミニー革命に対するCIAの支持は、見知らぬ、疑いようもないものだった。CIA長官のスタンスフィールド・ターナーは、4日後の2月4日に行った声明で、このように言っていた。ABCのテレビ番組「問題と答え」でターナーは「私はアヤトッラー・ホメイニでさえ彼の部隊がどれほどうまく動いていたかを気づかなかったと示唆する」と引用した。

それでも、アヤトッラーが帰国してから1週間後には、ホメイニ革命が終わった可能性がある。1979年2月7日、「老人」と一部の側近がホメイニ本部のドアから出てきたとき、暗殺者が待っていた。彼はヒ素でコーティングされた高出力弾丸で胸の中の老人を撃った。彼を救おうとする努力は無駄で、その夜老人は死んだ。数時間の間、イギリスの報道機関ロイターはアヤトッラーが殺害されたと報じられた弾丸を運んだが、ロックフェラー・カルテルはアヤトッラー・ホメイニが死ななかったことを知っていたため、アメリカの報道機関からはそのような弾丸は無かった。1979年2月にテヘランで射殺された老人は「二重」だった。愛するアヤトラ・ホメイニのシイテ信奉者。彼は、ホメイニの内輪の人々と同様に、アヤトッラーを暗殺する努力がなされることを知っていたが、熱心なシイテ・モスレとして「二重」は聖なる特権としての戒律の展望を歓迎したため、彼は喜んでイスラーム・ホメイニ革命の成功を保証するために彼の人生を捧げた。誰もが知っているように、革命は成功しましたが、残酷な事実は、それをすべて取り消す予定のサタニック軍によって密かに助けられたということです。彼らは、熱核戦争を始める際に、ホミニー政府全体を巻き込む計画を立てています。

トピック2 - イランの現在の危機は、2年前にDavid Rockefellerによって実施されたCIA計画の進展です。しかし、ロックフェラー兄弟4人は戦争計画が実行されたのを見るために生きなかった。その代わりにロックフェラーの力の残骸は、今日、世界のステージで2つの苦い敵によって刻まれています。彼らはCIAがイランで作り出した状況の共同相続人であり、現在はイラン危機の抑制に苦労しています。

1979年の初めにイランのシャーが倒されるにつれて、ロックフェラーはここでアメリカに投棄されました。シャーがイランから逃亡してからわずか10日後に、ネルソン・ロックフェラーがニューヨーク市で殺害された。ロックフェラーズに対するボリシェヴィキクーデターの始まりでした。米国におけるボリシェヴィキのパージは、世間の目から消え続けた。

1979年2月下旬までに、新しいホミニーニ政権がイランで成立し、同時にボリシェヴィキがアメリカに支配権を握っていた。これらの変化が起きたとき、イランについての見出しがありましたが、ここでのボリシェヴィキクーデターのヒントはありません。ロックフェラー政権とCIAの計画の支配権を握ったボリシェヴィキは急ぎました。

ボリシェヴィキはロシアにおける以前の権力から追放されており、彼らは均等になりたいと考えています。1979年5月中旬にはロシアに対する核攻撃に向けて中東戦争を誘発しようとしていたが、同時に7億人のカトリック教徒をロシアに対する戦争に投入する計画を立てていた。ボリシェヴィキは東ヨーロッパで「教皇革命」と呼ばれるものを始めることを計画していた。予定の詳細は音声書簡42番で書きました。計画の鍵は、聖スタニスラウスの戒厳900周年のポーランドへの教皇の訪問でした。

ボリシェヴィキ戦争計画が急速に進行していたが、1979年の東部ごろにロシアがアメリカに介入し始めた。最初に明らかにしたのは、46番の音声書簡だ。中東のシャトルで使用していたが、その月ロシアは5月に中東戦争を阻止した。同様に、彼らは教皇革命のためのボリシェヴィキ計画を破壊することができた。5月初旬に、私は音声書簡46で報告したように、ロシアはバチカンにおけるボリシェヴィキの影響を排除し始め、教皇のポーランド訪問は6月に再スケジュールされました。それまでに、聖スタニスラウスの日をめぐる感情は冷え込み、トラブルはなかった。

それ以来、アメリカ合衆国はロシアとボリシェヴィキの間の秘密戦争の戦場となっている。数ヶ月間、私はこれらの開発についてあなたに知らせ続けています。ボリシェヴィキはロシアにアメリカ軍を投下する方法を模索している。ロシアの新キリスト教支配者は、SALT II条約を始めとして、米国を武装解除するキャンペーンで対抗しています。ロシアとボリシェヴィキの敵である両国は、今のところ、米国において大きな力を持っている。ロシア人の力は、人間とロボットの両方のエージェントを力のトップに据えています。しかし、ボリシェヴィキは30年前に私たちの土地に浸透し始めました。今日、彼らはアメリカのあらゆる場所、特に軍隊にいます。ボリシェヴィキの戦略は、ロシアが支配する国を制圧する方法を見つけることです。

音声書簡46で、ロシアが5月に秘密の中東シャトルで中東戦争を阻止した方法を明らかにしたが、イランを含む彼らのシャトルが完全に失敗していることも明らかにした。アヤトッラー・ホメイニに知られないイランは、ボリシェヴィキ・シオニストのエージェントと混血しており、ロシアを事実上イランから締め出してきた。それでも2ヶ月ほど前、ロシアはアヤトッラー周辺の状況を監視できる方法を確立することに成功した。ロシアにとって、このことは最優先事項でした。ロシアの諜報機関は、アメリカのボリシェヴィキが再び戦争に向かって速く動いていたという証拠を明らかにした。再びボリシェヴィキはロシアに対する核攻撃に向けて活動しており、イランは以前と同じように、計画の鍵として何らかの形で使われることになっていた。しかし、ロシアはイランが9月下旬までどのように使われるか正確には知らなかった。ロシア情報部がすべてをまとめるまでには、失う時間もなかった。

ボリシェヴィキとシオニストの合同戦争計画では、11月20日に一連の出来事が始まり、開戦後は戦争に対する連鎖反応を阻止することが非常に難しいように設計されている。

1979年9月下旬、新しいボリシェヴィキ戦争計画は6つの大きなステップから構成されました。

ステップ1は、毎年メッカへの巡礼中にサウジアラビアで始まった一連の出来事でした。ボリシェヴィキ・シオニストが、アメリカとイスラエルに対するイスラム教の怒りをかき立てようと設計していた。

2番目のステップは、テヘランのアメリカ大使館の乗っ取りでした。イランのボリシェヴィキ・シオニストのエージェントは、大使館に対するイランの過激派に対する不満を募らせており、イスラム諸国におけるアメリカ合衆国に対する一般的な暴動のカバーの下で、大使館の乗っ取りはテヘランで行われることになっていた。同時に、サウジアラビアがイスラエルに対して激怒する計画があった。これは1年前の「ヘイト・サウジアラビア」キャンペーンを、米国のシオニストメディアで再びクローゼットから引き離すことになるでしょう。こうなると

ステップ3 - イスラエルによるサウジアラビアの油田に対する長期計画、限定的な核攻撃。まるで、イスラム教徒の情熱の火の嵐にガソリンを投下するようなものでした。七億人のイスラム教徒がジハードの精神(聖戦)で団結し、この背景に対してボリシェヴィキ・シオニストの計画が実行された。

ステップ4 - テヘランで人質の虐殺。トピック1では、イスラム法によってこのような虐殺がいかに禁止されているかを説明しました。しかし、イスラムについて何も知らない私たちアメリカ人は、自動的にホメイニ政府を非難しました。

第5ステップでは、アメリカのボリシェヴィキは、突然、気付かれないままに米軍と装備をイランに大量配備することを計画していた。ボリシェヴィキは、米国のロシアのエージェントが拒否権を行使するトップから承認なくそれをどのように行うかを考えました。部隊配備が進行中になると、ボリシェヴィキはロシアが核戦争を起こさないと止められないと考え、配備のカバーの下で、最初の攻撃準備はボリシェヴィキによって急がれるでしょう。

第6段階はロシアに対する実際の核攻撃であった。これも、米国政府のトップレベルからの承認なしに行われることです。

「攻撃計画」の軍事戦略は、音声書簡37号を録音したときと同じものです。主な違いは、中国の西部省は米国のボリシェヴィキでは利用できないということです。従って、中央シベリアのロシアのコスモスフィアの施設は、私が音声書簡番号42で明らかにした北オーストラリアの米国のミサイルによって標的にされています。音声書簡42でも説明したように、米国の軍事計画者はミサイル発射に成功できると信じています。

ロシアが彼らの知性を結び付け、この計画全体を推し進めることができたのは9月下旬になってからでした。サウジアラビアでの不安定化事件は2ヶ月以内に起きたボリシェヴィキ戦争時間表にあって、ボリシェヴィキ計画の一部の部隊が既に取り消し不能な動きを見せていたことは明らかであった。テヘランのイランの過激派はすでにアメリ

カ大使館に対して炎上しており、サウジアラビアの挑発はイスラム暦に直接結びついていた。

状況は、2ヶ月前の人工的な「キューバ危機の軍隊」の悪夢の再生のようなものでした。ロシア軍は、完全に停止することを望んでいなかった運動が設定されていた。ロシアは、急速に変化するボリシェヴィキの戦争計画を阻止する方法を1つだけ見ることができました。それは2ヶ月前にキューバのフラップで行ったように行うこと、すなわちボリシェヴィキ計画の一部を先取りするためでした。そして、私の友人は、彼らが今イラン危機でやっていることです。

一方、ボリシェヴィキ・シオニストの敵は、自身の計画を改訂しようとしており、核戦争を未だに開始している。ロシアとボリシェヴィキの間の内戦では、テヘランは現在決定的な戦場である。

トピック3 - テヘランの戦いで、ロシアはボリシェヴィキが計画した一連の出来事のシャンブルを作ろうとしています。ボリシェヴィキはサウジアラビアの油田を壊滅させる計画だが、ロシアはそれを防ぐためにあらゆる努力をしている。一方、イランの油田は、最初のストライキに備えて、アメリカおよびその他の軍隊をイランに洪水させる口実としてボリシェヴィキによって使用される予定です。それを防ぐため、ロシアはイランの油田を空爆で無効化する計画だ。

ロシアの先制戦略の最初のステップは、先月10月22日にイランの失脚したシャーをニューヨーク市に持ち込むことでした。ロシア側はロボティック・ダブルスを、故デイヴィッド・ロックフェラー、ヘンリー・キッシンジャーなど他のテープで確認した人たちに使ってみました。シャーはピーコック王位に2度目に戻されるかもしれないというヒントでここに誘われたが、その治療だけが表紙として一般に言及された。予想どおり、シャーの到着はテヘランのボリシェヴィキ・シオニストのエージェントが早急に爆発した。イランの過激派は、アメリカとイスラエルがイスラム教全般に対して何か悪事をすることを期待するようになった。シャーがここに到着すると、彼らはアメリカ大使館を引き継ぎ、11月4日に人質を取った。ボリシェヴィキが11月20日に計画した事故の2週間以上前であり、これらの事件をスピードアップさせる方法がなかった。ボリシェヴィキは、イスラム暦に直接結びついていたため、すぐに信号のように、米国のイランの学生に対する憎悪の炎を吹き飛ばした。買収の2日後の11月6日、首相メフディ・バサルガンは辞任した。このことは、大使館がバサルガンとロボティクスのZbigniew Brzezinskiの乗っ取りを行う前日、秘密会議が起きた結果である。危機の混乱の一段階をはがすのはロシアによる策略でした。イランでは唯一重要な声として、アヤトッラーを世に押し寄せたが、その声の裏側は他の声に影響を受けている。数日後、イランに対する混乱が続いた。

一方、アメリカのボリシェヴィキは大統領の承認なしに軍事作戦を開始する能力のテストを開始した。11月8日木曜日、戦略航空司令部と第82空輸航空隊の副隊員への警告があった。翌日の11月9日、核戦争が激化しました。コロラド州コロラドスプリングス近郊にあるNORAD本部では、米国へのミサイル攻撃を示す偽データをコンピューターに送った。テストのために、偽データは、いくつかのミサイルが途中にあると述

べましたが、その結果、すべての軍の司令センターへの核戦争警告でした。全てのミサイル基地は、命令があれば発射準備が整うように予備警報にかけられた。6分間、NORADコンピュータは核戦争の準備をしていた。コンピューターは、それが本当の攻撃だと思ったが、大統領、国防長官、さらには参謀総長に通知はなかった - はるかに少ない、空襲サイレン。その後、テストは終了しました。ボリシェヴィキは満足しました。それは完全な成功でした - しかし、それはロシア人に見過ごされませんでした!

3日後には同様の試験が実施された。11月12日の夜明け前の時間に、一部のパラトロップ部隊と他の部隊は、以前の警告なしに突然動員された。数時間のうちにテキサス州フォートフッドで演習に集結した。約2,7000人の兵士が関与し、この地にいるボリシェヴィキがイランに展開するつもりだった部隊から引き出された。ノーラッドの戦争テストと同様に、フォートフッド演習はトップレベルの承認なしに実際に動いており、再びボリシェヴィキは完全に満足しました。さらにアメリカ軍は既に、中東での前進のために密かに配備されている。例えば、最近、アラビア海のオマーン島マシーラにアメリカ軍が2千人以上が上陸した。

11月11日、私の友人たちは言葉の戦争が激化し始めた。その日、アヤトッラー・ホメイニはイランを熱烈な演説でかき混ぜた。シワテ・モスレムス(英語版)の耳には献身的なスピーチであったが、西洋の耳にはジム・ジョーンズのギヤナ自殺リハーサルの響きが響いているようである。アヤトッラーは言いました 「私たちは3500万人の国ですその多くは魔術を楽しみにしています 3500万人と共に行動します彼らが皆わざわざイランに従った後に彼らが望むことができるのです」

翌日、ロボタイドのジミー・カーター氏がイランに対する石油禁輸令を解除すると発表しました。イランに軍隊を送るボリシェヴィキ計画は、イランの石油は私たちにとって不可欠であるという公共の印象を作り出そうとしています。ボリシェヴィキの政策を否定するため、アメリカ合衆国はイランからの原油購入を拒否すると発表されている。

同日、ロシア宇宙圏は、フォートフッドでの演習のトリガーボリシェヴィキに反応していた。ロシアは地中海を横断するアメリカ軍の空輸ルートをスペイン上空で警戒していた。スペインのキャラベル・ジェット・ライナーのパイロットは、その日、4つのコスモスフィアを間近で見た。彼らがUFOだと思った彼はすぐに次の利用可能な空港に着陸しました。

2日後には、アメリカ合衆国とイランの間で経済戦争が勃発した。イランは米国の銀行から預金を撤回しようとしていると発表していたが、数時間以内にロボタイド・カーターは国家非常事態宣言し、大統領緊急事態権限を活性化させた。その当局の主張の下で、彼はイランの資産をここで凍結し、外観上は海外に凍結し、80億ドル以上を突破した。イランの資産の凍結は、外国のドルを崩壊させることになるでしょう。これは、米国ではインフレと不況につながるでしょう。1929年、アメリカはうつ病を世界の他の地域へ輸出したが、今回は海外の崩壊したドル市場から輸入される。

11月14日、ロシアもリヒタースケールで6.7の地震をイラン北東部で発生させた。これは、ホミニー政府を内部問題で混乱させる試みでした。

次の大きな開発はロシアとボリシェヴィキを混乱させた。11月16日、ホミニー政府は石油へのドル獲得を中止すると脅した。これはイランの資金凍結命令に対する報復でした。数日間、イランに関する報道は口を閉ざしており、金の価格はどこにも出なかった。イランは彼らの脅威に対する特に反応を検知しなかったため、ドルを受け入れないことについて、当分の間、彼らの脅威を放棄することに決めた。嵐の前には小雨だった。イラン軍が11月19日に3人の人質を解放し、さらに10人は11月20日に釈放したが、残りは「スパイ行為は証拠によって証明されている」とアヤトッラーは言った。

11月20日、私の友人は、オリジナルのボリシェヴィキ計画の運命の日でした。それは1400年のイスラム暦の始まりでした。ムハンマド・マハーラーム月はイランのシワーテ・ムスリムの哀悼の月であり、毎年、サウジアラビアのメッカへのムスリム巡礼が始まりました。10月初旬、ロシアは今年の巡礼中にトラブルを予期するために、クウェートの慎重なチャネルを通じてサウジに警告していた。その結果、サウジアラビアはメッカ、メディナ、ジェッディに1万7千人の治安部隊を派遣した。ロシアは、この事件は、どんな性質であれ、アメリカとイスラエルの関与の証拠と結びつくとサウジに警告した。サウジアラビアは、これはサウジアラビアをイスラエルに脅かす姿勢に誘うように設計されたトラップであると警告されました。サウジアラビアの生存率のほとんどが、サウジアラビアが他方の頬を回し、これらの噂を否定し、ニュースを管理することに依存します。

11月20日、武装した大勢の兵士がサウジアラビアの偉大なモスクを2つ襲撃した。ひとつは聖地メッカにある大モスク。ヤンキースタジアムの3倍の大きさ、その中のグランドモスクの家カバ、イスラム教の最も神聖な神社、聖なる。攻撃されたもう一つのモスクは、メディナの預言者モスクでした。事件が起きた途端、サウジアラビアは外界との連絡を断ち切った。クラック・サウジ治安部隊はメディナ号の攻撃を速やかに鎮圧したが、大モスクを奪還するには数日の血なまぐさい戦いが続いた。現在も、攻撃者の数人がモスクの下にいるカタコンベでまだ差し出されていると報告されています。それを通して、サウジ人は全員拘束のモデルでした。数千年ぶりのグランドモスクへの攻撃となったが、サウジは小さな事件のように、全てを振り回した。彼らは、攻撃者は「イスラム教の外で活動するルネガード」だが、多くを言うよりも口を噛んだと述べた。一方、ロシアは、サウジアラビアではなくイランに焦点を当てた。

11月20日夜、ロボタイド・カーターは突然、イランに対する軍事行動の可能性を示唆した。同時に、空母キティホークと同行艦はインド洋へ出航を命じられた。地平線上、彼らはすでにそこにキャリアミッドウェイと関連する船を強化します。

アヤトッラー・ホメイニはサウジアラビアでのモスクの買収について証拠を与えられ、アメリカとイスラエルからインスパイアされたと非難された。いくつかの国で反アメリカ的イスラム教暴動が発生した。パキスタンのイスラマバードにあるアメリカ大使館は略奪され、焼失し、海兵隊員1人が殺害された。サウジアラビアでのモスク攻撃は、サウジアラビア自体を除いて、イスラム世界の多くを焼き尽くしていた。

イランとアメリカの間では、言葉の戦争が続いている。11月22日、アヤトッラーは「イスラムとヘーチェンの間」、すなわちジハード(英語版)と言い、紛争と呼んだ。11月26日、カーターは国連で人質以外のことは何も議論しないと宣言し、アヤトッラー・ホメイニはイランの2千万人の若者が2000万丁のライフルを撃ち上げて戦うべきだと述べた。翌日、アヤトッラーは人質が裁判にかけられることを発表した。一方、大使館の反乱者たちは、大使館は今や爆薬で繋がっていると言いました。ホワイトハウスは11カ国から非必須国務省職員を撤退させ、その日はリヒター7.3地震がホメイニ政権に新たな気晴らしをもたらした。

ロシアとボリシェヴィキ=シオニストの敵とのテヘランの戦いは、クライマックスに向かって構築されている。ロシア人は、人質は、大使館の状況を支配し、真のイスラム教徒ではないボリシェヴィキ・シオニストの捕虜によってすでに死ぬ運命にあると確信しています。そのためロシアはイランでボリシェヴィキ・シオニストの軍事行動を阻止するための軍事行動を行う準備をしている。

舞台は核戦争へと導く戦争の舞台となったが、私の友人たちは、その始まりについて少し振り返るべきだ。ここ数週間、「外交的免疫」について、私たちは絶えず耳にしています。アメリカ合衆国大使館が捕獲されたのは恐ろしい犯罪だと聞いているが、ロックフェラー・カルテルは国中を捕獲した。あれも犯罪じゃないの?数年前の音声書簡で、私はイランの本当のシャフはリチャード・ヘルムズ、イラン大使であると述べた。CIAの長官を務めていたヘルムスは、イランの外交的免責の下で活動していた。彼はイラン全土を人質にし、数千人のイラン人を殺害した部隊と同盟していた。

友達、今日必要なのは、免疫ではなく、全員の責任です。ボリシェヴィキやシオニスト、ロシア人など、興味や行動はなく、公正に遊びに戻ることと、誠実さと信頼を取り戻すことが必要です。秘密の山を駆逐し真実の探究で世界の闇を照らす必要がありますイランでは革命が起こっていますアヤトッラー・ホメイニの革命です目に見えない力は、自身の目的のために革命を搾取しようとしていますが、それでもそれは非常に現実的な革命です。イスラム教徒が祖国に戻ることを切望するイスラム革命です。

米国のルーツ、私の友人はキリスト教徒です。しかし、シャーの下でイランのように、私たちもまた私たちのルーツから遠く離れて導かれてきました。秘密主義、陰謀論、二重十字によって、私たちアメリカ人は長い間、私たち自身の土地で人質になってきました。しかし、私たちの主イエス・キリストがずっと前に言ったように、「あなたは真実を知っていて、真実はあなたを自由にします」 (ヨハネ8:32)。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第53号

1980年1月21日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1980年1月21日で、これは私の音声書簡番号53です。

1979年11月の最終日に音声書簡52番を録音してから7週間が経ちました。この不可避な遅れにご来場いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

ここ数週間の見出しは、次々と衝撃で埋め尽くされている。例えば、元イランのシャーが突然のサプライズの動きをしました。まずテキサス、次にパナマです。アフガニスタンへの大規模な介入から始まった、ロシアの行動の急激な変化に世界は衝撃を受けています。さらに驚くべきことに、アメリカは冷戦の復活でロシアに答えています。一方、金の空爆はパニック購入でますます高くなり、その上にぶら下がっているのは拡大するイラン危機の暗い雲です。数週間のうちに、国際情勢は劇的な変化を遂げました。平和と繁栄の青い空は消えつつあります。突然、空気は戦争の近づく匂いで満たされ、見出しの出来事は舞台裏で起こっていることの淡い影にすぎません。52番の音声レターでお話しして以来、緊急情報報告が相次ぎ増えてきました。世界的にも、世界のシーンをひっくり返した、劇的な秘密の展開が進んでいる。中でも最も重要なのは、ここアメリカとロシアです。ついに私は、今、あなたに起こったことを最新のものにする立場にあります。

友人たちは、その数週間が過ぎたばかりで、世界平和の展望は砕け散ってしまった。ここアメリカでは、戦争に屈する強力な力が急速に優位に立っています。そしてロシアでは、クレムリンの「平和派」が権力から奪われています。ロシアの新キリスト教支配者の間で家族の争いとして始まり、一部の人にとって悲劇的に終わった。その結果、ロシアを支配する秘密宗派の中で強硬派が復活した。ロシアにおけるキリスト教の「平和派」による権力の台頭は奇跡的だったが、短命だった奇跡であった。ついに終わり、再び世界は熱核戦争へと向かっている。現在クレムリンを運営する強硬派は「平和派」と同じ宗教団体のメンバーである。強硬派と「平和派」は、1つの主要な点だけに反対する。「白ハト」として知られる「平和派」は、核戦争は人間が可能であれば防ぐ必要があると信じています。対照的に、核戦争は避けられないと強硬派は信じています。従って、彼らの軍事戦略は、核戦争を無期限に防ぐことではなく、それが来ると勝つことです。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

話題1 - 戦争の緊張とイランの後期のシャ

トピック2 - ザ・サプライズ・テイクオーバー・バイ・ザ・クレムリン「ハードライナー」

トピック3 - 核攻撃作戦が進行中

トピック1 - 4日前の木曜日、1月17日、ABCのテレビ番組「20/20」で何百万人ものアメリカ人がチューニングされました。その夜の番組は、イギリスのテレビ人、デヴィッド・フロストによる編集されたインタビューを生んだ。インタビューを受けた人物は、元イランのシャーであったと言われています。デヴィッド・フロストのインタビューで見た人物は、ショーのようで、とてもよく聞こえ、行動した。しかし、2カ月前にニューヨークの病状がちなシャーよりもずっと健康的に見えた。シャーの容態が悪化しているという報道があったにもかかわらず、これは事実である。ほとんど毎回、彼は質問に答えると、顔は無表情になり、目はガラスのような目に見えるように凍った。まるで、ふわふわした記憶の中で、答えを見つけるように、ゆっくりと、静かに話していた。そして、彼は何度も諦めて「覚えてない」とだけ言った。

同日の夜、ABCはイラン危機に関する夜間特別番組を発表した。番組はデヴィッド・フロストのインタビュー番組のフォローアップディスカッションから始まった。元国務次官のジョセフ・シスコ博士もインタビューに対する反応を尋ねられました。シスコは見たものに震えていたようだった。同氏は、彼が知るシャーは、ペルシャ湾だけでなく、世界全体に影響を与え、地政学の複雑さについて常に議論することができたと述べた。対照的にデヴィッド・フロストのインタビューで見た男性は、「彼のスピーチには不確かで、私が知るものとは全く違う人」と引用していた。

友達のシスコ博士は、もっと正しかったはずがない。パナマでデヴィッド・フロストがインタビューした人物はシャーさんではなかった。実際、彼は人間でさえありませんでした。合成ロボット(Synthetic)という名称で呼ばれる、生きているロボットの一種でした。1979年10月に音声書簡51で、合成が現場に現れ始めていることを初めて明らかにした。アメリカのボリシェヴィキのような戦争に、彼らは興味をそそる道具として展開されている。1979年以前にロシアが展開を開始した別のタイプの生物学的ロボットに対するボリシェヴィキの答えです。ロシア式ロボットは「オーガニックロボティクス」と呼ばれており、私は昨年5月に音声書簡46番で初めてそれを公開しました。ロシア人 "Robotoids"とボリシェヴィキ "Synthetics"はどちらも注目すべき生き物です。それらは、根本的に異なる技術によって製造されているが、共通する点が一つある。それらはどちらも、生きている、呼吸している、しかしコンピュータのようにプログラムされなければならない人工生命体であり、そしてそれらは、一般の視点から見ても、30年にわたる壮大な科学的発見の産物である。音声書簡47番と51番の科学的背景は少し挙げましたが、ロボティクスとシンセティックスはおそらくすべての諜報機関の最も秘密のままです。

これまでの私のバイオロボットについてのテープで、私は彼らの最も重要な特徴は生物学的コンピュータ脳であると述べた。その点、ロシアのロボティクスはボリシェヴィキ合成よりもはるかに優れています。音声書簡47番で詳しく説明しましたが、これはホログラフィック脳のせいです。音声書簡51で私はシンセティックスの低脳質について言及しました。そして、先日の夜にデヴィッド・フロストがインタビューしたイランのシャーが疑われるのを見ていたなら、あなたは自分の目で完璧な例を見ました。合成は人間にとって容易に成立するが、シミュレーションする人間に比べて鈍く振る

舞う。デヴィッド・フロストが前者シャーのシンセティック・"ダブル"にインタビューしたとき、彼は間違いなく自分が本物と話していると思っていたが、その時までに本当のシャーは1ヶ月以上にわたって死んでいた。1979年12月2日日曜日早朝に死去。

昨年11月の音声書簡52で、私はシャーが最初にニューヨーク市に持ち込まれた理由を説明しました。彼は治療を受けたが、それは他の場所でもできた。かつて強大なシャーは、チェスの致命的な世界規模のゲームで単なるポーンとしてニューヨークに到着しました。ロシアの新支配者とロシア旧支配者、ボリシェヴィキとの間の2年以上にわたる秘密戦争が進行中です。ロシアから何万人もの追放された古いボリシェヴィキは、主に米国に群がっています。彼らはロシアに反撃しようと激怒しており、アメリカの軍事力を使ってそれをやる予定です。

過去2年間、さらに洗練された新しいボリシェヴィキ革命は、ここではファンファーレなしでアメリカで進行中です。私は過去の音声レターで、この状況を聞き手に知らせてきました。

ボリシェヴィキはロシアに米軍を投降させるのに熱狂的になるか、それとも死にかけている。1978年8月の音声書簡37番で、私は彼らがそれをどのようにやるかを明らかにしました。ボリシェヴィキ戦争計画は、ロシアに対する米国の核攻撃に基づいている。ほぼ1年半前に公開したものですが、今まさに目の前で起こっていることです。友人たち、我々は核戦争1への道のりにいる!

音声書簡52で、私は10月下旬に元イランのシャーがニューヨーク市に誘われた目的を説明しました。これは、ロシアの戦略で、特定の強力なアメリカ人のために独自のロボティックス代替品を使用して実施されました。アメリカのボリシェヴィキがイラン危機を機に動いていたことが判明した。ロシアが危機の噴火を防ぐには既に遅すぎたので、その代わりに危機の経過を変えるための先制戦略でここでシャーを操縦しました。音声書簡52番で詳しく説明しましたので、ここでは二度と繰り返しません。旧イランのシャーを巻き込んだロシア軍の演習が動き、クレムリンの「平和派」であるホワイト・ダブスがまだショットを呼ぶ間、ロシア軍は動いた。彼らは、ボリシェヴィキ計画に反して、前者シャーをイラン危機の中心にするという計画に成功した。しかし、音声書簡52で詳しく説明したように、ロシアはイラン危機を整理しようとしていた。シャーのニューヨーク市への旅行は、短時間通知で手配された。ロシアは1979年11月にシャーを「氷の上に」置いたが、その間、危機の他の差し迫った側面に集中した。1979年12月、米国のロシアエージェントはシャー族の新たな行動の準備を進めていた。5週間以上にわたって、シャーはニューヨークのコーネル医療センターにあるニューヨークの病院で、裁判所を構え、治療を受けていた。17階の彼のスイートは、防弾ガラスの特別なバリケードで囲まれていました。シャー族と関係のあるものは、全て、徹底的なセキュリティ上の予防措置の対象となった。シャー自身には知られず、戦争なしでイラン危機を解くというロシアの計画の鍵となった。

1979年11月30日に52番の音声レターを録音したときまでに、シャーを移動させる計画が敷かれていました。ロシアはイランに対するボリシェヴィキのストランゲルホールドに侵入し始め、ホミニー政府と対話をしていた。シャーを病院から取り除く時が来

た。病院での事前の準備は微妙なものでしたが、十分に微妙なものではありません。病院内のボリシェヴィキのエージェントによって発見され、シャーを移動させる計画の詳細を知ることに成功した。1979年12月2日午前4時過ぎ、シャーは病室を車椅子で退院した。FBIのエージェントがサブマシンガンをブランディングするなど、武装警備員を伴っていた。病院17階にあるエレベーターに入り、地下へ下った。そこからシャーと警備隊は地下トンネルに沿ってイースト71丁目にあるペイソンハウスの職員の住居まで移動した。そこでシャーのパーティーは駐車場に入りました。シャー号は青緑色のFBIバンにハンドルを掛けられていた。シャーは彼の車椅子からバンに助けられました。シャーが中にいるとすぐに、バンのドアが閉まり、バンが動き始めました。同様に、FBIの3台の車が護衛として加わった。四輪車のモーターケードは、駐車場の出口に向かって慎重に運転しました。車内のシャーの警備員は、サイレンサーを装備した強力な銃を抜いた。シャーのバンに乗った他の警備員たちと共に、ボリシェヴィキ・シンセティックスとなった。シャーのバンが駐車場の出口に到着したときまでに、シャーの遺体は内側の床に落ちていた。彼の元パトロンのネルソン・ロックフェラーと同様に、シャーは額に1発の弾丸で死んだ。バンの前にいる他の合成装置も、プログラムどおりに動作していた。彼らは何もなかったかのように運転した。他の車のFBI捜査官は何も間違いを示唆しなかった。モーターケードは事故なしにラガーディア空港への残りの道を運転しました。バンが空港で開いたときだけ、それは起こったことを発見しました。

その日と次のニュースは、シャーがテキサスに移住したという謎のニュースで埋め尽くされた。テレビではラガーディアで暗闇の中で離陸する空軍Dc-9が映っていた。シャーが乗船していたと言われましたが、彼は乗っていませんでした!彼の遺体は、ニューヨークのラガーディア空港に保管され、午後6時頃まで保管されていたが、その後処分のために南の州に運ばれた。テキサス空軍基地にDc-9が着陸していたのを見て、再びシャーの飛行機だと言われた。通常、ラックランド空軍基地は制限されていないが、飛行場は着陸後に突然閉鎖された。混乱があった。当初、空軍基地の職員は午後に記者会見を行うと発表していたが、すぐに逆転した。彼らは記者会見をキャンセルしただけでなく、全ての記者に直ちに基地を離れるか強制退去するように指示した。以前に作られた広報計画は、ちょうど崩壊した。代わりに、ペンタゴンの特定のロシア人エージェントからの命令で、急いで隠蔽が実施された。

その後の時代、全てがシャー族に関する謎であった。彼はラックランドのある病院の宿舎にいると言われていたが、日が経つにつれて、誰もシャーを見たことがなく、質問が増加し始めた。もしシャーが既に死んだと疑われていたなら、テヘランでアメリカ人の人質を拘束していたボリシェヴィキのエージェントが人質を殺害した可能性があり、それが核戦争に非常に早くつながった可能性がある。一方、アメリカのボリシェヴィキはシャー論争を制圧する準備をしていた。

ボリシェヴィキ合成は、ロシア人がロボティクスで使うものとは全く異なる技法によってプログラムされている。それはそれほど良いことではありませんが、脳ホログラムも必要ありません。ニューヨークのボリシェヴィキのエージェントは必要な遺伝サン

プルを得ることができ、12月15日土曜日にシャー族に新たな驚きがあった。その朝、彼はテキサスを離れ、パナマ沖の小さな島へ向かった。すると、見えないシャーは合成の形で再び現れ、それ以来シャーのイメージはボリシェヴィキによって利用されている。前にも述べたように、これは4日前のデヴィッド・フロストテレビインタビューで見た合成である。イランのシャフに起きたことは、最近起きたより大きなパターンの一部に過ぎません。

合成のボリシェヴィキの展開は、私が音声書簡第51号で報告したように、真面目な3ヶ月前に開始されました。この副産物として、奇妙な牛の切断が北アメリカで再び行われています。数年前、アメリカ西部でこうした事件が相次ぎました。当時、初期の大規模実験は合成系で進行中であった。今や、不足の後、合成装置が運用され、牛の切断が再開されています。しかし、今のところ、米国内での注意を最小限に抑えるために、主にカナダで行われています。友達の牛の切断は、牛のさびた現代のひねりに過ぎない。合成プロセスは、音声書簡番号51で説明したように、牛の特定の腺と組織を原料として使用します。これらの原料を得るためには、関与する牛は非常に無駄な方法で破壊されなければなりません。従って、合成を製造しているボリシェヴィキのエージェントは自身の牛を使用しず、代わりに虐殺された群れに関連する損失を他の人に与えます。過去3カ月間、ボリシェヴィキのサークルは合成物質を大量に導入し始めていたため、牛の切断は無視できない大流行になる可能性があります。

ロシアとボリシェヴィキの敵たちの間で、今、生物ロボットとの秘密戦争が世界的に激化しています。ロシアは昨年春にロボティクスを最初に展開して先頭を切ったが、その利点が長続きしないことを知っていて、早急にSALT II条約の承認をまとめようとした。1979年6月25日、アンドレイ・グロミコソ連外務大臣はこれをまとめました。モスクワで行われた前例のない2時間の記者会見で、彼は一時停止し、単純に「素晴らしい状況」と言いました。

友人たち、今私たちが直面している危険は素晴らしいものですが、第一次世界大戦まで空襲、第二次世界大戦まで原子爆弾、アポロ計画まで月を飛行するものでした。私たちの中のボリシェヴィキは、革命と戦争、支配、または破滅のためのスキームに夢中になっています。シンセティックスを使って、彼らはロシアのロボティクスに負けていた力を素早く取り戻している。ロシア人とは異なり、ボリシェヴィキは米国に停滞した力の基盤を持っています。彼らの力は日々増加するので、アメリカのボリシェヴィキは、さらに多くの力を掴むために彼らの狂気を倍増させます。

革命を前進させるため、ボリシェヴィキは徐々にアメリカを封鎖している。経済の揺らぎは、我々の経済を揺さぶり、ドルは崩壊の瞬間を待っている。1974年4月、私は金のロケットのために敷設されている計画について議会証言で警告を出しました。私はこの計画が1オンスあたり2000米ドルを超える金の買い上げを要請していると証言し、国際軍の金供給によるアメリカの金の秘密の盗難とどのように結びついていたかを説明した。後に私は誓約の下で証拠と証人を提示することを申し出たが、議会は興味を示さなかった。そして私は警告を出して上場した。しかし、アメリカ財務省の嘘や手品は、ほとんどのアメリカ人に蜂蜜のように飲み込まれていたため、経済破壊の

計画を止めるために長続きすることはなかった。金のロケットは、日刊紙の見出しに載っている。2ヶ月も経たないうちに52番の音声を録音して以来、金の価格は2倍以上になりました。1978年12月に、音声書簡41号機で警告したように、金不足の米国財務省による金オークションは停止した。何千人もの人々が、金と銀を回して、引き換えに良いドルを受け取っていると考えています。でもそれはドルがまだ人工的に支えられているからですボリシェヴィキ計画で熟した時間になると、小道具は取り出され、ドルはクラッシュします。ドルは、それの価値をなくすことになる拒絶への道のりにある。そして、海外の富裕層の多くは、現在、米国は、それが持っていると主張している金を持っていないと信じています。ドルを差し引く計画について知っている人はほとんどいないが、金と銀を売っていない。彼らはそれを保持し、さらに購入しています。

ボリシェヴィキがアメリカを支配しようと推し進めている中で、彼らは戦争の準備をするために残業もしています。彼らはロシアを破壊したいと願っています。そして、彼らはあなたと私が彼らの汚い仕事をしてほしいのです。核戦争1号がアメリカ人4人のうち3人を殺すことはすでに分かっているが、それは心配する必要はない。アメリカの特権と権力のポジションを使って、彼らは生き残ると信じているから、ロシアに対する核戦争に米国を投下するのを待ちきれない。

昨年11月30日に音声レター52番を録音したとき、毎日耳にした公式の行は、イスラム教徒の学生がテヘランで人質をとっているということでした。それらの話は嘘でしたあなたに言ったのです大使館の状況はボリシェヴィキのエージェントによって管理されています彼らは全く真のイスラム教徒ではなく、アヤトッラーホメイニの支配を超えています。1ヶ月以上経った今、その時私があなたに言ったことのゆがんだエコーが聞こえています。アヤトッラーホメイニは、私たちの人質を持っている人々を制御していないことが認められていますが、戦争への支持を結集するように設計された真実の半分だけを供給されています。13日前の1980年1月8日、カーター大統領の「ダブル」という合成語は、「イランで最も強力な単一政治組織は、国際的テロリスト、または我々の人質を握っている誘拐者から構成されている」と述べた。代わりに、彼らは何らかの方法でロシアにインスパイアされているかもしれないという印象を与えられています。2ヶ月前、イラン人全員が団結し、ボリシェヴィキはアメリカ人を憎んでいましたが、今、ロシアからのイランへの脅威が突然聞こえています。イランを軍事的に防衛しなければならないかもしれないという宣言で、戦争の準備が整っています。

ボリシェヴィキの軍事戦略は、私がほぼ1年半前に音声書簡37で説明したように、まだ残っています。では、私があなたに与えた警告を、一言繰り返します。

「アメリカ人は、米国がロシアに対抗すべき時だと要求します。そして、完全な公的支援があれば、米軍と武器がイランに投入されます。そこから、第1次原子力大戦の勃発は、いわゆるニュースで一般の人々がフォローすることは不可能になってしまうでしょう」

トピック2 - 1978年の初めに始まったほぼ2年間、ロシアの政策はクレムリンの「平和派」、すなわち「白いハト」によって制御されました。一方、米国のボリシェヴィキ

の敵は戦争への容赦ない推進を続けています。その結果、クレムリンの「平和派」の政策は放棄された。最近のアメリカとロシアの両方でこの変化が起こっています。友人たちは、このところのクレムリンがハードライナーズに買収されたことを理解できなければ、この数日の出来事は理解できないでしょう。

私は1977年11月の音声書簡28番でロシアの新しい支配者について最初に議論し始めました。その後、私はそれらについてもっと多くのことを音声書簡番号38で明らかにしました。これはロシアを完全に扱う特別な問題でした。ロシアの新支配者は60年かけてボリシェヴィキを倒し、この長く苦い戦いを通じて、秘密のクレムリン・クリスチャンは、地球上の誰よりもボリシェヴィキの病気をよりよく知るようになった。音声書簡38でも明らかにしたように、彼らは地球の表面からボリシェヴィキを消すために、彼らが聖戦と考えるものに乗っ取られています。世界中どこでも生き残れば、ロシアとキリスト教は共に致命的な危険にさらされると確信している。それでも、核戦争問題に関しては、クレムリン・クリスチャンの秘密宗派内には常に2つの派閥があった。核戦争は恐ろしいものになるという意見は皆一致しているが、避けられるかどうかについては意見が一致しない。少数派であるホワイト・ダブスは核戦争を避けることは可能だと信じているが、過半数のハードライナーはそうでなければ信じている。彼らは、核戦争が何度遅れても、ボリシェヴィキの敵が最終的にそれをもたらすと確信しています。従って、彼らは、ロシアができるだけ少ない損失で戦争に勝つことを保証するために唯一の現実的なことを主張します。

秘密のクレムリン・クリスチャンは1953年にジョセフ・スターリンが亡くなったとき、ボリシェヴィキを上回った。1978年の初めまでハードライナーは権力を握っており、ロシアがロシアでボリシェヴィキからだけでなくロックフェラー・カルテルからも自由を破ろうとしていた日を早めることを切望していた。1976年の夏にロシアは、アメリカ合衆国、イギリス、その他の国々に対する限定的な核真珠湾攻撃の準備を開始した。1976年の水中ミサイル危機は、私が音声書簡No.14から16で明らかにしました。長い間聴取していた人たちが思い出すように、それは絶望的な状況でした。それでも、ロシア海軍の司令官であるゴルシュコフ提督の戦略は、限られた戦争の1つでした。もし彼の海軍戦略がうまくいけば、最初の戦略的な沿岸目標への攻撃は、それ以上の戦争を無駄にしていたであろう。音声レター18で概説したように、世界のICBMや核兵器は決して使われなかった。しかし、私の音声書簡を通じて水中ミサイル危機の限られた公衆の露出は、クレムリンにその影響があった。ロシア軍は急襲の決定的な要素を失ったため、ホワイト・ダブスはハードライナーズのギャンブルの結果は、限られた戦争ではなく、完全な戦争である可能性があったと主張した。ロシアは決して核戦争を意図的に起こさないと主張する。その後、ホワイト・ダブスの影響は着実に拡大したが、オリジナルのレオニード・ブレジネフ率いるハードライナーは1977年末まで運転席に留まった。1977年後半にロシアが秘密兵器「スペース・トリアド」を短時間で展開したことを主導したのは、ハードライナーズであった。音声書簡26〜29番で展開を報告しました。

スペース3の全3脚は粒子ビーム武器を中心に構成されている。今まで、ロシアは、運用武器として粒子ビームを展開する唯一の国です。ロシアのスペース・トライアドの最初の脚はコスモス・インターセプターズである。粒子ビームを武器にした有人キラー衛星です。1977年9月に初めて運用開始した。彼らはアメリカのスパイ衛星艦隊を破壊し始めた。特別に装備されたコスモス・インターセプターであるコスモス954は、歴史上初の真の宇宙戦である1977年9月27日のハーベストムーンの戦いに参戦した。中性子粒子ビームを発射したコスモス 954は、アメリカ軍の月面基地を攻撃した。

ロシアはすぐに月面に自身の軍事基地を配備し、これらはスペース3号の第2脚を構成する。今日、ロシアの粒子ビーム兵器は、月の近くの7ヶ所(7ヶ所)に位置しています。引き金を引き取ってから2秒以内に地球上のあらゆる目に見える地点を攻撃することができ、そして、次の月に私が音声書簡29で報告した1977年11月19日の発射テストで証明されているように、壊滅的な力の爆発を発揮することができます。

音声書簡29でも、ロシアのスペース3の3本目の展開開始を報告しました。地球上のあらゆる地点に移動できる重力式兵器プラットフォームです地上から800マイル(約2.3km)の高度で作動し荷電粒子ビームで武装します米国上空に展開される最初の数個のコスモ球体は脅迫活動に使われました1977年12月下旬、東海岸沖で集束を解除したままビーム兵器を発射し始め、その結果、大西洋からやってくる謎の巨大空襲が、何千もの家庭を揺さぶって揺さぶる。政府や他の報道官はブームを説明するためにあらゆるストーリーを出したのですお気に入りの一つはコンコルドの超音速輸送機でしたどこか衝撃波が飛行機よりずっと先を走りブームを起こさなければなりません想像できますか?当時も言っていたように、そんな説明は、単なるばかげたカバーストーリーや嘘でした。そして最近、A教授が率いるコーネル大学での科学研究。R. Georgeは2年前に私が言ったことを正確に証明しました。つまり、コンコルドに先駆けての危険な衝撃波レースは、その骨の激しいブームを作り出せませんでした。しかし2年前物語は目的を果たしました人々は彼らを飲み込んで落ち着きました。

1977年の閉鎖日にはロシア宇宙飛行隊が秘密任務を遂行したが、クレムリンで1番のハードライナーはレオニード・ブレジネフで健康状態は悪化していた。1978年1月7日、33番の音声で彼は亡くなった。私はまた、クレムリンの新しいナンバー1の男性は、当時の国防大臣ドミトリー・ウスティノフ元軍曹であることを明らかにしました。ウスティノフは「和平派」である白ハト族の指導者であり、その後クレムリン族は、アメリカにおけるボリシェヴィキの敵を武装解除するために、サルト2世を用いて核戦争の防止に集中した。ロボティクスを配備した後、彼らはほぼSALT IIを成功させましたが、この数ヶ月間、彼らはボリシェヴィキによって次々に反転させられました。シンセティックスが絵に入ると、昨年10月初めのクレムリンで白鳥とハードライナーの間で熱烈な議論が起きた。1979年10月下旬に悲劇が起きた。1978年初頭からロシアを支配していた男性は、突然毒で死に始めました。これにはウスティノフ元老院議員、レオニード・ブレジネフ2世、後期実在のブレジネフの儀式「二重」、ニコライ・オガルコフ参謀長など多数の人物が含まれていた。それ以来、それらはすべてRobotoidsに置き換えられました。死者は「平和派」のメンバーであった。彼らは統治の義務が

終わったという事実を受け入れていた。今日のロシアの新しい支配グループは、ハードライナーであり、彼らの指導者はセルゲイ・ゴルシュコフ提督です。

トピック3 - ホワイト・ダブズの最後の遺産は、イランの危機を明らかにするためにイランのシャーを利用する計画でした。新しいハードライナーは、倒れた友人への敬意からその計画を進めたが、12月2日にボリシェヴィキがシャーを暗殺したとき、彼らはより攻撃的な政策に素早く移行する準備ができていた。それ以来、イベントのペースは急速に加速しています。

12月12日、NATOのブリュッセル外相会議は、ロシアを標的とする核ミサイルの新しいアメリカの計画に同意した。すぐにクレムリンはヨーロッパにおける軍縮協定交渉の全ての申し出を撤回した。ロシアはNATOが交渉の基礎を破壊したと宣言した。ロシアは、米国のボリシェヴィキがアメリカの人質を言い訳として、イランの油田を占領する準備をしていることも学んだ。ロシアはアフガニスタンに移住する準備をしていた。1979年12月27日、カブールでの親ロシアクーデターが、バブラク・カルマルの新体制を権力に持ち込み、数日のうちに何万人ものロシア軍がアフガニスタンに流入した。ロシアの支配者によるチェスの古典的な例でした。チェスのプロ選手の移動は、次の動きを期待して常に行う。彼は、相手が報復のために強制的に行う動きを評価し、すでにその反応方法を計画しています。可能な限り、彼は自分自身の利益のために働く彼の相手の動きを誘発しようとします。アフガニスタンにもありました

ボリシェヴィキはまずアフガニスタンでの大規模な反乱作戦により意図的にロシアを挑発した。パキスタンでは18ヶ所以上の反乱軍基地が支援し、ボリシェヴィキのCIA職員や中国エージェントが関与していた。アフガニスタンの反乱軍は既に同国の3分の2を支配しており、この地域全体でモスレムの不安をかき立てようと作戦が進められていた。ロシアは4000万人のイスラム教徒を抱えているため、これらの行動はロシアからの反応を引き出すに留まっていた。アメリカのボリシェヴィキは、イラン近郊の攻撃的な行動にロシアを誘うために、これらの活動を育てていました。37番の音声書簡で明らかにしたように、彼らの計画は「事件と衝突は、アメリカ人をますます攻撃的なロシアの行動に近づけてしまう」と引用されている。しかし、私の友人、ロシア人はそれがボリシェヴィキ戦争計画であることを知っているので、彼らはボリシェヴィキの一歩先を見て、アメリカのボリシェヴィキを軍事トラップに直行させています。

37番の音声書簡で、私はアメリカがロシアに対して最初に攻撃を仕掛ける計画について説明しました。ロシアにある地上基地を壊滅させることが、彼女の素晴らしいスペーストライアドの目的です。計画には6つの目標があり、4つはコスモドロムと呼ばれるロケット基地、もう2つはシベリア南中央にあるコスモスフィアの施設である。計画では、ターゲットをアメリカ軍の機密兵器に攻撃するように要求しています。4つのコスモドームは、ノルウェー北部とイランのカスピ海沿岸の基地から攻撃される予定です。水没可能な航空機”や”サブクラフト”と呼ばれるハイブリッド機が使用される。シベリア中央部におけるコスモスフィアの設置計画は、中国西部のシンキアン省を基地として使う計画であった。音声書簡第52号では、私は新光省は利用できないと述べたが、今月初めに、1月4日、ハロルド・ブラウン国防長官のための合成「二重」は、それを

変更しようと中国に行きました。ボリシェヴィキは新気アン省を使ってRpvと呼ばれる高速パイロットレス航空機をロシアに打ち上げたいと考えています。

ロシアがアフガニスタンで行動した後、米国のボリシェヴィキはすぐに戦争熱を吹き飛ばし始めました。1月4日、ホワイトハウスでカーター・シンセティックは、アフガニスタンへのロシア侵攻に対するアメリカの報復についてテレビで語った。カーター・シンセティックは、ロシアの支配者を「無神論的な政府」と呼んで、一連の幅広い側面を発射した。ボリシェヴィキの飢餓兵器を招いて、1700万トンの穀物をロシアへ送ることを禁止した。危機を普遍的に劇化するため、彼はモスクワの夏季オリンピックから米国を撤退させると脅し、さらに平和への希望を殺そうと、彼はサルト2世への配慮を中断した。

その後、ロシアからのイランへの脅威の疑いについて、私たちはますます多くのことを聞き始めました。そして、この1週間以内に、そのメッセージは突然人々に伝えられ始めました。どこに行っても、戦争の脅威について話している人々がいます。数日前、軍事的な紛争準備が大きな動きを見せました。リザーブリストの多くは、ニュースにそれについての一言も触れることなく、全米各地で呼び出されています。

1月12日、クレムリンはカルター政権を非難するレオニード・ブレジネフという名で声明を発表した。アメリカ合衆国は「国際関係において絶対的に信頼できないパートナー」と発言した。イランの海岸に核兵器を武器とした海軍の軍需品を送り、アメリカ空母部隊のかなりの部分を含む。そして、引用句「もしアフガニスタンが無ければ、米国とNATOの一部のサークルは、世界の状況を悪化させる別の口実を確かに見つけたであろう」。

ブレジネフが声明を出したと推測されるので、アメリカの2隻の空母任務部隊がミッドウェイとキティホークの周りに建設されたイランに近いアラビア海に駐留していた。2日後には第3の強力なキャリアグループが到着した。米国の最新かつ最大の運送業者である原子力エンジン搭載のニミッツのほか、原子力発電のカリフォルニア州とテキサス州のクルーザーも含まれます。

1月17日、ロシア海軍はインド洋に向けて素早く展開を開始した。最新型空洋巡洋艦と4隻の他艦が、その朝日本海を南下するのを目撃した。翌日の1月18日までに、180人以上のロシア潜水艦が進路に就くことを命じられ、同時に、中性子ミサイルを武器にアメリカ全土に群がった。一方、国務省の広報担当者が、危機的な状況を知らせるのを助けました。イランの領土的整合性へのコミットメントは、国際法に違反しているにもかかわらず、国民の継続的な保有に代表されるものです」と、彼は言った。先週金曜日の夜、イランをめぐる紛争がすぐに核戦争につながる可能性があるというニュースがテレビニュースで流されました。そして、これらの出来事が展開するにつれて、危機領域上にロシア宇宙圏が形成されました。金曜の夕方には144のコスモスフィアが、サウジアラビアからインド南部までのアラビア海と隣接する陸地を警戒する動きを見せた。先週土曜日、19日、ロボトイド大使トーマス・ワトソン氏が数週間の休職の後、モスクワに帰ってきた。空港に着くと、「疑う余地はなく、我々が非常に深刻

な状況にある」と言い、また、双方に善意と努力の望みを語りながら、真珠湾の響きが流れていた。

34番の音声レターで、私は日本が真珠湾への攻撃に誘われた経緯を説明した。まず、米国の日本人の怒りは、さまざまなボイコットのテクニックによってかき立てられました。そして真珠湾の艦隊は、魅力的な標的として締め出されました。大半の太平洋艦隊は、港で便宜上、安らかに停泊し、緊急事態に迅速に対応できなかったが、日本に対する反撃計画に不可欠な3隻の航空母艦は安全のために引き離されてしまった。

今日では40年後の今、私たちは新しい時代の武器を生きています。昨日の夜の私の最新の報告では、イラン近郊にあるアメリカン航空の旅客機3隻すべてが停泊中です。全てはオマーンの海岸沿いのペルシャ湾の入り口近くにあります。ミッドウェイとキティホークはマシラ島の反対側に休息しており、大きな賞であるニミッツは首都の南東約25マイルにあるマスカットです。

アメリカの声明は、米軍がイランに攻撃した疑いをロシアに強要するように設計されています。これは、米軍の蓄積に対抗するためにロシア海軍をこの地域に引き込むことを目的としており、キャリアに停泊するように命じることで、米国の軍事施設のボリシェヴィキはロシアを攻撃に駆り立てたが、それはすべて巨大な変分行動である。ロシアに対する核攻撃の本当の準備からロシア人をそらす目的です。これらの準備は、私が音声書簡番号37で警告したものです。アメリカの軍事情報筋が1月17日、ロシアの大規模海軍配備を検知したとき、計画が機能していると示唆した。翌日までにボリシェヴィキは確信していた。ロシア海軍はアラビア海に向けて速度を落とすために合流していた。

その時点で、本当の行動はカスピ海とノルウェー北部で進行中でした。イスラエル人パイロットのサブクラフトが進路をとった。彼らは攻撃任務の最初の足で水中を旅していた。2日夜の夜遅くまでに、アラビア海のロシア海軍艦艇の数は400隻に達しました。それらの大半はあらゆるタイプの潜水艦であり、予想どおり、ロシア艦隊はサウジアラビアからインドまで広がる部隊に編成されていた。ロシアはアラビア海の南部を封鎖していた。その結果、3隻の航空母艦を含むこの地域のアメリカ海軍が捕獲されている。ボトル詰めされて、絶望的に数で劣っているが、これらはすべてアメリカのボリシェヴィキによって期待どおりに行われていた。当時、サブクラフトの北部は白海であった。南の大陸はカスピ海北端に達していた。すでに、サブクラフト号の日曜の朝20日は昼間だった。水面下、視界の外、その日を待ち、夜が明けた後も目標に近づくために安定したアプローチを継続するように命令した。サブクラフトは厳格な無線沈黙を維持していた。水深も深く、空から目やレーダーまで見えないほど深かったが、水辺の海辺が浅すぎてロシア製のソナーが拾うことができないため、赤外線のシグネチャは広範囲に発展した結果無視できるものとなった。要するに、西洋の技術基準では、それらは検出不可能でした。しかし、音声書簡番号42では、私はロシアのマスター秘密兵器を明らかにしました。「精神エネルギー範囲発見」または「Prf」と呼ばれます。ソナーと似た技術とは異なります。Prfはターゲットの実際の原子署名にチューニングし、Prfがジャムできる方法が分かっていない。

アラビア海に海軍を派遣することで、ロシアはボリシェヴィキの空母への攻撃にだまされるふりをしている。このようにして、彼らはボリシェヴィキに目標に向かってサブクラフトを発射するよう促した。彼らは、潜水艦が基地から遠く離れて、アメリカ軍の先制攻撃を指揮しているボリシェヴィキの姿を見るのを待っていた。しかし、彼らはPRFを使用して頭上コスモスフィアによって追跡されていた、と昨日の午前1:00の直後に東標準時コスモスフィアは彼らの荷電粒子ビーム兵器を発射し始めました。白海には10隻の潜水艦がいた。それぞれ、蒸気、煙、火から吹き出す、目に見える青白い水で消えた。カスピ海北部には19隻のサブクラフトがあり、彼らも同じ運命に遭遇した。

1978年4月の音声書簡33では、私はアメリカがもはやロシアをスパイできるスパイ衛星を持っていないことを明らかにした。当時、ロシアはコスモス・インターセプターを使って彼ら全員を破壊しており、アメリカではボリシェヴィキの戦争計画者が潜水艦の破壊を観察できなかった。サブクラフトは、皮肉にも、検出を逃れるために厳格な無線沈黙を維持するように指示されていた。よって、彼らの完全に沈黙は、ボリシェヴィキの部分に対する疑いを喚起しているわけではない。

ロシア海軍は現在も以前のようにアラビア海に配備されている。サブクラフト号は私が37番の音声書簡で説明した最初のストライキ計画の半分に過ぎないため、彼らはまだボリシェヴィキの策略と空母との誤解を装っている。残り半分は中国新光省でRpvを巻き込むことです。ハロルド・ブラウン国防長官が今月初めに中国に渡った際、米国のRpvが新気アン州に入ることを許可するという合意に達しました。彼らは今そこに向かっており、できるだけ早く攻撃のために準備されている。

アメリカのボリシェヴィキは、彼らのサブクラフトがコスモドロームを攻撃する命令の最終チェックポイントで待っていると考えています。彼らはRpvが新気アン州で行われるとすぐにその命令を与えるつもりです。しかし、ロシアは計画を台無しにするつもりである。現在、新気江省との国境沿いに駐在する4つの特別コマンド部隊がある。訓練を受け、戦場の核兵器で武装したエリート部隊である。攻撃と攻撃を行うために到着時に彼らは発射することができます。バックアップとして、18コスモスフィアのオーバーヘッドもありますが、絶対に必要になるまで使用しないでください。ロシアは最大の驚きのために来る大戦のために彼らの最も強力な武器を救っています。いま彼らは、彼らがやっていることを、ボリシェヴィキドラゴンの翼を引き付けるための作戦だと考えています。彼らは、敵がそれを見て何も学べなかったため、宇宙圏を使ってサブクラフトを破壊しました。

ロシアにとって新気アン省に対する今後の作戦は不可欠であり、従って作戦はクレムリン・ハードライナーズの新たな支配グループのトップメンバーの指揮下にある。彼はヴィクトル・パプティンで、ロシア警察の指揮を執った技術者である。ハロルド・ブラウンが中国に出発する前日、今月3日早く、プラヴダはパプチンについての発表を行った。彼の「不時着の死」を報告したが、これは彼が突然モスクワを離れる理由を説明するだけの表紙物語であった。彼は実際にボリシェヴィキの第一線攻撃計画の一歩先を行くために中国国境に向かっていた。

80年代の10年は、死の危機の10年として始まります。しかし、出来事のテンポがこのまま続くと、危険は10年でそれほど長くは続かないでしょう。いずれにせよ、それはすぐにすべて終わるでしょう。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第54号

1980年2月24日

こんにちは、ワシントンのベーター博士です。今日は1980年2月24日です。これは私の音声書簡番号54です。

数年後、核戦争の生存者たちが質問し始める日が来る。荒廃した世界の煙突の残骸を見て、「なぜこんなことが起こったのか?なぜ防げなかったのか?」と尋ねる。

おそらくあなたは不幸な生存者の1人です。このメッセージは1980年の初めに私のリスナーによって最初に聞かれるでしょうが、おそらくあなたは1980年のリスナーではありません。1985年の屋根裏部屋や1990年の地下室でこのテープを見つけたのかもしれない。

友人は、もしあなたが核戦争の1日後にこのメッセージを聞いているなら、私は特にあなたに話しかけています。1980年の私のリスナーとは異なり、1985年または1990年に聞いている人は、後見の利益、歴史のセンスを持っています。核戦争が起きたのはご存知の通りです歴史上のこれまでの戦争よりも破壊的だったことはご存知ですね。1980年初頭に私が話したことでも、分からないこともご存知ですね。核戦争の生き残りなら、このテープを聴くと誰が戦争に勝ったか分かる。ロシアの新支配者は、総勝利という目標を達成したのでしょうか?それとも、米国の新しい支配組織、ボリシェヴィキは、世界3億5000万人の死者を出した核の停滞という彼らの目標に成功したのでしょうか?戦争の生き残りとして、あなたはその質問に対する答えを知るでしょうが、なぜそしてどのようにそれが最初に起こったかについて、あなたはまだすべての質問します。

このメッセージの目的は、いくつかの答えを提供することです。その過程で、私は1980年にすでに聞いてみたいと思っている数人の人に警告を与えています。

経済、政治、軍事計画に関する機密情報を公開してから7年が経ちます。全ては1973年にジョージ・ブラジラーがニューヨークで出版したノンフィクション小説『ドルに対する陰謀論』から始まった。書物の中で、私は戦争に向かう途中、いかに強力な人々や組織が意図的に米国経済を破壊することを計画しているかを示しました。私は、ドルと金の裏付けを離婚してインフレが動いていたことを説明し、これが他のすべての人を犠牲にして、力のある少数派に利益をもたらすことを意図していたことを説明しました。今日は、私たちの目の前で、すべてが起こっていると申し上げて申し訳ありません。計画者にとって、これはコンピュータ上の数字の巨大なゲームです。しかし、私たち全員にとって、それは何百万回も繰り返される悲劇的な人間の物語です。誰も何かが間違っていることをもう言わなくてもよい - 私たちは皆、空中でそれを感じることができます。しかし、私たちのリーダーは私たちに真実を話していません。したがって、人々は知識の欠如のために破壊されます。

今では、私ができるよりずっと良い表現をするための無数の手紙を受け取っています。近頃、母と妻から受け取った、ウェストバージニア州にある手紙を読みたい。よくご存知のようですが。私は今引用します

「短い29年の人生で、経済の変化はとても素早いように思えます。地元の石油精製所の先輩で、現在は亡くなっていますが、月に500ドル稼ぎました。私たちは非常によく食べました、そして私は毎年秋と春に新しい学校の服を供給されました、そしてそしてそれに加えて多くのおもちゃの子供たちの快適さ。私たちは金持ちではなかったが、中流階級で快適だった。

さて、夫と私は1500ドルを稼ぎます。私たちは新しい車を所有していません、私たちはクレジットカードを持っていない、無料アカウントはありません。私たちの3人の子供が青年期になるにつれて、私たちの1つの資産、私たちの家は急速に小さくなっています。私たちは給料日から次の日まで暮らしており、複数の危機において両親の助けを募らなければなりませんでした。信じられないほど、これは可能です。1970年に初めて車を持ち、1ガロンあたり27セントから29セントを支払ったことを覚えています。私はいつも、息子達の大人の年をどう生き延びるかを心配しています。長男は5年で草案の執筆の年齢になり、私は彼の人生が恐ろしくなる。「」

聞き手の手紙からの引用の終わり。

友人たち、このようなことは、アメリカの私たち自身の支配者が私たちに対してしていることの要です。偶然の出来事は何もありません偶然なら、7年前から警告する情報はなかったでしょうし、今私たちのトラブルは、これから来ることの淡い影にすぎません!ちょうど私があなたのために読んだ手紙は、人生の終わりの始まり、アメリカの方法を説明しています。そして、今月、1980年2月、それは別の伝統の終わりの始まりによって象徴されています - オリンピック。

6週間前の1月上旬、人形化されたカーター政権は、モスクワでの1980年の夏季オリンピックのボイコットを激動させ始めました。ロシアがアフガニスタンに移住したとして、オリンピックボイコットが処罰されるのでは?ロシアを戦争に巻き込むよう設計されたボイコットキャンペーンはより広範囲に広がっています。そしてオリンピック運動そのものは、このアメリカキャンペーンの最初の犠牲者として脅かされています。来年の夏、ホワイトハウスが掲げる反オリンピック運動の標的はモスクワ・オリンピアードだが、すでにニューヨークのレイクプラシッドで冬季オリンピックの白雲を攻撃している。

過去2週間、プラシッド湖は冬季オリンピック13番の舞台となり、運が悪いとスタートから影が吹き込まれた。まず、2月9日、アメリカ合衆国はプラシッド湖国際オリンピック委員会の開会会会会式で、大気を吸い上げました。委員会は、その夜、アメリカ合衆国国務長官が行った演説に衝撃を受け、激怒した。セッションの開幕を宣言する名誉的な役割は、そのセッションで彼が果たした唯一の公式な役割は、そのことを気にしなかったし、良いスポーツマンシップ、兄弟関係、またはオリンピックが代わ

るべきであろうことなど、1語も無駄にしなかった。演説全体はロシアに対する攻撃であり、夏季試合はモスクワから引き離されるよう要求した。

翌日10日、122人のロシア人アスリートを連れてニューヨークのケネディ空港に着陸したが、地上任務は拒否され、ワシントン郊外のダレス空港へ飛行しなければならなかった。ここからロシア人アスリートは、バスで北のレイクプラシッドに帰らなければならず、到着するとアメリカオリンピックのホスピタリティの最新感を味わわれた。ロシア軍は十分な熱を伴わずに宿舎に収容され、18室分のトイレは1室だけであった。

プラシッド湖で試合が進行中になると、彼らはアメリカ合衆国がロシアにオリンピックの最後通牒を告げた。ロシアが2月20日までにアフガニスタンから撤退しない場合、アメリカ合衆国はモスクワオリンピックから撤退する。ロシアがアフガニスタンから撤退することなく締め切りが過ぎ、オリンピック運動は破壊に向かっているようです。

戦争の話が今、私たちの周りを回っている。巨大な渦巻プールのように、それは広く、広く広がり、周囲のすべてを吸い込んでいます。ロシアから転覆したボリシェヴィキは、今アメリカを支配し、目標を達成するためには何でもすべて使うでしょう。彼らは戦争、革命、そして私たちをサタニックの力の渦巻く地獄に捕まえること以外は何も気にしません。例によって、罪のない犠牲者がボリシェヴィキの設計の鍵です。今日、これらの罪のない犠牲者は、ボリシェヴィキの興味の渦に栄光の夢がdrowning無数のオリンピックアスリートです。明日、ボリシェヴィキは犠牲者を何百万人ものあなたと私になるように意図しています。そしてそれは単に私たちの夢ではなく、私たちの人生です。

今月初め、カリフォルニア州バークレーの学生に抗ドラフトスピーカーが私たちの状況を正確にまとめました。彼は「我々は皆ガイアナに住んでいる」と言い

アメリカのボリシェヴィキは、核戦争やボリシェヴィキ独裁の準備をしながら、私たちの国を閉鎖しています。モスクワオリンピックに行きたいアスリートのパスポートを撤回する脅威は、ほんの始まりに過ぎません。ほとんどのアメリカ人は未だに何が起きているのか理解していませんが、このトラップはすでに私たちの周りに閉じています。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - 秘密のアメリカ敗北 1980年1月 2 - 報復の武器としての天候修正 3 - ロシアが核戦争を生き抜くための加速準備。

トピック1 - 4日前の2月20日、米国オリンピックのロシアに対する最後通牒が期限切れでした。その日、プラヴダとソビエト連邦の公式報道機関タスが、政治局のメンバーのミハイル・ススロフがヴォルガ川沿いの町で演説をしたと述べた。演説は、実際にはクレムリンがアメリカの行動に対して集団で反応したものだった。オリンピックの最後通牒の期限切れに対する答えは、「ソビエトの人々は脅迫されない」というものだった。当時、アメリカはアフガニスタンを脅迫と脅迫の口実として利用していたと

説明されている。それに対して、ススロフは「アメリカ政府の行動は、主にアメリカ合衆国に損害を与える」と発言した。

ロシア人は、この言葉を現実のものにするつもりです。彼らはアメリカに軍事的トラップを次々に与えようと計画している。アメリカのボリシェヴィキ族に、驚かされるようにさせるたびに、ロシア人は一歩先を行くようにと、ロシア人は、そのたびに考えています。ボリシェヴィキの竜が牙を示すたびに、ロシア人はそれを引っ張るつもりです。そして、ススロフが数日前にそれをしたように、アメリカ政府の行動は米国自体に主に損害を与えるでしょう。

先月、私が53番の音声を録音したとき、新しいロシアのマスター戦略はすでに作業中でした。当時私はボリシェヴィキが1978年8月にロシアに対する核攻撃を計画していたことを明らかにした。アメリカの作戦計画者は、1月末までに核戦争に繋がる可能性があると完全に期待していた。しかし、先月私は、ロシアに対する米国の核攻撃作戦がすでに深刻な問題を抱えていると報告した。

最初にイスラエルが操縦したアメリカ潜水艦が1月20日に白海とカスピ海で発射された。先月あなたにそれを報告できたので、もう全部説明はしません。思い出すべき重要なことは、ロシアがアメリカ潜水艦をトラップに誘い込み、破壊されたことです。そして、彼らの破壊は、ここでボリシェヴィキがすぐにそれについて知ることを妨げる条件の下で行われました。その結果、米国の核攻撃計画の他の部分はまだ進行していた。

先月1月21日に私の音声書簡を録音したとき、私はアメリカのRpvが紅中華人民共和国新光省に急いでいると報告しました。Rpvはリモコン飛行機で、先月中国へ向かう途中の飛行機はとても特別でした。比較的小さく、発見が難しく、非常に速く、既知の対空ミサイルを上回ることができた。サブクラフト同様、Rpvは1978年8月に最初に明らかにした攻撃計画に不可欠でした。

攻撃計画を発表したとき、私はまた、アメリカの支配圏が中国の新気族省へのアクセスを得るのにいかに必死であるかを説明しました。これは、アメリカのRpvを使ってシベリアのロシアのコスモスフィアの施設を攻撃する計画の地理的鍵でしたが、中国が最終的に計画に同意するまでにほぼ1年半かかりました。

この突破口は、先月の初めに米国国防長官が中国を急行した際にもたらされました。すぐに我々は、紅中華人民共和国との軍事同盟についてのニュースで噂を聞き始めました。この取引の価格の一部は、米国がすぐに中国に「最も好まれた国」貿易状態を許すためであり、中国への彼の旅行が終了すると、ホワイトハウスは急に議会に早く行動することに頼り始めた。1月20日までに、中国はそれが渡されることを保証することを与えられました。そして4日後に、私たちのゴムスタンプハウスと上院は、圧倒的な利益率で中国にとって「最も好意的な国」の地位を承認しました。米国のボリシェヴィキ戦争計画者は実際の投票を待たず、急いでいた。

先月私が報告したように、1月21日、Rpvは中国に向かっていた。私は今、私が1月21日、音声書簡番号53を録音した同じ日、彼らが新気アン省に到着したことを報告する

ことができます。ロシア軍のRpv-7は、ロシアの宇宙圏と粒子ビーム兵器が組み立てられるセミパラチンスクで発射される予定であった。残り7機がノヴォシビルスクで発射され、そこではコスモスフィア基地が運用され、それぞれのRpvはコバルトジャケット付きのマルチメガトン水素爆弾を運んだ。核爆弾の長い中で、彼らは何十年もの間、致命的な放射線で標的領域を覆うように設計された非常に汚い爆弾でした。しかし、先月私は、Rpvの待って国境で4つの別々のロシアのコマンドグループが準備されていると報告しました。1月21日に到着したロシア軍は、Rpvが全軍に配備されるまでの間、十分待った。そしてその夜中頃、ロシア軍は動き始めた。念のため、45個のコスモスフィアがこの地域上空をホバリングしていたが、必要はなかった。ロシア軍のコマンド部隊は、全くの驚きを達成し、数分で終わりました。革命軍は一斉に大破し、キャンプは一斉に立ち直った。

1978年11月、私が4年間公に警告していたガイアナの秘密のロシアミサイル基地が破壊されました。私が40番の音声レターで報告したように、アメリカ軍とイスラエル軍の合同部隊が基地を暴風雨で奪い、基地上のすべてのロシア人を殺した。しかし先月ロシアはスコアを上回った。ロシア軍の司令部は中国の新光省にある秘密のアメリカRpv基地を拭き取り、基地に駐留するアメリカ軍とイスラエル軍の合同部隊は1人も救出されなかった。

中国がRpv基地の破壊的な遺跡を突破したとき、1月23日は世界中を回っていた。その夜、故ジミー・カーター大統領の最新レプリカがテレビに放映される予定でした。戦争そのものが数日で噴火する段階をセットする厳しい演説でしたが、アメリカのボリシェヴィキ軍事計画者は激動状態にあります。中国におけるRpv作戦は災害に発展していたため、ロシアが警戒しているのは明らかでした。核攻撃の他の部分はすべて凍結して状況を評価する決定が下された。コード化された信号は白海とカスピ海で存在しなかったサブクラフトに点滅し、最終チェックポイントで「保持」を続けた。

同時に、黒海で別のサブクラフト作戦が進行中でした。29隻のサブクラフトが関与し、全員がその線路で停車し、さらに命令を待たされた。黒海潜水艦作戦は1年半前に私が明らかにした最初の計画の一部ではなかったが、その間、ロシアの粒子ビーム兵器計画はボリシェヴィキの第一弾計画に追加目標を追加した。最も重要な3つの新しいターゲットは、Kharkov、Volonezh、Kazanです。最初の2隻は黒海から攻撃され、3番目の標的であるカザンは、巨大なヴォルガ川を使ってカスピ海からサブクラフトに接近することになっていた。

1月23日に黒海潜水艦が停止を命じられたとき、多くの艦がトルコ北部の基地の近くにいた。ロシア海軍のクリミア沿岸沿いに11隻の潜水艦が配置されたが、残りはトルコ海域に残っていた。ロシア国民にちょっとしたジレンマをもたらしました先月私が報じたように、ロシア人は、今彼らが行動で観察することができる最も重要な武器を使用しないでください。しかし、ボリシェヴィキが寒い足になってすぐに彼らの基地にサブクラフトを注文することがすぐにロシア人に明らかになりました。1月23日、夜が明け、ロシア最高司令部は黒海を襲う命令を出した。当時、黒海上空には92の宇宙圏が浮かんでいた。各サブクラフトは、少なくとも3つのコスモスフィアによって、

サイコエネルギーレンジファインディング装置を使って継続的に追跡されました。選ばれた宇宙圏は、チャージド・粒子ビームの武器をその遠くの海に発射し始めました。各サブクラフトは水中で動かず、破壊を避けるためにはそれほど深くありません。サブクラフトはそれぞれ蒸気と破片の鮮やかな雲に少しだけ吹き込んできましたそれから海は再び暗くなっていました陸地や船上にいる観測者は遠くの地平線にほんの少しだけ強い光しか見えませんでしたすぐに消えた火花ですでも、アメリカのボリシェヴィキ戦争計画者たちにとって、この地平線に火花が咲き、災害が起きたのです。黒海で核を握った潜水艦は、後に2度目の試みを行うことができないということであり、ボリシェヴィキは白海とカスピ海で同じことが正しいと推測した。

黒海における潜水艦の破壊は、1980年1月23日午後4時東部標準時直後に起こった。数時間後、テレビの「州の演説」でいわゆるカーター・ドクトリンが宣言された。アメリカ合衆国は依然としてペルシャ湾で軍事力を行使すると脅し、国民の消費を脅かしていたが、同年1月23日夜になっても、ロシアは国民の目から見て真に厳しい発言をしていた。

ソ連のドブリン大使は突然、予期せぬ深夜の会合のために国務省に到着した。そこでボリシェヴィキのトップレベルの代表と1時間半会いました。ドブリーニンは、いつもの笑顔で有名だが、会議が始まればすぐに笑顔をやめた。氷の正確さで言えば、ロシアはアメリカ潜水艦とRpvを破壊したことを認めた。また、その日以前にエーゲ海の北ギリシャ付近で起きた、公表されていない災害にも注意を向けた。

いわゆる「油田」と呼ばれる突風が、ドイツ人やオランダ人の労働者を使ってノルウェーやアメリカの支配下に置かれていたが、その日突然炎上し、全員が殺害された。ドブリンはロシアがリグの状況を知っていて、承認しなかったと説明した。ロシア核開発のための核弾頭となる核弾頭を海底に配備する準備を進めていた。ロシア軍はミサイルがプラットフォームに搭載されるのを待ち、コスモスフィアの3人の頭上がプラットフォーム、ミサイル、乗組員を一度に破壊した。

最後にドブリンは、ボリシェヴィキ戦争計画の絶望を後押しする目的のものを付け加えた。彼はロシアが、まだ進行中の全体的な最初のストライキ計画にもう一つの要素があることを知っていたことを明らかにした。他にも4隻の潜水艦がコバルト爆弾を武器としてバルト海へ移動していた。彼らは自殺者で、全員が1つの目標であるモスクワに向かっていた。ロシアはバルト海沿岸に接近し、カリーニングラード、リガ、レニングラード付近に広範囲に隔てて到着する。そして命令が来たとき、計画は彼らが表面化し、飛行構成に移行することであった。そこから彼らの任務は離陸を要求し、衝突時の爆発のためにコバルト爆弾を武装させた。木々の頂上を極秘で潜るサブクラフトを飛行させ、撃ち落とされる前にモスクワにできるだけ近づくよう命じた。自爆したサブクラフトは、火炎に包まれて墜落し、コバルト爆弾が自動的に爆発する。米国のボリシェヴィキ戦争計画者は、それらのうちのどれかが実際にモスクワに到達するとは期待していなかったが、彼らは彼らが仕事をするのに十分なほど近づくだろうと確信していた。

4つのコバルト爆弾が地上レベルで爆破されると、東に流下する放射性降下物が大量に雲状に流れ、ここではボリシェヴィキがロシアの中心であるモスクワが生き残れないと確信していた。ボリシェヴィキは、放射性毒を大量に投与することで、モスクワを静かな死の巨大なジョーンズタウンに変えることを計画していた。ドブリンは会議中にそれをすべて説明した。そして彼はロシアが4つの自殺サブクラフトを追跡していることを明らかにしました。すると彼は、その場所を指示することで証明した。「もしできるなら、この4台の機械を破壊から救おうとするのを、今招待されていることをあなたに知らせるよう指示されています。それを隠したり、どんな方法でも守ろうとするのもいい。明日の午後1時に、12時間後には、全てが消えてしまう」

翌日、1月24日、ロシアは彼らの脅威を善行した。ある自殺は、ロシア領バルト海沿岸のカリーニングラード付近に、別のものは東ドイツとポーランドの国境近くで、海岸にぶつかった。3つ目はフィンランドのポリから北西に30マイル(約2.3km)、4つ目はノルウェーのベルゲンから北西に約70マイル(約2.3 km)のバルト海の外を空に打ち上げた。

先月、自爆テロで自爆したサブクラフトが、1発目の爆破作戦が終了した。ロシアは腕に傷ほど多くを受け取らなかったが、それは米国にとって完全に敗北でした。例えば、新京省の崩壊は中国にとって大きなショックとなった。中国の支配圏内の議論を復活させ、米国は紙虎であり、新気情勢に関わっていた中国の軍事指揮官は深刻な問題を抱えています。近年、中国軍における大きな混乱について、西側に報告が流れ始めている。ロシアは、中国におけるボリシェヴィキ指導者の全てを解任する計画です。

一方、数時間前、友人たちはイランでの急激な新開発についての証拠を確認されました。テヘラン病院の医師は、過去12時間以内に、アヤトッラーホミニーニは宗教的および政治的指導者を含むさらなる通知まで訪問者を見ないことを発表しました。医師は、彼が過税を課されたと言いますが、本当の理由は、私の友人は、過去48時間以内にAyatollah Khomeiniが暗殺され、二重に置き換えられたということです。四度目の挑戦で、この回は成功した。彼は左目の上を撃たれた。

トピック2 - 数日前の2月21日、CBSイブニングニュースはセンセーショナルなレポートを発表しました。報告書は、イスラエルが昨年秋に最初の原子爆弾実験を行ったと主張する。CBSは1979年9月22日、この爆弾が南大西洋上空で爆発したと報じた。また、近くの南アフリカがイスラエルの核実験を援助していたとも言われている。数ヶ月前、この巨大二重フラッシュの謎に、全てがきちんと答えているように聞こえました。

1979年10月25日、謎が解け始めた。その日、アメリカ合衆国は国務省を通じて声明を発表した。声明は、米国が「9月22日に低利回り核爆発が起きた可能性を示唆する兆候」と述べて入手したと述べて始まった。それらは非常に不明確な言葉だが、残りの声明はさらに曖昧だった。例えば、この爆発の場所は「南極大陸の一部とアフリカ南部を含むインド洋と南大西洋の地域」と引用して、狭くした。そこは数百万平方マイルの面積ですさらに、アメリカ政府は、何が起きたのか、確証のある証拠がないこと

を認め、「我々はそのような出来事が起きたかどうかを引き続き評価している」という疑わしい言葉で幕を閉じた。

多くの人がその発表の曖昧さにひどく動揺した。南アフリカの近くで何か壮大な出来事があったことは明らかで、おそらく核爆発だった。しかし、米国はそれが何であるか、どこで起こったのか、あるいは本当に起こったのかどうかは定かではなかった。「どうしてこんなことできるの?」と疑問に思う人もいます

私たちは、アメリカが早期警戒とスパイ衛星で世界を見ることができると常に言われています。衛星に捕まらないで、海底からでも誰もミサイルを発射できないと信じられています。さらに悪いことに、謎の二重フラッシュを拾った衛星は早期警戒衛星でもスパイ衛星でもないことがすぐに判明しました。それは10年前に打ち上げられたヴェラ衛星と呼ばれる高齢の遺物です。大気圏テスト禁止条約で監視衛星が次々と出動した最後の生存者で、昨年の秋に起きた謎の二重フラッシュ発見は運の良さに過ぎなかった。二重のフラッシュがベラの範囲から発生した場合、アメリカはスパイや早期警戒衛星を継続的に地球を周回しておらず、アメリカ合衆国は完全に発見しなかったでしょう。1978年4月の音声書簡33号で書いたように、ロシアがほぼ2年前に撃ち落とした。

昨年10月下旬に起きた二重フラッシュについてのアメリカの発表以来、何が起きたのかという謎は消えることを拒否されている。昨年11月初めには、科学コンサルタントの委員会がホワイトハウスによって招集されましたが、結論は出ていません。数日前、CBSが南太平洋でイスラエルが原子爆弾実験を行ったと報じた。

イスラエルの友人は爆弾を持ってるけど、CBSの試験のストーリーは嘘だった。翌22日夜までに、CBSはイスラエルのA爆弾からすでに引き離していた。事実、この秋南大西洋で大きな二重フラッシュがあったのですが、その先は嘘と二重フラッシュの謎についての誤った推測しか聞こえませんでした。発覚したのは10月25日の政府発表で、この事件の日付と時間に誤りがあったため、混乱が拡大し続けている。

友達の皆さん、南アフリカの二重フラッシュの謎をお伝えします。何が起きたかは、生存の問題として知っておく必要があるものです。ベラ衛星によって検出された鮮やかな点滅は実験実験によって生成されましたが、試験されたものは原子爆弾ではなかった。テストはイスラエルや南アフリカではなくロシアによって行われ、そのテストからロシアが学んだことは、米国に対して使用されました。最近カリフォルニア南部とアリゾナ州が荒廃した信じられないほどの嵐は、自然ではなく人工のものです!

10月25日の発表では、ヴェラ衛星が見たものは明らかにされていない。原子実験のようだが、1日か2日で、1つ1つ点滅した点滅が漏れた。最初のものは強力でしたが、2番目は何度もより強力でした。核爆発の結果として起きたのか、ここ数カ月間議論が続いています。

核爆発によって生成された光は、去年の秋に衛星が検知したものと同じような方法で動作します。つまり、明るいフラッシュがあり、その後の瞬間には2度目のはるかに明るいフラッシュがあります。ではなぜ大きな謎が?原子爆の光は可視光だけではない。核爆発によって、致命的なガンマ線、X線、中性子が大量に放出される。ベラ衛星は、

存在すれば、これらすべてを拾うことができます。しかし、存在しませんでした。X線もガンマ線も中性子も、そしてその後、世界のどこにも放射性降下物は見つかりませんでした。地球上の音響センサーは、ある種の巨大爆発が起こったことを確認したが、問題は残った:どのような爆発?

友人たち、先月、私は2年前、アメリカの東海岸沖で起きた、巨大な空のブームを思い出しました。サウスカロライナ州からコネチカット州まで数週間の間、数千人の人々がブームに驚いていた。公務員は、それを説明しようとすると、ばかげた物語を思い浮かべました。コーネル大学の科学者などからは、このブームについての公式報道はナンセンスであることが証明されている。しかし、私たちの支配者にとって重要なのは、人々がしばらくしてブームについて忘れていたことです。2年前のこの空のブームの本当の理由は、1977年12月の音声書簡29号で私が報じたことです。それらは、新たに配備されたいくつかのロシア製ホバリングスペースプラットフォームによって製造されていた。宇宙空間と呼ばれるこれらのプラットフォームは、ロシアの秘密のスペース3の3番目の脚を構成する、と彼らは大気中に彼らの充電粒子ビーム武器をデフォーカス発射することによってこれらの巨大なエアブームを作成していました。

後の音声レターで、私はコスモスフィアについて、天気修正に使用されたことなどについて、さらに多くを報告しました。しかし、宇宙圏はロシアが望んだように気象修正に効果を発揮したことはありません。ロシアの科学者たちは、より強力な気象兵器の技術を考案するために懸命に取り組んできました。ロシアの新気象戦争システムは、彼らのスペース3号の2つの脚が一緒に働くことを含みます。片方の脚は宇宙圏からなり、もう一方の脚は月であり、そのネットワークは巨大な粒子ビーム兵器である。

ロシアの新しい宇宙飛行について初めて音声レター29で報告したとき、ロシア月基地の最初の運用テストについても報告しました。粒子ビーム兵器は、月面上空を飛行するものよりも少なくとも100倍強力です。地球を発射すると、広い領域で即時に破壊を発生させることができるため、最初の試験のために、彼らは効果が他の誰もが気づかなくなるであろうターゲットエリアを選択しました。音声書簡29で、私は地球で月から発射するテストについて説明しました。

(この時点でベーター博士は話すのをやめ、レコーディングエンジニアが聞かれる)

****

以下は、数日後に郵送で受け取った「緊急記録」(音声書簡番号54の未記録の最終部分)です。

1980年2月24日、ベーター博士は54番の音声を録音しようとした。彼は過労のため気分が悪かったが、とにかくやってみた。彼は、米国における気象修正に関する緊急の情報やその他の問題について、リスナーにできるだけ早く知らせる必要があることを心配していた。

ベーター博士はサイド1を終えましたが、レコーディングセッションはサイド2の途中で中断されました。結果的に、ベーター博士は重度の心臓発作に苦しんでいた。

リスナーにとってさらに遅れないように、ベーター博士は、彼のメッセージの記録されていない最終部分は、今のところ印刷された形でリリースされるように要求した。これは私たちにとって高価で異常な手順であり、この写本をあなたに届けるためにできるだけ早く作業したことを理解していただけると信じています。

ベーター博士の健康に気を配って、その進歩の知らせをお願いします。でも、電話をしたいという気持ちに抵抗して、私たちを手伝ってもらいたいのです。ベーター博士の進捗状況に関する弾丸は、定期的に全てのアクティブな加入者に送付されます。ベーター博士のオフィスアドレスに励ましのメッセージを書くように求められます。

Peter Beter博士、1629 K Street NW、ワシントンD.C. 20006。

興味のある非加入者は、その目的のためにスタンプ付きの自アドレス封筒をベーター博士のオフィスに送信することで、それがリリースされると、ベーター博士に関する掲示を受信することができます。

過去7年間、ベーター博士は私たちアメリカ人に命を捧げてきました。さて、ベーター博士とその家族は私たちのサポートを必要としています。ベーター博士の総回復と、私たち全員に利益をもたらすという使命を継続する能力のために、皆で祈りましょう!」

****

(Dr. Beter's Topic 2は現在継続されている。最後の行が繰り返されている)

音声書簡29で、私は地球で月から発射するテストについて説明しました。インドの南東、ベンガル湾には巨大なサイクロンがいました。巨大嵐で、数百マイル(約1.4km)の幅でした。テスト発射に最適なカバーです。ロシア人もそう思っていました。でも、地球を照らす地点を選んだときに、彼らは小さな計算ミスを犯しました。粒子線が地球の電磁場によって偏向されることを知っていて修正しようとしましたでもその補正には小さな誤りがありましたその結果粒子線はインド沿岸に近づきすぎて海を爆破しました

音声書簡29番で、私は結果を見た目撃者の言葉を引用しました。イギリスの救助活動家であり、Bbcにこう語った。「2つの巨大な点滅の炎があり、空全体が火のように明るくなりました。それから、この広大な潮の波 - 海岸に沿って30マイル、高さ18フィート - ちょうどそれらに穴を開けました。」

インドのサイクロン事故に関連して2年以上前に報告した巨大二重フラッシュは、去年の南大西洋の巨大二重フラッシュと同じ出所でした。どちらも月から発射されたロシア粒子ビーム兵器によって引き起こされた。

地球上の目標が月から発射されるときビーム兵器が一対の連続して発射されます一つはもう一つはもう一つは 2年以上前の音声レター29であなたに報告したものです最初の爆発は大気中にほとんど消えていますその過程で空気中の閉じ込めチャネルと呼ばれるイオン化された状態が生まれますあとで 2つ目のビームは同じ地点で発射され地表まで閉じ込めチャネルに従っています地表の標的は海そのものであっても激しく爆発します月面粒子ビーム攻撃は二重のフラッシュを発生させます第1のフラッシュは、

主に空気中で起こるため、やや拡散されるが、第2のフラッシュはより集中的で強烈である。去年の秋、南大西洋で疲れた古い衛星「ヴェラ」が偶然拾い上げました。

1979年10月25日、政府はこの件について最初の発表をしたとき、彼らはその日付と時間の両方について嘘をついた。公式には、1979年9月22日の早朝、午前3時に二重フラッシュが発生したという。しかし、実際に10月22日に行われた。これは10月25日の発表の3日前だ。10月22日は、元イランのシャーがニューヨーク市に到着した日と同じ日でした。一方では、ロシアはボリシェヴィキ・イラン危機戦略を解くことを期待してシャーを操っていた。しかし同時に、ロシアはシャー族との作戦が崩壊するのを防ぐため、敵対関係の準備を進めていた。

興味深いことに二重フラッシュは午後3時ごろに起こったと報告することもできます公式に主張されているように 3:00 AMではなくアメリカ合衆国政府は不注意のトラップとして時間と日付を改ざんしましたそして多くの人がそのトラップに陥りましたCBSは2月21日、イスラエルのA爆弾実験についておとぎ話をしている。

昨年10月に二重フラッシュが公開されたとき、南大西洋でのロシアの実験はまだ進行中でした。月面粒子ビームが南大西洋の地点を向いている10月22日に始まった。望まれた雄牛の目は、南緯35度、西経26度という航法座標であった。この点が南アフリカの下位の先端と平行であるが、アフリカよりも南アメリカにやや近い。

月面に発射された2基のロシア粒子ビーム兵器が発射準備に入った。一方、宇宙圏の四方形は、対象領域の周囲に範囲が設けられていた。4つのコスモスフィアは、海辺の雄牛の目を中心に、片側800マイル(約2.3km)の角に展開された。彼らは高度100マイルでホバリングしていた。月面基地は2年前よりも精度がずっと向上することが期待されました。しかし、安全のために、宇宙圏は目標からかなり離れて展開されました。

そして、月2発が地球に発射されました。宇宙から250万マイル離れたところから発射されたビームは、800マイル(約2.3km)のターゲット広場の中心を10マイル(約2.3m)ほどずれてしまった。その結果、二重フラッシュは南緯34度、西経26度、西経10分に偏った。

目標区域の海水は3回、瞬時に過熱した蒸気に点滅した。温水蒸気と周囲の熱気は成層圏に向かって速く上昇し始めた。冷却空気は、真空を埋めるために目標ゾーンにレースを開始した。地表の回転により、内向きに急な風が渦巻き始め、目標領域では気圧が下がった。数分で、目標領域の上の大気は、転がり、上昇する空気と水蒸気の渦巻く煙突でした。世界初の完全人工ストームセルが南大西洋で生まれました。

月からの強力なビームがプロセスを開始していた。そして、宇宙の四方形までを継続することができました。爆風によって空に向かって送られる大量の水蒸気が、冷たい上空で急速に凝縮し始めました。通常、これはすぐに局地的な雨シャワーにつながるでしょう。その結果、水のほとんどは、目標地域から遠くない海に戻って雨が降ったでしょう。しかし、4つの宇宙圏はそれを防ぐためにそこにありました。

月が2回も撮影された直後に、宇宙圏は機能しました。それぞれが、デフォーカスモードで、ターゲットゾーンに強力な電子ビームを発射し始めました。電子は水蒸気の上昇のトレントに混ざり、形成される水滴にマイナス電荷を与えた。これにより、小さな滴は互いに撃退され、雨に沈むことができませんでした。雨が海に降りかかるのを防いで、水蒸気を高く保たせざるを得なかったのです。

宇宙圏は実験を完了するために、さらに数日の間滞在した。嵐雲は安定して、風とともに東に漂流していた。また、目標ゾーン自体を監視し、条件が正常に戻る速度を学習する。その後1979年11月初旬に解散した。人工ストームセルは徐々に消滅するように残されており、その結果、注目されませんでした。

1980年1月4日、アメリカ合衆国は冷戦の終結を宣言した。一連の禁輸とロシアに対する制限が始まりました。その中で最も重要なのは、ロシアが発注した1700万トンの穀物の禁輸でした。

穀物禁輸令は、私の友人は、彼らが住んでいる場所でロシア人を打つためにここでボリシェヴィキの努力です。発表から4日後にホワイトハウスの報道官は、ロシアに対するあらゆる措置の中で最も懲罰的な措置だと述べ、それ以来、ボリシェヴィキは世界中で他の国々に同じことを強制するための武器をねじり続けてきた。

今月の初めに、ロシアはこれらすべてを概観しました。当時、ソ連の報道機関では、カルター政権がロシア人を飢えさせようとしているという話があった。

翌日、アメリカ南西部の天気に奇妙な進展があったという報告が流れ始めた。例えば、ニューメキシコ州北部では、雷と雷が積もった大吹雪が発生しました。しかし、次の週、2月13日、本当の天気ニュースが始まりました。先例のない暴風雨が南カリフォルニアとアリゾナを襲い始めた。

日ごとに、彼らは、次々に信じられないほどの嵐がやって来ました。ダムが満ち、そして溢れ始めた。レヴィスは壊れた。家は峡谷に流された。墓地からカセットが浮かんだ。泥スライドは数人の犠牲者を捕獲し、生き埋めにした。橋が洗い流された。町全体が浸水し、荒廃した。フェニックスは、500年も前から予想もしなかったほどの大洪水に耐えた。そして、カリフォルニア南部の重要な農業地域において、被害は急速に拡大していた。

CBSイブニングニュースは2月19日、雨の7日目に「組織的な攻撃のようなもので、嵐が次々に降り続いた」と報じた。組織的な攻撃はまさにそのとおりですサンディエゴから576マイル西に位置する地点では、ロシア宇宙圏の四方形が運用されていた。昨年秋の「二重フラッシュ」実験の結果に基づいて、ロシア人は彼らの技術を改善しました。そして、月が地球に発砲するたびに、彼らはより正確になっています。サンディエゴの西の四角形は100マイル(約2.3km)ほどしか離れておらず、宇宙圏は高度40マイル(約2.3m)まで下がった。

昨年10月に南大西洋でテストした技術を使って、ロシア人は次々とストームセルを作り出していました。その代わりに、南カリフォルニアとアリゾナで攻撃される地域ま

で正確に引き寄せられた。その後、嵐は、これらの領域の上にホバリング追加の宇宙圏によって引き起こされた。

アリゾナ州ユマより85マイル上空には、コスモスフィアが一対あった。北へ100マイル近く離れたところにある別の宇宙のデュオが、カリフォルニア州ブライス付近をホバリングしていた。どちらもコロラド川沿いにあり、カリフォルニア州の重要な帝国バレー農業地域と接している。これらの宇宙圏のデュオは陽子を陽子で大気を装填するためにビーム武器を使用し、正に帯電した。これにより、負に帯電した雲で人工嵐細胞を引き寄せた。だからこそ、嵐は、何度も何度も同じ領域をたたきつけたのです。そして、実際の嵐を誘発したのは陽子雲でした。嵐雲中の電子を中和し、雨水が凝縮して雨となり、壊滅的な嵐が発生した。

9日かけて5億ドル以上が被害を受けた後、ロシアは嵐の停止を呼び掛けました。でも、これは、アメリカ中の食料生産地にとって、先を行くかもしれないことのほんの一例に過ぎません!

西側の気象災害が見出しを埋める一方で、ロシアは米国中の気象制御システムを、より劇的でない方法でテストしていました。海上ではさらに5つの宇宙圏の4つ星座が、陸地ではさらに15の宇宙圏の2つ星座が関係していた。ロシアは、ロシアに対するボリシェヴィキ飢餓運動に対して、ある種の報復を決意する。もしアメリカのボリシェヴィキがロシアに対するこのフードボイコットに従えば、アメリカの食糧不足は来年の今頃までに見出しになるでしょう!

その間、あなたはまだ保存可能な食べ物を買い取る機会があります - そして、私の友人、私はそれを行うのに時間を費やしません。

ロシア、核戦争に備える準備を加速

トピック3 - 私がアメリカが最初の軍事戦略にシフトしたことを明らかにして以来、1年半以上が経過しました。公開したとき、リスナーの多くはショックを受けた。「絶対に」と彼らは言った。「アメリカは核戦争で最初に攻撃をしない!」

でも、タイムはどのくらい速いか。数日前の2月21日、国防総省の広報担当Thomas Rossが記者たちに説明会を開いた。ロシアがアフガニスタンを超えて行くなら、核戦争につながる可能性があると述べた。その際、「アメリカが最初に撃つかもしれない」と付け加えた。

ボリシェヴィキの支配者は、ロシアに対して核戦争を起こすことを決意しています。しかし、それを行うには、彼らはあなたと私、アメリカの人々の支援をしなければなりません。そして、私たちのサポートを維持するために、ここでボリシェヴィキは私たちから私たちの軍事状況の真実を隠しています。彼らはロシアに怒りを募らせ、ロシアがいかに「後ろ向き」であるかを語る。彼らは、ロシアと戦わなければならなくなると信じ、勝てる嘘をついて私たちを卵に詰めるよう私たちを条件付けています。

ロシアが後進しているという話は、今は慰めになるかもしれないが、戦争が起きたら助けてくれるものではない。ロシアとアメリカの違いは、能力ではなく、強調されて

いる。私たちアメリカ人は贅沢で快適な生活を送ってきましたしかし私たちは脆弱なガラス塔に住んでいます対照的にロシアの生活様式は控えめですが強力な要塞で暮らしていますやがて、地球は核戦争1の打撃で震えます - そしてそれは要塞ではなく、破滅し、破滅するガラス塔になります。

アメリカ人はロシアの消費者技術を見下して、こっそりと感じるかもしれない。しかし、軍事技術に関しては、ロシアは長年にわたって西洋に多くの驚きを配してきました。

例えば、20年近く前のある日、NATOや他の観測者はモスクワで航空デーに空中展示を見ようとしていた。ロシア軍機が飛び交うと、NATOの観測者は新たな詳細を発見しようとしましたが、交渉以上のものになりました。突然、西欧ではまったく知られていない、大きな、洗練された飛行機が雷を放ちました。翼は後退し、尾翼には2基の巨大なエンジンがついた。明らかに爆撃機で、超音速だったことも明らかでした!驚くべきNATOのオブザーバーは、口をすくめて見ました。最初の謎の飛行機がそれに9つだけ正確に続き、ショックは深まった。量産型であり、NATOにとって完全に驚きでした。彼らがショックから回復したとき、NATO航空当局はコードネームのブリンダーを飛行機に割り当てました。

軍事専門家でないなら、おそらくブラインドラーのことを聞いたことさえないでしょう。西洋に与えられた恐ろしい驚きはそれ以下です。ロシアのツポレフ設計局が制作した超音速爆撃機。バックファイアと呼ばれています

ロシアのツポレフ航空隊が再び、大きな軍事的驚きに巻き込まれています。トピック1では、先月、ロシアに対する核攻撃の試みが失敗したと述べました。ヴォロネーシュ、ハルコフ、カザンの各都市は、ツポレフの植物が位置していたため、標的とされた。空母弾道ミサイルやABMシステムの仮基地であり、運用が間近に迫っている。このシステムは、我が国上空を漂う宇宙圏の最後のバックアップとなる。コスモスフィアは打ち上げ時にICBMを爆破するはずなのに、もしもいくつか突破すれば、ロシアがロシアに再突入する間に、撃破する計画です。

新しいロシアのABMシステムは、Tu-144超音速輸送機によって運ばれる荷電粒子ビーム兵器を使用します。一見すると、Tu-144はアングロ・フレンチ・コンコルドに似ている。しかし、Tu-144は大きく、かなり速く、そしていくつかの非常に重要な方法で根本的に異なる。とりわけ、ロシアの民営輸送は軍事変換のオプションが組み込まれているため、Tu-144も例外ではありません。

1978年6月、Tu-144はソ連の航空会社エアロフロート社から突然運行を中止された。西側の評論家は飛行するには高価すぎると自慢したが、実際には軍事的な転換のためにツポレフ工場に戻され、荷電粒子ビームを装備した。このプロセスは現在完成間近です。

先月、Tu-144が飛行中のABMシステムで大きな障害を突破した。ミサイルに対して試験され、完全に成功した。しかし、ロシアは標的ミサイルからのデータをエンコードし、米国が詳細を学ぶことは不可能でした。西側のアナリストは、飛行中にミサイ

ルに何かが起こったことを知らせることができましたが、それ以上は何もありませんでした。

では、私の友人たちは「真実の瞬間」に向かっているのです。ロシアは、現在アメリカではボリシェヴィキのカミカゼ戦争計画に耐えるための準備を加速させています。しかし、アメリカにとって、このカウントダウンは「聖職者日」に向かっている。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第55号

1980年6月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1980年6月28日です。これは私の音声書簡番号55です。ご存知のように、私は今日4ヶ月の沈黙の後、音声書簡を再開しています。今の私の気持ちは表現するのが難しいですが、一番大切な時は、私のそばに立ってくださった皆さんのために、私的な言葉をいくつか言いたいのです。

去年2月24日、レコーディングスタジオに入る直前に、少し気分が悪くなった。最初は軽度の不快感しかありませんでしたが、何か深刻なことがあったのです。音声レターの54番を録音しようと最善を尽くした。レコーディングセッションの3分の2くらいは、心臓発作に打ち負かされる前に受けました。あなたを失望させたくなかったが、単純に終わりませんでした。病院に行く途中、私はすぐにはあなたに話しかけないということを知っていたので、私は印刷された形式で音声書簡番号54の未録音の最終部分のリリースの指示を与えました。

去年2月の心臓発作以来、私の仲間はあなたに知らせるために3つの進捗報告をリリースしました。今は、そのすべてについてもう一度見直すつもりはありませんが、しばらくの間、暗くて困難な時期でした - 私だけでなく、私の仲間、特に妻と3人の子供にとっても。

死の瀬戸際で病院のドアに入った私は、自分の使命に失敗したと信じていました。集中治療で1週間以上滞在していた私は、生きる意志がなくなった。あるとき、私は医者に、私は死の扉を通り抜けたが、何とかして再び戻ってきたと言われた。医者たちは最悪の事態に備えていたが、それでも奇跡的なことが広がり始めた。アメリカ合衆国中から、そしてカナダ、そして世界中から、私は歓声と励ましのメッセージを受け取り始めました。インスピレーションと宗教的な本やあらゆる種類のパンフレット手紙や本に私の健康を改善するための提案が書かれていました花や贈り物や宗教的な遺物が雪崩になるまで続きました何週間もの間、私はこれらのすべてを見るのに十分ではなかったが、何が起こっているかを言われたように私は私の耳を信じることができなかった。

病院に入り、疲れ果て、仕事が全て無駄になると信じていましたが、数週間後に退院して家に帰ると、希望と決意が生まれました。その精神の中で、私はすべての確率に対して私の強さを取り戻してきました。友よ、それはあなたが私のためにしてくれたことです。私は私の困った時間に私のそばに立つあなたたちを忘れません。そして、私はいつも私の力の中であなたを失望させないために、私の力のすべてをする約束します。

5年前、1975年6月に、私は私の音声書簡のインテリジェンスレポートを録画し始めたのは、今月でした。心臓発作から回復していた私は、この不安定な始まりでした。1年も経たないうちに、私は音声書簡のせいでペンタゴンに身を置いたのです。私は当時

参謀総長であった故ジョージ・S・ブラウン将軍に招待されました。アメリカの最高軍事責任者との会議は、その時点で核危機の秘密が進行中だった。

米国内のすべての情報メディアのうち、危機を公表したのは音声レターだけであった。16番の音声レターで、私はリスナーにブラウン将軍との危機会議について話しました。ブラウン将軍は核戦争の差し迫った防止のために緊急の行動を取ることでその任務を演じていたが、アメリカの支配する主要メディアは一言も言っていない。ペンタゴンの広報担当者がブラウン将軍と新聞記者との会見を確認したところ、ほとんど宣伝はありませんでした。

その時から、アメリカの富は着実に下降してきた。ブラウン将軍は核事故をしばらくの間止め、ひとりぼっちになった。危機会議の数週間後にブラウン将軍は悪い宣伝で断られ始めた。彼はすぐにアメリカの敵に中和された。彼は名前を除いて彼の職務のツアーも果たさなかった、そしてすぐに我々は彼の不時着の死を知らされました。音声書簡17、21、23、46では、ブラウン将軍の失脚についての事実を明らかにしました。アメリカが眠っている間、政府の最後の偉大な愛国者は、ささやかれ、取り除かれ、そして最終的に殺害されました!

4年前、核戦争の予期は、ほとんどのアメリカ人にとって信じられないほどに聞こえました。「ディタンテ」という名称のものがまだ有効だったか、あるいはそう言われた。しかし、世論の知識は常に真実の背後にある。だから今日、戦争熱は私たちの周りにあります。

今月は音声書簡シリーズから始めます。5年前と同じように、心臓発作のうえにまたやっていますが、今回は違いがあります。5年前、核戦争の秘密計画について真剣に警告を聞くアメリカ人はほとんどいませんでした。今日は違う世界です。核の誤報やロシアの軍事力への懸念など、誰もが聞いています。私たちのほとんどは、あまりにも遅く起きています。すでに準備されているため、多くの大災害を避けるためには遅すぎました。しかし、十分な人々がすぐに目を覚ますと、私たちの惑星が生き残る希望がまだあるかもしれません。それが、この日から私の音声書簡シリーズを未来に捧げてきた目標です。

音声書簡の年6番を発売するにあたり、これまで以上により良いサービスをご提供できるよう努めます。そのために、私は今、5年ぶりのレポートのフォーマットの変更を導入しています。ご存知のように、私の標準的な実践は、いくつかの紹介的な発言と3つの主要なトピックを提示することです。私の新しいLast Minute Summaryは、以前よりもいくつかのより良いことを行うのに役立ちます。例えば、音声レターを録音する直前に緊急の情報が届くことがあります。これからこのことが起きるたびに、私のLast Minute Summaryでそのことを聞きます。また、私が議論したトピックから主要な点を強調表示しようとします。こういったことを行うことで、私は音声書簡をさらに最新で、より便利にしていきたいと思っています。

友人たちは、ここ数ヶ月間、戦争が近づくと、ますます大声を上げ、日々、多くのアメリカ人が戦争の行進に足を踏み入れています。ある世代で初めて「愛国心」という

言葉がアメリカで復活し、何年もほこりに踏み込まれた後、アメリカ国旗が突然高く振られ、誰もが目にするようになりました。戦争のパイドパイパーは、アメリカのシンボルを使って、私たちを国家の自殺に引き寄せています。彼らは真の愛国心を復活させようとはしていません - それは私たちの国への忠誠と愛に基づいています。代わりに、いわゆるリーダーたちは、憎しみに基づいた安価な代案「タフな男愛国心」を売り出しています。

今日、愛国者はイランを嫌う人、ロシアを嫌う人、戦争に備えている人です。そして長い間私たちの旗を踏みつけた人は、今日それを高い位置に保持しています!彼らは、アメリカの精神が長い間、抑圧されているにもかかわらず、死んでいないことを知っています。今でも何百万人ものアメリカ人が旗を掲げているので、パイドパイパーはスターズとストライプを旗に使って私たち全員を戦争へと導いてくれるのです。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - 核戦争の公共の兆候熱トピック2 - 拡大している秘密戦争トピック3 - クレムリンで死への戦い。

トピック1 - 過去4ヶ月間、私は核戦争の危険性の増加について黙っていたが、戦争に近づく兆候は自分自身のために話していた。例えばドラフト登録の問題がありますこのボリシェヴィキ政権が最初にこの法案を提起した3月数万人のデモ隊が通りを走ったのですボリシェヴィキは今や政府を支配しており冷やすために裏火にかけました学生が大学を卒業して散在し組織化できなくなる夏を待っていましたそして行動が早かったのです今月別の戦争措置をとったのと同じようにスタンバイガス推論計画が法となったのですこのような措置は、戦争熱のピッチを徐々に高めるのに役立ちます。しかし、これらの措置を担当するボリシェヴィキにとって、他の何かはさらに重要です。ドラフト登録とガス定格計画は、あなたと私を制御するためにほとんど設計されています。

ボリシェヴィキにとって、アメリカに投下した戦争は、核戦争でさえも、終わりへの手段に過ぎません。彼らにとっての終わりは、私たち全員に対するボリシェヴィキ独裁であり、米国が戦争に勝ったか負けたかはさほど気にしないほど、支配権を欲しがっている。いずれにせよ、彼らは今、何とかして彼らの把握の中でアメリカの残骸に終わると信じています。核自殺への道を急ぐのです

もう一つの兆候は、核の誤報のシリーズです。1979年11月の音声書簡52番で、私はこれらの偽核戦争警告の最初のものにあなたの注意を呼びかけました。そして今月の初めに、6月3日と6月6日に、さらに2つの偽の警告がありました。昨年11月にお話ししたように、ボリシェヴィキは核実験の誤報によって意図的にテストを行っている。

アメリカの戦略的軍事力は、奇襲に対する報復を目的として設計されました。しかし、今、私たちの軍事戦略をコントロールしている人々は、アメリカが最初に攻撃をすることを計画しています。ボリシェヴィキの捜査官はロシアが核攻撃した際の警告信号を全て偽装する方法をテストしている。彼らが偽警報技術を完成させると、彼らはいつでも核戦争を始める準備が整います。早期警戒システム全体をだますことで、ICBMやミサイル潜水艦、爆撃機による大量報復を阻止します。ミサイルバンカーや

潜水艦、爆撃機の乗組員は、アメリカが攻撃されたと信じて任務を遂行しますが、実際には私たち自身が全開戦のオープニングショットを発射します。

アメリカの早期警戒ネットワークには、多くの複雑なシステムがある。その結果、攻撃をシミュレーションするためには、いくつかの異なる種類の不正データがコンピュータに供給されなければならない。誤ったアラートはそれぞれ、この計画の異なる部分をテストする。そのため、より多くの誤報がまだ起こる可能性があるが、3つの核誤報はすべて共通点がある。早期警戒システムにおける最初の防御線は、ロシア上空を飛行する早期警戒衛星の艦隊であるはずです。ICBMの発射を継続的に監視していると言われています。そしてもちろん、3つの核の誤警報はすべて、ロシアのICBMに関する間違った衛星信号から始まりました。

ボリシェヴィキでは、ロシアが核攻撃を仕掛ける計画が一番簡単なのが衛星信号です。2年以上前に音声書簡33で明らかにしたように、アメリカはロシアに警告衛星をもう持っていません。ロシアは、ロシアが宇宙を飛び回る宇宙探査機キラー・サテライトに、宇宙空間から発射された。それ以来、NORADによって毎日監視されている疑わしい早期警戒衛星信号はすべて人工的である。しかし、ロシアがミサイルを開発中だと言わせるために、これらの信号を変更することは簡単なことです。

初めてアメリカが核開発戦略にシフトしたと報告してから2年近くが経ちましたが、この劇的な変化の初めての公式な承認は、わずか4カ月前の2月21日でした。ペンタゴンの広報担当トーマス・ロスは、核戦争でアメリカは「最初に撃つ」と発言した。しかし、今日でも、ほとんどのアメリカ人は、アメリカの軍事的姿勢は防衛的な姿勢だと考えています。だから、核戦争熱のニュースで私たちが目にするものを理解することはできません。周囲は、私の友人たち、そして、私たちは理解できない。なぜなら、私たちはリーダーから真実を語られていないからだ。

日々、攻撃的使用のために設計された核兵器について耳にしていますが、私たちはこれらのすべてに自己防衛のみを見ることを条件にしています。我々が最もよく耳にする新しい武器システムの1つは、いわゆるMXモバイルミサイルです。その他全てと同様に、我々はそれが厳密に防御兵器であると言われています。ロシアがミサイルを発射して、既存の静止ICBMを撃破する可能性があるそうです。しかしMXプログラムについて私たちが聞いている話は、真実と嘘の半分が混ざったものです。

MXの論争は、アメリカの本物のモバイルミサイルプログラムを隠すためのスモークスクリーンに過ぎない。MX Missileの巨大システムは、あと5年は準備が整っていないと言われていますが、実際は、モバイルICBMはすでに米国で展開されているということです。彼らの展開は、1979年の後半に開始されました。アメリカの本当の移動式ミサイルはMXではなく、防御兵器ではありません。ロシアに対する核攻撃に用いることを意図しており、それは「数分TX」と呼ばれています - 旅行分手!

ほぼ1年半前、音声書簡42で、私はアメリカの全世界で1種類の移動式ミサイルの展開を明らかにしました。そのとき話したミサイルは、アメリカだけでなく、オーストラリア、ニュージーランドなどにも密かに配備されている。しかし、これらのミサイル

は限られた意味でのみ移動可能である。準備の整っていないサイトでも素早くセットアップでき、時には別のサイトから移動することもできます。でも、アメリカの新しい移動式ミサイル、ミヌートマンTXも問題です。発射のほぼ瞬間まで常に移動するように設計されています。MXプログラムの疑惑に関する一般の報道は、いくつかの目的に役立っている。一つには、彼らは私たちを核戦争の増大する見通しに導くのに役立っています。さらに重要なことは、MXが資金提供の言い訳として使われており、これは実際には秘密のTXプロジェクトに投入されています!この資金調達の最新の例は、ほんの数週間前の6月上旬に起きた。米国上院軍事サービス委員会はMXプログラムの15億ドル以上を承認しました。さらに、さらに100機のミニットマンミサイルを配備するための資金も承認された。それぞれ別の対策のように見えるが、実際には両方とも秘密のMinuteman TXモバイルミサイルプロジェクトに関連する。

MXミサイル計画の宣伝も、もう一つの非常に重要な目的に役立っている。その目的は、Traveling Minutemanプロジェクトを、そのプロジェクトに取り組んでいる人の大半からさえも、秘密にすることです。大規模な近代的な武器プログラムは何千人もの人々を必要とし、Minuteman TXプログラムは例外ではありません。技術者、技術者、製造スタッフ、マネージャー、秘書などがあります。しかし、これらの人々の大部分は、MXプログラムに取り組んでいると信じています。トラベル・ミニットマンのために実際に意図されているあらゆる種類のプロジェクトは、偽りの見出し「MX」の下で実行されます。いくつかの場合では、他の既知のミサイルプログラムは、トラベル・ミニットマン作業の表紙としても使用される。

このテクニックを成功させるのは、プログラム上のすべての作業が多くの別々のタスクに分割されているという事実です。例えば、あるエンジニアリング設計グループは、移動式発射塔の設計を任される。設計は、何年も先のMXプログラムの一部であると言われていますが、開発目的に必要とされているものもいくつかあるという説明もあります。そして、ランチャーを設計し、いくつか作り、そして適切な動作をさせるために必要なテストと再設計を行った後に、それらを納品します。次に、ランチャーの設計は、Minuteman TXプロジェクト内の秘密作業グループによっていくつかのチャンクに分割される。発射機のさまざまな部分は、いくつかの異なる製造上の懸念によって生産のために契約されます。個々の塊は認識できないので、秘密兵器用の部品を作っているとは知りません。なので、何が起きているのかを完全に理解している人はほとんどいません。すべてをコーディネートして、すべてをまとめ上げるのは彼らです。

超秘密のMinuteman TXプログラムはほぼオープンで進行中ですが、MXに関する絶え間ない宣伝は、私たちにとって認識できません。そして、必要に応じて、MXカバープロジェクトに関する宣伝は、秘密を維持するように調整されます。非常に洗練されたテクニックで、26番の音声を聞いたことがある人なら、ベルを鳴らすかもしれません。Minuteman TXのカバーアップ技術は、アメリカの月計画とよく似ています。

「アポロ計画」は最初から最後まで軍事計画でしたが、それ以外は宣伝で溢れていたので、それで私たちは信じられませんでした。今日、MXと呼ばれるデコイプログラムの賢い宣伝は、そのタスクにユニークな資格を持つ男性によって熟知されています。

彼は、月計画の本当の秘密を隠した偉大な宣伝を組織した同じ人です。彼の名前はかつては有名な言葉だったが、彼は今までに聞いたことよりもずっと重要だった。しばしば「宇宙飛行士の声」と呼ばれた。艦名はジョン・"ショートリー"・パワーズ大佐。1980年1月19日早朝、パワーズはフェニックスの家で死んだと報じられたが、友人たちは突然の失意を説明する表紙に過ぎなかった。彼は、我々が今聞いているすべてのMXの隠蔽ストーリーを調整するためにタップされています。パワーズは一人暮らしで、新しい秘密の仕事のために地下に行くことはほとんど犠牲ではなかった。

アメリカのミニットマンTXモバイルミサイルの展開は秘密ですが、それは私たちの鼻のすぐ下で進行中です。あなたが国の特定の地域に住んでいるなら、あなたは自分自身でMinuteman TX鉄道シャトル車を見る良い機会があります。すでに見たことがあるかもしれない。何が探せばいいか分かるように、それを説明しましょう。

TXの車は、どこかボクシングカーのようだが、ほとんどのボクシングカーよりも広くてずっと高い。また、TX車にはボックスカーのような平らな屋根がありません。代わりに、TX車は車輪の長い細い納屋のように見えます。屋根は傾斜面が数フィート高く、上部には狭い平らな帯があります。この珍しい形状は、内部のサポートに長い細いICBMの休息に必要なスペースを提供します。TXの鉄道車両の設計は、Minuteman TXプログラム全体のラッシュラッシュの性質を示しています。既存の特殊鉄道車両から大部分が借りられたが、ほとんどのTX車はゼロから製造されていない。代わりに、トラックトレーラーを運ぶための平らな車が指揮されている。ミサイルと発射機の重量を扱うために必要に応じて、フラットカーに余分な補強が与えられる。そして、奇妙に見えるTXトランスポーターシェルが構築され、非記述ブラウンで塗装される。結果として得られる鉄道車両は、古さと新性の奇妙な組み合わせです。上部のシェルは滑らかで新鮮で清潔ですが、そのベースは古い塗料、錆、そしてレール上の年の傷がある可能性があります。

国の特定の地域では、通常の貨物列車の中でTX車がかなり頻繁に発見することができます。まず、シカゴやセントルイスなど、空いているTX車が製造されている地域で発見することができます。ミサイルはワシントン州、カリフォルニア州、コロラド州に建設されており、TX車はこれらの地域で発見することができます。テキサス州ダラス近郊に特別に開発されたモバイルランチャーは、その地域ではTX車が見ることができます。ミサイルと発射制御システムの最終的な交配は、直接軍事監督の下で行われます。これはテキサス州フッドの南西隅にある広大な地下施設で行われる。そこからミヌートマンTXミサイル車は作戦配備のために北へ向かった。

配備はノースダコタ州ミノト空軍基地から調整されている。ミニットマンTXトラベルミサイルは、州北部層にある既存の鉄道線路に沿って展開されています。線路は最近、通常の貨物輸送サービスから削除されました。これにより、農作物を市場に出す手段が残っていない農家からの叫びが生まれました。秘密のTXトラベルミサイル計画の最初の犠牲者の一人である。ミサイルが完全に配備されると、ワシントン州からウィスコンシン州までの最北端州に入る。

全てのミニットマンTXミサイルは長い線路を往復している。天候や観光客に背負った移動式打ち上げ車に乗ります。機関車が「確率計画」と呼ばれる指示に従って、線路を上下に移動させます。これらの指示は、機関車にスピードアップ、減速、停止、バックアップ、停止、予測不可能な方法で再び前進するように指示します。ミサイルと携帯ランチャーを非常に難しい標的にするというアイデアです。ロシア宇宙圏は、今、TXミサイルのすべてに警備を続けています。ミサイルを発射できるビーム兵器を運んでいたこれらのプラットフォーム(1960年代にアメリカが開発しないことを決めた)は、私が42番の音声で説明したように、アメリカの軍事計画者は戦争が始まると宇宙圏を一時的に停止することを望んでいます。なので、TXミサイルで最初の核攻撃を計画する際に、彼らはコスモスフィアを無視しているのです。

ボリシェヴィキが、現在アメリカを支配しているのだから、核戦争を始末しようと思ったら、今、こうやってやるつもりだ。まず、テストされた手法を使って、NORADをロシアの攻撃の誤った警告データで湿らせる。アメリカの戦略的な報復部隊全体がロシアを攻撃することで対応します。が、もっと早く、ミヌートマンTXミサイルが戦争に突入します。NORAD 戦争警報の開始時に、特別な攻撃命令が Minuteman TX システム全体に点滅します。30秒以内に各ミサイル車を引っ張る機関車が停止します。こうすることで、発射台から爆弾がカバーを吹き飛ばし、内部のミサイルを露出させる。同時に、強力な油圧ポンプが起動されます。ミサイル車が安静になるとすぐに、安全ロックがミサイル勃起器を解放します。15秒以内に、耳を砕くポンプは、発射位置にMinuteman TX ICBMを上げます。発射車はロケットの排気ガスに包まれ、ミサイルがロシアに向かって発射される。

米国とは異なり、ロシアはまだ早期警戒衛星を持っています。米国のミサイル攻撃が検知され、数分でロシアのミサイルが彼らの道に向かっています。NORAD 戦争警報の初期段階は、すでに実施されている誤警報のようなものになります。北極圏を走る弾道ミサイルレーダーが、ロシア軍ICBMの群れを検知する。ロシアをミサイル攻撃に駆り立てたり、誤報を仕掛けたりすることで、ボリシェヴィキは最終的にゴールである全外熱核戦争を達成できると信じている。

トピック2 - 最近、元労働長官のウィリアム・ユージーが日本を訪問しました。ますます多くの分野で、国際市場で日本と競争できなくなりました。私はこのことが私の本に来ることを警告しましたドルに対する陰謀。ユスリィさんはなぜこんなことが起こるのか、自分で見ようと日本へ行った。しかし、ユージーは、彼が遭遇したショックに備えられませんでした。全国の大型工場を視察し、どこに行ってもロボットの組立ラインを見た。アメリカのSFは、現代日本では日常の現実だと考えています。例えば、Usteryが訪問した工場の1つはDatsun自動車を組み立てています。ワシントン・ポスト紙は、その通りを歩いてから、「全く怖い。私たちは長い距離を歩いていて、誰も見えなかった」と、彼の言葉を引用した。

友人たち、アメリカにいる私たちは、過去に生きている。私たちの店はきれいなパッケージで満たされているかもしれませんが、世界の他の先進国は私たちを通り過ぎて

います。音声レターのレポートで何年もあなたに知らせようとしてきたことのひとつだが、今ホワイトハウスに特別報告が提出され、私が言ったことの一部が確認される。

例えその説明として、近年密かに行われているアメリカの幸運の多くの悲惨な逆転を思い出させておきましょう。私は音声レターを通じて彼らをたくさん公開した。私たちは宇宙で敗北し、絶望的な軍事状態に陥りました。過去にも明確にしたように、私たちにとってこれを成し遂げたのは私たち自身のリーダーです!

例えば、20年近く前、私たちの指導者は戦略航空司令部の長の緊急警告を無視しました。トーマス・パワー将軍の死後。パワー将軍は、エレクトログラビティ浮上式プラットフォームの技術面における脅威について心配していた。彼はアメリカに、われわれが驚かないように、ホバリングプラットフォームの開発を望んでいました。しかし、私は音声書簡32で詳述したように、私たちの指導者は注意を払っていません。彼らはもっとよく知っていると思った。他にも計画があった!

しかしリーダーたちは重大なミスを犯していました過去20年間に起きた多くの誤った計算のうちの1つに過ぎなかった。アメリカの指導者は、大半が科学や工学の訓練を受けていないため、技術的な驚きの可能性を過小評価していた。将軍が恐れていたように、ロシアは浮遊式兵器プラットフォームを開発しました。1977年後半に私の最初の音声書簡29号で報じたように、頭の上に展開が始まりました。彼らはしばらくの間、アメリカの東海岸や他の地域に沿って巨大な空のブームを作り出して彼らの存在を発表しました。彼らが行ったのは、チャージド・粒子ビーム兵器から焦点を外した爆風によってでした。そして、コスモスフィア自体と同様に、ロシアの運用する粒子ビーム兵器は、私たちの支配者には別の驚きでした。

ホワイトハウスに報告される予定の報告書は、これらの生死の秘密について一言も述べていませんが、報告書には米国の指導者の科学的裏面が記載されています。イギリス、フランス、ドイツ、日本、そして特にロシアでは、状況がまったく異なると報告は指摘する。それらの国では、リーダーシップは「科学と技術に関する高い識字力がある」と引用する。

一方、この報告書では、アメリカ社会の進行的な分裂を2つのグループに分けた。一人は、科学と工学を修め、働いている少数派である。もう一方のグループは私たちの大半を含んでいる。私たちは、現代の技術の変化する現実のほとんどについて教育を受けていません。ホワイトハウスで準備されている報告書は、これまでのところ十分に正確ですが、アメリカ社会を2つのキャンプ(1つは技術的に訓練されたものであり、1つはそうではない)に分割することは偶然ではないため、それが出すものは、それが言うよりもさらに重要です!旧来の公理「分割と征服」は、現在もなお、その事実である。一方では、科学と工学のコミュニティ自体は、それを意識せずに絶えず操作されています。Minuteman TX Missile プロジェクトは典型的な例です。しかし、私たちにとって、状況はさらに混乱しているため、すべての文字列を引っ張る立場にある少数の人々は、彼らの慈悲を持って私たちを持っています。

今月初め、憲法に関する優れた権威が亡くなった。イェール大学のFred Rodell教授だ。「弁護士に痛い」というタイトルの本の中で、彼は今日の状況を説明するのに完璧な言葉をいくつか書いた。彼は言った、引用。

「どの年齢でも、彼らの貿易で学んだ明るい少年たちと、彼らの学習にうらやましい思いをし、彼らの仲間のマスターになるために、技術能力と平凡で派手なポッカスを融合させています」

いくつかの点で、私たちが今日直面している問題はまったく新しいものではありません。今月初め、この事実は公共放送局の一連の伝記ドラマによって説明されました。彼らはベンジャミン・ディズレーリ首相となったイギリスの作家の人生を扱いました。ディズレーリはイギリス政府内で不公平と彼が考えるものに対して、生涯を戦い続けた。小説の中で彼は「世界は、舞台裏にいない人々が想像するものと、まったく異なる人物によって支配されている」と引用した。それは1世紀前は本当で、今日は本当です。しかし、他の点で、今日は過去とは異なります。違いは、ディズレーリの時代には考えられなかった信じられないほどの技術が、今や世界を変えつつあることです。歴史的には、常に見られない小競り合い、宣言されていない戦い、非公式な戦争があったが、今日ではこれらは過去に想像もしなかったレベルに達している。戦争の兆しが次々に現れるのを目の当たりにしても、秘密戦争は日によってますます激しくなっている。

マイクを欠席した4カ月間、これらのイベントは詳細に議論するには多すぎました。しかし、私はすでに過去の音声書簡でこれらのイベントの背景をあなたに与えています。だから今、私がやろうとしていることは、単にあなたがすでに知っていることを思い出させることです最近の見出しを理解するために。過去数ヶ月の鳥の目線は、一つだけはっきりさせ過ぎている。米国とロシアの間の内戦はますます暴力的になっています。ロシアに滅ぼされ追放されたサタニック・ボリシェヴィキは、我が国への圧力を強めており、クレムリンを継承した秘密のキリスト教宗派は、敗戦の戦争に先んじています。一方で、彼らはまだ総力戦で蓋を張っていますが、他方では、アメリカの戦争能力に欠けています。

昨年2月に音声書簡54号の最終版で、私は米国で悪天候が予想されるという警告を出しました。私はロシアが米国の作物を減らすために天候修正キャンペーンを開始した方法を説明しました。これはロシアが飢餓政治とみなすカーター穀物禁輸の直接的な報復である。

3月に入ると、吹雪で南東を覆い、多くの作物が被害を受けた。翌月、カリフォルニアではニューオーリンズを襲った雨が降り、その間もグレートプレーンズの穀物を担ぐパンバスケットが、粉々になって乾燥していた。4月末までに、今年は大きな地域の穀物収率が減少することがすでに保証されました。春が続くと、重度の天候は全国的に記録的な流行となった。5月9日から6月7日まで、竜巻やその他の重度の破壊的な天候が米国内のどこかで襲われた。この期間の最後の2週間で、国立気象局は964件の荒天を報告した。5月29日、アメリカ合衆国は花火を見るために新しい気象衛星を打ち上げようとしたが、ノアBと呼ばれる衛星は意図した軌道に到達しなかった。

今月初め、アメリカの前例のない天気が新たな転機を迎えました。ジェットストリームに奇妙な分裂がありました。冷たくした北部州はさらに寒くなり、暖かい南部州は熱で沸騰した。6月16日、ミシガン州とウィスコンシン州でも凍り付き、南側は落ち着いた。数日後の6月20日、いわゆるカーター政権は、ロシアの気象戦争が本当に痛いことを最初に示唆しました。ロシア穀物禁輸を解除する可能性のヒントが最初にありましたが、翌日ボリシェヴィキは再び考えを変えました。穀物禁輸は今後も続くと述べており、今のところアメリカの天候改善の見込みはない。むしろ、それはよく悪化するかもしれません、そして私が去年2月に警告した食糧不足は製造中です。

53と54の音声書簡で、私はイランを含む秘密戦争の詳細を報告しました。1月下旬から、アメリカのボリシェヴィキはロシアに対する核攻撃を試みた。彼らがフォローしていた計画は、私が最初に公開した37番の音声書簡で、いくつかの追加がありました。報道したように、ロシアはアメリカの攻撃計画を完全に台無しにするためにコスモスフィアを使用しました。核戦争のヒステリーがアメリカで急速に築かれてきましたが、私たちの秘密の敗北で、戦争の聖歌は突然止まりました。1月の敗北は見過ごされ、完全に秘密でした。

しかし、ボリシェヴィキは3カ月後の4月に再び核戦争を終結させようとした。再びアメリカの戦争計画は、完全に失敗に終わったが、今回は私たちの支配者は、完全にそれを隠すことができなかった。4月25日、イランへの襲撃(人質を助けると想定されている)が、見出しを埋める災害となった。イランに派遣されたアメリカ軍の司令官は命令に従ってその任務を遂行しようと最善を尽くしたが、襲撃を計画していた者は成功するつもりは無かった。テヘランに着くはずだったが、手遅れで、彼らはその仕事をするには小さすぎると分かった。司令部が大きなトラブルに遭遇するとすぐに、それはアメリカ海軍のジェット機がテヘランを攻撃する言い訳として使われることとなり、アメリカの情熱が高まると、イランの危機は軍事行動でエスカレートすることとなった。しかし、1年以上前から、ロシア情報部はワシントンで最も秘密裏に計画されている計画でさえも知らされている。

彼らは最新のボリシェヴィキ戦争計画を2つの方法で解き放った。アメリカのヘリコプター部隊がイランに侵攻した4月25日、宇宙の巨大なアルマダが頭上に浮かんでいた。気象修正機能により、宇宙圏はこの地域の砂嵐を激化させた。また、彼らはマイクロ波脳スクランブル放射線を利用して、ヘリコプター乗組員の悪心、方向転換、疲労を引き起こしました。ロシアの脳スクランブラーは、私が最初に音声書簡番号20で明らかにしたのと同じ技術です。ロシア軍は損失を免れることなく、この任務を絶望的に放棄することを望んでいたが、アメリカ軍のコマンド部隊は最初のチェックポイントに達し、再編成され、継続する準備が整った。宇宙圏は、脳をスクランブルするトランスミッタをフルパワーにしました。ヘリコプター1機が離陸したが、クレイジーに離陸し、C-130部隊輸送機にスライスされた。他2人は離陸する準備をしました。でも、宇宙空間の頭上から粒子ビームから低出力のバーストが発射され、ローターブレードが飛び散ってヘリコプターがどこにも行かなくなったのです。その時、それが全て終わったことは明らかでした。襲撃は中止され、全エネルギーは災害を一般大衆に説明

するための取り組みに移った。間もなく、戦死した指揮官の火傷した遺体はデラウェア州ドーバー空軍基地に持ち帰られた。ドーバーがアメリカ軍の秘密のコマンド襲撃から遺体を受け取ったのは2年ぶりでした!初めてガイアナで成功した作戦費を支払ったのは、私が音声書簡40号で詳しく述べたように、この時は全敗で死んだ。

ボリシェヴィキはイランに対する軍事危機をまだ防いだかもしれないが、ロシアはそれを防ぐためにチェスの運動を行った。4月28日、サイラス・ヴァンスという人物が国務長官を辞任した。これによりボリシェヴィキは、軍事行動のさらなる追求計画を公開することで、ボリシェヴィキを制圧した。

秘密戦争におけるもう一つの見出しは、5月18日にワシントン州でセントヘレンズ山が爆発したことである。5月25日に2度目の噴火が起こり、6月13日にまたも大爆発が起きた。同時に、西海岸、特にカリフォルニアでは、強大な地震の数も急増しています。5月18日の最初の素晴らしい大災害は、政府の科学者を驚かせました。山が頂上を吹いたとき、その現場にいた政府の地質学者でさえ警告の兆候は見つからなかった。ラジオを拾って「バンクーバー、これだ」と叫ぶのに、彼は十分時間しか持っていなかった。すると、爆風が彼に到着したとき、ラジオは静かになりました。5月18日の恐ろしい驚きまで、政府の広報担当者はセントヘレンズ山をプレイしていた。「期待する理由がない」と彼らは言い続けた。しかし、その事実が終わると、今、彼らは調子を変えつつある。今では、カスケード山脈の他の火山山も危険に見えると言います。

地震が多すぎます。太平洋北西部では少なくとも1ダースほどの山が、特にレイニア山、ベイカー山、フッド山、および北部カリフォルニアのシャスタ山の大半など、幾つかの記録から疑いように見える。シャスタ山は、カリフォルニアのセントラルバレーという主要な農業中心地を見下ろすので、特に心配です。しかし、それはまた、他の理由で心配です。友達の皆さん、アメリカ西海岸の地理学上の災害の始まりが見えてきました。強力な自然の力が関与していますが、それらは慎重に誘導され、スピードアップされています。地理学戦争の話です

ステージは3年以上にわたって現在進行中のイベントに向けて設定されています。最初に、西方の主要なダムにロシア製核鉱山が23番の音声書簡で存在していたことを報告しました。翌月、24番の音声書簡で、私はロシアが地理学戦争の準備をしていると報告した。環太平洋の縁を巡る素晴らしい部隊を駆り立てた。軍事的にも農業的にも戦略的である米国の西海岸は荒廃します。

音声書簡24では、ワシントン、オレゴン、カリフォルニアの西にある海底にある7発(7発)の水素爆弾の位置を挙げました。3月上旬に1つずつ爆発したことがわかります。津波のポテンシャルは、個別に発射することで回避されました。代わりに、火山マグマの流れをカスケード山脈に向かって引き起こすために使われた。

自然がすでにゆっくりとやっていることは、スピードアップし始めました。5月中旬にはセントヘレンズ山が噴火点に近づいていたが、山自体を離れると、ゆっくりと山内の激しい圧力が緩やかに吹き出され、その後は緩やかな噴火が起きた。ロシアは、宇宙圏を駆使して、一度に爆発したのを、すごい力で確かめました。5月18日日曜日の

午前8時半から、コスモスフィアの戦隊が山の北の山頂で発砲を開始した。彼らは粒子ビームを短時間に発射し、連続して発射した。その結果、セントヘレンズ山の頂上付近で一連の機関銃のような爆発と点滅が起こった。山は振動し始め、亀裂が開き、圧力はもはや含まれず、山は爆発した。粒子ビームの点滅は、近くで見られたら壮観だったのだが、それらを見るほど近くにいるほぼ全員が、その後の圧倒的な爆発で死んだ。5月25日、再び同じ手法が第二の爆風を放つために使用されたが、その噴火はそれほど暴力的ではなかった、そしてフラッシュを見た少数の人々がそれについて話すために生きた。5月26日、ウピは2人の目撃者の反応を知らせるニュース記事を出した。ある火山はこう言いました 「突然揺れ出しました突然起きてフラッシュが起きてずっと目を覚ましましたそれに伴う雷があなたの骨をかき鳴らします小さな爆発が100万回も起きて大きな事故が起きました」

友達の皆さん、今進行中の地球物理学戦争がどれほど遠くまで進んでいるかは、まだわからない。しかし、私が1979年10月に音声書簡番号51で与えた警告を思い出すことができる。私が使った言葉は「クレムリンは、アメリカ西海岸で起きた人類の壊滅的な被害を解き放つために、時が来たかどうか議論している」というものだった。

トピック3 - このトピックは、これまで非常にスケッチ的な情報に基づいているため、非常に簡潔になりますが、非常に重要であることが判明するため、私はこれ以上の遅延なくあなたに警告したい。

今日の世界規模の闘争は、古代と苦い2つの敵の間のものです。両方ともロシアを支配したいと、それによって世界の運命を決定したい。1917年にロシアを支配したボリシェヴィキの党派である。ロシアでは、ボリシェヴィキを倒すために60年間働いた秘密のキリスト教系宗派である。何年もの間、クレムリンの新しい支配者は、ロシアから彼らの古い敵、古いボリシェヴィキを追放してきました。そしてロシアからのボリシェヴィキは、ほとんどが米国に洪水を起こしており、私たちの鼻のすぐ下には、洗練された新しいボリシェヴィキ革命で私たちの自由を奪っています!

私はこれまでも、特に音声書簡28、29、38で、これらすべてについて議論してきました。千年の戦争のクライマックスが見えてきた。去年の秋に私が音声書簡50号で説明したのは、ロシアとカザル人の戦争です。

79年の春、ワシントンで「ダブルス」の秘密情報戦争が起きたことを明らかにした。ボリシェヴィキ家は、元支配者4人のロックフェラー兄弟を動揺させ、戦争の準備をしていた。ロシアは、我々の政府に直接介入して反応した。ボリシェヴィキはアメリカの指導者をダブルスに置き換え、ロシアはそれを自身のダブルスに置き換えた。二重戦の声を音声書簡45番で明らかにしました。翌月、私はロシアが二重戦争に秘密兵器を配備していることを明らかにした。人間ではなく、交換した人の遺伝子複製です。有機ロボットという生物ロボットです人間に見えるし行動もするが、人間ではない。代わりに、彼らは遺伝子工学の高度な製品です。

6ヶ月も経たないうちに、私は51番の音声レターで、アメリカのボリシェヴィキが独自のタイプの生物ロボットで反撃していることを明らかにした。これを合成オートマトンと呼びます

人間の人工的な遺伝子複製について最初に何をしたかを明らかにしたとき、私は嘲笑に打ち勝つことに打ち打ち明けました。そして、私は人間が新しい生命を創造できないという無数の手紙で非難されました。遺伝子工学は1年前はニュースにはなかったが、2週間も前に連邦最高裁判所は画期的な判決を下した。彼らは、人間が作り出した新しい生命体は特許を得られると宣言しました。いま、人工生命体にペンディングされている特許は100件を超えています!フランケンシュタイン教授が生きていたら、自分もモンスターの特許をとれるかもしれない。

ロシアとボリシェヴィキは、彼らの遺伝的複製を使って、戦争の連続的な綱引きに閉じ込められています。ホワイトハウスがボリシェヴィキ合成に占領されると、アメリカの政策はボリシェヴィキ系を反映するが、ロシアが合成物を独自のロボティクスに置き換えるたびに、ホワイトハウス政策はモスクワで行われる。その結果、政策の反転が終わりなく続き、多くの編集作家を神秘化している。

有名な例は、昨年3月に国連でイスラエルに対して行われた米国による投票です。防衛に2日間かかったが、突然放棄された。反イスラエル投票はロシアのロボタイドによって命令されたが、2日後にボリシェヴィキは彼らを排除し、独自の合成物を使って投票を否定した。

数ヶ月前から、この隠れた綱引きがアメリカ合衆国政府を揺さぶり続けてきたが、今、ロシア政府でもすぐに同じことが起きる可能性がある。過去2カ月間、アメリカのボリシェヴィキはクレムリンに合成物を浸透させることに成功しました。ポリトブロの指導者数人が最近殺害され、ボリシェヴィキ・シンセサイザーに置き換えられた。その1人はクレムリンの強力な男、ゴルシュコフ提督であった。ボリシェヴィキはロシアに対する支配権を奪還するため新たな入札で合成材料を使用しているが、クレムリンの与党グループは、彼らが何に反対しているのかを理解し、反撃している。数週間前、ボリシェヴィキは、当初のサプライズを失っていたにもかかわらず、優勢に立つところだった。さらに、ボリシェヴィキはクレムリンに送る合成物に問題を抱えている。いくつかの合成はボリシェヴィキ計画に従わなかった。

今のところ、状況ははっきりしないが、一つだけ確かなことがある。クレムリンでは死に対する目に見えない戦いが進行中であり、その結果は地球のすべての人に影響を及ぼします!

最後の概要

今が私の最後の分サマリーをあなたに与える時間です。この音声書簡で、私はこの数ヶ月間、あなたにイベントの鳥の目を見せようとしました。核戦争の到来のドラムがますます大きく、大きくなっているのが、結論です。さらに急ぎ、すでに秘密戦争が進行中であり、ますます暴力的になってきています。

先月、セントヘレンズ山の爆発は、地理学戦争によって引き起こされた。同様に、過去数ヶ月間、米国の厳しい気象パターンは気象戦争によって作り出されました。ロシアは、カーター政権による巨大な穀物禁輸に対する報復としてこれをやっている。ロシアとアメリカとの天気戦争は、作物を減らすことを目指しています。南西部では、残酷な熱が作物を焼き、牛を殺しており、北部ではグレートプレーンズ穀物が深刻な干ばつのある5つの州地域で死んでいる。ロシアの敵はあなたと私ではなくボリシェヴィキです。彼らは現在、政府を支配しています。ここのボリシェヴィキもあなたと私の致命的な敵です。

1917年、キリスト教ロシアは戦争の暗いトンネルを通ってボリシェヴィキの地獄に引きずり込まれました。ボリシェヴィキはロシアから追放されているので、アメリカで再びそれをしようとしています。ボリシェヴィキは、ボリシェヴィキ独裁政権でこの作品を取り上げることを期待しているため、ロシアに米国の核兵器を投げる、勝つ、または負ける。

友達も、この時代は本当に危険な時代ですが、心を失うことは決してありません。手をあげて「何もできない」と言う誘惑にあえぐなら、考え直してみてください。戦争のすべての武器、すべてのプロパガンダ、政府のすべての制御は、1つの目的しか持っていません。その目的は君をコントロールすることにある。諦めて目を閉じれば、一番欲しいものを与えてくれる。しかし、目を開いたままにし、真実をできる限り見つめ、それを保持すれば、あなたは彼らを倒している。主イエス・キリストは、このことをずっと前に言いました。「あなたは真実を知って、真実はあなたを自由にします」

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第56号

1980年7月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1980年7月30日で、これは私の音声書簡番号56です。

昨日、国連総会の「緊急会合」が終了しました。アメリカの支配的な主要メディアによって非イベントとして扱われ、多くのアメリカ人はほとんど注目されていませんでしたが、それは国連の35年の歴史の中で7回目の緊急セッションでした!

友人たち、その賭けには第一次大戦が関係している。現在、アメリカ合衆国政府を支配しているボリシェヴィキは、いずれにせよロシアと核戦争を起こすことを決定している。私はこの件について5年近く前に音声書簡6で初めて詳しく説明した。それ以来、中東経由で戦争計画の継続的な改訂と更新が続けられています。私はこれらの発展を、特に22番、28番、37番、46番の後に録音した文字で聞き取り続けた。

1977年の後半から、中東戦争計画は中央にイランを含めるように成長してきた。なぜなら、制御されたアメリカ政府の主要軍事戦略は今や「最初のストライキ」戦略であり、イランはロシアの腹の底に抱かれ、ロシアに対する攻撃の誘惑的な基盤であるからだ。しかし、中東戦争の当初の焦点はイランではなくイスラエルであった。

音声書簡50で、イスラエルを支配するシオニストと、現在アメリカを支配しているボリシェヴィキの共通のルーツをレビューしました。彼らは同じソースから派生しているため、彼らは常に一緒に働いて、手袋をはめています。その古代の情報源は、現在南ロシアであるものに数千年前に存在した「ユダヤ人の王国」、カザル王国という間違った名前でした。ボリシェヴィキとシオニストは、1つのことを除いて、彼らの目標と戦術において同一です。シオニストの夢はエルサレムから最終的に世界支配のために、ボリシェヴィキは彼らの以前の故郷であるロシアを支配し、そこから世界を支配したいと考えています。しかし、1917年にロシアで獲得した力はほぼ失われ、現在は米国を主な拠点として利用している。

ボリシェヴィキが支配するアメリカ合衆国は事実上イスラエルの唯一のスポンサーである。見返りとして、イスラエルはアメリカの支配者に多くの好意をもち、特に軍事的および密かにスパイ活動を行っている。

国連緊急会合は、イスラエルに対する世界からの国民投票に終わったばかりです。イスラエルのベギン政府は長年にわたり、イスラエルの隣人の怒りを和らげるよう設計された容赦ない行動のプログラムを推進してきました。イスラエルは平和に一人になりたいと大声で抗議しながら、戦争につながるだけのことを体系的にやってきました。国連の過半数は緊急会議の請願を十分に心配しており、6日間の議論が終わった後、112カ国がイスラエルに反対する列をなしていた。イスラエルは占領したアラブ領土にイスラエルの入植地を違法であると宣言し、同年11月15日以前に撤退するよう要求した。ギニアの国連大使は、彼らの共通の立場を「戦争の過程は終わりにならなければ

ならない」と要約した。国連のイスラエル大使は、国連が最初にイスラエルを創設したにもかかわらず、議論全体を意味のないジェスチャーとして描き出そうとしました。そしてシオニストのリードに続き、アメリカではボリシェヴィキが支配する主要メディアが、これを非イベントとして扱った!

事実、私の友人は、イスラエルの行動が中東を戦争のしきい値に早送りしているということです。戦争熱は上昇しており、戦争の温度計、金の価格に反映されています。1980年1月21日、金は1オンスあたり875ドルという史上最高値で取引され、その月に53という音声書簡で明らかにされたように、秘密の核攻撃作戦がロシアに対して試みられていた。金の価格は数ヶ月間下がった。しかし、戦争の危険性が再び高まっています。

ボリシェヴィキはロシアに対する戦争計画にますます必死になってきています。人々が最終的な破滅から身を救うために行動するなら、今こそ私たちが始めなければならない時間です。命と死、平和と戦争、しかし、私たち自身の効果的な行動への鍵は軍事ではありません。戦争の温度計、金に関係しています。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - イアン・フレミングとFT.ノックスゴールドスキャンダルトピック2 - ボリシェヴィキ計画で狭い選択肢核戦争トピック3 - 何ができるかのステップ1。

トピック1 - 何百万人もの人々が架空のイギリスのスパイの架空の搾取に魅了されたのは、何年も前ではありません。彼の名前はジェームズ・ボンドであり、彼はイギリスの作家イアン・フレミングの創作者でした。現代の「スーパースパイ」のイメージを創ったのは誰よりもフレミングでした。フレミングのスパイ小説には、それぞれ大きな特徴が2つあり、際立っている。一つには、あらゆる物語は、世間から秘密にされた世界的揺さぶりの状況に関するものだった。もう一つの共通の要素は、すべての説明の秘密の高い技術のまばゆいディスプレイでした - 一般には知られていません。物語のこれら2つの特徴は、イアン・フレミングを世界的名声へと導いた。彼はその分野では無論のリーダーだった。よくあることだが、ほかの多くの者が彼を真似ようとし、60年代後半にはスパイの物語が私たちの周りを巡っていた。でも、彼はいつもある種の存在でした。まさか彼の模倣者が彼の作品にマッチするなんて、あり得ない。それはまるで彼が秘密の利点、彼自身の秘密兵器を持っていたかのように - そして、私の友人、彼はやった!

イアン・フレミングは自身の物語を書く中で、自身の秘伝の武器を描き出していた。その武器は知識だった。フレミングはイギリスの情報機関Mi-5の高官であった。現代の知能の概念を実践的に発明し完成させたのは英国人であり、今日まで英国人は世界のどの国にも等しく残っています。

フレミングが『女王の秘書』を離れ、作家になるために出発したとき、彼は出版できるものに厳しい制限を受けた。イギリスの「公務員秘密法」の制限に縛られていた。この法律の下では、フレミングは許可なく公的な秘密を漏らしたとして罰せられた。元イギリスの情報将校イアン・フレミングは、いわゆる「フィクション化」と呼ばれ

るものとなった。つまり、事実的な知識から始められたが、フィクションの驚くべき物語を創るためにそれを再構成し修正した。彼はいつもこのやり方に非常に注意していた。彼は、公務員の秘密法違反を常に知っていた。自分にとって刑務所であり、年金の没収権の没収の可能性があったため、彼は間違いを犯す余裕がなかった。そして、彼は常にあらゆる状況、あらゆる秘密技術、そして実際の秘密を明かさないほどにあらゆる人格を変化させた。自分自身を守ることと、それぞれの物語を読めるようにすることの両方を長く、細心の注意を払って進めたプロセスでした。そのため、フレミングは年に1回くらいの新作ジェームズ・ボンド・ノベルを完成させた。誰もが想像していたなら、多くの人が信じているように、彼は数ヶ月ごとに新しい本を出版することができ、はるかに豊かでした。しかし、彼の話は全部事実、秘密の事実に根ざしていたため、彼はあえてスピードアップして間違いを犯す危険を冒さなかった。

イアン・フレミングは有名なスパイ小説を執筆する目的を2つ持っていた。一つの目的はもちろん、とても快適な生活を得ることでした。しかしそれを超えて、彼はフィクションの媒体によって読書の目を微妙に公開しようとしていました。公務秘密法のせいで、自分が事実を無修正で知るという事実を公表できなかったので、次の最良のことだと感じたことをした。そして、それは、少なくとも私たちの身に隠されている観点で考えるために、彼の物語を使って私たちの心を開いたことだった。フレミングは自分が楽観的な人間でないと分かっていることを知ることで、これが何とかしなければならないことだと信じていた。

30年以上前、彼は、一般大衆が秘密の新しい武器、新しい技術、そして私たち全員を奴隷にするための新しい技術に取り残され始めていることを知ることができました。50年代初頭から、フレーミングは秘密の事実を暗示するためにエキサイティングなフィクションを書き始めた。彼の計画は「目を開けるためにフィクション化」だった。60年代初頭までに、イアン・フレミングの1人称キャンペーンが蒸気を溜め始めていた。彼の架空のヒーローであるジェームズ・ボンドは、より広い分野で人気を博し始め、彼の搾取はフィクションであると理解されていたにもかかわらず、人々は今まで見たこともない可能性を考え始めていた。ジェームズ・ボンドの映画が制作された。何年もの段階的な成長の後、イアン・フレミングのフィクションの力は、世界規模の大流行に爆発しようとしていた。何百万人もの人々が、何が秘密裏に起こっているのか、考えられない考えを思い起こすように促されるところだった。単に新しい考えを自分のために考えるように促すだけで、イアン・フレミングはとても力強い人の秘密計画に危機感を抱いていた。しかし、ジェームズ・ボンドの流行が始まろうとしていた頃、イアン・フレミングの計画は終わった。16年前の1964年8月12日、イアン・フレミングは56歳で早世した。

イアン・フレミングは、私たちを思わせることで、強力な数人の長距離計画の秘密に、本当の危険を冒していた。そして、彼が現場から外された後も、私たちを目覚めさせるための彼の架空の努力は一晩で止めることができませんでした。何百万という人の想像力を数百万に集めたことで、公共の関心の勢いはあまりにも大きかった。ジェームズ・ボンドの流行は止められなかったので、もう一方の選択肢は、それをコントロー

ルすることだった。プロパガンダと公共の欺瞞の専門家は、問題を研究し、すぐに解決策をヒットしました。フレミングの計画は「目を開くためにフィクション化」していた。かれは、われわれに、それ以外は隠されている可能性を、私たちに見せたいと思った。しかし、かれが邪魔をしないように、新しい計画は「目を閉じるために架空化する」こととなった。真実を信じさせ、これまで以上に秘密を安全にするという計画でした。このフィクションを通して私たちを盲目にする技術は、15年の間、アメリカのシーンにおいて大きな要因でした。

1959年に出版された『Fleming』という本で、このすべてを完璧に表している。タイトルは「ゴールドフィンガー」。その本は、特定の秘密についての知識から始まった。フレミングは、私利と権力のために金銭的混乱を生みだす長距離計画があることを知っていた。また、この計画の中心的な特徴は、ノックス砦でアメリカの金貨の隠された姿を消すことであり、この国際的な計画の王座は伝説的な金欲を持つ男であることも知っていた。名前はデイヴィッド・ロックフェラー。それは、一般の人には全く疑いのない計画だった。アイゼンハワー時代は、いわゆる「全力のドル」の誕生日でした。ドルは世界最大の金貨庫に支えられていたため、金として良かった。ノックス砦は、そのことはありえないと考えられていた。当時、私の友人たちは、四人のロックフェラー兄弟の悪口をあえて話す者はいなかった。

イアン・フレミングは、人に足がかりを知らせ始める本を書くことにした。物語全体を語ることも、公務秘密法によって事実として語ることもできなかったが、架空化することで、人々に、それ以外にはあり得ない可能性を思い起こさせることができた。

例えば、50年代には、通貨の混乱の可能性さえも考慮した珍しいアメリカ人でした。ドルは金に劣らず良かった。なぜ金のことまで考えるの?市民は宝石以外には所有できなかった。残りは全部、フォートノックスで封鎖されたのでは?誰もそこに入ることはできないことを誰もが知っていたので、私たちはそれについて考えることもありませんでした。しかし、彼の本Gold Fingerでは、Flemingは私たちの頭にいくつかの重要な考えをもたらしました。結局、ノックス砦は差し迫らないかもしれないという架空の計画を立てた。フォートノックス・ゴールドがもはや入手できなければ、ドルや他の通貨はどうなりますか?そして、彼は、もし彼らが十分に豊かで欲張っているなら、アメリカの金を手に入れたいかもしれないという、想像もつかない考えを提案した。

実際のゴールドフィンガーの物語はフィクションだが、私が今言及した基本的な点は事実だ。1959年にゴールドフィンガーが出版され、1961年にアメリカの金供給の出血が始まりました。アメリカ合衆国政府のデイビッド・ロックフェラーのエージェントは「ロンドン金プール協定」と呼ばれる権威のマントを提供し、1968年までの7年間、金の弾力を搭載した大型陸軍トラックが常にフォートノックスから転がり出されました。

この7年間に金貨が出荷されたことの一部は、アメリカ合衆国造幣局が保管していたリストに記録されている。例外なく、リストされている出荷物はニューヨークアッセイオフィスに運ばれ、それ以上の計算は必要とせず消えた。1978年12月、ニューヨークアッセイオフィスは、金の紛失を巡るスキャンダルの焦点でした。5,000オンス以上も

の氷が消えてしまった。しかし、私の友人たちは、非常に大きな氷山の一角を成していた。それゆえ、ニューヨーク検定局で失われた何百万もの金が、すぐに平滑化して隠蔽されているという論争が起きた。国民に真実を知らせるような本当の捜査を許す余裕はなかった。先ほど述べた公式の出荷リストによると、アメリカの金貨のほとんどが60年代にニューヨーク検定局に出ました。そこに消え、二度と見られなかった。

でも、友達の皆さん、本当の状況はもっと悪化していました。ずっと前に、情報源から、ノックス砦から大量の金が届いたという証拠が手元にありました。5年前、今月の音声書簡2で、私はこの特定の例を明らかにしました。1965年1月20日に出荷され、4台のトラクタートレーラーがノックス砦に積み込まれ、その後インディアナ州ジェファーソンビルで鉄道軌道を走った。情報源から、手術の詳細が写真などからわかりました。しかし、出荷は、出荷の公式政府のリストに表示されていない多くのものの1つでした。

1975年6月、エドワード・デュレル氏と私の仲間たちは、この輸送の例で、アメリカ造幣局の職員と対決することができ、一度、造幣局が大きな圧力にさらされている状況で紛争が起きた。1965年1月20日、ミント局はノックス砦から4台のトラクタートレーラーで出荷されたものについて質問された。1975年6月19日付の書面による回答は、当時のアメリカ合衆国造幣局長官メアリー・ブルックス夫人から来た。彼女はこの未上場の出荷は1オンスと3アルフレッド(1-3/4)百万オンス以上の金に達したことを確認しました - そして、私の友人は、1934年にアメリカ人から没収された古いコインからジャンクゴールドが溶融したわけではありません。出荷は、アメリカの真の通貨金、.995罰金以上である良い配達金の一部でした。ノックス砦から大量の金の密輸について書面でこの許可を受け取った後、花火があるはずだと思っていたが、そうではなかった!

友人のデュレル氏は、フォートノックスで大規模な詐欺の証拠を政府全体で適切な役人に見せ、主要なメディアと議会の適切な指導者全員にこの証拠について知らせました。このメッセージで後で説明しますが、私はこのメッセージで、これらの人々の1人に注意を喚起する時が来たと考えています。ウィスコンシン州選出の上院議員ウィリアム・プロキシミールは、上院銀行委員会委員長である。

プロキシミアは、ワシントン州における我々の財政的利益を擁護する者としてパレードするのが大好きです。彼はいわゆる「ゴールデンフリース賞」で有名です。連邦予算の「Proxmire」は、細かい歯のくしで検索し、プロジェクトや契約を見つけることができます。すると、その費用を公表し、大成功を収めたことで、ゴールデンフリース賞が贈られる。プロキシミアは、アメリカの経済の保護者としての彼のイメージを維持するマスターである。

しかし、もしプロクミア・ゴールデンフリース賞にふさわしい状況があれば、それはフォートノックスの金をめぐる疑惑です。プロクシミアが選んだ小さな例は、何十万ドルもの金からアメリカ国民を解放する。プロキシミアにとって良い宣伝になりますが、それは重要ではありません。一方、Fort Knox Gold Scanalは、背中のシャツから私たち全員を逃げ出させています。ドル自体を損なっており、それは破壊に向かっ

ています。経済が停滞している間もインフレは悪化しています。金スキャンダルが私たちをみんなから解放していますが、それについてウィリアム・プロキシ上院議員は何をしたのでしょうか?

彼が何を持っているか、そして何していないかをあなたに伝えましょう。5年以上にわたり、プロキシミアは、金スキャンダルの主な進展と証拠について知らされている米国のトップリーダーの一人でした。ノックス砦からの輸送が失われたことや、大きな不一致があったことなどについて以前に述べた証拠を与えられたが、プロクミアーはこれまで、アメリカの金供給に関する不一致について口を閉ざしてきた。1978年12月にこの例外が発生した。ニューヨーク・アッセイオフィスで、50万オンス(約1万5000円)の金が入手でき、300万ドル以上を今日の価格で支払う価値があったという噂がリークしていた。上院銀行委員会の議長として、プロキシミアは即座にこの話に飛びついた。不満を募らせ、彼はこれが調査される必要があると宣言した。ゴールデンフリース賞の優勝者の言葉を聞いて、人々はリラックスしてすぐに忘れました。そしてほぼ同時期に、ウィリアム・プロキシミア上院議員も忘れていた。ニューヨーク検定局で金が行方不明になったことをめぐる捜査は、今日まで実地調査は行われていません。

プロクミアは300万ドルの金の差は十分ではないと言い切れたが、フォートノックスの金をめぐる疑惑の真相を調査する彼の明らかに不利な点と比較すると、それは何とも言えない。行方不明のフォートノックスの出荷の場合、一例です。今日の価格では、1回の出荷だけで10億ドル(10億ドル)以上の価値がある。未報告の商品が大量に出回っていたため、米国債の残存額は、不正なものであり、不正な結果となった。だから、アメリカは、しばらくの間、ほんの少しのジャンクゴールドしか競り落とせなかった。だから、ドルはもはや「金ほど良い」ものではなく、印刷された紙よりも価値が急速に低下しているのです。

ウィリアム・プロキシミア上院議員は、他の多くのアメリカ国民から信頼されているように、これらすべてについて大きな証拠を与えられています。しかし、これまでの彼の行動は、我々の所有するすべてを解放するために、私たち自身の金を取った人々だけが助けられました。このメッセージの後で、私は上院議員ウィリアム・プロキシミアとフォートノックスの金をめぐる疑惑についてさらに言うでしょう。

でも今のところ、Ian Fleming氏がこのようなことを一般大衆に知らせようと努力している話は終わりにしたい。すでに説明したように、彼の原則は「目を開くためにフィクション化」でしたが、1964年の早すぎる死の後、彼の物語は、特に映画では、反対の目的のために、押収され、反動しました。新しい目的は「目を閉じる」ことだった。フレミングの本が出版されると、その本を改変して中和することはできなかったので、ジェームズ・ボンドの映画に注意を向けるようになった。その結果、映画に登場したジェームズ・ボンドは、フレミングの小説とは全く異なる性格であった。基本的なストーリーは変わらないが、多くの微妙な方法で心理学は根本的に変化した。映画は冒険、速いアクション、まばゆい秘密の技術、そしてフレミングが先駆した大胆なプロットを保ったが、風刺的なユーモアを巧みに利用することで、ジェームズ・ボンドの映画はどれもそれ自身を笑うことに終わった。秘密兵器は、それらを楽しませるために

誇張されたりねじれられたりしたが、ばかげていた。そして、奇妙なキャラクターと終わりのないギミックで映画を埋めることによって、視聴者は基本的なプロットの基本的な警告から気を散らされた。

ゴールドフィンガーの物語は、このすべての良い例でした。フレミングの原作小説は、ほとんどの読者がそうでなければ考えなかったようなことに注意を向けた。フォートノックス金と国際通貨混乱の関係の可能性であり、その架空の陰謀を通じて、伝説的なフォートノックス地金は結局脆弱ではないかもしれないという考えを植えつけた。しかし、これらの教訓は、映画だけを見た人によって実現されることはほとんどなく、代わりに、典型的な視聴者は笑いながら映画から出ていった。フィクションでしか見ることができないことが明らかとなり、その後、ノックスゴールド砦を改ざんするのを耳にすれば、信じられないように反応するようにプログラムされた。こういうことはフィクションにしかならない。本当に起こるにはばかげた話だった。

これは、私が経済混乱の意図的な計画について公の警告をし始めた7年以上前に出会った態度です。私自身は、ザイールのエリザベス女王の秘密任務を終えてロンドンでイギリスの諜報機関に警告を受け、また私の著書『ドルに対する陰謀』の中で、アメリカの金の役割など、全体的な計画について概説しました。イアン・フレミングが持っていなかった大きな利点が一つありました米国には英国のような公式機密法がまだありませんので、私はフィクション化を強制されていませんでした。代わりに、私は来ることを担当する人の本当の計画と実名を与えることができました。

20年前のイアン・フレミング氏のゴールドフィンガーのプロトタイプは、デイヴィッド・ロックフェラー氏以外には存在しませんでした。金価格の急騰、経済の停滞、州や地方政府の財政問題のスパイラル化、都市不安、そして最終的には核戦争といった事態にどうつながっているかを説明しました。でもデイヴィッド・ロックフェラー本人が私の本についてインタビューを受けたとき、彼は「目を閉じるためにフィクション化する」というテクニックに頼っていました。ドルに対する陰謀について「興味深いSF」と評した。

でも、友達は、真実はフィクションよりは、いつも見知らぬ人だ。今日、私たちが信じているのはフィクションであり、信じていないという事実です。デヴィッド・ロックフェラー本人がまだ生きているというフィクションを信じている人が多いが、私が43番の音声で明らかにしたように、1年半近く前に密かにクーデターで死んだ。今日私たちが目にしているのは、もはやデヴィッド・ロックフェラーではなく、彼のイメージです。友人たち、真実は真実です。私たちが何を信じようとも、そして7年前に故デイヴィッド・ロックフェラーが「興味深いSF」として却下したことが今日、真実になっています。昨日は信じなかった。今日は苦しんでいます。明日は遅すぎるでしょう - 私たちが今行動しない場合。

トピック2 - ボリシェヴィキ政権下のアメリカ政府は2年以上にわたり、核戦争における国民自殺への道をアメリカ人に引いている。アメリカの軍事戦略をコントロールするのは、1978年6月に35番の音声書簡で初めて明らかにしたカミカゼ計画です。米国とロシアが戦争に巻き込まれるなら、アメリカは絶望的な軍事的不利になる。

ロシアは1977年の閉鎖期間中に東西間の軍需関係を完全に破壊した。そのとき、私が26対29という音声レターで報告したように、ロシアは新たな秘密の戦略兵器スペーストリアドを配備しました。それ以来、ロシア人は定期的に宇宙に男性を常に持っています。

一方、アメリカは座って見ることしかできない。スペースシャトルは予定より2年も遅れている有名なものですが、宇宙飛行ではなく地上に座り続けるのです。

でも、音声レター48でも詳しく説明しましたが、そのエピソードでさえもうそでした。Skylabは27.5インチの音声書簡で、実は21カ月前に撃墜された。

2年以上もの間、我々は軍事的にロシアの慈悲にあふれてきました。もし今日、核戦争の真の源がクレムリンだったら、アメリカは既に喫煙遺跡に横たわっていたでしょう。でも、それは起こっていないし、それが起こっていないのは、2年半前からあなたに報告してきたことです。クレムリンを支配していたボリシェヴィキは、もはや支配しなくなった。ロシア系ロシア人キリスト教徒の秘密宗派によって、彼らは滅ぼされ追放されている。

ロシアから追放されたボリシェヴィキは、主に米国で新たなスタートを切った。従って、ほとんどのアメリカ人に疑いの余地なく、米国とロシアの間の真の関係は逆さまになっています。ロシアを支配していたボリシェヴィキは、現在はアメリカ合衆国を統治しており、今ここではロシアに於いては、まだ悪質で戦争的な存在である。

もしアメリカが今日、良識と誠実さに支配され、全ての人々の福祉を心配するなら、彼らはロシアとの関係を客観的に見ることになる。一方では、ロシアが今、数分間で私たちの国を数十回レベルアップする手段を持っているという軍事的事実を見るでしょう。しかし、一方で、合理的な男性は、ロシアがその素晴らしい能力を解放していないという事実も取ります。

ロシアは、これまでのところ、戦争に巻き込まれるような戦争に身を包んだ。これらすべてを見て、合理的な男性は少なくともロシアが戦争よりも平和を好む可能性を検討するでしょう。

従って、もし彼らが合理的で慎重であれば、我々の指導者は少なくともロシアの指導者と有意義な話し合いを開くでしょう。ロシアとの戦争が名誉を失うことなく回避されるかどうかを知るために、少なくとも正直な努力をするでしょう。

でも、私の友人のボリシェヴィキは、今ではアメリカの政策をコントロールしており、彼らは理性的ではない。彼らは権力を巡るサタニズムの狂乱に夢中になっている。彼らの信条はルールか破滅かである。彼らは、他のすべての人にとってコストが何であれ、自分自身の個人的な利益のみを求めます。彼らは、アメリカで新しく完全なボリシェヴィキ独裁政権から始めて、そこから世界支配のための新しい入札で外側に取り組もうとしています。しかし、クレムリンの新品種によって制御されているロシアは、彼らの方法で立っています。

ボリシェヴィキは、アメリカの劣勢な軍事力でロシアを滅ぼすことができないことを今、アメリカでは承知している。これは、ロシアの支配者は、私たち自身のものとは違い、国民を保護するための広範な民間防衛の準備を提供してきたため、特に当てはまります。しかし、ボリシェヴィキは、ロシアを内部的にひどく混乱させるほどロシアをひどく傷つけることができなければ満足しません。ボリシェヴィキは、核戦争で2000万人ものロシア人を殺せるなら、その目的を達成できると信じています。彼らは、核死がロシア国民に長年にわたって内政上の問題で占有されるほど大きいと信じています。そしてそれは、米国の喫煙残骸で新しいスタートを切るために、ここボリシェヴィキを比較的自由に残します。ボリシェヴィキは、核戦争に生き残るアメリカ人の幽霊に、ボリシェヴィキ独裁を課す自由がある。

ロシア人2000万人を殺害するという目標を達成するために、ボリシェヴィキは少なくとも1億6000万人のアメリカ人を殺す核戦争を受け入れる必要があります。君と私には、そんな計画はばかげている。でもボリシェヴィキにとって、その確率は、私の友人たちが、ボリシェヴィキの計算であなたと私は数えていないので、非常に許容できるものです。私たちは支出可能である。彼らにとって重要な損失は彼ら自身のものであり、ボリシェヴィキは、核戦争における彼ら自身の死傷者は非常に小さいと信じています。ロシアに対するアメリカ軍の核攻撃をきっかけに戦争の瞬間を自ら選ぶ計画だからです。彼らは政府権力の立場を、米国中の政府軍備に隠れるために使う計画です。

第一次世界大戦が勃発すると、ボリシェヴィキは連邦移転アークの96の秘密地下都市の主要居住者となる。彼らは私たちの頭の上に「寺院」を引っ張り、自分自身は安全に隠れます。

ロシアとボリシェヴィキの間で、猫とネズミの危険な破壊的な戦争が進行中です。それぞれの側は、互いに相手が何であるかを知っていて、互いに戦略が一定の流れの状態にある。ロシア側は、ボリシェヴィキがロシアにアメリカ軍の核を投下したいと、驚きの攻撃を仕掛けていることを知っている。昨年1月に53番の音声レターで書いたように、クレムリンのハードライナーが運転席に座った。1979年10月に影響力を失った白人のハト派とは異なり、強硬派は核戦争は避けられないと信じており、ロシア国民をアメリカとの戦争に備えている。しかし、同時に、彼らは秘密の戦争を使って、アメリカの経済と軍事力を削ぎ落とし、削減しています。例えば、ロシアのサボタージュは、鉄道タンクカー、化学プラント、製油所、その他の軍事目標の価格を着実に上昇させています。化学タンクカーがなぜ脱線するの?単なるチャンスなら、箱車や石炭車、平らな車、自動車の運送業者、あるいは牛乳で満たされた冷蔵車など、多岐にわたる。でも、鉄道事故のせいか判断すると、最近は電車が有毒化学物質だけを運んでいるのでは?そして、ロシアが拡大する地理学戦争キャンペーンがあります。先月私が話したように、この一面にはセントヘレンズ山のような地震や火山が関係しています。

地理学戦争のもう一つの側面は、現在米国で復権している気象戦争である。昨年2月に心臓発作に打ち勝つ前に、音声レターを54番録音しようと一生懸命努力した理由のひ

とつは、天候戦争と今後の食糧不足について警告を与えることでした。そしてこの夏、アメリカ中の天気は狂乱状態に陥りました。北部平原は、30年代のダストボウル以来、何よりも干ばつに見舞われています。全国的な熱波は、数千人の命を奪い、牛を殺し、鶏を生で焼いて、作物を拭いています。そして、次に、友人たち、アメリカに見られるものとは違い、ハリケーンに備えなければなりません。

ゆっくりとしかし確実に、ここでボリシェヴィキはロシアに隠されている。過去6ヶ月間、ロシアは徐々にボリシェヴィキドラゴンの扇を引っ張ってきました。その結果、ここでボリシェヴィキは徐々に卵をますます少なくし、バスケットを少なくしています。壁への背中で、ここでボリシェヴィキはロシアの頭に行くアクションに集中しています。彼らの態度は、防御的な性質を無視する犠牲を払っても、純粋な攻撃です。例えば、カリブ海が今、つかみに進んでいる。米国は注目していない。代わりに、ここでボリシェヴィキは、自分の周囲の周りにロシアのための問題をかき立てようとしています。ボリシェヴィキはロシア熊を縛るのに十分な大きさのロープを見つけることができません。代わりに、何百万もの小さな糸を使おうとしています。そして、先月私が報告したようにクレムリン自体を遺伝複製で侵略することによって、ボリシェヴィキはクレムリンのバランスを崩そうとしています。

私は今、4月と5月にボリシェヴィキがクレムリンの新しいリーダーシップを倒すのに非常に近づきましたことを報告することができます。過去数週間の間に、ロシアの新しい支配者は強い復活を遂げてきましたが、戦いはまだ激しさを放ちます。そしてボリシェヴィキは本当に望んでいますが、クレムリンの弱点の瞬間です。ロシアに対する最初の攻撃を可能にするのに十分な分手TX移動ミサイルが配備されるので、すぐに核戦争をトリガーします。

友人たちによると私が先月アメリカの秘密兵器であるTXについて何をしたか公表した理由を聞いたそうです答えは 「米国国民は予防戦争を戦わなければならない」ということです戦争を防ぐための戦争は知識と真実の戦争でなければなりません私たちは、ロシア人とボリシェヴィキ人の両方による戦争の秘密のスパイラルを停止する必要があります。

トピック3 - 数世紀前、強力なロスチャイルド王朝の創設者は、有名なようになった原則を宣言しました。彼は言った:「国のお金を発行する力を与えてください、そして私は誰が法律を書くか気にしません。それ以来、金の操作と金準備金との関係は、世界情勢において決定的な要因となっている。世界の電力供給の競争が激化している。ヘンリー・フォード・シニアは「戦争は、そのルーツが断たれるまで廃止されることはない。金の問題を解決できる若者は、歴史上全てのプロの兵士よりも世界のために多くのことを行うでしょう」

友人たちは、7年前の著書『ドルに対する陰謀』で、今日私たち全員が苦しんでいるインフレのミスリーを生みだすための基本的な計画を明らかにしました。経済大災害、失業、独裁、核戦争に繋がる。しかし、彼らはすべて経済とお金の管理に根ざしており、すべての最も深い根はフォートノックスの金をめぐる疑惑です。だから、あなた

が本当にあなたの国を気にし、あなた自身とあなたの子供のためにそれを救ってみたいなら、フォートノックスの金をめぐる疑惑が始まります。

最近、郵送で「何ができるの?」と聞かれる人の数が急増していることに気が付き、その理由が分かると思います。数年前、経済的な困難や核戦争の警告は、心配するにはあまりに遠かったように思えました。しかし、今、経済的な問題は日によって私たち全員をより悪くし、そして今、昨日の明るい空は、核戦争の嵐の雲の集まりに道を譲っています。今までは、何ができるかという質問に対して、具体的な答えを出すことには、私は抵抗してきました。人々が本当に何もしたくないで求めていた兆候はたくさんありましたが、単に立ち上がって叫んで、再び座って世界を見守ったり、会ったり、食事をしたり、後退したりするだけでは十分ではありません。

もしあなたが何かをしたいという真剣な気持ちなら、そのことを喜んで続ける必要があります。なぜなら、アメリカの敵は、内面も無面も、ほとんどいつも私たちを倒すことができる方法を学んでいるからです。口を閉じて待つだけです彼らは、私たちがしばらく騒いでいる間、時間を守って、黙ってそれを忘れます。すると、何もなかったかのように、彼らは独り立ちを続けた。

結果を得る唯一の方法はブルドッグのようにぶら下がっていることです。何かが壊れるまで、次々に失望にもかかわらず、あなたはそれを維持しなければならない。着せたままにすることはできません - 代わりに着せなければなりません。この完璧な例は、友人のエドワード・デュレル氏のFort Knox Gold Scanalに関する努力によって提供されています。

6年前、デュレル氏は今から始められるのと全く同じやり方で始めた。ノックス砦の金の破壊に関する私の告発について最初に知ったのは、新聞で読んだことだった。彼は長年、ドルへの金の裏付けを心配していたが、私の告発は彼に新しいものだった。水がこもっているかどうか自分で確かめることにしたので、ほとんどカジュアルなやり方で非常に非公式なやり方を始めました。議員を含む1人か2人の役人を取材し、話に何かあったかどうかを聞いたところ、その反応から彼は真実を深く探り始めた。代わりにデュレル氏は、そのことについて意味のある、決定的な答えが全く得られないことに気がついた。

今のアメリカ人は、その時点で諦めていた。簡単に言えば、肩をすくめて「やってみた。もう何も言わないと思う」と言うのが簡単だ。でも、デュレルさんじゃない。彼は答えを求める男であり、それを得るまで満足しないことを拒む。さらに、私たちは憲法の下では、私たちの権利であり、苦情の再考を求めるのは私たちの義務である。デュレルさんは、満足のいく答えをもらうたびに、もっと多くの人に質問して、電話、手紙、電信、個人会議など、自分の連絡を注意深く追跡した。彼は受け取った返信をただ飲み込んだだけでなく分析しました公式な回答を1つずつこう自問しました「この答えは私の質問に答えた? そうでないならどうして?以前のやりとりで話していたことと矛盾したのでしょうか? もしそうならなぜでしょう? 公式Aから得た話は公式Bから与えられた話と一致しますか? そうでないならどちらが正しいのでしょうか?」公式な答えや回答を拒否したときの沈黙で人々と対決することで、彼はあごを装甲に押し込

み始めました。そして、彼の決定的な忍耐力のために、彼はずっと前に間違い - 深刻な間違いでそれらをキャッチし始めました。

6年間、彼はそれを維持しており、今ではデュレル氏は自身の努力を通じて、ノックス砦に関する非常に有害な証拠の自身のファイルを編集しました。デュレル氏は、このやり方で、昔からノックス砦金スキャンダルについて独断で権威を勝ち取り、ただ諦めることを拒否しただけでそれをした。議会の多くの議員、財務司法省の役人、およびフォードとカーターの2人の大統領までの、そしてを含む多くの議員と連絡を取った。彼の努力により、彼は石の沈黙から、明らかな証明可能な嘘まですべてを受けました。彼は6年間長く、懸命に働いてきました。そして今、フォートノックス事件に正直で公的な調査があったなら、彼のファイルはアメリカで最も強力な男性のいくつかを投獄する可能性があります!

ウォーターゲートスキャンダルは、隠れていたフォートノックス・ゴールド・スキャンダルと比較すると子供の遊びだった。

こうすることで、私がトピック1で行ったように、あなたの注意を上院議員ウィリアム・プロキシミアに指示する理由が生まれます。彼は強力な上院銀行委員会の議長であり、その能力の中で、フォートノックスの金をめぐる疑惑の誠実で徹底した、そして公的な調査を行うための主要な責任と公共信頼のポジションを持っています。なので、私の友人、私は出発点は1965年1月20日にフォートノックスから金が大量に紛失したという証拠であることを強く示唆します。

プロクミア上院議員は5年間、公式財務記録から除外されたその出荷について彼に与えた証拠を無視してきました。今日の金価格では、この出荷は10億ドル(10億ドル)以上の価値があったでしょう - 100億ドル!アメリカの金を貧しめるのは、この番組全体の1話に過ぎなかった。1965年1月20日の金の流出は、今日の経済の崩壊の原因の核心にある。しかし今日までウィリアム・プロキシミア上院議員はノックス砦の捜査を始めるために手を上げていませんしかしはっきりさせておきたいのはプロキシミアがノックス砦から違法な金の除去に関わっているという証拠はないということですでも、ノックス砦を巡る大惨事の証拠を、一貫して無視していたことは証明できる。彼は、小さなことにゴールデンフリース賞を配って名乗りを上げている。しかし、彼は、全アメリカ人を逃れている金スキャンダルを無視しているのだ。

今まで、プロキシミア上院議員は公然と正直にノックス砦金スキャンダルを調査する彼の義務を真剣に否定してきました。しかし今最も重要なのは、プロクミアではなくスキャンダルそのものです。米国を救うためには、IT部門が公開されなければなりません。友達の皆さん、とても単純です。だから、「何ができるの?」とお聞きになった方への私の答えは「ステップ1」です。これは最初のステップに過ぎないと強調します。それを選択した場合、私の友人、そしてさらに多くのステップが従うことができます。しかし、私はまた、この明確な警告を与えなければなりません:この最初のステップを取らないなら、他には従うことはできません!自由という名の下では、私たちは聞かなければならない。私たちは、フォートノックスの金をめぐる疑惑の誠実で公的な調査を開くために、協調したキャンペーンを開始する必要があります。そして、私たちは

皆、上院議員ウィリアム・プロキシミアでエネルギーを指揮する上で一緒に参加する必要があります。必要な調査を行うのが彼の委員会である。

私たちの目標は、プロキシミアを攻撃するのではなく、ノックス砦の調査をもたらすことです。そのためには、4年前の地下ミサイル危機でブラウン将軍が公的支援に頼ったように、プロキシミアは公的支援を受ける必要がある。これまでの彼の無言に関係なく、プロキシミア上院議員に、ノックス砦の捜査に支援をすることと、彼の首は望んでいない。それはノックス砦の真実だ。フォートノックスを「開ける」ことにしよう!

手紙、メールグラム、電信を以下の場所に送信できます。

ウィリアム・プロキシミア上院議員(アメリカ合衆国上院議員)

メッセージを読み取って影響のあるものにしたい場合、次の3つのことを行う必要があります。

読みやすくする。手書きが良ければ手書き文字でもよい。そうでなければタイプした方がいい。

短くしてください。長いくしゃみした手紙を書くと、ゴミ箱に入るだけです。

具体的に。プロクミア上院議員に、あなた自身の言葉で、あなたが彼から望むものをはっきり伝えてください。

もし私がこのことについてプロキシミア上院議員に手紙を書いているなら、こんなことを言うでしょう。

「親愛なる上院議員プロキシ。上院銀行委員会委員長として、お客様の管轄に該当する重要事項について、緊急のご指摘をお願い致します。私は、フォートノックスで、米国の金供給に関わる大規模な詐欺について、ベーター博士の疑惑について語っています。

経済が崩壊しているのを見て、ベーター博士のアメリカが密かに金の貧乏国になったという非難を信じている。私たちの今日の経済問題は、ベーター博士が何年も前から警告してきたものですが、あなたの委員会が彼を間違ったと証明するための努力を見たことがありません。

ワシントン州における公的財政利益の擁護者としてのあなたの評判を信じたいので、疑われるフォートノックスの金をめぐる疑惑を遅滞なく完全に公的調査を開始して欲しい。そうすれば、私の強い私的なサポートを保証します。

出発点として、5年前にベーター博士が提供した証拠を挙げておこう。これは当時のアメリカ合衆国造幣局長官が1965年1月20日にノックス砦から金の巨大な輸送が行われたことを書面で認めたものである。

回答をお待ちしております。私はこのメッセージのコピーを保管しており、あなたの返信で、私が知っているすべての人にそれを示す予定です。「」

私が今提案しているのは、ちょうどあなたに始めてもらうことです。出来るだけ自分の考えを自分のやり方で表現するのも、どんなことがあっても、それに関するあなたの手紙を必ずファイルに残してください。彼の返事を受け取ったら、それが私の信頼性、口唇サービス、さらには沈黙への攻撃であることが判明した場合、落胆したり驚かないでください。ただ、米国のミント長官は、紛失した出荷について他の財務省の文書に矛盾していることを覚えておいてください。その矛盾は解消されていないので、簡単には手放さないで下さい。

プロクミア上院議員から返信があった場合、あなたの手紙と彼の両方をあなたの友人に見せたいかもしれません。1975年7月号の音声書簡2番を聴いて、もっとバックグラウンドを伝えましょう。Fort Knoxのテープには、Fort Knoxの素晴らしいところが詰まっています。それを超えて、あなたはあなたのファイルのコピーを常に保管し、より多くの手紙をフォローアップしたいかもしれません。そして、この最初の一歩を踏み出すのが、私がこの先数ヶ月で分かったら、それは最初の一歩に過ぎません。でも今、それはあなた次第です。

最後の概要

最後の要領をお伝えします。この音声レターで、私はいくつかのことにあなたの注意を呼びかけようとしました。ひとつは、総力戦の危険性がどんどん表面化しつつあることです。再び中東は核戦争を終結させるための可能性を秘めた核融合として、温暖化が進んでいる。戦争の緊張は主にイスラエルの意図的な行動に興奮しています。状況はとても重要になってきており、史上7回目となる国連の「緊急会合」がちょうどその議論のために開かれました。

一方、アメリカ政府のボリシェヴィキは、ロシアによる秘密の戦争によってますます激化しています。秘密の軍事プロジェクトはまだアメリカで進行中ですが、それをサポートする経済と産業の基盤はすべて、吹き飛ばされています。

数日前、ロシアでもっとも壮大な地理学戦争の例であるセントヘレンズ山が再び噴火し、いつものように、それはすべての当局にとって驚きでした。ワシントン州は、火山の安定のようで、観光客が火山に近づくのを許可していた。そして、昨年2月に明らかにしたアメリカに対するロシア気象戦争は続き、ロシアとアメリカとの物理戦争は、現在も拡大しています。

ちょうど2日前、ロシア中西部の深い洞窟に植えられていた2つのロシアのコバルト爆弾が爆発しました。一つはオハイオ州シンシナティから西に近距離、もう一つはケンタッキー州にある巨大なノックス砦軍事居留地北西隅にあった。その結果、アメリカ合衆国地質調査所は「極めてまれ」という強い地震を発生させた。リッチター・スケールで5.8を登録し、ウィスコンシン州からサウスカロライナ州まで12州を揺るがした。地球物理学戦争の頃以前には珍しいことだったかもしれませんが、今なら何でも起こります!

友達や多くの人が「何ができるの?」と聞かれていますFort Knox Gold Scanal に関する私の答えの「ステップ1」をあなたに与えました。我々ができることです。もしそ

うなら。我々の目標は、私たちから盗まれた金の埋蔵量を取り戻し、ドルへの強さと自信を取り戻すことです。生まれ変わったアメリカ政府への名誉と信頼を復活させる。なぜなら、そうすることでのみ、今まさに差し迫っている戦争の原因をなくすことを望めるからだ。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第57号

1980年8月31日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。本日は1980年8月31日で、私の音声書簡番号57です。

35年前の8月朝、突然、私たちの住む世界は永遠に変わりました。1945年8月6日。西南日本の夏の朝、夜明けのすぐ後に始まった。日本の防衛隊は、高高度に接近するアメリカ人爆撃機1機を検知した。広島市へ向かった。サイレンが泣き出し、ラジオ広島は住民に隠蔽するよう指示した。アメリカの爆撃機B-29は、日本の戦闘機や火炎放射の届かず、6マイルの高さに沿って空を飛んでいた。街を直ぐ上って、見えなくなった。数分後に再び現れ、反対方向に広島上空を飛行した。その時は消えてしまった。広島では「オールクリア」信号が鳴ったので、それ以前の他の誤警報と同じように、別の誤警報のようでした。

広島には、本当の攻撃が決してこの街に来ないと考える人がたくさんいました。アメリカが何らかの理由で広島を手放すという噂は、いろいろありました。広島には、とりわけ大きなキリスト教徒のコミュニティがあった。広島市長もクリスチャンでした。広島にアメリカが情け容赦ある国だと信じている人もいたが、その日の朝の「オールクリア」信号から1時間足らずで、ラジオ広島は新たな空襲警報を放送し始めた。あと3台のB-29が市内を通り抜けていたが、アナウンサーが言葉を終える前に、彼と8万人のリスナーが消えてしまった。街の真ん中で人工の太陽に照らされ、巨大なキノコの雲に沸騰した。後に、アメリカ陸軍省はこれを「宇宙爆弾」と呼んだ。

破壊の領域の外では、広島は想像を絶する悪夢に一瞬で変身しました。道は哀れな犠牲者で埋め尽くされ、日本人は「歩く死者」と呼んでいる。希望を超えて、何時間も何日も何週間もかけて死ぬのに、傷ついたり、照射されたり、隔離されたりした人々です。男性、女性、そして子供たちは、何が起こったのか理解せずに苦しみながら身をかがめました。爆弾の熱波の余波によって、目のないソケットや肉のない骨が多数存在した。爆発や落下で被爆した者は他にも多数いる。3ヶ月以内に広島で5万人が亡くなりました。

3日後には長崎でも再び起こった。広島同様、長崎もアメリカ軍の空襲から解放された魅力的な生活を送っていた。長崎はキリスト教の拠点であるだけでなく、日本でキリスト教が生まれたのがまさにその地だから、アメリカが慈悲を込めた行動でした。しかし、1945年8月9日、核火球にすべての幻想が蒸発した。

今日、アメリカは広島と長崎の幽霊の四十万に幽霊されている。35年前、我が国は原子戦争を初めて使用し、今日では急速に我々の番地になっています。サタニックの指導者たちは、広島と長崎の人間の地獄を忘れさせようとしています。核戦争をもっと考えさせようとしているのです核戦争の現実に目を向けたいのです。なぜなら、それが私たちをだまして受け入れる唯一の方法だからです。

第二次世界大戦におけるアメリカと日本との戦争の遺産も、別の方法で私たちを悩ませています。日本軍の真珠湾攻撃は、アメリカを戦争に巻き込むために意図的に持ち込まれた。そして今、ここでボリシェヴィキは、アメリカを全て核真珠湾に変えている。今日はみんな前線にいる!

55番の音声書簡で、私はここでボリシェヴィキがロシアの核攻撃を誘発する意図があることを明らかにしました。意図的な誤報と、秘密に展開されたMinuteman TX Mobile Missileの使用を含みます。ボリシェヴィキが計画を実行できたら、アメリカはそれで終わりだとわかっている。真珠湾USAは広島で千人死滅しますが、今私たちの政府を支配しているこのサタニックボリシェヴィキは、自分たちの利益のために私たちの犠牲を使用します。

仲間たち、これらは私たち、つまり人々がそれを防ぐための行動を起こしなければ、先を行くものです!私たちの憲法の下では、これは私たちの権利と義務の両方です。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - アメリカの原子力ファーストストライク計画ニューストピック2 - ハリケーンアレンとロシアの拡大気象戦争トピック3 - できることで「ステップ2」。

トピック1 - 35年前の今月、広島と長崎で核戦争の時代が爆発的に発展した。アメリカの意図的に大量破壊と恐怖の星を描き出した。アメリカの2つの都市に対する行動は、アメリカの核戦略の教義の基盤となった。基本的な概念は、アメリカは核戦争で最初に撃つことはないというものだった。代わりに、広島と長崎の妖怪を攻撃者の頭の上にかざす。アメリカの核兵器はロシアの都市を標的にしていた。ロシアがアメリカを攻撃したことで、ロシア中の都市は核火球の中で急速に消滅した。ロシア人が我々を攻撃しないと推測されている。しかし、今月の初めに、8月5日に、米国の核戦争戦略の劇的な変化が公開されました。米国が「反力核戦略」と呼ばれるものを正式に採用するのは、史上初めてです。大統領令59号という文書によって正式に作成されました。指令は、米国の核の主たる標的はもはやロシアの都市ではないと述べています。代わりに、主な標的はロシアの軍事力と政治指導者になります。

アメリカの核主義のこの変化はとても過激なので、特に海外では、広く議論を巻き起こしている。スポークスマンは、私たち、人々が簡単に飲み込むことができるように、砂糖コーティングを与えようとしています。新しい戦略の公式な言い訳は、核戦争を制限および抑止することを目的としていることですが、同じ指令では、数時間から数週間または数ヶ月までの長期にわたる核戦争に備えることが求められています。では一体何を意味するのでしょう?

友人たち、答えを見るためには、軍事専門家である必要はありません。普通の常識で考えるだけでよい。例えば、ニューヨークタイムズに掲載された「Letter to the Editor」という記事を、ほんの数日前の8月24日に聞いたとしよう。ロシア軍の施設を攻撃する新しいアメリカの計画について、作家は引用すると述べています。

「それは、都市で私たちを破壊している間、彼らの避難所にいる司令官が軍事施設を破壊するということですか?これがミサイルの生産を実体化するチャレードでない限り、米国が最初の攻撃で核戦争を始める準備をしているということに違いありません」ブルックリン市ケネス・ボスと契約した。

単純な論理のこれらのわずかな言葉は、ワシントンからの公式の言い訳で聞いたこと以上に真実を含んでいます。2年以上前、1978年7月の音声書簡36番で、私はアメリカの最初のストライキ戦略への秘密のシフトを初めて明らかにしました。当時は誰も信じてくれなかったが、今は核戦争そのものに日々近づきつつある。そうすることで、米国の最初のストライキ戦略が表面化しつつある。

1980年2月21日、国防総省の広報担当トーマス・ロスが声明を出した。彼は、核戦争でアメリカが「最初に撃つかもしれない」と記者たちにショックを与えました - そして今大統領指令59!米国の反力戦略へのシフトを宣言することで、ロシアへの核攻撃の秘密の意図をさらに確認します。そして、私の友人、もっとあります。

過去数年間のアメリカの軍事姿勢の劇的な変化は、我が国のリーダーシップの隠れた変化と一致しています。ロシアから追放され、追放されたサタニック・ボリシェヴィキは、アメリカ政府の支配権を掌握した。今、彼らはあなたと私にとって核自殺になる戦争に向かって私たちを引っ張っています!しかし、先月私が音声書簡56で説明したように、ボリシェヴィキの支配者は私たちと同じように苦しみ、死ぬことを期待していません。代わりに、彼らは自分たちの利益のために最初のストライキ計画を最大限に活用する予定です。先月私はこう言いました

「戦争がいつ始まるかを知ることができるからこそ、自分を守ることができるのです。政府権力という立場を、米国中の政府軍備に隠すために使うつもりです」

音声レター56番でこれらの言葉を記録して2週間も経たないうちに、8月11日に「大統領指令58」が報道陣にリークされました。翌日のニューヨークタイムズの言葉では、引用してください。

「カーター大統領は、核戦争の際には、民間人や軍事指導者を保護するためのより効果的な手続きを命令しました。例えば、ワシントンから空路や地下の司令塔へ主要な政府要員を迅速に避難させる計画があります」

友人の指令は、政府のみ - と呼ばれるものを維持することに関係しています。あなたや私や私たちの子供たちは、自分自身のために身を固めます。

先月私は、ここでボリシェヴィキは、1つのすべての消費目標に所有されていると説明しました。その目標は、第一次大戦を終結させるロシアに対する核攻撃を仕掛けることだ。少なくとも2000万人が死んだロシアを傷つけられる限り、アメリカがどれほどひどく殴られるかは関係ありません。その態度で、防御的な性質の問題がここでボリシェヴィキに興味がありません。同様に、ロシアを攻撃するために使用できない戦術的な武器はほとんど注目されていない。アメリカの軍勢は徐々に麻痺して、ボリシェ

ヴィキの秘密支配者たちは、それほど気にしませんでした。例は私たちの周りにあります。

例えば、バージニア州ラングレー空軍基地にある空軍の最高峰戦闘機群の窮状を考えてみましょう。第一次世界大戦に遡るリーダーシップの伝統を持つ最初の戦術戦闘機の翼です。アメリカの最新鋭戦闘機「F-15」を飛行させ、「準備は我々の仕事だ」とモットーを掲げていますが、今年の6月7日初旬、第1戦術戦闘機「ウィング」が空軍の予備テストに失敗しました。66機のF-15のうち、3分の1が飛行に使用された。単に十分なスペアパーツや熟練したメンテナンススタッフが回っていません!例えば、NATOへのコミットメントが増すというアメリカの話はよく耳にしますが、ヨーロッパにおけるアメリカ空軍の対応は、ちょうどラングレーで述べた状況を反映しています。飛行操作とメンテナンスの支払いに対する資金は削減されました。代わりに、このボリシェヴィキは、最初のストライキ計画で秘密の準備に集中するために、1ドルごとにサイフォンを鳴らしています。一方、欧州空軍は、不十分な予備部品、飛行操作の少ないこと、パイロットの操縦能力の低下によって妨げられています。

他のサービスでも同じことが言えます。スペアパーツの不足や熟練したメンテナンスなど、軍隊の問題に関しては、過去1、2年間にわたって大きな宣伝がありました。しかし、海軍も、特に海軍航空の特定の分野で、同じ修正にあります。戦略外の勢力の衰退は、ボリシェヴィキの支配者が核戦争の準備に追われていた結果です。もうひとつの兆候は、ロシア周辺で起きたブラシ火災の終りのない現象だ。

昨年1月53日の音声書簡で、私はロシアがアフガニスタンに介入したきっかけは、その国におけるCIAの活動が多大であったことであり、今日に至るまで、パキスタンと中国を経由して、CIAによってアフガニスタンの反乱者に大量の援助が横行されていると述べました。その結果、ロシアの関与は意図していたよりもずっと長く延長され、ロシアの指導者を混乱させ、資源を奪いとった。

東南アジアでは、米国がタイに武器を注ぎ、ロシアのクライアント国であるベトナムに対する姿勢を強化しています。ロシアが今月、ポーランドで起きた大規模攻撃でロシア西部の側面が揺さぶられ、中国は核兵器の密輸を受けています。ポーランド政府は今現在、シアが支持する労働組合の驚きへの革命の可能性がある爆弾を投下することに成功したようです。ロシアはロシアに介入して、ポーランドを第2のアフガニスタンにしたいと考えていたが、ロシアの新しい支配者はここで古いボリシェヴィキを圧倒した。これらはボリシェヴィキがロシアクマを縛るために使用している多くの糸の一部です。彼らはクレムリンをバランスを崩さず、第一次核戦争の開始の準備をしている間、気を配りたいのです。

55番の音声レターで、私はアメリカの核攻撃に関する最新のボリシェヴィキ計画「数分TXミサイル」の主要な計画について記述しました。トラベル・ミニットマン(Traveling Minuteman)は、アメリカの携帯型ICBMである。MX Mobile Missileと呼ばれるものに対する論争の煙幕の後ろに、Minuteman TX Missilesはすでに展開されている。ボリシェヴィキは、核戦争を終結させるための、複雑な虚偽の核警報に関連して、それらを使用するつもりである。西海岸からMXが立ち上がるのを10年も待

つことはできません。音声書簡55で詳しく説明しているように、Minuteman TXシステムは高速に組み立てられています。既存のハードウェアから大部分を借りて、北部州の既存の線路に沿って展開されています。

55番の音声レターで詳細を書いてから2週間経った頃、ニュースでそれに関する他のヒントに気づいているかもしれません。1980年7月14日、NBCナイトリーニュースのテレビで、ジョン・シングラーブ将軍が引退したことについて、短い番組が放送された。彼は我々が耳にしたMXミサイル計画に問題を起こした。代わりに、彼は2年か3年以内にアメリカ合衆国がロシアよりも早く優位を取り戻すことができると述べた。MXの代わりに彼が提案したのは、西にある精巧なMX基地を必要としないQuick-Fix Mobile ICBMと呼ばれるものだった。シングラブ将軍のその夜の言葉は、一つを除いては、ミヌートマンTXに合っていた。TXは2年か3年先ではなく、現在展開中です!

ボリシェヴィキがアメリカを核戦争に投下する作戦は複雑で絶えず変化しているが、それでもあらゆる計画において、1つの要素が未だに解明されている。その成分はイランです。今月の音声レター37号で、ロシアでアメリカが最初にストライキを行ったとき、イランの重要さを初めて公表した。テープで概説した攻撃の戦略は1980年1月にすでに試みられており、失敗に終わった。しかし、イランはロシアに対する攻撃に対して非常に魅力的な地理的優位性を提供し続けています。

ボリシェヴィキは軍事的に非常に大きな確率で働いていることをよく知っています。1977年の後半からほぼ3年間、ロシアは軍事的宇宙利用を完全にコントロールしており、ロシアの宇宙戦略傘は核戦争を始めるのが難しく、敵にとって勝つことは不可能である。しかし、ボリシェヴィキの指導者たちは、核戦争をやると決めています。そして、彼らの計画は米国全体の自殺計画なので、彼らはその方法をあまり気にしていません。ロシアに対する核攻撃を先ず開始させるため、次々に一連の計画に着手する。何かが機能するまで、それを維持するつもりです。しかし、ロシア人は、それが試みられているように各戦争計画を妨げるように決定しています。それでもクレムリンの指導者たちは、ボリシェヴィキが核戦争を断念することに成功すると確信している。

私たちの支配者は、最初のストライキ計画で約3ヶ月のサイクルで運営されています。それぞれの計画は以前とは違うものですが、すべて同じ最終目標を持っています。その目的は、米国の核攻撃と、ロシアとの総力戦である。

アメリカの最初のストライキの初試みは、私が音声書簡53と54で報告したように、1980年1月下旬に行われました。その試みは、2年前に私が公開した音声書簡37.3番の計画の最新バージョンに基づいていた。核戦争に関する話が急速に蓄積されていること以外に、何のヒントもなかった。ロシアは攻撃を完全に破壊し、その過程でアメリカ合衆国に深刻な損失を及ぼすことに成功し、ここでの米国では核戦争の話は突然消えました。

次に4月下旬にイランに「ホーステージ救助ミッション」と呼ばれるものがやって来ました。55番の音声でそれを議論したので、ここでは繰り返さない。アメリカの敗北で、その時点では完全には隠せなかった。

3度目のボリシェヴィキ戦争計画は、先月7月下旬にアヤトッラー・ホメイニをクーデターと暗殺するという計画から始まった。実際のアヤトッラーホメイニは、1980年2月に私が54番の音声レターで報告したように、すでにずっと前に暗殺されましたが、それはボリシェヴィキ戦争計画の目的には関係ありませんでした。計画の一部は、新しい人質救助の試みであると思われるテヘランのアメリカ大使館で激しい戦いを要求したが、この計画では、アメリカの情熱を喚起し軍事行動の舞台を開いたような方法で失敗することを要求した。

7月の計画では、ロシアの諜報機関はそれを始める前にそれを停止することができました。7月7日、ロシアはクーデター計画についてイラン政府の一部の議員に警告を発した。3日後の7月10日、イラン当局はクーデター未遂を宣言した。その後数週間、クーデター未遂の後遺症はイランでどんどん大きくなっていく話でした。進路を踏む前に、600人以上の人々が連座し、中には高等兵もいた。あらゆる詳細が米国からの資金提供と管理に関する報道され、私たちの人質に関わる計画のいくつかが公開されました。現場にいるボリシェヴィキのエージェントは、このすべてがここでアメリカに印象を与えていないことを確認したいと考え、彼らは陽動行動を立てました。

7月10日、イランではクーデターの計画が中止されたという最初の発表が行われたが、数時間後に発表された別の発表にほとんどのアメリカ人がもっと注目した。人質の一人リチャード・クイーンが釈放されると言われました病気のせいで人道的な行動だと言われたが、それが女王の釈放のタイミングの理由ではなかった!彼はしばらくの間病気だった。彼のサプライズリリースの正確なタイミングはCIAの策略でした - それはイラン内で起こっている他の主要な開発から私たちの注意を引き離すためだけでした。

1980年10月4日のボリシェヴィキ戦争計画は予定されていたが、その計画も開始前に破滅した可能性がある。2週間前、コラムニストのジャック・アンダーソンが10月計画に関する一連の記事を出版しようとしました。ホワイトハウスは通常の怒りの否定と反応し、多くの主要な新聞は彼が書いたコラムを携帯することを拒否した。事実上、彼はボリシェヴィキ政府によって検閲されました!でも、友人のジャック・アンダーソンは、基本的には自分が書いたことに正しかった。限定的な規模で始まったイランに対するアメリカ軍の侵略計画が策定されている。ジャック・アンダーソンの唯一の大きな誤りは、政治が攻撃計画の背後にあるという彼の推測である。本当の動機はそれよりもずっと大きい。政治ではなく、核戦争だ。

あらゆる手段を通じて、私たちの指導者は戦争準備のためのアメリカの支援を鼓舞しています。そのために、彼らは私たちの軍事力に対する誤った希望を育て、私たちの誇りと「できること」精神を叩いています。その完璧な例が、10日ほど前に、いわゆる「ステルス・プレーン」について突然始まった宣伝です。ロシアのレーダーでは見えない新型機なので、ロシアに潜入して攻撃を仕掛けられるそうです。政府による8月20日のステルスクラフトに関する発表は、多くの人々の混乱を招きました。一方で、ロシアに対して身を守るため、これほど驚くべき秘密兵器を持っているという話を聞くように人々は励まされていますが、同時に多くの人が疑問に思っています。それがそれほど秘密であれば、なぜ政府は突然それについて話していますか?

ステルスクラフトの情報が、もはや重要でないということを知っているので、政府も公開しています。彼らは今年初め、ロシアに対しては役に立たないということを発見した。ステルスクラフトに関する公式声明では、レーダーを回避できる丸い表面を持つ珍しい形状であるという事実が言及されているが、この珍しい形状には別の目的があるという言及はない。その目的は、空中ではなく水中を移動しているときに、船が適切に機能できるようにすることです。ステルスクラフト、私の友人、別名でも知られています。「潜水艦」とも呼ばれ、また「潜水艦」として知られている。政府はこの2年間密かにテストされていると発表しましたが、今月、37番の音声レターで公開しました。37番の音声レターで、私は、Subcraftがアメリカ初のロシアに対する攻撃でどのように使われるかを説明しました。1980年1月に53番の音声レターで、私はこの計画を実行しようとした私たちの指導者たちについて説明しました。サブクラフトはレーダーや赤外線探知、その他の従来の検知手段を回避できるが、これはロシアのマスター・シークレット・ウェポン用のアヒルで、私はずっと前に音声書簡番号42で明らかにした。その武器は「サイコエネルギーレンジファインディング」またはPrfであり、既知の技術によって回避または妨害することはできません。昨年1月、ロシアを攻撃しようとしたイスラエルパイロットとアメリカンサブクラフトの戦隊は、教授によって追跡されました。荷電粒子ビーム兵器を装備したロシア宇宙圏は頭上に配置され、宇宙圏が発射を開始する命令が来たとき、サブクラフトは火と蒸気の柱で全て消えた。だから、ここでボリシェヴィキは、あなたが好むなら、Subcraft、またはStealthcraftをロシアに対して使用しようとするよりもよく知っています。役に立たない。その結果、それらは1つの本当の値しか残っておらず、それはあなたと私に対する宣伝値です。彼らは、我々がロシアよりも軍事的に優れているという嘘を信じてほしいのです。核自殺の崖を突き抜ける決意をしているのです友人たち、私たちはみな、第一次大戦の最前線にいます。

トピック2 - 先月、音声レター56番を録音したとき、私はロシアが米国に対して天気戦争を展開していることを言及しました。1980年2月に音声書簡54番で始まったことを初めて明らかにした。ロシアがロシアに対して、アメリカの巨大な穀物禁輸を報復していると説明しました。アメリカ合衆国がロシアに対して最近使用した禁輸法やその他のボイコットの技法は、現在アメリカの政策を支配しているサタニック・ボリシェヴィキによって課されている。

昨年2月に音声レターを54番録音したとき、私はロシアの気象コントロールにおける大きなブレークスルーについて詳しく説明した。海上で人工的に嵐を発生させ、特定の対象地域へ誘導し、雨を自由に止水したり、流気流で放流したりする技術です。音声書簡番号54の最終部分に、この新しいロシアの気象コントロール技術について詳しく説明しました。心臓発作のため、緊急転写体としてリリースしなければならなかった部分です。この新しい気象対策の脅威について、皆さんが知っておくことが緊急の問題だと私は確信していました。そして、それ以来、6カ月の間に、ロシアは、この新技術を使って、気象を劇的に変化させました。しかし、私のメールから判断すると、私のリスナーの中には、トランスクリプトを注意深く読んだことがないようです。それは当時、私の重病を心配していたからかもしれません。とにかく、気象戦争は食糧

不足やその他の問題につながるため、レビューのいくつかの瞬間が整っていると思います。なぜアメリカの天気が狂っているのか理解しなければ、身を守ることはできません。

去年の2月にお話ししようとしたことは全部繰り返しませんが、重要な点を思い出させてください。1979年10月22日、南大西洋でロシア初の人工嵐実験が行われた。当初は、アメリカの衛星ヴェラが偶然発見したマンモスの二重のフラッシュから始まった。情報が流出しはじめた頃、政府のボリシェヴィキは全員を混乱させる偽情報キャンペーンを開始した。彼らは9月22日の偽の日付を発表して始まり、しばらくの間、南アフリカまたはイスラエルのA爆弾テストだったという偽装したアカウントをかき集めました。一方、ホワイトハウスや他の特別研究グループは、それを把握しようとするために作成されました。先月7月中旬、ホワイトハウスグループ、国防情報局、海軍研究所の結論が公表され、全員が反対した。核爆発であるべきだという人もいれば、それができなかったという人もいる。でも去年2月に、音声書簡54番の緊急文字の部分で、二重フラッシュが本当はどんなものか教えてくれました。月面にロシア軍が発射した2本の粒子ビームが発射された。1977年12月の音声書簡29号で最初に報じたのと全く同じ二重フラッシュ現象でした。その結果は、私が去年2月にあなたに報告したものです。その時使った言葉と同じ言葉を使うには、引用してください。

「目標区域の海水は、瞬時に過熱した蒸気に点滅し、温水蒸気と周囲の熱気は成層圏に向かって速く上昇し始めました。冷気は、真空を埋めるために目標区域に突入し始めました。地球の回転によって、内側の突風が渦巻き始め、目標領域では気圧が下がった。数分で、目標区域の上の大気は、転がり、上昇する空気と水蒸気の渦巻く煙突でした。世界初の完全に人工的なストームセルは、南大西洋上空で生まれました」

その後、嵐をコントロールするために、宇宙圏のグループによって使用される方法の詳細を続けた。雨にかからず、空気を浮かべて水蒸気を保つために、電子ビームがどのように使われるかを説明しました。

この技術は、この夏米国において、自然の雲生産を妨げるために使われてきました。その結果、私たちの国の多くの地域で干ばつと熱波が拡大しました。そして今、私が6ヶ月ほど前に警告しようとした食糧不足が、彼らの影を吹き始めています。アメリカの春の小麦とトウモロコシの作物は大幅に減り、他の作物も苦しんでいます。効果はすでにあなたのスーパーマーケットで高い価格で現れ始めています。そして今、水不足の妖怪は、一部地域で日によって悪化しています。

先月、56番の音声を録音して、昨年2月に詳しく説明したテクニックを駆使して、規模を拡大し、強化した。7月30日に56番の音声を録音したとき、私はロシアの拡大する気象戦争について言及し、「次に、アメリカではこれまで見たこともないハリケーンに備えなければ」と警告した。

言ったように、ロシアの気象観測兵器はカリブ海の東にある大西洋で活躍していました。好条件を活かして、彼らはシーズン1の熱帯雨「アレン」を降らせていた。4日後の8月3日、ニュースにこっそりと入り始めた。ハリケーン・アレンに成長し、急速に

成長していた。その夜、バルバドス島を125マイルの風で突破した。その後、センターがセントルシアを逃すのにちょうど間に合うようにコースを変えました。それでもカリブ海に突っ込んだ8人が死亡しました。8月5日までにハリケーン・アレンは「世紀のハリケーン」として見出しを飾っていた。

カリブ海の海を横断する中で、すでに160マイル(約2.3km)の風を吹き、まだ成長していた。翌日までには「カテゴリー5」のハリケーンと評価され、最悪の事態となった。ピーク風は時速170マイルで、250マイル離れたプエルトリコは時速70マイルまでの突風を受信していた。ハリケーン・アレンは東カリブ海を襲うのに最も危険なハリケーンだったが、最初の数日の間、米国の予測者の大半は、我々の海岸線に脅威がないと確信していた。メキシコ南部や中米に向かっているように見えたが、実際には、ロシアの宇宙圏が嵐を操っていた。メキシコのユカタン半島とキューバの西海岸の間の狭い隙間を撃ちまくっていた。

それまでカリブ海を抜けるハリケーンの道は、陸地との接触がほとんどなかったため、2つの理由から選ばれた。一つには、ロシアは意図しない犠牲者と被害の数を最小限に抑えたいと思っていたが、さらに彼らは、究極の目標である我々の湾岸のためにハリケーンで最大限の力を保存したいと思った!ハリケーン・アレンが、予期せぬひねりと曲がりくねった天気予報を、謎めいたままにしていたのはこのためです。カリブ海ではハリケーン・アレンが大地主に向かって旋回した唯一の場所はキューバ南東部付近であった。ハリケーンの目はジャマイカに向かっていたが、最後の瞬間にジャマイカとハイチ南西部を行き来した。キューバ南東部のグアンタナモ湾で海軍基地を爆破し、その後再び海へ出航した。メキシコのユカタン半島の先端を荒廃させたが、人口の多い地域は避けた。

その後メキシコ湾に流入した。再び「世紀のハリケーン」がテキサス南部海岸に向かっていた。襲撃のあった100人近くが死亡し、その暴風雨は直接ブラウンズビルに向かっていた。しかし、ロシアはブラウンズビルに興味を持たず、中央が90マイル以上沖合にある間、嵐を中断した。米国の天気予報士は、またもや予想が下がったため、口コミで見守っていました。ハリケーン・アレンはブラウンズビルを無視して北へ向かった。この時点でハリケーン・アレンを使用したロシアの攻撃計画が軌道に乗ったが、この時点から崩壊し始めた。

ロシアは、同じハリケーンでメキシコ湾岸に沿って3つの目標を攻撃することを望んでいた。目標にしたのは、ヒューストン/ガルベストン、続いてニューオーリンズ、そして最終的にアラバマ州モービルであった。これはハリケーンの目を海にとどめることでなされた。コスモスフィアはハリケーンをヒューストン地域の海岸に沿って案内し、その後陸地に向けてできるだけ多くの被害を被るために進路を導くことになっていた。その後、ハリケーンを海に引いて、陸に倒れる前に再建するように指示されました。電力を再構築して、計画はニューオーリンズに移り、プロセスを繰り返し、そして、など。

しかし、ハリケーン・アレンはロシアの気象戦士が制御しようとした最大の嵐システムであり、彼らがブラウンズビルで嵐を北に回すと、彼らは計算を誤るようになった。

彼らはハリケーン・アレンを非常に強力な自然の力に対抗させようとしていたが、彼らはあまりにも速くそれをしようとしていた。メキシコ湾上の宇宙圏は3点の大気中に陽子雲を発生させた。これらの地点はヒューストンの南、ルイジアナ海岸の南と東にあった。音声書簡54で述べたように、陽子雲は嵐のシステムを操縦するために使用されますが、今回はロシア人が陽子雲を間隔を置く際に誤った計算をしました。計画どおりにヒューストンに向かって北へ向かって嵐が始まり、途中テキサスのコーパスクリスティに何らかの被害を与えたが、陽子の雲の最大の影響は計画通りには進まなかった。彼らはハリケーン周辺の風が大混乱した。その結果、嵐全体が急速に崩れました。

ロシアの計算ミスのおかげで、殺人犯「世紀のハリケーン」、ハリケーンアレンは、反制的な最高潮で終わりました。しかし、私の友人、ロシアの気象戦士は、過去の間違いから学んだように、この間違いから学びました。ロシアでは、暴風雨やハリケーン、ブリザードといった人工嵐が強力な武器となり、ボリシェヴィキの支配者による神風戦争計画が、これらの気象兵器を私やあなたに対して使用しています。

トピック3 - 先月私は、「何ができますか?私は私の答えの「ステップ1」を与えて答えました。そのとき私が言ったように、それはほんの最初の一歩に過ぎない。我が国に希望があれば、もっと多くのことに従う必要があります。昔の格言は「1000マイルの旅は一歩から始まる」というものだ。

先月一つだけ私たちにできることについてもっと話したいと言いましたその条件はあなた次第です話そうと言ったら皆さんの多くが行動を起こしているという証拠をもらいました。そして、今まで、私たちの土地を救うために、このキャンペーンで、多くの人が心から反応していると報告できてうれしいです。ですから、私たちは何ができるのか、次に何をすべきか、今からお話しします。敗北を拒否するキャンペーンに着手し、日々、毎週、ますます大きく、強く成長するキャンペーンに進まなければなりません。数も数も、一人一人が数を数えます!数を数え、隣人や友達も数えます。賭けは自由と生存そのものに他ならない。

私は良心では、私たちのやっていることに対して誤った希望を抱かせることはできない。私たちはすでに成功の保証があるのをずっと待っていますが、もし私たちが行動しなければ、私たちは失敗を保証します!行動を起こすことができることを知っていれば、それについて何をすべきかを決断することを避けることはできません。それを延期したり、決心できなかったりすると、行動しないという決定になります。行動しないと決めたら、アメリカに対して投票します。

行動しないなら、経済的な災害、サタニック・ボリシェヴィキ独裁、そしてアメリカが第一次大戦で滅亡することに対して投票するでしょう。なぜなら、私たち国民が憲法上の義務を果たさなければ、それはほぼ私たち次第だからです。でも、行動を起こしている人たちに加われば、アメリカに投票することになります。我が国の金準備金について真実を要求することで、経済的な生存、自由、核戦争の防止に投票します。

正しいからこそ、正しいことをする時が来たと私は信じています。

先月私は、アメリカを救うキャンペーンは経済から始めなければならないと説明した。具体的には、まず、我が国の通貨準備金に何が起こったのかの真の説明をすることから始めなければいけません。なぜなら、経済上の最も基本的な問題は、ドルが崩れることであるからです。不純物の強い金の小さなドレグはほんの少ししか残っていない。まるで7月15日に米国政府が販売したいわゆる「金メダル」のようです。これらのメダリオンは、広告が信じるよりも金含有量がはるかに低い。さらに悪いことに、メダリオンの多くは合金化プロセス中にボッチングされました。その結果、金メダルの中央にあるものほど、縁の近くに金は少ない。アフリカの山中の先住民でさえ、お金が破損しているなら、政府は腐敗していることを知っています。

経済的、政治的、軍事的に生き残りたいなら、土地の汚職をきれいにしなければならず、そのための出発点は、金準備金を取り戻し、正直なドルに戻ることです。

先月の「ステップ1」で、みなさん一人一人にウィスコンシン州選出のウィリアム・プロキシミア上院議員に手紙を書いてほしいと勧めました。フォートノックスの金をめぐる疑惑の公的な調査を全うするよう、彼に勧めることを勧めました。出発点として、1965年1月20日にノックス砦を出発した金の巨大な秘密の出荷について言及しました - リンドン・ジョンソンが大統領に就任したその日!先月のテープを聴いてから、プロクミア上院議員に送った手紙をコピーしてもらった人が多いので、これからは「ステップ2」の提案を、あなたのできることで概説します。

私たちは、引き続き、上院議員プロキシに集中する必要がありますが、我々はまた、他のことを行う必要があります。先月紹介した「ステップ1」をまだ受講していない方は今すぐ行ってください!このキャンペーンでは、他のメンバーと参加してください。友人たち、私たちはじっとしていられない - 私たちは前進するか、または我々は後ろに落ちると失敗します。

できることは「ステップ2」を3つに分けることができます。それぞれがあなたの能力の中でうまく機能し、それぞれが重要です。

まず、この戦いで弾薬として使用できるより多くの情報へのアクセスを提供したい。

次に、この情報を、プロクミア上院議員とのフォローアップ通信で使用することを提案します。

第三に、同じ情報を使って、自分が知っている人にその単語を広める方法を指摘しておきたい。

まずは、当社の金準備金に関する追加情報から始めましょう。自分で教育したり、友達に知らせたりできる印刷物です。まず、友人のエドワード・デュレル氏が、私は出発点としてお勧めする2つのパンフレットを出版しました。一つは「52の未回答質問」というタイトルである。

もう1つは、「どのようにして米国は金の埋蔵量を失ったか」というタイトルのデュレル氏の演説の写しです。

両方のパンフレットは、多くの事実、数字、名前、日付を与えます。デュレル氏は、ワシントンにある私の本社から、この2つのパンフレットを無料で配布することに同意しました。アメリカの誰もが、私のオフィスに適切な郵便を背負って、大きな自アドレス封筒を送ることによって、この2つのパンフレットを入手することができます。必ず、ビジネスサイズの10番封筒(小さいものではなく)を送り、28セントの送料を適用してください。左下の「パンフレット」という単語で封筒に印を付けると、スピードアップもします。ベーター博士、私に送ってください。

スイート5092, 1629 K St. NW, ワシントン, DC 20006

海外のリスナーは、あなたの名前と住所と、Air Mailの郵送と取り扱いをカバーするための$ 2.00を送信すれば、パンフレットを受け取ることができます。

他にも、さらに詳しい情報が得られる場所があります。それは、テキサス州選出の議員、ロン・ポール博士からのものです。1980年7月30日、私が56番の音声を録音した日、ポール議員は議会で話すために立ち上がりました。目的は、次の法案の提出である。

HR 7874 - 金融自由法。

法案には8つのタイトルが含まれており、1つ目は最も重要なものです。下院でポール議員がこれをどのように説明したか、私は今こう引用します。

「私は財務長官に、米国の金準備金の完全な調査、在庫、監査を行うように求めています。この徹底した調査は、法案成立後6ヶ月以内に完了し、会計総局が二重チェックします。研究の結果は、ほぼ30年ぶりに、私たちの金準備金の真のステータスを学ぶように、議会に送られます。議会は、次に、情報をアメリカ人に公開します。

現在の法律では、当社の金準備金の年間在庫が必要ですが、この法律は遵守されていません。ビジネスマンが知っているように、それは在庫を実行する方法ではなく、この法案はその不足を修正します。完全な監査、在庫、アッセイは、金が国の備蓄から抜け出ているという持続的な噂と、私たちが持っている金は品質が劣っているという噂を、取り消すためのものです。「」

(ポール議員の発言の引用の終わり)

友人たちは、「金の自由法」を導入することで、ロン・ポール下院議員は今日、議会で珍しい勇気を発揮しました。ポール議員に手紙を書いて、彼の法案の写し、HR 7874をリクエストすることを強くお勧めします。アドレスは次のとおりです。

ワシントンD.C.のRon Paul House Office 代表。

「通貨自由法」とデュレル氏のパンフレットのコピーを取得するのに数分の時間と送料がかかります。その小さな価格で、あなたはあなたが使用する強力な弾薬である情報で報われます。

次の質問は「どうやって使うか」です答えは、このような知識が何度もあなたの役に立つということです。一つは、プロクミア上院議員とのやりとりのフォローアップ、もう一つは、あなたの友人や隣人にその言葉を広めることです。

プロクミア上院議員とのフォローアップでは、先月あなたに答えたかどうかを今また書き直す時間です。もし彼があなたに答えたなら、必ずあなたの感謝の気持ちを述べ、彼が言ったことを考慮に入れてください。でも先月、私が警告したように、ワシントンでは標準的なやり方だ。

今まで、プロクミアに手紙を送ったと報告した人の多くは、彼から返事を受け取ったと報告した人はあまりいません。もしそうなら、無視しても逃げられないことを彼に知らせてください。いずれにしても、ポール議員が下院で提出した法案について、プロキシミア上院議員の注意を喚起することをお薦めします。「ゴールデンフリース賞」の優勝者であるプロキシミアではなく、なぜ若い議員が金の埋蔵量について真実を尋ねる必要があるのか、彼に尋ねるかもしれません。下院銀行委員会委員長のヘンリー・ロイス下院議員に、下院議員の同席者に連絡するよう促す。ProxmireとReussはどちらもウィスコンシン出身なので、なぜお互いに話すべきでないのでしょうか?

プロキシ氏は、連邦議会合同調査でリードする。プロクミア上院議員にフォローアッププレターを書いてから、これを友達や隣人と共有し始めることをお勧めします。ニュースでは、このニュースについて一言も聞かない可能性が高いので、まずはポール議員の「金の自由法」を見せてみてください。金在庫法について彼が言ったことに注意を喚起してください。当社の金準備金についてほぼ30年間遵守されていません。議会の前に持ち込まれた問題だと気づくと、彼らは我々の窮状についてもっと学ぶことにもっと受け入れられるでしょう。もちろん、多くの人が目を閉じるだけであることを見つけるでしょう。しかし、興味のある人のために、金スキャンダルに何の賭けがあるのかを示してください - つまり、私たちの経済的な生存!できれば、プロクミア上院議員にも手紙を書いてほしい。彼らは我々の金がなくなったと信じている必要はない。重要なのは、私たち、国民は、真実を学ぶ権利を持っていることに同意するということです。

友人たち、私は「できること」の中で「ステップ2」としてできること3つのガイドラインを提案しました。1情報を身に付け、2上院議員のプロキシミアに続き、3その言葉を他の人に広める。一度に全部聞いて、たくさん聞こえるかもしれませんが、一度に一度に、自分のペースでそれを取るだけです。一度に1つのことを行うだけで、それを維持してください!それが大事なのです

最終的に私たちの目標は非常に簡単です:金があるかどうか – OR – それはそこにはありません。1974年9月の注意深く上演されたピープショーとは異なり、正直な検査でなければなりません。1974年9月に訪問者に言及されていない重要なセントラルコアボルトを含める必要があります。中央核庫は、私が音声書簡5で明らかにしたように、プルトニウム239で汚染されているので、それは問題を提示します。しかし、それが行わなければ、我々は熱核戦争への道を進むので、何とかしなければならない!

今こそ私の「最後の数分」をあなたに伝える時です。核戦争の第一次大戦にますます近づいていると言ってもよい。米国とロシアの間の総力戦は、最初のストライキによって米国によって開始される。戦争そのものに近づくほど、これらのことはニュースで表面化しています!今月になって初めて、これは米国による2つの主要な政策発表に反映されました。一つは、アメリカがロシアに対する「反力核戦略」へと前例のない変化を遂げたことです。そしてその方針と共に、戦争の場合には、特定の政府指導者の保護を強化することを要求している双子の兄弟です。私たちのボリシェヴィキの支配者は、悪魔の力の祭壇で私たちを犠牲にしながら自分自身を守る準備をしています。

これからの私たちの方向性を、皆さんに見てもらい、リーダーたちを戦争に巻き込んだ結果の真の結果について、立ち止まって考えるように、そして、いくつかの代替手段を提供して欲しいと、私は励ましてきました。我々が行動すれば成功の保証はない。しかし、行動しないなら、核戦争1で我が国がすぐに死ぬという保証がある。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第58号

1980年9月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1980年9月30日で、これは私の音声書簡番号58です。

1980年の秋は、再び再開の季節であることが判明しています。ハリウッドでのストライキのおかげで、初めてテレビドラマが上映されました。そして最悪の行動は、いわゆる大統領候補のものです。

行政が行き来するのだが、立法すればするほど、国は犬に行ってしまう。何百万人ものアメリカ人が失業しているが、インフレはやめることを拒否する。金利がまた上がっているので、その新しい家に「さよなら」と言いなさい。自動車産業はロープの上にあり、都市は崩壊し、軍隊は崩壊し、その中心にはドルがすべて減っています。ドルはもはや金のように良いものではなく、金がなくなったからである。そして、それが消え続ける限り、世界のキャンペーンはすべて、米国経済を救うことができないと約束している。金を盗んだ部隊はアメリカの経済を衰退させ、今、彼らは私たち自身の金を使って私たちの頭の周りに戦争をもたらしています。

友よ、今こそ、アメリカに投票する約束を怠け者から解き放つ時だ。アメリカの人々が、金の武器を自分たちで使う時が来た。フォートノックスの金をめぐる疑惑の公的な調査をすることによる真実への投票の時が来たのです。そうすれば、経済を完全に破滅から救えると期待できるからです。核戦争の狂気に私たちを引きずりこんでいる人々を止めるだけの大きな武器を手に取ることはできる

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - アメリカンゴールド&イラク・イラン戦争トピック2 - ロシアの最初のタイタン2ミサイル攻撃トピック3 - ステップ3 - できることで「ステップ3」。

トピック1 - 今日に住んでいる世界、私の友人は、ますますジェットコースターのように見えます。ほんの1カ月前、私たちは世界の石油の供給過剰について聞いていた。油田の余剰分が消えるのに1年か2年かかるという予測もあったが、こうしたバラ色の突起は、常にトラブルの舞台を構えているようだ。9月のドルは世界金融市場で5年ぶりの低水準に下落し、悪いスタートを切った。風になにか不吉なことがあった。あなたと私はそのことは知らされませんでしたが、イランとイラクの間に新たな危機が生まれました。

9月9日、イギリスはテヘランの大使館を閉鎖し、この国は危険すぎると発言した。イラクとイランは国境を越え、紛争は激化していた。イラク軍は90平方マイルのイラン領土を占領した。その後、事実の後に9月17日、イラクは1975年のイラン国境条約を解除した。次に、両国の間で空戦が勃発した。9月22日、イラクとイランが互いに空

爆を行い、翌日にはイラクとイランの2カ国が互いに石油施設を破壊し始めた。1980年9月24日、ワシントン・ポスト紙は「イランの爆弾はバグダッドを襲った。

イラクとイランの現在の戦闘はイラクによって始まった。ロシア人顧客国としてのイラクの現状について、長年耳にしてきた。戦争が進行中である今、私たちは常に、米国の支配的な主要メディアによってこれを思い出させられている。でも、私と君に報告されていないのは、イラクの最新の行動に対するロシアの反応です。ロシアはイラクに、彼らが喜ばないという非常に無口な警告を送り、イラクへの武器輸送を遮断しました。ロシア側は基本的に「我々はイスラエルに対して自己防衛を行うため、イランに侵攻するなと武器を与えた」と語っている。

イラクでは、この1年半ほどほとんど変化が見られていない。これらの変更は、隣国イランと並行して行われてきた。イラクの新しい強者サダム・フセインが血まみれのクーデターで権力を握った。当時はイランに目を向けていたが、現在はシャー政権の数千人のイラン人軍人がイラクにいる。彼らはイラク側で戦い、軍事的手段でイランの権力を取り戻したいと考えています。

1979年11月、私はロックフェラー・カルテルのエージェントが、イランのシャを破滅させる方法と理由を説明しました。アヤトッラー・ホメイニのイスラム革命は、シャーを追放するための作戦として密かに助けられました。アヤトッラーは理解できなかった力によって権力を握られていたが、私が52番の音声で報告したように、それらの部隊はそれを全て取り消す計画を立てていた。私があなたに言ったことは、「彼らは、熱核戦争を勃発させたホメイニ政府全体をマーティする計画です」と述べました。実際のアヤトッラー・ホメイニ自身は1980年2月に暗殺され、その月に54番の音声で報告したように、彼は敵としてのアヤトッラーのイメージを維持するために「二重」に置き換えられました - アメリカ人が嫌う人。

イラクではイランに圧力がかかっている。最終的な目標は、イランの現政権が混乱に陥ることですが、多くのひねりと方向転換を期待することができます。

イラクはイラン同様、より大きな計画の一部としてのみ使われている。二重十字架の中に二重十字架があるかもしれません。ほとんど何も起こり得ないが、アフガニスタンに誘われたように、ロシアをペルシャ湾に誘致する努力に注意する。

イラクのイラン攻撃を招いた主な勢力は、米国政府自身のものではない。イラクの現状は、古いロックフェラー石油の利害に支配されている。これらはジョン・J・マクロイとその仲間によって率直に調整されている。

1979年の春以来、私はロックフェラーカルテル全体が今や頭なしになり、崩れ始めていると報告していますが、それはカルテル内の石油会社には当てはまりません。彼らはイランに対する論争に勝った支配を取り戻そうと、まだ長距離計画を完成させるつもりであり、これを達成するために、イスラエルの私的な同志と国内外で密接に協力している。シャー政権の破壊は、彼らの計画の前半に過ぎなかった。後半はイランの暫定政権、いわゆるホメイニ政権を廃止すること。イランの状況を不安定にし、それに続く混乱を生かす。煙が晴れると、再び「ビッグ・オイル」がイランの錠前、在庫、

銃身を所有する計画を立てます。同時に、ボリシェヴィキ秘密政府は、同じ出来事を利用して、私たちを核戦争に近づけることを計画しています。

1914年以降、戦後の戦争は石油をめぐって戦われてきた。政府も破壊され、他の国も生まれ、そして他も滅び、そして石油戦争が起きたら、金が常に引き金となる。1968年初頭にアメリカ軍参謀総長が金の供給不足について非常に憂慮するようになった。彼らは当時のホワイトハウスのリンドン・ジョンソン大統領を訪ねた。怒った対立の中で、ジョンソンは戦争のために必要だった金の在庫を削減しないように要求した。

ロックフェラーの利益は、今ジョン・J・マクロイと仲間の支配下にあるが、今年初めには80億ドル(80億ドル)のアレンジをしていた。チューリッヒにある非常に特殊な地下倉庫は、この金の移転に使用された。この金は真剣な賄いだった。イラクにイランを攻撃するように説得することだ。80億ドルは、私の友人は、多くのお金ですが、それはロックフェラーオイルカルテルのための安い価格だった、そして2つの理由のために。

第一に、戦争を始めるためにイラクを賄った金は、あなたと私から盗まれた金の一部でした!アメリカの備蓄から集めた金の大部分は多国籍企業のジェット機でヨーロッパに運ばれました。友達の皆さん、80億ドルの金は、ジェット燃料以外の石油会社に費用はかからなかったのですが、私とあなたのお金の金の一部がかかります。

金80億ドルは、石油会社にとって別の理由から安い価格でした。計画が成功すれば、ロックフェラー石油グループはイランの石油や他の天然資源を完全にコントロールでき、イランの新たな不足国に対して何十億もの石油ロイヤリティを支払う必要はなくなります。

音声書簡52で説明したように石油会社がかつての人形「シャー」をコントロールできなくなった時代が来たのです出て行ったのです本物のアヤトッラー・ホメイニを長くコントロールすることもできなかったので殺されたのですしかし、イラク経由でイランとの戦いが最終的な目的に成功した場合、ロックフェラー石油会社は再びイランの国を構成します。

ジョン・J・マクロイ政権下の石油利害関係は、この米国では目に見えないボリシェヴィキ政府と親交を保っている。イランでは、不安定さや混乱といった、今も同じことが望まれているため、ペルシャ湾での爆発を創出するために手袋をはめて作業している。しかし、石油会社は、米国のボリシェヴィキ秘密政府によって使用されてきた場合でも、石油カルテルがイランで利益を統合できる前に、ボリシェヴィキが彼らの方法で、全開戦が来るので、最終的に発見することができます。

先月私は、ここでボリシェヴィキが新しい戦争計画を起すのに約3ヶ月のサイクルを踏んでいることを明らかにした。1980年10月もその時期のもう一つの重要な月です。そして、予定どおり、イラクとイランの戦争が沸騰しています。インド洋のアメリカ海軍艦隊は、地中海艦隊の部隊に支援されています。同時に、アメリカは、オーストラリア、フランス(これは非常に抵抗的です)、そしてイギリスも彼らの海軍に加わることを試みています。同時に、ボリシェヴィキ管理局は4機のアワックス空輸戦闘管制機

をサウジアラビアに派遣しています。貨物機や数百人の支援人員も進行中です。公の言い訳は、これはホルムズの重要な海峡を開放してタンカーを移動させることであるということです。しかし、私の友人は、それは石油遮断につながるかもしれません。石油価格が上昇するだけでなく、戦争の足場へと一歩ずつ移っていく中で、米国の「国家非常事態」も生じるでしょう。

トピック2 - 3年前の今日、9月30日、私は26番の音声書簡を録音しました。そのテープでは、20世紀の最も決定的な戦いが宇宙で起こったと報告しました。1977年9月27日、第1戦「収穫月の合戦」。史上初の宇宙での真の戦いであり、驚くべき混乱の中でアメリカ合衆国はソ連に敗れた。その日以降、ロシアは軍事的宇宙利用からアメリカ合衆国を追放し始めた。東西間の真の軍事的バランスは逆転した。それ以来、米国は世界的舞台の弱点から対処してきました。しかし、ボリシェヴィキの秘密政府は、世界支配のための秘密計画を見捨てようとしない。だから、アメリカはロシアに対する最初の核戦略に移行した。最近、アメリカの軍事姿勢の劇的な変化がニュースで表面化し始めています。例えば、先月は「大統領令」58条と59条が公表されました。59番の指令は、我々のミサイルの「反力攻撃」として知られる最初の核姿勢を正式に米国に委ねるものである。もう1つの指令、58番は、第1次大戦の開始直前に、リーダーが安全な戦争用バンカーに隠れるための準備を強化することです。そして、あなたと私と私たちの子供たちはどうですか?空襲のサイレンが私たちの周りを燃え上がってくるまで、辛抱強く待つだけです。

第一弾の核姿勢へのシフトは、2年以上前に秘密裏に始まった。1978年7月の音声書簡36番でこの変更を最初に報告し、翌月37番で秘密のファーストストライク計画の詳細を伝えました。37番の音声書簡では、最初のストライキのアメリカの秘密計画がクレムリンに親切な反応を産んでいると報告した。ロシアは最初のストライキのために私たちの秘密政府の計画について学びました、そして彼らはテーブルを回す計画でした。ロシア側は、米国がプロセスを開始することを許可することによって、私たちに対する最初のストライキの言い訳を得ることを計画していましたが、私は今、ロシアのストライキ戦略は非常に重要な方法で変更されたことを報告することができます。友達、もう進行中です!

両国とも、核戦争1号の戦略計画は一定の流れ状態にあり、この2年間に起きた変化は、一つの武器で表せる。アメリカの巨大ミサイル「タイタン2」ですタイタン2は、古いミサイルである。18年前に1962年に展開されるようになった。固体燃料を使う新しいミニットメンとは異なり、液体燃料ロケットです。メンテナンスの頭痛ですし、多くの人、私の友人がいません。当初54機のみが配備された。

しかし、タイタン2は、私たちのボリシェヴィキ秘密政府にとって非常に重要になっている1つの利点を持っています。その利点は、サイズが薄いことです。軍によってスローウェイトと呼ばれるペイロード機能があり、これは数分の人のそれよりも何倍も大きい。当初計画されていた新しいミッションの変更には、タイタン2が特別な価値を発揮する。

2年ほど前、これらの大きな改造計画のうちの1つがタイタン2ミサイルで実施された。音声レター37で報告したように、それらは小数点軌道砲撃のために修正されました。通常はロシアの北極を標的としているが、タイタン2はもはやそうではない。戦争が始まると、タイタンはさまざまな方向に打ち上げられ、通常のICBMの通常の弾道軌道に従うのではなく、軌道速度まで加速します。世界中をロシアに向かって走り回っている。北からだけでなく、あらゆる方向からロシアに接近し、他のミサイルの2倍の速度で到着します。目標に近づくと、弾頭は軌道からレトロ発射します。そこから彼らは彼らのロシアの目標に破壊を降雨します - 少なくともそれは計画です。

アメリカの軍事計画者は、ロシアのコスモスフィアが警戒のオーバーヘッドで発射されたタイタン2の少なくとも数機を成功させることができると考えています。タイタンの短距離飛行は、ロシアの有人衛星であるコスモス・インターセプターから安全であると考えています。

最後に、ここで計画している秘密は、ロシアが終局防衛が不可能だと判断することだ。タイタン弾頭は効果的なミサイル防御のためにあまりにも多くの方向から到着するが、私は1980年2月にロシアが来るICBMを撃ち落とす効果的な最後の溝防御を持つ計画があると報告した。ロシア人は1978年6月に作業を開始し、その後2ヶ月後に私は37番の音声を録音した。「弾道弾を撃つ弾道ミサイルシステム」ですロシアの超音速輸送機Tu-144が運んだ荷電粒子ビーム兵器から構成されている。Tu-144は1978年6月に突然、説明なしに運用から外され、現在はTu-144飛行対ミサイルシステムがロシアで完全に稼働していると報告することができます。

一方、アメリカのタイタン2の艦隊は縮小し始めています。1978年8月24日、事故はカンザス州ロックで、新しく変更されたタイタン2号を事故した。大きなリークで見出しが流れ、毒のある赤褐色の煙が空に舞い上がってきた。巨大なミサイルが破壊されました。左53 - 左53。

さて友人のタイタン2は再び改良されています今回は弾頭だけを巻き込んでいます。それらはまだ、通常よりも小さい弾頭を使用する必要がある、断片的な軌道砲撃のためにプログラムされているが、現在はタイタン2に小型の新世代の弾頭がインストールされている。それぞれ24メガトンの弾丸を詰め込みます。広島A爆弾の1000倍以上の威力です!が、新タイタン2弾頭の最も致命的な特徴はコバルトジャケットです。タイタン2弾頭は、一世代にわたって広範囲に大量の致命的な放射線を発生させるため設計された、運命の日を告げる兵器である。

ボリシェヴィキは、ロシアの広大な国防体制をよく認識しています。ロシアは、アメリカとは異なり、ロシア人の支配者は、できるだけ多くのロシア人が核攻撃に耐えられるようにしている。仮にロシア人が地下に1年、2年、5年も留まっていたとしても、最終的には避難所から出なければならず、もしアメリカのコバルト爆弾攻撃の後でも、彼らは死ぬ。ロシアは、タイタン2がロシアを攻撃することに成功したかどうかを、いずれにせよ、二重に確かめるつもりである。

ロシアが自衛隊に発射する弾道ミサイルを発射できると、ほぼ3年間、報告してきました。標的はアーカンソー州ダマスカス近郊のサイロにあるタイタン2であった。ロシアはボリシェヴィキの秘密政府にメッセージを送っていました。アメリカの戦争力に対する彼らの戦争は、今、一段と加速している。ロシアは現在、最初のストライキの独自の新バージョンに着手しています。ロシア情報部は数ヶ月前、コバルト・ドゥームズデイ弾頭でタイタン2を改造する計画について学んだ。この決定は、この後付けミサイルをサイロ内に発射して破壊するという最初の好機となった。

タイタンはメンテナンス中のリークで悪名高い。レトロフィットのタイタン2が最初の大きなリークをロシア軍の攻撃のカバーとして使うことが決定された。9月18日木曜日、ロシアは彼らが待っているチャンスを得ました。夜6時45分頃、アルカンザス州ダマスカス近郊のサイロで、コバルト・ドゥームズデイ弾頭付きのレトロフィットのタイタン2が作業されていた。突然、18年前にタイタン2が稼働して以来、平行しない事故が起きたと言われています。レンチが落とされ、ミサイルの側面に穴が開いたと推定される。いずれにしても、ロシアは、彼らがしようとしていることのカバーを提供したいというリークがあった。

8時間以上も空軍の職員は着実に働き続けたが、リークを直そうとする緊急性はなかった。一方、サイロドアは注意を引きつけることを避けるために閉じたままでした。当時の主な心配は、爆発ではなく煙の毒性でした。空軍長官ハンス・マークは9月24日に連邦議会に証言し、「技術専門家はいかなる爆発も期待していなかった」と発言した。タイタン2号のサイロに次々に侵入して防護服を着るクルーがいたため、ロシア宇宙圏が成層圏上空に浮かんでいた。住民の大半が警告を受け避難した後まで待機していた。午前3時01分、コスモスフィアの乗組員は発砲命令を受けた。チャージド・粒子ビームの武器は、何時間も向けられ、巨大なサイロドアの中央に施錠されていた。コンクリートと鋼でできており、重さは740トンで、10メガトンのH爆弾のほぼミスに耐えるように設計されているが、チャージド・粒子ビームにはマッチしなかった。ほんの一瞬で、ビームはサイロドアに穴をあけた。ドアがひねり、ひねり、ビームはサイロの中で大きな衝撃波を作り出しました。弾頭の外側の弾頭は、卵の殻のように砕かれた。燃料と酸化剤タンクは数千箇所で破裂し、推進剤は一緒に走った。それらが分離されている限り、タイタン2の燃料と酸化剤は爆発の危険性はほとんどありませんが、彼らはハイパーゴリック推進薬と呼ばれるタイプのものです - つまり、彼らが互いに接触した瞬間 - そしてそれはミサイルサイロで起こったことです。ミサイルが内側に崩れ落ちると、膨大な量が瞬時に混ざり合った。その結果、大爆発が起きた。すでに破壊されているサイロドアを田舎に投げ、強大なタイタン2号はロシアではなくアーカンソー州の牧草地へ数百フィート離れたところで、その運命の日用の弾頭を打ち上げた。

タイタン2ミサイルサイロで2つの爆発がありました最初に、粒子ビームが衝突したとき、サイロドア自体の原子の一部が爆発し、次に2番目の爆発 - サイロ内のミサイルそのもの - が引き起こされた。目撃者の中には、この二重爆風について様々な形で説明があったが、最も明確な説明は、負傷した2人の空軍職員、マイケル・ハンセン軍曹と

アーチー・ジェームズによって与えられた。9月21日の記者会見で、彼らの声明は翌日ニューヨークタイムズに掲載されました。タイムズ紙はこう言った。

「二人の男は、最初の2つの爆発が起きたとき、ミサイルサイロから約100フィート(約2.3m)ほど離れていると言った。彼らは、より小さな爆発が1つあったことに合意した。それは、大質量の爆発の前に、地面にぶつかった。」

爆発の後、空軍は全員に弾頭に対する緊張を解き明かした。ICBMは核弾頭を搭載していることは誰もが知っているから、認めないわけにはいかない。友達の皆さんもご存知ですねタイタン2の新しいドムズデイコバルト弾頭について誰かが「舌の唇」があるかもしれないと、彼らは必死に恐れていたので、それについて何も言わないよう厳格に命令が下されました。タイタン2ミサイル艦隊のスコアは次のとおりです。ロシアは、可能であれば、公衆の抗議によってタイタンミサイル軍の閉鎖を望んでいますが、そうでなければ、ロシアで発射されない他の方法で確認するつもりです。タイタン2は、新弾頭24メガトンのコバルト弾頭を持つ、機密政府の最初の攻撃兵器です。

しかし、ロシアもコバルト爆弾を米国に対する最初の攻撃戦略に活用している。ロシアのコバルト爆弾は、大気中での使用ではなく、地下と水中で地震を生成するために完全に異なる設計です。

2カ月前の7月28日、中西部で地震が発生し、12州が揺れました。地質学者は、それは不可能地震のように見えたと、神秘化された。ケンタッキー州フォートノックスからそれほど遠くない地点に、その地で、既知の断層は存在しませんが、音声書簡56で、ロシアが2つの地下コバルト爆弾を使って、この一見不可能な地震をいかにもたらしたかを報告しました。

先月、ボリシェヴィキ政権は、ロシアのリーダーシップが今、最初のストライキの姿勢でナンバーワンの標的となり、ロシアは親切な私の友人に反応していると発表しました。アメリカの秘密政府の本拠はワシントンD.C.ではなく、ニューヨーク市にある。そして今、ロシアが米国に対して行った新たな最初のストライキキャンペーンの一環として、ニューヨーク市で不可能な地震を発生させるための熱狂的な準備が進行中だ。

トピック3 - 先月音声レター番号57を記録したとき、私はまだあなたの手紙にプロキシーレ上院議員からの返事の報告を受け取っていないと述べました。でもそれ以来多くの人が彼に答えられたことを知らせてくれましたそしてその多くはあなたに送った手紙を送ってくれました

友達は、前の2本のテープで、あなたをブラッシングしようとする試みに注意するように警告しました。議会に手紙を送ったことが無い人なら、プロクミア上院議員から非常に反応の良い返事を受け取ったと感じたかもしれない。もしそうなら、この時点でテープを止め、プロクミア上院議員からの手紙で再開することをお勧めします。長い単語に従ってください。これから君が受け取ったであろうものを君に読んでやる。もしあなたの手紙が私が今読もうとしているものと違うなら、必ず私にコピーを送ってください。

最初に: 上部の日付は8月27日、9月4日、または9月9日である可能性があります。その他の日付も可能だが、その日付には大量のバッチが送信されている。

「そうですね」 ピーター・ベーター博士がアメリカ国庫から大量の金の盗難について始めた疑惑に関する最近の手紙、特に1965年に起きた未記録の輸送について、どうもありがとうございました。この貴金属はもはや通貨のバックアップに必要ありませんが、この問題に対するあなたの懸念を確実に感謝します。

1974年、サイモン元財務長官は、ノックス砦で開かれた予備役の個人検査に参加するために、議会のすべての議員を招待した。当時、数人のメンバーがツアーに参加した。議会の要請に加え、総会計局と財務省も金準備金の監査を完了した。総経理局は、ご存じのように、議会の調査部門であり、財務省の金準備金の年間監査に参加しています。

1965年に金の流出について起きた状況について、私は財務省の総監に完全な報告をお願いしています。この情報を得たら、今後の行動が保証されているかどうかを判断するためのより良い立場になります。

この重要な問題に興味を持ってくださって感謝します。

ウィリアム・プロキシミア - アメリカの政治家。「」

署名は、世界中を個人的な署名のように探すもので、「ビル・プロキシミア」です。なかなかいいですね。音色は親しみやすく、まるで個人用手紙のように見えるので、それが信じるべきものであると思われています。もちろん、あなたの手紙が私が読んだ手紙と一致した場合、それは個人用手紙ではなかったことを今知っています。コンピューターでコントロールするタイプライターがポップコーンのように飛び出す文字のひとつ。署名は、とてもリアルに見えるが、特別な署名複製機によって作られる。隣人にも手紙を受け取ったら、一方をもう一方の上に置き、光に当てると、コンピュータ化されたタイピングが同一であることがわかります。また、実際の署名とは異なり、署名が同一であることがわかります。文字の配置は、文字ごとに多少異なる場合がありますが、移動させることで、署名を一致させることができます。

友人のコンピューター化された手紙は、今日では上院議員と議員がいくつかの理由で使用します。ひとつには、もちろん、作業は省きます。別の点として、構成員は個人的な回答を受けたと良い思いをするが、そのほとんどは上院議員や議員が多くの問題に巻き込まれることを避けるのに役立つ。忙しい上院議員や議員から個人的な手紙を受け取ったら、「この件について書いたのは私だけなのでしょうか?」と思うかもしれません。たいていの人は、そう考えると諦めてしまうので、コンピューター化された手紙は、孤立感を奨励するように設計されています。私がちょうどあなたを読むのは、彼があなた一人で答えているかのように聞こえることに注目してください。彼は、他の多くの人々が同じことを彼に書いたこと言及を避けていますが、議会ではすべての手紙が少なくとも500人を表すと見なされていることを知っておくべきです。

では、このプロクミア上院議員のコンピュータ式手紙の内容について詳しくご覧ください。赤旗がいっぱいです。

まず、段落1では、金はもはやドルをバックアップする必要がないという彼の声明です。赤旗1番です。金の価格とドルに関する常識、歴史、日々のニュースに反しています。元老院議員のプロキシミアは、何年も前に私たちを落ち着かせ、私たちを欺くために使用されていた古いロックフェラーラインをパロディーしています。

2段落は、これらすべては調査され、真実でないと判明したという印象を伝えるように書かれています。でも、よく読んでみなさい。より多くの赤い旗が発見されます。

例えば、1974年のフォートノックス弾頭のいわゆる「ツアー」について言及しているが、ツアーは「在庫」ではなく、1974年9月のフォートノックスへの訪問者の1人は金の専門家ではなかった。さらに、訪問者は実際の金の保管庫自体について、はるかに少なく示されていることについても語られませんでした!これは、預金ビルの中央部分を占有し、地面よりもかなり下まで延びる巨大な最大セキュリティ保管庫です。代わりに、訪問者は、いくつかの赤みがかった金色のバーを見るために、1つの小さな刑務所のような区画に入ることを許可されました。1975年7月の音声書簡2番で、私はこれらすべてについて詳細を述べました。1974年のフォートノックス・ツアーは、プロクミア上院議員が引用した、単なる詐欺行為の仕業に過ぎない。

そして、彼は、総経理室と財務省による当社の金準備のいわゆる「監査」を指します。監査は物理的な在庫や金自体のカウントではないので、もう1つの赤い旗、私の友人、。監査は本の検査に過ぎず、最初からその本は不正で役に立たないのが私の責任です。さらに悪いことに、監査委員会は13人の財務担当者から成り、2人しかいない。1975年3月、私はこのエピソード全体をオーディオブックで詳しく説明し、"The Fort Knox Gold Scandal... And What IT Means To You"と題したテープを書いています。

プロクミアのコンピュータレターの3項は、今日議会の伝統です。「本を渡す」というものですしかし、彼は客観的な機関にも渡しません!例えば、彼はこれを総会計局に言及することができ、少なくともGAOは議会そのものの腕であり、プロキシミア自身が言及している。でも、この金の出品額は80億ドルを超えています。誰に調べて欲しいと頼まれていますか?-なぜ宝物そのもの!

実際には、この手紙で言及されている具体的な行動に似たものは、財務省の総監からの報告に対するプロキシミアの要求である。なので、Proxmireが財務長官の職に就いた経験について、少し時間を割いてお話しするのも妥当だと思います。この出来事は1978年12月にニューヨーク検定局で金が失われたことによるスキャンダルであった。思い出すかもしれませんが、当時は5万2千オンスの金が説明できないというニュースがありました。物語は、ニューヨークアッセイオフィスの献身的な従業員グループが決定的な努力を行ったためのみに光を当てられました。「ホイッスルブロワーズ」と呼ばれるこれらの従業員は、トップマネジメントの間で腐敗した慣行の修正を求めて何年もの間試みました。彼らは財務省、司法省、議会(プロキシミア上院議員を含む)、および報道機関内の様々な役人に接触した。彼らの努力によって、仕事や情緒の落ち

込みなどによって深刻な報奨を受けた者もいたが、全ての確率に対して、失われた金の問題に光を当てることに成功した。そして今、プロクミアは、財務省の運営の不正行為の可能性に関する報告書を、財務省そのものに提出した。1978年12月19日、財務省副長官のロバート・カーズウェルが、プロクミア上院議員に宛ててこう書いた。

「ニューヨーク検定局の会計管理の手続きには、何年も前に起きたような大きな不規則性があったことを、今、お知らせします」

Carswell氏は、引用した。

「長年保存されてきた記録が不十分なため、真実は決して知られていないかもしれない」

つまり、私の友人、ニューヨークアッセイオフィスのレコードは、フォートノックスのレコードと同じように信頼性が低かったのです。

カーズウェルはプロキシミアへの手紙の中で、財務省の新しい監察官がアッセイ事務所の訴訟に割り当てられたことも言及した。検事総長の事務所は、わずか3ヶ月前に創設された新しい事務所であり、カーズウェルがプロクミアに宛てた手紙によると、財務長官に渡された最初の調査は、ニューヨーク検事局のものだった。財務長官は、金の紛失事件でその職をスタートさせた。

プロクミアは、金の紛失事件を調査するように頼んだ。1965年にノックス砦から流出した金の流出事件だ。財務省の別の支部であるシークレットサービスから詳しいエージェントのグループを担当しました!その後、彼はニューヨークアッセイオフィスで行方不明の金の調査を指示し、彼自身の言葉で「インタビューで構成されていた」と引用し、セキュリティと手順のレビューを指示した。宣誓供述はなく、インタビューのみで、奇妙なことに、犯罪行為や盗難を告白した者はいない。1979年5月11日、財務長官は、ニューヨーク検定局の「調査」に関する書類を閉鎖した。

彼はその日、カーズウェル副財務長官にこの偉大な捜査の結果について要約したメモを書いた。一方で「ニューヨークの検定局から金と銀の盗難に関わった証拠は見つかっていない」と述べ、刑務所に送った男を1人だけ例外として引用した。その例外は議論されていないが、明らかになりそうだ。新聞の巻上げの中に金の棒を出しに行こうとして捕まったのは、社員だった。金の棒が新聞から落ちて床に落ちたのが、彼が捕まった理由です。

いわゆる財務長官の捜査は、当初報告されたよりも金が不足していると判断することにも成功した。報道では5万2千オンスという音が聞こえましたが、財務長官が通った頃には、彼はそれをわずか4万1千オンスにしてしまいました。また、衛生化された財務報告を司法省に転送した。当然ながら、司法省は、再び警視庁の覚書を引用して、そのことを返した。

「この報告書に記載されている慣行によって、ニューヨークアッセイオフィスの従業員が個人的に恩恵を受けたという証拠は現存していません」

また、司法省は「和解手続に関する個人的利益の動機がない」として起訴を拒否したと伝えられている。

ニューヨーク検定局で起きた奇妙な出来事について、ウィリアム・プロキシミア上院議員からもう一目見なかった。明らかに彼は自給自足の財務省の調査に満足していたので、今彼はノックス砦から金の1965の行方不明の出荷の問題で、財務省のまったく同じオフィスにお金を渡すように。

友達は、私が私たちがしようとしていることは簡単だと言ってもいませんでした。私はそれが私たちが何があってもそれに固執するならできると信じています。しかし今、あなたは私たちが何をしているのかの小さな味を持っています。ニューヨーク検定局で金が失われた場合、プロキシミア上院議員は自分が知りたがらないかのように振る舞ったので、彼は財務省に頼って総監のオフィスを通じて自らを調査する。フォートノックスから金の輸送が失われた場合、彼の最初の反応はあなたに彼のコンピュータの手紙に反映されました。

友達は、今まで私が言ったことから、「プロキシミア上院議員は忘れなさい。何か別のことをやってみないと」と私が今から言いそうに思っているのかもしれない。でも、それは私の言っていることではありません。話にはもっと多くのことがあり、プロキシミア上院議員が有意義な行動を取るように説得できるという希望の光が輝いています。しかし、成功するためには、状況を現実的な理解する必要があると思います。そのために、プロキシミア上院議員の公的な経歴について、いくつかの言葉が順番に書かれていると思います。

ウィリアム・プロキシミアはロックフェラー家と結婚してずっと前に政治を始めた。1952年、54年、56年にウィスコンシン州知事選挙で民主党員として立候補し、その都度敗れた。しかし、1957年8月27日の特別選挙では、その大きなチャンスが訪れた。故ジョセフ・マッカーシー上院議員の上院の空席を埋めたのは、私の友人のプロキシミアでした。1958年に選挙区から再選され、以後上院で選挙戦が繰り広げられている。

上院での経歴を通じて、プロキシミアは銀行、通貨、住宅、すなわち我々の経済を扱う議会の最も強力な委員会に深く関わってきました。当時、何が起こったにせよ、プロキシミアはそこにいた。

1961年には、いわゆる「ロンドン・ゴールド・プール協定」が成立した。議会が承認しなかった非公式な合意でした - 私は繰り返します、議会によって承認されていません。その契約の下で、私たちの金はほぼ7年間続いた出血で米国から流出し始めました。勇敢な議員の一人、ケンタッキー州選出のフランク・シェフが、議会の床で、金に何が起きているかを何度も話した。1975年7月の音声書簡2で、私はその年のフォートノックスから金の秘密の出荷についての彼の誓約文を読みました。しかし、議会のホール全体を通して、フランク・シェルフ下院議員の警告言葉は完全に無視され、ウィリアム・プロキシミア上院議員もそこにいた人々の中にいました - しかし、注意を払っていませんでした!だから、プロクミア上院議員が金準備金に関する世論調査を主導することに抵抗に遭ったとしても、私たちは驚くことではありません。

昔、彼はロックフェラー一団の特別な利益に絡みついて、金は捨てた。そして、プロキシミアは議会にいて、金が取られたので、金を守るために行動を起こすことを怠ったことで、悪戦苦闘したと告発されることができた。プロクミアは、この状況下、行方不明の金が彼の「虫の缶」であるとして、公の場で調査されるかもしれない。でも、友達、プロクミアの隠れ家なんて、彼の助けがほしいのに。彼はそうするなら、彼はそれをする最高の位置にある - そして、おそらく彼は行動を取るように説得することができますインクリングがあります。

9月5日、友人のエドワード・デュレル氏が、プロクミア上院議員に、彼のように、我が国の金供給の調査を引き受けるよう求めた。デュレル氏は、以前にも何度もこれをし、石の壁と出会ったことがあります!しかし今回は、デュレル氏があなたの手紙のバラージュの後で書いた。そして9月11日、プロキシミアがこの返事を送った。

「デュレルさん、1965年にノックス砦で起きた未報告の金の出荷について、そして同じような未報告の出来事があった可能性について、あなたの手紙を差し上げます。ご存知のように、アメリカはもはやゴールドスタンダードに含まれていませんが、この問題に対するご関心に感謝します。私はすでに、財務省の総監にその件を調べて、完全な報告をお願いしています。しかし、その対応として、法務部や経理総局にも、ございました状況を調査してもらいたいと思っております。総会計局は、アメリカ合衆国議会の調査部門である。この情報を得たら、今後の行動が保証されているかどうかを判断するためのより良い立場になります。

ウィリアム・プロキシミア会長。

友人たち、これはまだ私たちが要求した内容、すなわちプロキシミア委員会による公的調査に同意するには程遠いものですが、正しい方向への一歩なので、我々の努力の倍増をするのは私たち次第です。

私たちは、私たちの多くが、私たちは逃げるつもりはないということ、我々は彼の委員会による公的な調査よりも少ない何かに満足しないこと、そして彼は私たちの完全なサポートを持っていることを明確にしなければならない。そのためには、再度、プロキシミル上院議員に連絡して、できるだけ多くの方にそのようにしてほしい。数ドルを払う気なら、今回はMailgramを使ってもっとインパクトのあるものにすることをお勧めします。ウエスタンユニオンに電話をかけるだけで、電話料金が請求される。長いメッセージは必要ないが、プロクミア上院議員に、ただの慰めの手紙ではなく、行動が欲しいと伝えておこう。司法管轄権を有する委員会による当社の金供給の議会調査 - エグゼクティブブランチによる隠蔽は、あなたが要求する調査を開く場合は、彼はしっかりとしたサポートの誓約を繰り返します。

今月はもうひとつ、次のことをおっしゃった上で、さらにお聞かせください。

1965年1月20日、フォートノックスから、私が先月報告したように、リンドン・ジョンソンが大統領に就任したその日、秘密の金の出荷が行われました。結局、ジョンソン夫人と大統領が共同で所有するメキシコの牧場に収まりました!そしてジョンソン大統領は、財務省がジョンソン夫人に、民間人として金地金を扱うための特別ライセン

スを付与するように手配しました。でも、その頃は、宝石以外の金さえも、君と僕には手に入らなかった。

今日のフォートノックスの金をめぐる疑惑は、目の人のためにずっと前に予測できました。1929年の株式市場崩壊の有名な預言者ロジャー・ウォード・バブソンは、フォートノックス地金鉱床がまだ建設されている間、来るべきことを明確に警告した。1936年8月29日、文学ダイジェストに警告が書かれた。記事ではBabson氏の反対を引用して述べている。

「ケンタッキー州フォートノックスにある山要塞にある鉄とコンクリートの強い箱に、アメリカの金の山をほとんど捨てることで、サム叔父は自分の卵を1つのバスケットに入れすぎているのです」

Babson氏が提起した2つの非常に関連する質問も言及されている。

(1)米国は、外国に攻撃されるほど、内政革命を起こすものではないのでしょうか。そして

金や商品は、政治家の支配下にあるロシア風に保管されているものよりも、何百万人もの人々の間で配布される方が安全ではないでしょうか?

記事は、Babson氏が雷を鳴らしたことを引用した。

「世界の総金供給量の約半分を支配するためには、ホワイトハウスの支配権を確保するだけでよいのです。こうした大きな保管庫の鍵は、大統領の私立事務所の壁にあるのです」

44年前の預言的な言葉を考えながら、今月の私の2番目の提案を提供します。金の埋蔵量について質問があることに注意してください。従って、あなたの地域の大小あらゆる新聞に編集者に短い手紙を書くことをお勧めします。大統領選に備えるため、金の埋蔵量について考えるべきだという考えを、ただ開けて、たくさん言おうとしてはいけません。以下は私が言いたいことのサンプルです。

「編集者への手紙:今年の大統領候補はみな、我々の困った経済について、昔ながらの言い回しで語っていますが、従来の経済的な治療法はうまくいっていないようです。病気が従来型でないということでしょうか?

議会の法案Hr-7874は現在、ドルをバックアップするための我々の通貨の金が枯渇または消滅するという持続的な噂を調べることになっています。そうだとしたら、ドルが下がったり、金がきのこったのも不思議ではない。投票を行う際には、投票した人が誰にでも、金の鍵を握るということを忘れてはならない。「」

たった1通の手紙しか書けなかったり、全く書けなかったりしても、私たち全員が一緒に働くことは、散在する種だと考える必要がある。編集部への手紙の多くは、シードのように、不毛な土地に落ちるでしょう。しかし、もし1通の手紙が出版されたとしても、何千人もの新聞読者に警告し始めることができます。だから今、私の友人をやってくれ。無駄にする時間はない。

では、今こそ私の最後の要点をお伝えしましょう。この音声書簡で、私はあなたにもう少し明確に金と戦争の関係を示しようとしました。我々から盗まれた金は、あなたと私を戦争に引きずり込むために使用されています!だから、我々は自分自身で金の武器を捕獲し、それを回さなければなりません。金スキャンダルを壊すことで、ミサイル、爆弾、粒子ビーム兵器、衝突軍との戦争を防ぐために、予防戦争、すなわち真実の戦争を賭けなければなりません。

今月初めにサイロで爆発したタイタン2ミサイルに起きたことは、私たちの予防戦争の賭けの証拠となる。米国の秘密のボリシェヴィキ政府は、タイタン2をロシアに対する最初のストライキの運命の武器に変えました。しかし、アルカンサス州ダマスカスのタイタン2は、それ自体がロシアの最初のストライキの犠牲者でした!ロシアが今初めて、彼らのサイロで私たちのICBMを破壊する彼らのコスモスフィアの能力を実証しました。日ごとに、我々は、全盛の熱核戦争のアウトブレイクに近づく!

米国の秘密支配者とロシアの支配者は、それぞれ別々の非常に異なる最初のストライキ戦略に着手しています。ボリシェヴィキは、ロシアに対する最初の攻撃を達成したいと考えています。一方、ロシア人は反対の目標を達成したいと考えています。彼らはアメリカの戦闘能力を壊すことで、全力戦を不可能にしたいと思っている。だから、私の友人、ここでボリシェヴィキは、アメリカが破壊されるであろうにもかかわらず、ロシアへの一大打撃の準備に苦労し続けています。そして、アメリカの大攻撃を防ぐため、ロシアはローカライズされた最初のストライキキャンペーンを行っています。ある日、セントヘレンズ山が爆発し、別の日、タイタンミサイルが爆発し、そして別の日、すぐに大都市は一見不可能と思われる地震で爆発するように見える。

戦争の第一の綱引き、ロシア人やボリシェヴィキに勝った人に関係なく、アメリカは負けます。そして、私の友人、あなたと私はアメリカです。ですから、私たちと私たち自身の偉大な国を守るのは、あなたと私次第です。誰も私たちのためにそれをしませんが、私たちの祖先は私たちに自由、力、そして仕事をする責任を私たちに与えてくれる憲法を残しました。

2ヶ月前、私は多くの皆さんが「何ができるの?」と問い始めた質問に対する答えをあなたに伝え始めました。必要なことの多くは、時間、献身、忍耐力以外は、ほとんどお金を必要としません。それでも私たちは自分をだますべきではない。自由は必ずしも「自由」に近づくとは限らない。今日私たちが直面している課題は、200年前に先祖たちが直面したこと以上にはならない。独立宣言の締結において、彼らはそれを表明した:

「...神聖な保護にしっかりと頼りに、私たちは互いに、私たちの生活、私たちの幸運、そして私たちの神聖な名誉を誓います」

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

...

音声書簡 第59号

1980年10月31日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1980年10月31日で、これは私の音声書簡番号59です。

今月初め、何百万人もの野球ファンがワールドシリーズに夢中になりました。ワールドシリーズは、最後まで興奮とサスペンスをたくさん持つ楽しいものです。あなたのチームが負けても、それはそれほど悪くありません。来年はいつもある。

今、あなたと私は別の種類の「世界シリーズ」に巻き込まれています。私たちの子供たちにどんな世界を残していくかを決める一連の戦いであり、来年は再マッチはしません!今すぐ打つとゲームは終わりますから、勝ちに終わるためには、最終的にホームランを打つまでスイングし続ける必要があります。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - イランのホーステージ・リリース・プラン戦争のためのトピック2 - 上院議員ウィリアム・プロキシミアと「アクション・ステップ4」トピック3 - 「アクション・ステップ5」 ニュー・バトル・フロント。

トピック1 - 1980年10月現在、このニュースは3つの問題が米国内で支配的である。イラクとイランの戦争が続いている。イランでの人質解放の可能性に関する突然の新しい噂によって、それは隠されている。そして3つ目の問題は、他の出来事の波に乗って、今後の選挙です。これら3つのニュースは、全て関連しており、そのすべては3つの異なるパワーグループの間で、舞台裏で激しい闘争を繰り広げています。

一つの集団は、現在アメリカ政府を支配しているサタニック・ボリシェヴィキのものである。ロックフェラー・オイル・カルテルはジョン・J・マクロイの支配下にある。そして第三のパワーセンターは、今日、支配者がサタニックボリシェヴィキと死闘しているソ連にあります。現在の主要役者はボリシェヴィキとマクルー・オイル・グループである。イラク・イラン戦争や人質解放の噂、選挙の蓄積など、ほとんどの操作を行ったのは彼らです。しかし、この3つの分野ではロシアのエージェントも参加している。可能であれば、彼らはそれが一時的にビッグオイルを助ける場合でも、ボリシェヴィキ計画に干渉しようとしている。

アメリカ人の大半にとって、人質解放の可能性に関する噂は近年、主要な問題となっている。イラク・イラン戦争から生まれたようで、人質のためにイランに予備品を交換するという話だ。人質解放の見通しも、国民選挙への影響について注目されている。イランの人質は1年近くたつと再び中央ステージに上がりますイラン人質問題における本当の利害関係は、今、その時点では、熱核戦争の危険性を伴っている。

先月、58番の音声レターで、イラク・イラン戦争のきっかけについて説明しました。ロックフェラー・オイル・カルテルが設計したイラクへの巨額の賄礼が巻き込まれ、

金で支払われました。80億ドル相当の金です!これは、数年前に米国財務省から盗まれた金の一部でした。ビッグオイルのゴールは、先月説明したものです。イランのシャの倒産によって始まったことを終わらせたいのです。彼らはイランの石油富を新たな利益源として再び支配し、それを行うためにいわゆるホメイニ政権を何らかの形で倒したいと考えています。イラクとの戦争は、そのプロセスを開始することが想定されていますが、崩壊しているロックフェラーカルテルが自己主張しようとしている唯一の領域ではありません。

アメリカでも同様ですロックフェラー政権の終身の日々から、ニクソン政権下の古い顔のすべてが、共和党旗の下に集まっている。ネルソン・ロックフェラーの幽霊が再びホワイトハウスを捕まえています。一方、アメリカ合衆国政府の支配権を掌握したボリシェヴィキは、解放するつもりはなく、彼らが支配を維持する最も簡単な方法は、単純に同じ顔を現場に維持することです。ボリシェヴィキはホワイトハウスの変化を防ぐために、できることを全てやっています。

先月私はロックフェラー・ビッグ・オイル・グループがイラク・イラン戦争でボリシェヴィキ政府と手袋をはめたと報告した。でも、ここは、両者がライバルだ。先月私は、ビッグオイルはボリシェヴィキによって二重十字架のために自分自身を準備しているだけと述べた。そして確かに、今月、ボリシェヴィキ二重十字架は突然の新しい人質解放計画の形で実現し始めました。この一つの策略により、アメリカ合衆国政府のボリシェヴィキは、ペルシア湾およびここの選挙の両方でロックフェラー石油グループの下に敷物を引き出すことを望んでいた。

10月6日、共和党の選挙運動は特別顧問団の結成を発表した。いわゆる「10月サプライズ」を観戦し、計画する目的であると言われています。選挙の直前にアップルカートを混乱させる何かが起ころうとしていたことが怖かった。翌日の10月7日、彼らの恐怖が現実のものとなった。独立候補のバリー・コミュナーはイランから人質解放の提案を受けたと発表した。国務省に引き渡され、興奮の渦が巻き起こしました。10月9日、人質の物語がさらに暖かくなった。その日、国務省の広報担当者は、彼らが人質と連絡を取っていると述べた。ブルース・ラングドンは「我々は定期的に連絡を取っている」と発言した。

人質に対する期待を醸成するための次の項目はノルウェーから来ました。ノルウェーは、イランと同様に、ロシアへの核攻撃を計画しているボリシェヴィキの前線にいます。私はずっと前に音声書簡37で報告しました。そして10月10日、ノルウェーのオスロで新聞が、この最新のボリシェヴィキ政策に沿って移動しました。ノルウェーの新聞は、イランのグートブザデ前外務大臣が、イランは直ちに人質を解放すべきだと発言したと引用した。米国では、興奮がまた一段と高まりました。

イランでは、人質解放の噂が数週間以内に流される。そして10月17日、イランのラジャイ首相は、噂を盛り上げるための次の言い訳をしました。国連安全保障理事会の前に登場し、イラク戦争でイラクを助けたとしてアメリカ合衆国を激しく攻撃したが、その1日後にラジャイが行った他の発言と比較して、そのことはニュースでは軽視された。

イラクとの戦争の圧力の下で、イランは人質危機から抜け出す方法を探していたようです。

その後、噂が急流となり、10月22日水曜日NBCナイトリーニュースはセンセーショナルな報道を伝えました。人質をめぐる交渉は「突破口」があったと言われていた。イラン議会は10月26日日曜日の議論で人質解放の条件をほぼ確実に設定し、翌日には人質解放が実際に行われる可能性があると仮定した。

それまでボリシェヴィキの計画者は、全てをうまくいっていた。彼らの計算では、そのスケジュール上の人質の解放は、選挙前の週全体が人質のニュースで満たされていたであろうので、このボリシェヴィキ政権の再選挙を保証していたでしょう。リリース自体のドラマがあったでしょう、そして数日の間、帰宅する人質の一部、医療のための中間停止に行く人質の物語。再会の話、元人質とその家族へのインタビュー、それをすべて再ハッシュするための特別なニュースレポート。予定どおりにいけば1980年の選挙日は幸福感があったでしょう何百万人もの未決有権者がその瞬間の感情に巻き込まれ、ボリシェヴィキは投票ブースで「ジミー・カーター」とマークされたレバーを引っ張ると確信していた。リリースのタイミングを巡って、シニシズムが後になって始まることは問題ではなかった。選挙は終わり、その行動は終わった。アメリカのボリシェヴィキ計画では、これはボリシェヴィキ計画だったが、再びロシア当局が介入して、ボリシェヴィキ計画の解明に努めている。

イランの人質の状況は当初からボリシェヴィキの支配下にあり、私が最初に明らかにした音声書簡52番。しかし、ロシアは1年近く前にイランに重要なレベルの影響力を確立することにも成功したため、ボリシェヴィキはイランを完全に支配することはできません。この状況では、イランのボリシェヴィキのエージェントは、イラン議会を急速な行動に押し込もうとした。しかし、ロシアのエージェントは少なくともスタンプを遅くすることに成功し、ボリシェヴィキのタイミングは遅れました。だから人質の解放が何らかの形で行われても、私たちの選挙への影響は予測しにくいです。最後のリリースでは、皮肉なことに投票者に反感を起こさせる可能性があるため、選挙は支持を集めている。ボリシェヴィキの願いに反して簡単に行くことができます。もしそうなれば、それは主に遅延の観点から、ボリシェヴィキにとっての後退になる。新たな政権のコントロールを再び確立させることが強制される。ロシアがボリシェヴィキを鎮圧するために政権を変化させたいのは、まさにそのためだ。

しかし、私は以前、ボリシェヴィキの人質解放計画は2つの目的のために動いていたと述べました(2)。一つはロナルド・レーガンという名の下でロックフェラー・ビッグ・オイル・グループがホワイトハウスを占領することだった。その目的はタイミングに大きく依存しており、おそらくは台無しになっている。しかし、この時の人質解放のもう1つの目的はまだ軌道に乗っている。ロシアに対する核攻撃につながる最新のボリシェヴィキシナリオの一部です。

今回の戦争計画の第一段階は、先月述べたように、イラクとイランの戦争を断念することでした。ロックフェラー・ビッグ・オイル・グループは、ホメイニ政権の崩壊を始めていると考えていた。基本的に、ボリシェヴィキアメリカ政府はイランに対して、

「人質を解放すれば、ビッグ・オイルの支援を受けているイラクに対する軍事的援助を差し出す」と述べており、準備をするために、アメリカ海兵隊のかなりの水陸両用攻撃部隊が進行中です。ヘリコプター、着陸艇、および約1800人の海兵隊員が参加する。スエズ運河を10月27日に静かに通り、ペルシャ湾へ向かった。戦術は変化し続けるが、戦略は常に同じである。

最近、中東とペルシャ湾のロシア設計に恐怖がこびりついています。イラクがイランに侵攻したとき、イラクとの過去の繋がりからロシアは真っ黒な目で見られていた。ロシアがイランに宣戦布告をしており、戦争に必要となるものも用意されている。その中の全てが人質解放策ですボリシェヴィキは、米軍がイランに帰還するための舞台を作ろうとしています。計画が成功した場合、私はずっと前に音声書簡番号37で説明したように、私は引用します。

「米国の国民はロシアに立つ時間を求めるでしょうし、米国の軍隊や武器を全面的に支援すればイランにもたらすでしょう。その時点から、第一次核戦争の勃発は、いわゆるニュースによって、国民が従うことは不可能でしょう」

(37番の音声書簡からの引用の終わり)

ロシア人は足が何であるかを知っていて、計画を破壊しようとしています。この場合、それは人質解放交渉を完全に台無しにしようとすることを意味します。イランのロシア人エージェントは人質解放のタイミングを台無しにすることに成功し、私はこの時間に人質が解放されることを防ぐことを期待して、10月31日にこれらの言葉が言うように彼らはまだ仕事中です。核戦争が成功した場合、1980年で4度目となる。それでも、私たちの政府を乗っ取ったボリシェヴィキは決して休むことはありません。

これを聞くまでには、選挙は過去のものとなり、人質の問題が決定された可能性がありますが、ボリシェヴィキはすでにポーランドで深刻な危機が起きています。ボリシェヴィキは2年前からポーランドで爆発を起こそうとしています。最初の計画は教皇革命の計画であり、知られていた。私はこの計画について、音声書簡42で詳しく説明しましたが、現在の人質解放計画と同じように、教皇革命計画のタイミングが重要でした。しかし、今ボリシェヴィキはポーランドで破壊の新しい武器を持っています。いわゆる「独立労働組合」運動である。ボリシェヴィキでは「連帯」という名称が与えられたが、本当の目的は連帯ではなく、分裂、混乱、革命である。

2ヶ月前、クレムリンの新支配者は、ストライカーに大きな譲歩を承認することで、紛争を放棄し、その後醸造を続けた。現在、ポーランド人労働者の多くは、利益を強化するために息を吹きたいと考えていますが、ボリシェヴィキは、その目的のために新しい労働運動を作成していません。代わりに、新しいより大きな要求、拡大する動揺、そして新しい大きなストライキの脅威があります。ロシア、東ドイツ、チェコスロバキアとの国境は徐々に封鎖されている。ロシア軍が多数集結し、ロシアと東ドイツの国境沿いに進軍する。ポーランドの労働者は質屋として使われてきたが、すぐにすべてを失う可能性がある。しかし、それらを使用したボリシェヴィキ人は、革命、闘争、

流血など、彼らが望むすべてのものを得ることができる。もしそうなったら、私の友人たち、それはクレムリンの指導者にとって最後のストローかもしれない。

先月私は、ロシアが地殻変動戦争によってニューヨーク市を落胆させるための熱狂的な準備を始めていたと報告した。私は今、これらの準備がより限定された形でニューイングランドに延びていることを報告することができます。東海岸に沿って、一部は沖合、一部は陸地を走る、ほとんど知られていないが大きな断層があり、北東部にあるこの断層に沿って、8つの地域に、ロシアによる地震発生用のコバルト爆弾が植えられている。それぞれロードアイランド州プロビデンス南部、コネチカット州ノリッジ南部、コネチカット州のハートフォード近郊、コネチカット州ニューヘイブン近郊、スプリングフィールド南部、ノーサンプトンとニューベッドフォード近郊である。しかし、今、最も大きな破壊の対象となっているのはニューヨーク市です。先月私が説明したように、その理由は、ニューヨークがアメリカのボリシェヴィキの本社都市であることです。今は、ポーランド革命によってロシアが手に満ちているのを、ボリシェヴィキが見ようとしていますが、もしそうなれば、ボリシェヴィキも手がいっぱいになるはずです。ニューヨーク周辺では、今85発のコバルト爆弾が埋もれているそうです。

トピック2 - 数ヶ月間、「何ができますか?こうするようになりましたますます多くの方が私にやってくれと頼んでいました危機が重なっていくのを見て耳を傾けるだけではもはや満足できないと言い始めていました行動の時が来たのです今かあるいは決して

昨年7月56日付で私は予防戦争を払わなければならないと言いました。私たちの戦争は核戦争を先取りする真実の戦争です。私たちの戦略は、敵が私たちに対して使っている金の武器を外すことです。そして、アメリカの金の供給の盗難についての真実を明らかにすることによって、金の武器は私たち自身のものになるでしょう。これが唯一の方法だ、友よ、我々は国家自殺への裏切りを阻止するのに十分なほど大きな武器を捕獲できる。

予防戦争の最初の戦線は、ウィリアム・プロキシミア上院議員を戦力とするキャンペーンであり、我々はその戦線に沿って始めたことを継続しなければならない。しかしこれまで、プロキシミア上院議員は、有意義な行動を取ることができず、目立っていたので、今月は予防戦争の第2戦線を開拓しようとしている。プロクミアの支配の真外にあるが、同時にプロクミアが行動する圧力も高める可能性がある。トピック3では、そのすべてに入ります。しかし、今のところは、プロキシミア上院議員との直接キャンペーンに集中したいです。

2ヶ月以上もの間、多くの人がプロクミア上院議員に手紙をシャワーを浴びせてきました。わたしが示唆したように、あなたは彼がアメリカの金準備高の完全な公的調査を開放するように要求した。最終的に、もし残っていたら、金の完全な物理的在庫がある必要があります。友達は、このようなキャンペーンでは、いつも孤独を感じるように努力します。でも、もしあなたが、あなたが、我々の失われた金について、一人で心配していると思うなら、もう一度考えてください。例を挙げると、私は君に読むべ

き重要な手紙を持っている。今月2日、プロキシミア上院議員に宛てて書かれました。作家は、プロクサンミルの故郷ウィスコンシン州で非常に頑丈な実業家です。しかも、彼は社会的にプロキシミアを知っている人です。しかし、その状況についてどう思うかがわかるまで待つのです。彼は私の親愛なる友人であるエドワード・デュレル氏へ手紙の写しを送った。彼は必要に応じてそれを公表する許可を与え、デュレル氏は私に写しをくれた。では、これをお読みします。

「ビルさん、私の親友のエドワード・デュレルさんから1980年9月5日付の手紙が届きました。手紙の要点は、国の金準備金の在庫を要求することです。私はこの件について君に何度も手紙を出した。財務省が、この基本的で単純な質問に対して賢明な答えを提供しようとしなかったことは、この財務省の金準備金の現在の真の価値が、究極の「黄金のフリース」であるかもしれないことを示しているように思える。「」

現在、財務省が使用している在庫慣行は、公的会計事務所でも、私が知っている企業管理も受け入れられません。一般的に受け入れられている会計基準で必要とされるような物理的な在庫を取るために行動を起こすことができないという事実は、米国ゴールドリザーブを世界中のオープンな問題にしています。私は個人的に、ロンドンとチューリッヒの両方の金融関係者によって提起されたこの質問、そしてもちろん米国で何度も聞いたことがあります。

上院銀行委員会議長として、これは確かにあなたの責任の一つです。エネルギーで追求した多くの廃棄物の多くの他の事件よりもはるかに重要であるこの質問について決定的な行動を取ることが奇妙に思えます。心から」

そこには作家のサインが付いています

友達の皆さんに書いた手紙は、ビジネスや金融関係者のより高度に情報化された考え方を表しています。

では、あなた自身の手紙書きキャンペーンに戻りましょう。現時点では、少なくとも1つの回答をプロクミア上院議員から受け取るべきでした。今までに2つの返信を頂いた方もいらっしゃいます。8月にプロクミアに送った最初の手紙は、先月私が引用したコンピューター化されたフォームレターを制作した。プロキシミアは8月下旬にその手紙を人々に送り始めた。プロクミアーは手紙の中で、この本を財務省に渡した。金の輸送が不在であることを、財務省の監察官に報告を頼んだと推測される。1965年1月20日、フォートノックスから謎の輸送が行われた。今日の価格では10億ドル以上、1億ドルの価値がある出荷物でした。そして、それは5年前に当時のアメリカ合衆国造幣局長メアリー・ブルックス夫人によって書面で認められました。しかし、この文書はノックス砦からの出荷物のリストには載っていない。

今度は新しい質問が来るようになりましたが、私の友人たち、それは「財務長官が約束した報告書に何が起こったのですか?結局8月中旬からプロクミア上院議員に手紙を書いていますね。プロクミア上院議員とのやり取りのファイルをずっと保存していてほしい。なぜなら、今こそプロクミア上院議員にあなたの最も重要な手紙を書く時だから。そして、最初の手紙の日付を振り返れば、この手紙の影響が増すから。ファイ

ルを保存するように促したことがない場合は、この手紙でできる限り最善を尽くしてください。時間が経つにつれて、これはますます重要になります。

ところで、もしあなたが前に書いたことが無いのに、この時間を書きたいのなら、ぜひそうしてください。私が提案しようとしているモデルレターで、必要な変更をし、自分の状況に合わせて、あなたの手紙を次のものに送ってください。

ウィリアム・プロキシミア上院議員上院事務所

さて、この点について、プロキシミア上院議員への最新の手紙の出発点として私が提案します。

「プロキシミア上院議員、数ヶ月前から、アメリカ産金の供給について、公の場で十分に調査するよう、あなたに促す手紙を書いてきました。最初にこの緊急事態について書いたのは(日付もそうですが)。回答では、財務長官から1つの問題に関する報告を取得するための最初のステップとして約束しました。この問題は1965年1月20日にノックス砦から失われた金の輸送物であった。

私はまた、この全体的な主題についてより最近あなたに書いたが、これまでのところ、あなたの返事は、あなたが1つを受け取ったことではなく、報告を要求したといって続けている。

「2カ月以上前に財務長官に依頼したという報告書を受け取ったことはありますか?万一、早急にコピーを提出して欲しいとおっしゃいました。でも、そうでなければ、なぜそんなに長い時間の後ではないのですか?もし、10億ドル相当の金に何が起こったのか、財務省が把握するのに2カ月以上かかるとしたら、何かが間違っている。そして、あなたがとても重要な問題について沈黙を受け入れることに満足しているなら、何かも非常に間違っています。「」

もう一度、アメリカが供給する金の状況について、さらなる遅れなく、完全な公的調査を開放するように、お願いしたい。そして、私の友人や隣人のますます多くの人が同意し始めている - それはこの手紙の最後に追加の署名のメッセージです。「」

手紙に署名した後、他の全員にあなたの署名の下に署名を追加できるようにします。2人または3人の友人だけが署名を追加しても役立ちます。名前はすべて数えられます。影響力を発揮しなさい。以前は、プロキシミアは手紙を受け取っていました。今、彼は請願書、請願書、およびより多くの請願書を見始めるでしょう。そして、私の友人、他の特定の非常に重要な人々も同様です!

署名を全て集めたあと、写真を多用してから、原本をプロキシミレへ郵送してください。なぜなら、このプロキシミア上院議員への最新書簡の写しは、あなたが他の目的のために使用を開始できる武器になるからです。そして、我々はアメリカを救うための予防戦争の第2戦線を開くと同時に、すぐにそれらを使用します。

トピック3 - おそらくご存知のように、アメリカの通貨は財務省ではなく「連邦準備制度」によって発行されています。ドル紙幣を見ると「連邦準備制度メモ」という単語が出てくるでしょう銀行用語では、メモはI.O.U.です - 何かを支払うことを約束しま

す。そして、それは連邦準備制度であり、米国政府自体ではありません。連邦準備制度のためのアメリカ合衆国政府造幣局によって、わずかな手数料で印刷されています。事実上、アメリカ合衆国造幣局は連邦準備制度の印刷物店として機能している。

多くの人々は、連邦準備制度は政府機関であり、ITはそうではありません。民間の中央銀行システムです!今言ったことは理解するのに不可欠です。これが、アメリカを救うための予防戦争において第2戦線を開く鍵です。では、その前に、いわゆる「連邦準備制度」の純粋に私的な性質について、もう少しお話ししたいと思います。私は私が言うものはレビューされることになるあなたのいくつかのために気づく。あなたはすでにあなた自身で連邦準備制度を勉強し、それが民間企業であることを知っていますが、私の郵便は私の新しいリスナーの多くはこれを知らないことを示しています。

連邦準備制度が政府機関だと信じている人が多いのも驚くことではありません。1913年の初めから、連邦準備制度は常に偽の政府イメージを提示してきました。1913年の創設には議会の行動が必要だったが、それは議会が新しい政府機関を承認していたからではなかった。代わりに、議会が国のお金を創出し発行するための憲法上の義務を退けたからです!事実上、連邦議会は新しい私有の中央銀行システムに対して連邦企業憲章を提出した。この制度は「連邦準備制度」という名称が与えられた。

当時、私立中央銀行設立に激しく反対していたアメリカ人が多かった。彼らは、私たちのお金の創造と管理は政府の手に委ねるべきであると信じていました - 民間企業ではありません。他の人は、それが分散した場合、私たちのお金の私的管理はそれほど悪くないと考えていました。批判者たちが反対したのは、我々のマネーコントロールをただ1つの銀行に集中させることでした。

批判を黙らせるために、新しい民間中央銀行の建築家は2つのことをしました。ひとつはシステム全体の取締役会であり、彼らはこれを「理事会」と呼びます。彼らは理事会議長が大統領の指名対象になることに同意し、適切な措置を取るために、指名を議会の承認を受けることに同意する。1913年の連邦準備制度理事会の建築家によるもう一つの作戦は、単一の中央銀行の考えを放棄することであった。代わりに、アメリカ合衆国中に12の銀行のシステムを作った。アメリカのお金に対する支配の拡散というイメージを抱かせたが、実際には、それもまた批判者を黙らせるためのショーの目的に過ぎなかった。連邦準備制度における実際の行動はすべて、ニューヨーク連邦準備銀行内で行われます。他11の地域銀行は、ちょうどニューヨークの銀行のリードに従っています。彼らには権力があるが、ほとんど使われていないため、事実上ニューヨーク連邦準備銀行は、米国の本当の中央銀行である。

連邦準備制度を覆うように見える政府のマントは、実際には非常に薄いですが、彼らは十分に近く見えないので、ほとんどの人々を誤解させるのに十分です。例えば、しばしば「連邦」という言葉は連邦準備制度が政府機関であるという兆候であると仮定するが、エイブラハム・リンカーンが有名な訴訟で言ったように、「花はバラであるからといってバラではない」。連邦準備制度は、名前のせいで政府機関ではありません。周りを見回すと、名前に「連邦」という単語を使う多くの民間企業が現れるでしょ

う。例えば、航空貨物会社「Federal Express」もありますが、もちろんFederalExpressは政府機関ではありません。株式非公開の企業です

実体が公的であるか私的であるかの真の基準は所有権の基準であり、その基準によって、12連邦準備銀行は、完全にそして間違いなく私的企業である。ほかの私企業と同じように株式を発行する。そして、私の友人たち、アメリカ政府は1セント分の連邦準備制度の株を1ドルも保有していない。連邦準備銀行を収容する建物や、彼らが占有する土地でさえも私有されている。現地の不動産税を納めている。連邦準備制度理事会が集まるワシントンにある建物でさえ、それは事実です。従業員は、政府の従業員のような公務員規則によって管理されていません。アメリカ合衆国大統領は、連邦準備制度理事会の新しい議長を、まるで公務員であるかのようにゴム印を付ける。しかし、彼が確認された瞬間、連邦準備制度理事会の議長は、プライベートドアを通過し、それらのドアの後ろには、プライベート連邦準備制度が、それが好きなように行うか、発行または自由に金銭と信用を保留します。

連邦準備制度の株式は銀行にのみ発行され、それは他の強力な私益によって制御されています。この株式を保有する銀行は「会員銀行」と呼ばれています。銀行は会員である可能性があります。銀行は連邦準備制度に2つの形態でお金を支払います。一つは連邦準備制度の株式の所有権である。これは、6%の配当の形に関心があります。しかし、また、あなたの銀行は、あなたの地区の連邦準備銀行に自身の預金の一定割合を渡す必要があります。「準備金」と呼ばれるこれらの預金は、銀行に利益をもたらさない。それでも、連邦準備制度のメンバーバンクは、特定のサービスと利点を会員から受け取っていますが、重要な方法で負担され制限されています。その結果、連邦準備制度のメンバーとしてより多くの銀行が撤退しています。特に小さな銀行は新鮮な空気を吸い取るために出ています。競争で脅かされた他の独占と同様、連邦準備制度の金はパニックに陥った。連邦議会は、問題に直面するときを除いて、議会を無視する。

トラブルが起きたら、いつも「連邦」が議会に助けを求めてくる。何よりも、上院と下院の銀行委員会からの好意的な聴聞を数え、ウィスコンシン州の双子であるウィリアム・プロキシミア上院議員とヘンリー・ルース下院議員は、決して義務付けない。そして今年の初めに、連邦準備制度(Federal Reserve)を救出するための新しい法律を議会が可決した。連邦準備制度では、非加盟国の銀行でも、利子のない預金を置く必要があります。さらに、それはすべての小さな銀行にとって官僚的な悪夢を生み出します。いつものように、その小さな男は大金のために締め出されている。この新しい法律の言い訳は、我が国の銀行システムの財政健全性を促進する必要があるというものである。議論はとても簡単です。おそらく、新しい法律は、あなたの銀行の基盤となる資産の安全性を保証することです。あなたの銀行は、現在、地域連邦準備銀行にその資産のほんの一部を置くことを強制されています。あなたの銀行はそれらの資金を使うことができないので、それらを失うことはできませんと言われています。

でも今友達が考えてみましょう連邦準備銀行は、自分自身が持っていない資産を持っていると主張しています - 金の資産。だから、あなたの銀行は、連邦準備銀行に預け

るすべてのものを失うことになります。そして、もちろん、あなたの銀行がすべてを失う場合、あなたも!あなたはあなたの銀行に預金をするかどうかの選択肢を持っていますが、あなたの銀行家はもうそのようなオプションはありません。彼はあなたの地域の連邦準備銀行への預金者であることを余儀なくされ、連邦準備銀行は彼らが持っていると主張する資産の一部を持っていない。1934年からは連邦準備制度(FederalReserve System)に加盟している。連邦準備銀行はタイトル所有者であり、彼らは長い間なくなった金の所有者である一方で、財務省は、唯一の親権者です。彼らは存在しない資産を主張している。

毎週土曜日、ニューヨークタイムズは連邦準備制度の省略された監査されていない財務諸表を掲載している。資産のほとんどすべてが紙以外の何ものにもどらない。「ゴールドストック」というタイトルのアイテムです。現在の価格は、1100億ドルをわずかに上回っている。1100億ドルだが、それは無意味な正式な金の価格であり、1オンスあたり40ドルをわずかに上回っている。現在の市場価格の実際の価値は2000億ドルに近くなります。これがいわゆる連邦準備制度「金の株」です。連邦準備銀行の紙面上における最大の資産である。各銀行の保有額は異なるが、12の地域銀行は、その金株の一部を所有している。

友人のアメリカの金貨は、しばしば宝庫の金と呼ばれていますが、それは正しくありません。連邦準備銀行は、ゴールドストックを通じて金に権利を持っています。財務省は金の預託者または保管者としてのみ行動します。例えば、有名なアメリカ地金鉱床は、まさに巨大な貸金庫です。金の所有者は預金者、連邦準備制度です。

ビジネス、金融、銀行業界にいる私のリスナーにとって、私はこの点をもう1つの方法で家に運転すべきだと思っています。財務省と連邦準備制度のバランスシートを比較するだけで、私が言っていることがわかります。まずは連邦準備制度理事会のバランスシートをご覧ください。資産側では、以前は「ゴールド証明書」と呼ばれていたゴールドストックアイテムが表示されます。例えば1980年10月22日、ゴールド・ストックの株価は1,1165百万米ドルとされた。さて、その日のための財務収支表を見てください。同じ数字が、責任側で見つかるでしょう。連邦準備制度は、金に関する債権者であり、財務省は債務者です。

友人たちも、こうしたことは全て関係しているのかもしれないと認識していますが、私が議論してきた事実が、アメリカを救うために行動する第2の道のりの基盤となるため、とても重要です。時々参照できるように、これらの詳細をあなたに公開したいのですが、覚えておくべき基本的な点をまとめてみましょう。

まず、非常に重要です。連邦準備制度は私立中央銀行制度である。アメリカ合衆国政府の機関ではない。

第二に、1934年以来、アメリカの通貨金保有者の所有者は連邦準備制度であり、金は「ゴールドストック」として運ばれ、連邦準備銀行によって主張されている最大の資産である。

3つ目:アメリカ合衆国財務省は、この金の金の保有を主張していない。財務省は連邦準備制度金の保管者としてのみ行動する。

友人たち、アメリカの銀行システム全体の健全性は、現在連邦準備制度に直接結びついています。連邦準備制度は、それが持っていない資産を数えています。金はノックス砦や他の宝庫から引き離されている。

銀行預金が安全であることを確認することは、あなたの財政上の利益です。銀行家にとって「連邦」の預金が安全であることを確認することは利益であり、他のすべてのものが平等であることを確認することは、財務省との巨大な金預金が安全で健全であることを確認することは「連邦」の利益です。

だから今、銀行システムそのものを通して何ができるかを提案する準備ができています。まずは銀行へ行って情報を入手してください。必要な情報は、お客様の地域に提供する連邦準備銀行に関係します。ニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア、リッチモンド、アトランタ、クリーブランド、シカゴ、ミネアポリス、セントルイス、カンザスシティ、ダラス、サンフランシスコの12の連邦準備銀行がある。地域内の銀行が取り扱っている銀行のいずれかを見つけて、その住所を見つけてください。また、その連邦準備銀行の社長の名前と、理事会の全員の名前を確認してください。

友達は、この情報を全部入手するために銀行員に相談しなければならないことは間違いない。あなたの地域の連邦準備銀行についてこれらの詳細をすべて尋ねると、いくつかの点眼を上げる可能性があるため、あなたの銀行でできる最高責任者に相談してください。こんな質問をするのは、ほとんど誰もいない。彼がなぜあなたが情報を望むのかを尋ねるなら、あなたはいくつかの手紙を書くつもりであり、彼にコピーを与えることを喜んでいると彼に伝えてください。連邦準備制度理事会に自分の銀行について苦情を書いていないことをはっきりさせましょう。地域連邦準備銀行の住所と社長と取締役の名前を取得するのに苦労することはありません。万一、私の友人は、あなたが抵抗に遭遇するということですが、この情報に対する法的権利があることに注意してください。預金者として、あなたはあなたの銀行の債権者であり、それは連邦準備銀行の債権者です。あなたとあなたの銀行の両方があなたのお金が安全であるという保証を求める権利を持っています。

この情報を得たら、次に何をすべきかは、自分がどこにいるかによって異なります。お客様の銀行地域がニューヨーク連邦準備銀行を除く連邦準備銀行によって提供される場合、さらに手紙を書く時間です。しかし、ニューヨーク連邦準備銀行は特別なケースです。それがあなたの地域に役立つものである場合、現時点では文字を書かないでください。ニューヨーク連邦準備銀行に手紙を書いてください - ちょうどそのアドレスと取締役についてあなたが得た情報を保持します。

今ここでは、あなたの地域が私が以前にリストした他の11連邦準備銀行のいずれかによって提供される場合の対処です。連邦準備銀行の総裁及び各理事に手紙を書いて下さい。友達の皆さん、これは多くの仕事だと気付きました。でも、私たちの生存は危険です。角を切ることはできない。個人的な影響があるためには、全ての手紙を別々

にタイプするか、または書き込む必要がありますが、社長と取締役に同じ言葉を使うのは問題ありません。

始めに、ここで私が書いたことをお薦めします。過去のように、自分の関心事や物事を表現する独自の方法に合わせて、言葉を変えて自由に感じてください。それは、彼らが受け取る手紙をパーソナライズし、変更するのに役立ちます。結局のところ、他のリスナーも彼らに手紙を書くでしょう。しかし、あなたがたは、すぐに聞くように、必ずプロクミア上院議員を参照してください。各文字に宛てて

連邦準備銀行のアドレスにある社長または連邦準備銀行(どの都市でも)。

「そうそう、

私は、米国の銀行システムに対する私の信頼が低下しているためにあなたに手紙を書いています。私は、同じような懸念を持つ人の数が増えています。私たちの国の銀行生活の重要な役人として、私はあなたがそれが遅すぎる前に自信を取り戻すのに役立つように行動することを望む。

懸念が高まる中、最近、ウィリアム・プロキシミア上院議員に送った手紙の写しを封入しています。上院銀行委員会議長として、プロキシミア上院議員は銀行業務について国民を安心させることができるはずですが、数ヶ月間、プロキシミア上院議員とのやりとりは反対の効果を発揮しました。私を安心させる代わりに、プロクミア上院議員の真剣な質問に対する回答は私を驚かせています。そして、私はこれを友人や隣人と話し合うにつれて、彼らもまたますます心配になってきています。

プロキシミア上院議員は、彼の行動によって銀行の信頼を失わせることにしかならないので、私は助けを求めるべきだと思います。選出された代表者が義務を果たさなければ、おそらく責任ある銀行役人がそうするでしょう。

私の基本的な懸念は、連邦準備制度の役人として、あなたが共有すべきものであると私は信じています。私は、米国財務省は、連邦準備制度の金のカストディアンとして行動する上で過失またはさらに悪いものであると考えています。他の多くの人々と同様に、私は連邦預金の金在庫の物理的な在庫の時間であると確信しています。ほとんど、または全く金が残っていないかもしれません。連邦準備制度理事会が連邦準備制度の金を保護する義務を履行していない場合、我々は国家として深刻な問題を抱えています。

市民や銀行の預金者として、私はあなたに助けを求めます。財務高保管庫の連邦準備制度金の物理的在庫をプレスするためにあなたの権限を使用することをお勧めします。アメリカの銀行システム全体に対する疑念を広めるのを止める他に方法はない。「」

(文字の末尾はもちろん署名も続く)

友人たち、今、私があなたの次の手紙のよい写真のコピーをプロクミア上院議員に供給することを提案したのはなぜです。あなたは連邦準備制度理事会の議長と理事に各手紙であなたのプロキシレターのコピーを同封したいでしょう。こうすることで、私の友人たちは一度に2つのことを達成できるのです。例えば、アメリカ中の連邦準備制

度当局者が、プロクミア上院議員にやや邪魔されるかもしれない。彼らは、プロクミアがあなたと他の人に彼の行動に警告していることを聞いて喜んではいません。もし連邦準備制度の役人1人でも、プロクミアに不快感のメモを書くべきなら、それはその影響を持つでしょう。

しかし、プロキシミア氏自身は別として、我々は銀行を通じて全く新しい行動の道を切り開いてきています。一つには、連邦準備制度そのものを通じて、金の在庫を取ろうとする行動が起こってしまう可能性がある。なぜなら、以前に説明したように、12行のうち11行は当初展示を意図していたが、それらは力を持っているからだ。ニューヨーク連邦準備銀行は、アメリカを壊滅させたいボリシェヴィキに厳しく支配されているが、他の11行も別の問題だ。取締役は基本的にはニューヨークのリーダーに従って指導されています。ほとんどは秘密計画について内陸の道は与えられていないので、ニューヨーク銀行の望みに反して筋肉を曲げることを決めた。具体的には、金の在庫は良いアイデアだと判断し、それを実現するのに役立つかもしれない。

別のレベルでは、銀行家が最新の手紙をプロキシミアと地域連邦準備制度理事会議長および理事に必ずコピーしてください。アメリカ銀行協会でさえ、連邦準備制度にこの質問を調査させるべきだ。連邦準備制度理事会は、12人の地域銀行総裁にこの問題について、ワシントン州で提起するよう要請するべきだ。

友達の皆さん、このことは全部一度に聴くのが難しいことに気が付きましたから、その音が全部が流れ始めるまで、何度も何度も聞いてほしいと思います。なぜなら、これは、新たな強力な第2戦線での戦いの始まりに過ぎず、その鍵は「連邦準備制度」と呼ばれる民間企業にあるからです。

では、今が最後の要約です。この音声書簡では、今激化する秘密戦争に巻き込まれている最新の戦線のいくつかに警告しようとしました。1980年10月現在、イランでの人質解放の噂が流れています。トピック1では、この現象が起きた理由と理由について報告しました。選挙の4日後には、選挙に関連する理由もあって、この計画が動き出した。しかし、さらに重要なことに、今私たちの人質の解放は、核戦争への一歩を踏み出すことを目的としています。ロシア人はこれを知っていたので、ボリシェヴィキが引き起こしたアメリカの最初のストライキの標的になることを避けたいと考えています。しかし、この危機が起きたとしても、その地位を取ろうとする人々がいる。そのうちの一つは、すでにポーランドの地平線上にあります。本格的な革命がそこで勃発すれば、ロシアは地質学的戦争によって報復する準備が整う。

ボリシェヴィキの真の首都であるニューヨーク市は、大地震に見舞われるかもしれません。最後の報告によると、他の地理学的戦準備も進行中です。音声書簡55で、ロシアの地球物理学的兵器技術が昨年5月にセントヘレンズ山の爆発を誘発した方法を説明しました。最終段階は、ミッション中の宇宙飛行隊が頭上からチャージド・粒子ビーム兵器を発射することであった。そして10月26日、4個宇宙航空隊が北西部にある火山山々を上空から移動していた。セントヘレンズ山、アダムズ山、グレイシャーピーク、レイニア山などである。観測用の単一のコスモスフィアも、フッド山の上に高く位置しています。

ボリシェヴィキ、ビッグオイル、ロシアなどの戦国派閥は、私たちを開放的な戦争に近づけようとしている。攻撃と反撃を多くの面で行なっています。そして、もしあなたが大惨事に陥るのを止めたいなら、私たちも多くの面で行動を起こす必要があります。

真実は強力な武器であり、私たちはそれをできる限りあらゆる方法で使用する必要があります。毎月、私はあなたの注意に行動の道をもたらしようとしています。そして、あなたの多くが行動を起こしているので、私はアメリカに希望の光が当たると信じています。例えば先月は、多くの人たちがLetters To The Editorを出版することに成功した。ワシントンスターでさえ、その1つを発表し、その見出しを「私たちの金はどこにあるの?」と与えました。

一緒にやろうとしているのは、友達です。ただ一つのやり方で学ぶことができ、それはそれを行うことです。簡単ではないことは承知していますが、これまでのところ、あなたは壮大な仕事をしていると思います。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第60号

1980年11月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1980年11月30日です。これは私の音声書簡番号60です。

4日前、New York Daily Newsが近日公開予定の動画に関する興味深い記事を掲載した。『フォーミュラ』と呼ばれ、国際的石油陰謀を企てている。そして写真を見る前から、モービルオイルはとても緊張していると報告されています。おそらく、モービルは、モービルが何らかの形で言及された場合、映画製作者、Mgmを訴えることを脅かしている。状況は、今日私たちの状況を象徴しているように見えます。映画は石油会社が真実を隠すという話で、少なくとも1つの実在の石油会社がこの映画を隠したいようです。

「ビッグ・オイル」は、常に秘密と欺瞞と密かに隠された壁の後ろで運営されている。そして、選挙がちょうど終わったところで、ビッグ・オイルはホワイトハウスの手に渡った。アメリカの政治では、一時的なスタイルの変化が起きています。権力を握っているボリシェヴィキは、私たちを誤解させる積極的な宣伝を好んでいます。対照的に、ビッグオイルは一般に何も言っていないことを好みます。いわゆるレーガン政権が引き継ぐにつれ、私たちはしばらくの間「何も言わない」政府を持つ傾向があります。しかし、我々の政府はビッグオイルやボリシェヴィキによって背後で制御されているかどうか、あなたや私は、それらすべてが彼らが見ることができない「暗闇の中で」動作するため、すべて負けます。私たちは、ステルス時代に生きている、それは私たち全員にとって災害に向かっています。

今月の3つのテーマは次のとおりです。

トピック1 - 1980年の大選挙サプライズトピック2 - アメリカの銀行システムトピック3 - ステルスによる戦争の新しい時代。

話題1 - 数週間の間ワシントンは1980年の選挙のサプライズについて騒いでいます最後の瞬間まで世論調査は皆同じことを言っていました 「電話に近すぎる」しかし、テレビ局が選挙の夜放送を開始したとき、彼らは根本的に異なる話をしました。東海岸で世論調査が終了してから15分後に、NBCは、実体であるロナルド・レーガンが勝者であると宣言した。西海岸では、まだ投票は開かれていたが、有権者が流れ始めた。さらに衝撃的なことに、カーター大統領自身が2時間以内で敗北を承認した。西海岸の世論調査はまだ1時間しか続かなかったが、多くの有権者が諦めた。当時、全国的な投票機がロナルド・レーガンという名前で地滑りを登録していたことはすぐに明らかになってきていた。かつてないほどの事態であった。共和党の地滑りは巨大だったようですが、それでも完全に驚きました。政治アナリストは、いまだに、信じないまま目をこすっている。世論調査がなぜ間違っていたのか、説明するために、彼らはいろいろな言い訳を試みている。「おそらく、ポケットブックの問題がそれを行ったのかもしれ

ない」と彼らは言います。「選挙が本当に閉ざされる前に、決定されていない有権者全員かもしれない」。また「おそらく、それは単なる古い抗議投票だったのかもしれない」。「おそらく、ビリー・カーターだったと思うだろうか?」

先月、友人たちは、現在のボリシェヴィキ政権を破るのに役立つ問題が一つあると報告した。選挙直前の人質解放策の崩壊で、先月も述べたように多くの有権者が影響を受けたのかもしれない。しかし、この驚くべき地滑りは、まったく異なる方法で実現された。

友人たち、今回は間違いだったのは意見投票ではなかった。選挙日における投票の集計であった。これからお話しすることを伝えるために、私的な話をしたいと思います。12年前、母国ウェストバージニア州の知事選挙戦の物語です。

私が知事選挙に出馬するという考えは、ウェストバージニア州の政治指導者から来ています。私は6年目にワシントンにある米国輸出入銀行の法務顧問を務めました。私は1961年にケネディ大統領からその地位に任命されましたが、1960年のウェストバージニア州でのケネディの勝利を手助けした私の努力を思い出した人たちがいたようです。いずれにしても、私はその提案を受け入れることにした。1967年5月1日、私は輸出入銀行を辞職し、母国であるウェストバージニア州に戻りました。翌年、私は州全体で疲れる草の根運動を行いました。妻リリーと私はどこにでも行って、皆と話しました。見逃した郡はなく、私が押さなかった手はほとんどなく、あらゆる兆候から私のキャンペーンは非常にうまくいっていました。選挙の2週間前の夜、電話が鳴った。電話を拾ったとき、ある声が「これはそう」と言いました。私は彼に何ができるかと尋ねたが、彼は答えた。「ええと、投票を数えたいのね」まだ半分眠っているうちに「もちろん何の話?」と言いました彼の答えは「政治はビジネスだということを知っているね投票を数えたいのね?」そのころには私は目を覚ましていた。投票の集計には郡役人や郡区職員が大勢いると答えた。それから私は彼に何に運転しているか尋ねた。「あの選挙区にはマシンがあるから投票のカウントを確かめないといけないんだわからないか? こうやって投票をやるんだ投票をしたいなら 2万ドルかかるぞ」私は腹立たしく、1セントも払わないと言った。そんなことはしなかった。その時点で、その発信者は「ええ、それでは何もできないようです」と言って、電話を切った。電話を下ろした後、私はただそこに座った。妻のリリーは「あれはなんですか?」と言い、「選挙に負けただけです」と言いました。

昔ながらの紙の投票が使われていた郡や境内にいる友人は、投票を受け取った。しかし、投票機が使われている場所は例外なく、投票は受けられなかった。投票は1票もしない!

当時は信じられないほどだったのですが、証拠はありませんでした。そして選挙の2週間後に、バプテストの大臣から電話がかかってきました。大切なことが彼の注意を引いたので、彼は私に会うように頼んでいたので、次の日、私はウェストバージニア州ベックリー近くの町で大臣に会った。彼は別の男と一緒だった。良い大臣は、男と一緒の人は、私にしたことを許して欲しいと頼んだと言いました。大臣は、その男を許すのは彼ではなく、ベーター氏次第だと言った。そこで大臣の友人に、自分が私にし

たことについて尋ねてみたところ、「ベーターさん、私は投票機を君に直した」と答えた。それから彼は全部をぼやけてしまった。

彼は、この機械の修理工として知られたと言いましたが、別の州の工場学校へ行った際、他のことも教わったと説明しました。彼は、どんな機械でも記録できるように調整する方法を教えられました。例えば、私のためにレバーを引っ張った有権者は、彼らが私のために投票していると思った。しかし、マシンの内部では、マシンは、別の事前に選択された候補者に投票を転送するように調整されました。耳がほとんど聞こえなかった。草の1年以上 - ドレインをダウン状態を根ざす!そして、すべては投票機として知られている特殊なスロットマシンのため。私は彼になぜそんなことをしたのか尋ねた。彼は答えた。「金のために、ベーターさん。本当にお金が必要なんです」そして、彼は自分だけが同じことをしている全国の他のものがあったこと、ではないと付け加えました。そして、彼は泣き叫んだ。彼は私に知らせて、私が彼を許したいかどうか決めてほしいと言いました。本当のところ、私は報復は感じず、悲しみだけを感じた。そして、私は貧困が人に何ができるかを知っていた。このころまでに3人全員が泣き叫んでいた。私は彼の肩に手を置き、許したと言った。

後に私はワシントンにあるアメリカ合衆国司法省の不正課に行きました。知事の人種は単なる地元問題なので、連邦政府が調査できないと言われた。私はまた、裁判所を通じて、再ドレスの可能性のための他の道を調べました。しかし、米国全体で選挙のリギングについて裁判所に多くのケースが取られており、最終的には裁判所は常に何もしません。1968年にウェストバージニア州で知事選挙を終了しました

政治が「ビジネス」になるという難点を学んだ。選挙機械が使われて以来、特定の州では選挙詐欺が告発されている。登録有権者よりも投票数が多い場合があります。ウェストバージニア州では、実際の投票が始まる前にレバーを引っ張り回す「レバーブラザーズ」というあだ名がある。投票所に届ける前に倉庫の機械を改ざんする人もいますし、これらすべてを知っているが恐怖やお金のために口を閉じておく腐敗した役人もいます。

音声書簡1で、私は投票機の歴史のいくつかをレビューしました。友達、これはとても重要です。投票機はいかなる方法でも規制されていません。スロットマシンから開発され、当初は組織犯罪によって制御されました。でも、昔、ロックフェラー・カルテルの手の中に吸収され、1番の音声で詳しく説明しました。先月私が報じた選挙をめぐる秘密闘争では、投票機が決定的な秘密兵器でした。ロックフェラー・オイル・カルテルの日を今、彼らは運んできました。

1980年11月4日、ジョージア州プレーンズでカーター大統領が投票を行った。現場の記者は、投票が始まる前にすでに結果が分かっていたため、町民に話しかけると、彼はほとんど泣き叫ぶところだったと後で語った。西海岸の世論調査が終了する1時間前に前例のない譲歩が行われたのも、そのためだ。ホワイトハウスには、何が起きるかという前日だけ、その知らせが届いていた。ニューヨーク州、ニュージャージー州、ペンシルベニア州、フロリダ州、オハイオ州、イリノイ州、ミシガン州、テキサス州、カリフォルニア州の9つの州で、投票機械の大規模な「修正」が行われた。機械も「固

定」されたが、インディアナ州とミズーリ州では未完成の規模であった。さらに、20以上の州の主要地区に機械の選択的「固定」があった。開始前は終わりました。

投票日における投票の集計よりも、投票のほうが正確だった。世論調査も「修正」されるが、この場合、それらは修正されなかった。全ての世論調査では、候補者に対する一般的な無関心、全員に対する不満、そして選挙日の低い投票率に無関心が反映されている。全国的にも好天にもかかわらず、この投票率は30年ぶりの低水準となった。すると、無関心、友人、無関心が地すべりを生まない。候補者に対する無関心は「コインを反転させる」態度につながる: 先頭、それは候補者 "A"; 尾、それは候補者 "B" である。投票権の獲得は、投票権の獲得と獲得の両面で行われており、投票権の獲得と選挙権の獲得は、選挙権の獲得と競争の進展という2つの問題にぶつかる。先月私は、最後の選挙サプライズを示唆するいくつかの要因を報告した。そのとき説明したように、これはボリシェヴィキにとって、軽度の後退です。今は、Big Oilは自由手で国を運営する準備をしています。レーガンという人物は、ビッグ・オイルのエージェントにすべてを委ね、アイゼンハワーの新しい行動としてプログラムされている。でもボリシェヴィキは速く働いています彼らは、いわゆるレーガンチームのコントロールを自分で奪い取ることに急いでいる。一度それが起きたら、いわゆるレーガン時代は突然終わるかもしれません。レーガンのイメージはビッグオイルの企業社会主義計画に合うように調整されているので、ボリシェヴィキは新しい顔、独自の方法でプログラムするための新しい名人を好むでしょう。レーガン大統領は、不幸な事故や突然の致命的な病気に遭遇したと伝えられます。そして、新しいことを言って、新しい顔を見ることになるでしょう。ワシントンからジョージブッシュが話す顔のようですが、彼の言葉はニューヨーク市のボリシェヴィキ本社から直接来るでしょう - そして、私の友人は、1980年の選挙で最後に最大のサプライズになります。

トピック2 - 先月私はあなたにやるべきひどいことのための提案をしました。私はアメリカを救うためのアクションプランで1つではなく2つの大きなステップを提供しました。「第4行動ステップ」では、ウィリアム・プロキシ上院議員への手紙が残ります。選挙結果にもかかわらず、これはこれまでで最も重要です。なぜなら、このプロキシミラーの手紙は、我々の戦いにおいて第2戦線を開く上で、重要な武器だからです。Action Step number 5"では、これを行う方法を説明しました。アメリカの銀行システムである私有の連邦準備制度の核心に向かいます

今月は、私の友人、私はあなたに息を吹きたい。先月私が提案したことを、あなたがフォローするということは、とても大切です。だから、こうしたことを行うのに十分な時間があることを確認したいのです。連邦準備制度への手紙の書き方を、想像以上に大切にしています。だから、休みにもかかわらず、「できるだけ早く手紙を書いてください」とお聞きします。国家としての私たちの生存は危険にさらされています。

先月の提案に1歩メモを付けておきます。連邦準備制度の役人の名前を銀行から入手するのに問題がある場合は、諦めないでください。連邦準備銀行に電話して、図書館をリクエストすることができます。司書に大統領、役員、およびすべての取締役の名前を尋ねます。すでに数人のリスナーがこれを行い、何ら問題なく名前を得ています。

それ以上に、今月は何か新しい提案をしませんが、もし私たちが行動しなければ、どこに向かっているかを思い出すために、少し時間をとってみたいです。

アメリカの経済に爆弾のように、金利が爆発的に上昇するのを、私たちは再び見ています。そして、自動車、建設、そしてビジネス全般に見られる悲惨な影響について、あらゆる面で聞いています。金融アナリストがこれについて言及すると、彼らは同じ言葉で禁じられている - 抑うつ。でも、アメリカの大手銀行がインフレで不況に陥っているのは金利だけではない。

アメリカの銀行システム自体が、日によってますます不安定になってきている。トラブルの種は、長年そこにありました。それらはすべて、私たちのお金と経済を破壊する壮大な設計に関連しています。アメリカの金貨の盗難も同じような大胆なデザインですが、1979年初頭にこのプロセスがスピードアップし始めました。当時、ここでボリシェヴィキはロックフェラーズに対して隠れたクーデターを繰り広げていた。1979年3月の44番の音声書簡で、私はリスナーにこのプロセスについて早期に警告しました。私はアメリカの銀行システム全体の崩壊の舞台がどう設定されているかを説明した。そして、私は巨大なチェイスマンハッタン銀行の失敗がそれを引き起こすかもしれないことを明らかにした。いろいろな理由で、多くの人が銀行に対する私の警告を信じ過ぎている。しかし、今度の核戦争と同じように、今度の銀行崩壊も表面に近づいています。

例えば、フォーチュン誌は最近、「銀行が危機の時期に入っていることは間違いない。何らかの形で、業界のトラブルが多くの銀行の経営につながりかねない。おそらく、最も規模が大きく、最も権威のある銀行のいくつかを含む」と引用しています。そして4ヶ月前の1980年7月末、クリスチャン科学モニターは、状況に関する2つの「ページ1」レポートを運びました。先月私が話した「1980年の金融規制法」という壊滅的な新法に注目しました。同法は、保険の保有比率を節約率に大幅に引き下げたと指摘した。銀行口座や貯蓄口座に持ちうる1ドルをバックアップするには、1セントしかかかりません。ほんの数人の大銀行が崩壊すれば、貯蓄保険システム全体が消滅する可能性がある。もしそうなれば、私の友人たちは、信用を崩すことで、アメリカの銀行システム全体が崩壊するだろう。Monitorの2番目の特別記事には、さらに基本的なヒントが含まれていた。「この法律の眠れる金銭的規定は、金や貴金属を中心とする保守党を引き続き非難している。彼らは、ある時点で金融危機に直面している「連邦」と政権が、米国経済の極度のインフレにドアを開ける可能性があるという危険を目の当たりにしている」と、同書は述べている。

友達、これは先月あなたに警告していたことのすべてです。我々がお金として使用する連邦準備制度I.O.U.をバックアップする金はありません。連邦準備制度は、存在しない資産を主張しています。金を破壊するために共謀した人々は、銀行の破産を計画しています。彼らは、時間が熟した時に銀行が崩壊することを望んでいますが、何が起こっているのかを知ってほしくありません。金の不足について、あなたに真実を知らせようとはしない。それで、ある重要な財務省と連邦準備制度当局者が今、我々の「真実の予防戦争」に対する反撃を計画するために会っている。いつものように、彼

らの計画は大きな嘘を使うことです。そして、ご存知のように、彼らは最初から嘘つきでした。今日の財務省が保管庫に2億7千万オンスの連邦準備制度金を持っているのは嘘です。財務省と連邦準備制度理事会の本もそのように書いていますが、この本はまったくの詐欺で嘘です。でも、私たち全員に使われようとしている古い心理的トリックがあります。嘘をつくと、嘘をつくのはもっと大きい。ほとんどの人はこの技術で完全に守られています。嘘が十分に大きくなれば、人々はそれが真実であるべきだと考えています。誰もそんな大きな嘘をつくだけの神経がないと思う。

では、現在計画されているトリックをご紹介しましょう。現在、当社の金準備金は、1オンスあたり42.22ドルの古い公式価格で正式に評価されています。先月私が議論した、米財務省と連邦準備制度理事会の残高シートの金在庫リストに反映されている価格です。しかし、現存しない金準備金が現在の市場価格で再評価されるのに注意してください。ドルに関しては、架空の金準備金は突然15倍から20倍の規模になります。議会でゴールドスタンダードへの復帰について協議することにも活用する計画だ。最初に、コントロールされた主要メディアは、ゴールドスタンダードのアイデアについての講演を公開します。最終的に、本当のゴールドスタンダードへの復帰は、本当にゴールドが全てあるわけではないので、静かに無駄になります。代わりに、彼らはトークン量の金だけを必要とするいくつかのトリックを考案しようとしています。アメリカの巨大金の保有者について、その大きな嘘を信じてもらうと、人々に印象付ける強力な宣伝策になる。

友達は、多くの人が、我々の失われた金について、もっと砂の中に頭を入れたいと思っている。彼らはむしろ恐ろしい真実を知らない。だからこそ、大きな嘘は多くの人々と一緒に働くでしょう。でも、それはガンを患って、それについて話したくないようなものです。なぜなら、ドルは末期がんを患っており、もし我々の行方不明金に関する真実が隠されているなら、すぐに死ぬからです。

時々、私の敵は、我々の行方不明金についての真実は明らかにすべきでないと主張する。彼らの議論によると、我々の失われた金に関する真実の暴露はそれ自体が経済を衰退させるでしょう。しかし、私の友人たちは、その議論は嘘は真実よりも優れていると言います。アメリカの金の不足スキャンダルがオープンに突破すれば、国際的行動の舞台を演出して災害を防ぐことができる。危機を解決するための即時の国際通貨会議が開かれる可能性がある。災害に屈したボリシェヴィキの隠れた力は、金スキャンダルによって破られることになる。そのため、会議は現在事実上のフローティング通貨の壊滅的なシステムを停止することができる。代わりに、安定的であろう固定かつ柔軟な為替レートの新しいシステムを確立することができた。同時に、国際的に金利を固定するべきだ。世界の金利戦争が、今や、ある国から別の国へ熱い金を惹きつけるのを、止めてしまう傾向にある。

金利の下落圧力によってインフレは抑制され、産業は復活する可能性がある。インフレは国際的にも、金スキャンダルは国際的にも、国際的にも調査される可能性がある。金の残高を追跡し、それを私たちにやった人たちを追跡する、本当にあり得るのです。

一方、マーシャル・プランは、ドルを節約するための逆の計画のようなものがあるかもしれません。危機を乗り切るために、外国中央銀行は国際取引にいくらかの金を貸すことができます。「なぜそんなことをしなきゃいけないの?」と君は聞く。非常に簡単です。私たちの貿易相手国は数千億ドルを手にしていますドルが上がったら、彼ら自身の経済もそうする。だから、ドルを救うために国際的な行動を取ることは、彼ら自身の利益です。

しかし、私の友人、それはすべて起こることができる - そして私は繰り返す - 金スキャンダルが来る銀行のクラッシュの前に壊れた場合、それはここでボリシェヴィキの把握から私たちの通貨の状況を設定する唯一の方法です。金スキャンダルをもう少しの間隠蔽すれば、彼らは道に進むでしょう。奴らが勝つ。そして、私の友人、あなたと私はすべてを失う。

トピック3 - 数ヶ月前、新しいアメリカの秘密兵器が想定されているという大きな見出しがありました。「ステルスプレーン」と呼ばれています実際に関わっている武器は「サブクラフト」と呼ばれる特殊なハイブリッド機です。音声書簡37番で2年前に公開したのと同じ武器で、1980年1月初旬、ボリシェヴィキはロシアに対してそれを使おうとしました。結果は、音声書簡No.53と54で報告したように、大惨事でした。核戦争を自殺行為から遠ざけるための宣伝ツールとして、この壮大な音のステルス機が登場した。

最近の世論の判断では、ステルスは戦争における過激な新しい概念であると考えるでしょう。しかし、ステルス、トリック、欺瞞、そして驚きは、古代以来の軍事戦略の最も重要な要素でした。そして今日、私たちの友人たちは、政治におけるステルス、経済におけるステルス、そして何よりも戦争における武器におけるステルスという、ステルス時代の暮らしをしています。過去6年ほどの間に、私は武器や戦争において多くの秘密の開発を公表してきました。ロシアと米国の両方の秘密を明らかにしたのは、あなたが知る必要があると信じているからです。そして知識は力です。

秘密戦争が今激化しており、すでにあなたと私はその影響に苦しんでいます。それが止まらないと、すぐに全盛の熱核戦争に爆発します。戦争の致命的なサイクルを阻止する方法は、今進行中です。アメリカの金スキャンダルの真実、規制されていない投票機で選挙を盗む真実、そして、一般の人には知られていない全く新しい秘密兵器の時代についての真実。戦争における新しいステルス時代は今日でも至る所にある。深海から宇宙空間まで、完全なスペクトルを構成している。

まずは、Submarinesについて考えてみましょう。初めから潜水艦は常に密輸兵器でした。彼らの優れた利点は、常に検出を逃れる能力である。核潜水艦の近代化は1954年にアメリカ合衆国によって開始され、1959年に初めて発射された弾道ミサイル潜水艦を考案したアメリカであった。現在でも、米国の潜水艦は誰にも劣らないと、指導者たちは安心させてくれます。ロシアは我々の数倍の「サブ」を持っていることを認めなければなりませんが、ロシアのサブは騒がしく、漏れやすい、または乗組員があまり賢くないという話でそれを覆っています。実際には「心配しないでロシアとの潜水艦戦争に対処できる」と品質が好意的に見られた時代もありましたが、その時代は

ずっと過ぎ去っていました。今日、米国は世界の海を支配するための秘密戦争でひどく負けています。

ロシア潜水艦の新世代が、新たな時代の幕開けを迎えつつあります。例えば、新しいオスカー級巡洋艦ミサイル潜水艦がある。クルーズ・ミサイルを発射して、航空機の運送船やその他の船を攻撃することができます。地平線を越えて、まだ水没している間にもできるのです。そして、世界に平行でない新しいアルファクラス攻撃潜水艦があります。潜水艦は、潜水艦の最悪の敵は別の潜水艦であり、ロシアの新しいアルファサブは、我々の潜水艦にとって最悪の敵であると言う。米国とは異なり、ロシアは潜水艦建設にチタンをマスターしています。また、アメリカとは異なり、ロシアは新技術で使えるチタンを大量に供給しており、ロシアはもはや米国にチタンを販売していません。新型アルファサブは、チタン製の二重船体を持ち、現在地球上で最も深く潜水し、最も速い運用潜水艦です。速度は45ノットと西洋では推定されていますが、私の友人は、実際には60ノットよりもかなり高いです!たいていの場合、アメリカ最強の魚雷であるマーク48を撃退でき、1マイル(約1km)ほど潜って攻撃を逃れ、複雑な海流の中を滑走することができます。

しかし、ロシアの潜水艦計画におけるこれまでの最大のショックは、1980年の秋の初めに起こりました。白海にある大天使の近くの造船所から発射される潜水艦です西部情報局の職員が初めてそれを見たとき、彼らは彼らの目を信じられませんでした。伝統的に潜水艦は小型であるために船ではなく船として知られてきたが、この潜水艦はそうではなかった。第二次世界大戦中のアメリカ空母ほどの大きさの巨大弾道ミサイル潜水艦です。欧米情報機関はなぜこんなに大きいのか謎めいているが、その理由を今明らかにできる。巨大潜水艦「台風」は、ロシアの潜水艦として初めて開発されました。世界初の弾道ミサイル潜水艦で、再装填能力を有する。弾道ミサイル発射管20本すべてを空にし、さらに20発のミサイルを積み込んで再装填できる。ロシアでは、核攻撃を2回行うことが可能。ロシアの新型台風「アルファサブ」も、チタン製の船体が採用されています。α Subほど速くはないけど、それでもすごく速いし、深海でも潜れるんです。

一方、米国は、そのすべてに答える必要があるのでしょうか?答えは、アメリカの新しいトライデントミサイル潜水艦です。台風40号と比較して24発のミサイルを搭載している。ゆっくりで、チタン製の船体で深海を潜れるのも大変ですし、計画から3年遅れてまだ滑っています。しかし、私たちの崩れるトライデント潜水艦プログラムの主な理由はニュースではありません - それはトライデント造船所労働者の間で麻薬が広く使用されていることです!労働者は多くは関与していないが、多くは関与している。その結果、人材の大幅な転用がある。もう一つの結果は、クリティカル配管における欠陥のある溶接と間違いです。ミスが見つかると、時には複数回、やり直さなければならない。そして、私の友人、絶対に何もしていない。

海中戦における硬貨の反対側は、対潜水艦戦、またはAswです。最近、米国が最近、Aswのブレークスルーをしていたという勇敢な話が聞こえています。コンピューターで音を聴くネットワークは複雑ですが、ロシアでは、昔に初めて明らかにしたように、

新しい潜水艦がすべて、通常の動作で人工的なノイズを発生させます。だからこそ、新しいアルファサブはノイズが多いと考えられています。戦争が起きたら、キャビターと呼ばれる騒音メーカーが撤退します。アメリカのソナーネットは、身近な騒音を無駄に聞きします。代わりに、アルファサブスなどはアメリカに向かって高速で泳ぎ、静かにささやきます。そうすると、ロシア潜水艦は潜水艦が常にステルスで攻撃するように攻撃します。

アメリカの対潜水艦戦争の本当の状況は、先月10月5日にニューヨークタイムズでまとめられました。上級海軍士官は「潜水艦を見つけるには、どこを見るべきかを知る必要がある。さもなければ、1隻の潜水艦を見つけて殺すために、多くの対潜水艦資源を使わなければならず、戦時には実用的ではない。彼を攻撃するのを待っておいた方がいい」弾道ミサイル潜水艦は、捕獲される前にミサイルを発射できると付け加え、「おそらく問題ではない」と付け加えた。

ロシアが潜水艦を見つけるのに同じ問題を抱えていたとしても、潜水艦はそれで十分です。5年前1975年にロシア海軍の長官は、アスワでブレークスルーを発表しましたが、それは一撃ではなかった。精神エネルギーレンジファインディング(Psychoenergetic Range Finding)またはPrfについて語っている。ロシア空軍について初めて音声レター42号で報告した。ロシアの有人宇宙衛星が、米国の潜水艦を継続的に追跡するためにPrfを使用している。戦争が起きたら、我々の潜水艦の位置はロシア攻撃潜水艦に中継される。これは、私が音声書簡番号16で明らかにした世界規模の潜水艦通信システムによって行われます。新型アルファを含むロシア攻撃潜水艦は、独自の弾道ミサイル潜水艦に向かってベクトル化されます。私たちのサブは、年をとって遅く、驚きに捕らえられ、逃げることができません。ロシアの核魚雷は、警告なく弾道ミサイル潜水艦を破壊します。

ロシアでは、国際潜水艦通信システムについて16番の音声で言及したとき、危機が起こっていました。1976年の水中ミサイル危機。当時ロシア海軍は、自分たちの領海に水中ミサイルを仕掛け、潜水艦を使ってそれを行っていた。ミサイルは小型で短距離のミサイルで核弾頭が装備されていた。一度発射されると、これらのミサイルは衛星コマンドで水中の静止地から発射でき、沿岸目標に非常に近くで発射された。その結果、水中ミサイル攻撃の警告時間はゼロになる。ミサイルは、アメリカの海岸線沿いの湾や入り江に、特別なタイプの潜水艦によって植えられました。音声書簡16で説明した、ミサイルを植えるミニサブです。私はそのテープで「これらの特別な潜水艦は、水中のソナー検知網にとって、それを反射するのではなくソナー信号を吸収するように処理されるため、拾うのは非常に難しい」と述べました。

4年後、いわゆるステルスプレーンでこの概念のエコーが聞こえます。航空機の場合、この治療法はソナーではなくレーダーを吸収することですが、そうでなければ同じ考えです。ロシアは、我々の海岸に密かに水中ミサイルを仕掛けており、我々の指導者たちは、あなたに警告する代わりに、同じ秘密を守ろうとしていた。4年以上前にこれらの記事を公表したとき、あるニュースレターのライターたちなどは、いやなことにふけった。ミサイルについて聞くなと読者に伝えるのに、どんな理由であれ最善を尽

くした。水に潜む防水ミサイルは不可能だと言ってみました。同様に、彼らはソナー吸収潜水艦のアイデアの真偽をうっとりさせました。

しかし、今日では、我々は核戦争1に4年近く近づき、より近い大災害が私たちを襲うほど、その影が吹き出します。先月私が前に述べたNew York Timesの記事は良い例です。引用は「ソ連の潜水艦は通常、ソナーインパルスを吸収する材料でコーティングされている」と述べられている。水中ミサイルについては、最近の「編集者へ」という手紙からいくつかの単語を聞きなさい。1980年9月25日、ワシントン・スター誌に掲載された。作家はジョン・E・ドレイム船長で、海軍のプロジェクト「ハイドラ」のプログラムマネージャーを務めていた。MXのような防水ミサイルは、垂直浮体式で発射できる。アメリカ海軍のプロジェクトであるHydraは、1960年代初頭にICBMサイズのテストミサイルでこの発射技術を実証した。さらに引用すると、「ハイドラ型ミサイルは潜水艦から水面に浮上し、そこから発射される。

最近出版されたこれらの言葉に照らして、1976年の夏に私が最初に報告したものはほとんど日常的になります。当時私が報告したものは、情報界で実現可能であることはよく知られていましたが、まったくの無知から、特定のニュースレターや組織は、人々が私の警告を無視することを望んでいました。幸いにも多くのリスナーがこれらの警告を無視しなかった。提案したとおり、彼らは参謀総長たちに重圧をかけ、危機を鎮めるための行動がしばらくとられました。

ドレイム船長が引用した「編集者へ」という手紙の中で、Icbmサイズのミサイルについて言及するのは興味深いことです。

米国の水中ミサイルはロシアのミサイルと根本的に異なる。1977年1月の音声書簡20番で初めてそれを明らかにしました。ロシア製の小型ミサイルとは異なり、アメリカの水中ミサイルは巨大である。海底に展開されている巨大な防水ICBMですが、ロシアと共通点があります。アメリカの水中ミサイルの秘密艦隊は、ステルスで展開されました。1978年の春に、アメリカ東海岸沖で「デスクトップトップ作戦」が再開された。アメリカの秘密政府は、戦争のためのこれらのハッシュハッシュの準備について何も言っていません。大陸棚のボルチモア・キャニオン地域は、まるで油で満たされたアラスカ水中であるかのように公表された。しかし、油井掘削が始まろうとする以前に、私はリスナーに、油井がミサイルを仕掛けているから油井を探すのではないから、油井を期待しないようにと言いました。ミサイルが植えられた後、我々はそれがすべて大きなフロップだと言われました - 重要な油は発見されていませんでした。

これらは、世界の海の下で起こっているいくつかのことですが、下ではなく上を見上げると、ステルス戦争のペースはそれほど必死ではありません。例えば、最近、レーダーを回避するためのいわゆるステルス技術について聞いたことがあります。アメリカのクルーズミサイルは、ロシアにレーダーの下に潜入することを目的としたステルス兵器です。しかし、第二次世界大戦でイギリスがレーダーを発明して以来、レーダーに対する対策は関心を集めてきました。それは、爆撃機を攻撃して金属製の破片を空中に落としたことから始まった。それは当時の粗いレーダーを失明させた。その後、レーダーが改良され、次の電子対策、またはECMが来ました。電子部品は、レーダー

の反射を飛行機から取り除くように、独自のレーダー波を作成します。Ecmを使って、レーダーで小鳥のように見えるように10フィートのミサイルを作ることができ、それは60年代半ばまでにずっと前に達成されました。レーダー吸収性コーティングや丸い表面について突然耳にします。円形の表面はレーダーアンテナに反射させる代わりにレーダー波を拡散させる傾向がある。なので、飛行機が近づくまで検出しにくいのです。

友達の皆さん、飛行機にはある程度のテクニックが適用できますが、上空で別のタイプの機械を発注するように作られています。円形の表面はレーダーを拡散させ、円形の表面の究極の部分は球体です。その結果、ロシアの電撃兵器プラットフォームであるコスモスフィアは、自然なステルス兵器です。1977年後半、私は初めてロシアが宇宙を配備したことを音声書簡29で明らかにした。最初の数個はロシアによる脅迫の試みに使用された。東海岸などでは巨大な空爆が起きたが、後に宇宙圏が展開されるにつれて、彼らはステルスモードに移行した。

通常、パトロールのコスモスフィアは高度約100マイルで上空をホバリングします。ロシアは、その高度では通常のレーダーでは見えないが、いくつかの機会に、ロシアはコスモスフィアにアメリカのレーダーで表示させたいと考えた。危機的な状況下でメッセージを送信する方法のひとつです。従って、緊張した状況下では、コスモスフィアは時々低高度に降るように指示されます。宇宙にとって、低いとは、通常、5から7マイル上空を意味する。降下するにつれて、地上レーダーに近づく。その結果、地面の近くにいると、レーダーで徐々に見えてきます。宇宙圏が急速に降下するように命令された場合、レーダーへの影響は非常に劇的です。レーダーが1分間も表示されない。次の分、画面上に点滅が表示される。宇宙のまぶしさは、どこからともなく現実化している。私は初めて、宇宙圏の低高度脅威を音声書簡30と32として長い間報告しました。

音声書簡46でも、ロシアは第二世代のコスモスフィアのより小さな艦隊を持っていると報告しました。これらはすべてのコスモスフィアのようにホバリングすることができますが、最大の利点は速度です。武器を剥がされ、大気のすぐ上空で高速輸送として機能します。必要に応じて、軌道速度まで加速することができ、地球上を移動してもレーダーには見えない。

ロシアは、少なくともこの1年間で2回、衛星の捕獲に高速宇宙圏を利用した。最初の機会はほぼ1年前、1979年12月11日でした。Rca製のアメリカ製の衛星「Satcom 3」です。5日間も軌道上で問題なく動いていたのですが、レーダー画面から突然消えて通信が途絶えてしまいました。Satcom 3から聞いた最後の話だ。ロシアの高速宇宙圏が、軌道を上ってそれと一致していた。その後コスモスフィアの貨物基地がオープンし、サトコム3が内部に引き出された。ドアが閉まると、サトコム3の信号が切り落とされ、レーダーで見えないコスモスフィアに突っ込んできたため、サトコム3は消えてしまった。1980年5月9日、再びこの現象が起きた。当時は日本の衛星「Agami 2」でした。Satcom 3同様、その痕跡は消えたように見えた。ロシアは、アメリカの秘密戦争の蓄積にあまり馴染みづらいことをしないように、日本にメッセージを送りました。

宇宙でのステルスに関しては、ロシア人は古い手です。3ヶ月ほど前の1980年9月1日、クリーブランド・プレーン・ディーラーに魅力的な手紙が印刷されました。1958年から1964年までソヒオ電波衛星追跡局の所長を務めたA・L・ジョーンズによって書かれた。レーダー探知で航空機を目に見えないものにするための技術は新しいものでも、米軍の所有物でもない。1962年の夏、彼は「レーダー探知で飛行機を視認する」と発言した。ソ連は、レーダーの検出には見えないコスモス地球軌道衛星を打ち上げることを公表した。この衛星は打ち上げに成功し、軌道上を周回していることを確認するための無線送信機を船に搭載した。NORADはソヒオ駅からの無線追跡データを要求し、引用すると「レーダーや光学的手法が効果がないことが証明されない限り、NORADでは通常の無線追跡データは不要である。どうやらこのことだったらしい。2カ月ほどで、衛星内の無線送信機が動作しなくなり、宇宙機が追跡のあらゆる方法に見えないようになった」

友人たちは、3年以上前から、ロシアが軍事的に宇宙を支配してきました。ロシアは現在、西側では追跡されていない有人衛星を含む多くの衛星を持っています。こういった理由や、その他の理由から、アメリカの軍事的苦難は、まだロシアに対する核戦争に屈しているボリシェヴィキです! 56歳と57歳の音声手紙で説明しましたが、他の多くの人々がどれだけ苦しみ死んでいるかは関係ありません。いずれにせよ、彼らはアメリカがロシアに対して最初に攻撃を仕掛ける決意をする。

昨年6月、55番の音声書簡で、ボリシェヴィキ核戦争計画の鍵の一つを明らかにした。アメリカの秘密の移動式ミサイル、ミヌートマンTX、移動ミヌートマンです。TXミサイルは、すでに北部州の既存の鉄道線路に沿って配備されています。一方で、Minuteman TXプログラムの詳細な宣伝カバーは継続中です。音声レター55号で私が報じたように、MXミサイルの疑惑に対する論争もこの件に含まれる。そして今、このモバイルミサイルプログラムのスピードアップの可能性についての話も入っている。11月18日、ニューヨーク・タイムズ紙はこれを「数分のミサイルを移動させる」と報じた。いつものように、そのニュースは事実からはるかに遅れている。

Minuteman TX Missilesの初期配備が事実上完了したと報告することができます。第二段階が進行中です。音声書簡55で、私は各Minuteman TXを運ぶ特別な移動式発射車について説明しました。今では各TX車が1台ずつ2台目の車と合流している。外見はTX車にそっくりですが、内部のミサイルは全く異なります。2台目のミサイルは、弾道ミサイル、すなわちACMであり、コバルトイオン化爆弾で武装している。

音声レター55で、私はTXミサイルのために計画されている発射シーケンスについて説明しましたが、今、何か余分なことも行われます。発注がTX Missilesを発射すると、ACMはまずアクションを開始します。減速を待つことなく、カバーはACMの車から吹き飛ばされます。これにより、ACM Missile自体がランチャーにかかっていることが明らかにされる。AcmはMinutemanよりずっと小さく、ランチャーはわずかに上向きになっているため、カバーが飛び立つとACMが発射される。Acmが離陸すると、重力の100倍の力を持って加速します。打ち上げから1秒も経たないうちに、ACMは時速1000マイル以上を走行し、ほぼ水平離陸するため、コスモスフィアの頭上を目標と

することは不可能です。打ち上げから10秒も経たないうちに、コバルトイオン化爆弾が上層大気中に爆発する。音声書簡42で説明したように、それはコスモスフィアを一時的に無効にすることになっています。そして、コスモスフィアが中和されると、ミニットマンTXミサイル自体がロシアで発射されます - 少なくともそれはここでボリシェヴィキの計画です。

しかし、コスモスフィアの乗組員は、計画を無効にする意図ですでに命令を受けています。Acmが起動されると、彼らはそれで撮影しようとさえしません。代わりに、彼らはMinuteman TX鉄道車両でチャージド粒子ビーム兵器を発射し始めます。コバルトイオン化爆弾が爆発するまでに約10秒かかるでしょう。TXとその機関車を気化させるのに十分な時間です。しかし、そのころには、ロシアに対する神風核攻撃は止められないかもしれない。もしそれが実現すれば、アメリカに対する影響は、完全に破壊されることになる。完全災害でステルスと機密は終わります。

友達の皆さん、この時点では「最後の数分」という追加は何もありません。1981年1月中旬頃、次の音声書簡、61番を録音したい。それまでは、神が喜んで、これはベーター博士です。皆さんに、メリークリスマスと、幸せで、聖なる正月を祈ります。

ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第61号

1981年1月20日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年1月20日です。これは私の音声書簡番号61です。

11月末に音声レター60号を録音して以来、1カ月半ほど経ちました。61号から、もう少し柔軟なスケジュールで音声書簡を録音する予定です。今でも月に1回くらいは録画する予定ですが、今後はイベントやカレンダーよりもスケジュールを結びつけていきたいです。結局のところ、音声書簡は製造中の履歴を記録することです。時には、月が終わり、大きな物語が、公の場でも、または閉じられたドアの後ろでも、壊れているように到着します。これから、もっと完全な話ができるようになるまで数日遅れるかもしれません。別の場合、それは私の音声書簡スケジュールをスピードアップ、反対の方法で動作する場合があります。これらすべてがサブスクリプションに影響を与えません。いつリリースしても、支払ったすべての問題を受け取ることになります。ですから、より柔軟なスケジュールで、今まで以上に優れたサービスを提供できるといいですね。

最後にお話しして以来、ニューヨークで起きた一見無意味な殺人事件は、世界は衝撃を受け、悲しみ、そして怒りをかきたてました。被害者はビートルズのロックスターだったジョン・レノン。レノンはロックスターが殺されることなく物事を言うことができると言っていた。そして5年後、レノンは仕事に戻ることになりました。でも今回は、友人の彼が言っていたことは、核戦争に私たちを操縦している人たちにトラブルを引き起こした。それで、彼の元ファンが心理的にプログラムされた暗殺者に変わった。これは5年前に公開した音声書簡5番で行った技術を使って行われました。そして公の場に戻った前夜、ジョン・レノンは黙っていた。

友よ、無法な力は私たちの生活様式を破壊している。質問した人の多くが書いた犯罪率が急上昇した。こういった無法な力が、あなたにどのように影響するのか、理解したいなら、私が推薦する新しい本があります。著者は、非常に尊敬されるビジネスコンサルタント、フレッド・ミュラー氏です。彼の著書は「アメリカの今後の悪夢、経済の崩壊、犯罪革命」と題されている。価格は後払いで10ドルであり、あなたはそれを直接注文することができます。

フレッド・ミュラー P.O.ボックス11909、コロンビア、SC 29211。

怠け者になって、それが起こると、これらの無法な力が、私たちにとって大切なものをすべて取り除きます。彼らは我々の金と経済を破壊し、私たちを大金を奪っている。街を歩くとき、彼らは自分たちの人生を恐れ、法律を乱し、議員を汚している。そして、彼らは、私たちを核戦争の狂気に裏切るために、夜と日を働いています。

でも私たちにできることはあります1980年7月より、みなさんのご意見に答えていただき、多くの方がご反応をいただいておりますので、引き続き詳しくお聞かせします。

私たちは進歩しています。そして、もし心が失われなければ、私たちは勝つと確信しています。

トピック1 - リーガン移行トピック2 - 上院議員ウィリアム・プロキシ・トピック3 - 連邦準備銀行の金の詐欺

トピック1 - 2ヶ月前、アメリカはロナルド・レーガンの名で大きな驚きの地滑りの上に騒いでいました。「走り出す」という、さまざまなアップビートな約束があった。しかし、新しい政権への移行は実際には正反対のものでした。第一に、いくつかの閣僚の早期選択は崩壊した。興味を持った人が突然、突然立ち直った。一方、低レベルのエクロンの位置を埋める仕事はさらに悪化した。トランジション・チームは「地面にぶつかる」代わりに、沼地を歩いていた。数週間前、Transition Teamは政府資金を使い果たし、企業内の友人に事業への寄付を依頼しなければならなかった。謎の記者やコラムニストが、そのすべてをかき集めている。退役軍人のワシントンの監視員は、何かが間違っていると伝えることができます。空中で嗅ぐことができますそして、国民の消費のために、いわゆる「レーガンチーム」は、1978年の「政府の倫理法」にそれをすべて責めようとしました。でも、友達、それは本当の問題じゃない。より広範囲にわたる何かが関与している。事実、新政権は事実上ボリシェヴィキによって官僚的な権力で封鎖されている。

この前例のない状況の症状は、あらゆる面で拡大しています。例えば、数日前の1月12日、ニューヨーク・タイムズは「レーガン・ファイアー・トゥ・ザ・レフト・アウトキャンペーン・エイド」という見出しの記事を掲載した。記事は「レーガン政権移行支援者は1月20日にレーガン氏が宣誓された時に選ばれた上位の役人は約50人しかいないと予想しており、これは「官僚制の支配に不可欠な400人の雇用を埋める」ことに関連している。つまり、私の友人であるレーガンの側近は、官僚制は今日現在でも彼らの支配権を握ることができないと述べていました。もう一つ、非常に重要な引用があります。「レーガン政権移行スタッフにとって、閣僚レベル以下の数百職を埋める現在のプロセスは、閣僚職の充填よりもおそらく重要であろう。より下の側近は、レーガン氏の政策を実際に遂行するものであると彼らは言いました」

友人たち、米国政府の支配をめぐる権力闘争は続いている。昨年10月に音声書簡59番で、音声書簡60番で選挙のサプライズが起きた経緯を説明しました。でも、私がそのように、ワシントンで強大な地位に就くボリシェヴィキにとって、これはほんの少しの挫折に過ぎなかったのです。

レーガン軍が起こしたと疑われる本当の問題は、ニュースには載っていない。1980年3月31日にボリシェヴィキによって静かに設計された最高裁判所の決定である。私の聴衆の中で弁護士の場合、ブランティ対フィンケルのケースです。引用は: 445 U.S. 507 (1980)。

ケース自体は一見すると壮観ではなかった。ニューヨーク州で新しく指名された被告は、他の政党から残された2人の助手や、持ち越しを解任しようとしたが、助手は仕事を維持するために訴訟を起こした。最高裁判所は、昨年3月のブランティ判決で、彼ら

を支持し、その過程で、裁判所は同じ原則が連邦を含むすべての政府レベルで適用されることを宣言することによって、新しい法律を制定した。政府職員は、政治所属のため解雇されることができないという原則が一般的である。

この決定の悪影響は素晴らしい。パウェル判事、レンクイスト判事、スチュワート判事という反対意見で、この2人は非常によく綴られた。反対意見は長い多くのページであり、自然に多くの詳細な引用や議論で満たされています。でも、君に何回か引用して、それで自分なりに話すこと、引用しよう。

「今日も裁判所は、ビジネス慣行の回避を続けています」

そして、引用しよう。

「200年近く続いたアメリカの政治の伝統をほんの一目で見て、裁判所はさらに、政治関係の関連性を公務員の選任と維持に限定します。国民党員の資格に基づいて以前満たされていた多くの官職は、連邦、州、地方政府の雇用慣行に影響を与える憲法化された公務員標準に従って配置されなければならない。

そして、引用しよう。

「今日の決定は司法上の立法運動です」

友人たちは、共和国の創設以来、アメリカの政治体制は、後援に頼ってきた。賛成がなければ、あなたの投票はまったく意味がない。この事実は、最高裁判所自体の反対意見の中で引用されています。

「選挙官人は、同様の意見を持ち、政策を実行し、プログラムを管理する任命者に依存します。選挙官は、重要な人員を選任し、忠実な党員に報奨を付与する権利を持ち、選挙官が支持する政策の実施を促進することで、公共利益に役立ちます」

最高裁判所のブランティ判決のおかげで、新政権は、その支配を越えた官僚制で就任しなければならない。ボリシェヴィキは、政府のあらゆるレベルにおいて、全国的に重要な地位に留まっており、卸売の解雇に免疫力がある。代わりに、彼らは非政治的議論に基づいて1つずつ賞与されなければなりません。同様に、共和党員だからといって新しい指名者を引き入れることはできない。その結果、政府を支配できなくなったクワグワが生じる。企業社会主義者はロナルド・レーガンの旗の下でホワイトハウスを占領することに成功したが、政府を支配するのはボリシェヴィキである。

一つの結果は、「雇用凍結」の計画とは反対の結果になる。実際に、ボリシェヴィキを回避するために、さまざまな変装の下で重複雇用があるでしょう。それによって、政府による財政の非効率化や政府支出の増加、官僚主義の増大といった事態が起きます。なので、最高裁判所のブランティの判決のおかげで、ここでボリシェヴィキは依然として米国政府に絞めています。新しい政権は、彼らの力を奪い去るためにすべてを試すでしょう。しかし、ボリシェヴィキは自分自身を非常に遠くまでささやくつもりはありません。それが起こる前に、彼らはロナルド・レーガンという名前の新しい政権を断つ予定です。

偽装機会の上院議員ウィリアム·プロキシトピック2 - ほぼ6ヶ月今、多くのあなたが真実の予防戦争で私に参加しています。私たちの戦争は、経済崩壊、独裁、熱核戦争の計画を脇に置いている。そのために、我々は敵の主兵器を捕獲し、敵に対抗している。その武器は金の武器です。金と金の角を曲がった人々は、私たちの生活様式を破壊するためにそれを使っています。しかし、彼らの巨大な金の武器は、アキレス腱でもあります。彼らは道から出てしまった。あなたと私は彼らを追跡するためにその道を辿っています。そして、もし私たちがそれを維持し、心を失うことのないなら、私たちは勝つと固く信じています。

ご存知のように、私たちは去年の夏に、上院議員ウィリアム・プロキシミアと行動キャンペーンを開始しました。当時、彼は強力な上院銀行委員会の議長でした。民主党から共和党の上院支配に変更されたため、新議会の議長はもはや行わなくなる。しかし、プロキシミアは委員会に留まり、彼は多くの力を行使し続けるでしょう、そして私はあなたと彼の努力について最新のことをあなたに伝えたいと思います。

思い出してください、基本的には、私たちはプロクミア上院議員に尋ねていた2つのことがありました。私たちの主な要求は、彼が米国の金供給の疑惑の真相について公に、誠実な調査を開始することでした。我々は、具体的には、財務省の自給自足の言葉だけを受け入れないように彼に頼んだ。証明は言葉ではなく、時間も長すぎるので、私たちは、プロクミア上院議員に、公平で独立した完全な物理的な在庫を求めるように求めました。アメリカの金がそこにあるか、それはそこにないか。それで、ベーター博士の間違いを証明するために、プロキシミア上院議員に異議を唱えよう。でも、プロキシミア上院議員が、晴れた青空から、そんなことをするとは思っていませんでした。大きな調査は、出発点を持たなければならず、予備的なステップとして、私たちは彼にその出発点を与えました。まずは、一つだけ具体的な事柄を調べて欲しいと、私たちは彼に頼んだ。1965年1月20日、リンドン・ジョンソンが就任した日、フォートノックスから金の輸送が失われたのが問題でした! 1つの出荷だけでは、より広い範囲で質問が提起され、これらの質問は、私たちが求めている完全な調査につながります。

でも、「ゴールデンフリース賞」のチャンピオンは今まで何をしたの?まず、私は音声書簡番号56で議論した欠落金の出荷の問題を考えてみましょう。Proxmireはまだ、独立した調査を開始していない。代わりに彼は、私たちがやらないように頼んだことから始めた。彼は財務省の総監からの報告を要求した。そして、あなたの手紙に返信してコンピューターで筆記体の手紙を送るのに、何ヶ月もかかる貴重な時間を無駄にした。ワシントン州で今日、標準的な手続きをした後、彼はあなたに口紅サービスだけを与えました。彼は財務報告を受け取った途端、次に何をするか決めると約束し続けました。

友人たちは、プロクミアが無価値な財務報告を受け取った時でさえ、ただ座っただけだった。彼はあなたが興味を失い、逃げるまで、君を停められることを望んでいた。Proxmireは約束した報告書を、12月初旬に提出するように主張するまで公開しなかった。財務省監察総監の報告は1980年9月30日である。輸送が遅れたことについては、

何も新しいものはない。その代わりに、当時アメリカ造幣局のディレクターだったメアリー・ブルックス夫人の5歳の手紙に書かれている。私は1975年7月に、この手紙を音声書簡2番で最初に公開しました。

1975年のブルックスの手紙は、行方不明となったノックス砦の金の出荷に関する質問にのみ答えた。1980年の財務省監察総監の報告では、まだ水は泥だらけでした。プロクミア上院議員が2カ月間この報告書に座ろうとしたのは不思議ではない。そのため、プロキシミアはより深く掘り下げる義務を負う必要があります - そして、より深く掘り下げることは、プロキシミアがやらないと決めた1つのことです。

1965年1月20日の金の流出は、我々の行方不明金をめぐるスキャンダルの巨大なウェブのほんの一本の糸にすぎない。昨年10月に音声書簡59番で引用したProxmireへの手紙を思い出させておきたい。原作は、プロクミレの故郷ウィスコンシン州で、プロクミレの知り合いによって書かれた。立派な実業家として、彼はプロキシミアに非常に浸透した質問をした。この男性は私の親友エドワード・デュレルさんを、プロキシミアとのやりとりについて知らせてくれました。その結果、10月にあなたに報告した内容の続編をあなたに渡すことができます。非常に明らかです。

そもそも、プロキシミアは私が君に読んだ彼の友人からの手紙に返事をしなかった。数週間後、プロクミアの友人は再び手紙を書いた。彼は答えを期待していることを、はっきりと示した。プロキシミアは答えました

1980年12月3日付のプロクミアの手紙は、この言葉から始まる。

「金の埋蔵量に関するあなたの以前の手紙を受け取った記録はありません。この問題について多くのメールを頂いたので、その見落としを申し訳ございません」

ちなみに、キャンペーンに何人参加されているかと聞いたことがある方もいらっしゃいますので、今はプロクミアの言葉は私だけでなく、会社もたくさんあるのです。聞いている。

しかし、プロクミアは残りの手紙を、義務を拒否する言い訳にしかなかった。事実エラーなど、すでに聞いたことのリハッシュに過ぎません。その手紙はとても悪かったので、彼の友達はもう一度手紙を書き、ほとんど一列に並んでそれを拾った。でも、今Proxmireで時間を無駄にしている意味はない。

友人たち、我々はプロキシミア上院議員に疑念の恩恵を与えた。彼は、彼の可能性を先導する機会を失って応答した。イギリスの慣習法では、彼は裏切り者と見なされるでしょう。だから今のところは、私たちは彼を捨てて、一人にします。しかし、プロキシミア氏は上院銀行委員会の強力なメンバーであり続けるでしょう。彼と再び対面する機会があるかもしれませんが、もしそうなら、私の友人たちも、それは全く違う条件になるでしょう。

トピック3 - 先月のクリスマス直後に、フォートノックスに関する大きな記事が全国的な新聞に掲載されました。全国のアラートリスナーからコピーが届きました。「真実の予防戦争」に対する宣伝の反撃が始まっています。

記事には3つの基本的なポイントがありました。そのうちの2つは、過去に数え切れないほどの金の宣伝から親しまれていた。これらの古い使い慣れた点の1つは、ノックス砦の含意性に関する古い神話の再燃だった。弾薬庫の責任者であるジョージ・B・ライトは、門の外から注意を向けて撮影され、「ここがあなたがどこにでも見つけることができる最も安全な施設です。我々は、引き続きセキュリティシステムを改善しています」や「我々は、タンクや人員輸送船を待機させています」といった彼の言葉が引用されている。

長い記事の2番目の身近な点は、私に対する標準的な個人攻撃でした。1974年の金の紛失に関する私の告発は言及されているが、そのことは「ベターの遠大な主張」という引用であくびで却下されている。

しかし、記事の3番目の宣伝トリックは新しいものでした。音声書簡番号60で4週間前に報告したことを引用します。

「現存しない金の埋蔵量が現在の市場価格で再評価されるように気をつけてください。ドルに関しては、架空の金の埋蔵量は突然15倍から20倍になります」

フォートノックス紙の記事は、ボールローリングを開始した。旧正金の1オンスあたり42.22ドルという価格は、財務省の残高シートに反映されている。代わりに、それは金の市場価格の大幅な上昇を妨げ、そしてそれで私たちの心理的なコンディショニングが今始まった。金の再評価宣伝活動が、心から準備されている。

音声書簡59で、私はアメリカの金準備金が財務省と連邦準備制度理事会の残高シートにどのように記載されているかを議論しました。少しはわかっているけど、重要な事実に注意を向けるためにやった。報道では「財務省の金」や「政府の金」と、金のことをゆるやかに言われることが多いが、それは正しくない。金は実際には連邦準備制度に属しています。財務省は連邦準備制度金の物理的な保管者としてのみ機能し、財務省と連邦準備制度の残高シートは、これが状況であることを確認します。奇妙な配置のように聞こえるなら、あなたは正しいです。そうですしかし、その理由はそのように設定されました。

連邦準備制度金の財務管理は、複合的な責任の状況を生み出し、その責任のラインが便利な場所にどこにでもぼやけさせることを可能にしました。これにより、金を盗んだ人々が自分たちのしたことを隠すのが容易になりました。それでも彼らは法律を破り、道から離れてしまった。法的な証拠は、このワシントン州にある財務省と連邦準備制度理事会が共謀者として挙げている。関連する法的原則は、誓約の原則であり、不正で不正な方法で誤適用されます。そして、私の友人、あなたと私は唯一の犠牲者ではありません!地域連邦準備銀行の総裁と理事も被害に遭っている。ワシントンの委員会の行動によって、彼らは多大な責任のポジションに置かれており、これまでのところ、彼らが何をしたかに気づいていないことを示しています。

今やりたいことは、形になってきている訴訟について概説することです。法律が破られ、非常に強力な男性が刑務所に運命づけられています!聞き手の中には多くの弁護士がいることは承知しており、今あなたにお話しするのは弁護士としてです。私たちは

「世論裁判所」で最初に私たちのケースを試すことを余儀なくされています、そして私はあなたおよび地域連邦準備銀行のための行動のための新しい提案でこのトピックを結論付けます。

1974年12月3日、当時の財務長官ウィリアム・サイモンは、下院銀行委員会の小委員会で証言した。議員たちは、財務省が「金オークション」を始める計画を発表したことについて、様々な詳細について尋ねていた。オークションは、1975年1月に数週間後に開始される予定であった。質問の過程で、アリゾナ州選出のジョン・コンラン下院議員はこう尋ねた。

「政府金は連邦準備制度によって保有されているのでしょうか、それとも、国庫が所有しているのでしょうか。でも、連邦準備制度は、その金に住宅ローンのような利害関係を持っていますか?」

サイモンの答えは、その言葉を含んでいて、私は引用します。

「これは一種の誓約だ」

サイモンは、この2つの言葉が「ある種の」ものだと言ったとき、猫を袋から出そうとしていた。幸運にもシモンの舌のすべりは、その時点で気づかず、議会の前に政府の証人は、常に特別な特権を持っていた。政府の証人は、政府の印刷局によって印刷される前に口頭証言を改訂することができます。シモンの証言の公式版はいくつかの場所で衛生化された。とりわけ、サイモンが言った2つの不快な言葉「ある種の」を省略します。公式に公開されたバージョンによると、Simon氏はConlan議員に次のように言った。

「法律上は弁護士に確認したいのですが、同じです。そうでした。そう思っていたのです。誓約です」

コンランは後に、金の販売の決定についてサイモンに尋ねた。サイモンは、大統領に決定を下したと答えたが、彼はまた、引用した。

「私にはそれを行う権限がある」

さて、私の友人、あなたは非常に重要な何かに気付いてください。当時の財務長官ウィリアム・サイモンは、連邦準備制度の金の販売について質問されたが、連邦準備制度の許可を得ることについて一度も言及しなかった。代わりに、彼は、財務省そのものが大統領でさえも、誰にも尋ねることなく金を売ることができると主張した。唯一の法的根拠は、金が「誓約」であるという主張である。

友達、今すぐ一緒にいてください。ここには、なされるべき重要な法的ポイントがあります。それを最も緊急に知る必要がある人は、地域連邦準備銀行の役員と取締役ですが、私はこれを持ち出すためにあなたの助けが必要です。説明しようとして、ウールは私たちのように彼らの目を引きずり込まれています。

「陰謀」という単語を使うとき、私は厳格な法的意味においてそのようにしています。

陰謀とは、2人以上の個人が一緒になって犯罪を計画し、実行する状況を指し、それがまさに連邦準備制度理事会であり、銀行や財務省が行ってきたことではない。

それの鍵は、誓約の法的概念です。約20年前から、米国財務省は、連邦準備制度理事会(FRB)の金の購入を許可するふりをしてきた。偽装した権威は、もっともらしいと聞こえるが完全に嘘である主張に基づいている。この主張は、連邦準備制度の金は誓約である、あるいはサイモンが「一種の誓約」と本当に言ったように、財務省の主張である。サイモンさんによる1974年の証言が、このほど引用したのですが、とても慎重に衛生的なものでした。

何が行われているかを示すために、まず誓約が法に何であるかを定義します。最初に、法的に説明する言葉で説明します。地域連邦準備銀行の役員および取締役は、彼らが自分自身を救うためにある場合、法的措置を取らなければならないでしょう。しかし、私はまた、誰もが関係しているものを理解できるようにしたいので、私はあなたが私の話していることの例をあなたに与えるために全力を尽くします。

法的には、誓約は、いくつかの債務または義務の担保として個人の財産の救済または譲渡として定義されます。特定の条件で償還することができますが、デブトルが契約でデフォルトの場合には、債権者がデブトルが引き渡した不動産を販売することができます。この状況では、債務者は支払いや返済を誓うので、プレゴルと呼ばれます。債権者は誓約者と呼ばれます。彼は誓約が満たされるまで、プレゴアの財産を物理的に保有している。

財産の誓約書が存在するためには、3つの要素が存在しなければなりません。

(1) 申立人は,その所有権を,その所有者に譲り渡すこと,(2) 所有権の所有権(すなわち,実際の所有権)は,当該申立人が保有すること,(3) 必須である。債務の支払いまたは債務の履行に関連する財産に対して何らかの種類のライアンがなければならない、そしてその債務または義務は、プレゴアまたは他の人による誓約によるものでなければならない。

弁護士仲間にとって、誓約の契約は一種の仮説であるということを思い出させてくれる。仮説は、もちろん、債務者を債務者の財産に委ね、その債務を満足させるために売却される財産を生じさせる債権者の契約上の力である。「誓約」は、債務者の財産が債権者に物理的に引き渡された場合に特に適用される。

さあ、地球に来て、あなたに毎日の例をあげましょう。金が必要で、ゴールドウォッチを質付けすることに決めたとします。あなたは質屋に行き、物理的に質屋にあなたの金時計をひっくり返します。その見返りとして、質屋はあなたに2つのことを与えます:彼はあなたにローンとしてお金を手渡します、そして彼はまたあなたの時計の領収書をあなたに渡します。あなたのポーンレシートは、時計を返還し、引き換えるため、しばらくの間法的権利を与えます。つまり、時計を返したいなら、質屋に領収書と借りたお金と利息を渡す。

私の友人、このような質の取引は誓約の契約です。彼が君にお金を貸したから君は借金者だ。彼はあなたのローンの担保としてあなたの時計を彼の所有に保ちます。償還期間中にローンを支払う場合、ウォッチを取り戻す権利があります。ただし、特定の期限までにローンを返済しない場合は、ローンのデフォルトが設定されています。ポーンブローカーは時計を販売することができます。

友人のアメリカ国庫は、連邦準備制度金にも同様の取り決めが適用されると主張している。問題の資産は、金時計ではなく、アメリカの通貨の金の宝庫全体である。しかし、彼らは、同じ原則が適用されると主張し、金は「誓約」であると主張している。事実上、財務省は巨大な質屋のブローカーの地位にあると主張しています。金は「誓約」と呼ばれ、連邦準備制度が金を質に入れていると主張した。想像できますか?それ以外では、連邦準備制度が何らかの形で不履行になっているかのように振る舞っている。財務省は、質屋のような連邦準備制度の金のほとんどを処分した。そしてこれは12の連邦準備制度銀行のうち11にも通知することなく行われました!ワシントンにある連邦準備制度理事会も、この事実を知っていたが、一部のニューヨーク銀行は暗闇の中で他の11の地域銀行を去った。

友人のアメリカ財務省は、連邦準備制度の金を自由に売り払う権限があるふりをしています。1974年に保守党のダーリン役として今日パレードを行ったウィリアム・サイモンは、このことを財務長官として語った。この金を取り除く権限は、大蔵省が「誓約」と主張していることに基づいている。でも、そうでしょうか?それとも本当に誓約だったのでしょうか?財務省の主張は、それ自体でそうしているわけではない。エイブラハム・リンカーンの有名な引用は、音声書簡59で「花はバラではない。

連邦準備制度の金の保有が誓約に基づいていなかったことを証明するいくつかの事実を指摘します。

財務省が金を販売するという偽の権限は、完全に詐欺であり、このワシントンにある財務省と連邦準備制度理事会との間では、共謀があった。その結果、12の連邦準備銀行のうち11が詐欺に遭った。資産は、金の資産であると主張しています。

連邦準備制度金の真の地位を追跡するには、1933年と1934年の初めに遡る必要があります。1933年3月4日、フランクリン・ルーズベルトが大統領に就任した。翌晩、彼は「国民非常事態」を宣言した。彼は一週間の銀行休暇を宣言し、すべての銀行を閉鎖し、金の支払いに禁輸を課した。当時の財務長官ウィリアム・H・ウッディンは、人々の恐怖を鎮めるため、公約を出した。彼は言った、引用。

「金のスタンダードは、通貨のスタンダードを脱いだのよりは、金のスタンダードを脱いだというのは、ばかげていて誤解を招く。金は、何日も入手できない」

でも、いつも嘘をついてる。財務長官は、わずか数日だとしていたが、アメリカ国民が金権を取り戻すのは42年前であり、彼が話してからわずか4日後の1933年3月9日、「国立銀行緊急法」が急行したためである。その法律の下で、アメリカ人は金のすべてを差し出さざるを得なくなった。連邦準備制度によって1オンスあたり20.67ドルの古い交渉価格で集められた。

財務長官のその落ち着いた言葉にもかかわらず、アメリカはゴールドスタンダードから外れていました。また、連邦準備制度理事会は、財務省の所有権を金で引き渡すよう、財務長官に指示した。1934年1月17日、財務長官はこれらの命令を出したが、1933年の法律では金の称号は連邦準備制度から奪われなかった。保護のために、国家元老院が物理的に保管する必要があった。最後に1934年の「金準備金法」が同年1月30日に成立した。法律の第2条-Aは、引用します。

「この法の承認により、全ての連邦準備銀行の連邦準備制度理事会及び全ての金貨及び金地金の保有者に対する全ての連邦準備制度委員会の全ての請求に対するすべての権利、所有権及び利権は、米国に渡され、また、ここに付与される。」

友達は、それが鉄の首に聞こえるね?連邦準備制度から金の所有権を財務省が引き継いだように聞こえるが、実際には、それは単なる譲渡のふりだった。

1934年1月24日、この法が成立する6日前、勇敢な議員が全軍を暴露しようとした。彼は連邦準備制度の激しい敵であり、議会の床で彼は足が何であるかを正確に明らかにする演説を行った。金の譲渡に関する法律の規定について、ルイ・T・マクファデン下院議員はこう言った。

「それは、米国政府が連邦準備銀行委員会と連邦準備銀行に新たな金の証書を略奪の最大限の価値として与えることを規定している。金の証書は、連邦準備銀行と連邦準備銀行に金の法的権利を与える。合衆国財務省は、物理的な管理人に過ぎない。財務長官は、要求するたびに、連邦準備銀行に新しい金の証書を金で渡す。詐欺的な譲渡だ」

McFadden氏が説明した状況はまさにその通りだ。連邦準備制度は、その金の証明書を通じて金を所有し、財務省は物理的な管理人としてのみ行動し、この協定は、法的には、連邦準備制度と財務省のバランスシートによって46年間確認、批准、および承認されています。1934年の法律の言葉が何と言おうと、法律は、私の友人は、単なる主張ではなく、事実の問題を扱っている。

さて、この金は連邦準備制度の「誓約」として保持されているという、今日の財務省の主張に戻りましょう。この主張は、財務省の自己の貸借対照表と直接矛盾している。音声書簡59で詳述したように、財務省は金に関する債務者であり、連邦準備制度は債権者である。財務省は、単に「誓約」と呼んで、昼と夜と夜を日に変えようとしている。

すると2つの疑問が浮かびます

サイモンが1974年に「金は一種の誓約」と主張した根拠は、どのような権威のふりをしていたのか?(2)この不正行為で、どうやって大蔵省は逃げ切れるか?

最初の質問に対する答えは1961年6月30日、議会の法律「旧シリーズ通貨調整法」である。引用は:31 USc 912。1961年のアメリカ合衆国財務省は、古い古い通貨の引退を可能にするという言い訳で議会をミスリードしたが、この法律は「金の証明書」という用語を定義していない。法の実在するが、未発表の目的は、連邦準備制度金の処分

を偽装した権限を提供することであった。実際、金は3ヶ月後に「ロンドン金プール協定」の下で国を離れ始めました。この法律により、財務省は、金がサイモンが「一種の誓約」と呼んだものとなったと偽る。財務省は、法的な理由から金を自身の使用に転換し、紙幣や簿記クレジット以外の何も与える必要がないと主張する。このようにして、連邦準備銀行は金地金から略奪されました。

第二の質問ですというわけで、どうやって、財務省はそれで逃げられるのでしょうか? 答えは、ワシントンにある連邦準備制度理事会による共謀です。

音声レター59では、地域の連邦準備銀行の社長と理事に手紙を書いてください。連邦準備制度理事会(FRB)の保管庫の金の独立で信頼性の高い物理的在庫を、彼らに押すように勧めることを勧めました。コピーを送ってきた返信に基づいて、非常に重要なパターンが現れました。これからお話しする内容にニューヨーク銀行は含まれませんが、他の11の地域銀行の議長と社長は基本的に2つのことを述べました。

1番 - 地域連邦準備銀行の会長や社長は、金を見たことや発明したことがあるとは言っていません。男に代えて、彼らはすべて、このワシントンにある財務省と連邦準備制度理事会の保証に完全に依存しています。

2つ目 - 単一の回答は、金を含む彼自身の膨大な法的責任の正しい理解を反映していません。あらゆる兆候は、彼らがこの責任をとっていることを正しく知らされていないということです。

友達も、これは驚くべき話だが、この2点を示す書簡は、無視するにはあまりにも圧倒的だ。いくつかの引用句を読んで、私の言いたいことを教えましょう。

アトランタ連邦準備銀行から、ウィリアム・F・フォード大統領は引用文を書いています。

「ご存知のとおり、フォートノックスでは金の在庫を管轄していません。しかし、ワシントンにある連邦準備制度理事会で、あなたが提起する問題について、私の同僚と議論してきました」

ボストン連邦準備銀行から、フランクE.モリス大統領は引用して、書いた:

「金の在庫と出荷が適切に説明されていることに疑問を呈したのは、私が一度もなかったことです」

カンザスシティ連邦準備銀行から、ロジャー・グッフィー大統領はこう書いています。

「社長になった当時は、全ての資産の物理的カウントは行わなかったし、米国財務省が保有する国の金在庫の物理的インベントリも行っていない。

ご存知のように、国の金準備はもはや連邦準備制度によって保持されているのではなく、むしろ「1934年の金準備法」の結果としてアメリカ合衆国財務省によって保管されている。

フィラデルフィア連邦準備銀行から、ジョン・W・エックマン会長はこう書いています。

「12の準備銀行とその取締役は、ある程度の自治権を持っていますが、あなたとデュレル氏が問う質問と、あなたが要求する行動は、より論理的には、知事の州にあります」

ダラス連邦準備銀行から、アーネスト・T・ボーマン大統領は私の親友、エドワード・デュレル氏にこう書いた。

「連邦準備銀行が保有する金券の裏にある金に関しては、その金を見る努力をしていません。私が準備しているのは、彼らが実際に持っている金の責任を持つ政府高官の代理を受け入れることではありません」

連邦準備銀行のリッチモンド銀行からロバート・P・ブラック大統領がこう書いています

「連邦準備制度も連邦準備銀行も、米国の金の保管や管理をしていないことを、私が知っている限り、強調したい」

そして、彼は私が以前あなたに議論した1933年と1934年の金の法律を引用し、彼はそれを引用して結論付けます。

「この法律が連邦準備制度から、米国の金在庫の保管と管理に対する責任を排除していることは、私には明らかなようです」

友人たち、議長と地域連邦準備銀行の社長がとても危険なほど誤った情報を持っているのも不思議ではない。金に対する彼らの法的責任は、拘留ではなく所有権に基づいています。そして、私はすでにあなたのために詳細に確立したように、その所有権は紛争にオープンではありません。連邦準備銀行が保有する金券に反映されているが、この点にはショックがある。12の地域銀行は、それぞれの残高シートに「金券口座」と表示されているにもかかわらず、これらの証明書を持っていない。

証明書はどこで入手したのでしょうか?これが答えです私は今、1981年1月9日付の手紙から、親友のミスター・デュレルに引用します。リチャード連邦準備銀行の社長であるRobert P. Black氏が引用したものです。

「お求めの証明書を差し上げられません。連邦準備銀行の残高表に記載されている「金券口座」は管理されています。ワシントンD.C.の連邦準備制度理事会によってこの口座の金額は、理事会によって12の連邦準備銀行に割り当てられています。

友人たち、私は弁護士として再び話す。犯罪を犯す陰謀では、陰謀者の輪は常に可能な限り小さく保たれます。関係する人が少ないほど、露出のリスクは少なくなります。

これまでのところ、12の地域連邦準備銀行のうち11の役員と取締役は、金の陰謀に関与していません。危険なことには間違った知らせがあるが、彼らは誠実に行動しているように見える。スキャンダルが破られたとき、彼らは膨大な罰金、懲役刑、そして荒廃した生活に直面します。そして、それは、私の友人、すべての偉大な陰謀の2番目の物語のサインです - 陰謀者は常に他の人が責任を取るのに便利であることを確認してください!

例えば、CIAが命令を受けてジョン・F・ケネディ大統領を暗殺したとき、リー・ハーヴェイ・オズワルドという「パティ」が手に入れたことを確認し、また、彼が疑いを募らせる前に黙らせていた。同様に、財務省と連邦準備制度理事会の共謀者たちも、彼らも、彼らのスケープゴートを身につけるようにした。これらのスケープゴートは、地域連邦準備銀行の役員および取締役である。金スキャンダルが破られると、アメリカの大衆の怒りを満足させるために刑務所に束ねられます。

過去6週間ほどの間に、彼らは不足している連邦準備制度金について初めて法的通知を受けています。彼らは、金の独立で決定的な物理的在庫をもたらすために率先して取り組むことによってこれを行うことができます。そうすることで、彼らは疑念の汚れを解放することができます。しかし、彼らが行動しない選択をした場合、私の友人は、彼らが今法的通知にあるので、彼らは自分の運命を封印します。そして、彼らが非行動を選んだ場合、彼らはアメリカ史上最大のスキャンダルである金スキャンダルの後に自分自身をアクセサリーにします。選択は彼ら次第です!

友人たち、あなたも私も、連邦準備銀行の職員にこれらのことを知らせる義務がある。だから私はこのテープのコピーを、登録された郵送で各連邦準備銀行の社長に送る。手紙を手伝ってくれないか。

始めるために君にサンプルレターを読みましょう。地域内の連邦準備銀行の総裁にこのような手紙を書いてください。住所の入手方法を音声書簡59番でお話しました。

原本を連邦準備銀行の社長に送付し、他の取締役にコピーを送付してください。コピーすると、必ずコピーを自分のファイルに保管してください。

さて私が提案するサンプルレターです自分で言葉を使うことは自由にできますが、角を切ってはなりません。動作を持たなければいけません – 間もなく、時間が不足するのです。

「そうそうね。

金の埋蔵量が減少していることについて、引き続き深い懸念を抱いているため、またお手紙を差し上げます。以前にお返事をいただきありがとうございます。しかし、あなたの側で、非常に大きな法的責任を認識していないようです。最近のカセットテープで、Dr. Beterはあなたの側でこれらの責任について法的議論を行いました。ベーター博士は、欧米最大の政府銀行である米国輸出入銀行の弁護士および元カウンセラーとして話します。したがって、私はあなたが金に関するあなたの責任に関する彼の法的説明を無視する余裕があるとは考えていません。

ベーター博士は、このカセットテープのコピー - 音声書簡番号61 - を登録郵便であなたに送信していることをリスナーに通知しました。銀行の他の取締役と1時間しかかからず、彼が何を言わなければならないかを聞きます。それだけをするには、君に強く強く強くする余地はない。

ベーター博士のテープを聞いた後、私とあなたが私との合意を信じます。あなたは自分の個人的な利益を保護するための措置を取るべきです。そのためには、連邦準備制

度理事会が、独立して決定的な、宝庫内の金の物理的在庫を整理するよう直ちに要請することをお勧めします。ベーター博士の説明を聞くように、あなたにはこれを持ち込む権限があります。

在庫を監督する委員会には、地域準備銀行各々の社長または別の取締役が含まれることを主張してください。連邦準備制度理事会など、この義務を他の誰にでも委任することはありません。個人的な重要な関心がかかっています!

もしそうするなら、それは2つの可能な結果のうちの1つしか持てません。一つの可能性は、在庫がすべての金があることを証明し、博士ベターは間違っていることです。アメリカの銀行システムに対する信頼を損ない、7年間の答えのない質問が残ることになる。

唯一の可能性は、金が全てではないにしても、その多くが欠けていることを証明することです。その場合、あなたは私たちの崩壊している経済の本当の原因を修正するための第一歩を踏み出すでしょう、そしてあなたは疑わしい汚れから身を消したでしょう。

金はそこにあり、またはそこにはありません。ベーター博士は真実を学ぶことを恐れていない。おまえは?」

署名のあとに続きます。

友達、また仕事に行けって言ってます。すぐにあなたの地域の連邦準備銀行にあなたの手紙とコピーを受け取ってください。前にも述べたように、私はニューヨーク銀行に希望を示さないが、他の11の地域銀行は本当の希望の光線であるように見える。そして、彼らが彼らの義務を果たし、彼らの潜在力を利用するなら、彼らはアメリカに偉大なサービスを行う間、自分自身を救える。

最後の概要

では、最後の最後の言葉として、最後の言葉だけを挙げましょう。

1981年1月20日は、今日は「就任の日」です。外見上は、新たな政権が始まっているが、この変更は、最高裁判所の曖昧で最近のブランティの判決のおかげで、表面上のみである。アメリカ合衆国政府を支配する本当の戦いは、引き続き続く。

友達、これらのことは継続できない。国を救うために憲法上の義務を果たすのは、あなたと私次第です。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第62号

1981年2月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年2月28日です。これは私の音声書簡番号62です。先月私は、もう少し柔軟なスケジュールで音声書簡を録音する計画があることを述べました。今月のレポートの最初のトピックを準備する際に、私はこの柔軟性の増加を利用してきました。

数ヶ月間、私は主要な新しいストーリーに関する情報をまとめてきました。そして、この数日で、その記事に関する重要な最終詳細を確認することができました。数日待っているおかげで、今、それについてのより完全なレポートをあなたに与えることができます。コロンビアがケープカナベラルで打ち上げられる準備が整ったという話です。今月は、地域連邦準備銀行の特定の取締役といくつかの励ましの進歩を報告することもできます。始まりに過ぎませんが、私の友人たち、私は私たちが勝つと確信しています。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - スペースシャトルコロンビアの秘密の軍事ミッショントピック2 - 成長戦争緊張の新しい発酵物トピック3 - 現代の両替業者による金の詐欺

トピック1 - ちょうど3ヶ月前のある日、アメリカの有人宇宙計画が突然生命の兆候を示し始めました。1980年11月24日は、スペースシャトルコロンビア号がフロリダ州のケネディ宇宙センターで一般公開された日だった。シャトルが公開したのは2年ぶりのことである。シャトルは2年前、1979年3月にケープカナベラルに到着した。当時から1980年11月まで、スペースシャトルコロンビアは「オービター・プロセッシング・ファシリティ」と呼ばれる金属製のコクーンの中に隠れていたが、11月24日、突然スペースシャトルを開放し、ロールアウトした。

スペースシャトル・コロンビアは、その日はほんの少しだけ旅行しただけだった。付近の車両組立棟まで300ヤードほど牽引され、再び姿を消したのですが、これはずっと長い旅の始まりに過ぎなかったと言われました。ほぼ6年ぶりに米国は宇宙への有人ミッションに公の場でコミットしていた。11月24日のコロンビアの展開は、多くの人々を驚かせました。

アメリカのスペースシャトル計画は3年遅れの計画です。1977年の終わりから、スペースシャトルの問題は、問題や遅延、さらに多くの問題だけという話が聞こえてきました。1980年11月19日、アポロ計画の元ディレクターが、嫌悪感を和らげたようでした。ジョージ・ロー博士はシカゴでのスピーチでこう言いました。

「今日、アポロをもう1つ始められるか、それよりずっと少ないか、と思う」

しかし、ロウ博士がそのことを言ってからわずか5日後に、コロンビアのシャトルのサプライズロールアウトが実施されました。スペースシャトル計画は3年間保留されてい

るようだったが、カウントダウンが進行中であり、緊急事態の空気が漂っている。コーナーはカットされ、安全上の注意は短く、リスクは耳にされていない。

スペースシャトルはアメリカで最も複雑な宇宙船です。今まで以上に間違いが起き、アメリカの有人宇宙計画の未来はシャトル次第です。実際、数年以内に、シャトルは事実上すべての米国の衛星を打ち上げると言われています。

宇宙に関する限り、アメリカはすべての卵を1つのバスケット(スペースシャトル)に入れました。そんな、そんな、NASAの古いやり方は、とても慎重に一歩一歩進めたのかもしれません。昔は、宇宙プログラムの次の段階に移る前に、各問題は解決されなければならなかった。最後のテストとしてアメリカの新しい有人宇宙船は宇宙飛行士が乗っていない状態で最初の1、2回の宇宙旅行を行いました宇宙飛行士が命を落とす前に予期しない問題がないことを確かめるためでしたでも昔のNASAですアメリカの宇宙計画で撮影された写真は別の種です私たちの宇宙計画はボリシェビキのもう一つの道具になりました熱核戦争の準備をするということに興味があるのがケープ・カナベラルでシャトルの打ち上げ準備を終えていることですスペースシャトルにとって初めての宇宙旅行ですしかし有人ミッションです!スペースシャトルは少なくとも100回は宇宙へ行き、また帰還するように設計されていると言われていますが、NASAは、スペースシャトルの予備打ち上げを1回または2回は余裕がないとしています。NASAは1961年の初期の有人水星発射のような有人軌道下打ち上げの開始も検討しない。代わりに、初めてのスペースシャトルコロンビアの打ち上げは、軌道に乗ることです。

友人たち、この計画は急ぎの目立たない例でいっぱいです。飛行する宇宙飛行士の安全は、全く気にしていないようです。例えば、スペースシャトルの根本的に新しいロケットエンジンを考えてみましょう。NASAが製造するSSMEと呼ばれる3つの主エンジンがある。実際に、8日前まで完全に発射されたことさえありませんでした。その日、2月20日、3基のエンジンはケープ・カナベラルのパッド上で20秒間だけ発射された。NASAは、これらのエンジンが打ち上げ後に再利用されるはずのにもかかわらず、それらを実行するリスクを長くはかけませんでした。代わりに、ほんの20秒のテストに基づいて、NASAは2人の宇宙飛行士にエンジンで命を危険にさらさせる。実際に宇宙への打ち上げでは、エンジンはわずか20秒間走らない - 彼らは9分間動作しなければならない! NASAは、コロンビアの3つの新しいエンジンが軌道に乗るのに十分な長さで作動すると賭けている。コロンビアが軌道に到達したら、次の問題は「帰還できるのか?答えはNASAは知らないということです

スペースシャトルの新しい熱保護システムについて聞いたことや読んだことがある人も多いと思います。以前の宇宙船はすべて、再突入時に燃焼して熱を流すヒートシールドを備えていたため、一度しか使用できなかった。でも、シャトルは何度も何度も再利用できるので、違うタイプのヒートシールドが必要になる。軽量な陶磁器で、タイルと呼ばれる3万個以上の小さな部分に分かれています。

少なくとも2年間、私たちはタイルの問題についての話を聞いています。1979年3月、シャトル・コロンビアがジャンボジェットの後部にあるケープ・カナベラルに到着したのが始まりである。飛行中に多くの瓦が失われたり破損したりし、コロンビア川は

天然水牛のように見えた。その後間もなく、私たちはテスト、除去、交換、再テストなどに関する話を聞くようになりました。タイルをめぐる論争の一部は現実的です。タイルが成功するかどうか、多くの宇宙エンジニアの間で合法的な議論があります。コロンビアが地球に帰還するために軌道から落ちたときとした場合に限り、これらの質問は最終的に何らかの方法で答えられます。でも、アメリカの宇宙開発をコントロールしているボリシェヴィキにとって、タイルに関する議論は単なる道具に過ぎません。

タイル論争はスペースシャトルの3年間の地上飛行を説明するのに最適なカバーストーリーとなった。本当の理由は、1977年の後半からアメリカが事実上軍事宇宙飛行から締め出されているからです。1977年8月になって、アメリカはロシアを新しい宇宙開発で破滅させるように見えた。その月にスペースシャトルの最初の自由飛行テストが行われた。ジャンボジェットでシャトルを運んで、宇宙飛行士が離陸し地球へ案内した。テストは完璧に完了しました。スペースシャトルの時代が明けそうになりそうだった。

一方、ロシアの宇宙計画は完全に沈黙していたようだったが、すべてが翌月、1977年9月にひっくり返った。ロシアは密かに開発されたチャージド・粒子ビーム兵器を宇宙に展開し始め、1977年9月27日、史上初の真の宇宙戦「収穫月の戦い」が起きた。私はその月に26番の音声でそれを報告した。ロシアは、アメリカにとって秘密の軍事的支配を破った。

2日後に、ロシアの有人宇宙計画が突然実現した。ロシアは1977年9月29日にサリュート6号を打ち上げ、その日からこの日まで、ロシア人宇宙飛行士の宇宙への移動と帰還が着実に行われてきた。ロシア以外の7カ国から宇宙飛行士までがロケットで宇宙へ飛び出してきた。キューバやベトナムから宇宙飛行した宇宙飛行士もいます。一方、アメリカの宇宙飛行士は歯を磨いて見ることしかできなかった。

ボリシェヴィキは、私の友人は、彼らの敵間の弱点の瞬間を待って見てきました - ロシアの秘密の新しい支配者。ボリシェヴィキはロシアにおける以前の権力を取り戻したいと思っているが、ロシアの新支配者はここ数年、ほとんどが米国に集まったボリシェヴィキを追放してきた。1980年6月に55番の音声を録音したとき、クレムリンで弱点が展開されていると報告しました。ボリシェヴィキ軍はクレムリンへの侵攻に成功した。ロシアのトップリーダーの間で大惨事を引き起こした。同時に、ロシアのボリシェヴィキ追放は一過性のものに減速した。1980年後半のロシアからの移民は、過去最少レベルであった。なので、スペースシャトルミッションを進めるために、この決定は昨年7月に下されました。

ロシアが3年ぶりに封鎖を突破する可能性があった。それでも、有人軍事ミッションを宇宙に打ち上げようとするアメリカ人の試みはとても危険です。リスクに見合うミッションが準備できるまで、それは試みられません。ボリシェヴィキは、そのミッションを今準備中です。スペースシャトルコロンビア号の貨物室では、現在、秘密のペイロードとなっている。政府系では、その存在そのものが秘密と見なされる超秘密の「国家偵察局」と連携して開発されました。

1977年9月にロシアが宇宙攻撃を開始した際、9月20日にアメリカのスパイ衛星を破壊した。数週間後、アメリカの秘密月基地が行動から解放され、ロシアの手が宇宙に注がれました。その後数ヶ月で、ロシアは徐々に我々のスパイと早期警戒衛星を、一つずつノックアウトしました。7ヶ月後に33番の音声を録音したとき、ロシアが仕事を終えたと報告しました。1978年4月以来、アメリカはロシアに対するスパイ衛星を継続的に運用しておらず、その間はロシアに留まっていた。それ以来、いくつかのスパイ衛星が打ち上げられてきましたが、それぞれがすぐにノックアウトされました。誰も1週間も続かなかった!しかし、これらの短いスパイ衛星ミッションは、ここでボリシェヴィキに1つのことを警告しました - つまり、ロシアの潜在的な戦時目標の間で大きな変化があります。過去の既知のターゲットは重要度が低下し、他の新しいターゲットは検出されている。

昨年6月、55番の音声で、私はロシアに対する米国の核攻撃計画の概要を説明した。この計画はアメリカの秘密の移動式ミサイル、ミニットマンTXなどのミサイルに依存しており、ロシアのターゲットに関する最新の情報なしでは成功できません。

ボリシェヴィキは、核戦争のために準備されているすべてのことを再びやっているので、ロシアからの最新の偵察データを求めている。つまり、彼らはしばらく軌道上で生き残ることができる運用スパイ衛星を持っている必要があり、ここでボリシェヴィキは、彼らはこの種の衛星を開発していると信じています。やがて彼らは、ロシアの有人宇宙インターセプターの軌道艦隊が破壊に成功するだろうと認識していますが、それを行う前に、軍事計画者は、衛星が作業に必要な情報を十分に送信できると信じています。アメリカのスペースシャトル「コロンビア」の初飛行は秘密の軍事ミッションですその目的は戦争の準備である。だからこそ、テストショットではなく、最初のミッションがマンネールされるのである。巨大な貨物室に隠された貨物を運んでいるため、人身事故に巻き込まれている。

シャトルが軌道に到達したとき、軌道に到達した場合、宇宙飛行士は内部に軍事衛星を配備する必要があります。衛星は基本的にスパイ衛星ですが、それ以上です。ロシア軍の宇宙兵器を可能な限り長く撃退するように設計されている。その結果、それは宇宙におけるロボットバトルステーションに他ならない。宇宙用語では、簡単に破壊されることなく攻撃に耐えることができる「硬化衛星」です。アクティブディフェンスも装備されており、撃退できる。

衛星の部品は、現在、シャトルコロンビアの貨物室に詰め込まれています。コロンビアが昨年11月に展開されたとき、彼らはすでにそこにいました。軌道に乗ると、宇宙飛行士のジョン・ヤングとロバート・クリッペンが組み立てて動作させることが目的だ。

組み立てられ、宇宙で浮遊すると、衛星はおそらく30フィートの長さと直径20フィートの巨大な回転スズ缶のように見えます。でも、よく調べてみると、木製バレルみたいに見えるけど、バレルのステーフは、全部白っぽい金属、タングステンでできている。これらの金属製の部分のいくつかは自動コマンドで後退することができ、衛星はいくつかのステーブが欠けている光沢のあるバレルのように見えます。外側のタング

ステンバレルの内部には、別の小さなバレルがあります。最後に、その中心に衛星そのものの心臓部がある。タングステンバレルは、スペースのフィートまたはそれ以上で互いに分離されています。最内段とコア衛星の間にもかなりのスペースがある。タングステンバレルは、衛星の受動的な防御を構成する。チャージド粒子ビームブラストが最外側のバレルに当たった場合、バレル上のスポットを気化させますが、その過程でエネルギーを吸収してビームを拡散します。理論的には、それは2番目のバレルに対する損傷を大幅に軽減し、最も内側のバレルにまったく損傷を及ぼさない。タングステンは金属の融点が最も高いため、この粒子ビームシールドシステムは様々な戦いを通じて持続すると期待されています。

3層タングステンシールドシステムもインストルメントされています。攻撃が起きたとき、攻撃パターンは攻撃の出所を示す最初の兆候として認識される。コア衛星内のコンピュータは、レーザー方向と範囲を意味する秘密の新しいターゲット取得システムをアクティブ化する。回転するタングステンシールドの可動バレルステーブ部が開きます。レーダーは超高速スキャンで回転しながら開口部を覗き込む。

宇宙空間にいなくても、レーダーよりもずっと効率が良いと期待されている。ロシアの攻撃者を素早く拾い上げ、その瞬間に、米国のロボット戦闘ステーションが発砲する。アメリカの衛星には巨大な二酸化炭素ガスを照射したダイナミックレーザーが装備されているため、ロシアのコスモスインターセプターにとっても大きな脅威となります。改良型Kc-135ジェットタンカーで試験に成功したレーザーのよりコンパクトなバージョンです。約100万ワットのパワーを持つ強力な赤外線を発生させます。1メガワットレーザーに何ができるか?考えを聞かせましょう工業用1万ワットレーザーは、1インチの厚さの鋼板を数秒でスライスすることができます。衛星レーザーは100倍強力です。ロシアのチャージド粒子ビームほど強力ではありませんが、ロシアの攻撃者を衝突させたり破壊したりするのに十分な力があります。つまり、私の友人です。スペースシャトルコロンビアが軌道に投入し、ヤングとクリッペンが衛星を配備することに成功した場合です。でも、そうなの?

過去に、宇宙計画を取り巻く巧妙な欺瞞について多くの詳細を述べてきました。でも、私の友人たち、過去の欺瞞は、私たちが目撃しようとしているものに比べて子供の遊びでした。なぜなら、ここではボリシェヴィキがロボットの戦闘ステーションを、あなたに知らせることなく軌道に乗せなければならないからです。そして、成功しても失敗しても、成功の外観を維持しようとしなくてはなりません。先程も述べたように、すべてがスペースシャトルに乗っているので、今度来るコロンビア飛行の計画について説明します。計画がうまくいくかどうか、また、本当に何が起こっているのか、それはかなり異なることを説明します。

最新のスケジュールによると、コロンビアは1981年4月中旬の晴れた朝に打ち上げる予定です。何百万人もの人々がテレビで、ヤングとクリップペンが空に向かって飛び立ち、軌道に乗るのを眺めます。その後、舞台はコックピット内のヤングとクリップペンの標準カバレッジに移行し、2日以上の間、そのカバレッジは継続されます。コックピットシーンやミッションコントロールのシーンなどがあり、予期しない問題もい

くつかあり、真面目なことは何もなく、スパイスを全部追加するには十分です。現実の世界のように、世界を探します。テレビ視聴者は、飛行の多数のシミュレーションから抜粋だけを見ているという疑いはありません。スカイラブの失敗を隠蔽したNASAは、詐欺のテクニックを十分に学んだ。

なお、本機には、最初の打ち上げ以外のテレビ放送は含まれていない。代わりに、ヤングとクリップペンが軌道に到達したとき、彼らは速く働くでしょう。キャビンを減圧し、貨物のハッチを開き、ロボットのスパイ衛星部品をコロンビアから移動させます。また、コロンビア湾からジェミニ型2人宇宙カプセルを除去します。コロンビアから数百ヤード離れたところにあるこれらの荷物を移動させた後、2人の宇宙飛行士は遠隔操作で貨物室を閉鎖する。熱タイルの状態を素早く視認するためにコロンビアの下に移動しますが、ロボット衛星をセットアップする緊急性は、タイルを修理しようとする時間はありません。もし宇宙飛行士がそうするなら、彼らは衛星の設置とジェミニカプセルで自身の脱出をうまく行うことの両方で貴重な時間を失ってしまうでしょう。なのでNASAは、最初のシャトルミッションにタイル修理キットを含めることを拒んだのです。NASAの管理者であるRobert Frosch氏が先日の記者会見で述べているように、引用すると:

「最終的に、タイルシステムに関してはリスクではなく、フライト全体の安全性に関してはリスクが増すと感じました」

検査の末、宇宙飛行士たちはコロンビアをNASAヒューストンに回し、「レトロファイアをお願いしたい」と言い渡します。コロンビアを離れ、ロボットのスパイ衛星を組み立てるために素早く作業を開始します。今後3〜4周回でその仕事を終えることが期待されている。ロボット衛星が組み立てられ、運用されると、ヤングとクリップペンはジェミニ型スペースカプセルに搭乗する。計画通りに進めば、軌道から外れて太平洋に降りてくる。打ち上げ日は同日夜だけですが、テレビでは、NASAの報道を偽装した、コロンビアの模擬コックピットで、ヤングとクリップペンのテープがまだ表示されます。ヤングとクリップペンは、秘密のスプラッシュダウンの後、海で拾われる予定です。そこからさらに多くの出来事を待って、カリフォルニア州のエドワーズ空軍基地へ輸送される。

ケープカナベラルからの打ち上げから約12時間後に、ヒューストンは無人コロンビアにレトロファイア信号を送ります。シャトルのエンジンが発射します。インド洋のどこかでスペースシャトルが大気圏に入ります。シャトルの熱タイルの初めての完全テストになります。コロンビアは再び入国しても生き残る。そして、高度が下がると、コロンビアの操縦は遠隔操作で引き継がれます。すべてがうまくいけば、コロンビアは西オーストラリアの偉大な砂浜に着陸します。

計画通りに進めば、これらのことはヤングとクリップペンの54時間のミッションの初日に行われます。そして、最後のミッションのために、コロンビアが太平洋上を再び突入していることをテレビで伝えます。そして最後に、スペースシャトルが見えるように滑るのを見守ってください。カリフォルニアのエドワーズ空軍基地をシャトルが下降するのを誰もが眺める。最後に、それは乾燥した湖床にタッチダウンし、徐々に

停止し、外に出てヤングとクリップペンを上昇します。誰もが、コロンビアから登っていると仮定するだろうが、私の友人たち、彼らは実際にはエンタープライズという名前の別のシャトルから登っているだろう。1977年8月の着陸テストで見たのはエンタープライズでした。そして、またエンタープライズになって、すぐにまた着陸します。宇宙から来たように見えるように手直しされるが、詐欺になる。

友達も、それが今ある計画ですが、大きな驚きがあるかもしれません。ボリシェヴィキはロシアをスパイし、ロシアの宇宙兵器から身を守るためにロボットの戦闘ステーションを考案しましたが、それは主にコスモスインターセプターを念頭に置いて設計されています。アメリカのデザイナーたちがコスモス・インターセプターに対抗しようと工夫している一方で、ロシアの技術も進歩しています。

スペースシャトルコロンビアの秘密の軍事ミッションは、必死のギャンブルです。成功すれば、世界は熱核戦争にずっと近づくでしょう。失敗すれば、アメリカの最後の有人宇宙飛行を目撃するかもしれない。

トピック2 - 昨年10月の音声書簡59で、私はここでボリシェヴィキが核戦争1を投入するための新しい戦略をセットアップしようとしていると報告しました。イラン人質の人質によって戦争を誘発しようとする試みで何度も失敗し、人質を解放した後に動員される予定の新しい計画を策定していた。昨年11月に、投票機がロナルド・レーガンという名で驚きの地滑りを登録したとき、人質解放の手配の期限が設定された。締め切りは先月の1月20日の就任記念日だった。さもなければ、ボリシェヴィキは自分たちが作り出したイラン危機のコントロールを失う危険性があり、その最後の瞬間に私たちの人質は先月解放されました。

ボリシェヴィキの原案やイランとは逆に、人質たちが生き返った。しかし、新たな作戦が進行中だ。ボリシェヴィキのエージェントは、決して終わりのないストライキと混乱でポーランドをかき集めています。2年前の教皇革命計画に失敗した彼らは、ポーランドを別の方法で爆発させようとしています。

一方、ロシアの新しい支配者を均衡させないために、私たちの半球であるエルサルバドルで別の危機が生まれました。CIAの職員は、キューバに何か責任を持つために、内戦で双方をかき集めています。ロシアはキューバに対する新たな脅威に強く反応しているため、エルサルバドルはロシアと米国の緊張を強要するための手段としてその目的を果たしています。

エルサルバドル危機には2年前、「ガイアナ作戦」の反響が流れています。そして今、ロシアはキューバを変分的戦術として心配するように促されている。ガイアナで起きたように、人間の命は純粋に注目を浴びるために犠牲にされている。

ガイアナでは初めてポートカイトマ空港の虐殺によって公の注目が集められ、4人の宗教労働者の殺害によってエルサルバドルに公の注目が向けられたのはそれほど前ではありません。紛争地が再びペルシャ湾岸地域に移ったとき、これは後にロシアを警戒から解放するのに役立つ。

イスラエルとサウジアラビアの紛争を生みだすための秘密計画が再び進められています。この目的のために、アメリカ合衆国はサウジアラビアのF-15爆撃機用の攻撃的な軍備を販売すると発表し、同時にサウジアラビアがエルサレムを奪還するためにジハード(イスラム教の聖戦)を好むという報道が植え付けられています。今は、このすべてが静かに続いている。弊社の管理する主要メディアでは強調表示されません。しかし、1981年の後半にペルシャ湾で起きた爆発に備えて準備が進められています。

イランに再び目を向ける計画だ。危機的な瞬間に、不安定なイラン政府は倒されるでしょう。突然、それは北のロシア軍と南のアメリカ軍を、その中間に真空を置いたままにしてしまう。

予備的なステップとして、この計画は、米国で「国家経済緊急事態」を宣言することも計画されています。インフレと戦うことは全て言われるが、核戦争の準備は実際行うことになる。

友よ、もしこれらを全て止めなければ、悪魔の力の源に行かなければならない。その力はマネーパワー、誤って使用します。私たちの国の現代のマネーチェンジャーの力ですから、今、私が注目しているのは彼らです。

トピック3 - 私たちの主イエス·キリストがほぼ2000年前に地球を歩いたとき、彼は多くの奇跡的なことをしました。彼は病人を治し、飢えを食い、愛しない人を愛した。要するに、彼は善行を続けた。ほとんどの場合、主は皆を忍耐強く驚かせました。教えられたとき、彼は人々が注意を払わないことに気づき、そして彼は何度も同じ教訓を教えなければならなかったが、彼は一度も学びたい人に対して怒ることはありませんでした。それでも弟子たちには「私は平和をもたらそうとしてきたのかな?いいえ、平和ではなく剣」と言いました。彼は、神のためにある人と、神に反対している人との間には、分割があるに違いないと説明した。そして、弱い人ほど優しく、 傲慢な力で膨れ上がった人たちに激しい怒りを示しました。そして、かつて私たちの主イエス・キリストの怒りが暴力に巻き込まれたのです。その時、私の友人は、彼が寺院で両替者に直面したときでした。

寺の両替商は金の独占を所有していた。参拝した者は皆、僧侶に供物を提示し、供物を買うためには、特別の寺幣を使わなければならなかった。寺の金は本当にお金ではなかった。本来価値のない一種のスクリップに過ぎなかった。しかし、最も裕福な人から最も貧しい人まで、礼拝に来た人は皆、金、銀、銅の良いコインを回して、その紙片を購入しなければならなかった。神官に献上する羊や羊やハトを買うには、それが唯一の方法だった。両替業者は本当に役に立ちませんでしたが、彼らの金の独占のおかげで、彼らは他の誰からも膨大な利益を引き出しました。イエスがこれを見たとき、彼は激怒しました。両替者は汚職をしていたので、お金を稼ぐために礼拝の邪魔をしていたので、イエスはすぐに彼らを納得させようとしました。その代わり、彼はヒツジを捕まえ、彼らの後を追った。彼は両替業者を駆逐し、数式表をたたき、盗みの形で手に入れた金の袋を押収した。

友達、今日は、お金の交換者の慈悲を感じているのはあなたと私です。私たちも、金と銀でできた本物の金を捨てざるを得なくなった。代わりに、私たちは連邦準備制度の金の独占に連邦準備制度IOUsで取引するように強制されています - 紙のスクリッピングだけです!その見返りとして、今日の傲慢な金の交換者、ボリシェヴィキは、私たちからすべてを奪おうとしています。彼らは金利を通じてインフレを生み、新しい富を生まないことで貯蓄を食い尽くしている。彼らは、金の力を使って核戦争に私たちを裏切り、そして彼らは私たちの宗教的慣行をひっくり返すために絶えず働くことによってキリスト教の信仰自体を破壊しようとさえしています。古いお金の交換者のように、私たちの主イエスキリストの憎悪は再び寺院に座っています。

共和国が創設されたほぼその頃から、両両替業者はアメリカの通貨を支配しようと試み始めた。最初にこのアイデアは「米国の銀行」と呼ばれましたそのような銀行は議会から認可された憲章でしばらく存在していたが、1832年7月10日、アンドリュー・ジャクソン大統領はしばらくの間、中央銀行の考えを止めた。議会は「アメリカ合衆国銀行」に20年認証を新たに付与する法案を可決した。ジャクソンは法案に拒否権を行使した。

「すべての独占とすべての排他的特権は、国民の犠牲で認められます。公平な同等のものを受け取るべきです」

つまりジャクソンは、大衆は公正に扱われると主張した。

でも、友達や、お金の交換業者は決して諦めません。1913年、ついに彼らは望んでいたものを手に入れた。連邦準備制度と呼ばれる。連邦準備制度がいかにして成立したかを、今では知っている人はほとんどいない。ファンファーレなしで、それをするのに必要なのは、国際的な銀行家の数人だけであると言うのに十分です。誰よりも1人多いのは、現在の形で連邦準備制度の父であった。コロンビア大学政治科学アカデミーの手続きによると、引用します。

「連邦準備制度法は、歴史上ポール・M・ウォーバーグという名に結びつくでしょう」

ウォーバーグとその仲間が議会を静かに乗り切るためには、1つの異議を克服しなければならなかった。大きな反対は、1つの中央銀行の設立であり、これは明らかに独占である。ウォーバーグは12銀行の連邦準備制度を考案してその事態を回避したが、上院議員が1つの銀行ではなく12銀行の支配を維持する方法を尋ねたとき、ウォーバーグはこう答えた。

「少し複雑な話ですが、その反対は行政的なやり方で克服できるのです」

つまり、友人たちは、12銀行のシステムをショートして、中央銀行に行政技術でやってほしいことをできるのです。そしてそれは、我々の行方不明金をめぐる状況で行われていることです。

実際の中央銀行はニューヨーク連邦準備銀行であり、その中央銀行の行政部門は、実際にはワシントンにある「知事委員会」です。ニューヨーク銀行、知事委員会、アメ

リカ合衆国財務省内の代理人は全員手袋で作業している。私たちの国の現代の両替業者を構成しているのは彼らです。

それらすべてにおいて、他の11の地域連邦準備銀行が乗車のために行く。彼ら自身の潜在力を持っているが、ウォーバーグの「管理技術」のおかげで、彼らは常にそれらの力を行使しないように誘導されている。ニューヨークの11の地域銀行は、ニューヨークとワシントンの両替業者によって、子供のように扱われます。大きな建物、派手な事務所、印象的な文房具、太った給料、数多くのアドバイザー、印象的なタイトルが与えられていますが、彼らは常に「私たちビッグボーイにすべての考えを任せなさい」と言われています。毎年、ニューヨークを除く地域連邦準備銀行は暗闇にとどまっているので、先月は音声書簡61番で、その暗闇の中でろうそくを灯そうとしました。

連邦準備銀行はすべて、当社の金を保護する責任を担っています。全ての銀行の社長及び取締役は、これらの責任について法的通知を受けていますので、今後は、一切の言い訳をいたしません。彼らは私たちのためにあるか、私たちに対しているか - 彼らは選択をしなければなりません。権力は握っており、権力を有する者はその行使の結果に責任を負わなければならない。

私たちが提起した質問は非常に単純で非常に基本的なものです:アメリカの金はそこにありますか、それはそこにはありません。われわれは、疑いようのない物理的在庫を一度に発見したいので、地域連邦準備銀行に目を覚まし、一度に筋肉を曲げ、在庫を持ってきてほしいと訴えた。

友達の皆さん、先月私が頼んだことについて、ご理解いただいた皆様に感謝します。

連邦準備制度はこれまでも、外見上は混乱しない状態を保っていますが、その裏側では、小さな亀裂が開き始めています。確かに、これまで多くの地域銀行の理事は、真実に心を開かせられていないが、いくつかの重要な例外がある。地域連邦準備銀行の最高幹部の1人は、これまで非常に協力的です。彼はとても静かに私たちに重要な情報を与えている。彼はまだ在庫を要求していないが、オープンマインドで対応している。ある地域銀行では、高官が彼に真剣に懸念していると私たちに知らせたが、今まで彼はまだフェンスの上に座っています。他にも、全国各地に散らばる信頼できる報告をいただいており、多くの地域連邦準備制度理事会の理事が困っています。先月まで、彼らは金に関する自身の法的責任のヒントを1つ与えられませんでした。

友達は、少なくともこれは励ましのスタートですが、彼らがより説得力を持つことになることは明らかです。私たちはそれに驚かず、落胆してはいけません。これらの男性の多くは、長年にわたって連邦準備制度に関連付けられています。人間の性質は、毛糸が目の上に引っ張られているという事実を自然に受け入れることが難しいと感じています。典型的には、これらは高学歴の男性であり、愚かではありません。彼らがいかに徹底的にだまされ、使用されているかを確かめるためには、多くの場合、誇りを抱かなければなりません。

過去6、7年間、私はこれらの男性が自分たちの利益のために考慮すべき多くの事実を公表してきましたが、これらの他のどれかについてもう一度取り上げるのではなく、

私は3つの新しい事実を報告したいと思います。金の供給を巡る不一致は、私の友人たちも、ただちに続きます。

まず、1980年9月30日付のウィリアム・プロキシミア上院議員への財務長官の報告書を参照させてください。このいわゆる報告書は、プロクミア上院議員へのあなたの手紙のために出ました。主題は、1965年1月20日、私は過去の音声書簡で議論したフォートノックスから失われた金の出荷でした。出荷額は1オンスと340万オンス(約1億5000万円)を超え、今日の価格では約10億ドルの金が当たるが、公式の財務省の出荷リストから除外された。

最近、連邦準備制度理事会(FRB)が報告書に対するこのささやかな言い訳を引用している。例えば1981年2月2日、テオドール・E・アリソン知事はフィラデルフィア銀行の社長エドワード・G・ボイネに手紙を送った。ビューンは、あなたの問い合わせに応答して、知事委員会に手紙を書いていた。そして、その手紙で、理事会は財務総監の報告書を囲んだ!前にも述べたように、私の友人たちはこの報告はまったく満足できないと言いました。不正とファースだが、今、地方銀行を落ち着かせる一つの手段として、理事会の両替業者がこの報告書に再び注目している。ですから、レポート全体を通して散りばめられたまぶしいエラーの一例だけをお見せするのが適切だと思います。他にも、もっと詳しく話してほしいというお声もお聞きしています。

財務長官報告書の写しをお持ちの方は、2ページ目をご覧ください。第3段落は1965年1月20日の出荷が失われたことを指す。印象的な言葉です

「この出荷は、1965年1月22日、ニューヨーク検定局の従業員であるジョン・P・バースによって、財務省フォームTus-12b – 前方預託金受理証書65-1で受領されました」

カット&ドライした音ですね。1965年1月22日、ニューヨーク・アッセイ・オフィスにジョン・P・バスという恒久的な従業員がいなかったのが偶然でした。不正な行為です!ウィリアム・プロキシミア上院議員が熱心に、喜んで解決したような報告であり、連邦準備制度理事会が地域銀行を鎮めるために使うような報告でもある。地域連邦準備銀行がそれを飲み込みたいなら、それを恥じる。

では、もう1つの例を挙げましょう。財務省と連邦準備制度理事会の記録にまた大きな相違点があります。1961年から1968年にかけて運営していたいわゆる「ロンドン・ゴールド・プール」について、前にもお話ししました。これはノックス砦から出ている金の出血を説明するために使われた公式の権威のマントである。公式の財務記録によれば、約2,1950万オンスもの金がノックス砦を離れた。その額のうち、900万オンス弱がニューヨーク連邦準備銀行に送られたと推定されている。ロンドン・ゴールドプールは2億1000万オンスが予定されていた。でも、ウィリアム・サイモン元財務長官の矛盾した発言をお話しましょう。1976年5月4日、アリゾナ州選出のジョン・コンラン下院議員に手紙を送った。コンランはサイモンに、我々の行方不明金について以前質問したよりも良い答えを要求していた。サイモンは2ヶ月かけて、1976年2月26日付のコンランの手紙への返信を作成した。サイモンはコンランに2ページ分の手紙と8ペー

ジ分の覚書を送り、告発を却下しようとした。Simon氏はメモのある時点で、次のように述べている。

「ロンドン・ゴールド・プールの手配のためにロンドンへ金が発送されたことは、アメリカの金の秘密の損失の表紙として使われたという声明は、ただ事実ではない」

シモンは4文後にこう言いました

「1968年3月のワシントン合意によってこの協定が終了したとき、アメリカ合衆国は、総運転量4520万オンスという期間にプールへの純販売を行っていました」

では数字を2つ並べて比べてみましょう最初にサイモンの番号です。財務長官として、アメリカ合衆国はロンドン金プールに約4500万オンス(約1億5000万円)の金網を送ったが、財務省の記録では異なる数字が記録されている。この期間にノックス砦だけで少なくとも2億1000万オンスが消失した。サイモンが書いたように、もし4500万オンスしかゴールドプールに行かなかったなら、残りのすべてに何が起こったのでしょうか? 2億1000万(2億1000万)のマイナス45万は、ノックス砦から1億6500万オンス(約1億6500万オン)の金が残っています!でも、フォートノックスゴールドの出血の唯一の言い訳は、ロンドンゴールドプールでした。金の無責任な友人は、アメリカ人の連邦準備制度金です。先月私が詳しく説明したように、金に対する連邦準備制度のタイトルは法的紛争を超えている。全ての役員と各地域連邦準備銀行の全ての取締役は、その金が欠落している場合、および調査しない場合に法的責任を共有します。私が今明らかにした信じられないほどの相違は、財務省の声明で白黒です。地域銀行は、それを目を閉じるためにあえてですか?もしそうなら、神は私たち全員を助けます。

さて、我々の金に関する謎をもう一つお伝えしましょう。あれは何年も前にはなかったが、今月だけは1981年2月だった。先月、私たちの人質はついにイランから解放されました。最後の開拓地の大半は銀行業に関するものだった。何よりも、イランは160万オンスの金の返還を要求した。全ての報道によると、イランの金の返還は連邦準備制度とイングランド銀行とのケーブル取引によって手配された。イランの160万オンスの金は、ニューヨーク連邦準備銀行にとって安全で健全なものだったと推測される。銀行クレジットのシステムによって、この金の量は、このアメリカでイギリスの金在庫にクレジットされたと伝えられ、その後、イングランド銀行は、ロンドンのイランの保管に同等の量の金を引き渡した。この取引で金がアメリカを去ったことは、実際にはなかったと言われました。でも、私の友達、それは嘘です。イギリスの銀行家たちは私たちを信用していませんイングランド銀行は密かにイランの160万オンス(約1億6000万円)の金がロンドンに物理的に送られるよう要求した。そしてちょうど3週間前の2月7日、密かにロンドンへ輸送される金が空路で運ばれた。160万オンスに達したが、ニューヨーク連邦準備銀行からは届かなかった!イランの金ではなかった。代わりに、出荷はニューヨークアッセイオフィスから行われました。ノックス砦のジャンクゴールドのドレグが一緒に掘り起こされ、ロンドンに密かに押し寄せた。

友人たち、これは非常に深刻な疑問を提起します。もしイランの金がニューヨーク銀行にまだ存在していたなら、なぜロンドンに送られなかったのでしょうか?ニューヨー

ク・アッセイ・オフィスはなぜ、パニックな精錬作業を行い、金をこすり集めたのでしょうか?いずれにせよ、ロンドンへ渡った金はイランの金ではなかった。ジャンクゴールドのドレッグから、近年のオークションのためにフォートノックスから削除されました。5年以上前に音声書簡5で書いたように、フォートノックスに残された金は放射性物質です。60年代後半、CIAがゴールド・ボルトに保管していたプルトニウム・スーパー毒で汚染されている。スイスの大手銀行は、金オークションで購入したフォートノックスゴールドの配達を拒否した。イギリスの銀行は、彼らが今受け取った金の試験を注意深く行うべきです。

2月7日の金の秘密輸送は、連邦準備制度の金の残高をさらに不足させた。連邦準備制度理事会とニューヨーク銀行の知識と共謀で起こったが、この他11の地方銀行は乗車のために採用されている。金のこの最新の消失についてさえ知らないのかもしれません。そうでない場合、彼らは再びそれらを制御しているマネーチェンジャーによって使用されています。

友人たち、金準備は主張通りにはいっていないという証拠は山ほどあるのですが、地域連邦準備銀行は時間内に目を覚ますのでしょうか?彼らは自分たちと私たちの国の両方を救うために行動を起こすだろうか?彼らが行動しないなら、先にあるものは、私のリスナーの一人が商業銀行家に向けて書いた言葉の中で、よく隠されるかもしれません。「私の友人や私が知っている人々が、銀行に持ち込まれる資金をすべて引き出しています。現金、銀、金、バーターシステムを使って取引を行うのです。銀行や銀行員は、人々の利益に役立たず、社会で有用な場所を失うのです」

最後の概要

今こそ私の「最後の数分」の時間です。

コロンビア宇宙シャトルは、この言葉を借りれば、必死の秘密の軍事ミッションに向けて準備が整っています。再び、米国の強力な力が戦争、核戦争に屈している。戦時準備のために、私たち自身のお金は私たちから奪われました。

我々のために計画されている悪は、すべて一つの根を持っています。その根源はサタニックで変態なマネーパワーです。もし、土地を真剣に救おうとするなら、その根を引かなければならない。私たちは、主イエス・キリストがずっと前にしたように行わなければなりません。私たちは、両替業者を駆逐し、私たちの土地に名誉と誠実さを取り戻さなければなりません。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第63号

1981年4月1日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年4月1日です。これは私の音声書簡番号63です。

今週の午後、大統領暗殺未遂事件が米国で2日間、ニュースを支配した。実体であるロナルド・レーガンは、ヒルトン・ホテルから現れ、報道陣と傍観者に手を振って微笑んだ。それから半ダース以上のショットが急速発射で出ました。大統領が一度殴られたと伝えられるが、リムジンに投げ込まれ、それが急上昇した。他にも、密務員、ワシントンの警官、ホワイトハウスのジェイムズ・ブレイディ報道官が、脳に弾丸を突き刺した。1981年3月30日午後2時25分に起きた。

人々が仕事から帰宅し、継続的なニュース報道に調整する頃には、すでにカットして乾燥し始めていた。一人の暗殺者が、我々はすぐに、ある種の奇妙なボール、保証されました。陰謀のヒントは確かにない。しかし、私の友人たち、真実を含んでいるのは、いつも初期の報告だ。

このようなエピソードの後の初期段階では、制御されたニュースメディアの検閲がそれほど効果的に機能しない。物語が語られ、真実のささやかな宝石が除草されることが再話された後にのみです。初期の頃は、説明も説明もされていないパズルがいくつかありました。その中で最も重要なのはNBC記者のジュディ・ウッドラフによるNBCテレビの報道である。彼女は目と鼻の先を行く人だった。

「銃撃された時、私はおそらく大統領のリムジンから1台半の距離だった。人々はすぐに地面にぶつかった。そして大統領の車が置かれた歩道から、オーバーハングした銃弾が発射されていることに気がついた」

その後、彼女は他のコメントを続けた。

NBCのジュディ・ウッドラフ記者の言葉は、少なくとも2人の銃撃犯がいたという意味にしかなりません。

いままでに、アメリカ人はみな、テレビで何度も何度も暗殺の試みを見たに違いないし、逮捕された容疑者はジュディ・ウッドラフが書いたものではなかった。大統領の車の上を歩いている建物や歩道から発射したのは彼ではなかった。その代わり、彼はテレビカメラや記者に近い通りにいる。私が引用した言葉を話した直後の8秒後に、ジュディ・ウッドラフは報告書の途中で切り落とされ、その瞬間以来、大統領上から暗殺者が発砲されたことについては、もはや話されていません - それは記者によってではありません。

テレビでインタビューを受けた医療関係者から、いくつかの関連コメントが寄せられています。彼らは、大統領の胸を放牧したばかりの下向きのショットについて話したが、リブを打ったときに彼の体に偏向した。昨夜NBC Nightly Newsは、この効果の

図も見せた。でも誰も論理的な質問はしない。「我々が見た容疑者が発射した弾丸が大統領を上から襲ったなんて、どうしてできるんだ?」

全部自分で見たのね、友達。大統領が殴られたとき、彼は屈んだのではなく、まっすぐ立っていた。上からこの弾丸を説明するのは、ジュディ・ウッドラフがNBCテレビで一度報じたことだけです。

申し訳ありませんが、私が音声書簡第60番と61番で公表した警告はすでに満たされ始めているのです。ボリシェヴィキは新政権を断ち切ることに失敗した。でも、これはただの禁酒法です。合衆国政府の総支配権を奪還するという決定に執着している。

一方、ここでボリシェヴィキは、他の方法で筋肉を曲げ続けています。特に、大量自殺をしても、ロシアに対してより好戦的な態度を取るように、心を向けるために一生懸命努力しています。

この計画の次の大きなステップは、4月5日日曜日にABCテレビで始まる4つのミニシリーズです。シリーズ「マサダ」はイスラエルで撮影され、2000万ドルが費やされた。古代ローマに反抗し、不可能と対決する年を何年も保ったユダヤ人900人以上の物語です。ローマの必死の勝利に直面し、マサダのユダヤ人は捕らえられるよりも大量自殺をしたと推測される。

昔のマサダはジム・ジョーンズのガイアナ・キブツのモデルでした。ジョーンズタウンでも正田と同じように 900人以上の男性・女性・子供たちが想像したジム・ジョーンズの敵に降伏するよりも大量自殺するはずでしたが実際は大量殺人でした大量自殺ではなく40, ガイアナはボリシェヴィキが米国のモデルになることを目的としていますマサダの複合施設を作ろうというのですボリシェヴィキだけが利益を得るため我々が勝てない戦争で大量自殺をしたいからです

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - アメリカとロシアによる最初のストライク計画トピック2 - アメリカの独裁への経済的な道 3 - 逃げるか戦うかの決定。

トピック1 - これらの言葉が言うように、ポーランドでは大きな悲劇がゆっくりと展開しています。1年も経たないうちに、「連帯」と呼ばれる新しい労働者組合がポーランドで権力を獲得し始めた。ポーランド人にとってより良い生活が約束されているように見えた。代わりに連帯組合は、ポーランドを危機の後、危機の瀬戸際へと一貫して移動させてきた。それぞれの危機はそれ以前の危機よりも危険でした。ポーランドはロシアとの対立に近づき、ロシアが勝利できるとは思えない状況にあります。

ポーランドがやっていることは、ロシア熊を威圧することである。ある危機が回避された瞬間、別の危機が労働混乱の絶え間ないキャンペーンで動いています。その行動によって、連帯はロシアに「あなたが軍事的に介入しない場合、我々はあなたからポーランドを奪う。ポーランドの後、我々はハンガリー、チェコスロバキア、さらには東ドイツを遮断し、あなたの玄関先に敵にそれらをすべて回します。

昨年10月の音声書簡59では、これがポーランドの連帯組合の真の目的であるとして警告しました。ポーランドの労働者集団から自発的に連帯が生じることはなかった。代わりに、これは、米国と海外のボリシェヴィキによって資金提供され、制御されています。連帯の秘密の目的は、ポーランドの労働者に奉仕するだけでなく、それを利用することです。ポーランドは、サタニック・ボリシェヴィキの祭壇に犠牲にされるために、別のガイアナに偽造されています。ポーランド経済は、ストライキや混乱が繰り返されているため、すでに崩壊している。ボリシェヴィキの好物である食料不足は着実に悪化しており、軍事介入の見通しがさらに近づいています。

25年前、ハンガリー革命が起き、ポーランドの労働者が暴動を起こした。ロシアは、その乱気流を武力によって鎮圧するのに時間を無駄にしたが、アメリカ合衆国政府は、その時代に秘密のロックフェラーとソビエト同盟が本格的に動いていたため、公共消費のために手を振ることを除いて何もしなかった。

当時と今とのコントラストは、私の友人たちにとって、もっと劇的になるはずはない。ロシアやアメリカといった国の行動が、どちらが変わったかと言うのは難しい。4世紀前に比べて、ロシアは忍耐と寛容に向かっている。まず、ヘルシンキ協定に完全に準拠して、ポーランドの労働者は政府管理から独立した独自の組合を形成することが認められました - 旧ボリシェヴィキの時代には、それ自体では聞いたことがなかったでしょう。その後、ロシアによる軍事行動なしにほぼ1年の混乱と危機が許されています。代わりに、労働危機をなくすために、政府の譲歩やポーランドの政府の変更さえありました。いかなる客観的な視点からも、これらはすべて25年前よりもロシアによるはるかに寛容な行動を示しています。

でも1956年に比べてアメリカはどんな反応をしますか?答えは、アメリカが今、より低い挑発により大きな信心で反応しているということです!

近年、アメリカ合衆国はロシアに対して公の警告を発しており、それが無ければロシアに面目を奪われるほど無能である。ポーランド連帯同盟自体と同様に、アメリカ合衆国はロシア・ベアを攻撃している。ロシアは穏健派へ、アメリカは自由主義へ、そしてロシアは自由主義へ、そしてアメリカは自由主義へ。

国民は1976年から5年前に崩壊し始めたロックフェラー・ソビエト同盟の崩壊を自認し始めています分裂は同年夏にはまだ秘密の水中ミサイル危機から始まりましたロックフェラー兄弟4人は必死にパッチを掛けようとしたが、ロシアは1977年9月に同盟を断絶した。ロシアは、彼女のユニークなスペーストライアドである、全く新しい世代の有人宇宙兵器の大量展開を開始した。その過程で、アメリカの秘密の軍事管理は破られた。

これらすべてが、ロシアの支配圏内で起きている劇的な変化に直接結びついていた。私は過去の多くの音声書簡レポートの過程で、このすべてについて詳しく説明しています。今日では、もはやロシアではなく、ボリシェヴィキのがんで亡くなっているアメリカ合衆国です。ロシアを支配していた古いボリシェヴィキは、何十万人ものロシ

アに滅ぼされ追放され、現在はロックフェラーカルテルをアメリカで最も強力な派閥として置き換えています。

一方、サタニックボリシェヴィキを倒したロシアでは、新たなキリスト教の秘密支配者たちが、ロシアの精神的なルーツを復活させるのに苦労している。教会を再開し、聖書をロシアに合法的に送ることを歓迎し、非政治的な限り、ロシアへの宗教放送を許可しています。しかし、ボリシェヴィキの60年の深い傷を根絶するのは、長く複雑な仕事です。広大な国の経済と文化的生活を完全に見直しる必要があります。

倒産したボリシェヴィキは、秘密のクレムリン支配者に仕事を終わらせさせるつもりはありません。代わりに、彼らは再び彼女の膝にロシアをもたらすために熱狂的に集中しています。そのために、ボリシェヴィキは、この地で新たに活動する電力をアメリカに投入している。ロシアに対する全面的な戦争に向けてアメリカを次々に操っている。1978年の夏に私はアメリカが密かに第一次核戦略に移行していると報告した。ロシアの傾斜した軍事優位をある程度相殺できる唯一の方法です。当時、ロシアも必要であれば最初のストライキをマウントできる準備をしていたが、ロシアでは2年ほど前からストライキ計画がバックバーナーで進められていた。代わりにロシア・クレムリンは、アメリカ合衆国政府内に直接介入することへの重点を移した。1979年1月後半、ネルソン・ロックフェラーが暗殺された。ボリシェヴィキは、アメリカの最高権力者によるクーデターを総動員していた。彼らはその春に中東戦争を計画して急速な行動を見せていた。すると、それが第1次原子力大戦へとつながりました。それを防ぐため、クレムリンはワシントンで「ダブルス」の戦いである保留のない情報戦争でボリシェヴィキと交戦した。

音声書簡46番で、私は二重戦争におけるロシアの秘密兵器、彼女の「ロボイド」を明らかにしました。これらの実体は人間に見えるし、行動もするが、人間ではない。ロボットイイドについて何をしたかを公表したとき、私は広く信じられませんでした。遺伝子工学は当時ニュースに載っていなかったし、少なくとも1年後まで見出しを作り始めていない。最近は人間の遺伝子複製というテーマについてますます質問されています遺伝子工学に関する最近の数ヶ月のすべての宣伝では、それはほとんど不思議ではありません。

2年足らず前に不可能でタブーな音が、今、毎日のニュースにほのめかされている。例えば、ニューヨークタイムズは1週間前の3月24日、いわゆる「遺伝子機械」に関する大きな記事を書いていました。1979年5月に初めて報じたことを踏まえると、この記事から引用する価値がある。なぜなら、このすべてが、ちょうど起こった歴史的な転換点に直接関係しているからだ。タイムズの記事は、言葉から始まります。

「いつか、完全な人間をつくるために必要な遺伝情報が詰まった図書館が出てくるでしょう。このアイデアは他の人に注意を向け刺激を与えもはや単なる科学ファンタジーの飛行ではありません新しい技術や自動化された機械は生きている細胞に遺伝のメッセージを綴る科学者の能力を大きく高めています独自の人工的なメッセージを普遍的な遺伝コードにまとめ、全ての生命が依存するタンパク質を詳細に分析します。新し

い機器は、数週間、数ヶ月、数年を費やした、数日または数時間の苦労を伴う研究に圧縮することを約束します」

友達の皆さん、2年前のニュースではこんなものは何もありませんでした。これらの言葉は先週ニューヨークタイムズに掲載されましたが、私が46番で書いた言葉と比較すると、それ自体が話せると思います。そして、常にあなたがすでに自分自身を知っていることを覚えておいてください:公開されているものは、常に最新の秘密の開発の背後にあるものです。

音声書簡51で、ボリシェヴィキ家も「合成」と呼ばれる遺伝的複製をデプロイし始めたことを明らかにした。当時、ロシア人ロボロイドがボリシェヴィキの合成物に対抗していたことが、一般大衆に疑いもなく、新しい種類のゲリラ戦争が始まりました。戦争のこの目に見えない綱領で最新のことについて尋ねている多くの人々に、私のコメントは音声書簡番号55から変わりません。ロシアでも、この状況は日々変化し続けています。だから、イベントが展開するのを見て、このことを念頭に置いておくことを強くお勧めします。国内外の高官による奇妙な行動事例や、フリップフロップやUターンの政策が引き続き見られます。これらは、遺伝子二重体の継続的な秘密戦争の必然的な副産物です。

この秘密戦争のもう一つの結果は、さらに深刻です。それは我々がちょうど通ったばかりの歴史的な転換点と関係している。数分前、私は2年前にクレムリンの核攻撃の緊急計画が棚の上に置かれたと述べましたが、今、私はその計画が棚にはなくなったことをあなたに報告しなければなりません。それらは、最優先で使用するために復活し、更新されています。

昨年6月55日付の音声書簡で、ボリシェヴィキがクレムリンを再占領するため全力攻撃をしていると報告した。合成物を含むあらゆる武器を処分していた。しばらくの間、ボリシェヴィキは成功を収めようとしていた。ロシアの新政権グループは重傷を負い、多くの者が殺害された。全ては、一般の人には予告なく行われた。しかし、説明もなく、ロシアのボリシェヴィキ追放は1980年半ばに減速し、1980年後半までそのように続いた。

ロシアでは、ロシアが新たにボリシェヴィキを攻撃した。2ヶ月前、1月中旬に、ロシアは突然ボリシェヴィキの卸売追放を再開しました。しかし、戦いはまだ終わっておらず、クレムリンには依然として混乱があり、今月初めにロシアからのボリシェヴィキ潮が再び切り倒されました。ロシアの新支配者たちは、非常に緊密な電話をしました。

一方、米国では新たな戦争準備が急がれています。核戦争を誘発するための全く新しい壮大な戦略が現在動き出しています。ボリシェヴィキ家は、今、崩壊しているロックフェラーカルテルが行使している限られた力の回避に取り組まなければならなくなった。しかし、新しい戦争戦略の幅広い概要はすでに明確に定義されています。ボリシェヴィキの核戦争への新しい道路は、5本の平行線から構成されている。5つのコースを同時に下って5つのフロントを進んでいます。

5つのトラックがあります。

トラック1 - 内乱によってロシア軍のバランスを崩さないトラック2 - 戦争の準備をさせる 3 - 限定的だが重要なアメリカ軍の帰還トラック4 - 核戦争のための攻撃兵器の継続的な拡大トラック5 - 世界で前例のない複数の危機の創造。

私はすでに計画のトラック1について少しあなたに話した - つまり、ロシアの内部問題を浮かび上がらせています。

トラック2については、私の紹介で戦争のためのアメリカの心理的プログラミングについて少し言及しました。経済と政治における戦争の準備は、さらにコメントする価値がある。そして、私は2つ目のトピックでそれをする。

ボリシェヴィキの軍用道路の3番線はスペースシャトル計画を中心に展開されている。音声書簡62で、私は今月初めに打ち上げられる予定のシャトルコロンビアの秘密の軍事ミッションを明らかにしました。目的は、レーザーで武装した、硬いスパイ衛星を軌道に置くことです。成功すれば、米国がスパイ衛星をいつまでも任務に就けるのは、3年ぶりとなる。ロシアは他を全て破壊した。スペースシャトルが近々始動するという私の最後の報告では、1つではなく2つのシャトルが実際に働くことも明らかにしました。今後、4つの軍事任務を遂行する計画だと報告することができます。友達の皆さん、すでに5つのスペースシャトルが存在していますので、全てのミッションでシャトルが失われても、これは可能です。1977年のエンタープライズ号と、現在はケープカナベラル号にあるコロンビア号の2つだけが公の場で目撃されている。他の3人は視界に隠れています。

戦争計画のトラック4の下で、あらゆる種類の攻撃的な武器が準備されています - いくつかの秘密、いくつかのない。極限に秘めた武器がある。その一つが、アメリカ製の密かに展開された携帯ICBM、Minuteman TXです。もうひとつは、昨年9月に私が報告したように、タイタン2ミサイルが残っていた52隻の艦隊です。反対に、公に知られた戦略兵器がある。たとえどんなに時代遅れになっても、彼らも準備中です。例えば、先月2月8日、戦略航空司令部は第二次世界大戦以来最大の航空作戦を行った。SACは、その演習に持っていたすべてを投げた。何百もの古びたB-52が、さまざまなFb-111やタンカーと共に空中にうめき声を上げました。戦争が来ると、ボリシェヴィキは、ほとんどターゲットに到達できず、誰も戻ってこないことを知っている。しかし、彼らはいずれにせよ、迷惑な価値のために紛争に投げ込まれるでしょう。ボリシェヴィキの態度は、あらゆる点が助けになる。

それらすべてが重要だが、でも計画の5番線がいちばん重要だ。計画では、それが複数の危機を要請している部分です。ボリシェヴィキがこれまで否定されてきたことを達成しようとしているのは、核戦争の原動力である。ロシアは戦争の多くの可能性を秘めたロシアと対決する計画であり、ロシアはそれらすべてをカバーできない。この計画によりやがて全世界が紛争と混乱に見舞われますもはや危機は次々に見えなくなり代わりに世界の2、3、4、5の危機が同時に起きます

今でもそれが起こっています。エルサルバドルとポーランドでは、今、同時多発的な危機が起きています。一方はロシアのクライアント国キューバを脅かし、他方はロシアそのものを脅かすのです。そして、今後数ヶ月のうちに、中東、ペルシャ湾、赤シナ、オーストラリアを含む、より多くのものがあります。

ボリシェヴィキの戦争経路における5つの線路は1982年半ばごろに収束した。その時までに、私は2つ目のトピックでさらに説明しますように、彼らは戦争の足場にアメリカを持つことを期待しています。スペースシャトル4機のミッションはすべて、その時点で完了する予定です。現在開発中の攻撃的な武器は準備が整い、その時までに世界は急に核戦争を鎮圧するための危機に見舞われることになる。第一次世界大戦の危機がバルカン半島を襲ったように、危機の世界は第一次核戦争を誘発します。

ロシア情報部はクレムリンに、ボリシェヴィキの新しい壮大な計画について既に知らせている。ロシア政府によるこの1年間、ロシア政府の支配を維持するという致命的な闘争に照らして、ロシアが米国に対する最初のストライキの準備を再開する時が来た。

1980年1月、私はハードライナーが再びクレムリンを支配していることを明らかにしました。ボリシェヴィキは核戦争を必然的に起こし、それが起こるまで努力し続けると信じています。彼らの考えでは、唯一の現実的なアプローチは、ロシアへの最小損失で避けられない紛争に勝つ準備することです。また、地球への被害と不可逆的な環境被害を最小限に抑えることを目標としている。

音声書簡38で、私はロシア人の支配者が彼らの「宇宙観」と呼ぶものについて説明しました。惑星地球が惑星間ロシア帝国の本部となる日を先取りしている。

ボリシェヴィキが最初に打撃を勝ち取ると、地球は致命的な放射線と放射性降下物で世界中に毒を盛られます。それでもボリシェヴィキ自身は、私たちを襲う運命から大部分が逃れます。戦争の瞬間を選ぶことで、彼らは安全で音の悪い政府戦争のバンカーを隠すことができるでしょう!

しかし、ロシアの支配者は、それを実現する意図がありません。今度は最初に攻撃を行う。サイロ内にアメリカ製のミサイルを撃破し、旧式の核弾頭が地球を汚染するのを防ぐ計画です。ロシアは、戦争全体を、転倒を起こさない新時代の武器で戦うつもりである。地球物理学戦争、砕けた貯水池とダム、中性子爆弾、そしてコスモスフィアから月と頭上とから粒子ビーム爆風があります!われわれが知っているように、アメリカはすぐにはもはやそうはならない。

しかし、我々の苦しみは私たちだけにかかってくるでしょう - 世界の他の部分を悩ませる秋はありません。米国内では、農村部や軍隊や連邦政府の施設のない小さな町は救われるでしょう。ロシアがこの計画に従えば、農村部は攻撃の時に比較的安全になるが、その一方で、今私たちの国が語るように、その運命は待ち構えている。サタニック・ボリシェヴィキは、私たちの間に住み、理想を反故にし、国を腐敗させてきました。戦争に巻き込まれることへの彼らの興味に抵抗したわけではありません。だから今、ここでボリシェヴィキを駆逐するための計画がロシアによってなされています - そしてそれが起きたら、私の友人、何千万人もの私たちも彼らと一緒に死ぬでしょう。

トピック2 - 先週3月26日、大統領執行命令によって新しい大統領評議会が創設されました。大統領の完全性と効率性に関する評議会と呼ばれています委員は23名。これには、管理予算局(Omb)、FBI、司法省、議会会計局、および特定の閣僚の代表者からの職員が含まれます。また、各省庁に任命された16人の監察官も参加する。

総監のポストはそれ自体が新しいものです。1978年に議会によって創設された。1980年9月30日、ノックス砦に関する無益な報告書をウィリアム・プロキシミア上院議員に送ったのは、財務長官総監だった。先程の音声書簡でその報告についてお話しました。公益を守るための調査の印象は表面的だったが、その唯一の本当の機能は、隠された金スキャンダルの蓋を維持することだった。

同様に、政府における廃棄物、詐欺、非効率を根絶するために、新しい完全性および効率に関する評議会が作成されていると言われています。政府として、政府に監視を任せる方法だと信じているはずですが、私の友人たち、これは独裁政権の砂糖コーティングに過ぎません。1975年に初めて公表したアメリカのための秘密の新しい憲法のページから直接とられています。私たちは、秘密の新憲法が「時計サービス」と呼ぶものの作成を目撃しています。いわゆる「時計保管サービス」は、監視官と呼ばれる役人が率いる。友人のウォッチキーパーは、新しい完全性と効率性に関する評議会議長、エドウィン・ハーパーに対応しています。

秘密の新憲法は、引用します。

「適切な職員の協力を得て、監視官は、政府機関とその職員の妥当性、能力、および完全性に関する情報を収集し、整理する」

さらに、新しい憲法では、ウォッチキープサービスの目的を実行するために、引用します。

「人事の任命、調査、目撃者調査、監査後、必要な情報等を行うことができます」

もし、元老院総監がプロキシミア上院議員に報告を提出するよう要求した人なら、この秘密の新憲法から読んだ言葉はとても関係あるように聞こえるでしょう。いわゆる総監がそうするふりをしているのが、これらのことであり、そして、新しい完全性および効率性に関する評議会を説明する中で、ホワイトハウスの広報担当者は、評議会が発展する仕事を持つだろうと述べました。

「熟練した熟練した監査人や調査人の部隊です」

友人たち、1975年7月にオーディオブックで4番のテープを話しているときに、アメリカ憲法を初めて公表しました。それから間もなく、私は秘密の新憲法の全文を含むパンフレットもリリースしました。あれが私が数年前から読んでいたものです。特別オーディオブックテープで詳しく説明したように、これはアメリカの企業社会主義ディクタシップのための精巧な処方箋です。

1975年に初めて秘密の憲法を公表したとき、当時副大統領だったネルソン・ロックフェラーは、それを一度にすべてにしたいと考えていました。同時に、彼は9年間新しい偽装独裁政権の社長になることを期待していました。そして、もしサラ・ジェーン・ムー

アが、当時の大統領ジェラルド・フォードを撃ったときに見逃さなかったなら、ロックフェラーは成功したかもしれない。

ネルソンの弟ジョン・ロックフェラー3世が別の計画を先導した。全国の広告全ページで「変更宣言」が出版された。1976年から1989年までは「二世紀時代」と呼ばれた。アメリカ独立戦争の開始から200年前のアメリカ新政府の最終出現まで13年かかったと言われ、必要であれば再びアメリカ政府に革命を起こすために、再び自分達にその期間を渡すと言われた。

ほとんどの人は、二世紀の歴史と、これから来る変化の曖昧な宣言についてすべてを忘れています。しかし、徐々に、すでに私たちの周りで秘密憲法が実施されています。ロックフェラー・カルテルが舞台で1980年11月の選挙以来、ロックフェラーの機械はこれを推し進めようとしてきました。政府の規制緩和の声さえ、彼らがそうであるようには見えない。実際には、秘密の新憲法に綴られたいわゆる「企業当局」への道を開いたいと意図されている。それによって「大企業」は政府の拘束から解放され、全ての小規模事業家に対して生死の力を行使することができる。

ロックフェラー兄弟4人が全盛期を舞台にしていたが、2年前、ボリシェヴィキ兄弟は密かにボリシェヴィキに解任され、現在はボリシェヴィキ家自身がロックフェラーカルテルに対する企業社会主義計画の一部を回している。例としては、私が音声書簡の61番で明らかにした最高裁判所ブランティ判決です。ワシントン州では、この決定によって、カーターの保留者だった監察官の何人かが再任されるようになった。

ジョン・J・マクロイ率いるロックフェラー部隊は徐々に勢力を回復させているが、11月と1月の音声書簡60号と61号で報告したように、ボリシェヴィキはいわゆるレーガン政権を断つつもりだった。2日前、ワシントンヒルトンホテルの外で、すでにほとんど起きました。レーガン政権は当時停止していなかったが、ロックフェラーカルテル計画には減速が予想される。一方、ボリシェヴィキは、米国政府の総支配権を奪還する努力を倍増させるでしょう。

一方、アメリカは戦争の準備のために閉鎖されている。お金は、彼らが無駄でインフレーションであるという言い訳であらゆる種類のプログラムから転用されています。しかし、資金は無駄なインフレーションに投じられています。不必要な絶望的な戦争と戦うために非生産的な武器のための大規模な資金です!インフレと戦うという政治的なレトリックにもかかわらず、それは着実に悪化するでしょう。次々に、化粧品の対策が発表されるが、彼らは働かないはずだから、私の友人たち、彼らは働かない。

ついに劇的なアクションのための時間になります。大統領は国民にその事態が必死であることを知らせる。彼は、その時期は厳しい行動の時が来たと言い、何百万人ものアメリカ人が同意するでしょう。そして、彼は国民経済緊急事態を宣言します。1971年8月号の登場。ニクソン大統領はインフレと戦うためと想定される「経済緊急事態」を宣言した。賃金や物価のコントロールなど、化粧品効果の劇的なアクションがあったが、最も重要なアクションはほとんど気付かなかった。ニクソンは、国際決済のた

めの金の窓を閉じた。実際には、逆に見えるように偽装したドルに対する秘密の宣戦布告でした。インフレの停滞期は、以前よりもずっと悪化した。

再び、インフレと戦うために国民経済緊急事態が宣言されていると告げられます。そして、ちょうど以前と同じように、心理的影響のための劇的な措置が考えられます。

1981年末に向けて、今現在、国家経済緊急事態宣言の計画が立てられています。計画で最も劇的な部分は100ドル札と関係がある。その関係で、私たちの今後の心理的なプログラミングは、すでにいわゆる「ニュース」から始まっています。金供給がインフレの鍵であるという古い理論について、今、私たちはますます多くのことを聞いています。この貨幣供給理論を従う者は「貨幣家」と呼ばれる。

モンタリスト説はもはや水を保持することはなく、私は8年前に私の本「ドルに対する陰謀」で説明しました。多国籍企業のこの時代には、他の力がマネーサプライよりもはるかに重要ですが、新しい政権は貨幣主義者でいっぱいです。資金供給を抑制できればインフレは緩和されると示唆している。

一見無関係なように思える中で、最近、組織犯罪によって使用されている現金のトンについて多くのことが聞こえています。CBSのテレビ番組「60 Minutes」の最近の話は、この例でした。この話は、最近マイアミの銀行を流れる100ドル札の海を扱った。数えられていないほど多くあり、彼らは計量されています。プログラムは、マイアミの連邦準備銀行が他の銀行への保管と出荷のために100ドル札を束ねて積み上げていた。プログラムの要点は、このお金の大部分は麻薬のお金だったということです。銀行は、組織犯罪が重く、100ドル札を中心に膨大な現金を受け取っています。しかし、他の分野では現金が不足している。信じていないなら、銀行に行って、口座にいくらでもあるなら、1000ドルまたは2000ドルの現金を引き出してください。多くの地域では拒否されます。銀行は現金が利用可能になるまで待つ必要があるとあなたに知らせます。

こういった意味で、私の友人たちも、100ドルの法案は、近日中に始まる経済緊急事態に押しつぶされるための手始めになるのではと。経済緊急事態が宣言されると、大統領令は100ドル法案の違法入札を宣言します。100ドル札を持っている人は、すぐに返済される。現在予定されている償還期間は3日です。その後、100ドル札は米国によって否決される。あとで何か持っていると、運が悪くなるだけです。

100ドル札を償還するには、口座のある銀行に行く必要があります。銀行以外の銀行に口座を持っていないという宣誓供述書に署名しない限り、預金者以外の銀行に請求書を返済する必要はありません。銀行で100ドルの請求書を提出すると、大統領令で名前、住所、社会保障番号を指示されます。いくらかの小額、おそらく500ドル以上を投入した場合、どこで入手したかを明記した宣誓供述書に署名する必要があります。銀行は、この額まで、あなたの100ドル札を少額の現金で返還します。それを超える金額は、いつでもあなたのアカウントへの預金としてのみ交換されます。

アメリカの国民には、この全てが完全なショックになる。100ドル法案の拒否通知は、外国中央銀行にのみ通知される。緊急事態宣言のわずか24時間前に、彼らはそれにつ

いて通知されます。海外の100ドル札の膨大な数は、米国ではここと同じ短い償還期間の対象となります。

100ドル紙幣に対する米国の拒否は、インフレと犯罪に対する厳しい攻撃として描かれるでしょう。開示規定は、犯罪者を含む隠された富の保有者を開示するように設計されていると言われます。さらに重要なことは、100ドル札の廃止は、資金供給をコントロールするのに役立つと仮定されている - それで、インフレ!

現在、何百ドルという法案は、米国内および海外で流通する全ての通貨の合計金額の3分の1を占めています。計画では、多くの人が銀行預金、すなわち簿記エントリとして再考されます。それらは現金よりもずっと簡単に監視および制御することができます。反犯罪の角度が反インフレボーナスになると言われています。100ドル札を大量に保有している犯罪者は、決してそれを投入して自らを明らかにすることは決してできず、その結果、資金供給が実際に減少する可能性があります。金儲け者たちは、インフレの膨らんだ風船にピンを突っ込むようなものだと保証してくれるでしょう。緊急事態宣言の大統領令は、数日間の「銀行の休日」も宣言します。これは、償還ラッシュが続く銀行を準備するためのものです。銀行が再開すると、100ドル札を差し込む実際の償還期間が始まります。

緊急事態宣言は、同様の期間、国の株式市場も閉鎖します。これには2つの言い訳が与えられる。ひとつは、ウォール街がパニックになる機会なく、秩序ある方法でニュースを吸収することを政府に求めているということです。もうひとつの言い訳は、大量の犯罪関連100ドル紙幣が証券取引所を通じて洗浄されていることです。キャッシュ取引の遮断は、ウォール街にとってショックになる。

心理的な策略として、それはマスターストロークになります。アメリカのインフレ率がついに真剣になったと言えるでしょう。ドルは一時的に海外でより強くなり、金の価格は急落するでしょう。内部情報を持つ投機家は、金を早急に販売します。そして、価格が下がった後、彼らは再び金を買います。100ドル紙幣の策略の心理的衝撃はすぐに弱まり、金価格は新たな危機の頂点に再び上るでしょう。

劇的な影響にもかかわらず、100ドルの法案の拒否はインフレに永続的な影響を与えません。通貨供給理論によって正当化されたように、それは貨幣家によって守られますが、実際にはインフレの症状にしか攻撃しません。

インフレが本当に治るなら、その原因に行く必要がある。それは、アメリカの不足金準備金スキャンダルに取り組むことなしにはできない。

それでも、100ドル札の廃止は、別の意味で永続的な効果を持つでしょう。アメリカ人は、私たちが慣れ親しんだ通貨について神聖なものがないという考えに条件付け始めます。少し先まで、我々のドルを新しい通貨に置き換えることでプロセスが完了します。しかし、それでもそれは、キャッシュレス社会の最終目的地への道のりにのみなる。

独占的支配者の最後の夢は、コンピューターによって処理されるクレジットエントリにすべてを減らすことです。もし、それを実現できれば、彼らは、資金供給を完全にコントロールできるでしょう。そして、彼らはまた、あなたと私を完全にコントロールできると信じています。ついに私たちは皆彼らの奴隷になる。

経済緊急事態宣言も、別の目的を持つことになります。戦争対策のために大統領の非常権限を密かに活性化します。アメリカは戦争の足場にもっと早く移り始めるでしょう。戦時管理の官僚主義は、全て「インフレと戦う」という名のもとに、クランクアップし始め、政府によって100ドル札を提出するのを恐れられ、1933年に金メダルを取ったように、私たちは戦争精神を発達させ始めるでしょう。潜在意識レベルで行われる。われわれのほとんどは、なぜ不安を感じるのか、定義できないだろう。しかし、一言も言わなければ、アメリカ人は1930年代の幽霊的な戦前のエコーを感じるだろう。100万ドルの法案は、一見全能な政府に抵抗する私たちの多くが無力な気持ちを得られるでしょう。メッセージは私たちの心に焼き付けられます:Obey かそれ以外。私たちは戦争への道にいるでしょう、そしてまた、ここでアメリカを独裁する道にいるでしょう!

逃げるか戦うかの決定

トピック3 - 私の友人、これらは、現在私たちのために計画されているものです。それは現実であり、起こっているのです。信じていないなら、2日前にワシントンヒルトンホテルの外での出来事についてもう一度考えてください。暗殺政治と自殺戦争の準備は止めなければなりません。経済的な道のりを辿って、この地点に到着した。それを止めるためには、私たちも経済的な武器で対抗しなければならない。

仕事をするのに十分なほど大きい唯一の経済兵器はフォートノックスの金をめぐる疑惑です。去年の夏に私が最初に「何ができるの?」という質問に対する答えをあなたに伝えたとき、私は56番の音声書簡でそのことを説明しました。最近は、聞き手の中にはこの光景を見失っている人もいますから、もう一度言っておくべきだと思います。災害に急ぐために何かしたいなら、Fort Knox Gold Scandalがそれを行う方法です。退屈してそれから離れるなら、私の友達、それはすべて終わりです!私たちはアメリカの最後のチャンスを失ってしまったでしょう。

おそらく、私たちの「真実の予防戦争」に疲れをかきまえて、何人かの人々がいるのではないでしょうか。だから私は「何ができるのか」という問いに対する答えをあなたに伝えるプロセスを始めるのをずっと渋っていました。去年の夏に、56番の音声書簡でこれを始めたとき、私は、勝ちたいなら、それに固執しなければならないと、できるだけ強く強調しました。しかし、今日のスピードアップした世界では、スキャンダルは砂の上に水が注がれているようなものです - 彼らはしばらくの間大きな水しぶきを上げていますが、彼らは彼らがなくなる前にほとんど沈んでいません。

多くの人が退屈し、忘れっぽくなり、すぐに興味を失います。そして、これはすべて真実であるため、私たちの敵はいつも彼らが何かで逃げることができることを知っています。彼らがしなければならないことは、少し待って、それが何であれ、それを忘

れて義務付けることです。もし、このような気持ちになる人がいるなら、今、振り返ってこれ以上は行かないほうが良いでしょう。災害が起きる前に、今、今、この大惨事から逃れたほうが、後に荒廃したアメリカからの情け深い難民になるよりも良い。彼らがその選択をしなければならないと感じている人には、私はただ言うことができます:行く、そして神はあなたと一緒にいるかもしれません。

でも多くの人がまだ手紙で「次のステップは何か? 次のアクションは何になるのか?」と皆さんには「今、私たちの「真実の予防戦争」を倍増させて下さい」とおっしゃいます。

諦めることなく長く続くほど、敵はますますがっかりする。

トピック2では、大統領の「完全性・効率性に関する新しい評議会」の創設について論じました。アメリカの独裁の秘密憲法も、その根拠は認めていない。しかし最近の他の大統領と同じように、現在大統領府の議長は俳優であり、プログラムどおりに行動している。過去には他の大統領も、当時は理解できなかった行動を取ることに深い後悔を表明してきた。

ウッドロウ・ウィルソンは連邦準備制度を創設する法案に署名したことを公に後悔した。

ハリー・トルーマンはダラスでケネディ大統領が暗殺された直後に公の場で言ったように、CIAの創設を後悔していた。

大統領の終わりにドワイト・アイゼンハワーは、公民生活の支配者であった軍事産業複合施設に対して警告を発した。

だから、新しい完全性と効率性に関する評議会に関連して、希望の光線があるかもしれません。大統領令に署名して創ったばかりのレーガン大統領はこう言った。

「私たちはあらゆるリードに従って、あらゆる無能な人を根絶し、この国の人々をだましている人を見つけるあらゆる悪党を起訴します」

友人たちは、大統領が本当にその言葉の意味を込めていたなら、その言葉に彼を巻き込むべきだ。彼が彼らを意味しなかったなら、宣言された敵よりも危険な唯一のことは偽の友人であるため、私たちは彼の崖を呼ぶべきです。いずれにしても、あなたは大統領に苦情の修正を請願する権利があります。

友人たちは私が提案するものです

大統領は「...この国の人々を不正にしている人を見つけるあらゆる悪党を起訴する」と約束した。そして、私たち、国民は、事実上我々の金銭的な金供給のすべてを不正にされています。100年前、何千人もの勤勉な探鉱者が、一度に1オンス、2オンスずつ金を集めていきました。しかし、手入れの行き届いた国際的な銀行家やその官僚は、手入れもせずに、宝庫からその金を全て「採掘」できました!

大統領はまた、「我々はあらゆるリードに従う」と約束した。もし彼がその言葉を意味しているなら、彼はプロクミア上院議員も連邦準備銀行もこれまでやる気がなかっ

たことをしたいと熱望すべきである。彼は、すでに盗まれた金の上に光をあてている多くのリードに従うことを切望しているはずです。

手紙もポストカードもメールグラムも、ホワイトハウスに郵送するのも、あなたの家、あなたの友人、隣人、あなたの親戚からもっと良いもの。Mailgramを送るのにいくらかの費用がかかりますが、賭けは膨大なものです。ハーフメジャーやペニーピンチが、私たちにとって非常におそろしく、とてもおそろしいコストになる瞬間のひとつです!影響力がある。

メールグラムを送信するには、ウェスタンユニオンに電話をかけて、レーガン大統領にメールグラムを送りたいと言い、メッセージを指示してください。以下は、サンプルから始めましょう。

「レーガン大統領様

最近、新しい「完全性・効率性に関する評議会」を創設したとき、私は心から拍手を捧げました。あなたはこの国の人々をだましをしている人々を根絶するためにあらゆるリードに従うことを約束しました。こういう言葉は、本当にあなたが意味しているのだと信じたい。そして、私の友達や隣人も、みんなそうでしょう。ですから、私は、あなたがたの緊急の注意を、従う必要がある非常に目立つリードに呼びたいのです。政府内の特定の個人によるアメリカの国民の悲惨な不正行為を指しています。私は、大量の金の積み荷が違法に処分されているという証拠を挙げています。

先月、カセットテープで、ベーター博士は、互いに矛盾する2つの財務省文書を公開しました。どちらの文書も1960年代のロンドン・ゴールドプール出荷に関係しているが、両者の間には1億6500万オンスという差がある。現在の80億ドルを超える価格で、現在提案されている予算削減よりもはるかに高い。もしリードがフォローされる価値があるなら、これは確かにそうする。大統領、大統領、大統領のワシントンオフィスはホワイトハウスの近くにありますから、簡単にできますよ。ベーター博士は、聞き手があなたの反応を知らせ続けると約束しました。私は私が知っている他の全員に順番に知らせます。「」

Mailgramの終了、および名前とアドレスが続きます。

友達は、時間がどんどん短くなってきている。アメリカの国民である私たちにとって、そして私たちに対している人を知る必要があります。プロクミア上院議員は、彼が我々に向いていないと示した。地域連邦準備銀行の総裁と理事は、行動しないことによって徐々に同じことをしている。だから今それが大統領の番だ。彼の反応が変わることを祈ろう。しかし、いずれにしても、私たちは知ることになる。

では私の「最後の数分」をお見せしましょう2日前、ロナルド・レーガンの名の下で新政権を断ち切る試みが行われましたが、その試みは失敗し、ボリシェヴィキ政府の総支配への即時復帰を妨げました。それでも、アメリカは戦争のために閉鎖されている。今年の後半には、100ドル札の否決を含む「経済緊急事態宣言」が計画されている。同時に、独裁の機械は私たちの周りでゆっくりと形になってきています。そして今、

全核戦争における最初のストライキのために、ここでだけでなくロシアでも再び計画が敷かれています!

私の友人は、これらすべてを止める唯一の方法があります - それはアメリカが剣に入れられる前に責任のある人を露出することです。主イエス・キリストの剣は真理です。もし私たちがこの真理の武器だけを使うなら、それは人間が考案した他のすべての武器よりも強力であることがわかります。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第64号

1981年4月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年4月27日で、これは私の音声書簡番号64です。

「Tマイナス10、9、8、7、6、5、4... メインエンジンスタートだ。メインエンジンスタートだ」(エンジン騒音は約2秒間は鳴ります)「...アメリカ初のスペースシャトルを打ち上げ、スペースシャトルが塔を片付けた」(そして再び、音声レターテープの騒音)

1981年4月12日日曜日から始まったのです数年の遅延の後、アメリカ初のスペースシャトルの軌道投入がついに開始されました。

宇宙への有人飛行の、昔からある「ミッションコントロール」の声は、アメリカの有人飛行の特徴として、常に親しまれてきました。当初「プロジェクト・マーキュリー」から始まったこの声はジョン・ショート・パワーズ大佐のものだった。後にアポロ計画では、他の声もあったが、誰であろうと、その使い慣れた「ミッションコントロール」の声は、宇宙飛行のたびに常に私たちと一緒にいる。今回は、ミッションコントロールの声が、打ち上げ直前まで、NASAの広報担当者Hugh Harrisの声でした。ハリス氏がミッションコントロールの声として最後に話した言葉は、あなたが聞いたばかりの言葉でした。「シャトルが塔をクリアしました」。

テレビカメラは、蒸気と煙の柱の上で高架に上昇するシャトルを追跡しました。さらに30秒ほどの間、私たちはシャトルのロケットエンジンのゆっくりと消えゆくうなり声を聞くことができました。その後、ミッションコントロールの音が突然変化しました。打ち上げから45秒後にミッションコントロールの「ライブ」オーディオは終了した。NASAは、NASAが先駆けて用意していた、精巧なテープ記録をラジオやテレビのネットワークに供給し始めた。「ライブ」オーディオからNASAのテープレコーディングへの切り替えは、次のような音でした。(まず、10秒間大声を出して、突然消え、その後、約10秒間着実に高まる大声のハミングローリングに。)」「4-34...?」「ロジャー」(さらに大声で)。

打ち上げからわずか45秒後に、NASAが「コロンビア」の飛行を偽装した報道を開始した。コロンビアを、あと1分半の間長距離テレビカメラで見ることができたが、聞こえていた音はもはや「生きている」ものではなかった。それらは、NASAの特殊なテープ録音の音でした。テープレコーディングの1分ほどは、シャトルとナサヒューストンの会話をシミュレートする効果音しか聞こえませんでした。そして、初めて、ミッションコントロールの新しい匿名の声を聞いた。ヒュー・ハリスの生声はもはや身近なものではなく、他の誰かの録音した声であった。リアリズムを付加するため、カプセルコミュニケータであるDaniel Brandensteinが録音した音声によって、新しい声は中断された。こう聞こえました: (最初は高音の声を出して、次に続いて)「45秒で1分く

らいで行く」「コロンビア、ネガティブな席ね」「コロンビア、高度が高いから座席を外すのに高すぎる」

当時、コロンビア号は20マイル以上の高さで、急上昇していた。これまでの計画どおりに進めていたので、テープレコーディングで聴いていたことは、私たちが見たものと一致していました。テレビで見ることができたが、遠くの空で踊っている3つの明るい場所しか見えなかった。

シャトルについて、あなたと私が自分自身で確認できた最後のことは、この2つの巨大な固体ロケットブースターの分離でした。打ち上げから2分ほどで、私たちはブースター2基、燃えている明るい点が各側に向かって折れるのを眺めることができた。スペースシャトル自体の小さな炎は、徐々に見えなくなり、消えていった。数秒後にNASAのテープ記録が、すでに見たものに追いついて、ブースターが分離したと言いました。シャトルの明るい点が画面から消えた。カメラが追従するには遠すぎた。実在するスペースシャトル「コロンビア」を最後に見ました!

2ヶ月前の音声書簡62番で、私はスペースシャトルコロンビアの秘密の軍事ミッションについて事前に警告しました。その時私はその使命の全てを公表した。ミッションのNASAの報道を偽って、何を期待すべきかも明らかにできました。

偽装されたカバレッジは2つの目的を達成するために設計されました。第一に、任務の軍事的性質を完全に隠すため、そして第二に、ミッションが秘密に何が起ころうとも、完全に成功しているように見えるようにします。音声書簡62で詳しく説明されているように、連邦政府のボリシェヴィキは、ロシアに対する核戦争の準備をスペースシャトルプログラムに大きく依存しています。

NASAがスペースシャトルコロンビア号のミッションを偽装したという報道は、計画どおりに行われました。私はこの計画を発表した。後述するテクニックによって作られた標準的な短いコックピットシーンがありました。見た目を良くするために、いくつかの重要でないタイルが落ちてしまったと教えてくれました。さもなければ、コロンビアがいかに完璧に機能しているかを何度も言われました。

4日前の4月23日、テキサス州ヒューストンで、ジョン・ヤングとロバート・クリッペンという2人の宇宙飛行士が飛行に関する記者会見を開催しました。ジョン・ヤングという人物は、ほとんどの人よりも意味のある言葉で飛行をまとめました。テレビで流した「空飛ぶ」という偽の飛行について、彼は「...通常よりももっと良い」と言い、それを引用した。友達もそうでしたNASAを支配するボリシェヴィキは、異常に完璧なシャトル飛行のイメージを描き出すために後ろ向きに曲がった。一方、密かに実施された実際のシャトルミッションは計画通りには行かなかった。シャトルがテレビ画面から消えた後、事故が起きたまであと4分間飛行を続けた。コロンビアは地球の軌道に到達したことはありません!

友人たち、私はあなたが2週間前にスペースシャトルコロンビアで何が起こったのかを知る権利と必要性の両方を持っていると信じています。真実があなたから隠されてい

る理由と方法を、詳細に知る価値があると思います。賭けは、私たちの土地と私たちの生活様式の生存に他なりません。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - スペースシャトルミッションのための事前準備トピック2 - スペースシャトル「コロンビア」の中止飛行トピック3 - 「コロンビア」のNASAカバーアップ。

トピック1 - "見ることは信じることだ"という古い言葉があります。そのため、今日ではアメリカにおけるテレビは詐欺のナンバーワンの道具となっています。テレビを通して、私たちは理解できないものを見て、真実でないものを信じるようにしています。もしテレビが正直に、そして建設的に使われていたなら、テレビは良い力になる。その代わりに、私たちはうそをつき、だまし、誤解させるために、継続的に使われます。ビデオ撮影は、数週間から数ヶ月前に行われていたイベントを、まるで目の前で「ライブ」で行われているかのように見せかけます。コンピューター編集により、シーンをつなぎ合わせることで、リアルに見える完全に人工的な画像を作成できます。あらゆる種類の特殊効果によって、これらのテレビの捏造は非常に説得力があります。

2年前、私は音声書簡44番で、ある大きなテレビの悪口を詳しく説明しました。そのうそはNBCのテレビ番組「Meet the Press」にしか書かれていない。さて、私たちは別の偉大なテレビの悪態に扱われました、そしてこれはそれらのすべての中で孫のお父さんでした。単なる欺瞞の意味では、これは「報道に会う」という捏造語「ガイアナ」であり、スカイラブは全員1つに巻き込まれた。これはスペースシャトルコロンビア号の初飛行のうそをついた。

そもそも2週間前まで、スペースシャトルが地球の大気を離れ宇宙へ行ったことは無かったと信じられていたのです。シャトルによる最初の宇宙飛行は、もっと極端なものではなく、軌道飛行でなければならないと信じられていた。さらに悪いことに、NASAはスペースシャトルを限界まで押し上げる最初の飛行は、男を乗せなければならないと誓った。ある時点でジョン・ヤング自身でさえ、制御された主要メディアでこの効果について非常に広く引用されている。例えば、2ヶ月前の2月15日、New York Timesはシャトルに関する大きな記事を掲載した。記事から引用すると、「ヤング氏は、スペースシャトルの無人軌道飛行を最初に実施したのは、おそらく5億ドルを計画コストに加えたのだが、1年の遅れを意味すると述べた。このような声明は、コロンビアの飛行計画について、発表されていない多くのことを説明するために純粋に調理されました。多くの人がこれらの説明を信じていますが、彼らは単なる嘘の光でした。

例えば、今月のフライトの報道がテレビで放映されたとき、ジョン・ヤング氏の声明は全く矛盾していた。宇宙飛行士たちは、シャトルで何を求めているかをコンピューターに伝えることでシャトルをコントロールしていると、権威ある広報担当者は何度も指摘しました。するとコンピューターが、実際のシャトルの作動と制御をすべて行う。そして緊急時には、シャトルはパイロットの助けを借りずに軌道に飛び、再突入し、さらには着陸さえできる。無人飛行は不可能だとNASAが私たちに話した嘘のすべてのために。

宇宙飛行士が最初の軌道飛行に参加した本当の理由は、私が音声書簡番号62で明らかにしたものです。軍事任務であり、宇宙飛行士はそれを実行するために搭乗しなければならなかった。NASAは、今月の飛行は貨物室が空の状態でのテスト飛行に過ぎなかったと話しました。しかし、コロンビア湾は空でありませんでした。レーザー兵器のスパイ衛星をロシアの宇宙兵器から保護するための特別なシールドを装備していた。「でもちょっと待って」とあなたは言う。「宇宙からのライブ写真を見せてくれたから、その湾は空っぽだったのが分かる」いいえ、友達は「ライブ」写真ではなくビデオテープです。ドアを閉じた写真は、特別に改造されたボーイング747内部に運ばれるシャトルの訓練モックアップの中で撮影されました。ドアを開けた写真は、暗い格納庫内の地面に撮影されました。そして、これらのシーンを、数年前に軌道から撮影した地球のビデオテープとビデオテープ編集技術で組み合わせました。最終製品はあなたがテレビで見たものでした。一見の姿ではなく「見ることは信じる」というものでした。

スペースシャトルのドアを開けて、そのシーンをリプレイすると、その話が出てくる。オープンカーゴベイの内側に見える影を見てください。宇宙の影は、柔らかくて拡散する空気がないため、鋭く厳しい傾向があります。テレビのビデオテープで見た影は、宇宙で作られていないため、より柔らかくなりました。また、影の角度を見てください。頭上をまっすぐ浮かび、日が照ります。オープンカーゴベイの内側にある影の斜めを見て、自分自身に問いかけます。「このような影を作るために、どこから光が来るのか?」

スペースシャトルのベイビデオテープで見た不可能影は、NASAの捏造品の多くの矛盾のほんの一例に過ぎません。今月のコロンビア飛行は、初めてのスペースシャトル飛行だったと、NASAは言っています。これまでのシャトルの運用は、747によって空中からいくつかの滑空テストが行われたと信じている。これ以上ばかげたり、嘘をつくものはない。

NASAがこれまでずっと取り組んできたスペースシャトル計画について、明らかな質問が一つあります。誰もそれを聞くのをあえてしない。スペースシャトル「エンタープライズ」が軌道に最初に送られていないのはなぜか? 1977年の夏には、エンタープライズが公開デビューしました。

外見上、エンタープライズ号は姉妹船であるコロンビア号とほぼ同じように見える。両者の違いはとても微妙なので、探すべきものを正確に知るまで気づかないでしょう。エンタープライズのエンジンは、コロンビアのエンジンに似ています。エンタープライズ号はコロンビア号と同じ熱タイルシステムでカバーされているので、またしても疑問は「なぜエンタープライズ号はずっと前に軌道に投入されなかったのか? NASAがコロンビア打ち上げを3年以上待ったのはなぜか?答えは、エンタープライズ号がシャトル宇宙飛行士の訓練船になるように設計されていることです。軌道飛行を想定したものではない。代わりに、より短い軌道下飛行を宇宙に運ぶための特別な装備がある。地球軌道に乗るのに十分でないことも可能だ。地球に落ちる前に、高度125マイル(約1.3km)まで上昇できる。これにより、宇宙飛行士は最大5分半の間無重力下で作業す

ることができます。また、シャトルの着陸を練習し、時速約5000マイルの速度から減速することもできます。

エンタープライズは、乗組員室とコックピットにある姉妹船とまったく同じです。エンタープライズが根本的に異なるのは、貨物ベイエリアです。ベイエリアはロケット燃料タンクに占有されているため、エンタープライズは貨物を運ぶことができません。エンタープライズのタンクは、完全に積み込まれたとき、ロケット燃料の10万ポンド以上を保持できます。宇宙へ飛び込むために、エンタープライズ号は「打ち上げ機」として知られる改良型ボーイング747の上に積まれている。747内部には、シャトル用の機器とサポート機器を備えた技術者がいます。スペースシャトルエンタープライズにはロケット燃料が積まれ、その後747が離陸します。高度約4万フィートで、シャトルが打ち上げられます。発射技術は、X-15研究飛行場などの昔からある技術に由来する。エンタープライズはマウントからリリースされ、上昇し、その後747の後を落ちる。747が発表されると、エンタープライズはロケットエンジンを始動し、急な角度でズームアップする。約1分後にロケットは停止し、エンタープライズ号はピーク高度まで上昇し、その後地球に向かって後退する。エンジンが停止してからシャトルが大気圏に再突入するまでの5分から6分後には、内部の宇宙飛行士は無重力状態になる。

ヤング宇宙飛行士とクリッペン宇宙飛行士は、ケープカナベラルでコロンビアを打ち上げる前に、エンタープライズ号でこのような訓練飛行を6回以上行いました。だからこそ彼らは軌道に乗る準備が整っていました。彼らはすでに、それに向けて作業するために必要な他のすべてをやっていました。もちろん、エンタープライズでこれらの軌道下飛行まで行くためには、他にも訓練が必要でした。ひとつには、改造型ボーイング747に搭載されているシャトルの詳細なレプリカで何時間も過ごしました。シャトルをリアルに操作できるシミュレーター「フライング・モックアップ」は、宇宙飛行士にシャトルをできるだけ身近に感じさせるためのシミュレーターです。その利点の1つは、最大45秒の無重力期間を提供できることです。747パイロットは、放物線と呼ばれる正確な弧を空を飛び回ることでこれを行います。宇宙飛行士が無重力に慣れるのを助けるために、4世紀前に開発された古い技術です。

こういったものはすべて、純粋に技術的な理由で考案され、開発されたものですが、現在NASAを支配しているボリシェヴィキが、彼らをあなたと私に対する欺瞞の道具に変えたため、彼らはあなたから秘密にされています。近年、スペースシャトル計画は3つの地理的な場所に焦点を当てている。ひとつはフロリダ州ケープカナベラルにある軌道ミッションの打ち上げ地点である。カリフォルニア州エドワーズ空軍基地もその1つである。3つ目は、テキサス州ヒューストンにあるNASA有人宇宙飛行センター。

いつものように、私たちはすべての最も重要な領域に真剣に注意を払うことに気を配られています。スペースシャトル計画全体の真核である、リンクが抜けている。ニューメキシコ州南部のホワイトサンズミサイル群の話です

今日では、ほとんどの人がホワイトサンズについて考え直すことはめったにありません。第二次世界大戦後にアメリカの宇宙計画がスタートしたのが、ホワイトサンズだと覚えている人はほとんどいません。捕獲されたドイツのV-2ロケットは、ホワイト・

サンズに持ち込まれ、研究と試験が行われた。V-2の後、アメリカ海軍のロケットやヴァイキングシリーズなどが登場した。打ち上げられ、宇宙の境界まで打ち上げられ、地球に帰還した。ミサイルが制御不能になり、南へ向かって、地球に衝突したとき、メキシコの小さな町をほとんど破壊した。多くの場合、ホワイトサンズの外にロケットが発射されたときでさえ誰も知らなかった。最近、カリフォルニアのエドワーズ空軍基地を構成する広大な広いオープンスペースが一般に知られるようになりました。比較すると、ホワイトサンズは100個近いエドワーズ空軍基地を保有するほど巨大です!

友達のWhite Sandsはスペースシャトルパイロットの訓練拠点です。1977年の終わりから、さらに多くのものになりました。スペースシャトル計画の中心的テーマである秘密の軍事ミッションの地理的鍵である。今日のシャトルプログラムは、元の計画とはかなり異なる方法で管理されています。1977年8月、トレーニングシャトルエンタープライズの初期滑空テストが示されました。NASAの計画では、月計画で10年前に実施したように、シャトル計画の公的支援を充実させることが計画されている。

音声書簡26で、アメリカ史上最大の軍事プログラムであるアポロ計画が、平和的な科学ベンチャーとして装った方法を詳しく説明しました。同様に、当初の計画では、偽装的な宣伝の輝きで軍事シャトル計画に賭けることでした。その過程で、私たちは企業の軌道下空間能力について学ぶことになっていたでしょう。重要な白い砂でさえ、より多くの宣伝を受けたでしょう。

全てを変えたのは、1977年9月27日の宇宙における秘密の「収穫月の戦い」である。スペースシャトルエンタープライズの最初の滑空テストから1カ月後に、この月26番音声書簡で公開したこの秘密宇宙の戦いは、わずか1ヶ月後に起こった。ロシアの宇宙開発が進行中でした!

1977年10月、ロシア人コスモス・インターセプターがスカイラブを撃墜した。スカイラブは、5人のアメリカ人宇宙飛行士と共に密かに乗船し、米国上空で巨大な火球の中で死んだ。Skylabの運命について27番の音声で報告したところ、NASAが長期間の隠蔽を始めていることも判明しました。NASAは、この謎めいた見出し作りの火球を忘れてほしかったので、Skylabはまだ軌道上を周回しているのに、予想外沈没しているふりをしました。NASAは、スペースシャトルに関するストーリーをSkylabのカバーアップの一部として使用した。シャトルがSkylabを救うために間に合うように、彼らはふりをしました。当時私が報じたように、これはNASAの2倍の嘘でした。最初に、Skylabは破壊されたため、決して救えませんでした。第二に、アメリカは当時スペースシャトルや軍事的な性質以外のものを宇宙に打ち上げる立場になかった。ロシアは、高度な有人宇宙兵器の秘密の新宇宙トライアドを配備していた。

アメリカの宇宙に対する軍事的支配は、ロシアによって完全に破壊された。月の軍事基地は「収穫月の合戦」で行動から解放されました。ロシアのコスモス・インターセプターズは、アメリカ製スパイ衛星から空を飛び出し始め、ロシアのホバリング式電光波兵器プラットフォームであるコスモスフィアは、東海岸やその他の場所で巨大な

空のブームを作り出して見出しを飾っていました。アメリカのスペースシャトル計画が地上から飛び出したのと同じように、こうしたことはすべて起こっていました。

その結果、シャトル計画の完全な再編が実施された。古い計画は、継続的に宣伝するために捨てられた。ロックフェラー・カルテルを多くの権力領域で置き換えたボリシェヴィキは、これらの新しい軍事計画に秘密の網を敷いた。私たちは、トレーニングシャトルエンタープライズの能力の多くについて知らされませんでした、そして我々は軍事シャトルプログラムでホワイトサンズで起こっている多くのことについて聞いたことがありませんでした。これらのことを私たちから秘密にすることで、ここでボリシェヴィキは私たちを欺く強力な立場に置かれました。

NASA 747がスペースシャトルのクルー室と貨物室を再現したものです。したがって、この飛行機がもともと訓練を目的としていたことは、私たちに対する欺瞞のボリシェヴィキのツールになったことには気付いていません。シャトルのコックピットで宇宙飛行士のビデオテープを見たとき、私たちはそれが本物だと思った。宇宙飛行士の隣で数秒間、ノートが空中に浮かぶのを見て、私たちは「彼らは軌道に乗っているから無重力だ」と考えるはずだった。われわれは、この無重力の瞬間が数ヶ月前に、制御された円弧を空を飛び回る747号で起こったことを知らされていなかった。同様に、我々は、宇宙飛行士がキャビンを動き回っている1つまたは2つのエピソードを示しました。衛星が宇宙飛行中にスペースシャトルエンタープライズが撮影した映像が、この数ヶ月前に撮影されたという話は聞きませんでした。

リスナーの多くは、打ち上げの日を示すこれらのエピソードの最初のものについて同じ観察を呼んだり書いたりしています。ヤングとクリッペンの「生きている」会話を聞いたが、テレビの絵では、彼らは口を動かさなかった。打ち上げの数ヶ月前には、カメラに向かってポーズをとっていただけだった。

NASAはスペースシャトルについてあなたと私をだましていたかもしれませんが、彼らはロシアの新しい支配者をだましたわけではありませんでした。昨年秋、コロンビアの飛行が本当に何であるかを学びました。そして、私の友人は、2週間前にコロンビアが打ち上げられたとき、ロシア人は準備が整って待っていました!

トピック2 - コロンビア号がケープ・カナベラルから発射される1ヶ月前、その中に乗る2人の宇宙飛行士がヒューストンで記者会見を行った。1981年3月9日。宇宙飛行士のロバート・クリッペンは記者たちの注意を引いた。

「今、我々が任務を設計したやり方で、おそらく早く帰ってくると思う」

そして、彼はこう付け加えた。

「ジョンと私は心配していますが、もし私たちが起きて降りれば、それは成功です」

宇宙飛行士のクリッペンさんも、この短いミッションについて、ほとんどの人より正確に話していたそうです。

音声書簡62番ですでに公表していた本当のミッション計画は、短いミッションでした。宇宙飛行士たちは軌道に乗り、コロンビアの貨物基地から軍用衛星を非常に早く展開

することになっていたが、その後、スペースシャトルではなく特別な再突入カプセルに乗って地球に帰還することになっていた。2日後には、変装したシャトル「エンタープライズ」をエドワーズ空軍基地に着陸させることが計画され、この偽劇の最終幕が舞台となった。

音声書簡62で、私はミッションの軍事的目的を詳細に説明しました。ペンタゴンは3年ぶりに、ロシアがすぐに撃ち落とせないスパイ衛星を軌道に乗せようとしていた。コロンビアのために考案された飛行計画の重要な特徴も概説しました。これからは、1981年の秋に予定されている2度目のシャトル便で、ボリシェヴィキが再び試乗する計画なので、その詳細と、それがどのようになったかをお話ししたいと思います。

今回何が起こったかを知ることで、次回の出来事をずっと見通せるようになると思います。アメリカの宇宙打ち上げを振り返れば、コロンビア打ち上げについて非常に珍しいことに気づいたことがあるかもしれない。過去にケープカナベラルからの有人宇宙発射は、常に南東、赤道に向かって行われてきましたが、今回はそうではありません。コロンビア川は赤道から離れた北東部まで進水した。理由は、私の友人、コロンビアの秘密宇宙偵察ミッションでした。

NASAは、公開ニュースリリースで、コロンビアが44度軌道に打ち上げられたことを全員に伝えた。しかし、コロンビアで選ばれた軌道は69度だった。69度軌道が選ばれたのは、コロンビアとその内側にあるスパイ衛星を北極圏まで北上させるためだった。ロシア上空を偵察飛行するスパイ衛星が必要な軌道のようなものです。

コロンビアの北東打ち上げは、コロンビアが軌道に到達してからわずか数分後に、スパイ衛星がロシア上空でデータを収集できるようにするためのものでした。ロシアをスパイしようとする試みでは、時間はとても重要です。過去3年間ロシアで打ち上げられたアメリカのスパイ衛星は、多くのデータを収集する前に、盲目になったり撃ち落とされたりした。

コロンビア航空の計画は、NASAが公に主張していたものとは全く異なっていた。計画では、コロンビアはバミューダの一般的な方向への最初の北東方向のコースで打ち上げられ、発射から約2-1/2分後にコロンビアは非正規軌道の変更を開始することになっていました。この前例のない曲がり角発射は、回避策として意図された。コロンビア計画の計画者は、これはコロンビアが頭上を待っている可能性のあるロシアの宇宙圏をこっそり通り抜けることができると信じていた。それでもその曲がりくねったコースを加速し、コロンビア川はノースカロライナ州ケープハテラスから約100マイル東を通過するはずだった。ワシントンD.C.から約200マイル東にあるシャトルの主要エンジンは切断された。数秒間黙って海岸を旅した後、コロンビア川がニュージャージー州から東に100マイルを通り抜けるにつれて、燃料タンクは切り離される予定だった。次の2分間、シャトルと燃料タンクはロングアイランド東端を通り、ボストン上空を進み、メインに向かって進むことになっていた。この間、シャトルは燃料タンクから小さな操縦ジェット機を使って離陸することになっていた。最後に、コロンビアがカナダのニューブランズウィックを通過するのと同じように、飛行計画では軌道を走るエンジンを発射することを求めた。ラブラドール海のどこかで、逆さまに飛んで、コロ

ンビアは地球の軌道に到達する予定でした。飛行計画では、早速、ヤングとクリッペンに早急に仕事に行くよう求めました。あと10分もしないうちに、彼らは貨物室を開け、内部に眠るスパイ衛星のセンサーをオンにしなければならないはずだった。彼らがこれらのことを行うと、コロンビアはグリーンランドの南端、グリーンランドとアイスランドの間のデンマーク海峡の真ん中、北極圏上空を走り、その後ノルウェー北部、フィンランド、ロシアに向かって南へ潜ることになっていた。飛行計画によると、コロンビアは戦略的なコラ半島のすぐ南でロシア国境を越える予定でした。時間は、ケープカナベラルから打ち上げてわずか22分42秒。当時、ロシアに対する最初の偵察が進行中であった。貨物室内のスパイ衛星は、まだ配備されていないにもかかわらず、逆さまのシャトルの開いたドアを通して完璧な眺めをしていたでしょう。

コロンビアは極北西ロシアで戦略的な白海からちょうど西に始まったロシア横断飛行を意図していた。そこから、コロンビアの計画された進路は、ロシア戦略領域の約2500マイルを南東に移動させることであった。衛星は最初の1分間だけで、高度に敏感なコラ半島、白海の一部、アルケランジェルの超秘密潜水艦ヤードやプレセツク宇宙基地などを見ることが期待されました。シャトルはロシアの飛行式ABMシステムの基礎の一つであるカザンにも接近する予定であった。音声書簡54で1年前に明らかにしたように、このシステムは、超音波Tu-144輸送によって運ばれる荷電粒子ビームを使用します。

ロシアに対する最初の通過の終わりに向かって、スパイ衛星は、ロシアの4つのコスモドロム(バイコヌールとティウラ=タム)の2つのデータを集めることが期待されていた。その間、多くの他の戦争目標も精査されることになった。コロンビアの貨物基地にあるスパイ衛星は、ロシア領を初めて通過するときに、そのすべてを観測できると期待されていた。全部で8-1/2分しかかかりません!コロンビアはアフガニスタンとの国境を越え、インドに向かっていた。わずか10分後には、スパイ衛星はインド洋のディエゴガルシアにあるアメリカ軍の受信機にそのデータを送信していた。

計画はそれでしたボリシェヴィキの軍事計画者は、彼らのスパイ衛星が少なくともロシアを最初に見る計画があると確信していた。コロンビアの曲がりくねった打ち上げと短時間でロシアが任務を妨害するのを防ぐことができると確信していた。コロンビアは、その日曜日の朝、東海岸時刻7:00にケープカナベラルから出発した。7:23までにコロンビアはロシアに取って代わられると予測されていた。コロンビアは7:31までにロシア空を離れることが予想され、その日曜の朝7:45までに軍事計画者がロシアからの最初の偵察データを持つことを期待しました。

計画は妥当なように聞こえたが、ここのボリシェヴィキたちは、彼らが何年も前にアメリカに作った情報格差の犠牲になっている。ロシア情報機関は、約6カ月前にコロンビア計画の一般的な概要を学ぶことができました。昨年11月にケープカナベラルでコロンビアが一般公開される1カ月前、ロシア宇宙司令部はこの問題を調査していた。コロンビアの任務は成功を許されないという疑いがあった。最新の偵察データさえあれば、アメリカのボリシェヴィキは核戦争を始末しようと決心している。それでも、シャトルミッションを台無しにするための最良の方法に関する質問がありました。サボター

ジュや、単にコロンビアを空から吹き飛ばすなど、いくつかの可能性が考えられました。いずれも弱点が1つあったため拒否された。いずれの代替案も1回のシャトルミッションを停止するが、シャトルプログラム全体を停止させることはない。

ついに彼らは解決策を突き止めた。20年前の有名なU-2事件の宇宙時代のバージョンが必要でした。アイゼンハワー政権の衰退期、ロシアはアメリカが領空に侵入してスパイ飛行をしていると公然と非難していた。スパイ衛星の時代になる前は、他国の空域に侵入することは、世界の目から見て深刻な問題でした。アメリカの報道官は、告発の決定的な否定を慎重に避けながら、成長する怒りを和らげようとしたが、ロシアはそれを維持した。最終的にアイゼンハワー大統領は、ロシア上空をアメリカが飛行していると公の場で断ったほどに、ひどく怒った。ロシアがまさに待ち望んでいたもの。ロシア軍はすぐに、アメリカの情報専門家が不可能だと思ったことをした。CIAパイロットの名前は、晩年のフランシス・ゲイリー・パワーズが、全世界で見出しを飾った。ロシアはアメリカ合衆国大統領をうそつきにした!アイゼンハワー大統領とニキータ・フルシチョフ大統領の間で首脳会談が予定されていたが、ロシア側は冷静に中止した。

ロシア宇宙司令部は、コロンビア号を同様の事故の焦点にすることをクレムリンに提案した。必要なのは、コロンビアがロシアで合理的に無傷で、土地をつぶすようにされたことだけだった。シャトル計画の軍事的性質について継続的に抗議してきたロシアは、それを証明することで世界を驚かせることができます。衝突したスペースシャトルを、核燃料のレーザー発射衛星と共に公開展示する予定でした。クレムリンは計画が好きで、それに賛成した。1960年のU-2事件と並行して、ロシアは最近、米国と首脳会談を提案した。コロンビアを撃墜した後、この計画は抗議でサミットの提案を撤回することになっていた。

ロシア宇宙司令部は数ヶ月前に作業を開始して準備を進めました。彼らは、コロンビアをロシア領に投下する命令を全く壊さずに受けた。ロシアが宇宙開発のための新しいツールを開発。ロシアの浮揚式プラットフォームであるコスモスフィアの第3版である。ロシア宇宙司令部によって「超重」と呼ばれている。

ロシアの超重宇宙圏は、まだ実験的なものと見なされている。それでも、ロシアはすでに7つを建設済みです。今までに製造された中で最大の飛行機械であるマンモスマシンです。ボリュームに関しては、1930年代の最大のツェッペリンよりもさらに大きいです。スペースシャトルよりも50トン以上のペイロードを積むことができ、宇宙を軌道速度まで移動できる強力な電磁推進装置を備えています。要するに、私の友人、ジャンボコスモスフィアはロシアのスペースシャトルです。まだ実験段階ですが、すでに動作中です。

スペースシャトルコロンビアへの攻撃を行うため、ロシア全艦隊7隻のジャンボ宇宙飛行が準備された。5機には、宇宙で非常に大きな物体を捕獲できる特殊な把持装置が装備されていた。残り2機には中性子粒子ビーム兵器が装備されていた。これらの武器は1977年9月の「収穫月の合戦」で使用されたのと同じタイプである。

4月12日午前7時、スペースシャトルコロンビアのロケットエンジンが命を吹き飛ばした。直後、巨大固体ブースターが発射され、コロンビア号は急降下した。上昇するにつれて、その周りを転がり回って、宇宙への飛行経路に傾き始めた。テレビで見たように、北東部へと急速に縮小した。固体ブースターが分離して両側に剥がされるのを見ました。コロンビア号はその後、画面から姿を消した。

テレビのシーンはヒューストンのミッションコントロールにシフトした。コンソールにミッションコントローラーが意図した、昔からおなじみのシーンでした。NASAのコンピューター制御地図の前に、コロンビアのコースを追跡し始めた。地図によると、コロンビアは大西洋を越えバミューダに向かっていたが、その時点では固体ブースターが無く、コロンビアは既に北への長い曲線を始めていた。サウスカロライナ州チャールストンから東に150マイルのところにあるロシア艦隊は、7つのジャンボ宇宙圏を海面上高く浮かべていた。スペースシャトルが精巧な曲がりくねった道を近づくと、宇宙空間はそれを傍受するために加速し始めました。シャトルは、すでに巨大な燃料タンクを上に乗せて逆さまに飛んでいた。中性子ビームで武装した2つのコスモスフィアは、コロンビア川を下からやや後ろから閉じており、ヤングとクリップペンでは見えなかった。残りの5機のジャンボ宇宙圏は、その把持装置が燃料タンクの上下に配置され、火のラインから外れた状態であった。宇宙圏は、一定の高度と速度に達するまでシャトルをペースアップしました。

そして、武装した宇宙は中性子ビームで開きました。発射範囲は点から空白で、各宇宙圏はビーム兵器から2発のバーストを発射した。最初のサルボはコックピットエリアとリアのエンジンの近くにエリアを浸水しました。若くしてクリッペンはすぐに死に、中性子放射は神経系、脳、目、心臓のすべての活動を完全に破壊した。同時にシャトルのエンジンも停止した。数秒後には、第2のサルボが中性子放射を鼻と貨物室の下に投下した。コロンビアのフライトコンピューターを、1台を除くすべてのコンピューターを、乱射しシャットダウンする、という計算が、この写真から得られた。バックアップコンピュータは放射線に対して強く保護されているため、彼らはそうすると予想していた。シールドは鉛よりも効率の良い材料です。金色です!ロシアは、一部のサークルで知られる「ゴールドコンピュータ」がエンジンが停止した後にその上を行くと期待していた。エンジンが閉まってから10秒も経たないうちに、燃料タンクは3度目の満タンのままで、自動的にゆるめられた。ゴールドコンピュータがシャトルを飛行していた。グラップリング装置を備えた5つのジャンボコスモスフィアが燃料タンクに固定されました。そして、強力な電磁推進力を使って、彼らはタンクで遠ざかった。北東方向からの進路は、その代わり南東に向かっているまで、北大西洋を大弧で回った。コスモスフィアは軌道速度まで加速し、燃料タンクをゆるめた。

3年前、最初の宇宙圏は、アメリカの東海岸沿いに巨大な空のブームによってメッセージを送った。ロシアが、アメリカが開発する「ボリシェヴィキ」の軍用燃料タンクを、ロシアが開発する「スペースシャトル」に導入しました。

一方、武装した宇宙圏はコロンビア自身に従った。エンジンが早期に閉鎖されたため、コロンビア号は軌道速度よりも大幅に低かった。代わりに、ICBMのように、ロシア

の中心への弾道をたどっていた。ロシア計画が機能するかのように見えたが、その後予期せぬ事態が起きた!

コロンビア大学のコンピューターが、また動き出したらしい。短いシャットダウンはゴールドコンピュータと同期をとってしまい、2台のコンピュータは互いに通信できなくなった。コロンビアがロシア国境を越えてきたとき、金のコンピューターを支配する代わりに右上を飛んでいた。しかし、他のコンピュータは、スケジュール通りに貨物室ドアを開けました。シャトルがロシア上空に再突入し始めると、熱気が貨物室に流入した。スパイ衛星の熱センサは、熱蓄積を検出し、それは「攻撃損傷」の兆候として衛星のコンピュータにプログラムされました。最後に、温度は臨界点まで上昇し、衛星内の自己破壊回路を活性化した。スパイ衛星が爆発し、コロンビアを爆破した。

ロシアは、墜落事故を認識できる形で想定していた。コロンビア号はカザン市から南東に85マイル(約1.3km)の地点に残骸を流した。結局のところ、ここでボリシェヴィキもロシア人も望んでいない。ボリシェヴィキは偵察データを取得しず、ロシアは世界を示すための認識可能なスペースシャトルを取得できなかった。今年の後半には、双方で別の「試し」のステージが開かれる。トピック3 - 1981年4月12日日曜日、最初の有人宇宙飛行の20周年。ロシアの宇宙飛行士ユリ・ガガリンが軌道を周回した最初の飛行の記念日でした。アメリカのスペースシャトル計画におけるボリシェヴィキのマスターの間でも、この日は混乱の日でした。

打ち上げから8分も経たないうちに、コロンビア号に何かが起こったことが判明した。ヒューストンからNASAが録音したテープのおかげで、成功と思われる飛行の音の効果を、あなたと私はまだ聞いていた。しかし、飛行中にホワイトサンズの軍事管理官は何も聞こえなかった。コロンビアは突然完全に沈黙していた。

午前7時45分になるとニュースは悪くなった。コロンビアは予定どおりインド洋に到着できなかった。

朝が来る前に、さらに悪い知らせがあった。NORADはシャトルの燃料タンクを追跡していました。軌道上はまったく存在してはならないはずだったが、それは不可能に見えた軌道上にあった。

その夜、4月12日日曜日、シャトルの燃料タンクはルイジアナ州南部のメキシコ湾に再突入した。タンクは破裂していたが、内部には大量の液体水素と酸素があった。タンクが再びタンクに入ったとき、それは加熱し、宇宙の境界に巨大な雲を作成し、巨大な爆発を起点に設定しました。シャトル燃料タンク内の伝熱性から広く使用されている金めっきは、気化して雲に分散した。結果は、金が少量で染色窓ガラスに追加されたときと同じでした - 鮮やかなピンクがかった赤い色。巨大なピンクの雲は、破壊された燃料タンクの塊が太陽の下で点滅し、ルイジアナとミシシッピ州を北東に通り抜けるときに見出しを作り出しました。一方、政府の報道官は、それを「自然の現象」と言い換えて、全てをうんちにしようとしました。

コロンビアで起きたことは、まだボリシェヴィキ家はよくわからないが、スペースに関してはシャトル計画が唯一の希望であることを知っている。ホワイトサンズには3基の軌道シャトルが隠れており、その可能性はいくらあっても打ち上げるつもりだ。

2年前、私は初めて人間の人工的な遺伝子複製の存在を明らかにしました。私は自分がそうすると分かっていたように、当時、広く信じられず、非難されました。しかし、彼らは存在し、再び私たちの目の前でサービスに押されている。

4月14日火曜日朝、ジョン・ヤングとロバート・クリッペンがホワイト・サンズで準備された。彼らは、トレーニングシャトル「エンタープライズ」でコンピュータで乗車するようにプログラムされました。ヤングとクリッペンの事業体はエンタープライズ号に乗り込み、747の打ち上げの上に搭載された。ロケット燃料がシャトルに積まれた後、747は商業航空輸送を避けて西へ向かった。打ち上げはロサンゼルスから数百マイル西へ向かうまで太平洋上空を飛行した。その後、東へカリフォルニア海岸へ向かった。テレビでは、存在しないコロンビアが軌道から再突入していると言われました。一方、コロンビアと改名された「エンタープライズ」は747から切り離され、ロケットを発射した。時速約6千マイル(約1万2千km)でスピードアップし、その劇的なレースを海から、エドワーズ空軍基地に正確なコンピューターが着陸するのを眺めました。公式のNASAの時刻表では、できる限り緊密に合意することが常に行われていた。

それでもその朝技術的なミスがあったため、シャトルは6分早く着陸すると言われた。友人の宇宙飛行では、6分が1年になるかもしれない。軌道上で6分はシャトルの位置でほぼ2000マイルの誤差に対応するが、テレビでは誰もそれを疑問視しなかった。皆が微笑んで「シャトルを見るのも楽しい日ではないか」と言った。

劇的なシャトル着陸の後、元宇宙飛行士のジーン・サーナンはABCテレビでサプライズを表明。同氏は、シャトルが軌道から再突入した船には十分傷ついては見えないと説明した。同様に、ヤングとクリッペンと呼ばれる合成物が登場したとき、彼らは2日間無重力だった男性のようには振るわなかった。アクセスステップを境界にし、落ち着きのないエネルギーを振り回したが、誰も疑問に思っていない。結局、シャトルが自分自身で着陸するのを見た。そして、その古い言葉が言うように「見ることは信じる」。

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。

アメリカのスペースシャトル・プログラムのスコアは「1つ下がる3つ下がる」というものです。コロンビアのような3つのシャトルが、ホワイトサンズの砂漠で順番を待っています。それぞれに「コロンビア」という名称が横に描かれています。本物のコロンビア号は、乗組員と共に死んだ。しかし、この機械的なクローンのおかげで、コロンビア号は再び公の場で生きることになる。

コロンビア大震災とNASAの隠蔽について、時間をかけて多くの詳細をお伝えしました。重要なのは、ロシアが先を行くのか、アメリカが先を行くのか、という問題ではない。要は、私たちはだまされているということです。私たちは、セキュリティの誤っ

た感覚と信頼の誤った感覚を与えられています。私たちは、核戦争とボリシェヴィキ独裁に殺すために羊のように導かれています。

彼らが嘘を信じれば、彼らは成功するでしょう。彼らは私たちの生活様式を破壊し、彼らの戦争を生き延びた少数の私たちを奴隷にします。あるいは、主イエス・キリストが私たちにずっと前に教えたように、私たちは学ぶことができます。私たちは真実を探し、真実を大切にし、真実を信じることを学ぶことができます。それをすれば、いつも自由になれる。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第65号

1981年6月6日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年6月6日で、これは私の音声書簡番号65です。

5月13日水曜日は、ローマの美しい晴れた午後でした。バチカンでは数千人がサン・ペテル広場に集まった。教皇ヨハネ・パウロ2世として世界に知られる男性が、水曜日の午後の一般の聴衆を待っていた。すぐ彼は現れた。いつものように、彼は特別ジープのような車に乗って立っており、スクエアをゆっくりと走り回るとき群衆に手を振っていた。その日の午後はバチカンの壁の中は平和と歓声の場でした。まるで、困った世界の狂った急ぎが、ほんの数分間、外に閉じこもっていたかのようだった。笑顔の海に満たされたサン・ペテロ広場は、悪の存在から免疫的なように見えた。突然、幻想が砕かれた。銃声があり、教皇と呼ばれる男がこじれ落ちて倒れた。群衆が信じないままに見ていると、教皇の車は速くなり、サンペテル広場から飛び出しました。一瞬で静けさのシーンは悲劇の1つに変身しました。にっこり笑うのは、もう終わりました。数日後、世界中から「なぜ教皇を撃つの?

友人たち、その質問に対する答えは、規制された大手メディアによって明らかにされることはない。バチカンは、現在世界中で激化する秘密戦争において、もう1つの戦場にすぎません。賭けには7億人以上のカトリック教徒の運命が関わっています。

銃撃の容疑者は、自分が一人で行動したとすぐに言ったと伝えられています。言い訳として、彼はアフガニスタンとエルサルバドルで混乱に抗議していると述べた。そして、アメリカ国内を中心に、パレスチナ人と何らかの結びつきがあったという報告が流れました。ある話は、次の話が続いた。一方、イタリアの警察はすぐに、暗殺者メフメト・アッカが単独では行動できなかったという多くの手がかりを発見した。証拠はすべて陰謀をはっきりと示していた。ヨーロッパでは陰謀は生命の事実であると知られ認識されているため、発見されたときに陰謀ではないが、アメリカでは異なる。私たちはガリガリした子供たちのように扱われ、「陰謀」という法的な言葉はノーノーだと教えられています。強大な意志を持つ男たちが、計画を遂行するために協力するなんて、決して考えてはいけません。

友達、陰謀について真剣に考えることが許されないのには、とても良い理由があります。理由は、エリート数のごくわずかしか、私たち全員をコントロールしようとしないからです。我々にはひどい人がたくさんいて、ほんのわずかしかいない。羊のように私たちを囲い込み、それらを群がらせることができる唯一の方法は、彼らがしていることを私たちを知らないようにすることです。知らないままにすることが、彼らの力の本質です。友達の皆さん、なぜ、いろんな陰謀や陰謀が秘密にされているのか、それが、最大の陰謀が沈黙の陰謀である理由です。暗闇の力が妨げられないように、

あなたと私を暗闇に留めておくことは陰謀です。彼らが最も恐れているのは、真実は主イエス・キリストの剣であるため、人々が知っており理解している真実です。

友よ、私は真実を知り、真実を理解し、真実を語るために生きている。真実が私たちの宇宙全体に独自の人生を持ち続けるように、私は私の役割をしたいと思います。真実を探り、それを受け取るためにオープンマインドを保っておくことほど重要なことはないと思います。真実の人々が滅びるのでなければ。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 教皇、大統領、暗殺政治トピック2 - シャトル「コロンビア」災害トピック3 - マウント世界危機と「事故」核戦争の後日。

トピック1 - 1978年8月、カトリック教会の枢機卿はバチカンでコンクラーベに召集され、教皇ポール6世は同月早くに亡くなり、枢機卿は彼の後継者を選ぶという任務に直面した。世界中から枢機卿は教皇のコンクラーベのためにローマに集結しました。彼らがそうするように、ニュースは、パパシーのための推定主要な候補者についての憶測で満たされました。コンクレーブは長いものであると確信した者が多く、その代わりに歴史上最短の教皇コンクレーブの一つであることが判明した。1978年8月26日、枢機卿による投票が始まり、同じ日、バチカン族からの白い煙が出た。カトリック教会は新しい教皇を擁立した。

バチカンの見物人は教皇選挙の速さに驚いた。彼らは新しい教皇のアイデンティティーにさらに驚かされました。彼は有名なフロントランナーの1人ではなく、バチカンの権力構造の完全な外部者でした。ヴェネツィアのルチアーニ枢機卿は教皇になった。1978年8月27日、私は37番の音声を録音した。そのレポートでは、バチカンで驚くべき驚きの真の重要性について警告しました。

無神論者のボリシェヴィキは、ロシアで以前の権力を失ったが、その力を取り戻すために狂乱の中で何も停止しません。そのために、ボリシェヴィキは、巨大な武器であるカトリック教会の支配権を奪うため、冷酷なキャンペーンを開始していた。ボリシェヴィキの目標は、そして今でも、7億人のカトリック教徒を積極的に反ロシアに回すことでした。

今後数週間の間、私が音声書簡37号で報告した秘密陰謀についての目に見えるヒントはありませんでした。代わりに、教皇ヨハネ・パウロ1世はすぐに「微笑む教皇」として何百万人もの人々に愛着を寄せた。1978年9月28日、大ヒット。わずか33日後に、教皇ヨハネ・パウロ1世が突然、そして予想外の死を遂げたと言われた。そして2-1/2週間後に後を継いだ男性は、またもや驚きました。455年ぶりの非イタリア人教皇であり、スラブ教皇としては初めてであった。ポーランドの反ソヴィエト主義の人物で、ソ連に味方する人物と評判だった。1978年10月16日、ポーランドのヴォイティラ枢機卿は教皇ヨハネ・パウロ2世として知られた。

ボリシェヴィキの興味とバチカンでの操縦は、軌道上で続いた。1978年後半までに、教皇ヨハネ・パウロ2世という名称で発表された宣言は、反ソビエト的な音色が強かっ

た。バチカンの急速な変化の兆候は劇的でした。一方、ドアを閉ざした状態では、職場の部隊は、想像以上に悪質で革命的でした。音声書簡39, 41, 42のこれらの展開について報告した。

バチカンは、私の友人は、東西間の精神戦争で暗殺政治の舞台になっていました。1978年8月、ルチアーニ枢機卿が教皇ヨハネ・ポール1世として選ばれた。ボリシェヴィキ軍は、その気付かなかった力によって、教皇に押し込まれた。彼らは、彼を教会の反ソビエト主義の変革を始めるための移行目的に使うつもりだったが、ボリシェヴィキが望んでいたことを言い、実行するために操作するのが難しいことが判明した。バチカンのボリシェヴィキのエージェントは、教皇ヨハネ・パウロ1世の暫定的パパシーを暗殺して切り刻んだ。

次の教皇が選ばれたとき、ボリシェヴィキは、彼のイメージが彼らの目的のために秩序づけられていることを確認しました。ポーランドのヴォイティラ枢機卿が教皇ヨハネ・パウロ2世となったとき、それはボリシェヴィキが望んだ彼のイメージに過ぎなかった。その男自身は、強い意志を持ち、独立していた。ボリシェヴィキはバチカンを再建する計画も持っていたため、ボリシェヴィキは余裕がなかった。教皇ヨハネ・パウロ2世がこれらの計画を実行しなかったことを保証するため、ボリシェヴィキは再び暗殺を頼った。準備はずっと前に行われており、彼らはひっくり返さずに実行されました。1978年11月中旬、教皇ジョン・ポール2世は、歴史上最も目に見える教皇として、しばらくの間事実上見えなくなった。音声レター41号で報告したように、彼は毒を被られ、1978年11月20日に倒れました。

すぐに彼は俳優の「ボリシェヴィキのルック・アライク」に置き換えられ、次の日、教皇はキュリアと呼ばれるバチカン階層のトップ役人全員を再指名したとバチカンは発表した。後期教皇ヨハネ・パウロ2世が計画していたバチカンの再建は、取り壊された。ボリシェヴィキの俳優教皇は、その後、彼が代わった男の反ロシア的イメージを最大限に活用しました。東欧のカトリック教徒の強烈なロシアに対する苦悩を、彼が言ったとおりに、彼は強烈なカトリック教徒に対して強烈な感情を、強めていた。

音声書簡42番では、私はこれらすべてがリードする意図があったところに公開することができました。ボリシェヴィキはポーランドをロシアに対して爆破させようとしており、この反乱は「教皇の革命」として知られている。1979年5月に教皇がポーランドを訪問した際に発動された。俳優の教皇は革命の火花を、彼自身が語られなかった方法で与えることを目標としていた。ポーランドへの旅行中に、重要な感情的な瞬間に、俳優の教皇は暗殺されることになりました。

計画の詳細を音声書簡42で公表したとき、教皇革命の勢いが急速に高まっていましたが、ロシア人が許可するつもりがないことが1つあるなら、それはポーランドのボリシェヴィキ革命です。クレムリンは「教皇革命」計画について学び、ポーランドの指導者たちにリスクを最小限に抑えるためのあらゆる手段を講じた。ポーランドは教皇の訪問を取材するためポーランドに入国する外国人ジャーナリストに特権のために非常に高い手数料を支払う必要があるとさえ発表しました。一方、ロシア情報部は、この計画を全面的に取り下げるために行動した。

音声書簡46番で、私はロシアがついに「教皇革命」計画を止めることに成功したと報告しました。1979年5月初旬、ボリシェヴィキの俳優=教皇は解任され、ロシアの俳優、別の「二重」に置き換えられました。バチカンはすぐに、ポーランド政府から要請された教皇のポーランド訪問の1ヶ月の遅延に同意すると発表しました。このように、革命のための重要な感情刺激は排除されました。

音声書簡42で詳しく説明したように、聖スタニスラウスの日のための教皇の訪問の元のタイミングは、プロットにとって不可欠でした。革命の脅威を回避したポーランドは、ジャーナリストを訪問して、以前の高額な収入要求を撤回しました。数ヶ月後、教皇ヨハネ・パウロ2世として世界に知られるロシア人俳優=教皇が、失敗することなくポーランドを訪問した。

2年前、ポーランドにおける「教皇の革命」の計画はロシアによって妨げられましたが、ボリシェヴィキは革命と戦争への動揺を決して諦めませんでした。やがて彼らは別の道、いわゆる「連帯」労働運動を通じてポーランドで作業していた、そして同時にボリシェヴィキはローマカトリック教会の支配権を奪うという彼らの夢を諦めたことはありません。

過去2年間、カトリック教会はボリシェヴィキの望むものとは反対方向に静かに動いてきました。教皇ヨハネ・パウロ2世として知られるこの男性は、ローマカトリック教会と東方正教会の最終的な統合に向けて荒廃を始めています。もしそれが現在の状況で起こるなら、それはボリシェヴィキにとって緩和されていない災害であろう。西欧のカトリック教徒とロシア正教会の信者は、東方教を敵ではなく「霊的兄弟」と考える。ボリシェヴィキにとってさらに悪いことに、バチカンではロシアへの教皇の訪問が非常に静かに作業されています。ボリシェヴィキは、それを防ぐことを決心し、通常のように、ボリシェヴィキはお気に入りの政治技法の1つである暗殺へと転じた。先月初め、ロシアの俳優教皇は、新しいスイスの警備員のために特別なミサを祝いました。まるで予感の中で、保護者として命を捧げることに直面するかもしれないと警告した。わずか1週間後に、バチカンの壁の中で、彼はプロの殺人犯の弾丸によって斬られました。今回は生き残ったが、前にも言ったように、ボリシェヴィキは決して諦めない。

友人たち、我々は再び暗殺政治の時代に飛び込んでいます。5月13日、アメリカ人にとってバチカンでの銃撃戦は、デジャヴオの感覚を作り出しました。すでに6週間前まで、この場所はわれわれ自身の国だった。全てがお馴染みのようで、不思議でもない。教皇の射殺に責任を持つサタニック軍は、大統領の射殺の背後にいたのと同じものです。何度も言ったように、これらの暗い力はボリシェヴィキです。ロシアを支配できなくなった今、彼らは代わりにアメリカ政府を拘束している。

教皇の銃撃の知らせがワシントンに届いたとき、記者たちはホワイトハウスに反応を求めた。テレビの報道は、この夜の出来事はとても奇妙なものだった。私たちは大統領の「静止写真」だけを「私は彼のために祈る」という引用で示されました。それとは対照的に、副大統領がホワイトハウスの芝生で記者とローマの悲劇について話しているのを見せました。私たちは、この残忍で無意味な暴力に、心底悩むような言葉を

見たり聞いたりした。大統領ではなく副大統領が、ほとんどのアメリカ人が聞きたがっている感情を表現した。

これは、最近ニュースで微妙なが重要なパターンの、単なる例だ。高度な心理的コンディショニングプログラムが現在、あなたと私に向け進行中です。軍縮ソフトセールですが、成功を保証する強力なサブリミナル技術も採用しています。ジョージ・ブッシュのイメージを心の中で構築するプログラムで、ロナルド・レーガンのイメージを徐々に後退させていきます。いわゆるレーガン時代が急に終わりを迎えると、すぐに受け入れる準備が整いました!

今起こっていることは、1980年11月の選挙直後に私が最初に報告した計画の予備段階です。音声手紙60番で私は大統領が会ったと警告し、「不幸な事故か、突然の致命的な病気」と引用しました。ジョージ・ブッシュのイメージを中心として、ホワイトハウスの政策が変わるのが見えた。

ちょうど2ヶ月前の3月30日、ここでボリシェヴィキのこの計画はほとんど最初の試みで成功しました。ワシントンヒルトンホテルの外では、実体であるレーガン大統領は待ち伏せに導かれました。大統領の辞任を目的とするものであり、他の幾つかの大統領が断絶した。暗殺の試みは成功しなかったが、その日以降ジョージブッシュのイメージは世間の目から明るく明るくなっているため、部分的には成功した。

最初に、大統領の病院監禁期間が悪用されました。副大統領の側で、抑制された政治家のようなイメージを披露する機会でした。このイメージビルは撮影後1時間目から始まった。まず、アレクサンダー・ヘイグ将軍という人物がホワイトハウスのブリーフィングルームに急ぎ、表彰台を占領した。彼の声は力強く震え、彼は「私はここで担当です」と宣言した。素晴らしい演技で、見出し、毛羽立ち、コメディアンのジョークの源を完璧に計算したものだった。ヘイグとブッシュの間の戦争の力の綱引きの話は、好意的に副大統領に自動的に焦点を合わせました。ヘイグの暴動とは対照的に、ブッシュの実体は謙虚で優雅な行動を行った。報道によると、ブッシュ氏は閣議で大統領の席に座ることすら拒否した。ブッシュのイメージは、判断と抑制のモデルとして成長しました。大統領が回復するにつれて、世論調査は、この銃撃事件が国民にどのような影響を与えたかを判断するために取られました。NBCによると、大統領の支持率は劇的な上昇を示したが、副大統領にとって改善は天文学的なものだった。

こういう言葉で言うと、微妙なイメージ作りは続いている。ほぼ2週間前の記念日、我々は、未知人の墓に花冠を敷設ニュースレポートで見たのは大統領ではなく、副大統領でした。その夜、実体ブッシュがまた現れました。その夜、数百万人がボブ・ホープ特別委員会に招集され、その閉会は副大統領に他ならなかった。政治において最も価値のある、非政治的な種類のプライムタイム露出でした。ニュースガイドラインを使ってジョージ・ブッシュのイメージを構築している人たちが、これから来ることに向けて私たちをセットアップしている。

ワシントンヒルトン郊外で昨年3月30日に起きたことは警告でした。リーガン大統領はヒルトンの特別出口からこの日が始まりました。Vip出口はホテルの残りの部分か

ら角を曲がったところにあります。ホテル自体は、高い多くのストーリーですが、Vipの入り口は約15フィートの高さの石の壁に設定されています。壁の上部には手すりがあり、通路と木々が背後にあります。つまり、ヒルトンから出るVip出口は、小さな公園のようなエリアの下に出てきます。出口自体は、曲がった私道に伸びるコンクリート製のキャノピーを除いてマークされていません。1981年4月13日号の「People」誌30ページに、そのシーンの良い写真が掲載されました。

ヒルトンのVIPエントランスの背後にある私の友人は、重要な訪問者にセキュリティを提供することです。警備の観点からの自然で慎重なことは、短いキャノピーの終わりのドアの真向かいに大統領リムジンを駐車することだったでしょう。そうすれば、ドアからリムジンまでほんの数歩しか歩けなかっただろう。高度な訓練を受けた警備部隊が、そのやり方をとっている。でも3月30日で全てが違う。誰かが大統領が古典的な待ち伏せに入るように手配していた。

リムジンは、Vip出口の隣の縁石に駐車されていませんでした。大統領が外を歩いていくと、少なくとも20フィート離れた左側に駐車されました。車は通りから曲がった石の壁の丸い角の反対側に駐車されました。大統領が報道陣と、ジョン・ヒンクリー・ジュニアなど、さまざまな見物人が立ち上がるのを待っていた。すぐ後ろと上には、ホテル自体の窓やバルコニーが多数ありました。私は、VIPの保護がビジネスである特定の専門家から、このすべてにおけるパターンは間違いがないと知らされています。大統領が、十字砲火という、暗殺の完璧な舞台に足を踏み入れた。リムジンに近づいた彼は、一度に2方向から簡単にターゲットになった。1つの攻撃だ。方向は、ヴィップ出口の吊り下げられた天蓋の上の歩道であり、もう一方の方向は、ジョン・ヒンクリーを含むプレスと見物人の前後からでした。

音声書簡63で、私はジュディ・ウッドラフによる初期のNBCテレビニュースを引用した。彼女はホテル内の大統領のパーティーにいて、出口を歩いていました。ピンクリーとカメラが待っている場所まで角を曲がったわけではなかったので、ピンクリーは見えなかった。NBCの彼女自身の目撃者アカウントとビデオテープの再生の両方から明らかですが、彼女は引用し、「大統領の車がいたところにある歩道から、吊り下げられた写真がいくつか発射されていることに気が付きました」と言いました。前にも書いたように、People誌の写真を見ると、Judy Woodruffが説明していた領域がはっきりと分かる。ヒンクリーが居た場所ではありません

ヒンクリー自身について言えば、彼は全て自分でやったと信じている。常に「孤独な暗殺者」であり、常に「ナット」として描かれており、常に、ゆるい終わりを避けるために、さもなければナットな攻撃者が都合よく残したメモがあります。また、Hinckleyが6回(6回)のショットを2秒で絞り、その時間に4回目標を達成したと信じています。銃が発射されるたびに、小さな口径の拳銃でさえ、発射されるという事実について考える必要はない。上向きに偏り、目的を短くします。

もしそれで十分でなければ、ヒンクリーが発砲した直後にその傍観者を忘れてしまうはずです。クリーブランド出身の大工組合員アルフレッド・アントヌッチは大統領の演説に遅すぎたので、大統領の姿を外から見ようとしていた。彼はヒンクリーの隣に

立っていた。4月13日、ABCのデヴィッド・ハートマンの「グッド・モーニング・アメリカ」でインタビューを受けた。ハートマンはヒンクリーが6発の銃撃を疑ったと述べ、「これを言ってみよう。最初の銃撃戦が2発目か2発目の銃撃か、私はその上を飛び回って目的を破った」と引用した。そして5月1日、ニューヨーク・デイリー・ニュースはアントノッチのインタビューを掲載した。アントヌッチは「私はできるだけ激しく首の後ろで彼を殴った。そして、レーガンを向かわせて両手を向けた彼の銃が落ちた。片手で撃ち続けました。後に高官から、6発のうち4発が歩道を襲ったと聞きました」

友人たち、テレビで、彼が撮影を始めた途端に、ヒンクリーを討つための戦いを見た。アントノッチ氏の話は、私たちが見たものと完全に一致していますが、私たちは見たものを無視し、ヒンクリーが6つの非常に正確なショットを発射した公式な物語を信じるべきです。では簡単な計算をしましょうテレビでは4人の負傷者が出た。少なくとも4発の弾丸だ。アントヌッチさんのおかげで、4発の弾丸が歩道を当たった。このことで、少なくとも8発が当たった。少なくとも10発の弾丸が残っていますヒンクリーのリボルバーは、私の友達で、たったの6発の銃手だった。

3月30日に暗殺未遂を企てた人々は、真実を隠蔽するためにあらゆる種類の文字列を引っ張っています。1981年4月13日、タイム誌が発行された。嘘は表紙そのものから始まった。大統領の傷の瞬間を描いた写真ではなく、絵画です。大統領がリムジンの屋根越しに見たのが、左腕を上げて、痛い気持ちで笑っているのが見える。一つを除いて正確です。タイムカバーがどうなっているかは、ピープル誌で紹介した写真と比較するとわかります。時間の表紙には、石の壁がまるで高い建物のように描かれています。NBCのジュディ・ウッドラフ記者が、銃撃されたと伝えていた歩道が、まるで吊り下げられているかのようです。

友達、今日は「不思議の国のアリス」の世界に住んでいます。朝食の前に3つのありえないことを信じなければならない。それが、主要なメディアがわれわれに報告していることだ。真実を捜そうと決心した人だけが、これからの日々にそれを見ることができるでしょう。

トピック2 - 4月2日火曜日夜、2800万人のアメリカ人がテレビで調整し、実体であるレーガン大統領が議会に演説するのを見た。演説は、行政予算のサポートを構築することであったが、ほとんどの人は、異なる理由で興味を持っていた。大統領の演説は1カ月近く前に起きた暗殺未遂以来のものだった。負傷した大統領の劇的な再登場に夢中になりすぎて、他のことには注意を向けられませんでした。スペースシャトル「コロンビア」がその日フロリダに帰ってきたと推定されていることを誰も気にしなかったし、また多くの人がそれが期限切れの1週間であるという事実について再考しなかった。結局のところ、一般大衆にとって、コロンビアは大きな成功を収めた。私たちはテレビでそれを見た。

スペースシャトルの1回の飛行に基づいて、私たちは宇宙で再びトップになっていることをすべての面で言われています。私たちは今、その愚かなロシア人の5年、10年先を行っていると言われています。それらすべてが真実であれば良いのですが、残念な

がらそれは真実ではありません。音声書簡62で私は軍だったコロンビアの本当の使命を事前に公表することができました!コロンビア号がフロリダから離陸するのを見る計画について説明しましたが、2日後にカリフォルニア州に「エンタープライズ号」という別のシャトルが着陸するのを見ました。

一方、コロンビアは、あなたが見ていない秘密の軍事任務を実行することになっていた。当初の飛行計画には、うそがつくのが十分悪かったが、結局、コロンビアの飛行は災害で非常に早く終わり、あなたと私はそうでなければ信じられなかった。スペースシャトルコロンビア号の秘密の災害と、それを隠すために見せたテレビの捏造は、非常に重要な出来事でした。だから私は音声書簡番号64全体をあなたに詳細を伝えるために捧げました。スペースシャトル「コロンビア」はもはやありません!

カリフォルニアのエドワーズ空軍基地で着陸したシャトルは「エンタープライズ」という訓練用シャトルでした。単に「コロンビア」という名称が付けられただけであった。シャトルが4月14日にカリフォルニアに着陸したとき、我々は最初、数日後にフロリダに飛行すると言われたが、日がたつにつれてシャトルはそこにとどまった。NASAは、遅れを一般の人に説明するため、何度も言い訳をしました。

一方、重要な合同軍事およびNASA職員を含むフランケン会議が進行中でした。計画通りには進まなかったし、何をすべきかも分からなかった。ある派閥は、NASAが当初計画に従って前進すべきだと主張した。その計画ではカリフォルニアとフロリダ間のシャトルの乗り換えが求められた。初日、改造された「747」がカリフォルニア州エドワーズ空軍基地から離陸し、シャトル「エンタープライズ」がピギーバックを運転した。離陸を記録できるニュースカメラが手元にある。エンタープライズ号はその後、ニューメキシコ州ホワイトサンズに飛行する。一方、スペースシャトルの「747」が一晩停止したと一般に言われるでしょう。続いて2日目に別のシャトルを積んだ「747」がホワイト・サンズから離陸し、フロリダへ飛行する。再び記者達はケープカナベラルへの上陸を目撃することになった。新しいシャトルは、もちろん、Enterpriseと同じように「Columbia」という名前が横に並んでいる。このようにして訓練シャトルエンタープライズは本拠に戻され、フロリダ州に送られた新しい軌道定格シャトルとなった。スイッチは、一般の人が疑いもせずにつくられる。

密室での会議では、情報も必要とせず当初計画していたように前進するのは愚かなことだろうと抗議する人もいた。ロシアがコロンビアを壊滅させたのは明らかだが、問題は「どうやって」だった。軍事シャトル計画グループは、次のシャトル便をより良い機会を与えるための対策を考案する方法がないなら、その質問に対する答えが必要であることに同意しました。ついに、最初の緊急事態は時間購入だということが合意されたため、NASAの広報担当者は、カリフォルニアでのシャトル便の手続きに関する一連の停滞中の話を報道陣に伝えるように指示された。一方、全世界で利用可能なすべてのインテリジェンスの道は、その重要な質問に対する答えを思いつくように迫られていた:「スペースシャトルコロンビアはどうしたのですか?

エドワーズ空軍基地でスペースシャトルが飛行後にチェックアウトされたというニュースが毎日流れていた。シャトルは「747」の後部まで持ち上げられたが、離陸は日を

追うごとに延期された。軍事シャトル計画グループは、コロンビアに関する彼らのインテリジェンススイープから空白を引き出していた。シャトルは当初計画していたよりも1週間長くカリフォルニアの地上に滞在したが、コロンビア号についてはまだ答えは出なかった。NASAは、不快な質問を投げかけることなく、さらなる停滞の言い訳をしなくなった。秘密のシャトル計画チームは、まだ2度目の軌道ミッションの準備を行う立場になかったが、外観は維持されなければならなかった。

アメリカの宇宙開発に期待が寄せられているのは、アメリカ政府だけなので、このシャトルの素晴らしい成功について、米国政府は大声で叫んでいます。スペースシャトルは国防以外の唯一のプログラムであり、いわゆるレーガン政権によって資金が増加している。

スペースシャトル・エンタープライズがカリフォルニアを出発する前の747号では、シャトル計画グループは、ホワイト・サンズでシャトルを切り替える予定があったかどうかを決定せざるを得なかった。ホワイト・サンズにはさらに3つの軌道定格シャトルがあり、それぞれに1つのミッションが計画されている。計画者の1人が言葉にジレンマをまとめ、引用します。

「どうやってケープに軌道鳥を送ることができるのでしょうか?Sts-2、3、4はロシアを乗り越えるために大きな修正が必要になるかもしれません。Sts-1で欠けているフィードバックを得るまで、これらの修正が何であるかはわかりません。エンタープライズを派遣します。「我々は、プレス・ツー・メコの前に1台のエンジンをシャットダウンして、エンタープライズをケネディに戻すことで、そのサブ軌道を維持できる。これによりエンタープライズはIvanの危険から遠ざかる。また、軌道への発射を成功させる時間を増やすと同時に、ボールを回転し続けることができる」。

ほかの誰かが尋ねた。

「広報への影響はどうでしょうか? 必要ありませんが、このプログラムのこの早い段階でミッションを中止することです」

回答はこうでした。

「アイヴァンにまた軌道を離してもらえませんか?もしうまくいけば、もっと多くの公的支援を受けることになるかもしれません。私が言いたいのは、たとえ何か問題があってもシャトルは安全だということ、そして、そのようにしてもいいのでは」

長い沈黙があり、さらに議論が続いたが、最終的に提案が採用された。4月27日、エンタープライズ号を積んだ「747」がカリフォルニア州エドワーズ空軍基地から離陸した。翌日、我々は同じシャトルを見た、トレーニングシャトルエンタープライズは、フロリダに着陸します。スイッチはありませんでした。

密かにシャトル計画が進んでいる。計画は変更される可能性があるが、今夏後半にはケープカナベラルの発射台に展開されるのは、訓練シャトルエンタープライズだ。コロンビアが4月に打ち上げる前に、巨大な燃料タンクと巨大な固体ロケットブースターと交配していたのと同じように見える。

NASAは現在、1981年9月30日の打ち上げの直前に向けて撮影を行っている。現在の計画では、打ち上げは最初の数分間スムーズに進行する。コロンビアとは異なり、企業はロシアによって禁止されている種類の軌道に向かって北へ進まずます。そして、1台のエンジンが早急にシャットダウンします。コロンビアとの連絡が昨年4月に失われた時点よりも早く飛行する予定です。テレビでまだ見ているように、エンタープライズはケネディに「緊急」着陸したと主張される。エンタープライズ号はこれまでにもコンピューターで着陸をおこなってきたので、無事に着陸できるとNASAは確信している。

中止された宇宙飛行について騒動が起きるが、それは長くは続かない。NASAは、制御された主要メディアに助けられ、アメリカ人のほとんどに、想定される「緊急事態」の安全な結果が重要であると納得させるでしょう。シャトルの信頼性が証明されていると言えるでしょう。1981年の秋に、スペースシャトルのミッションを中止することで、NASAと軍事共同シャトルチームは時間を稼ぎます。1982年初頭まで、彼らは別のミッションを再開するとは思わなかった。その時までには、ロシア人を宇宙に送るために何をすべきかを学びたいと願っています。

話題3 - ワシントンで起きた大統領暗殺のニュースが、昨年3月30日に世界中を飛び回ったとき、それは多くの人の心に古い懸念を呼んだ。アメリカは脆弱な瞬間に捕まった。他の国は何らかの形で優位に立とうとするだろうか? とりわけ、ロシアはポーランドに侵攻しようと決心するだろうか?当時見出しは侵略が差し迫っていると伝えていましたその時心配は根付かなかったのですロシアはポーランドに向かっては動いていなかったのです代わりに最新の労働危機「連帯」を冷やす過程にあったのです同様に世界中の国々も銃撃事件のニュースを受けて拘束力を持って行動していましたつまり世界の国々は一つを除いて唯一の例外はイスラエルでした。

事前に計画されていたら、タイミングはもっと正確ではありませんでした。イスラエル軍機が発砲した最初の衝撃的な銃弾がアメリカ中に爆発し、エンジンを始動させていた。報道を手短に伝えるためにホワイトハウスの報道官が集まっていると、イスラエルの戦闘機がレバノン上空に集まっていた。

午後と夕方を通して、私たちはジョージワシントン大学病院の最新ニュースをテレビに見立てて集まってきました。一方、イスラエルのミサイルや爆弾が爆発し、レバノンの村人は地下室に集まって、避難所に爆弾を投下しました。Bbc World Serviceなどの短波ラジオニュースでは、その日イスラエルがレバノンを急襲したというニュースが大きなニュースでした。アメリカではそうではありません大統領の銃乱射事件とその余波のニュースは、他のすべてをかき消した。イスラエルの襲撃に反応してシリア軍が動き始めたのが、レバノンが私たちの意識に入り始めたのでした。イスラエルとシリアは日々、レバノンで直接代理役を通じて、互いに激しく衝突した。

4月28日、イスラエルのジェット機がレバノン上空で2機のシリア人ヘリコプターを撃墜した。海外では大きなニュースでした。アメリカ合衆国では、その夜の議会への大統領演説で影が覆い隠されていた。レバノン危機がアメリカの支配する主要メディアでトップの請求を受けたのは、翌日の4月29日になってからでした。シリア軍は、ロ

シア軍サム6対空ミサイルをレバノンのベッカ渓谷へ移動させた。これは、前日ザール上空でイスラエルが2機のヘリコプターを撃墜したことに対するシリアの答えでした。中東のミサイル危機が発生した。

もうひとつの危機は、日米間の対立の高まりです。最近、ワシントンは日本人に対して何もできないようです。1981年4月10日朝、ケープ・カナベラルでスペースシャトル「コロンビア」を打ち上げようとした最初の試みが実施された。コンピュータの問題で失敗に終わったが、この日はアメリカで一番の話題だった。その日、日本で一番のニュースをほとんど消してしまった。

前日、アメリカの潜水艦が小さな日本の貨物船を沈めました。その後、潜水艦は生存者を救出しようとせずに現場を離れていた。さらに悪いことに、36時間後になるまで、アメリカは日本当局にこの事件を認めようとしなかった。事件が起きた数週間後には、日本の心の中で、ますます多くの疑問が持ち上がっている。海軍は、生存者13人の証言と大きく異なる報告書を出した。事故現場は、実際の現場から3〜1/2マイル(約1.3km)離れたところにあります。日本人はなぜか知りたい。

この問題など、さまざまな問題に対して、日本人は答えを求めていますが、答えは得られていません。事故で日本船が沈没したのは、ワシントン・東京間の対立で起きた開口砲だけだった。それ以来、日本は、アメリカに次々に衝撃を受けてきました。アメリカの海軍艦船が日本の漁船団を通り、漁網をリボンに切りました。核兵器搭載のアメリカ船が日本の港を密かに密かに利用しているという報告が突然出ました。ヘイグ国務長官は日本訪問を中止した。鈴木首相がワシントンに訪問したのでさえ、最近彼を非難した。彼は、鈴木がアメリカと密かに軍事同盟を結んでいるという日本での告発につながる共同コミュニケで、言語に同意した。皮肉なことに、鈴木さんのトラブルは、彼がそのような軍事同盟に抵抗しているという事実によるものです。

アメリカのボリシェヴィキは、日本が西太平洋の警官になるために再武装することを望んでいます。鈴木氏の前任者である大平首相は、ロシアから厳しい警告があったにもかかわらず、米国のボリシェヴィキに同調する用意があった。そして、1年前に大平が急死し、鈴木が代わった。鈴木さんは日本を武装直したいとは思っていない。だからアメリカのボリシェヴィキ人は彼をオフィスから出したいと思っている。日本はここ数カ月、いろいろな衝撃を受けてきましたが、共通する分母は一つです。彼ら全員が、日本全体、特に鈴木首相の失脚に関わっています。

アジアでは、顔の喪失はとても深刻な問題です。アメリカのボリシェヴィキは、政治兵器として使うことで、鈴木政権を倒すことができると考えています。鈴木君に従えば、家庭で消費される「平和」について話すことになるが、ワシントンと仲良くなろうとするなら、戦争の準備をしなければならない。

アジア、中国、ベトナムなどでは最近、多くの犠牲者を出した非常に激しい国境線の戦いが行われている。一方、レーガン政権は、米国で最も洗練された武器を中国に売り渡すことを公に宣言する準備を進めています。合衆国政府は、私の友人であるボリ

シェヴィキのガンから狂気の的となり、アメリカを汚いものから大きな汚いものに導いています。

ヨーロッパでも、ボリシェヴィキのエージェントの手が乱れています。イタリア政府は、同国の主要市民の多くを陰謀に巻き込んだ、大スキャンダルに巻き込まれました。西ドイツでは、ヘルムート・シュミット首相が、東と西のバランスを崩したいという軍勢から攻撃を受けています。そして、フランスでは、ボリシェヴィキが先月の選挙で大勝利を収めました。これまでフランスは、ロシアや欧米との特別な関係を享受してきました。関係は、後期大統領シャルル・ド・ゴールから始まる信頼関係の1つだったが、新しいフランス大統領ミッテランは、それを変えるためにできるだけ早く取り組んでいます。ミッテランドは、アメリカではボリシェヴィキが率いる反ロシア派キャンプにフランスを連れて行こうとします。

友達の、大小の危機が、私たちの周りに広がっている。ボリシェヴィキの戦争の計画的な構築戦略の一環で、私は63番の音声で公開しました。世界が危機のカルドロンに変わることで、彼らは第一次核戦争の舞台を構えています。第一次世界大戦の直前、全世界が不安なバルカン人の様になりつつあります。

第一次世界大戦は、テロリストによるオーストリア大公フェルディナント暗殺によって、偶然に起きたように見えた。今日、我々は再びテロ、暗殺、混乱の時代にあります。第一次世界大戦同様、第1次原子力大戦も、偶然のようで、予期せぬ火花から突然噴火します。でも、第一次世界大戦は、意図的に、友人たちを連れて来られました。そして、核戦争1でも、同じことが当てはまります。

これらすべてがロシアの新しい支配者に失われるわけではありません。ロシアは、ロシアとアメリカの間で戦争が勃発するまでは時間の問題だと信じている。

昨年4月12日、スペースシャトル「コロンビア」が不運な飛行中に離陸したとき、その追跡を助けるために、特別な飛行機が一団で打ち上げられました。米国は先進的なレンジ計器機を多数保有していた。巨大な球根の鼻を「ドループ・スヌート」と呼んでいる空飛ぶレーダーと通信ステーションです。この特別飛行機は、Ec-135Nと命名された改良型軍用ボーイング707である。宇宙撮影に関与していない場合、Ec-135Nはロシアの衛星の追跡など、多くの用途がある。Ec-135Nはほんのわずかなので、どれも重要です。昨年4月にスペースシャトル「コロンビア」が離陸したとき、そのうち8つしかありませんでした。

スペースシャトルプログラムは、ここでのボリシェヴィキの現在の戦争計画にとって不可欠な鍵であり、Ec-135Nはシャトルプログラムにとって不可欠です。1981年5月6日、Ec-135Nは「ボス・ホッグ」というあだ名でオハイオ州ライト・パターソン空軍基地から離陸した。訓練飛行の予定は東へ向かった。改造された「707」が東へ飛行すると、予期せぬランデブーに向かう。メリーランド州西部の丘陵地を高く上り、唯一のコスモスフィアがボス・ホッグを待っていた。東海岸時間の午前10:51に、ジェット機のパイロットは地上の飛行制御装置に「フライトレベル290」という単語を無線で送信した。飛行機は2万9千フィートだった。しばらくして、宇宙圏は、その数マイ

ル下を通過するジェット機で、チャージド粒子ビーム兵器を発射した。ビームは胴体の上部に穴をあけ、下部に穴をあけました。爆発的な減圧により、空室は空になった。爆発は、ある種の二次的な爆発を起点とし、ジェットを炎の玉に変えた。同時に尾部を通った制御ケーブルは破壊され、ジェット機は激しく鼻を下ろした。飛行機が壊れたのも、まるで岩のように、ほぼ真っ直ぐ下って行ったのです。レーダーの信号機が突然画面から消えるのを見て、人々は驚いていました。何も起きたことさえも知るまでは、それは終わった。地上では、目撃者がブームブームを聞き、その瞬間に巨大な火の玉が雲から下に向かって叫んだ。さらに10分間、飛行機からの小さな破片が、何マイルも地球に定住し続けました。

こういう大惨事でも、調査は通常、数か月かけて行われる。5月29日金曜日、事故から3週間が過ぎた頃、空軍は密かに捜査が終了したと発表した。レーダー飛行機を空中から吹き飛ばした原因は分かっていましたが、当面は公開されないと宣言しました。

空軍がEc-135Nの墜落からまだ巻き上げていた間、それは海軍の番となった。再びロシアの目標は高度に洗練された電子戦用ジェット機であった。関与する飛行機は、原子力スーパーキャリアUss NimitzをベースとしたEa-6Bプロウラーであった。

5月26日火曜日の夜に、ニミッツは東海岸沖で夜間着陸演習を行った。空母の着陸は常に危険であり、特に夜間の着陸は特に危険です。視認性がゼロでも安全に着陸できる自動運搬船着陸システムを搭載しています。その結果、プロウラーは全ての空母機の中で最も安全な機体の一つとして知られたが、5月26日の夜、ロシアの新しい宇宙飛行場であるジャンボがニミッツ上空に高くホバリングしていた。中性子粒子ビームを武器にした音声書簡64で説明した2つのうちの1つでした。Ea-6Bがニミッツ川に着陸するのを待っていた。最終アプローチの決定的な瞬間に、コスモスフィアは発射されました。目に見えない中性子ビームは3人の乗組員を即死させ、一時的に飛行機の電子システムを乱した。突然、案内もなく右へ曲がり、飛行機でいっぱいのデッキに墜落した。死者14人、負傷者48人、機体20機が破壊または損傷した。1953年以来最悪の飛行甲板事故であった。

日々、友達の持ち株はどんどん増えています。戦争が一斉に終われば終るほど、このような出来事は増えていく。しかし、何か本当の原因は不明だ。リーダーたちは平和を維持するために「厳しい」行動を取るべきだと話しています。一方、我々の「厳しい」行動は、平和とは正反対の核戦争1につながっている。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。

最近は、国家安全保障という話題が絶え間なく聞かれています。それはあなたにどういう意味ですか?国家の生存がない国家安全保障というものは、存在するのでしょうか?そうでない場合、国家の生存は危険にさらされているため、国家安全保障は糸でぶら下がっています。指導者たちは、我々の安全保障に対する脅威はロシアだと言っています。そして、私たちは見ていない間、彼らは右を向き、ロシアクマを怒らせます。このとてもこの間柄であなたに最後の報告をしたいと思います。

ご存知のように、スーパーキャリアのNimitzはEa-6Bの激しい事故の後、ほんの短時間でポートに入りました。5月28日に入港し、2日後に再び出港した。公式な話は、カリブ海に向けて演習を継続するためである。

ニミッツ号が南ではなく北へ命令されたことを、今、あなたに報告しなければならない。通常の手順から劇的に外れ、米国のキャリアグループは、ロシアの玄関口にあるノルウェーとバレンツ海に注文されました。このデプロイメントは簡単なものと思われていますが、非常に危険です。いじめに上って、肩からチップをノックオフするなど、ここボリシェヴィキの狂気の行為です。おそらく、今回はニミッツがそれで逃げるでしょう。しかし、これらの日のうちの1つは、私たちはほこりの中でその目に見えない線を越えます - そして世界は戦争になります!

友人たち、今日、国家安全保障と呼ばれるものは嘘です。国家の安全のために費やすほど、安全は低下します。真のセキュリティは、相互信頼と相互尊重の基盤にのみ構築することができ、それらのものは真実の上にのみ構築することができます。今日のアメリカの運命をひそかにコントロールしている人々は、真実に耐えられない。彼らは私たちの主イエス・キリストの敵であり、彼がずっと前に言ったように、彼らは最初から嘘つきでした。

私たちは真理を求め、真実を大事にし、他の人に真実を伝えなければなりません。アメリカの支配権を握るサタニズムの力から解放できるのは、その道のりだけです。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第66号

1981年7月11日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年7月11日で、これは私の音声書簡番号66です。

1981年6月29日、最高裁判所は、アメリカ合衆国が今戦争状態にあると判決を下した。元CIAエージェントのフィリップ・エイジーの件で、裁判所が7対2で決定した本当の意味です。裁判所は、政府が海外でスパイ行為を隠蔽している人物のパスポートを撤回できると宣言した。この決定は、アメリカ軍の移動やアメリカ艦の航海日に関する公言や報道を制限した政府の権利に委ねられた。

友人たち、言論の自由を制限する政府権力は常に戦時中にのみ適用されるため、戦争状態は正式に認められています。どんな戦争なのでしょうか?秘密戦争だよ、友よ。エイジの決定は、核ホロコーストが来るようにアメリカを閉鎖するのに役立つ重要な新権限を米国政府に与えます。この秘密戦争が開かれる頃には、アメリカはすでに完全な戦争の足場に立たされているでしょう!

最高裁判所が密かに認めた秘密戦争は、5年ぶりに激化する。1976年の夏に始まった危機は、今日まで公式には公表されていない。それ以来、秘密戦争は、多くの人にとって信じられないほど聞こえる技術を含む秘密宇宙戦争、秘密宇宙戦争、米国の戦前の核妨害に拡大しました。内戦中の多くの小競り合いはニュースから遠ざけられている。他は、完全に隠すことができないので、代わりに政府の報道官と「維持」メディアによってさまざまな方法で説明されています。しかし、これらのことは、私の友人は、我々は、すべての戦争の瀬戸際近くでインチングされているので、隠れることがますます難しくなっている。そして、そうするように、事件がより頻繁に、より暴力的で、より多くの損失をもたらしています。

長年にわたる私の音声書簡レポートでは、これらの開発の多くは、彼らが起こったように詳細に説明されています。自分が命と国だから、君には知る権利があると思う。そのため、今、私は秘密戦争でまだ最大の悲劇を明らかにしなければなりません。

第二次世界大戦以来最大の海軍災害が、今、アメリカに降り注いでいます。ニュースには、この災害のヒントはまだありません。ペンタゴンがまだ何が起こったのか完全にはわかっていないのも理由のひとつだ。さらに、ペンタゴンの役人による大量解雇と不名誉から救うことができる、信頼できるカバーストーリーを構築するための熱狂的な努力が進行中です。彼らの秘密戦争ゲームは災害を引き起こした。

表紙が決定して公開されるたびに、その時点での災害が新たに発生したことをふりをするのが計画です。それは嘘になるだろう。1981年7月4日、アメリカ独立記念日が、皮肉にもこの双子の海軍大惨事の最終幕を開いた。秘密の災害で1隻ではなく2隻のアメリカ海軍艦艇が破壊されました。私は乗組員の次の家族を尊敬して、今これらの海軍船の名前を与えません。船名を公開する前に、次の家族に知らせる権利だけです。

同様の理由で、私はこの時に関係する船舶の種類を漏らしませんが、二重悲劇に関与していた2つの異なる種類の海軍戦闘員をあなたに伝えることができます。

アイスランドとノルウェーの間の2隻のアメリカ海軍艦船の残骸はノルウェー海の底で休息している。大型船の航法座標は、68度、56分、24秒、北1度、6分、東40秒である。

小さい船は東に2つあり、1つは約30マイル(約1.3km)先にあり、もう1つは40マイル(約2.3km)先にあります。友人たち、この悲劇についてペンタゴンがいつまで黙っているかは言えない。でも、一つだけ確かなことがある。彼らはできるだけ長い間黙っているでしょう。

ほんの数ヶ月前の4月9日、アメリカの潜水艦が日本のタンカーを沈めた。ではアメリカ政府は何をしたのでしょうか?潜水艦は沈没した生存者を救おうと努力せずに出航した。アメリカ合衆国政府は1日半もこの事件を日本に報告しなかった。日本人が、米国が認めた沈没について自らを知っていたからに限ったことだった。それでも海軍は穴だらけの事件に関する報告書を出した。でも今回は、沈んだ船はアメリカ船なので、この沈黙がいつまで続くかはわかりません。

これから1年後の1982年半ばを目標に、核戦争1の日程表が作成される。イベントによってその時刻表が速くなるか遅くなるかは、私は予測できませんが、戦争への急流を理解するためにあなたが知っておくべきことをできる限り知らせる。

今月の3つの特別テーマは次のとおりです。

トピック1 - イスラエルの核武装兵器のための訓練トピック2 - アメリカの「警告」計画 - 核自殺トピック3 - アメリカの最終日の間にできること。

トピック1 - ペルシャ湾の北と西には、古代の起源が時間の霧の中で失われた土地があります。ティグリス川とユーフラテス川の間の土地、文明の揺りかごです。伝統では、エデンの庭園がこの領域にあり、実際には創世記はユーフラテスをその境界の1つとして言及さえしています。その後、バベルの塔は同じ地域に位置し、バビロンの古代歴史的都市を産出していたと言われています。他にも、有名なニネヴァ市が立ち上がり、繁栄し、アッシリア帝国の中心となった。それらのことは、主イエス・キリストの誕生のずっと前に起こりましたが、彼の来られた数世紀後には、川の間の土地の栄光が再び昇りました。それらが、イスラム教のサラセン帝国のカリフの時代でした。西暦800年頃までに、カリフ・ハロン・アル・ラシッドの帝国は巨大であった。アラビア、ペルシア、エジプト、シリア、北アフリカ、そして現在のロシア南部の一部までが含まれていた。

サラセン帝国の故郷は、ティグリスとユーフラテスの間の同じ豊かな土地であり、その中心にある宝石は壮大な都市でした。古代カリフの首都は、762年に始まったその目的のためにゼロから建設されました。あらゆる意味で、カリフの宮廷は、世界が今まで見た中で一番壮大でした。宮殿はとても巨大で、8万人以上の召使いが住んでおり、その中に働いていました。金、銀、貴石は、当時の高度な科学を学んだ職人によって、比類のない美しさの装飾品に変わりました。会場には有名な金の木が建ち、木の枝に

は、金と銀の鳥が、貴重な石をまとってつまった伝統があるという。鳥たちは音楽ボックスで、複雑な歌を流しながら機械式の翼をひらめいた。宮殿の外では、市は外側の境界に3つの壁のシステムで輪を膨らませて配置されました。街はすぐに商業、科学、文学、芸術の世界の中心となった。友人の街は「千と一夜のアラビアの夜」の町であるバグダッドでした

古いバグダッドの華麗さは、それを聞いた他の文明の低い人々にとって魅力的な賞となりました。古代バグダッドが特にモンゴルとトルコ人を含む戦争の焦点になるのも、それほど長くはかからなかった。荒々しい欲望は、かつてバグダッドの特徴であった美しさの大部分を破壊しました。戦争が続いたことで、何世紀にもわたりサラセン帝国は文化と権力を没落させた。古代の灌水システムが破壊され、かつてエデンの庭園であったものが荒地になり始めました。1516年にバグダッドはトルコに永久に倒れ、かつて壮大なサラセン帝国は人工砂漠の砂に没落した。

今日のバグダッドは、その伝説の都市とはかけ離れたものです。イラクの現代バグダッドは、古代都市の遺跡から川を渡ったティグリスの東岸に位置しています。しかし、今日のバグダッドは古いバグダッドと共通する部分がある。現代バグダッドは、科学、文化、そして力の都市になるために再び苦労しています。そして、古代都市と同様に、現代のバグダッドは、それを破壊したい強力な敵に直面しています。

先月6月7日、14機の軍機による空爆部隊がイスラエルを自称するジェットエンジンを発射した。うち8機がアメリカ製のF-16で、1トンの爆弾を積んでいた。残り6機にはアメリカ製のF-15と、飛行中の戦闘機とF-16を防御する戦闘機が含まれていた。離陸後、彼らは飛行中の長い戦争飛行のために空輸タンカーから燃料を補給した。

イスラエルの飛行機は、実際に襲撃の初期段階に似せて設計された訓練訓練を数日前から実施していた。その結果、先月の日曜日に戦争襲撃が開始したとき、それは最初の別のドリルのように見えました。イスラエル軍の攻撃は、高地で東へ雷を放ち、ヨルダン空軍の手順を模倣した。次にイスラエルの戦闘機がサウジアラビア北西部を飛び交った。ペンタゴンからの密かに命令を受け、サウジアラビア上空を偵察するアメリカ軍のアワックスレーダー機がイスラエルのサウジへの侵入を報告しなかった。アメリカ合衆国が計画していた協力のおかげで、バグダッドにおけるイスラエル軍の目標の運命は封鎖された。

イラクのレーダーの下のデッキで、イラクのシリア砂漠をF-15と16が通り抜けました。バグダッドに近づくと、彼らは攻撃を開始するために登りながらイラクの田舎からどこからともなく立ち上がるように見えた。午後6時半、1トンの爆弾が建設中のイラクの原子炉に降り注ぐ。数分で原子炉施設は煙の廃虚に陥った。

イスラエルがイラクに爆弾を投下したのは、我々の電子ニュースメディアですぐに聞くべき出来事でした。代わりに、世界は一日中襲撃を知らないままでした。イラクは軍事上の理由から当初、この件についてニュースを差し控えた。襲撃は警告や挑発なしに行われ、イラク側はイスラエルが何をしようとしているのか確信が持てなかった。アメリカ合衆国政府は事前にこの襲撃について知っていたが、この頃、アメリカ合衆

国は世界には何も言っていない。イスラエル自身もこの襲撃を公式に発表するために残され、それは輝かしい言葉で示した。

世界中から反逆、ショック、非難の反応がありました。一つには、イスラエルは傲慢な自己正当性で戦争行動を正当化しようとしている。イスラエルはイラクが原子炉を建設していると不満を漏らしていますが、すでに稼働している自身の原子力能力を忘れてほしいのです!イスラエルはイラクが締結した核不拡散条約への調印を常に拒否してきました。イラクの原子力施設は、違反が隠すのが難しい建設段階で国際原子力機関によって定期的に検査されていますが、国際検査に一度も提出したことのないイスラエルは、とにかく工場を爆破しました。

イスラエルは国際法や単純な正義のこれらの問題を超えて、パンドラの箱を複数の方法で開封しました。一つには、イスラエルが、核施設に対する攻撃に対して、文字の残っていないタブーを破ったことです。世界の原子力発電所がフェアゲームにされました!イスラエルがイラクに侵攻したおかげで、軍事、準軍事、または原子力発電所へのテロ攻撃はもはや考えられなくなるでしょう。そして、私の友人は、これは現在米国で運営されている72の原子力発電所を含みます!イスラエルの襲撃に密かに加わることで、米国ペンタゴンは我々の国における核テロの種を播種している。

最も重要なことは、イラクの原子力発電所へのイスラエルの襲撃は、はるかに重要な襲撃のための乾燥した実行でした。イスラエルがサウジアラビアの油田を限定攻撃していることを私は言及している。サウジアラビアの油田の原子力破壊は、私の古い聞き手がすでに知っているように、新しいアイデアとはほど遠いです。私はこの件が6年近く前の音声書簡6号で作業中だと最初に報告した。この計画は当時、エジプト、イスラエル、アメリカ合衆国を含むいわゆる「シナイ協定」を中心に展開していた。200人ほどのアメリカ人がシナイ族にその協定の下で滞在しており、この地域で戦争を始めるための事件の焦点になる予定だった。実際のサウジの油田への攻撃は、コブラのヘリコプター砲艦と、空対地核ミサイルを用いて行われることになっていた。

当時私が詳しく説明したように、この計画は、長年の米国の支配者と世界支配のためのソ連との進行中の共同計画の一部でした。当初計画されていたように、計画では1976年のいつかにサウジアラビアの油田の核弾頭が要求された。1976年にアメリカ合衆国とロシアが秘密結社を結成したため、当時は実現しなかった。ロシアで古いロックフェラー同盟国であるボリシェヴィキは、そこで静かに倒されている。代わりに、新たな与党が政権を握っていた。ロシアの新支配者はボリシェヴィキを嫌ってロシアから追放しており、当時のアメリカの秘密支配者ロックフェラーは1917年からロシアにおけるボリシェヴィキの支配を支持していたため、ロシアの新支配者は防御行動を取っていた。その結果、1976年の夏に報告した、まだ秘密の水中ミサイル危機が起きた。1976年から1977年にかけてロックフェラーとソビエトの同盟が崩壊し、サウジアラビアは再び和平を宣言した。米国のボリシェヴィキ政府は、サウジアラビアの油田破壊計画を後継として進めています。この計画は、新たな国際情勢における戦略的価値の最大化のために継続的に更新され、改訂されています。私はこの戦争計画の進展状況について定期的に音声書簡で報告しています。

3年前から、サウジアラビアの核戦争の秘密計画が、核戦争の新しいマスター戦略に統合されています。米国のボリシェヴィキ軍事計画者は、密かにロシアに対する最初の核戦略に移行した。イスラエルの核攻撃でサウジアラビアの油田が閉ざされると、一連の出来事が起き始める。核戦争の終盤には、アメリカがロシアを最初に襲うという出来事が起きた。

1978年8月の音声書簡37番で、この過激な新戦争計画の概要を初めて報告した。最初に報告したのは、キャンプ・デイビッドで翌月にイスラエルとエジプトが合意した、予想されるサプライズな合意が最初の一歩となることです。キャンプ・デイヴィッドの捏造は一撃も受けずに終わり、翌年春にはワシントンでエジプトとイスラエルの条約が締結された。平和条約と呼ばれていましたが、本当の目的は戦争の舞台をつくることでした!

エジプトとイスラエルの平和条約は、6年前のシナイ協定の新しい、より精巧なバージョンです。シナイ協定はシナイのアメリカ人技術者によって結ばれた。同様に、エジプトとイスラエルの条約は1982年4月開始予定のシナイ半島における主に米軍に向けて進められている。

いまや、その目的は、米国を直接中東戦争に引き込む口実を提供することです。そこから紛争は、全開の戦争に広がることです!サウジアラビアに対する核攻撃を限定的に行うためには、世界からの意見をできるだけ事前に用意しなければならない。核兵器を実際に使うという考えは私たちにとって考えられないものにし、イスラエルはサウジアラビアを致命的な脅威と呼んだ言い訳をしなければならない。どちらも、今急激な進展を遂げています!

核攻撃が起きたときに、より考えやすくするために、イスラエルは「段階的」の古い技法を使ってきました。イスラエル軍用機がレバノンに衝突したのは何年も前からです。しばらくの間、イスラエルがアメリカの武器を悪用しているのではないかという、ワシントンからの抗議が公の場で行われていた。イスラエルは、彼女が重要な脅威であるプロを攻撃していると答え、それを維持した。しばらくして目新しさが衰え、私たちのほとんどはそれを受け入れ始めました。

次に、イスラエル人は心理的な痛みのしきい値を一段高くしました。ペンタゴンとの直接の合意違反により、イスラエルの航空機はレバノンにクラスター爆弾を投下し始めた。レバノンの村人 - 男性、女性、子供 - は、結婚、分断され、殺害されました。最初に聞いたとき、それは多くの人にとって許されないように聞こえましたが、しばらくして、私たちは私たちの怒りを忘れて、他のことに進みました。

再びアメリカ政府は何もしないよう注意を払いました。私たちは戦争で以前よりも少し悪い何かを受け入れることを学びました。イスラエルの国際法違反や米国との協定が徐々に大胆かつ大胆になっています。アメリカ合衆国政府は、法律、道徳、およびアメリカの人々の瞬間的な関心に口論をし、毎回、イスラエルは、ほとんど一時停止せずに再び緑色の光を与えられています。

イスラエル空軍がレバノン上空でシリアのヘリコプター2機をアメリカ製の航空機で撃墜したのはほんの数週間前。その結果、シリアの対空ミサイルに対する新たな危機が起きた。イスラエルはイラクで原子炉を破壊しています。アメリカ政府はイスラエルに独自のやり方を許し続けており、私の友人であるイスラエルは、まさにボリシェヴィキの軍事計画者がやりたいことをやっているのです!

イスラエルが核融合炉を壊したことを受け止めた今、戦場で使う核兵器はほんの少し先の話です。

イスラエルに対する信頼できる脅威としてサウジアラビアをセットアップする問題は、依然として残っています。米国は、サウジアラビアの好意を装いながら、その問題を処理している。来年の初めにサウジアラビアは、イスラエルと同等のF-15戦闘機の艦隊の納入を開始する予定です。さらに、サウジアラビアへの5機のアワックスレーダーの売却が検討されている。これらの武器の秘密の目的は、サウジアラビアと取引することは主張されていることと正反対です。米国は、ロシアに対するサウジアラビアの国家安全保障を改善したいと主張していますが、私の友人たちは、本当の目的は、サウジアラビアに対する先制攻撃に必要な言い訳をイスラエルに与えることです。

サウジアラビアに対するイスラエルの攻撃のモデルは、先月イラクに対する攻撃でした。イスラエルは、イラクの原子炉がいつかイスラエルに対して使われると主張する。それに基づいて、イスラエルはイラクに対する先制攻撃を防御行動として記述した。イスラエルは施設が完成する前に手術攻撃を行うことで命を救ったと言われています。

イスラエルがサウジアラビアの油田を攻撃する時が来たとき、ほとんど同じことが言われて行われます。イスラエルは、現代のF-15を武器にしたサウジアラビアが、いつかイスラエルに対して使用するのをますます恐れています。証拠として、彼らはサウジアラビアがエルサレムを支配するムスリムジハードを要求したのを過ぎて、文脈から引用します。そして、襲撃の先制的な性質を正当化するために、イスラエル人はアワックスレーダー機を納入した直後にストライキを強制されたと主張します。イラクの原子力発電所の場合と同様に、イスラエルはサウジアラビアの襲撃をできるだけ多くの命を救おうとしたと特徴付けるでしょう。襲撃は、重人口中心地ではなく油田で攻撃する。このようにイスラエル人はイスラエルに対する脅威の経済的根拠をなくしたと話すでしょう。

友人たちは、イスラエルの核攻撃でサウジアラビアの油井を封鎖する計画について最初に報告し始めたとき、多くの人が考えられないことに気が付きました。それは5年と6年前のこと。「ディタンテ」と呼ばれるものがまだ公式な路線でした。当時、アメリカとロシアの間の核戦争は、ほとんどの人々が注目するほどに遠かった。イスラエルがサウジアラビアの油田を爆撃したことについても、サウジアラビア人自身でさえ、この計画について知らされたときにそれを信じられなかった。

時代はなんて早く変わるんだろう。核戦争がロシアとアメリカの間で近づいているという考えを人々はもはや嘲笑しない。そして今、イスラエルでさえ、サウジアラビアの油田を爆破する計画がついに浮上し始めています。先月12日、イスラエルがイラク

に侵攻してからわずか5日後に、ニューヨーク・デイリー・ニュースが「イスラエルの石油兵器」についての記事を掲載しました。記事は始まる。

「イスラエルにも石油兵器があり、サウジアラビアや他のアラブ諸国の禁輸令の脅威と同じくらい強力なものです。イスラエルは井戸を爆破することができます」

さらに、イスラエル首相のベギン側近は次のように述べている。

「サウジは西洋に石油を輸出できるし、私たちもできる」

イスラエルがサウジアラビアの井戸を爆破すると決めたとき、イラクの核施設を爆破したのと同じように、イスラエルもそうするでしょう。イスラエルは、イラクと同じような方法で、サウジアラビアに対して最新で最高のアメリカジェット戦闘機を投入する。イラクに対する攻撃と同じように、襲撃は事前の警告なく開始されます。イラクで起きたように、イスラエルは襲撃自体で欺瞞を最大限に活用します。

イスラエル空軍は2年ほど前から、サウジアラビア北西部への空襲を模擬攻撃しています。イスラエルのF-15爆撃機は、アカバ湾からサウジ国境を越えて、予想外に急降下することが多い。多くの場合、彼らはTabukでサウジアラビア空軍基地へのシミュレーション攻撃を行います。サウジの不満は、期待どおりに反応して、トラップに陥っています。イスラエルがこれらの猛烈な飛行を継続できなくなるように、彼らは自身のF-15を叫んでいます。サウジアラビアがこれまで受け入れなかったのは、これはすべて悪戯であり、欺瞞的なトリックであるということです。

1982年のいつか、おそらくもっと早く、イスラエルは本当の襲撃を開始する予定です。最初は、サウジ空軍基地でのモック攻撃の1つに見えますが、イスラエルのジェット機が基地を通過すると、過去のようには戻らないでしょう!代わりに、ペルシャ湾に向かって直線的に頭上を雷撃します。サウジアラビアの無防備な内部に消え、彼らはさらなる検出を排除するために分散します。先月イラクへの襲撃があったように、このアメリカ軍のアワックス機は、イスラエル軍の攻撃者を間に合った場所に配置できなくなる。2時間以内に、核火球がサウジアラビアの油井から飛び出します。世界は衝撃状態となり、ヨーロッパと日本の産業の中心は崩れるでしょうが、これは始まりにすぎません。

ボリシェヴィキ・アメリカはついに、ガソリン配給計画の運用を開始できるでしょう。戦争を機に、若年層を起草し、第二次世界大戦以来初めての核戦争のオープンな行為を受け入れる。

イスラエルは、イラクの原子炉を壊滅させ、この道を切り開いた。古代エデンの庭園への攻撃で、イスラエルは「死の影の谷」に世界をリードし始めました。

トピック2 - 過去数ヶ月間、私は現在の世界のイベントで大きな新しいトレンドに注目を喚起しようとしてきました。世界は分裂し、互いに衝突している派閥に分裂しています。第一次世界大戦前のバルカン半島のように、世界は危機、水、泡立ち、熱々のカルドロンになっています。一度に1つの危機だけでなく、一度に複数の危機が見え始めているのです。音声書簡63番で私はこの傾向が高速化するのを見るように警告した。

私たちの世界は、現在米国政府を支配しているボリシェヴィキによって意図的に分割され、バルカン化されています。

1914年、第一次世界大戦は、バルカン半島で起きた不安定な危機から、偶然に突然噴火した。同様に、核戦争は、世界的な危機の混乱からすぐに噴火することを目的としています。友人の第一次世界大戦は偶然ではなかった。そのように見せられただけだった。同様に、核戦争1は偶然ではないが、それが起きたときに偶然であると考えるように条件付けられている。

第一次世界大戦について考えるとき、大半のアメリカ人は第一次世界大戦について考えるのではなく、第二次世界大戦について考える。私たちは、30年代に英国とフランスがヒトラーを再び和ませたことについて考える傾向があります。そして、それは歴史上最も破壊的な戦争、第二次世界大戦で終わりました。レーガン政権は、こうした高価な歴史的記憶を、事実上「これ以上の安らぎはない」と活用している。それを聞くと、何百万人ものアメリカ人が賛成に声を上げた。一方、米国は、非和平の装いの下で、実際に対立政策を推し進めている。平和を保つために「厳しい」行動を取るべきだというハリウッドの笑顔で言われています。そして、私たちはそれを超えて、厳しいだけでなく、戦争に向かって私たちを移動させるように設計された方法で好戦的な行動をとります。

ずっと前、テディ・ルーズベルト大統領は「優しく歩くが、大きな棒を背負う」と言った。レーガン政権は、ただのチップを肩につけただけのいじめのように、うろついている。レーガン式政府のレトリックは第二次世界大戦の記憶に傾いている。その結果、ほとんどのアメリカ人は第一次世界大戦のより重要な教訓について考えることを禁じられています。

しかし、今日の私たちの世界のバルカン化は、誰もが失われていない。不安な声が上がっています。その一例が、その旧制の出版物における最近の記事である。この記事では、著者はロシア人とも話さないという最近の米国の態度について懸念を表明しました。「双方の計算ミスの危険性によって戦争のリスクが高まる状況では 1914年とほぼ同じくらいに戦争に陥るかもしれませんレーガン政権のモデルはミュンヘンです間違いだと思います正しいモデルは1914年です」数ヶ月前に私が音声書簡63で書いたのは、そのとおりだった。誤った計算の環境は偶然ではなく、意図的です。ボリシェヴィキの古い公理は「混乱の中では機会がある」ということです

過去にない懸念を表現するために過去の行動と断絶している人もいます。例えば、ハーバード大学の経済学者ジョン・ケネス・ガルブレイス氏は最近、ジョンズ・ホプキンス大学で開講式で講演しました。1981年5月30日にワシントン・スター紙に発表されたように、ガルブレイトはこう言った。

「民主主義システムを守るためには、核戦争のリスクを受け入れなければならない」

Galbraith氏は、そうするためには、そのシステムを破壊するリスクがあると述べた。高度に洗練された、そして深く統合された現代経済システムは、核交換の衝撃に耐えられないと指摘した。

今は世間の心配事になっている人たちのもう1つの例は、ニューヨークタイムズのコラムニストJames Restonです。1981年6月23日付けのコラムで、レストンは、彼が外交政策の不正行為と呼んだものについて議論した。彼は、米国の政府関係者は、ロシアとの対立の一般的な方向について、あらゆる方向に向かっているように見えると指摘し、彼は「このすべてに関する厄介なことは、誰もそれが何を意味するのか本当に知らないということです」と引用した。彼は、ロシアを挑発するためにしか役に立たない赤中国との情報協定について、政府による公的承認に対する謎を表明する。最後に彼はこう結論付けている。

「これは政権にとって危険になりつつある。そしてそれがソ連の熊を攻撃し続ければ、平和への脅威にもなる」

友達、なぜこんなにも多くの人たちが、このゲームに遅れるまで、こんなにも無言だったのでしょうか? 5年と6年前はどこにいたの?ロックフェラーとソビエトの秘密同盟とその崩壊を記録したところ、なぜ彼らは拘留だけを話したのですか?答えは、私の友人であるあるケースでは、半年前、アメリカの支配層はまだソ連と寝ていたということです。ロックフェラー・カルテルは、ロシアがボリシェヴィキの支配者を通してロシアを支配したと考えた。今日はすべてが変わった。ボリシェヴィキはロシアで最も高いレベルの権力で滅ぼされている。新たなスタートを切ってアメリカにやってきたボリシェヴィキは、ロックフェラー・カルテルから力を奪い合っています。

1980年11月の総選挙では、崩壊するロックフェラー石油カルテルが、米国政府の支配権を奪還しようと必死の入札を行った。昨年10月59日付の音声書簡で、私はジョン・J・マクロイの指揮のもとカルテルが再編成されたと報告した。ロナルド・レーガンという名で知られた人物を雇い、ビッグ・オイルはボリシェヴィキを追放しようとした。彼らはアメリカを自身の社会主義ディクタシップの軌道に戻したいと考えていた。マクロイが支配するビッグ・オイルの勢力は選挙自体で大きな驚きの地滑りに成功したが、実際の政府権力の移転は別の問題であった。

昨年1月の音声書簡61で、私は、最高裁判所の曖昧なブランティ判決が邪魔になるであろうと報告しました。確かに、今日まで、多くの重要な政府の役職は、ボリシェヴィキのホールドオーバーによってまだ満たされていないか、スタッフがいます。McCloyグループは、いくつかの分野では進歩していますが、外交政策では進んでいません。アメリカの外交政策は、ボリシェヴィキの支配下にあります。こういった事実は、私の友人たち、普通に無声な設立者の声による、異常な警告の表現の背後にあるものです。私は密かに非常によく情報筋からいわゆるレーガン政権が軌道をジャンプしたと言われています。いまやジョン・J・マクロイ以外の誰も、まったく同じ言葉で公に引用されていない。

以前、私は6月23日のジェームズ・レストンのニューヨークタイムズコラムから引用しました。列全体で最も重要なステートメントは次のとおりです。

「今週、ベルリンで、前世界銀行総裁で元米国最高コミッショナーのジョン・J・マクルーが、アメリカの外交政策の遂行について、いつものように考えていることを言っています。マクルー氏は、自分が有利に働く政権が軌道を外れたと考えています」

マクロイとロックフェラー財団のメンバーは、いまクレムリンを支配している独立志向のロシア人に対しては愛し合っていないが、ここではボリシェヴィキとは異なり、少なくとも話を続けることは我々の利益であると考えている。

最近、私の忠実な聞き手は、武器管理の必要性を心配しており、ロシアの元大使でもある影響力のあるアメリカの産業主義者を書いています。ロシア人をただ信頼するのは危険で、賢明ではないと、彼は言い返した。

「信頼されるものが注意深く書かれて互いに合意されていれば、その合意を順守して信頼できると思います」

これは、米国輸出入銀行で長年経験した私の個人的な経験と一致すると言及するかもしれません。ロシアとそのワルシャワ協定パートナーは常にハード交渉者です。彼らはあなたが激しく長く交渉しない限り、あなたを誠実とみなしたり真剣に受け止めたりしません。しかし、合意に達すると、彼らは常にそれを慎重に観察します。問題は、ロシア人と交渉するためには、あなたが望むものを知る必要があります。核を本当にコントロールしたいなら、その目的に向けて交渉しなければならないでしょう。そして、米国の現在のボリシェヴィキ支配政府に起こる最後のことは、本物の武器管理です。

6月22日、大統領候補が「軍備管理軍縮局」を率いると、事実上多くの発言をした。上院証言で、Eugene V. Rostow氏は次のように述べている。

「光が私たちの役人に当たるのかもしれません。でも交渉したいことがまだ分かっている人はいません」

同じ証言でロストウは、1982年3月まで、米国はロシアと戦略的武器交渉を始める準備が整っていないと述べた。サリーは、SALTの交渉だけでなく、欧州における核ミサイル問題にも巻き込まれた。1981年6月29日、エンティティの社長ブレジネフは、引用します。

「明日でも、その件について交渉する準備はできています。でも、米国の態度のせいで、まだ交渉は始まっていません」

ロシア側も、もしアメリカが同じことをするなら、欧州の劇場核兵器の配備を中止すると述べました。しかし、これは米国内のいくつかの報告とは反対に、交渉の前提条件ではありません。

ユージーン・ロストーが、アメリカが武器交渉の準備に9ヶ月(9ヶ月)以上かかると述べていたとき、それは一言一句だった。その後、彼は、塩交渉を遅らせるつもりはないとして、外交委員会の驚くべき上院議員にそれを隠さなければならなかった。ロストウが表明した9カ月の準備期間は、今後の軍備管理の取り組みとは関係ありません。

結局のところ、Rostow自身は、誰も武具制御のアイデアさえ持っていないと言った。代わりに、ロストーは、現在進行中の核戦争の準備を誤って参照していた。

ボリシェヴィキの軍事計画者は、1982年3月までに、米国における核第一次攻撃の準備が終了すると予測している。その時点で、すでに武器が置かれている状態では、話のふりをすることができますが、話しながら、核戦争1につながる出来事も動き出します。オイジーン・ロストウが言及した9ヶ月の間隔は、主に2つの軍事計画に基づいている。一つはスペースシャトル計画、もう一つはアメリカにおける秘密の移動式ミサイル計画であり、これはボガス「MX」計画の表紙の下で進行中である。過去にこれらのプログラムの基本的な概要について報告したので、今そのレポートを更新します。

まずはスペースシャトル計画について。先月私は、NASAが9月に予定されているシャトル打ち上げを意図的に中止する計画だと報じた。ケープカナベラルのシャトルは現在「コロンビア」ではなく、昨年4月に失敗したミッションで破壊されました。災害を隠すために、そのことやテレビの悪態を音声書簡64番で詳しく説明しました。ケープカナベラルからこの秋に離陸するシャトルは、トレーニングシャトル「エンタープライズ」になりますが、もちろん、コロンビアとラベルが変更されています。コロンビア号が破壊された後のカリフォルニアへの着陸と同じシャトルがエンタープライズ号だ。今年の秋の飛行は、秘密の軍事シャトルチームがロシアを軌道に乗せる方法を把握している間、外観を継続することを目的としている。いずれにせよ、彼らは、成功したシャトル便が1982年の春までにロシアに対する重要な偵察を提供できると信じています。

もう1つの主な要因は、Minuteman TX Mobile Missileの展開です。私はちょうど1年以上前に音声書簡番号55でこの秘密のプログラムについて最初に報告しました。昨年11月60日付で、TXミサイルと共に展開されている反宇宙ミサイルについて重要な更新を行いました。ボリシェヴィキの戦争計画にとって、この「反宇宙ミサイル」(ACM)が不可欠な鍵になりつつあると報告できる。ボリシェヴィキが「偶然」の核戦争と思われるものを先送りするのはACMの手段である。

友人たちの間で、Minuteman TXは、完全に秘密のモバイルミサイルプログラムです。公共消費のために、ペンタゴンはMXと呼ばれるものに焦点を絞っているふりをしています。MXは、それぞれ10基の核弾頭を持ち、大きくて強力なものになり、ロシアから隠すために、移動式になると言われています。

長年にわたり、MXについて何度も話し合われてきたベーススキーム。6週間前、Washington StarのHenry Bradsher氏が、提案されているMXベースシステムのいくつかをリストアップした。

「...軌道ベース;浅い水中潜水艦ベース;海上に浮かぶミサイル;海底に取り付ける;陸水路はしけや洋上船に搭載する。特殊水上機、陸上用特殊機、新型短距離飛行機、垂直離陸機、小型ミサイルを数千発固定サイロに投下し、弾頭と誘導装置だけを複数のミサイル燃料体に移動させる。

友達の皆さん、MXプログラムの下でより大きなICBMを開発していくつもりですが、その仕事はデコイとして使われており、アメリカの実際の移動式ミサイル、Minuteman TXの資金チャネルを提供するために使用されています。ペンタゴンは、誰もがMXデコイプログラムに注意を集中できるようにしたいと考えています。人々の注意を引く最善の方法は、彼らを怒らせることです。だから、ペンタゴンはそれをしたのです。空軍は、特許にとどまらない悪名高いユタ州とネバダ州の競馬場、そして間違いなく、農民、牧場主、環境保護主義者、反核活動家など、MXに手を伸ばしている。MXデコイシステムは、それが意図されている雷棒のようにすべての火を描画しています。

MXが論争を巻き起こしたおかげで、我々の本当のモバイルミサイル、Minuteman TXは完全に見落とされている。巨大MXと違ってTXは比較的小さい。デプロイ方法のひとつとして,最も明白な方法がいくつかあります。ペンタゴンは私たちにそれについて考えたくないので、MXに関連して言及されることのない1つの方法です。アメリカの鉄道にミニットマンTXミサイルが配備されている!常に動かされ、しばしば鼻のすぐ下を動き回っています。音声書簡55で、私はTXミサイルを収容するユニークな鉄道車両の説明をしました。数か月後、リスナーから写真を送ってもらい、数ヶ月前には、この写真を含む特別掲示板を発売しました。

音声書簡60で、私は、TXミサイルが周りをシャトルされているときに伴うようになったACMミサイルについて説明しました。Acmは基本的に、目隠し速度で離陸するために作られたABMミサイルのようなものです。それぞれにコバルトイオン化爆弾が装備されている。大気の上部の境界で爆発すると、ボリシェヴィキは、上空をホバリングするロシアの宇宙圏に一時的に干渉すると信じています。宇宙圏が回復する前に、TXミサイルは核攻撃でロシアで発射される。音声書簡55では、NORADによる神経痛の虚偽の核アラートは、実際にはボリシェヴィキエージェントによる意図的なテストである、と説明しました。ワシントンでは対抗できない、おそらく偶然のロシアに対する最初のストライキを確実に行うことができるようにしたいのです。

1981年の初めに、ボリシェヴィキは、これを最も良い方法は米国を「警告の打ち上げ」の姿勢に移すことだと結論付けました。米軍は最近まで、核攻撃を開始する前に大統領から肯定的な命令を求めています。理論上はいまだに事実ですが、実際には静かに変化しています。戦略部隊は、2つの条件のいずれかの下でロシアに対する総攻撃を開始するように再プログラムされています。

基本的な指示は、ワシントンからの肯定的な命令を待つことですが、超機密の新命令は、1つの異常な条件の下で肯定的な発射命令を待つ必要がないことを原子力に伝えます。この異常な条件は、引用符として定義されます。

「EMPによるC-3接続の広域損失」

EMPは、大気の境界や宇宙付近で核爆発に付随する現象「電磁パルス」の略です。1960年代初頭には、EMPがあらゆる種類の電気機器、さらには送電線を過負荷し、無効にできるという核実験によって発見された。今日では、ペンタゴンによってC-3と

呼ばれる米国の指揮、統制、通信システムを事実上廃止することが知られている。ボリシェヴィキの軍事計画者は、この脆弱性を自分たちの強みにしている。ソ連が米国への攻撃に先立ち、EMPを使って我々のコミュニケーションを消去したと仮定すると、ネブラスカ州オマハ上空250マイル(約1.3km)で1発のH爆弾を発射する可能性がある。メイン州からカリフォルニア、そしてカナダとメキシコの一部までの全ての通信は、EMPによって妨害されるでしょう。大統領がICBMの乗組員や爆撃機乗組員、潜水艦に報せてもらうことはできません。ロシア人は私たちを攻撃する可能性があります」とボリシェヴィキは言います。「そして、我々は反撃しません」

この議論を言い訳として、ボリシェヴィキの軍事計画者は、原子力に新たな秘密命令を広めています。これらの命令は、通信を遮断するEMPエピソードがあるべきであり、それ自体が、私たちが核攻撃を受けていることの証明として取り込まれるべきであると言います!

新たな「警告発射」の姿勢の下で、彼らはこれ以上の命令を待たない。秘密の新着命令に従えば、ICBM、爆撃機、ミサイル潜水艦のすべてがロシアに全面的な報復を開始します。

ボリシェヴィキが準備が整ったら、弾道ミサイル「反宇宙圏ミサイル」を発射します。ACMは、アメリカ中の宇宙の境界までレースを行い、コバルトイオン化爆弾を爆破する。そうなると、コスモスフィアに干渉するだけでなく、暴力的なEMPエピソードも作り出す。中央集権的な権限へのすべての通信は遮断され、我々の核軍はそれがロシア軍の攻撃によるものだと信じます。二重チェックを行う時間も方法もないので、米軍はロシアを攻撃する。ボリシェヴィキは、核戦争第一線を出発し、それがすべて偶然に起こったかのように見せかけます!

アメリカの最終日でできること。トピック3 - 1年前、今月私は多くの人々にその時に聞かれていた質問に答え始めました。問題は「何ができるのか?」でした当時は、その理由も気の毒に思っていましたが、それでも、期待してやりました。多くの人が本当に行動を起こしたいなら、本当にチャンスがあるかもしれないと感じました。核戦争の急激な急落からアメリカを救うことができる武器は、なぜ一つしかないのか、私の意見を説明した。その武器は真実です。特に、隠れたフォートノックスの金をめぐる疑惑が、私たちの内部の敵を彼らのトラックで止めることができるのは真実です。月々、あなたのできることを提案させていただきました。当初、上院銀行委員会委員長のウィリアム・プロキシミア上院議員から始めました。その後、私たちは、アメリカの行方不明金に法的権利を保持する私有の連邦準備制度に努力と注意を向けました。最後に、レーガン大統領がその問題を調べる義務を果たせる機会を与えました。

我々がどこにいるのか、正直な説明をしなければならなくなったと思います。友人たち、誠実に調査する権限と責任がある人々には、あらゆる機会を与えてきました。何をしたのでしょう?米国政府、連邦準備制度理事会、議会の1人の職員が国民の味方になったのでしょうか?違う例外なく、彼らは皆、我々の行方不明金についての事実をふたに留めておくことにし、横たわっています。例外なく、彼らは事実上、我々の稼ぎの悪いドルと経済の破壊を気にしないと言っている。彼らはあなたが目的を達成でき

ないと気にしない。アメリカの経済崩壊が独裁と戦争の道を拓いているとは、彼らは気にしない。彼らは自分が勝った側になると思うものに自分自身を留めることだけを気にし、金を盗んだ者が勝った側になると信じているという彼らの行動によって証明されている。ウィリアム・プロキシミア上院議員は、いわゆる財務省の監察官の援助を得て、着実に捜査を拒否した。連邦準備制度理事会は、真実を隠すために地位を閉鎖した。数ヶ月前、地域連邦準備銀行(Regional Federal Reserve Banks)の一部の高官は驚くほど協力的でした。今では、すべてが停止されています。数人の役人が辞任した。残りは石のように静かにした。

1981年6月22日、友人のエドワード・デュレル氏が、米国の連邦準備制度局長全員に認証書を送りました。その手紙の中で、彼は、国の欠落した金準備金に対して、各取締役に個別の法的責任を警告した。様々な判例に基づいて、金が一つも失われていない場合、それぞれが法的に責任を負いますが、現在課されている沈黙の壁を破ることをあえてした人はいません。

そして大統領がいます!ロナルド・レーガン(Ronald Reagan)という人物は、政府の虐待は根絶されるべきという考え方に、美しい口紅を与えている。3ヶ月前、私は彼にMailgramsを送り、彼または彼の代表者に金スキャンダルを調べるように促しました。まず、私たちは、金の供給に関する財務省自身のさまざまな声明の間に1億6500万オンスの相違を調査するように彼に促しました。友人たち、ホワイトハウスから一回も一回も聞こえなかった。そして、私の知る限りでは、Mailgramを送った誰もそれを認めさえしなかった。

友よ、主イエス・キリストの権威以外には、もう権威へのアピールはありえません。時間切れです。来年の今頃までには、核戦争が起きるかもしれませんから、今なおその場で行動を起こしたいという方には、ぜひご参加ください。興味があれば、他の人と学んだことを共有するために、通信のファイルを使用してください。高い所での汚職にもかかわらず、真実の力はその仕事をしましょう。そして、現在の出来事についての真実についてのあなた自身の知識を、あなたの家族の要求を賢く決めるのに役立ちます。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。友達、アメリカは時間もあっという間に尽きてしまう。タイムテーブルは決してしっかりとしたものではないが、1982年半ばごろにボリシェヴィキが核戦争を起ち上げるために撮影している。今でも海軍の操縦のために、アメリカは大きな災害に見舞われています。

友人たち、1日の判決がもうすぐアメリカにやって来る。何百万人ものアメリカ人が、ここではボリシェヴィキのサタニックな考えと一緒です。私たちは自分自身のために怒りのカップをいっぱいにしています、そしてすぐにそれを飲むでしょう。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第67号

1981年8月25日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年8月25日で、これは私の音声書簡番号67です。

20年前の1961年8月14日、ベルリンの分断された都市からのニュースに世界はショックを受けました。東ドイツ軍は東ベルリンから西ベルリンまで渡り、西ドイツ軍に集結していた。その洪水は止まろうとしていた。街の2つの半分を分けるために壁が建設されました。20年前にベルリンの壁が建てられたとき、私たちは全く信じていない様子を見てきました。

今日では、新しい壁は人を含むように建設されていますが、人々は眠っていて、壁を見ません。物理的な壁ではなく、指導者の間で見えない分割によって、人々全体が分割されています。国、私の友人、アメリカ、そして人々はあなたと私です。

独裁政権の最も重要な壁は、手で作られたものではなく、心と心の壁です。情報を奪う壁がつくられると、彼らは脆弱になり、憎しみの壁が考える能力を遮断すると、人々は自由でなくなります。ゆっくりだが確実に、アメリカの自由チャネルは、重要な場所で掘り起こされている。

今月7日、ワシントンスター紙は128年の出版後に亡くなった。過去の音声書簡では、私は1つの理由でスターを頻繁に引用しました。ワシントン・ポスト紙よりもずっと良い新聞でしたより客観的で、よりよく書かれていて、多くの場合、単純により正直でした。ワシントンD.C.は、おそらく西部世界の首都であり、新聞は1紙しか残っていない。記事は必ずしもそうではなかったが、今日はワシントンに残されているすべてです - 事実上、人々は凍結されています。

冷静さと密かに、アメリカ政府は一度に2つの反対勢力のトーンを覆している - ファシズムとボリシェヴィキ。米国政府は巨大な権力闘争に巻き込まれています。どちらのグループが勝つかは現時点では予測できませんが、両方の権力派には1つの共通点があります。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 予期せぬアメリカ金本位制の復活 2 - アメリカのユダヤ人質問の緊急事態 3 - リビアのドッグファイトと隠れた海軍戦争ゲーム。

トピック1 - レーガン大統領は演説で「私は共和党員であるよりもずっとずっと民主党員だった」と発言する。同様に、ホワイトハウスの役職における彼の過去の英雄は共和党よりも民主党のほうが多かった。そして、私たちの俳優社長から最も頻繁に聞く英雄はフランクリンD.ルーズベルトです。当初から、いわゆるレーガン政権は1930年代にFDRによって先駆された線に沿ってモデル化されています。FDR同様、現政権も連邦政策に大きな変化を生みだそうとした。当時の政府幹部は、議会の反対を蒸気ロー

ラーのように平らにするという公約を主張しており、今日では違って見えるものの、1930年代と同じ問題が再び起こっています。経済の崩壊、戦争の接近、そして米国の政治の未来といった問題です。

1981年は、1933年の空洞エコーと揺れていますが、今日では大きな違いが一つあります。1933年、皇位の背後には1つの大きな権力しか存在せず、アメリカ政府を支配していた。1981年、政府による支配を競う2つの有力派閥が誕生した。統合失調症で米国政府を悩ませている密室の後ろで、大きな権力闘争が進行中です。政策決定は、この2つのパワーグループ間で一連の衝突に変わりました。その結果、政府はこのように、ザグとザグを鳴らします。国務長官や国防長官などのトップ官人は、常に戦争の公的な綱領にあります。全ては、閉じたドアの背後にある大きな力の闘争を反映している。

ロックフェラー・カルテルの社会主義者が一人いる。50年前のFDRの時代は、主に石油カルテルだった。以後、多国籍企業で構成される世界規模の企業社会主義帝国へと成長し、多様化していった。

アメリカの現在の権力闘争の反対側には、国家社会主義者、ボリシェヴィキがあります。ロックフェラー・カルテル同様、ボリシェヴィキも「集合主義」を最終的な目標としている。つまり、両グループは、富と権力を数人、すなわち自分たち自身の手に集めたいと考えた。しかしボリシェヴィキは、別のやり方でそれをやりたいと思っている。

ロックフェラー・カルテルの企業社会主義者は、彼らの巨大な企業は社会の真のマスターになりたいと考えています。対照的に、ボリシェヴィキの国社会主義者は、政府に全能であることを望んでいます。ボリシェヴィキは政府を通じて、国営産業を通じて直接生産手段をコントロールしたいと考えています。

1917年から最近まで、この2つのコレクティビズム軍はそれぞれ独自の権力基盤を持っていた。ロックフェラー・コーポレート・ソサエティはアメリカに、国家社会主義ボリシェヴィキはソビエト連邦を支配した。両者は国際的にのみ接触し、その条件の下では秘密の同盟国として活動した。しかし、この5年間で、すべてが変わった。1976年、ボリシェヴィキは最終的に、ロシア人によって支配権を奪われた。彼らの功績は、60年の疲れない戦いの結果でしたが、それはロシアのボリシェヴィキとここでロックフェラー軍の両方にショックでした。クレムリンの新しいマスターは、かつてアメリカ合衆国と共同で実施していた国際的な陰謀の一部は望んでいない。ボリシェヴィキの一部も望まない。ボリシェヴィキはロシアから追い出されているので、彼らは新しい力の基盤として米国を使用しようとしています。この状況は、ボリシェヴィキを米国と世界に対する権力のためにロックフェラーカルテルと直接競争に導きました!

1977年の終わりに私はロックフェラーカルテルの助けを借りて、ここで静かな新しいボリシェヴィキ革命が進行中であると報告しました。かつては国際同盟国であった2つのグループが、国内レベルでの参加を必死で試みた。当時、ロシアからロッケフェラーと倒されたボリシェヴィキは、ロシアの新しい支配者から身を引いていた。「敵の敵は友」という昔の有名な原理の典型的な例でした。

ロックフェラー・カルテルが学んだことは、時々敵が敵でもあるということである。1979年初頭には、ボリシェヴィキはロックフェラーズから完全にコントロールできる全力制動を開始した。過去の音声書簡で詳しく説明していたように、彼らはあまり成功しなかったが、ロックフェラーカルテルは重傷を負った。過去2年以上、米国の行動は、1つの基本的な事実を反映してきました。戦いは続く。

1979年2月、私は43番の音声レターで、引用を報告しました。

「このアメリカでは、すぐに避けられない内紛が進行中です。一方には、今や頭のないロックフェラー・カルテルの企業社会主義者がいます。もう一方には、ボリシェヴィキの国家社会主義者がいます」

友人たち、それは今、いわゆるレーガン政権の行動に毎日現れているこの非常に内部的な紛争です。

ロックフェラー・カルテルは2年前にほぼ姿を消し、再び驚異的な力を取り戻した。今のところ、ボリシェヴィキは、軍を効率的に支配することで、米国の外交政策を支配し続けています。しかし、経済・政治分野では、ロックフェラー・カルテルが優位に立とうとしている。友達は、自分の力を再構築する素晴らしい戦略でそのエッジを使うつもりです。ここでの権力闘争は、時間に対する競争に変わり始めています。ロックフェラー・グループはボリシェヴィキを単に終わらせる力に欠けており、逆もまた真であるため、各派閥はそれぞれの強さの領域を最大限に活用するために準備している。このトピックとトピック2では、ロックフェラーの利益によって準備されている経済的および政治的な1対2パンチについて説明します。これらのことは十分に速く行うことができる場合、企業社会主義者は、彼らはここでボリシェヴィキを水から吹き飛ばすことができると信じています。止められる前に、ボリシェヴィキは自身の目標である第一次核戦争に到達するつもりだ。

これから公表する経済的な驚きは、ほとんどのアメリカ人にとってショックになるが、すでに2回も報告した計画に影が付く。

まず、1980年11月に音声書簡60号で報じた、金の再生宣伝の計画がありました。米国の金準備高は、1オンスあたり42.22ドルの古い公式価格で、財務省と連邦準備制度理事会の残高シートにリストされています。あなたと私が知っているように、彼らは実際にはリストされている金の多くを持っていません。その貸借対照表は不正だ。しかし、昨年11月に私が報告した計画は、現物価格の金準備金の再評価でした。紙の上では、それは我々の金の供給を現在の価格でドル用語で10倍に見せるでしょう。計画の全体像は、アメリカが巨大な金の山を持っているという誤った認識を強化することであった。数週間後、金の再評価装置が表面化し始めた。長年にわたって、フォートノックス弾薬庫に関する主要な記事が出版されました。シンジケーションを通じて、アメリカ全国、そして多くの国々で出版されました。音声書簡61でレビューしたように、記事は金の市場価格にのみ言及しました。旧正価は全く無視された。

経済的なショックの計画の次の要素は、私が昨年4月に音声書簡番号63で最初に報告したものです。その品物は金ではなく、通貨そのものでなければいけなかった。100ドル札を廃止する計画について言及している。

100ドル札を撤廃する計画について最初に報告したとき、私はその計画について重いメールを受け取った。人々はびっくりした。実際に、私は最初に音声書簡63で計画を公開してから、少なくとも1つの法案が議会で紹介されました。音声レター63でも、私はあなたの失われた金について実体レーガン大統領にメールグラムを送信するようにあなたを招待しました。具体的には、彼が財務省自身の数字で1億6500万オンスの差を調べてみるように、彼に挑むように勧めました。最近、ホワイトハウスで1語も直接聞いたことがなかったと言いましたが、それはまだ本当です。しかし、私は今、あなたの数を受け取った手紙のコピーを受け取った。送ってくれてありがとう。そのことについて少しはコメントを取ろうと思う。

私が見たすべての場合、あなたのメールグラムへの応答は、財務省からの手紙から成っていました。書簡は「レーガン大統領に代わって、米国の金在庫の監査に関する手紙をありがとう」と引用して始まる。1975年から実施されているとされる金監査について書かれている。手紙で囲まれたこの金の監査に関する最新のレポートのコピーです。

最初に書いたのは、この手紙とエンクロージャは、メールグラムに投稿した質問に答えていない、というものだ。この問題は、2つの財務省文書の間に1億6500万オンスの金の明快な不一致に関係していた。財務省の書簡は、その矛盾をどこにも言及していない。大統領も財務省も、あなたの質問に対する回答をあなたに提供していません。代わりに、彼らは何か他のことを話すことであなたを邪魔しようとしました。もちろん、それは金の継続的な監査である。詳細については、ここで説明しすぎる。いわゆる10年にわたる監査は、毎年夏に異なる大学生を数週にわたって使用して、セルナンバー33のジャンクゴールドの同じ在庫を毎年の夏の前後に移動させる、完全に詐欺的な取り決めであると言っても十分です。1974年にノックス砦のいわゆる「金探偵ツアー」の後も行われた偽監査を継続することを目的としている。詳しいことを知りたい方は、1975年3月に録音したオーディオブックのトークテープをご紹介します。タイトルは「フォートノックスの金をめぐる疑惑と、それであなたに意味するもの」。

私が言いたいのは、レーガン政権が我々の経済問題に対する真の治療法を探しているふりをしているだけです。彼らはあなたの話を聞いていないし、金の供給について真実を明らかにするつもりはない。金の再評価と100ドルの法案廃止は、経済大国の一部だ。私の友人たち、私たちの現代FDR、実体レーガン社長は、すぐに世界を打ち負かす予定です。彼は、アメリカを金のスタンダードのように見えるものに戻すことによってそれをするでしょう。

昨年末、議会は、金の役割を研究するために連邦委員会を創設する法律を可決しました。しかし、連邦委員会は、制御不能またはオープンエンドの方法で設定されることはありません。連邦委員会から要求されたり許可されたりした驚きはありません。政府はまず委員会からどのような結論を聞きたいかを決め、委員会は委員会が望むものを推奨することを保証できるように設定される。

それが「連邦金委員会」でなされていることです。議会は昨年10月7日までに報告書を作成するよう設定することを決定しましたが、新政権が昨年1月に成立した後、財務省はゴールド委員会の創設を延期し続けました。

6月22日までは開催されず、連邦金委員会の初会合は7月16日ちょうど先月まで開催されていませんでした。ドアの後ろには、公の観察者がおらず、証言する証人もおらず、そして、時間も残っていない。連邦委員会は、全ての連邦委員会と同様に、連邦金委員会は「閉鎖された店」である。下院議員4人、上院議員3人、連邦準備制度理事会の委員3人、ホワイトハウスの顧問2人、公職の公職人4人で構成される。議長は財務長官自身に他ならない;そして、希望する方向にグループをシェパードするために、研究のエグゼクティブディレクターは、別のインサイダー、Dr. Anna Schwartzです。

金委員会の「公」と呼ばれる4人の委員のうち、小さな者は金に関する彼らの既知の見解について手摘まれていた。本当の波を作ったかもしれない人は、慎重に考慮から除外されました。私の友人のエドワード・デュレル氏は、この顕著な例です。デュレル氏は、連邦金委員会に完全に自分の費用で奉仕することを申し出ました。彼は彼の大規模なドキュメントと私たちの金準備金の領域で10年以上の集中的な活動をもたらしていたでしょう。彼は金に関する真の専門知識を連邦金委員会にもたらしていたであろう。彼の委員会への任命は、ビジネスリーダーと数人の議員でさえも、レーガン政権に強く推薦されましたが、彼はあまりにも多くのことを知っているので、強く拒否されました!

手摘みの連邦金委員会が無事に準備された今、それは失われた時間のためにすぐに補うはずです。議会は1982年1月1日まで期限を延長するよう要請されるが、それでもアメリカの通貨の未来について真剣に検討する時間は少ない。幸い、ゴールドコミッショナーにとって、すでにその結論は確定した。委員会のメンバーであるロン・ポール議員でさえ、これらの目的を達成するために彼の知識の有無にかかわらず使用する予定です。

連邦金委員会が報告書を発行するたびに、大統領による劇的な行動の舞台を立てることが推奨されている。1982年の初めには、同時に2つのことが行われる。金の旧公式価格は廃止され、1オンス42.22ドル、金の価格は「浮かび上がらせ」られる。発表のもう一つの部分は、議会がドルのために金の裏付けを回復するように求められることです。金の市場価格に基づいて、現在計画されているように、20%の金の裏付けになります。事実上、ドルと金は国際市場で一緒に「浮かぶ」でしょうが、国内目的のために、これはドルに安定を回復させる新しい金の標準であると主張されます。1968年以来初めて、ドル供給に関する知事またはブレーキが設けられます。

友達は、これは偽の金の標準に過ぎず、実際の金の標準ではありません。あなたと私は銀行に入り、ドル札を金と交換することはできません。同様に、今月、ニクソン大統領が10年前に閉会した国際金窓は再開されません。レーガンの擬似金の標準の効果は、1年か2年しか続かない一時的なものだけであり、その間戦争は存在せず、それでもマスターストロークである。しばらくの間、それはドルの認識を変えるでしょう。アメリカのインフレに対する強力な攻撃のように見える。その認識は、別の機会に

100ドルの法案を廃止することによって強化されるでしょう。真の金のスタンダードとは言えませんが、市場を通じた効果は劇的になります。

ヨーロッパと日本の通貨に関して、それはドルを売買して保持するよりもはるかに価値があるように思えますが、 だまされることはありません!しばらくの間、いわゆる全能のドルの誕生日が再び戻ったようです。友人たち、これは幻想的になる。過去10年間のインフレによってなされた大きな被害は、取り消されないからだ。一時的に逮捕される。

平均的な労働者の男性と女性のために、それはそれよりも多くない一時的な呼吸を提供するかもしれません。しかし、それをエンジニアリングしているロックフェラーカルテルのコーポレートソサエティストにとって、擬似金の標準は、大混乱になる。米国の多国籍企業は近年、ヨーロッパで数億ドルの債務を返済しています。彼らはドルが弱かったときにこれを行い、スイスフラン、西ドイツのマーク、そして当時強い他の通貨で支払われる負債で。しかし、今、これらの債務が帰ってくると、ドルは再び強いものにされています。この操作により、これらの債務は、人工的に安いヨーロッパや他の通貨で返済することができます。ロックフェラーの多国籍企業にとって、この他すべての利益は大きなものとなります。

同時に、民間の連邦準備制度が管理する連邦準備制度は、この国において記録的な高い金利を創出してきました。企業社会主義者にとって、それは2つの方法で大きな機会を作り出しています。

まず、連邦準備制度はアメリカの産業とビジネスに非推奨効果をもたらしています。鉄鋼、自動車、住宅などの基本的な産業は労働者を解雇せざるを得ず、破産が拡大しており、農地を含む不動産はもはや債務を返済できなくなった所有者によって失われ、大企業や中小企業は乗っ取りに脆弱になりつつあります。合併の時期は、巨大企業が小さなライバルたちを吸収するのも、合併か死ぬかだ。

連邦準備制度理事会(FRB)は、この脆弱性を乗っ取ることに加え、この状況を活用すべく、大手銀行にも資金を投入している。外国のいわゆる「ホットマネー」が、ここの金利の高さを生かすために、米国に流れ込んでいます。そのお金は、大銀行を通じてリサイクルされ、好意的な少数の巨人による合併と買収に資金を供給している。これら全ては、現在、企業社会主義者によってハッチされているいわゆる金の基準によって強化されます。

同時に、連邦準備制度や他の重要な金融領域におけるボリシェヴィキの影響は、ここ数カ月で減少しています。ロックフェラー・カルテルは、経済領域における現在のショットの大部分を呼んでいる。これは、困難な銀行に関して、連邦準備制度理事会(Federal Reserve Corporation)による最近の微妙な変化に反映されている。ボリシェヴィキはロックフェラーのパワーの源泉として長年存在してきた巨大銀行を倒したいと考えています。しかし、連邦準備制度理事会(FRB)は、外国への巨額融資の債務不履行で危機に直面している大銀行を救済する立場にある。そして数日前、「FRB」は、困っている貯蓄&ローンに比較的低い利子貸しを提供すると発表しました。

経済状況は、国家社会主義ボリシェヴィキと企業社会主義ロックフェラーカルテルの争いのおかげで、絶えず変化しています。私も他の人も予測できない驚きはこれからも続きますが、現時点では、主にアメリカの経済面でその道を進んでいるロックフェラーカルテルです。経済的な面では、政府の政策でさえカルテルを支持しています。

経済ルートを通じて、企業社会主義者は政府から国内に力を集めるために速く働いています。1975年に私が初めて公表した、秘密の新しいアメリカ憲法の多くの部分を実現するために、彼らは熱心に働いています。秘密の新憲法の下では、全ての産業は、業界の巨人からなるいわゆる当局によって管理される。レーガン政権が今やろうとしているように、政府の規制は廃止される。中小企業は、その活動を制限するライセンスの対象になる大きな喜びでしか存在しません。つまり、国の真の経済力は、合併やその他の手段によって企業社会主義者の手にあることになります。それが今起こっていることです。

ロックフェラー・カルテルが現在試みている多くの作戦は、昔から計画されていたものから派生したものですが、今日では予期せぬ環境で実行されています。今日、ロックフェラー・カルテルの企業社会主義者は、ここでボリシェヴィキと死闘している。ロックフェラーグループは、ここの経済力を膨大な割合にすぐに集めようとしています。彼らがアメリカで難なく経済力の推進に成功した場合、それはカルテルによるボリシェヴィキに対する最初の大パンチになります。政治分野に進出するボリシェヴィキで2度目の打撃を受けることになる。

経済力は政治的な影響力に変わり、ロックフェラーグループが彼らの道を歩むなら、ここでのボリシェヴィキに対する政治的打撃は決定的になる。トピック2で説明するように、これはボリシェヴィキを完全に粉砕するように設計された日曜日のパンチです。企業社会主義者が成功した場合、アメリカは南北戦争よりもずっと悪い内的混乱に破られるでしょう。しかし、それらが成功しない場合、ボリシェヴィキは、アメリカと最終的に世界を支配するための独自の計画を止めることはできないと信じています。

トピック2 - 7月17日金曜日、先月、ホワイトハウスのニュース記者は発表の準備をしました。米国は、F-16ジェット戦闘機爆弾をイスラエルと名乗る国に届けるという短い禁輸措置を解除することに決めた。記者らは、大統領の公式発表が間もなく予定されていると噂された。

イラクの原子炉がイスラエルに破壊されたため、F-16の禁輸措置は6週間も経っていない。禁輸令はイスラエルに本当の影響がないほど短くはありませんでしたが、先月私が音声書簡66で説明したように、それは本当の意味を持つ意図を持っていませんでした。過去33年間にイスラエルに対してアメリカが抗議したのと同様、F-16の短い禁輸は一般消費者にのみ適用された。外観のために純粋に化粧の移動でした。7月17日までに、アメリカ人の気まぐれな心は、いつものように、他のものに移った。イスラエルにF-16がリリースされる予定でした

発表は当日もなかったが、中東からの新たなショックがあった。イスラエル空軍はレバノン南部全域で民間人に対する総攻撃を開始した。リタニ川に架かる大きな橋が攻

撃され、多くの人を殺した。レバノンの石油パイプラインは、ガソリンやその他の燃料に依存していたサウジアラビアから攻撃され、爆破された。アメリカのテレビでは報道されていないが、Bbcが伝えているように、イスラエルのジェット機はレバノン南部のあらゆる主要都市を爆撃した。スター・オブ・デイヴィッドの星座を持つアメリカ製のジェット機は、人口の多かった市民コミュニティに壊滅的な被害を与えた。パイロットたちは、多くのアメリカとイスラエルの二重国籍を持ち、無防備なレバノン市民に対して大量虐殺を実践していた。煙が晴れ、苦悩のうめき声が薄れ、レバノンの苦悩の次元は世界を恐ろしかった。この襲撃では300人ほどのレバノン人が殺害され、800人が負傷し、数千人がホームレスとなった。2週間で450人近くがレバノン南部で死んだ。この間、イスラエル人6人がプロ襲撃で殺害された。

ホワイトハウスは、今日は分断された家であり、基地から逃げ出したかのように振る舞った。その後、イスラエルへのジェット機への禁輸が再び延長された。米国は動揺したふりをし、イスラエルは怪我をしたふりをしました。

その間、慣れない方向からの警告の言葉がありました。イスラエルの支援で通常育てられている声は、事実上、こう言っていた。1981年7月23日付けの記事がニューヨーク・タイムズに掲載された。引用すると、

「イスラエルによるベイルート爆撃を含む中東での戦闘の増加について、アメリカ人ユダヤ人の間で、広い苦痛が広がっています」記事によると、ある有力ユダヤ人指導者は、この襲撃を「引用」として非難した。

「社会的、戦略的価値を回復させることなく、そしてコミュニティの基準に絶対違反する」

他にも、このような行動がユダヤ人自身の危険である、という懸念がある。他の人は、何を考えるべきかわからない、戸惑うようです。あるラビがそれを「引用」でまとめていると伝えられています。

「イスラエルがなぜそうしたのか、まだ事実は分かっていないと思います」

友達の言葉は真実から程遠い。事実、アメリカ人のユダヤ人を含むほとんどのアメリカ人は、事実を与えられていない。事実、今日、連動した軍事ジャンタは、米国とイスラエルの両方の軍事行動を制御することです!

今日のアメリカの軍事政策は、ほとんどのアメリカ人にとって最良の利益ではありません。イスラエルの軍事政策は、ユダヤ人の利益のほとんどに当てはまらない。

60年以上前、アメリカの著名な愛国的ユダヤ人の銀河がパレスチナにシオニスト国家を創設しようとしました。シオニストは「イスラエル」と名付けられた新しい国を創設する計画を立てたが、この計画は残酷で悲劇的な捏造であった。

当時、政治運動としてのシオニズムはアメリカ人ユダヤ人の5%以下しか含まれていなかったが、少数派シオニズムはユダヤ人全員に話しかけていた。それ以外にも、反シオニストのユダヤ人はシオニストの約束は偽りの約束であるだけでなく、悲劇の処方箋でもあると宣言した。

イスラエルはシオニストがユダヤ人の国民的故郷となり、ユダヤ人が集まる場所となり、安全と安息の場になると述べました。これに対し、反シオニストユダヤ人は、イスラエルのいわゆる国はシオニストの主張に決して従わないことを示した。彼らは、イスラエルという名前の国は、世界のユダヤ人の少数派以上の家として機能することはできないことを示し、そしてシオニストイスラエルの唯一の本当の成果は、悲劇の後、絶え間ない紛争、拡大する流血、そして悲劇であるであろうと予測した。

2年前の音声書簡49番で、私は反シオニストのアメリカ人ユダヤ人の予言的な警告に注目しました。今日では、ユダヤ人であろうとなかろうと、アメリカ人はほとんどこの警告を知らない。しかし、それはこれらの警告であり、私たちの目の前で真実が来るシオニストたちのバラ色の約束ではない。

ユダヤ人の集まりの場として、イスラエルを自称する国は絶望的な失敗をしてきました。イスラエルのユダヤ人の総数は、創設から33年が経った今日でも、ニューヨーク市のユダヤ人よりは少ない。

1969年から1979年にかけて、50万人以上のユダヤ人がイスラエルを離れ、今日では月2.5万人以上がアメリカ合衆国に移住していると報告されている。わずか数百万の国では、それは壊滅的な割合の出血です。

ユダヤ人が平和な生活を送ることができる国営の家、シオニストの約束はどこにあるのでしょうか?過去33年間、イスラエルよりもずっと一貫して、絶えず隣国と紛争を繰り広げてきた国は他にありませんか?これらの事実やその他の事実にもかかわらず、イスラエルのシオニスト像は多くの頭脳にうまく植えられているものです。最近では、大きな報道報道でも、ワシントンにあるイスラエルのロビーは威圧的な力である、としばしば認識されている。

今日では、その力はいくつかの基盤の上に構築されています。米国には、イスラエルのあらゆる状況をサポートするために常に期待できる4つの主要なグループがあります。

アメリカのシオニストは、もちろん、一人です。イスラエルのラインを常に反映している。

政治保守党がある。イスラエルの特定の行動に私的にイライラしているとしても、支持は保たれる。中東におけるイスラエルのロシアに対するアメリカ軍の砦だ、と彼らは信じています。イスラエルの支援で知られるアメリカ人ユダヤ人実業家マイヤー・バーガー氏は、7月22日放送のABCテレビニュース番組「ナイトライン」でこう述べました。「イスラエルは米国の必然的なパートナーであると考えています。中東におけるアメリカの沈没不可能なキャリアです」

3番目のグループは、非常に大きなグループで、基幹主義キリスト教徒のものです。彼らは、これが本当のイスラエル、聖書の生まれ変わったイスラエルであると説得されました。この印象は、シオニストが最初から意図的に育ててきたものです。現代イスラエルのカザル語のルーツは、私が音声書簡番号50で詳述した、一般的に多くの原理主義者キリスト教徒に知られていません。

最後に、重要な選挙区には政治家がいる。民主党と共和党の間では、大まかなバランスがとれると、互いに取り消し合う傾向があります。いずれにせよ、投票権はシオニストの少数派に委ねられる。金と政治組織を通じて、選挙に勝つ政治家が彼らの手に負えていることを確認します。これら4つの主要なグループはイスラエルに対する承認された支持を形成します - シオニスト、保守党、原理主義者、そして見習い政治家。

五)しかし、一つだけ他のグループがあり、それはすべての中で最も重要なグループです。そのグループは専門家が「リトルユダヤ人」と呼ぶものから成り立っている。自称「ビッグユダヤ人」の少数派は、活動的なシオニストのリーダーシップであり、残りのすべての感情に取り組んでいます。彼らはユダヤ人を怖がらせ、そして守って共に群がった。いわゆる「大ユダヤ人」は、ホロコーストについて絶えず話し、恐怖と疑いが決して死なないようにします。シオニストの少数派は、感情主義によりイスラエルが何らかの形で彼らの原因であるとユダヤ人を説得することができた。

ユダヤ人は、シオニズムの無意識の犠牲者である。イスラエルが戦争であらゆる制約を放棄するのを見て、彼らは不安になりつつあります。そして、私の友人たち、それはアメリカにおけるユダヤ人の広い集団です。彼らは間もなくシオニストの行動に苦しむようになります。

50番の音声書簡で、私はシオニズムとボリシェヴィキという2つの政治勢力の関係について詳しく論じました。どちらもユダヤ人であるという共通の根源があり、今日では両方の政治勢力がユダヤ人のコミュニティを自分たちの活動の表紙として使っている。ボリシェヴィキは、現在アメリカに本部を置いており、イスラエルを支配するシオニスト兄弟と手袋をはめている。彼らの共同目標は、全世界の絶対的な支配です。

トピック1では、私は現在、アメリカで進行中のボルシェヴィキとロックフェラーカルテルとの間の致命的な競争について話しました。ロックフェラー・グループは、あらゆる面から、多くの経済分野で総支配権を取り戻すことに成功しています。そして、トピック1で論じた経済力は、政治権力に素早く変換することを目的としています。ロックフェラーの利益が彼らの道を歩むなら、アメリカはファシズムへの道のりにあります。アメリカのパターンはヒトラーのドイツです。ボリシェヴィキがここでマルクス主義独裁制への推進に反対する彼らの代替案です。

1975年6月の私の最初の音声書簡で、私はアドルフ・ヒトラーがドイツでどのようにパワーに持ち込まれたかを説明しました。ロックフェラー・コンバインによって密かに支配されている巨大産業の力によって行われた。ヒトラーが組織した政府構造はファシズムであり、大きな産業は政府の特権的なパートナーであった。今日、企業社会主義者は、このパターンを繰り返すために熱心に働いていますが、もっと言えば、ここアメリカで!今回は、政府によって支配されているほど強力な企業帝国になるつもりであり、政府内の独自のエージェントを通じて、彼らはボリシェヴィキに対して独自の道を歩むことを計画しています。

レーガン政権は既に国内情勢においてファシストの色を見せ始めている。反トラスト法は事実上棚上げされている。代わりに、米国司法長官は、全社合併と買収に明確な

緑色の光を与えました。一方、政府は急速にアメリカがなるであろう刑務所内の私たちを封じ込めるように壁を構築しています!移民管理の装いの下で、ますます多くの拘留センターが開かれています。同様に、刑務所の混雑の問題も、巨大な刑務所建設プログラムの一晩の言い訳にされています。時間が来たら、彼らはすべて集中キャンプとしての使用の準備ができています!

ロックフェラーのコーポレート・ソサエティストたちは、反対意見をまとめ、黙らせることを楽しみにしている。それを行うと、彼らは最終的にボリシェヴィキとシオニスト自身によって助けられると信じています。ロックフェラーは、常に敵の心理的なプロフィールを研究する練習をし、ボリシェヴィキ/シオニストの精神を研究すると、アキレス腱 - 致命的な弱点を発見しました。その弱点は、私の友人たち、権力そのものの行使にある。彼らが自由な支配を持つたびに、ボリシェヴィキとシオニストは常に行き過ぎます。何年も前、この人達の一人が、私のとても親しい友人にこう言い聞かせました。

「我々は非常に強力になり危険を冒すほどに力を増しています手に取る力が増えれば増えるほど地表に近づくのです跡を残しました地表に近づくにつれ危険なのは誰かがその道を辿り始めることですそれでも私たちは止めることはできませんより多くの力を蓄積し続け地表に近づくと力を駆使して自分自身を滅します」

Rockefellerグループは現在、その動きが始まっていると信じている。イスラエルではシオニストが戦争のあらゆる制約を放棄し、その過程で全世界に反発を巻き起こしている。

そしてアメリカではボリシェヴィキがどんどん高く乗っていますあらゆる面で、自称「大ユダヤ人」は、それを密かに使うのではなく、彼らの力を誇張し始めています。ニュースメディア、エンターテイメント、教育、政府、あらゆる面で、それは起こっています。アメリカのあらゆる立場において、ユダヤ人は数によって目立ってくる。今までは、これはまだ何百万人ものアメリカ人が自分自身に見えないと言い続けている現象です。日系アメリカ人、チカノ族、黒人など、私たちは、他の民族集団を力強い立場に立って数えることをためらうことはありません。何百万人もの人がそれを見て、そのことについては彼らのパーラーやカントリークラブでしか話しません。

しかし、ユダヤ人自身の間で、いくつかのマフラーアラームがあちこちで聞こえ始めています。いくつかの者は、強力な場所でユダヤ人のキノコの視認性から反ユダヤ人の反発の危険性を感じ始めています。例えば、5月28日遅くにワシントン・スターが、アメリカユダヤ人議会のトップ・オフィシャルによる記事を発表した。タイトルは「反ユダヤ主義のフリンジに不安の目」。心配の根幹として、ユダヤ人はこう述べている。

「...人口の割合に比例しない数の公職を握っている」

アメリカのボリシェヴィキ/シオニストの要素が、あまりにも多くの力を身に付けているので、彼らはあまりにも遠くまで行き始めている。彼らは自分自身にもかかわらず表面化し始めており、ロックフェラーカルテルはそれらを破壊するためにこの間違い

を使用するつもりです。現在の政権は国内戦線でファシストをますます変えざるを得なくなり、アドルフ・ヒトラーのエコーがますます大きくなるにつれて、かつて「ユダヤ人の質問」と呼ばれたものの再燃が予想される。

1943年のデトロイトで一日の思い出を、友達に思い出させてくれます。私は、"ハップ"アーノルド将軍の守護者チャールズ・キング大佐のために暗号メッセージの送受信を担当していた。

ある日、ユダヤ人の友人の家族が私を家に招待してくれた。ユダヤ人の休日で、私は彼らの休日の夕食を彼らと共有する予定でした。彼らはドイツからの難民の家族でした。私は彼らの経験について聞くことに魅了されました。最後に「なぜドイツ政府はユダヤ人を追跡したのか?」と尋ねました男は私を見て、そして彼は答えたように彼のプレートを見下ろした。静かに言ったように、彼の声は痛かった。

「私は、ビジネスで、ほんの小さなユダヤ人だった。私は良いユダヤ人だった。私たちの多くはそうだった。でも、このトラブルに巻き込まれたのは「大ユダヤ人」だった。彼らはあまりにも遠くまで行った」

「『彼らは行き過ぎた』ってどういうこと?」と私は尋ねた。

「ドイツでは、権力の支配権を握っていました。何もコントロールできていないのです。だから今、良いリンゴは悪いものに苦しむ必要があります」「私がアメリカに来てから数年が経ちますドイツ政府がユダヤ人を追跡した理由を初めて聞いたのはあなたでした理由はわかります」

トピック3 - 数日前、8月17日、記者はアレクサンダー・ヘイグ国務長官から発表のために一緒に呼び出されました。彼は、アメリカがイスラエルと呼ばれる国のためのすべての軍用機に禁輸を解除することを発表した。イスラエルに延期なく送るには、14機のF-16と2機のF-15の緑色の光が当たった。イスラエルがベイルートを爆撃してから1カ月後のことだった。

レバノンは今でもその災害に巻き込まれている。レバノンでは、死者300人という数字は、米国では死者2万4千人に相当する。もし、この地で1カ月前に多くの人が住んでいたと、災害が主張していたなら、それは依然として、無数のアメリカ人にとって重要な唯一のことだった。しかし、アメリカではなくレバノンで起こったことであり、アメリカがイスラエルに「もう一度できるような飛行機がいくつかある」と伝えると、ほとんど波紋を生んだ。

軍用機を解放するにあたり、アメリカはイスラエルが飛行機を適切に使用しているかどうかについて意見を述べていない。記者の質問に対してヘイグは、禁輸の理由が十分に解決されていると述べた。しかし、これらの空の言葉はレバノンで死者を上げることも、彼らを悼む人々の尻を黙らせることもできません。

今月イスラエルに軍用機がリリースされるのは、私が先月議論したパターンのほんの一部にすぎない。米軍とイスラエル軍の交戦状態が急ぎつつある。軍事上の問題にハンマーロックがあり、彼らはそれを傾斜に使っています。彼らは、米国とロシアの間

の熱核戦争の目標をできるだけ早く達成しようとしている。すぐに成功すると、私はトピックス1と2で説明したロックフェラーカルテルの戦略を短くします。

戦争に備える急ぎがどれほど大きいか、出来事そのものが示している。8月17日、アメリカ軍機がイスラエルに解放された。翌日、8月18日遅く、アメリカ軍の戦闘機が新たな見出しを飾った。リビアのSu-22型機はアメリカのF-14と短距離でドッグファイトに誘われた。Su-22は主に地上支援機である。エア・チャンピオンシップ・ファイターのF-14とは全くマッチしない。ドッグファイトが始まればすぐに終わった。リビアの2機のジェット機は撃墜され、シドラ湾で海に墜落した。

米国は、この航空戦の成功について大騒ぎしている。おそらく、それは私たちがビジネスを意味することを世界に伝えることです。しかし、ヨーロッパからペルシャ湾までの多くの首都では、メッセージは他の方法で読まれています。ヨーロッパでは、多くの指導者が、サムおじさんはトリガーハッピーカウボーイのように振る舞っていると緊張して言っています。ペルシャ湾の石油輸出国6カ国は、これはアメリカがアラブ人と公正に取引する意思がないことを証明していると言います。

リビアのジェット機を人工的に撃墜することで、米国は中東に対する新たな平和の見通しを撃ち落とそうとしている。他にも、リビアのドッグファイトエピソードは、軍事的欺瞞のより曖昧な目的のために舞台化されました。リビアの犬の戦いが、地中海で注目を集めるために、今、常に再燃している。一方、本当の行動はどこかで起こっています。ドッグファイトそのものについて聞いたことのある物語でさえ、巨大な海軍の「シェルゲーム」の一部です。リビアジェットを撃墜したパイロットは、ペンタゴンによって公に確認されているパイロットではなく、私の友人、リビアジェットを撃墜した飛行機は、ユス・ニミッツから来ていません!

地中海に目を向ける限り、実際の海軍行動は北と西で行われています。7月14日、第二次世界大戦以来最大の連合国海軍の戦艦が進撃した。これらの演習は13カ国、120万人の軍隊、250隻の船、1,000機以上の航空機を含む。「Ocean Venture 81」というこの壮大なエクササイズは、10月末まで続きます。空襲、対潜水艦戦、爆撃攻撃、空母戦闘グループ間の模擬戦闘まで含まれます。最も重要なのは、これらの戦争ゲームの多くは、伝統的にロシアの領域にあると考えられていた領域に侵入する!友達の皆さん、これらの大規模な演習には、北大西洋だけでなくバルト海やノルウェー海も含まれます。

現在大西洋で進行中の海軍の戦争ゲームは、米国のロシアに対する新たな好戦的戦略を中心に構築されています。この戦略は2カ月前の6月21日日曜日のシカゴ・サンタイムズのインタビューで説明された。インタビューを受けたのは海軍長官ジョン・リーマン・ジュニア・リーマンで、アメリカが航空母艦への依存度を増すと説明していた。これらの空母を利用するために、記事はリーマン海軍戦略を「攻撃的なもの」として記述している。リーマンは、我々の海軍は「日本海、バレンツ海、その他の沿岸海域」といった場所でロシア海軍を制圧できると述べました。リーマンは「ノルウェー海におけるNATOの北側側面を守る」ことにも注目している。

僕の友達、そこは、連合軍の大規模な演習が予定されている分野です!アメリカの海軍の過去の政策から根本的に逸脱している。ジョン・ポール・ジョーンズの言葉では、この船は意図的に「危害を及ぼす」と呼んでいる。これはまさに私が2ヶ月前に音声書簡65号で最初に公表した最も好意的な新しいアメリカ海軍政策です。

友人のボリシェヴィキは、戦争に備えてますます多くの方面でより速く働いています。2週間前、アメリカが中性子爆弾の組み立てを開始すると発表されました。数ヶ月間、密かに運用されているからです!中性子爆弾の唯一の本当の目的は政治的なものでした。政権がチップを肩につけるのも、別のやり方です。リビアのジェット機を撃ち落とすのと同じように、「我々は戦争に備え、熱心だ」という言い方をする。アメリカ人のほとんどは、もし私たちが真実を言われたなら反対するでしょう。しかし、私たちは真実を語られていないので、戦争への道を進んでいきます。

今、ドラフトを取り戻すために舗装されている。ドラフト登録はすでに有効であり、現在は登録していない人の連邦起訴を公表することで歯が与えられています。政府は、この先もボリシェヴィキの古い「サインアップ」通知を公にするという仕組みを、取り除いている。未登録者に対して登録した者の間に、不満を抱かせることが目的だ。正解は、隣人をスパイする。

一方、我々は、マンパワー問題は軍隊に直面して最悪のものであると言われています。同時に、世論調査の不正化も現れており、現在、アメリカ人がドラフトを支持していると報告されている。国家非常事態宣言の下で、それはすぐに戻ってきます。ロックフェラーカルテルとボリシェヴィキの間の隠れた闘争に勝つのは誰であるかは、まだ見られない。一つだけはっきりしている:どちらが勝っても、私の友人、あなたと私は負けます!

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声書簡で、私は米国を支配するための隠れた権力闘争にあなたに警告しようとしました。一方にはロックフェラー・カルテルの企業社会主義者、すなわちファシストがいます。彼らは経済的な手段で政府から権力を奪おうとしている。そして、その力を使って、彼らはいわゆる古い「ユダヤ人の質問」を使って、ボリシェヴィキのライバルに政治的なノックアウトパンチを投げるつもりです。

一方、ボリシェヴィキはアメリカ軍の支配を重要な武器として使っている。彼らはすでにロシアに対する戦争を宣言しており、今、彼らはアメリカをその戦争、熱核戦争に引き込もうとしています!彼らはロックフェラーカルテルの操縦に止められないほど速くそれをしようとしている。

真ん中に捕獲されているのは二重の意識を持つレーガン政権です。ホワイトハウスは、それ自体に反して仕切られた家です - 最初にこのように引かれた後、閉鎖されたドアの後ろにある対立する力によってそのように。私たちの国のファシストもボリシェヴィキもあなたを救うことはできません - のみ、主イエス・キリストの助けを借りて自分

自身を救うことができます。彼はずっと前に、自分と引き分けられた家が立っていないことを教えてくれた。崩壊は、それが来るとき、確かに素晴らしいでしょう。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

• • •

音声書簡 第68号

1981年9月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年9月30日です。これは私の音声書簡番号68です。

先月、宇宙空間で、地球からの電波を辛抱強く聴くという、ぎこちない機械が登場した。機械は4年前に地球を離れており、決して戻ってこない。でも宇宙ロボットのこの機械は、孤独を感じませんでした。かつての仕事をしていたのです広大な深宇宙を飛び回り、劇的なランデブーへと向かった。ついに宇宙ロボットは待ち望んでいた電波信号を検知した。地球から宇宙空間を飛び出す信号が届くと、それらはとてもかすかに見えた。天文学上の距離のため、彼らは1時間半近くかけて到着していた。それでも、宇宙ロボットは無線コマンドを認識し、それらに従う。目を覚まし、機械的な腕を曲げ、テレビの目を開け、宇宙で素晴らしいランデブーの準備ができていることを地球に送信しました。

カリフォルニア州パサデナのジェット推進研究所は、報道陣に全てが順調だと発表しました。ボイジャー2号は、その壮大な環の惑星、土星に接近するときに完璧に作動していた。同様に重要なのは、ボイジャー2号がまさにその通りだったことです。宇宙を4年間走り続け、その距離は約10億マイル(約2.3億km)だった。地球から太陽までの距離の10倍以上ですが、ボイジャー2号は4年間の旅の後、予定から3秒しか離れていません。

ボイジャー2号が土星に接近するにつれて、そのスピードは速くなった。8月25日、ボイジャー2世は土星から63千マイル以内にやってきた。地球から月までの距離の4分の1くらいです宇宙空間での飛行速度は、宇宙空間での3倍にも達しました。それからボイジャー2世は、謎の輪を通り抜けながら、再び外へ出走した。

ボイジャー2号が土星に接近し、土星を過ぎて土星を離れる日が来ると、その姿がフルカラーで映し出されました。科学者も非科学者も、他の生命体が存在するかもしれないということを知りたいと思った。土星の荒れ狂う雰囲気そのものが「ここの命はなし」と言い出した。少なくとも君と私が想像できる人生はない。

それから、土星の衛星の写真を見ました。科学者たちは、彼らが見た驚きに驚かされ、驚かされました。それぞれの月は、他の月と異なり、「生命」という問題に関しては、それらすべてが同じであるようです。寒い、凍った世界と世界の断片。天の天然水牛の傷のようなクレーターで覆われた世界。一方に1つの不可能な巨大なクレーターを持ち、他のどこにでも破線で覆われた壊れた世界。

生命に関する限り、土星は別の木星であることが判明した。生活の構成要素があちこちにあっても、独立した生活は始まっていないようです。今まで、人類の太陽系探索は「生命」に関して、どこの場所でも同じ答えを出したようです。火星は昔、生命を保ったように見えました。金星の豊かな惑星は、多くの点で豊富ですが、その熱やそ

の他の要因のために、金星の豊かさは、明らかにネイティブ生命を含まない。最深部の惑星である水星に関しては、展望はさらに薄暗く見えます。水銀は太陽に非常に近く、太陽の側にある鉛の川があると考えられています。

わたしが言うように、ボイジャー2号は再び、深い宇宙の無軌道を突破している。次の停留所、天王星 - 5年後。ボイジャー2世がその孤独な旅に生き残るなら、それは私たちにさらに多くのことを教えるかもしれません。

でも、地球という宇宙船について結論を出すのにそんなに時間もかかるわけではありません。地球は太陽系でユニークなのが美しいんです呼吸が必要な大気を保って、飲む水を保持するのにちょうどいいサイズで、太陽からちょうど良い距離です。遠くに、地球は寒くなる。ずっと近づいて、暑くなる。実のところ、人生に必要なことはすべて、神が与えたバランスの中で存在します。太陽系の他の惑星は魅力的で壮観で、いつか人間にも役に立つかもしれませんが、青い惑星、惑星地球ほど有用で美しく壮大な惑星はありません。

今日、強欲と権力欲に執着する人々は、神がここであなたと私がここで作ったものを破壊することを脅かしています。バイオ・化学兵器、核兵器、遺伝子工学などと戦争のゲームを行っている。彼らは、自分たちの利己的な欲求を満たすために、危険な廃棄物で私たちの世界を汚染しています。今日の宇宙船地球パイロットたちは、大惨事と衝突するコースで私たちを飛行させています。それらが停止しない場合、我々はすでにボイジャーIIのロボットの目を通して私たちの未来を見てきました。神が与えた良い地球は、死と壊れた世界として終わります。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - レーガンと軸と拡大世界危機トピック2 - スペースシャトル打ち上げトピック3 - レーガン予算と崩壊経済計画の意図的な遅延。

トピック1 - 今月の9月10日、米国とイスラエルの間の2日間の首脳会談がワシントンで終わりました。その後、レーガンとベギンは互いに賞賛する言葉で大騒ぎした。まるでイラクとレバノンで最近起きたイスラエル航空戦争が起きたことが無いかのように。ワシントンが将来イスラエルに拘束力を示そうと求めていることを示唆するささやきはなかった。代わりに、米国とイスラエルの戦略的関係の大幅な新しい拡大について、輝く言葉がありました!

正式には、この新しい軍事関係は3つの主要な分野に焦点を当てます。

イスラエルにおけるアメリカ軍物資の備蓄も協力分野のひとつだ。医薬品から戦車など、いわゆる急速展開部隊用の武器まで、全てが含まれていたと推定される。イスラエルのアメリカ軍兵器の備蓄は、まるで新しい開発であるかのように一般に発表されていますが、実際にはこれは何年も秘密裏に行われています。私はこのことを、1975年の秋に6年前に初めて音声書簡で報告しました。特に6番の音声レターでは、イスラエルで戦場の核兵器を含むアメリカ軍兵器の備蓄を報告しました。イスラエルがサウ

ジアラビアの油田に対して、核攻撃を限定的に行うための長期的準備の一環として、彼らはそこにいた。6年後の今日、これらの計画はますます実行されつつあります。

今月発表されたアメリカとイスラエルの協力の第2の主要分野は、共同戦略計画とインテリジェンスの共有です。ここでも、一般の人は、これは新しいものであると聞いているが、実際にはすでに確立されている。イスラエルが昨年6月にアメリカのF-16でイラク原子力発電所を破壊したとき、それはより大きな共同戦略の一部に過ぎなかった。同様に、レーガン政権は、サウジアラビアにアワックスレーダー機を販売するための計画は、イスラエルの秘密の承認を持っています。イスラエルがサウジの油田を攻撃するための口実、つまり必要な言い訳を与えるのに役立つことを意図しています。最近のテープでは、イスラエルと米国のこれらの共同戦略計画について詳しく報告しています。同様に、私は過去にも、この共同軍事計画の他の側面について報告してきました。

友達、全く新しいことなんて何もない。レーガン・ベギン・チームは軍事協力の第3の主要分野の開始を宣言した。米軍とイスラエル軍は合同演習と戦争試合を開始すると言われています。パッケージ契約の他の部分と同様に、これは新しいものであると信じるべきです。しかし、実際にはイスラエルと米国ですでに練習されているよりもはるかに多くの練習が行われています - 単なる演習ではなく、実際の共同軍事作戦が近年数回行われました。

今まで、これらの共同軍事作戦はすべて隠され、1つを除いては、完全に一般の見解から隠されている。1978年11月、この事故は「ガイアナ作戦」という名称で起きた。秘密作戦そのものの表紙として、見出し作りの出来事が使われたため、この事例はユニークでした。その月、ガイアナへの秘密の米イスラエルコマンドー襲撃に関するニュースは耳にしませんでした。ロシア政府は、そこにロシア軍のミサイル基地があることを認めていないので、その基地が破壊されたとき、我々はそれについて知らされませんでした。しかし、我々はコマンド襲撃を可能にするために最初に舞台を踏んだ胃回転イベントを見ました - ジョーンズタウン虐殺!

数日前、ガイアナの悲劇に関連する唯一のアメリカ裁判は、不審で終わりました。ジム・ジョーンズの元カルトのメンバーであったラリー・レイトンは、スケープゴートとして捕らえられていたが、レイトンはガイアナの舞台で少ししか演奏しなかった。

一方、ジョーンズタウンの本当の犯人は、本当の犯罪者、私の友人は、米国とイスラエルの秘密の共同軍事ジャンタのメンバーであるため、スコットランドフリーになりました。

先月の音声書簡67で、私はこの合同軍事フンタとその成長力に注目を喚起しましたが、今月のレーガン・ベギンの会合の結果がこのフンタの存在を公に認めました。アメリカ合衆国とイスラエルの幅広い戦略的関係は、主張されているように新しいものではありません。

新しくなったのは、ボリシェヴィキ・シオニストのユンタがますます上場することだ。力の増大とともに、その力はますます誇張されている。先月私が議論したボリシェヴィ

キ=シオニストの精神のもう1つの症状です。一度権力を握ると、彼らはいつも行き過ぎます。レーガン・ベギン公理は、世界危機の渦巻く渦巻く渦の真っただ中にあります。世界のトラブルスポットは増え続けています。ボリシェヴィキが、この先、音声書簡63で明らかにした戦争に向けて世界を準備するという戦略が、その効果を発揮している。ゆっくりとしかし確実に、全世界が緊張と対立の渦巻く渦に吸い込まれています。そしてその中心にあるレーガン-ベギン軸は、鍋をより速く、より速くかき混ぜています。いま、世界紛争の嵐が拡大しているのが中東です。嵐の目はイスラエルの地です。イスラエルからあらゆる方向に外へ移動することで、混乱が拡大しています。

まずはレバノンの北をご覧下さい。今月ワシントンを出発した後、イスラエル軍は再びプロとの戦闘を熱くする時間がない。レーガンとベギンの会談からわずか1週間後の9月17日、北部と南部で2つの大きな爆弾爆発が起こった。イスラエルの爆風で実際に殺害された人々は、多くの女性と子供を含む大半が民間人であった。爆弾は40人以上が死亡し、100人以上が負傷した。

彼らの意図した目的は、イスラエル政府が敵をプロ脅威であると叫ぶことができるように、プロによるイスラエルに対する報復的襲撃を誘発することであった。イスラエルは新たな戦争の緊張を早急に高めようとしているため、近年レバノンではイスラエルによる爆弾攻撃が増加しており、今後も続くでしょう。イスラエルは反撃を誘発するのにかかる時間にもかかわらず、プロを攻撃するつもりです。そして、その場合、イスラエルとアメリカではイスラエルの死傷者が大きなニュースになります。首相はプロから受け容れられない脅威について自制的に話すようになり、サウジアラビアがプロを銀行に回す本当の原因だと必ず言う。このように、友人たち、レバノンでのイスラエルのテロは、実際にはサウジアラビアを標的にしています!

最近、イスラエル政府はイスラエルに対するプロ襲撃の疑惑に対する恒久的な解決策について話し合っています。プロ攻撃がイスラエル人数人を殺害し、負傷させたと疑われた後、2カ月前に始まった。ベギンはイスラエルがこれらの襲撃を阻止すると発表し、「一度だけ、そして全てを」と引用した。数日後、イスラエル空軍はベイルートとレバノン南部を爆撃して世界を恐怖に陥れた。イスラエル政府は、イスラエル政府がレバノンのゲリラ基地を攻撃しても、望まれている恒久的な解決策は提供されないと、事実上言うでしょう。代わりに、ベギンの告発指はサウジアラビアをますます指すでしょう。サウジの油田でイスラエルが計画していた限定的核攻撃のすべてです。

一方、レーガン・ベギン公国のレーガン・エンドは、サウジアラビアへのアワックスレーダーの売却を計画している。これは、サウジアラビアがイスラエルに対する直接的な脅威のように見えるようにして、サウジアラビアのカボチャにもう1つ爪を刺すことを意図しています。現時点では、アワックスの売却が議会によって承認されない可能性があります。これは、現在、米国政府を分割している隠れた権力闘争の結果です。しかし、たとえアワックスが通らなくても、レーガン・ベギンチームは穴にエースを持っています。英国はすでに、もしアワックスの契約が成立すれば、この侵害を埋めると約束している。アーワックスでないと、サウジアラビアは「ニムロド」と呼ばれ

る同様のイギリスの飛行機を購入することができ、イスラエルに攻撃の口実を与えるために、ニムロドは本当によく機能します。

シリアは、サウジアラビアに加えて、レバノン経由でイスラエル戦争計画のウェブに引き込まれています。アメリカ人は、イスラエルとは異なり、シリアはレバノンに合法的な権利を持っていることをよく忘れています。レバノン政府はシリアをレバノンに招き、レバノンの右派と左派の間の戦闘を中断させた。シリア人はアラブ平和維持軍の本拠としてそこにいます。そして、私の友人たち、シリア人は去るように求められていません。対照的に、イスラエルはレバノンで軍事行動を行う法的権利は一切持っていません。イスラエルはレバノンに本拠を置くか、想像を絶する敵を攻撃する権利があると考えます。

昨年4月下旬、イスラエルのジェット機がシリアのヘリコプター2機を撃墜した。シリアは、レバノンに合法的にいると繰り返しますが、レバノンのその地域に対空ミサイルを投入することで対応しました。イスラエル人は、そもそもそこに居る権利がなかったので、すぐに「汚い」と叫んだ。シリアのサムミサイルをめぐる危機が発生した。

シリアのミサイルをめぐる危機は、3カ月以上も休眠状態にある。イスラエルは、他の方法で忙しさを増す。イラクの原子力発電所を破壊し、ベイルートの住民に対して大量虐殺を行った。一方、シリアの対空ミサイルはイスラエルに損傷を与えていない。しかし、イスラエルはシリアとのトラブルを再び起こす準備ができているので、数日後には、シリアのミサイル問題を突然復活させました。彼は、彼らは遅滞なく取り除かなければならないと言っている。さもなければ、イスラエルは結果に対して責任を負わないと、ベギンは言います。想像できますか?

シリアが中東戦争の緊張の渦に巻き込まれる可能性があるなら、それは核戦争を一歩近づけるのに役立ちます。シリアは、ロシアとアラブ諸国のロシアとの最も近い関係を持つロシアのクライアント国です。レバノンのシリア・サムミサイルはロシア製のミサイルである。ロシア政府はシリアとの軍事的対立を設計すれば、それを無視することはできない。

そしてエジプトがありますサダット大統領として知られるこの企業は、今、自滅の計画を立てています。近年では、西洋の眼で培われた近代的なイメージを突然消し去る。代わりに、今やサダットは全ての反対に対する取り締まりを行っている。宗教的な反対に対する彼の取り締まりは、ほとんどの見出しを飾ったが、他にも多くのことが関わっている。例えば、エジプトの大学キャンパスに、サダットに対する学生の抗議を根絶するために、特別警備警察が置かれている。今のところ、これらの戦術は、サダットが国をより安全に握っているように見えるかもしれませんが、長期的な効果は反対になります。イランのシャフのように、サダットはこれらの抑圧的な戦術で取り壊される。エジプトのサダト朝時代に「暗殺政治」が終止符を打つのは、時間の問題です。

サダットの終わり、またはサダットとして知られているエンティティもキャンプデイヴィッドの平和協定の終わりを綴ります、いわゆる。エジプトの有力指導者を含むアラブの他の指導者は、キャンプ・デイビッドのアプローチに反対しています。エジプ

トで現在行われている出来事は、いわゆるエジプト・イスラエル平和条約の崩壊の舞台を舞台にしています。44番の音声で私がずっと前に説明したように、それは条約を成立させた米国とイスラエルの人々にとって常にその意図でした。CIAの元職員が私にこの関係を明らかにしてくれたように、引用してください。

「戦争をするには、まず平和条約を締結し、次に条約を破棄し、先制戦争を締結しなければならない」

イスラエルとエジプトの良き気持ちが、すでに計画されている時代に苦しんでいます。9月12日、エジプトはイスラエルの軍事将校によるエジプト訪問を中止した。イスラエル国防大臣は公の場で、サダットが長くは続かないと言った。

イスラエルは、イスラエルとエジプトの条約に基づき、1982年4月にシナイ島からの撤退を完了する予定です。その過程で、シナイ島にある2つのイスラエル空軍基地もエジプトに渡されます。サダトが滅亡した、あるいは現在のエジプト政府の弱体化さえも、撤退しない十分な口実をイスラエルに与えている可能性がある。同時に、再び、シナイ島で大きな出来事を起こすための計画が計画されています。これは私が6年前に初めて公開した計画の一部でした。

レバノン、シリア、イラク、サウジアラビア、エジプト - イスラエルのこれらの近隣のアラブ諸国はレーガン・ベギンの戦争の前線にありますが、渦巻くのはそこから外側に向かって拡大します。イスラエルの戦場で、サウジアラビアの油田から核兵器が投下されると、工業化社会に衝撃波が吹き込む。欧州の産業の中心地をつぶし、米国が密かに戦争の足場へと移行し、ペルシャ湾を越えた石油が豊富なイランの戦略的重要性を増すにつれて、米国のガス配給の言い訳を提供します。

いわゆるホメイニ政権の下では、イランは石油生産能力よりもずっと少ない。サウジアラビアが消滅した今、イランからの標準以下生産は世界に耐え難いものとなるでしょう。それに加えて、レーガン政権はイランの地理的位置を思い出させます。ロシアの戦略的な下腹部に沿って、我々はイランが危険にさらされていると伝えるでしょう。しかし、アメリカのボリシェヴィキ軍事ジャンタにとって、イランの本当の魅力は、本質的に攻撃的です。その位置のため、イランはロシアを攻撃するための理想的な拠点です。

イランが今、内戦に向かっているのは偶然ではありません!過去数カ月間、イスラム教支配圏のトップメンバーは、いくつかの大きな爆弾事件を含む暗殺の対象でした。

イランで進行中のプロセスは、私が音声書簡番号52で約2年前に警告したものです。その報告書では、ホミニー政権がそもそもいかに政権を握ったかを詳しく説明しました。ボリシェヴィキ軍 - それはそれが気付かなかった力によって助けられました。52番の音声書簡では、「彼らは、熱核戦争を勃発させたホメイニ政府全体を、マーティする計画だ」と述べました。今はそれが起こっています最初は1980年2月にアヤトッラー・ホメイニが最初に殺害された。私は彼の死を報告し、54番の音声書簡で「二重」で置き換えました。今は、彼の政権の残りの部分は戦争のために断たれています。

世界中どこでも、ボリシェヴィキ・シオニスト軍用ユンタの戦争計画も前進しています。表面上、これらの他の世界の緊張の多くは、中東とペルシャ湾の発酵と明らかに関係がありません。それらを結びつけるのは、危機的な状況にある世界から核戦争を生みだすマスタープランです。

ポーランドが代表的な例である。数週間前、いわゆる連帯労働組合がポーランドで1周年を迎えました。昨年私は、ボリシェヴィキが戦争を誘発するために連帯が作られたと報告しました。当時説明したように、連帯の真の目的はポーランドの労働者に奉仕することではなく、それを利用することです。連帯の目的は、ロシアにとって可能な限り多くのトラブルを発生させることです。

過ぎ去った年の間に、連帯は私があなたに言ったように行動します。連帯は、その利益を固めるために一瞬も休むことはない。ポーランド政府によって要求が一式満たされた瞬間、新たな要求がさらに大きい要求が連帯によって提示される。連帯の力のバックボーンを形成する労働者は、成功の果実を味わうための瞬間を与えられていない。代わりに、ストライキ、抗議、ストライキ、紛争が起きただけです。その結果、ポーランドの脆弱な経済は、後押しされてきました。そして今、ポーランドの悪化する経済問題を作成するのに役立ち、連帯の指導者は経済をコントロールするためのより大きな力を求めています。

過去1年間の極限の連帯がいかにその行動にあったかを見るためには、西洋の労働組合と比較してください。私たちは、交渉し、契約を結び、そして合意された期間の間それらに従う組合に慣れています。例えば、アメリカに組合がないなら、数週間ごとに大きな要求で新しい契約を要求したいという夢さえもないでしょう。でも、私の友人たちは、まさにポーランドで連帯がやっていることなのです。

最近の音声書簡のレポートでは、1982年半ばごろにボリシェヴィキとシオニストが戦争を起こそうとしていると述べました。中東の出来事は、その時刻表に載せられ、ポーランドも同様です。ボリシェヴィキは、ロシアが連帯に反対する行動を取るべきだと、この夏までに確信している。核戦争の火花を消すには、流血があと1回しか残らない。

世界中で、危機のボリシェヴィキの牛は、より熱く熱い泡を浮かべています。キューバに対する米国のレトリックが再び熱くなっています。エルサルバドルは新たな混乱に巻き込まれ、世界の半分離れたパキスタンとインドの間に緊張が高まっています。レーガン政権はパキスタンにF-16を約束している。雷の反応で、ロシアはすでにインドに超高速MiG-25を配信しています。そして、いつか私の友人、インドはロシア兵をインドに招待することによって世界を打ち負かすでしょう!

レーガン=ベギン公理の目的は、戦争のために全世界をかき集めることです。そして、私の友人たち、彼らは成功しています。トピック2 - 数ヶ月前にNASAが発表したスケジュールによると、今日はアメリカの2度目のスペースシャトル飛行の打ち上げ日になるはずだった。しかし、スペースシャトルが突然新しい遅延に直面し始めた。

最初の遅延は数週間前にフロリダ州ケープカナベラルの発射台にシャトルが展開された際に発表された。公開は予定より5日遅れた8月31日に行われた。NASAの広報担当

者は、打ち上げ日が9月30日から10月9日まで変更されると述べた。「大したことない」と彼らは言った。「ほんの少しの小さなバグで解決する」ケネディ宇宙センターからのニュースは、このシャトルが無事だったことを、数週間もの間、保証し続けてきた。

そして9月22日、突然すべてが変わった。昨夜の真夜中、発射台で事故が起きたと言われました。スペースシャトルの鼻にある制御ロケットが燃料を補給している間に、事故が起きたと推定される。NASAの広報担当者は、シャトルの外側に四酸化窒素酸化剤が流出しており、数百個の重要な熱タイルに影響していると述べています。友達の生死のタイルは、接着剤でシャトルにくっついて、リークが起きた後に60〜70個落ちてしまったと言われています。さらに、おそらく250以上のタイルは、損傷のためにそれらをチェックするために削除する必要があります。

突然、10月9日の打ち上げ日が窓の外に入った。打ち上げは10月下旬か11月上旬に行われる予定だとのこと。でも、そんなの待ってるんじゃ、息を止めないで。スペースシャトル2号の打ち上げの最終遅延は、スペースシャトル計画の重要な部門が原因である。それらの分裂や議論がすぐに解決されない場合、さらに遅れるでしょう。

ケープカナベラルで今起こっていることを理解するには、スペースシャトルで今まで何が起こったかを思い出す必要があります。そもそもスペースシャトルは、民間人の仮装を身に着けている軍事プログラムであることを理解することは不可欠です。NASAは、あらゆる、魅力的で価値のある科学宇宙ミッションを廃棄した。スペースシャトル・プログラムを除くすべてが骨まで切断されています。1986年にNASAがハリー彗星を観測するチャンスを、一生に一度の機会にキャンセルしようとしているのと同時に、NASAはスペースシャトルを5つ目として建設することについても話している。スペースシャトルがとても重要である理由は、それが軍事的に宇宙を再利用するための唯一の希望であるということです。

今月まで、米国は宇宙で秘密の軍事的ストレングルをしていた。しかし、1977年9月、ソ連は宇宙で、それらすべてを変え、それを変更するために、宇宙での驚くべき攻撃を開始した!決定的な転機は1977年9月27日であった。その日、コペルニクス・クレーターにある秘密のアメリカ軍月基地が戦闘から解放された。これが史上初の宇宙戦争「収穫月の合戦」の結果である。ビーム兵器の戦いであり、秘密裏に行われましたが、その瞬間から、私の友人、ロシアは宇宙の軍事的使用の完全制御を制圧し始めたので、それは20世紀の最も決定的な戦いでした!

4年前にこの秘密の出来事が起きた時、スペースシャトル・プログラムは軌道を凍結した。当時クレムリンを支配していた強硬派は軍用のドアを閉鎖した。スペースシャトルの遅延を言い訳して、すぐに言い訳を聞き始めました。特に、シャトルの熱タイルの問題点に関する話は、すべてありました。数年が経ち、シャトルは地上にとどまりました。一方、アメリカの宇宙における軍事能力は枯渇した。1977年10月、スカイラブはロシアのコスモス・インターセプターに撃墜された。スカイラブはアメリカの密かに続いている月計画において重要な基地であった。ロシアは、月からのアメリカの撤退が恒久的であることを確認した。

一方、ロシア人自身は、一般のファンファーレなしで月面に着陸し始めました。ロシア製のビーム兵器が月面に配備され、地球を指さしたのが、この4年近く!

ロシアがスカイラブを撃墜したとき、彼らはアメリカ合衆国を席巻した。その結果、巨大な火球が粉々に分裂した。テキサス州からミズーリ州まで6州で見られた。NASAは謎の火球が消えるのを1週間ほど待ったが、その後、Skylabの故障を隠蔽する長い時間をかけて始められた。NASAは、Skylabが軌道から突然沈没したと見せかけ、スペースシャトルがSkylabを救うことができると見せかけました。スペースシャトルは地上にとどまり、ついにはスカイラブがインド洋上空で半世界へ墜落したと仮定した。

スカイラブに加え、アメリカ合衆国はロシアのコスモス・インターセプターに宇宙偵察能力を失った。1978年の春までに、アメリカはロシア上空で情報を集めるスパイ衛星や早期警戒衛星をもはや持っていなくなった!それ以来、スパイ衛星は米国によって打ち上げられました。これらの中には、世界の他の地域から短期間で情報を集めることに成功したものもあるが、ソ連を通過するとすぐに、彼らは常に破壊される。その結果、米国はもはやソ連に関する最新の偵察データを持っていません!

偵察データがなければ、私の友人、世界の武器はすべて無駄に隣にいます。アメリカの軍事計画者は、ロシアの都市がどこにあるのか、そして重要な軍事施設がどこにあるのかを十分に知っています。しかし、新たな偵察がなければ、彼らは今より重要になるかもしれない新しい目標について知る方法がありません。それに加えて、ロシアは現在、ビーム兵器に基づいたミサイル防御を配備しています。新たな偵察データがなければ、これらの防御を通してアメリカのミサイルを届けることはほとんど期待できません。他にも多くの問題があります。ロシア宇宙戦線に相当するような武器はないからです。しかし、偵察なしでは、武器さえほとんど役に立たない。

ボリシェヴィキ軍事計画者は、ロシアに対して核攻撃を開始することを決定しています。私は過去に、それについて多くの詳細を報告し、今一度はそれに入るつもりはありませんが、それを念頭に置いて、彼らは重要な偵察問題を解決するために考えられるすべてのことをしてきました。

彼らの最も早く、最も必死のアイデアの1つは1978年4月に起こったものです。詳細を音声書簡33番で報告しました。アメリカのCIAは、それと緊密に連携して、民間航空会社が情報収集に使用されるように手配した。韓国航空902便の事故です。ヨーロッパからアメリカへ渡ったのを覚えているかもしれませんが、ロシア北部へ飛びました。秘密裏に特殊写真と電子情報装置を装備し、ロシア全土で最も敏感な空域に飛行した。事実上、疑わしい乗客は、ロシア人がすぐにそれを撃つことを妨げる人質として使用されました。やがてロシア人戦闘員はそれを撃退したが、かなりの情報を得た後にのみ、送信された。

韓国の航空旅客機計画は、ストップギャップのトリックとして成功しましたが、偵察データは日常的にそのように取得することはほとんどできず、過去3年間、偵察機についてさらに多くのことを聞いてきました。スパイ衛星の戦略上、ほとんど廃れてしまったのでは?

最近、偵察機の一つがSr-71 Blackbirdだ。北朝鮮が撃墜しようとしたとされる8月26日、最新のSr-71事件が起きた。そして、Sr-71の前身であるU-2が有名です。21年前にロシアで撃墜されたフランシス・ゲイリー・パワーズが飛行したU-2。スパイ衛星が疑われる時代、U-2は歴史書に備えたとお考えの方もいると思いますが、いや、それは違います。ついにU-2が復活し、ドレスアップして新しい名称のTr-1が採用されました。

空にまだ偵察衛星があれば、偵察機は重要ではなくなる。当然、ここでボリシェヴィキは、あなたが私たちの行方不明衛星についての真実を疑わせないようにしようとしますが、時々ニュースに真実についてのヒントがあります。例えば、昨日、国防総省は「ソビエト軍事力」というタイトルの新しい99ページの宣伝小冊子を発表しました。ロシアにおける軍事蓄積に関する機密情報を公表するが、この小冊子にはスケッチしかない。衛星写真は含まれていない。なぜ?国防総省はロシアの最新の衛星写真を持っていないからです。私たちのスパイ衛星はずっと過ぎ去っています。

今までのところ、ここで秘密のボリシェヴィキ軍事計画者は、劣った偵察の方法に関わってきました。しかし、核戦争の開始前に、ロシアに関するより良い偵察データを求めています。彼らには、仕事をする希望を提供するツールが1つしかありません。それがスペースシャトルです。

NASAは、スペースシャトル「コロンビア」の初期テスト飛行が4つあると伝えました。1982年9月ごろには、シャトルが完成すると宣言されている。でも、実は、この最初の4便が軍用飛行に使われているんです。ステークスは非常に高く、秘密の軍事シャトル計画チームは必要に応じて各便でシャトルを失う準備が整っています。昨年4月にケープカナベラルから「コロンビア」が打ち上げられる前に、さらに3隻の同一のオービターが既に存在していた。ニューメキシコ州のホワイト・サンズ・ミサイル・レンジにある遠隔地にある格納庫に隠されている。

秘密の軍事シャトル便の主な目標は、私が音声書簡番号62で詳述したものです。スペースシャトルを使って、ロシア上空を飛ぶ洗練された新しいスパイ衛星を軌道に乗せようとしている。ロシアの宇宙軍兵器による攻撃に耐えられるように設計された装甲レーザー発射衛星です。その後、ここでボリシェヴィキは、ロシアに対する米国の核攻撃を中止する準備が整いました。

ロシアに対する偵察を行うためには、スパイ衛星が北へ遠くまで飛んでいかなければなりません。この種の軌道は、スペースシャトルのために公に主張されているものとは大きく異なります。その結果、スパイ衛星を配備した後に地球に帰還するシャトルは、広告された時間と場所に着陸することができない。フロリダから離陸するシャトルは、オーストラリア西部の秘密の場所に着陸する予定です。一方、エドワーズ空軍基地では、別のシャトルである訓練用シャトル「エンタープライズ」が、テレビの着陸スケジュールで表示されています。

昨年4月にフロリダから「コロンビア」が発射されたとき、私は音声書簡64で詳述したように、それはロシアの宇宙兵器によって攻撃され、破壊されました。しかし、訓

練シャトル「エンタープライズ」は「コロンビア」と名称変更され、海から飛び込んでカリフォルニアに上陸することで一般大衆を興奮させた。屋根付きの出口車両は車輪で支えられ、ヤングとクリップペンが出て行ったように見えた。公の場ではミッションは成功したと認識されていたが、実際には、ここではボリシェヴィキが考えていたよりもさらに大惨事であった。

軍事シャトル計画者は次に何をすべきかについて混乱に陥った。3ヶ月前の音声レター65号で、私は彼らの意見の相違と彼らが最終的に何をしようと決めたかを説明した。約1週間の遅延の後、彼らはしばらくの間購入するために訓練シャトル「エンタープライズ」をフロリダに派遣した。ケネディ宇宙センターのパッドに載っているのは、軌道飛行を意図した訓練用のシャトル「エンタープライズ」である。

秘密の軍事シャトルチームがフロリダに「エンタープライズ」を派遣したとき、彼らは意図的に中止された打ち上げでそれを使用する予定でした。離陸後わずか数分でケープカナベラルへ「エンタープライズ」が戻ってくる。番組の舞台を演出することで、シャトル計画者は番組を公の目で生き続けることを期待していた。一方、彼らは次のシャトルミッション計画を修正して、成功の機会を得られるように時間を割いていた。

シャトル「エンタープライズ」は現在でも離陸直後に人工中止を計画されている。しかし、去年の6月に報告したシャトル計画者間の議論は、夏の間に倍増しました。グループの数人のメンバーが、意図的な中止計画について非常に寒い足を取っています。「もし我々が計画していない何かがエンタープライズに本当の被害をもたらしていると仮定しよう。アイヴァンがカメラの範囲にあっても、それを空から吹き飛ばすと仮定しよう。ミッションごとに、エンタープライズに帰還セグメントを割り当てなければならなくなる。もし失ったら?」

他のシャトルプランナーは、まったく異なる懸念を表明しています。この2番目のグループは、ロシアが「エンタープライズ」を撃ち落とそうとしているのを心配していません。彼らが心配しているのは、離陸中止による広報への影響だ。さらには「エンタープライズ」の軌道への完全打ち上げも検討されるべきであると示唆されている。エンタープライズ号は、貨物室が特殊な燃料タンクで占められているため、一度軌道に乗ると何もできなかったが、一般の人はそれを知ることはなかった。放送可能なシミュレーションフィルムのおかげで、また再突入に関しては、"エンタープライズ"は標準的なシャトルと同じ熱タイルシステムで覆われています。最初のグループでは、その計画はよくないと言っている。なぜなら、これらのタイルが軌道から本格的に再突入したことがまだ証明されていないからだ。コロンビア号は去年の4月にその予定だったが、そこまでは進まなかった。「エンタープライズ」は再入国時に崩壊するだけロシアを過ぎて行くかもしれません。プログラムを停止します。

議論や、それらのような他の議論のうち、1つの合意だけが浮かび上がっています。フロリダに「エンタープライズ」を送る唯一の目的は、時間を購入することだった。一方、ホワイトサンズの3つの秘密シャトルのうち1つは、次のミッションのために修正されています。NASAが今やろうとしていることは、しばらくの間「エンタープライズ」で時間を買い続けることです。その後、何とかそれはホワイトサンズに戻され、

新しいシャトルはケープに連れて行かなければならないでしょう。少なくとも当面は、打ち上げの延期ではなく、ローンチの遅延を通じて時間を購入するために「エンタープライズ」が使用されている。

シャトルの熱タイルについての3年間の話は、"コロンビア"の長期接地のための言い訳として使用されました。NASAが再び、時間を購入しようとしている。そして再び、熱タイルの問題が遅延を回避したと説明されている。夜中にロケット燃料が漏れたと聞いて、タイルが抜けました。NASAが次の計画を立てたのに、最新のタイルの不正行為は静かに消え去る。

トピック3 - 2日前、週は世界の証券取引所からの悪いニュースから始まりました。海外の投資家はウォール街の株が急落しそうになり、その先を行こうとしていると信じていた。ニューヨークでマーケットが開幕したとき、最初は急速に落ち込んでいた。しかし、ここの株式市場運営者は、本格的な株式市場の崩壊の準備ができていないので、ニューヨーク市場は突然向きを変えて上に向かっています。取引日の終わりまでに、マニピュレーターは市場をその日の全体的な利益まで押し上げました。月曜日には世界的な株式市場のパニックが延期されました。それでも、その経験は今日の株式市場の不安定さの公的証明を与えている。

2年前、音声書簡51番で、私は今日の株式市場と1929年の株式市場の平行性を詳細に警告しました。株式市場は、ここ数年、本当の価値の面で緩やかに下降しており、すぐに株式市場のローラーコースターは、それが行くと下降トラックをジャンプします!

今日と1929の間の強力な類似点の1つは、民間連邦準備制度公社によって果たされている役割である。連邦準備制度は、今、そのように、意図的にお金と信用の収縮を通じて経済を台無しにしている。言い訳はインフレとの戦いだ。インフレ率が高いため金利が高い必要があると言われていますが、現在の連邦準備制度の政策についての説明には明らかな相違があります。政府の公式データによると、インフレ率は10%前後です。これまでの経験から、金利も10%前後でインフレ率とほぼ同じになるはずだが、その代わりに「FRB」は金利を20%まで引き上げ、公式インフレ率を2倍に引き上げた。事実、私の友人は、実際のインフレ率に関する政府の数字は嘘であり、連邦準備制度理事会の合法的な証券の言い訳です。

先月私は現在の連邦準備制度の方針の本当の目的を説明しました。事業は意図的に弱まり、買収の機運が高まっている。傷つかていない唯一の事業はロックフェラー・カルテルであり、連邦準備制度公社と連動している。企業ファシストは、政府のボリシェヴィキ州に対して権力を獲得するために経済戦争を繰り広げています。米連邦準備制度理事会(FRB)のボルカー議長は、米議会で、天文学的金利は何年も続くと証言した。ほとんどの中小企業は20%の利益を得ることができない可能性があり、そのような大胆な利益を支払うために必要なより多くのため、彼らは単に死ぬでしょう。一方、米国政府内のロックフェラー・カルテルのエージェントは、計画の別の側面で急速に前進しています。

先月、私はいわゆるレーガン政権によって間もなく提案される新しい金の基準が疑われることを監視するための警告を出しました。確かに、ここ数週間で、金のスタンダードの話が私たちの周りのキノコに始まりました。数年前に無視されるであろうこの話題について突然「編集者への手紙」が公開されています。ブッシュ副大統領でさえ、金の基準に戻ることについて話している。ビジネスウィークは9月21日付で「ゴールドスタンダードへの復帰 - なぜレーガンがそれを試すのか、どのように行うのか、どのように機能するのか」というタイトルの表紙を出版した。

これまでのところ、金本位制の計画は順調だ。先月私が詳しく説明したように、それは全く真の金の標準ではありません。ドルに対する人々の認識に影響を与え、金の不足に関する新たな疑問を静めるのは、ただの装置に過ぎない。見た目は良いけど、これはまた、汚いし、残酷なトリックだよ。

友よ汚職はリーダーの知る唯一の方法となった長い間苦しんできたアメリカ人は、常に新しい大統領に疑いの利益を常に与え、それは常に無駄です。議会が議会を成立させるほど、国は「犬に」行く。しかし、在職中に、私たちは、彼らが我々の利益のために何かをしていることは確かであるということを自分自身に伝えようとします。数年後、それが遅すぎた後、もちろん、時々私たちは真実を少し学ぶ。元大統領が奪った多くの賄賄を記した本や、元下院議員が所得税の脱税罪で起訴されている本が出版されている。しかし、私たちはいつも「今回は確かに違う」と自問自答している。私たちはリーダーを信じたいのです。だから私たちは、嘘、二重の取引、そして可能な限り長い間見る汚職を合理化します。リーダーは、これが私たちの考え方であり、私たちに対してそれを使うものであると知っています。

レーガン大統領は、経済的な家を整理しなければならないと述べています。その言い訳から、あらゆる国のプログラムは、メリットに関係なく肉の軸で切り倒されています。戦争費は福祉費に充てられず、外国からの援助はほとんど手付かずです!それを除いては、第三世界の本当に貧しい国々を支援することです。核戦争の緊急計画には何の有用性もないため、彼らは「寒さで」自分自身を見つけています。しかし、戦争の準備を支援するための外国の援助は、すぐに諦めません。

全ての外国援助計画の最もサクロサンクトはイスラエルへの援助の年間数十億である。過去33年間、米国はイスラエルに援助として1000億ドル(1000億ドル)以上を援助してきました。それらの非常に同じドル - 私たちの税金 - は、キャピトルヒルとアメリカの多国籍企業にすぐに戻って来ます。アメリカの税ドルはイスラエルの手を流れるように、イスラエルのロビーの影響力を与え、議会の財布に流れます!イスラエルに対するアメリカの対外援助は、アメリカ製の戦争兵器の購入にも使用されています。核戦争の終戦に、その武器があなたと私を引きずり込まれる日が来る。

リーダーたちが経済の健全化に真剣に取り組むなら、彼らにできることはたくさんあります。そもそも、嘘をもっと多くつくのではなく、変化の真実を語るべきです。金の偽装の代わりに、行方不明の金に関するスキャンダルが露呈されるべきです!音声書簡60でも説明したように、これは世界の経済を救うための国際的な経済会議に関連して行うことができるのです。

国内のプログラムに対する政権の肉の軸のアプローチも廃棄されるべきです。はい、私の友人、多くの国内プログラムは議論を呼んでいます - それらの中には、そうであるに値するものもあります。

国内の援助に肉の軸を取る前に、外国の援助から始めてみましょう - 別名議会援助。国内プログラムに費やした少なくとも1ドルは、経済内で流通し続けている。しかし、外国援助に困っている人は、全体としては、私たちの経済をやっています。

そして議会に関しては、肉の軸がどこにでも回るべきなら、そこがそこです!会社を救うために賃金削減を受け入れるあらゆる種類の企業の従業員について、ますます多くのことが聞いています。一方、我々の支出の少ない議会は、過去のものよりもポケットを並べる権利を自決しました!私は言います

連邦の給与を全部半分に切り刻み、議会から始めよう。経済が燃える中、これ以上彼らを混乱させる余裕はない。

友よ、今こそ彼らの足を火につかまえてやる時間だ。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声レターで私は、経済、政治、軍事など、時間が短くなっていることに警告を鳴らそうとしました。悪意と腐敗した精神を持つ人々は、災害と衝突するコースで私たちの世界を操縦しています。

アメリカ人が次のスペースシャトル打ち上げを待っている間、宇宙船地球のためのより大きなカウントダウンが進行中です。1986年1月のある日、ボイジャー2号は巨大謎の惑星ウラヌスに接近する予定です。Voyagerは、写真と科学データの山を地球に送る準備をしている。でも、この地球で、ボイジャーの話を聴いている人はいるのでしょうか?主イエス・キリストの真理が私たちの悩んだ世界への導いてくれる光となるなら、答えはイエスです。私たちは破壊ではなく、構築することを学ぶ必要があります。戦争ではなく、征服と興味ではなく、普遍的な中立性と高貴な競争を通じて平和を学ぶ必要があります。我々がこれらのことを学ぶことができなければ、1986年のその冬までには、地球上では沈黙しか無いかもしれません。地球から打ち上げて9年後、ボイジャー2号は、世界の耳の聞こえない灰色の墓に信号を送信できるかもしれません。地球が惑星に永遠に外向きに漂うように、ボイジャー自身がプラチナレコードに地球の最終音を運んでいく。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第69号

1981年11月8日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年11月8日で、これは私の音声書簡番号69です。

数日前の11月4日朝、世界の目はフロリダ州ケープカナベラルでした。アメリカのスペースシャトルが10年前のアメリカの月面飛行の故郷であるパッド39-Aで打ち上げる準備が整いました。NASAによると、シャトルの打ち上げは当日7:30に予定されている。僕らが見ていたのは、NASAの広報担当の別のジョークでした。NASAは、その日は実際にシャトルを打ち上げるつもりはありませんでした。

ケープカナベラルのシャトルは現在、主張されているように「コロンビア」ではありません - それは私が昨年6月に音声書簡番号65で報告したように、トレーニングシャトル「エンタープライズ」です。たった1つの理由がある。NASAが時間を買うのを助けるためだ。コロンビアではなくエンタープライズが、カリフォルニアに劇的な着陸を昨年4月に見てきた。アメリカ人の大半は、コロンビアがケープカナベラルから離陸した後、宇宙で破壊されたことに気付いていない。

NASAは、次のスペースシャトルの秘密修正がニューメキシコ州ホワイトサンズで進行中である間、時間を購入し続けている。先日も触れましたが、NASAは今週の初めに打ち上げを許可するつもりはありませんでした。彼らが望んでいたのは、公共の利益を維持し、次の遅延を回避するためのエキサイティングなカウントダウンでした。

NASAの広報番組のキーは「自動シーケンス」と呼ばれるマスターカウントダウンコンピュータでした。意図的にT minus 9分にカウントダウンを遅延させ、打ち上げの31秒前に完全に停止するようにプログラムされた。これらの計画が実施されると、NASAは打ち上げ準備を装って前進した。NASAの広報担当者は、打ち上げ時には天候がほぼ完璧でなければならないと厳かに言っていた。我々が何度も言われてきた理由は、シャトルが離陸を中断してケープカナベラルに着陸しなければならないというものだった。まさにそれが、私が昨年6月に公開した音声書簡65号の計画です。

軍用シャトル計画者は、すぐに意図的に中止される打ち上げを積極的に検討しており、それらを実行する場合に備えて私たちを準備したいと考えています。しかし、11月4日、打ち上げ準備は万能なものに過ぎず、NASAは悪天候への口論のみでカウントダウンを推し進めた。カウントダウンは「T minus 9 minutes」マークにヒットすることなく進み、最後に計画されている「Hold」のために停止した。これがLaunch Controlが先行するか「スクラブ」するかの決定点だと言われました。新聞記者は、悪化する雲に首をかざし、頭を振った。発射台から10マイル(約2.3km)のところから、観客に雨が降り始め、それから、シャトルの2倍近いところまで雨が降り、次に、発射台に一番近い前方の基地で、テレビ記者を駆り立て始めた。NASAは打ち上げをスクラブしなければならないが、NASA Launch Controlにとって、カウントダウン自体は問題

だった。カウントダウンコンピュータがそれを防いでいるため、打ち上げは不可能だと判明したため、NASAからの発表は多くの人を驚かせました。打ち上げを先取りするという決定だった。カウントダウンの最後の9分は、物事が来るための基盤を築くために使われました。

まず、カウントダウンコンピュータはTマイナス9分でカウントを再開することを拒否しました。NASAはすぐに、これは単なるコンピュータプログラミングの問題だと発表しました。数秒後には、カウントがスタートした。すべてがTマイナス31秒までスムーズに進みました。そして、再びカウントが止まった。NASAは、再び、これはプログラミングの悪戯だと述べた。シャトル自体は問題なかったと言われましたが、コンピュータには適切な指示が与えられていません。

そのとき、私の友人たちは、それは、非常に打ち上げに近く、カウントのクリティカルポイントでした。シャトル燃料タンクは、着地準備が整った状態で封鎖されていた。あらゆるものをシャットダウンし、冷却し、リセットし、リサイクルし、もう一度試さなければなりませんでした。

テレビの報道では、シャトルにとってコンピューターがいかに重要かということに集中していた。シャトル自体が完璧な状態にあるとしても、コンピューターのプログラミングの間違いが予期せぬことを引き起こす可能性があります。友達の皆さん、NASAが「着陸地への帰還中止」と呼ばれる措置をとったなら、この措置を受け入れてくれるかもしれません。後に彼らは、それはすべてコンピュータプログラミングの問題によって引き起こされると話すでしょう。シャトル自体が完璧に機能していることを強調し、シャトルプロジェクトは干渉されるべきではありません。最終的に3度目のシャトル打ち上げの準備が整った時点で、コンピューターの問題は解決されていることが保証される。友達の皆さん、これは11月4日のシャトルカウントダウンの本当の目的でした。これからは、私が公開した計画が音声書簡65で実現すれば、離陸を中止する道を開くことになる。

ここまでの成果を挙げたNASAの打ち上げチームは、ついに11月4日の打ち上げを別の言い訳でスクラブした。水力発電ユニットはAPUと呼ばれ、オイルとフィルターの変更が必要と言われています。NASAは、何度も言い訳をし、次のシャトル打ち上げを滑らせ、世間の疑いをかき立てずに成功させてきた。1981年4月12日の初のシャトル打ち上げから約7ヶ月が経ちます。しかし、この遅延は無期限に続くことはできない。スペースシャトル計画のカウントダウンは、核戦争1期に向けたカウントダウンという、はるかに大きなカウントダウンの一部に過ぎません!

1981年の初めに私は、ここアメリカボリシェヴィキが彼らの戦争計画で明確なスケジュールに従っていることを明らかにしました。このスケジュールは1982年半ばごろに戦争が始まります。核戦争1期で最終決戦となる一連の出来事が始まる。

友達は、今でもまだその時間表に載っている。1982年半ばは1年も経っていないので、成功の見込みがなくても、軍用スペースシャトルチームはすぐに打ち上げを試みなければなりません。ロシアが宇宙で圧倒的な軍事力を持っていることを考えれば、どん

な試みをしても必死のギャンブルになる。しかし、スペースシャトルの時間は滑っている。選択は徐々になってきています:それを使用するか、それを失うか。

米国の軍事政策を今コントロールしているアメリカのボリシェビキは、ロシアに米国の核兵器を投げつけるのに腹を立てています。近年、この軍事的狂乱は多くの形で現れている。MXミサイルとB-1爆撃機に関するいわゆるレーガン政権の決定から、「限定核戦争」に関する衝撃的な声明まで、これらは多岐にわたります。同時に、アメリカの経済はインフレの低迷に引かれ、独裁制の舞台を構えています!そして、私の友人たち、そして最も不吉なこと、戦争のためのヒューズの一つに火をつけている私の最後の音声レターレポート以来、特定の行為が行われました!

最近のいくつかのテープで今日の危機と第一次世界大戦までの危機の類似点について論じました危機が舞台を開いたが戦争の引き金となった特定の出来事が友人のこの出来事は、重要な政治家の突然の暗殺でした。1914年に、1981年に再び起こった。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 核戦争のためのサダット暗殺 1 トピック2 - アメリカのトピック3をポーランド化するレーガン政権プログラム - MX決定とアメリカの最初のストライキ姿勢。

トピック1 - 暗殺政治は常に警告なしでストライキをするためにカウントすることができます。ある運命の日、地中海から遠くない首都でぶつかった。その日は、今何が起こるか思わず始まった。地中海の太陽は明るく暖かく、ピクニックやパレードに最適です。異常な指導者がその運命の日に公の場で見られる予定でした。彼は、普遍的に賞賛されていないが、確かに注目ゲッター、強い心の男でした。その日は公の場に現れ、彼のイメージを一層高めるためにメダルをフルに補完する形で全力を挙げた。

彼は物議を醸した人物であり、その政策は激しい議論を巻き起こしていた。彼は、外交政策のコースを受講し、自分の地域の他の人々と区別した。彼の考えを気に入らない人が多い。この珍しい男が住んでいた地域全体を通して、深い分断が暴力に巻き込まれる脅威となっていました。中心的な問題は、いくつかの国の一部に分散していた非フランチャイズ化された少数派と関係があった。この少数派は、地図を先代に変えた強力な操縦の犠牲者でした。彼らが欲しがった民族のアイデンティティーは無く、いくつかの国々に散らばっていた。

数十年間、この非フランチャイズ化された少数民族の人々は権利を取り戻すために苦労し、ゆっくりとしかし確実に彼らはより強力になってきていた。これらの事実は、その明るく晴れた日に議論を呼ぶ指導者の心に重くのしかかった。彼は自分が推進しているコースが正しいと確信していた。彼は、非フランチャイズ化された少数民族の地域自治の形につながる交渉に関わった。彼らが住んでいる国々でこの自治権が与えられるでしょう。晴れた日に彼の公の場に現れたのは、彼が選んだ道筋を継続するという決意を強調したものであった。外交上の考えが、困った地域に永続的な平和をもたらし、自分自身に名誉をもたらすまで、それは時間の問題だと考えました。

あれは、この男の夢だったのだが、夢は悪夢として突然終わった。地中海の明るい太陽の暖かさの中で、暗殺政治の冷え込むショックが突然介入した。銃撃の声があったが、そのような独立した道筋を突破したこの男は死んでいた。

暗殺はすぐに、さらに多くの質問が寄せられた。「陰謀はどのくらいだったの?」最初はほんの一握りの人、おそらく4人か5人だった。後に、それよりもずっと大きい可能性があるというヒントがありました。「暗殺された指導者に対する近隣政府の疑わしい行動はどうでしょうか?」その証拠はそれについて矛盾していた。そして、「なぜ、このような重要なリーダーにとって効果的な保護が完全に欠けていたのですか?今日まで、私の友人、その質問は謎のままです。

歴史は繰り返されると言われがちです。そうすれば、それを見ることさえ学べば、私の友人たちもそうなります。

私は歴史的な出来事だけでなく、二つのことを説明した。これらの事件の一つは、先月10月6日にエジプトのアンワル・サダト大統領として知られていたエンティティの暗殺でした。67年前に起きた暗殺事件も、同じ説明に当てはまる。1914年6月28日、オーストリア大公フランツ・フェルディナント暗殺について言及しています。先月、地中海沖から約100マイル南にあるエジプトの首都カイロで起きた暗殺事件。被害者はサダット大統領。過去5年間に、サダットはアラブ世界で非常に議論を呼んで孤立していた。その理由は、いわゆるキャンプ・デイヴィッド協定を通じてイスラエルと関わったためである。

今日の中東における大きな問題は、もちろんパレスチナ人の問題です。イスラエルを創った大国地図作りの犠牲者である今日の非フランチャイズ化された少数派である。パレスチナ人は、かつての故郷からほとんど奪われていないが、今日ではいくつかの国々に孤児のように散らばっている。アラブ人の指導者の多くは、現在はこれらのパレスチナの野望を希薄な形で支持していますが、4年前、サダトはイスラエルに対する一方的な序文によってアラブ人の兄弟とランクを分けました。以後、サダトはパレスチナ問題に対するある種の中間的な解決策として特定されるようになった。その解決策は「自律性」と呼ばれています

最近ではエジプトとイスラエルのいわゆる自治交渉についてよく耳にする。何千マイルも離れたところにあるあなたや私にとって、パレスチナ人のための地域自治の概念はかなり良いように聞こえるかもしれませんが、パレスチナ人自身にとってそれは全く解決策ではありません。彼らにとって、それは、彼らをホームレスの現状にずっと閉じ込める方法に過ぎない。結局のところ、パレスチナ人自身は、彼らの運命を決定するためのいわゆる自治交渉に党ですらありません。先月10月6日はこんな状況でした

中東は、先代における偉大な力マップ作りから未解決の緊張を解き明かし、民族アイデンティティの再確立に苦労する非フランチャイズド・マイノリティと、いわゆる少数民族自治に基づく中間的解決を探求する単一非正統派指導者である。

まるでこの時代に固有の状況のように聞こえるが、私の友人たち、それはユニークではない。重要な点で、それは第一次世界大戦に爆発した状況のほぼ炭素コピーです。

1914年、世界のホットスポットは中東ではなく、バルカン半島でした。当時は、非フランチャイズ化された少数派はパレスチナ人ではなく、ユーゴスラビア人と呼ばれる集団であった。ユーゴスラビアは1914年に存在しませんでした代わりに、この地域の地図はセルビア、ボスニア、ヘルツェゴビナなどの名前のパッチワークでした。この地域に散在していたのはユーゴスラビア人であった。彼らは前世代で権力とアイデンティティを奪われ、それを返したいと考えていた。

第一次世界大戦が勃発する数年前から、これらの緊張はバルカン半島での戦闘の勃発に繰り返しつながった。この危険な状況に突入し、オーストリア=ハンガリー帝国オーストリア王位継承者フランツ・フェルディナント大公が即位した。彼はバルカン情勢が帝国の分裂につながる可能性があることを恐れ、ユーゴスラビアの現状を維持しつつ平和化するための中間的な解決策を提案しました。この非フランチャイズ化された少数派に対する彼の計画は「地域自治」と呼ばれた。パレスチナ人のためのいわゆる自律計画のプロトタイプとして、今日から発表されました。ユーゴスラビアは1914年のいわゆる自治思想に満足せず、1981年のパレスチナ人ほど満足しなかった。暗殺の舞台を立てるために作られた状況でした。それは1914年に本当でした、そしてそれはちょうど1ヶ月前の1981年に再び真実でした。

両者の暗殺は詳細に異なっていたが、全体的なパターンはほぼ同じであった。大公フェルディナントは、王室のメダルとトラップを身に着けているオープンカーに現れた。サダトは軍隊のメダルとトラップを着たパレードに現れた。どちらも暗殺者が警備員に邪魔されることなく射殺されたが、遅すぎた。どちらも地中海近くの首都で殺害された - 大公フェルディナントは、県都サラエヴォ、ボスニア、エジプト、カイロ、サダト。両方の暗殺は、隣国に対する疑惑がすぐに続いた。サダト事件では、疑いは隣国のリビアに向けられていた;フェルディナント大公の場合には、告発を引いたのはセルビアだった;そしてそれらの告発、私の友人は、第一次世界大戦に直接つながるプロセスを開始した。

これらすべてが十分ではなかった場合、1914年の状況と今日ではもう一つの重要な類似点があります。第一次世界大戦前夜、ヨーロッパでは2つの大きな権力圏が対立した。一つは、イギリス、フランス、ロシアからなる三国同盟、もう一つは、ドイツ、オーストリア=ハンガリー、イタリアからなる三国同盟であった。これら2つの大国は大陸政治において新しく危険な存在でした。過去の臨時の特別目的同盟ではなく、恒久的な同盟であった。ビスマルクとディズレーリの時代から権力の均衡政策の遺産であった。両者は一致し、平和を維持すると考えられたが、両者は共通の弱点を共有した。その弱点はバルカン半島でした。バルカン諸国は世界的舞台においてマイナーな存在だったが、バルカン諸国と大国との間には条約が結ばれていた。第一次世界大戦の時代に大国が引き込まれたのは、こうした結びつきによるものであった。

今日、私の友人たちは、何十年もの間、2つの偉大な権力圏が互いに向き合ってきた時代に再び生きています。一つはロシア、もう一つはアメリカ、そして同盟国です。例

えば、欧州では、NATOは1年でワルシャワ条約で目玉を目玉としています。1914年よりはるかに悪くなる。より複雑で、秘密の同盟が現在、築かれています。1914年にバルカン半島で弱点があったように、1981年の弱点はペルシャ湾と共に中東です。

1914年、フランツ・フェルディナント大公の暗殺は、世界に衝撃を与えた。オーストリア=ハンガリー帝国はセルビアが暗殺に従ったと非難し、厳しい最後通牒を発した。リトル・セルビアはロシアに保護を訴え、ロシアはそれを提供すると合意した。オーストリア=ハンガリー帝国はセルビアに宣戦布告し、ロシアは動員を開始した。オーストリア=ハンガリーはロシアに宣戦布告した同盟国ドイツに訴えた。ドイツはロシアの同盟国フランスに、フランスにこの国を離れるよう求めたが、フランスは脱走した。ドイツはフランスに宣戦布告し、ベルギーを通りフランスを攻撃する準備をした。イギリスはベルギーの中立性を侵害しないようにドイツに警告した。ドイツ軍はとにかく進軍を始めた。イギリスはドイツに宣戦布告した。ヨーロッパ全体が戦争で炎上するまで、このような雪だるまの状況は続きました。背後に目に見えない力しかいない戦力が、勝者を出さない戦争でしたが、その戦力は勝てない戦争を自我に任せることに成功し、皆が驚いて暗殺を仕掛けました!

9月30日に音声レター68を録音したとき、私は実体であるサダットが暗殺のために設定されていることを警告しました。国政学者(またはアメリカのボリシェヴィキ)は、第一次世界大戦につながったのと同じような技術を使って、核戦争1を始末しようとしている。

登場に反して、故アンワル・サダット大統領は4年前、自身の主導でイスラエルとの交渉を始めなかった。その代わりに、彼はアメリカとイスラエルの無関心な人形に変身していたのです!私は今月、4年前にサダットに何をしたかを音声書簡28番で最初に明らかにしました。

1977年の春まで、アンワル・サダトはイスラエルとの直接交渉の考えを常に否定していた。同年4月、サダットは当時の大統領カーターと会談するためワシントンを訪問した。記者がイスラエルとの直接交渉を検討するかどうかを問うと、サダットは再びこの考えを大胆すぎると否定した。しかし、6ヶ月余り経った今、サダトは突然の平和活動とイスラエル訪問で世界を電気化した。音声レター28で私は、サダットに起こったことを報告し、彼の考えを根本的に変えました。サダットは、米国や他の諜報機関によって密かに使用されている心理的プログラミング技術の対象となっていた。彼は過去の思考に逆らってイスラエルと直接交渉する強迫観念をプログラムされました。結論は4年前に私が報告したものでした。そのとき私が報告したものを繰り返すために、引用してください。

「イスラエルへのサダット和平の主導権は、サダット自身には知られていないが、戦争への第一歩であるはずである」

先月、アメリカ国防総省とイスラエルの秘密の共同軍事部隊が、このサダット像を最終使用した。カイロでの暗殺は、サダト時代に終わりました、そして同時に、それは戦争への道のりでエジプトとイスラエルの平和条約の崩壊に向かってカウントダウン

を開始しました!暗殺から数時間後にイスラエルの指導者たちは、サダトがいないと平和が生き残るかどうか疑問を呈し始め、これはイスラエルが来年春の予定通りにシナイから撤退する計画を再評価する可能性があると述べた。

1914年6月にフランツ・フェルディナント大公が暗殺されると、戦争が勃発する。暗殺から6週間後の8月初旬には戦争が始まりました。今日では、同じ目に見えない力とその主役が働いていますが、状況はより複雑です。結果として、同じ時刻表が適用されると予想するのは間違いですが、1914年の空のエコーは今日、中東でますます大きくなっています。

今のところ、アメリカとイスラエルのボリシェヴィキ・シオニストのユンタの複雑な操作はエジプト以外の地域に移っています。一方では、リビアについてさらに多くのことが聞いています。リビアの強者、カダフィーは狂人だなんて、何でもやるかもしれないって話が、徐々になってきてます。これは、私の友人、アメリカのボリシェヴィキ・シオニスト戦争のカルドロンに投げ込まれる準備されているもう一つの成分です。適切な瞬間が来ると、カダフィーは戦争を助長するために狂ったようなことをするようにプログラムすることができます。

1974年に、私はニューヨークのラジオ局Wmcaに、リビアが米国のCIAの支配下にあると報告しました。カダフィーとその部下はアメリカに連れてこられ、CIAがクーデター遂行の訓練を受けた。カダフィーは再びクーデターを起こし、リビアの新しい指導者としての地位を確立した。彼はまた、CIAを彼の不可欠なヘルパーとしてインストールしました。リビアにアメリカが関わっているという衝撃的な報告の背後には、私の友人たちがいる。

しかし、リビアよりも重要なのはサウジアラビアです。9月30日に音声レター68を録音したとき、サウジアラビアとのアワックス協定が問題になっているように見えたのですが、イスラエルは密かにアワックス協定を承認することを望んでいたと報告しました。これは、イスラエルに対する信頼できる脅威に見えるようにサウジアラビアを設定する計画の一部です。イスラエルは、サウジアラビアの油田への限定的な核攻撃を行う必要があるという言い訳をすることができる。

私の友人、アワックスの議論の決定的な転換点は、アンワル・サダットの暗殺でした。その日以降、未決定のアメリカ合衆国上院議員がアワックスの取引に賛成するようになった。上院の主要議員の中には反対から反対へと変化し、サダト暗殺が彼らの考えを変えたと述べました。10月28日、サウジアラビアへのアワックスの売却がアメリカ合衆国上院によって承認された。中東にとって「帰らないポイント」でした!アンワル・サダトの平和の荒廃は、彼らの意図した目的を果たしました。平和の序曲が熱核戦争へと世界へと向かっていきました!

トピック2 - 2日前、ワシントンから悪い経済ニュースが大量に流れ出しました。公式失業率は10月に7%から1/2%に上昇し、1カ月間しか増加しなかった。住宅や自動車の深刻な停滞はますます深刻化し、レーガンは1984年までに予算のバランスをとることを約束した。同時に、政府の数字は、より多くの人々がますます債務に深く入り込ん

でいることを示しています。経済が減速する一方で、インフレの波は、行き詰まりを和らげるのを難しくし続けている。

一方、民間の連邦準備制度は経済を悩ませている高い金利を維持している。アメリカの不況が大統領によって初めて認められてからほんの数週間しか経っていない。レーガン大統領は、同国は緩やかな不況にあると、記者団を驚かせました。政府報道官は「平坦な時期」と言い、この攻撃を軟化させた。今では、このカジュアルな早期入学は、日によって悪化するレポートに置き換えられています。アメリカの経済は、微笑みと空の言葉でそれを隠すには早すぎる。

アメリカの経済に何が起こっているのかを理解したいなら、基礎を見守らなくてはなりません。繁栄や不況をもたらす鍵となる経済の2つの重要なセクターがあります。自動車と住宅分野です。どちらも今、深刻な問題を抱えています。そして、下がるにつれて、彼らは私たち全体の経済を引っ張っています。

1930年代の大恐慌のきっかけとなった技術が再び使われてきました。6年前、5番の音声で、金融、銀行、経済学を教えてくれたドイツ人教授について少し話しました。1920年代にこの男はロックフェラーの利害関係者から、インフレをデフレする方法を知りたがっていると主張したが、その方法を示してしまえば、その情報を悪用して世界恐慌を作り出した。

ドイツの経済学者は、私に多くのことを信じさせました。一つは、経済がどのように操作されているかです。彼は住宅と自動車の主要部門が経済全体をダウンさせるためにどのように使用できるかを私に見せてくれた。そして3年前、私はこのプロセスが動いていることを早期に警告した。当時私が報じたように、ゼネラルモーターズは1978年11月7日に新しいアメリカ恐慌の計画に関する事前知識を裏切っていました。その日、GMは配当率をGM株の半分に引き下げた。3年前、GMの行動は自動車販売が好調だったため、株式市場を驚かせたが、それ以来金利は「ローンシャーク」の範囲に上昇し、自動車と住宅の両方が困難な時代を迎えている。数日前、米国での自動車販売は23年ぶりの低水準に落ち込んだことが発表されました。

1957年から1958年の深刻な不況の末に起きたのが、この惨事でした。でも、まだ何も見ていないのね!

家も良い。信じられないほど金利とベーシック価格の未確認インフレは、あらゆる種類の住宅販売を1トリクルに減らしました。失業率の上昇に関する統計を毎月聞くと、友達は、今起きていることの兆候に過ぎません。

一般的な失業率は、住宅や自動車で採用されているのと同じ道を辿っています。多くの大都市圏では、建設業の失業率は既に20%に達しており、現在も増加しています。同様に、自動車の失業率は着実に増加しています。それらの2つのセクターで失業すると、他のビジネスも減速する。なので、失業は、今ある状況で悪化するだけです。何百万人ものアメリカ人労働者が、何が起きているかを見て緊張しています。労働に対する政府の姿勢に根本的な変化が起きていると感じるからこそ、多くの人は特に心配している。

数週間前、これらの懸念は、ワシントンにある25万人のいわゆる「連帯デーラリー」で表明されました。今回は平和な集会でしたが、私は、ワシントンや近日中に他の主要都市で起きた暴力的な暴動で急上昇する恐れがある軍隊が今、活動していると報告しなければなりません。これらの暴動の1つの触媒は、困っている人への利益の突然のキャンセルである可能性があります。問題は、そのやり方ほど行われていることではない。調整期間を許すようなプログラム段階的な段階的な廃止ではなく、単に取り除かれているだけです。多くの人が、彼らがゴミ箱に投げ込まれていると感じています。怒りと絶望が芽生えています。同時に、アメリカでは不足が続いている。これらの不足は、ほとんどの人が想像するよりも早く、食べ物を含んでいるようになります。

ボリシェヴィキのお気に入りの政治的武器の1つは、非常に強力であるため、常に飢えています。彼らはロシアでそれをずっと前に使った。ポーランドでは今日から利用されているが、明日はここでも利用される予定だ。農業生産が不足していなくても、アメリカでは飢餓が広がった。

その点、この1年で状況は劇的に変化しました。なぜなら、私の友人であるソ連は、作物を減らすために天候修正プログラムを停止したからです。思い出してください、ボリシェヴィキ支配元カーター政権は1980年1月にロシアに対する穀物禁輸を宣言しました。翌月、私は54番の音声で、クレムリンがアメリカの天気を大幅変更して報復していると報告した。今後4カ月間、ほぼ致命的な心臓発作から回復していたため、この状況を毎月更新することはできませんでしたが、1980年6月に音声書簡シリーズを再開した時点で、このアメリカでは天気が大きなニュースになっていました。アメリカ合衆国の広大な成長地域は、予想外の非常に厳しい干ばつに見舞われていた。ロシアは、当時大統領であったピーナッツ農園主のところまで、自分たちの主張を伝えてくれた。1980年に記録したディープサウスのピーナッツ作物は、初めて失敗に終わった。天候で破壊された。

アメリカ合衆国はロシアに対する禁輸措置を国際的に空腹の武器を使おうとするボリシェヴィキの試みであったが、反撃された。ロシア軍はベルトをノッチで締めたがほとんど痛まなかった。代わりに、作物の失敗による飢餓の時代が迫っていたのはアメリカであり、それは私たち自身の見知らぬ支配者にとって本当のトラブルを引き起こす可能性がある方法で起こったでしょう。彼らは私たちをコントロールする方法として、あなたと私に飢えを課したいが、唯一の独自の時間表にしたい。6ヶ月前にロシアに対する穀物禁輸は終了しましたその結果、1981年の夏、アメリカの天気は再び正常に戻った。1年前の干ばつで荒れ果てた地域は、多くの場合、生産性を回復するために雨水を受けています。先ほど申し上げたように、アメリカでの飢餓の即時の脅威は、ロシアの天候修正によって引き起こされる作物の失敗によるものではなくなりました。飢餓が起きたとき、それは私たちの食品流通システムの突然の混乱によってもたらされるかもしれません。

今日では、いくつかの主要地域に集中した食品の大部分を生産している農業時代の時代です。最大の濃度はカリフォルニアで、多くの果物や野菜の40%から50%を生産しています。その他の農業国は、穀物、肉などの食料供給の他の部分に特化しています。

全国を結び付け、皆が食べる食べ物を持てるようにしているのは、交通機関です。「アメリカはトラックで移動したい」というモットーがある。食糧供給の面では、そのことが本当である。スーパーマーケットは全国的に棚に3日間しか食べ物を供給していません。トラックの安定した流れによって継続的に在庫を補充する必要があります。

トラックは、私の友人は、移動し続けるために石油供給に依存します。イスラエルの核攻撃でサウジの油田が閉ざされると、石油の大部分が急に遮断されることになります。計画がうまくいけば、それは私たち全員にとってガス分配と制限された動きを意味します。また、食品流通の深刻な混乱を意味します。

少し前、私は最近ワシントンが「連帯の日」と名付けた集会について言及した。ある意味では、それは選ぶべき皮肉な名前でした。ポーランドのいわゆる連帯労働組合を思い浮かべる。ポーランドでは、連帯同盟は、革命と戦争のために経済を破壊しようとしているアメリカのボリシェヴィキの道具です。アメリカでは、アメリカのボリシェヴィキも経済を壊そうとしています。しかし、ここでは、彼らは政府自身を通してそれをしようとしている。アメリカの経済が悪化し続ける中、この戦いは米国政府を支配するための秘密権力闘争の中で続いている。

この権力闘争における2つの派閥は、音声書簡67で詳述したように、国ボリシェヴィキと企業ファシストである。最近この争いは公的な小競り合いで表面化している。最新の例は、ホワイトハウスのアレクサンダー・ヘイグ国務長官に対する「ゲリラキャンペーン」に対するフラップです。一方、経済の破壊は続いている。ポーランド化が進んでいる。つまり、アメリカはポーランドと同じように戦争の舞台を立てるために経済的に弱められている。

アメリカの経済破壊は、連邦準備制度理事会(FRB)と財務省のマネーマネジャーによって組織されている。しかし、経済を手助けしようとするふりをするために、通貨や国庫債の新しい金の基準が静かに進んでいる。連邦金委員会が1982年3月31日まで、議会によって静かにその生活を延長したと報告することができます。ゴールドスタンダードの策略は見栄えがよいが、これは恥ずべきことだ。金本位制が存在しない場合、金本位制はどのように意味するのでしょうか?結局、1971年にニクソン大統領が金の窓を閉めたのは、アメリカの金準備高が密かに枯渇していたからです!当時のニクソンの財務長官はジョン・コナリーであり、今やゴールドスタンダードの考えに強い反対を表明して上場している。先月のNew York Timesの10月19日の記事では、Connally氏が次のように述べている。

「金は持っていない」

どこを見ても、アメリカの金の供給の真相は疑問に思うことしかありません。例えば、かつての主要メディアは、ニューヨークアッセイオフィスについてセンセーションを巻き起こしていた。金が5000オンスほどなくなったと、彼らは正しく報告した。1981年9月30日期のニューヨーク検定局では、さらに多くの金が失われています!3年前のスキャンダルの後、セキュリティと手続きが厳しくなったと推測されています。しかし、この1年だけで、もう3163オンス(約1トン)の金が消えた。

はい、私の友人、アメリカはポーランド化されています。ポーランドが意図的な経済混乱の犠牲者であるのと同じように、私たちもそうです。ポーランドの目的は、社会的混乱、流血、および戦争の前兆をもたらすことです。そして、これは米国のこの目標でもあります。失業や飢餓の暴動が起きたとき、彼らは私が1975年の夏に最初に報告した秘密の軍事「オペレーションガーデンプロット」をトリガーします。核戦争の第一次大戦への道のりに国家非常事態が来る計画の一環です。

トピック3 - 10月2日早朝、レガン大統領はMXミサイル計画について待望の決定を発表した。ここ数年、MXとそれに対応するモバイルベースについて聞いたことがあります。ロシアが核攻撃に耐えるにはMXを携帯にしなければならないと言われています。

何年もこれを聞いた後、多くの人々がMXに関するレーガンの決定を聞いてショックを受けました。有名なMXレーストラックシステムWestは、結局建設されないと宣言した。1986年に展開が開始されたタイタン弾道ミサイルを置き換えるために使う。少なくとも最初の36発のMXミサイルの計画は発表されている。大統領は、実際には、製造されるMXの残りの部分で何をすべきかまだわからないと言いました。レーガン政権は、すでに計画していたの半分の人数で、そのうちの100カ所を建設する計画だ。

防衛に密着した多くの人々がこの発表に驚かされました。「携帯ミサイルのアイデアに何が起きたか」と彼らは疑問に思った。友人たち、答えは1980年6月に私が音声書簡55番で明らかにしたものです。アメリカの本当の移動式ミサイルはMXではなく、小型で完全に秘密のミサイルです。「Minuteman TX」と呼ばれ、アメリカの鉄道に展開中です!各TXミサイルは、納屋のようなピーク屋根を持つ特別な車で輸送される。

1980年6月に私の報告書で説明して以来、多くのリスナーがMinuteman TXミサイルカーを見て写真を撮りました。6ヶ月ほど前、私はこの写真2枚をご紹介する特別掲示板を発売しました。音声書簡55で、いわゆるMXプログラムを取り巻く宣伝は、秘密のTXモバイルミサイルプログラムの表紙に過ぎないと説明しました。最近、私はTXミサイル配備が来年春までに完了する予定であると報告しました。プログラムが終了間近となった今、MXモバイルミサイルカバーストーリーがちょうどそのコースを実行しているところです。レーガン政権がMXをモバイル化するという言い分を捨てたのも、そのためだ。

MXプログラムの議論は今後も続くが、モバイルミサイルのアイデアは公式声明で変化している。Minuteman TX システムが完成しつつありますので、私たちはこのアイデアに慣れるために試用気球を耳にし始めています。例えば、ジョン・グレン上院議員は先月10月18日、CBSのテレビ番組「Face the Nation」に出演しました。グレン上院議員は、国防総省はMXよりも小型の移動式ミサイルを配備すべきだと述べた。彼は、全国各地を旅して、全国の道路のトレーラーにそれらを置くことを提案しました。彼が説明したシステムは、私が17ヶ月前に公開した秘密のTX、旅行の数分とほぼ同じでした。グレン上院議員が説明したものには、1つの重要な違いしかありませんでした。彼は鉄道について話すことを避けたが、代わりにトラックのトレーラーについ

て話した。もし彼が鉄道について言及していたなら、彼は「バッグから猫を放して」いただろう。

ミニットマンTX計画を取り巻く深い秘密は、それが防御兵器ではないという事実から生まれます。米国の秘密軍事計画者は、ロシアに対する核攻撃にそれを使用する予定です。さらに、私たちの心のTXミサイルは、核攻撃のために私たち全員を最前線に置きます。今日はみんなトレンチにいる!

これまでのところ、主要メディアは私のこの効果に対する告発についてニュースのブラックアウトを維持していますが、ある雑誌はTXミサイル車の写真と一緒に私の告発を公開する勇気を持っています。雑誌は『戦闘準備』と呼ばれている。料金は「MXAシュートファースト武器は? 1982年1月号は全国的に販売開始。

1978年の夏にアメリカがロシアに対する最初の核攻撃政策に密かにシフトしていると最初に報告しました。当時、多くの人がその考えを信じられませんでしたが、戦争が近づくにつれて、米国の最初のストライキの姿勢はますます明白になっています。

先月、レーガンMXの決定が発表されて間もなく、CIAの副長官だったHerbert Scoville, Jr. Scoville氏がNew York Timesに最初のストライキに関する意味を綴った記事を引用した。

「レーガン大統領のMXミサイルに関する決定は、米国が今、しっかりと公然と第一弾の戦略核政策に着手していることを示している。これは核災害の処方箋であり、人類史上で比類のない災害である」

スコヴィルは、MXが最初に攻撃を受けた武器としてのみ意味があると指摘する。ひとつには、MXは反ICBM兵器であると主張しているが、MXが地上に座っているロシアのICBMを破壊する唯一の方法は、ロシア人がまだ発射しなければ、である。つまり、まずは撮影しなければならない。スコヴィルは、古いタイタンサイロにそれらを置く決定に照らして、「シュートファースト」のアイデアはさらに必要になると指摘する。国防総省はロシア最大のミサイルについて、「既知の目標を高い確率で破壊できる」と説明している。つまり、タイタンサイロはロシアのミサイルからそれらを保護するのに十分なほど固くなれないので、MXを使う唯一の方法は最初に撃つことです。

もしも、もしアメリカ国民全員が、このような警告を権威ある言葉で示していたなら、おそらく災害は避けられるでしょう。運が良ければ新聞でも一度は見られるかもしれませんが、ワシントンからのうそが絶え間なく流れ落ちることですぐに洗い流されるのです。我々のほとんどは危険に無関心であり、従って、リーダーが川を下って災害に巻き込まれるように抗議する言葉を上げていません!

それでも、米国の秘密の第一次攻撃準備は、完全に反対がないわけではありません。計画はクレムリンの壁の中で知られており、ロシアの指導者たちはいくつかの面で作業中です。一つには、数年前に始まったアメリカの戦争生産能力に対する反撃運動を続けていることです。ある日、鉄道列車が脱線し、防衛工場に向かういくつかの化学

タンク車が爆発した。別の日、説明されていない爆発が地球の表面から小さな武器研究所を拭きます。次に、軍用機が墜落する。パターンは識別できないように絶えず変化し続けますが、そこにあり、効果があります!

クレムリンが、このキャンペーンで最も期待しているのは、アメリカの戦争計画が、何とか完全に抑止されるということです。それが彼らの希望ですが、彼らが実際に期待しているものではありません。世界のすべての人々の中で、ロシアの現在の指導者はボリシェヴィキの心を知っています。ボリシェヴィキがアメリカの軍事政策を決定づけ続ける限り、ロシア人は戦争は不可避であると信じており、その継続的な撤退キャンペーンにより、ロシアにできる損害を制限しようとしています。

時々ロシア人は抑止と退廃の二重キャンペーンで壮大な何かを実行します。こう言うと、この事件は、その主な目的として抑止力を持っていた。超高感度制限されたスウェーデン海域を飛行したソ連潜水艦の有名な事例を参照しています。

3週間前、カスパー・ワインバーガー国防長官がスウェーデンを訪問する最初のアメリカ国防長官となりました。彼はそこで4日間を過ごした。ボリシェヴィキは、スウェーデンと北部諸国の全ての国々を戦争計画に巻き込みたいと考えています。ロシアはそれを予防するために等しく決定されているので、スウェーデンは軍事的に米国に関与する前に2度考えるように奨励されるべきであると決定されました。

スウェーデン沿岸に2隻の潜水艦が派遣された。どちらもスウェーデン沿岸防衛地帯に侵入するためにソナーを撃破する装備を使用するよう指示された。次に、スウェーデンの対潜水艦部隊と「猫とネズミ」を対戦させること、もう1つはスウェーデンで最も敏感な海軍ゾーンの1つの中で、意図的に発見させることであった。これがソ連潜水艦137の事例の出番です。

ロシアにとって恥ずかしいこととして描かれてきましたが、本当に正反対でした。ロシア副司令官は、船を深く操縦して、難なく海を防御し、事故ではないことを痛烈に明らかにしました。そして、ロシア人のユーモアのセンスを実証して、彼は慎重にいくつかの岩の上に彼のボートをナッジし、ちょうど発見されるのを待っていた。しばらくして、スウェーデン海軍ではなく漁船によって「サブ」が発見されました!純粋な専門レベルの軍事レベルでは、スウェーデン海軍にとってより恥ずかしいこと、またはより落ち着きのあることを想像することは困難です。しかし、確認するため、他のロシアの「サブ」は、岩の上に137番サブが発見された直後にそのペースから始まった。2番目の「潜水艦」はスウェーデン領海深くに存在し、ソナーを撃破する装備を解除し、スウェーデンの対潜水艦戦任務群が到着するまで、可能な限り騒々しく巡航した。スウェーデン軍は全員、閉じ込められていたように見える「サブ」の深さを下げ始めるようになっていた。ソナーを撃つ装置が再びオンになり、"サブ"は単に消えた。

スウェーデン海軍にとって、この経験はまったくの恐怖でした。ロシアは、スウェーデン人に一般の目線で顔を保存させることを許可したが、2日前にソ連潜水艦137が国際水域に戻ったとき、救済のため息をついたのは、ロシア人ではなくスウェーデン人

であった。ロシアは、スウェーデンがアメリカの自殺第一線での姿勢に巻き込まれないことを望んでいます。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。アメリカのスペースシャトルが打ち上げ準備中だ。シャトル「コロンビア」と聞いていますが、去年の4月にロシアによってシャトルは破壊されました。代わりに、コロンビアと改名された訓練シャトル「エンタープライズ」がケープカナベラルのパッド上に置かれています。

最新の情報によると、NASAは、何らかのミッションを中止する計画です。昨年6月に私が初めて報告したように、離陸が中断されたり、軌道ミッションが省略されたりしますが、いずれにせよ、宇宙飛行士の命は非常に深刻な危険にさらされています!

NASAが何をしようと、それは必死のギャンブルになるだろう。彼らが公の場を維持しようとしているのは、彼らの軍事スペースシャトル計画が中断されないようにするためである。しかし、ロシアの宇宙空間は再びケープカナベラル発射回廊に沿ってパトロールされている。スペースシャトルが離陸したとき、どんなに何が起こったとしても、一つ確かなことは、政府があなたに本当のことを話さないということです。スペースシャトルは平和の道具になるかもしれませんが、私たちのリーダーは戦争の準備のためにそれを使おうとしています - 核戦争!

サダット暗殺、MXミサイル決定、アメリカの経済悪化など、スペースシャトル計画は私たちを災害に巻き込もうとしています!

われわれが最近ほとんど欠けているのは真実だ。支配者は嘘で力を築いてきた。嘘を許す限り、私たちは使用し、私たちを破壊する力の中にとどまります。彼らは暗闇の中を歩き、暗闇の中で私たちを守ろうとします。自由を破る唯一の方法は、真実を捜し、愛することである。真理の光は、闇の力を奪い、嘘をつく。真理は主イエス・キリストの剣であり、それで人類は自由で平和に生きることができます。選択はあなたと私次第です。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第70号

1981年12月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1981年12月27日です。これは私の音声書簡番号70です。

2日前、私と家族は、主イエス・キリストの誕生を祝うために、世界中の何百万人もの他のクリスチャンたちと参加しました。家族の結束、崇拝、そして喜びの日でした。主イエス・キリストがクリスマスの最大の理由であるのは、このためです。しかし、現代社会では、クリスマスという休日は、異なる人々にとって異なる意味を持っています。深い意味を持たず贈り物を贈ったり受け取ったりする言い訳にすぎない人もいます。他の人にとって、クリスマスシーズンは主にギフト購入のボナンザからお金を稼ぐ機会です。そして、確かに、クリスマスが悲しい時間である私たちの中には、子供たちへの贈り物を払うことができない親、親がいない子供、誰もクリスマスの応援の言葉を持ってこない孤独なシャットインがある人もいます。誰もがこれらのことを知っています。それらは人生の事実です。

クリスマスは、他の人生と同じように、私たちがそれに対して行うものです。そして、私の友人は、現代世界では、私たちを害するために休日の季節を使用することを学びました悪の力があります。以前にも何度も起こっています。病気を患っている人は、休暇中に常に私たちを占拠し、脆弱にすることができます。

これは1913年に私たちに対して使われ始めました。同年、アメリカ合衆国議会は連邦準備制度を創設する法案を可決した。憲法に違反する私立の中央銀行システムに対しては強い反対があったが、問題はない。クリスマスの直前まで、ただ待っていただけだった。議会議員の大半は家に帰ったが、議会内の計画に反対する者の大半はその中に含まれていた。国民は当時、不明瞭な財政上の法律について知らなかったり、気にもかけなかった。サンタクロースやパーティー、クリスマスディナーなど、みんな忙しすぎて、来るのも無理でした。1913年のアメリカへのクリスマスプレゼントとして、議会の法定クォーラムよりも少ない男性の小さなグループが連邦準備制度法をすり抜けました!それ以来、アメリカ合衆国経済はクリスマスの裏切り行為に苦しんできた。

軍事問題でも、クリスマスの休暇シーズンは常に危険な時間です。その時こそ、我々のガードを下ろし、サプライズ攻撃に対して脆弱になる可能性が高い。1941年12月6日、ハワイ州ホノルルとその周辺のクリスマス前のパーティーに何千人ものアメリカ兵が出席した。すべてが平和で、人生は良かった。軍事警告はなく、すべてが穏やかでした。結局のところ、クリスマスの頃だった。しかし翌1941年12月7日日曜日の朝、2000人以上の兵士が命を落とした。その日から「真珠湾」という名称は、アメリカ国民の心に永遠に浸透してきた。

そう、私の友人たち、それは過去の時間を繰り返してきた方法であり、1981年のホリデーシーズンの間に再びそれがあった方法です。経済的な不安が高まる中で、我々の

休暇の先入観は複雑になってきている。このホリデーシーズンには、友人たちも、1つではなく3つの大きな危機が起きています。3人全員が、世界が核戦争に一歩近づくのを手助けしている。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 核戦争の危機トピック2 - アメリカンスペースシャトル失敗第2号 - アメリカの消える金に関する新しいスキャンダル。

トピック1 - 1981年のホリデーシーズンの感謝祭の時期から今日まで、三つの大きな危機が私たちを包囲してきました。第一に、リビアの「ヒットマン」がアメリカ合衆国政府のトップリーダーを暗殺したという疑惑、第二にポーランドにおける軍事的弾圧があり、第三に、世界がポーランドに迫った途端にイスラエルがシリア領ゴラン高地を非合法的に併合したという話があった。

表面上はこれら3つの危機は無関係に見えるかもしれませんが、それらはすべて密接に関係しており、私の友人であり、それらが何であるかではありません。それぞれが、米国とイスラエルの共同軍事ジャンタの複雑な秘密戦争計画の結果です!

1981年の春の初めから、私はこの戦争計画を報告してきました。イスラエルのアメリカ・ボリシェヴィキとシオニストのコホートの頭脳です簡単に言えば、核戦争を防ぐことは不可能になるほど広範囲に広がる危機の渦巻く大火を、世界に取り込む計画だということです。

紛争は、時間が熟するまで徐々にエスカレートすることを目的としている。アメリカの核攻撃がロシアに対して開始される。核戦争は偶然の産物のように見えるような形で勃発するだろう。アメリカの核軍は、彼らが核戦争の第一弾を発射しているとは気づかないでしょう。代わりに、彼らは存在しないロシアの攻撃に対する全報復を誘発する偽の情報を与えられます!これまでの音声書簡レポートでは、これらすべてについて多くの詳細を述べてきました。

核戦争の総動員の前兆は、中東での戦争を含む計画です。アメリカのボリシェヴィキとイスラエルの軍事計画家が共同で計画した戦争では、中東戦争はイスラエルの責任である。音声書簡68で私は、イスラエルを暴力のハリケーンの増加の目としている方法に注目しました。

危機の嵐は、外向きに成長し続けています。イスラエルに近い、最重要事項はキャンプデイビッド平和協定を、いわゆる破壊するために可能な限り行うことです。エジプトのサダト大統領として知られる人物が10月6日に暗殺されたのは、そのためです。同様にキャンプ・デイヴィッド協定がゴラン高原併合の真の標的となった。後でそのことに戻ってくる。

イスラエルから遠くへ移動し、トラブルの渦巻きは、今西にリビアを、北にポーランドを包み込んでいます。イランではイスラエル東部、サウジアラビアではイスラエル南部で、大きなトラブルが起きています。

リビア危機No.1

クリスマスの三つの危機のうち、最初に噴火したのはリビア上空だった。実際に、11月初旬にリビア暗殺の可能性があるチームに関する最初の実験気球が浮かび上がったが、アメリカのホリデーシーズンの始まりである感謝祭の頃になって初めて、リビアがアメリカのニュース報道で突然主要な物語となった。12月初旬には、米国には3人から6人の「ヒットマン」のグループがいると言われた。大統領と数人の政府高官を標的にしていたと主張される。クリスマスまで脅威は最大になると予測されていたと聞き、潜在的なターゲットに対するセキュリティの増加の大きな表示がありました。

今まで、リビアの暗殺の脅威が起こっていませんが、私の友人は、それはリビアの危機が終わったという意味ではありません。最後の音声書簡69号で、リビアのカダフィー大佐は狂人のように振る舞うようにプログラムできると報告した。まさに今それが行われていることです。リビア危機について、今後さらに多くのことを聞きます。場合は、ボールに注意してください。カダフィーはアメリカに対する復権を望んでいると推測される。リビアの2機のジェット機を8月に撃墜した。

友人たち、主要なメディアは、私たち全員に巧妙な心理的なコンディショニングを提供しようとしている。アメリカのトップ幹部が暗殺される可能性に注意してください。しかし、潜在意識レベルでは、彼らは他の主要なアイデアに滑り込んでいます。8月のニミッツ・エピソードでは、リビアに対する報復が期待されている。リベンジを言い訳として、リビアのカダフィーは、ほとんど何でもできるようにプログラムすることができます。それが大きければ、我々は核戦争に近づくのに役立ちます。

リビアは、私の言うとおり、アメリカのほとんどの人の心に背景に押し込まれています。リビア危機は進展していないが、ポーランドにおける軍事的弾圧という一見大きな危機によって、その流れは一段と改善されている。

ポーランド - 危機No.2

ロシア出身のボリシェヴィキが、アメリカの軍事政策を掌握し、ポーランドで革命を起こそうとしていたのが3年前です。彼らはまず、カトリック教会を倒してこれをしようとする。1978年8月の音声書簡37番で、私はバチカンで間もなく混乱が生じると警告した。カトリック教会の政策は、反ロシア的であるとして、この教会を強硬に覆そうと試みられていた。わずか1ヶ月後に新しく選ばれた教皇ジョン・ポール1世が、突然亡くなった。39番の音声で書いたように、彼は殺害された。彼の代わって教皇ヨハネ・パウロ2世が455年ぶりにイタリア以外の教皇となり、ポーランドの困窮から来た。バチカンのボリシェヴィキは、選挙を仕掛けた人物でなく、反ロシア的なイメージを望んでいただけであり、1978年11月21日に毒殺で廃れ、二重に置き換えられた。新たな「俳優教皇」は、ロシアによるポーランド抑圧の疑いに対して、安定した声明の流布を開始した。

1979年1月、私はバチカンでアメリカ・ボリシェヴィキが力を発揮する計画が速いと報告した。その月の音声書簡42号では、ポーランドにおける「教皇革命」と呼ばれるものを出発させるボリシェヴィキ計画の詳細を述べました。その計画の鍵は、翌年5月

に俳優の教皇がポーランドを訪れることであった。セントスタニスラウスの戒厳900周年は革命のきっかけとなる。ロシアとポーランド当局は、ほぼ最後の瞬間に教皇革命計画を断念することができた。ロシア情報部はボリシェヴィキの俳優の教皇を「二重」に置き換えることができた。バチカンはすぐに教皇の旅行で1ヶ月延期することに同意した。元の日付の感情的な雰囲気はなく、旅行はひっくり返らずに終わりました。

バチカン族の興味が一瞬薄れてしまったので、アメリカのボリシェヴィキのプランナーたちは別の道を歩み始めた。ポーランド内のエージェントは、独立した労働組合を連帯として知られているように動揺を開始した。ボリシェヴィキ自身がロシアとポーランドの両方を支配していた昔は、独立した労働組合は考えられなかったでしょう。1980年8月、ポーランド政府から憲章が与えられた。アメリカのボリシェヴィキは、連邦憲章の要求がそれ自体がポーランド政府との対立につながることを期待していた。そうならなかったとき、連帯は、要求、ストライキ、そして諦めることなく多くの需要を容赦なく押し進め始めた。

数年前、私は、連帯は1つの目的しかないと警告しました。その目的は、主張に反して、連帯ランクとファイルに役立ち、それらを使用することです。ポーランドでは、政府との不可避な対立が生じるまで、状況が着実に悪化する目的で連帯が成立した。今月ついにその出来事が起きた。

12月12日、連帯決定評議会は1月15日までに全国的な国民投票を要求した。事実上、ポーランドの現政権が完全に継続できるかどうかを決定させることであり、連帯の指導者であるレフ・ウェールズは「私は今政府との対立を好んでいる」と発言した。事実上、連帯は政府に封鎖するか、または存在をやめるよう勇気づけていた。ほとんど24時間後にポーランドで戒厳令が布告された。

アメリカのニュースや公式発表では、ポーランドの状況を可能な限り悪くしていますが、今はまだリラックスできます。

過強調/ドラマ化 - ポーランド-レバノンの比較

重要な点として、私の友人たち、ポーランドの現状は1958年にレバノンで起きたことを思い出させます。思い出してくださいが、当時は西欧親政を脅かすようなトラブルが起きていました。アイゼンハワー大統領は危機の真っ最中にアメリカ海兵隊に派遣された。1958年のレバノン危機は、アメリカにとって大きなニュースでした。報道では、大規模な暴力とレバノンの運命がバランスを保ったままの危機の印象が伝えられた。レバノンでは2週間前のポーランドと同じように戒厳令が布告されました。

アメリカの人々は、1958年のレバノン危機は事実上の恐怖の支配であると考えていましたが、私の友人たちによると、その印象は真実とは程遠いものでした。マスコミによる意図的なドラマ化の成果でした。確かに、そのくらいの危機があったのですが、このアメリカの支配的な大手メディアによる恐怖戦術や報道の中で、真実の粒度はほぼ失われていました。1958年にレバノンで起きたことと、アメリカのメディアが何となく描いた偽の絵について、少し時間をとってみる価値はあると思う。今日、ポーラ

ンドについての報告で、同じようなドラマ化が行われています。もし、アメリカ国民がそれに負けたなら、我々は核戦争1に一歩近づくことになります。

1958年のレバノン危機への私の関与は、戦闘が勃発する直前に始まった。私は当時、ワシントンで私的な法律実務をしていましたが、何年も前からインテリジェンスの仕事に携わっていました。時々、私は、私の民間人の地位を隠蔽として利用し、情報活動を行うように求められました。

レバノン危機は、その1つでした。私はCIAの職員から連絡があり、レバノンで危機が間近に迫っていると伝えました。手術者がそれを組み立てることができた程度に状況について説明を受けた。本格的な内戦が起こりうるという兆しがあった。アメリカ合衆国政府は、アメリカのビジネスと銀行の利益によるレバノンへの多大な投資のために、その予防を望んでいた。レバノンを知っていて、その職員が近づいてきた。私は以前そこにいたことがある。

私の使命はそこへ行って、危機を和らげる方法を見つけることでした。私が到着する頃には、対立するレバノンの2つの派閥の間に緊張が高まっていた。両者の基本的な意見の相違は、エジプトのナッサー大統領と関係があった。ナッサーはアラブ世界が統一し、西欧植民地主義のすべての遺産を捨てることを望んだ。そのために彼は東に向かった。ナッサーのアラブ人兄弟へのアピールはとても力強いものだった。レバノンでは、ナセル派と現状を好んだ反ナセル派の間で対立が起きた。少数民族間の紛争であった。レバノンの住民の大半は、どちら側にも積極的に関わっていない。それでも、それが手に負えなくなった場合、本当のトラブルの種を運ぶことができました。

紛争は、主に誘拐、実物と噂の両方、石油と爪で道路を妨害すること、そして古い家族の騒動から生じる脅威と対抗脅威から成っていた。散在する狙撃手も数人存在し、また、幾つかの噂では、これらが起こっていたことが証明されたことはないという。戦闘は行われなかった。本当の問題は恐怖と不信感の高まりの雰囲気でした。

レバノンは、いかなる意味においても、立軍を維持したことがない。そのため、当時のレバノン大統領シャムーンはレバノンでの秩序維持のためにアメリカに援助を求めた。アイゼンハワー大統領は海兵隊に派遣して反応した。

その時すでにレバノンにいたので、私は上陸を見るためにビーチに行きました。海兵隊による上陸は全く反対なく、完全に平和であった。実際、海兵隊が海岸を歩いていくと、コカ・コーラをかき集める若い売人によってビーチに迎えられました。しかし、ここアメリカでの一般家庭での消費のために、そのようなシーンはテレビや写真のニュースから編集されました。代わりに、状況は劇化された。米国の報道機関の写真家とテレビクルーは、劇的な脅威のジェスチャーでポーズをとるために海兵隊のグループを取得しました。彼らは想像上の敵を指差し、場合によってはマスコミの乗組員を喜ばせるために銃を発射した。市民は、カメラの範囲から離れられた後、すべてを見てビーチの周りに立っていました。撮影中の写真を取るためにカメラを取り出した人もいましたが、写真を撮ればカメラは没収されると言われました。

私はオーブクラブに滞在していた、そしてその1日後には夕食をしていた。キベを楽しんでいると、次のテーブルで二人の男との間の異例な会話に気が付きました。一人はAP通信の記者で、もう一人は編集者で、上司です。記者はレバノンの状況について記事を書き、AP編集長は、自分がどのように変更を望んでいるかを伝えていた。彼は最初から最後まで一列に並んでいった。盗聴をしていたので、記者の原作は正確で真実だった。例えば、海兵隊がこれまで遭遇した唯一の脅威は、水を飲むことを覚えるまで下痢であると報告した。また、海兵隊がビーチで日光浴をしたり小説を読んだり、ビキニ姿の美しい少女を眺めたりするのに多くの時間を費やしていたことも説明した。友達もそうでした私は自分でそれを見た。でも編集者は、その真実のニュースに満足しなかった。代わりに彼は、劇的な言葉を使って、別のバージョンに書き直す方法を記者に指示していた。彼は単語を消し、文を削除し、単語を変え、フレーズを挿入し、段落を書き直した。彼が終わった頃には、編集者は記者の物語を、暴力、苦難、そして存在しなかった戦争のような雰囲気の絵を描くものにねじれていた。

メディアの歪みを目にして聞いたので、私は自分の事業について続けた。結局、レバノン危機はドル外交によって解決された。いわゆる戦闘派指導者の間で1500万ドルを支払い、アメリカ合衆国政府は紛争を鎮圧した。ある工場長は、和解合意が成立した後、「さらに1500万ドルのために、私は別の戦争を始めるでしょう」と話しました。

レバノンから帰国したとき、親戚や友人が私を心配していたことに驚いた。旅行の詳細はわからなかったが、なぜか私がレバノンに行って、私の人生が怖かったと知っていた。私が彼らの救ってくれた新聞の切り抜きを読むと、その理由が分かる。メディアはレバノン情勢を全く偽りの形で描いた。アメリカの大手メディアは、誇張するために、意図的に報道を歪め、真に嘘をついた。

友達も、ポーランド情勢についてのアメリカについての報道でも、今同じことが起こっています。ボリシェヴィキ政府と協力し、支配されている主要メディアは、ネガティブなニュースのスクラップにハゲワシのように捕らえています。ポーランドの極度の危機と非人道的抑圧のアメリカで印象を創造するために、これはすべてここでボリシェヴィキによって確認されていない声明、推測、そして完全にあります。アメリカのボリシェヴィキはロシアをポーランドに侵攻させようとしています。一方、彼らは非常に不満なので、私たちは武道法をロシア侵略と同じものとみなすべきであると私たちを説得しようとしています。想像できますか?

レーガンのエンティティによる厳しい話は、ワシントンの非ボリシェヴィキ政府関係者を悪化させ、怖がらせています。そして、そのニュースの夜ごとに、ポーランド、ロシア、ポーランド、ロシア、ポーランドのドラムビートが聞こえます。私たちは戦争のために洗脳されているのです。そして、すべての洗脳において、事実は関係ありません。数えるインパクトと知覚だけ!

ポーランドの状況は深刻ではない、あるいは、そこが危機ではない、というわけではない。もちろん、危機があります。いわゆる連帯組合が1年以上前にポーランドで創設されたとき、私はその全体の目的がこのような危機をもたらすことであったと報告し

ました。ポーランドで連帯を創設するのを助けたボリシェヴィキは、ロシアに対する熱核戦争のステージをさらに設定するために危機を利用しています。

ポーランドの現状は、当面、完全な革命の途上にあるように思えるが、ロシアによる介入を勝ち取るためには革命が不可欠であり、戦争の口実の一つとなる。だからここでボリシェヴィキはバチカンの中で再び仕事に戻って、今それを制御します!アメリカのボリシェヴィキが進軍すれば、ポーランド革命計画の新しいバージョンがポーランドの地平線に迫る。すでに教皇とポーランドはニュースで毎日リンクされています。

Golan Heights Annexation – Crisis NO. 3

ポーランドの軍法会議のニュースは12月13日日曜日の初めに西に到達した。翌日イスラエルのベギン政府は第3回クリスマス危機を勃発させた。その日、イスラエル政府はゴラン高原を併合するという驚くべき決定を発表した。

ゴラン高原はイスラエルとシリア国境の北東隅に位置し、シリア領である。1967年の戦争以来、イスラエル軍に占領され、最近ではイスラエルの民衆が入植した。いつものように、ベギンは、それが法の支配の嘲笑をしたように、 傲慢に自己正当的にその行動を守った!

全世界でこの反応はイスラエルの普遍的な非難であり、イスラエル内部にも激しい批判があった。

そして、12月18日、アメリカ合衆国はイスラエルとの新たな戦略的協力協定を「無期限に」停止すると発表しました。これに対しイスラエルはアメリカとの新たな合意をすべて取り消した。密室での合意により、米国とイスラエルは公の場で腕の長さのポーズをとっています。これは、イスラエルの手が後で拘束することなく行動するためのものです。

今週初め、イスラエルのラビン元首相は、この言葉をまとめました。

「ゴラン高地を併合することはキャンプ・デイビッドの終わりの始まりです」

1977年4月7日、ラビンは戦争計画の一部が開発されることを望まなかったため、首相を辞任した。

アメリカのボリシェヴィキとイスラエルのシオニストの合同戦争計画はまだ軌道に乗っている。1982年の夏が終わる前に、彼らは中東戦争に向けて発砲する予定です!そこから、世界規模で拡大し続ける他の危機と対立をエスカレートさせる計画です。その後数ヶ月かかるかもしれないが、彼らは最終的な目標であるロシアに対する米国の熱核戦争に到達すると確信している。クリスマスのクリスマスの危機は、そんな風に、とても大切なものなんです。

トピック2 - 私は先月の初めに音声レター番号69を11月8日に記録したとき、アメリカは2度目のスペースシャトルミッションが打ち上げられるのを待っていました。NASAは5日半のミッションが計画されていることを一般大衆に伝えていましたが、実際の計画は短い飛行だと報告しました。おそらくまだ検討されているのが、私が5ヶ月前に音

声書簡65で最初に明らかにした離陸計画だ。しかし先月のLast Minuteのコメントで、別の計画も、軌道ミッションの省略形から表面化したと報告した。4日後の11月12日午前10時直後にフロリダ州ケープカナベラルから2度目のスペースシャトル打ち上げが行われ、打ち上げからわずか7時間後に飛行が中断されることが発表された。計画では、計画は計画中であった。NASAは、燃料電池に欠陥があるのが原因だとして、言い訳をした。

先月のスペースシャトルのミッションは、4月にスペースシャトルの初飛行を巻き込んだ、この大災害の遺産でした。昨年4月と先月の繰り返し、フロリダ州の離陸以外の実際のシャトル便は見られず、聞いたこともありませんでした。昨年4月のコロンビア号のシャトル事故は、とても衝撃的で、NASAの隠蔽もとても精巧で、私は音声書簡の64番をその話題に捧げた。昨年4月に一般人をだましていたのと同じ演劇のテクニックが、先月再び使われました。だから、私はそのすべてに再び触れるつもりはありませんが、軍用シャトルチームが先月何をしようとしたのか、どのようにして実現したのかを知りたいのです。

昨年4月、私たちはフロリダから「コロンビア」が離陸するのを見ました。しかし、それはカリフォルニアに着陸した「エンタープライズ」と呼ばれる別のシャトルでした。エンタープライズは欺瞞のためにコロンビアと改名された。

エンタープライズ号は、コロンビア号や密かに存在する他の3隻とは異なり、非常に特殊なシャトルであった。エンタープライズはロケット燃料タンクが満載の訓練シャトルであった。エンタープライズは、空中飛行747の上部から打ち上げられ、短距離軌道を宇宙へ飛行することができたが、燃料タンクのため貨物室にペイロードを積むことができなかった。

昨年4月のスペースシャトル事故の後、軍事シャトル計画担当者はフロリダに「エンタープライズ」を派遣しました。当初は単に時間を購入しようとしていただけだった。しかし、アメリカのボリシェヴィキは戦争をもたらすために加速された時間表にあるので、時間は速くなっています!軍用シャトル計画者の間で、外観を維持するためだけに打ち上げを放棄する当初計画について議論が持ち上がった。先月、エンタープライズを軍事任務に使うための計画がついに作成されました。

音声書簡69では、意図的に短縮された第2シャトル便では、コンピュータのふりが重要な要因になると報告しました。打ち上げ前の夜、ケープカナベラルでは突然のアクティビティが急増した。シャトルに搭載されたデータ処理モジュール(つまりコンピューターシステムの一部)が誤動作していたと推測される。交換機が操縦されていると言われ、作業員が急いでシャトルに何かを設置するのを見た。ロケット燃料を積む大型外気タンクが完成する直前、文字通り最後の瞬間にすべてが進められました。

友人たちも11月11日夜の39-Aパッドで最後のラッシュは、言われたようにコンピューターモジュールをロードすることはなかった。代わりに、乗組員区画の後部デッキに特別な写真偵察装置が取り付けられました。頭上の2つの窓の外を見るように配置されました。先に述べたように、エンタープライズは貨物室にスパイ衛星を運べなかった

ため、エンタープライズ自体がスパイ衛星に変えられました。乗組員区画の後部デッキに設置された仮設スパイ装置は、通常のスパイ衛星ほど良くはありませんでしたが、ここで軍事計画者は必死です。

ロシアが、米国の偵察衛星を駆逐して4年が経ちます。軍のシャトル隊は、ロシアに対する偵察を少なくとも少しは得るために、先月「驚き」を使うことを望んでいた。ロシアがエンタープライズを危険とみなさないと期待していたのは、貨物室に何も積むことができなかったからだ。NASAは、ロシアが先月非脅威軌道を利用することを確信するために、できる限りのことをしました。最後に、打ち上げ時間は11月12日朝に約2-1/2時間シフトした。ロシア宇宙干渉装置がエンタープライズを攻撃するために軌道を調整させることは困難でした。

最後の記事は、アメリカ軍のシャトル計画チームが犯した、致命的な情報ミスを反映したもの。ロシアの軌道上の宇宙インターセプター、キラー衛星について知る。彼らはまた、第1世代の宇宙、ロシアのレヴィテーション兵器プラットフォームについて知っています。どちらも約4年前に最初にデプロイされました。アメリカの計画者は、スペースシャトルが第1世代の宇宙圏を上回ることができることを知っており、したがって軌道を周回する宇宙インターセプターがシャトルの主な脅威であると考えています。

ロシアが今、半実験的な第2世代の宇宙を小さな艦隊で持つことは、彼らがこれまで知らなかったことです。昨年4月は7機が稼働していた。少なくとも8人います。スーパーヘビー”や”ジャンボス”と呼ばれる新しい宇宙空間は、スペースシャトルを乗り越えて持ち上げることができます。ロシア側は、昨年4月にNASAにその存在を示唆していた。

アメリカの諜報機関には、何が起きたかを正しく解釈した者がいますが、アメリカの軍事宇宙計画を管理するボリシェヴィキは、それを信じようとしません。彼らは、新しいロシアのジャンボ宇宙に関する知性の断片を説明し、それによって自身の失敗を保証する。

コロンビアと改名された「エンタープライズ」が先月フロリダから離陸したとき、パイロットは乗っていませんでした。自殺の任務でしたコロンビアが昨年4月に実施したように、エンタープライズは回避的で曲がった打ち上げに続いていました。北へは極近軌道へ向かった。ロシアを越えたとき、エンタープライズは、乗組員のコンパートメントウィンドウから下をのぞき込むスパイカメラで逆さまになるようにしていた。5つのジャンボ宇宙圏が手元にあり、軌道に向かって上昇するシャトルとペースを合わせていた。しかし、彼らがモスクワにその進路を知らせたとき、彼らは発射しないように言われた。代わりにロシア弾道ミサイル防衛軍は警告された。ロシアは戦争が近づいていることを知っており、彼らはシャトルのアプローチをテストドリルとして使用することにしました。

ほぼ2年前、ロシアが新しい弾道弾弾対策ミサイルシステムを配備する準備をしていると報告しました。超音速ジェット輸送機Tu-144から発射された荷電粒子ビーム兵器に基づいている。11月12日、Tu-144の戦隊がエンタープライズを迎撃して撃墜した。ジャンボ宇宙圏はTu-144が故障した場合は、バックアップとしてスペースシャトルを遠く

から移動させ続けたが、失敗はしなかった。エンタープライズは戦略的なコラ半島を横切って北から下った。白海を横断する中で、大きなジェット機は、遠くのシャトルでビーム武器で発射し始めていた。3つ目のビームブラストはシャトルの中央部を破裂し、乗組員室の半分の後方に衝突して分解された。

アメリカのNASAは、テレビ用宇宙映画を制作し、計画していた短いミッションのスクリプトに従っている。打ち上げから1時間後にエンタープライズが破壊されたことを知っていた。昨年4月にロシアが墜落したシャトルで国際事故を起こす計画について知り、彼らはすぐに世界の目で飛行を完了したいと思いました。

11月14日、カリフォルニアのエドワーズ空軍基地に着陸したシャトルは、昨年4月に見た番組のリプレイでした。「リプレイ」って言うと友達のことです成層圏から飛び込んできたシャトルの長距離望遠写真は、去年の4月と同じものだった。NASAは、昨年の4月に撮影された長距離映像をネットワークに送ったばかりで、新たなストーリーを追加した。先月の着陸の唯一の部分は、地上から見える最後の部分でした。われわれが見たシャトルは、友達の、ホワイトサンズの秘密の新シャトルのひとつだった。発射された747機によって高高度に運ばれ、固体燃料ブースターロケットによって適度な速度と高度まで上昇し、群衆を喜ばせるために急降下した。

NASAは、この3カ月後には1982年3月に3度目のシャトル飛行を計画していると発表しています。そして、私の友人たち、今回は打ち上げが予定通りか近くで行われるかもしれない。エンタープライズで何をすべきかという恥ずかしいクアンダが今、終わりました。

コロンビアという名前が付けられた3番目のシャトルがケープカナベラルにある。その貨物室は新しい秘密の軍事的賃金を待っています。友達の皆さん、このシャトルは改造されました。宇宙での戦闘のために武装していますが、ここではボリシェヴィキ軍の計画者が本当に反対しているものを理解することを拒否しています - そしてケープカナベラルでは、もう一つの悲劇が今作っています!

トピック3 - 8年間、アメリカにある力は、我々の報道の自由と主張される報道で、ノックス砦金スキャンダルを隠蔽したままにしていたが、米国外では、我々の金に何が起こったのかに関するジャーナリストの関心が高まっている。アメリカの大手メディアと違って、外国の記者の中には再び質問を始め、一部は米国財務省の回答を気に入らない。

1981年12月15日号で、The Globeという全国的に流通するタブロイド紙が、金の紛失についての表紙を出版した。タイトルは「660億ドルの金がフォートノックスから消えた」。

グローブは、アメリカ中のニューススタンドやスーパーマーケット、ドラッグストアに展示されているが、その編集管理はカナダのアメリカのブラックアウトの外にある。そしてちょうど2週間前の12月13日、イギリスのThe Sunday Express of Londonで、さらに難しいヒット記事が出版されました。「アメリカ合衆国はノックス砦強盗を捜査した」と題された。特派員David Markhamが書いた記事は、引用し始めています。

「今週、ワシントンにあるアメリカ金委員会は、300ルーリーを埋めるのに十分な7000トンの金が、世界最大の最も保護された地金店であるフォートノックスから盗まれたかどうかを決定するために、財務省文書の調査を開始します」

この記事では、友人のエドワード・デュレル氏と共に私が行った基本的な料金をレビューし、財務省が金委員会に特定の書類を提供することで我々の請求を却下しようとしていると述べました。記事は、今年の春に私が報告したフォートノックスゴールドの1億6500万オンスの行方不明の問題にゼロインします。思い出してください、私はすべてのリスナーに、これがすぐに調べられるように要求するエンティティのレーガン大統領にメールグラムを送信するように促しました。財務省の文書の明快な対立に基づき、この膨大な金は1961年から1971年までの跡形もなく消えた。

去年の春に私が聞いたようにしたあなたの場合は、この政権がそれ以前の政権と同様、金スキャンダルに座っているというあなた自身の証拠を受け取りました。回答は、1億6500万オンスのフォートノックスゴールドの謎に答えられませんでした。

先日私が言及したLondon Sunday Expressの記事は、その素晴らしい金の不足量に焦点を当てています。彼らは財務省に説明を頼んだが、今、彼らが受け取った信じられないほどの返事を聞いた。記事からもう一度引用します。

「ワシントン州財務省のジェリー・ニセンソン副長官は、「ベーター博士とその支持者たちの主張を調査し、金は盗まれていないと主張する」と言いました。「隠蔽はなく、私たちの本を誤解している。金はより良質な金に精製され、それらのオンスがちょうど煙突を上った」。

友達は、誰かがその説明を飲み込んだら、私はあきらめます。300台分のトラックが煙突を上った?もしそうなら、十分な金の粉塵が空中に落ち着いて、金板でできたニューヨーク市に落ち着くはずです。

米国財務省は、The London Sunday Expressの記事で「犯罪史上最大の盗難になる」と述べられていることの隠蔽を続けています。

友達は嘘をついていて、嘘をついているから、フォートノックスの金をめぐる疑惑は死を拒否する。ノックス砦の襲撃の背後にある部隊は、この状況下でしばらくの間、低迷したいと考えるかもしれないと思うかもしれないが、それは違う。フォートノックスゴールドを盗んだ人たちは、これまでそれを包み込むほど強力でした。彼らは非常に傲慢なので、止められないと信じています。そして今、彼らは新しいフォートノックススタイルの金の盗難と重罪を兼ねています!今この言葉が言っているように、それは進行中です。今回は、ニューヨーク市にある米国財務省のアッセイオフィスをターゲットにしています。ニューヨーク・アッセイ・オフィスは、金の保管庫としては、米国財務省にとって2番目に大きなものです。最大の預金であるフォートノックスを奪い、次の行はニューヨークアッセイオフィスです。

10月下旬、ニューヨーク市では、いわゆるレーガン政権がアッセイ事務所を閉鎖する計画であるという噂が短期間流布した。そのため、噂では、金がニューヨークからハ

ドソン川を遡ってウェストポイント・デポジトリに移される可能性があるという。1981年10月27日、ニューヨーク・デイリー・ニュースに記事が掲載された。財務省は直ちに全てを否定し、ニューヨーク検定局から金が出荷されるのが差し迫ったことではないと述べた。でもいつものように、友達は嘘をついた。

1981年11月7日午後10時、ニューヨークアッセイオフィスで秘密会議が開催された。発表内容は、ミントのディレクターであるドナ・ポープ、造幣局副所長のアラン・ゴールドマン博士、ウェストポイント・デポジトリ担当役員のジェームズ・エドワーズ、ニューヨークアッセイオフィスの従業員など。グループは一晩でアッセイ事務所に残った。そして翌朝5時に11月8日日曜日の朝に出発した。ニューヨーク検定局からウェストポイント支局へ送られる金の秘密の輸送を初めて行っていた。貨物は4基のトラック積み込み物から成り、総積荷は2.18百万オンスであった。出荷は、このままずっと続いている。あらゆる出荷は精巧な機密で夜の死の内に残します。出荷について知っているアッセイオフィスの全員が、それらについて機密を誓われています。一方、金在庫は急速に枯渇しており、4つのトラクタートレーラーが一度に負荷をかけています。私は、トラック4台ずつの出荷が12月10日と11日にニューヨークアッセイオフィスを出発したことを報告することができます。合計で144人の子供に80バーを分け、115万バーを合計して4-1/2百万オンスを越えた。最新情報によると、トラック4台ずつの出荷は、12月17日と20日に予定されています。年末までに出荷する出荷品をすべて完結させる狂ったラッシュがあります!ニューヨークアッセイオフィスの従業員は、こうしたことが行われていることを「セキュリティ上の理由」から引用して言い訳されている。

過去に議論したアッセイオフィスのセキュリティ問題はありますが、ウェストポイントのセキュリティは極めて劣っています。ウェストポイント・デポジトリは、金地金の保管のために設計されていなかった。主にペニーの保管用です。ニューヨークアッセイオフィスのような要塞として設計されていません。ウェストポイントには高いセキュリティの金の保管庫はありません。鉄門もバーも軍事警備員も無く、ロウアーマンハッタンにあるニューヨーク検定局とは異なり、ウェストポイント・デポジトリは孤立しており、完全に孤立している。何も起きなかったし、誰も知らなかった。

金は、十分な保管設備がなくても、非常に低いセキュリティで密かに場所に移されていると仮定されています。つまり盗みやすくなっているのだが、すでに、この金の幾つかがすでにウェストポイント・デポジトリ以外の場所へ行き始めているという予備的な報告を受け取った。

一方、経済ニュースは日ごとに暗くなっています。かつて世界で最強だったアメリカの経済は、縫い目で崩壊しつつある。かつて金ほどドルは高騰している。偽の反応では、私たちのリーダーは私たちに理論、レトリック、政治的な大胆さ、偽善しか与えていません。彼らは引き続き、経済問題の原因を調査、カバーします。

レーガン政権はこれまで、主にアメリカの金の過去の盗難を隠していたが、現在は罪悪感をかき消している。ニューヨーク検定局では、新たな金盗難スキャンダルが起きています。ロナルド・レーガン(Ronald Reagan)という実体は、ポーランド人の虐待

を疑われて怒っているふりをしているが、それでも彼はさまざまな方法で自分の人々を虐待している!

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。友人たち、リビア、ポーランド、イスラエルがシリアのゴラン高原を併合したクリスマスの危機は、第一次大戦の一歩近づき、私たちをいち早く突き刺した。スペースシャトルや多くの秘密の開発を含む戦争準備は急速に続きます。イベントが加速している。状況下、私は私の音声書簡インテリジェンスレポートシリーズの未来についていくつかのコメントがあります。

ご存知のように、私は1975年6月に6年半前にカセットテープに関する月刊報告書として音声書簡を始めました。2年近く前の1980年2月、私のテープレポートはほぼ致命的な心臓発作によって中断されました。神の恵みによって私は4ヶ月後の1980年6月に私の音声書簡レポートを再開するのに十分な回復しました。それ以来、私の健康は改善し続けており、今日私はそれが基本的に正常に戻ったと感じていますが、あなたはおそらくあなたがこの日私はもはや本当に毎月のベースで音声書簡を録音していないことに気付きました。物理的にできないからというより、閉ざされたドアの後ろで行われる出来事が、実現に遅れているからなのです。一部報告するよりも、私は物語の全貌をお伝えするのを待ちました。しかし、今、戦争がますます近づくにつれて、出来事は加速しています。

報告を頻繁にリリースするように頼まれた人もいます。みなさんの多くは、何らかの種類の印刷レポートを受け取ることに興味があることを示しており、現在の不況のために、興味のある人々がもはやカセットテープを買う余裕がないと感じているという事実は無視できません。同時に、この段階のコストの増加に私たちも圧迫されています。私はこれらの新興のニーズを満たすためにどのように考えてきたと私は時間が私の音声書簡インテリジェンスレポートプログラムの新しい段階のために来たと信じています。

この新しいフェーズでは、カセットテープのレポートは、より頻繁に続き、より頻繁に、より安価になる完全に新しい印刷ニュースレターが加わります。具体的に言えば、ここで私が提案するのは

最初に - 私の基本的な音声書簡カセットテープレポートは、継続するが、あまり頻繁には、私の現在の計画は、音声書簡番号71を、来年1月、1982年1月、その後四半期 - すなわち、3ヶ月ごとに記録することです。録音するたびに、幅広い視点と主な基礎となる新しい知能に集中します。

第二に - 私は今 "音声書簡更新"として知られているように、すぐに短い印刷ニュースレターを最初に開始したいと考えています。ぼくの望みは、1枚のテープを録画し、1年に2回休暇を過ごすことを除いて、2週間ごとに印刷されたアップデートレポートを発行することだ。印刷されたアップデートニュースレターは、名前が意味するもの、つまりドアを閉めたままの速いイベントの迅速な更新になります。

これからのイベントを理解するために必要な基本的な背景のほとんどは、すでに私の70の音声書簡テープといくつかのオーディオブックテープで発表されています。イベントが高速化されているため、私の印刷された更新ニュースレターでは、すでに利用可能なこの情報を参照します。

新しく印刷されたアップデートニュースレターの購読価格は、米国とカナダでこの3ヶ月間10.00ドル未満になります。また、問題の複数のコピーの価格も大幅に引き下げられます。多くの人が私に、真実をより早く他人に広めるために、これを望んでいると言いました。

3つの方法で購読することができます。

(1)私の音声書簡テープを、希望すれば、1人で購読して、71番のあとで四半期ごとに受け取ることができます。

または、1年を通じて6つの例外を除いて、2週間ごとに受信し、低コストで印刷された更新ニュースレターのみを購読することができます。

または、両方を購読することができます。ちなみに、テーププラス印刷されたアップデートニュースレターという両方の購読の合計価格は、過去にテープだけでしたのとほぼ同じになります。

71番以上の私の音声書簡を有料購読している人のために、私たちは当然、あなたに合わせるための公平な手配を行います。

来月、音声書簡71番を録音した後、ご契約内容について、弊社営業所よりご連絡させていただきますが、当面は私の考えをお伝えし、ご返答の機会を頂きたいと思っております。随時、仲間との検討や相談を重ねてきた結果、この新たなステップが必要かもしれないと信じています。このように、私はあなたが私にそれらを表現したように、あなたのニーズに対応できると思います。また、このことは、生死の出来事のペースアップに遅れずについていくための手伝いになると思います。

この新しい計画について、すぐにカードや手紙でお聞きください。来月、音声書簡71号で最終決定を発表する前に、あなたの反応を知りたい。できるだけ早くあなたのメッセージを確実に受け取るために、メリーランド州の当社のオフィスであなたのカードと手紙を私に送ってください。アドレスは次のとおりです。

P.O. Box 276 Savage, Maryland Zip 20763

更新などのご依頼は、必ず別途お持ちください。

友人たちや出来事が加速し、核戦争の第一次大戦へとつながっています。しかし、私の希望と祈りは、あなたと私が共に協力して、主イエス・キリストの真理を私たちの悩んだ世界でチャンスを与えることです。もしそうするなら、私たちは皆、1982年を幸せで聖なる、そして平和な新年にするために、私たちの役割を担っています。

次回まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

• • •

音声書簡 第71号

1982年1月29日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年1月29日です。これは私の音声書簡番号71です。

水曜日1月13日の午後、ワシントンDCの政府事務所や企業は労働者が家に帰れるよう早く閉鎖された。通勤者が暴風雨の中を戦い、首都は巨大な渋滞に陥った。最悪のジャムはポトマック川を渡ってバージニア州の近くの郊外へと繋がる橋の上にありました。バンパーツーバンパーの交通で、雪を流した橋を自動車がすすいでいた。

ジェット旅客機が、雪の嵐の中を飛び出していた。飛行機はワシントン中心部のすぐ南にある川の隣にある国立空港から離陸していた。必要な手順に従って、ジェット機はねじれており、登りながらポトマック川を越えていた。

突然、空港に最も近い2つの14丁目橋の運転手が恐怖で見上げました。青、緑、白のジェットライナーが、吹雪から叫び出しました。音が聞こえない高鳴り声、橋を揺らす金属の破砕、ポトマック川で滑らかな氷を砕いた巨大な水しぶき、衝撃的な瞬間、静けさ、そして人々が停滞した車から降り注ぐときのパンデモニウムがありました。橋の上には、難破した車のグリズリーシーンがありました。橋の手すりの50フィートの幅は無くなり、ジェット船の破砕した残骸の下の川では、急速に沈んで見えなくなった。間もなく、全国でニュースニュースが広まった。フロリダ州タンパ行きのエアフロリダボーイング737便がワシントン国際空港発着で墜落!

悲劇の直後に、ニュースは事故の心が痛む人間の関心の側面に焦点を当てました。何度も、私たちは、その場しのぎの救助活動のテレビシーンを見てきました。氷に覆われたポトマック川から釣り出される貴重な生存者の、そのしびれする光景を忘れる人はほとんどいないでしょう。何百万人もの人々が、水没した女性を救うために泳ぎ出すという、自分の命を危険にさらした傍観者の英雄意識に触発されました。そして、私の友人、私たちの主イエス・キリストは、その日最高のヒーローに報います。彼は、何度も救助指輪を他の人に渡した後、自分自身を死なせ、クラッシュ生存者でした。彼は、実体レーガンが翌日ニューヨーク市の演説で言及した男でした。ボリシェヴィキ=シオニズムの都であるアメリカに居たように、私たちの大統領が「偉大な栄光は人間をもたない」という言葉でイエス・キリストを間違った言葉で引用したと疑われています。確かに、他人が生きることができることを命じた男性は、政治家の栄光へのこだわりよりも良いエピタフに値する。主イエス・キリストが本当に言ったことは、「このほかには、より大いなる愛は、人間が友達のために命を捨てることを、誰も持っていない」ということです。主が2000年近く前にやったことであり、その水の中の男はフロリダ航空90便の墜落の後もやったことです。

友人たち、90便墜落のまさに人間の悲劇は、それ自体が重要である。しかし、先が迫っているさらに大きな悲劇を避ける希望があるなら、人間にとっての関心事を超えて見なければならない。なぜ飛行機が事故を起こしたのか?なぜ飛行機?事故の原因は?

私たちは、これらの質問に対する答えが与えられていると信じられています。しかし、真の答え、私の友人は、あなたが今まで聞いたことと大きく異なります!

フロリダ航空90便の墜落は恐ろしい悲劇でしたが、それ以上のものでした。また、これは米国の特定の強力なサークルへの警告として意図されており、独立した事件ではなく、現在はるかに大きなパターンの一部が形になっていました。

ロシアと米国の支配者との間の秘密戦争が約5年間続いています。秘密戦争は、ワックスと衰退し、今再び加熱している。現在も続く内戦では、ロシアが攻撃を仕掛けています。少なくとも当面の間、ポーランド時間爆弾に投じられたヒューズを出したクレムリンは、ここで彼らのボリシェヴィキの敵に対して反撃している。ロシアでは、秘密の新たな支配者たちが、アメリカで権力を握ったボリシェヴィキにメッセージを送ろうとしています。メッセージは「戦争は支払わない」です。ロシア人は、ほとんどの国民に完全に疑いのない多くの方法でこの警告メッセージを配信しています。

ロシアは、米国と我々の同盟国の一部に対して、再び地理学的な戦争を解き放ちます。この地質学的猛攻撃の1つの側面は気象戦争である。フロリダ州航空90便の墜落事故は、人為的な悪天候の中、発生した。ロシアも、地殻変動兵器「人工地震」を使って、アメリカ弓を撃ちまくっている。また、ロシアは、アメリカと西洋の経済を、別の戦線で攻撃する準備もしている。1982年1月、クレムリンは驚くべき経済クーデターを巻き起こしました。今年が終わる前に、米国の経済全体がロシアの手に完全に崩壊する脆弱性を持つでしょう!

この音声書簡では、現在進行中の新しいロシアの攻撃についての詳細をお伝えします。また、音声書簡テープシリーズで毎月の報告を再開する予定です。先月の音声書簡70番で私のコメントの反応に基づいて、私はこれが私がこの時点で結局のところあなたに役立つことができる最良の方法であると考えています。あとは「Last Minute Summary」で詳しくお話しします。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - "シベリアエクスプレス"と更新されたロシアの地球物理学戦争トピック2 - ロシアの秘密経済クーデタードル資産トピック3 - 核戦争1のためのシフト同盟

トピック1 - 1775年3月の有名な自由か死のスピーチで、パトリック・ヘンリーは現代で新しい意味を取ったいくつかの言葉について話しました。彼は言った、引用。

「紳士は泣く、平和、平和、しかし平和はない。戦争は実際に始まったのだ!北から舞い上がる次の風が、耳に響く武器の衝突をもたらすのだ!」

今日、ワシントン州の声は平和を維持すると語ります。しかし今日では、パトリック・ヘンリーの日よりも「平和」の叫びが恥ずかしいです。秘密戦争が進行中であり、今月は、その秘密戦争の一環として、前例のない強風が北部から吹き込んできた。

米国全体では、1982年1月が歴史上最も厳しい年でした。カナダの国境からフロリダまで、数多くの場所で、低温記録は大きなマージンによって破られてきました。雪に慣れている北部州でも吹雪をまとって麻痺させ、アメリカ南部の広大な地域では、歴史的に前例のない北極圏以下の空気が吹き飛ばされています。吹雪、そよ風、凍りついた雨、厳しい寒さ - それは今年の1月の米国東部の3分の2の物語でした。

一方、西海岸は主に別の問題に直面しています - 巨大な泥スライドと多くの死を引き起こす信じられないほどの暴風雨の呪文。ロッキーマウンテン州は独自の問題を抱えています。ハリケーンよりも強風が強い地域もある。ほんの数日前、コロラド州北部では、風が時速140マイル(約1万2800km)で強まった。

米国国立気象局は、北極圏の大気に繰り返し侵入するこの冬のニックネームを世に送り出しました。彼らはそれを「シベリアエクスプレス」と呼んでいます。ソビエト連邦のシベリア北部は、地球上で最も寒い地域の一つです。そこは、北米各地に大風が吹きこんだ場所。そして、私の友達は、この場所は天候修正技術によって指示されています!

ロシアが大量気象修正を行うための基本的な武器は、ほぼ2年前に音声書簡第54号で報告したように、まだあります。ロシアは2本の秘密空間を2本の義足で使用した。地球の電磁場の中で浮上する宇宙圏の艦隊です。ビーム武器を使って、上層大気の電荷を変化させることで、嵐システムを導くことができる。そして、ある種の嵐を防ごうとする為に、ロシア人は秘密空間の三脚、すなわち月基地の複合体を別の脚で使う。月面に存在した非常に強力な粒子ビーム兵器は、嵐を消すために海に発射することができます。宇宙戦隊は、これらの人工嵐を構築および導くために自然の気象力を利用する。音声書簡54番で詳しく説明しましたので、もう二度と繰り返さないように。

当時私が明らかにしたように、ロシア人は、その月、1980年2月、米国に対してこれらの新しい気象戦争の技術を使用し始めました。クレムリンはロシアに対するカーター政権の穀物禁輸に反撃していた。ボリシェヴィキは、昔のお気に入りの武器である飢餓を、彼らがコントロールしていたロシアに対して使おうとしていた。ロシアでは1980年2月に、カリフォルニア南部とアリゾナ州の農業地帯を襲う信じられないほどの暴風雨が発生しました。カーター政権の穀物禁輸令は1980年の夏まで続き、ロシアも天候を改良した。

長距離天気予報士の驚くべきことに、1980年の夏は干ばつと猛暑の記録を立てました。作物は雨不足と過熱で死に、数千頭の牛は同じ理由で死んだ。南西部では、何百万羽もの鶏が熱波の下で足で揚げられ、水不足は全国的に増加し始め、当時ピーナッツ農家の社長にその点を振り向けるために、ピーナッツ作物は失敗しました。

ボリシェヴィキは1980年末まで穀物禁輸を続けた。政権が変わりそうになり、新政権は禁輸を終わらせることを期待していたが、ロシアは圧力をかけ続けた。1981年1月、ほんの1年前、奇妙な寒波がアメリカを襲った。1981年1月13日、ワシントン・スターが「シベリアの寒さは今日、南東に記録的な凍りつきをもたらし、フロリダに深く潜り込み、そこではキツネや野菜栽培者が農作物を、この世紀の最悪の冬の猛攻撃に対

して救おうと戦った」と報じた。その日、フロリダのブドウの25%が凍結によって殺されていることが発表された。凍結はアメリカの特定の野菜供給の最大半分を殺害した。1年前のそのニュースが、私の友人たちにとって身近な話題になったら、それは当然だ。今月、アメリカ東海岸を凍らせ、フロリダの農作物を損傷した北極の奇妙な川は、ロシアの天候修正の結果でした。できることの限られた味だった。アメリカの支配者には、ロシアに対する飢餓のキャンペーンで災害を訴えていると警告しました。3ヶ月後にロシアに対する穀物禁輸が解除された。これに対して、アメリカに対するロシア気象戦争は終結し、1981年の夏、天気の面では平常に戻った。

というわけで、12月中旬までそのようにしていた。ポーランドでは軍法が成立し、当時はレーガン政権を支配していなかったアメリカ・ボリシェヴィキがワシントンで再び権力を握った。レーガン大統領はすぐに、前任者がアフガニスタンに対して行ったように、ロシアに対する制裁について語り始めました。そして、再び新政権は、新しい穀物禁輸はロシアに対して考慮されるべきであると述べ始めました。大統領によると、今度は禁輸措置を密かにするための措置を取るべきだという。ロシアの新支配者にはそれで十分でした。彼らはレーガン=ベギン公爵が戦争を起こそうとした努力について知っており、話の時間は非常に短くなっていると確信しています。ロシアとロシアが最近追放したボリシェヴィキのマスターの間で戦争は避けられないと信じられています。12月下旬、政治局は、アメリカ合衆国に対する攻撃を引き受ける時が来たと合意した。

ロシアの気象攻撃は、西海岸に対する暴風雨攻撃から始まりました。音声書簡54で詳述した技術を用いて、コスモスフィアは部分的に沖合、一部内陸に展開されました。それぞれ4つの宇宙圏の四方形に配置された沖合のものは、デフォーカス電子ビームを使用して、負に荷電した蒸気雲をセットアップした。内陸部では、海岸からある程度の距離があり、2つのコスモスフィアの二重体がそれぞれ、ビーム武器から陽子を正に帯電させて大気を装填した。これにより、雨天時における放散のために、大量の水を目標区域へ移動させることとなった。暴風雨による攻撃は、西海岸の大部分、特にカリフォルニアにさまざまな降雨量をもたらすように設定されたが、主な目標として選ばれた地域はサンフランシスコを中心とした200マイルの延伸であった。サンフランシスコを選んだ理由は、とても単純です。ロシアの新しい支配グループは、アメリカ合衆国を退化とみなし、その見解の中で西海岸の都市の中で最も退化している都市はサンフランシスコである。1月5日から数日間、サンフランシスコ周辺の地域は、雨のトレントが絶え間なく降ることに見舞われた。サンフランシスコ市は孤立するまで続き、洪水水で遮断され、サンフランシスコの南にあるサンタクルーズ地区では、家屋、車、20人以上の犠牲者を連れて山腹が崩れた。週末には暴風雨が激減した。

次の天候攻撃は北極の広大な空気の波の形で醸造していた - 最初のシベリアエクスプレスが途中にあった。シベリア急行のテクニックは、音声書簡番号54のコスモスフィア技術の新しいバリエーションです。ロシアは、世界の1つの場所から巨大な大気塊を地球上の別の場所に輸送する方法を学びました。

第一に、ロシアはシベリア北東部を17個飛行隊と、多数のコスモスフィアを配備した。この地域は東経105度から170度、緯度65度から北極海まで広がった。これらの宇宙圏は、凍結した気体全体に対して強い負電荷を与えるために、一定期間にわたってデフォーカス電子ビームを用いた。シベリアの気温は60度から70度まで下がった。次に、北太平洋を約1000マイル間隔でアメリカに向かって展開した。ネックレスのビーズのようなコスモスフィアの戦隊は、日本北部からカリフォルニア北部のユーレカ付近まで一線を辿った。この太平洋横断線のコスモスフィアはシベリア急行気団が従うための軌道を形成した。宇宙空間にホバリングして、アメリカに向けてシベリアの大気を惹きつけるために膨大な数の陽子を排出した。負に帯電したシベリアの空気は東向きに引き寄せられ、また大気の低気圧パターンによって比較的影響を受けない通常の空気よりも高くなった。

気象図では、シベリアの大気塊はまるでカナダから水平に流れ落ちるかのように描かれていますが、シベリアの空気は実際には別のルートによって到着します。大陸間を東へ向かって、コスモスフィアは超寒い空気で陸地を浸水させる。つまり、北米全域に、通常の水平方向ではなく上からこぼれていくのです。シベリアの空気は、この人工ルートによって非常に速くここに届き、そうでなければそれほど暖かくなりません。その結果、多くの気象士が頭を引っかく骨冷えの天気。そして、この技術の副産物として、下降するシベリアの空気の端の周りに激しい風が吹き出されます。これらは特にロッキー山脈に沿って激しくある。

最初のシベリアエクスプレスの寒波は慎重にタイミングがとれました。1981年1月13日、フロリダの農作物を壊滅させた冷凍庫についての報告を前に挙げました。今年1月13日、1年後の1月13日、フロリダで再び殺人の凍結が起きたが、今回ははるかに悪化した。昨年1月の被害は約2億3000万ドルだったが、今回はフロリダ州のシトラスと野菜作物の84%が10億ドル以上の損失で凍結した。

フロリダ州の驚くべき作物損失のニュースは、1月13日水曜日でした。同年の午後、ワシントン州にある国際空港からエア・フロリダ・ボーイング737が離陸を試みました。フロリダ州タンパ行き90便の事故だった。90便とその他多くの機体が、その日の午後、吹雪のため遅延した。南北に走るメイン滑走路は、雪をきれいにしている間、1時間以上閉鎖されました。一方、90便や他の飛行機が乗客を搭乗させ、ターミナルで待った。地上の乗組員は、飛行機に不凍液を吹きかけました。ワシントン・ポスト紙では、90便のパイロットである乗客が「彼らは継続的に機体を凍結していた」と2日後に引用した。最後に、滑走路が準備できたという知らせが、管制塔から出ました。ジェット旅客機はターミナルから離陸し、滑走路までタクシーを走らせていた。雪はまだ降っていたが、寒冷な乾燥した雪であり、寒冷な雨や凍った雨よりも氷を降らせる可能性は低いと伝えられている。後に別の飛行機のパイロットの1人は、彼はエアフロリダジェットで氷を見たと思ったと言った。でも、パイロットたちは氷がまったく見ていないと言いました。

90便が出発を待ったため、18機が難なく離陸し、1機が別の飛行ラインに属する737機であった。90便とは異なり、乗客を満員で運んでいた。事故は起きなかったが、フロ

リダ航空のジェット機は不幸なことにはならなかった。乗客には5人の重要な軍人が乗っていた。フロリダ州のいわゆるラピッド・デプロイ軍の本拠地に割り当てられた特殊レーザー戦力任務部隊のメンバーであった。それは、私の友人である軍隊です。これは、近日中東戦争に向けて非常に密かに準備中です。ペンタゴンで会議を開いた後、兵士達はフロリダ州の本拠地に戻った。

ついにエア・フロリダ737が滑走路の端に座った。嵐雲の中、ロシア宇宙圏が上空を飛行中に追跡していたが、中性子ビーム兵器で武装していた。午後3時59分にジェット機は滑走路を離陸した。宇宙圏は、ジェット機が滑走路を半分ほど下って時速100マイル以上移動するまで待っていた。そして、目に見えない中性子ビームがジェットライナーのコックピットで雪の中を発射されました。音声書簡64では、中性子放射の激しい爆発によって生じる効果について説明しました。電気的活動の全てを阻害する。そこには、脳、目、神経系、心臓など、人体の電気的活動が含まれます。ビームがエアフロリダジェットで発射されると、パイロットと副操縦士は即座に意識不明または殺されると予測された。ジェット機は加速し、滑走路から流れ落ち、最後には小さな空港の境界線を川に突っ込むことになる。政府関係者が一般大衆に説明するのは非常に奇妙な事故で、1つは非常に難しいものでしたが、ロシア人は計算を間違えました。中性子放射に対する抵抗力は個人によって大きく異なり、コックピットにいる人は意識を少しだけ引き離した。

コックピットで何が起きたのかはわかりませんが、飛行機が何をしたのかはわかります。ジェット機は滑走路を滑走する代わりに下降した。ブレーキをかける努力もあったが、エンジンは満タンのままだった。機体は急な急上昇を続けたが、ブレーキは飛行機がゆっくり加速し続けるのを妨げられなかった。滑走路から外れて上向きに上昇するにつれて、飛行機は完全な離陸速度に達した。そのとき、コントロールしていた者がついにブラックアウトしたと信じられています。飛行機は急に上向きになりすぎて、普通に登るのではなく、空中を飛び始めた。パイロットも副操縦士もそのことを続けることはできなかったが、修正はされなかった。同様に驚くべきことに、着陸装置は決して引き上げられませんでした。通常、離陸直後にギアを持ち上げて、飛行機を合理化するのに役立ちます。パイロットが氷に問題があった場合、または墜落が間近だった場合、それはさらに緊急性があります。でも、その日の午後、エアフロリダが雪空から落ちて、まだ鼻をかいてギアを下ろしていたのに、ブレーキを外して衝撃を受けるのは、90便からのメイデーコールではありませんでした。

5日後には、ロシア宇宙圏が、新たな飛行機事故を引き起こし、指導者への警告を引き続き運転し続けました。空軍の誇りである「サンダーバード」と呼ばれる航空デモ隊は、ネバダ州インディアンスプリングス空軍基地の近くで練習していた。彼らは「ライン・アバスト・ループ」と呼ばれる訓練を練習していたが、そこでは4機のT-38ジェット機が急降下して地面に近づき、地面に着いた。サンダーバードの作戦で最も難しいとは考えられていないが、緊密な調整が必要である。リーダーはループを正しく取得することに集中し、残り3つはリーダーを正確にフォローすることに集中します。その日の午後、ネバダ砂漠をコスモスフィアが待っていた。4機のジェット機が地球に向

かって叫ぶと、コスモスフィアは地面に近づくまで待った。そして、パイロットを無力化して、鉛飛行機のコックピットに中性子ビームが発射されました。リードプレーンは砂漠に耕し、他の3人はリーダーに続いて同じことをしました。

その頃までに、この国はシベリア急行の2番目の極寒波に見舞われていた。ロシアが実施する地理学戦争キャンペーンには、天候以外のものも含まれます。

15ヶ月前の音声レター59では、北東部でロシアの地震発生コバルト爆弾が植えられていると報告しました。ニューヨーク市の周辺で最も集中している地域ですが、私が報告したように、北東からニューイングランドにも広がっています。それ以来、追加の地震発生器が植えられ、今月は2回使用されています。1月9日、カナダ東部のメイン州近郊で、リヒタースケールで5.9で地震が発生した。ニューイングランド地震は127年ぶりの規模であった。9日後には、ニューハンプシャー州で2度目の地震が発生した。

北東部で地震が近づくなら、ニューヨーク市にもっと近いのなら、驚くことではない。ロシアは攻撃的であり、私たちの戦争狂った支配者はこれらの警告を聞き入れようとしません。

トピック2 - 1982年の今年は、経済面で悪いニュースから始まりました。インフレは少し緩んだと言われていますが、すべての世帯の人々が知っているように、それは決して消えていません。ほんの10年前、ニクソン大統領は公式インフレ率がわずか7〜8%に達した時に「国家非常事態」を宣言しました。もし、10%のインフレが進行中だと誰かがあなたに言ったなら、おそらく信じなかったでしょう。

インフレ率が悪ければ、何百万人ものアメリカ人の心の中で、それを背景に押し込むのが別の懸念です。今は1番心配なのは、職を失うこと。今月初め、公式に計算したように、失業率は12月に8.9%に達したことが発表されました。実際に国の商品を生産するブルーカラー労働者の間では、それはさらに悪いです。8人に1人以上が失業している。失業は自動車産業で最悪の事態です。公式には、12月に失業した自動車労働者の22%近くが失業していた。

自動車産業は、友達は、不況にとどまらず、不況にかかっています。住宅や建築についても、同じことが言えます。音声書簡69で詳しく説明したように、この2つのセクターは、アメリカの経済全体を恐慌に投げ込む鍵となります。私たちは、経済の停滞の蔓延、すなわち高い失業率と高いインフレ率に、ますます深く降り注いでいます。

友よ、偶然の出来事は何もない。より強力な力を掴もうとする強力な勢力によって組織され、その計画はずっと前に策定されました!だから私は8年前、私の本『The Conspiracy Against The Dollar』で、現在の問題について事前に詳細を述べることができました。例えば、今日、米国の企業は信用危機、いわゆる民間の連邦準備制度のタイトマネー政策に苦しめられています。インフレ回復のためには、厳しいお金と高い金利が苦い薬だと言われています。その結果、ほんの数年前にインフレを歓迎した中小企業は、今、そのために苦しんでいます。今となっては8年前に警告しようとした状況です。83ページ目はこのように書きました。

「...停滞の初期段階では、債務を抱えるこれらの産業は、安いドルで借金を返済することができます。しかし、後期では、これらの同じ産業は、資本の不足を経験しやすいのです」

ホワイトハウスとキャピトルヒルは、私たち数百万人が経済状態の悪化からひどく傷ついていることをよく認識しています。そして、政治的な干し草を作るために、彼らは互いに指を向け、自分自身をチャンピオンであると宣言しています。一方、彼らは状況に対処するために具体的に何をしましたか?何故、もちろん、彼らは自分自身を助けています!

ほんの数日前、内国歳入庁は、議会の議員にとって信じられないほどの新たな減税を発表した。議会が命令した新しい規則では、事実上、連邦所得税を支払うことを議会議員と上院議員に免除した。残りの私たちも、目的を達成しようと努力しているのに、議会は、メンバーが私たちの窮状を共有しないように、もう一度確認した。会社を救うために最近、給料の大きな部分をあきらめた労働者は、まだサムおじさんに支払う必要があります - しかし、あなたの上院議員や議員ではありません!次回議会議員が、経済の悪化についてワニの涙を流すのを見たときのことを思い出してください。

経済を悩ませている高い金利を設定する責任がある連邦準備制度理事会はどうでしょうか?失業率の急上昇を目の当たりにし、民間中央銀行の制度が少し下降したのかもしれない。

連邦準備制度理事会(FRB)のボルカー議長は今週ラスベガスで演説し、これについて回答した。Home Buildersの規約に言及し、Volcker氏は事実上金利急落はやるべきことを行っていると述べた。Volckerによれば、連邦準備制度は金利を下げて資金をゆるめるつもりはないという。でも、なぜポール・ボルカーに何か期待する人がいるのでしょうか? 8年前、私の著書で詳しく説明したように、Volckerはドルを台無しにするという長距離計画の主要アーキテクトの1人でした。1974年に初めて講演したテープで、Volckerの役割について詳しく説明しました。そのテープの中で、アメリカの金の精霊を助ける大陰謀者の1人として、ボルカーの役割について言及しました。

あらゆる面で、私の友人は、汚職、二重取引、嘘、利益相反、そして高い場所での犯罪があります。

先月私は、ゴールドスキャンダルの新しい段階が進行中であると報告しました。ニューヨーク検定局から安全でないウェストポイント・デポジトリへの金の移動が関与している。レーガン政権は、ニューヨークアッセイ事務所を閉鎖する準備を進めており、何の意味もない言い訳をしている。そうした言い訳の一つは、セキュリティを改善することですが、ウェストポイントのセキュリティは、ニューヨークアッセイオフィスよりもさらに悪いです。金を動かすもう1つの言い訳は、お金を節約すると言われていますが、金の振り替えのために何十万ドルものドルがウェストポイントで浪費されています。金の転送の唯一の本当の結果は、それが盗むことを容易にすることです!

先月私が報じたように、アッセイオフィスの閉鎖計画の実施に関わった主要な人物は、アラン・ゴールドマン博士でした。ゴールドマンは1970年から造幣局に勤務しており、

しばらくの間副長官を務めている。ドナ・ポープ監督は、政治家の任命を受けた人物で、名目上の地位はほんのわずかです。それゆえ、金人である。

非常に奇妙な新開発がありました。ニューヨーク・アッセイ・オフィスの閉鎖を目論んでイベントを企画したゴールドマンは、12月22日に造幣局のトップ職を辞した。民間企業での地位を認められたと伝えられている。何がおかしいのでしょう?ニューヨークアッセイオフィスは、国内唯一の貴金属精製施設です。閉鎖されたレーガン政権は、金などの貴金属の精製を民間産業に委託する計画です。政府精製契約を締結した人なら誰でも、このバナンザになります。そして、ミントを離れたばかりのゴールドマン博士は、たまたま貴金属精製の専門家でした。

ニューヨーク・アッセイオフィス閉鎖計画をめぐる奇妙な状況は、多くの疑問を提起しており、これらの問題は、別の情報源からの閉鎖計画に関する大きな懸念に照らして倍増している。

その情報源は、私の友人はアメリカ海軍です。これまでのところ、アッセイ事務所は海軍の銀回収プログラムにおいて重要な役割を果たしてきました。海軍は毎年多くの材料から銀の回収のための継続的な要件を持っています。これらの材料は、消耗バッテリー、写真用品、および分類システムの多くのコンポーネントを含みます。海軍は、これらのものをニューヨークのアッセイ事務所に送って、銀を抽出して海軍に返します。さらに、海軍の銀回収プログラムは大量の貴金属副産物を生成します。これらの副産物は、金だけでなく、金よりもはるかに価値がある白金やイリジウムなどの希少金属も含まれています。ニューヨークアッセイ事務所は、これらの貴金属副産物を海軍に返却しません。代わりに、政府の重要な材料や財務省の戦略的備蓄に返されます。いずれにせよ、これらの貴重な副産物は政府の手に残っている。アッセイ事務所を閉鎖する計画は海軍を武装させている。

銀回収プログラムを民間産業に譲渡すると、政府はそれらの貴金属副産物のコントロールを失うことになります!海軍は、精製業者が大量の副産物を投入する立場にあると確信しています。精製業者にとって、大きな利益となり、国家安全保障を侵害する可能性もある。レーガン政権は、国家安全保障を最優先事項としながらも、ニューヨーク検定局の閉鎖によって被害を受けることを提案している。はい、貴金属副産物利益の風が民間精製業者を待ちます。そして、私の友人のアラン・ゴールドマン博士は、民間企業に入社したばかりで、貴金属副産物を抽出する分野の米国の造幣局のトップスペシャリストでした。

ゴールドマン事件以外にも、孤立したウェストポイント・デポジトリへの金の急激な移動についてさらに多くの疑問が提起されている。これらの開発の一つは、米国ゴールド委員会から間もなく期待される推奨事項で行われている変更です。

67番の音声書簡で、ゴールド委員会が新しい擬似金基準をアメリカに提案した計画について詳しく説明しましたが、この数週間で計画が変更されました。代わりに、政府は委員会に、その心理的価値のために新しい金貨が鋳造されるように推奨することを望んでいる。初期の擬似金スタンダード計画では、いくつかの金が手元にあることが

必要だったが、現在は、米国政府は、フリーマーケットの仲介者を通して、金の密かに販売を自由にする必要があります。その理由は、ロシアによる驚くべき経済クーデターです。

米国諜報機関は、昨年秋の初めに大きな何かが作業中であるヒントを最初に拾いました。情報が進展するにつれて、ニューヨークアッセイオフィスのゴールドをウェストポイントに移す決定が下され、今月初め、1月11日に恐ろしいロシアの経済クーデターが始まりました。その日起こったのはスイスのジュネーブでの密約でした - 逆にできない多くの最初のものです!ロシア政府にアメリカ合衆国に対する決定的な経済優位性を与える取引が徐々に行われた。ソ連は、特に米国財務省、そしてこの国の経済的な運命に対して壊滅的な影響力を与えます!

今月始まった一連の取引が完了すると、クレムリンはアメリカの経済構造を効果的にコントロールできるようになります。ロシア人は、どんな方法でもこのユニークな力を使う立場になります。彼らは必要に応じて、ここで偉大なと強力な軍の経済的な操縦を混乱させるためにそれを使うことができます。銀行口座やドル建てのファンドを持っている人全員の投資や資産を破壊するためにも使うことができ、アメリカの秘密兵器が停止されないとアメリカの支配者に経済的な脅迫をすることができる。現在進行中の取引が完了すると、それらの機能はロシアの手に渡ります!

1月11日の取引は、ロシアが他の利益のために巨額の金の売却を行ったことであった。第一に、ロシアはジュネーブ3銀行の支配下、数十億ドル相当の金のエスクローを投入していた。その後、金の買い手は何十億ドルにも及ぶ米国財務省証券を支払った - つまり、これらの財務省の責任の楽器のタイトルはソ連に移されました。金買い手が膨大な量の財務証券を管理しているため、この売却は、多くの人にとって最初のものです。これらの証券は、特定の日に利息と成熟します。成熟した日付では、所有者はそれらを投入し、財務省から校長の全額支払いを受け取る権利を持っていますが、通常はそれは起こりません。証券保有者の多くは、成熟した日にそれを転がし、つまり、保有者は古い紙幣や債券を新しい紙幣と交換し、利息を収集し続けます。しかし、現在、何十億ドルにも及ぶ米国財務省証券がロシア政府の手に渡るようになりつつある。財務省に提示して「支払いを」と言うことができます

米国の情報機関は1月11日の取引完了直後に通知を受けた。政府の一部の役人は、金の市場価格を下げることで合意を解除しようとしています。そのために、アメリカの衰退した在庫のほとんど残っていない金は、不愉快なチャネルを通じて公開市場で密かに販売されていますが、これまでのところ、この戦術は金市場に影響を与えていません。

いずれにせよ、私の友人は、ロシアと特定のペルシャ湾アラブ人の間で合意が成立しており、この金融取引は世界の歴史上稀なものであるため、金の市場価格がゼロに下がったとしても、両国は既に従うと決定しています。主な根拠は道徳的根拠である。両当事者は、米国が絶望的に悪化したと信じています。彼らの目からすると、アメリカはバビロンです。そして「バビロン」が落ちるまで、世界は平和を知ることは決してないでしょう。

こういう言葉で言うと、パニックな恐怖のどん底の雰囲気が、ここの金融界に浸透している。未払いの国債の合計は1兆ドルになりました!ソ連は、その債務の一部をコントロールするようになった。財務省のトップの職員は、災害の幽霊が先を向いているのを目の当たりにし始めている。ロシアは、実際には、銀行のように米国財務省に入り、預金を引き出します。このようにして生じる緊張は、他の大蔵証券保有者に対して、財務省の立場の弱さに対する恐れから、同じことをする可能性がある。アメリカの財務省で国際線を走る、全銀行の経営の偉大な祖父に雪玉をすべての可能性があります!国庫は、1兆ドルにも及ぶ国債を返済できず、国庫は崩壊する。

3日前、レーガン大統領は1月26日、初めて「連邦」演説を行った。同日、スイスのジュネーブで、アメリカとロシアのトップ2人の外交官が一日中会合を開いた。アレクサンダー・ヘイグ国務長官とロシアのアンドレイ・グロミコ外相は、その日、予定よりもずっと長い時間、合計で8時間近く会合しました。

会議の公的な理由については意図的に曖昧なものだった。会議には特別な議題は存在しなかったと仮定されている - 交渉に特有なものはなく、達成すべき明確な目標もなかった。実際、記者たちには、双方が事前にコメントしていた。ヘイグは、SALT交渉の再開について話すつもりはないと述べた;グロミコはポーランドについて話すつもりはないと述べた;そして結局、議論の結果を発表した1つでさえ否定的だった。レーガンとブレジネフの間の東西首脳会談の実施に向けた努力は、裏火にかけられていると言われた。

ヘイグとグロミコの出会いは、そのように表面を見たが、その日起こったことの背後には、はるかに異なっていた。会議はロシアが密約を締結してわずか15日後に行われ、ロシアの財政クーデターとハイグ=グロミコ会談が同じジュネーブで行われていたことを象徴した。

ヘイグとグロミコの会談は、国際関係における驚くべき新たな転機を映し出します。何が起きたのかを理解するためには、今日の世界大国への闘争が表面よりも複雑であることを認識することが不可欠です。毎日のニュースでは、これは基本的に2人の敵対者の間の闘争であるように思われる - 米国とロシア。他は、アメリカ側、ロシア側、あるいは非同盟国である第三世界の一部に分類される。そのコンセプトはシンプルで、誰もが理解できるものです。旧来の我々と彼らのアイデアです残念ながら、それはたまたま間違っている。

事実、今日、世界大国をめぐる闘争は、両面ではなく、三面である。今日、世界では3つの偉大な権力派が働いており、それぞれが他の2つに対して口論と操縦をしています。私は、これらの3つの権力派とその関係について、多くの過去の報告をあなたに詳しく伝えるために捧げてきましたが、私は彼らが誰であるかをもう一度思い出させましょう。

パワーファクション1はロックフェラー・カルテルであり、ビッグ・オイル、ビッグ・バンキング、ビッグ・ビジネスを包含している。約3年前までロックフェラー・カルテ

ルは、ここではアメリカを支配していた。アメリカの政府の政策はロックフェラー政策であり、アメリカ戦争はロックフェラー戦争であった。

パワーファクション2は、ボリシェヴィキとシオニストの国際軸です。音声書簡49番と50番で詳述したように、ボリシェヴィキとシオニズムは密接に関係しており、その存在はロックフェラーが助けたこともある。1917年にボリシェヴィキがロシアに併合されると、ロシア・ボリシェヴィキとロックフェラー・カルテルの間で秘密同盟が成立した。この2つの派閥は、60年間、相互利益のためにソビエト連邦とアメリカ合衆国を組織した。敵のふりをすることで、彼らは世界を揺さぶる巨大なピンカー運動を確立した。

Power Faction 3は、ここ数年でこの写真を完全に変えました。この第三派は、ロシアでボリシェヴィキを倒したロシア人による緊密な結束の集団である。ロシアの新しい支配者は、ロシアのすべてのボリシェヴィキを徐々に除草するためにトップダウンから作業しているキリスト教徒の厳しい宗派です。非常に大変な仕事ですが、欧米の私たちよりも忍耐強いのです。彼らは60年間、クレムリンの支配権を掌握するために働き、今急ぐか、またはイライラするよりもよく知っています。近年、新しいクレムリンはロシアから憎まれていたボリシェヴィキを追放しています。

アメリカではロックフェラーズはロシアからボリシェヴィキを歓迎するという致命的な誤りを犯した。ボリシェヴィキは決して誰とも権力を共有することはできず、そして3年ほど前に彼らはロックフェラーズに対してクーデターを起こした。クーデターはネルソン・ロックフェラーの殺害から始まり、すぐに装いを隠蔽された。ロシア情報部は、ボリシェヴィキが完全に成功するのを防ぐためワシントンに介入した。

以来、三派が権力を争うようになった。ここアメリカでロックフェラー・カルテルはボリシェヴィキとの戦いを繰り広げています。イスラエルのシオニストとボリシェヴィキは、アメリカをロシアと核戦争に巻き込もうと熱心にしています。そしてロシアでは、秘密の新しい支配者はボリシェヴィキを根絶し続けており、そうするように、キリスト教はロシアで復活し始めています。長いプロセスですが、今起こっていることです。同時にクレムリンは、彼らがそれを防ぐために努力しているにもかかわらず、避けられない戦争として何のために準備しています。これが現在活動している3つのパワー派閥です

ここアメリカでは、ロシアからの追放後にここで移植されたボリシェヴィキは、ロシアとの戦いに屈した。また、アメリカではロックフェラーカルテル、もはや私は音声書簡番号67で詳述理由のために戦争を望んでいません。彼らはアメリカに対する支配権を取り戻すことに夢中になっている。そして第三派、ロシアの新しい支配者は、道徳的な理由で戦争を望んでいません。

今週のヘイグとグロミコの会談は、ロシアとロックフェラー派の間での交渉が大変でした。全く異なる理由から、彼らは現在、いくつかの利益を共通にしています!ロッケフェラーは国内、ロシアは国際的に、どちらも今やボリシェヴィキの致命的な敵です。

そして、全く異なる理由から、ロックフェラーカルテルとロシアの両方がボリシェヴィキが出発しようとしている戦争を防ごうとしています。

ここ数カ月間、ロックフェラーカルテルの代表者とロシアの与党グループの間で秘密会議が開かれました。その会合は今週のハイグ・グロミコ会議につながった。私の友人、静かなプロクオは現在、ロシアとロックフェラーカルテルの間の作業中です。それは彼らの相互の敵、ボリシェヴィキに向けられます。

一方、ボリシェヴィキは、彼らがすぐに発火する予定の大きな戦争のサポートを引き続き行なっています。同時に、ロシアは他の国々が関与しないように説得しようと、同様に忙しい。これらの越流は、戦争のためのいくつかの驚くべきラインナップを生み出しています。

現状ではこうなっているが、今後さらに変化が起きていくだろう。

米国側では、中国はボリシェヴィキのこれまでの最高賞です。数字の多さから、中国は50のロシア師団を縛ることが出来ます。中国の地理学は、特に新光省では、米国の基地がロシアを攻撃するのに不可欠です。その他の主要な同盟国はイギリス、オーストラリア、ニュージーランドである。ニュージーランドは、予想以上に重要です。ノルウェー、デンマーク、スウェーデン - ここボリシェヴィキは、また、北の国々を並んでいます。これらのうちノルウェーは、戦争計画に最も重要かつ最も深くコミットしている。米国は、ラテンアメリカ諸国、そして現在は英語圏のカナダにも当てはまる。この最後の部分は、過去3年間に大きな変化を表わすものです。

ロシア側では、ワルシャワ条約はポーランドを除くと依然として堅実である。ベトナムと北朝鮮も、キューバと同様にロシアの支配下にあります。さらに、ロシアはインド、メキシコ、およびカナダのフランス語圏ケベック州の重要な助けを期待することができます。ロシアが最も劇的な進歩を遂げたのは、米国の名目上の同盟国が秘密レベルで中立になるように説得しているところです。このカテゴリーの国は、日本、フランス、スペイン、オランダ、NATO本部があるベルギーでさえも含まれます。しかし、この中立カテゴリーで最も大きなターゲットは西ドイツです。西ドイツがただただ「座る」だけなら、ロシアはボンに確固たる約束をし、今後の戦争を「鎮める」。約束は、私の友人、ドイツの再統一です。この約束はシュミットとホネッカーという2人のドイツ人の指導者が最近歴史的に会合した背景にある秘密の理由でした。

そう、私の友人たち、核戦争の第一次大戦に近づくにつれて同盟関係は変化している。これらの同盟の一部はここでボリシェヴィキに対して働き始めていますが、ボリシェヴィキは潮が彼らを背負うのを見るにつれて、彼らは戦争のために彼らの狂乱を倍増させています。その結果、1982年の今年の新年は危険であり、世界の将来にとって決定的である可能性があります。

最後の概要

今こそ私の「最後の数分」の時間です。ご存知のように、先月音声書簡70番で、私は私のインテリジェンスレポートプログラムの形式に大きな変更を加えることを申し出ました。改定された契約では、2週間ごとに新しい印刷ニュースレターでテープレポートが減る。そうした変更を行う上で唯一の目的は、より良いお役に立ちたいということで、その計画に対するご反応をお願いしました。音声書簡70番への反応を踏まえ、私の決断は、新しい印刷ニュースレターのアイデアを進めることではありません。代わりに、2年前の心臓発作の前に行ったように、毎月テープを製作することに戻る予定です。先月お申し出いただいたご反応にご反応いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。何人かの皆さんが、この結果に失望するでしょうが、私は、これまでよりももっと良いサービスのために、最善を尽くします。結局のところ、あなたにサービスを提供することは音声書簡のすべてです。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第72号

1982年2月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年2月28日で、これは私の音声書簡番号72です。

先月最終日曜日の夜、1月31日、何百万人ものアメリカ人がテレビをチューニングして、NBCで特別な映画を見ました。連続した夜に2回上演された。タイトルは「第二次世界大戦」。アラスカ州にあるはずの険しい地形の雪で濡れた世界に、視聴者は惹きつけられた。遠隔早期警告レーダーネットワークの孤独な前哨基地では、レーダー画面に未確認の点滅が現れました。ソ連のスパイと思われる1人の乗組員が、他の全員を冷静に殺害し、NORADへの警告信号を防止した。ロシア軍の輸送船が、凍ったアラスカの荒野に北極コマンド部隊を投下した。

計画が展開すると、アラスカの石油パイプラインを妨害するためにロシア司令官がそこにいたことが判明した。彼らは、ロシアに対するアメリカの穀物禁輸を解除するためにサボタージュの脅威を利用できると考えたクレムリンの強硬派によってアラスカに送られていた。計画は失敗し、最終的に双方の命令が核攻撃の同時進行となった。第二次世界大戦の想像上の蓄積の2つの夜の間に、驚くほど現実的な雰囲気が作成されました。技術的な不正確さは多々ありましたが、ほとんど問題になりません。何が映画の影響の感情的なレベルであった、とそのレベルでそれは非常に効果的でした。

アメリカ合衆国では暴力、流血、戦争に魅了される傾向があります。敵意と破壊をテーマに、ますます多くのエンターテイメントが生まれています。この傾向は、スポーツ、音楽、文学、映画、テレビで見られます。物質的な面では長すぎるほど裕福だったのかもしれません。変化への不安が落ち着きなくあります。

アメリカの友人たちは、スペインの作家で哲学者のドン・ミゲル・デ・ウナムノに、ずっと前に、今、アメリカでも起こっているように思えました。19世紀後半、ウナムノはスペインのサラマンカにある彼の作業場で、密かに精神的な日記を保管していた。最後のフル参戦は1902年1月。70年後、この日記は最初にスペインで発見され、後にプリンストン大学出版局によってここで英語翻訳で出版された。『人間と国家における悲劇的な人生の感覚』と題した「うなむの日記」は、今日ではまるで新たに書かれたかのように関係している。ウナムノはこう書きました

「男性は平和を求めるが、本当にそうか? 自由を求めるとも言われる。決して。戦争時の平和、平和時の戦争を捜す。圧制の下で自由を求め、自由の時は専制を求める」

スペインの哲学者ウナムノのこの数少ない言葉は、今日アメリカを説明しているようです。真珠湾を除くアメリカの土壌に戦争は存在しておらず、私たちは長い間自由を保っていて、当然のことながら、戦争とティラニーの両方において、私たちを究極に裏切りている指導者たちを盲目的に追従しています。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 核戦争の熱と拡大秘密戦争トピック2 - 第三スペースシャトルロシアへの挑戦 3 - 核戦争1の短縮スケジュール。

トピック1 - 毎日、ここでは戦争熱のピッチが着実に上昇しています。テレビニュースのニュースで毎晩、中央アメリカでの混乱が主要な話題です。

エルサルバドルでは、国民の人権を継続的に侵害する政府は、いわゆるレーガン政権によって支持されています。エルサルバドル情勢は、ホワイトハウスにもかかわらず、別のベトナムの種子が含まれています。南ベトナムのように、エルサルバドルは政府と軍隊全体で汚職に巻き込まれています。どちらの場合も、CIAは各国の権力構造を改ざんした。

20年前、アメリカはベトナムのクワグミに潜入し始め、いわゆる、アメリカ人には知られていない、密かに秘密の顧問集団によって、今日、エルサルバドルでも同様のことが進行中です。そこには、ほんの一握りの非戦闘顧問しかいないと言われています。あれは、私の友達、嘘です!現時点では、エルサルバドルには300以上のグリーンベレー帽があり、さらに多くのものが進行中です。

ホワイトハウスがニカラグアを監督する鋭い言葉も聞こえています5年以上前、ロシアが影響力を獲得しつつあることを警告しましたが、当時、アメリカの支配者はクレムリンとの崩壊しつつある秘密同盟を救おうとしていたため、ニカラグアについて一般の人には話さなかったのです。今日秘密同盟は長い間消滅しているので、今日は、何年も遅れて、ニカラグアについて聞いています。

海外でも、戦争が近づくと雲がどんどん暗くなっていきます。中東では、イスラエルはシリアとの戦争につながることができないレバノンの大きな侵略を脅かしています。ボリシェヴィキ・シオニスト戦争の渦巻きは、イスラエルから外へと広がっています。

2ヶ月前、70番の音声で、私はすぐに噴火するイランの新しい混乱を監視するために警告を出しました。イランが再びニュースに登場しましたテヘランでは新たな爆弾攻撃が行われ、そこで内戦が起きたことを思い出させる。同時に、我々は、疑わしいAyatollah Khomeiniが病気であり、すぐに死ぬ可能性があるという報告を聞きます。再び、それは戦争に私たちを操作する壮大な計画の一環として嘘です。音声レター54号で私が報じたように、本物のAyatollah Khomeiniは2年前に殺され、2年前に「二重」に置き換えられました。アメリカのボリシェヴィキ戦争計画者が、戦争の蓄積の中でイランのカードをプレイする準備ができたら、ホミニーが死んだと伝えます。米国のボリシェヴィキのエージェントは、イランで内戦を誘発する準備が整っています。

状況が悪化するにつれて、ロシアがイランを別のアフガニスタンに変える準備をしていると伝えられます。すでに米国の軍務長官であるユージン・ロストウ氏は、こうした事態への道を開くため声明を出している。最近、ロシアがイランに対して「テストを行う」(引用)と期待できるという影響について言及されている。米国のボリシェヴィキ軍事計画者は、イランをロシアに対する核攻撃計画の鍵の一つとして使う準備をし

ている。彼らの軍事戦略は、私が3年半前に音声書簡番号37で詳しく説明した計画のアップデート版です。

ロシアに対する戦争への米国のボリシェヴィキの決定は、他の方法でも明らかになっています。

一つは、ジュネーブで核削減協議が行われていると推測される地域である。レーガン大統領は、大胆なプレーとして、欧州の核兵器を全て排除するためのいわゆる「ゼロオプション」を提案しました。良い音がしますが、物質はありません。この計画を実行する方法を決める実際の交渉では、米国は実用的な提案を全くしていません。

これに対しロシアは、この数週間の間に2つの対抗策を提案してきた。まずはヨーロッパで核兵器を凍結することから始めますスタート地点は理想的とは言えないかもしれないが、少なくとも明確で可能なのだ。ワシントンの反応は、そのアイデアを嘲笑することだった。ロシア側も、核兵器の製造と試験を全て中止して、軍縮の原点にしようとしている。ホワイトハウスは、当分の間、警備を解かれているようだ。核軍縮は、米国のボリシェヴィキ支配者が望んでいない最後のものであるから、このアイデアもアメリカによって何らかの言い訳で拒否されるという事実をすぐに期待できますが。

政府は今、ドラフトに登録できていない若者を起訴する意図を公表している。実体であるレーガンは、草案について口から出して話している。ドラフトを実際に取り戻すつもりはないと、彼は私たちに言い続けているが、一方で、ドラフトにサインアップしなかった人は連邦刑務所にバンドルされる可能性があると、私たちは今言われている。

同時に、市民防衛は、いわゆるレーガン政権によるプロモーションの新しい話題となっています。この動きを先導している機関は比較的新しいものであり、秘密の新しいアメリカ憲法のページから直接持ち上げられました。「連邦緊急事態管理局」や「FEMA」と呼ばれていますFEMAは、核戦争の危険性について私たちを眠らせるために最善を尽くしています。例えば、NASAは、こんなことを引用している。

「米国は、核攻撃に耐え、比較的数年以内に回復することができるのです」

FEMAは、この心地よい嘘を許すために全国的な新聞に記事を植えています。植林された記事は、都市を避難し、少し生存訓練をし、いくつかの単純な秋の避難所を修理するだけで、誰もが問題なく行動できると伝えようとします。

友人たち、連邦政府の機関が植えたこれらの記事は最悪の嘘です。アメリカの病院は、1つの大都市で爆発するH爆弾で、1つの大都市で、グリズリーな犠牲者を出しただけで圧倒される!しかし、私たちのリーダーは、自殺戦争に彼らに従うように、そうでなければ信じてほしいと考えています。

最近ジョージ・ケナンが書いた記事は、アメリカの軍事政策をコントロールしている人々の心情を非常によく表している。秘密のロックフェラーとソビエト同盟の時代、ケナンはロシアの封じ込め政策の支持者の1人でした。今では状況は根本的に変化し、

1982年1月21日のニューヨーク・レビュー・オブ・ブックスではケナンは「ONNuclear War」と題した記事を書いた。ケナンはこう言った。

「我々のソ連との政治的関係に関係は問題ありません。希望も恐れもなく、私たちが望んでも、避けたいこともなく、核戦争に見合う価値はあるでしょう」

さらに彼はこう付け加えた。

「核戦争に対するこの偏見は、一種の病気です。極端に病的なものです。そこには希望はありません。ただ恐怖です。「それは、その信者の部分におけるある種の潜在意識的な絶望、ある種の死の願い、死を恐れて自殺する準備の整ったものであると理解できる」と記した。

ケナンは、アメリカの軍事計画をコントロールしている人々の心の状態を説明する上で、より正確ではありませんでした。1977年後半にロシアが宇宙を軍事的に制圧して以来、アメリカにおける軍事計画は神風精神を帯びてきた。「自殺による勝利」という概念です。1978年の夏に、私は音声書簡35で、この新たな自殺ストリークについての詳細を軍事計画で示しました。アメリカのロシアに対する最初の核戦略への転換は、この絶望的な状況につながりました。私は最初に36番と37番の音声書簡で報告しました。現在、アメリカの軍事権を握っているアメリカのボリシェヴィキは、彼らの思考にサタニックと統合失調症です。彼らは、主イエス・キリストが示しているすべてのこと、すなわち真実、希望、愛に反対しています。嘘や欺瞞で生き、絶望と自憎に苦しむ。死の願いは確かにあり、私たちを一緒に連れて行きたいのです。

戦争熱が公衆消費のために構築されているように、秘密戦争はエスカレートし続けています。先月、私はロシアが新たに戦った、特に気象修正や人工地震を含む地理学戦争について報告した。これらのことは、戦争に進むアメリカの能力を減少させることを意図している。カナダも、アメリカのボリシェヴィキ軍営に引き込まれており、最近ではカナダの一部が、"国家非常事態"が宣言されるほど、極端な吹雪状態に陥っています。先月、ロシアの宇宙圏が飛行機事故を起こした2件についても報告しました。私は今、そのレポートに非常に重要なものを追加することができます。

1月13日のフロリダ航空90便事故で起きた、奇妙な飛行機事故の発疹は、クレムリン航空からの一般的な警告以上のものがあった。彼らは秘密戦争の特定の行為に直接反応していました!

ロシアでは、4年以上にわたり、コスモスフィアと呼ばれるエレクトログラビティ兵器プラットフォームが米国上空を高く揺れています。東海岸など各地で巨大な空のブームを巻き起こすことで、その存在を初めて発表した。それ以来、彼らの数は倍増し、彼らはアメリカの戦略目標領域のすべての種類を継続的にパトロール!

戦争が起きたら、アメリカのボリシェヴィキは高出力レーザーを使ってできるだけ多くの宇宙圏を撃ち落とす予定です。私は少なくとも3年前にこのことを音声書簡で報告した。しかし、最近まで、頭上に浮かぶコスモスフィアを検出することは非常に困難でした。ごく近距離でしか通常のレーダーには見えないのですが、今回米国では、衝

突兵器プロジェクトのひとつとして、宇宙圏の検出とレーザーの照準が簡単にできるようになりました。「コンピュータ強化赤外線」と呼ばれる新しい技術は、宇宙圏から放出される熱放射を検出する非常に敏感な手段です。頭字語はCeir (発音はSeer)。

1982年1月12日夜、ニュージャージー州中部を巡回するコスモスフィアに対して、完全な作戦テストが行われた。Ceirは、宇宙圏で地上ベースの高出力レーザーを目標に使用され、レーザーが発射されました。宇宙圏の一部が青緑色の炎に噴火した。炎が広がり始めたので、乗組員はコスモスフィアを海岸に向かって加速させた。全てのコスモスフィアの乗組員は、彼らの船がロシア以外の手に落ちないことを確実にするため、厳重な命令を受けており、海のために作られた。青緑色の炎が残る、ぎざぎざのコスモスフィアは、ペンシルベニア州東部とニュージャージー州中央部の大部分で見られた。高度40マイル以上でホバリングしていたが、急速に下降した。半硬質のシェルが崩れ始めた。大西洋は高度が低く、大西洋を越え、海岸から数マイル離れた水に急降下した。多くの目撃者が、宇宙圏の残骸が燃え、水面に浮かぶのを10分間近く見ていた。事件全体が地元でセンセーションを巻き起こしましたが、官庁の広報担当者はそれをすべて非イベントとして扱いました!

この宇宙圏の初降下はクレムリンに衝撃波を作り出しました。インシデントが繰り返されるかどうかを慎重に支払うという明確なメッセージがペンタゴンに送られるべきであると、非常に迅速に決定されました。ロシアは、レーザーがコスモスフィアを撃墜したことを知っていたので、翌日、ワシントンでレーザー戦争専門家を乗せたエアフロリダ航空が墜落しました。

すると、一連のクラッシュとほぼクラッシュが発生した。先月、私は4機のエアフォース・サンダーバード・デモンストレーション・ジェットが墜落したと説明しました。カリフォルニアのボーイング737が飛行経路をはるかに下回った。事故の原因はなさそうで、いくつかの送電線を切断したため、事故は見落とされた。そして、最も奇妙に、日本航空のDc-8が着陸の最終瞬間に東京湾に墜落した。晴れた、完璧な空の日でした。DC-8はタッチダウンからわずか1000ヤードのところにあり、穏やかな滑空で飛行していた。機械的な問題はなかった。パイロットは突然、まるで迷子のように行動した。報道では、彼は4基のジェットエンジンのうち2基を推力の方向へ移動させた。大きなジェット機が下へ音を立て、接近路に当たった軽いスタンチオンに砕け、浅い水面に墜落した。後に、病院でパイロットは、彼は停電したと言った。副操縦士も突然、うっとうしい気がしたが、それと戦って意識を保ったと伝えられている。

友達は、こうした事件の全詳細を知る時間はない。事故を含むあらゆる事件において、特定の人々に明確な警告を伝えるために目標が選ばれたといってよい。ロシアの宇宙圏では、中性子ビーム兵器を使って、これらの奇妙な結果をもたらしました。前に説明したように、中性子ビームは電子楽器や人間の精神的および神経系を混乱させます。ロシアはアメリカ・ボリシェヴィキ・ペンタゴンに対して「これ以上のコスモスフィアを撃ち落とせば、隠れる場所はない」と言い渡している。

戦争が本格化するにつれて、秘密戦争はますます激しくなっています!同時に、大小さまざまなパワーのアライメントが、変化し、その場に落ち着き続けています。

先月音声書簡71号で、私はいくつかの詳細でレビューしました今日の世界における3つの主なPower Factionsとその間の関係。ロックフェラー・カルテル(Big Oil、Big Banking、Big Business)は、ビッグ・オイル、ビッグ・ビジネス、ビッグ・ビジネスなどの複合施設である。別の派閥は、アメリカ合衆国(特にニューヨーク市)とイスラエルの間で共有される本部を持つボリシェヴィキ・シオニスト公国である。第三派は、かつてそこに権力を握っていたボリシェヴィキのほとんどを追放したロシアの新しい支配者のそれである。

先月私は、ロシアの新しい支配者とロックフェラーカルテルとの間の新しい操作関係が進行中であると報告しました。今の時点で、新しいクイッドプロクオがかつて存在していた秘密の同盟にはるかに劣っていることを報告することができます。むしろ、意図的な政策としてお互いに損害を与えないことは、基本的に合意です。主な目的は、両者(ロシア人とロックフェラー・カルテル)を解放して、ワシントンにある重要な政策決定政府に潜入したアメリカ・ボリシェヴィキの敵対者に対処することである。ロックフェラーカルテルがロシア人に役立つことができる主な領域は、経済的な領域にあります。アメリカのボリシェヴィキは、ロシアとその衛星に対する経済飢餓の政策である。ロックフェラー・カルテルは、東西貿易においてロシアと協力することで、これらの政策を部分的に鈍化させる立場にある。

ボリシェヴィキのソ連に対する経済戦争は、ポーランドの窮地において最も顕著である。アメリカのボリシェヴィキはポーランドを軍法会議に押し上げるために連帯労働組合を利用することに成功した。今では、ポーランド国民がアメリカの手にさらに苦しむようにするための言い訳として、軍法自体が使用されています。ポーランドに対して、アメリカ合衆国が、薄装食品禁輸令を出している。ポーランドの養鶏場に災害を起こすために、鶏肉でさえも抑圧されています。ポーランド国民を、オープンな反乱が勃発するような絶望に追いやるために、あらゆることができるのです。

ポーランドの崩壊はロシアに軍事的脅威をもたらし、経済的な衰退でもあります。ロシア新政権は、追放されたボリシェヴィキが残した、非手に負えない中央集権経済と協業している。ロシア国民は経済戦争に弱いので、一晩で変えることはできません。経済大災害を避けるために、ロシアは西洋の硬貨を新たに高める方法を推し進めている。先月私はこれらのロシアの動きについて報告しました - 米国財務省証券の主要クーデターです。しかし、長期的にはロシア人は、より安定し、相互に利益をもたらす欧米との経済的な関係を確立したいと考えています。

ロシアの経済活動の中心は西ヨーロッパにおけるシベリアガスパイプラインである。ソ連と欧米の間では最大規模の250億ドル規模のプロジェクトです1984年に完成する。ボリシェヴィキはガソリンパイプラインプロジェクトを完全に停止しようとしていますが、ロックフェラー石油およびビジネスカルテルはパイプラインプロジェクトが前進するのを助けようとしています。今月初め、2月17日、長年ロックフェラー広報組織であった米国商工会議所が、パイプラインについて公開しました。ロシアに対する経済戦争の戦略として、鉄道設備に対するレーガン禁輸を挙げた。先週、議会の「合同経済委員会」はパイプライン計画を支持しました。ヨーロッパでは、米国の多国籍

石油会社がガソリンパイプラインのサポートに並んでいます。ロックフェラー・ビッグ・オイル・カルテルのメンバーとは異なり、西ドイツのモービル・オイルはガスパイプラインに反対している。

ロシアにとって、ガソリンパイプラインは経済的に生き残るための問題であり、そして地平線で全面的に戦争を繰り広げることで、クレムリンは、あることを言って別のことをする人々に対して忍耐力がありません。ロシアは、モビルがパイプラインに対して位置を二重にしており、事実上アメリカではボリシェヴィキに味方している。ロシアの支配者は、彼らの位置を再考する強力な理由をMobil Oilに与えることにしました、そして速く!

2月11日木曜日、ロシアのコンテナ船メカニック・タラソフはカナダのケベック州を出発し、レニングラードへ向かった。北東にセントローレンス川を遡り、その後セントローレンス湾を通って大西洋へ向かった。ニューファンドランドの南海岸をスカートで走った後、タラソフは北東に東へ進路をとった。南側を通り、世界最大の半水没可能な石油掘削施設に非常に近い場所を行くことが選択されました。リグはモービル・オイルが運営する「オーシャン・レンジャー」であった。タイタニック号のように、沈められないものだった。タラソフは、他の多くのロシアの商船と同様に、許可されていない軍事能力を持っていた。巨大な石油掘削装置に近づくと、低出力の核弾頭が発射された。2月15日午前1時前、魚雷は水中の巨大なポンツーンの1つである目標に到達した。水中での核爆発は、大気中の爆発よりもはるかに限定されており、ハリケーン力の風と波に隠れています。ポンツーンに穴があい、海レンジャーがそこに向かって定住し始めた。乗組員は無線でトラブルコールを行い、30分後に救命艇を操縦していると報告した。でも、日本製のオーシャンレンジャーは、世界で最も沈むことができないオイルリグになるように設計されています!上段の角が水に浸かって止まった。リグは浮遊し、狂った角度でリストに載っていました。船の荒れは救命艇への搭乗を中止し、結局は船が不要になると期待していた。そして、リグの上に高くホバリングするコスモスフィアが、水に浸されたリグの角を照らしました。荷電粒子ビーム兵器からの強力な爆風が、部分的に水没した隅に穴をあけた。すぐにオーシャンレンジャーがかかとをかがめて沈んだ。非常に速く下降し、救命艇が無事発射するには遅すぎたため、すべての手が失われた。

貨物船タラソフは石油掘削装置を沈めた後も進路を続けた。ロシアは、貨物船が長い間消えて、誰かが何が起きたのかを知る前に、期待していた - しかし、彼らは計算ミス!同日午後2時頃、2月15日月曜日、アメリカ軍の攻撃潜水艦がタラソフ川に接近していた。潜水艦はタラソフ川で1隻の魚雷を発射し、その幅を広げた。水が水線の下の巨大な穴から急上昇し、貨物船は沈み始めました。先月ニュージャージー州で撃墜されたコスモスフィアの乗組員と同じように、タラソフ号の乗組員も船の秘密を守るよう厳重な命令を受けていたため、ロシア人船長は、その機密を握った船が沈没したため、近くのデンマークの貨物船からの援助を拒否した。

どうやら、私の友人、Mobil Oilがメッセージを受け取った。オーシャンレンジャー号が沈没してから2日後に、モービル・オイルは、付近にあった他の2つの石油掘削施設を閉鎖し、それらを岸に牽引した。

しかし、私たちの指導者はまだメッセージを受けていません。核戦争の真っただ中に私たちを導いているのです!

トピック2 - 2月5日早朝、副大統領ブッシュはフロリダ州ケープカナベラルへの旅行で目立っていた。彼はヨーロッパで建設された軌道科学研究所「スペースラボ」で宇宙飛行士たちと写真を撮った。公式スケジュールによると、スペースラボは1983年後半にスペースシャトルで軌道に乗せられます。一方、ブッシュはスペースシャトル3号が1982年3月22日に予定されていると発表した。丸1週間は続くと仮定する。

NASAの広報担当者は、シャトルがテスト飛行をゆっくりとしていると言い続けている。スペースシャトル計画は、スペースシャトルを飛行する全軍の乗組員にもかかわらず、基本的には平和的な民間プログラムであると言われています。しかし、スペースシャトルプログラムの平和的なイメージは、完全に嘘です。事実、現在進行中のスペースシャトルの飛行は、宇宙で軍事つま先を回収するための米国によるクラッシュプログラムの一部である。

過去にも詳しく報告したように、アメリカは1977年の後半からロシアによる軍事宇宙利用から事実上締め出されている。過去4年間、ロシアの宇宙支配は、多くの有人宇宙飛行によって強調されている。ロシア以外の9カ国から宇宙飛行士が集まっている。一方、アメリカは有人宇宙飛行の試みを認めず、5年以上を過ごした。ロシアが宇宙を周回する長い期間を周回するこの計画は、ロシアの名声を世に出すには十分だった。

1977年10月中旬から、月はロシアの前哨基地となっている。近く側には7つの有人長距離粒子ビーム設置があり、遠く側には少なくとも1つの基地がある。過去に私は、基地を補給し、乗組員を回転させるために、通常のミッションが月との間で飛行していることを報告しました。彼らが全てを話すとは思わないでください。しかし、彼らはそれについてのヒントを捨て始めています。1982年2月、米国で流通したロシアの出版物「ソビエト生活」にその例が現れる。33ページ目はスペースに短い1ページ機能があります。記事の冒頭の近くに植えられた言葉は、引用します。

「今日、宇宙船は、新世界への最初の航海よりも、地球と月の間をより多くの頻度で移動します」

ページ上部には、ロシアの宇宙室から発射する準備をしている月船の夜の写真があります。下の写真は、宇宙から見た地球の写真で、その中間が、月への飛行についてのヒントをもう1つ与えるために設計された大胆なタイプの声明です。引用すると

「地球から7万キロの距離から見ると、地球は平和で、防衛力も無いように見えます。共通の目標は、青と緑の家を守ることです」

友達の衛星は7万キロの高度では使われていません地球衛星に一般的に有用な最高軌道は、赤道上の静止衛星のための地球同期軌道である。7万キロは地球から2倍近く離れ

ている。宇宙機が地球から遠くまで到達する唯一の時間は、月や別の惑星へ向かうときだけです。

ロシアが宇宙に強い関心を持っていることは軍事的要素にとどまらない。音声書簡38で、私は私たちの太陽系の植民のためのロシアの新しい支配者の計画について説明しました。実際には、現時点では1つではなく2つのロシアの宇宙船が金星に近づいています!無人であると言われていますが、私の友人たち、彼らは有人宇宙船です。

音声書簡38では、ロシア人が月以外の最初の実験植民目標として火星ではなく金星に定住したと報告した。約7年前から金星に無人船を着陸させ始め、西洋ではまだ知られていない重要な事実を学んだ。4年前、ロシアは、徐々に長く続く有人宇宙飛行を始めました。徐々に6ヶ月に延長され、乗組員が惑星間宇宙旅行にどれだけうまく対応できるかを学ぶようになった。昨年秋初頭には、これらの長期間の軌道飛行が完成した。ロシアは、知るべきことすべてを学びました。1981年10月30日と11月4日、2隻のロシアの宇宙船が金星に向けて発射された。両方の船はロシアの宇宙飛行士によってマンジングされており、どちらも私が言うように金星に着陸する準備をしています。

今日のアメリカとロシアの宇宙計画の比較は、悲劇的な皮肉の研究です。われわれアメリカ人は、スペースシャトルは主に民間人向けのプロジェクトだと言われていますが、実際には軍事的です。世界初の再利用可能な宇宙船と言われていますが、飛行ごとにシャトルが失われています。スペースシャトルはロシアより何年も先を行くと言われていますが、実は何年も遅れをとっています。定規は宇宙での平和活動だけを望んでいて、民間の科学宇宙計画のほとんどを閉鎖していると言われています。宇宙望遠鏡のような騒動なしにキャンセルするには目に見えない平和的なプロジェクトが、1つまたは2つ、資金提供を続けている。しかし、我々の太陽系を探索するフォローオンプロジェクトは、彼らの戦争のための私たちのリーダーの計画に何も貢献しないため、奪われ、捨てられています!

ロシア人には戦争と征服しか無いと言われていますが、ロシア人です。アメリカ人ではなく、今、金星に着陸する準備をしている2つの宇宙人のチームがあります。戦争とは全く関係ない理由から彼らはそこに行きますロシア人は、単に太陽系があるからといって太陽系を探索しています。ロシアの新しい支配者は、宇宙へ移動することが人間の運命だと考えています。ヴァイキングの先祖である古いヴァイキングを動機付ける探究の衝動は、今日、ロシア宇宙プログラムで生きています。

友達は、今日でもアメリカ人の間でも、同じ精神がまだ強いと信じています。他に、スペース・プログラムの販売を素晴らしい冒険として継続しなければならないのはなぜでしょうか?しかし、現在アメリカの宇宙プログラムをコントロールしているボリシェヴィキは、冒険や未知の、または人間の精神を探求しようとしません。権力、支配、興味、革命、戦争にのみ関心があり、戦争計画はアメリカのスペースシャトル計画の形を成している。

12日前の2月16日、スペースシャトルは予定より5日前のケープカナベラルの発射台に移された。これはアメリカにとって3度目のスペースシャトル打ち上げであり、3度目

のスペースシャトルも使用された。最初のシャトル「コロンビア」は、私が音声書簡64で詳しく述べたように、4月に破壊されました。訓練用のシャトル「エンタープライズ」がエドワーズ空軍基地に着陸し、フロリダに運ばれた。昨年11月のエンタープライズ便は、第3シャトルが広範囲に改造される一方で、停留所の措置でした。

ケープカナベラルの新しいシャトルは、私が昨年の春に音声書簡番号63で言及したホワイトサンズの3つの秘密シャトルのうちの1つだ。1981年4月のスペースシャトル事故から10カ月が経過し、大きな変更が加えられました。コロンビアのオリジナルとちょっと違うのが、このシャトルの外観です。

パッドの上のシャトルは、私の友人は、歯に武装している!この3度目のシャトルの基本ミッションは、1年近く前の最初のシャトルと同じです。1年前の今日(米国時間2/26)、私は音声レター62でスペースシャトルが何をすべきか詳しく説明した。ペイロードはロシア上空での宇宙偵察用に設計された重装甲レーザー発射ロボット戦闘ステーションであった。ロシアの宇宙兵器が、アメリカのスパイ衛星をほぼ4年前に破壊した。ロシアが新たな偵察データを取得することなく戦争を始めると、アメリカの戦争計画立案者はほぼ盲目になるということです。スペースシャトルは、新しい硬化衛星を軌道に乗せることで、その問題を解決しようとしている。スペースシャトルの飛行は、まさにそのようで、偵察の試みだ。

シャトルがフロリダから離陸すると、ロシア上空を飛行するために北へ飛び出す長い曲がった発射が続く。アメリカのボリシェヴィキ軍事計画家たちは、もし彼らが新しい超スパイ衛星を軌道に乗せられるなら、その仕事はできると信じています。ロシアは、大量の偵察データを放送できるほど長い距離、ロシア宇宙兵器による攻撃に耐えられると確信している。

昨年春、スパイ衛星が配備される前に「コロンビア」が破壊されました。同様に、11月の「エンタープライズ」ミッションは失敗に終わったが、軍事シャトル計画者は、現在打ち上げの準備をしているシャトル番号3で、それは別の話になると信じています。

このシャトルの貨物室には、音声書簡番号62に記載したロボット偵察戦闘ステーションが新たに設けられています。貨物室には、乗組員のすぐ後ろの貨物室前端にレーザーが取り付けられています。垂直に垂直に取り付け、上向きに目標とするフッ化水素ガスダイナミックレーザーです。幅広い角度のビームを照らすミラーを内蔵した回転ヘッドが装備されています。貨物船内のフッ化水素レーザーは、主に軌道に向かって上昇している間シャトルを保護することを目的としています。

昨年春、音声レター64で書いたように、コロンビア号は軌道に乗る直前に発射されました。情報アナリストは最終的に貨物ベイレーザーの設置を決めたことについて十分な情報を得た。

シャトルが上昇すると、空気は薄くなり、ロケットエンジンが停止するずっと前にほとんど何もにしずまりません。できるだけ早く、このシャトルにヒンジのない修正貨物湾のドアは、特別な爆発装置によって吹き飛ばされます。貨物室はシャトルから外れ、上部を広く開放します。貨物ベイレーザーはその瞬間から発射する準備ができて

います。Ceirというシステムも搭載しており、これは私がTopic 1で説明したものです。先月、この方法でレーザーが宇宙を撃墜したため、シャトル計画者はシャトルが無事軌道に到達できると信じています。軌道に乗ると、このシャトルの主な脅威はロシアの軌道を周回するコスモスインターセプターであると、計画者は信じています。アメリカのスパイ衛星から空を飛び出してきたのは、この有人キラー衛星です。そうした脅威に対処するため、シャトルは真に急進的な変更が施されています。

スペースシャトルが議論されるたびに、シャトル宇宙飛行士がシャツの袖で作業できることが常に強調されています。今回は違うよ、友達。

ジャック・ルーマ大佐とC・ゴードン・フラートン大佐がスペースシャトルで離陸したとき、彼らは宇宙服を着ます。さらに、乗組員のキャビンは加圧されないため、彼らは宇宙服に依存します。飛行甲板の下に船の下部が武器庫に変わった。シャトルが軌道に達するとすぐに、鼻は宇宙の真空まで開く。鼻は、ロードとアンロードに上方に折り畳まれた特定の貨物機のように、いくつかの折り畳みと背中になります。鼻が開くとすぐに、複雑なレーザーシステムが出現します。システムは、上向き、下向き、両側に、そしてまっすぐ前方に5つの管状セクションを持っています。レーザー管には、前述した貨物ベイレーザーのようなビーム照準用の回転ミラーヘッドが付いています。展開されると、ノーズレーザーシステムはほぼすべての方向に発射することができます。唯一の例外は、シャトルの後部への狭い廊下です。

ノースレーザーシステムは、核励起ヘリウムプラズマレーザーとして5つの共振器を持つ。原子力パックは、一度に5つのレーザー管のいずれかを発射することができます。貨物ベイレーザーほど強力ではありませんが、貨物ベイレーザーとは異なり、ノーズレーザーシステムは断続的に長期間動作でき、シャトルプランナーは有人ロシアのキラー衛星を無効にできるほど強力になると信じています。ルーマとフラートンは、ノーズレーザーシステムの保護の下で、ロボットスパイ衛星を配備しています。展開されるとすぐに、彼らは小さなジェミニ型再突入カプセルで地球に帰還することになります。この部分の計画は、1年前に私が最初のシャトル便について明らかにしたのと同じです。一方、シャトルは軌道にとどまる。

鼻レーザーシステムは、範囲内にあるロシアのコスモスインターセプターをzapping右に保ちます。破壊されるか核レーザが下がるかまで、それはそう続けるでしょう、そしてそれは非常に長い時間かもしれません。宇宙では、非常に危険な迷惑を構成し、ロシア人はそれを破壊する以外の選択肢はほとんどありません。アメリカのボリシェヴィキは、ロシアが成功する前に多くの宇宙船や男性を失うことを望んでいます。

もし軍事シャトル計画者が計算に正しければ、スペースシャトル3号ミッションは宇宙におけるバトルロイヤルに変わる可能性がある。間違いがあれば、今度もう一度やってみようという計画です。

今のところ、4度目のスペースシャトルミッションは7月4日に予定されています。その後、スペースシャトルがどうなろうと、彼らは核戦争の第一次大戦を先取りしようと計画している。

トピック3 - 私はほぼ1年間、私は核戦争を始めるために、アメリカのボリシェヴィキとそのシオニストパートナーの壮大な戦略について報告してきました。彼らの基本的な計画は、第一次世界大戦をオフにすることに成功したものの更新版です。この戦争の前線はバルカン半島で拡大し、制御不能な危機を巻き起こしていた。同様に今日、全世界はボリシェヴィキ=シオニストの陰謀によってバルカン化されている。

昨年私は、戦争の熱が高まるにつれて、すぐに世界がますます同時危機に直面していることを警告し始めました。今日、これらの同時危機がスケジュールどおりに、私たちを襲っています。

エルサルバドルと中央アメリカの残りの部分は内部の混乱と炎です。ポーランドは軍法会議の対象となるが、アメリカはポーランドのトラブルを完全な惨事に変身させようとしている。中東では、春が来るので、1つではなく数回の爆弾がほとんど消える準備ができています。昨年私が前もって報告した内容です。

ボリシェヴィキとシオニストのレーガン=ベギン公国は、戦争への道を拓くためにこれらの危機を-そして今後さらに-操作するつもりです。突然、核戦争1につながる一連の出来事を引き起こす危機が生じる。米軍の国防総省とイスラエルの軍事協力部隊は、こうしたこと全てに対して速い時間表を作成している。過去のテープで書いたように、彼らは最終戦の開始を1982年の夏中頃、今年に向けている。

これは、中東や他の地域における、徐々に超大国を包み込むような地域紛争を伴う。核戦争を不可避なものにするために、全体が準備されている。ついに、核戦争そのものが米露間で勃発する。偶然のように見えるようにされるが、過去に私が詳しく説明したように、私の友人、核戦争1は、実際にはロシアに対する米国の核最初のストライキから始まる!

これまでのところ、秘密戦争計画者は、最終戦争の蓄積がそのコースを実行するのに何ヶ月もかかると期待していた。例えば、1982年の夏に中東戦争が勃発する可能性があるが、1983年の春までに核戦争が勃発する可能性がある。つい最近までそれは彼らの考えでしたが、アメリカで進行中の秘密戦争計画では、今、劇的な変化が起こっています。

核戦争の第一次大戦のスケジュールは、今何ヶ月も速くなってきています。今の時点で、ロシアに対する米国の核サプライズ攻撃の新しい標的日は1982年9月中旬です!それは今から半年も経っていない。戦争時間表のこの劇的な短縮の理由は、ここでアメリカのボリシェヴィキによって得点されている主要な情報クーデターです。

ソビエト連邦の高位将軍2人が最近ロシアから追放され、ワシントンに連れてこられました。この2人はボリシェヴィキで、ロシアで新しい非ボリシェヴィキ支配者は検知して排除できなかった。情報用語では、彼らはロシアの軍事装置にほこりとして残っていました。今度はアメリカに連れてこられ、ロシアの現在の軍事的姿勢に関する豊富なデータを持ってきます!旧ソ連の2人の将軍のおかげで、秘密戦争計画者はロシアに対する核攻撃を計画するのに十分な情報を持っています。スペースシャトル3号と4号のデータから情報を精査できるならもっと良いことですが、次の2回のシャトル飛行が

どちらも成功しなければ、戦争計画者はもはや待つつもりはありません。彼らはまだ新鮮である間、2つのソ連の将軍から得た情報を利用したいと、秘密戦争計画者は、今ロシアを攻撃する1982年9月半ばの自分自身の期限を設定しました!

いまや、友人の核戦争1号は、この夏と9月末のずっと前にスペースシャトル4号が打ち上げられた後に、いつでも噴火する可能性がある。

友達、私はこれらをパニックにさせるのではなく、反対の理由であなたに伝えています。自分や家族を守るための行動ができるように、イベントを理解してもらいたい。あなたに報告しているものが男性の計画であるということを強調することはできません。特定の出来事が起きているのを見た場合、これらの戦争計画が成功しており、戦争が差し迫っていることをご存知でしょう。もしあなたがニュースで計画の特定の部分が起こっていない場合、戦争計画が何らかのスナッグに達した可能性があることを知るでしょう。その点でも、間もなくここにあるアメリカのボリシェヴィキを旅する可能性のあるすべての可能なスナッグの中で最も大きいことをあなたに知らせたいと思います。

私はしばらくの間、米国政府を分割している権力のための隠れた闘争について報告してきました。一方で、今日、アメリカ政府軍最高司令官が国防長官カスパー・ワインバーガーであるボリシェヴィキがいる。一方、ロックフェラー・カルテルは、政府の広報担当長がアレクサンダー・ヘイグ国務長官である。ワインバーガーとヘイグはニュースで常に互いの喉を突きつけている。閉ざされたドアの後ろに、彼らの陰謀の淡い影が残っています!真ん中に捕獲されているのは、人形実体レーガン大統領です。

われわれの人形社長はロックフェラー・カルテルによってインストールされたが、昨年3月の暗殺以来、ほとんどボリシェヴィキの支配下に置かれてきた。マリオネットのように、彼は左右に引っ張られている紐に従って踊る。今のところ、アメリカの軍隊はここでボリシェヴィキに支配されていますが、それは必ずしもそうではなかった。

ロックフェラー・カルテルは再び権力を回復し、現在ここで軍の支配を取り戻そうとしている。1963年当時、ロックフェラーの関係者は、最終的な軍事クーデターの緊急事態計画を策定した。私は今月、5年前の予定を音声書簡21番で明らかにしました。

当初の計画はカーター大統領に対して実際に動き出したが、同年後半には計画が中断された。ロックフェラーが支援する軍事クーデター計画が再び動き出しており、今回は数ヶ月以内に実施される予定のクラッシュプログラムです。音声レター67で詳しく説明されているように、ロックフェラーカルテルはここでボリシェヴィキの敵を核戦争の開始に成功させる余裕がないため、米軍のクーデターはロシアに対するアメリカのボリシェヴィキのサプライズ攻撃の前に起こらなければなりません。可能であれば、この夏4度目のスペースシャトル飛行の前にクーデターが行われます。

軍事クーデターの準備を担当する男性は、4つ星陸軍大将です。クーデターは通常下級官人が行うため、珍しいことですが、今回も状況は非常に珍しいものです。クーデターの責任者である友人のアレクサンダー・ヘイグ将軍は、現在国務長官を務めています。彼は「私はここで責任者です」と、本当に言える日を待ち望んでいる。

最近、ヘイグは毎日のように主要なテレビ番組を放送している。彼はまた、クーデターが海外に受け入れられる道を開くために、ほぼ継続的に旅行してきました。最も重要なことは、先月のヘイグ・グロミコ会談でロシアが差し迫ったクーデターについて知らされたことです。ロックフェラー・カルテルとクレムリンの間の新しいクイッド・プロ・クオの一部は、ここで計画されているクーデターと関係している。ロックフェラー派は、クレムリンが軍事クーデターをロシアへの攻撃がすぐに続く兆候と解釈することを恐れていた。ヘイグはロシアに、これは反ボリシェヴィキクーデターとなり、ボリシェヴィキ戦争計画は終了すると保証した。グロミコはヘイグとの話でとても疑わしかった。彼は、計画全体が裏火を招き、ペンタゴンのアメリカ・ボリシェヴィキを急襲する恐れを表明したが、ヘイグは最終的にロシアがクーデターに干渉しないという合意を導き、またアメリカ合衆国を攻撃する機会も利用すると表明した。今の醸造は、友達の皆さん、本当にカウンタークーデターです。

3年前、ロックフェラー・カルテルは、ボルシェヴィキクーデターで、米国政府に対する権力を失った。当時は、その出来事を詳しく説明したが、そうでなければ一般には一般の見解からは隠されていた。ロックフェラー・カルテルは3年前に失った力を、取り戻そうとしている。

軍事的な買収が実施されるのなら、その詳細は一般の見地からほとんど隠されている可能性が高い。計画中のイベントは、すべてに表示されている可能性があります。その出来事は、友人たち、ロナルド・レーガン大統領として知られる実体が突然死ぬことになるでしょう。1982年の夏の終わりまでにそれが起きたなら、公式な話が何であれ、軍事クーデターが起きたことをご存知でしょう。

一方、当時ハイグ国務長官に何か起きた場合、ボリシェヴィキがクーデターを阻止したことを意味する可能性があります。

時間に反したレースであり、私の友人であり、このレースの利害関係は、私たちの米国の生存以上に何の関与もありません!

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声レターでは、私は戦争、核戦争に近づくという問題に生きるしか選択肢がありません。核戦争の熱は戦争の条件となり、すでに秘密戦争が激化している。

ロシアの有人宇宙船2機が金星に接近している間、アメリカの宇宙計画は宇宙での最後の軍事的刺青に傾いた。戦争の時刻表は、軍事クーデターで止められること以外何も見えず、スピードアップされています。

今日、友人の皆さんが直面している状況は、1950年にロースクールで学んだ「軍事正義」のコースを思い出させます。陸軍大将が教わった。彼は今日も私の耳に響いている声明で最初のクラスを開始しました。彼は言った:

「このコースから他に何も覚えていないなら、一つだけ間違いを犯さないで下さい。アメリカは戦争で生まれ、アメリカ合衆国は戦争で死ぬのです」

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第73号

1982年3月31日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年3月31日で、これは私の音声書簡番号73です。

ここ数日、2つのニュース記事が、米国でトップの請求を競っている。1つは、日曜日、3日前に開催されたエルサルバドル国民選挙をめぐる紛争です。もう1つは、昨日終了した3度目のスペースシャトルミッションです。

表面上、この2つの見出しイベントはほとんど共通点がないようだ。中央アメリカジャングルでの内戦は、アメリカの最新宇宙船とは一線を画す世界の一部に思えるが、事実、この2つのニュースは互いに関係している。エルサルバドルとスペースシャトルは、どちらも核戦争1期までの複雑な計画に関わっています。エルサルバドルは戦争に備える意図的な世界危機の温床の1つに過ぎず、スペースシャトルは戦争自体のための秘密の軍事準備に使用されています。

先月、音声書簡72で、アメリカのボリシェヴィキ計画者の戦争スケジュールが速くなってきていると報告しました。計画が成功すれば、核戦争が勃発する前のあと何ヶ月かで、そしてこれまでのところ、彼らの計画は成功している。

世界中で危機の炎が広がっています。中央アメリカでは、エルサルバドルにおける最初の危機は、ニカラグア、ホンジュラス、グアテマラを含むように拡大した。今月3号が打ち上げられた翌日、グアテマラで軍事クーデターが起きた。パナマ運河を通じて、私たちの生活に新たな脅威がもたらされるのを、すぐに聞きます。カーター政権の運河への贈与は、あと20年近くも最終決定には至っていない。現時点では、運河は私たちのための潜在的な新しい真珠湾のままです。

海外では、他の危機も引き続き煮て広がっています。イランでは、新たな混乱の爆発が計画されている。イラン・イラク戦争の新しい展開が、この道を切り拓いています。前にも書いたように、もう一つの要因は、アヤトッラー・ホメイニが死んだという啓示です。今月初め、ニュース、特に海外では、何かがやってくるのが大騒ぎでした。例えば3月6日、Bbcは、ホメイニーがまだ生きているかどうかを疑問視するロンドン・タイムズの記事を引用した。記事は、現在、偽写真がホメイニの「二重」を示すために使用されているという疑いを表明しました。

もう一つの危機は、アメリカとリビアの間の計画的なフラップです。リビア危機は、ボリシェヴィキが今、大きな戦争を終結させるのに使える爆弾のひとつです。その点では今月の2つの大きな進展があり、そのニュースはほとんど気づかず、先月私が公開した総戦のタイムテーブルと完璧に同期しています。

3月3日、リビアのカダフィ大佐がアメリカに対する攻撃線を引いた。リビアの首都トリポリでは、カダフィが集会のために集まったリスナーに激しいスピーチを行いまし

た。昨年8月にリビアのジェット機2機が撃墜されたとき、彼はニミッツのエピソードを思い出させ、こう言った。

「もしアメリカがシドラ湾に入ると、言葉の良さから戦争が始まります。飛行機、海軍、ミサイルなどとの戦争です」

アメリカ合衆国は2週間以内に、事実上、すぐにカダフィの線をほこりの中を歩いて行くと約束した。3月16日、ジョン・リーマン海軍長官は、アメリカ合衆国がシドラ湾内で再び海軍演習を行うと宣言し、我々は今後6ヶ月以内に実施する。リーマンの声明は、来る戦争の仮想約束でした。その日はBbcによって報告されましたが、アメリカでは気づかなかった!

ソ連内の危機も続いている。CIAの関与が重かったため、アフガニスタン戦争は引き続き続く。ポーランドも、爆発が起きるのを待っている。軍法会議は、連帯の指導者を投獄することで、その爆発の火花を消しました。ポーランドで反乱を起こそうとしたアメリカのボリシェヴィキにとって、連帯は主な道具であったが、すぐにここでボリシェヴィキ戦争計画者がポーランドで反乱を起こす新たな火花を得られることを期待するようになった。去年の秋、ボリシェヴィキは3年前に短期間開催したバチカンの秘密主義的影響力を回復しました。ポーランドでは、この地で教皇革命と呼ばれる旧計画が復活しようとしています。

元のプランの詳細は音声書簡42番で書きました。ポーランドへの教皇の訪問を計画していたのが、聖スタニスラウスの聖職900周年という非常に感情的な機会でした。教皇の訪問日が変更されたため、当初の「教皇革命」計画は失敗に終わったが、現在はポーランドへの新しい教皇訪問が進行中である。祭日は、ポーランドで最も崇敬されている神社であるブラックマドンナの600周年です。記念日は、今から半年も経たない今夏です。

既存の危機に加えて、新たな危機も刺激されている。これらは東西の両方で開発されるでしょう。現在、ギリシャとトルコの2人のNATO加盟国の間で大きな新たな危機が起きています。ギリシャの新しい政府は、ボリシェヴィキが支配するアメリカ合衆国とNATOの戦争操作から身を解放したいと考えています。ワシントンは軍事的脅迫で反応している。トルコの厳しい軍事独裁政権は、ギリシャが支配する海と土地のデザインを持っています - そして、米国はそれらを卵を産んでいます!

ブルガリアとルーマニア、ギリシャとトルコのソビエト連邦の隣国もまた、すぐに混乱を標的にしています。アメリカのボリシェヴィキのエージェントは、この2人のワルシャワ条約メンバーの間で深刻な紛争を起こすために、そこで一生懸命働いています。ロシアが新たな反ボリシェヴィキ支配者を獲得すれば、それはもう1つのポーランド式の頭痛の種になるだろう。

アメリカのボリシェヴィキは、核戦争を第一に考える努力を急ぐ。イスラエルではシオニストのパートナーが参加する。音声書簡67で、今日、アメリカとイスラエルの両方の行動を制御している合同軍事フンタについて説明しました。レーガン・ベギン軸は、世界が核戦争に着実に近づきつつある。どちらの政府も、国民の真の利益のため

に行動するためのわずかな努力をしていません!この状況は両国にとって秘密です。イスラエル人のほとんどは、アメリカ人のほとんどと同じくらい謎に包まれている。

両国では戦争へのロックされたステップについて警鐘が鳴っている。アメリカでは、核兵器の凍結要求のマウントという形を取っている。イスラエルでは、パレスチナに対する抑圧的な政策について、ベギン政府は「信頼できない」票を繰り返されているが、両国政府は戦争に屈しており、停戦前に持ち出すことを期待している。

占領したアラブ領土における現在のベギンの政府による抑圧は慎重に計算されている。中東の平和を揺るがす目的である。ひとつには、イスラエルがパレスチナ人を管轄内で抑圧することは、レバノン南部でのプロの活動を促すことを目指しています。さらに、イスラエルが占領した領土におけるアラブ人に対する政治的権利の停止は、キャンプ・デイビッド協定の違反である。アラブ人の自治権の獲得を交渉するのではなく、ベギン政府は彼らがすでに持っている小さな自治権を奪い取ろうとしている。イスラエルへのプロ襲撃、イスラエルによるレバノン侵攻、イスラエルとシリアの間の戦争、アメリカとロシアの間の代理の戦い。イスラエルとエジプトの平和的な関係、米国の緩衝部隊が関与するシナイ半島での出来事、崩壊しつつある平和の中でサウジアラビアが、ますます広く、より広く、より「制御不能」になっている。

核戦争の危機は、核戦争の危機に直面している。スペースシャトルは初めて秘密の軍事ミッションで成功しました。さらに重要なのは、彼らの最も野心的な墜落兵器プロジェクトは今、実を結んでいることです。原子爆弾が40年前と同じくらい革命的な新兵器をアメリカが開発しました!

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 米国の新しいファントム戦争計画2 - "プロジェクトZ" - 核戦争のための三段階戦略1トピック3 - スペースシャトルの最初の軍事的成功。

トピック1 - 1941年12月6日、フランクリン・ルーズベルト大統領は超秘密兵器計画を始めるための資金の支出を承認した。目標は、強力な巨大爆弾を開発し、一晩ですべてのより少ない武器を廃れることです。後に「マンハッタン計画」と呼ばれるようになったプロジェクトの始まりでしたこの計画は、まだ存在しなかった戦争と戦うための爆弾を開発することを意図していたが、1941年12月7日、真珠湾がそれの世話をした。A爆弾計画開始の1日後に、アメリカは戦争状態となり、予定どおりに動いた。

原子爆弾を開発するマンハッタン計画は、当時史上最大で、最も複雑で、最も費用のかかる軍事計画であったが、完全に機密裏に実施された。原子爆弾プロジェクトに費やしたお金は、他のすべての武器プログラムに蔓延したが、議会の知識なしで費やされた!新しい研究所が完成し、何千人もの人々が関わったが、マンハッタン計画が何であるかを知る人はまだ100人足らずだった。マンハッタン計画は、SFのページから直接何かのスーパー武器を開発することであった。多くの人が、原子爆弾は不可能だと言われていたのに、このような問題では世論は一切意味がない。少数の科学者は、それができると分かっていました。不可能に見えることをしたのに、彼らは4年もしない

うちにそれをしたのです! A爆弾計画は1941年12月の立ち上がり開始から1945年8月の広島攻撃まで続いた。

友達の皆さん、初めて、マンハッタンプロジェクトのような新しいプログラムが米国で進行中であることを報告することができます。40年前の原子爆弾のように、この新兵器はSFのページから見たような音がする。マンハッタン計画と同様に、この新プロジェクトは極秘で実施されている。原子爆弾と同じことが起こったように、新しい武器は戦争自体でデビューすることを目的としています - 以前はそうではありませんでした。

私は4年前に音声書簡33号で、米国で墜落兵器プロジェクトが始まっていると最初に報告し始めました。これらのプロジェクトは1977年の後半にロシアが宇宙を占拠したという驚くべき軍事的影響を受けて始まった。それ以来、私は戦争に備えてこれらの秘密プログラムのいくつかの進捗について報告してきました。

「オペレーションデスクトップ」では、ICBMは海底の脆弱な場所に植えられている。秘密の「ミニットマンTX」モバイルミサイルプログラムでは、多くの小型ICBMが米国の特別な鉄道車両でシャットダウンされています。一方、この秘密計画の表紙として、不気味なMXミサイル論争が使われてきた。そして、多くのレーザー兵器につながった高出力レーザープログラムがあります。そしてもちろん、スペースシャトルプログラムがあります - 宇宙で軍事つま先を回復するための必死の試み。

NASAは、テレビで宇宙映画を楽しませていますが、そのたびに実際に何が起きているのか、決して見せていません。過去の音声レターレポートでは、これらの秘密兵器プログラムについて多くの詳細を述べてきました。いまや、あらゆるもので最も深い秘密に包まれている事故軍の計画に関する緊急情報を得ました。核爆弾が40年前と変わらず、今日でも革命的な技術に関わる空軍プロジェクトです。この秘密の超兵器プロジェクトは、米国のボリシェヴィキ戦争計画家たちの全く新しい核戦争戦略の基礎です。公民と議会の両方にとって完全に未知のレネーガードプログラムです。軍の中でも、この武器プログラムは、非常に限られたサークル内でのみ知られています。友よ、君は、この極秘の理由が、この戦争でどう使われるか聞いて分かるだろう。トピック2では、このマスター戦争戦略、コードネーム「プロジェクトZ」を紹介します。

1980年の夏以来、ステルス・ボンバー・プログラムと呼ばれるものに関するニュースは曖昧な報道があった。レーダーで爆弾を検知できないようにするための開発が進んでいると言われています。また、1991年までステルス・プレーンは稼働しないと信じられています。事実、私の友人は、これらははるかに過激な武器プログラムを隠すためのカバーストーリーに過ぎないということです。1991年ではなく、1982年です!

ステルスプログラムは、私が音声書簡55番で公開したMinuteman TXプログラムに非常によく似ています。MXは、その開発作業が進行中だが、そのすべてが主に秘密のMIX計画の表紙として設定されている。テキサス航空の研究開発と製造を迷彩する方法を提供した。TXモバイルミサイルシステムが事実上当社の鉄道に配備されている今、MXは徐々に現場から消えつつあります。西欧のMXレーストラックに対する激しい議

論は、その気晴らしの目的を果たし、なくなっています。そして今、1983年の予算でMXの資金を削減するという議論が行われている。想像できますか?

ステルス・プログラムとは全く同じです。さまざまな企業や研究所がレーダーをホイルする方法を実験しています。これらの実験には、特別な空力形状、コーティング、電子対策などが含まれますが、これらはすべて、主にカバーと本当に秘密の仕事のための資金チャネルとして重要です。秘密のステルス計画の1つの製品は、略して「潜水機」または「潜水機」と呼ばれていた。1978年8月37日、飛行テスト開始時に初めてサブクラフトについて記述した。1980年1月、ロシアに対して実際に使用しようとする試みがあったが、悲惨な結果となった。ステルス計画に関する最初のリークは、1980年の夏に6ヶ月後に起きた。それまでは、Subcraftが失敗に終わったことほど良いものはないが、現在は状況が変わった。ステルス計画における最大のギャンブルは、原子爆弾と同じくらい劇的な科学的飛躍を巻き起こし、ITは成功しています。

私が今明らかにしようとしていることは、一部の人にとって不可能に聞こえるかもしれない。もしそうなら、40年前には不可能だったであろう、ジェット機、全世界のテレビ、月面の男性、地球の衛星写真による地域の天気予報、レーザー、コピー機、冷凍食品、コンピューターなど、今日私たちが当たり前にしていることを考えてみてください。

40年前にマンハッタン計画で原子爆弾の開発に成功した技術で、大きな飛躍を思い浮かべてください。例えば当時はコンピュータは存在しませんでした最新の科学計算でさえ、スライドルール、機械の追加、数学的表などの助けを借りて手作業で行わなければなりませんでした。それとは対照的に、今日はA-bomb Projectで使えるものよりも優れたハンド電卓を購入することができます。ほかの分野でも1980年代の技術は1940年代の技術とはかけ離れたものなので、自分で考えてみてください。もし鉛筆とスライドルールを使って原子爆弾を開発できれば、今日コンピュータを使って何が開発できるでしょうか? 1940年代の原始的な道具で4年もかからないとしたら、なぜ今日のクラッシュプログラムはもっとかかるのでしょうか?

ステルス計画の最も秘密の部門は、レーダーだけでなく見えない航空機の開発です。目にさえ見えない。これらの目に見えないファントムの戦争飛行機は、特別な電磁ギアを携帯する。装置は絶対零度に近い温度で維持される超伝導磁石を含んでいます。この極低温装置は、航空機の周りに非常に強力な電磁場を作り出します。この場はアインシュタインの「統一場理論」の原理に従って設計されている。

アインシュタインは、彼の統一場理論を完全に終えることはなかったが、コンピュータを用いた数値計算技術によって研究されている。この強風法により、新しいファントム戦線に統一場理論を適用することが十分に学習されている。

視界が不透明になると、ファントムウォープレーンは電磁気泡のようなものに包まれます。あらゆる方向からフィールドに当たって光が割り、平面を回り、反対側にまた集まって、続いていきます。効果は流れの中の岩のようなものです - 岩に向かって流れる水は、それを回り、それから反対側に再び集まってきます。

飛行機が見えないようにする理由を理解するために、停止して、オブジェクトを見る方法を考えます。椅子で部屋を見渡してみてください。光は、特定のパターンで椅子から跳ね返り、空中を移動し、あなたの目を当たらせる。すると、あなたの目は光のパターンを椅子として認識します。誰かあなたと椅子の間を歩くとします。椅子から跳ねる光は邪魔をしている人によって止められ、椅子を見なくなり、反射光で人を見る。

さて、友人たちは、新しい状況を考えます。ファントムの軍用機のような特殊な泡の中に閉じ込められていたと仮定する。彼はあなたと椅子の間に足を踏み入れます。椅子からの光波が泡を叩き、彼の周りを流れ、再び集まって、あなたの目に向かって、あなたはまだ椅子を見るようにします。しかし、バブルのために、その人から光が反射されないので、あなたは彼を見ることができません - 言い換えれば、彼は目に見えないのです。彼はあなたと椅子の間には正しいが、彼の保護シールドの周りに光が振る舞う方法のために、あなたは彼を見ることができません。基本的には、この視界の無いシールドはファントムの軍用機で機能します。唯一の違いは、この場がバブルほど鋭く定義されていないことです。平面に近く、距離をおいて弱く成長します。飛行機が空中に飛べば、遠くからは全く見えなくなる。

ファントムの軍用機も目やレーダーでは見えない。レーダーは、波長以外の光のようなもので、視界の遮蔽材に当たると同じように振る舞う。レーダーが返ってくることはないので、レーダーが返ってくることはない。

怪しげな戦闘飛行では、視界の悪さが一番目立ちますが、それほど重要ではありません。視界の見えない分野の最大の価値は、ビーム兵器に対する保護です。レーザー光線は強い光なので、ファントムの兵器飛行機はレーザーに完全に免疫されています。視認性はロシアの荷電粒子線も保護します。荷電粒子は光よりも偏向しやすいため、荷電粒子ビームは光偏向シールドにマッチしない。

中立的なビーム兵器だけが残されている。ロシアの中性子ビームは、目に見えないシールドに侵入するが、中性子放射に対して中性子ビームがファントムの軍用機を止めるのに効果を発揮するほど十分に遮蔽する方法が発見されている。シールド効果が非常に高いのは、ファントムの戦闘機の基本設計の一部だからです。それがなければ、視界の見えない巨大な電磁場が、有人なら乗組員だけでなく電子機器も乱す。

米国の新しいファントム戦闘機は、従来の方法では検出できず、ロシアのビーム兵器すべてに脆弱であると考えられています。1977年後半からこれらのビーム兵器はロシアの軍事的優勢の鍵を握ってきたため、ファントム兵器機はロシアを攻撃する理想的な武器です。

ファントム・ウォープレーンは大きな欠点が一つだけあります。ある意味で、その最大の強さは最大の弱点でもあります。視界が不透明になると、入ってくる光波が平面に当たらず、説明されているように光が平面の周りを流れます。距離をとっても視界が見えないのも、外界からの光波が飛行機のコックピットに届くのを防いでくれるか

らです。つまりパイロットは、視界の外を見ることができない。彼は盲目になる必要がある。

西洋では、ファントムの軍用機を航行できる技術は一つだけです。ICBMが発明した技術「慣性ガイダンス」は、4世紀前に開発されたものです。慣性誘導では、コンピュータ化されたシステムが車両が経験したすべての力と操縦を追跡します。時間をかけてこれらを追加することで、システムは外部の世界を参照せずに、その場所を計算します。ファントムの戦闘機にとって、慣性誘導問題は極めて難しい。誘導システムは、飛行機が目標に向かって飛行している間、数時間の間作動しなければならない。それによってエラーが蓄積されるのに多くの時間が掛かるが、問題は解決されている。

ICBMに搭載されている古いメカニカルジャイロの代わりにレーザーを用いた慣性誘導技術が開発され、超秘密のファントム兵器プロジェクトが新たな超兵器の開発に成功しました!原子爆弾が半世紀近く前に発生したのと同じように、今日も革命的です。プロトタイプが飛行中であり、すでに急いで製造プログラムが進行中である。秘密の作戦計画者は、1982年のこの夏までに作戦艦隊の準備をすると期待しています。先月、音声書簡72で公開した短い新しい戦争のタイムテーブルの中で、これは現在ペースアイテムです。

ファントムの新型戦闘機の秘密は、私がトピック2で明らかにする予定の完全な新しいペンタゴン戦争計画の鍵です。ロシア軍の目標に関する新たな偵察データが、ここでの戦争計画にとって極めて重要である理由です。ファントムの戦闘機がロシアを攻撃するために離陸するとき、彼らはターゲットがどこにあるかを事前に知る必要があります。慣性ガイダンスで盲目的に飛行すると、周りを見て、目標を見つけるためのコースを変更することができません。

スペースシャトルは、1年間、宇宙から必要な目標情報を取得するために必死の努力をしてきました。ロシアが4年前にスパイ衛星を破壊して以来、初めての新しいデータとなる。最初の2回のシャトル飛行は秘密の軍事ミッションでは成功しなかったが、先月私が明らかにしたように、ペンタゴンのアメリカのボリシェヴィキ戦争計画者がロシアに対して情報クーデターを起こし、3番目のスペースシャトルが成功した。ロシアに対するファントムの戦闘機攻撃に必要な最も重要な標的データを入手している。その結果、今、核戦争に向けて全く新しい戦争計画が準備されている。

アメリカの戦争戦略家たちは、ロシアに対する勝利を成し遂げられると信じているから戦争に熱心だ。しかし、私の友人たち、彼らの勝利の概念には、あなたと私も含まれていない。秘密の戦争戦略家たちが、世界支配の祭壇の上でアメリカと彼女の国民を犠牲にしようとしているのです!

トピック2 - 根本的に新しいファントムの軍用機が、米国のマスター戦争戦略を同じように過激に改訂させています. いくつかの過去の戦略の要素がブレンドされ、新しい壮大な計画が作成されています。米国の戦争計画者が、第一次原子力戦争で勝利を期待している新しいグランドマスター戦略であり、1982年の秋までには戦争計画を使用する予定です!

ワシントン州で計画されている核戦争計画は、現在「プロジェクトZ」というコードネームで進められています。アルファベットの最後の文字なので「Z」という文字が選ばれました。戦争計画者は、これがロシアに対する最後の戦争計画であると確信しています。プロジェクトZ』の作戦計画はとても秘密なので、ペンタゴン自体では実行されていない。代わりに、ワシントン中心街の特別な軍用室に、エリート層が集まっている。戦争用の部屋は、目的のために疑われることのない建物に隠されています。ホワイトハウスの影に隠れています!

第一次大戦のエリート戦士は、ごく小さな集団である。彼らの仕事は全体像の観点から考えることです。彼らは、他の政府のコンピュータから必要な情報にアクセスできる指先コンピューター端末を持っています。これには、ペンタゴンのデータバンクだけでなく、他の政府機関のコンピュータファイルも含まれます。

こう言うと、すでに「Z計画」の作戦立案者が、そのマスター戦計画の全体像にたどり着いている。無数の詳細と改良がまだ先にありますが、基本的な戦略はすでに決まっています!その戦略は私があなたに明らかにしようとしているものです。

第一次核戦争のための「プロジェクトZ」戦略は三段階計画であり、つまり、戦争計画者は戦争を3つの異なる段階に進めることを意図している。これらの段階は、次の通りです。

第1相 - 開始段階 2 - 摩擦、および第3相 - 支配。

過去の報告では、私は、来る戦争につながるプロセスについて多くの詳細を述べてきました。このプロセスは、第一次世界大戦まで続いたような、ますます増加する世界危機に基づいている。私たちは今、そのプロセスが私たちの周りで本格的に進んでいるのを見ています。今後6カ月以内に、これらの意図的な危機は、核戦争をきっかけに出発するきっかけとなる。プロジェクトZ"戦争計画者は、その最初の火花からの軍事行動に関係しています。

計画の第1フェーズである開始フェーズは、米国のロシアに対するサプライズ攻撃から始まります。奇襲攻撃では新しいファントム・ウォープレーンが使用される。戦争の残りの結果の鍵となります。

1978年の夏に、私は3年半ほど前に、アメリカがロシアに対する最初の核戦略に移行していると報告しました。音声書簡37では、私はそのようなアメリカの最初のストライキの第一の目的について説明しました。ロシアが宇宙開発を手がける戦略兵器3隻を地球に投下する。ロシアが宇宙で圧倒的な軍事力を持つようになると、すぐに枯れ死にする。戦争の残りの期間は、米国とロシアが平等な条件で離脱することになります。私が音声レター37号を録音したとき、最初の攻撃にはサブクラフトとRPVと呼ばれる無人航空機の組み合わせを使用することが計画されました。音声書簡の53番と54番で書いたように、この計画は2年以上前に実際に試みられた。サブクラフトとRPVはロシアのコスモスフィアとビーム兵器が一致しなかったため、完全に失敗に終わったが、新しいファントムの軍用機はほとんど準備できており、計画は更新された形で復活している。

ファントム・ウォープレーンは、ロシアの玄関口にある少なくとも3カ国を拠点とすることを意図しています。これらの基地地域は、ノルウェー北部、トルコ東部、中国北西部のシンキアン県で最も重要である。すでに高出力レーザーがこれらの領域に移動されている。先月私が紹介したCeir(発音シーラー)という新しいターゲットデバイスが装備されている。これらのレーザーは、コスモスフィアを撃ち落とす能力が証明されている。それらは、宇宙圏による地上破壊からファントム軍用機を保護するために使用されます。

使用されるファントム戦艦は無人である。ロボットパイロットが装備されており、各飛行機を事前に割り当てられた目標に飛行するようにプログラムできる。それぞれが片道旅行のためにプログラムされます。目に見えないロボットパイロットがロシアの空を飛び、ビーム兵器攻撃に弱い。対空ミサイルは発射しても着弾できなくなるため、計画者はロボットファントムが目標に到達できると考えている。

これらのターゲットは、ロシアが4つのロケット用コスモドームと、シベリア中央部にあるいくつかのコスモスフィアの施設である。見えないロボット飛行機は、上風のように目標に向かって衝突します。晴れた空から、ロシアの宇宙基地は熱核火球で突然消えてしまいます。ロシアの宇宙基地に加えて、ファントムの軍用機攻撃は、他の主要なターゲットのカテゴリにも向けられます。ロシアの空飛ぶ対ミサイルシステムの基地です。これは私が54番の音声書簡で説明しました。システムは粒子ビーム兵器を装備したTu-144超音速輸送機からなる。ロシアは、ミサイル弾頭に対する防衛線を最終決定した。米国のファントム戦艦は、Tu-144基地を破壊するようにプログラムされます。

「プロジェクトZ」戦争計画の第1段階は、非常に厳しいスケジュールで継続されている。目に見えない軍用機攻撃が成功した場合、ロシアによる猛烈な反撃が保証されます。「プロジェクトZ」では、米国がロシアを突破するように求めています。

1981年の夏の音声レター66で、私はアメリカの核兵器全体がロシアで発射される計画を明らかにしました。アメリカの核攻撃の兆候は、誤ったものとなる。使用される方法は「電磁パルス」または「EMP」と呼ばれています。EMPは、宇宙の境界にある核爆発に関連する現象です。音声レター66で書いたように、私たちの戦略部隊は、EMPエピソードをロシアの攻撃の肯定的な証拠と考えるようにプログラムされています。そのような状況の下で、彼らはこれ以上の命令を待つことなくロシアに対する反撃を指示されています!

プロジェクトZでは、ロシアのファントム爆撃機が、その後北米上空で核爆発を起こします。アメリカの高速ミサイル、ACMの弾頭となる。米国の各地から打ち上げられ、暴力的なEMPエピソードが作成される。命令に従って、当社の戦略核軍は、ロシアに対する報復であると彼らが信じているものを開始します。

アメリカのACMが頭の上で空に向かって発射されるので、まだ別のイベントが進行中です。先月私は、ロシア宇宙圏が初めて撃墜されたと報告した。同様に、米国内の多くの場所にある高出力レーザーが、できるだけ多くの宇宙圏を撃ち落とそうとしてい

ます。数分後にICBMが打ち上げられるまでに、脅威となるコスモスフィアのオーバーヘッドの多くが破壊されるだろうと予想されています。発射されたミサイルを全て発射できなくなる。そして、多くはロシアに向かう途中に生き残る。ロシアの空飛ぶABMシステムは、最初のファントムの戦闘機攻撃のおかげで、アクションを中止します。核攻撃に対する防御を全て取り除き、すぐに核嵐の海が燃え上がる。

「プロジェクトZ」戦争計画では、ロシアの目標にアメリカ軍が到着すると、第1段階である開始段階が終了します。

次に2番目のフェーズ、アトリビューションフェーズがやってきます。第2相では、戦争計画者はアメリカ合衆国とロシアの両方に深刻な被害を想定し、戦争は徐々に下降していく。まず、米国ではロシア製のミサイル弾頭が雨になる。アメリカの軍事力がある世界中の特定の目標へのミサイル攻撃もありますが、本当の破壊はここアメリカではここにあります!

「プロジェクトZ」計画者は、私たちが知っているように、アメリカが核交換で生き残ることを期待していません。ロシアとは異なり、アメリカは名前にふさわしい民間防衛機関を持たず、爆破シェルターを固めただけでなく、ロシアの宇宙基地への攻撃に完全に驚きを必要とするため、その後の核交換は警告なしに来るでしょう。バケーションはビーチにあり、ビジネスマンは取引をし、主婦はスーパーマーケットに、子供たちは遊びになります。36年前の広島の夏の日のように、突然、空襲のサイレンが燃え始めるかもしれませんが、遅すぎるでしょう。愛し愛しているアメリカは、広島に千人いると死ぬ。戦争計画者はそれすべてを計画した。あなたと私と私たちの子供たちは地球から消えていますが、彼らは政府の戦争バンカーで引き起こした攻撃に乗っ取るつもりです!

数ヶ月かけて徐々に、ロシアと米国の紛争が吹き出すことを期待している。双方とも、戦争をこれ以上進める能力を失うでしょう、そして、破壊されます。ロシアでは、傷は重篤になり、死者は5000万人、負傷者は数百万人に達するが、米国では致命的になる。「プロジェクトZ」の戦争計画担当者は、それをコンピューターで見つけました。幸運なことに、4000万人から5000万人のアメリカ人が、核戦争の終盤まで生き残るかもしれません。残りは核攻撃で完全に殺害されたり、怪我や病気で死亡したりします。第一次世界大戦では、アメリカに残された医療は事実上存在しない。

アメリカのボリシェヴィキは、この戦争を中止した後に戦争に突入するつもりです。両者がこれ以上戦えないまま、終末点に達するまで待つ。これはフェーズ2、アトリビューションフェーズの終了を示します。

最後に、"プロジェクトZ"戦争計画は第三段階と最終段階に移行するでしょう。この段階は、現在米軍を指揮しているサタニック・ボリシェヴィキが世界支配している。この最終段階では、アメリカのボリシェヴィキは、ずっと前に始まった秘密の準備を利用するでしょう。音声書簡28では、1961年にフォーロックフェラー兄弟が開始した世界支配のための2つの突出した戦略について説明しました。この二国間戦略の一方は、一方的に武装解除して着実に弱くなっていく印象を与える必要があったが、これは一

般市民の消費にのみ当てはまるものであった。戦略の秘密側は、秘密裏に実際の武装の蓄積を伴った。

ボリシェヴィキがロックフェラーから権力を奪取すると、世界中に秘密の軍備の備蓄を積み続けた。核戦争1号機が疲れ果てた停滞状態に陥ると、彼らはこれらの秘密の軍事力を開放する計画を立てている。たとえアメリカとロシアの人口が完全に消えたとしても、世界の人口の95%は生き残ることになる。世界で唯一生き残った大軍で、世界支配がついに彼らのものになると信じています。

トピック3 - 昨日の朝、3月30日スペースシャトル3号は、スケジュールの1日遅れで正式に終了しました。ニューメキシコ州ホワイトサンズ・ミサイル・レンジでシャトルが着陸するのを初めて見た。昨年、音声書簡64で説明したように、ホワイトサンズはスペースシャトルプログラムの真の中枢です。

この3度目のシャトル便も、また1度目の打ち上げで、これはテレビでは見えなかった。初めて友人たち、スペースシャトルが秘密の軍事ミッションに成功した。これにより、シャトルは核戦争に対するもう一つの障壁を除去した。ワシントンで進行中の加速された戦争計画は、スペースシャトルのおかげでさらに速く進むことができます。

3度目のミッションは1981年4月の初飛行から1年近く後に実施された。第1便と第3便の比較は皮肉の研究である。昨年4月、初飛行の宣伝は、それが不自然な完璧であるという印象を与えるように設計されました。一方、機密任務は、私たちが見なかった - - 災害でした。今回は3便目の便でした。NASAから発せられる宣伝活動の開始から終了まで、シャトルは問題に悩んでいるという印象を与えました。NASAは、もし災害が再び起きたら、その説明をしたいと考えていましたが、結局、宇宙での軍事ミッションは成功でした。

先月の音声レター72で、そのミッションについて説明しました。スペースシャトル3号機は、昨年私が音声書簡62号で説明した特別な新しいスパイ衛星を軌道上に置くはずだった。ロシアの宇宙兵器からの攻撃に対して強化され、ロボット制御レーザーで武装して撃退することができます。シャトル自体も先月私が詳しく説明したように、今回はレーザーで武装していた。

天候のおかげで、打ち上げの数日前に、トラブルやトラブルに見舞われたシャトル便が打ち上げられるというイメージが、一般に広まった。雨の降る雨で、最初の2回のシャトル着陸に使用されたカリフォルニアのエドワーズ空軍基地が、ぐちゃぐちゃな混乱に陥った。シャトル計画の厳しい軍事スケジュールでは、飛行は予定通りに離陸することが必要とされ、公共消費のために23両の鉄道車両がカリフォルニアからニューメキシコへ送られた。NASAは、ホワイトサンズ・ミサイル・レンジに着陸地点を設置していたようです。シャトル計画におけるホワイトサンズの中心的な役割は一般大衆に疑われることのないようにした。

スペースシャトル3号機は3月22日月曜日午前1時間遅れでケープカナベラルから打ち上げられた。打ち上げの瞬間から、NASAは軍事ミッションが失敗すれば、隠蔽物語の基礎を構築し始めた。最初に、シャトル船長ジャック・ルースマが、説明のつかな

い白いフレークがフロントガラスを過ぎて飛んでいるという、事前に録音された声を聞いた。後に、シャトルが見えなくなった後、我々はAPUと呼ばれるパワーパックの1つが誤動作していたと言われました。当初、打ち上げ中に放送される予定だったトラブルのヒントは、理由があるため、事前に記録されていた。軌道に乗る前に、シャトルがロシアの宇宙兵器によって破壊される恐れがあった。もしそうなら、シャトル管理者は軍事状況を明らかにすることができない隠蔽を開始することができたいと思いましたが、結局、先月私が詳しく説明した準備は成功しました。3号機は軌道に到達し、成功の鍵は飛行計画に抜本的な新しい操縦が加えられたことである。

先週スペースシャトル3号が離陸したとき、北東に向かっていた。長距離カメラは2つの固体ロケットが分離して落ちていくまでそれに続いた。そして、シャトルが見えなくなったので、北へ長い道のりを走った。ロシア上空を通過するため、極軌道付近に向かっていた。これまでのフライト計画はこれと同じだったが、今回は重要な新機能が追加された。

シャトルがテレビカメラから消えてから30秒も経たないうちに、貨物室は吹き飛ばされた。貨物室の前には防火用のレーザーが置かれ、音声レター72号でそのことを説明しました。スペースエイジ版のバレルロールでは、シャトルと巨大な外部タンクがゆっくりと回転し始めました。第二次世界大戦では、戦闘機パイロットが銃身ロールを使って、敵機からの弾丸を避けた。同様に、今月のスペースシャトルはロシアの宇宙からの攻撃から身を守るために銃身ロールを使用しました。コルクねじのように回転させることで、スペースシャトルは、宇宙圏がどんな方向からも安全に近づくことを可能にしました。バレルロールの操縦はシャトルにとって非常に危険なものだった。シャトルとタンクはこのようなエアロバティックスを念頭に置いて設計されたものではないが、計算によると、それは遅いロールで生き残るべきであることを示し、それはそうでした。

バレルロール・スタントに関する最大の疑問は、ルーマとフラートンの宇宙飛行士に何をするかということだった。約6分間、このめまいの回転に耐える必要があった。同時に、シャトルは重力の3倍の力で加速していました。シャトルと燃料タンクの独特の設計のため、回転は確かに病気でした。軍事宇宙の医師は、ルスマとフラートンが軌道に到達した後しばらくの間、非常に病気になることを知っていた。彼らの荒野、砕ける、回転する乗り物は、無重力の中で突然終わる。これは最も厳しい宇宙飛行士でさえも平衡を乱すことが保証されている組み合わせです。宇宙で今までに実施されたことなど、決してありません。医師たちは、ルーマとフラートンがミッションを生き残ったとしても、地球に帰還しても、均衡に恒久的な被害が及ぶ可能性があることを心配していた。

ルーマとフラートンが軌道についたとき、彼らは本当に暴力的に病気になった。だから私たちは、悪心が二人の男を襲うという報告を聞いたのです。NASAは、地球に帰還した際にうまく見えないと思われる場合、その道を切り開くことを望んでいました。同時に、シャトル計画者は、なぜ病気なのかを完全に理解しました。NASAの広報担

当者が記者と宇宙病について話し合いをしていたのは、このため。それを「モーションシック」と呼んだとき(引用)、彼らは控えめな声明をしていた。

先月、音声書簡72号を録音したとき、ルーマとフラートンが軌道に到着するとすぐに作業を開始する計画だと報告しました。乗組員の区画は大きく変更され、すでに2人の乗組員は宇宙服に依存するように減圧されることになった。この計画は、飛行計画にバレルロールが追加されたときに、若干修正されなければならなかった。

シャトルが軌道に到達したとき、宇宙飛行士は宇宙服を着ていましたが、キャビンは依然として加圧されました。飛行デッキから下方に保管されたジェミニ型脱出カプセルまで数分で到着することができた。脱出カプセルに突入すると、彼らはキャビンを減圧し、その後、ノースレーザーシステムは自動的に展開し、ロシアの宇宙兵器による攻撃からシャトルを保護しました。これにより、ルーマとフラートンはカプセル内の宇宙病から回復することができた。

今後24時間ほどは、彼らの主な仕事は、健康になろうとしていた。保護のための若い自動レーザーシステムに依存する脆弱性の時期でした。シャトルが攻撃されて破壊された場合、シャトル計画者は後で言い訳の準備をしたいと考えました。打ち上げの翌日、シャトルの鼻にタイルが無かったという写真がテレビで放映されました。それらの写真によると、私の友人は、少なくとも黒地で1ダース以上のタイルが失われました。もしそれが本当に起きたなら、それは大きな警戒の種となったでしょう。後にNASAの広報担当者は、タイルは重要ではないと言いながら、これを軽蔑した。しかし、非臨界の黒いタイルのようなものはありません。黒瓦は摂氏1500度以上の温度に耐えられるとされています。タイルの下には「ひずみ隔離パッド」と呼ばれるフェルトが1つしかない。温度は5秒も保たず、フェルトの下にはシャトルの金属の皮が置かれています。アルミニウムでできており、350度以上の強度を失っています。1500度の熱にさらされた黒瓦がいくつか消えていた場合、シャトルは深刻な損傷を避けることはできませんでした。

テレビで見たNASAの宇宙映画は、何か問題があった場合、言い訳をするために事前に記録された捏造でしたが、それはありませんでした。宇宙飛行士たちは回復し、仕事に行き、新しい軍事衛星を配備しました。一方、NASAの広報担当者はタイル問題という問題から手を振った。目的を果たすことができ、もはや必要とされなくなった。

残りの週を通して、私たちは次々と問題について聞きました。貨物室は閉まらず、トイレは機能せず、4つの通信チャネルのうち3つは出ました。コックピット内の3つの重要なデータ表示画面のうち1つは失敗しました。いずれも秘密任務で問題が発生する可能性を秘めた物語を提供するように考案されたが、結局、それらが不要となったため、NASAの広報担当者は重要でないとしてそれを脇に振り回した。

秘密の軍事任務は成功でした。それで、テレビ用に作り上げた偽の任務も成功と宣言されました。

3月26日金曜日夜遅く、ルーマとフラートンは新しいスーパースパイ衛星の配備を終えた。計画よりも長くかかったが、それは終わった。先月私が説明したように、彼ら

はシャトルを軌道に出発した。彼らはジェミニ型脱出カプセルに再突入し、レトロロケットを発射し、インド洋の着水口へ飛び立った。そこからニューメキシコ州ホワイトサンズ・ミサイル・レンジへノンストップで飛行した。

シャトル管理者は、宇宙飛行士が回復する間、1日以上公共着陸を遅らせるためにホワイトサンズで砂嵐を利用した。そして昨日の朝、彼らはホワイトサンズで残る2つの密室シャトルのうち1つに乗り込んだ。シャトルは、小さな固体ロケットを使って、巨大なホワイトサンズ山脈の北端から離陸した。午前11時前、テレビに出演した。北から飛び込んで山に落ち、白いほこりの雲にふけった。やっと待ったあと、ルスマとフラートンを踏みとどめて、休息をとげ、リフレッシュした。

友達も、他のアメリカ人と同じように、スペースシャトル3号の成功を応援したいと思っている。ロシアが宇宙で圧倒的な力を持っていたのに、信じられないほどの確率で達成された。決定、工夫、そして真面目な大胆さがその日を運んだ。だからこそ、私は感じる誘惑されている - しかし、私はこのすべての最終的な目的を思い出さなければなりません。軍用シャトル管理者は、戦争を防ぐためにこれらのことを行っているのではなく、1つと戦う準備を!スペースシャトル3号の成功は、熱核戦争に大きく近づくきっかけとなった。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声レターで、私は核戦争への急激な急上昇について報告しました。米国は、新たな秘密兵器、目に見えない怪人兵器を開発。兵器を発射するその脆弱性は、ロシアに対する全く新しい戦争戦略の中心的存在となります。この作戦は「プロジェクトZ」と呼ばれ、アメリカがロシアに奇襲攻撃を仕掛け、その後に全開戦が続く。

これまでの戦争計画の主な弱点は、ロシアに対する新たな偵察データの欠如でした。先月、私はロシアに対する戦争計画家による情報クーデターをここで報告した。そして今、スペースシャトル3号の成功は、核戦争の勢いを増している。

私の友人は、私たちの主イエス・キリストが私たちを包み込むと脅かしているホロコーストを長い間押し止めてきました。時折、私たちは、再び引き戻され、解放されるために、非常に分岐に来てきました。

主は「死なない」とおっしゃってくださったのです。でも、この慈悲に応えて、国として私たちは何をしたのでしょうか?道は変えたの?彼に帰った?そして、アメリカを偉大なものにした価値観を復活させた?

答えは、私の友人は、預言者Jeremiah、章5の言葉に含まれています。

「主について、私たちは嘘を言って、何もしないと言ったのです。悪は私たちを襲わないし、剣や飢餓も見られない。

主は言います。「見よ、私は遠くからあなたを国へと連れてきています。それは、永続的な国、それは古代の国、あなたが知らない言語を持つ国です。「」

私の友人、ここで私たちのサタニックボリシェヴィキ指導者は、私たちが知らない言語であるロシアの古代、永続的な国を破壊するつもりです。しかし、主イエス・キリストはみなを見て、そして神のみが報いをします!

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第74号

1982年4月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年4月30日で、これは私の音声書簡番号74です。

南大西洋で戦争が勃発してから1カ月近く経った今、この国は、この国を支配する国です。表面上は、風に吹かれたフォークランド諸島と南ジョージア島をめぐってアルゼンチンとイギリスが争っているだけらしい。現実にはそれ以上のものがあります

いわゆるフォークランド危機は、巨大な軍事作戦の目に見える先端に過ぎません。1982年4月、南大西洋のみならず南太平洋でも激しい海戦が繰り広げられた。これまでの敵対関係の大半は、あらゆる面で戦争検閲の対象となってきている。しかし、これらの言葉が言うように、南半球の海軍戦争が表面化しようとしています。

今日から、4月30日から、イギリス海軍によるフォークランドの海軍および航空封鎖が始まりました。同時に、アルゼンチンが同地域で封鎖措置を宣言した。

有効になるためには、封鎖を一定期間課す必要があるが、イギリス海軍にはそれほどの時間がない。冬は南大西洋で、イギリスの供給線は延び過ぎています。ここまで来れば、アルゼンチンから血を引かなくても数週間で海上封鎖を解除して出航することはできない。その結果、イギリスは、どんなに危険であっても、すぐに軍事作戦を遂行せざるを得なくなる。

イギリス海軍がアルゼンチン軍と戦闘を行うしか選択肢がないのも、このためである。というのも、今月のイギリス海軍の秘密戦闘ですでに損失を被ったからです。今までイギリス艦隊が受けた損害を説明する方法はない。公に認められた戦闘噴火が起きたときのみ、イギリス軍は戦闘損失を被ったことを認める。その物語を得るために、イギリスは戦闘に出るしか選択肢がありませんが、それを行うには、すでに維持されている人の上に重い損失さえももリスクを負います。要するに、私の友人、彼女の王妃の海軍は、トラップに航海しました。

南大西洋で今、展開する出来事は、過去の奇妙で皮肉な響きを伴います。英国では、この「アルマダ」という名称が、これまでも何度もコメントを寄せています。イギリス人は、その説明に非常に不安を持つべきです。400年前のスペインのアルマーダは、一見無敵の戦闘部隊として有名でしたが、それは歴史の経過を変えるほど海軍の災害で悲しみに終わりました - そしてスペインのアルマーダを破壊したのはイギリス海軍だけです。

スペインのアルマダは、1588年にイギリスのエリザベス1世の治世中に海に出た。アーマダはイングランド侵攻のために数千人のクラック戦闘員を運んだ侵略艦隊であった。フランシス・ドレーク卿の大胆な海犬に会いました。ドレークと彼の小さな速い船は、戦闘規則を変えてスペイン軍にテーブルを向けた。イングランド艦隊は新しい長距離

砲を装備し、風上と手の届かないところに留まった。そこからイギリス軍は打ち砕き、強大なアルマダの大型船を破滅させた。スペイン艦隊の半分は、その全盛期を過ぎ、港へ後退することになった。ドレークのスペイン軍による敗北は、世界にとって衝撃的でした。エリザベス1世が率いるイングランドにとって、真の世界帝国への拡大を始めるための扉が開かれた。

400年後の今日、歴史は満ち満ち溢れているようです。エリザベス2世女王は、エリザベス1世の下で始まった世界帝国の解体を目撃しており、現在はイングランドとスペインの文化が再び対立しています。再び、いわゆるアルマダが侵略に備えていますが、今回はアルマダはスペインではなく英国です。400年前、フランシス・ドレークがその日のヒーローでした。今日、フランシス・ドレークの幽霊が再び現場に登場します。

南大西洋戦争地帯はドレーク海峡の東端、南アメリカ南部の先端部にある。4世紀前のスペインのアルマダの敗北はスペインの海軍の優越性の背中を壊し、そして今、新しいイギリスのアルマダの敗北は、かつて栄光を放ったイギリス海軍の残骸の背中を壊すかもしれません。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 南ジョージア島の軍事秘密トピック2 - 南半球トピック3 - 核戦争に対するロックフェラー恐怖キャンペーンの秘密海軍戦争。

トピック1 - フォークランド諸島危機が今月初めに始まったとき、それはティーポットで急流のように最初を見た。1833年以降、1世紀半の間、諸島はイギリスによって支配されてきた。この間、イギリスがフォークランドを支配していたことはアルゼンチンによって論争されてきた。アルゼンチンがマルヴィーナ諸島を占領するという無数の脅威はありましたが、脅威は常に過去には何も来ていません。

諸島はキューバがアメリカから発している4倍の距離にあり、それほどの賞ではありません。150年の占拠の後、フォークランドは2,000人以下のイギリス人開拓者と多くの羊の住まいとなった。つまり、フォークランド諸島は、ほとんど戦いの種に見えないのだが、ここでは、別の危機が起きているのを見ている。私たちはイギリスとアルゼンチンの戦争噴火を注視しています。

サッチャー政権は、NATOの玄関口で、ソ連の脅威に対する通常の偏見を忘れてしまったかのように行動している。アルゼンチンでは、空母や巡洋艦、駆逐艦、潜水艦、攻撃艦など、ほぼ全てのものを投げつけるのがイギリスです。高級クルーズ船は、夜間に就役し、兵員輸送船に変わった。攻撃部隊の波の後の波が活性化され、それが航海した後でも艦隊に加わるために送信されました。海軍の任務から船と潜水艦がステーションを離陸し、任務部隊を強化するために派遣された。当初の40隻の艦は、ここ数週間で着実に成長し、70隻以上の軍備が編成されている。アルゼンチン沖では、イギリス海軍全体の3分の2以上が既に南大西洋に配備されている。

こういうことを見て、多くの人がこう問いかけています。この戦いは本当に何のことだ?主要なメディアで最もよく聞かれる答えは「オイル」です。アルゼンチンとフォー

クランドの間の大陸棚の下には広大な油田が存在することが知られているが、それはほぼ10年間知られている。今月アルゼンチンが突然攻撃を仕掛けたタイミングは、決して説明できない。

サウスジョージア島はフォークランドから800マイル東にあり、その近くで石油鉱床は知られていない。サウスジョージア島は険しい山々、危険な谷、氷河、半永久的な雪で覆われている。そのほとんどは住めない。それに加えて、アルゼンチンはサウスジョージア島に対する法的または歴史的主張を一切持っていません。その点、フォークランドとは対照的である。

1830年代初頭にフォークランドはアルゼンチン人入植者が占領した。1833年、イギリスが彼らを追放し、島を占領した。そのため、アルゼンチンは、フォークランドはアルゼンチンのものであり、イギリスではないと主張している。

しかし、サウスジョージア島ではそのような議論は不可能です。アルゼンチンやスペインでは、常にイギリスに支配されている。アルゼンチンの南ジョージア島は軍事的に見てさらに理不尽に見える。アルゼンチンの指導者は軍人であり、軍事用語で考えています。サウスジョージア島は遠方の島が長い間保持できない可能性があることを、事前によく知っていた。島を奪取して、彼らは軍事的敗北を吸収するために準備していた。では、なぜアルゼンチンの軍事的混乱は、一見無価値なサウスジョージア島に全く気を配ったのでしょうか?

友人たち、これらの質問に対する答えは軍事的、政治的、経済的ではありません。サウスジョージア島は軍事上の大きな秘密を秘めている。島の北西端にある山の下に埋もれていた巨大な地下施設です。いわゆるフォークランド危機の本当の理由は、この秘密のインストールと、私がすぐに説明する2つの他の同様のインストールです。

秘密の軍事施設は長年存在してきました。新しくなったのは、ワシントンにあるボリシェヴィキの戦争計画立案者の核戦争の加速スケジュールです。この2カ月間、私は新しい戦争計画の詳細をすぐにあなたに報告し、検証してきました。

1982年9月までに核戦争1号が噴火する計画が求められています!いわゆるフォークランド危機が今、急激な核戦争の脅威となった。

これからの核戦争に対するボリシェヴィキの壮大な戦略の一部を台無しにしようとする協調的な努力が今起こっている。アメリカのボリシェヴィキの敵であるロックフェラーカルテルとクレムリンの新しい支配者は、この危機の背後にいます。先月私が明らかにした「プロジェクトZ」戦争計画の第3フェーズを台無しにしようとしているところです。ロシアとアメリカが第一次核戦争で破壊された後、この段階はアメリカのボリシェヴィキによって世界支配されることになります。先月も申し上げたように、この計画の鍵は、世界中の各地に秘密兵器が蓄積されていることです。

アメリカのアメリカのボリシェヴィキ軍事計画者は、他の国の重要な軍事的地位にある他のボリシェヴィキエージェントと戦争を始めるために働いています。それを成し遂げた彼らは、政府軍用バンカーで安全で居心地の良い、彼らが引き起こした核ホロ

コーストに乗り出すつもりです!戦争国がついに崩壊し、疲れ果てると、ボリシェヴィキは、彼らのホスト国の破壊された遺跡を離れます。秘密兵器の設置を待ち受け、武器を開放する。彼らは、地球上で唯一残された新鮮で最新の強力な軍事力で世界に直面し、その軍事力を使って、彼らは世界の議論の余地のない支配者になります。核戦争を数ヶ月で開始し、すぐに世界制覇への道を拓く計画です。ロックフェラー・カルテルとロシアの新しい反ボリシェヴィキ支配者は、ボリシェヴィキ戦争計画を阻止しようとする時間に対抗して、協力しています。

先月私は、ここのボリシェヴィキは、ずっと前にロックフェラーズによって始められた戦争準備の恩恵を受けていると述べました。ロックフェラーがボリシェヴィキの合衆国政府の首相として解任されてから3年ほど経った。当時からアメリカ合衆国政府は、ボリシェヴィキとロックフェラーの対立勢力の間で内政上の争いが激化して、分裂した家となっていた。しかし、それ以前には、アメリカ合衆国は、経済と政治の両方で、フォーロックフェラー兄弟によって数十年にわたって支配されていた。

1961年、兄弟は世界制覇のための新しい長距離計画を開始した。音声書簡28番で、私はずっと前に初めて説明したように、それは2つの突飛な戦略、半分目に見える、半分秘密でした。徐々に武装解除されるように見えながら、アメリカ合衆国が密かに歯に武器を渡す計画でした。詳細を繰り返すことなく、基本的なアイデアは壮大な、しかし単純なものでした。ロックフェラーが支配するアメリカ合衆国は、意図的に弱く見えることで、ロシアとの核戦争に突入することになった。すると、超兵器を含む秘密兵器が解き放たれ、ロシアを破って世界を奪い取ることになる。

1961年に計画が策定されると、ロックフェラー兄弟は1970年代後半までに核戦争を先取りしていた。彼らの軍事アナリストは、戦争が計画されていることは北部と南部の半球に非常に異なる影響を与えるであろうと非常に早く結論づけました。アメリカ合衆国とソビエト連邦はいずれも北半球に位置するが、イギリス、フランス、赤シナ、インドといった他の本格的な原子力勢力も同様である。一方、南半球における核戦争の戦略目標はほとんどなく、その中間にある。つまり、核戦争は、本来は北半球戦争になると考えられていた。

核のホロコーストでは、深刻な放射性降下物が徐々に拡大し、当初戦争に当たらなかった地域にも影響することが知られている。しかし、戦争の雲がどれだけ広がるかには限界があります。ずっと前に、南北半球の大気の間にはほとんど混合がないことが発見されました。地球の北半分では、北極からの冷たい空気が赤道に向かって南に向かって働き、それから暖かい空気として北に戻るように働きます。この過程の鏡像は、地球の南半分を占める。北半球と南半球の大気は赤道地帯で合流するが、空気のほとんど変化しない。

軍事的結論は、私の友人は、次の核戦争は、世代が来るために北半球の広い領域を台無しにすることができます。しかし、計算が正しい場合、南半球は戦争の事実上影響を受けないことができます。これはフォーロックフェラー兄弟の耳に音楽を吹き込んだものだった。世界の世界を少し見て、その理由がわかります。ロックフェラー・カルテルは第二次世界大戦以来、ラテンアメリカを支配してきました。最初に毎月の音

声書簡で説明したように、ネルソン・ロックフェラーは戦争中にラテンアメリカに対するカルテルの支配を固めた。当時大統領だったフランクリン・ルーズベルトのために、これをいわゆる「半球防衛のコーディネーター」として達成した。南米大陸とその天然資源を大事にしています

アフリカ大陸がありますロックフェラーの支配は、黒アフリカの広い地域、特に赤道以南で既に有効であった。音声書簡36で詳しく説明しているように、これはすべてJohn D. Rockefeller IIIの努力のおかげです。

世界中を見渡すと、世界支配の観点から最も重要な土地の塊はオーストラリアとニュージーランドです。第二次世界大戦のおかげで、どちらもロックフェラーズに広く開放されました。

ロックフェラー兄弟は、南半球に秘密の軍事施設を設立し、戦争の後で使用することにした。北半球戦争の後、彼らは地球の半分の南半分の生存者の主人になることを期待していた。北半球が徐々に核ホロコーストから回復していくにつれて、ロックフェラー帝国は、その断片を拾うことができた。このように、3代目ロックフェラー兄弟は、彼らの家族王朝が地球を継承すると期待していました。

戦後、南半球を軍事的に支配するためには、陸地への軍事力の投射を行う方法がいくつか必要となった。例えば、ロックフェラーの支配に対する反乱は、軍隊を必要とします - 月のビーム武器からの爆破ではなく、戦後の軍事支配のための最も重要な要因は海軍であることが判明しました。最低でも2隻の秘密艦隊が必要となり、一方は南大西洋に、もう一方は南太平洋に拠点を置くこととなった。予備役艦隊は北半球核戦争の後まで機密にされる予定だったため、既存の造船所に建造することができなかった。新しい建設施設を建設する必要があり、それらは隠さなければならなかった。造船所全体を隠すことは小さな仕事ではありません。それに加えて、建造後には船が隠れておくことが不可欠でした。それを実現する最善の方法は、造船所と海軍基地を1つの全体的な秘密の施設に組み合わせることでした。核攻撃に弱い秘密の海軍施設は、核攻撃に耐えられないものだった。

秘密と空間、そして攻撃に対する防御という2つの要求は、相まって恐ろしかった。しかし、1959年のある日、これらの計画はすべてまだ開発の初期段階にあるが、答えはそれ自身を提示した。スウェーデンへの銀行旅行中に、デイヴィッド・ロックフェラーはユニークな隠れた海軍港のツアーを与えられた。港は、水に直下に来る固い花こう岩の崖から空洞にされています。港への入り口は、巨大な鉄製のドアで密閉できる崖の側面にある巨大な穴です。水中の大きな戸口の中に、船を収容するために巨大な空洞が空洞になっています。

ロックフェラー兄弟とその軍事顧問は、スウェーデンの隠れ港のより大きく、より秘密で、より優れた保護されたバージョンがちょうど彼らが望んでいたものであると判断した。その後、候補者の地名調査が開始された。調査対象地域は南半球全域の沿岸部であった。地形が間違っているため、多くの地域がすぐに拒否されました。赤道に近すぎるため、他の地域は拒否された。近くには人が多すぎるため、望まれているレ

ベルの機密性が不可能になるため、他の人も除外しなければならなかった。最後に、秘密の海軍施設のために選ばれた場所は完全に政治的に安全であることが重要です。

ついに、海軍の秘密施設が選ばれた。南太平洋では、極南ニュージーランドが選ばれた。3ヶ月前に、ニュージーランドが来るべき戦争において極めて重要であると指摘したとき、私はこのことを音声書簡71でほのめかしていた。

必要なスペースを得るために、ニュージーランド海軍の秘密の施設は、近くに位置する2つの場所に分割されなければならなかった。南アルプスと呼ばれる山脈が事実上水辺に降りてくる南島の南西端にある。インスタレーションのもう一方は、サウスアイランドの先端から外れたスチュワート島の北西部先端に建てられています。スチュワート島にある施設はアングレム山と呼ばれる高層ビルの中で空洞になっている。

ニュージーランドの場所は、すべての要件を満たしました。第二次世界大戦以来、ニュージーランド政府はイギリスよりもアメリカに近づきつつある。場所は赤道から遠く、施設は山陰深くに埋もれており、核攻撃から守られています。粒子線攻撃によって到達するには深すぎるので、ニュージーランドの地盤は南太平洋全体の指揮を執るには適している。

南大西洋ではさらに完璧な場所が発見された。そこは、私の友達のサウスジョージア島です。南大西洋全体の海軍支配に完璧に位置しています。高い、頑丈な山々は100マイル長い島の北西端に秘密の設置のための完璧な場所を提供しました。政府はニュージーランド同様、協力を望んでいたイギリスに支配されており、北東海岸の捕鯨場を除いては事実上無人島であった。捕鯨場は建設中の秘密の新設備から50マイルほど離れたところにあったが、イギリスは決してチャンスを取らなかった。1965年に捕鯨場は閉鎖された。それ以来、南極科学者の数十人を除いて、サウスジョージア島には住民はいなかった。

1960年代初頭にはニュージーランドと南ジョージア島に2隻が建造された。以前はコロラド州シャイアン山にNORADを設置していたが、陸地ではなく海から直接建設アクセスを行うため、根本的に新しい方法で採用された。このようにして、避難山は建設中と建設後に見栄えが悪くなかった。

船を入出港させるのに必要な山腹の切り込みは、できる限り小さく保たれ、カモフラージュもよくされた。スウェーデンの隠れた海軍港の配置と同様に、秘密の施設への入り口は封鎖することができます。密閉されると、入り口は、あなたがそれがどこにあるのか正確に知らない限り検出することは事実上不可能です。そして、ほとんどの大規模な建設プロジェクトとは異なり、注意を引き付けるために周りに残っている岩の尾や山はありません。海軍の秘密施設を収容する人工洞窟は巨大ですが、岩や破片はすべて海で処分されました。

海軍の機密施設が建設されると、それらは船建造とドックサイト貯蔵のために装備されなければならなかった。1960年代のアメリカ軍による偽装軍縮はこの仕事に大きく貢献した。1961年から1968年まで、ロックフェラーのこの精巧な計画において1人の男が重要な役割を果たした。当時はロバート・マクナマラ国防長官であった。60年代

を通してマクナマラは、アメリカの目に見える軍事力の後退を公の場で司会を務めた。これには造船所全体の閉鎖と解体が含まれます。我々が知らされなかったのは、造船設備が後からどこに行ったかでした。ニュージーランドやサウスジョージア島で、新しいシークレットインスタレーションが行なわれました!

秘密の海軍施設は、ここで設計・製造された特定の船や潜水艦を複製するための施設として使用されています。カスパー・ワインバーガー国防長官が最近議会で語ったように、一度に2隻の船を建造するのはより安いです。これは、第2の船が第1の正確な複製である場合、特に当てはまります。近年では、コンピュータ化製造技術により、このことがさらに現実化しています。

秘密の施設で建造された秘密の海軍艦隊は複製物から成ります他の船や潜水艦の正確な複製物ですそれらはすべて核燃料でできています核巡洋艦原子力駆逐艦そして核航空母艦 3隻です秘密の双子がアメリカ・ニミッツ、アメリカ・アイゼンハワー、新しく立ち上げたアメリカ・カール・ビンセントのために作られた。いずれも国防総省では常に耳にするような、いわゆる巨大なコストオーバーランを通じて融資されています。そして、3つのキャリアはすべて、製造が同じように融資された航空機の完全な補完を提供してきました!

アメリカのボリシェヴィキ海軍の秘密艦隊の艦船は、他の原子力船と重複している。しかし、この秘密の海軍艦船は、1つの大きな違いを持っている。

先月、いわゆる「ステルスプログラム」が一種の電磁気性の遮蔽装置の開発に成功したことを明らかにした。この技術により、物体は近辺の光波を歪めることで距離から見えない。

ファントムの軍用機が新たにクラッシュ生産に入り、この原理を採用しています。そして、私の友人たち、アメリカの秘密のボリシェヴィキ海軍艦はすべて、すでに同様のステルス場装備を装備しています!ステルス原理は、実際には、フィールドを生成する強力な機器のためのより多くのスペースがあるため、飛行機よりも船舶に適用する方が簡単です。

第一次世界大戦後、アメリカ・ボリシェヴィキの秘密のステルス海軍は、地球上に残された他の海軍よりも、少し先を行くことになる。世界支配の意図された役割に最適です。ロックフェラーズは、ずっと前に、私の友人たち、すべてを動員したが、彼らは米軍の制御を失う3年前。今や、アメリカのボリシェヴィキが支配し、戦争に屈している。

これらの秘密の海軍施設は、いわゆる「フォークランド危機」を引き起こしている。

トピック2 - 先月73番の音声書簡で、私は「プロジェクトZ」、原子力戦争1のための新しいボリシェヴィキ三相戦略を説明しました。

ワシントンにある秘密の軍用室で、アメリカのボリシェヴィキ軍用プランナーたちが今、その計画に火を付けている。米国の核攻撃が始まり、続いてロシアとの熱核戦争が続く計画です。

ホロコーストを脱いだボリシェヴィキは、ここや他の国でも、快適な戦争用バンカーで安全に上昇させる予定です。核戦争1号が停滞状態に陥った後に、彼らは米国とその同盟国の遺灰を残していく計画です。壮大な戦略の第3フェーズを活性化し、彼らは彼らの秘密兵器、特に彼らの秘密の海軍艦隊を公開する予定です。彼らと共に、世界は征服され、支配される。我々が知っているように、アメリカ合衆国は死と死を悟ります。しかし、ボリシェヴィキ自身の観点からすると、この結果は勝利となります。

今まで2ヶ月前に初めて明らかにした核戦争のタイムテーブルはまだ軌道に乗っている。1982年9月までに核戦争が始まろうと、彼らはまだ撮影中です!時間はどんどん尽きていく。

ボリシェヴィキは戦争に向かって速く走っていますが、私の友人であるボリシェヴィキは、このレースで唯一のランナーではありません。彼らには2つの致命的な敵があり、両者はボリシェヴィキを上るという決定を下している。ボリシェヴィキの敵はロックフェラーカルテル、ロシアでは新しい反ボリシェヴィキ支配派が敵となり、現在はボリシェヴィキの2人の敵が一定の方法で彼らの努力を注ぎ込んでいる。

3ヶ月前の音声書簡71では、ロックフェラーカルテルとロシアの間で限定された新しい反ボリシェヴィキ同盟が進行中であると報告しました。スイスのジュネーブで1月26日に行われたヘイグとグロミーコの会談は、この同盟形成の転換点となった。今や現実となり、いわゆる「フォークランド危機」が見出しを支配している。ロックフェラーカルテルとロシアの間のこの新しい関係は、真の同盟には程遠いことに強調されるべきです。両者の間には大きな紛争が起きているが、当面の間、互いに致命的な敵であるアメリカにおけるボリシェヴィキとの和平を呼びかけてきた。

ロシアとロックフェラーズの最優先事項は、差し迫った核戦争のためのボリシェヴィキの準備を遅らせることです。彼らがそうできるなら、私は昨年夏に音声書簡番号67で議論した特定の政治運動では、時間はロックフェラーカルテルの側にあります。核戦争のタイムテーブルの減速は、追加の反ボリシェヴィキ行動を実施するためのより多くの呼吸スペースを与えるでしょう。

ロックフェラーとロシアの共同計画者は2月中旬までに、ボリシェヴィキに対する軍事行動は非常に迅速に不可欠であると決定した。今年の夏までに核戦争を防げるほど早く効果を発揮できるような行動は、他には望めなかった。

プロジェクトZ"戦争計画の詳細はロックフェラーズとロシア人の両方に知られていないが、一般的な概要は先月私が説明したように知られている。

軍事行動は、ボリシェヴィキ戦争計画の第3段階、すなわちボリシェヴィキが管理する秘密の海軍施設と南半球の艦隊を攻撃し、崩壊させるような計画が策定されるべきであると決定された。ロックフェラー・カルテルとロシア軍は協力して単独では実行できなかった攻撃計画を策定した。ロックフェラー・グループはこれらの基地を建設し、当初から管理していたが、それらに攻撃するための最良の方法に関する詳細な情報を提供していた。ロシア軍は巨大な軍事機械で、実際に攻撃を行うための筋肉を提供しました。

南大西洋および南太平洋の秘密艦隊の両方を攻撃できる仕組みを考案することが不可欠であった。いずれの艦隊も生き残ったままで、ボリシェヴィキ戦争計画は継続した。

軍事アナリストは、ニュージーランドの施設への直接攻撃は問題外であると非常に迅速に結論づけました。外界から攻撃を隠すためのコマンドやカエルなど、他の軍事力の組み合わせは存在しなかった。ニュージーランドの基地への攻撃は、ロックフェラーとロシアが防ごうとしている戦争を、まさに始末した。

しかし、南大西洋の状況は別問題でした。ある意味で、サウスジョージア島の最大の資産は、アキレスのヒールでもある。南ジョージア基地の機密を守る極度の孤立も、秘密裏に軍事攻撃を可能にした。キーはアルゼンチンとそのフォークランド諸島に対する長年の主張と関係していた。

トピック1で述べたように、ロックフェラー・カルテルは数十年間ラテンアメリカ全体を支配してきました。カルテルの職員はアルゼンチンに派遣され、そこで政府の軍事的ジャンタとの取引を行った。フォークランド諸島に対する歴史的論争は、南ジョージアの基地を攻撃するために軍事的カバーであるルーズを提供するために使われることになっていた。アルゼンチンの将軍は状況について何も知らされていなかったが、何をすべきかを明確にするのに十分なほど言われた。

協力の誘因として、アルゼンチンの指導者たちは、素晴らしい報酬を約束されました。砲撃が終わった後、フォークランド諸島はアルゼンチンの手に残ることが保証された。この保証には、イギリス海軍に対する機密の軍事援助の約束が含まれていた。そして、アルゼンチン経済の悪化を後押しするため、ロックフェラー・カルテルが広大な洋上石油埋蔵量の開発に協力すると約束されました。軍事的栄光と財政的報酬のこれらの組み合わせの約束で、アルゼンチンの軍事的ユンタは計画に同意した。

3月19日、アルゼンチンは合同攻撃計画において第1号法を実施した。アルゼンチンのスクラップメタル商人のグループは、サウスジョージア島の放棄された古い捕鯨ステーションに上陸しました。古い建物を解体し、売りに出そうとしていたと推測される。彼らがその間、彼らはまた、職場の上にアルゼンチンの旗を上げました。イギリスはサウスジョージア島に常に緊張しており、期待どおりに即座に反応した。イギリスの南極調査船「エンデュアランス」は、22人の海兵隊を上陸させた。彼らはスクラップ商人を駆逐し、アルゼンチン旗を破った。

この事件は、アルゼンチンのフンタ族が、150年前のフォークランド族の紛争を沸騰させるのに必要としていた言い訳となった。アルゼンチンは、過去にも、南ジョージアはフォークランドの一部であると主張してきました。その議論はとても薄暗いが、今ではとても便利になった。アルゼンチンの指導者から聞いたとき、何も新しい話ではなかったので、本当に足がかりがあるというヒントはありませんでした。

3月下旬、アルゼンチン軍はフォークランドへの攻撃を試み始めた。「新しいことなど何もない」とイギリスの最高司令部は思った。アルゼンチンは過去に何度も脅迫的な作戦を遂行してきました。再びその試みが行なわれると考えられたが、アルゼンチン軍は4月2日に予想外の行動をとった。過去の多くの誤報の後、今回は実際に島々に侵

攻し、捕獲した。アルゼンチンの公約は、フォークランド自体に対する長年の歴史上の主張を強調したが、次の日、アルゼンチン軍の小さな部隊が南ジョージア島を占領した。部隊は非常に小さかったため、当初の姿はアルゼンチン側から見たところ、これは単なるサイドショーに過ぎなかったが、イギリス海軍22人の小さな部隊は13人の科学者のグループと共に島を占領し、島を占領した。ロックフェラーとロシアが合同した攻撃計画では、その時点で報復があった。

アルゼンチン軍が繰り広げた細かな気晴らしのおかげで、特殊コマンド部隊が島に潜入した。基地に関する詳しいロックフェラーの情報に基づいて、チームは洞窟の秘密基地の直上にある山の位置に移動しました。ロシア人メンバーが軍事防衛に集中している間、チームのメンバーによって特別な高速掘削装置が設定されました。4月3日夜遅くまでに、ロンドンの軍事最高司令部は最終的に実際に起こっていることを学びました。シークレット・サウスジョージア基地は事実上、可能な唯一の手段によって攻撃を受けていた。ロックフェラーとロシアの共同チームは、山をくり抜かれた洞窟に向かってシャフトを掘削していました。巨大な隠れた海軍基地の天井を掘削が突破するまでは時間の問題でした。穴が空いたら、次のステップは明らかでした。ロックフェラー・ロシア・チームは、何らかの武器を穴に通す。一番良いのは神経ガスだと推測したことです

4月3日の夜に英国政府の最高レベルを通り抜けた衝撃波は、私の友人たちにとってほとんど説明できません。アメリカのレーガン政権のように、タッチャー政府はボリシェヴィキが支配している。だからマーガレット・サッチャーはレーガン政権がロシアに対して何か言ったりした時にはいつでも「私も」と言う。両国は、両国の国民の裏切りを徹底して秘密核戦争計画に関与しており、4月3日夜、彼らの貴重な戦争計画が深く、深刻なトラブルにあることを突然発見しました。

サッチャー政府はすぐに南大西洋に向けて海軍の軍備を組み立て始めた。急がその日の順序でした。サウスジョージア島の掘削は、時計を回っていた。最良の推定では、掘削は4月24日または4月24日前後の3週間で海軍基地の屋根に突破すると考えられた。当時南ジョージアに救援が届かなかった場合、この秘密の施設は破壊される可能性がある。設置された部隊は状況下において自衛はできなかった。海軍の強力な艦船は、ボトル入りの船であった。ロシア軍のコマンド部隊は戦術的核兵器と核兵器で武装していたため、彼らは戦いに出航するためにボトルを開ける勇気を発揮しなかった。防爆の入り口を開けるには自殺する。

4月5日、サウスジョージア島が占領された2日後に、40隻ほどの海軍艦がイギリスの港から出港し始めた。同日、カーリントン卿は外務大臣に任命された。アルゼンチン軍の攻撃準備を軽視してロックフェラー攻撃計画を支援していたので、彼は辞任せざるを得なかった。

同日、他の秘密艦隊の本拠地であるニュージーランドはアルゼンチンとの外交関係を破った。ニュージーランドの2つの隠れた施設は「レッドアラート」に置かれていた。予防措置として、双子の基地にいる潜水艦は全て海に向かった。いくつかの水上艦艇

はすでに「海上試験」を受けていたが、7隻の主要艦艇は、以前に述べた原子力航空母艦のうち1隻を含む隠れた双子の海軍基地の中に残っていた。

4月5日、アルゼンチンのコスタ・メンデス外相はニューヨークの国連に滞在していた。彼はイギリス海軍のこれほど大きな部分が展開されたことに警戒していた。コスタ・メンデスはワシントンに急ぎ、一部の役人からの安心を求めた。手に入れた!

続く2週間ほどは、交渉中にイギリス艦隊がゆっくり移動したという噂が流れていた。友達のそれは、単なる表紙物語でした。イギリス海軍は実際に参加し、できるだけ早くサウスジョージア島に向かって移動していた。任務部隊が秘密基地を救うために時間内に到着した場合、主要な戦闘が起こり得る。イギリスの軍隊の「遅い動き」についての公式な話は、その戦いに時間を費やした。必要に応じて、艦隊はサウスジョージア島を奪還するまで数日かかることがあり、その後発表スケジュール通りにフォークランド近くまで到着することができた。このようにして、サウスジョージア島の重要な重要性は隠され、大きな秘密が保存されました。

当初、イギリスの艦隊の進撃部隊が2週間以内にサウスジョージア島付近に達すると予測されていた。ロックフェラーとロシア合同コマンドチームへの攻撃と掘削の停止が完成までには程遠い。しかし、ロシアのコスモスフィアと潜水艦が計画のシャブルをしました。

南ジョージアの攻撃部隊の主要前進部隊は公式発表の2日前の4月14日早朝にアセンション島を出発した。彼らがそうした直後に彼らはトラブルに巻き込まれた。ロシアは南ジョージア島への攻撃を計画していたが、1隻の船で閉鎖された。コスモスフィアは中性子放射で橋と戦艦の戦闘情報センターを砲撃した。船は命令なしで、その通信とレーダーは沈黙した。その後、ロシアの「潜水艦」が接近し、すぐに魚雷でこの主要なイギリスの船を終了しました。二次爆発で崩壊し、急速に沈没した。既知では生存者はいなかった。

大西洋中央部でのこの予想外の衝撃は2つの結果をもたらしました。

最初にイギリスの軍備によって南大西洋への競争が減速した。任務部隊は進路防衛に適する構成に再編成されなければならなかったが、それは貴重な時間であった。ロンドンからの艦隊の進撃に関する発表は、この減速を反映していた。フォークランド近郊の戦闘ステーションへの到着の時刻表は、次第に延伸し始めた。これら全てがサウスジョージア島の合同コマンドチームのために余分な時間を購入した。掘削は続けられた。

沈没のもう一つの結果は同様に重要であった。南太平洋ステルス海軍は作戦準備のため消息を絶った。ロシア海軍が大西洋に関与していることは明らかであり、イギリス海軍が大きなトラブルに巻き込まれる可能性があることを意味していた。4月15日早朝、夜の死の間、7隻のステルス艦がニュージーランド南部にある2隻の秘密基地から出航した。ニュージーランドから450マイル南東にあるアンティポデス諸島の秘密作戦本部に展開した。電磁シールドは攻撃から保護するために作動していた。先月私が説明したように、これらのシールドは外の世界と通信することやそれを見ることさえ

不可能にします。しかし、彼らが反ポッドに到着した後、ステルス船はシールド付き通信ケーブルを備えたブイに島本社に引っ掛けました。反ポッド作戦本部は、南アメリカをつなぐ海横断ケーブルで、南ジョージア基地と絶えず連絡を取っていた。南太平洋ステルス艦隊の利用可能な船の配備は、ロックフェラーとロシアの共同計画者が望んでいたことと全く同じでした。ニュージーランドの本質的に脆弱な隠れ場所から船が流されていました!

4月14日、イギリス艦が沈没し、その後も他の出来事が続いた。4月15日、アルゼンチン海軍は出港を開始した。同日、アレクサンダー・ヘイグが再びブエノスアイレスに到着した。外交官として在任していたと推測されるが、実際には将軍として在任し、将軍と接していた。過去に私が明らかにしたように、ヘイグはロックフェラーカルテルのトップ政府職員です。彼はアルゼンチン人が寒い足と、その重要な瞬間に下がらないようにしていた。4日後の4月19日、ヘイグはワシントンへ向けて出発した。飛行機に乗ると、ヘイグは記者たちに「時間切れだ」と、くすくすと言った。サウスジョージアの秘密基地の為に

翌日の4月20日、訓練は海軍基地の穴に突破した。ロンドンのボリシェヴィキ軍事アナリストは、少なくとも次の週末まで完成する予定ではなかった。イギリス艦隊はまだ範囲外だった。

コマンドーチームが長い穴に挿入した武器は、小型でコンパクトなロシアの中性子爆弾でした。巨大な人工洞窟の内側で爆発したとき、その影響は壊滅的でした。激しい放射線がすぐに基地内の全員を殺害した。また、爆弾の熱と爆風の効果は、それらをひどく無効にするために内部のすべての船を十分に損傷したと考えられています。

一方、ロシアのコスモスフィアと潜水艦は、命令を待っていた対極諸島の近くにあったステルス船に合流していた。遠くから見ると、防御シールドによって、船は目に見えない状態となり、ビーム兵器攻撃から防御されるが、ロシアが採用した戦術のためにアヒルを座らせていた。

頭上を浮遊する宇宙圏は、Prfと呼ばれるサイコエネルギーレンジファインディング装置を使用して7隻の船を位置付けました。過去にも報告したように、Prf をジャムできる方法は知られていません。コスモスフィアは攻撃潜水艦に船の正確な位置を無線で送った。潜水艦は、核魚雷を撃ち落とすために設計された特殊非ホーミング型非核魚雷を装備していた。より洗練された魚雷は、進路を外れたり、各艦の防御シールドによって早めに起爆されたりしていたが、これらの単純な魚雷は、船を攻撃し、爆発するために、各視界を直進する。攻撃開始から15分以内に、7隻のボリシェヴィキ・ステルス艦が全艦を底まで運んでおり、彼らと共に世界中から集めたボリシェヴィキ司令官と傭兵乗組員を連れて行った。

南太平洋での行動は、日没直後に行われた。ここワシントンの時間は午後2時頃でした。その夜、ヘイグ国務長官は、新しいイギリス外相フランシス・ピムと公の場で見守られた。ピムは外交官に常に公の場で見せるように教えられる人工的な擬似笑顔を身に着けていた。でも、ハイグは違う。髪は耳から耳へとにやにや笑っていた、そして不

思議ではない。ロックフェラーとロシア合同作戦は素晴らしい成功を収めた。秘密のボリシェヴィキ南大西洋艦隊は事実上壊滅し、南ジョージア島内でボトル詰めされ、南太平洋艦隊は完全には消し去られていなかったが、ひどく崩れていた。ロックフェラー・カルテルとロシア軍は共同で南半球の秘密戦争に勝利した。

トピック3 - これらの言葉が言うように、ニュースは、戦争が南大西洋で噴火しようとしているという印象を与えていますが、南半球での本当の戦争はすでに終わりました。今、私たちが見ているのは血まみれの余波の始まりです。その余波はフォークランド諸島の戦いです。アルゼンチンは、この内戦における彼女の役割に対する報奨金として、アルゼンチンに約束されている。

ワシントンのボリシェヴィキは、今、米国がイギリスに与する、という公式発表を迫っている。軍事行動が本格化すると、すぐにフォークランド周辺で急速に軍事行動が激化します。イギリスには戦うしかない。イギリスでは戦闘により、イギリス海軍にとって屈辱的で悲劇的な敗北の危険性がある。

一方、ロックフェラーの戦略家たちは、核戦争に対する迅速な取り組みに集中しています。いまや、いわゆる「核凍結運動」が話題になっている。核戦争の恐怖に私たちを感知するためのドキュメンタリー、記事、宣伝があります。ここ数カ月、核戦争問題を扱う選挙投票について、国民投票が開かれています。核戦争があったらどうなるか、一般大衆に警告するために医師が集まっています。

全てが自発的に現れていると私たちは言われています核時代から37年が経ち、今までにこれほどの勢いが増したことはないが、何百万人ものアメリカ人が同時に同じアイデアを自然に得たと信じている。それを信じれば、友達は諦める。このような動きは決してなく、私は決して、リーダーシップ、組織、そしてお金なしに発展しません。

ロックフェラーの広報担当が、今見ているのが職場の機械です。過去に説明したように、ロックフェラー・カルテルは核戦争を起こす余裕はない。そうなると、制御する立場にないので、すべてを失うことになる。ロックフェラーカルテルの致命的な敵、ここではボリシェヴィキは戦争があれば勝ち、ロックフェラー派は核戦争を防ぐために全力を尽くしている。

現在のロックフェラーカルテルの反核戦争志向は、ロシアとの間の一定の一時的な共通の利益を生み出しています。しかし、ロシアの新しい支配者たちが非常によく知っているように、これはロックフェラーグループの一部に大きな道徳的観点からは生まれません。ロックフェラーにとって、これはまさに現実的必需品です。

ロシアはアメリカ合衆国を分割した家と見なしており、ロックフェラーと慎重に協力してその分断を利用している。彼らの最優先事項は、全力戦、さらには自殺、核戦争の致命的なボリシェヴィキ脅威の世界を取り除くことです。しかし、それが終わったら、いつかロックフェラーカルテルを熟考する日があることを彼らは知っています。

ロックフェラーグループは、新たな反核戦争プロパガンダで明確な目標に向かって取り組んでいます。その目的は、新たな力と、彼らを旧世界政府の夢に近づける力です。

ボリシェヴィキは、強力な新しいロックフェラー反戦キャンペーンのために、無意識のうちに肥えた地盤を提供してきました。ボリシェヴィキ政権の下では、レーガン政権は恐怖感を募らせている。ロックフェラーの反戦キャンペーンは、その潜在恐怖を力の道具として活用するように設計されています。

最近では戦争の匂いが漂っている。フォークランド危機は、そのより強烈さに貢献しています。ロックフェラーのプロパガンダ・マシンは、主権の放棄が戦争を避ける唯一の方法であるという議論への道を開いた。新たな超国連が法案を埋める作業を進めている。歯が生えます!計画通り、新組織はスイスのジュネーブに拠点を置く。ワーキングネームは、この変更が考えられますが、「世界不拡散協議会」です。核不拡散条約の発祥地として、その存在を形作る計画ですが、本当の目的は、私たち全員を支配するために恐怖、すなわち戦争の恐怖を利用することです。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声レターでは、いわゆるフォークランド諸島危機の背後にある理由について報告しました。南半球におけるボリシェヴィキの秘密の海軍施設が原因で、この危機は急激な拡大を遂げた。ロックフェラー・カルテルとロシアが核戦争の時間表を遅らせるために共同で攻撃した。攻撃は成功したが、結果は未だに確認されていない。一方で、イギリス海軍は、もはやトラップに巻き込まれている。イギリスのウォータールーは海辺にいるのかもしれない。

友人たち、そして2つの派閥が、ロックフェラーカルテルとボリシェヴィキの支配権を握ろうとしています。スタイルは異なりますが、どちらも恐怖を通して私たちをコントロールしようとしています。もし私たちが彼らのトリックよりも上へ昇ることが永遠にあるなら、それは主イエス・キリストの力、私たちの唯一の希望を通してであるに違いありません。聖書が示すように、主は「...私たちは恐怖の精神を与えられず、力、愛、健全な精神を私たちに与えてきました」。私たちは平和を賭けることを学ばなければならない。主がずっと前に宣言したように、「祝福されたのは平和主義者です。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第75号

1982年5月31日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年5月31日で、これは私の音声書簡番号75です。

ここでは、米国では、今日は主要な休日、記念日です。私達のほとんどにとって、それは仕事から休みの日、ピクニックの日、または友人や親戚を訪ねる日です。記念日週末は渋滞や高速道路事故、インディ500自動車レースで有名である。そして、記念日は、伝統的な夏休みの季節の始まりを示す季節の転換点です。私たちのほとんどは、夏の入り口として記念日を歓迎しがちですが、記念日は、時々忘れてしまうほど厳かな意味を持っています。我が国のために戦って死んだ兵士を称える日が、この日を別に設定した。記念日は、戦争がアメリカにとって時折、目を見張るような現実となり、人間の生活のコストが悲劇的になるたびに思い出させてくれます。

1982年の夏を今から見ていくと、それは混在した気持ちです。他の多くのアメリカ人と同じように、夏休みを楽しい時間にする活動を楽しみにしていますが、今後夏はアメリカにとって危険が増す時期でもあります。

3ヶ月前に音声書簡72で公表した核戦争のタイムテーブルは、今でも有効です。このスケジュールは、1982年9月中旬までに核戦争1号が噴火するのを、今から3カ月後に控えている。現在、アメリカペンタゴンを支配しているボリシェヴィキは、戦争準備が遅くなっていない。先月私が説明したように、彼らの戦争計画の一部が崩れているという事実にもかかわらず、これは事実です。

いわゆるフォークランド危機を生んだ秘密戦争は、来るべき戦争における最終的な勝利のためのペンタゴン計画を完全に台無しにした。

アルゼンチンとイギリスのフォークランド戦争について、私はこう言います。先月お話をさせていただきましたが、両者とも大きな損失が報告されています。アルゼンチンは唯一の巡洋艦ベルグラノ将軍といくつかの小型艦艇、多くの航空機を失った。イギリスはこれまでに5隻の主要艦艇を失ったことを認めている - 2隻の駆逐艦、2隻のフリゲート艦、および戦争用の材料でいっぱいのコンテナ船。これらの報告は、現在の戦闘の規模を多少反映しているが、不完全で歪んでいる。戦争のたびに、真実は最初の犠牲者となった。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 核戦争へのペンタゴンのカウントダウントピック2 - 米国憲法上の経済攻撃トピック3 - ビリーグラハムヴェルスボリシェヴィキ戦争ロビー。

トピック1 - 2ヶ月前の音声書簡73で、私はここでロシアに対する全く新しい核戦争戦略が開発されていることを明らかにした。極秘のエリート軍事計画グループによって、

コードネーム「プロジェクトZ」の下で実行されています。1982年9月までに核戦争1号機が始動するという急ぎの計画です。

先月、ワシントン中心街の秘密の戦争計画室で、Project Zが急速に動き続けていると報告した。先ほど述べたように、基本的な戦争計画を捨てるプロセスはすでに進行中でした。プロジェクトZの総作戦の完成版が完成しました。計画は基本的には、残されたこと以外は、あちこちで細かい改良を加えずに完了している。そして今、この大きな核戦争計画の存在がニュースに忍び込んでいます。ちょうど昨日、5月30日、ニューヨークタイムズに初めてその記事が掲載されました。リチャード・ハロランは「ペンタゴンは長い核戦争に闘うための最初の戦略を描き上げる」と題した記事を書いている。記事は、引用の始まりです。

「新しい5年計画の国防総省の政策立案者は、ソ連との核戦争が長期化する可能性があるという前提を受け入れ、そのような戦争に対抗するための最初の戦略を策定しました」

記事では、この計画は125ページの未公開文書に記載されていると言及している。国防長官カスパー・ワインバーガーの承認をうけて起草されました。

友達は、私はアメリカペンタゴンがロシアを支配していたボリシェヴィキに支配されていると何度も報告しています。ワインバーガーは今日、アメリカ政府で最も目に見えるボリシェヴィキのエージェントだと私は見てきました。

ボリシェヴィキの核戦争計画は急速に進んでいるが、私が以前にも報じたように、今日アメリカ政府は分断されている。ボリシェヴィキは、彼らの苦いライバル、ロックフェラーカルテルに反対されています。連邦政府で目に見える最高職員は、アレクサンダー・ヘイグ国務長官である。ヘイグとワインバーガーの間にしばしば目につく確執は、この死の力の争いの陰にのみ青白い影です。ボリシェヴィキとは異なり、ロックフェラー派は核戦争を望んでいない。要するに、彼らはそれを買う余裕がないのです。ロックフェラー派はボリシェヴィキ核戦争計画を阻止するために熱心に活動している。

ロシアの新反ボリシェヴィキ支配者は、核戦争にも反対している。ロックフェラーカルテルとクレムリンの反ボリシェヴィキ反核戦争姿勢は、ここ数カ月間、両者の限定的な同盟を導いてきた。ロックフェラーとロシアが結んだこの結束からこれまでで最も壮大な結果は、アルゼンチンとイギリスの間で現在激戦しているフォークランド戦争である。先月、74番の音声レターで、フォークランド戦争の全てを報告した。4月に起きた戦争を隠蔽することは目に見える余波です。ロックフェラー・カルテルとロシア軍は、軍事施設や武器庫を壊滅させるため、軍に合流した。これらは、プロジェクトZ戦争計画の最終段階における重要な要素でした。

作戦は4月3日にサウスジョージア島で開始された。アルゼンチンの協力を得て、ロックフェラーとロシアの共同コマンド部隊が、そこに隠された巨大海軍基地を突破することができた。1960年代に建設された基地は、ロックフェラーカルテルによって米国

政府によって管理されていたが、ここボリシェヴィキは、彼らがアメリカのペンタゴンの制御を占領したとき、約3年前に基地の支配を取得した。

先月私は基地への攻撃がどのように行われたかを詳しく説明しました。水辺の山の中で、巨大な人工洞窟の中に閉じ込められていた。カモフラージュされた船の入り口が封鎖されると、基地は防爆となったが、ロックフェラーとロシア合同コマンド部隊は山を貫通するシャフトを掘削して基地を攻撃することに成功した。その後、小型のロシア中性子爆弾がシャフトに挿入され、洞窟の海軍基地内で爆発した。プロセスには数週間かかりました。アメリカ合衆国ペンタゴンと同様にボリシェヴィキが支配するサッチャー政府はイギリス海軍を派遣した。最初に、重武装していたロックフェラー=ロシア軍を撤去して海軍基地を破壊することとされ、その後、公に認められた戦闘のためにフォークランドに移ることとされた。

先月私が報告したように、イギリス海軍はサウスジョージア島の秘密基地を救うには数日遅すぎました。それに加えて、少なくとも1隻のイギリス艦が、秘密の南ジョージア作戦に関連してロシアに沈められていた。サッチャー政府はアルゼンチンとの戦闘に従わざるを得なかったが、さもなければ、イギリスが南大西洋に展開した膨大な損失をはるかに少なく抑えて説明することは不可能だった。

先月4月30日に74番の音声を録音したとき、フォークランドに対するイギリスの封鎖がちょうど始まったところです。その日遅く、レーガン大統領はアメリカ合衆国がイギリスと積極的に協力していると発表していた。この発表はペンタゴンの戦争派閥にとって勝利だった。フォークランド周辺の戦争は急速に熱くなった。5月1日、イギリスはポート・スタンレー空港への爆撃攻撃を開始し、5月2日にはアルゼンチンの2番目に大きな艦である巡洋艦ベルグラノ将軍を攻撃した。アルゼンチンでは24時間以内に沈没し、300人以上の水兵が死亡。ベルグラノ号の沈没はアルゼンチン人の士気を落とすと期待されていたが、その代わりに彼らを激怒させた。ベルグラノ号はイギリス軍を脅かすようなものではなかったときに沈んだ。アルゼンチンは、イギリスに対する穴でエースをプレイする時間だと考えた。

先月私はアルゼンチンが秘密のサウスジョージア作戦を可能にするという見返りに一定の約束を与えられたと報告した。そのひとつが、ロシアがイギリスに対して密かに軍事援助を行うという約束であった。具体的には、ロシアがアルゼンチンの航空作戦や海軍作戦と並行して介入し、その可能性さえも引き出すと約束した。このようにして、アルゼンチンの軍事指導者は、自身のロシアによるイギリスに対する攻撃と隠蔽されたロシア攻撃の両方に対して完全に評価することができます。同時に、この手順は、戦いでロシアの役割を曖昧に保つように設計されています。

5月4日、アルゼンチン空軍はロシアの約束を試験に充てることを決めた。ファイター爆撃機2隻が大西洋上空へ出撃し、イギリス海軍を攻撃した。ロシアの偵察衛星から提供された偵察データに基づいて、彼らは艦隊に向かってまっすぐ向かった。水平線上に2機の低空飛行アルゼンチンジェットが現れたとき、イギリスの艦隊レーダーに拾われた。同時に、艦隊から何マイルも上空をホバリングするロシア宇宙圏が、船の1隻に最終目標を決めた。イギリスで最も近代的で洗練された船の一つであり、航空攻撃か

ら艦隊を守るために特別に設計された。タイプ42誘導型ミサイル駆逐艦H・M・S・シェフィールド (H.M.S. Sheffield) である。アルゼンチンの2機のジェット機が攻撃に十分近づくずっと前に、コスモスフィアは荷電粒子ビーム兵器を船に向けて発射した。船の頂上近くの橋のすぐ後ろにあるアルミニウム上部構造に、亜原子粒子の白熱ビームが吹き込まれた。秒単位でビームは、船の船首に下方に金属の層を通してシール。船自体のアルミニウムは瞬時に燃え尽きた。アルゼンチンの戦闘機パイロットは、20マイル近く離れたところから壮大な爆発と激しい白い炎を目撃しました。ミサイルを使わないまま、彼らはすぐに家に向かっていた。シェフィールドから出撃した残骸は、爆発の前に警告はなかったと後に述べた。

アルゼンチンの指導者たちは、戦争の展開について公言することについてロックフェラーカルテルの職員に指導されています。彼らは、フランス製の弾道ミサイル「エクソンケット」がシェフィールドを沈めるために使用されたと主張しているが、エクソンセット弾の性質を知っている人にとってシェフィールドの惨事は謎のままである。

僕の友達のエクスコセットは、海を飛び回るミサイルとして知られています。水面のすぐ上を滑走し、水路の近くで船を襲うように設計されています。テレビで紹介されているExocetのファイル映画は、この行動を明確に示しています。しかし、シェフィールドは上部構造の頂点近くで爆破され、実際には、それがシェフィールドの破壊における比較的低い損失損失の理由であると言われています。もし同じ爆風が水路の近くまで向けられていたなら、船はおそらくかかとをかがめて速く沈んだであろう。もしそれが起これば、乗組員のほとんどが逃げたであろう。

5月4日夜、イギリス海軍の戦艦「B.C. Nightline」でシェフィールドの惨事についてインタビューを受けた。テッド・コッペルは言葉から始めました

「ウェミス提督、なぜこのような近代的な船はまずアルゼンチンの航空機を検知して破壊できなかったのでしょうか?」

ワイミス提督はこう答えた。

「これはとても良い質問だと思います。正直な答えは出せません。私の本では、これは起こるべきではありませんでした」

アルゼンチンとイギリスの2週間にわたる交渉は、国連事務総長ペレス・デ・キュエラが調停を試みることと続きました。

一方、サッチャー政府は南大西洋のイギリス軍に加わり続けた。豪華客船エリザベス2世でさえ指揮を執り、軍艦となった。5月12日、約3200名の部隊を率いて出航した。

ボリシェヴィキ支配のサッチャー政権の戦略はとても単純です。彼らはイギリス海軍をトラップに送っていることを非常によく知っていますが、南大西洋で海軍の強さを事実上理性的に超越することで、彼らは勝つと信じています。彼らはアルゼンチンのそれに比べてイギリスのコミットメントを非常に大きくしており、イギリスのアルゼンチンのルート全体は理不尽に見えます。アルゼンチンに対するロシアによる密かにした援助は、率直に、そして信頼できるものにされる。

この強風作戦の後、サッチャー政府は南大西洋戦線に利用可能な全ての船を投入し続けた。今のところ、100隻以上のイギリス艦が戦争地帯にいるか、その方向に向かっています。ほぼ全英海軍です!姿勢は、ロシアとアルゼンチン人が沈むすべての船のために、サッチャー政府はちょうど2つを送ります - それが達成されていない場合、サッチャー政府は落ち、それは英国のボリシェヴィキ権力への後退になるので、英国がフォークランドを奪還することを保証するために何か。

5月19日、国連における最後の溝協議がついに崩壊した。イギリスはついに侵略する準備が整った。その夜の交渉が終わった後、翌朝、イギリス戦争内閣が会合を開くことが発表された。会議は侵略を先取りするか決定すると考えられたが、アルゼンチンとロシアに対する驚きの要素を生み出すのを助けることは全て強要であった。

精巧な侵略戦略の第1段階はすでに実行されていた。5月19日夜、イギリスの侵攻艦隊はポート・スタンレーの東150マイル、北東100マイルの2つのグループに分けられた。ワシントンが夜中になる直前に、両侵略軍は海岸に向かって進軍を始めた。ロシア洋上と潜水艦が協力して行動した。イギリスの攻撃部隊はどちらも砲撃を受けた。攻撃に重要な艦船が少なくとも2隻撃たれ、大きな損傷を受けた。午前2時までに両軍の攻撃はポートスタンレー方面への移動を中止した。これに対してロシア軍は撤退した。ロシアは彼らがイギリスの侵略を阻止したと信じていたが、私の友人たちは間違っていた。

5月19日夜、ポート・スタンレーを脅かす2つの大規模侵略集団は、実際には陽動行動を実行していた。イギリスの戦略家はロシアが侵略を阻止できる筋肉を持っていることを知っていた。唯一の成功のチャンスは、侵略を阻止したとロシア人に納得させ、そして何とか陸地で軍をこっそりと守ったことであった。5月19日の大きな侵略部隊2人は、実際にデコイのアクションを演出していたのです!イギリス軍の侵略部隊の大半はもはや部隊の空母キャンベラや攻撃艦に乗っ取りませんでした。代わりに、通常水陸両用には使われない他の船に移された。

5月20日朝、イギリスの詐欺が続いた。前日までイギリスの声明は差し迫った総攻撃を言及していたが、5月20日朝に声明は急に変わった。イギリス軍防衛省の広報担当者は突然、イギリス軍はしばらくの間、小さな襲撃に留まるだろうと言い始めた。ロンドンのボリシェヴィキ軍事計画者は、前夜の侵略が止まったことをロシアにさらに納得させたかった。うまくいった。

イギリス軍の小さな集団が、そこら中に小さな襲撃隊を仕掛けるかのようにフォークランドを回り始めた。5月21日早朝、小さな船群のうち1隻がフォークランド湾の北端に移動した。報道に反して、キャンベラは彼らの間には居らず、また攻撃船もいなかった。ロシアがロシアに派遣した、宇宙から大きな着陸地点までのすべてを監視していたと、この船は言っていた。代わりに、サンカルロス湾に移動するキー船は、病院船ウガンダでした。暗闇の中でウガンダは海岸に近づきイギリスの攻撃部隊はウガンダにイワシのように突っ込んでおり、ロープはしごに乗って船の側面を下ってモーター発射した。発射は、部隊を数回に分けて、海岸まで近距離で運んだ。上陸した途端、部隊は素早く拡大するように命令を受けた。ロシアは、ロシアが何マイルも上空をパ

トロールする攻撃に対して、不適当な標的を自陣に与えた。粒子ビーム兵器は、集中した標的に対して壊滅的であるが、広範囲に散らばっている人員に対しては非常に非効率である。夜明けまでに他の艦船も同様に軍隊を降ろした。昼間が本当に何が起きているのかを明らかにした時には遅すぎました。イギリスによるフォークランド侵攻が進行中であった。イギリス軍がかなりの数の軍隊を上陸させれば、イギリスの島々の支配を取り戻す可能性は急速に高まり始めた。アルゼンチンのためのカバーロシアの助けは、陸よりも海や空気ではるかに実現可能です。

アルゼンチン軍の空爆が相次ぐという話が、ここ10日間で耳にしました。イギリスはこれまでに少なくとも5隻の船といくつかのヘリコプターとハリアー・ジャンプジェットを失っていることを認めたが、徐々にイギリス軍の地上部隊は補強され、イーストフォークランド島をポートスタンレーに向かって進軍し始めた。今日、5月31日、イギリスの地上軍はポート・スタンレーのアルゼンチン軍守備隊に接近していると言われている。操作はここで比較的簡単なタスクとしてニュースで描かれていますが、それは決して真実ではありません。

イギリス海軍は、陸戦での損失が、認めたよりもはるかに大きいことがあり、海上では、ニュースでこれまで示唆すらされていない非常に大きな損失を取った。多くの船はひどく損傷を受けており、シーハリアージャンプジェットのオリジナルの事故のすべてがアクションを中止されました。イギリスの航空母艦であるヘルメスとインヴィンシブルはいずれもジェット機を発射できなくなった。現在フォークランド周辺で活動しているハリアーは、鋭い鼻と青い塗られたシーハリアーとは異なるタイプです。緑色と茶色のカモフラージュで描かれています。友達はアメリカ海兵隊ハリアーで、アメリカ船から出ています!

私がここで明らかにしているのは、友人たちです。公式な話と異なっているのですが、これはあなたが決して見ることのない戦争です。アセンション島で行ったイギリスの水陸両用演習の写真は、フォークランド侵攻の画像として流された。アセンション島のブリティッシュ・ブロードキャスティング・コーポレーションの放送施設は、数週間前にイギリス軍によって奪われた。現在、タスクフォースから生まれたと主張されるアセンション島からの日報が聞こえています。真実は、通常以上に、フォークランド戦争の最初の犠牲者でした。

イギリスのボリシェヴィキ軍用プランナーは、フォークランド戦争を自分たちの目的に使う方法を探そうとしています。これまでのところ、彼らはまだ核戦争1号の速いスケジュールで減速していません。

数週間以内にボリシェヴィキ核戦争のスケジュールの状況に非常に目に見える手がかりがあるでしょう。友人たち、次の4度目のスペースシャトル飛行について言及します。今までのスペースシャトルの飛行はすべて、私が過去に詳しく説明したように、本質的に軍事的でした。スペースシャトルは、ペンタゴンが今後の戦争のために宇宙で軍事つま先を復活させる唯一の希望です。今、それは次のシャトル便が軍事になることを認めています。

シャトル4号は現在、6月27日に予定されているが、これは1カ月以内である。飛行を遅らせる言い訳が見つかった場合、ペンタゴンの核戦争計画の減速を反映するが、4番シャトルが予定通りに離陸した場合、ここのボリシェヴィキは9月の戦争期限に固執していることが示される。

音声書簡73号では、初めてシャトルが最高軍事任務に成功したと報告しました。ロシアで新たな偵察データを得るために、3月にレーザー武装の超スパイ衛星が軌道を周回した。ロシアの偵察衛星が4年前に破壊されて以来、ロシアのターゲットデータを更新したのは初めてです。この新しい衛星からのターゲットデータは、現在私が音声書簡番号73で公開したプロジェクトZ核戦争計画に統合されています。

スペースシャトル4号は、別のミッションに向けて準備中です。プロジェクトZ計画では、次の核戦争は、ロシアへのアメリカのステルス機による驚くべき核攻撃から始まります。ロシアは、ロケット用の4つのコスモドームとシベリアのコスモスフィアの施設を含むロシアの宇宙基地を全て破壊しようとします。すべてが計画どおりに進めば、これらの設備はH爆弾で同時に爆破される。そうなるとすぐに、アメリカの核兵器の残りの部分は、前に説明したように、ロシアで発射されることになります。

しかし、ボリシェヴィキのロシアに対する最初のストライキ計画には、1つの弱点が残っています。今のところ、ここでボリシェヴィキは、攻撃計画の第1段階が一定の時点において成功したと仮定しなければならないでしょう。理由は、米国が最初のステルス攻撃が成功したかどうかを検証する手段を現在持っていないからです。4年前にロシアがアメリカのスパイ衛星を破壊したとき、彼女はまた、私たちの高空飛行早期警戒衛星を破壊しました。ロシアでは、ボリシェヴィキの戦争計画者が爆弾が爆発したかどうかを知る方法がありません。スペースシャトル4号は、今から数週間以内にその問題を解決することを意図しています!

超機密の国防総省のペイロードは、極低温赤外線センサーシステムです。静止軌道からロシアを見下ろすように設計されていますロシアでは、アメリカのH爆弾が爆発した際に検知します。ペンタゴンへの爆発が確認された瞬間に、ロシアに対する米国の核攻撃の残りの部分が動いています。

空軍の赤外線センサーは、その仕事をするために静止軌道に入れなければなりません。その軌道は赤道上空2万2千マイル以上にある。シャトル自体はそこまで高くはならず、地球低軌道にしか移動できない。空軍センサーシステムを他の方法で使うには、ロケットに搭載する必要があります。シャトルは、センサーシステム、ロケット、そしてすべてを含むアセンブリ全体を、低軌道に運ぶ。そこからロケットは、赤道のはるかに上空にある所へセンサーシステムを移動させます。

友人たち、核戦争第一次大戦のカウントダウンはまだペンタゴンのボリシェヴィキ戦争計画家たちによって続けられています。フォークランド危機は核戦争を予防または遅延させるための取り組みとして始まったが、その戦争を終わらせるために助けることになるかもしれない。もしそうなら、アメリカの4度目のスペースシャトル飛行は、アメリカの最後の有人宇宙飛行となる可能性がある。

ロシアに対するアメリカ軍の攻撃が成功することを検証する空軍のセンサーは、最終的にはロシアの宇宙兵器によって破壊されるでしょう。こうなる前に、ペンタゴンのボリシェヴィキ計画者は、核戦争1を起ち上げようとします。

トピック2 - フォークランド危機がニュースを支配した。同様に、核戦争の脅威が高まり、反核感情が高まる中、数百万人のアメリカ人にとって、別の危機の方がはるかに重要のように思えます。長年私たちと共にやってきた、長期的な危機です。友よ、この危機は、崩壊しつつあるアメリカ経済とドルの問題です。

1982年5月、今月だけで、経済面ではさまざまな悪いニュースがありました。5月7日、政府は、公式に計算したように、失業率は世界恐慌以来の最高水準である9.4パーセントに達したと発表した。ブランディフ航空は突然業務を終了し、破産を申請しました。アメリカのトランク航空会社が失敗したのは初めてでした。ブラニフは、他の多くの事業と同様に、山ほどの借金で倒されました。深い不況の中、金利が上昇し続ける中、多くの企業は生き残ることができない。生産削減、レイオフ、破産が拡大し続けており、より多くの人々が仕事を失いつつあります。この不況はインフレ不況であるため、特に残酷です。

私たちは今、私はほぼ10年前に私の本で警告したスタフレーション時代に生きているドルに対する陰謀。アメリカのドルを破滅させるための計画が、ずっと前に進められていた計画が、今、ずっと進んでいる。

1970年以降、インフレと税金の複合効果により、ドル購入力は55%削減されました。1970年に1万ドルで生活する4人家族は、1982年に2万3千米ドルをはるかに超え、その存在を保ったままでいなければならない。

数ヶ月前から、連邦予算をめぐる戦いは、日々繰り広げられてきました。経済を壊している信じられないほど金利を下げるには予算が重要だと常に言われていますが、それでも予算がどうあるべきかについて誰も合意できないようです。予算案は次々に検討されるが、投票は下がる。一つはレーガン政権の予算がどこにもなかったことですすると、様々な代替予算が提案されるようになった。共和党予算、民主党予算、保守予算、自由予算、妥協予算があり、これまでのところ提案された予算はすべて否決されている。連邦予算プロセスが崩壊したという議論がますます増えており、根本的に何かが間違っているということです。5月28日、レーガン大統領は、サンタバーバラで演説を行う際に予算案を非難した。彼は言った、引用。

「予算を提示したり予算に到達したりする米国の政府は、政府組織が今まで実施した中で、最も無責任なミッキーマウスの取り決めについて考えています。「大統領予算」と呼ばれていますが、それには何も拘束力がありません。議会に提出され、それを考慮する必要さえありません」

友人たち、大統領のこの批判がいかに表現されたかを注意深くお忘れなく。レコーダーを止めて、再び再生することをお勧めします。なぜなら、レーガンは単に政治的な相手に対して標準的な政治的な言動を流していただけではなかったからです。彼はプロセスそのものを非難しており、さらに引用した。

「偉大な国の偉大な政府にふさわしい予算のプロセスに、今、本当の確固たる考えが与えられるべきだと思います」

レーガンが選んだカリフォルニアのサンタバーバラは、この声明を象徴するものだった。大統領が新しい予算策定プロセスのために推薦したいわゆる「堅実な思考」がすでに行われていることは、たまたま起こります。大統領がよく知っているように、その考えは「民主的機関の研究センター」と呼ばれる免税基盤でサンタバーバラで行われました。予算策定プロセスに関する詳細な新しい規定を含む、アメリカのための秘密の新しい憲法が書かれた場所です!

7年前、1975年に私は秘密の新憲法を法的観点からレビューしたパンフレットを出版しました。新憲法の全文はパンフレットに含まれています。コピーがある場合は、新しい予算プロセスについてご自身で読むことができます。全部白黒のものです重要な節は次のとおりです。

第4条 - 計画部門、第2, 4, 7条 - 大統領、第1節と第6条 - 第6条 - 衆議院、第8節。

新しい憲法で説明されている予算プロセスをたどれば、あなたが発見するものは、非常に重要です。法的なマンボジャンボがすべて取り除かれたとき、予算プロセス全体が大統領の親指の下にしっかりとあることが判明します。

例えば、レーガンはサンタバーバラで「大統領予算」について不満を述べている。

「...議会に提出され、それを考慮する必要さえありません」

友人たち秘密の新しい憲法がそれを修正します第六条の六(b)第八節の開始、引用

「年予算は速やかに検討しなければならない」さらに、下院は予算策定に何の役割も与えられていない。彼らが何かに異議を唱えるなら、予算は計画委員会に戻され、いわゆる、あなたがそれを推測する、大統領によって制御されます。

予算プロセスに関するレーガンの爆発は、新しい憲法への道を拓くための一連の秘密の動きのほんの最近のものです。もうひとつ重要なのは、プロセススピードアップを目的とする強力な経済力と結びついていることです。

数ヶ月間も議論が続けられてきた中で、大陸会議は予算問題に対してアメリカ国民を敏感にし、予算に対する不確実性が経済問題を悪化させていると非難されている時に、それを行ってきました!

大統領が言うには、解決策はプロセス全体を変えることだ。

拡大する予算危機は、レーガン大統領が公に提唱していたもう一つの大きな変化とも結びついています。その変更は、私の友人たち、現在のアメリカ合衆国憲法に対する「均衡予算修正」の提案です。

予算の均衡を図るために憲法制定会議を招集する動きが今進行中です。すでに、必要な州のほとんどが、そのような条約の要求を批准しました!現時点では、さらに3つの州が批准すれば、憲法制定条約が法的に召集される必要がある。憲法制定会議を呼び出す言い訳は、均衡予算修正を導入することであろう。問題は、一度規約が呼び出さ

れると、憲法全体を書き換えて、それが暴走する規約に変わるのを防ぐ方法がないということです!実際それが現在のアメリカ憲法の成立のきっかけです当初の考えは単に「連合規約」を改正するというものだったが、条約が成立すると、全く新しい憲法が成立した。

新しい憲法制定会議の推進力の背後にいる人々は、今、再び同じことが起こることを望んでいます。もしそうなら、彼らは慎重に手入れされた独裁憲法のためのモデルを持っています。

過去には、憲法制定会議と呼ばれる現在のもののようないくつかの他の動きがありました。それぞれが、何らかのペットのアイデアを中心に構築されていますが、ドライブが点滅するたびに。十分な人々が、その発生を防ぐために暴走憲法制定会議の危険性を認識しています。しかし今回は、この規約の言い訳が人々のポケットブックに直接結びついているため、危険はこれまで以上に大きい。

テレビでは、さまざまな財務報道官から、高い金利が経済的な問題の原因だと言われています。これは、半額の真実です。また、政府債務者が、その悲惨な金利を高く維持する責任があると言われています。そして、予算を決めることができないように見える政府の光景に接します。そして最後に、予算が通るたびに、それは歴史上最大の赤字を含むでしょう - 100億ドルをはるかに超えています。

その背景に対して、バランス予算修正によって救済の約束は抵抗する誘惑的すぎることが証明されるかもしれません。もしそうなら、憲法制定会議を呼ぶ動機は成功し、その過程で私たちはアメリカ人がポットを散らかすために私たちの誕生権を売りました!

友人たち、今、この全ては、夏の終わりまでに核戦争の可能性があるという光景から見て、ほとんど無関係に聞こえるかもしれませんが、戦争計画が男性の計画であることを忘れないでください。多くの場合、これらの計画は誤りを犯す。核戦争計画の場合は、熱狂的な試みが進行中だ。

ペンタゴンを支配するボリシェヴィキ戦争計画者は核戦争を望んでいますが、ロシアを支配する反ボリシェヴィキの敵は戦争を望んでおらず、それを防ごうとしています。同様に、アメリカでロックフェラーカルテルは戦争計画を阻止するためにボリシェヴィキに対して権力闘争を繰り広げています。

ロックフェラーの利益がアメリカ合衆国政府の支配を取り戻した場合、ボリシェヴィキの戦争カウントダウンを阻止する計画である。でもロックフェラーグループは、この戦いをあなたや私だけのために、私の友人のために、戦っているのです!秘密の新憲法と憲法制定会議の推進の背後にいるのは彼らです。ここでボリシェヴィキを倒すことに成功した場合、彼らは大文字を付けるつもりです。秘密の新憲法では、これまで以上に完全に私たちを支配下に連れて行く予定です。

3ヶ月前の音声レター72で、ワシントンで軍事クーデターが起きたと報告しました。これは、ボリシェヴィキの労働者に対して政府内のロックフェラーカルテルの労働者によるクーデターである。担当は4つ星将軍アレクサンダー・ヘイグ。

今までの反ボリシェヴィキクーデターは達成されていませんでしたが、それは地上に上がっています。ロックフェラー派にとって大きな利益は、先月、フォークランド危機に目を向ける中で起きた。4月21日、CIA副長官のボビー・インマン提督が直ちに「辞任」(引用)したと発表された。インマンはロックフェラー派に強要された。CIAのキャリアプロであるジョン・マクマンが雷の速さで代わった!

CIAを私立探偵機関として創設したのはロックフェラーズであり、現在は3年前にCIAに失ったコントロールを迅速に再確立しようとしている。

政府内のロックフェラー派とボリシェヴィキ派の間の非戦線は、戦争ヒューズが燃えるにつれて短くなり、より激しくなっている。レーガン大統領とヘイグ長官はどちらも厳重な警備体制にあります。1982年のこの夏は彼らにとって、そしてアメリカにとって危険です。

トピック3 - 5月の夜に、1600万人のアメリカ人がNBCにテレビをチューニングして、特別なミニシリーズの最初のエピソードを見ました。マルコ・ポーロの旅や冒険を豊かに描いた。次の4泊の間、視聴者はマルコ・ポーロが中国へ旅行するときに体験した壮大な再現を施された。冒険や素晴らしさのこれらのシーンに散りばめられたのは、ヴェネツィアに戻った後にマルコ・ポーロに起こったことを描く短いシーンでした。彼は、自分がいた場所や、その日の教義と矛盾するものをあえて話すので、異端を試みられた。

1982年の今日では、私たちは、マルコ・ポーロの質問者として私たちの心を閉ざすにはあまりにも啓蒙されていると自分自身を思いたがっていますが、事実は、先入観に挑戦する人々は、今日でもすぐに異端者などとしてブランド化されています。5月16日日曜日の朝、この完璧な例がありました。皮肉なことに、マルコ・ポーロシリーズの初日と同じ日でした。友人たち、私はABCニュース番組「This Week with David Brinkley」で、エヴァンジェリストのビリー・グラハム博士のインタビューを引用しています。

グラハム博士は、ロシア、モスクワで5日間の宗教会議に参加したばかりでした。彼はこの会議に参加した80カ国から400人以上の宗教指導者の1人でした。会議を後援したロシア正教会の招待で彼らはそこにいた。出席した人のほとんどがグラハム博士のようなキリスト教指導者でしたが、世界の他の偉大な宗教の代表者もたくさんいました。彼らにとって、互いに改宗したり、競い合ったり、非難したりすることはできなかった。代わりに、これらのリーダーが相互理解の橋を架けることは、私たちの世界では無視されることが多い、まれな機会でした。

80年以上も世の中に見られていない宗教的な会議でした。1900年以前には、このようなことが起きた。アメリカやシカゴで開催され、宗教議会と呼ばれました。過去の心に会って以来、それを非難している人もいます。その結果、アメリカでは一度も繰り

返されることはなかったが、私は友人に、その恐怖は根拠のないものだったと伝えている。宗教議会はキリスト教を破滅させたり、一夜にしてアメリカ人を仏教、イスラム教徒、ヒンドゥー教徒に変えたりしなかった。彼らがこれまで欠けていた理解と尊敬の結びつきを確立することが目的でした。友達は、知り合いになると、普通は他人を嫌うのが難しいのが心理的な事実です。戦争に屈した政府は敵を人間性を捨て、個人性を外そうとするのはそのためです。

世紀が変わり、戦争を政策の道具として大切にしている要素によって、アメリカ政府は支配されているので、ここではもはや宗教の議会は見られません。

それに対して、ロシア政府は近年、劇的な変革を遂げています。ロシアでは、5年近くもクリスチャンが新支配者です。60年の苦闘の後、これらの厳しい在留ロシア人は最終的にそこでサタニックボリシェヴィキを優勢にしました。3年以上前、クレムリン・クリスチャンの力の増大は、人々の驚異的な変化を作り出し始めた。例えば1979年のイースターでは、ハンデルの「メシア」がボリシェヴィキ革命以来初めてロシアで上演されました!その数ヶ月前、1979年1月に、1917年以来初めての聖書のロシアへの合法的出荷が行われました。アメリカ聖書協会はロシア政府に許可を求め、認められていた。

3年以上前の音声書簡44番で、私はアメリカキリスト教指導者に、手遅れになる前に平和の闘いをするように訴えました。私が提案したのは「平和の巡礼」でしたその目的は、ロシアの新しいキリスト教の支配と信頼と理解の新しい結びつきを始めることであったでしょう。アメリカの教会員は、核大災害の回避に具体的に取り組む機会を得ました。後で報告したように、その反応は情けないものだった。アメリカのキリスト教徒のコミュニティの永続的な恥に、ほんの一握りのキリスト教指導者だけが全く関心を示しました!アメリカのキリスト教指導者は、ロシアにいる彼らの兄弟にキリスト教の仲間の手を差し伸べることを拒否した。

しかし、今、結局のところ、平和のための巡礼がモスクワに行われました。アメリカのキリスト教指導者は率先して取り組むつもりはないので、ロシアの人々は代わりにそうしました!彼らは世界中の宗教指導者を招いて、モスクワへの平和の巡礼を招いて、5日間の集会を「引用」と呼びました。

「原子力災害から命の贈り物を救った宗教労働者会議」

ビリー・グラハムといくつかのキリスト教徒指導者がモスクワに到着したとき、彼らはすぐにそれが期待していたようにはなっていないことを発見した。グラハム博士は、彼の宗教的メッセージに彼を制限しようとする試みはないことに気が付きました。また、予想以上に自由度が高い動きも許された。会議が始まる前の土曜日の夜に、グラハム博士はいくつかのモスクワの教会への未発表訪問を支払うことにしました。彼は3つの異なるロシア正教会に行き、彼らが崇拝者でいっぱいであることにショックを受けました。後に氏がニュースカンファレンスで言ったように、引用しよう。

「ノースカロライナ州シャーロットでは決してそれが得られない」

グラハム博士はモスクワでの経験について多くの声明を出し、すべてが1つに帰結しているようです。ロシアでは、明らかに期待していたよりも多くのキリスト教の礼拝が行われています。

ビリー・グラハムが西へ戻ったとき、彼は宗教的なマルコ・ポーロのように感じたに違いない。彼は禁じられた東へ旅し、グレムリンや恐ろしい獣が住んでいないことに気が付きました。その代わりに、彼は奇妙なことに「暖かく」心を持って逃げ出していた(引用)。おそらく彼は、故郷に戻った人々が彼の予期せぬ良い知らせを歓迎してくれると期待していた。結局のところ、私たちのキリスト教の信仰は、私たちの主イエスキリストの福音であるグッドニュースの上に構築されています。でもそれがビリー・グラハムの期待していたことなら、彼は悲しいことに間違いを犯した。

西欧に戻ったとき、彼は彼の良いニュースをよりよく聞きたがる人々ではなく、敵意と非難に戻ってくる!ロシアは無神論的な国であり、償還もできないと常に言われています。だから、定義上は、ロシアにおける限られた宗教的自由さえも、ビリー・グラハムの言葉は異端を構成するのです。彼はロシアについて良い言葉で発言したとして彼を斬ることにした批評家のバズオに遭遇!

すぐに、彼の声明に関する報道が主要なメディアに傾倒した。ある時点でグラハム博士は、ロシアでは彼のコメントが報道で正確に報告されていると述べた。一方、米国の報道は歪んでいて、文脈から引用した。

グラハム博士が今治療を受けた完璧な例は、ABCの「今週のデヴィッド・ブリンクレーと」で5月16日にインタビューを受けたことだった。インタビューと呼ばれていましたが、質問の方が良い説明でしょう。キリスト教徒が今日ロシアで以前よりも良いかもしれないというすべての提案は敵意を満たしていた。何度も何度もグラハム博士が中断され、彼が彼の主張を仕上げる前に攻撃されました。異端審理の最高の伝統における質問の多くは、彼が答えることができる前にグラハムを有罪と宣言するように設計されました!

一つの例を挙げると、ある時点でイデオロギー作家ジョージ・F・ウィルは、平和運動家がロシア警察に鎮圧された事件について言及した。そして彼は尋ねました - そしてこれは正確な引用です。

「ソ連に平和運動はなく、ありそうもないという証拠があるからこそ、あなたの行くこの宣伝祭が、西側諸国の一方的な平和圧力と軍縮圧力を奨励するために使われたことは、最初からはっきりしていませんでしたか?」

友人たち、いわゆる質問は、客観的な記者ではなく、検察官のツールです。ある息吹の中で、ロシアには事実であるかのように平和運動はないと主張し、グラハム博士は故意にソビエトの宣伝に協力していると非難した。参加者は全世界の宗教指導者がすべてストージで、会議の世界の代表は「全ては西洋を目的とする」と無視していた。そうした質問は、プログラム全体を通してグラハム博士にクビになったと非難した。この質問の唯一の休憩は、グラハム博士がしばらくの間議論から外されたときに起こっ

た - そして、他の誰もが座って、彼の不在で、彼の「異端者」のために、彼の片側と反対側をこすった。「」

非常に不公平な扱いにもかかわらず、グラハム牧師はいくつかの非常に重要な点を挙げた。彼は、他の多くのアメリカのキリスト教指導者もモスクワ会議に参加しており、まだ他の人々が別々にそこに行ったことがあり、彼は多くの引用があると述べた。

「それは、今日の表現とは違った見方をしてしまいます。その人たちのいないことに少し驚きます」

おそらくグラハム博士の最も印象的なコメントは、この番組のかなり早い段階でも出ていた。グラハム牧師は言いました

「今日中国に行くと、例えば、彼らは中国に行くと拍手されます。中国に行くのは素晴らしいことですが、中国にはソ連ほど宗教的な自由はありません」

友人のビリー・グラハムもその声明で正しかった。私は同じことを音声書簡のレポートで報告しました。現在、紅海に与えられた好意的なイメージは、純粋に政治的で軍事的である。残念ながら、いくつかの教会関連のグループは、これらの政治的目的のために使用されています!

グラハム博士は、最近彼が暴力的な攻撃に耐えた理由を知らないかもしれない。友人たち、彼はここにあるアメリカ・ボリシェヴィキ核戦争ロビーで悪口を言っています。彼らはあなたと私を使って、ロシアに対して彼らの汚れた仕事をしたいのです。核戦争計画はそれこそが全てであり、ロシアではキリスト教が今日復活していることを、決して知らせてはならない。さらに、彼らはアメリカ人に、今日のロシアの真のリーダーシップがキリスト教であるということを知らせようとしません。なぜなら、もし私たちが皆が、私の友人であるように、熱核戦争でキリスト教ロシアを破壊する計画に決して同意しないからです。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声レターで、ロシアに対するアメリカを核戦争に投下する計画の進捗状況をあなたに知らせようとしました。ボリシェヴィキの戦争計画者がペンタゴンを支配したカウントダウンは現在も続いている。彼らの戦争計画はフォークランド戦争によって損傷を受けているが、彼らはその紛争を自分たちの目的に回そうとしている。

一方、スペースシャトル4号機の秘密の軍事的支払いの負担のカウントダウンは、まだ予定されている。任務が成功すれば、核戦争の危険性は劇的に高まる。

1982年の夏、友人たちはアメリカにとって危険な時期になると約束します。今のところ、核戦争1号は3カ月も先になるかもしれないが、ここでのボリシェヴィキには戦争カウントダウンを止めようとしている敵がいる。

ここアメリカではロックフェラー・カルテルがボリシェヴィキから政府を支配奪還するための権力闘争を続けている。その戦いの一環として、アレクサンダー・ヘイグ将

軍率いる軍事クーデターの準備が進んでいる。同様に、ロシアは戦争を防ぐために独自の方法で努力し続けています。ロックフェラーカルテルとは異なり、ロシア人は道徳的な理由でこれをしています。

1982年5月、世界中の宗教指導者が平和の為に宗教会議に集まった。ワシントンDCなどでは、この会議が開かれていたなら、褒められることしかありませんでしたが、代わりにロシア・モスクワで開催されました。彼らが遭遇した好意的な驚きを率直に報告する勇気のある人々は異端者として非難されています。一番目に見えるのはビリー・グラハム牧師です実際に見たことや経験したこと、正直で偏見のないことなど、あらゆる面で十字架につけられている。

友達は、自分が知っていることをあえて話すと、同じことが起こります。しかし、もしあなたが友人や隣人、親戚に話しかけなければ、なぜ我々が核大災害に向かっているのか分からないかもしれません。ですから、今あなたが話すように、そして私たちの主イエス・キリストの約束を思い出してください。彼は言った:

「彼らにとって、正義のために迫害されるのは、彼らです。彼らのために、天国です」

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第76号

1982年6月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年6月30日で、これは私の音声書簡番号76です。

5日前の6月25日午後、記者はホワイトハウスの報道陣に召集され、突然大きな発表があった。午後3時頃、レーガン大統領として知られる実体が立ち入り、マイクに向かって歩いた。そして、約1分間の発表で、爆弾のように見えるものを落としました。

大衆の消費のために、彼は賞賛と後悔の言葉で発表を始めたが、彼の顔は処刑者の顔だった。そして、彼は本当に重要な唯一の言葉に到達しました(注:実際の声は録音されました。

「残念なことに、私はアル・ヘイグ国務長官の辞任を受け入れました」ヘイグが自発的に辞任したという印象と、そのタイミングはとても驚きましたが、その印象は真実ではなかったのです。レーガンの次の言葉は(彼の声)

「私は彼の後継者として指名されているのですが、彼はジョージ・シュルツを後継者に受け入れました」

ヘイグの追放はレーガンに近い内部官が慎重に計画していた。ヘイグについての発表で素晴らしい記者が出た後、大統領は理由を言い渡さず、質問もせずに去った。

少し後に、ヘイグ自身も国務省で声明を述べる予定であることが発表された。午後4時に予定されていたが、ヘイグは30分近く遅れていた。彼は数時間前、正午頃の彼の追放について学んだ。彼は辞表を書かざるをえず、すでにレーガンにそれを贈ったことを公の消費のために見せざるを得なかったが、国務省の記者会見に遅れて到着したのは、彼が自分の公約に最後の手短に触れているという事実による。

ヘイグが州立監査ホールに到着したとき、およそ1000人の記者と部門従業員の聴衆に直面した。雷の拍手に迎えられると、ヘイグは、まるでぼんやりしたように、目を見回した。彼は自分の声明全体を最大5分までとるよう命令された。質問は受け付けないよう警告されていた。

支配的な大手メディアから、ヘイグは研磨性のプリマドンナを辞め、自分が道に進まないと激怒したと伝えられています。しかし、その日の午後、ヘイグが国務省でマイクを取ったとき、彼の行動はプリマドンナとはかけ離れている。この種の状況を支配する独特のエチケットは、言葉によってこの事実を曖昧にさせるが、彼の声とマナーは、間違いのないように敗北の重荷を負った。彼はゆっくりと話し、声の震えを抑えようとしていた。彼の声調は「やってみたが失敗した」という無能な辞任の声調だった。

ヘイグはその午後急に書いたレーガンへの辞任の手紙のテキストを読んだ。彼はレーガン政権の当初の外交政策計画が、ここでボリシェヴィキに倒される前に称賛した。ある時点で彼は言葉がほとんど出なかった(メモ:実際の声は録音されている)。

「私たちは、自由人のリーダーとして、そしてすべての人にとってインスピレーションとして、アメリカが世界において果たす役割について、共通の見解を共有したと思います」

そして、彼は、(再び彼の声)起こったコースの変化を説明しました。

「ここ数カ月で、私たちが一緒に出発した外交政策が、私たちが提示した慎重な方針からシフトしていることが明らかになりました。このような状況の中、私の辞任をお願いすることが必要だと思います」

友人の外交的言葉は、しばしばとても無口なので、大胆な発言を、世間に気楽に、穏やかにさせる傾向があります。ここ数カ月間、アメリカの外交政策は、ヘイグ氏が言ったように、いわゆる「慎重な道筋」から離れつつある。

報告しているように、我々は核戦争の早さで新しい時代を刻んでいる。ヘイグは、来るべき戦争を防ごうとしてきた党の政府トップの職員でしたが、私の友人、反戦派は敗れ、ヘイグの敗者は、この出来事が起きた最も目に見える兆候です。

ヘイグ爆弾の余波で、人々は説明しようと自らを転倒させてきました。しかし、彼らは真実から遠く離れて話すほどです。主要メディアで最も身近な人物は、ヘイグが国務省に現れた10分後に声明を出したことだった。東海岸時間の午後4時40分頃、ABCテレビニュースのサム・ドナルドソンがこう言っています。

「ヘイグ将軍の経歴を知っている人なら、不思議に思えるかもしれませんが、ソ連とアメリカの関係から考えると、イスラエルがレバノンで過剰な暴力だと思っている人々を抑止しようとすると、強硬派が勝ちました」

友達のサム・ドナルドソンは、ハイグを倒した強硬派について正しかったが、それ以上のものがある。6月25日、アレクサンダー・ヘイグが辞任したのは、反核戦争軍の惨事でした。フォークランド戦争の終わり、中東戦争の始まり、その他の出来事と結びついており、主要なメディアを神秘化すると思われるヘイグの死のタイミングは、非常に特定の出来事によって決定されました。友人のこのイベントは、現在進行中のスペースシャトル4号機の打ち上げでした。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - ヘイグ対戦争クーデターの崩壊 D'Etatトピック2 - 核戦争トピック3 - 最終スペースシャトルミッション戦争の着火への最終危機。

トピック1 - 古代から現代に至るまで、数えられるよりも何度も繰り返される悲しい歴史の教訓があります。教訓は、大半の人々が、大きな災害について警告されることができないということです。未来は過去とそれほど変わらないと考えるのは人間の性質です。過去に何かが起こらなかった場合、我々はそれが全く起こることができると信

じがたい。そしてこれは差し迫った災害が精神的な崩壊と道徳的変性の結果であるときよりも真実になったことはありません。

今日、私たちはこのような災害の脅威の下で生活しています - オールアウト熱核戦争!

脅威は、本質的に道徳的で精神的な理由から存在し、災害が来た場合、事前に把握できない結果をもたらします。その結果、ほとんどの人にとって、核戦争の脅威は、半分しか信じていないものです。新しい危機について聞くと心配し、ますます増え続ける核兵器のことを考えるのが怖い。しかし、最後の分析では、ほとんどの人は、これらのものが存在しなかったかのように、私たちの生活に直進します。深海では「本当に実現できない」と自負します私たちは、現在の私たちの状況は人間の存在に平行ではないと考える傾向があります - しかし、それは真実ではありません。

古代にはノアという人物が、同じくらい理解できない大惨事について事前に警告されていたと言われています。彼は創造者とその法律を全く無視して、土地を嫌悪で満たしている世代の人々に住んでいました。ノアは、これらの精神と道徳的な逆行の直接的な結果として、巨大な殺人犯の洪水が来ると警告されました。ノアは箱舟を建造し始め、主の指示で隣人全員に警告を出した。

アークの建物は、数年だけでなく数十年も消費されました。ノアは、その土地の人々に、これから来ることを警告し続けましたが、人々は警告されることができませんでした。今までに起きたことのなかった大洪水のアイデアは理解不能で信じられないほどで、しかも、彼らは喜びのように自分の人生を生きることに忙しすぎるのです。そこで彼らはノアと彼の終わりのない警告を笑った - 雨が降り始めた日まで!その日、彼らは突然警告が本当だと分かったが、遅すぎたので、彼らは死んだ。

友人たち、5日前にアレクサンダー・ヘイグを強制辞任させたことは、核嵐が来る最初の雨だ。もしそうなら、核の災害を防ぐための時が来たり来たりしている。状況を大幅に変えるために非常に劇的なことが起こらない限り、それは今時間の問題です - そしてそれでそれほど時間はありません!

今のところ、国防総省のボリシェヴィキ戦争計画者は、1982年9月中旬までに核戦争を中止する計画でまだ軌道に乗っている。音声書簡74で2ヶ月前に報じたように、彼らの戦争計画の意図した最終段階は崩壊したにもかかわらず、これは事実です。そして今現在、私はそれらが停止されることを示す情報はありません。

何をするのか、いつ何を期待すべきか、正確に伝えることができれば、何をするかに関するあなたの決定ははるかに簡単になると、私は理解しています。世界の舞台で力の闘いが起きており、その結果はまだ決まっていないので、私はそれができません。一番良いのは、関係する力と、互いにどのように対抗しているかをあなたに知らせておくことです。この時間現在、そしてその時間は非常に遅く、第一次大戦の防止努力は失敗しているようです。

あなたに報告していることは本当に重大です。私が報告しなければならないことから利益を得るには、これらの問題に関する私の知能が信頼できるという保証が必要です。

報告書のドキュメントを求められる人もいますが、インテリジェンスでは、そのタイプのドキュメントは本質的に不可能です。代わりに、インテリジェンスデータの正確性と信頼性を判断するために、通常、異なる基準が使用される。友達のこの基準は、高度なインテリジェンスレポートがイベントによってどのように生まれてくるかということです。そのため、この音声書簡では、過去1年ほどの間に私の過去の音声書簡レポートから直接引用を使用します。

しばらくリスナーをしていた人のために、これはあなたがすでに知っているが忘れていたかもしれないことを思い出させるでしょう。新しく聞く人のために、私はこれが状況の現実を非常に迅速に確立するのに役立つことを願っています。なぜなら、私の友人、時間は貴重なからです。

約3年間、米国政府は、対立する2つの派閥の間の激しい権力闘争に巻き込まれてきました。ロックフェラー・カルテル(ロックフェラー・カルテル)の代理人はビッグ・オイル、ビッグ・ビジネス、ビッグ・バンキングから構成される。最近では、政府はカルテルに支配されました。もう一つの派閥は、ロシアから追放されたボリシェヴィキと共に、新しいスタートを切ったアメリカ・ボリシェヴィキの派閥である。

歴史的理由から、ロックフェラー派とボリシェヴィキ派という2つの勢力派閥は、ごく最近まで常に協力していた。ロックフェラー帝国は、英国とヨーロッパに拠点を置くロスキッズ家の援助を得て、1世紀以上前に権力への登り始めました。同様に、ボリシェヴィキは、世紀の変わり目にロスキッズ家によって作られた。ロシア革命の時期になると、ロスチャイルドが産んだボリシェヴィズムはロックフェラーの助けを借りてロシアに注入された。以来、ロックフェラーとボリシェヴィキの間には、全世界的に秘密の同盟が築かれてきました。

ロシアでは新たな反ボリシェヴィキ支配集団が引き継ぎ、旧ボリシェヴィキのほとんどを追放した。近年、アメリカには主に大群れが広がっています。彼らは古いロックフェラーの同盟者によって開放的な腕でここに歓迎されました。彼らは、すでにここにいた長年のアメリカ人ボリシェヴィキを再度強制した。1979年初頭には、ボリシェヴィキはロックフェラーのパートナーをダブルクロスし、パワーを全面的に獲得した。

1979年1月26日、ネルソン・ロックフェラーが殺害されたことから、ボリシェヴィキはアメリカ合衆国政府に対する権力を奪取した。その後、暗殺、辞任、主要人物の失脚など、数ヶ月にわたる戦闘が続いた。しかし、ボリシェヴィキの伝統に忠実な、それはすべて、一般の目から隠された影の中で実行されました。外国の情報機関が攻撃に突入するにつれ、混乱はさらにエスカレートした。1979年の春までに、アメリカ、特にワシントン州では、本格的な情報戦争が激化していた。ロックフェラー・カルテルとボリシェヴィキのエージェントに加えて、ロシア、イギリス、イスラエルの情報機関も関与した。全員が危機を自身の利益のために操縦しようとしていた、そして全員が21世紀に家に現れるものを含む最も高度な機密のインテリジェンス技術を使用していました!

これらのイベントはすべて、各小競り合いで勝者と敗者の両方によって公の目から隠された、閉じられたドアの後ろで行われました。権力の頂点での戦闘では、それがそのとおりです。裁判所、警察、その他の機関を支配する者が、一般大衆、警察、裁判所に訴えられることはない。権力の頂点には、彼らの見解では何もないので、より高い権威へのアピールはありません。従って、紛争は最も古い人知の手段によって解決される。だからこそ、政府内で権力闘争が起き、国家間の戦争が起きるのです。ホールドが禁止されていないアリーナでは、生の力のためにすべてが苦労しています。

1979年は、いわゆるカーター政権がいくつかの機会に狂ったように見える奇妙な出来事の年でした。カーター内閣は一斉に全閣僚を解任した。再構成された内閣が成立するまで、世界中に衝撃波が送られました。別の時点で、実体カーターはキャンプデイヴィッドで数週間にわたって姿を消した。一方、ワシントンの街を嵐のように渦巻く噂が心配なほどだった。

これらの出来事はすべて、数ヶ月前に私がレポートで公表した隠れた混乱の直接的な結果でした。しかし、一般消費者にとって、こうした衝撃は、公式に言われていない真実をもたないままに、そして行き来した。

1979年後半までに、ほこりは落ち着き始めていた。ロックフェラー・カルテルは重傷を負っていたが、政府から完全には奪われたり、破壊されたりしなかった。ここのボリシェヴィキはアメリカ合衆国政府に対して優勢な地位を獲得していたが、その勢力は軍事領域でのみ完成していた。過去の多くの報告で私が詳しく説明してきた理由から、ここのボリシェヴィキはロシアに対する核戦争に米国を投げ込むことに屈していました。ボリシェヴィキにとって、私たちの中間にある外国人にとって、私たちの国全体は、世界大国に対する自身の夢を更に進めるための巨大なツールにすぎません。

3年前に起きたボリシェヴィキのクーデターまで、ロックフェラー・カルテルも核戦争に屈していたが、現在は米軍の支配権を失って、もはや核戦争の余裕はなくなった。今度は彼らの曲が変わったのですロックフェラー報道官は、核戦争の脅威に対して、あらゆる面で反対を表明しています。ロックフェラー広報機械は、世界で最も洗練されたものです。ほぼ一夜にして、国民の恐怖を強烈な反核運動へと駆り立てた。政府内部では、ロックフェラーのカルテルエージェントは徐々に失われた力の一部を回復させてきた。彼らがそうするように、彼らは今差し迫っている核戦争のためのボリシェヴィキ計画にチップをオフしようとしている。

ロックフェラーのカルテル職員の中で一番大切なのは、アレクサンダー・ヘイグ国務長官でした。ヘイグは、レーガン政権が当初ロックフェラー・カルテルによって設置されていたという事実から、その存在を借りていた。しかし、ここでボリシェヴィキはロックフェラーグループに利益を集中させない決定をした。1980年11月30日、リガンの地滑りの数週間後に、私は60番の音声レターで引用しました。

「しかし、ボリシェヴィキは早く働いています。彼らは、いわゆるレーガンチームの支配権を握ろうと急いでいます」

さらに引用します

「...ご想像のとおり、いつか、私たちアメリカ人はショックを受けるかもしれません。レーガン大統領が不幸な事故や突然の致命的な病気に遭ったと、私たちは伝えられます」

4ヶ月後の1981年3月30日、ワシントン・ヒルトン・ホテルで大統領暗殺未遂事件が起きた。公共消費のために、すべての物語はすぐに伝統的な「孤独な暗殺者」理論に収束した。そして、それをより信じられるように、心理的にプログラムされたスケープゴートはランダムショットを発射する手にありました - John Hinckley, Jr。

音声書簡63で詳述したように、ヒンクリーが一人ではないという証拠は十分にあり、大統領を襲ったショットを発射することができなかった。でも、嘘をついても、見ることは信じてはいません。ヒンクリーは便利に歩道に格闘し、手元に銃を、カメラの隣に置いた。ワシントンの陪審員が、狂気のせいで無罪を宣告したのが8日前。

結局、この銃撃は、オーバルオフィスで顔の変化を起こさなかった。それでも、それはここでボリシェヴィキが望んでいたことを達成しました。新たなロックフェラー・カルテル政権の運動を阻止する脆弱性の時期を作り出した。

数週間以内に、ここでのボリシェヴィキは運転席に再び座り、特にペンタゴンで再び座った。国防長官キャスパー・ワインバーガーが新政権で就任したが、ロックフェラーの機械でボリシェヴィキのスパイだった。レーガン暗殺の試み以来、ワインバーガーとヘイグは権力闘争の反対側にいるため、互いに喉をついてきています。過去1年ほどの間に、ヘイグが政権の他のメンバーと不和を企んでいるという話がどんどん出てきました。これはヘイグがロックフェラー・カルテルがボリシェヴィキを解陣するのに苦労していた「ポイントマン」であったからである。

その状況は1982年の初めに頭に浮かび始めた。1982年2月28日、4ヶ月前の音声レター72通を収録し、両党の計画について大きな進展を報告しました。最初に、アメリカ・ボリシェヴィキ核戦争計画で激加速が進んでいると報告しました。私はこう言った。

「...ここアメリカでは、秘密戦争計画が激変している。核戦争第一次大戦の日程が、今から数か月間も早まった。私の友人たちは、今、ロシアに対する米国の核攻撃の新しい標的日は、1982年9月中旬だ!」

戦争計画のスピードアップの理由も明らかにしました。これは、アメリカ・ボリシェヴィキによるロシアに対する大きな情報クーデターの結果である。ロシアに対する攻撃を許可できなかった、重要なデータがある。

同じ音声レターの72番でも、ロックフェラーのカルテルの反応が明らかにされました。ロックフェラー派に忠実な軍人による軍事クーデターであった。4ヶ月前に音声書簡番号72で報告したものですが、再び引用します。

「...ロックフェラーカルテルは、ここでボリシェヴィキの敵を核戦争の開始に成功させる余裕がない。従って、アメリカ・ボリシェヴィキがロシアを攻撃する前に軍事クーデターが起こらなければならない。可能であれば、この夏4度目のスペースシャトル飛行の前にクーデターが行われます。なぜなら、その後いつでも戦争が起きるからです」

私はまた、それを引用して報告した:

「クーデターの責任者、私の友人はアレクサンダー・ヘイグ国務長官です。彼は『私はここで担当です』と本当に言える日を心待ちにしています」

(音声書簡72番)

マネージドニュースの現代では、主要なイベントは、何が起こっているのかをほとんど、または全く知らなくても、しばしば行われます。それでも、これらのイベントが十分に大きい場合、通常は、表面上に目に見える波紋を作り出します。4ヶ月前のレポートでは、クーデターの苦闘によって生じる波紋を皆さんが読めるように準備を心がけました。そのとき私が報告した(音声書簡72からさらに引用)。

「軍事的な引き継ぎが行なわれる場合も、その詳細は一般の目から見てほとんど隠されている可能性があります。計画中のイベントは、すべてに表示されている可能性があります。その出来事は、友人たち、ロナルド・レーガン大統領として知られる実体が突然死ぬことになるでしょう。1982年の夏の終わりまでにそれが起きたなら、公式な話が何であれ、軍事クーデターが起きたことをご存知でしょう。

一方、当時ハイグ国務長官に何か起きた場合、ボリシェヴィキがクーデターを阻止したことを意味する可能性があります。時間に反したレースであり、このレースの賭けは、アメリカの生存に他ならないのです」

それ以来、私はロックフェラーカルテルとボリシェヴィキの両方によってこれらの興味の進捗状況を更新してきました。

音声書簡73で、私はここでボリシェヴィキ戦争計画者がコードネーム「プロジェクトZ」の下で開発していた全体的な戦争戦略を明らかにしました。ロシアに対するアメリカ軍の最初の攻撃の後、核戦争を長期化する三段階計画である。近年、この長期戦争のための新しいペンタゴン戦略に関する一般大衆のヒントが、公にリークし始めています。ボリシェヴィキ国防長官のカスパル・ワインバーガーは、10日前の新たな長期戦争計画についてテレビで質問されました。ワインバーガーは、日曜日の朝のABCニュース番組「This Week with David Brinkley」でインタビューを受けた。当然、ワインバーガーはそれを全て否定したが、私の友人は嘘をついた。

一方、ロックフェラー・カルテルは、核戦争を食い止めるために熱心に働いてきました。この目的のために、反戦目的のための限定的なキッドプロクオが最近、カルテルとロシアの新しい反ボリシェヴィキ支配者との間で偽造されている。この動きの主役はアレクサンダー・ヘイグである。彼は9ヶ月でグロミコ外相と3つの主要な交渉セッションに参加しました。最後のマラソンはヘイグが敗退する数日前のニューヨークで行われた。ヘイグの撤退は、ヘイグとグロミコが密かに密かに空中で撃ち殺される原因となった。

ロックフェラーとソビエトの関係の1つの大きな成果は、4月下旬にボリシェヴィキが支配する軍事力の秘密破壊であった。核戦争の損失から逃れる南半球を拠点としていた。この作戦はフォークランド戦争の余波となり、音声書簡74号で詳しく説明しまし

た。ロックフェラーとソビエトの合同作戦は成功し、ボリシェヴィキが新しい戦争計画の第3段階を実行する能力を著しく損なった。ボリシェヴィキの核戦争のスケジュールを遅くすると期待されていたが、私の友人たち、それは起こっていない!ボリシェヴィキが完全勝利を果たせなければ、彼らはかき混ぜるスタルメイトに定住する。敵(ロシア人とロックフェラーカルテル)は灰に還元される一方で、彼らはまだ生き残ることを期待しています。

ボリシェヴィキがフォークランド戦争に巻き込まれ、イギリスで戦った一方で、ここでの軍事クーデターも一気に盛り上がっていた。先月、私はボリシェヴィキからCIAを再び支配するロックフェラーグループによる大きな利益について報告しました。しかし、1982年6月初旬に、すべてが解明され始めました。

スペースシャトル4号機の接近に伴い、ヘイグ主導のクーデターの締め切りが近づいていた。レガンの身の回りの警備は2倍になり、再2倍になった。6月17日に国連で演説をするために行った際、ニューヨーク・デイリー・ニュースは強制された「特別な予防措置」について記述した。彼のリムジンは、ドアのすぐ隣を運転して、歩道をジャンプさえした。

すべてが意図したクーデターの要員が排除されたように起こっていた!公の見解から、新しいボリシェヴィキのパージが米国政府を席巻した。ボリシェヴィキの視点から、ちょうど時間通りに完成しました。6月25日金曜日、ヘイグは敗北の現実に直面した。彼の反戦クーデターはスペースシャトル4号の打ち上げの2日前に崩壊していた!トピック2 - 1982年6月の今月は、ある戦争の終わりと別の戦争の始まりが明らかに見られます。フォークランド諸島に対するイギリスとアルゼンチンの戦争は、少なくとも当面は、6月14日に終わった。その日、ポート・スタンレーのアルゼンチンの守備隊がイギリス軍に降伏した。一方、中東では既に新たな戦争が起こっていた。イスラエルはレバノンへの長期計画的な侵攻を開始した。

フォークランド諸島戦争は、核戦争の巨匠であるボリシェヴィキに、この地で驚くべき出来事をもたらした。フォークランドの戦いとそれ以前の秘密の敵対関係は、音声書簡74で詳述したように、核戦争計画に混乱を招いた。そして、世界中で暴力を助長していたボリシェヴィキは、望ましくないフォークランド戦争をできるだけ早く制圧しました。

ボリシェヴィキが支配するイギリスのサッチャー政府は、今、隠蔽されている深刻な損失の遺産を残しています。サッチャーがイギリスの損失の真の規模を隠蔽する鍵となるのは、アルゼンチンに対する忠実さの継続的な姿勢である。南大西洋ではイギリス軍のかなりの存在感が維持されると言われています。これは、多くのイギリスの船、船員、兵士がすぐには帰宅しないという事実を、特注した言い訳になります。中には決して家に帰れないものもあるので、家族が情報に基づいた食事に影響したことも、同時にいくつかあります。このように、サッチャー政府は状況を維持しようとします。

サッチャーの隠れプランのもう一つの要素は、海上修理船、ステナインスペクターです。5月にアメリカの利益から購入され、現在はジョージア州のサバンナ造船所で修理

中です。間もなく南大西洋に向けて、フォークランド戦争で被害を受けた多くのイギリスの船舶をパッチアップし始める。彼らがイギリスに戻ったとき、そしてもしそれらがイギリス海軍になされた損害の真の範囲は文字通り隠されているでしょう。

フォークランド戦争の最終結果はロックフェラー・カルテルとその限定的なパートナー、ロシアの新支配者にとっての挫折であった。ロックフェラー・ソビエト・チームは4月に秘密戦争として南大西洋戦で1位を獲得した。音声書簡74番で詳しく説明しましたが、フォークランド自身の戦いである2番ラウンドは、違うことがわかりました。イギリス海軍は被害を受けたが、フォークランドの戦いで戦ったのはロックフェラー・カルテルとロシア人であった。

南半球におけるロックフェラーとロシアが共同で行動する目的はボリシェヴィキの核戦争計画を乱すことであったことが知られた。そこでボリシェヴィキは、意図的に軍事的に過剰反応をし、反応した。事実上、イギリス海軍は南大西洋へ派遣された。イギリスがフォークランドを奪還しても核戦争そのものを防げない状況が生み出された。最後に、先月私が詳しく説明したように、完全に非正規兵力上陸戦術がイギリスの軍隊を上陸させるために使用されました。結果として、少なくとも今のところ、アルゼンチンのユンタに対するロックフェラー=ロシア間の誓約は履行不可能となった。

ボリシェヴィキは、アルゼンチン政府で今起きている混乱が、アルゼンチンのロシアへの急速な移動を阻止すると期待しています。アルゼンチンはかつて常に反ソヴィエト主義的だったが、ロシアの新支配下において、ロシアとアルゼンチンの間では、大きく成長している貿易関係が築かれてきた。アルゼンチンの肉や穀物の大量輸出の大半がロシアに輸出され、先月、アルゼンチンとキューバの関係が急に温暖化し始めました。ボリシェヴィキはこれを全て覆し、アルゼンチンの食べ物をロシアに否定したいと願っています。それが起こるかどうかは、まだわからない。

核戦争が最初に噴火しないと、アルゼンチンやラテンアメリカでは、多くのサプライズが続くだろう。しかし、私が言うように、ボリシェヴィキが計画している最終戦争の順序はすでに進行中だ。核戦争の真っ先に続く、森林火災と地域的危機の連続です。今月5日、この危機の最終段階が始まりました。その日、イスラエルの戦車が国境を越えてレバノン南部のいわゆるキリスト教のエンクレーブに移動し始めました。翌日、イスラエルがレバノンに総攻撃を仕掛けていると世界は知った。

1年以上前、63番の音声書簡で、ボリシェヴィキとシオニストが核戦争への道を開いた共同戦略を公表しました。第一次世界大戦の勃発と戦前の危機の急増にともない、複雑な5線計画であった。私は今、音声書簡番号63から引用します。

「ボリシェヴィキの戦争経路にある5つの軌道はすべて1982年半ばごろに収束します。それまでにアメリカが戦争の足場に入ることを期待します。4つのスペースシャトルミッションはすべて、その時点で完成する予定です。これからの攻撃的な武器が準備でき、その時までに世界は、突然の核戦争を鎮圧するための危機のカルドロンとなり、警告もなく、核戦争を終結させる。バルカン半島の危機が第一次世界大戦を誘発したように、危機的な世界は第一次核戦争を誘発する」

1982年半ばがやってきた。私の友人たちと、世界を戦争に引き寄せるために操縦するボリシェヴィキは、まさに予定通りです。今月13日、ワシントン・ポストは「世界は突然銃火で攻撃した」というタイトルの記事を発表した。始めましょう

「国務省の集計では、先週、大戦3回、小戦8回が、突然、激しい戦いに巻き込まれているように思える世界で繰り広げられていたのです」

はい、友達、突然ですが、偶然ではありません。ボリシェヴィキは、世界中で燃えている火災に責任があります。1年以上前に計画が立てられ、現在実現している。過去にも詳しく説明しましたが、現在、アメリカに本部を置くボリシェヴィキはイスラエルのシオニストと緊密に連携しています。この状況は、イスラエル国民にとって、アメリカの国民にとっても、イスラエル国民にとっても、謎です。両国では、平均的な国民が心配している。イスラエルでは、アメリカ同様、現在の政府は緊張、暴力、核戦争の危険性のレベルを意図的に引き上げることに屈しています。両国では、危険が拡大しているのに、意図的に意識せずに不安を感じる人が増えています。

イスラエルを統治する政府は1977年4月に突然驚くべき変化を起こしました。ラビン前首相は突然辞任した。これらの状況において、常に、一般消費者に適切な言い訳が見つかった。ラビンのケースでは、わずかな財政問題をめぐるスキャンダルが彼の出発を説明するために捏造されたが、本当の理由は私がその月に音声書簡番号23で報告したものだった。ラビンは中東戦争の秘密計画について学び、その一部は望んでいなかった。

ラビンは、非常に異なる態度の男に置き換えられました。新しい首相はイスラエル政府の支配を制圧することができないと考えられていたが、多くを怖がらせた男でした。彼は過激派として知られ、彼の時代までずっと、イギリス人によってイスラエルのテロリストの中で最も望まれていたように追跡しました。イスラエルを支配するかもしれないという考えは、多くの人にとって考えられないものでした。突然、イスラエルの新しい支配者はメナシュム・ベギンという男でした!

ビギンは「シオニズム」と呼ばれる政治運動の最も過激な派閥の代表である。シオニストは宗教的な発音用語と聖書的な言葉を使って、彼らの目標の真の性質を偽装します。

政治シオニズムは、夜が昼と異なるのと同じように、古典的なユダヤ教とは異なります。世界の偉大な宗教のすべてと同様に、古典的なユダヤ教は全能者の崇拝に基づいており、それは独自の視点からそれを行います。ユダヤ教は神の正義、イスラームの義と力、キリスト教の愛、ヒンドゥー教の精神的な本質、仏教、神のみから来る平和を強調します。正義は真のユダヤ教の特徴ですが、それは欺瞞的なスローガンとして以外の政治シオニズムとは全く関係がありません。

イスラエルと呼ばれる土地に誘われたユダヤ人は、より良い生活の約束を信じてそこに行きましたが、代わりに彼らが得たのは、一人当たりの国民が最も暴力的で戦争的な政府になりました。「主は、悪人のために平和はありません」そしてイスラエルのベギン政府はレーガン政権ほど邪悪な国です。現代のイスラエルは、常にふりをして

いるように、もはや脅かされている下手な犬ではありません。イスラエルは、軍国主義的にロシアとアメリカに次いで世界で3番目に強力な国となった。イスラエルのシオニスト政府は、その暴走した軍事力を利用して、世界を火につけています。アメリカのボリシェヴィキ同盟国の祝福と支援でそうしています!

イスラエルの害を犯したことのない小さなレバノンにぶつかっている苦しみは、私の友人の言葉では言い表せないほどです。イスラエル人によって1万人以上のレバノン人市民が虐殺され、60万人以上がホームレスになった。アメリカのテレビに関する衛生的な報道でさえ、イスラエルの侵略の飢餓を完全に隠すことはできません。第二次世界大戦以降、都市ブロック全体の破壊が見られない規模で、次々に報告されている。報告書では、イスラエルがベイルート、サイドン、その他のレバノンの都市を1語で砲撃・投下していると書かれている。

私の友人、古典的なユダヤ教は、人間を神の創造の栄光と見なしています。人間は、神自身のイメージで形成されているはずです。イスラエルがレバノンで行なったことを、ユダヤ教の正統な神である神が果たしたのでしょうか?傲慢、強欲、そして大虐殺は神のイメージですか?それとも、彼らは代わりにサタンのイメージですか?

イスラエルが今レバノンでやっていることは、パレスチナ解放機構による挑発に対する報復であると主張しているが、実際のところ、現在の出来事は核戦争を誘発するための長距離計画の一部である。1981年12月の音声書簡70番で、私はそれを引用して報告しました。

「イスラエルにおけるアメリカ・ボリシェヴィキとシオニストの合同戦争計画はまだ進行中です。1982年の夏が終わる前に、中東戦争が勃発するのを待ち望んでいるのです」

1982年の夏となり、中東戦争が激化している。

音声書簡68で私は、プロを暴力に身を包むことの始まりの計画を報告した。イスラエル空軍はレバノンに対する空襲を何度も実施し、広範囲にわたる破壊と死を生んでいる。これらのイスラエル軍の撃退に対する違反の繰り返しの目的は、プロによる目に見える反撃を誘発することであった。それを口実として、ベギンはレバノン侵攻計画の正当化を意図していた。しかし、プロはイスラエルのガザに親切に対応していませんでした。小さな襲撃や砲撃事件は別として、意図した目的に十分劇的だったものは何もなかった。一方、時間も尽きていました。

中東戦争の開始を遅らせることなく、新たな戦争の時期表が作成され、6月3日、政府は戦争の口実を述べた。その日、イスラエルのイギリス大使はイスラエルの諜報機関であるモサドが雇った暗殺者によって銃殺されました。政府はすぐに激怒すると宣言し、これが最後のストローだと述べました。2日後には、すでにレバノン国境に沿って集団化されたイスラエル軍が侵攻した。

イスラエルの攻撃の無傷の残虐さは、世界に衝撃を与えました。事実上、イスラエルを名乗る国は、パレスチナ人を世界の新しいユダヤ人に変えました。家にはなく、分

散している。彼らは、彼らのホスト国レバノンの無実の犠牲者と一緒に、大量虐殺の犠牲者です - 正義や慈悲のない軍事ホロコースト。

レバノンにおけるイスラエルの行動に対する抗議と非難は、世界的に高まっています。ユダヤ人コミュニティそのものの懸念は、どこにもない。イスラエルでは、ベギン政府に対する一般的な感情が広範囲にデモに巻き込まれています。そして、世界中の他の場所では、多くのユダヤ人がイスラエルに感染したホロコーストに対して大声で言っています。

でも、そのすべてを通して、私の友人たち、アメリカのボリシェヴィキのレーガン・ベギン軸、そしてイスラエルの過激派シオニストたちは、スムーズに機能し続けています。6月17日の国連演説でレーガン大統領は「武装攻撃」を非難した。そしてロシアが戦争で核兵器を初めて使うことを誓わなかったことを誓うと、レーガンは「言葉ではなく行い」と言い、要求した。

しかしイスラエルに関しては、これらの基準は適用されません。ベギン政府は停戦の続きについて合意したが、「行為」では準備が整った時点で休戦を破り、イスラエル軍の侵略によりレバノンの人口の20%近くがホームレスとなった。全世界が衝撃を受け、激怒していますが、これはワシントンからイスラエルへの手首を叩くことさえも誘発していません。

サタニック・ビギン政府はイスラエルで6年目を迎えました。今月は、6月で、今年の6月です。5日目にイスラエルがレバノンに侵攻し始め、軍事的荒廃をなくした。

それはすべて預言者のエゼキエル、章8のビジョンを思い起こさせます。預言者は、最初の節で、彼はその月の5日目、6番目の月に、6番目の月に、6年のビジョンが示されたと言います。彼は「主は私たちを見ない」と傲慢に言った人々によって、聖地で産まれた傲慢な姿を見せられました。

章は言葉で終わります。

「それから彼はこう言いました。「この姿を見たか? ジューダの家にとって、彼らがここで犯した汚職を犯すことは、軽いことか? 彼らには、この地を暴力で埋め尽くされ、私を怒らせさせられたのだから。「そして、ロ、枝を鼻につける。だから、わたしも怒って対処するだろう。目はあわてず、哀れみも持たない。そして、声を大声で耳に泣くが、それでも耳には聞こえない」

トピック3 - 6月18日、今月初め、NASAから魅力的な発表がありました。宇宙で最も遠い人工物体である2つのアメリカの宇宙船が、大きな新たな発見の危機に立たされている可能性がある。この2つの宇宙探査機は、それぞれ10年と9年間宇宙を走り続けています。その時以来、彼らは太陽系の端に近づきつつあります。その広大さは、理解の域を出ないものでした。

謎の物体は、何であれ、最外側の惑星である「プルート」の数十億マイル先にあると考えられています。地球上の天文学者が今まで観測したことのないほど遠いのに、何かあると確信している人が多い。何かが、小さなプルートと巨大な海王星の十字架軌

道を邪魔し続けている。効果は、怪物惑星天王星への内側にも浸透します。なので、それが何であるか、どこにあるのかは誰にもわからない。それは10番目の惑星かもしれないし、遠くの暗い星かもしれない。重力によって、すべての天体、ブラックホールの最も冷え込むため、強い光自体が逃げられないかもしれません。誰もそれを見たことがないので、誰も知らない。

でも、宇宙旅行の10年後、アメリカの深宇宙探査機2機が、答えをくれるかもしれません。探査機はパイオニア10号とパイオニア11号で、それぞれ1972年と1973年に打ち上げられた。太陽系や海岸から永遠に逃れるために設計された、宇宙空間を空け、核を動力とする宇宙船です。1990年頃に太陽系の外縁を越えた際、発見したデータも返ってくると予想されています。人類にとって初めての星間空間の味であるべきです。

2ヶ月前の1982年4月12日、Aviation Week and Space Technology誌は、James A. Van Allen博士の声明に編集スペースを捧げました。ヴァン・アレン博士は、24年前、地球の周りに放射線帯を発見した宇宙科学者です。彼の論文は「パイオニアの星への未資金の到達」と題されている。彼は過去10年間にパイオニア探査機が行った大きな発見の驚くべきリストを挙げ、この計画が差し迫った破壊から救われるよう訴えた。

ヴァン・アレン博士の記事は、悲しい言葉から始まります。

「1983年度のアメリカ航空宇宙局の計画で最も驚くべき特徴の1つは、パイオニア10号とパイオニア11号の宇宙探査ミッションの早期終了です。年間貯蓄額は300万ドルです。これは、NASAの予算の4/1万分の1です」

半分完成したパイオニア・プログラムの中止を決めたレーガン政権の決定は信じられないほどですが、この政権の宇宙と科学へのアプローチ全体と共通して特徴があります。ボリシェヴィキが戦争に備えるのに役立つものは、いくらいくらでも資金が供給される。しかし、人類の平和的な建設的な知識に単に付け加えるものはすべて、いくらでもコストがかからないにもかかわらず、ギロチン化されている。

この1年半の間、私は定期的にこの開発状況について報告してきました。アメリカの宇宙計画は、スペースシャトル以外はほとんど何も残らないよう体系的に計画されている。スペースシャトルは軍事目的に非常に重要であるため、このスペースシャトルは救われました。過去1年ほどで、シャトルプログラムの軍事的制御はますます鮮明になっています。現在、米軍を指揮しているボリシェヴィキ戦争計画者は、核戦争計画に干渉しません。

スペースシャトル計画のオーバーホールは、最初のシャトル飛行の隠された災害の後、1981年5月に始まった。シャトル計画の民間人監督ジョン・ヤードリーは解任された。数か月後の1981年10月、彼は正式に空軍将軍のジェームズ・エイブラハムソンに交代した。それ以来、ボリシェヴィキの戦国大名はシャトルとNASA自体の支配を拡大し、統合してきた。組織再編はNASAの今日の秩序となり、軍事管理は変更ごとにより絶対的になってきました。

当初のコンセプトではスペースシャトルは民間人および軍事目的の両方のために宇宙への足がかりとなるはずだった。開発を継続することで、年々成長・改善し続けるシステムでした。しかし、このアイデアは今や、ボリシェヴィキ軍管理官によるシャトルプログラムの総乗っ取りのおかげで、窓の外へと消えました。彼らにとって、シャトルでさえ、戦争への短期的な足場に過ぎません。今後は、スペースシャトルの開発が進む前に、核戦争1号を発射するつもりだ。そして、ボルシェヴィキ軍の指揮下、NASAは宇宙飛行技術の進化という従来のミッションに背を向ける。NASAは、戦争前に残された短い時間のためにスペースシャトルを「そのまま」使うことに重点を置いている。

NASAのこの根本的な政策変更の最も驚くべき結果は、4月に約2ヶ月前に発表されました。アメリカの有人宇宙計画の代名詞である男の人を含んでいる。この男性は、すべての米国の有人宇宙計画の計画とエンジニアリングにおいて重要な役割を果たしてきました。プロジェクト・マーキュリーのメンバーであった。彼は、プロジェクト・ジェミニ計画に深く関わっており、アポロ計画の中心人物であった。ヒューストンにあるミッションコントロールセンターの設計と実施を指揮し、ジョンソン宇宙センターのディレクターを10年間務めた。

アメリカの有人宇宙計画に長年従ってきた人なら、私と同じように彼の名前を知っていることでしょう。私はクリストファー・クラフト博士のことを話している。ボリシェヴィキの武将たちは、NASAの技術開発の時代は終わりを迎えたと宣言しました。

こう言うと、私の友人のスペースシャトル4号機が進行中です。核戦争に備えた4つの最初の墜落軍事ミッションのうち、最後に行われたものです。最初に報告した音声書簡である62と63では、これらの最初の4つのミッションはそれぞれ2つのシャトルを運んでいました。フロリダ州から飛び立つシャトルが、公に主張されているものとは違った宇宙への道をたどるたびに。結果として、その時点で地球に帰還することはできないため、各飛行の2人の乗組員は小さなジェミニのようなスペースカプセルで地球に帰還する。そして、彼らは別のシャトルとロケットに乗って、広告された時間と場所で着陸するための距離から見えるようにします。過去には全部詳しく話したので、今度ばかりは言いません。

最初の3回のスペースシャトル打ち上げでは、打ち上げは北東部で行われた。毎回、これはロシアを通り抜けるために北極に近い軌道へ長い曲がった打ち上げの始まりでしたが、今回はシャトルが別の方向に離陸しました。ケープカナベラルから東へ「最小傾斜軌道」と呼ばれる軌道へ進入した。この時は北極点ではなく赤道に向かっていた。その理由は、秘密のPentagonペイロードにある。ロシアに対する米国の核攻撃計画の第一段階を確認するために設計された特別なセンサーシステムです!先月私が報じたように、引用します。

「その仕事をするためには、空軍の赤外線センサーを静止軌道に置く必要があります。その軌道は赤道上空2万2千マイル以上です」

3日前のテレビ報道では、新しい飛行経路が簡単に言及されたが、説明はされなかった。例えば、大西洋横断のこの時期の地は赤道付近のセネガルのダカールであった。これは大西洋横断の地がスペインのロタ、はるかに北にある最初の3便からの変更です。シャトル自体は、空軍のセンサーを最終軌道に乗せるのに十分な高さにはならない。代わりに、センサーは貨物室に積まれたロケットの上に積まれている。

工学上の理由から、ロケットは垂直に立っており、水平に駐車していない間、シャトルに積み込まれなければならなかった。なので、初めてシャトルが発射台に載せられたのも、この飛行のために積まれました。NASAの広報担当者は、この件は完了したと公に認めたが、いつものように理由を明かさない。

先月私は、スペースシャトル4号の予定どおり打ち上げれば、ペンタゴン核戦争計画はまだ予定されていると報告した。6月27日日曜日の朝、スペースシャトル4号は、予定どおり離陸した最初のシャトルとなった。前日の突然の暴力的な暴風雨で400以上の重大熱タイルが台無しになっても、その瞬間の遅延は許されなかった。

今のところ、このシャトル便は計画どおりに進行しているようだ。ということは、9月の核戦争の締め切りが今現在でも有効になっているということです。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声レターでは、私は悪い知らせを伝えざるを得なかった。アレクサンダー・ヘイグ将軍が計画していた核戦争反対クーデターが崩壊した。より多くの驚きは可能ですが、今は非常に短い時間です。

最終戦争の最終戦線は現在、イスラエルの手によって中東で開始されており、核戦争に必要となる最後の第4スペースシャトルミッションが進行中である。

友人たち、核戦争の危険性は、1976年の夏以来、今までで最大のものです。戦争計画が男たちの計画であり、決して失敗しないから、9月までに戦争が起きるかどうか、はっきり言い切れない。確かに言えることは、この先は危険がいっぱいあるということです!

ロックフェラー・カルテルは、この地でボリシェヴィキを阻止するという計画に失敗したらしい。ロシアとボリシェヴィキの紛争の場は、ロシアとの戦いの支配者に委ねられる。これ以上2人の敵は想像できない。ボリシェヴィキはロシアに対する攻撃を全力で進めようと競い合っています。攻撃が事実上保証されるのを防ぐためにクレムリンによる事前のアクション。結果は世界を振るかもしれない!

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第77号

1982年7月28日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年7月28日で、これは私の音声書簡番号77です。

今月の初めに、7月6日、ロシアからの珍しいニュースが報告されました。その日、モスクワのシェレメーチエヴォ空港から離陸中にエアロフロート・ジェット・トランスポートが墜落した。事故は90人全員を殺害した大事故でした。このニュース記事で異例なことに、このニュースがこれほど早く公表された。通常、ロシアでは飛行機事故が何時間も何日も遅れた後、より静かに、頻繁に発表されます。7月6日に墜落したエアロフロート航空は、アフリカへの国際線飛行であった。乗客の中にはシエラレオネとセネガルの自宅に戻った学生もいた。状況下においては、ロシア当局は遅滞なくニュースを公表するしか選択肢がなかった。数時間のうちに、世界中のニュース報道に取り上げられました。

モスクワの悲劇から数時間後に、現場の捜査官は、これは通常の飛行機事故ではなかったことを発見した。曲がりくねった、エアロフロート機だったものの煙の残骸の中で、破壊の決定的な証拠が発見された。ザボテージに関する報告は、モスクワのDzerzhinsky SquareにあるKGB本部にフラッシュで送られた。そこで報告書は、ソ連の内部混乱の増加に対処するために割り当てられた特別なタスクグループに向けられました。

ロシアで内乱を起こすためのキャンペーンが進行中です。欧米ではこれまで、この件に関するニュースはほとんどありませんでしたが、現実的でより深い問題です。KGBの特別タスクグループは、36時間以内に疑われたことを確認することができました。アエロフロートジェットの破壊は、モスクワで監視されているボリシェヴィキの破壊グループによって行われていた。これらのグループは、ロシア中の他のグループと同様に、ここでボリシェヴィキによって資金提供され、監督されています。

KGBは、事故の2日後に7月8日初旬にエアロフロート・サボタージュの調査結果についてクレムリンに通知した。妨害行為を行った疑いのある人々は逮捕されていたが、問題は残っていた:どのようにして米国のボリシェヴィキにメッセージを送信して、同様の行為を中止し、退却させるのですか?アメリカの現在の支配者と話すのはよくない。何らかの行動が必要で、速い。様々な理由から様々な可能性について議論され、否定された。エアロフロート墜落への報復は、彼らが理解する観点から、アメリカのボリシェヴィキに明確なメッセージを伝えるように設計されなければならなかった。クレムリンが送ったかったメッセージは、

あなたが飛行機に何をしたか、わかっている。私たちは、必要に応じて、あなたとそれを使用する意志を破壊する手段を持っています。

メッセージが有効になるためには、時間が必要不可欠であり、KGBとロシア宇宙司令部が共同で「機会の目標」命令を出した。KGBは24時間以内にアメリカの旅客機を破壊させるよう命令された。選択基準は、旅客リストとして、最強の航空母艦と可能な限り類似していた。航空母艦は多数の外国人乗客を輸送しており、合計90人が搭乗していたため、KGBは同様の特性を持つアメリカ国内で商用旅客機を選択するように命令されました。ロシア宇宙司令部は、飛行中のエアロフロート機と同じように、離陸中の飛行士を破壊させる責任を担っていた。

米国のKGBエージェントは、1つではなく複数の候補飛行を選択するのにほとんど苦労しなかった。アメリカのコンピューター接続型航空便予約システムのおかげで、この作業は比較的簡単になりました。ロシア宇宙司令部は、攻撃に最も便利な飛行を自由に選択できた。従来通り、悪天候を運用カバーとして攻撃をマウントすることが決定されました。

7月9日の午後、ルイジアナ州南東部を暴風雨が一斉に襲った。夏の午後の暑さや湿度に富んだ雷雨でした。再び、またもや雨の降る雨であり、その時には地元で重くなり、数回振りかけられるほどに緩んだ。ニューオーリンズ国際空港では、雨の降る午後も営業を続けた。このような気象条件は身近な出来事であり、空港ではそれらを注意深く監視する設備が整っていました。午後4時頃、空港のセンサーが「風シア」と呼ばれる空気の動きを検知した。警告は、その地域の飛行機に放送され、それを考慮に入れました。一方、飛行は中断することなく続けられた。雨が降っても降らない場合でも、天気はまだ飛行に必要な最低限のものよりもずっと良かった。

パイロットに警告が放送されると、多くの飛行機が離陸する準備をしていた。うち1隻は、パンアメリカン727便、759便がラスベガスへ向かった。パイロットは風力の警告を聞き、それに対抗して適切な行動をとることを決めた。機体が速く移動すればするほど、脆弱さは薄れてしまう。パンアメリカン航空759便が滑走路を下ったとき、パイロットは通常よりも長く鼻を下ろした。数秒待つことで、彼は727が余剰速度を安全のマージンとして拾うのを許可した。それから彼は鼻を持ち上げ、飛行機は滑走路から飛び降りて登り始めました。他にも、727よりも小型で風力せん断に対して脆弱な機体がパン・アム759便の前後で離陸した。それら全ては事故を起こさずに実行したが、759便は不幸な状態に陥った。モスクワでエアロフロートが墜落した3日目。パンアメリカン航空759便は90人以上の乗客を要し、20パーセントを超える異例の外国人乗客の基準を満たし、759便は国内線であったが、アメリカ国内線であるパンアメリカン航空のものだった。

サボタージュされたエアロフロート飛行との平行線は十分以上のと判断され、パンアムが滑走路から上方に回転するにつれて、ロシア宇宙圏が空港の上の雲の中をホバリングして待っていた。ジェット機が滑走路を出た直後、目撃者が「雷のボルト」と表現したものに当たった。彼らが実際に見たのは、チャージド・粒子ビーム・ウェポンからの外科的爆発だった。上空の雲の中に隠れていたロシア宇宙圏によってジェット機に発射されました。目撃者がこれを稲妻と間違えたのは驚くことではありません。一般には、荷電粒子ビーム兵器が議論されるたびに、それらは一種の人工雷ボルトを

生成すると説明されることが多いが、荷電粒子ビームは雷ボルトのように見える。雷よりも破壊的です

ビームブラストは、727の尾に取り付けられた空気の吸気口で非常に正確に目標とされました。爆風は過熱した空気と破片をセンターエンジンに吹き付けて、それを台無しにした。爆発のフリンジも損傷し、近隣に搭載されている2基のエンジンに干渉した。

ジェット機が停電すると、目撃者たちは、それが通常上昇するのを止め、空中を飛び回るのを目撃した。滑走路の端から約1キロほどで、飛行機は混雑した住宅地に向かって下降するときに木を切り取っていました。事故で死亡していたジェット機が、後に記者たちに「モーターを走らせないくらい、吐き気を吹き、飛び散っていた」と伝えた女性を通り越した。しばらくして、死亡するジェット機が墜落し、腕立て伏せとなり、ルイジアナ州ケナーの4ブロックを突破した。事故で見落とした住民は、恐怖のあまり街をのぞきこんだ。直前に隣人の家があったところに、今、火が吹いていた。怒った炎の壁が20階建ての空をあびていた。機内の145人全員が、地上でさらに8人とともに死亡していた。

モスクワで起きたエアロフロート事故や3日後のニューオーリンズでのパン・アム事故は、単なる悲劇的な事故ではなかった。これらの悲劇の犠牲者は、米国とロシアの間の内戦で犠牲者でした。奇跡を防いで、全開の戦争が地平線上にあります。もしそれが来たら、今月初めにニューオーリンズの郊外に突然破壊が来たように、それは突然来るでしょう。

近年、米国とロシアのトップリーダーは、戦争について公言し始めています。両国は、米国とソ連はすでに戦争中だと言っていますが、これは事実です。しかし、何年も続いている秘密戦争は、これからの出来事の淡い影にすぎません。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - 核戦争に向けて成長するモーメント 1 トピック2 - 米国の国内シフト戦争足跡3 - ロシア反戦警告のピッチアップ

トピック1

経済・NATO首脳会議

6月4日から6月6日まで、先月初めの8回目の経済サミットが、米国と他の6つの主要な産業国との間で行われました。サミットは、通常、ポンポンと式典でフランスによって開催されました。サミットは、世界の経済問題を解決するためのより統一的なアプローチをもたらす心の会議を可能にすることになっていたが、レーガン大統領として知られているエンティティは、さまざまな目標を念頭に置いてそこに行った。ボリシェヴィキ支配のレーガン政権は、より良い世界を構築することではなく、戦争と陰謀の思考に夢中になっている。

この根本的な視点の違いから、レーガンはサミットの他の指導者たちと最初から最後まで一歩を踏み出しました。青と白のフランスのヘリコプターで、指導者全員がヴェルサイユ宮殿に飛んだのは、まさにその始まりです。彼はフランス製のヘリコプター

に乗ることを拒否し、代わりに自身の海兵隊のチョッパーに到着した。「安全問題だ」と誰かが言った。レーガンはヴェルサイユの治安に執着し、パラノイアを攻撃した。例えば、彼は自前の飲料水の供給を空軍1号機でフランスに持ち込んだ。なぜ?フランスの水は信用できなかったから、世界的に有名なフランスのボトル入り水でさえも信用していた。「ただの警備問題」と誰かが言った。

フランス人はレーガンがフランス水にボイコットしたことを聞いたときに怒ったが、本当に侮辱されたのは、ヴェルサイユ宮殿で彼が絶妙なフランス料理に向かって行動したことだ。世界の指導者たちがみなリラックスして楽しんでいる間、レーガンはまるで誰かが彼を得るために外出しているかのように振る舞っていた。レーガンは、古い王族のように、シークレットサービスのメンバー2人が「フードテイスター」に任命されている。彼は彼らが最初に味わうまで何も食べない。食の味覚が死ななければ、食は毒を被らず、食する。レーガン料理の味がヴェルサイユ宮殿の台所に侵入したとき、シェフは激怒しました。フランス料理に疑問を呈するのは、フランス共和国の栄光を象徴することだ。ある猛烈なシェフが記者に語ったところによると、「うちの社長は食べ物の味覚を欠いている。彼はフランス料理を信頼している」

ヴェルサイユで展示されているレーガンのパラノイアが食べ物や飲み物の問題に限られていた場合、それは重要でないものとして切り捨てられていた可能性があります。貿易相手は「経済を害している高い金利を下げる方法を考えよう」と言いました。レーガン・チームは「ロシア経済を殺害するためにロシアへの貿易信用を遮断しよう」と答えた。欧州諸国は「中東とペルシャ湾油へのほぼ全面的な依存のため、経済大惨事に弱い。この地域での戦争は一夜にして私たちを困らせかねない。私たちは、エネルギー源を2つ獲得して、自らを守らなければなりません。だから、ロシアから天然ガスを届けるために、シベリアのパイプラインを建設するのを手伝わなければなりません」

しかしレーガンチームは答えた。

「パイプラインを建設すればロシアも恩恵を受けるでしょうから、建設はしないでください」

会議が解散すると、報道では、米国が他国を怒らせていたという報道があった。レーガン政権は、自分たち自身の問題を解決するために取り組むのではなく、ロシアのために問題を作ることにのみ関心を持っていた。

先月の早々に経済サミットが勃発した後も、レーガンの側近はヨーロッパを旅し続けた。6月9日と10日には、西ドイツのボンでNATO首脳会議が開催された。サミットの最終閉会セッションで、実体レーガンは、他の皆を沈黙に追い込んだほどに非常に戦争的な要約声明を出した。

欧州の外交官たちはレーガン氏が今月初め、報道陣に語ったことを心配している。アメリカの支配的な主要メディアは、この不吉な物語を慎重に強調しないようにしています。しかし、2週間ほど前の7月11日、Newsdayが同記事を発表した。記事は始まり、私は引用します。

「レーガン大統領はNATO首脳会議で、ソ連が米国と戦争していると懸念している限り、同盟国を驚かせました。欧州当局は先週、大統領がボンでの2日間の会合について意見をまとめていたため、他の首脳が黙っていたことに驚いた。1カ月前にサミットに出席していたこれらの役人によると、NATOのジョセフ・ランス事務総長はすぐに会議を延期した。

危機の深化・増殖

友人たち、数年前から、米国とソ連の間で激化する内戦について報告してきました。これまでのところ、スーパーパワー間の戦争がすでに進行中であるという事実は、どちらの側からも認められていません。しかし、これは永遠に秘密を保てない戦争です。核戦争の勢いは、それが全盛期に入る核戦争の第一段階に向かっており、その瞬間が近づくにつれて、私の友人たち、そして双方が明確な言葉で戦争について話し始めている。6月10日のNATOの会合で、レーガン大統領は、米国とロシアはすでに戦争中だと述べた。数週間後、ロシアのトップリーダーが同じようなことを言いました。

7月13日、プラヴダはソビエト国防大臣ウスティノフ元軍曹の演説を発表した。過去に説明したように、Ustinovに起因するものは、多くの権威を持っています。ウスティノフは、アメリカ合衆国がソ連に対する貿易、信用、技術戦争を組織していると宣言した。ワシントンにも、こんな警告を出した。

「先制攻撃による核兵器の使用では、アメリカの勝利を保証できません」

ウスティノフ警告は、ロシアがレーガン政権が核戦争を間もなく開始する計画を知っていることを反映しており、もし実施すれば、ボリシェヴィキが引き起こしたアメリカ軍の最初の攻撃を破る準備をしている。

でも、ボリシェヴィキの人は聞いていないんだ。過去に私が詳しく説明したように、ボリシェヴィキの精神はサタニックで統合失調症です。ボリシェヴィキの思考に執着している人々は、通常の推論では説得できない。フランスでは、レーガンのように水差しや食の味覚をあしらった影が見える。彼らも、私が知っているように現実とは触れ合えていないので、核戦争の計画にすぐに踏み込んでいます。

16ヶ月ほど前の音声書簡63で、私はボリシェヴィキの5トラック計画の概要を挙げ、核戦争に導いてくれる。当時私が報じたように、5曲すべては1982年半ばに集結する、つまりNow.comという曲をデザインした。そして、それは起こっています!

アメリカのボリシェヴィキ戦争計画の第1トラックは、ロシアとその衛星でできるだけ多くの内部混乱をかき乱すことを要求した。これは、ソ連当局のバランスを崩すための気晴らしのみを目的としています。内部ハラスメントのキャンペーンが進行中の最も劇的な例は、モスクワで7月6日に起きたエアロフロートジェットの墜落です。

戦争計画の2番線は、アメリカ国民に戦争の準備を要請した。戦争計画のその部分は、ほとんどの人が気づくよりもずっと遠くまで進んでいる。核戦争の準備をすることはレーガン政権にとって最優先事項だという考えに、私たちは条件付けされつつあります。

お金を節約しようとしがちな政府は、軍事プロジェクトに記録的な金額を費やしています。同時に連邦緊急事態管理局(FEMA)は、民事防衛計画の疑いを激しく公表しています。事実、新しい軍事計画や提案された新しい民間防衛措置は、一般の人々の福祉に実を結ばないことを期待されている。ボリシェヴィキは、核戦争が起きるずっと前に、核戦争が勃発するつもりだ。これらのことの唯一の本当の目的は、ロシアとの戦争の観点から私たちを思考させることです - そして、彼らの私的な戦争のバンカーでアメリカのボリシェヴィキだけを保護することです。

ボリシェヴィキ計画の3番線は、宇宙、特にスペースシャトル計画を含む。音声書簡63では、最初の4つのミッションが軍事目的に計画されていると報告した。テスト飛行という話が一般大衆に伝えられることになっていた。フライトごとに軌道部分の放送を偽装するために、事前に詳細な準備が行われた。これは、事前ビデオ撮影によって行われました。一方、シャトル宇宙飛行士が実際に行う軍事活動は一般の人には見られなかった。音声書簡63でも書いたように、この計画では、1982年半ばまでに4回の墜落したスペースシャトルミッションを全て完了させるよう求めた。その時が来た。スペースシャトル4号は、まさにその時間通りの史上だ。

先月、音声レター76番を録音したとき、スペースシャトルの4度目のミッションが進行中でした。先月私が説明したように、その主なミッションは成功したと報告することができます。秘密の空軍極低温センサーシステムは、現在インド洋上の静止軌道にあります。現在のペンタゴンスケジュールが維持されている場合、その仕事が約6週間後に行われるのを待っているところにあります。その仕事は、私の友人たち、ロシアに対する米国の核攻撃計画の第一段階の成功を確認することです。

スペースシャトル4号にも2度目のミッションがあったが、成功しなかった。ロシアに対する新たな情報獲得を期待して、このミッションに懸命に支援された。

レーザーアームのロボット、スパイ衛星が3度目のスペースシャトルで打ち上げられましたが、結局長続きしなかったのです。ペンタゴンのボリシェヴィキが望んでいた新たな目標情報を提供するのに十分長く生き残ったが、ロシアの宇宙基地に近い予期せぬ追加情報も入手した。ロシアでは、さまざまな場所で奇妙な施設が建設されているが、ロシアのコスモスインターセプターは、サイトを詳しく見るために再プログラムされる前に、超スパイ衛星を破壊することに成功した。スペースシャトル4号はピギーバックミッションを与えられたのです

乗組員区画の後部湾には高出力の監視装置が取り付けられ、上部の窓から外を眺めていた。1981年11月の2回目のシャトルで実施されたことと非常によく似た取り決めでした。

先月私が報じたように、シャトルは当初赤道に向かって最小傾斜軌道に打ち上げられました。空軍のセンサーをロケットブースターで高い赤道軌道に打ち上げるために行われた。そして、第2のミッションを実行するために、スペースシャトルの少し公布された追加機能が初めて使用された。

軍が主張する中で、シャトルは軌道面を大量に変更する能力を備えた設計でした。スペースシャトル4号は、当初はケープカナベラルより北へ向かう軌道に乗っていた。ロシアでスパイを行うためには、はるかに北にスイングする必要があります。シャトルは打ち上げ後24時間未満で軌道を変更することでこれを達成した。当初の28-1/2度軌道から、シャトルはエンジンを発射して40度以上を走らせる軌道を達成した。そこには、ロシア南部のシャトルが乗るだけで十分だった。

スペースシャトルは自衛用のレーザーを搭載した巨大な不気味なスパイ衛星にしか変身しませんでしたが、動作しませんでした!シャトルが北に向かってすぐに、それはロシアの宇宙兵器によって攻撃され、破壊されたので、ここでのボリシェヴィキ戦争計画者は、まだラッシュラッシュ新しいロシアの施設が何であるかを知りません。

それでも、ここでボリシェヴィキはスペースシャトル4号の秘密ミッションを大成功と見なしています。ロシアが、彼らの貴重な攻撃確認センサーを軌道に乗せました。

スペースシャトル4号機の最終幕は7月4日に予定どおり行われ、大ファンファーレが開かれた。スペースシャトル・コロンビアの最後の秘密の複製が、大統領が見守る中、エドワーズ空軍基地に着陸した。その後大統領がスピーチを行い、NASAへの今後の支援について口論をした。しかし、私の友人であるボリシェヴィキは、宇宙研究はこれ以上必要ないと考えている。秘密の軍事シャトル計画は既にその仕事を成し遂げ、核戦争の準備ができていると信じています。この事実を認めて、リーガンはシャトルが着陸した後、エドワーズ空軍基地で軍事儀式を行った。ジェームズ・エイブラハムソン少将は、軍用のシャトルを占領し、中将に昇進した。アブラハムソンはスペースシャトルの開発には一切関係ないが、戦争の準備にその秘密の役目を導いてきた。

ボリシェヴィキ計画の4番線は、戦争に私たちを導くために、特定の新しい攻撃的な核兵器の導入を求めた。仕事は基本的に完了した。最初に音声書簡55で明らかにしたMinuteman TX携帯ICBMミサイルが配備され、音声書簡73で説明したステルスファントム弾道ミサイルがロシアの国境周辺に配備されている。

計画の5番線は、戦争の火花を届けるために同時危機の突然のきのこを要求した。そして、それは起こっています、私の友人!

先月のイスラエルによるレバノン侵攻は、解決策が見当たらないまま、 蔓延している。誰もが危機から抜け出す方法を示唆するたびに、ベギンは「取引はしない」と言い、ベイルートを再び爆破します。

そして今、7月14日以来、イランとイラクの間のペルシア湾岸戦争は、この地域の不安定性を倍増させています。イランがイラクに押し寄せたことは、イスラエルが求めていることの真相を突き止め、アラブのOPEC諸国を混乱に陥れさせている。イランの戦闘の叫びは「エルサレムへ」だが、これまでエルサレムはこれ以上喜ばなかった。イスラエルの限定的核攻撃でサウジアラビアの石油井戸が破壊されるのも、このためだ。この計画は、私が7年近く前に初めて明らかにし、それ以来何度も更新している。

世界中どこでも火が増殖しています。ソマリアとエチオピアの間で新たな戦闘が勃発した。アフガニスタン戦争が激化しており、中央アメリカでは、エルサルバドル戦争がホンジュラスとニカラグアを包み込むように広がっています。ホンジュラスのいわゆる右翼コマンドーは、訓練を受け、装備し、CIAから供給されています - が、ニカラグアへの攻撃を強化しています。米国は、パナマ運河基地から部隊と資材を使用して、ホンジュラスがニカラグアに対抗するのを助けています。9年前私の本で予告したように、この件でパナマ運河は危険にさらされました。

8月の世界の危機では、急激に悪化し、激化することが計画されています。ペンタゴンの核戦争の標的日はまだ9月中旬です。

トピック2 - 7月22日の先週、フランス政府は、アメリカ合衆国に対する独立宣言に何を含むかを発行しました。パリで発刊された明快な2段落の声明から成っていた。この声明では、全てのフランス企業がロシアからヨーロッパへのシベリアガスパイプラインの建設を支援する契約を尊重するように指示した。フランス側の行動は、ワシントンがヨーロッパに対して誇張する傲慢さに怒ったことで取り戻された。

先月の7カ国経済サミットでは、パイプラインが長く議論されていた。アメリカ合衆国は、通常どおり、欧州を強制的に取り下げたいと考えていた。ヨーロッパ人は、パイプラインがいかに重要であるかを何度も説明しました。6月6日にサミットが終わったとき、ヨーロッパ人はアメリカ合衆国が彼らの地位を尊重すると信じていたが、フランスが言うように、それはすべてろう者の対話だった。

6月18日、経済サミットの2週間も経たないうちに、レーガン大統領はパイプラインを縮小しようとする新たな措置を発表した。1981年12月、彼はパイプライン用の機器を提供する米国の企業を禁止することを発表した。6月18日、国際的に禁止を拡大した。彼は、自国で事業を行っている外国企業でさえ、アメリカのライセンスの下で製品を製造する場合、パイプライン機器の提供を禁止されていると宣言した。国際法の基礎はほとんどあるいは全くない動きでした。代わりに、それは我々の同盟国の強迫観念に基づいている。

7月22日、フランスの発表は欧州の答えでした。最初にフランスの企業についての発表があったが、その日のうちに、西ドイツの首相ヘルムート・シュミットがアメリカのテレビでインタビューを受けた。彼はフランスが彼女の決定に勝ったわけではないと宣言した。シュミットは言った。

「パイプラインは建設されるでしょう。イギリス、フランス、ドイツ、その他のヨーロッパ諸国は、彼らの会社がソ連と締結している契約に固執します」

フランスのテレビでは、クロード・シュイソン外相が、欧米間で大きな亀裂が起きていることを明らかにした。フランス代表として彼は、今起きていることを「プログレッシブ・ディヴィジョン」と表現した。彼はまた「我々はもう同じ言語を話さない」と言った。彼の表現した感情は西欧の指導者たちに急速に広がっています。英国でさえ、現在の政府は軍事分野でボリシェヴィキに支配されているが、パイプライン問題でヨーロッパに味方する必要がある。

友人たち、私は今、9年前に私の本で概説したイベントの最終ページにあります。私が当時公表したのは、意図的な長距離経済・政治計画と、その計画の避けられない結果でした。

レーガン政権がシベリアのガスパイプラインプロジェクトを妨害する努力は、ヨーロッパの重要な利益にとって直接の脅威である。それに対し、長年のヨーロッパ諸国は、自らを守るために団結しています。遅かれ早かれ、このことが起こる必要があった。ヨーロッパがもはや米国の脅迫に屈しないという私の本の中で私が意味していたことです。現在、米国と欧州の間で行われているこの侵害は、大きな貿易戦争の恐れを生じさせています。その恐怖は根底にある。102ページから私の本から引用します。

「アメリカに関しては、新帝国主義の勢いに駆られ、自らが進軍するでしょう。自由貿易のアイデアは、最後の息を吹き返しました」

友達の皆さん、今、それが起こっています。例えば、わずか3日前、鉄鋼輸入をめぐる欧米間の合意を締結しようとする試みが崩壊した。米国の廃業が徐々に上昇している。ヨーロッパの近代的な政府補助工場からの鉄鋼が市場を席巻している。レーガンの反応は、税金を叩くか、ヨーロッパ製品の輸入に対する関税を増やすことによって、さらなる亀裂の深化である。このような開発は、意図的に前に動員された軍隊の避けられない結果ですが、現在レーガン政権を支配しているアメリカのボリシェヴィキの目標をさらに進めるために操作されています。彼らが核戦争への道を歩む中で、彼らは戦後のアメリカの総支配への道を歩んでいる。過去の報告で詳しく説明されているように、彼らは、私たちを襲う予定の核破壊に生き残ることを期待しています。

戦争が制御不能になり、アメリカを絶望的な荒野に変えたなら、彼らはその後出発して南半球でやり直す準備が整いました。でも、核戦争1号がそれより悲惨でないと思うのが、私の友人たちです。

ボリシェヴィキは、核戦争後にアメリカに残されたものは、まだ持つ価値がある賞であると考えています。彼らは、4000万人から6000万人のアメリカ人が、農村や小さな町で戦争を生き残ることを期待しています。米国の主要都市は消滅するでしょうが、都市崩壊や暴走犯罪などの困難な問題も同様です!アメリカの広大な天然資源が、まだここで、活用される準備が整っている。ボリシェヴィキは、私たち自身のタスクマスターになるように位置付けます。彼らは、新しいボリシェヴィキ化されたアメリカが灰から立ち上がると信じており、彼らが選ぶようにすべて使用するでしょう。

65年前、私の友人であるボリシェヴィキはロシアを支配するために行ったことを繰り返すことを期待しています。第一次世界大戦の緊張と苦しみが、ロシアをボリシェヴィキの奪取に弱いものにした。今度は、ロシアが新しい反ボリシェヴィキの支配者を手にしてロシアを支配できなくなったので、彼らはここで再び試みる予定です。第一次世界大戦はロシアに、そして第一次大戦はアメリカを、彼らに与えてくれると信じています。

戦後の独裁政権のアメリカ進出への道を拓くため、ボリシェヴィキは意図的に私たちを隔離している。レーガン政権がヨーロッパを疎外している様子をすでに説明してい

ます。同様に、ホワイトハウスは、日露共同石油事業のための設備を禁止することで、日本を痛めています。これらはシベリアやサハリン島での活動であり、日本にとって重要な新エネルギー供給となる。

ラテンアメリカではレーガン政権の政策がアメリカのイメージに大きな被害をもたらしました。イギリスとアルゼンチンの間のフォークランド戦争では、ラテンアメリカ全体を怒らせる形で、アメリカがイギリスに対するオープンな支持を行った。

中東では、イスラエルが決して悪をなさないという態度で、米国はアラブ人との信頼を失っています。

ロシアとソビエト連邦に関しては、レーガンの政策は拳を振るとガウジングにすぎなかった。ロシアに対するアメリカの貿易戦争は、冷戦を「熱い戦争」に変えるように設計されている。貿易戦争は常にその先を行く。1930年代、アメリカ合衆国は石油禁輸と貿易ボイコットを使って日本を戦争に連れて行った。そして今、米国はロシアとの戦争への道を拓くために禁輸、ボイコット、制裁を利用しています。

友達は、アメリカはあらゆる意味で孤立している。7月9日、レーガンはアメリカが新しい「海の法」条約に署名しないことまで発表していた。この条約は交渉に8年かかり、130カ国が調印した。これまでのところ、4カ国だけが「ノー」と言い、そのうち2カ国はアメリカとイスラエルです。

アメリカの独断的な孤立は、私の友人たちにとって、意図的だ。アメリカのボリシェヴィキでは、音声書簡63で、マサダの複合体のようなものを作り出そうとした。孤立したアメリカがますます、私たちはより苦い敵と友達がいない世界で一人で自分自身を見るようになります!

アメリカのボリシェヴィキはイスラエルのシオニストパートナーと同じ戦略を採用しています。イギリスのヨークシャー・ポスト紙は、シオニストの考えを6カ月前の1月16日、引用のエディトリアルでまとめました。

「イスラエル政府のスーパーホークは、イスラエル人に、愛されていない、望まれていない、そして世界から弱いと感じてほしいと考えています。なぜなら、政府が、もっと多くの安全保障を優先する必要があると主張しやすくなるからです」

あれは、ベギンのイスラエル、私の友人たち、そしてレーガンのアメリカで起こっていることなのです。アメリカの海外孤立は、米国人を国内に抑圧する措置と密接に連携しています。核戦争が間近に迫る計画が何とか遅れるなら、ポケットブックにいくつかのことが載っている。最初に公開した100ドル札を、音声書簡63番で否決する計画が、再び検討されている。ベトナムでは、CIAが以前に使用していたアメリカのプレートを使って、現在、ラテンアメリカでも100ドル相当の偽造品が大量に作成されています。これは、突然の拒絶で100ドルの請求書を排除するための言い訳、カバーとして使用できます。

経済目的の新しい戦争権限法も、今、議会を静かに通り抜けています。大統領は賃金と物価の統制を課したり、銀行の休日を宣言したり、株式市場を閉じたり、国家経済

緊急事態を宣言してその他の措置をとったりすることを承認する。そのカバーの下で、大統領戦争権限も、それを意識することなく有効になります!

核戦争の将来性は、経済問題にも他の形で結びついています。6ヶ月前、音声書簡71号で、私は、米造幣局のニューヨークアッセイオフィスのゴールドがすべて移転されていると報告しました。金地金の貯蔵用に設計されていないハドソン川をウェストポイント・デポジトリに持ち込んだ。従業員に与えられた理由は、ウェストポイントのセキュリティがアッセイオフィスよりも劣っているにもかかわらず、それがセキュリティ上の理由であったことです。今度はその金に何が起こったのかお話しします

金はここで核戦争に備えて、国から追放されている。ジュネーブ、スイス、ニューオーリンズ、ルイジアナ、フランスを経由して出荷された。輸送はフランスのスイス陸軍衛兵によって行われ、そこから列車で行き、それからジュネーブの地下倉庫にトラックで行きました。1982年5月12日にジュネーブで契約された。金のカストディアンはジュネーブの銀行です。レーガン大統領は事前に移転全体に同意した。

友人たちは、歴史がまったくガイドなら、金の動きは、いわゆる指導者たちがすぐに戦争を期待する明確な兆候です。戦争が差し迫っていることを知った国々の指導者が、安全のために金をスイスに移すのは、何世紀も前から習慣でした。最近、ウェストポイントゴールドだけでなく、他のプライベートゴールドの保有者もアメリカを離れ、スイスへ向かっています。イギリスでも同様に、ロスキッズ兄弟は最近、大きな金の持ち株をスイスに移している。

ウェストポイントゴールドの場合、報告すべきもう一つの重要な事実がまだあります。この金 - あなたと私、アメリカの市民に正しく帰属する金 - イスラエルの政府の使用のために委託されています!

イスラエルは、武器購入の継続的なペースを驚異的に維持するために、これを担保として利用しています。イスラエルは、アラブ人単独で戦うために必要と思われるものから、はるかに離れたところに身を固めています。

なぜイスラエルにこれらの武器が積み込まれているのでしょうか?

イスラエルのシオニスト戦争の主人は、この地域ですぐにより大きな敵を期待しているということです。彼らは核戦争に向かってロシアを中東に引き寄せようとしている!

全体として、米国の経済は乾燥しています。電池の代わりに銃を買えば、不妊軍備につねに費やすコストはインフレにつながります。同時に、連邦債務の記録的な増加は、金利をビジネス・キラーレベルに維持している。

その結果、インフレが持続する停滞する経済であるスタフレーションが生まれます。核戦争計画が短くならなければ、私たちは深い抑うつ状態に陥ります。

店内には消費財が豊富にあって、購入するお金のない人が多いというううつ病。

価格はすべてのために高く、存在するために人々が貴重品を販売します - 親戚と一緒に移動している人々がいます。

古い部屋はもはや何も買えない人々が埋め尽くしている

家族はどこでも雇用を得られるように分離されています

政府の仕事と少しのセキュリティのために申請するのを待っている長い列。

核戦争が何とか予防または遅延した場合、これらはReaganomicsと呼ばれる政策によって私たちにもたらされているものです。でも、今になって、友達の皆さん、すぐに全部切れてしまうかもしれません!米国の国内戦争へのシフトが進行中であり、核戦争の秘密のペンタゴン計画は間もなく最終週になります。

トピック3 - 7月6日早朝、イスラエル政府は、アメリカ軍をレバノンに派遣すると発表。数時間後、レーガンは、原則的には、平和協定の一環として海兵隊を派遣する準備が整ったと発表した。国民の消費のために、これは特定の快適条件の下で行われるという保証が与えられた。海兵隊員が派遣された場合、それは停戦をパトロールする一時的なものであり、戦いではなく、すべての側が彼らの存在に同意した場合にのみ行われると仮定する。全てとても安全なように聞こえるが、レバノンの状況の現実を知っている人のために、アメリカ軍に送るという提案は、極めて狂気の輪をかぶっている。ガソリンで燃焼して火を消そうとするのと同じようなものです爆発的な事件が戦争を広めるために行われる状況になります。

翌日、海軍への派遣を禁止する警告書がソ連大統領ブレジネフからレーガンに届いた。具体的な脅威は含まれていない。外交用語では「やらないで」とだけ言っていた。

最近では、モスクワからの反戦警告がますます緊急で頻繁になってきています。7月7日、アメリカ海軍をレバノンに派遣することに対するブレジネフ警告が発令され、わずか6日後には、アメリカの核攻撃に対するウスティノフ警告が発令されました。

ロシアの反戦警告には、言葉だけでなく行動も含まれます。今日のクレムリンは、行動のない言葉はボリシェヴィキに対して役に立たないということを知っている男性によって運営されています。先月私は、ロシアの先制措置が取り始められる可能性があると警告したのはそのためです。メッセージを送信するための警告ストライキという形で、これらの先制措置が現在進行中だ。

これらの警告ストライキの最初のものは、先月の6月27日日曜日の朝に行われました。何百万人ものアメリカ人が、その朝のスペースシャトル4号の打ち上げをテレビで見た。われわれは2つの固体ロケットブースターが分離してシャトルから落ちるまで見守っていた。しばらくして、遠くからシャトルをペーシングしていたジャンボ宇宙圏が、テレビでは見えない落下するブースターに2発の急速爆を発射した。コスモスフィアのビーム兵器は、各1800万ドルのブースターシェルの側面に穴を開けました。空軍のC-130機がブースターを追跡し、パラシュートが開いたのを見たが、使用済みブースターが水にぶつかったとき、彼らはちょうど行くように続けた。横に吹き飛ばされた穴のおかげで、彼らは浮かなかった。回収チームは、数千フィートの水に3600万ドル相当の宇宙ハードウェアが沈んだとして無力な観察をしました。

NASAの職員たちは、パラシュートが開かなかったという嘘で、2つのシャトルブースターの損失を説明しようとしました。両方のブースターでそのように失敗するパラシュートに対して、確率は天文学的ですが、彼らは公にあえて与えるという言い訳はありません。一方、ロシアのメッセージは明らかでした。ロシア側が気を付けていたなら、ブースターではなく、全国規模のテレビでシャトル自体を破壊することがあったのかもしれない。

続いてモスクワでエアロフロートが墜落し、7月9日にニューオーリンズでパン・アム・ジェットと対戦した。どちらの出来事も戦争行為であり、両者が公に言及し始めている秘密戦争であった。ここでボリシェヴィキにロシアからのメッセージは

「君は自分が思うほど安全ではない」

6日後、ロシアはここでボリシェヴィキに、地理学戦争と広範囲にわたる破壊活動におけるそれらの能力を組み合わせたことを思い出させた。1977年の春、私はロシアがアメリカ各地に無数のダムを破壊できる原子力鉱山を植林するというキャンペーンについて報告し始めました。ロシアでは、ボタンのプレスで使うのを待っているのが、このボリシェヴィキの人たちは、これらの武器はすべて大きな弾薬であり、今日の反戦ロシアの指導者はそれらを使用しないと考えています。7月15日、クレムリンはボリシェヴィキペンタゴンに「もう一度考える」と発言した。当時、コロラド州北部は、ロシアの気象変動の産物である信じられないほどの暴風雨から引き離されていた。この地域のダムは、水が猛威を振るうのを抑えようと、緊張していた。その後、ロー・レイク・ダムのふもとで低出力の水中原子力鉱山が爆破された。ダムが吹き飛ばされ、洪水の海が峡谷を流れ、リゾート地であるエステス公園を通り抜けた。その後、政府はそのダムを心配していたと言ってその線路を覆おうとしたが、ダムがすぐにロシア鉱山によって破壊されたため、実際には警告はまったくなかった。

翌日、ロシア軍の警告が発覚した。宇宙時代の時代へと移った、何世紀も前の海軍戦争の言語で語られていた。海上で対立が起きると、軍艦が別の船の船首を横切ってショットを発射する場合があります。ショットは、その目の前で口笛を吹いて、船をほとんど逃がさないようにするためのものです。弓を撃った、私の友人たちは、おそらく地球上で最も紛れもない軍事メッセージです。つまり、

「すぐに半分にすれば、破壊される」

7月16日、ユナイテッド航空Dc-10がロサンゼルスに向けてボストンを出航した。大きなジェット機の乗客の中には、アメリカでボリシェヴィキ支配グループの特定の主要なメンバーがいました。しばらくの間、飛行は無事故で進行したが、ジェット機が3万9千フィート西へ飛行する中で、ロシアの宇宙圏がそれを妨げるために自隊を派遣していた。コスモスフィアは、ジェットの飛行経路の片側と数百フィート上空に数マイル離れたところにホバリングした。宇宙圏の荷電粒子ビーム兵器は、速度を速めるDc-10の弓を横切って発射するために水平方向に向けられた。ジェット機が近づくと、宇宙圏の乗組員はビーム兵器を充電して、デフォーカスモードで最大エネルギーを噴射した。ずっと前に音声書簡29で明らかにしたように、これはアメリカの東海岸や他

の場所でその冬の聞いたように暴力的な空気の爆発を発生させます。まさに右の瞬間に、コスモスフィアは、近づいてくるDc-10の弓を撃ち抜けた。高度10度を上ったところで、大爆発した大空は、大きな衝撃波を巻き起こした。すぐ後にDc-10がそれに突入した。乗客は後に記者団に、大音量が聞こえたと言い、その後飛行機全体が巨大手のように下向きにしゃがんだように揺れた。シートベルトを身に着けていない人は皆天井に投げつけられました。これはDc-10の長い道のりです。多くの人々が重傷を負い、数人が重傷を負った。飛行機はそれ以上の事故もなくロサンゼルスまで飛んだが、飛行機の特定の人には、弓を空から撃ったという明確な警告が意図されていた。ロシア人はこう言っていました

「今戦争計画に半分かからなければ破壊される」

ロシア軍の警告射撃は7月22日に行われた。ボリシェヴィキの武器専門家を真面目に狙った。その日、ケープカナベラルで陸軍の新しいパーシング2ミサイルが最初のフルレンジ試験飛行が行われた。ペルシング2はレーガン政権がロシアを攻撃できるヨーロッパに配備したい核ミサイルである。欧州は発射台として使用される。パーシング2号がケープカナベラルから発射されて数秒後には、上空にあるロシア宇宙圏からの中性子放射を浴びた。過去に説明したように、中性子放射はあらゆる種類の電子機器を完全に乱れさせます。その結果、パーシング2のガイダンスシステムは狂った。クライミングミサイルは横に倒れ、その後フロリダの空を転がり落ちるようになった。発射から17秒後にレンジ・セーフティ・オフィサーが自爆ボタンを押し、ミサイルが爆発した。ボリシェヴィキへのロシアからのメッセージはとても平凡でした。ミサイルを使ってロシアを破壊させる計画は成功しない。アメリカの雨は雨に襲われる。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声書簡では、核戦争1に向けた勢いが高まっていることを報告しました。核戦争を誘発するアメリカ・ボリシェヴィキの複雑な計画の5つのトラックはすべて、スケジュール通りに集まっています。戦争が来るように心理的に条件付けられているため、ここでは米国で戦争の足場へのシフトが行われています。先月起きたアレクサンダー・ヘイグ将軍の反戦クーデターの崩壊は、ここトクレムリンの戦いに戦闘の場を委ねた。ロシアは今や、対戦警告キャンペーンを言葉と行動の両方で進めている。両国の指導者たちが、米国とロシアはすでに戦争中だと公言し始め、こうしたことはすべて起こっている。

最近では、アメリカ軍の弓に放たれた警告ショットが、とてもはっきりしています。問題は

ボリシェヴィキは核戦争計画から離れてこれらの警告を聞き取るだろうか?

レバノンでは、戦争で荒廃したレバノンで血を流して書いています!レバノンは、かつてはスイス、中東の宝石でした。ベイルートは美しく平和な都市であり、貿易と財政の中心地でした。山々はレバノンの有名な杉で点在し、穏やかでフレンドリーな人々が住む、静かで絵のような村でした。レバノンの谷、特にベカア渓谷は、果物や野菜が豊富に含まれていた。

イスラエルのシオニストたちは、このすべてを切望し、プロを言い訳として、ついに侵略した。レバノンを制圧するためには、まずレバノンを破壊しなければならず、それが彼らがやっていることです。イスラエルが爆弾を投下する新たな波が、家にいなくても、小さな子供たちが泣き、ショックで立ち去る。イスラエル南部のレバノンでは、大きな十字架を背負った囚人でいっぱいの強制収容所がある。イスラエルは、食、水、医学的注意を、ブリッツクリーグの多くの犠牲者に否定し、米国政府は、引き続き、戦争を支持!想像できますか?

3日前、パレスチナ解放機構のヤッサー・アラファト委員長は、イスラエルの存在権を認めることを暗示する署名付きの文書をアメリカ議会に提出しました。イスラエルはプロパガンダ作戦として直ちにこれを却下し、ベイルートの爆撃を速やかに強化した。同様に、ボリシェヴィキ・レーガン政権はアラファト宣言を「ばかげた宣伝」と言い換えて、脇に振り回した。

友人たちは、もし米国かイスラエルが本気で流血を終わらせたいなら、交渉の機会はどんなものでも考慮するでしょう。アラファト和平の序文を共同で拒否するレーガン=ベギン派は、1つのことしか意味しない。

レーガン=ベギン公爵は平和を望まない。

これからの日々、私の友人たちは、確かにとても危険です。トーマス・ジェファーソンがかつて言ったように、

「神が正しいと思えば、私は国のために震えます」

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第78号

1982年8月27日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年8月27日で、これは私の音声書簡番号78です。

1982年8月初日、ベイルートのホロコーストのハートレンディングシンボルがアメリカ中の新聞に登場しました。東ベイルートの病院で、7週目の小さな赤ちゃんを左腕に抱いて、瓶から食事をとった看護師のワイヤー写真。小さな鼻の先から上に向かって、赤ちゃんの頭は目とすべてを覆う大きな包帯で縛られていた。小さな肩は、まだ多くの包帯に包まれていました。幼児の腕があったはずなのに、何もなかった。赤ちゃんの腕は、東と西ベイルートを隔てるグリーンラインの近くに着地したイスラエルの砲弾によって吹き飛ばされた。

絵は1000語の価値があるが、この場合、絵は1000語の価値があったという。レバノン人の赤ちゃんが、まだ始まったばかりの頃には、壊滅したのです。少なくとも、ほとんどの人はそれを見たとき、おそらくそれに対する反応をしました。

しかしイスラエルのベギン政権の反応は大きく異なっていた。写真が彼らの注意を引き付けられたとき、彼らは単純な人間の思いやり、同情、または後悔のようなささいなことに一言も無駄にしなかった。代わりに、写真を掲載していたワイヤーサービスや新聞に対して、激しい抗議をしていた。イスラエルの広報は、この写真から大きな懸念を抱かせた。イスラエルの赤ちゃんの重傷に対する責任について撤回を印刷するという要求が出されたが、この罪状は、ここでの電信業務は撤回を拒否した。イスラエルの砲撃が悲劇を引き起こしたことは、非常にしっかりと確立されていた。

遠く離れた私たちにとって、この小さな赤ちゃんの絵は、人生のために恐ろしく荒廃しているように見えるかもしれません。しかし、実際には、その子の窮状はイスラエルのレイプレバノンで無数の繰り返しられました。

最近、これはプリンストン神学校に加盟する長老派教会の牧師の観察によって示されました。レバノンは6月5日に侵攻が開始され、レバノンに数週間留まった。最近彼はオハイオ州で起きた講演で見たものについて説明した。

イスラエルの反乱が起こした数百人ではなく数千人の死者を出した地域は、ほとんどが民間人だった。彼はまた、虐殺の規模を隠蔽し、それを外界から隠すというイスラエルの激しい努力についても説明した。イスラエルのブルドーザーは、複数のケースで穴を掘って、死体の山にシャベルでシャベルをかぶせて覆っています。しかし、彼が描いた最も悪夢のようなシーンは、多くの子供たちが殺され、汚されたシーンでした。彼は片付けが始まったばかりの現場に現れた。彼は、指、手、足、腕、その他の子供の身体の部分で高い積み上げられた部屋が示されました。

ここアメリカでは、イスラエルのレバノンでの残虐行為の真剣な大法が検閲されている。戦争に抗議するためにイスラエルに帰ってきたイスラエル人兵士の嫌悪感を聞いたとき、我々はその理由を完全に理解することはできません。しかし、世界の他の国では、ニュースメディアは、米国ではシオニストとボリシェヴィキの検閲のストレートジャケットによって妨げられておらず、彼らが報告しているのは、長老派教会の大臣によるこれらの個人的な観察と完全に一致している。

例えば、8月8日、Bbcはベイルートの虐殺についての国際赤十字の職員の観察を報告した。レバノンにおける犠牲者の80%以上は民間人であり、ベイルートでの殺人と爆弾攻撃は第二次世界大戦中に起きたことよりもずっとひどいと主張する。2日後、Bbcはヨーロッパとニュージーランドの救済女性たちがベイルートの戦い地帯で働いていたという報告を出した。彼らは西ベイルートのために食料、燃料、水を切り捨てたイスラエルの包囲戦に抗議するためにグリーンラインまで歩いていた。ある人は言いました

「これは、世界中で、私が最も恐ろしい状況です」

そして、私の友人、イスラエル人は西ベイルートの子供たちが去ることさえ許しません!

レバノンのベギン政府によって命令された軍事行動の多くは「戦争犯罪」としか表現できない。1940年代のシオニストのテロリストだった男性は世界で3番目に強力な軍事機械となったイスラエルの1980年代の機械を支配していますその結果レバノンの国家テロリズムで見たものですテロの教義に従って使用する軍事力です。

通常の軍事教義では、最も成功した作戦は損失を最小限に抑えるものであるが、軍事テロでは反対である。戦闘員と民間人の間に区別なく、犠牲者を自費に増やす努力が行われている。テロリストにとって死は力です

ベイルートの包囲戦を通して、イスラエルの軍事テロの教義が働いています。8月13日、ワシントン・ポスト紙は、イスラエル軍の無慈悲な攻撃によってベイルート住民の間に生じた混乱について記した。ひとつは言葉に引用されている。

「この殺人の感覚は? イスラエル人は何を望んでいますか? 狂っているのでしょうか? パレスチナ人は準備は整っていると言っていますがなぜ彼らを許さないのでしょう? なぜ彼らはこんな風に私たちを爆破し続けるのでしょう?」

答えは、私の友人は、すべて、ベギン政府によって実践軍事テロリズムの教義に見出されています。彼らが望んでるのは、恐怖を完全にコントロールすることです。それを達成するために、死と苦しみはできるだけ意図的に増加します。これらは大量虐殺と真の戦争犯罪の政策です。イスラエルのシオニストたちがレバノンで犯した戦争犯罪は、私の友人たちを想うのが恐ろしいものです。しかし、もし、我々がそれを止めて考えなければ、我々は、もっと大きな戦争犯罪の計画を真剣に考えません!

ボリシェヴィキとシオニストのレーガン・ベギン軸は、最終的な戦争犯罪である熱核戦争を迅速に実行するために働いています。彼らが成功すると、レバノンの苦しみはアメリカの苦しみの横に薄れていくでしょう!

こういう話も申し上げましたが、核戦争第一次大戦の急上昇計画はまだ予定通りです。私はこの短い戦時時刻表を6ヶ月前に音声書簡72号で初めて公表した。失敗や遅れを想定した場合、核戦争の長期的関心は世界中でも続いているが、この時点で、米国ペンタゴンは9月中旬に核戦争を起点に、まだカウントダウンしている。

9月中旬に予定されている戦争目標日である「Zデイ」の前にあなたに報告する最後の機会になります。

残された日に、何か劇的なことが計画を停止する可能性があります。音声書簡72番で最初に報告した反戦クーデター計画は、結局完全には死なないかもしれないという話が遅くに届いた。ボリシェヴィキは2ヶ月前にこの計画の主要人物アレクサンダー・ヘイグ将軍を追放することに成功したが、ここでのボリシェヴィキはヘイグの部下全員を除草することに成功したかどうかは定かではない。そうでない場合、次の2週間で何かが起こる可能性があります。しかし、戦争を阻止するための行動はこの遅刻の時点では長い道のりを辿っている。

もし、ボリシェヴィキがロシアに対するアメリカ軍の最初の攻撃を成功させてくれるなら、できるだけ準備をしてほしい。計画が試みられると、事前に公式の警告は出ないだろうが、このニュースには注意すべき重要な警告兆候がいくつかある。彼らが何であるか、そして彼らが何を意味するのかを知ってほしい。予定されている「Zデイ」の正確な日程も明らかにします。いつ何を探すべきかを知ることで、攻撃がロシアに対して試みられたら、自分を救うことができるようになると期待しています。

トピック1 - The Surprise Halt To The Beirut Holocaust Topic 2 - Final Pentagon Plans For Surprise Nuclear War Topic 3 - The Russian Surprise Weapon For Nuclear Defense (英語)

トピック1 - イスラエルがレバノンに侵攻したのは12週間前の6月5日で、この日は「ガリラヤの平和作戦」と呼ばれていた。イスラエルは緊張した世界には目的が限定された限定的な作戦だと約束しましたイスラエルは軍が40km以下すなわちレバノンまで25マイル(約1.3km)行くことを厳格に約束しましたイスラエルに近い限られた領域内で、パレスチナの戦闘部隊を全て排除する意図があった。イスラエルは、イスラエルが強制的にその実施を迫られていたことを世界に伝え、通常の聖域で作戦を正当化した。イスラエルが北部の領土に平和を買う唯一の方法だと彼は言った。

イスラエルのいわゆる「ガリラヤ平和」作戦の始まりから終わりまで、私の友人たちは、嘘の絡み合っていました。「平和」という言葉はイスラエルがこれまでで最大の大量虐殺戦争を正当化するのに使われました。聖書に聞こえる言葉「ガリラヤ平和」は、特にキリスト教徒から、キャンペーンの真の性質を可能な限り隠すように設計されました!

クリスチャンが「ガリラヤ」という言葉を聞くと、主イエス・キリストについて考えるのを手伝うことはできません。イスラエル人がやっていることを、私たちはあえて非難しないと感じています - そして、これらの感情は、アメリカで無数の教会を通して実施されているシオニストの影響によって強化されています!

今日のイスラエルを支配するカザフスタンのユダヤ人は、偽造聖書の解釈を促進するために膨大なお金を費やしています!その結果、何百万もの善意のキリスト教徒がイスラエルの戦争犯罪に目を閉じ、「それはすべて予言している」と言い渡した。

イスラエルの作戦「ガリラヤ平和」は、侵略の公式な日時が宣言されているにもかかわらず始まったというシオニストの嘘です。主要メディアが使用した合意日は、イスラエル軍の一部が国連のチェックポイントを通過した6月6日ですが、6月6日ではなく、6月5日の音声書簡76番で指摘したように、侵略は実際に始まりました。イスラエルが侵略の日付を変えることによって、預言者のエゼキエルの運命の予言を避けようとしているのと同じようにです。私はこの聖書の預言から、音声書簡76番で引用した。イスラエル人は「新しい事実を創り出す」ことを好んでいるが、これは彼らが変えることができない事実である。

記録を一つひとつストレートにするために、私は今、1982年6月6日日曜日のNew York Daily Newsの例を引用します。

「イスラエル戦車は昨日、国境を越えてレバノン南部のキリスト教の地へと移動し、イスラエルの軍用機や砲艦がパレスチナ人の位置を疑っていた」

その新聞の日付は6月6日です。ニュース記事の「昨日」への言及は、6月5日を意味する。国の侵略は言葉ではなく事実の問題であり、その侵略は1982年6月5日に国境を越えた戦車から始まった。

ベギンは、軍政の荒廃を6年目、年の6月、月の5日目に廃止した。イスラエル人がエゼキエル8世に記されたように神の怒りを被ったなら、侵略の日を嘘をついて解くことはできません。

イスラエルの侵攻の規模は、レバノン侵攻の目的はほぼ信じられていない。しかし、さらに困っているのは、その嘘がほとんどのアメリカ人から隠されていることです。レバノン侵攻の言い訳は、イスラエル北部に対するパレスチナ人による暴力を終わらせたと伝えられている。もし、真実が一つでも分かるなら、次の引用句を聞きなさい。1982年6月7日ニューヨークタイムズに掲載されたコラムニストのアンソニー・ルイスの記事から引用したものです。私は今引用します

「9カ月間、イスラエルに1機のロケットや弾薬が発射されていません。イスラエルの飛行機がレバノンを4月21日に爆撃したとき、停戦が始まってから初めて、プロは反応しませんでした。5月9日に別の爆弾が発生したとき、限定的な反応があった - イスラエルが損害や損失を引き起こさないと述べた約100ロケット。先週イスラエルが大爆破したあとプロは本格的な砲撃で反応しました簡単に言えばイスラエルがレバノン

を爆撃するまでガリラヤ族は停戦状態にありましたロケットを撃退するには攻撃的な新しい軍事行動が必要だったという議論は現実を逆さまにしてしまうのです」

友人たちによると、レーガン・ベギン軸が中東戦争を終結させる決定をしていたという事実に全てが帰着している。戦争の時期はパレスチナ人の挑発とは全く関係なかった。代わりに、アメリカ・ボリシェヴィキとイスラエル・シオニストが核戦争をすぐに開始するという共同計画によって決定された。イスラエル軍は25マイル(約2.3km)のレバノンへの到達を約束していたため、その速度は下がらなかった。ベイルート自身の無慈悲な砲撃と包囲は、述べられているものとはまったく異なる目的を持っていた。プロ司令部の存在は、アラブの首都の侵略であるべきことの便利な言い訳となった。

アラブ世界全体で、イスラエルがアラブの首都に侵略することは、常に究極のタブーと見なされています。もしそれがベイルート包囲の成果であったなら、中東における一般的な戦争は事実上保証され、核戦争の驚くべき噴火をすぐに防ぐための理想的なカバーを作り出していたであろう。しかし、私の友人、イスラエルの手のベイルートホロコーストは驚きで終わりました。

ベギン政府はプローの撤退交渉を成功させる意図はなかった。彼らは軍用ネジをベイルートでよりしっかりと、より緊密に回し続け、パレスチナ人によって満たされるようにますます要求を追加しました。

プロがイスラエル人を混乱させるたびに、拒否されるであろう要求を受け入れた。その結果、レーガンの使者フィリップ・ハビブは、ホワイトハウスに対して、合意は避けられないものになっていると警告した。ビギンが発覚するたびに、イスラエル空軍は再びベイルートを撃ち始めた!その結果、イスラエル人が望んでいたのは、何度も何度も、まさにその話の脱線だった。

交渉のサイクル、合意の近さ、イスラエルの爆弾投下による混乱は、1982年8月の最初の前半のほぼすべてを占めました。外国の新聞はベイルートの浴場を非難する論説で埋め尽くされ、アメリカ合衆国がイスラエルを支配することを要求した。より率直に言えば、ソビエトの結びつきを持つイギリスの新聞『モーニングスター』です。8月1日モーニングスターはアメリカが独りでベイルート包囲戦をすぐに終わらせられると宣言しましたでもワシントンではレーガン大統領と報道官が何もしないかのように手をつないでいましたベイルートの虐殺は、ワシントンからの継続的な緑光とともに続いていました。

一方、ロシア熊からベイルートのホロコーストについてますます脅威的なうなり声があった。ロシアの新支配者は反シオニストで、反ボリシェヴィキであり、彼らはそれについて骨を折らない。8月2日、Bbcはロシアがイスラエルを「レバノンで大量虐殺を行う野党」と非難したと報じた。8月3日、モスクワ・ラジオはレバノンの奪取計画がワシントン州国防省によって行われたと告訴した。8月4日、Bbcはロシアによるイスラエルとアメリカ合衆国に対する批判をますます強くした。翌日、ロシアは国連安

全保障理事会の会合を招集し、翌日の会議ではイスラエルの侵略を不快と狂気の1つと述べました。ロシアとイスラエルの代表団の交流は、国連で最も苦いものでした!

すべてが公の場で行われている間、ロシアは外交ルートによって警告の標識を点滅させていました。クレムリンはホワイトハウスにベイルートで犬を呼ぶように言っていたが、ワシントンは聞いていなかった。

ロシア側は「十分」と決定した。8月12日木曜日の小さな時間に、実体レーガン大統領は、健全な眠りから目覚めました。ソ連のブレジネフ大統領は、危機のホットラインで彼と話すのを待っていたと言われました。彼はクリミアの夏の撤退から電話をしていた。レーガンが電話を拾ったとき、ブレジネフのメッセージは短くて鈍いものだった。レーガンは、老人がロシア語で電話でひび割れているのを少しだけ耳にした。その後、彼は平行電話を聴いている通訳者に頼んだ。実際には、次のメッセージでした。

あなたとあなたのシオニストパートナーの両方があなたを欺いています。最後に、我々はあなたの軍隊によってレバノンのビーチヘッドを許可しません。シオニストを今止めるか、私たち自身で直します。さらに、9月の戦争計画についてすべて知っています。やらないで。

レーガンは、自分で決定を下すことは決してなく、自分がそれを調べるとしか答えられなかった。

レーガン=ブレジネフホットラインの会話が行なわれると、包囲されているベイルート市が明け暮れを迎えた。イスラエル軍が破壊した砲撃の始まりによって砕かれた夜明けでした。イスラエルのファイター・ボバーは頭上を飛び、街に向かって飛び込み、爆弾を投下した。陸と海を拠点とする砲弾が、1秒に1発以上の割合で街中で爆発していた!

イスラエル軍の攻撃の理由は、非常に単純であった。最終交渉は、その午後4時に、レーガンの使節ハビブとレバノンの政府高官によって予定された。ハビブは、何かがなさない限り、合意は確実である、とホワイトハウスに警告していた。それを防ぐために、イスラエルはベイルートに持っていたすべてを解き放った。

襲撃は午前6時から会議開始のすぐ後まで10時間続き、ほとんどうまくいった。レバノンのチャフィック・ワザン首相は、ハビブ首相との会談を激怒した。交渉は無期限に中断すると宣言し、その後レーガンの部下ハビブについてワザンは言った。

「私は、その影響について、アメリカと同様に、彼を引き継いではいけないと伝えました」

もしそれが終わりなら、私の友人たち、レーガンとベギン軸は彼らが望んでいたことを正確に達成していたでしょう。交渉は無期限に決裂したため、ベギンはベイルートへの全面的な侵略を進めたいという言い訳をしていた。

ブレージネフ=レーガンホットラインが、その朝にかけられたのが原因である。ロシアはシオニストを「修正」すると脅し、突然、彼らはまさにそれを行う準備をしているという証拠がありました。

イスラエルの航空防衛レーダーは、イスラエルの船とイスラエル自体が突然、冷え込んだ光景を拾いました。この地域のレーダーで100以上の未確認の点滅が観測された。点滅は数マイル上ったままの静止状態だった。この地域のほとんどのレーダー運用者が今まで見たことのない光景であったが、イスラエルとアメリカ空軍の防衛本部に報告が届いたとき、その点滅の意味がすぐに理解された。ロシア宇宙司令部は数年ぶりに、宇宙艦隊を使って大きな力を見せた。これらのエレクトログラビティ兵器は、通常、レーダーには見えない大気の縁にホバリングするが、その日の午後12時～100個以上のエレクトログラビティ・プラットフォームは、レバノンとイスラエルのレーダーの範囲に直下した。

ワシントンのボリシェヴィキ軍事情報アナリストは、ロシア人が不調なのかビジネスなのかを素早く判断しなければならなかった。現在のクレムリンの戦争に対する態度が知られているため、ロシア軍の力の表示は常にここで真剣に取られているわけではないが、最近ロシアはそれを変えるために何かをしている。

先月、私はロシアが最近アメリカに弓を放つ警告ショットの全シリーズを報告した。クレムリンがその広大な軍事力を利用する準備をしていることを示すように設計されています。ブレジネフホットラインの電話にそれが追加されたとき、ここでアナリストは汗ばんだ手のひらの悪いケースを得ました。ベイルート侵攻計画は中止される必要があると決定された。プロ撤退交渉は再び開始されなければならなかった。

突然、アメリカがイスラエルを支配できない言い訳が窓の外へ出ていった。代わりに、8月12日の夕方のニュースはレーガンがイスラエルを弾圧していると述べて出発した。レーガンが「Begin」と呼んでいた植物が植えられ、その日、大量の空襲に対して激怒した。突然、無差別のレバノンの虐殺を止めるために2カ月間指を離さなかった後、レーガンは宗教を持っていたようです。

翌日、レバノン政府はプロ撤退をめぐる停戦交渉を再開することに同意した。突然、以前の障害はすべて蒸発しているように見えた。数日後に最終合意が成立した。わずか1週間後の8月21日、ベイルートからプロー族の戦闘員が実際に避難した最初の者がフランス軍に指揮された。

米国とイスラエルの転向はとても過激で急なため、それを一般に説明するには、スケープゴートを見つける必要がありました。そのため、イスラエル国防大臣シャロンに全員が指差し始めました。8月12日、ベイルートの奇抜な砲撃に彼一人で責任があったという噂があった。シャロンがいつも無力で危険な存在だったという影響が、あらゆる物語が突然現れました。シャロンはイスラエル内閣の責任だと言った。

友人のロシア権力はベイルートを侵略から救ったが、アメリカのボリシェヴィキとイスラエルのシオニストがベイルート侵攻計画に巻き込まれ、諦めた時には、降伏ではなく撤退に過ぎなかった。核戦争にはまだ前例がない。ロシアよりも早く、ロシアよりも先に攻撃できるなら、もっと早く。

過去に、ボリシェヴィキ核戦争計画者が、戦争への道筋を一つだけでなく、多くの可能性を秘めていることを、どうやって確かめているかを説明したことがあります。ベ

イルート侵攻計画で阻止されたため、彼らは次の緊急事態計画に移った。この計画には、プロ隊の避難を警察が支援するため2日前にベイルートに到着したアメリカ海兵隊が関わっています。今後、多くの海兵隊員が殺害されるような事件を起こすことで、新たな危機を提起する計画です。イスラエルのモサドは、この舞台を舞台に立てようと、プロに責任があるいわゆる停戦違反をすでに作成し始めています。

先週の日曜日、イスラエル軍のバスがプロ・ゲリラに攻撃されたというニュースが流れました。この種の話は、米国の海兵隊員とレバノンの指導者に対抗して来る予定の出来事を、私たちを条件にしているだけです。

イスラエルのガリラヤ平和作戦における敵はプロだと、私たちはあらゆる嘘をついたが、8月5日、イスラエルのシャミル外相は、本当の敵はロシアだと述べた。ニューヨーク市のユダヤ人指導者グループに話しかけると、シャミルはこう言った。

「レバノンはこれまでプロとシリアに支配され、背後にはソビエトがいた」と述べ、「ロシアは現在、我々の地域ではいかなる役割を果たしていない」と自慢した。

しかし、1週間後に、ロシアのコスモスフィアの脅威がベイルートのホロコーストを急襲し、シャミルは異説を突き止めた。

2ヶ月前、76番の音声書簡で、イスラエルがレバノンに侵攻したのは、ロシアに対する核戦争計画の一環だと報告しました。現在、レバノンでは、レーガン大統領が30日以内で必要になると約束したアメリカ海軍が導入された。

ボリシェヴィキは、この30日が終わる前に、ロシアに対するアメリカの核攻撃を阻止しようとしていた。音声書簡73で明らかにした「プロジェクトZ」戦争計画のカウントダウンクロックはまだ目立たない。全ての準備は、現在、計画されている核攻撃の日である「Zデー」を目標としている。

ペンタゴンが「Zデー」に選んだ日付は、私の友達です。

1982年9月17日金曜日!

トピック2 - 第一次世界大戦が68年前に勃発したとき、世界的意見は誰の正しさと紛争で誰が間違っていたかについての満場一致からは程遠いものでした。オーストリア=ハンガリー帝国はセルビア人による嫌がらせに対して十分長く耐えていたと多くの人が感じていた。1914年6月28日、フランツ・フェルディナント大公がサラエヴォでセルビア人によって暗殺されると、オーストリア=ハンガリー帝国はセルビアに宣戦布告し、多くの人々が拍手した。オーストリア=ハンガリー帝国はドイツからセルビア人を殺害するための空白の小切手を与えられていた。紛争が激化して、国民は国民を吸い込むのを見て、人々は再び考え始めました。それでも、世界的世論はドイツとその同盟国に対する好意を大々的に維持し続け、それはベルギーのルーベンの戦いまで続いた。

戦争までルーヴァンは美しく平和な町であったが、ルーヴァンはカイザー軍と同盟国軍の間にいる不幸な状況に巻き込まれていた。ドイツ軍は事実上ルーヴァンを制圧して戦いに勝った。戦闘はルーヴァンの無力な住民の間で厳しい打撃を受けた。すべて

の側面でルーヴァンは遺跡に横たわっていました - 一度美しい建物が瓦の山に還元されました。瓦は、内部で死んだ無数の民間人の墓になっていました。残骸が詰まった通りは、荒れ狂った人、死者、混乱した人の悲しげな光景でした。

ルーヴァンの運命に関するニュースが外界に達したとき、反発の波が世界中を席巻しました。カイザーの政策に当初同調していた多くの者は、そのような極度の軍事戦術によって撃退された。世論の面では、ルーヴァンは第一次世界大戦の転換点でした。ドイツのイメージを黒くし、決して取り壊せないようにしました。友人のベイルートは、イスラエルと彼女の強力な支持者である米国にとって、ルーヴァンの対抗馬になれるかもしれない。

今日では、1914年に、表向きは戦争を開始した国は、世界で好意的な大きな貯水池によって最初に恩恵を受けました。しかし、ルーヴァンが第一次世界大戦で世論を励ましたように、ベイルートは1982年に世界にショックを与えました。レバノンにおけるイスラエル人の容赦ない残虐さと無意味な殺害は、ベイルートの包囲によって象徴されています。イスラエルはレバノンでの行動について、世界を非難されてきました。レバノンの苦しみの全てが一般に知られることがなければ、イスラエルのイメージは決して恥から回復しません。

1914年にオーストリア=ハンガリー帝国がセルビアに宣戦布告したとき、その日の大国の間で戦争に巻き込まれるような連鎖反応が起きた。同様にイスラエルによるレバノン侵攻によって、プロは核戦争の連鎖反応を起こそうとした。アメリカのボリシェヴィキとイスラエルのシオニストの合同戦略は、第一次世界大戦をきっかけにした操縦のリプレイです。私は過去の報告、特に音声書簡No.63、66、69でその詳細を挙げました。必要であれば、ボリシェヴィキとシオニスト、すなわちレーガン・ベギン軸は、米国の核攻撃が成功するまで危機を積み続ける準備が整っている。

中東では、プロ本部のシリアへの事実上の動きが、イスラエルとシリアの間の直接対立の舞台を間もなく設定しています。ロシアと米国の顧客国の間で、これまでで最も危険なプロキシの戦いが起こります。イスラエル軍は、レバノンのベッカ渓谷から合法的に存在しているシリア人を駆逐しようと準備を進めている。同時にイスラエル軍は西ベイルートからプロ部隊が撤退するので撤退はせず、北に向かっている。イスラエルの装甲部隊は既にトリポリ郊外にあり、レバノンの北国境から20マイル(約2.3km)ほど離れている。

イスラエルがレバノンをレバノンに返還するという厳かな約束について、より透明な嘘になるものはない。戦争のおかげで、リタニ川を含むレバノンの南部3分の1は、ハドダッド少佐が支配するいわゆる「自由レバノン地帯」に吸収されました。ハドダッドはイスラエルのエージェントで、シャバ・ガイがベギン政府の汚職をしているだけです。イスラエルがレバノンから撤退したときともしも撤退した場合、彼らは引き続きシドンやタイアを含むハドダッドの地域を支配し続けるでしょう。

そして今、レバノンの大統領候補として、イスラエルのもう一つの人形、バシール・ゲマイエル氏が戦争の瓦解から現れました。彼は他のサダト以外の何者でもない。イスラエルが準備できたとき、彼もサダトと同じ運命に出会うだろう!

世界中を見渡すと、私の友人たち、今、ボリシェヴィキとシオニストによってかき集められているトラブルの量は、ほとんど説明にとどまりません。例えば、ポーランドのボリシェヴィキのエージェントは、軍法を緩和するための政府の努力を台無しにするための新しいトラブルを誘発しています。ワルシャワの体制は、防御的な状態を維持し、決して「悪い男」に見えません。

あるいは、中央アメリカとカリブ海を考えてみてください。パナマは現在不安定化しており、パナマ大統領の辞任が突然のものです。パナマ運河への脅威を明らかにする計画は、まさにその方向に向かって進んでいる。

一方、議会は最近、キューバをターゲットとしたトンキン湾型特別決議を可決しました。トンキン湾決議でジョンソン大統領がベトナム戦争を拡大するために解放されたのと同じように、レーガンの手はキューバに対する軍事行動をとるために解放される。

そして、インドとパキスタンの戦争が1982年11月頃を目標にしているアジアがあります!

中東の陰謀や、さらに多くの世界規模の陰謀が、ボリシェヴィキが世界バルカン化計画を行った結果、活動している。しかし、この「プロジェクトZ」の短大戦計画が成功すれば、これらの陰謀はもはや必要なくなる。すぐに彼らは、核戦争1号を全くの驚きとして出発させる計画を立てます。そして、彼らはそれが巨大な事故のように見えるようにするつもりなのです!

5ヶ月前の音声レター73で、私は「プロジェクトZ」の全体的な戦争計画の概要をまとめましたが、実用的な問題として、今知っておくべき最も重要なことは、戦争がどのように始まるかということです。警告の兆候を知る必要があります。そのため、ペンタゴン戦争計画者がどのように戦争を始めるつもりなのか、詳しく説明します。これから起こることのほんの少しのヒントが一般に見える。しかし、それらが起こっているのを見れば、その意味がわかる。

米国の核攻撃計画は、ロシアに対して4年以上も前から進行中です。私は最初に、音声書簡36番と37番の第一弾核戦略へのアメリカの秘密のシフトについて報告しました。最初の核攻撃の主な目的は、私が音声書簡37で最初に公表したように、まだです。目的はロシアの宇宙基地の複合施設を全て取り除くことです。ロジスティックライフライン、戦略兵器のロシアの宇宙三脚のアキレス腱です。ボリシェヴィキがロシアの宇宙トライアドをアクションから追い出すことができれば、ロシアはもはや核戦争で征服できなくなる。

ボリシェヴィキの軍用機計画者、強硬派は、長年にわたってその仕事をするのに必要な軍事機械を組み立ててきました。私は過去の多くの報告の過程で、これらのさまざ

まな全体的な軍事写真について報告しました。ボリシェヴィキの軍事方程式の要素はすべて、核戦争に備える準備として集まっています。

音声書簡73で、私は攻撃計画の鍵である新しい秘密のアメリカの超武器について説明しました。いわゆる「ステルス計画」によって達成された最も過激なブレークスルーであるファントムの軍用機です。

無人ファントム戦闘機は現在、ノルウェー北部、トルコ東部、中国の新光省の攻撃基地に配備されています。これらの基地は、高出力レーザーによるコスモスフィア攻撃から保護されています。レーザーには、Ceir(発音シーラー)と呼ばれる「コンピュータ強化赤外線」用の新しい超感度標的装置が装備されています。音声レター72で私が報じたように、約7ヶ月前にCeir搭載レーザーがニュージャージー州でロシア宇宙圏を撃墜した。ロシアがこれらの特別なレーザーに対して防御を開発していないことを確認するために、別のコスモスフィアはちょうど3日前にニューヨーク市付近で空から吹き飛ばされました!昨日のNew York Times紙の記事によると、この火球は巨大で高速な火球を生みだした。

米国のファントム戦闘機が「Zデー」でロシアに発射されると、彼らは6つの予備目標と約1ダースほどの二次目標に向かって群がります。主な6つのターゲットはロシア宇宙基地である。うち4つは、バイコヌール、ティラタム、プレセツク、カプスティン・ヤールのコスモドロメスとして知られているロケット基地である。残りの2つの宇宙基地は、セミパラチノスクとノヴォシビルスクにある広大な宇宙空間施設である。

数十個ほどの二次目標に関しては、これらはロシアの飛行ABM基地の複合体である。このシステムは、Tu-144超音速輸送機に搭載された対ミサイル粒子ビーム兵器から構成されている。1978年6月、ミサイル防衛への転換のため、輸送は不思議なことに除隊された。音声書簡54番で進行中だと報告しました。現在、システムは完全に稼働している。米国のボリシェヴィキ戦争計画者は、可能なら、アメリカの追跡攻撃をより壊滅的にしたいと考えています。

これら全ての目標のうち、最も重要な2つは2つのコスモスフィアの基盤である。ロシアの超重宇宙飛行は、ロケットが廃れる日を予言する音声書簡64番で最初に報告した。

コスモスフィア基地が生き残れば、ボリシェヴィキ戦争計画は失敗に終わる。ロシア宇宙圏地域への攻撃を開始するための満足のいく地理的な場所は1つだけです。37番の音声書簡が、この重要な場所が中国新光省であることを明らかにしました。ここのボリシェヴィキは、すべての費用で新気アン省へのアクセスを持たなければなりません。それを公表してから4ヶ月が経った1978年12月15日、カルター政権が突然台湾を放棄したのも、そのためです。その日、ワシントンは突然北京との外交関係の完全化を発表した。

核戦争1号が急速に近づく中、中国政府は今月再び台湾に対するレバレッジを利用した。北京はレーガン政権に、台湾への武器販売を全て禁止することを公にするよう圧力をかけています。8月13日になってレーガンの最終提案は拒否されたが、その後、中国はアメリカが同意しなければ、中国は新京省のアメリカステルス基地を閉鎖するとワ

シントンに伝えた。4日後の8月17日、北京とワシントンで共同共同共同放送が発表された。台湾が中国の一部であること、米国が徐々に台湾への武器販売を中止すると宣言したのです!

台湾に待機するというレーガンのキャンペーンの誓約は、ステルス攻撃計画の最後の瞬間のヒットを防ぐために破棄されました。

ペンタゴン計画では、無人ファントム戦闘機が慎重に所定の間隔で様々な基地から離陸します。打ち上げ時間は、全員が同時にターゲットに到達できるように調整される。音声レター73で詳しく説明したように、これらのロボット爆撃機は機械式上風機のような一方通行の飛行で盲目になる。でも、高度な新タイプの慣性ガイダンスシステムのおかげで、全員が予定通りに到着することが期待されています。

ロシアの空域を飛行するときに、視覚とレーダーの両方で検知される。光歪電磁場は、私が音声書簡番号73で説明したように、また、防衛のために無益なロシアのビーム武器をレンダリングします。対空ミサイルは、飛行機の熱線をたどるミサイルでさえも役に立たない。もしミサイルやジェット戦闘機がファントムの軍用機に近づくと、その電子機器は不可視光界によって絶望的に乱れてしまう。

まるでこれらが十分ではなかったかのように、各ファントム戦闘機は事前にプログラムされたジグザグコースをロシアに続きます。ボリシェヴィキは、これは対空砲でステルス機を撃つのに非常に効果がないと考えている。

あらゆることを考えると、プロジェクトZは十分なファントム戦闘機が目標に到達して仕事をすると確信しています。あらゆる方向から収束する、見えないロボット兵器機は、基本的に同時に目標に到達します。すべての軍用機におけるカウントダウンクロックは、同時に「ゼロ」に達するようにプログラムされます。それらがそうすると、24メガトンの水素爆弾がファントムの軍用機に衝突する。

攻撃は、ソ連が眠っている夜間に計画されている。宇宙三つ星基地やTu-144基地の夜は、人工の星が生命に噴火するにつれて昼になります。インド洋上空に高い所を飛行していたアメリカの衛星が、その瞬間を観測していた。音声書簡番号75で説明した攻撃確認センサです。これは、補助ロケットによって静止軌道に置かれたスペースシャトル4号機の神秘的な軍事ペイロードでした。目標上空をH爆弾が爆発すると、空軍衛星は赤外線、紫外線、X線などの点滅を検知します。衛星はすぐに、地球上の観測ステーションへの攻撃を確認する信号を点滅させる。攻撃確認信号は、ステルス機による最初の重大なサプライズ攻撃が成功したことを確認する。

「プロジェクトZ」核戦争計画の他のすべての信号になります。でも、73番の音声で書いたように、プロジェクトZは、アメリカ軍の数人のトップリーダーを除いては知られていない、超秘密の戦争計画です。したがって、攻撃確認信号は標準の既存のチャネルにルーティングされない。代わりに、ここでボリシェヴィキ戦争計画者は、目的のために特別な新しいコマンドを作成しました。空軍宇宙司令部と呼ばれています9月1日から正式に活動を開始し、17日に予定されている核攻撃の準備をすることになって

います。新しいスペースコマンドはコロラド州コロラドスプリングスにあります。そこにあるNORAD本社にも、特別な情報を供給します。

空軍宇宙司令部がインド洋衛星から攻撃確認信号を受信すると、次の攻撃が開始されます。

まず、コード化された信号が、州北部のミヌートマンTX司令官や他の特定の場所に送られます。アメリカの携帯ミサイル「Minuteman TX」が、ついに全速力で鉄道に配備されました。60番の音声書簡では、ACMと呼ばれる高速ミサイルも同行していると報告した。新たに作成されたスペースコマンドからコード化された信号が到着すると、ACMは大気の境界までズームアップします。そこでは、特別なコバルトイオン化爆弾を爆発させます。アメリカの上層大気における電子嵐は、パトロール中の宇宙圏を一時的に無効化すると予想されている。コスモフィアが一瞬で乱れ、移動式TXミサイルがロシアを直ぐに通り過ぎます。

アメリカのACMが自国上空で爆弾を爆破すると、別の効果も生み出します。「電磁パルス」または「EMP」と呼ばれます。EMPは、送電線を過負荷することで、通信を遮断し、電話回線を揚げ、停電を引き起こすことができます。音声書簡66で、私はここでボリシェヴィキがロシアに対する米国の核攻撃を誘発するためにこの効果を使用する方法を説明した。彼らがEMPエピソードを、アメリカが核攻撃を受けているという証拠と考えるようにプログラムされているのです!米国の核実験(ミサイル、爆撃機、潜水艦)は、ロシアに対する報復攻撃と想定される攻撃を開始する。攻撃する通常のホワイトハウスの命令は必要ありません!

もちろん、これが私たちのためにストアにあるという公式の入場はありませんでした。それでも、この核軍の再計画は、新しい軍事教義に関する議論からヒントを得ている。「攻撃下発射」と呼ばれています軍事アナリストはこれを「警告の喪失による警告」と表現している。まさにそれが、私が1年以上前に公開した音声書簡66.2番のコンセプトだ。

友達は、計画通りに進めば、レーガン政権の職員からアメリカ国民に警告は出さない。ロシアに対する核攻撃を成功させるには、彼らは驚きを期待している。彼らが最初にそのことをあなたに伝えることで、その驚きを捨てるつもりはありません。だから、あなた自身のためにイベントを見て、あなたが知っていることに基づいて最高の判断を下すのはあなた次第です。計画がまだ進行中であることを示す兆候について、すでにいくつか言及しています。

今後、さらに2つの大きなシグナルが注目される。それらを見たら、米国の核攻撃がロシアに対して試みられていることをご存知でしょう。

まず、9月上旬に核の重大な誤報が鳴るニュースに注目しよう。つまり、新しい空軍宇宙司令部を含む本格的なドライランが実施されたことを意味する。後に演習を「虚偽の核警報」と表現することで、戦争計画者は「偶発的戦争」の疑いのある段階を定めることになる。

核攻撃そのものが始まっているため、最終的な警告が来るでしょう。

友人たち、現在のペンタゴンのスケジュールでは、1982年9月17日金曜日の午後3時に、予備的なファントム爆撃機H爆弾が爆発するように求めています。

当時、ロシアはほとんどすべての国が暗闇に包まれていた。インド洋衛星信号が攻撃を確認した際に、私が説明したEMPエピソードが1分以内に続きます。

テレビやラジオを聴いていると、突然、恐ろしい静的な音が聞こえ、受信機に永久的なダメージが生じる可能性があります。停電があることもあります。電話が切れるかもしれません。こういうことが起こると、友達、空襲のサイレンを待たないでくれ。ロシアに対する米国の核攻撃が開始されていることです。ロシアからの弾道ミサイルの回収は、間もなく行われる。

海岸のターゲットエリアにいる場合、ロシアのカウンターストライキが数分であなたのエリアに当たります。1976年と1977年に沿岸と五大湖に沿って植えられたロシアの短距離水中発射ミサイルはまだそこにあります!短時間飛行は、残念ながら、EMPエピソードの後、少なくとも数分でカバーされることになります。

ロシアから発射されたICBMは、カナダの国境付近の目標に到達するのに約24分かかります。

でももし、もしロシア潜水艦発射ミサイルが目標にされたら、多くの場合10分未満に短縮されるかもしれません。

ロシアの月基地とコスモスフィアは、どちらも荷電粒子ビーム兵器で武装しているが、大都市や米軍の施設にはまだ大きな被害を与える可能性があるが、これらは転倒を引き起こさない。

トピック3 - 私の友人は、私が説明したイベントが起こっている場合、それはペンタゴンのボリシェヴィキ戦争計画者が彼らの攻撃計画を進めていることを意味します。しかし、それは必ずしも成功するという意味ではありません。ロシアがボリシェヴィキに驚きを感じているかもしれないという、予備的な情報があります。

ボリシェヴィキが核戦争を第一に考えるのは、これが2度目。1980年1月下旬の初試みは、大失敗であった。ステルス計画に関する情報提供は、半年後のことです。今度は彼らはより良い武器で再びしようとしているが、その間ロシア兵器も前進を続けています!その結果、ボリシェヴィキが発動したアメリカ初のストライキがどうなるかを予測する方法はない。

先月、私は3月にスペースシャトル3号が打ち上げた超スパイ衛星が、ロシアで何かが混乱しているのを発見できたと報告した。パズルは、戦略的なロシアのターゲットの周りにリングに配置された多数の小さなドームのインストールで構成されています。それぞれの宇宙ドームの周りには、特に宇宙圏基地の周りにこれらのドームのリングがありますが、それらについて意見が分かれています。一部のアナリストは、彼らは多かれ少なかれドーム付きの対空電池であると考えています。ミサイル電池だと考える人もいますレーザーや粒子ビームなどのビーム兵器に投票する人もいます。今まで

の合意は、彼らが何らかの防御兵器であるということです。それは、特定の戦略目標の周りに保護リングを配置することによって示されます。

ドームが何であるかについての別の推測があります。これまでのところ、アメリカのボリシェヴィキの戦争計画立案者の間では受け入れられていない少数派意見ですが、私の情報では、それが正しい推測であることを示している。それぞれのドームには「レールガン」と呼ばれる武器が置かれています。ロシアとアメリカ合衆国では、鉄道銃が何年も研究されている。

レールガンは超高速砲の一種です。発射体は、長い導電レールのペアの間にトラックを移動します。銃が発射されると、信じられないほど強力な電磁場がレールの長さを競い合います。発射物は高速移動電磁場の前に強制され、銃口を信じられないほどの速度で残します。少なくとも毎秒25,000フィートのレールガン銃口速度が達成されました。これは地球の軌道におけるスペースシャトルよりも速い!

ここアメリカでは、鉄道銃はまだ好奇心です。レールガンは、レールが互いに溶接されているため、一度だけ発射することができ、発射体は非伝導性でなければなりません。鋼や金属ではできない。しかし、ファントムの軍用機への脅威に直面したロシア人にとって、唯一の答えはレールガンかもしれない。ロシア人は、私が音声書簡42で明らかにしたサイコエネルギーレンジファインディングを使用して、ファントムの軍用機でレールガンを攻撃する能力を持っています。

ファントムの軍用機から防御するためにレールガンを使用することは、彼らが彼らの戦争計画を実行するならば、ここでボリシェヴィキにとって厄介な驚きになるでしょう。その結果、私たちが知っているように、アメリカにとって時間は十分過ぎ去っているかもしれません。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。友人たち、この音声レターの中で、私は差し迫った核戦争の兆候を認識するために、できるだけ十分に準備しようとしました。アレクサンダー・ヘイグ将軍の反戦クーデター計画は、私が音声書簡72で明らかにしたが、6月に彼の強制辞任で崩壊した。それ以来、それは核戦争1に向かって全速力で進んでいます。

音声書簡72番で6カ月前にも明らかにしていた、急いでいる新しい戦争のタイムテーブルは、まだ予定されている。1982年9月17日発売。

ロサンゼルス・タイムズが、この戦争計画についての爆弾弾を報じたのは、わずか12日前の8月15日のこと。シンジケートされた記事は、核戦争計画が現在準備されていることを明らかにした。実際、私の友人、この計画はすでに稼働中です!

記事はこう述べている。

「政権のメンバーによれば、この計画は核戦争を半年間も見据えていたでしょう」

この計画は、我々の軍事指揮、制御、および通信システムの現在の脆弱性にも注意を向けています。この記事は、レーガンのスタッフを言葉で引用しています。

「このシステムは核戦争の15分間に耐えられるかもしれない」

友人たち、この脆弱性は私が説明したEMPエピソードによって戦争をスタートさせるボリシェヴィキ計画の鍵です。こういった懸念は、ペンタゴンが3日前に議論を締めくくるための極端な措置を発表したほど、とても大きい。ボリシェヴィキ国防長官のカスパル・ワインバーガー氏が、国内外の主要新聞編集者に70通の手紙を送り、批判を和らげようとしました。

一方、核戦争をすぐに終わらせる計画はまだ進行中です。

過去に私は、ロシアの新しい反ボリシェヴィキ支配者たちが、アメリカをバビロンとみなし、富とデジェネラシーを失墜させていると報告しました。もしアメリカのボリシェヴィキがクレムリンに核戦争を強いることに成功したなら、バビロンの陥落は十分手元にあるかもしれない。黙示録の天使が使徒ヨハネに明かしたように、叫び声はやがて世界中に響き渡るかもしれません。

「ええ、ええ、あの偉大な都市バビロン、あの強大な都市は、1時間後にあなたの判断が来るのです」

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

…

音声書簡 第79号

1982年9月30日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年9月30日で、これは私の音声書簡番号79です。

中世を通して、中央ヨーロッパのキリスト教徒は今日忘れられているような恐ろしい恐怖を共有しました。ユダヤ人の聖日が過ぎ去った時、キリスト教徒の両親が子供たちに特別な注意を払うようになったのは恐怖でした。彼らの最大の恐怖は、ユダヤ人がパスオーバーで人間の犠牲を実践し、犠牲者がキリスト教徒の子供であると広く信じられていたため、彼らの子供は誘拐され、二度と見られなかったことです。キリスト教徒によるユダヤ人に対する古代の血の恐怖は、ルネサンスの後、何世紀にもわたりほぼ消滅した。今日、ほとんどのクリスチャンは、そのような信念がかつて存在していたことを知ることにショックを受けています。

ユダヤ人自身に関しては、古代キリスト教徒の血恐怖を非難するために使用されるラビニカル用語があります。いわゆる「血まみれ」である。何世代にもわたり、血まみれの昔の問題は、本質的には死んだものだ。ユダヤ人の右心は、そうでなければ望んでいない。血の名誉の問題を復活させることは、古代の恐怖、不合理な情熱、そして生きているすべてのユダヤ人への致命的な危険を復活させることです。はい、ユダヤ人の古代キリスト教徒の血の恐怖について一度も聞いたことがなければ、ほとんどのユダヤ人はより良くなるでしょう。

9月17日週末、イスラエル軍は西ベイルートの2つのパレスチナ難民キャンプにキリスト教民兵を派遣した。その結果、多くの女性、子供、高齢者を含む1000人以上のパレスチナ人市民が虐殺されました。虐殺の噂は、ユダヤ人の新年、9月18日、ロシュ・ハシャナの夜に外界に到達しました。激怒した世界は、このような凶悪な犯罪が起きたことをベギン政府を非難した。

イスラエル政府の公式な反応は、9月19日日曜日に発表された声明でした。2日後にはアメリカの新聞に「ブラッド・ライベル」という見出しでフルページ広告として掲載された。声明は、その言葉から始まり、引用します。

「新年のロシュ・ハシャナでは、ユダヤ人国家、その政府、イスラエル国防軍に対して血統がレベルアップされました。

その後、声明は、数日後には嘘であることが証明された一連の声明で続きました。イスラエル政府の公式声明は、虐殺が行われたと引用しています。

「イスラエル軍の陣地が無かった地域で」

しかし、この声明が公表された翌日、イスラエル国防大臣シャロンはそれを平たく否定した。9月22日、シャロンはイスラエル軍が民兵をキャンプに投入しただけでなく、

空母のフレアで支援したことを認めた。イスラエル政府の公式広告も、引用しています。

「Idfが悲劇的な出来事について知るや否や、イスラエルの兵士たちは虐殺を終わらせた。」

それも嘘であり、すでに多くの報告が、それが嘘であることを示している。

イスラエル軍はパレスチナ軍の2個宿営地を包囲・遮断するよう命令し、民兵は汚職を行った。開始から終了まで、イスラエルのトップの役人は何が起きているのか正確に知っていました。彼らは作戦全体を発注し、その進捗を知らされた。ベギンは、ベギンに対する告発を「血の暴徒」と呼んだことで、ベイルートの虐殺は血に飢えた悪の亜人的行為であることを認めたが、ベギン政権による透明な嘘は、それに対する告発が名誉違反ではないという事実を反映しており、彼らは真実である!

友達、ベイルートの虐殺が9月17日金曜日ごろに起きたのは偶然じゃない。先月の音声レター78では、9月17日が核虐殺の日になると報告しました。超秘密の「プロジェクトZ」核戦争計画が開始された日でした。計画通りに進めば、その日はアメリカがロシアに対して最初に攻撃を仕掛けたサプライズが予定されていたが、主イエス・キリストの恵みによって、計画通りには進まなかった。「プロジェクトZ」の核攻撃計画は、9月17日午前中ごろにようやく中止された。カウントダウン時計は、核戦争1より5時間足らずで止まった!ストライキを中止するという最終決定は、ボリシェヴィキとシオニストのレーガン・ベギン軸の最上位レベルで1週間にわたる激しい議論を終わらせた。

一方、別の戦争計画はすでにそれに代わるために準備されている。9月17日に進行中のベイルートの虐殺は、現在進行中の新しい軍事的陰謀の重要な要素ですが、この虐殺は狂気の狂乱によって動機付けられました。サタニックと悪魔の軍隊の盲目の狂気は、核の勝利という彼らの目標が彼らの手に留まったように見えたときにスリップした。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - サプライズ核戦争のための中止計画トピック2 - トピック3来る戦争のためのベイルート虐殺 - "シベリアエクスプレス"天気戦争の帰還。

トピック1 - 先月遅くに音声書簡78号を録音したとき、私は、今月、9月1982に噴火する原子力戦争のための最後のペンタゴン計画を公開しました。ペンタゴンの戦争計画者は、9月17日金曜日に核戦争を中止して完全に驚きました。しかし、最終日が近づくにつれて、急いでいる戦争のタイムテーブルで主要なスナッグが発展し始めました。最終的に、ロシアに対する核攻撃計画は、最終時点で事実上取り下げられた!

先月私が報じたように、最初の「H爆弾」は9月17日の東夏時間午後3時に主要なロシアの標的で起爆する予定でした。攻撃をスクラブする命令は、その5時間前 - 午前10:00の直後に出ました。最終的に攻撃を中止するという決定が下されると、それは「

判断」の呼び掛けとなり、その判断はペンタゴンのボリシェヴィキのエリート戦計画チームのメンバーの間では決して人気がなかった。

今月は、非常に深刻でしたが、核攻撃の試みを完全に排除するほど深刻ではなかった。その結果、戦争計画グループは何をすべきかという犯罪的な議論に散りばめられました。誰もロシアを攻撃するという基本的な目標を諦めることを主張しなかったが、核戦争計画を救う最善の方法に関する鋭い分断があった。核攻撃を延期するか、計画通りに進めるかという議論は、基本的に2つの選択肢に帰着した。

ホットヘッドは、9月17日に予定通りにロシアに対するサプライズ核攻撃を進めるべきだと主張した。問題が発生しても、遅れはさらなる障害が生じる時間に過ぎなかった、と氏は主張する。また、ロシアの目標に関する彼らの知能は徐々に遅れて成長すると指摘した。事実上、今こそ私たちの最良のチャンスです。

戦争計画家の間でより保守的な派閥は、ホットヘッドはまっすぐ考えていないと主張した。彼らが考えるには、今月の戦争計画で開発されたヒッチは、今進めないほど深刻でした - 成功への現在の障害を除去した後、 "プロジェクトZ"戦争計画の待ちと再スケジュールが良くなりました。

議論は9月17日の目標日1週間前に延期を決めた。そのため、この最終週には、他の緊急事態計画が中東で策定されたが、核攻撃計画はすぐに実現されたままであった。結局、計画が中断される原因となった多くの要因が蓄積された。

1982年の初めに始まったボリシェヴィキは、核戦争の急上昇計画でトラブルに巻き込まれ始めた。最初に報告したのは、7カ月前に音声書簡72でペンタゴンが核戦争戦略を実践しているという話でした。同時に私はロックフェラーカルテルとロシアが戦争計画を中止しようと並んでいると報告しました。そのため、彼らはアメリカ・ボリシェヴィキに対して、ある意味で協力することに同意した。それに加えて、クーデターがここで起きていて、当時の国務長官アレクサンダー・ヘイグ将軍が率いていた。音声書簡72号を録音してから7カ月の間に、この3方向闘争の結果、世界の見出しが繰り返し埋められてきました。

最初に来たのは、昨年4月のフォークランド戦争で、それは羊や開拓者ではなく、秘密兵器の設置に関するものでした。秘密のペンタゴン戦争計画は、この小競り合いで激しい打撃を受けたが、ここでのボリシェヴィキはすぐに反撃した。6月、彼らはヘイグクーデターの死を破った。同時に、イスラエルの残忍なレバノン侵攻がちょうど私が昨年公開した時刻表に進行中でした。イスラエル国防大臣のシャロンは今週、クネセットで確認しました。そして、4番目のスペースシャトルが国防総省のペイロードを軌道に乗せて戦争に備えていました。

真夏までに、アメリカとロシアの指導者たちは、超大国はすでに戦争中であると言っていた。ロシアは、天候修正や飛行機事故などを通じて、アメリカ全土で警告射撃を開始した。先月12日、ロシアはイスラエルのベイルート侵攻を阻止するため、強烈な脅迫を行った。突然、プロ軍の撤退交渉は実を結び、避難は一撃も受けずに終わった。

ボリシェヴィキとシオニストが共同で、核戦争の前駆体としてキノコ危機の雰囲気を作り出そうとしたのも、深刻な打撃でした。

約2週間の間、世界危機の大気はほぼ蒸発しているように見えたが、ペンタゴン戦争時計はまだ9月17日に向かってカウントダウンしていた - そしてロシアはそれを知っていた。代わりに軍事事業者が引き継ぎました数ヶ月前から始まった電話の遮断の延長でしたペンタゴン戦争の戦略家として 9月2日のロシア電話サービス切断は小さなジャガイモのようでした心配すべき大きなものがありましたつまり深刻な中国における出来事でした

9月1日前日、共産党のフー・ヤオバン議長は北京の党大会で爆弾を投下した。中国はもはやロシアに対して米国と同盟してはならないと宣言した。しかし同時に、ロシアに向けての和解的な言葉も含まれました - そして、私の友人、高ロシア当局者は2週間後に中国に訪問して、中国の招待で話し合いを始めます!フー・ヤオバンは中国とアメリカの同盟を破棄し、中国の秘密のアメリカステルス攻撃基地が危険にさらされていることを明らかにした。

赤シナ海西部のシンキアン州に位置するこの基地は、シベリアにあるロシアの2つのコスモスフィア基地への攻撃に不可欠です。先月私は、この戦争拠点が、米国と中国による台湾に関する8月17日の合同コミュニケートの理由であると報告しました。コミュニケは、レーガンの過去の誓約に違反して、米国に将来、台湾への武器配達を中止するように約束します!このコミュニケは、中国によるステルス基地の閉鎖を脅かすために合意されたが、中国人を満足させるには不十分であった。

9月6日、リチャード・ニクソン元大統領が北京に到着し、ペンタゴンの戦争計画者のトラブルがさらに激化した。Nixonは長い間Rockefellerカルテルのクライアントの支持者でした。私は10年近く前に私の著書The Conspiracy Against The Dollarで詳しく説明しました。

Nixonは今月、ロックフェラーの使者として北京に行き、ボリシェヴィキの誰よりも中国人にずっと信頼できる。ニクソンはロシアが既に伝えたことを確認して中国人に衝撃を与えた - ステルス基地は戦争で使用されようとしている。ニクソンは、このとき、トリガー・ハッピーなペンタゴン・ボリシェヴィキの望ましくない反応を恐れて基地を閉鎖しないように忠告した。代わりに、彼は中国に官僚的な装置によるステルス基地の運営に干渉するよう促した。それは中国人が得意とするところの一つで、彼らはニクソンの忠告を受け入れた。

9月9日までに、中国は事実上行動を停止していた。重大基地員は中国式赤いテープに絡み合い、任務報告を妨げた。中国人は、これらすべてが台湾に対する継続的な不満のせいだとワシントンにヒントを与えています。しかし、本当の理由は、彼らがロシアとの核戦争の一部を望んでいないということです!

クレムリンは9月9日にロックフェラー海峡を通じて、シンキアン州ステルス基地が事実上中和されたという知らせを受けた。当時、ロシアはペンタゴンが核攻撃計画を通

過しても、ロシアの宇宙圏は生き残ると安心できた。ロシアの戦略兵器の重要な宇宙トライアドはもはや破壊できませんでした。

スペースシャトル4号発射型攻撃確認センサーの破壊までのステップ

ペンタゴン核戦争計画の解読のためのクレムリン計画で最も危険なステップを実行するために来た。昨年6月、スペースシャトルがスペースに投入した攻撃確認センサーを壊す時が来た。攻撃確認センサーは、補助ロケットによってインド洋上の静止軌道に置かれた特別な衛星である。以前にも報じたように、それは極低温衛星だった。つまり、絶対零度に近い極低温で維持されていた。ロシア製の宇宙兵器で衛星を検知して、衛星を守るためのものだと、私は今、明らかにすることができます。

ここ数年、米国の科学情報アナリストは、ロシア人がターゲット獲得のための新しい技術を持っていることを知っていました。新しいロシアの技術はレーダーではなく、目標を検出し追跡する他の従来の手段でもない。新しいロシアの技術は、非常に正確で信頼性があり、レーダーとは異なり、ジャムすることは不可能です。アナリストたちは、この新ロシアのテクニックが何なのか、自分で理解したと信じていた。赤外線探知のロシア語版であると考えられている。これは現在、米国で開発されており、Ceir(発音シーラー)と呼ばれています。

私はこの開発について最初に報告しました音声書簡番号72 Ceir搭載のアメリカのレーザーがロシアの宇宙を撃ち落とされた直後に。アメリカのアナリストはロシア人がCeirを使っていて、最初にそれを持っていたと確信している。空軍攻撃確認センサーが設計されたとき、ロシアの赤外線探知機を破ることを目的とした機能が与えられた。

絶対零度よりも暖かいすべての物体は赤外線を放射する。物体が温まるほど、赤外線が放出され、コンピューターが赤外線センサーを検知しやすくなります。Ceirから隠れる唯一の方法は、したがって、温度をできるだけ低くすることです。なので、空軍の攻撃確認センサーは極低温衛星でした。液体ヘリウムを用いた巨大な冷却システムは、衛星を絶対零度より数度上回る状態に保ち、赤外線の放射をほとんど何も残さないようにした。

空軍衛星の極低温設計は、ボリシェヴィキの戦争計画者が成功するための自信をここに与えたものです。彼らはロシアが戦争で使われる前に、それを破壊するためにそれを見つけることができないと確信していた。でも、私の友達のペンタゴンのボリシェヴィキは、ロシアの新たな標的追跡技術について間違っています。赤外線技術ではなく、物質の原子振動を検知する革命的システムです。ロシア人はそれをサイコエネルギーレンジファインディング(Psychoenergetic Range Finding)またはPrfと呼んでいる。

ロシアが新たにPrf技術について音声書簡42で最初に報告したとき、私はロシアがそれをマスター秘密兵器とみなしていると報告しました。ロシアにとって、より長く謎のままのままでいる。そして、昨年6月にスペースシャトル4号が空軍の極低温センサーを発射したとき、ロシアはゲームを始めました。

すぐに衛星を破壊する代わりに、彼らは軌道を周回することに成功した。ロシアは、攻撃確認衛星が戦争が始まろうとするまで害を及ぼさないことを知っていたので、できるだけ長くそこにとどまることを許した。空軍センサーの長期生存は、ロシアがCeirを使用していることを正しいと、ボリシェヴィキを納得させました。ペンタゴンは、大きな情報流出事件に巻き込まれ、ロシアは彼らを後押しするよう励ましている。

夏を通して、CIA内のロックフェラーカルテルの職員は、ペンタゴン戦争計画に関する最新情報をロシアに供給した。報道では、戦争のスケジュールは9月中旬に予定されていると発表され、ロシア宇宙軍司令部は当面空軍センサーのみを許可した。

一方、ロシア軍は衛星を破壊する瞬間のために全く疑いのない方法で準備を始めました。準備はロシアの国際電話サービスに関係していました。

まず、6月にソ連は、西洋への電話接続数を劇的に削減しました。さらに、サービスをさらに削減するクラウド脅威も発生していた。情報アナリストが足跡を推測しないようにするため、ロシアは正しい場所でちょっとした偽情報に頼った。彼らは、権力闘争であるクレムリンに不確定な条件があったという偽装したリークを作り出した。ボリシェヴィキは、常に権力を争っているが、フック、ライン、および沈没を飲み込んだ。

次の大きなステップは9月2日に私が先ほど述べたものです。ロシアが突然、西欧間の自動ダイヤルサービスをすべて遮断した日でした。ボリシェヴィキは驚いてはいたが、それでもそれが本当に何を意味するのか疑わなかった。ロシアが電話を心配するほど、中国はトラブルに夢中になりすぎた。

クレムリンはシンキアン州のステルス基地を破壊させる作戦が成功することを期待して最後のステップを待った。9月9日、ロックフェラー・カルテルから「ミッション・アシコニッシュ」信号を受け取った。中国人によるニクソンの推奨する官僚主義的絡み合いのおかげで、シンキアン基地は一時的に機能しなくなった。

翌朝、9月10日金曜日、ロシアとの間で国際電話サービスの大半が突然停止されましたが、アメリカのボリシェヴィキ戦争計画者にメッセージを送信するために、いくつかの特定の回路が開いたままでした。レニングラード、キエフ、ミンスク、タリンなど。彼らが重要だったのは、先月私が説明した最初のステルス攻撃の標的が一つもなかったという事実にある。

電話回線は東夏時間7:10、またはモスクワ時間2:10で切断されました。ロシア宇宙司令部は後にその任務に就く。ロシア軍のジャンボ宇宙圏が、空軍の攻撃確認衛星から2マイル(約2km)上空に駐車していた。スペースシャトル4号から打ち上げられた瞬間から2カ月以上もの間、その衛星は打ち上げられていた。電磁推進システムを使って低出力で飛行し、通常の衛星のようにゆっくり流されるのではなく、静止状態のまま、下向きの空軍衛星の上に駐車していたため、宇宙圏の存在は発見されなかった。

今が時でした!コスモスフィアはビーム兵器を目標に発射した。9月10日金曜日の午前7時10分を過ぎ、ボリシェヴィキにとって悪い知らせがここにありました。コロラドス

プリングスで新しく運用された空軍宇宙司令部では、インド洋衛星からの信号が突然失われました。当初、彼らは彼らの重要な攻撃確認衛星が攻撃されたとは信じられなかった。衛星との接触を再開するために、あらゆる種類のことが試みられました。衛星はもはや存在しませんでした!

センサ破壊反応-決定要因の決定-

9月10日金曜日の朝、危機会議では「プロジェクトZ」の戦争計画者が召集された。問題は、今、何をすべきか?

しばらくの間、パニックに近い雰囲気がした。ロシアによる最初の攻撃が確実に続くこと、そしてペンタゴンが核ボタンを遅滞なく押すべきだという確信があった。ロシアがミサイルを発射する予定だったのなら、ロシアがミサイルを発射するかどうかは、すでに検討済みだ、という意見もある。反対の極端な場合、誰かが「プロジェクトZ」の計画全体が当面中断され、後に再スケジュールされることを示唆した。攻撃確認センサーがなければ、ロシアに対する攻撃ははるかに危険でした。ノルウェーとトルコからステルス機を発射した後、彼らは彼らの目標を破壊したと仮定しなければならないでしょう。攻撃確認衛星がなくなったので、それを確認する方法はないので、アメリカの核軍による総攻撃フォローアップ攻撃は予想よりも多くのトラブルにぶつかる可能性があります。

われわれはまだバックアップ計画を進めることができる。ロシアでは鳥に攻撃されるすべての標的は、廃止される。ロシアのターゲットエリアへの国際電話サービスがゼロアワーで突然遮断された場合、私たちの鳥がそれを作ったと仮定することができます。

昔の軍隊はこう言っています。「いつも、そのことを知らなかった者がいます」電話を基盤としてバックアップ計画に後退することを提案した計画者は、その発言がいかに真実であるかを再び証明した。ほぼ全員が彼に叫んだ:「ロシアへの電話はすでに閉鎖されています!

ロシア側は、その日7時間、国際電話回線を閉鎖したままでした。ペンタゴン・ボリシェヴィキが「パニックボタン」を押せば、電話回線を監視することで、全く知能を得られることがなくなる。停電の2時間ほど後に、ジョージ・シュルツ国務長官は記者らにそのことを告発された。シュルツは「これはとても重要なことです」と言い、それ以上は言わない。

ワシントンの人々がその日昼食を済ませる頃には、何をすべきかという決定が下されていた。

「プロジェクトZ」は、9月17日(金)を予定していた予定のまま、予定通り継続します。一方、新気江省の重要な基地の使用を制限していた中国の赤いテープを切断するためのすべての努力が行われます。同時に、プロジェクトZが最終的に失敗するのに備えて、他の計画も策定することにしました。

というわけで、9月17日の「Zデー」までその週を通った。「プロジェクトZ」のファーストストライク計画は深刻なトラブルに見舞われたが、まだ軌道に乗っていた。何も問題がなければ、ロシアに対するサプライズ攻撃は17日に引き続き開始されることが決定されていた。

ラクダの背中を割ったわらは、9月17日金曜日の朝、ほぼ最後の時間にやって来ました。ワシントン州では、ワシントンNBCラジオ局Wrcで、有名な全国紙記者がインタビューを受けた。ワシントン・ポスト紙の記者は、この日、私の戦争警告に注意を喚起しました。ワシントン大都市圏で聴取する人全員にこの計画の概要を簡単に伝え、もしペンタゴンがそのような計画を持っていたら、私のテープを通しての公開はおそらくそれが実行される可能性を下げただろうと付け加えた。

9月17日の朝の戦争計画についてのワシントンのラジオレポートは、小さなことのようですが、主イエス・キリストは常に小さなことを大きな成果をもたらすために使用することができます - そしてそれは彼がその朝「Z-Day」でやったことです!

編集者、議員、そして戦争計画に関するあらゆる種類の役人に手紙を送ったあなたのおかげで、ペンタゴンは狂乱になっていました。彼らが望んでいた最後のことは、彼らの戦争計画の公開でした。今朝、ラジオ局Wrcでその報告を聞いたとき、彼らはかなり単純にパニックになった。計画がどの程度広く知られるようになったのかを知る術はなく、1982年9月17日金曜日午前10時を過ぎた直後に「プロジェクトZ」の初攻撃が中止された。5時間も経たないうちに、核戦争1号機のカウントダウン時計がついに止まった!

トピック2 - ほぼ2000年前、私たちの主イエス・キリストは、一部の人々を初めから嘘つきであるサタンの息子と表現しました。真実を語れないことは、主によって非難されたこの特別なカテゴリの人々の特徴です。彼らは何かに対する自身の罪を認めるのではなく、非難がないと言って常に自分を正当化する。しかし、主イエス・キリストは、時間の始めから罪のない人々の血を流したのは彼らの種であると宣言しました。

先月の音声書簡78番の冒頭で、8月1日、アメリカの新聞に掲載された悲劇的な写真について言及しました。イスラエル軍の砲撃で恐怖を感じたレバノン人の赤ちゃんを、ベイルート病院の看護師が給餌していた。赤ちゃんは、口の周りに小さな領域を除いて、頭全体を含む腰から上方に包帯で刺された。赤ん坊は両腕を肩にかぶっていた。様々な新聞や電信サービスによって持ち込まれた写真にはいくつかの異なるバージョンがあり、いくつかの見解では腕がないことは間違いない。先月私が報じたように、イスラエル政府は写真に激怒しました。彼らは赤ん坊の怪我に対して無責任であると主張し、撤回を要求した。先月私が報じたように、ここでのワイヤーサービスは撤回を拒否しました。

一瞬、変化のために小さな真実の光線が勝ち抜いたように見えた。しかし、私の友人、イスラエル政府を支配するサタンの息子たちは、その問題を休ませることができませんでした。彼らは「新しい事実を創造する」という昔のお気に入りの手口に頼った。9月1日、国際連合プレスはイスラエルの圧力の強い月へとついに潜入した。左の写真は、

マングルされた赤ちゃんの病院写真のオリジナルのUpiバージョンで、右の写真は、明るく笑顔の看護師がカメラにつかまっておらず、跳ねる頑丈な赤ちゃんの新しい写真でした。オリジナルの写真とレポートを参照して、Upicaptionは部分的に読み上げています。

「イスラエル当局は、この報告書に異議を唱え、写真を右に公開し、8月22日付けで、治療後に同じ子どもが写っていると述べました。乳児は両手を失わず、手首にわずかな怪我しかしなかったとイスラエル人は主張しました」

キャプションは、言葉で終わります。

「ウピは間違いを後悔している」

友達は、腕を出してそのオリジナルの赤ちゃんの他のビューを見た人は、新しい写真が偽物でなければならないことを知っているでしょう。オリジナルの赤ちゃんは8月22日まで生き残れませんでした!イスラエル人が公開するためその日までに撮影されたとされるこの写真は、レバノンでも撮影されていませんでした!イスラエルの看護師がイスラエルの赤ちゃんを抱擁し、テルアビブの病院で撮影した写真です。

その小さなレバノン人の赤ん坊の悲劇はベイルート虐殺によって1000倍に倍増されました。ベギン政府は、血をまく手振りで、無実の身振りをしている。

先月私は、権力の道具としてできる限り苦しみと死が増加するイスラエルの国家テロの教義を説明しました。そして今月のベイルート虐殺では、我々は再び国家テロの教義を職場で見ています。シリアのダマスカスでは、プロ指導者ヤッサー・アラファトがフランスの新聞リバンとのインタビューで、この問題の中心に直行しました。彼は言いました

「はじめシャロンはユダヤ人ではありません。彼らが犯した犯罪はユダヤ人の道徳や伝統に従わないのです」

友よ、なぜ、主イエス・キリストが言ったことをクリスチャンに思い出させるために、別の信仰、イスラム教徒のメンバーを必要とするのですか?私たちの主は、サタンのシナゴーグにいる人々と、ユダヤ人であると言う人々の冒とくに連れて行かれることに対して警告しましたが、そうではありません。

ほぼ3年前の音声書簡50では、偽造ユダヤ人、カザフスタンユダヤ人の起源を詳述しました。イスラエルを政治シオニズムの旗の下に名乗る国を支配するのは彼らであり、ロシアの新しい支配者に追放され、アメリカで新しいボリシェヴィキ革命を作り出しているのも彼らです!偽造ユダヤ人は、すべての本物のユダヤ人にとって、そして地球上のすべての人に致命的な危険です。

私たちは警告されていますが、私たちはこれらの警告を聞きません。したがって、私たちの世界は、1つの危機から別の危機へと、それぞれが以前よりも悪い状態を保っています。

トピック1では、9月10日金曜日がボリシェヴィキとシオニストの合同戦争計画の転換点であった理由を説明しました。その日、ロシアはインド洋に停泊していた空軍の攻撃確認衛星を破壊しました。ペンタゴン・ボリシェヴィキとイスラエルシオニストは2週間ほどロシアを眠らせようとしていた。戦争で荒廃したレバノンのホットスポットで、相対的な静けさの印象を描き出すためのあらゆる努力が行われます。世界中から降り注ぐ危機は消えなかったが、当初計画していたようにエスカレートすることもできなかった。

最も重要なことは9月10日にベイルートからアメリカ海兵隊が早期に出発することだった。これは先月私が音声レター78番で報告したBrezhnev-Reaganホットラインコールに直接関係していました。その際、レーガンはレバノンの海岸警備隊員をアメリカ軍に容認させないと言われていた。9月10日の早期出航は、この効果について、モスクワに誤ったメッセージを送ろうとしたものです。「よし、我々は諦める。戦争はありえない」考えはクレムリン指導者の過信を促進し、それらをリラックスさせることでした。

もし計画がうまくいけば、意図した核攻撃のサプライズ要素の幾らかの類似点を回復していたであろう。しかし、ボリシェヴィキ=シオニスト連合によるこの欺瞞の試みはうまくいかなかった。ロシアは9月10日、アメリカ軍の攻撃確認衛星を撃墜した。その日から再び戦術が変わった。冷静さの誤った印象は、新しい暴力と戦争の緊張の急速な傾向に道を歩んだ。

新たな危機の蓄積には2つの目的があった。1つは、9月17日に計画されていた核戦争の急激な終結を、その説明のために、最後の1分間の危機的な雰囲気を提供することだ。しかしその時点では、その実行が定まっていないほど多くのことが「プロジェクトZ」戦争計画の失敗に終わっていた。新たな危機のもう1つの目的は、より古い、より長い距離にわたる戦争計画を再び実行させることでした。

先月のレポートで、イスラエル軍はすでに北のトリポリ郊外に移動していたと述べました。トリポリはレバノン南部を破滅させた暴力の多くを免れてきましたが、9月11日土曜日、イスラエルのモサドのエージェントがトリポリのダウンタウンで150ポンド以上のTntで作られた自動車爆弾を発射しました。トリポリに今までの平和の類似点を与えたキリスト教徒とイスラム教徒の同盟は攻撃されている。

2日後の9月13日月曜日、焦点は北に移った。その日デンマーク沖で、NATOによる「北方ウェディング作戦82号」という水陸両用演習が進行中であった。160隻以上の海軍艦艇、250機の戦闘航空機、9ヶ国から約2万5千人の兵士が参加した。モスクワは、この演習は「激しい反逆行為」であるとして非難した。バルト海を封鎖する為に設計され、ソ連海軍の多くで、奇妙に偶然にも「北方ウェディング82作戦」は9月17日金曜日まで続く予定だった。

翌日、9月14日火曜日、焦点はレバノンに戻されました。先月、音声レター78で、レバノンの大統領選任者バシール・ゲマイエルがイスラエルの人形だと報告した。イスラエルの計画は、昨年彼らが目的に合ったときにサダットをやったように、彼を排除

することであるとも報告しました。9月14日、計画が実行された。いつものように、イスラエル政府は、自分たちのモサドエージェントがしたことに対して、他の全員を指差した。

他には、驚きのようにデザインされたものにショックがあった。ところで、今なおその馬車は続いている。ちょうど2日前の夜、9月28日、ボリシェヴィキが支配する大統領が記者会見でそれを維持しました。レバノンに対する最近のアメリカの政策を擁護しようとして、彼は言った。

「レバノンの大統領選任の暗殺を誰が予見していたのでしょう?」

とにかく、9月14日は「Zデー」9月17日までの3日間しかありませんでした。ペースが速く速くなった。ゲマイヤー暗殺から数時間後に、イスラエル軍は西ベイルート侵攻を開始した。ベギンは「血浴を防ぐため」という偽装的な言い訳をした。そして、いつものように、彼らは最初はこれは制限された一時的な動きに過ぎないと言いましたが、9月16日までにイスラエルはその調子を変えました。イスラエルがベイルートの西半分を無期限に占領するつもりであることを発表されました。ワシントンのシオニストのボリシェヴィキ同盟国は、一般消費者の消費に合意したとして反応した。イスラエルの行動について不満を述べたが、何もしなかった。

9月17日金曜日、イスラエル軍は西ベイルートの軍事征服を完了した。当時イスラエル最高司令部は、狂気のような狂気に接する行動を命じていた。米国大使館のビルの上に立つアメリカ海兵隊の警備員はイスラエルの狙撃手によって狭く見逃され、ソ連大使館の複合施設はイスラエルの戦車と軍隊によって攻撃され侵略されました!国際法の下では、それはロシアそれ自体を侵略することと同等でした。

最後の1週間の間、イスラエルは核戦争の差し迫った噴火を回避すべくロシアから急激な反応を起こそうとしていたが、ロシアは餌をとることを拒否した。彼らはプロがなくなったとそれで全力の虐殺の見通しだったので、ベイルートの侵略に急進的に反応しなかった。ロシアは自国の大使館を侵略し、事実上他方の頬を回した。イスラエルがロシア大使館を壊滅させると、国際的大事件ではなく、事実上の非出来事となった。

9月17日金曜日に「プロジェクトZ」核攻撃計画が最終的にスクラブされたとき、ロシアをガタガタにしようとする努力はすべてギアをシフトさせた。その日、パレスチナ市民のベイルートの虐殺はすでに進行中でした。翌土曜日の夜遅くまでに、新しいガイアナ型虐殺が起きたことを世界は知った。そして、私の友人、この虐殺の目的は4年前にガイアナで起こったこととほとんど同じでした。

1978年11月の40番の音声書簡で、ガイアナで起きたことの詳細を述べました。大量殺人ではなく大量自殺でしたガイアナへの扉を開けるためにアメリカとイスラエルの共同コマンド部隊のために行われた。ジョーンズタウンの清掃作戦を覆うように、コマンドー襲撃が近くのロシアミサイル基地を消すために実施された。同様に今月のベイルートの虐殺はレバノンへの出入り口を開こうとしていたが、このときの兵士の出入り口は禁止されていた。

以前私はレバノンのアメリカ人ビーチヘッドが耐えられないであろう8月12日のロシアの最後通牒を参照しました。ロシアが9月10日に海兵隊を急に退去させたのは、レバノン政府に滞在を要請したにもかかわらず、このロシアの最後通牒であった。

9月10日、ペンタゴン・ボリシェヴィキが急激な戦争計画「Z計画」がドレイン川を下ることを見たとき、彼らはシオニストの軍事・情報パートナーと接触した。イスラエルは、アメリカ海兵隊がレバノンに帰還するための圧倒的な口実を作り出そうとする緑色の光を与えられました。9月17日の週末までに、虐殺は完全に進行中となった。イスラエル軍はベイルート・サブラとシャティラ・パレスチナ難民キャンプを警備し、ハドダッド少佐とイスラエル軍が大量殺害を行った。夜の間に、イスラエルのフレアがキャンプの上に空を照らし、虐殺が止まらないようにしました。少なくとも36時間以上かけて、イスラエル人は死者数を計上した。ハドダッドと他の軍隊は、丁寧に人間の虐殺場から連れ出され、近隣から運ばれた。

9月20日月曜日午後、レーガン大統領は、テレビで特別発表をした。彼はより危険な任務のために、事前の時間制限なしにレバノンに海兵隊を戻し、この状況はモスクワによって公の場で抗議されることができないほどです。ロシアが何が起きたのか、正確な真実を語るなら、誰が信じてくれるでしょうか? 海兵隊を復活させるためだけに、無実の男性、女性、子供を1000人以上が虐殺されたという概念は、大げさに聞こえます。

水兵の120万人がベイルートに再入国したばかりだ。他にも12000台が出荷されるが、まだ公表されていない。持ち込みは、準備中、または自由に行うことができます。

先月音声書簡78件で私が公開した計画が今進行中だ。レバノンで海兵隊員を殺害する計画が発表されました!イスラエルのモサドが行い、アラブ過激派を非難する。うまくいけば、最終的には核戦争に向かって世界を揺るがすことになる。

アメリカ合衆国は現在、レバノンとシナイに堅実なビーチヘッドを持っています。ロシアはシリアを代理している。ロシアとアメリカは中東で目玉に目玉です!

トピック3 - 効果に古い言葉があります、「誰もが天気について話しますが、誰もそれについて何もしません」。Mark Twainが1世紀近く前に初めてそう言ったのだが、もうそうではなかった。何十年もの間、男性は天候を変えるあらゆる種類の方法を実験してきました。最初期の最もよく知られている技術の1つは、必要な雨を生成するための雲の播種である。しかし、気象修正の科学はそれよりずっと前からずっと先をいっています。

軍事目的に最初に使われる傾向があり、可能な限り秘密にされているのは、多くの先進新技術の典型です。それは他のほとんどの先進技術よりも気象修正に当てはまります。理由というのは、法律上の理由ほど技術的ではありません。理由を理解するためには、私が少し前に述べたように、古いクラウドシーディングメソッドに他ならない。

農夫が雲を耕す種を雇い、生育期において重要な時期に必要な雨を作物に持ち込むとします。雲が成長するまで待ち、その上を飛び、化学薬品を落とす。化学薬品は雲の

中で凝縮し、すべてがうまくいけば農家は雨を降らせる。残念ながら、他の農民も同じ雨に負けないほど飢えているかもしれません。種がまかれた雲がそれらに到達する頃には、おそらく雨が降り出ています。おそらく他の雨は作物を救うのに十分なほど早く発生しません。その結果、雲に種をまいた農夫に損害を及ぼそうとする可能性があり、このため雨を降らせる可能性を失わせたと語っている。これは気象修正によって引き起こされた法的問題の小さな例ですが、非常に一般的です。

今日では、天気を良くするか悪いかで大幅に変えるための知識が存在している。しかし、法的問題の規模も、この知識によって拡大している。今日、気象管理の法的影響は国際的であり、潜在的に暴力的です。結果的に、これらの気象コントロール機能を持つ数少ない国が、それを秘密にしている。

4年以上前、34番の音声レターで、私は、その時点で稼働していたアメリカの秘密の気象管理施設について説明しました。アメリカ合衆国本土の海岸に沿って走る原子力発電の電力網である。それまでに、そしてしばらくの間、彼らはいくつかの奇妙な気象現象を担っていましたが、私が報告してから1年も経たないうちに、彼らは謎の状況下で永久に障害を負っていました。幾つかの試みが彼らの作戦を復活させようと試みられたが、今までその努力は成功しなかった。

アメリカの気象調整網はロックフェラー・カルテルが所有し運営しており、主に独占の道具として意図されていた。アメリカの巨大農業企業は、個人所有の小規模農場を解体して、その経営を引き継ごうとしている。今日では、主に財政的な手段を通じて、驚異的な速度で成功しています。しかし、数年前には、彼らは同盟国としても天気がありました。

気象コントロールにおけるもう一つの主要な世界的力は、ソ連です。過去のテープの経過を通して、私はロシアの高度な気象制御技術について説明しました。今では消滅したアメリカの気象網のように、ロシアの技術は気象を制御するために大気電荷を広範囲に利用していますが、そこでは類似点が終わります。ロシアの技術は宇宙ベースであり、ロシアの宇宙三重戦略兵器の2本の脚を使用します。軌道を周回するコスモス・インターセプターは、基本的に軍事偵察用の船に過ぎず、関係ありませんが、ロシアの5年前の月基地にある怪物ビーム兵器は、海上で嵐を発生させるのに使われ、浮上するコスモスフィアは、その荷電粒子ビームを使用して、嵐を目標に導く。

ロシアの新暴風雨対策技術を音声書簡54番で詳しく説明してから2年半が経ちます。翌年の夏、私はこれらの技術が今まで見たことのないハリケーンを作り出そうとしていると警告しました。間もなくハリケーン・アレンがアメリカの湾岸を恐怖に陥れた。この地域を脅かす最大の、最も強力な嵐の1つでした。カリブ海の島々を通り、水上を潜り、強い力を得た。それから、天気予報士が迷うような方法で海岸に沿って北東を掃除し始めました。そして突然、壊れてしまった。ロシアのコントローラーは間違いを犯していた。

以後2年ぶり。ハリケーンシーズンが再びやってくる。ロシアは、今、多くの経験を積んでいる。再びロシアはアメリカ・ボリシェヴィキによる核攻撃の試みを辛うじて打ち負かした。

これまでのハリケーンシーズンでは、東海岸と湾岸は大きな問題に悩んでいませんでした。代わりに、ハリケーンの問題に苦しんでいるのは米国西部です。人間でできたから、状況は新しいんだ。

ハリケーン・オリビアの残骸は、これらの言葉が言うように、徐々にグレートプレーンズ北部で死滅しています。西海岸に信じられないほどの雨、ユタ州で珍しい洪水、ロッキー州の9月の雪をもたらしました。

でも、もしオリヴィアが悪かったと思うなら、ハリケーン・ポールはもっと悪いはずです。ハリケーン・ポールが太平洋から北東へ向かっている。2日前にはバハカリフォルニアの南端を通り抜けていた。テキサス州南西部から北東部にかけて、アメリカのグレートプレーンズ山脈を横断する計画が進められている。

ロシアの気象計が完全に成功した場合、崩壊する嵐の目は、オクラホマ、ミズーリ、イリノイ、インディアナ、オハイオ、そしてニューヨークとニューイングランドに向かってトラックをたどります。ハリケーンポールは、もちろん、陸上長いハリケーンのままではありませんが、風は、この嵐からロシア人が望むものではありません - それは雨、大雨の膨大な量です. それはグレートプレーンズの広大な領域を横切って収穫時間です, 暴風雨のための最悪の時間。数日のうちに、ハリケーン・ポールの巨大な暴風雨の残骸は、アメリカの約束する穀物のバンパー収穫の大部分を事実上刈り取っている可能性があります。これは、米国の絶え間ない戦争の陰謀に対する報復にロシアが準備していることの始まりに過ぎません。ロシアは、ボリシェヴィキが権力を握るためにますます困難にしながら、私たちの軍事的準備をささやくつもりです。レーガンがロシアへの穀物販売を1年間延長した頃には、私たちは穀物を不足しているかもしれません!

1982年のハリケーンシーズンが近日中にやってくるが、ロシアはすでにアメリカに長く厳しい冬を知らせる準備をしている。たとえ私が話すとしても、すでに「シベリアエクスプレス」の天気戦争が復活している。1982年のこの年は、米国の多くの地域で、世紀の最も寒い冬として始まりました。フロリダでは凍りついた氷、ジョージアでは氷の嵐、ロッキー山脈沿いではハリケーンが吹く風、北東部ではブリザードが降り注いでいた。

昨年1月の音声レター71で、私はこれらの奇妙で極端な嵐の原因となった新しいロシアの気象制御技術について説明しました。天気予報では「シベリアエクスプレス」と呼ばれ、理由もよくあります。去年の冬、北アメリカの大部分を冷蔵していた空気は、シベリアからまっすぐやって来て、ここでロシアの気象修正によって移植されました。去年の冬はロシア製の「シベリアエクスプレス」技術が数週間しか適用されませんでしたが、今回は冷却がすでに進行中です。8月に始まり、ロッキー山脈の東にある北米の多くの地域は先月、過去最低気温を記録した。夏の犬の日には、暑い天気を温める

ため、涼しい温度は心配しません。しかし、「Siberia Express」の気象制御が継続すると、北米は通常よりもずっと早く冷却します。友達の皆さん、それがどういう意味かはとても厳しい冬です。

いつものように、政府の報道官はあなたに真実を話していません。冬の厳しい時期を過ごすという、曖昧な噂が浮かび上がっているが、その説明は正しくない。ほんの2年前、米国は夏季の熱波と干ばつに見舞われ、専門家は太陽の光を非難しました。雨水や異常に涼しい天気を流し、彼らは同じ太陽の光を非難しようとします。実は、私の友人は、ロシア人は天気について話すだけでなく、それについて何かしているということです。そして、私たち自身の指導者の絶え間ない戦争計画のために、ロシアが私たちの天気に何をしているかは、あなたと私には非常に難しいでしょう。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。今月、この音声レターで、私は核戦争で世界のニアブラシについて報告しました。この時点で、即時核戦争の危険性は大幅に減少し、依然として減少しています。代わりに、より長い範囲の興味が現在、ボリシェヴィキとシオニストの合同軍事ジャンタの一部に復活しています。これらと延期された「プロジェクトZ」の急上昇戦争計画に反応して、ロシアも今、天候から始まる攻撃的になっています。

この音声書簡に残された数分間、私は私が約2つの項目を受け取った後続の言葉に言及する必要があります。

一つは、少なくとも1つのアメリカ海兵隊がレバノンですでに殺害されているということです。これはトピック2で議論した計画的な出来事ではなく、これからの課題のハービンガーです。

もう1つの項目は政治的警告です。先月私は、ここでボリシェヴィキがハイグのクーデターマシンを完全に根絶することに成功したわけではないことを心配していたと述べました。私はちょうどレーガン政権に大きな変化を起こすための努力が現在進行中であるという知らせを受けました。間もなく行われる可能性のある開発の中には、少なくとも2人のレーガン内閣書記官の辞任があります。ボリシェヴィキ政権の中心である国防総省でもスキャンダルが起こっており、ホワイトハウス自体も混乱の中で一掃される可能性がある。

友達、これからの日々は簡単ではない。厳しい冬、経済の崩壊、そして多くの危機が先にあります。でも、私たちはみな、人生そのものに感謝すべきです。主イエス・キリストの敵は、私たちを核戦争に急がせるのに数時間足らずで止められました。代わりに、彼は私たちにもう1つのチャンスを与えました。そして、私の友人、私たちはそれを無駄にしてはいけません。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

•••

音声書簡 第80号

1982年11月3日

こんにちは、私の友人、これはベーター博士です。今日は1982年11月3日です。これは私の音声書簡番号80です。この音声書簡から始めて、私は毎月の終わりから今月の初めに私のレコーディングスケジュールを少しシフトさせています。この変更は、年末年始の休暇やその他の問題との紛争を減らすのに役立ちます。

長年、一般的な鎮痛剤の広告に使い慣れたスローガンが使われてきました。このスローガンはとても効果的で、年間売上が5億ドル近くになるのを助けた。痛みの緩和剤は、市場の37%でアメリカで1位になりましたが、この有名なスローガンはもはや聞こえていません。スローガンは「タイレノールを信頼せよ病院はそうする」

文字通り一夜にして、ほんの1ヶ月前、アメリカ人は数百万人によってTylenolを信頼しなくなりました。シカゴでは、超高強度のチレノールカプセルを服用した後、多くの人々が突然死亡しました。10月1日までに6人が死亡し、他にも多くの者が重病になった。数日後に死者は7人に増加した。彼らが採ったチレノールカプセルは、最も致命的な毒であるシアン化物によって汚染されていた。タイレノール事件に関するニュースが、アメリカ国内ではニュース記事をバックグラウンドに押し込んだ。全国的な警告が、Tylenolカプセルの服用を中止して、さらに通知されるまで停止するようにした。全員に、Tylenolの2つの疑わしいバッチを探すように言われました。ブームのTylenolカプセル生産ラインは閉鎖されました。メーカーはTylenolカプセルリコールプログラムを開始しました。多くのTylenol製品はドラッグストアの棚から引き出され、残った製品は恐怖の顧客によってシャウトされました。

こうして、1カ月間もみんなの舌に残るニュースが流れ始めた。ほとんどの場合、最も劇的なニュース記事でさえ、1週間ほど後に影響を失い始めます。週に1回、実在するソープオペラのように、作品を悩ませて、週に1回、看護されています。

最初に毒が何か恐ろしい生産ライン事故によるものであったかもしれないという心配がありました。そして、死んだカプセルが意図的に毒を被っていることがわかりました。1週間ほど後に、カリフォルニア州オロビルとフィラデルフィアで新しいチレノール中毒事例が浮上した。これらの話は、全国規模の毒殺の脅威を再び復活させた。

今月半ばまでに、タイレノール殺人犯の捜索はシカゴ市街地で終わりに近づいていた。あと1週間ほどの間、この事件では「ホットリード」と疑われることについて、日々センセーショナルな話があった。次第に彼らは皆、物語を長く生き続けることだけを口にしました。ティレノールの恐怖は10月下旬までに、その影響でついに死に始めていた。

しかし、ティレノールの虐殺は、あちこちで数人の不安定な個人が模倣犯を産むように命令された。コピーキャット犯罪は遅くなり、主要なメディアは彼らを救出するために雇われた。タイレノール悲劇についてのテレビニュースが何度も放映され、"もし.

..?「もし毒がティレノールになかったら、食べ物やハロウィーンのお菓子に入れたとしたら?」と、テレビの声は言った。何度も彼らは、それがいかに簡単か、そしてそれで逃げることを指摘した。確かに突然それが起こり始めましたあちこちで、目は汚い目薬で火傷を負いました。ある男性がチョコレートミルクのカートンで毒を飲んで病院に入院し、ハロウィーンのキャンディーに毒、針、かみそりの刃が付き始めた。ティレノールの恐怖から始まった1ヶ月前は、食べ物や健康のために購入したものすべてを 不倫するという恐怖が、ますます広がっていました。

友人たち、Tylenolの虐殺、そしてそれが生み出した他のすべての恐怖は、やがて私たちの心から消え去るでしょう。その仕事は、国際的シーンの特定の出来事から目を離して、代わりに内側への注目を向けることでした。この変更は、9月に予定どおりに核戦争を中止できなかったために、アメリカのボリシェヴィキによって望まれました!

ボリシェヴィキは、この瞬間に、以前よりもより激しく、国内のシーンにエネルギーを回すことで反応しています。ボリシェヴィキが支配するレーガン政権は、今現在、ほぼ来年の国内問題を強調すると期待しています。彼らは、あなたや私に対するコントロールを強化するために、ここでアメリカで静かな新しいボリシェヴィキ革命を前進したいと考えています。同時に、彼らはまた、パワーのために彼らの致命的なライバルを終了しようとする - ロックフェラーカルテル。ボリシェヴィキがこうしたことを行うことができれば、核戦争で再び挑戦する方がずっと良いでしょう。

1983年後半に始まる核戦争に向けた新たな危機の連続を、私の友人たち、ボリシェヴィキの暫定計画が、1984年初頭に戦争そのものに終止符を打ちました!核戦争の軍事的準備が、準備が整うまでリサイクルされるまでには、それほど長い時間がかかるでしょう。核戦争の脅威を背負うような大きな危機が、今から今にかけて、海外で発生したのではと期待できるが、この中間危機は、来年かそこらの間に、実際には、違う目的を持つことになる。核戦争に導くつもりはないが、アメリカの地質学的地位を改善するためのものだ。成功すれば、核戦争の時期が来ると、このプロセスはペンタゴンの機会を改善できる。

ここでボリシェヴィキによって内側に回すプロセスは一時的なものですが、非常に重要です。私たちの経済や政治において、多くの出来事を理解するためには、理解しなければならない。同時に、我々はまた、ボールに目を光らせ、来年かそこらの一時的な内向きの強調を超えて見なければならない. そして、それはすべてのこれらのことに対応するクレムリンが何をしているかについての重要な更新の時間です。

この音声書簡の3つの特別なトピックは次のとおりです。

トピック1 - アメリカの経済が新しい暗黒時代のトピック2 - 戦争カウントダウン運命のイスラエル年に向けてトピック3 - ニュークレムリンのガードの変更。

トピック1

株式市場-1980年代/1930年代

ここ数週間、ますます厳しいアメリカ経済に、明るい一点が見えてきました。失業率上昇や破産の広がり、工場のアイドル化など、株式市場だけでも明るく行動している。8月、金利下落の見通しが株価の劇的な上昇の言い訳となった。過去2〜1/2ヶ月、ウォール街で、あらゆるロジックを覆すような、一連の野心的な動きが見られます。取引量では、1日で記録が更新されたが、1日でさらに大きな記録が破られる。ダウ平均の1日ジャンプが最近数回記録レベルに達しました。そのうちの1日は10月8日で、この日は公式失業率が2桁に達したと発表されました。

世界恐慌以来、失業率が見られない中、株式市場は急上昇を続けています。二桁失業が発表されて3日後には、ダウ平均の1000ドルを株式市場が突破した。

現在、私たちが目にしている状況は、8月にAP通信がリリースした記事によってよく説明されています。記事は言葉から始まり、引用します。

「不況が始まろうと何年も待ったウォール街は、経済の低迷がちょうど終わりに近づいているように振る舞うようになりました。「第2四半期の利益が昨年よりも低かったと報告されている企業も、株式市場は引き続き上昇を続けており、ダウ・ジョーンズの工業平均は3年ぶりの高水準に達した」と指摘した。

友達たち、私が今引用した記事は、私が言ったように、8月に公開されました - しかし、今年の8月ではありません! 1980年8月3日、2年以上前のものです当時、株式市場は、今言っているように、より良い時代がちょうど先にあるという同じことを言っているように見えた。2年前の株式市場バブルはしばらくして崩壊し、経済は下降を続けた。

株式市場で今起こっていることは、一部のサークルでは「ベアトラップ」として知られている別のスタントです。クマのトラップは、一部の大型機関投資家が不要な株を降ろすために株式市場の総操作のエピソードです。1978年の春にクマのトラップが起きたとき、私は最初にクマのトラップが音声書簡33でどのように機能するかを説明しました。もうひとつは1980年の夏の終わり頃、私が以前引用した記事を制作したものです。1982年の秋には、別の株式市場の熊のトラップが被害者を襲うのを見ています。

9月、特に10月の間に、大量の不要な株式が小さな投資家に正常に投棄されました。株価の1日上昇で新たな記録を樹立するのではなく、数日前にダウ・ジョーンズはさらに騒々しい記録を樹立した。1929年の事故以来の1日で最大のダウンとなった10月25日月曜日のダウは36ポイント以上を落とされた。言い訳すると、突然金利が下がるという兆候が再び現れる可能性があるということです。

私の友人は、ダウの1000(1000)でさえ、インフレのために10年前には400の価値があるだけであり、最近のアップダウンの荒れは非常に不吉な兆候です。市場における不安定の症状であり、小さな刺激が大きな効果をもたらすことを意味します。1929年の株式市場も、それが大暴落の直前に起きた。

米国経済は基本的に病気であり、今、株式市場の上下ジャンプに反映されているように、寒さと発熱があります。経済の2つのエンジン、自動車と建設は、まだ約半速で動

作しています。過去に、この2つの領域で持続的な不況が、経済全体を包み込むために必然的に広がる理由を説明しました。そして今、それが起こっています!

政府の過小評価されている統計によると、失業率は9月に10.1%に達し、世界恐慌以来最高となった。破産も世界恐慌以来、比類のないペースに達しています。農家は、1981年から1982年の農産物収入を24%削減するという、追い風になっている。

銀行システム状況

そして銀行があります1930年代の世界恐慌は、1929年の株式市場の崩壊ではなく、その後の銀行システムの崩壊から始まりました。同様に今日、最大の経済的な危険であるのは株式市場の寒さと熱ではありません - それは私たちの銀行の危険な状態です。

1979年3月に44番の音声を録音したとき、私はアメリカのボリシェヴィキが銀行を追跡していると報告しました。旧ロックフェラー同盟国に対するボリシェヴィキクーデターは2ヶ月前にネルソン・ロックフェラーの殺害で始まったが、その3月までにボリシェヴィキのモグラはロックフェラー銀行帝国全体で活動することになった。音声書簡44号で私が報じたように、彼らは巨大チェイスマンハッタン銀行でトップからスタートしていた。もしアメリカのボリシェヴィキがロックフェラーの銀行力を破ることができれば、ロックフェラーのカルテルは破滅するかもしれない!

友人たち、私が最初に公開した音声書簡44番のプロセスは、今やずっと進んでいる。今年の最初の8ヶ月間、27の銀行が米国で失敗しました。他にも多くの銀行が、最先端を行くように動いており、8月23日、アメリカの5大銀行が深刻なトラブルに直面していることが発表されました。巨額の不良債権を回収できていないため、彼らは「赤い」状態にあります。その日ニュースに載っていた5つの銀行はロックフェラーグループのメンバー全員であり、そのうちの1つはチェイス・マンハッタン自身だけです。

ロックフェラー銀行を悩ませている不良融資の問題は、悪化し続けることに他ならない。ロックフェラー銀行が破産する可能性がある最後の大打撃は、外国への不良融資の山です。ロックフェラー・カルテルが政府権力に対抗できなかった数年前、その融資は心配せずに行われました。融資が悪くなるたびに、彼らは常に、米国の納税者がさまざまな政府機器を通してそれらを救済することを確実にしました。ロックフェラー・カルテルは、アメリカ合衆国政府全体に対して、このようにして身を救出するための十分な力を行使できなくなった。代わりに彼らの敵、ここでボリシェヴィキは、ロックフェラーグループをブロックするようになった。

この新たな状況は、2ヶ月前の世界銀行・国際通貨基金の世界経済会議に反映されました。カナダのトロントで開催された会議では、ロックフェラー派とボリシェヴィキ派が互いに対立し、私の友人はボリシェヴィキ派に勝った!

米国と海外のロックフェラー・カルテル銀行員は、国際通貨基金の見積もりを引き上げると主張した。すなわち、米国とその他の先進国は、国際融資の増加をカバーするために数百億ドルを寄付すべきだと主張した。ロックフェラーの広報担当者は第三世界諸国の必要性について議論を行ったが、彼らが本当に心配していたのは、第三世界

への不良融資の銀行に対する影響の可能性であった。参加国からのクオータの増加は、彼らをトラブルから救うのに役立つかもしれない。ロックフェラーグループは、第三世界諸国の支持を募ることで、そのようにしようとしました。しかし、アメリカのボリシェヴィキはそれを叩き壊しました!

9月6日、トロントで講演し、エンティティのReagan氏は次のように宣言した。

「アメリカは世界を救出する余裕はない」

実際に彼が意味したのは、アメリカのボリシェヴィキ政府はロックフェラー・カルテルを救済しようとしなかったことであり、それで、イムフクォータの増加は拒否された。

だから今、私の友人、ロックフェラーのカルテル銀行の利益は、耐え難い状況に直面しています。第三世界諸国への多額の融資を負担しており、その多くは蓄積され、期限が近づいている。1983年中に、これらの融資の5兆ドル以上が支払われます。80%は財政的に問題を抱えている国々から銀行に支払われない可能性がある。400億ドル(4000億ドル)を超える合計デフォルトになる。大手銀行が、その想像もつかないほどの額を少しでも失えば、アメリカの銀行システム全体が混乱するでしょう!崩壊は急速に、国際銀行システム全体を包含します。

米国の大手銀行が崩壊すると、業界への信用線は遮断される。継続した事業に融資できなければ、ますます多くの企業が門戸を閉め、失業はキノコになり、すでに経験したうつ病ははるかに悪化します。国民は、政府に何かをする、そして、それをする、と主張するでしょう!私たちの通貨のリフレクション(すなわち、不況の深さでより多くのインフレ)があり、遅かれ早かれ、実体大統領レーガンまたは彼の後継者は、国家経済緊急事態を宣言します - FDRと1933の色合い。

それら全てと半世紀前に大恐慌を起こすために起こったこととの間には皮肉な平行点がある。1930年代初頭には、民間銀行である「USB(United States Bank of New York)」と呼ばれる大手のニューヨーク銀行が、失敗の端で動揺した。連邦準備制度は、この制度の憲章により最後のリゾート地となることが想定されているが、連邦準備制度は援助を拒んだ。その結果、予測可能な結果となったのは、米国銀行の失敗でした。貸し手が共有していたことなど、銀行を他の多くの銀行と結びつける要因によって、連鎖反応が始まりました。アメリカ合衆国銀行が破産すると、他の銀行をドラッグダウンし、他の銀行もドラッグダウンした。アメリカの銀行システムの大部分が徐々に崩壊し、アメリカの経済全体が世界恐慌に陥った。

今日、これらすべてとの平行は、国際レベルで行われています。今回は1つの銀行だけでなく、国際融資の悪さで不調になっているロックフェラー銀行ネットワーク全体です。銀行は連邦準備制度の国際的類似体であるImfを通じて援助を訴えてきた。しかしトロント経済会議では、いわゆるレーガン政権が、その援助を差し控えた。その結果、ロックフェラー銀行ネットワーク全体がほぼ特定の災害に向かっており、1930年代に存在した銀行間のリンクが再び今日存在するため、米国と世界の銀行システム全体が脅かされています!

1930年代にはロックフェラーの利益が、連邦準備制度の効果的な支配を通じて銀行システム崩壊を招いた。アメリカの銀行の再建後に効果的な管理権を獲得したのは、そのようにでしたが、今回は靴が反対側にあります!今回はロックフェラーの銀行家自身が助けを望んでおり、彼らを否定されているため災害に直面している。

米国は1930年代よりもさらに深刻な新しいうつ病に世界をリードしていますが、50年前に起こったことと今起こっていることの間には根本的な違いがあります!その違いは、通貨そのものと関係している。

30年代は、時代は厳しいものでしたが、少なくとも私たちのお金はまだ安定していて貴重でした。1ドル稼ぐのは大変でしたが、もしそうすれば、たくさん買うことができます。今では80年代は違いますドルはもはや安定していない。その価値は我々の目の前で縮小している。雇用が消滅し、賃金が抑制されている一方で、私たちが稼ぐドルでさえ、購買力を失う。実は、米ドルは意図的に破壊されているのです。お金そのものを台無しにするのは、他の連鎖反応が私たちをうつ病に陥れさせているのを導くプロセスです。1973年の著書『ドルに対する陰謀』で私が話したことですそしてアメリカの通貨による破壊的な改ざんは続いています - そして今でさえスピードアップしています!

保留中Hr-7283 - 100ドル

1年半前、音声書簡63番で、私は現在の100ドル札を廃止するための計画が作成されていることを明らかにした。当時はまだその計画はまだ初期段階だった。それ以来、1981年後半の当初の目標日付が満たされていないにもかかわらず、進化を続けています。

1982年10月1日、議会で行動に移すステージが始まりました。ペンシルベニア州選出の下院議員リチャード・シュルツェが、財務省の仕様に合わせた法案を提出した。法案はHr-7283と名付けられ、巻上げの長い次のタイトルがある。

百ドル(100ドル)の宗派のすべての米国のノートの退職とそのような宗派の新しいノートとの交換のために提供する。

タイトルが示すように、このスキームの現行バージョンは、1年半前に私が報告したものとは一線を画している。当初の計画は、100ドル札を突然廃止することであった。これからは、数百台を捨てて、根本的に異なるように見える数百台に置き換える計画だ。戦術のこの洗練は、計画が少し異なるように見えるが、それはまだ元の目的のすべてを達成するでしょう。

過去1年半で計画がどれだけ変化したかを見るためには、議会Hr-7283の前に法案を見るだけでよい。

原案では現行の100ドル法案は違法な法案であると宣言されていた。同様に、議会の法案の小節(c)は、引用します。

「そのような公文は、書記が決定する日付に、法的入札を中止しなければならない」

当初の計画では、100ドル札の保有者に価値がなくなるまでの短いターンイン期間を付与するよう求めたが、Hr-7283は(c)で引用した。

「秘書は、10日間の間、退職する100ドルの流通する米国の紙幣の保有者が、そのような紙幣を新発行紙幣と交換することができる」

オリジナルの計画の鍵となった側面は、数百人以上の人なら誰でも自動で疑いの対象になるということだった。あなたの名前、住所、社会保障番号は調査のために取られるべきでした。そして確かに、Hr-7283が(c)の節で述べていることは、次のとおりです。

「5000ドル以上の額で100ドル紙幣を交換する場合、名前、住所、社会保障、連邦職員の識別番号の記録を記録、財務省に転送しなければならない」

次に、(d) サブセクションは、この情報が提供されると述べ、引用します。

「...刑事捜査や起訴に用いる連邦、州、地方の法執行機関に」

こういったことに対しては、1年半前に公表した計画に従った言い訳がまだ残っています。音声書簡63で私は、100ドルの法案の策略は犯罪とインフレへの攻撃として正当化されると報告した。シュルツェ下院議員が10月1日に法案を提出したとき、彼は手紙に記された財務省の台本に従っていた。シュルツェは、その日、議会記録に印刷された彼の発言で、引用した。

「この法案の目的は、麻薬密売などの犯罪との戦いにおいて、法執行当局者を支援することです。副次的な利益は、地下経済におけるドル量の減少です」

でも、お友達の、財務省がインスパイアした100ドルの法案ストラタゲムの本当の目的は、主張されているものとは大きく違う。それは実際には、部分的にあなたと私、部分的にボリシェヴィキ、ロックフェラーカルテルの敵を目標にパワープレイです!犯罪とインフレを攻撃する言い訳は、アメリカを閉鎖する目的にしかならない。

非常に困難な時代において、あなた自身とあなたの家族を守るため、私は私の本『ドルに対する陰謀』で何ができるかを概説しました。今日はまだ良い忠告です。主なポイントは、ドルではなく、海外の硬貨であなたの資産のほとんどを持っていることです。また、インフレを破るのを助ける共通市場の通貨ヘッジファンドを検討する必要があります。

友人たち、我々のお金制度は崩壊し、破壊されている。その結果、30年代には起こらなかった種類の私たちの経済の進行的で不可逆的な崩壊がもたらされました。私たちは暗黒時代の方向に後退しています。

正直なところ、安定したお金は文明そのものにとって不可欠です。原始的な文化ではお金はありません。それはとても単純な社会でしか効かない。取引をより柔軟で簡単にするために、標準化された「お金」という取引手段が不可欠です。個人が自分のスキルに応じてより専門化する道を開いた。専門化では、多様性、ブレークスルー、文

明そのものの進歩が伴います。お金が操作され、不安定で不正直な商品になると、すべてが崩れ始めます。

社会のお金が役に立たないという最も劇的で最も不吉な兆候は、交換者の再登場です。通常の為替の手段である金が動作していないことを意味します。今では、バーターシステムはアメリカ中の山火事のように広がっています。支配者の権力欲が、今や私たち全員を新しい暗黒時代に導いています。

トピック2 - ここ数年、米国の核戦略は最初のストライキ戦略でした。ペンタゴンの軍事戦略家たちは、ロシアとの核戦争に積極的に準備しており、アメリカが最初に攻撃を行うつもりである。

常にそうであるとは限らない。実際、アメリカが最初のストライク姿勢にシフトすることは、アメリカ史上の新しい発展である。アメリカの指導者たちが、アメリカを意図的に戦争に巻きこんだとしても、これは事実です。違いは、アメリカが常に戦争に巻き込まれていたのは、少なくとも最初に攻撃されたように見えることです。これにより、アメリカの世論は選ばれた敵に対する望まれた戦争の背後に集まった。このアプローチは、ほとんどのアメリカ人が、自分がアメリカに責任があることを知っている戦争を決して支持しないため、常に必要でした。

アメリカの意図的な防御戦争への関与は1898年に始まった。同年2月15日、アメリカ戦艦メインはキューバのハバナ港に停泊していた。突然、大きな爆発が船を揺らし、爆発した。船に乗った260人のアメリカ人戦闘員が命を落とした。「メインを思い出せ」という叫び声にアメリカは戦争に出た。その後、スペイン人はメインの惨事に責任を果たさなかったという圧倒的な証拠が発見され、代わりにアメリカのサボターは、希望する戦争を遂行するためにその行為を行った。しかし、その事実が静かに見え始めた頃には、アメリカ人の大半は注意を払っていなかった。スペインを崩壊させ、突然世界的大国となったことに対して、私たちはとても満足していました。

1941年、アメリカの指導者たちは、アメリカがかつて戦ったことのないほど大きな戦争を台無しにしていた。サウジアラビアの石油は、私が過去に詳しく説明したように、その理由は、まず第一に、サウジアラビアの石油と関係しました。ロックフェラー・スタンダード石油の利害関係はイギリスのボイコット戦略によってペルシャ湾から締め出されていた。この問題を解決するため、ロックフェラー・カルテルはアドルフ・ヒトラーという形でイギリスに対する脅威を作り出そうとした。

1940年までに、脅威は仕事をしていた。イギリスの戦いが進行中であり、チャーチルはついに妥協を望んだ。もしアメリカが介入してヒトラーを阻止すれば、戦後、アメリカはサウジアラビアの石油を得られる。

交渉を行うためには、FDRとロックフェラーのスポンサーはアメリカを何らかの形で戦争に巻き込む必要があった。しかし、ほとんどのアメリカ人は戦争を望んでいなかった。それについて私たちの考えを変える唯一の方法は、アメリカを攻撃するように手配することだった。ドイツはそれを行う立場になかったが、日本はそうであった。そして日本、ドイツ、イタリアは三国間条約を通じて不可分に結びついていた。だから、

もし日本がアメリカを攻撃する誘惑を受ければ、ドイツと自動的に戦争を繰り広げることになる。ボーナスとして、この戦略は太平洋自体における米国にとって大きな新たな利益を約束しました。解決策は、もちろん、真珠湾でした。

FDRがこれを「不貞の日」と呼んだとき、彼は正しかった。ルーズベルト自身と他のトップアメリカン指導者は、真珠湾災害の立ち上げに果たした役割について、反逆罪で有罪判決を受けた。過去の音声書簡には、1,14,22,34など、多くの詳細が記載されています。わずかここ数ヶ月で、事実から40年が経過すると、物語の一部が漏れ出し始め、より広く知られるようになりました。例えば、ピューリッツァー賞を受賞した歴史家のジョン・トーランドは最近、『Infamy – Pearl Harbor And Its Aftermath』と題した本を出版した。書物の中で彼は、FDRと彼のトップ軍の指導者が攻撃について事前警告を十分に持っていたという事実を文書化していますが、真珠湾の部隊に警告は与えられていません!なぜ?なぜなら、FDRは日本の攻撃を成功させたかったからです。2,000人以上のアメリカ軍人の命を故意に犠牲にしたことは、アメリカの反戦態度を治すのにちょうど良い薬でした。「真珠湾を思い出せ」という叫びに、私たちアメリカ人は戦争に出て、ロックフェラー油カルテルでサウジアラビアの油を獲得しました!

今日の米国の支配者たちは、アメリカを別の大きな戦争に巻き込もうとしていますが、今回は敵のロシアが真珠湾で日本が行ったように、最初に攻撃することをあえて許しません。1941年のアメリカの支配者は真珠湾攻撃で海軍の大きな力を捨てる贅沢を払う余裕があった。日本が、その膨大な産業力でアメリカを破るチャンスはなかったが、今日では違う。

今日は時間の贅沢はなくなった。戦争が始まると武器が準備できていない場合、それらは助ける時間に構築することはできません。さらに重要なことに、今日の意図した敵は米国よりもはるかに強力です。ペンタゴンの戦略家たちはストライキ指向ですどんな軍事キャンペーンでも、最初の一撃を打った者は常に有利です。最初の打撃が驚きである場合、軍事戦略のすべての要因のために利点は極めて大きいです、驚きが最も重要です。

ほんの6週間前の9月17日、アメリカはロシアに対する核攻撃を実際に開始してから数時間後にやって来ました。昨年2月に音声書簡72号で最初に報道を始めた、急速戦争計画の頂点でした。この戦争計画をめぐる闘争は、今年大きな見出しを生んだ。昨年春にはフォークランド戦争が起こり、同年6月にはアレクサンダー・ヘイグ国務長官が突然辞任した。計画は繰り返しの挫折を被ったが、計画通りに継続した。最後の2週間ほどの間に、いわゆる「Z計画」戦争計画がついに崩壊し、前進しすぎた。その中で重要な出来事は、中国における政策変更、ロシアによる宇宙での軍事行動、そして最後の瞬間の限られた公開であった。私は1ヶ月前に音声書簡79でこれをすべて詳しく説明しました。

戦争計画者は今回は不満を感じたが、彼らは成功に近づきつつある。ここまで近づき、次の試みで成功すると確信している。それですでに新しい戦争計画が進行中だ。この新しい計画では、来年の予定で予備準備と危機が予定されています。そして1983年の

後半には、1984年初頭に核戦争に繋がる新たな最終危機のシーケンスが始められると予測されている。

計画は「プロジェクト2」が中止される3日前の9月14日に開始された。イスラエルのレバノン人大統領選任者バシール・ゲメエル殺害計画が、私が1カ月前に公表した。イスラエルがベイルートに侵攻し、パレスチナ人難民の大量殺害を早急に手配したのも、このためである。これら全てに対する真の成果は、レバノンで新しくオープンエンドな展開が始まったとき、アメリカ海軍がベイルートに戻ったことであった。

音声書簡78番と79番では、海兵隊が大きな事件の焦点になるためにそこに派遣されたと報告した。これは、ボリシェヴィキが支配する米国ペンタゴンとイスラエルモサドの共同計画の下で生じるでしょう。モサドは、アラブ人に非難されるであろう事件で多くの海兵隊員が殺されるように手配することです!これは、最終的に核戦争を含む戦争に私たちを導くのに役立つために、米国の世論を炎上させるために使用されます。1898年に戦艦メインと共に使用された戦略のリプレイとなる。

すでにこの計画的なインシデントの心理的条件が進行中です。ちょうど2日前、ベイルート南部で自動車爆弾が海兵隊の位置に爆発しました。今回は、何の意味もなかったので重傷はなかったが、革首への危険の雰囲気が劇化されている。同時に政府はより多くの海兵隊員を送り込むことについて話し合い始めており、さらに多くの、おそらくは5000人までです。すでにレバノンにいる人々は徐々にますます危険な任務領域に進出しています。

いずれもロシア軍の無言の警告にもかかわらず動いていた。これはベイルート虐殺を行うことによって達成されたが、この虐殺はイスラエルの世界的な非難の形で危険な副作用も与えた。

9月下旬のベイルート虐殺に対する反応は急速に、特にイスラエルとアメリカの国民の間では急速に増加していた。イスラエル国内でも抗議活動の運営と、彼らがコントロール不能になるのを防ぐ方法が提供された。しかし、ここでは、虐殺に対する反応を非常に迅速に取り出すことが不可欠でした。そうでなければ、アメリカとイスラエルの軍用機械を実行するボリシェヴィキ・シオニストのユンタに本当の被害を与えた可能性があります。人々はイスラエルの軍事力に対する米国の盲目の支持に疑問を呈し始めていた。

ベイルート虐殺をアメリカ人の心から吹き飛ばすために、二度目の虐殺が2週間後に行われた。ティレノール大虐殺事件ですベイルート沖で、1000人以上の腐った遺体が、シカゴで起きた7人の死者を恐れて、すぐに忘れ去られました。

アメリカ人のほとんどにとって、Tylenol恐怖は、他のすべてを空白にした。精神的なトリックの悪の傑作でした。ベイルートで起きたことと、それと区別するのが難しいという人が多いが、頭痛薬を飲んでいる人とは確かに識別できる。一つは、遠く離れた土地にいる多くの外国人と関係があり、もうひとつは、私たち一人一人にとって脅威として描かれていること。

紹介で説明したように、Tylenolのストーリーは10月まで、1カ月間、トップページにとどまりました。そしてついに、ベイルートの悲劇がニュースで再び強調されるようになった。シャロン国防大臣がイスラエル人が殺害を目にすることができないという主張に反対した虐殺の目撃者がいるという話が聞こえています。しかし、今、心理的な危険点はイスラエル人のために渡されます。今ではほとんどの人に「古いニュース」です。何が起ころうと、現在進行中の戦争計画に干渉する可能性はほとんどないでしょう。

レーガン・ボリシェヴィキとビギン・シオニストたちは来年の展望を推し進めていますが、イスラエルの内閣は突然、血を冷やす何かに気付きました。ヘブライ暦では、年を示す数字ではなくヘブライ文字が使われます。次のユダヤ人の新年、私の友人たちは、その手紙に「運命」と綴られています。ベギン内閣は、神の指が現れたかのようにこの発見に反応し、ケネセトの壁にその「運命」という言葉を書きました - そして、彼らは彼らの手に血を持っているので、不思議ではありません。

現在のユダヤ人の新年は、ベギンの内閣の下で行われたベイルート虐殺から始まりましたが、イスラエルの過激なシオニストは、不快な事実に直面したときに常に反応するように反応しています。自分たち自身のやり方を変えることを考えるのではなく、解決策は「新しい事実を創造する」という自身の言葉です。そして、それは彼らが彼らのカレンダーからその単語「運命」を消そうとしている方法です。10月22日、ベギン内閣の前に、手紙を整理して翌年正月指定を変更する決議が通った。

アメリカのボリシェヴィキとイスラエルのシオニスト同盟国は、戦争計画を再利用して再試行する長いプロセスを開始しています。この新しいプロセスのひとつの要因は、インドとパキスタンの間で戦争を仕掛けようとするボリシェヴィキの興味です。音声書簡78では、この戦争が最初に「プロジェクトZ」が成功しなかった場合、1982年11月、この戦争が標的とされたと報告しました。

インドとパキスタンの間の戦争の鍵は、カシミールの紛争地域です。1975年からカシミールは「カシミールのライオン」として知られるシェイク・モハマド・アブドラによって安定的に維持されている。しかし、約5ヶ月前、アブドラは一連の心臓発作を起こし始めました。心臓発作は自然ではありませんでした9月8日、彼はこの攻撃に屈した。

アブドラが現場から身を引いたことは、8月に私が警告したインド・パキスタン戦争の舞台設定に役立ったが、ロシア人は足がかりを知っていて、インドの指導者であるインディラ・ガンディーに状況を混乱させるよう助言している。その結果、彼女はパキスタンのジア将軍をニューデリーに招き、関係改善について話し合いました。ジアは2日前にそこに着き、ガンジー夫人と会って、さらに話すために外交官のグループを去った。戦争を防げるかどうかは疑問だが、少なくともボリシェヴィキの陰謀を鎮めるには役立つはずだ。

戦争の再生には、軍事全体像の多くの側面が関わっている。一つには、ボリシェヴィキペンタゴンの戦争計画者は、秘密兵器準備のいくつかの類似を再構築することを望

んでいます。私は最初に彼らの存在と音声書簡番号73で意図した核戦争における役割を報告しました。これが、フォークランド戦争が目に見える部分に過ぎない、この春の南半球戦争の本当の理由でした。ボリシェヴィキが管理する秘密の海軍施設は、戦闘から解放されたにもかかわらず破壊されなかったと報告することができます。サウスジョージア島とニュージーランド南部の2箇所で、損傷を修復するためのクラッシュプログラムが進行中です。74番の音声で報告したように、ボリシェヴィキ・ステルス海軍の一部は敵国から完全に逃れました。

ペンタゴンのリサイクルプロセスは、新たに展開されるアメリカ製の秘密のステルス・プレーンズ(「ファントム・ウォー・プレーンズ」と呼ばれる)と関係がある。これらはまだ戦闘ではテストされていないが、ロシアを攻撃することは成功したと考えられているが、9月初旬の中国の政策の急激な変化により、重要な新気江省の発射場は現在利用できない。来年も利用できなくなるのなら、ペンタゴンは次のベストバックアップサイトを作ろうという決意だ。バックアップサイトは、インドとパキスタンの紛争地域であるカシミールだけです。ロシアは中国・新光省よりはるかに劣っており、ロシアのコスモスフィア基地から2倍近く離れているが、それでも何よりも優れているため、パキスタンが来年中にインドを攻撃してカシミールを占領したり、協議したり、交渉をしたりした場合は、驚くことではありません。

スペースシャトル

そしてスペースシャトルがありますこれまでのテープで詳しく説明されているように、このスペースシャトルは、ペンタゴンが今後の核戦争にスペースを使う計画にとって不可欠な鍵です。今までの4回のスペースシャトルミッションはすべて軍事ミッションであり、一般には「テスト飛行」と表現されている。スペースシャトル打ち上げ番号5が11月11日に予定されている。テストスケジュールが使い果たされました。

外観を保存するために、民間のペイロードのいくつかの打ち上げで今を通してフォローを開始する以外に選択肢はありません。ケープカナベラルのパッドにあるスペースシャトル5号が今、そのようにしています。初めてこのシャトルに軍事用ペイロードはありません。そのため、この飛行では、おそらくミッション中に実際に何が起こっているかを知ることができます。

スペースシャトル5号は、他の意味でも「最初の」ものとなる。最初の4回の飛行では2人の宇宙飛行士のスケルトンクルーが使用された。今回はアレン、ブランド、オーバーマイヤー、ラノワールの4人が民間人です。

スペースシャトル5号機の「最初の」は、一般の人には全く疑いのないものです。友達の皆さん、これは最初から最後まで1つのシャトルだけを使う最初のミッションです。

最初の4つのミッションでは、私が最初に公開した2つのシャトルストラタゲムを使用していました。毎回、フロリダから離陸する横に「コロンビア」という名称のシャトルを眺めました。軌道に乗ると、この計画では宇宙飛行士に軍事ミッションを実行するよう求め、その間、一般大衆は宇宙飛行に関する誤った宇宙映画を見せられた。当時、2人の乗組員は、シャトル自体ではなく、2人の再突入カプセルに乗って地球に帰

還することになっていた。シャトル自体は可能であれば、無人で地球に戻り、オーストラリア西部でコンピューター制御によって着陸することになっていた。ついに地球に帰還し、2人の宇宙飛行士は、横に「コロンビア」という名称の別のシャトルに乗り込んだ。高速に上昇し、一般の人々が見るために地球に滑空した。でも今回は違います。今回は非軍事ミッションで、4人の宇宙飛行士がいて、再突入カプセルに入るには多すぎる。フロリダから離陸するシャトルは、5日後にカリフォルニアに着陸しなければならない。

NASAの軍事シャトル管理者は、この飛行でロシアからのトラブルは起こらないと考えています。純粋に非軍事的なもので、このシャトルは武装していない。熱タイルは本当に機能するのでしょうか?スペースシャトルが軌道速度から再突入したことがなかったため、誰も知りません。フロリダ州から発射された4つのシャトルは、地球に帰還する前にロシアの宇宙兵器によって破壊されました。NASAはタイルが残ると信じています。もしそうなら、11月16日にエドワーズ空軍基地に着陸するのも、これまで見た中では4つの偽装着陸のように見える。タイルが機能しない場合、4人の宇宙飛行士がNASAの欺瞞のために命を捧げています。それでも、4回の着陸に成功したとされるものを改ざんしたNASAは、スペースシャトル5号機が災害時に終了するかどうかを説明する方法を見つける。

トピック3 - 10月27日水曜日、レオニード・ブレジネフ大統領として知られる男性がモスクワで重要なスピーチを行いました。演説は、わずか5日前にモスクワで開かれた全てのワルシャワ条約外相のサプライズ会議の直後に行われました。ブレジネフ語のスピーチの重要性は、あらゆる方法で強調されました。ブレジネフは、ポーランドの5人の先輩たちの表彰台に面しており、500人以上の聴衆は、巨大なソビエトの軍事施設の上部地殻全体から成っていた。現職には国防省の幹部、ソ連元老院、ロシア軍の全軍の司令官、全ての地域ソビエト司令官、海外のソビエト軍の司令官、そして軍隊の政策局のトップの首長がいた。

ブレジネフの演説は、まず軍事とロシアの技術組織に向けられ、それをバックアップしたが、それはまた、ソビエト連邦全体の一般大衆に向けられ、全国規模のテレビで放送された。

演説の中でブレジネフは、アメリカ合衆国が核戦争を起こそうとしていると非難した。アメリカの指導者たちはこう言った。

「...前例のないレベルまで軍事準備の強度を上げました」

そして、彼はいわゆるレーガン政権を非難し、私は再び引用します。

「...核戦争の炎に世界を押し込むと脅かしている攻撃的な政策」

私の友人、政府、主要メディアのスポークスマンは常に、ロシア指導者によるそのようなすべての告発を排除するために私たちアメリカ人を導こうとしていますが、モスクワでの10月27日の厳しい言葉は、それから遠く離れた単なるレトリックではなかっ

た。ブレジネフは、わずか6週間前に実行されたペンタゴンの「プロジェクトZ」核攻撃計画について言及していた。

ブレジネフは、現在の戦争の脅威の超兵器的側面までも示唆した。米国の過激な新兵器「ファントム・ウォープレーン」は、ロシアのビーム兵器による攻撃を阻止する能力を無効化する。Brezhnev氏は、言葉で状況を評価した:

「軍事技術における競争は激化しており、しばしば根本的に新しい性格を獲得しています」

そして、ロシアの技術者に脅威に対する解決策を見つけるよう促した。

ブレジネフの演説は、それが明らかにした政策の変化で最も顕著でした。18年間、ブレジネフのイメージは抑留と関連していますが、このスピーチでは、事実上放棄されたすべての価値が下がりました。簡単な言及以外に、アメリカの支配者との抑留を復活させる望みはなかった。演説の全体は、ロシア国民は、その日の為に軍事的に準備しなければならないというものだった。アメリカに向けられた、恐ろしい演説ではなく、自身の民衆に向けられた武器への呼びかけであった。

友人たち、この大きな政策変更の重要性は、ほとんど言い過ぎになりません。二つの重要な発展を反映している。

ブレジネフ演説の進展の1つは、クレムリンが核戦争1号の必然性を評価することであった。過去にも書いたように、ロシアの新しい反ボリシェヴィキ支配者は、古いボリシェヴィキの敵をあまりにもよく知っている。ボリシェヴィキをロシアから追放した後、新しいクレムリンはボリシェヴィキが支配するアメリカ軍と対決した。ロシアはボリシェヴィキが核戦争を成功まで終えようと努力し続けると信じており、9月の「プロジェクト2」はロシアが次の試みを阻止できるほど楽観的ではないと、とても緊密に呼びかけられていた。

10月27日のブレジネフ演説につながった2つ目の進展は、クレムリンで警備員の変更が進行中であることです。旧ボリシェヴィキの「興味と戦い」の感覚では、権力闘争ではなく、ロシアが行動の準備をしなければならないと信じている男性たちの、きつく結びついた集団の間で、秩序ある継承である。9月の「プロジェクトZ」失敗の後、ボリシェヴィキが再びグループに復帰する間、彼らは今この失敗を生かすのを利用したいのです。

ロシア国民は、近い将来にブレジネフ時代の終わりに向けて準備されている。ソ連の指導者が平和的に自発的に名誉を隠すための最初の準備が進行中です。ロシアでの生活ルールを変えるというクレムリンの新しい段階的なプログラムでは、もう1つのステップになります。

ある意味では、いわゆるブレジネフの引退は儀式的なフィクションに過ぎず、1978年1月7日、実際のブレジネフはロシアのインフルエンザによる合併症で亡くなった。私は最初に彼の無能を報告し、音声書簡30番の儀式的な「二重」で置き換えました。その後、33番の音声書簡で、彼の死の日付を報告することができました。それ以来、ブ

レジネフのイメージを維持するために、変化の時期が来るまでいくつかの二重が採用されている。その頃、私の友人たちは今到着した。

ブレジネフの死後、数人の男たちの継承がロシアにおける最強の力の支配権を握った。最初は「白いハト」の指導者であるウスティノフ国防大臣がいました。当時はソ連海軍の司令官であったゴルシュコフ提督であった。次に、数人の男たちに権力が共有されましたが、これらの男たちのうち誰も本当に出発したブレジネフの靴を埋めることができず、より効果的なリーダーシップの探求は続けられました。さて、私の友人、その検索は終わりです。

ロシアの新支配者は、すでに権力の支配権を握っています。彼の本当の役割が公に見えてくるまでにはまだ時間がかかるかもしれないが、彼のマークはロシアの政策にすでに刻まれている。ブレージネフの演説の建築家であった他の誰よりも、いわゆる10月27日でした。ロシアの新政権は、15年間、ロシアの世界的情報機関であるKGBの責任者として過ごしました。1967年に彼がその任務を引き受けた際、ボリシェヴィキの権力を全て根絶してKGBを変革する仕事を行った。ボリシェヴィキが成功したことで、1976年と1977年のボリシェヴィキの最後の転覆の舞台となった。今では彼はソビエト連邦のトップリーダーになるために選ばれました。ロシアの新しい指導者の名前はユリ・アンドロポフです。今は、その名前が身近な人ならわからないかもしれないが、ニュースでそれを見て欲しい。直接的または間接的に、我々はこの時間からさらに多くのことをアンドロポフから聞くことになるでしょう。

最後の概要

さぁ、今が私の最後の数分のサマリーの時間です。この音声書簡では、来年あたりのイベントのありそうな方向性について、いくつか意見を述べてみました。

ボリシェヴィキは9月に核戦争計画を中止できず、今1年かそこらで再試行を再開している。一方、経済的な手段によって米国への支配を強めようとしている。同時に、ロシア人もクレムリンの警備員の変化のためにこの呼吸を利用しています。彼らは、ヘルムで新しい強力なリーダーと行動の準備をしています。

ここアメリカでは、通貨の破壊が、現在特別攻撃の対象となっている100ドルの法案で続いています。この経済ルートによって、アメリカの文明そのものが損なわれています。世代を重ねて、私たちは、いわゆる「全能のドル」を崇拝するように誘惑されてきたので、ドルを権力の道具として腐敗させた人々の呪文の下に来ています。

最後の分析では、私たちの深い経済危機の最も基本的な原因は、私たちの主イエス・キリストがずっと前に私たちに警告しようとしたものです。彼は、私たちは神とマンモンの両方の2人のマスターに仕えることができないと言いました - 私たちは一方を愛するか、他方にしがみつくでしょう。今日、アメリカは全体としてマンモンにしがみついて神を忘れています!それが変わらないと、私の友達は、未来は確かに暗いでしょう。

来月まで、神は喜んで、これはベーター博士です。ありがとう、そして神はあなたの一人一人を祝福することができます。

• • •

出典と編集注記

英語閲読版の本文は、1,024ページのPDF「Dr-Peter-Beter-AL.pdf」に基づきます。番号の付いた80通を取り出し、各40通の二巻にまとめました。番号付きの書簡とは別の序論や、同じ箇所を再掲した文章は収録対象から外しました。

英語版では、書簡の順序と収録範囲を底本に照らして確認し、空白を整え、下記の修正を反映しました。録音との照合、史実の検証、出版権の確認には、それぞれ別途の調査が必要です。

英語閲読版では、第65号と第72号の「Administration」の綴りを各1箇所訂正しました。

参照アーカイブ
https://www.peterdavidbeter.com/
アーカイブに転載されたライセンス文書
https://www.peterdavidbeter.com/docs/all/dballic.html

アーカイブに掲載された1984年1月6日付のライセンス文書は、条件を満たす無改変のカセット複製を対象としています。許諾はAudio Books, Inc.が持つ権利の範囲に限られ、著者の権利は別に扱われています。その後の印刷版、翻訳版、電子版の出版権は、版ごとに確認が必要です。